

Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor

メッセージリファレンス

対象製品

Hitachi Virtual File Platform

4.2.3-03 以降

Hitachi Data Ingestor

4.2.3-03 以降

輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

商標類

Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ALog ConVerter は、株式会社網屋の登録商標です。

gzip は、米国 FSF(Free Software Foundation)が配布しているソフトウェアです。

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Kerberos は、マサチューセッツ工科大学 (MIT : Massachusetts Institute of Technology) で開発されたネットワーク認証のプロトコルの名称です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Netscape は、AOL Inc.の登録商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

This product includes software developed by IAIK of Graz University of Technology.

RSA および BSAFE は、米国 EMC コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Hitachi File Services Manager は、米国 EMC コーポレーションの RSA BSAFE(R)ソフトウェアを搭載しています。

This product includes software developed by Ben Laurie for use in the Apache-SSL HTTP server project.

Portions of this software were developed at the National Center for Supercomputing Applications (NCSA) at the University of Illinois at Urbana-Champaign.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

This software contains code derived from the RSA Data Security Inc. MD5 Message-Digest Algorithm, including various modifications by Spyglass Inc., Carnegie Mellon University, and Bell Communications Research, Inc (Bellcore).

Regular expression support is provided by the PCRE library package, which is open source software, written by Philip Hazel, and copyright by the University of Cambridge, England. The original software is available from <ftp://ftp.csx.cam.ac.uk/pub/software/programming/pcre/>.

This product includes software developed by Ralf S. Engelschall <rse@engelschall.com> for use in the mod_ssl project (<http://www.modssl.org/>).

This product includes software developed by Daisuke Okajima and Kohsuke Kawaguchi (<http://relaxngcc.sf.net/>).

This product includes software developed by the Java Apache Project for use in the Apache JServ servlet engine project (<http://java.apache.org/>).

This product includes software developed by Andy Clark.

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



発行

2014年6月（第6版）K6603836

著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2013, 2014, Hitachi, Ltd.

目次

はじめに.....	11
対象読者.....	12
マニュアルの構成.....	12
マニュアル体系.....	13
関連マニュアル.....	14
このマニュアルでの表記.....	14
このマニュアルで使用する記号.....	15
このマニュアルで使用する構文要素.....	16
KB（キロバイト）などの単位表記について.....	16
1. メッセージの概要.....	17
1.1 メッセージの記載形式.....	18
1.1.1 メッセージ ID.....	18
1.1.2 メッセージ中の可変値.....	19
1.1.3 対処についての注意事項.....	19
1.2 SNMP トラップまたは E-mail で通知されるメッセージ.....	19
1.2.1 Backup Restore から通知されるメッセージ（KAQB メッセージ）.....	19
1.2.2 File Sharing から通知されるメッセージ（KAQG メッセージ）.....	19
1.2.3 File Services Manager から通知されるメッセージ（KAQK, KAQM メッセージ）.....	23
1.2.4 Hitachi File Remote Replicator から通知されるメッセージ（KAQR メッセージ）.....	29
1.2.5 File snapshots から通知されるメッセージ（KAQS メッセージ）.....	29
1.2.6 Anti-Virus Enabler から通知されるメッセージ（KAQV メッセージ）.....	32
2. KAQB メッセージ（Backup Restore）.....	35
2.1 KAQB で始まるメッセージ.....	36
3. KAQG メッセージ（File Sharing）.....	79
3.1 KAQG で始まるメッセージ.....	80
4. KAQK メッセージ（File Services Manager）.....	143
4.1 KAQK で始まるメッセージ.....	144
5. KAQM メッセージ（File Services Manager）.....	145
5.1 KAQM01 で始まるメッセージ.....	147
5.2 KAQM04 で始まるメッセージ.....	160
5.3 KAQM05 で始まるメッセージ.....	192

5.4 KAQM06 で始まるメッセージ.....	227
5.5 KAQM07 で始まるメッセージ.....	241
5.6 KAQM08 で始まるメッセージ.....	251
5.7 KAQM09 で始まるメッセージ.....	269
5.8 KAQM12 で始まるメッセージ.....	281
5.9 KAQM13 で始まるメッセージ.....	298
5.10 KAQM14 で始まるメッセージ.....	318
5.11 KAQM15 で始まるメッセージ.....	328
5.12 KAQM16 で始まるメッセージ.....	331
5.13 KAQM19 で始まるメッセージ.....	362
5.14 KAQM20 で始まるメッセージ.....	377
5.15 KAQM21 で始まるメッセージ.....	394
5.16 KAQM23 で始まるメッセージ.....	414
5.17 KAQM24 で始まるメッセージ.....	434
5.18 KAQM25 で始まるメッセージ.....	434
5.19 KAQM26 で始まるメッセージ.....	436
5.20 KAQM27 で始まるメッセージ.....	445
5.21 KAQM30 で始まるメッセージ.....	446
5.22 KAQM32 で始まるメッセージ.....	459
5.23 KAQM33 で始まるメッセージ.....	466
5.24 KAQM34 で始まるメッセージ.....	469
5.25 KAQM35 で始まるメッセージ.....	487
5.26 KAQM37 で始まるメッセージ.....	490
5.27 KAQM38 で始まるメッセージ.....	559
5.28 KAQM50 で始まるメッセージ.....	562
6. KAQR メッセージ (Hitachi File Remote Replicator)	575
6.1 KAQR で始まるメッセージ.....	576
7. KAQS メッセージ (File snapshots)	627
7.1 KAQS で始まるメッセージ.....	628
8. KAQV メッセージ (Anti-Virus Enabler)	705
8.1 KAQV で始まるメッセージ.....	706
付録 A Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージ.....	721
A.1 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージ.....	722
A.2 HiRDB のメッセージの詳細.....	957
付録 B KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処.....	967
B.1 KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処.....	968
付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処.....	975
C.1 KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処.....	976

付録 D KAQM16058-E メッセージが出力された場合の対処.....	987
D.1 CIFS サービスの構成定義を変更前に戻すには.....	988
D.1.1 Active Directory 認証を設定している場合.....	988
D.1.2 NT ドメイン認証, NT サーバ認証, またはローカル認証を設定している場合.....	988
付録 E KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処.....	989
E.1 KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処.....	990
E.1.1 エラー詳細に「An attempt to set initial settings for the LDAP server failed.」が出力された場合.....	990
E.1.2 エラー詳細が「An attempt to set initial settings for the LDAP server failed.」ではない場合.....	990
付録 F メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処.....	991
F.1 メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処.....	992

表目次

表 はじめに -1 HVFP のマニュアル体系.....	13
表 はじめに -2 HDI のマニュアル体系.....	14
表 1-1 Backup Restore から通知されるメッセージの一覧.....	19
表 1-2 File Sharing から通知されるメッセージの一覧.....	20
表 1-3 File Services Manager から通知されるメッセージの一覧.....	23
表 1-4 Hitachi File Remote Replicator から通知されるメッセージの一覧.....	29
表 1-5 File snapshots から通知されるメッセージの一覧.....	29
表 1-6 Anti-Virus Enabler から通知されるメッセージの一覧.....	32
表 2-1 KAQB で始まるメッセージ.....	36
表 3-1 KAQG で始まるメッセージ.....	80
表 4-1 KAQK で始まるメッセージ.....	144
表 5-1 KAQM01 で始まるメッセージ.....	147
表 5-2 KAQM04 で始まるメッセージ.....	160
表 5-3 KAQM05 で始まるメッセージ.....	192
表 5-4 KAQM06 で始まるメッセージ.....	227
表 5-5 KAQM07 で始まるメッセージ.....	241
表 5-6 KAQM08 で始まるメッセージ.....	251
表 5-7 KAQM09 で始まるメッセージ.....	269
表 5-8 KAQM12 で始まるメッセージ.....	281
表 5-9 KAQM13 で始まるメッセージ.....	298
表 5-10 KAQM14 で始まるメッセージ.....	318
表 5-11 KAQM15 で始まるメッセージ.....	328
表 5-12 KAQM16 で始まるメッセージ.....	331
表 5-13 KAQM19 で始まるメッセージ.....	362
表 5-14 KAQM20 で始まるメッセージ.....	377
表 5-15 KAQM21 で始まるメッセージ.....	394
表 5-16 KAQM23 で始まるメッセージ.....	414
表 5-17 KAQM24 で始まるメッセージ.....	434
表 5-18 KAQM25 で始まるメッセージ.....	434
表 5-19 KAQM26 で始まるメッセージ.....	436
表 5-20 KAQM27 で始まるメッセージ.....	445
表 5-21 KAQM30 で始まるメッセージ.....	446
表 5-22 KAQM32 で始まるメッセージ.....	459
表 5-23 KAQM33 で始まるメッセージ.....	466
表 5-24 KAQM34 で始まるメッセージ.....	470
表 5-25 KAQM35 で始まるメッセージ.....	487
表 5-26 KAQM37 で始まるメッセージ.....	490

表 5-27 KAQM38 で始まるメッセージ.....	559
表 5-28 KAQM50 で始まるメッセージ.....	562
表 6-1 KAQR で始まるメッセージ.....	576
表 7-1 KAQS で始まるメッセージ.....	628
表 8-1 KAQV で始まるメッセージ.....	706
表 A-1 KAPM00000~KAPM09999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ.....	722
表 A-2 KAPM10000~KAPM19999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ.....	900
表 A-3 KAPM40000~KAPM49999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ.....	955
表 A-4 KDJE40000~KDJE49999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ.....	955
表 A-5 HiRDB のエラーメッセージの説明と表の対応.....	957
表 A-6 HiRDB のメッセージ (KFPH)	959
表 A-7 HiRDB のメッセージ (KFPO)	959
表 A-8 HiRDB のメッセージ (KFPR)	960
表 A-9 HiRDB のメッセージ (KFPS)	960
表 A-10 HiRDB のメッセージ (対処不要)	961
表 A-11 HiRDB のメッセージ (保守情報を取得し, 問い合わせ窓口に連絡)	962
表 A-12 HiRDB のメッセージ (再実行)	964
表 A-13 HiRDB のメッセージ (データベース回復)	964
表 A-14 HiRDB のメッセージ (再起動後に再実行)	965
表 B-1 KAQB11880-E メッセージで機能名に bur_svolimport が出力された場合.....	968
表 B-2 KAQB11880-E メッセージで機能名に enas_chninfo または enas_luinfo が出力された場合.....	968
表 B-3 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_attach_set が出力された場合.....	968
表 B-4 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_define_lvm_resource が出力された場合.....	969
表 B-5 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_delete_lvm_resource が出力された場合.....	969
表 B-6 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_mkdir が出力された場合.....	969
表 B-7 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_phy_info が出力された場合.....	969
表 B-8 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_phy_set が出力された場合.....	969
表 B-9 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_set が出力された場合.....	969
表 B-10 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_setvm が出力された場合.....	970
表 B-11 KAQB11880-E メッセージで機能名に horc_freezlock が出力された場合.....	970
表 B-12 KAQB11880-E メッセージで機能名に lvdisplay が出力された場合.....	970
表 B-13 KAQB11880-E メッセージで機能名に lvrename が出力された場合.....	970
表 B-14 KAQB11880-E メッセージで機能名に pvdata が出力された場合.....	971
表 B-15 KAQB11880-E メッセージで機能名に pvscan が出力された場合.....	971
表 B-16 KAQB11880-E メッセージで機能名に synclock が出力された場合.....	971
表 B-17 KAQB11880-E メッセージで機能名に syncscan が出力された場合.....	971
表 B-18 KAQB11880-E メッセージで機能名に syncunlock が出力された場合.....	972
表 B-19 KAQB11880-E メッセージで機能名に utlmgfrfilsysludetach.pl が出力された場合.....	972
表 B-20 KAQB11880-E メッセージで機能名に utlmyselffochk.pl または utllotherfochk.pl が出力された場合.....	972
表 B-21 KAQB11880-E メッセージで機能名に vgchange が出力された場合.....	972
表 B-22 KAQB11880-E メッセージで機能名に vgdisplay が出力された場合.....	973
表 B-23 KAQB11880-E メッセージで機能名に vgrename が出力された場合.....	973
表 C-1 KAQB14200-E, KAQM37072-E, KAQM37076-E メッセージが出力された場合の要因および対処.....	976
表 C-2 KAQB14208-W, KAQM37078-W, KAQM37079-W メッセージが出力された場合の要因および対処.....	983



はじめに

このマニュアルは、Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor (HVFP/HDI) で出力されるメッセージについて説明したものです。

- 対象読者
- マニュアルの構成
- マニュアル体系
- 関連マニュアル
- このマニュアルでの表記
- このマニュアルで使用する記号
- このマニュアルで使用する構文要素
- KB (キロバイト) などの単位表記について

対象読者

このマニュアルは、次の方にお読みいただくことを前提に説明しています。

- HVFP/HDI を運用・管理する方（システム管理者）
- HVFP/HDI を利用する方（エンドユーザー）

また、次の知識をお持ちであることを前提に説明しています。

- ストレージシステムに関する基本的な知識
- ネットワークに関する基本的な知識
- ファイル共有サービスに関する基本的な知識
- SAN に関する基本的な知識
- CIFS に関する基本的な知識
- NFS に関する基本的な知識
- UNIX に関する基本的な知識
- Windows に関する基本的な知識
- WWW ブラウザーに関する基本的な知識

マニュアルの構成

このマニュアルは、次に示す章と付録から構成されています。

章	内容
1. メッセージの概要	メッセージの記載形式や注意事項, SNMP トラップまたは E-mail で通知されるメッセージについて説明しています。
2. KAQB メッセージ (Backup Restore)	Backup Restore のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
3. KAQG メッセージ (File Sharing)	File Sharing のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
4. KAQK メッセージ (File Services Manager)	File Services Manager のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
5. KAQM メッセージ (File Services Manager)	File Services Manager のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
6. KAQR メッセージ (Hitachi File Remote Replicator)	Hitachi File Remote Replicator のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
7. KAQS メッセージ (File snapshots)	File snapshots のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
8. KAQV メッセージ (Anti-Virus Enabler)	Anti-Virus Enabler のメッセージとその要因, 対処について説明しています。
A. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージ	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが出力するエラーメッセージについて説明しています。
B. KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処	KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処について説明しています。
C. KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処	KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処について説明しています。

章	内容
D. KAQM16058-E メッセージが出力された場合の対処	KAQM16058-E メッセージが出力された場合の対処について説明しています。
E. KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処	KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処について説明しています。
F. メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処	メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処について説明しています。

マニュアル体系

HVFP と HDI でマニュアル体系が異なります。使用している製品に対するマニュアル体系を参照してください。

HVFP のマニュアル体系を次に示します。なお、モデルによって、ノードを冗長化するかどうかが異なります。ノードを冗長化する構成をクラスタ構成、冗長化しない構成をシングルノード構成と呼び、運用する構成に応じてお読みいただくマニュアルが異なります。

表 はじめに -1 HVFP のマニュアル体系

マニュアル名	内容
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor システム構成ガイド	HVFP を運用するために、最初にお読みいただくマニュアルです。 HVFP の運用を開始する前に理解または検討しておいていただきたいことや、外部サーバの環境設定などについて説明しています。
Hitachi Virtual File Platform セットアップガイド	クラスタ構成の HVFP のセットアップ方法について説明しています。 仮想サーバで HVFP を運用する場合は、「仮想サーバ環境セットアップガイド」をお読みください。
Hitachi Virtual File Platform 仮想サーバ環境セットアップガイド	クラスタ構成の HVFP での Virtual Server のセットアップ方法について説明しています。
Hitachi Virtual File Platform ユーザーズガイド	クラスタ構成の HVFP を運用するために必要な手順や GUI リファレンスなどを説明しています。
Hitachi Virtual File Platform トラブルシューティングガイド	クラスタ構成の HVFP の障害対策を説明しています。
Hitachi Virtual File Platform シングルノード構成セットアップガイド	シングルノード構成の HVFP のセットアップ方法について説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor シングルノード構成ユーザーズガイド	シングルノード構成の HVFP を運用するために必要な手順や GUI リファレンスなどを説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor シングルノード構成トラブルシューティングガイド	シングルノード構成の HVFP の障害対策を説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor コマンドリファレンス	クラスタ構成およびシングルノード構成の HVFP で使用できるコマンドの文法について説明しています。
Hitachi Virtual File Platform API リファレンス	クラスタ構成およびシングルノード構成の HVFP の API の使用方法について説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor メッセージリファレンス (このマニュアル)	クラスタ構成およびシングルノード構成の HVFP のメッセージについて説明しています。

マニュアル名	内容
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド	CIFS または NFS クライアントから、クラスタ構成およびシングルノード構成の HVFP の CIFS サービスまたは NFS サービスを利用するに当たって、事前に知っておいていただきたいことや、注意する必要があることについて説明しています。

HDI のマニュアル体系を次に示します。なお、HDI と HVFP では使用できる機能に相違があります。HVFP と HDI で共有しているマニュアルを参照する前に、「Hitachi Data Ingestor セットアップガイド」で機能の差異を確認してください。

表 はじめに -2 HDI のマニュアル体系

マニュアル名	内容
Hitachi Data Ingestor セットアップガイド	HDI を管理するために、最初にお読みいただくマニュアルです。HDI のセットアップ方法について説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor システム構成ガイド	HDI の運用を開始する前に理解または検討しておいていただきたいことや、外部サーバの環境設定などについて説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor シングルノード構成ユーザーズガイド	HDI を運用するために必要な手順や GUI リファレンスなどを説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor シングルノード構成トラブルシューティングガイド	HDI の障害対策を説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor コマンドリファレンス	HDI で使用できるコマンドの文法について説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor メッセージリファレンス (このマニュアル)	HDI のメッセージについて説明しています。
Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド	CIFS または NFS クライアントから、HDI の CIFS サービスまたは NFS サービスを利用するに当たって、事前に知っておいていただきたいことや、注意する必要があることについて説明しています。
Hitachi Data Ingestor 保守取扱説明書	「メッセージリファレンス」や「シングルノード構成トラブルシューティングガイド」などに記載されている、保守員に依頼している作業について、HDI での解決手順を説明しています。

関連マニュアル

このマニュアルの関連マニュアルを次に示します。必要に応じてお読みください。

HCP のマニュアル

- Hitachi Content Platform HVFP/HDI 連携セットアップガイド
- Hitachi Content Platform 運用ガイド

このマニュアルでの表記

このマニュアルでは、製品の名称を省略して表記しています。このマニュアルでの表記と、製品の正式名称または意味を次の表に示します。

このマニュアルでの表記	製品名称または意味
Active Directory	Active Directory(R)
ALog ConVerter	ALog ConVerter(R)
Device Manager	Hitachi Device Manager Software
File Services Manager	次の製品を区別する必要がない場合の表記です。 <ul style="list-style-type: none"> • Configuration Manager • Hitachi File Services Manager
HCP	Hitachi Content Platform
HDI	Hitachi Data Ingestor
HVFP	Hitachi Virtual File Platform
Internet Explorer	Windows(R) Internet Explorer(R)
JP1/IM - View	JP1/Integrated Management - View
Tuning Manager	Hitachi Tuning Manager Software
Universal Storage Platform V/VM	次の製品を区別する必要がない場合の表記です。 <ul style="list-style-type: none"> • Hitachi Universal Storage Platform V • Hitachi Universal Storage Platform VM • Hitachi Universal Storage Platform H20000 • Hitachi Universal Storage Platform H24000
Virtual Storage Platform	次の製品を区別する必要がない場合の表記です。 <ul style="list-style-type: none"> • Hitachi Virtual Storage Platform • Hitachi Virtual Storage Platform VP9500
Windows	Microsoft(R) Windows(R) Operating System

なお、このマニュアルでは Hitachi File Remote Replicator 固有の処理に関することを指す場合、Hitachi File Remote Replicator を略して HFRR と表記することがあります。

このマニュアルではほかのマニュアルを参照していただきたい場合、以降、「Hitachi Virtual File Platform ユーザーズガイド」と「Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor シングルノード構成ユーザーズガイド」を「ユーザーズガイド」と表記し、「Hitachi Virtual File Platform トラブルシューティングガイド」と「Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor シングルノード構成トラブルシューティングガイド」を「トラブルシューティングガイド」と表記しています。運用する構成に応じて、読み替えてください。

このマニュアルで使用する記号

このマニュアルでは、次に示す記号を使用しています。

記号	意味
< >	可変値であることを示します。 (例) <ホスト名>.<ポート番号> 実際のホスト名が「host0」、ポート番号が「1024」の場合、「host0.1024」と表示されることを示します。
[]	特定の場合にだけ表示されることを示します。 (例) [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:] Virtual Server の場合にだけ「Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:」と表示されることを示します。

このマニュアルで使用する構文要素

このマニュアルで使用する構文要素の種類を、次のように定義します。

種類	定義
英大文字	A~Z
英小文字	a~z
英字	A~Z a~z
数字	0~9
英数字	A~Z a~z 0~9

注 すべて半角で指定してください。

KB（キロバイト）などの単位表記について

1KB（キロバイト）、1MB（メガバイト）、1GB（ギガバイト）、1TB（テラバイト）、1PB（ペタバイト）はそれぞれ $1,024$ バイト、 $1,024^2$ バイト、 $1,024^3$ バイト、 $1,024^4$ バイト、 $1,024^5$ バイトです。

メッセージの概要

この章では、Hitachi Virtual File Platform / Hitachi Data Ingestor (HVFP/HDI) で出力されるメッセージの記載形式や SNMP トラップまたは E-mail で通知されるメッセージの一覧について説明します。

- 1.1 メッセージの記載形式
- 1.2 SNMP トラップまたは E-mail で通知されるメッセージ

1.1 メッセージの記載形式

ここでは、HVFP/HDI で出力するメッセージについて説明します。メッセージ ID で検索し、メッセージが出力された要因や対処方法を確認してください。システムの動作とユーザーの対処を区別するために、必要に応じて、見出しを記載しています。システムの動作の見出しとして(S)を、ユーザーの対処の見出しとして(O)を記載しています。

HVFP/HDI のメッセージのうち、このマニュアルに記載されていないメッセージは、保守員が利用するトレース情報です。システム管理者がトレース情報に従って対処する必要はありません。

HVFP/HDI では、メッセージが英文で出力されます。このマニュアルでは、出力される英文メッセージの日本語訳も掲載します。

HDI の場合、メッセージや対処などに記載されている「HDD」および「ハードディスク」は、ハードディスク (HDD) または SSD を示します。

このマニュアルに記載されたメッセージ情報の見方と注意事項について、次に説明します。

1.1.1 メッセージ ID

メッセージ ID は、メッセージごとに付けられている固有の ID です。メッセージ ID の記号の意味を次に説明します。

KA

HVFP/HDI のメッセージであることを示します。

xx

メッセージを出力したプログラムの識別子を示します。プログラムを表す識別子の種類は次のとおりです。

QB : Backup Restore

QG : File Sharing

QK, QM : File Services Manager

QR : Hitachi File Remote Replicator

QS : File snapshots

QV : Anti-Virus Enabler

上記のメッセージ以外に KAPL で始まるメッセージが表示されることがありますが、参照する必要はありません。

nnnnn

メッセージ番号を示します。メッセージ番号とは、メッセージごとに付けられている 00001, 00002 などの 5 けたの番号のことです。

y

メッセージのレベルを示します。レベルの種類は次のとおりです。

E (Error) : エラーメッセージ

処理が中断されます。

W (Warning) : 警告メッセージ

メッセージ出力後、処理が続行されます。

I (Information) : 通知メッセージ

ユーザーに情報を知らせます。

Q (Question) : 応答メッセージ

ユーザーに応答を促します。

1.1.2 メッセージ中の可変値

メッセージ中の可変値は、次のように示します。

<可変値>

1.1.3 対処についての注意事項

対処として、「<障害情報>を取得して、保守員に連絡してください。」と指示されたときの対応を次に示します。

HVFP の場合

- <障害情報>として指示されたログファイルの種類に関わらず、全ロググループのデータをダウンロードする

- 保守員に障害の発生を連絡し、取得した全ロググループのデータを送付する

全ロググループのデータをダウンロードする方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。

また、対処として「ヘルプを参照してください。」と指示された場合は、File Services Manager の GUI、または HVFP/HDI の GUI で [ヘルプ] をクリックして、表示されるマニュアルを参照してください。

HDI の場合

添付の保守取扱説明書を参照して対処してください。

1.2 SNMP トラップまたは E-mail で通知されるメッセージ

事前に設定している場合は、HVFP/HDI で出力されるシステムメッセージの一部を SNMP トラップまたは E-mail で通知できます。SNMP または E-mail を使用してシステムを監視する方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。

1.2.1 Backup Restore から通知されるメッセージ (KAQB メッセージ)

Backup Restore から通知されるメッセージの一覧を次に示します。

表 1-1 Backup Restore から通知されるメッセージの一覧

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQB12231-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	表 2-1
KAQB12233-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQB12234-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

(凡例) SNMP : SNMP トラップで通知できます。E-mail : E-mail で通知できます。

1.2.2 File Sharing から通知されるメッセージ (KAQG メッセージ)

File Sharing から通知されるメッセージの一覧を次に示します。

表 1-2 File Sharing から通知されるメッセージの一覧

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQG01012-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	表 3-1
KAQG01013-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG10012-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG10103-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG10104-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG20901-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG20902-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG20903-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG30001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41003-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG41004-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41005-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG41006-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG41007-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG41008-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41009-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41010-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41011-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41012-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG41013-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46012-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46023-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46024-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46040-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46041-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG46042-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG46050-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46051-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG46052-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG46504-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46508-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46509-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG46510-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG46511-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46513-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46518-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46531-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46533-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46534-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG46535-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG46536-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQG51000-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG51001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG52000-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG52001-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG52016-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG52018-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG52019-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG52020-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG52021-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG52026-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG52027-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG52900-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG52901-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG53003-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG53004-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG53005-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG53006-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG53007-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG53008-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG62001-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG62004-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG62005-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG62006-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG62007-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG62008-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG62009-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG62010-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG62011-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG62012-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG62013-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG62014-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG62015-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG70000-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG70001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG71000-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72000-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72001-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72002-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72003-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72004-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72005-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72006-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQG72007-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72008-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72009-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72010-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72011-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72012-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG72013-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG72014-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG72015-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG72016-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72018-E	Fatal Error	stdEventTrapFatalError	SNMP, E-mail	
KAQG72019-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72020-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72021-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG72022-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG72023-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72024-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG72026-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72027-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72028-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG72029-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72030-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72031-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG72032-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG73001-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG73002-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG81003-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG81004-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG81101-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG81102-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG90001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG90002-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG90003-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG90004-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG90005-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG90006-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG90007-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG90008-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQG90009-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG90010-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG90013-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG90014-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQG91005-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG91307-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQG99020-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQG99021-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

(凡例) SNMP : SNMP トラップで通知できます。E-mail : E-mail で通知できます。

1.2.3 File Services Manager から通知されるメッセージ (KAQK, KAQM メッセージ)

File Services Manager から通知されるメッセージの一覧を次に示します。

表 1-3 File Services Manager から通知されるメッセージの一覧

メッセージID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先	
KAQK40000-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 4-1	
KAQK40001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-1	
KAQM01002-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01005-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01006-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01018-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01019-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01020-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01097-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01099-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM01109-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail		
KAQM01110-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail		
KAQM01111-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail		
KAQM04186-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-2	
KAQM05154-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	表 5-3	
KAQM05156-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05256-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05258-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05259-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05260-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05261-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05262-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05263-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05264-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05290-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		
KAQM05294-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP		
KAQM06119-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		表 5-4
KAQM06137-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail		

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQM06138-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-7
KAQM06139-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM09046-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM09047-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM09048-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM09049-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM09060-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09061-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09062-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09063-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09064-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09065-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09066-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09109-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM09112-I	Information	stdEventTrapInformation	E-mail	
KAQM09119-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	表 5-8
KAQM12064-W	Warning	stdEventTrapWarning	E-mail	
KAQM12065-W	Warning	stdEventTrapWarning	E-mail	
KAQM12066-W	Warning	stdEventTrapWarning	E-mail	
KAQM12067-W	Warning	stdEventTrapWarning	E-mail	
KAQM12068-W	Warning	stdEventTrapWarning	E-mail	表 5-9
KAQM13090-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13091-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13093-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13104-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13111-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13115-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13118-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13160-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM13161-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM13162-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13168-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM13175-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM13176-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13177-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13178-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13179-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13180-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13182-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM13184-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13191-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM13196-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	

メッセージID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQM13221-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM14129-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-10
KAQM14134-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM15005-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-11
KAQM16049-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-12
KAQM16175-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM32040-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	表 5-22
KAQM32041-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM33036-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	表 5-23
KAQM33046-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM33048-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34010-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-24
KAQM34013-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34017-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34019-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34021-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34027-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34046-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34047-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34048-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34049-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34058-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34060-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34061-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34063-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34077-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34101-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34103-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34104-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34105-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34106-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34107-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34108-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34109-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34112-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM34113-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM34117-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM35003-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM35004-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM35005-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM35007-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM35008-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQM35015-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM35016-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM35017-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37005-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 5-26
KAQM37010-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37020-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37021-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37025-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37033-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37036-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37037-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37042-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37043-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37044-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37045-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37066-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37072-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37079-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37081-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37082-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37085-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37086-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37088-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37090-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37091-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37092-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37093-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37094-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37096-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37100-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37101-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37104-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37106-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37107-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37113-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37114-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37115-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37124-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37128-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37130-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37133-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37135-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	

メッセージID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQM37136-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37140-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37158-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37162-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37163-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37164-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37165-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37172-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37187-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37189-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37191-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37193-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37194-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37198-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37199-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37200-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37206-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37207-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37216-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37217-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37226-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37227-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM37232-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37234-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37235-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37236-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37237-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37238-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37239-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37240-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37241-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37242-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37244-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37246-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37250-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37251-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37252-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37253-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37254-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37255-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37256-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37257-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQM37258-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37259-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37260-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37261-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37262-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37263-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37264-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37265-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37273-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37284-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37307-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37308-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM37310-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37315-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37316-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37323-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37343-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37345-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37352-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37354-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37356-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37358-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37363-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37386-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37387-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37390-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37396-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37398-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37401-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37413-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37414-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM37463-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM38015-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	表 5-27
KAQM50800-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	表 5-28
KAQM50801-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQM50802-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM50811-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM50812-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQM50813-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM50814-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM50901-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM50902-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQM50903-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM50904-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM50905-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQM50906-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

(凡例) SNMP : SNMP トラップで通知できます。E-mail : E-mail で通知できます。

1.2.4 Hitachi File Remote Replicator から通知されるメッセージ (KAQR メッセージ)

Hitachi File Remote Replicator から通知されるメッセージの一覧を次に示します。

表 1-4 Hitachi File Remote Replicator から通知されるメッセージの一覧

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQR10692-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 6-1
KAQR10870-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR10883-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR15772-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR20742-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25402-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25607-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25608-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25609-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25610-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25611-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25621-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25629-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25636-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25637-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25698-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25699-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQR25700-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

(凡例) SNMP : SNMP トラップで通知できます。E-mail : E-mail で通知できます。

1.2.5 File snapshots から通知されるメッセージ (KAQS メッセージ)

File snapshots から通知されるメッセージの一覧を次に示します。

表 1-5 File snapshots から通知されるメッセージの一覧

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQS11090-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	表 7-1
KAQS11091-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQS11092-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11094-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11095-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11096-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11097-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11098-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11099-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11103-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11104-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11105-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11106-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11107-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11108-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11110-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11111-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11112-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQS11113-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11115-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11120-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11126-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11127-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11128-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQS11129-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQS11130-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11131-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11132-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11133-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11134-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11136-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11137-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11138-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11139-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11140-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11141-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11142-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11143-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11144-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11145-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11146-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11147-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11148-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11149-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQS11150-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11153-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11154-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11155-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11156-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11157-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11158-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11159-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11160-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11161-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11162-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11163-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11164-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11165-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11166-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11167-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11168-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11175-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11176-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11177-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11179-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11180-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11181-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11182-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11185-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11191-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQS11192-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11193-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11194-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11195-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11197-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11198-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS11199-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13001-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13002-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13015-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13024-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQS13026-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13027-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQS13030-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13031-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13032-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQS13033-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13034-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13035-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13036-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13038-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQS13044-I	Information	stdEventTrapInformation	SNMP	
KAQS13054-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS13067-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS19000-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQS19001-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQS19002-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

(凡例) SNMP : SNMP トラップで通知できます。E-mail : E-mail で通知できます。

1.2.6 Anti-Virus Enabler から通知されるメッセージ (KAQV メッセージ)

Anti-Virus Enabler から通知されるメッセージの一覧を次に示します。

表 1-6 Anti-Virus Enabler から通知されるメッセージの一覧

メッセージ ID	重要度	対応する MIB オブジェクト	使用できる通知手段	参照先
KAQV10002-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	表 8-1
KAQV10005-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV10018-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10019-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV10022-E※1	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV10023-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10024-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10027-W※2	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10029-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10030-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10031-W	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10032-W※2	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV10034-W※3	Warning	stdEventTrapWarning	SNMP, E-mail	
KAQV20002-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV20005-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV30006-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV30012-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	
KAQV30013-E	Error	stdEventTrapError	SNMP, E-mail	

(凡例) SNMP : SNMP トラップで通知できます。E-mail : E-mail で通知できます。

注※1

[Scan Conditions] 画面でウイルススキャンの条件を設定した際、[Notification when infection is detected] に [Notify] ラジオボタンを選択した場合に通知されます。

注※2

avaconfedit コマンドを使用して、SNMP トラップまたは E-mail を通知する方法に「EVERYTIME」を指定した場合に通知されます。

注※3

avaconfedit コマンドを使用して、SNMP トラップまたは E-mail を通知する方法に「ONCEADAY」を指定した場合に通知されます。

KAQB メッセージ (Backup Restore)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQB メッセージ (Backup Restore のメッセージ) について説明します。

- [2.1 KAQB で始まるメッセージ](#)

2.1 KAQB で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQB」で始まるメッセージ（Backup Restore のメッセージ）とその対処方法について説明します。

表 2-1 KAQB で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQB11004-E	An attempt to allocate memory failed. メモリーの確保に失敗しました。	メモリーを確保できなかったため、処理を中断しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11006-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、Backup Restore のコマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQB11008-E	An attempt to get the license of Base software failed. Base software のライセンス取得に失敗しました。	処理中に使用されるリソースの一部をほかのユーザーが占有しているか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11009-E	A device error occurred. デバイス障害が発生しました。	共有 LU, ユーザー LU またはコマンドデバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQB11247-E	The NDMP server status could not be acquired, so the NDMP server control window cannot be displayed. NDMP サーバの稼働状態を取得できないため、NDMP サーバ制御画面を表示できません。	NDMP サーバの稼働状態の取得に失敗したため、NDMP サーバ制御画面を表示できません。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11248-E	The execution environment was changed so the attempt to change the NDMP server password failed. 実行環境が変更されたため、NDMP サーバのパスワードの変更が失敗しました。	NDMP サーバのパスワード変更の実行環境が変更されたため、NDMP サーバのパスワードを変更できませんでした。実行ファイルの移動またはアクセス権の変更によって、エラーになったおそれがあります。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB11249-E	<p>The execution environment was changed so the attempt to execute NDMP server control failed.</p> <p>実行環境が変更されたため、NDMP サーバの制御に失敗しました。</p>	<p>NDMP サーバの制御の実行環境が変更されたため、NDMP サーバの制御に失敗しました。実行ファイルの移動またはアクセス権の変更によって、エラーになったおそれがあります。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB11252-E	<p>An attempt to change the NDMP server password failed.</p> <p>NDMP サーバのパスワードの更新に失敗しました。</p>	<p>NDMP サーバのパスワードの更新処理で問題が発生しました。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB11253-E	<p>An unexpected error occurred.</p> <p>予期しないエラーが発生しました。</p>	<p>NDMP サーバの制御または NDMP パスワードの変更を実行中に処理矛盾が発生したため、処理を終了しました。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>このメッセージが出力される直前の Backup Restore ログ (ebr_alertfile) の内容を確認してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB11254-E	<p>The button-specified request is not permitted in the current NDMP server status.</p> <p>ボタンで指定した要求は、現在の NDMP サーバの稼働状態では受け付けられません。</p>	<p>NDMP サーバ制御ボタンで指定した NDMP サーバの稼働状態の変更要求は、受け付けられません。最新の NDMP サーバの稼働状態を表示するために、[Refresh] ボタンをクリックしてください。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>NDMP サーバ制御画面を再表示し、NDMP サーバ状態を確認したあと、再実行してください。</p>
KAQB11255-E	<p>The specified user name or current password is not registered in the NDMP server.</p>	<p>指定したユーザー名または現在のパスワードは、NDMP サーバに登録されていません。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定したユーザー名または現在のパスワードは、NDMP サーバに登録されていません。	NDMP サーバに登録されているユーザー名または現在のパスワードを入力して、再実行してください。
KAQB11256-E	An attempt to stop the NDMP server failed. NDMP サーバの停止に失敗しました。	NDMP サーバを停止する処理で問題が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11257-E	An attempt to start the NDMP server failed. NDMP サーバの起動に失敗しました。	NDMP サーバを起動する処理で問題が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11259-E	An attempt to update the NDMP server status failed. NDMP サーバの稼働状態の更新に失敗しました。	NDMP サーバの稼働状態を更新する処理で問題が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) [Start] ボタンまたは [Restart] ボタンをクリックした場合は、[Restart] ボタンをクリックしてください。[Stop] ボタンまたは [Perform Forced Stop] ボタンをクリックした場合は、[Perform Forced Stop] ボタンをクリックしてください。 再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11260-E	The acquisition of cluster information has temporarily failed. 一時的にクラスタ情報の取得に失敗しました。	処理中に使用されるリソースの一部をほかのユーザーが占有しているか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11500-I	<コマンド名> command execution has started. <コマンド名> コマンドの実行を開始します。	シンタックスチェックは正常に終了しました。コマンドの実行を開始します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB11501-I	<コマンド名> command has finished.	コマンドは正常に終了しました。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<コマンド名>コマンドは正常に終了しました。	なし。 (O) なし。
KAQB11502-Q	Enter the value of the displayed parameter name, and then press 'Enter'. 表示されたパラメーター名の値を入力したあとに [Enter] キーを押してください。	パスワードを対話形式で変更する場合など、表示されたパラメーターに対して値を入力する場合に、このメッセージが表示されます。 (S) なし。 (O) パラメーター名が表示されたあと、値を指定してください。
KAQB11503-E	An option is incorrect. オプションに誤りがあります。	指定したオプションの種別、個数または位置に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいオプションを指定して、再実行してください。
KAQB11504-E	There are too many or too few parameters. パラメーターの個数に過不足があります。	指定したパラメーターの個数に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再実行してください。
KAQB11505-E	The <パラメーター> parameter is too short or too long. <パラメーター>パラメーターの長さに過不足があります。	指定したパラメーターの長さに誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQB11506-E	The value of the <パラメーター> parameter is incorrect. <パラメーター>パラメーターの値に誤りがあります。	指定したパラメーターの形式（文字列や数値など）に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQB11507-E	The value of the <パラメーター> parameter is out of range. <パラメーター>パラメーターの値に範囲外の値が指定されています。	指定されたパラメーターの値が範囲外です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQB11508-E	An attempt to display a message failed. メッセージの表示に失敗しました。	応答メッセージを出力したときにエラーが発生しました。応答メッセージは、最後まで表示されていません。表示途中でエラーが発生したおそれがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) このメッセージが出力される直前の Backup Restore ログ (ebr_alertfile) の内容を確認してください。再度エラーが発生する場合は、

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11510-E	An attempt to allocate memory failed. メモリーの確保に失敗しました。	コマンドの実行中にメモリーを確保できなかったため、処理を終了しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11512-E	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。	コマンドの実行中に処理矛盾が発生したため、処理を終了しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) このメッセージが出力される直前の Backup Restore ログ (ebr_alertfile) の内容を確認してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11513-E	There are too many or too few values in the <パラメーター> parameter. <パラメーター>パラメーターの個数に過不足があります。	<パラメーター>パラメーターに指定した値の個数に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQB11514-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、Backup Restore のコマンドを実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQB11519-E	An attempt to acquire a license failed. ライセンス取得に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらく待つてから、もう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQB11521-E	A device error occurred. デバイス障害が発生しました。	共有 LU, ユーザー LU またはコマンドデバイスに障害が発生したため、Backup Restore の機能の操作は実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQB11642-E	The current directory is invalid. カレントディレクトリが不正です。	カレントディレクトリが不正です。原因として次のことが考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> カレントディレクトリが/mnt 以下にある カレントディレクトリが存在しないディレクトリにある horclogremove コマンド実行時のカレントディレクトリが/home/nasroot/log<インスタンス番号>のサブディレクトリにある (S) コマンドの実行を中止します。 (O) カレントディレクトリを変更して、再実行してください。
KAQB11701-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11702-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11703-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11704-E	The acquisition of cluster information has temporarily failed. 一時的にクラスタ情報の取得に失敗しました。	クラスタ情報の取得に失敗したため、NDMP 機能の操作を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11705-W	Items are applied only to the logged-in node. If necessary, log in to each node on the cluster and check each setup. ログインしているノードにだけ項目が反映されます。必要がある場合	ログインしているノードにだけ項目が反映されます。必要がある場合は、クラスタ内の各ノードにログインして、設定を確認してください。 (S) 警告だけで、処理には影響しません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	は、クラスタ内の各ノードにログインして、設定を確認してください。	クラスタ内のすべてのノードに同じ値を設定してください。
KAQB11706-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合には、tapeadd コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11707-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合には、tapedel コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11708-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合には、tapelist コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11709-E	A parameter is incorrect. パラメーターに誤りがあります。	指定したパラメーターの種別に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再実行してください。
KAQB11710-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合には、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11792-E	An attempt to display a message failed. Maintenance information 1 = <保守情報 1 > Maintenance information 2 = <保守情報 2 > Maintenance information 3 = <保守情報 3 > メッセージの表示に失敗しました。 保守情報 1 = <保守情報 1 > 保守情報 2 = <保守情報 2 > 保守情報 3 = <保守情報 3 >	応答メッセージを出力したときにエラーが発生しました。応答メッセージは、最後まで表示されていません。表示途中で標準エラー出力またはログメッセージの出力処理で問題が発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) このメッセージが出力される直前の Backup Restore ログ (ebr_alertfile) の内容を確認してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11796-E	A processing inconsistency occurred. Maintenance information1 = <保守情報 1 > Maintenance information2 = <保守情報 2 > 処理矛盾を検出しました。保守情報 1 = <保守情報 1 > 保守情報 2 = <保守情報 2 >	プログラム内で処理矛盾を検出しました。内部処理で問題が発生しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11797-E	System memory is insufficient. Maintenance information1 = <保守情報 1 > Maintenance information2 = <保守情報 2 > システムのメモリーが不足しています。保守情報 1 = <保守情報 1 > 保守情報 2 = <保守情報 2 >	システムのメモリー不足を検出しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11798-E	The user-entered value could not be acquired. Maintenance information1 = <保守情報 1 > Maintenance information2 = <保守情報 2 > 入力された値を取得できませんでした。保守情報 1 = <保守情報 1 > 保守情報 2 = <保守情報 2 >	パスワードの変更など、対話形式で入力された値の取得に失敗しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11801-I	The <コマンド名> command has started. <コマンド名> コマンドの実行を開始します。	コマンドの実行を開始します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB11802-I	The <コマンド名> command has finished. <コマンド名> コマンドの実行が終了しました。	コマンドは正常に終了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB11803-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQB11804-E	A parameter is incorrect. パラメーターに誤りがあります。	指定したパラメーターの種別、個数または位置に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQB11805-E	The file system name is not specified. ファイルシステム名が指定されていません。	ファイルシステム名を指定していません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、ファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11806-E	The specified file system name is too long. 指定したファイルシステム名が長過ぎます。	指定したファイルシステム名は長過ぎます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しい長さのファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11807-E	The specified file system name is invalid. 指定したファイルシステム名に誤りがあります。	指定したファイルシステム名に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11808-E	The device file number is not specified. デバイスファイル番号が指定されていません。	デバイスファイル番号を指定していません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、デバイスファイル番号を指定して、再実行してください。
KAQB11809-E	The specified device file number (<デバイスファイル名>) is invalid. 指定したデバイスファイル番号 (<デバイスファイル名>) に誤りがあります。	指定したデバイスファイル番号に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいデバイスファイル番号を指定して、再実行してください。
KAQB11810-E	The specified environment variable (<環境変数名>) is not set. 指定した環境変数 (<環境変数名>) は設定されていません。	指定した環境変数が horcsetenv コマンドで設定されていないため、設定値を表示できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) horcsetenv コマンドで設定されている環境変数を指定して、再実行してください。 horcsetenv コマンドで設定されている環境変数が不明な場合は、環境変数名を指定しないで再実行してください。
KAQB11811-E	The specified environment variable (<環境変数名>) could not be unset. 指定した環境変数 (<環境変数名>) の設定を解除できませんでした。	指定した環境変数の設定を解除できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) horcunsetenv コマンドに指定できる環境変数を確認して、再実行してください。
KAQB11812-E	The operation cannot be performed because release of unused area processing is currently executing.	指定したファイルシステムでは、仮想 LU の未使用領域の解放処理が実行されています。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	仮想 LU の未使用領域を解放中のため、指定したファイルシステムを操作できません。	仮想 LU の未使用領域の解放処理が終了したことを確認して、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB11813-E	This operation cannot be performed on the virtual server. Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。	Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。 (O) ノード上で操作してください。
KAQB11814-E	This operation cannot be performed in the current system configuration. このシステム構成では実行できません。	このシステム構成では実行できません。 (O) なし。
KAQB11820-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) does not exist. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は存在しません。	指定したファイルシステムが存在しないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステム一覧で存在するファイルシステムの名称を確認し、正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11822-E	The specified file system name (<ファイルシステム名>) is already being used. 指定したファイルシステム名 (<ファイルシステム名>) はすでに使用されています。	指定したファイルシステム名は、すでにほかのファイルシステムで使用されているため、新たに定義するコピー先ファイルシステムの名称として指定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 新たなファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11824-E	The specified file system name (<ファイルシステム名>) is already being used by the file snapshot functionality or HFRR 指定したファイルシステム名 (<ファイルシステム名>) は、すでにファイルスナップショット機能または HFRR の機能で使用されています。	指定したファイルシステム名は、すでにファイルスナップショット機能または HFRR の機能で使用されているため、新たに定義するコピー先ファイルシステムの名称として指定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 新たなファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11825-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) cannot be separated from the node because the file system is a WORM file system. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は WORM 対応ファイルシステムのため、ノードから切り離せません。	指定したファイルシステムは WORM 対応ファイルシステムのため、ノードから切り離せません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11826-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is blocked. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は閉塞しています。	指定したファイルシステムは閉塞しているため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		閉塞を解除してから再実行してください。
KAQB11827-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is a differential-data snapshot created with the file snapshot functionality. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は、ファイルスナップショット機能で作成された差分スナップショットです。	指定したファイルシステムは、ファイルスナップショット機能で作成された差分スナップショットであるため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQB11828-E	An operation for the specified file system (<ファイルシステム名>) has been suppressed. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対する操作が抑止されています。	指定したファイルシステムに対する操作が horcfreeze コマンドによって抑止されているため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) horcunfreeze コマンドで操作の抑止を解除して、再実行してください。
KAQB11829-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is being expanded. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は拡張中です。	指定したファイルシステムは拡張中のため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムの拡張が完了してから、再実行してください。
KAQB11830-E	The name of an existing file system has the same first 14 characters as the specified file system name. 先頭 14 文字が同じ名称のファイルシステムが存在します。	階層ファイルシステムは、名称の先頭 14 文字が一意である必要があります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 先頭 14 文字が一意となる名称を指定して再実行してください。
KAQB11831-E	Creation of the tier policy failed. (detailed message = <詳細メッセージ>) 階層ポリシーの作成に失敗しました。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	階層ポリシーの作成に失敗したため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 詳細メッセージに従って障害を取り除いたあと、再実行してください。
KAQB11838-W	A RAID Manager instance was created only on the node where processing is being executed. 処理を実行しているノードだけで、RAID Manager インスタンスを作成しました。	クラスタ内のもう一方のノードに対してコマンドを実行できない状態です。 (S) 処理を実行しているノードだけで、RAID Manager インスタンスを作成します。 (O) クラスタ内のもう一方のノードでコマンドを再実行してください。
KAQB11839-W	A RAID Manager instance was deleted only on the node where processing is being executed. 処理を実行しているノードだけで、RAID Manager インスタンスを削除しました。	クラスタ内のもう一方のノードに対してコマンドを実行できない状態であるか、またはクラスタ内のもう一方のノードで RAID Manager デーモンが動作しています。 (S) 処理を実行しているノードだけで、RAID Manager インスタンスを削除します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		クラスタ内のもう一方のノードでコマンドを再実行してください。
KAQB11840-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) does not exist. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は存在しません。	指定したデバイスファイルが存在しないため、デバイスファイルの予約・解放、ノードまたは Virtual Server への接続ができませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) horcdevlist コマンドを実行して存在するデバイスファイルを確認してから、再実行してください。
KAQB11841-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is not defined by the horcvmdescribe command. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は horcvmdescribe コマンドで予約されていません。	指定したデバイスファイルは、horcvmdescribe コマンドで予約されていないため、horcimport コマンドでコピー先ファイルシステムをノードに接続できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQB11842-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is not defined by the horcvmdescribe command. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は horcvmdescribe コマンドで予約されていません。	指定したデバイスファイルは、horcvmdescribe コマンドで予約されていないため、horcvmimport コマンドでコピー先ファイルシステムをノードに接続できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQB11843-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is already being used by the node to which the user logged in. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は、ログインしたノードですでに使用されています。	指定したデバイスファイルは、ログインしたノードですでに使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQB11844-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is already being used by another node. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は、すでにほかのノードで使用されています。	指定したデバイスファイルは、ほかのノードで使用されているので指定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQB11845-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is already being used by another file system. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は、すでにほかのファイルシステムで使用されています。	新たに定義するコピー先ファイルシステムを構成するデバイスファイルとして、ほかのファイルシステムで使用されているデバイスファイルを指定しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQB11846-E	An error was detected while accessing a device file (<デバイスファイル名>) that makes up the specified file system. 指定したファイルシステムを構成するデバイスファイル (<デバイスファイル名>) へのアクセス中に障害を検出しました。	指定したファイルシステムを構成するデバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 障害を取り除いてから再実行してください。
KAQB11847-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is already being used by the file snapshot functionality or HFRR. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は、すでにファイルスナップショット機能または HFRR の機能で使用されています。	コピー先ファイルシステムを構成するデバイスファイルとして、ファイルスナップショット機能または HFRR の機能で使用されているデバイスファイルを指定しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQB11848-E	An error was detected while accessing the specified device file (<デバイスファイル名>). 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) へのアクセス中に障害を検出しました。	指定したデバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 障害を取り除いてから再実行してください。
KAQB11849-E	At least one of the device files making up the specified file system (<ファイルシステム名>) was not specified. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) を構成するデバイスファイルが不足しています。	コピー先ファイルシステムを構成するデバイスファイルが不足しているため、コピー先ファイルシステムをノードまたは Virtual Server に接続できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コピー先ファイルシステムを構成しているデバイスファイルを確認し、すべてのデバイスファイル番号を指定して、再実行してください。
KAQB11850-E	The number of file systems has already reached the maximum number. ファイルシステム数は、すでに最大数に達しています。	コピー先ファイルシステムを接続すると、ファイルシステムの最大数を超えてしまいます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要なファイルシステムを削除して、再実行してください。ファイルシステムの最大数についてはヘルプを参照してください。
KAQB11851-E	The copy-destination file system made up of the specified device file or files cannot be connected to the node because the file system is a WORM file system. 指定したデバイスファイルで構成されているコピー先ファイルシステムは WORM 対応ファイルシステムのため、ノードに接続できません。	指定したデバイスファイルで構成されているコピー先ファイルシステムは WORM 対応ファイルシステムのため、ノードに接続できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQB11852-E	The copy destination file system specified with the horcimport command is a file system created by using a volume manager.	指定したデバイスファイルで構成されているファイルシステムはボリュームマネージャーを使用して作成されているため、ノードまたは Virtual Server に接続できません。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	horcimport コマンドで指定したコピー先ファイルシステムは、ボリュームマネージャーを使用して作成されたファイルシステムです。	コマンドの実行を中止します。 (O) horcvmimport コマンドを実行して、コピー先ファイルシステムをノードに接続してください。
KAQB11853-E	The copy destination file system specified with the horcvmimport command could not be recognized as a file system that is using a volume manager. horcvmimport コマンドで指定したコピー先ファイルシステムは、ボリュームマネージャーを使用したファイルシステムとして認識できません。	指定したデバイスファイルで構成されているコピー先ファイルシステムはボリュームマネージャーを使用したファイルシステムとして認識できないため、ノードまたは Virtual Server に接続できません。ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、コピー先ファイルシステムを異なるクラスタのノードまたは Virtual Server に接続できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コピー先ファイルシステムがボリュームマネージャーを使用していない場合は、horcimport コマンドを実行して、コピー先ファイルシステムをノードまたは Virtual Server に接続してください。 それ以外の場合は、操作を手順どおりに実行しているか、指定したデバイスファイルに誤りがないかを確認して、再実行してください。
KAQB11854-E	The copy-destination file system contained in the specified device file could not be recognized. 指定したデバイスファイルで構成されたコピー先ファイルシステムを認識できません。	指定したデバイスファイルで構成されたコピー先ファイルシステムを認識できないため、ノードまたは Virtual Server に接続できませんでした。ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、コピー先ファイルシステムを異なるクラスタのノードまたは Virtual Server に接続できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 操作を手順どおりに実行しているか、指定したデバイスファイルに誤りがないかを確認して、再実行してください。
KAQB11855-E	The limit on the number of differential-data storage devices that can be created in the node or virtual server has been reached. ノードまたは Virtual Server 内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。	ノードまたは Virtual Server 内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要な差分格納デバイスを解除したあと、再実行してください。
KAQB11856-E	Log files could not be removed because the environment variable (<環境変数名>) was not set. 環境変数 (<環境変数名>) が設定されていないため、ログファイルを削除できませんでした。	環境変数が設定されていないか、または horcsetenv コマンドで設定できない値が設定されているため、削除するログファイルを特定できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 環境変数を正しく設定するか、horclogremove コマンドの -i オプションでインスタンス番号を指定して、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQB11857-E	Log files could not be removed because the daemon (<デーモン名>) was active. デーモン (<デーモン名>) が動作しているため、ログファイルを削除できませんでした。	ログを出力するデーモンが動作しているため、ログファイルを削除できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 削除するログファイルが誤っている場合、環境変数を正しく設定するか、horclogremove コマンドの -i オプションで正しいインスタンス番号を指定して、再実行してください。削除するログファイルが正しい場合、<デーモン名> に表示された RAID Manager デーモンを停止してから再実行してください。
KAQB11858-E	An error occurred in file snapshot functionality processing for the specified file system (<ファイルシステム名>). 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対するファイルスナップショット機能の処理で障害が発生しています。	指定したファイルシステムに対するファイルスナップショット機能の処理で障害が発生しているため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能で障害を取り除いてから再実行してください。
KAQB11859-W	Separation of the copy destination file system has finished successfully on the processing node, but an attempt to disconnect a device file on the other node in the cluster has failed. 処理を実行しているノードではコピー先ファイルシステムの切り離しの処理が正常終了しましたが、クラスタ内のもう一方のノードでデバイスファイルの接続解除に失敗しました。	LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働していないため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。 (S) 処理を実行しているノードだけでデバイスファイルの接続を解除します。 (O) LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったか、クラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働しているかを確認してください。クラスタ内のもう一方のノードの OS が稼働している場合は、OS を再起動するよう、保守員に依頼してください。
KAQB11860-E	The instance number is not specified. インスタンス番号が指定されていません。	インスタンス番号を指定していません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、インスタンス番号を指定して、再実行してください。
KAQB11861-E	The specified instance number (<インスタンス番号>) is invalid. 指定したインスタンス番号 (<インスタンス番号>) に誤りがあります。	指定したインスタンス番号に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいインスタンス番号を指定して、再実行してください。
KAQB11862-E	The specified instance number (<インスタンス番号>) is already being used. 指定したインスタンス番号 (<インスタンス番号>) はすでに使用されています。	指定したインスタンス番号は、すでにほかの RAID Manager インスタンスで使用されているため、新たに作成するインスタンスに指定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		新たなインスタンス番号を指定して、再実行してください。
KAQB11863-E	The maximum number of RAID Manager instances has already been reached. RAID Manager インスタンスの数は、すでに最大数に達しています。	RAID Manager インスタンスを作成すると、作成できる RAID Manager インスタンスの最大数を超えてしまいます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要な RAID Manager インスタンスを削除して、再実行してください。作成できる RAID Manager インスタンスの最大数についてはヘルプを参照してください。
KAQB11864-E	A RAID Manager instance for the specified instance number (<インスタンス番号>) does not exist. 指定したインスタンス番号 (<インスタンス番号>) の RAID Manager インスタンスは存在しません。	指定した RAID Manager インスタンスが存在しないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 存在する RAID Manager インスタンスを確認し、正しいインスタンス番号を指定して、再実行してください。
KAQB11865-E	The RAID Manager instance could not be removed because its daemon (<デーモン名>) was active. デーモン (<デーモン名>) が動作しているため、RAID Manager インスタンスを削除できませんでした。	ログを出力するデーモンが動作しているため、RAID Manager インスタンスを削除できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 削除する RAID Manager インスタンスの番号を確認してください。指定したインスタンス番号が誤っている場合、正しいインスタンス番号を指定して、再実行してください。インスタンス番号が正しい場合、<デーモン名>に表示された RAID Manager デーモンを停止してから再実行してください。
KAQB11867-Q	Are you sure you want to delete the specified RAID Manager instance? (y/n) 指定した RAID Manager インスタンスを削除しますか？	RAID Manager インスタンスを削除する前に、このメッセージが表示されます。 (S) y が入力された場合、RAID Manager インスタンスを削除します。 n が入力された場合、RAID Manager インスタンスの削除を中止します。 (O) y または n を入力してください。
KAQB11868-W	Acquisition of one or more instance numbers failed. (node number of instance numbers = <ノード番号またはインスタンス番号>) 一部のインスタンス番号の取得に失敗しました。(ノード番号またはインスタンス番号 = <ノード番号またはインスタンス番号>)	存在しない Virtual Server の RAID Manager インスタンスが存在するか、クラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働していないか、ほかの操作と競合したおそれがあります。または、システムに負荷が掛かっているため、一時的に処理が実行できなくなっているか、ネットワークに問題があるおそれがあります。 (S) 取得できたインスタンス番号の情報だけを表示します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		存在しない Virtual Server の RAID Manager インスタンスが存在する場合は、RAID Manager インスタンスを削除してから再実行してください。それ以外の場合は、クラスタ内のノードの状態を確認して、再度実行してください。再度警告が表示される場合は、ネットワークの状態を確認してください。ネットワークに問題がない場合は、保守員に連絡してください。
KAQB11869-E	The deletion of one or more policies failed. (detailed message = <詳細メッセージ>) ポリシーの削除に失敗しました。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	ポリシーの削除に失敗したため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 詳細メッセージに従って障害を取り除いたあと、再実行してください。
KAQB11870-I	The <コマンド名> command was entered. Entered command: <ユーザーが入力したコマンド> <コマンド名>コマンドが入力されました。入力コマンド: <ユーザーが入力したコマンド>	コマンドが入力されました。 (S) シンタックスチェックを開始します。 (O) なし。
KAQB11871-I	The <コマンド名> command called <機能名> . <コマンド名>コマンドが<機能名>機能を呼び出しました。	コマンドの保守情報が表示されます。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB11872-I	Maintenance information = <保守情報> 保守情報 = <保守情報>	指定したコマンドに関する保守情報を出力しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB11873-I	The <コマンド名> command has already been executed. <コマンド名>コマンドはすでに実行中です。	指定したコマンドはすでに実行されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) なし。
KAQB11874-I	The signal was caught. シグナルを検出しました。	コマンドの実行を中止しようとするシグナルを検出しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) なし。
KAQB11875-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is mounted. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) はアンマウントされていません。	指定したファイルシステムがアンマウントされていないため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムをアンマウントしたあと、再実行してください。
KAQB11876-E	The differential-data snapshots created for the specified file system	指定したファイルシステムに対して作成された差分スナップショットがアンマウントされていないため、処理を実行できませんでした。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	(<ファイルシステム名>) are mounted. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対して作成された差分スナップショットがアンマウントされていません。	(S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムに作成されたすべての差分スナップショットをアンマウントしたあと、再実行してください。
KAQB11877-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is already being used by HFRR. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は HFRR で使用されています。	指定したファイルシステムが HFRR で使用されているため、処理を実行できませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR ペアを解除したあと、再実行してください。
KAQB11878-E	Device files of two or more storage systems were specified. 複数のストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。	複数のストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 一つのストレージシステムのデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQB11879-W	Settings are applied only to the node on which the command was executed. Apply the same settings to the other node in the cluster as necessary. コマンドを実行したノードにだけ設定が反映されます。必要に応じて、クラスタ内のほかのノードでもコマンドを実行してください。	クラスタ内のノードに異なる RAID Manager 環境変数を設定した場合は、フェールオーバー先のノードでボリュームレプリケーション連携機能を継続して使用できなくなるおそれがあります。 (S) 警告だけで、処理には影響しません。 (O) フェールオーバー先のノードでボリュームレプリケーション連携機能を継続して使用する場合は、クラスタ内の両方のノードに、同じ RAID Manager 環境変数を設定してください。
KAQB11880-E	An error occurred in the <コマンド名> command. Function = <機能名>, errno = <エラーコード> <コマンド名> コマンドの実行中にエラーが発生しました。機能名 = <機能名>, errno = <エラーコード>	コマンド実行中にエラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 対処方法については、「付録 B KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処」を参照してください。
KAQB11881-E	The <機能名> function returned that operation was already in progress. <機能名> 機能の処理をすでに実行中です。	コマンド実行中に、すでに処理を実行している機能がありました。 (S) すでに処理を実行している機能をスキップします。 (O) なし。
KAQB11882-E	An attempt to block access from CIFS clients and FTP clients to the specified file system (<ファイルシステム名>) has failed. Access from NFS clients to the specified file system (<ファイルシステム名>) has been blocked. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対する CIFS ク	指定したファイルシステムに対して、CIFS クライアントおよび FTP クライアントからのアクセスを停止する処理でエラーが発生したため、CIFS クライアントおよび FTP クライアントからのアクセスは停止していません。NFS クライアントからのアクセスは停止しています。また、ファイルスナップショット機能または HFRR からの操作は抑止されています。 (S)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	クライアントおよび FTP クライアントからのアクセスの停止に失敗しました。NFS クライアントからのアクセスは停止しています。	コマンドの実行を中止します。指定したファイルシステムに対する NFS クライアントからのアクセスと、指定したファイルシステムに対するファイルスナップショット機能または HFRR からの操作は、手動でフェールオーバーするまで再開されません。 (O) 手動でフェールオーバーしたあと、保守員に連絡して、Dump を採取してください。さらに、OS を再起動したあと、全ログデータを採取し、フェールバックしてください。
KAQB11883-E	An attempt to block access to the specified file system (<ファイルシステム名>) has failed. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対するアクセスの停止に失敗しました。	指定したファイルシステムに対して、クライアントからのアクセスを停止する処理でエラーが発生しました。クライアントからのアクセスは停止していません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 保守員に連絡して、Dump を採取してください。さらに、OS を再起動したあと、全ログデータを採取してください。
KAQB11884-E	An attempt to start access from NFS clients to the specified file system (<ファイルシステム名>) has failed. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対する NFS クライアントからのアクセスを再開できませんでした。	NFS クライアントからの、指定したファイルシステムに対するアクセスを再開できませんでした。NFS クライアントからのアクセスは停止したままとなっています。 (S) コマンドの実行を中止します。NFS クライアントからの指定したファイルシステムに対するアクセスは、OS を停止して手動フェールオーバーを実行するまで再開されません。 (O) 保守員に連絡して、Dump を採取してください。さらに、OS を再起動したあと、全ログデータを採取してください。
KAQB11885-E	An attempt to reopen access to the specified file system (<ファイルシステム名>) has failed. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に対するアクセスの再開に失敗しました。	指定したファイルシステムに対して、CIFS クライアントおよび FTP クライアントからのアクセスを再開する処理でエラーが発生しました。指定したファイルシステムにクライアントがアクセスできない状態になっています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 保守員に連絡して、Dump を採取してください。さらに、OS を再起動したあと、全ログデータを採取してください。
KAQB11886-E	The <ファイル名> file could not be opened. ファイル<ファイル名>をオープンできません。	ファイルをオープンできなかったため、環境変数の設定値の表示、設定、変更および削除を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQB11887-W	<p>Processing to connect the copy destination file system to the node ended normally on the processing node, but an attempt to connect the device file on the other node in the cluster has failed.</p> <p>処理を実行しているノードではコピー先ファイルシステムをノードに接続する処理が正常終了しましたが、クラスタ内のもう一方のノードでデバイスファイルの接続に失敗しました。</p>	<p>LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働していないため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。</p> <p>(S) 処理を実行しているノードだけでデバイスファイルの接続を実行します。</p> <p>(O) LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったか、クラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働しているかを確認してください。クラスタ内のもう一方のノードの OS が稼働している場合は、OS を再起動するよう、保守員に依頼してください。</p>
KAQB11888-E	<p>The specified resource group name (<リソースグループ名>) is invalid.</p> <p>指定されたリソースグループ名が不正です。</p>	<p>指定されたリソースグループ名が不正です。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) リソースグループ名を確認してから、再実行してください。</p>
KAQB11889-E	<p>The specified resource group is not operating in the node for which the command was executed.</p> <p>指定されたリソースグループがコマンドを実行したノードで稼働していません。</p>	<p>指定されたリソースグループがコマンドを実行したノードで稼働していません。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) リソースグループの稼働状態を確認してから、再実行してください。</p>
KAQB11890-E	<p>An attempt to access a cluster management LU has failed, or access to a cluster management LU is being suppressed because a resource group was forcibly failed over. Maintenance information = <保守情報></p> <p>共有 LU のアクセスに失敗しました。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。保守情報 = <保守情報></p>	<p>共有 LU のアクセスに失敗しました。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB11891-E	<p>Some of the resources to be used for the request processing are being used by another user.</p> <p>要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されています。</p>	<p>処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) しばらくたってから、実行してください。処理中のノードが停止している場合は、15 分程度待つか、停止したノードを起動してください。</p>
KAQB11892-E	<p>A node that currently cannot be synchronized exists in the cluster.</p> <p>クラスタ内に、同期できない状態のノードが存在します。</p>	<p>ノード間での通信処理に問題があります。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度操作してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に依頼してください。
KAQB11893-E	The acquisition of cluster information has temporarily failed. 一時的にクラスタ情報の取得に失敗しました。	処理中に使用されるリソースの一部をほかのユーザーが占有しているか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQB11894-E	The operations of the functionality for linking with array volume replication functions cannot be performed because a cluster, node, resource group, or virtual server is not running normally. クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないため、ボリュームレプリケーション連携機能を操作できません。	クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないため、ボリュームレプリケーション連携機能を操作できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。
KAQB11895-E	Functionality for linking with array volume replication functions cannot be used because an operation from the file snapshot functionality or HFRR is processing. ファイルスナップショット機能または HFRR からの操作の処理を実行中のため、ボリュームレプリケーション連携機能を利用できません。	指定したファイルシステムに対してファイルスナップショット機能または HFRR からの操作の処理を実行中です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能または HFRR からの操作が完了してから、再実行してください。
KAQB11897-E	The command cannot be used because a cluster configuration is not defined. クラスタ未構築の状態コマンドが起動されました。	クラスタが定義されていないため、コマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタを構築してから、再実行してください。
KAQB11898-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、Backup Restore のコマンドを実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQB11899-E	An unexpected error occurred. Maintenance information = <保守情報>	コマンド実行中に予期しないエラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	予期しないエラーが発生しました。 保守情報 = <保守情報>	(O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12201-I	Operating statuses of NDMP servers: NDMP サーバの稼働状態リスト :	NDMP サーバの稼働状態を表示します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12202-E	The specified option is not permitted in the current NDMP server status. オプションで指定した要求は、現在の NDMP サーバの稼働状態では受け付けられません。	現在の NDMP サーバの稼働状態では、使用できないオプションを指定しています。 (S) NDMP サーバの稼働状態を、変更しません。 (O) ndmpcontrol -l コマンドで NDMP サーバの稼働状態を参照し、現在使用できるオプションを指定したあと、再実行してください。 また、NDMP サーバと外部のサーバ（バックアップサーバ、メディアサーバ、または別のノードの NDMP サーバ）が接続されている場合は、実行中のバックアップを終了または中止したあと、再実行してください。
KAQB12206-E	The specified user name (userid) or current password (oldpasswd) is not registered in the NDMP server. 指定したユーザー名 (userid) または現在のパスワード (oldpasswd) は、NDMP サーバに登録されていません。	コマンドで指定したユーザー名または現在のパスワードは、NDMP サーバに登録されていません。 (S) NDMP サーバのパスワードを変更しません。 (O) NDMP サーバに登録されたユーザー名または現在のパスワードを指定して、再実行してください。
KAQB12208-E	The new password (newpasswd) cannot be the same as the current password (oldpasswd). 新しいパスワード (newpasswd) には、現在のパスワード (oldpasswd) と同じ文字列を指定できません。	コマンドで指定した現在のパスワードと新しいパスワードに、同じ文字列が指定されています。 (S) NDMP サーバのパスワードを変更しません。 (O) 新しいパスワードに現在のパスワードとは異なる文字列を指定して、再実行してください。
KAQB12209-E	The new password (newpasswd) cannot be the same as the user name (userid). 新しいパスワード (newpasswd) には、ユーザー名 (userid) と同じ文字列を指定できません。	コマンドで指定した新しいパスワードに、ユーザー名と同じ文字列が指定されています。 (S) NDMP サーバのパスワードを変更しません。 (O) 新しいパスワードにユーザー名とは異なる文字列をして、再実行してください。
KAQB12210-E	The password (confirmpasswd) entered for confirmation must be the same as the new password (newpasswd). 確認のための新しいパスワード (confirmpasswd) には、新しいパスワード (newpasswd) と同じ文字列を指定します。	コマンドで指定した新しいパスワードと確認のための新しいパスワードに、異なる文字列が指定されています。 (S) NDMP サーバのパスワードを変更しません。 (O) 確認のための新しいパスワードに新しいパスワードと同じ文字列を指定し、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQB12211-E	An attempt to change an NDMP server password failed. NDMP サーバのパスワードの更新に失敗しました。	NDMP サーバのパスワードの更新処理で問題が発生しました。 NDMP サーバのパスワードファイルに問題が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を終了します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12212-E	An attempt to stop the NDMP server failed. NDMP サーバの停止に失敗しました。	NDMP サーバの停止する処理で問題が発生しました。 プログラムのエラーが発生しているおそれがあります。 (S) 処理を終了します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12213-E	An attempt to start the NDMP server failed. NDMP サーバの起動に失敗しました。	NDMP サーバを起動する処理で問題が発生しました。 NDMP サーバの処理で問題が発生しているおそれがあります。または、プログラムのエラーが発生しているおそれがあります。 (S) 処理を終了します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12214-E	An attempt to acquire the NDMP server status failed. NDMP サーバの稼働状態の取得に失敗しました。	NDMP サーバの稼働状態を取得する処理で問題が発生しました。 プログラムのエラーが発生しているおそれがあります。 (S) 処理を終了します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12215-E	An attempt to update the NDMP server status failed. NDMP サーバの稼働状態の更新に失敗しました。	NDMP サーバの稼働状態を更新する処理で問題が発生しました。 NDMP サーバの稼働状態を保存するファイルに問題があるおそれがあります。 (S) 処理を終了します。 (O) -s オプションまたは-r オプションを指定した場合は、-r オプションを指定し、再実行してく

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>ださい。または、-q オプションまたは-f オプションを指定した場合は、-f オプションを指定し、再実行してください。</p> <p>再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB12216-I	<p>NDMP server <設定情報の種類> information:</p> <p>NDMP サーバの<設定情報の種類> 情報 :</p>	NDMP サーバの設定情報を表示します。
KAQB12217-E	<p>An attempt to acquire the configuration information of the NDMP server failed.</p> <p>NDMP サーバの設定情報の取得に失敗しました。</p>	<p>NDMP サーバの設定情報を取得する処理で問題が発生しました。</p> <p>プログラムのエラーが発生しているおそれがあります。</p> <p>(S) 処理を終了します。</p> <p>(O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB12218-E	<p>An attempt to update the configuration information of the NDMP server failed.</p> <p>NDMP サーバの設定情報の更新に失敗しました。</p>	<p>NDMP サーバの設定情報を変更する処理でエラーが発生しました。</p> <p>NDMP サーバの設定情報が保存されているファイルに問題があるおそれがあります。</p> <p>(S) 処理を終了します。</p> <p>(O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB12219-E	<p>The command could not be executed because another system administrator was performing an operation on the targeted tape device.</p> <p>ほかのシステム管理者が対象のテープ装置に対して操作を実行中のため、コマンドを実行できません。</p>	<p>ほかのシステム管理者の操作と競合したおそれがあります。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQB12220-E	<p>The specified tape device was not found. (WWN = < WWN >)</p> <p>指定したテープ装置が見つかりません。(WWN= < WWN >)</p>	<p>該当するテープ装置が接続されていないか、テープ装置に問題があるおそれがあります。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) 指定した情報に誤りがなく、テープ装置が接続されていること、テープ装置に障害が発生していないことを確認してから、再度実行してください。テープ装置に障害が発生している場</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		合は、障害を回復したあとに再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12221-E	The specified tape device was not found. (WWN = < WWN >, LUN = < LUN >) 指定したテープ装置が見つかりません。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	該当するテープ装置が接続されていないか、テープ装置に問題があるおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定した情報に誤りがないこと、テープ装置が接続されていること、テープ装置に障害が発生していないことを確認してから、再度実行してください。テープ装置に障害が発生している場合は、障害を回復したあとに再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12222-E	An attempt to register tape device information has failed. (WWN = < WWN >, LUN = < LUN >) テープ装置の情報の登録に失敗しました。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	該当するテープ装置の情報の登録処理で問題が発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) テープ装置に障害が発生していないことを確認してから、再度実行してください。テープ装置に障害が発生している場合は、障害を回復したあとに再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12223-E	Registered tape device information could not be deleted. (WWN = < WWN >, LUN= < LUN >) テープ装置の登録情報を解除できませんでした。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	該当するテープ装置の登録情報を解除できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップまたはリストアが実行中でないか確認してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12224-E	No tape devices are connected. 接続されているテープ装置はありません。	テープ装置が接続されていないか、テープ装置に問題があるおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) テープ装置が接続されていること、およびテープ装置に障害が発生していないことを確認してから、再度実行してください。テープ装置に障害が発生している場合は、障害を回復したあとに再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイル

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12225-I	The list of tape device information will now be displayed. テープ装置の情報の一覧を表示します。	テープ装置の情報の一覧を表示する前に、このメッセージが表示されます。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12226-I	There is no tape device information. テープ装置の情報はありません。	該当するテープ装置の情報はありません。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12227-E	There is no information about the specified tape device. (WWN = < WWN >) 指定したテープ装置の情報はありません。(WWN= < WWN >)	該当するテープ装置の情報はありません。 (S) 処理を続行します。 (O) 指定した情報を確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQB12228-E	There is no information about the specified tape device. (WWN = < WWN >, LUN = < LUN >) 指定したテープ装置の情報はありません。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	該当するテープ装置の情報はありません。 (S) 処理を続行します。 (O) 指定した情報を確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQB12229-E	An attempt to register tape device information has failed. (WWN = < WWN >, LUN = < LUN >) テープ装置の情報の登録に失敗しました。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	指定したテープ装置の情報を登録すると、テープドライブの情報登録数の上限を超えてしまいます。 (S) 処理を中止します。 (O) 利用するテープ装置の総ドライブ数は、ノード 1 台あたり 32 台以下になるように運用してください。
KAQB12231-W	Registered information was canceled because a tape device could not be recognized as being connected. (WWN = <認識されなかった WWN >, LUN = <認識されなかった LUN >) テープ装置が接続されていることを認識できなかったため、登録情報を解除しました。(WWN= <認識されなかった WWN >, LUN= <認識されなかった LUN >)	OS を再起動した際に、登録済みのテープ装置を再認識しようとしたのですが、接続を確認できなかったため、登録情報を解除しました。該当するテープ装置が接続されていないか、テープ装置に問題があるおそれがあります。 (S) 該当する LUN のテープ装置の認識処理を中止します。認識できたテープ装置については、処理を継続します。 (O) OS の再起動後に、テープ装置が接続されていること、およびテープ装置に障害が発生していないことを確認してください。必要に応じて tapeadd コマンドを再度実行して、テープ装置の情報を登録し直してください。テープ装置に障害が発生している場合は、障害を回復したあとにテープ装置の情報を登録し直してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQB12232-E	The command cannot be executed because a backup or restore is in progress. バックアップまたはリストアを実行中のため、コマンドを実行できません。	バックアップまたはリストアの実行中は、このコマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 実行中のバックアップまたはリストアが完了してから再度実行してください。
KAQB12233-E	Registration information for the tape device could not be acquired. テープ装置の登録情報を取得できませんでした。	テープ装置の登録情報を取得できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12234-E	Registration information for the tape device could not be updated. テープ装置の登録情報を更新できませんでした。	テープ装置の登録情報を更新できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12235-I	Command name= <実行したコマンド名> Argument1= <コマンドの引数> Argument2= <コマンドの引数> Argument3= <コマンドの引数> Argument4= <コマンドの引数> Argument5= <コマンドの引数> Argument6= <コマンドの引数> Argument7= <コマンドの引数> Number of arguments= <コマンドに指定した引数の数> コマンド名= <実行したコマンド名> 引数 1= <コマンドの引数> 引数 2= <コマンドの引数> 引数 3= <コマンドの引数> 引数 4= <コマンドの引数> 引数 5= <コマンドの引数> 引数 6= <コマンドの引数> 引数 7= <コマンドの引数> 引数の数= <コマンドに指定した引数の数>	実行したコマンドの形式を表示します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12236-I	The command received the signal <受け取ったシグナル番号>. コマンドがシグナル<受け取ったシグナル番号>を受け取りました。	コマンド実行中にシグナルを受け取りました。 (S) 処理を中止します。 (O) なし。
KAQB12237-I	A command will now execute. (command name = <実行したコマンド名>) コマンドを実行します。(コマンド名 = <実行したコマンド名>)	コマンドの処理を開始します。 (S) なし。 (O) なし。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQB12238-I	Command argument [<実行したコマンド名>]=<コマンドの引数> コマンド引数 [<実行したコマンド名>]=<コマンドの引数>	コマンドに指定された引数を表示します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12239-I	A child process has created. (process ID = <子プロセス ID >) 子プロセスを生成しました。(プロセス ID = <子プロセス ID >)	子プロセスを生成します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12240-I	A command has ended. (end status = <コマンド終了ステータス>) コマンドが終了しました。(終了ステータス = <コマンド終了ステータス>)	コマンドの処理を終了します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB12241-I	There is no registered tape device information. 登録されているテープ装置の情報はありません。	登録されているテープ装置の情報が 1 件もない状態で、テープ装置の情報を解除しようとした。 (S) 処理を中止します。 (O) なし。
KAQB12242-E	Information about the specified tape device is not registered. (WWN = < WWN >) 指定したテープ装置の情報は登録されていません。(WWN = < WWN >)	登録されていないテープ装置の情報を解除しようとした。 (S) 処理を中止します。 (O) 登録されているテープ装置の情報を tapelist コマンドで確認したあと、再度実行してください。
KAQB12243-E	Information about the specified tape device is not registered. (WWN = < WWN >, LUN = < LUN >) 指定したテープ装置の情報は登録されていません。(WWN = < WWN >, LUN = < LUN >)	登録されていないテープ装置の情報を解除しようとした。 (S) 処理を中止します。 (O) 登録されているテープ装置の情報を tapelist コマンドで確認したあと、再度実行してください。
KAQB12244-E	The acquisition of cluster information has temporarily failed. 一時的にクラスタ情報の取得に失敗しました。	クラスタ情報の取得に失敗したため、テープ装置に対する操作を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12245-E	An attempt to recover the registration information of the tape device has failed. テープ装置の登録情報の回復に失敗しました。	コマンド実行中にエラーが発生したため、実行前の登録情報を回復しようとしたが、失敗しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12246-E	An attempt to update the NDMP server status failed. NDMP サーバの稼働状態の更新に失敗しました。	NDMP サーバの稼働状態を更新する処理で問題が発生しました。 システムファイルに問題があるおそれがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12247-E	Registration of the tape device failed because the tape device is being used. (WWN= < WWN >, LUN= < LUN >) テープ装置は使用中のため、登録に失敗しました。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	使用中のテープ装置を一括登録しようとしたか、または LUN を指定しないで登録しようしました。 (S) 処理を中止します。 (O) 登録しようとしたテープ装置が、コマンドを実行したノード、およびノード上で稼働しているすべての Virtual Server で使用中でないことを確認したあと、再度実行してください。または、WWN と LUN を指定して、テープ装置を個別に登録してください。
KAQB12248-E	Registration of the tape device failed because the connection with the tape device is blocked. (WWN= < WWN >, LUN= < LUN >) テープ装置との接続が閉塞状態のため、登録に失敗しました。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	テープ装置との接続が閉塞状態になっているため、登録に失敗しました。 登録しようとしたテープ装置は閉塞状態になっています。 (S) 処理を中止します。 (O) コマンドを実行したノード、およびノード上で稼働しているすべての Virtual Server で、テープ装置との接続の閉塞状態を解消したあと、再度実行してください。
KAQB12249-E	Acquisition of the tape device's connection status failed because the tape device is being used. (WWN= < WWN >, LUN= < LUN >) テープ装置は使用中のため、接続状態の取得に失敗しました。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	使用中のテープ装置の接続状態を表示しようとした。 (S) 処理を中止します。 (O) 接続状態を表示しようとしたテープ装置が、コマンドを実行したノード、およびノード上で稼働しているすべての Virtual Server で使用中でないことを確認したあと、再度実行してください。
KAQB12250-I	There is no registered tape device information or all the tape devices are inactivated. 登録されているテープ装置の情報が存在しないか、すべてのテープ装置が無効状態です。	登録されているテープ装置の情報が 1 件もない状態か、すべてのテープ装置の情報が無効状態で、テープ装置の情報を無効化しようとした。 (S) 処理を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		(O) なし。
KAQB12251-E	Information about the specified tape device is either already inactivated or not registered. (WWN= < WWN >) 指定したテープ装置の情報はすでに無効状態であるか、または登録されていません。(WWN= < WWN >)	すでに無効状態であるか、または登録されていないテープ装置を指定して、テープ装置の情報を無効化しようとした。 (S) 処理を中止します。 (O) 登録されているテープ装置の情報を <code>tapelist</code> コマンドで確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQB12252-E	Information about the specified tape device is either already inactivated or not registered. (WWN= < WWN >, LUN= < LUN >) 指定したテープ装置の情報はすでに無効状態であるか、または登録されていません。(WWN= < WWN >, LUN= < LUN >)	すでに無効状態であるか、または登録されていないテープ装置を指定して、テープ装置の情報を無効化しようとした。 (S) 処理を中止します。 (O) 登録されているテープ装置の情報を <code>tapelist</code> コマンドで確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQB12257-E	The specified file system is not mounted. 指定したファイルシステムがマウントされていません。	指定したファイルシステムがマウントされていないため、処理を実行できませんでした。リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしているおそれもあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムをマウントしてから再度実行してください。リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしている場合は、問題点を解消してから再度実行してください。
KAQB12386-E	An attempt to acquire the configuration information of the NDMP server failed. Maintenance information1 = < 保守情報 1 > Maintenance information2 = < 保守情報 2 > Maintenance information3 = < 保守情報 3 > NDMP サーバの設定情報の取得に失敗しました。保守情報 1 = < 保守情報 1 > 保守情報 2 = < 保守情報 2 > 保守情報 3 = < 保守情報 3 >	NDMP サーバの設定情報を取得する処理で問題が発生しました。 プログラムのエラー (システムのメモリー不足、ファイルディスクリプターの空き不足または予期しないエラー) が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、 Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。 Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12387-E	An attempt to update the configuration information of the NDMP server failed. Maintenance information1 = < 保守情報 1 > Maintenance information2 = < 保守情報 2 > Maintenance information3 = < 保守情報 3 > NDMP サーバの設定情報の更新に失敗しました。保守情報 1 = < 保守情報 1 >	NDMP サーバの設定情報を更新する処理で問題が発生しました。 プログラムのエラー (システムのメモリー不足、ファイルディスクリプターの空き不足または予期しないエラー) が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	報 1 > 保守情報 2 = < 保守情報 2 > 保守情報 3 = < 保守情報 3 >	しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12388-E	The request of a new operating status is not permitted in the current NDMP server status. Maintenance information1 = < 保守情報 1 > Maintenance information2 = < 保守情報 2 > 新しい稼働状態の要求は、現在の NDMP サーバの稼働状態では受け付けられません。保守情報 1 = < 保守情報 1 > 保守情報 2 = < 保守情報 2 >	現在の NDMP サーバの稼働状態では、受け付けられない稼働状態が要求されました。 (S) NDMP サーバの稼働状態を、変更しません。 (O) ndmpcontrol -l コマンドで NDMP サーバの稼働状態を参照し、現在使用できるオプションを指定したあと、再実行してください。 また、NDMP サーバと外部のサーバ（バックアップサーバ、メディアサーバ、または別のノードの NDMP サーバ）が接続されている場合は、実行中のバックアップを終了または中止したあと、再実行してください。
KAQB12389-E	An attempt to update the NDMP server status failed. Maintenance information1 = < 保守情報 1 > Maintenance information2 = < 保守情報 2 > Maintenance information3 = < 保守情報 3 > NDMP サーバの稼働状態の更新に失敗しました。保守情報 1 = < 保守情報 1 > 保守情報 2 = < 保守情報 2 > 保守情報 3 = < 保守情報 3 >	NDMP サーバの稼働状態を更新する処理で問題が発生しました。 NDMP サーバの稼働状態を保存するファイルに問題があるおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) -s オプションまたは -r オプションを指定した場合は、-r オプションを指定し、再実行してください。または、-q オプションまたは -f オプションを指定した場合は、-f オプションを指定し、再実行してください。 再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12390-E	An attempt to acquire the NDMP server status failed. Maintenance information1 = < 保守情報 1 > Maintenance information2 = < 保守情報 2 > Maintenance information3 = < 保守情報 3 > NDMP サーバの稼働状態の取得に失敗しました。保守情報 1 = < 保守情報 1 > 保守情報 2 = < 保守情報 2 > 保守情報 3 = < 保守情報 3 >	NDMP サーバの状態取得する処理で問題が発生しました。 プログラムのエラー（システムのメモリー不足、ファイルディスクリプターの空き不足または予期しないエラー）が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12391-E	An attempt to change the NDMP server password failed. Maintenance information1 = < 保守情報 1 > Maintenance information2 = < 保守情報 2 > Maintenance information3 = < 保守情報 3 >	NDMP サーバのパスワード更新処理で、次のどれかの問題が発生しました。 <ul style="list-style-type: none"> NDMP サーバのパスワードファイルに問題が発生している ユーザー名またはパスワードが NDMP サーバに登録されていない プログラムエラー（メモリー確保の失敗または予期しないエラー）が発生している

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	NDMP サーバのパスワード更新に失敗しました。保守情報 1 = <保守情報 1> 保守情報 2 = <保守情報 2> 保守情報 3 = <保守情報 3>	(S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12392-E	An attempt to stop the NDMP server failed. Maintenance information1 = <保守情報 1> Maintenance information2 = <保守情報 2> Maintenance information3 = <保守情報 3> NDMP サーバの停止に失敗しました。保守情報 1 = <保守情報 1> 保守情報 2 = <保守情報 2> 保守情報 3 = <保守情報 3>	NDMP サーバの停止する処理で問題が発生しました。 プログラムエラーが発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12393-E	An attempt to start the NDMP server failed. Maintenance information1 = <保守情報 1> Maintenance information2 = <保守情報 2> Maintenance information3 = <保守情報 3> NDMP サーバの起動に失敗しました。保守情報 1 = <保守情報 1> 保守情報 2 = <保守情報 2> 保守情報 3 = <保守情報 3>	NDMP サーバを起動する処理で問題が発生しました。 NDMP サーバの処理で問題が発生しているおそれがあります。または、プログラムのエラーが発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB12394-E	A processing failure occurred. Maintenance information1 = <保守情報 1> Maintenance information2 = <保守情報 2> 処理矛盾を検出しました。保守情報 1 = <保守情報 1> 保守情報 2 = <保守情報 2>	プログラムインターフェース上の誤りを検出しました。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB13201-E	The vgexport command failed. Maintenance information1 = <保守情報> Maintenance information2 = <保守情報> Maintenance information3 = <保守情報> Maintenance information4 = <保守情報> vgexport コマンドの実行に失敗しました。保守情報 1 = <保守情報> 保守情報 2 = <保守情報> 保守情報 3 = <保守情報> 保守情報 4 = <保守情報>	vgexport コマンドの実行プロセスの制御で異常が発生したため、処理を継続できません。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB13202-E	The error-termination of the vgexport command was detected. Maintenance information1 = <保守	vgexport コマンドがエラー終了したため、処理を継続できません。 (S) 処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	情報> Maintenance information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守情報> vgexport コマンドのエラー終了を 検出しました。保守情報 1= <保守 情報> 保守情報 2= <保守情報> 保 守情報 3= <保守情報>	(O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、 保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照し てください。
KAQB13203-E	The vgimport command failed. Maintenance information1= <保守 情報> Maintenance information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守情報> Maintenance information4= <保守 情報> vgimport コマンドの実行に失敗し ました。保守情報 1= <保守情報> 保守情報 2= <保守情報> 保守情報 3= <保守情報> 保守情報 4= <保守 情報>	vgimport コマンドの実行プロセスの制御で異 常が発生したため、処理を継続できません。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、 保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照し てください。
KAQB13204-E	The error-termination of the vgimport command was detected. Maintenance information1= <保守 情報> Maintenance information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守情報> vgimport コマンドのエラー終了を 検出しました。保守情報 1= <保守 情報> 保守情報 2= <保守情報> 保 守情報 3= <保守情報>	vgimport コマンドがエラー終了したため、処 理を継続できません。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、 保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照し てください。
KAQB13220-E	An attempt to allocate shared memory failed. Maintenance information1= <保守情報> Maintenance information2= <保守 情報> Maintenance information3= <保守情報> Maintenance information4= <保守情報> Maintenance information5= <保守 情報> Maintenance information6= <保守情報> 共有メモリの割り当てに失敗しま した。保守情報 1= <保守情報> 保 守情報 2= <保守情報> 保守情報 3= <保守情報> 保守情報 4= <保守情 報> 保守情報 5= <保守情報> 保 守情報 6= <保守情報>	共有メモリの割り当てで異常が発生したた め、処理を継続できません。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、 保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照し てください。
KAQB13221-E	An attempt to free shared memory failed. Maintenance information1= <保守情報> Maintenance information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守 情報> Maintenance information4= <保守情報> 共有メモリの解放に失敗しまし た。保守情報 1= <保守情報> 保守 情報 2= <保守情報> 保守情報 3=	共有メモリの解放で異常が発生したため、処 理を継続できません。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、 保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照し てください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<保守情報> 保守情報 4= <保守情報>	
KAQB13230-W	An attempt to register a signal handler failed. Maintenance information1= <保守情報> Maintenance information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守情報> Maintenance information4= <保守情報> Maintenance information5= <保守情報> Maintenance information6= <保守情報> シグナルハンドラーの登録に失敗しました。保守情報 1= <保守情報> 保守情報 2= <保守情報> 保守情報 3= <保守情報> 保守情報 4= <保守情報> 保守情報 5= <保守情報> 保守情報 6= <保守情報>	シグナルハンドラーの登録で異常が発生しました。 (S) なし。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB13400-E	<エラーとなったシステムコール> failed. errno= <システムコールの errno 値> <エラーとなったシステムコール> に失敗しました。errno= <システムコールの errno 値>	システムコールでエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB13500-E	An internal error occurred. Maintenance information1= <保守情報> Maintenance information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守情報> Maintenance information4= <保守情報> Maintenance information5= <保守情報> Maintenance information6= <保守情報> 内部で障害が発生しました。保守情報 1= <保守情報> 保守情報 2= <保守情報> 保守情報 3= <保守情報> 保守情報 4= <保守情報> 保守情報 5= <保守情報> 保守情報 6= <保守情報>	システムの内部で予期しない障害が発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB13501-E	Memory is insufficient. Size= <確保できなかったメモリーのサイズ (バイト) > Maintenance information1= <保守情報> メモリー不足が発生しました。メモリーサイズ= <確保できなかったメモリーのサイズ (バイト) > 保守情報 1 = <保守情報>	メモリーが不足しているため、処理を続行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB13502-E	An attempt to start a process failed. Maintenance information1= <保守情報> Maintenance	システムまたは OS disk に問題があるおそれがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	information2= <保守情報> Maintenance information3= <保守情報> Maintenance information4= <保守情報> Maintenance information5= <保守情報> Maintenance information6= <保守情報> プロセスの起動に失敗しました。保守情報 1= <保守情報> 保守情報 2= <保守情報> 保守情報 3= <保守情報> 保守情報 4= <保守情報> 保守情報 5= <保守情報> 保守情報 6= <保守情報>	(O) このメッセージが出力される直前の Backup Restore ログ (ebr_alertfile) の内容を確認してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB14100-I	The state of the NDMP server changed to the archive state. (archiver = <アーカイバーのプロセス ID >, NDMP server = <NDMP サーバのプロセス ID >) NDMP サーバの状態がアーカイブ状態に変わりました。(アーカイバー = <アーカイバーのプロセス ID >, NDMP サーバ = <NDMP サーバのプロセス ID >)	NDMP サーバの状態がアーカイブ状態に変わりました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB14101-I	The state of the NDMP server changed to the connected state. NDMP サーバの状態が接続状態に変わりました。	NDMP サーバの状態が接続状態に変わりました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB14102-I	The state of the NDMP server changed to the idle state. NDMP サーバの状態が待機状態に変わりました。	NDMP サーバの状態が待機状態に変わりました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB14103-I	The state of the NDMP server changed to the active state. NDMP サーバの状態が使用状態に変わりました。	NDMP サーバの状態が使用状態に変わりました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB14104-I	The state of the NDMP server changed to the halted state. (reason = <halt reason の値>) NDMP サーバの状態が停止状態に変わりました。(理由 = <halt reason の値>)	NDMP サーバの状態が停止状態に変わりました。 halt reason の値 1: バックアップまたはリストアの処理が正常終了しました。 2: バックアップまたはリストアの処理を中止しました。 3: バックアップまたはリストアの処理が失敗しました。 4: メディアサーバに接続できませんでした。 (S) なし。 (O) なし。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQB14105-I	The state of the NDMP server changed to the preparation state. NDMP サーバの状態が準備状態に変わりました。	NDMP サーバの状態が準備状態に変わりました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQB14107-E	The directory specified as a base point to be backed up cannot be specified as an online-backup target. バックアップ対象の基点に指定したディレクトリは、オンラインバックアップの対象に指定できません。	バックアップ対象の基点に指定したディレクトリは、オンラインバックアップの対象に指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 環境変数 SNAPSHOT に「n」を指定して、再実行してください。
KAQB14108-E	The path of the directory specified as the restoration destination is incorrect. (<指定値の誤っている記述>) リストア先に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。(<指定値の誤っている記述>)	リストア先に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア先として正しいパスを指定して、再実行してください。
KAQB14109-E	The directory specified as the base point of the backup is not a specifiable directory. (<指定値>) バックアップ対象の基点に指定したディレクトリは、バックアップの対象に指定できません。(<指定値>)	システム LU のディレクトリはバックアップの対象に指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点に指定できるディレクトリを指定して、再実行してください。
KAQB14110-E	The directory specified as a base point to be backed up does not exist. (<指定値>) バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在しません。 (<指定値>)	バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在しないか、ファイルシステムまたは差分スナップショットがアンマウントされたか、フェールオーバーが発生したか、リソースグループまたは Virtual Server が停止したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点に正しいディレクトリ名を指定するか、リソースグループ、Virtual Server、ファイルシステムまたは差分スナップショットをバックアップできる状態に回復したあと、再実行してください。
KAQB14111-E	The directory specified as a restoration destination does not exist. (<指定値>) リストア先に指定したディレクトリが存在しません。 (<指定値>)	リストア先に指定したディレクトリが存在しないか、ファイルシステムがアンマウントされたか、フェールオーバーが発生したか、リソースグループまたは Virtual Server が停止したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア先に実在するディレクトリを指定するか、リソースグループ、Virtual Server、ファイルシステムをリストアできる状態に回復したあと、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQB14112-E	The directory specified as a base point to be backed up cannot be specified as an offline-backup target. バックアップ対象の基点に指定したディレクトリは、オフラインバックアップの対象に指定できません。	バックアップ対象の基点に指定したディレクトリは、オフラインバックアップの対象に指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点に正しいディレクトリ名を指定して、再実行してください。
KAQB14113-E	Specification of the TYPE environment variable cannot be omitted. 環境変数 TYPE の指定は省略できません。	環境変数 TYPE の指定は省略できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 環境変数 TYPE を指定して、再実行してください。
KAQB14114-E	The value specified for the TYPE environment variable is incorrect. (<指定値>) 環境変数 TYPE に指定した値に誤りがあります。(<指定値>)	環境変数 TYPE に指定した値に誤りがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 環境変数 TYPE に正しい値を指定して、再実行してください。
KAQB14115-E	Specification of the restoration-destination directory cannot be omitted. リストア先のディレクトリの指定は省略できません。	リストア先のディレクトリの指定は省略できません。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア先のディレクトリを指定して、再実行してください。
KAQB14117-E	Specification of a base point directory to be backed up cannot be omitted. バックアップ対象の基点のディレクトリの指定は省略できません。	バックアップ対象の基点のディレクトリの指定は省略できません。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点のディレクトリを指定して、再実行してください。
KAQB14118-E	The path of the directory specified in the FILES environment variable is incorrect. (<指定値が誤っている記述>) 環境変数 FILES に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。(<指定値が誤っている記述>)	環境変数 FILES に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 環境変数 FILES に正しいパスを指定して、再実行してください。
KAQB14119-E	Two or more directories cannot be specified as a base point to be backed up. バックアップ対象の基点となるディレクトリには、二つ以上のディレクトリを同時に指定できません。	バックアップ対象の基点となるディレクトリには、二つ以上のディレクトリを同時に指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点には、ディレクトリを一つだけ指定してください。
KAQB14120-E	The number of backup server connections has already reached the maximum. (<NDMP サーバに接続できるバックアップサーバの最大数>)	バックアップサーバの接続数がすでに最大数に達しています。 (S) NDMP サーバに対するバックアップサーバのアクセスを拒否します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	バックアップサーバの接続数がすでに最大数に達しています。(＜NDMP サーバに接続できるバックアップサーバの最大数＞)	(O) NDMP サーバとほかのバックアップサーバとの接続が解除されてから、再実行してください。
KAQB14121-E	The path of the directory specified in the base point to be backed up is invalid. (＜指定値が誤っている記述＞) バックアップ対象の基点に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。(＜指定値が誤っている記述＞)	バックアップ対象の基点に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点に正しいパスを指定して、再実行してください。
KAQB14122-E	Restoration processing is running in the file system containing the directory specified for a base point to be backed up. バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでは、リストアの処理を実行中です。	バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでは、リストアの処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでのリストアの処理が完了したあと、再実行してください。
KAQB14123-E	Backup or restoration processing is running in the file system containing the directory specified for the restoration destination. リストア先に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでは、バックアップまたはリストアの処理を実行中です。	リストア先に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでは、バックアップまたはリストアの処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア先に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでのバックアップおよびリストアの処理が完了したあと、再実行してください。
KAQB14124-E	The NDMP server could not connect with a media server. NDMP サーバをメディアサーバに接続できませんでした。	メディアサーバが稼働していないか、メディアサーバと NDMP サーバが接続できていません。 (S) 処理を中止します。 (O) メディアサーバを起動するか、メディアサーバと NDMP サーバを接続してから、再実行してください。
KAQB14125-E	Online-backup processing is running in the file system containing the directory specified for a base point to be backed up. バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでは、オンラインバックアップの処理を実行中です。	バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでは、オンラインバックアップの処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象の基点に指定したディレクトリが存在するファイルシステムでのオンラインバックアップの処理が完了したあと、再実行してください。
KAQB14126-E	The file system containing the directory specified for the restoration destination is mounted as read-only. (＜指定値＞) リストア先に指定したディレクトリが存在するファイルシステムは読み	リストア先に指定したディレクトリが存在するファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	取り専用でマウントされています。 (<指定値>)	リストア先に指定したディレクトリが存在するファイルシステムが、読み書き可能でマウントされているか確認してください。
KAQB14127-E	The directory specified as a base point to be backed up or specified in the FILES environment cannot be specified as a backup target. (<指定値>) バックアップの基点または環境変数 FILES に指定したディレクトリは、バックアップの対象に指定できません。(<指定値>)	共有内に公開している差分スナップショットのディレクトリが、バックアップの対象に指定されています。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップ対象に指定できるディレクトリを指定して、再実行してください。
KAQB14128-E	The specified directory cannot be specified as the restoration destination. (<指定値>) 指定したディレクトリは、リストア先に指定できません。(<指定値>)	共有内に公開している差分スナップショットのディレクトリが、リストア先に指定されています。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア先に指定できるディレクトリを指定して、再実行してください。
KAQB14129-E	The path of the directory specified for the restore destination is invalid. (<指定値>) リストア先に指定したディレクトリのパスは、リストア先に指定できません。(<指定値>)	システム LU のディレクトリは、リストア先に指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア先に指定できるディレクトリのパスを指定して、再実行してください。
KAQB14200-E	Backed-up or restored data could not be accessed. (<内部コマンドのエラーメッセージ>) バックアップまたはリストアされたデータにアクセスできませんでした。(<内部コマンドのエラーメッセージ>)	(S) 処理を中止します。 (O) 「付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処」を参照して対処したあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB14201-E	The file system was unmounted during backup or restoration processing. バックアップまたはリストアの処理中にファイルシステムがアンマウントされました。	バックアップまたはリストアの処理中に、ファイルシステムまたは差分スナップショットがアンマウントされたか、フェールオーバーが発生したか、リソースグループまたは Virtual Server が停止したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) リソースグループ、Virtual Server、ファイルシステムまたは差分スナップショットをバックアップ・リストアできる状態に回復したあと、再実行してください。
KAQB14202-E	The number of directories specified in the FILES environment variable has reached the maximum. (<ディレクトリとファイルの最大数>)	環境変数 FILES に指定したバックアップ対象の数が最大数に達しています。 (S) 処理を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	環境変数 FILES に指定したバックアップ対象の数が最大数に達しています。(＜ディレクトリとファイルの最大数＞)	(O) 環境変数 FILES に指定したバックアップ対象の数が上限を超えないように調整して、再実行してください。
KAQB14203-E	The number of directories and files that are directly under the directory specified as the restoration source has reached the maximum. (＜ディレクトリとファイルの最大数＞) リストア元のディレクトリの直下にあるディレクトリとファイルの数が最大数に達しています。(＜ディレクトリとファイルの最大数＞)	リストア元のディレクトリの直下にあるディレクトリとファイルの数が最大数に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) リストア元のディレクトリの直下にあるディレクトリとファイルの数が上限を超えないように階層を調整して、再実行してください。
KAQB14204-E	A timeout occurred in the NDMP server. (＜タイムアウト値 (単位: 分)＞) NDMP サーバでタイムアウトが発生しました。(＜タイムアウト値 (単位: 分)＞)	NDMP サーバとバックアップサーバ、または NDMP サーバとメディアサーバとの通信でタイムアウトが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) バックアップの運用方法を考慮した上で、必要に応じてノードごとに NDMP サーバのタイムアウト値を変更してください。
KAQB14205-E	Differential-data snapshots became invalid because the differential-data storage device ran out of space. (file system name = <差分スナップショットの作成元のファイルシステム名＞) 差分格納デバイスの容量が不足したため、差分スナップショットが無効になりました。(ファイルシステム名 = <差分スナップショットの作成元のファイルシステム名＞)	差分スナップショットのデータが無効になりました。 (S) 処理を中止します。 (O) 差分スナップショットでの障害を回復したあと、再実行してください。
KAQB14206-E	An attempt to secure exclusion has failed. 排他の確保に失敗しました。	排他の確保に失敗したため、処理を続行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) NDMP サーバを再起動してから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、Backup Restore の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。Backup Restore のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQB14207-E	The differential-data storage device cannot be used. (file system name = <差分スナップショットの作成元のファイルシステム名＞) 差分格納デバイスを使用できません。(ファイルシステム名 = <差分スナップショットの作成元のファイルシステム名＞)	ファイルシステムまたは差分スナップショットへのアクセス中に障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 保守員と連携して、差分スナップショットでの障害を回復したあと、再実行してください。
KAQB14208-W	Part of the backup or restoration processing could not be executed.	(S) 処理を継続します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	(<内部コマンドの警告メッセージ>) バックアップまたはリストアの処理のうち、一部の処理を実行できませんでした。(<内部コマンドの警告メッセージ>)	(O) 「付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処」を参照して、実行結果を確認してください。
KAQB14211-W	Access to an NDMP server from a client not registered in the /etc/hosts file was refused. (<許可していないクライアントの IP アドレス>) /etc/hosts ファイルに登録されていないクライアントからの NDMP サーバに対するアクセスを拒否しました。(<許可していないクライアントの IP アドレス>)	/etc/hosts ファイルに登録されているバックアップサーバ以外から NDMP サーバに対してアクセスがあった場合に、このメッセージがログに出力されます。 (S) NDMP サーバに対するアクセスを拒否します。 (O) アクセスしたクライアントがバックアップサーバである場合は、/etc/hosts ファイルに IP アドレスとバックアップサーバ名を正しく登録してください。また、NDMP サーバに対して不正にアクセスされないよう対処してください。
KAQB14212-W	In the /etc/hosts file, more than 256 backup servers are registered. /etc/hosts ファイルに、バックアップサーバの情報が 257 個以上登録されています。	/etc/hosts ファイルに登録したバックアップサーバの情報が 257 個以上ある場合にこのメッセージがログに出力されます。 (S) /etc/hosts ファイルにバックアップサーバの情報を 257 個以上登録しても、257 番目以降に書かれた情報は無効となり、バックアップサーバとしてみなしませぬ。 (O) バックアップサーバの情報が 256 個以下になるように、/etc/hosts ファイルの情報を修正してください。
KAQB14213-W	This is information about accesses to an NDMP server from clients not registered in the /etc/hosts file. (invalid client = <許可していないクライアントの IP アドレス>, first request = <最初に接続要求があった日時>, last request = <最後に接続要求があった日時>, times connected = <接続した回数>) /etc/hosts ファイルに登録されていないクライアントからの NDMP サーバに対するアクセス情報です。(不正なクライアント = <許可していないクライアントの IP アドレス>, 最初の要求 = <最初に接続要求があった日時>, 最後の要求 = <最後に接続要求があった日時>, 接続回数 = <接続した回数>)	/etc/hosts ファイルに登録されているバックアップサーバ以外のクライアントからアクセスがあった場合に、アクセス情報が約 1 時間ごとにログに出力されます。ただし、登録されていないクライアントから頻繁にアクセスされている状況では、1 時間ごとにログが出力されないことがあります。 (S) 処理を継続します。 (O) 不正なアクセスがあった場合は、このメッセージの情報を基にクライアントを特定してください。
KAQB14214-W	There is an error in the format of the backup server's IP address registered in the /etc/hosts file. (backup server = <バックアップサーバ名>) /etc/hosts ファイルに登録されたバックアップサーバの IP アドレスの形式に誤りがあります。(バック	/etc/hosts ファイルに登録されたバックアップサーバの IP アドレスの形式に誤りがある場合に、このメッセージがログに出力されます。 (S) IP アドレスの形式に誤りがあるバックアップサーバの情報は無効となり、バックアップサーバとしてみなしませぬ。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	アップサーバ = <バックアップサーバ名>	バックアップサーバの正しい IP アドレスを /etc/hosts ファイルに登録してください。
KAQB14216-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is blocked. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は閉塞しています。	指定したファイルシステムが閉塞しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムの状態を確認して、状態に応じて対処してください。
KAQB14217-E	Acquisition of information about the file system (<ファイルシステム名>) has failed. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) の情報の取得に失敗しました。	操作対象のファイルシステムで障害が発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムの状態を確認してください。 障害が発生している場合は、状態に応じて対処してください。状態を確認できない場合や、再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。

KAQG メッセージ (File Sharing)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQG メッセージ (File Sharing のメッセージ) について説明します。

- [3.1 KAQG で始まるメッセージ](#)

3.1 KAQG で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQG」で始まるメッセージ (File Sharing のメッセージ) とその対処方法について説明します。

表 3-1 KAQG で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG01001-I	<ドライバー名>:<インターフェース名> The network interface is down. <詳細情報> <ドライバー名>:<インターフェース名>のネットワークインターフェースを停止しました。<詳細情報>	対処の必要はありません。
KAQG01002-I	<ドライバー名>:<インターフェース名> The network interface is up. <詳細情報> <ドライバー名>:<インターフェース名>のネットワークインターフェースを起動しました。<詳細情報>	対処の必要はありません。
KAQG01012-I	<ドライバー名>:<インターフェース名> NIC Link is Up <詳細情報> <ドライバー名>:<インターフェース名>のリンクがアップしました。<詳細情報>	対処の必要はありません。
KAQG01013-W	<ドライバー名>:<インターフェース名> NIC Link is Down. <ドライバー名>:<インターフェース名>のリンクがダウンしました。	(S) <インターフェース名>が使用できません。フェールオーバーが発生することがあります。 (O) <インターフェース名>に接続されているケーブルやスイッチを確認してください。ケーブルやスイッチに問題がない場合や障害を取り除いてもリンクがアップしない場合は、すべてのログを採取して保守員に連絡してください。
KAQG10012-E	An I/O error occurred. (host = <ホスト情報>, channel = <アダプターチャンネル ID >, TID = <ターゲット ID >, LUN = < LU 番号 >, result = <結果情報>) (<障害情報>) I/O エラーが発生しました。HOST は<ホスト情報>, CHANNEL は<アダプターチャンネル ID >, TID は<ターゲット ID >, LUN は< LUN >, RESULT は<結果情報>です。 (<障害情報>)	(S) 入出力要求がエラーになります。 (O) システムから、I/O エラーが発生したデバイスまでの FC ケーブルの接続状態を確認してください。接続状態に問題がない場合は、保守員に連絡してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQG10014-E	A mismatch between data was found. (disk = <ディスク番号>, sector = <データセクター番号>, base offset = <先頭セクター番号>, size = <セクターサイズ>) データが一致していません。(dev = <ディスク番号> sector = <デー	処理を継続します。 (O) 保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	タセクター番号 > base_offset = <先頭セクター番号> size = <セクターサイズ>	
KAQG10101-I	An LU recognition check will now be performed because all or some of the LUs that were being used before the OS was restarted could not be recognized. OS を再起動する前に使用していたすべてまたは一部の LU を認識できなかったため、認識チェックを行います。	(S) LU の認識チェックの処理を継続します。
KAQG10102-I	All of the LUs that were being used before the OS was restarted were recognized. (number of LUs = <LU 数>) OS を再起動する前に使用していたすべての LU を認識しました。(LU 数 = <LU 数>)	(S) OS の起動処理を継続します。
KAQG10103-W	Some of the LUs that were being used before the OS was restarted could not be recognized. (number of recognized LUs = <LU 数>, total number of LUs to be recognized = <LU 数>) OS を再起動する前に使用していた一部の LU を認識できません。(認識された LU の数 = <LU 数>, 認識予定の総 LU 数 = <LU 数>)	(S) OS の起動処理を継続します。 (O) OS の停止中に LU の割り当てを変更していなかったか確認してください。割り当てを変更していなかった場合、KAQG10104-E の対処を実行してください。割り当てを変更していた場合、KAQM14129-E または KAQG90001-E が出力されているか確認してください。これらのメッセージが出力されている場合は、KAQG10104-E の対処を実行してください。これらのメッセージが出力されていない場合は対処は必要ありません。
KAQG10104-E	Not all of the LUs that were being used before the OS was restarted could be recognized within the allotted time. (total number of LUs = <LU 数>, allotted time (in seconds) = <時間>) OS を再起動する前に使用していたすべての LU を規定時間内に認識できませんでした。(総 LU 数 = <LU 数>, 規定時間 (秒) = <時間>)	(S) OS の起動処理を継続します。 (O) ノードの電源スイッチを OFF にしたあと、ストレージシステムの電源スイッチおよび FC ケーブルを確認してください。ストレージシステムの電源スイッチが OFF になっている場合は、ON にしてください。FC ケーブルの接続に問題がある場合は、正しく接続してください。そのあと、ノードの電源スイッチを ON にして OS を起動してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQG20001-E	An attempt to create a communication path to the NFS service for the client (<クライアント>) has failed. maintenance information = <保守情報> クライアント(<クライアント>)と NFS サービスとの通信パスの作成に失敗しました。保守情報 = <保守情報>	クライアントと NFS サービスとの通信パスの作成に失敗しました。 (O) NFS サービスが正常に稼働しているか確認してください。
KAQG20002-E	The specified client name (<クライアント>) is not registered in the	指定したクライアント名はネームサービスに登録されていません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	name service. maintenance information = <保守情報> 指定したクライアント名 (<クライアント>) はネームサービスに登録されていません。保守情報 = <保守情報>	(O) 指定したクライアント名が正しいか確認してください。
KAQG20003-E	An attempt to communicate with the NFS service for the specified client (<クライアント>) has failed. maintenance information = <保守情報> 指定したクライアント (<クライアント>) のロック解除処理を NFS サービスに依頼しようとしたのですが、NFS サービスとの通信に失敗しました。保守情報 = <保守情報>	指定したクライアントのロック解除処理を NFS サービスに依頼しようとしたのですが、NFS サービスとの通信に失敗しました。 (O) NFS サービスが正常に稼働しているか確認してください。
KAQG20004-I	Usage: nfslocksclear [-F] client [client ...] 書式: nfslocksclear [-F] クライアント [クライアント...]	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20005-E	The command syntax is invalid. コマンドの書式に誤りがあります。	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20007-I	Usage: nfslockslist [-a] [[-f file] [-i [major:minor:]inode]] [-p pid] [-t time] [client [client]...] -h 書式: nfslockslist [-a] [[-f ファイル] [-i [メジャー番号:マイナー番号:]inode 番号]] [-p プロセス ID] [-t 経過時間] [クライアント [クライアント]...] -h	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20008-W	Line <行数> cannot be displayed because an error occurred. The content that cannot be displayed is as follows. <ファイルロック情報> エラーが発生したため、<行数>行を表示できません。表示できなかった内容を次に示します。<ファイルロック情報>	エラーが発生したため、<行数>行を表示できません。 (O) なし。
KAQG20009-E	The command cannot be executed because a pipe () is being used in the command. パイプ () を使用したため、コマンドを実行できません。	指定したコマンドでは、パイプ () を使用できません。 (O) tty を標準出力にして、コマンドを実行してください。
KAQG20010-E	The specified file <コマンドのオプションで指定したファイル> does not exist. 指定したファイル<コマンドのオプションで指定したファイル>が存在しません。	指定したファイルが存在しません。 (O) ファイルを確認して、再実行してください。
KAQG20011-E	The specified host name <コマンドのオプションで指定したホスト名> cannot be resolved.	名前解決できないホスト名が指定されました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたホスト名<コマンドのオプションで指定したホスト名>は名前解決できません。	名前解決できるホスト名か、IPアドレスを指定してください。
KAQG20012-E	An attempt to open the /proc/fs/nfsd/locks file has failed. /proc/fs/nfsd/locks ファイルのオープンに失敗しました。	/proc/fs/nfsd/locks ファイルが存在しないか、OS disk に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20013-E	An attempt to read the /proc/fs/nfsd/locks file has failed. /proc/fs/nfsd/locks ファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) OS disk の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20014-E	The user must have administrator permissions. 管理者権限で実行してください。	このコマンドを実行するためには管理者権限が必要です。 (O) sudo コマンドを使用して再度実行してください。
KAQG20101-E	The keyword (<キーワード>) specified in the argument is invalid. 引数に指定したキーワード (<キーワード>) が正しくありません。	引数に指定したキーワードが正しくありません。 (O) 正しいキーワードを指定して再実行してください。
KAQG20102-E	The format of the specified argument (<引数>) is invalid. 指定した引数 (<引数>) の形式が正しくありません。	引数は'keyword=value'の形式で指定してください。 (O) 正しい形式で引数を指定して、再実行してください。
KAQG20103-E	An attempt to lock the /etc/sysctl.conf file has failed. maintenance information = <保守情報> /etc/sysctl.conf ファイルのロックに失敗しました。保守情報 = <保守情報>	/etc/sysctl.conf ファイルが存在しないか、OS disk に問題があるおそれがあります。 (O) /etc/sysctl.conf ファイルが存在しているか確認してください。OS disk の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20104-E	An attempt to create the temporary file has failed. maintenance information = <保守情報> 一時ファイルの作成に失敗しました。保守情報 = <保守情報>	ファイルシステムの容量が不足しているか、OS disk に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20105-E	An attempt to write the temporary file has failed. maintenance information = <保守情報> 一時ファイルへの書き込みに失敗しました。保守情報 = <保守情報>	OS disk に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG20106-E	An attempt to change the name of the temporary file to /etc/sysctl.conf has failed. maintenance information = <保守情報> 一時ファイルから/etc/sysctl.conf ファイルへのリネームに失敗しました。保守情報 = <保守情報>	コマンド内部で使用する一時ファイルから/etc/sysctl.conf ファイルへのリネーム処理に失敗しました。 (O) カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20107-E	An attempt to write to the /proc/sys/fs/nfs/nfsd2_advanced_acl_type file has failed. maintenance information = <保守情報> /proc/sys/fs/nfs/nfsd2_advanced_acl_type ファイルへの書き込みに失敗しました。保守情報 = <保守情報>	OS に問題があるおそれがあります。 (O) カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20109-E	This child process ended abnormally or did not end within 60 seconds. maintenance information = <保守情報> 子プロセスが異常終了しました。または、60 秒以内に処理が終了しませんでした。保守情報 = <保守情報>	子プロセスが異常終了しました。または、60 秒以内に処理が終了しませんでした。 (O) カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG20110-I	Usage: nfsoptset keyword=value -h 書式: nfsoptset キーワード=値 -h	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20111-I	Usage: nfsoptlist [keyword -h] 書式: nfsoptlist [キーワード -h]	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20112-E	The command syntax is invalid. コマンドの書式に誤りがあります。	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20113-E	The user must have administrator permissions. 管理者権限で実行してください。	このコマンドを実行するためには管理者権限が必要です。 (O) sudo コマンドを使用して再度実行してください。
KAQG20115-E	0 or 1 must be specified for the specified attribute <指定したパラメーター>. 指定した引数'<指定したパラメーター>'には 0 または 1 を指定しなければなりません。	指定した引数'<指定したパラメーター>'に 0 または 1 以外の値を指定しています。 (O) 指定した引数'<指定したパラメーター>'には 0 または 1 を指定してください。
KAQG20321-I	Usage: nfskeytabadd -i keytab-file-name [-q] -h 書式: nfskeytabadd -i キータブファイル名 [-q] -h	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20322-E	The command syntax is invalid. コマンドの書式に誤りがあります。	コマンドの書式を表示します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20323-E	The specified file <ファイル名> does not exist. 指定したファイル<ファイル名>が存在しません。	指定したファイルが存在しません。 (O) ファイルを確認して、再実行してください。
KAQG20324-E	An attempt to read the file <ファイル名> has failed. <ファイル名>ファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20325-E	An attempt to write the file <ファイル名> has failed. <ファイル名>ファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20326-I	Usage: nfskeytablist [-h] 書式: nfskeytablist [-h]	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20327-I	Usage: nfskeytabdel [-y] -s slot-number -h 書式: nfskeytabdel [-y] -s スロット番号 -h	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20328-E	The command argument <コマンド引数> is incorrect. コマンドの引数<コマンド引数>に誤りがあります。	指定したコマンドの引数に誤りがあります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいコマンドの引数を指定して、再実行してください。
KAQG20329-Q	Do you want to delete an entry for slot <スロット番号> ? (y/n) スロット番号<スロット番号>のエントリを削除しますか? (y/n)	スロット番号を削除する前に、この確認メッセージが表示されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQG20330-E	The specified command could not be executed because another system administrator was performing an operation involving the keytab file. ほかのシステム管理者がキータブファイルを操作しているため、コマンドを実行できません。	ほかのシステム管理者の操作と競合したおそれがあります。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQG20341-I	Usage: nfscacheflush [cache-name -h] 書式: nfscacheflush [キャッシュ名 -h]	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20342-E	The command syntax is invalid. コマンドの書式に誤りがあります。	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20343-E	An attempt to flush the cache <キャッシュ> has failed. <キャッシュ>キャッシュのフラッシュに失敗しました。	キャッシュのフラッシュ中に予期しないエラーが発生しました。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQG20401-I	Usage: nfsstatus [-z] [-h]	コマンドの書式を表示します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	書式: nfsstatus [-z] [-h]	(O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20402-E	The command syntax is invalid. コマンドの書式に誤りがあります。	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG20403-E	The file </proc/net/rpc/nfsd> was not found. </proc/net/rpc/nfsd>ファイル が見つかりません。	</proc/net/rpc/nfsd>ファイルが見つかり ません。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20404-E	An attempt to read the file </ proc/net/rpc/nfsd> has failed. The file format is invalid. </proc/net/rpc/nfsd>ファイル の読み込みに失敗しました。ファイル フォーマット不正です。	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生 しました。</proc/net/rpc/nfsd> フォー マット不正です。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20405-E	An attempt to write to the file </ proc/net/rpc/nfsd> has failed. </proc/net/rpc/nfsd>ファイル の書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生 しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20901-E	The rpcbind daemon cannot be stopped. rpcbind デーモンが停止できません でした。	rpcbind デーモンの停止に失敗しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20902-E	An attempt to restart the rpcbind daemon failed. rpcbind デーモンの再起動に失敗し ました。	rpcbind デーモンの再起動に失敗しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG20903-I	The rpcbind daemon will now restart. rpcbind デーモンを再起動します。	rpcbind デーモンを再起動します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG30001-E	The enas command device requires a size of 512 bytes. device= <デバ イス ID >, size= <入出力要求サイ ズ>, sector= <入出力要求位置 (LBA) > コマンドデバイス<デバイス ID > に対して 512 バイト以外のサイズの 要求が出ました。size= <入出力要 求サイズ>, sector= <入出力要求位 置 (LBA) >	コマンドデバイスに対して不正な要求が発行さ れました。システムに不具合があるおそれがあ ります。 (S) コマンドデバイスを使用できないおそれがあ ります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG41001-I	The command device was recognized. (identification code = < ストレージシステムの識別コード>, LDEV = < LDEV 番号>, file = < SCSI デバイスファイル名>, details = <ドライバー内部コード>) コマンドデバイスを認識しました。 (identification code = <ストレージ システムの識別コード>, LDEV = < LDEV 番号>, file = < SCSI デバ イスファイル名>, details = <ドラ イバー内部コード>)	<ストレージシステムの識別コード>のコンマ ンドデバイスを認識しました。 (S) <ストレージシステムの識別コード>のコンマ ンドデバイスを認識しました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG41002-I	The command device is not set. (identification code = <ストレージシステムの識別コード>, details = <ドライバー内部コード>) コマンドデバイスが設定されていません。(identification code = <ストレージシステムの識別コード>, details = <ドライバー内部コード>)	<ストレージシステムの識別コード>のコマンドデバイスが設定されていません。 (S) コマンドデバイスを設定していないストレージシステムに対しては、コピー抑止属性を設定または解除できません。 (O) コピー抑止属性を設定または解除する必要がある場合は、Storage Navigator Modular で対象のストレージシステムにコマンドデバイスを設定してください。コピー抑止属性を設定または解除する必要がない場合は、対処は必要ありません。
KAQG41003-W	The command device is no longer recognized. (identification code = <ストレージシステムの識別コード>, details = <ドライバー内部コード>) コマンドデバイスの認識を解除しました。(identification code = <ストレージシステムの識別コード>, details = <ドライバー内部コード>)	<ストレージシステムの識別コード>のコマンドデバイスの認識を解除しました。 (S) コマンドデバイスを設定していないストレージシステムに対しては、コピー抑止属性を設定または解除できません。 (O) Storage Navigator Modular で対象のストレージシステムにコマンドデバイスが設定されているか確認してください。コマンドデバイスが設定されている場合は、保守員に連絡してください。コマンドデバイスが設定されていない場合に、コピー抑止属性を設定または解除する必要があるときは、Storage Navigator Modular でコマンドデバイスを設定し直してから、OS を再起動してください。コマンドデバイスが設定されていない場合に、コピー抑止属性を設定または解除する必要がないときは、そのまま OS を再起動してください。
KAQG41004-E	An error was detected in the device I/O. (state = faulty, RAID-LU = <RAID-LU 名>, slot = <スロット番号>, device = <デバイス名>) デバイスの I/O エラーを検出しました。(state = faulty md = <RAID-LU 名> slot = <スロット番号> dev = <デバイス名>)	障害が発生したデバイスを RAID グループから除外できるかどうかに関わらず、除外する処理を続けます。 (O) KAQG41006-I メッセージが出力されているかどうかを確認してください。24 時間経過しても KAQG41006-I メッセージが出力されていなかったり、別のメッセージが出力されていたりしている場合は、保守員に連絡してください。
KAQG41005-I	The hard disk has been removed. (slot = <スロット番号>) ハードディスクが取り除かれています。(slot = <スロット番号>)	処理を続けます。 (O) KAQG41006-I メッセージの対処としてハードディスクを取り除いたあと、このメッセージが出力された場合は、表示されているスロット番号にハードディスクを取り付けてください。ハードディスクが取り除かれていない状態でこのメッセージが出力された場合は、保守員に連絡してください。
KAQG41006-I	The hard disk is excluded from the RAID group. (slot = <スロット番号>)	処理を続けます。 (O) KAQG41004-E メッセージが出力されたあと、このメッセージ以外のメッセージが出力されていないことを確認してから、表示されたスロット

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	RAID グループからハードディスクが除外されています。(slot = <スロット番号>)	ト番号のハードディスクを取り除いてください。
KAQG41007-I	A hard disk was added to the RAID-LU. (RAID-LU = < RAID-LU 名 >, hard disk = <デバイス名 >, slot = <スロット番号 >) RAID-LU にハードディスクが追加されました。(md = < RAID-LU 名 > dev = <デバイス名 > slot = <スロット番号 >)	追加されたハードディスクにデータを回復する処理が実行されます。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG41008-E	The write-through functionality was not set as the cache operation for writing to the disk. (hard disk = <デバイス名 >, slot = <スロット番号 >) ディスク書き込み時のキャッシュ動作としてライトスルー方式を設定できませんでした。(dev = <デバイス名 > slot = <スロット番号 >)	ハードディスクを RAID グループから除外します。除外できない場合は、OS を停止します。 (O) 表示されているスロット番号のハードディスクを交換してください。OS が停止した場合は、保守員に連絡してください。
KAQG41009-E	< RAID-LU 名 > could not be restored from the inactive state. (state = < RAID-LU の状態 >) 停止状態の< RAID-LU 名 >を回復する処理に失敗しました。(status = < RAID-LU の状態 >)	RAID-LU にアクセスできません。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG41010-E	Mismatches between data were found in one or more RAID-LUs. (number of mismatches = <不整合データ数 >) RAID-LU で不整合なデータが検出されました。(Mismatch_cnt = <不整合データ数 >)	処理を継続します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG41011-E	The OS cannot recover automatically. OS を自動回復できません。	処理を継続します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG41012-E	The OS stopped processing because one or more boot records were not copied correctly. ブートレコードが正しくコピーされていないため、OS は処理を中断しました。	OS を停止します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG41013-E	The number of mismatches between data is increasing. (current number of mismatches = <不整合データの件数 >, previous number of mismatches = <不整合データの件数 >) 不整合データが増加しています。今回 = <不整合データの件数 > 前回 = <不整合データの件数 >	処理を継続します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG46001-I	Error report reception will now start. 障害報告受け付けを開始します。	OS の障害監視が可能になりました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG46002-I	Error report reception will now end. 障害報告受け付けを終了します。	対処の必要はありません。
KAQG46003-I	The <プロセス名> process was registered. プロセス<プロセス名>を登録しました。	<プロセス名>により次の処理を開始します。 File Services Manager : File Services Manager への OS のシステムメッセージの出力を開始します。 failover function : フェールオーバーのためのハードウェアの障害監視を開始します。
KAQG46004-I	The <プロセス名> process registration was released. プロセス<プロセス名>の登録を解除しました。	対処の必要はありません。
KAQG46005-W	Traffic control will now start. (<キュー名>) トラフィック制御を開始します。(<キュー名>)	システムメッセージが大量に発生したため、File Services Manager への出力の制限または連続した同一メッセージの省略を開始します。 (S) システムメッセージの File Services Manager への出力方法を変更します。 (O) システムメッセージが大量に発生する原因を調査してください。一時的に発生している場合は KAQG46006-W が出力されると通常の出力方法に戻ります。システムに異常が発生している場合は、保守員に連絡してください。
KAQG46006-W	Traffic control will now end. (<キュー名>) トラフィック制御を終了しました。(<キュー名>)	システムメッセージの File Services Manager への出力の制限または連続した同一メッセージの省略を終了します。 (S) 通常の出力方法に戻ります。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG46007-I	The action list is registered. アクションリストを登録します。	障害監視の動作状況を示します。
KAQG46008-I	The queue is extended. The size is < 4, 9 または 18 > MB. キューサイズを拡張します。サイズは < 4, 9 または 18 > MB です。	障害監視の動作状況を示します。
KAQG46009-I	The queue area is switched. キューが切り替えられます。	障害監視の動作状況を示します。
KAQG46010-E	The queue is insufficient. TYPE: <障害発生元> CODE: <障害コード> UNIT: <デバイス> PRIORITY: <重要度> DIRECTION: <通知方法制御コード> VIRTUAL_SERVER_ID: < Virtual Server ID > MSG: <メッセージ ID およびメッセージ本体> キュー不足が発生しています。 TYPE: <障害発生元> CODE: <障害コード> UNIT: <デバイス> PRIORITY: <重要度> DIRECTION: <通知方法制御コー	システムメッセージおよび障害情報を受け付ける領域 (キュー) が限界になりました。 (S) システムメッセージや障害情報が大量に発生し、ハードウェア障害によるフェールオーバーができない、および File Services Manager に出力できません。出力できなかったシステムメッセージをシステムログに表示します。 (O) システムメッセージが大量に発生する原因を調査してください。システムに異常が発生している場合は、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ド> VIRTUAL_SERVER_ID: < Virtual Server ID > MSG: <メッセージID およびメッセージ本体>	
KAQG46011-E	The queue is insufficient, so the error report is registered at only "failover function". TYPE: <障害発生元> CODE: <障害コード> UNIT: <デバイス> PRIORITY: <重要度> DIRECTION: <通知方法制御コード> VIRTUAL_SERVER_ID: < Virtual Server ID > MSG: <メッセージID およびメッセージ本体> キュー不足が発生しています (ハードウェア障害によるフェールオーバーは可能)。TYPE: <障害発生元> CODE: <障害コード> UNIT: <デバイス> PRIORITY: <重要度> DIRECTION: <通知方法制御コード> VIRTUAL_SERVER_ID: < Virtual Server ID > MSG: <メッセージID およびメッセージ本体>	システムメッセージを受け付ける領域 (キュー) が限界になりました。障害情報は受け付けられないため、ハードウェア障害によるフェールオーバーは可能です。 (S) システムメッセージが大量に発生し File Services Manager に出力できません。出力できなかったシステムメッセージをシステムログに表示します。ハードウェア障害によるフェールオーバーは可能です。 (O) システムメッセージが大量に発生する原因を調査してください。システムに異常が発生している場合は、保守員に連絡してください。
KAQG46012-E	Error information cannot be received. (<キュー名>) 障害情報の受け付けができません。 (<キュー名>)	システムメッセージおよび障害情報を受け付ける領域 (キュー) が限界になりました。 (S) システムメッセージや障害情報が大量に発生し、ハードウェア障害によるフェールオーバーができない、および File Services Manager に出力できません。 (O) システムメッセージが大量に発生する原因を調査してください。システムに異常が発生している場合は、保守員に連絡してください。
KAQG46023-E	An attempt to read the initialization parameter file failed. 初期化パラメーター (ファイル) の読み出しに失敗しました。	(S) システムメッセージの受け付け領域 (キュー) の容量が少なくなる場合があります。 (O) 運用には支障はありませんが、対処する場合は保守員に連絡してください。
KAQG46024-E	An attempt to read the action list file failed. アクションリスト (ファイル) の読み出しに失敗しました。	(S) システムメッセージが File Services Manager に出力されない場合があります。 (O) 運用には支障はありませんが、対処する場合は保守員に連絡してください。
KAQG46025-E	The queue area is not allocated. (<キュー名>) キュー領域メモリの確保に失敗しました。 (<キュー名>)	(S) システムが強制的に停止します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG46026-E	The switching area for the queue is not allocated. (<キュー名>) キュー切り替えメモリの確保に失敗しました。 (<キュー名>)	(S) システムメッセージの受け付け領域 (キュー) の容量が少なくなる場合があります。 (O) 運用には支障はありませんが、対処する場合は保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG46040-E	An error message is sent to maintenance personnel. (SIM ID:<送信された SIM 障害メッセージの ID >) 保守員にエラーメッセージを送信します。(SIM ID:<送信された SIM 障害メッセージの ID >)	(S) ノードに致命的な損傷が発生しているおそれがあります。HiTrack または Assist 利用の契約がされていない場合は、SIM 障害メッセージ情報は送信しません。 (O) 保守員に連絡してください。 注意 このメッセージは、保守員に SIM 障害メッセージ情報が送信されたことを保守員とシステム管理者が共有するために出力されます。そのため、システム管理者は、SIM 障害メッセージの ID に従って対処する必要はありません。
KAQG46041-W	A warning message is sent to maintenance personnel. (SIM ID:<送信された SIM 障害メッセージの ID >) 保守員に警告メッセージを送信します。(SIM ID:<送信された SIM 障害メッセージの ID >)	(S) ノードに損傷が発生しているおそれがあります。頻発すると OS が強制的に停止する場合があります。HiTrack または Assist 利用の契約がされていない場合は、SIM 障害メッセージ情報は送信しません。 (O) OS が停止した場合は保守員に連絡してください。OS が停止しない場合は緊急の対処は必要ありませんが、早期に対策する必要があります。ノードを停止する準備をしてから保守員に連絡してください。サービスを停止する場合は事前にエンドユーザーに通知してください。 注意 このメッセージは、保守員に SIM 障害メッセージ情報が送信されたことを保守員とシステム管理者が共有するために出力されます。そのため、システム管理者は、SIM 障害メッセージの ID に従って対処する必要はありません。
KAQG46042-I	An information message is sent to maintenance personnel. (SIM ID:<送信された SIM 障害メッセージの ID >) 保守員にメッセージを送信します。(SIM ID:<送信された SIM 障害メッセージの ID >)	(O) 対処は必要ありません。
KAQG46050-E	A UPS error event was detected. (<詳細情報>) UPS のエラーイベントを検出しました。(<詳細情報>)	(S) <詳細情報>が「Communication lost.」の場合は、UPS とノード間で通信ができていません。「Battery failure.」の場合は、UPS に致命的な損傷が発生しているおそれがあります。「Low battery.」、「Battery runtime timed out.」または「battery below remaining threshold」の場合は、UPS のバッテリー容量が減っています。ノードの電源供給が片側だけの場合は、OS が強制的に停止します。 (O) <詳細情報>が「Communication lost.」、または「Battery failure.」の場合は、保守員に連絡してください。「Low battery.」、「Battery runtime timed out.」、または「battery below remaining threshold」の場合に、停電のときは

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		商用電源を回復してください。停電でないときは保守員に連絡してください。
KAQG46051-W	A UPS warning event was detected. (<詳細情報>) UPS の警告イベントを検出しました。(<詳細情報>)	(S) <詳細情報>が「Running on batteries.」の場合は、UPS の商用電源に異常が発生しているおそれがあります。この状態が続くと OS が強制的に停止する場合があります。「Battery removed.」の場合は、バッテリーが取り外されています。 (O) <詳細情報>が「Running on batteries.」の場合は、商用電源を回復してください。「Battery removed.」の場合に、保守作業でバッテリーが取り外されているときは対処は必要ありません。取り外されていないときは保守員に連絡してください。
KAQG46052-I	A UPS information event was detected. (<詳細情報>) UPS の情報イベントを検出しました。(<詳細情報>)	(O) 対処は必要ありません。
KAQG46502-I	powerfail: shutdown started. (<シャットダウン要因>) powerfail:シャットダウンを開始しました。(<シャットダウン要因>)	(S) OS を停止します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG46503-E	enas_chninfo error: <発生元システムコール名または関数名> (<発生要因エラーコード>): <発生箇所コード>. enas_chninfo のエラー。<発生元システムコール名または関数名> (<発生要因エラーコード>): <発生箇所コード>	OS 内で使用しているコマンドでエラーが発生しました。 (S) コマンド操作や GUI 操作でエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 資源不足による要因なども考えられますので、再実行できる操作であれば再実行してください。再実行できない、または再発する場合は保守員に連絡してください。
KAQG46504-E	A failure has been detected in an internal RAID battery. 内蔵 RAID バッテリーの異常を検出しました。	(S) 内蔵 RAID バッテリーの障害が発生しました。 (O) [Health Monitor] サブウィンドウの [Hardware] タブまたは hwstatus コマンドで、内蔵 RAID バッテリーの状態を確認してください。Error または failed が表示されている場合は、バッテリーに障害が発生したおそれがあります。保守員にバッテリーの交換を依頼してください。状態が Error または failed 以外の場合は、対処は必要ありません。
KAQG46505-I	The system recovered from an internal RAID battery failure. 内蔵 RAID バッテリーの障害が回復しました。	(S) 内蔵 RAID バッテリーの障害が回復しました。
KAQG46506-I	Patrol Read detected information. (Details: time = <検出時間>, code = <検出したコード>, content = <検出した内容>, count = <同じイベントが発生した回数>)	(S) 内蔵ハードディスクに関するイベントが検出されました。 (O) 対処は必要ありません。 注意

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Patrol Read で情報を検出しました。 詳細 = 時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>), 回数 (<同じイベントが発生した回数>)	回数は、2 回以上の場合だけ表示されます。
KAQG46508-E	Patrol Read detected an error. (time = <検出時間>, code = <検出したコード>, content = <検出した内容>, count = <同じイベントが発生した回数>) Patrol Read で異常を検出しました。 詳細 = 時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>), 回数 (<同じイベントが発生した回数>)	(S) 内蔵ハードディスクのチェックで異常ログが検出されました。 (O) 内蔵ハードディスクに致命的な損傷が発生しているおそれがあります。保守員に連絡してください。 注意 回数は、2 回以上の場合だけ表示されます。
KAQG46509-I	Information regarding the internal RAID battery was detected. (time = <検出時間>, code = <検出したコード>, content = <検出した内容>) (Note: If the time cannot be acquired, a hyphen (-) is displayed for detected-time.) 内蔵 RAID バッテリーで情報を検出しました。詳細 = 時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>) 注意 時間が取得できなかった場合は、<検出時間>には「-」と表示されます。	(S) 内蔵 RAID バッテリーに関するイベントが検出されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG46510-W	An internal RAID battery failure was detected. (time = <検出時間>, code = <検出したコード>, content = <検出した内容>) (Note: If the time cannot be acquired, a hyphen (-) is displayed for detected-time.) 内蔵 RAID バッテリーで異常を検出しました。詳細 = 時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>) 注意 時間が取得できなかった場合は、<検出時間>には「-」と表示されます。	(S) 内蔵 RAID バッテリーに関するエラーイベントが検出されました。 (O) 検出したコードの内容によって対応が異なります。 ・ コードが「8e」, 「a1」, 「c8」, 「18b」, 「18d」の場合は保守員に連絡してください。 ・ コードが「91」の場合は、このメッセージから 1 分以内に出力されている KAQG46509-I メッセージをすべて確認してください。KAQG46509-I のコードに「95」があるときは無視してください。「95」がないときは、設置している環境の温度に異常がないか確認してください。異常がない場合は、保守員に連絡してください。 ・ コードが「96」または「182」の場合は、このメッセージの約 8 時間前までに出力されている KAQG46509-I メッセージをすべて確認してください。KAQG46509-I のコードに「97」があり、かつ「f2」がないときは対処は必要ありませんが、それ以外のときは保守員に連絡してください。
KAQG46511-E	An internal RAID battery failure was detected. (time = <検出時間>,	(S) 内蔵 RAID バッテリーに関するエラーイベントが検出されました。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	code = <検出したコード>, content = <検出した内容> (Note: If the time cannot be acquired, a hyphen (-) is displayed for detected-time.) 内蔵 RAID バッテリーで異常を検出しました。詳細 = 時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>) 注意 時間が取得できなかった場合は、<検出時間>には「-」と表示されます。	(O) 内蔵ハードディスク上のデータに不整合が発生しました。サービスを停止し、保守員に連絡してください。
KAQG46513-E	An OS error was detected on the virtual server. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server の OS 障害を検出しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	(S) Virtual Server の OS 障害を検出しました。 (O) Virtual Server の状態および Virtual Server のダンプ情報が採取されていることを確認してください。
KAQG46514-W	The failover process has been notified of the virtual server error. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) フェールオーバー機能に Virtual Server の障害を通知します。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	(S) Virtual Server の OS に障害が発生しています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG46515-I	The virtual server was reset. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server をリセットしました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	(S) Virtual Server に reset を実行しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG46516-I	A consistency check detected information. (time = <検出時間>, code = <検出したコード>, content = <検出した内容>, count = <同じイベントが発生した回数>) Note: The count is only output when the value is 2 or more. 整合性チェックで情報を検出しました。時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>), 回数 (<同じイベントが発生した回数>) ※回数は、2 回以上あった場合だけ表示	(S) 内蔵ハードディスクに関するイベントが検出されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG46518-E	A consistency check detected an error. (time = <検出時間>, code = <検出したコード>, content = <検出した内容>, count = <同じイベントが発生した回数>) Note: The count is only output when the value is 2 or more.	(S) 内蔵ハードディスクのチェックで異常ログが検出されました。 (O) 内蔵ハードディスクに致命的な損傷が発生しているおそれがあります。保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>整合性チェックで異常を検出しました。時間 (<検出時間>), コード (<検出したコード>), 内容 (<検出した内容>), 回数 (<同じイベントが発生した回数>)</p> <p>※回数は, 2 回以上あった場合だけ表示</p>	
KAQG46531-E	<p>A problem was detected in a fan. (fan = <インデックス番号>)</p> <p>ファンの障害を検出しました。(fan = <インデックス番号>)</p>	<p>ファンの障害を検出しました。システムを停止します。</p> <p>(O)</p> <p>保守員に連絡してください。</p>
KAQG46532-I	<p>The problem in the fan was resolved. (fan = <インデックス番号>)</p> <p>ファンの障害が回復しました。(fan = <インデックス番号>)</p>	<p>ファンの障害が回復しました。</p> <p>(O)</p> <p>対処は必要ありません。</p>
KAQG46533-E	<p>A temperature anomaly was detected. (temperature sensor = <インデックス番号>)</p> <p>温度の異常を検出しました。(temp_sensor = <インデックス番号>)</p>	<p>温度の異常を検出しました。システムを停止します。</p> <p>(O)</p> <p>設置している環境の温度を確認してください。高温になっている場合は, 温度を下げてください。そのほかの場合は, 保守員に連絡してください。</p>
KAQG46534-E	<p>An error in an internal hard disk was detected. (slot = <スロット番号>, details = <詳細情報>)</p> <p>内蔵ハードディスクのエラーを検出しました。(slot = <スロット番号>, details = <詳細情報>)</p>	<p><詳細情報>が「Program_Fail_Count_Chip」の場合は, 内蔵ハードディスクのキャッシュメモリーのバックアップ電源が故障しているため, 電源断時にキャッシュメモリーのデータを保持できません。「Media_Wearout_Indicator」または「Available_Reservd_Space」の場合は, 内蔵ハードディスクが消耗しているため, データを書き込めないおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>保守員にノードの交換を依頼してください。</p>
KAQG46535-W	<p>An internal hard disk warning was detected. (slot = <スロット番号>, details = <詳細情報>)</p> <p>内蔵ハードディスクの警告を検出しました。(slot = <スロット番号>, details = <詳細情報>)</p>	<p>内蔵ハードディスクの積算通電時間が警告閾値を超えています。本メッセージは, 障害の発生を予防するための情報通知であるため, システムは処理を継続します。</p> <p>(O)</p> <p>今後も本製品の使用を続けると, 内蔵ハードディスクに関する障害が発生するおそれがあります。保守員に連絡してください。</p>
KAQG46536-E	<p>An abnormal internal voltage was detected. (sensor ID = <センサー ID >)</p> <p>内部電圧の異常を検出しました。(センサー ID = <センサー ID >)</p>	<p>内部電圧の異常を検出しました。</p> <p>(O)</p> <p>保守員に連絡してください。</p>
KAQG46537-I	<p>The internal voltage returned to normal. (sensor ID = <センサー ID >)</p> <p>内部電圧が正常に回復しました。(センサー ID = <センサー ID >)</p>	<p>内部電圧が正常に回復しました。</p> <p>(O)</p> <p>対処は必要ありません。</p>
KAQG46951-I	<p>Usage: <コマンドの書式></p> <p>書式: <コマンドの書式></p>	<p>コマンドの書式を表示します。</p> <p>(S)</p> <p>-</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		(O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQG46952-E	An option is incorrect. オプションに誤りがあります。	オプションに誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいオプションを指定して、再実行してください。
KAQG51000-E	The logical volume is blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) 論理ボリュームが閉塞しました。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムまたは差分スナップショットが使用できなくなりました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG51001-E	A duplicate logical volume header was detected. For parameter information, see the KAQG51002-E message output to the system log. 論理ボリュームのヘッダー情報の重複を検出しました。パラメーター情報は、システムログに出力された KAQG51002-E メッセージを参照してください。	KAQG51002-E メッセージに出力されたデバイスファイル (/dev/enas/lu <LU 番号>) で構成されているファイルシステムまたは差分スナップショットが使用できなくなりました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG51002-E	Parameter information of the KAQG51001-E message is as follows: (LUN = <LU 番号> <LU 番号> ...) KAQG51001-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。 (LUN = <LU 番号> <LU 番号> ...)	論理ボリュームのヘッダー情報の重複を検出した際に、KAQG51001-E メッセージのパラメーター情報が表示されます。 (O) KAQG51001-E メッセージに従って、対処してください。
KAQG52000-W	The CIFS access log was either no longer acquired or was overwritten, because it reached the maximum size. CIFS アクセスログのサイズが上限に達したため、ログの採取を中断またはログを上書きしました。	CIFS アクセスログの退避先を設定していないか、CIFS アクセスログを削除していないため、CIFS アクセスログのサイズが上限に達しました。 (O) CIFS アクセスログの退避先を設定するか、ダウンロードしたあとで CIFS アクセスログを削除してください。退避先を設定している場合、ファイルシステムがマウントされていることやファイルシステムの容量に空きがあることなどを確認してください。
KAQG52001-W	There is not enough space to save the CIFS access log. CIFS アクセスログで使用できる残容量が少なくなっています。	CIFS アクセスログの退避先を設定していないか、CIFS アクセスログを削除していないため、CIFS アクセスログで使用できる残容量が少なくなっています。 (O) CIFS アクセスログの退避先を設定するか、ダウンロードしたあとで CIFS アクセスログを削除してください。退避先を設定している場合、ファイルシステムがマウントされていることやファイルシステムの容量に空きがあることなどを確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG52002-E	The change to a virtual IP address might not have been reflected into the CIFS service. 仮想 IP アドレスの変更内容が、CIFS サービスに反映されませんでした。	仮想 IP アドレスの変更内容を CIFS サービスに反映する際に、システムエラーが発生したため、処理に失敗しました。 (O) CIFS サービスの状態を確認してください。 Online 状態の場合は、CIFS サービスを再起動してください。再起動できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。なお、操作前から Offline 状態だった場合は、仮想 IP アドレスの変更内容は反映されているため、対処は必要ありません。
KAQG52003-E	An attempt to stop the CIFS service has failed. CIFS サービスの停止処理に失敗しました。	仮想 IP アドレスの削除に伴う CIFS サービスの停止処理中に、システムエラーが発生したため、処理に失敗しました。 (O) CIFS サービスを停止してください。停止できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG52004-E	Processing to acquire a list of differential-data snapshots has failed. 差分スナップショットの一覧を取得する処理に失敗しました。	差分スナップショットの一覧を取得する処理に失敗したため、Volume Shadow Copy Service 機能を使用して CIFS クライアントに差分スナップショットを公開できません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG52005-E	Too many or too few parameters have been specified. パラメーターの個数に過不足があります。	コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認して、再度実行してください。
KAQG52006-E	The command cannot be executed with the resource group in its current state. 現在のリソースグループの状態では、この操作は実行できません。	リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしているおそれがあります。 (O) リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしている場合は問題を解消してから再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG52007-E	An invalid option has been specified. 指定したオプション名が正しくありません。	指定したオプションは、このコマンドでは設定できません。 (O) 正しいオプション名を指定して、再度実行してください。
KAQG52008-E	The specified file share does not exist. 指定した共有は存在しません。	指定した CIFS 共有は、定義ファイルに存在しません。 (O) 共有名を確認して、再度実行してください。
KAQG52009-E	The specified value is invalid. 指定した値が正しくありません。	指定したオプションには、指定した値を設定できません。 (O) 正しい設定値を指定して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG52010-E	A system error occurred. システムでエラーが発生しました。	定義ファイルの編集中に、システムでエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG52012-E	Deletion of a file failed. (file path = <ファイルのパス>, message = <メッセージ>, user = <ユーザー名>, erroff = <エラーメッセージ出力抑止数>) ファイルの削除に失敗しました。 (ファイルのパス = <ファイルのパス>, メッセージ = <メッセージ>, ユーザー名 = <ユーザー名>, エラーメッセージ出力抑止数 = <エラーメッセージ出力抑止数>)	ファイルの削除に失敗しました。HCP との通信、またはファイルシステムで障害が発生しているおそれがあります。 (O) HCP との通信、またはファイルシステムの状態を確認してください。障害が発生している場合は、状態に応じて対処してください。状態を確認できない場合や、再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG52013-I	Usage: cifsoptlist : cifsoptlist {-s -x share_name} : cifsoptlist -h	対処の必要はありません。
KAQG52014-I	Usage: cifsptset option {-s -x share_name} : cifsptset -h option: case_sensitive {on off default}	対処の必要はありません。
KAQG52015-W	The number of connected CIFS clients exceeds the maximum (<最大プロセス数>). 接続している CIFS クライアント数が上限(<最大プロセス数>)を超えました。	接続している CIFS クライアント数が上限を超えたため、接続が拒否されました。 (O) クライアントからの接続状況を確認してください。接続が上限に達していない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG52016-E	An attempt to access the server that used for user mapping has failed. ユーザマッピングで使用する外部サーバとの接続に失敗しました。	ユーザマッピングで使用する外部サーバとの接続に失敗したため、CIFS サービスを利用できません。なお、接続異常が一時的である場合、自動で CIFS サービスが回復する場合があります。 (O) CIFS サービス画面で、CIFS サービスの状態を確認してください。CIFS サービスの動作状態が"Running" と表示されている場合、対処の必要はありません。CIFS サービスの動作状態が"Down" と表示されている場合、外部サーバとの接続状態を確認してください。接続状態に異常がある場合は要因を取り除き、CIFS サービスを再起動してください。
KAQG52017-I	To apply the changed settings, restart the CIFS service. 変更した設定を反映するためには、CIFS サービスを再起動してください。	(O) 変更した設定を反映するためには、CIFS サービスを再起動してください。
KAQG52018-W	The time on the domain controller of the domain that the node is in is not synchronized with the time on	時刻が同期されていないため、ノードは、メッセージに表示されたドメインコントローラーとの通信に失敗する場合があります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>the node or with the time on the domain controller of a trusted domain. (domain controller = <ドメインコントローラー名>, domain = <ドメイン名>)</p> <p>ノードが参加しているドメインコントローラーは、ノードまたは信頼関係先のドメインコントローラーと時刻が同期されていません。(ドメインコントローラー = <ドメインコントローラー名>, ドメイン = <ドメイン名>)</p>	<p>ドメインコントローラーとノードの時刻が同期されていることを確認してください。信頼関係先のドメインコントローラーに対してこのメッセージが出力された場合は、認証先のドメインコントローラーと、信頼関係先のドメインコントローラーの時刻が同期されていることを確認してください。</p>
KAQG52019-E	<p>The time on the domain controller of a trusted domain is not synchronized with the time on the domain that the node is in. (domain controller = <ドメインコントローラー名>, domain = <ドメイン名>)</p> <p>信頼関係を結んだドメインのドメインコントローラーとノードが参加しているドメインの時刻が同期されていません。(ドメインコントローラー = <ドメインコントローラー名>, ドメイン = <ドメイン名>)</p>	<p>時刻が同期されていないため、ノードは、メッセージに表示されたドメインコントローラーとの通信に失敗しました。</p> <p>(O)</p> <p>認証サーバに指定しているドメインコントローラーと、表示されているドメインコントローラーの時刻を同期させてください。</p>
KAQG52020-E	<p>The new < user ID または group ID > (value: <割り当てようとした ID >) could not be assigned because the upper limit on IDs has been reached. (domain = < RID 方式の場合はドメイン名。LDAP 方式の場合は。 >)</p> <p>ID の範囲の上限に達したため、新たに < user ID または group ID > (<割り当てようとした ID >) を割り当てることができませんでした。(ドメイン = < RID 方式の場合はドメイン名。LDAP 方式の場合は。 >)</p>	<p>ユーザーマッピングで割り当てるユーザー ID またはグループ ID が指定されている範囲の上限に達したため、新たにユーザー ID またはグループ ID を割り当てることができませんでした。</p> <p>(O)</p> <p>ユーザーマッピングで使用するユーザー ID またはグループ ID の範囲を拡張してください。</p>
KAQG52021-W	<p>A < user ID または group ID > (value: <使用された ID >) outside the acceptable range was used. (domain = < AD スキーマ方式の場合はドメイン名。LDAP 方式の場合は。 >, name = < LDAP 方式の場合は範囲外の UID または GID に対応する SID。AD スキーマ方式の場合は UNIX 属性「sAMAccountName」の値。取得に失敗した場合や設定されていない場合は。 >)</p> <p>使用できる ID の範囲を超えた < user ID または group ID > (<使用された ID >) が使用されました。(ドメイン = < AD スキーマ方式の場合はドメイン名。LDAP 方式の場合は。 >, 名称 = < LDAP 方式の場</p>	<p>CIFS アクセスを実施したユーザーのユーザー ID またはグループ ID が、使用できる範囲 (200 ~ 2147483147) を超えています。</p> <p>(O)</p> <p>LDAP サーバまたは、外部認証サーバに登録されている、そのユーザーまたはグループの UID もしくは GID の値を、200 ~ 2147483147 の範囲内にしてください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	合は範囲外の UID または GID に対応する SID。AD スキーマ方式の場合は UNIX 属性「sAMAccountName」の値。取得に失敗した場合や設定されていない場合は-。>)	
KAQG52022-I	Usage: cifsinfogetctl [--dir directory-name] [--count log-collection-count] [--interval log-collection-interval] --set log-collection-time cifsinfogetctl --delete {log-collection-time --all} cifsinfogetctl --list cifsinfogetctl -h 書式: cifsinfogetctl [--dir ディレクトリ名] [--count ログ採取回数] [--interval ログ採取間隔] --set ログ採取時刻 cifsinfogetctl --delete {ログ採取時刻 --all} cifsinfogetctl --list cifsinfogetctl -h	なし (O) 対処は必要ありません。
KAQG52023-E	The total number of registered log collection times reached the upper limit. ログ採取時刻の登録数の合計が上限に達しました。	ログ採取時刻の登録数の合計が上限値（72）を超えるため、登録処理を中断しました。 (O) すでに登録されているログ採取時刻を削除してから、再度実行してください。
KAQG52024-E	Changing of the settings failed. 設定の変更に失敗しました。	設定の変更に失敗しました。 (O) 再度実行してください。
KAQG52025-W	The previously registered setting was overwritten because the specified log collection time was the same as a previously registered log collection time. すでに登録されているログ採取時刻と同じ時刻が指定されたため、登録されていた設定を上書きしました。	すでに登録されているログ採取時刻と同じ時刻が指定されたため、登録されていた設定を上書きしました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG52026-W	The capacity of the output destination was insufficient, or the volume of the log output reached the upper limit. 出力先の容量が不足しているか、出力したログの容量が上限に達しました。	出力先の容量が不足しているか、出力したログの容量が上限に達したため、処理を停止しました。 (O) 出力先がデフォルトの場合: ログファイルを回収してください。 出力先がファイルシステムの場合: ログファイルを回収したあと削除するか、または出力先のファイルシステムを拡張してください。
KAQG52027-E	An attempt to connect to the domain controller failed. ドメインコントローラーとの接続に失敗しました。	ドメインコントローラーのポリシーと、CIFS サービス構成定義の設定が異なります。 (O) ドメインコントローラーのポリシー [ドメインコントローラ: LDAP サーバー署名必須] を確認してください。[署名を必要とする] になっている場合は、cifsotset コマンドを実行し、LDAP 通信を署名付きで行うように設定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG52900-E	An attempt to start the UPnP service failed. (error code = <エラーコード>) UPnP サービスの起動に失敗しました。(要因番号: <エラーコード>)	UPnP サービスの起動に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG52901-I	The UPnP service started successfully. UPnP サービスの起動に成功しました。	UPnP サービスの起動に成功しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG53001-E	This operation cannot be performed on the virtual server. Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。	Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。 (O) ノード上で操作してください。
KAQG53003-W	The NTP daemon is not running. NTP デーモンが稼働していません。	NTP サーバとノードの時刻またはノード間の時刻に 300 秒以上の差があるか、または内部エラーが発生しました。 (O) timeget コマンドを使用してノードの時刻を確認してください。NTP サーバまたはもう一方のノードの時刻と 300 秒以上の差がある場合は、timeset コマンドを使用してノードの時刻を変更し、ノードを再起動してください。その後、ノードと NTP サーバとの接続状況、および NTP サーバの環境設定を確認してください。各手順についてはヘルプを参照してください。また、もう一方のノードでもこのメッセージが出力されているかを確認し、出力されている場合は同様に対処してください。対処してもこのメッセージが出力される場合は、NTP デーモンの core ファイルおよび全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG53004-W	The NTP daemon could not be synchronized with the NTP server over a set period of time. 一定時間 NTP サーバと同期できませんでした。	NTP サーバと通信できていないか、NTP サーバがほかの NTP サーバと同期していないおそれがあります。 (O) NTP サーバとの接続および環境設定が正しいか、また、NTP サーバがほかの NTP サーバと同期しているか確認してください。さらに、NTP サーバを 2 台指定している場合は、2 台の NTP サーバの時刻が一致しているか確認してください。NTP サーバとの接続状態の確認方法、および NTP サーバの環境設定についてはヘルプを参照してください。確認後に再度このメッセージが出力される場合は、全ログデータを取得して保守員に連絡してください。
KAQG53005-I	The NTP daemon started periodic time synchronization with the NTP server. NTP サーバとの定期的な時刻同期を開始しました。	NTP サーバとの定期的な時刻同期を開始しました。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG53006-E	Recording to the audit log stopped. Data will not be recorded to the audit log from now on. 監査ログの記録を停止しました。以降の監査ログは記録されません。	監査ログを保存するためのディスク容量の不足、ALog マネージャーサーバへの監査ログの転送に失敗、または内部エラーが発生したため、監査を継続できません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ALog マネージャーサーバの状態を、ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせてください。ALog マネージャーサーバが正常に稼働している場合は、ネットワークの状態を確認し、ALog マネージャーサーバとの通信が正常に完了することを確認してください。そのあと、KAQG53007-I メッセージが出力されることを確認してください。1 時間経過しても KAQG53007-I メッセージが出力されない場合は、全ログデータを取得して保守員に連絡してください。
KAQG53007-I	Recording to the audit log started. 監査ログの記録を開始しました。	監査ログの記録を開始しました。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG53008-I	Recording to the audit log stopped. 監査ログの記録を停止しました。	監査ログの記録を停止しました。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG53009-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	コマンドの書式を表示します。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG53010-E	An invalid parameter is specified. (details = <詳細情報>) 指定したパラメーターに誤りがあります。(詳細情報=<詳細情報>)	指定したパラメーターに誤りがあります。 (O) ヘルプに従って、正しいパラメーターを指定してください。
KAQG53011-E	There are too many or too few parameters. (details = <詳細情報>) パラメーターに過不足があります。(詳細情報=<詳細情報>)	パラメーターに過不足があります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再度実行してください。
KAQG53012-E	There is not enough free space in the output directory. (details = <詳細情報>) 出力先ディレクトリの空き容量が不足しています。(詳細情報=<詳細情報>)	出力先ディレクトリの空き容量が不足しています。 (O) 空き容量が 500MB 以上あるディレクトリを指定してください。
KAQG53013-E	An attempt to output a system activity file failed. (details = <詳細情報>) 稼動情報ファイルの出力に失敗しました。(詳細情報=<詳細情報>)	稼動情報ファイルの出力処理でエラーが発生しています。出力先のファイルシステムが満杯になっているか、出力先のファイルシステムまたはディスクに問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して保守員に連絡してください。
KAQG53014-W	Collection of system activity information was interrupted because of a timeout. (details = <詳細情報>) タイムアウトが発生したため、情報取得を中断しました。(詳細情報=<詳細情報>)	システムが高負荷状態にあるため、情報取得でタイムアウトが発生しました。 (O) 取得した稼動情報ファイル、および全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG53015-E	An internal error occurred. (details = <詳細情報>) 内部エラーが発生しました。(詳細情報=<詳細情報>)	システムエラーが発生しました。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG53016-I	Function information is already being collected. 関数情報の取得処理はすでに実行中です。	関数情報の取得処理はすでに実行されています。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG61000-I	Select a mode, and then press the [Enter] key. (1/2/3) 動作モードを選択して、[Enter] キーを押してください。(1/2/3)	対処の必要はありません。
KAQG61001-I	Eject the installation media, and then press the [Enter] key. インストールメディアを取り出し、[Enter] キーを押してください。	対処の必要はありません。
KAQG61002-I	The OS will now be restarted. OS の再起動を開始します。	対処の必要はありません。
KAQG61003-I	The OS will now be shut down. OS のシャットダウンを開始します。	対処の必要はありません。
KAQG61004-I	Start the OS in maintenance mode. OS を保守モードで起動しました。	対処の必要はありません。
KAQG61005-Q	Are you sure you want to execute the selected mode? (<選択したモード>) (y/n) 選択したモードを実行しますか? (<選択したモード>) (y/n)	対処の必要はありません。
KAQG61006-Q	Are you sure you want to cancel the installation? (y/n) インストールをキャンセルしますか? (y/n)	対処の必要はありません。
KAQG61007-E	An attempt to acquire the list of packages has failed. (details code = <詳細コード>) パッケージリストの取得に失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	(S) パッケージリストの取得に失敗しました。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61008-E	An attempt to copy a package has failed. (details code = <詳細コード>) パッケージのコピーに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	(S) パッケージのコピーに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61009-E	An attempt to install a package has failed. (details code = <詳細コード>) パッケージのインストールに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	(S) パッケージのインストールに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61010-E	An attempt to acquire the version information has failed. (details code = <詳細コード>)	(S) バージョン情報の取得に失敗しました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	バージョン情報の取得に失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	インストールを再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQG61011-E	An attempt to write to a system file has failed. (details code = <詳細コード>) システムファイルの書き込みに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	(S) システムファイルの書き込みに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61012-E	An attempt to access an internal HDD has failed. (details code = <詳細コード>) 内蔵ハードディスクへのアクセスに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	次のどれかの要因が考えられます。 ・ OS がインストールされていない状態で、更新インストールが実行されました。 ・ 内蔵ハードディスクに異常が発生しました。 ・ サーバ本体に異常が発生しました。 (O) OS がインストールされていない場合、新規インストールを実行してください。OS がインストールされている場合、保守マニュアルを参照して、ハードウェアに障害が発生していないか確認し、対処してください。対処したあとも、障害が回復しない場合は、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQG61013-E	An attempt to mount a file system has failed. (number of partitions = <パーティション番号>) ファイルシステムのマウントに失敗しました。(パーティション番号 = <パーティション番号>)	(S) ファイルシステムのマウントに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61014-E	An attempt to back up the settings file has failed. 設定ファイルの退避に失敗しました。	(S) 設定ファイルの退避に失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61015-E	An attempt to restore the settings file has failed. 設定ファイルの復元に失敗しました。	(S) 設定ファイルの復元に失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61016-E	An attempt to configure the boot loader has failed. ブートローダーの設定に失敗しました。	(S) ブートローダーの設定に失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61018-W	An update installation cannot be performed because there is not enough space on the internal HDDs. (name of directory = <ディレクトリ名>) 内蔵ハードディスクの空き容量が不足しているため、更新インストールを開始できません。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	(S) 内蔵ハードディスクの空き容量が不足しているため、更新インストールを開始できません。 (O) core ファイル、ログファイルおよびホームディレクトリ以下にある不要なファイルを削除して、再度更新インストールを実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61020-E	An internal error has occurred. (details code = <詳細コード>) 内部処理でエラーが発生しました。(詳細コード = <詳細コード>)	(O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61021-E	An installation script failed. (script name = <スクリプトファイル名>) インストールスクリプトが失敗しました。(スクリプトファイル名 = <スクリプトファイル名>)	(S) インストールスクリプトが失敗しました。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61022-E	A timeout occurred during the installation. インストール処理でタイムアウトが発生しました。	(S) インストール処理でタイムアウトが発生しました。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQG61023-E	The specified IP address is invalid. 指定した IP アドレスが不正です。	(S) 指定した IP アドレスが不正です。 (O) 正しい IP アドレスを指定してください。 [指定できるネットワークセグメント] 10.0.0.0 192.168.0.0 192.168.233.0 172.23.211.0 10.197.181.0 [第 4 セグメントに指定できる値] 50-254
KAQG61024-E	An update installation to this version cannot be performed. (currently installed program version = <バージョン>, program version that an attempt was made to upgrade to = <バージョン>) このバージョンへの更新インストールはできません。(すでにインストールされているプログラムのバージョン = <バージョン>, 現在インストールしようとしているプログラムのバージョン = <バージョン>)	すでにインストールされているバージョンより古いバージョンへの更新インストールはできません。 (O) 更新インストールを行う場合は、すでにインストールされているバージョンより新しいバージョンを指定してください。古いバージョンをインストールする場合は、新規インストールを行ってください。
KAQG61025-E	Acquisition of the internal HDD configuration information failed. (details code = <詳細コード>, detailed message = <詳細メッセージ>)	次のどちらかの要因が考えられます。 • Hardware RAID Card を搭載していない機器構成で、「Internal disk (no hardware RAID card)」以外が選択された。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	内蔵ハードディスクの構成情報の取得に失敗しました。(詳細コード=<詳細コード>, 詳細メッセージ=<詳細メッセージ>)	<ul style="list-style-type: none"> 次のどれかで異常が発生したおそれがある。 <ul style="list-style-type: none"> インストールメディア 内蔵ハードディスク サーバ本体 <p>(O)</p> <p>Hardware RAID Card を搭載していない機器構成の場合、「Internal disk (no hardware RAID card)」を選択してください。正しい選択がされている場合、保守マニュアルを参照して、ハードウェアに障害が発生していないか確認し、対処してください。対処したあとも、障害が回復しない場合は、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。</p>
KAQG61027-E	<p>Initialization of the internal HDD failed. (details code = <詳細コード>, detailed message = <詳細メッセージ>)</p> <p>内蔵ハードディスクの初期化に失敗しました。(詳細コード=<詳細コード>, 詳細メッセージ=<詳細メッセージ>)</p>	<p>次のどれかの要因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切でない RAID レベルが選択された。 適切でない RAID グループ構成が選択された。 Hardware RAID Card を搭載した機器構成で、「Internal disk (no hardware RAID card)」が選択された。 次のどれかで異常が発生したおそれがある。 <ul style="list-style-type: none"> インストールメディア 内蔵ハードディスク サーバ本体 <p>(O)</p> <p>Hardware RAID Card を搭載した機器構成の場合、「Internal disk (no hardware RAID card)」以外を選択してください。正しい選択がされている場合、保守マニュアルを参照して、適切な RAID レベル、および RAID グループ構成を選択し、新規インストールを実行してください。問題が解決しない場合は、保守マニュアルを参照して、ハードウェアに障害が発生していないか確認し、対処してください。対処したあとも、障害が回復しない場合は、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。</p>
KAQG61028-E	<p>No OS is installed. An update installation is not supported if no OS is installed. (details code = <詳細コード>, detailed message = <詳細メッセージ>)</p> <p>OS がインストールされていません。OS が未インストール状態での更新インストールは、サポートされていません。(詳細コード=<詳細コード>, 詳細メッセージ=<詳細メッセージ>)</p>	<p>次のどれかの要因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> OS がインストールされていない状態で、更新インストールが実行されました。 内蔵ハードディスクに異常が発生しました。 サーバ本体に異常が発生しました。 <p>(O)</p> <p>OS がインストールされていない場合、新規インストールを実行してください。</p> <p>OS がインストールされている場合、保守マニュアルを参照して、ハードウェアに障害が発生していないか確認し、対処してください。対処したあとも、障害が回復しない場合は、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。</p>
KAQG61029-E	No disk is allocated for < LU 種別 >. (details code = <詳細コード>)	<p>OS ディスク用、共有 LU 用またはユーザー LU 用のディスクが割り当てられていません。</p> <p>(O)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	< LU 種別 >用のディスクが割り当てられていません。(詳細コード = < 詳細コード >)	OS ディスク用, 共有 LU 用またはユーザー LU 用のディスクを割り当ててください。
KAQG61030-E	There is not enough capacity on the disk allocated for < LU 種別 >. (details code = < 詳細コード >) < LU 種別 >用に割り当てられているディスクの容量が足りません。(詳細コード = < 詳細コード >)	OS ディスク用, 共有 LU 用またはユーザー LU 用のディスクとして必要な容量が割り当てられていません。 (O) OS ディスク用, 共有 LU 用またはユーザー LU 用に割り当てているディスクの容量を変更するか, 別のディスクを割り当ててください。
KAQG61031-Q	Do you want to switch to maintenance mode? (y/n) 保守モードに切り替えますか? (y/n)	対処の必要はありません。
KAQG61032-Q	Are you sure you want to switch to maintenance mode with these settings? (y/n) この設定で保守モードに切り替えますか? (y/n)	対処の必要はありません。
KAQG61033-I	The passwords below do not need to be entered. (Only enter passwords if instructed by maintenance personnel.) 以下のパスワード入力是不要です。(障害フォロー部署から指示があった場合だけ入力してください)	対処の必要はありません。
KAQG61034-Q	Are you sure you want to shut down the OS? (y/n) シャットダウンしますか? (y/n)	対処の必要はありません。
KAQG61036-Q	Are you sure you want to skip display of the progress of the HDD initialization? (y/n) HDD の初期化進捗表示をスキップしますか? (y/n)	—
KAQG61037-I	Press the [Enter] key. [Enter] キーを押してください。	—
KAQG62001-W	< プロセス名 > (pid = < プロセス ID >) ended abnormally, and the core file was generated. (core file name = < core ファイル名 >) < プロセス名 > (pid = < プロセス ID >) が異常終了し, core ファイルが生成されました。(core ファイルの名称 = < core ファイル名 >)	< プロセス名 > 異常終了したプロセスの名称 < プロセス ID > 異常終了したプロセス番号 < core ファイル名 > 生成した core ファイルの名称 (S) システムの一部でエラーが発生しました。 (O) < プロセス名 >に応じて以下の対処をしてください。 • < プロセス名 >が「ha_」で始まる場合 クラスタ管理機能で障害が発生したおそれがあります。[Browse Cluster Status] ページでクラスタ, ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。 正常な場合は, リソースグループのサービスは稼働していますが, ファイルシステム

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>の構成変更（ファイルシステムの作成など）の処理が長時間完了しなかったり、フェールオーバーできない状態になったりするおそれがあります。障害を回復できない場合は、メインスイッチをオフにして OS を停止したあと、両ノードの OS を起動してください。</p> <p>また、File Services Manager の全ログファイルおよび出力された core ファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。また、出力された core ファイルは [List of RAS Information] ページ ([List of core files] 表示) 画面からダウンロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <プロセス名>が「rpc.」で始まる場合 NFS サービスで障害が発生したおそれがあります。NFS サービス画面で NFS サービスの状態を確認してください。サービスが「Down」の場合は NFS サービスの再起動を行って回復してください。また、File Services Manager の全ログファイルおよび出力された core ファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。また、出力された core ファイルは [List of RAS Information] ページ ([List of core files] 表示) 画面からダウンロードしてください。 ・ <プロセス名>が上記に該当しない場合 File Services Manager の全ログファイルおよび出力された core ファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。また、出力された core ファイルは [List of RAS Information] ページ ([List of core files] 表示) 画面からダウンロードしてください。
KAQG62004-I	Dump file conversion processing completed. ダンプファイルの変換処理が完了しました。	ダンプファイルの変換処理が正常に終了しました。 (O) ダンプファイルをダウンロードしてください。
KAQG62005-W	Dump file forced conversion processing completed. ダンプファイルの強制変換処理が完了しました。	ダンプファイルの変換処理は完了しましたが、一部の変換処理で問題が発生したおそれがあります。 (O) ダンプファイルをダウンロードしてください。
KAQG62006-E	Dump file conversion processing failed. ダンプファイルの変換処理に失敗しました。	内部処理でエラーが発生しました。 (O) 障害フォロー部署に連絡してください。
KAQG62007-E	Acquisition of the dump file header information for the virtual server	Virtual Server 上でのヘッダーファイルの作成処理中に何らかの障害が発生したか、または Virtual Server との通信に失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	failed. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server のダンプファイルヘッダー情報の取得に失敗しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	(O) メッセージで示された ID の Virtual Server を再起動してください。再度エラーが発生する場合は、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQG62008-E	Dump file creation processing failed because the number of virtual server dump files reached the limit. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server のダンプファイル数が上限に達したため、ダンプファイルの作成処理を中止しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	Virtual Server のダンプファイル数が上限に達しました。 (O) すべてのダンプファイルをダウンロードし、削除してください。そのあと、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQG62009-E	Dump file creation processing failed. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) ダンプファイルの作成処理に失敗しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	ダンプ格納領域が不足しています。 (O) すべてのダンプファイルをダウンロードし、削除してください。そのあと、OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQG62010-W	Dump file conversion processing for the virtual server was stopped. Virtual Server のダンプファイルの変換処理が抑止されました。	ダンプ格納領域が不足しています。 (O) すべてのダンプファイルをダウンロードし、削除してください。
KAQG62011-I	Dump file conversion processing for the virtual server ended successfully. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server のダンプファイルの変換処理が完了しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	Virtual Server のダンプファイルの変換処理が完了しました。 (O) すべてのダンプファイルをダウンロードしてください。
KAQG62012-W	Dump file forced conversion processing for the virtual server ended successfully. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server のダンプファイルの強制変換処理が完了しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	ダンプファイルの変換処理は完了しましたが、一部の変換処理で問題が発生したおそれがあります。 (O) すべてのダンプファイルをダウンロードしてください。
KAQG62013-E	Dump file conversion processing for the virtual server failed. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server のダンプファイルの変換処理に失敗しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	内部処理でエラーが発生しました。 (O) OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQG62014-E	An error occurred in dump file creation processing for the virtual server. Virtual Server のダンプファイルの作成処理でエラーが発生しました。	内部処理でエラーが発生しました。 (O) OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG62015-I	Conversion processing ended successfully for all the dump files. すべてのダンプファイルの変換処理が完了しました。	ダンプファイルの変換処理が正常に終了しました。 (O) すべてのダンプファイルをダウンロードしてください。
KAQG63001-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	対処の必要はありません。
KAQG63002-E	Execution of the welcomemsgchange command failed. welcomemsgchange コマンドの実行に失敗しました。	ファイルの参照に失敗しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG63003-E	There is an error in the specification of an option or parameter (<パラメーター>). オプションまたはパラメーター (<パラメーター>) の指定に誤りがあります。	オプションまたはパラメーター (<パラメーター>) の指定に誤りがあります。 (O) 正しいオプションおよびパラメーターを指定して再度コマンドを実行してください。
KAQG63004-E	There are too many or too few options or parameters. オプションまたはパラメーターに過不足があります。	オプションまたはパラメーターに過不足があります。 (O) 正しいオプションおよびパラメーターを指定して再度コマンドを実行してください。
KAQG70000-E	Failover started. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーを開始しました。	(S) フェールオーバーを開始します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG70001-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (Normal end) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました (正常終了しました)。	(S) フェールオーバーが正常終了します。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG71000-E	Failover was not possible. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーをできませんでした。	フェールオーバー先のノードの状態が UP でないため、フェールオーバーに失敗しました。 (S) フェールオーバーが途中で停止します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG72000-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (An internal error was detected.) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました (内部エラーを検出しました)。	(S) フェールオーバーが途中で停止して、異常終了します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG72001-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (The move failed.) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました (移動に失敗しました)。	フェールオーバー先で障害が発生していてフェールオーバーできないか、フェールオーバー処理を続行できない障害を検出しました。 (S) フェールオーバーが途中で停止して、異常終了します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG72002-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (The operation failed due to an srmd script failure.) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました (srmd スクリプト実行失敗によるオペレーションエラーを検出しました)。	フェールオーバー処理中にサービスの終了および開始に使用するスクリプトが失敗しました。 (S) フェールオーバーが途中で停止して、異常終了します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG72003-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (A resource configuration error was detected.) <<リソースグループ名>リソースグループ, < Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました (リソース配置エラーを検出しました)。	フェールオーバー処理中に、サービスに関する情報の取得に失敗しました。 (S) フェールオーバーが途中で停止して、異常終了します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG72004-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (No node is available in the cluster.)	フェールオーバー先のノードがありません。または、フェールオーバーしたあとに再度障害が発生しました。 (S)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	<<リソースグループ名>リソースグループ、< Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました（クラスタ内に有効なノードがありません）。	フェールオーバーが途中で停止して、異常終了します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG72005-E	Failover ended. (< resource group = <リソースグループ名>, virtual server = < virtual server ID >>) (The node is not on the cluster membership list.) <<リソースグループ名>リソースグループ、< Virtual Server ID > Virtual Server >のフェールオーバーが終了しました（メンバーシップにノードが含まれていません）。	フェールオーバー先のノードがクラスタ内のメンバーとして認識されていません。 (S) フェールオーバーが途中で停止して、異常終了します。 (O) ノードの状態と、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する必要があります。ヘルプを参照して対処してください。 注意 このメッセージは、障害が発生した際に、自動的にフェールオーバーする場合に出力されません。
KAQG72006-E	The resource (<リソース名>) of the type (<リソースタイプ>) is blocked. タイプ (<リソースタイプ>) のリソース (<リソース名>) は閉塞しています。	リソースグループの状態が「Online/No error」ですが、(リソース名) で示されるリソースのサービスが提供されていません。なお、ファイルシステムのすべてのリソース、または、NFS 共有サービスのすべてのリソースが部分閉塞している場合は、リソースグループの状態が「Online/srmd executable error」でサービスが提供されないことや、もう一方のノードに移動してサービスが提供されることがあります。リソースグループの状態を確認する手順については、「ユーザズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。 (リソースタイプ) の内容 LVM_volume (リソース名) が LVM のとき表示されます。 Filesystem (リソース名) がファイルシステムのとき表示されます。 NFS (リソース名) が NFS 共有サービスのとき表示されます。 (S) リソースグループを構成するリソースのうち、正常に起動しているリソースのサービスを提供します。なお、リソースグループを構成するリソースのうち、ファイルシステムのすべてのリソース、または、NFS 共有設定のすべてのリソースで障害が発生している場合は、サービスが提供されないことや、もう一方のノードに移動してサービスが提供されることがあります。 (O) システム管理者は、リソースに発生した障害を取り除く必要があります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E、KAQM05258-E~KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してください。</p> <p>障害が発生したリソースのタイプが LVM やファイルシステムの場合、ファイルシステムを再作成してファイルシステムを元の状態に戻してください。障害が発生したリソースが File snapshots で運用されているファイルシステムの場合の回復手順については、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>なお、障害が発生したリソースのタイプが LVM の場合、メッセージ本文に表示されている LVM のリソース名から、再作成するファイルシステムのリソース名を特定します。LVM のリソース名は、次のとおり表示されます。</p> <p>LVM のリソース名 (パターン 1)</p> <pre>/dev/vg < nnnnnnnnnnnnnnnnn > /lv < 再作成するファイルシステムのリソース名 ></pre> <p>LVM のリソース名 (パターン 2)</p> <pre>/dev/vghorclu < nn > /lv < 再作成するファイルシステムのリソース名 ></pre> <p>< nnnnnnnnnnnnnnnnn > : リソース名の分類を表す数字です。</p> <p>どのパターンの場合でも、リソースグループのサービスが提供されるノードを確認してください。リソースグループが通常とは異なるノード上でサービスを正常に提供していて、かつマウントされている場合、特定したファイルシステムを再作成する必要はありません。この場合、障害を取り除き、フェールバックして回復できます。</p> <p>ファイルシステムを再作成するためには、ファイル共有の設定情報とファイルシステムのバックアップデータが準備されていることが前提となります。回復の手順は、通常の運用で使用するノード上のリソースグループの状態が「Online/No error」の場合と「Online/srmd executable error」の場合とで異なります。リソースグループの状態が「Online/No error」の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 再作成するファイルシステムをアンマウントします。 すでにアンマウントされている場合は、この操作は不要です。 再作成するファイルシステムを削除します。 ファイルシステムを再作成します。 ファイルシステムをマウントします。 バックアップデータを再作成したファイルシステムにリストアします。 ファイルシステムのデータを回復するために、Backup Restore の機能で取得したバックアップをリストアする方法があります。バックアップをリストアする手順について

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>は、「ユーザーズガイド」を参照してください。</p> <p>6. 事前に準備したファイル共有の設定情報を基に、ファイル共有を再作成します。 リソースグループの状態が「Online/srmd executable error」の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> リソースグループを強制停止します。 リソースグループの状態が「Offline」になります。 再作成するファイルシステムを削除します。 リソースグループを起動します。 リソースグループの状態が「Online」になります。 ファイルシステムを再作成します。 ファイルシステムをマウントします。 バックアップデータを再作成したファイルシステムにリストアします。 ファイルシステムのデータを回復するために、Backup Restore の機能で取得したバックアップをリストアする方法があります。 バックアップをリストアする手順については、「ユーザーズガイド」を参照してください。 事前に準備したファイル共有の設定情報を基に、ファイル共有を再作成します。 <p>なお、各手順の詳細については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。上記の手順で回復できない場合には、両ノードの全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQG72007-E	<p>The resource (<リソース名>) of the type (<リソースタイプ>) can not be used. タイプ (<リソースタイプ>) のリソース (<リソース名>) は使用できません。</p>	<p>サービスの提供を継続するため、(リソース名)が含まれるリソースグループを、クラスタ内のほかのノードにフェールオーバーします。 (リソースタイプ) の内容 IP_address (リソース名) が仮想 IP アドレスの場合に表示されます。</p> <p>(S) フェールオーバーが成功すると、リソースグループのサービスは継続して提供されます。フェールオーバーが失敗すると、リソースグループのサービスが中断されます。</p> <p>(O) データ LAN でハード障害が発生しているおそれがあります。保守員に連絡して、障害を取り除いてください。 障害を取り除いたあと、システム管理者はリソースグループの状態を確認し、リソースを回復します。リソースグループの状態を確認する手順については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。 フェールオーバーが失敗して、リソースグループのエラー情報が「srmd executable error」の場合の回復手順を次に示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> リソースグループを強制停止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>リソースグループを強制停止する手順については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> リソースグループを起動します。 リソースグループを起動する手順については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。 回復したリソースに関して KAQG72007-E が出力されていないことを、システムメッセージで確認してください。 システムメッセージを確認する手順については、「ユーザーズガイド」を参照してください。 <p>フェールオーバーが成功して、ほかのノードでサービスを継続して提供している場合の回復手順を次に示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> リソースグループの実行ノードを変更してフェールバックしてください。 リソースグループの実行ノードを変更する手順については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。 回復したリソースに関して KAQG72007-E が出力されていないことを、システムメッセージで確認してください。 システムメッセージを確認する手順については、「ユーザーズガイド」を参照してください。
KAQG72008-E	<p>The failover function cannot start because the status of the other node in the cluster is unknown. Place that other node online or forcibly stop that other node.</p> <p>相手ノードの状態を確認できないため、フェールオーバー機能を開始できません。相手ノードの状態を UP にするか、相手ノードを強制停止してください。</p>	<p>一定の時間を経過しましたが、クラスタを構成している相手ノードから応答がありません。</p> <p>(S) サービスの提供を停止します。</p> <p>(O) 片方のノードだけで運用を開始する場合は、クラスタを強制停止したあとで、稼働しているノードを再起動してください。クラスタを強制停止する手順およびノードを起動する手順については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。</p> <p>両方のノードで運用を開始する場合は、保守員に連絡して、相手ノードに生じた障害を取り除いてください。</p>
KAQG72009-E	<p>The resource (<リソース名>) of the type (Filesystem) cannot be unmounted (Error: umount: <リソース名>: device is busy.)</p> <p>(Filesystem) タイプのリソース (<リソース名>) のアンマウントに失敗しました (Error: < umount コマンドのエラーメッセージ>)。</p>	<p>以下のサービスの終了処理で行うファイルシステムのアンマウントに失敗しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> フェールオーバー フェールバック リソースグループ停止 ノード停止 クラスタ停止 Filesystem リソースの削除 <p>(S) 上記 1~5 の処理中の場合は、リソースグループのサービスの提供を停止し、[Browse Cluster Status] ページ ([Resource group status] 表示) で対象リソースグループが「Offline/srmd executable error」状態となります。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>上記 6 の処理中の場合は、リソースの削除処理が失敗します。</p> <p>(O)</p> <p>以下の操作と競合した可能性があるため、これらの操作が終了したあと、再度、上記 1~6 の操作を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> File snapshots の差分スナップショット機能 <p>ただし、上記 1~5 の処理中に発生した場合は、実行前に回復操作が必要です。</p> <p>障害を回復する手順については、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>なお、再度、実行しても同様のエラーとなる場合は、保守員に連絡して、障害を取り除いてください。</p>
KAQG72010-E	<p>< The resource group <リソースグループ名> , The virtual server < Virtual Server ID >> has been started on the other node because the node that < the resource group, the virtual server > is normally started on <ノード名> is not running.</p> <p><<リソースグループ名>リソースグループ、< Virtual Server ID > Virtual Server >を優先して起動する<ノード名>ノードが起動していないので、<<リソースグループ名>リソースグループ、< Virtual Server ID > Virtual Server >は代替ノード上で起動しました。</p>	<p>クラスタを構成する 2 ノードの一方のノードが起動していないため（または OS が起動していないため）、正常に移働する片方のノードだけで運用します。または、片方のノードが 10 分以上遅れて起動した形跡があります。</p> <p>(S)</p> <p>正常に移働するノード上で二つのリソースグループまたはすべての Virtual Server のサービスを提供します。</p> <p>(O)</p> <p>ノードが起動しない原因を追求し、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」に示す方法でノードを起動してください。ノードが起動しない原因が特定できない場合や OS が起動しない場合は保守員に連絡して、障害を取り除いてください。また、両方のノードが起動している場合は、リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認してください。リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認する手順については、「ユーザーズガイド」または「コマンドリファレンス」を参照してください。両方のリソースグループまたは Virtual Server がそれぞれのノードで起動している場合は、特に操作する必要はありません。</p>
KAQG72011-E	<p>An error was detected that requires the OS to be stopped. The synchronization of the cluster information might become invalid. OS を停止する必要がある障害を検出しました。クラスタ情報の同期が不正になるおそれがあります。</p>	<p>クラスタを構成する両ノードの OS が同時に停止したあと、片方のノードだけで OS を起動した場合にこのメッセージが出力されることがあります。両ノードの OS の停止前に、片方のノードで実行した操作内容（構成変更）が、もう一方のノードに反映されていません。クラスタ情報を同期させるために OS を停止して、保守員に連絡してください。</p> <p>(S)</p> <p>クラスタの起動処理は継続して行います。片方のノード上で両方のリソースグループが起動します。</p> <p>(O)</p> <p>クラスタ情報を同期させるためには次の操作を実行する必要があります。もう一方のノードの OS は、操作 2. が完了するまでは起動しないでください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ol style="list-style-type: none"> このメッセージを出力したノードの OS を停止してください。 OS が停止したことを確認したあと、もう一方のノードの OS を起動してください。 OS が起動したことを確認したあと、操作 1. で停止した OS を起動してください。 操作 1. を実行する前にもう一方のノードの OS が起動してしまった場合、クラスタ情報がすでに不正となっており、通常と異なる回復作業が必要になります。両ノードの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQG72012-W	Communication via the main heartbeat cable was interrupted. ハートビート線(正)からの通信が途絶えました。	ハートビート線(正)を使用したノード間の通信ができません。 ハートビート線(正)を経由した通信路にハードウェア障害が発生したか、ソフトウェア障害が発生したおそれがあります。 (S) ハートビート線(副)に切り替えてユーザー運用を継続します。 ハートビート線(副)に障害が発生すると、ノード間の通信障害に至るおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG72013-W	Communication via the sub heartbeat cable was interrupted. ハートビート線(副)からの通信が途絶えました。	ハートビート線(副)を使用したノード間の通信ができません。 ハートビート線(副)を経由した通信路にハードウェア障害が発生したか、ソフトウェア障害が発生したおそれがあります。 (S) ハートビート線(正)だけでユーザー運用を継続します。ハートビート線(正)に障害が発生すると、ノード間の通信障害に至るおそれがあります。 (O) 次の操作を実行できるかどうかを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> [Cluster Management] ダイアログの [Browse Cluster Status] ページ([Cluster / Node status] 表示) を各ノードから表示する 管理ポートの固有 IP アドレスを使用して各ノードにログインする これらの操作を実行できないノードでは、管理ポートに障害が発生しているおそれがあります。管理ポートに障害が発生すると、フェールオーバーしていたり、サービスを利用できなくなったりすることがあります。クラスタの状態も確認し、障害を回復してください。原因の特定または障害の回復ができない場合は、保守員に連絡してください。
KAQG72014-I	Communication via the main heartbeat cable was restored. ハートビート線(正)からの通信が回復しました。	対処の必要はありません。
KAQG72015-I	Communication via the sub heartbeat cable was restored.	対処の必要はありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ハートビート線（副）からの通信が回復しました。	
KAQG72016-E	The cluster status is DISABLE. クラスタの状態が DISABLE です。	ノード間通信路（正副の両方のハートビート線）で障害を検知したため、フェールオーバー機能を無効にしました。 (S) ファイルアクセスは継続できますが、リソースグループ、ノード、クラスタおよびリソースに対する操作は実行できません。また、フェールオーバーができなくなるおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG72018-E	The OS will start without starting the cluster, because starting the cluster might cause a failover to occur repeatedly. フェールオーバーが繰り返し発生するおそれがあるため、クラスタの起動処理を実行しないで、OS を起動します。	以下の理由によって、クラスタを起動しないで、OS を起動します。 1. 1 時間に 1 回以上、システムダウン (PANIC や OS のハングアップ) が 2 回連続して発生した。 2. OS 起動時に、すでに片ノードでサービスが提供されている状態で、ノード間通信路（正副の両方のハートビート線）障害を検知した。 (S) リソースグループ、ノード、クラスタおよびリソースに対する操作を実行できなくなります。また、KAQG72016-E メッセージが出力されている場合、ファイルアクセスは継続できますが、フェールオーバーができなくなるおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG72019-E	Processing to start or stop the virtual server (< Virtual Server ID >) failed. (error = <エラー識別番号>) Processing to start or stop a virtual server failed because an error occurred. Error codes 1 KVM start processing: The specified virtual server does not exist. 2 KVM start processing: Starting of the virtual server OS failed. 3 KVM start processing: Starting of a virtual server resource failed. 4 KVM start processing: A virtual server update installation failed. 5 KVM start processing: Mounting of the virtual server OS LU failed. 6 KVM start processing: Unmounting of the virtual server OS LU failed. 7 KVM start processing: Processing to map virtual server user LUs failed.	Virtual Server の起動または停止に失敗したため、処理を中止しました。 (O) エラー識別番号に応じて次のとおり対処してください。 2 ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E, KAQM05258-E~KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか両ノードのシステムメッセージを確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してください。上記のエラーが発生していない場合、両ノードの全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。ローカルデータの暗号化機能を使用していない場合は、両ノードの全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。 3, 4, 102 Hitachi File Services Manager のシステムメッセージに KAQM で始まるメッセージが出力されているかを確認し、出力されている場合はその対処に従ってください。 201 Virtual Server を強制停止したあと、再度操作してください。 上記以外 両ノードの全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>8 KVM start processing: The SSH setting between the physical node and the virtual server failed.</p> <p>9 KVM start processing: Updating of the virtual server slot-I/F mapping file failed.</p> <p>10 KVM start processing: Editing of the virtual server interfaces file failed.</p> <p>11 KVM start processing: Creation of a bridge and TAP device failed.</p> <p>12 KVM start processing: Connection to a bridge and TAP device failed.</p> <p>13 KVM start processing: Updating of the license information failed.</p> <p>99 KVM start processing: A system error occurred.</p> <p>101 KVM stop processing: The specified virtual server does not exist.</p> <p>102 KVM stop processing: Stopping of the virtual server OS failed.</p> <p>103 KVM stop processing: Disconnection of the bridge and TAP device failed.</p> <p>199 KVM stop processing: A system error occurred.</p> <p>200 Confirmation of whether the virtual server OS is running failed.</p> <p>201 Lock processing failed.</p> <p>202 Unlock processing failed.</p> <p>210 Acquisition of the list of interfaces monitored for the link down status failed.</p> <p>Virtual Server (< Virtual Server ID >) の起動または停止処理に失敗しました。(エラー = < エラー識別番号 >) エラーが発生したため Virtual Server の起動または停止処理に失敗しました。</p> <p>エラー識別番号の内容</p> <p>1 KVM 起動処理: 指定した Virtual Server が存在しません。</p> <p>2 KVM 起動処理: Virtual Server の OS 起動に失敗しました。</p> <p>3 KVM 起動処理: Virtual Server のリソース起動に失敗しました。</p> <p>4 KVM 起動処理: Virtual Server の更新インストールに失敗しました。</p> <p>5 KVM 起動処理: Virtual Server OS LU のマウントに失敗しました。</p> <p>6 KVM 起動処理: Virtual Server OS LU のアンマウントに失敗しました。</p> <p>7 KVM 起動処理: Virtual Server のユーザー LU のマッピング処理に失敗しました。</p>	

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	<p>8 KVM 起動処理：Physical Node と Virtual Server 間の SSH 設定に失敗しました。</p> <p>9 KVM 起動処理：Virtual Server の slot-IO マッピングファイルの更新に失敗しました。</p> <p>10 KVM 起動処理：Virtual Server の interfaces ファイルの編集に失敗しました。</p> <p>11 KVM 起動処理：ブリッジと TAP デバイスの作成に失敗しました。</p> <p>12 KVM 起動処理：ブリッジと TAP デバイスの接続に失敗しました。</p> <p>13 KVM 起動処理：ライセンス情報の更新に失敗しました。</p> <p>99 KVM 起動処理：システムエラーが発生しました。</p> <p>101 KVM 停止処理：指定した Virtual Server が存在しません。</p> <p>102 KVM 停止処理：Virtual Server の OS 停止に失敗しました。</p> <p>103 KVM 停止処理：ブリッジと TAP デバイスの切断に失敗しました。</p> <p>199 KVM 停止処理：システムエラーが発生しました。</p> <p>200 Virtual Server の OS が起動済みかどうかの確認に失敗しました。</p> <p>201 排他確保処理に失敗しました。</p> <p>202 排他解放処理に失敗しました。</p> <p>210 リンクダウン監視対象のインターフェース一覧の取得処理に失敗しました。</p>	
KAQG72020-E	<p>A timeout occurred while starting or stopping a virtual server. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) A timeout occurred while starting or stopping a virtual server.</p> <p>Virtual Server の起動または停止中にタイムアウトが発生しました。(virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server の起動または停止中にタイムアウトが発生しました。</p>	<p>Virtual Server の起動または停止処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>両ノードの全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQG72021-W	<p>The NFS share cannot be accessed from the NFS client because the name resolution of the public destination host (< NFS 公開先ホスト名 >) for the NFS share failed during resource group startup.</p> <p>リソースグループ起動時に、NFS 共有の公開先ホスト (< NFS 公開先ホスト名 >) の名前解決に失敗したため、NFS クライアントからアクセスできません。</p>	<p>NFS 共有の公開先ホストの名前解決に失敗したため、公開先ホストを使用する NFS クライアントはシステムにアクセスできません。NFS 共有を設定したあとで OS の /etc/hosts ファイルまたはネームサーバ側の設定を変更したか、ネットワーク障害のためネームサーバと通信できない状態であることが考えられます。</p> <p>16 個を超える NFS 共有の公開先ホストの名前解決に失敗すると、KAQG72022-W が出力されて、本メッセージの出力は抑止されます。</p> <p>(S)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>リソースグループの起動処理またはフェールオーバー処理を続行します。</p> <p>(O) メッセージに表示された公開先ホストが名前解決できる状態にしてから、公開先ホストが正しく表示されていることを <code>nfslist</code> コマンドで確認してください。</p> <p>障害を回復したあと、公開先ホストを利用する NFS クライアントに対して、OS に正しくアクセスできるか確認するよう通知してください。</p>
KAQG72022-W	<p>Processing to output the message KAQG72021-W was suppressed because the number of public destination hosts for which name resolution failed has exceeded 16. 名前解決に失敗した NFS 共有の公開ホストが 16 個を超えたため、KAQG72021-W のメッセージの出力を抑止しました。</p>	<p>名前解決に失敗した公開先ホストが 16 個以上あります。NFS 共有を設定したあとで OS の <code>/etc/hosts</code> ファイルまたはネームサーバの設定を変更したか、ネットワーク障害のためネームサーバと通信できない状態であることが考えられます。</p> <p>(S) リソースグループの起動処理またはフェールオーバー処理を続行します。</p> <p>(O) 名前解決に失敗した公開先ホストを <code>nfslist</code> コマンドで確認してください。すべての公開先ホストが名前解決できる状態にしてから、公開先ホストが正しく表示されていることを <code>nfslist</code> コマンドで確認してください。</p> <p>障害を回復したあと、公開先ホストを利用する NFS クライアントに対して、OS に正しくアクセスできるか確認するよう通知してください。</p>
KAQG72023-E	<p>The system suppressed failover processing because the network port "<ネットワークポート名>" used by < the resource group (<リソースグループ名>), the virtual server (< Virtual Server ID >)> is unavailable due to an error, and the network port on the other node is also unavailable due to an error. <リソースグループ (<リソースグループ名>), Virtual Server (< Virtual Server ID >)> で使用している<ネットワークポート名>ネットワークポートがリンクダウンしましたが、もう一方のノードのネットワークポートが利用できないため、フェールオーバーを抑止しました。</p>	<p>もう一方のノードで、ネットワークポートがリンクダウンしているか、ノードまたは OS が停止しています。フェールオーバーしてもネットワークポートを使用できないため、フェールオーバーを抑止しました。</p> <p>(S) リソースグループまたは Virtual Server の運用は継続されます。</p> <p>(O) リンクダウンしているインターフェースを回復してください。また、停止しているノードまたは OS を起動してください。</p>
KAQG72024-W	<p>One or more resources cannot be started because the license (<ライセンス>) has not been set up. ライセンス (<ライセンス>) が設定されていないため、起動できないリソースがあります。</p>	<p>リソースを起動するために必要なライセンスが設定されていません。</p> <p>(S) 設定されていないライセンスのリソースは起動しないで、リソースグループの起動処理またはフェールオーバー処理を継続します。</p> <p>(O) ライセンスを設定し、リソースグループを再起動してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		解決しない場合、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください
KAQG72026-E	The resource group on the other node will be forcibly failed over to clear the DISABLE state of the cluster. クラスタの DISABLE 状態を解除するために、相手ノードのリソースグループを強制的にフェールオーバーします。	(S) 相手ノードの OS を再起動してリソースグループを強制的にフェールオーバーします。 (O) フェールオーバーが正常に終了し、一方のノードで両方のリソースグループがサービスを継続していることを確認してください。管理 LAN に障害が発生していると強制フェールオーバーが失敗したり、もう一方のリソースグループが停止したりすることがあります。この場合、管理 LAN を回復したあと、リソースグループを強制停止し、再起動してください。そのあと、保守員に連絡してください。
KAQG72027-E	The OS will restart to clear the DISABLE state of the cluster. クラスタの DISABLE 状態を解除するために OS を再起動します。	相手ノードが強制フェールオーバーを開始したため、OS を再起動します。 (S) OS を再起動します。稼働していたリソースグループは相手ノードに強制的にフェールオーバーされます。 (O) フェールオーバーが正常に終了し、一方のノードで両方のリソースグループがサービスを継続していることを確認してください。管理 LAN に障害が発生しているとフェールオーバーが失敗したり、もう一方のリソースグループが停止したりすることがあります。この場合、管理 LAN を回復したあと、リソースグループを強制停止し、再起動してください。そのあと、保守員に連絡してください。
KAQG72028-W	The forced failover state will be cleared because the problem on the other node in the cluster has been resolved. 相手ノードの障害が回復したため、強制フェールオーバーを解除します。	(S) 相手ノードの OS を再起動して、強制フェールオーバーを解除します。 (O) 相手ノードの OS が再起動するのを待ってから、リソースグループをフェールバックしてください。
KAQG72029-E	To clear the forced failover state, an attempt was made to restart the OS of the other node in the cluster, but the attempt failed. 強制フェールオーバーを解除するために相手ノードの OS を再起動しようとしたのですが、失敗しました。	相手ノードの OS を再起動するためのリセットが失敗しました。 (S) 一方のノードで両方のリソースグループのサービスを継続します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG72030-E	To clear the forced failover state, an attempt was made to release access protection on one more LUs, but the attempt failed. 強制フェールオーバーを解除するために LU のアクセス保護を解除しようとしたのですが、失敗しました。	強制フェールオーバーを継続します。 (S) リソースグループの運用は継続されます。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQG72031-E	The virtual server will be failed over because an error occurred on	Virtual Server に障害が発生したため、Virtual Server をフェールオーバーします。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	it. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server に障害が発生したため、Virtual Server をフェールオーバーします。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	(O) 両ノードの全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG72032-E	Failover processing was canceled and the virtual server was stopped due to an error occurring repeatedly on the virtual server. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server に障害が繰り返し発生したため、フェールオーバー処理を中断して、Virtual Server を停止します。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	Virtual Server に障害が繰り返し発生したため、フェールオーバー処理を中断して、Virtual Server を停止します。 (O) 両ノードの全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG73001-W	The output of user quota information has been suppressed because, for the file system <ファイルシステムのマウントポイント>, the number of users for whom user quotas are set exceeds the value of std_quota_max. ファイルシステム<ファイルシステムのマウントポイント>で、ユーザー Quota が設定されているユーザーの数が上限値 (std_quota_max) を超えているため、出力を抑制しました。	ファイルシステム<ファイルシステムのマウントポイント>で、ユーザー Quota が設定されているユーザーの数が、snmpd.conf ファイルで指定した上限値 (std_quota_max) を超えているため、ユーザーの Quota 情報の出力を抑制しました。 (O) このファイルシステムに関する Quota 情報は、quotaget コマンドを使用して参照してください。
KAQG73002-W	The output of group quota information has been suppressed because, for the file system <ファイルシステムのマウントポイント>, the number of groups for whom group quotas are set exceeds the value of std_quota_max. ファイルシステム<ファイルシステムのマウントポイント>で、グループ Quota が設定されているグループの数が上限値 (std_quota_max) を超えているため、出力を抑制しました。	ファイルシステム<ファイルシステムのマウントポイント>で、グループ Quota が設定されているグループの数が snmpd.conf ファイルで指定した上限値 (std_quota_max) を超えているため、グループの Quota 情報の出力を抑制しました。 (O) このファイルシステムに関する Quota 情報は、quotaget コマンドを使用して参照してください。
KAQG73003-E	The value specified for std_quota_max is invalid. std_quota_max に指定した値が正しくありません。	snmpd.conf ファイルに指定した std_quota_max の値が正しくありません。範囲 (0~ユーザー ID の上限値(2,147,483,147))外の数値または数値以外が指定されています。 (O) snmpd.conf ファイルに正しい値を指定してください。
KAQG73004-W	The output of user quota information has been suppressed because, for the directory <ディレクトリパス>, the number of users	ディレクトリ<ディレクトリパス>で、ユーザー Quota が設定されているユーザーの数が、snmpd.conf ファイルで指定した上限値 (std_stquota_max) を超えているため、ユーザーの Quota 情報の出力を抑制しました。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	for whom user quotas are set exceeds the value of <code>std_stquota_max</code> . ディレクトリ<ディレクトリパス>で、ユーザ Quota に設定されているユーザーの数が上限値 (<code>std_stquota_max</code>) を超えているため、出力を抑制しました。	(O) このディレクトリに関するサブツリー Quota 情報は、 <code>stquota</code> 及び <code>stquotalist</code> コマンドを使用して参照してください。
KAQG73005-W	The output of group quota information has been suppressed because, for the directory <ディレクトリパス>, the number of groups for whom group quotas are set exceeds the value of <code>std_stquota_max</code> . ディレクトリ<ディレクトリパス>で、グループ Quota が設定されているグループの数が上限値 (<code>std_stquota_max</code>) を超えているため、出力を抑制しました。	ディレクトリ<ディレクトリパス>で、グループ Quota が設定されているグループの数が、 <code>snmpd.conf</code> ファイルで指定した上限値 (<code>std_stquota_max</code>) を超えているため、グループの Quota 情報の出力を抑制しました。 (O) このディレクトリに関するサブツリー Quota 情報は、 <code>stquota</code> 及び <code>stquotalist</code> コマンドを使用して参照してください。
KAQG73006-E	The value specified for <code>std_stquota_max</code> is invalid. <code>std_stquota_max</code> に指定した値が正しくありません。	<code>snmpd.conf</code> ファイルに指定した <code>std_stquota_max</code> の値が正しくありません。範囲(0~ユーザー ID の上限値(2,147,483,147))外の数値または数値以外が指定されています。 (O) <code>snmpd.conf</code> ファイルに正しい値を指定してください。
KAQG74001-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	コマンドの書式を表示します。 (O) コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG74002-E	The specified timeout value is invalid. 指定されたタイムアウト値に誤りがあります。	(S) 処理を中止します。 (O) -s オプションまたは-e オプションに指定した値の場合、0 または 3~180 (単位: 分) の整数を指定して、再度実行してください。0 を指定した場合は、タイムアウトしません。-b オプションまたは-1 オプションに指定した値の場合、15~600 (単位: 秒) の整数を指定して、再度実行してください。
KAQG74003-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。 ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQG74004-E	The cluster configuration is not defined. クラスタ構成が定義されていません。	(S) 処理を中止します。 (O) クラスタを定義したあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG74005-E	The value specified for the resource group start policy is invalid. 指定されたリソースグループ起動動作の値に誤りがあります。	(S) 処理を中止します。 (O) normal または ignore_resource_error のどちらかを指定して、再度実行してください。
KAQG74006-E	One or more specified options or arguments are invalid. 指定されたオプションまたは引数に誤りがあります。	(S) 指定されたオプションまたは引数に誤りがあります。 (O) 指定したオプションおよび引数を確認し、再度実行してください。
KAQG81003-W	Trunking driver: One or more subdevices are down. <リンク結合デバイス名> : <サブデバイス名>, <サブデバイス名>… リンク結合ドライバー: サブデバイスが停止しました。 <リンク結合デバイス名> : <サブデバイス名>, <サブデバイス名>…	<リンク結合デバイス名>配下の<サブデバイス名>が停止しました。 (S) サブデバイスを停止します。リンク結合デバイスによる通信は続行されます。 (O) 障害が発生したサブデバイスの名称を保守員に連絡してください。メッセージ通知されたサブデバイスが物理デバイスの場合、メッセージ通知されたサブデバイスの名称をそのまま連絡してください。メッセージ通知されたサブデバイスが仮想デバイスの場合、その仮想デバイスを構成している物理デバイスの名称を連絡してください。 注意 このメッセージは、リンク結合に関連する設定変更時や OS 起動時に出力される場合があります。
KAQG81004-I	Trunking driver: The subdevices that were down have been recovered. <リンク結合デバイス名> : <サブデバイス名>, <サブデバイス名>… リンク結合ドライバー: 停止していたサブデバイスが回復しました。 <リンク結合デバイス名> : <サブデバイス名>, <サブデバイス名>…	停止していた<サブデバイス名>が回復しました。このメッセージは、OS 起動時およびリンク結合の構成時にも出力されます。 (S) 停止していたサブデバイスが回復します。 (O) なし。 注意 このメッセージは、リンク結合に関連する設定変更時や OS 起動時に出力される場合があります。
KAQG81101-W	Trunking driver: The master device <リンク結合デバイス名> is down because all the sub-devices were down. リンク結合ドライバー: すべてのサブデバイスが停止したため、<リンク結合デバイス名>が停止されました。	すべてのサブデバイスが停止したため、<リンク結合デバイス名>が停止されました。 (S) 60 秒以内にリンク結合デバイスが回復しなければ、フェールオーバーを開始します。 (O) 障害が発生したリンク結合デバイスを構成しているサブデバイスの名称を保守員に連絡してください。メッセージ通知されたリンク結合デバイスを構成しているサブデバイスが物理デバイスの場合、その物理デバイスの名称を連絡してください。メッセージ通知されたリンク結合デバイスを構成しているサブデバイスが仮想デバイスの場合、その仮想デバイスを構成している物理デバイスの名称を連絡してください。 注意

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		このメッセージは、リンク結合に関連する設定変更時や OS 起動時に出力される場合があります。
KAQG81102-I	Trunking driver: The subdevices that were down have recovered, and the master device <リンク結合デバイス名> has recovered. リンク結合ドライバー: 停止していたサブデバイスが回復し、マスターデバイスが回復しました。 <リンク結合デバイス名>	停止していたサブデバイスが回復し、 <リンク結合デバイス名> が回復しました。このメッセージは、OS 起動時およびリンク結合の構成時にも出力されます。 (S) リンク結合デバイスによる通信を再開します。 (O) なし 注意 このメッセージは、リンク結合に関連する設定変更時や OS 起動時に出力される場合があります。
KAQG90001-E	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]The file system (file system name= <ファイルシステム名>, device= <デバイス番号>) is blocked. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]ファイルシステム (ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, デバイス=<デバイス番号>) が閉塞しました。	(S) ファイルシステムにアクセスできません。 (O) ファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。回復できない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG90002-W	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]The number of used file system blocks has exceeded the warning threshold. (file system = <ファイルシステム名>, warning threshold = <警告閾値>, current remaining capacity = <残り容量>) [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]ファイルシステムのブロックの使用量が警告閾値を超えました。(ファイルシステム=<ファイルシステム名>, 警告閾値=<警告閾値>, 現在の残り容量=<残り容量>)	ファイルシステムのブロックの使用量が警告閾値を超えました。 (O) ファイルシステムの使用量を減らしてください。
KAQG90003-W	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]The number of i-nodes for the file system has exceeded the warning threshold. (file system = <ファイルシステム名>, warning threshold = <警告閾値>, current remaining capacity = <残り i-node 数>) [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]ファイルシステムの i-node 数が警告閾値を超えました。(ファイルシステム=<ファイルシステム名>, 警告閾値=<警告閾値>, 現在の残り i-node 数=<残り i-node 数>)	ファイルシステムの i-node 数が警告閾値を超えました。 (O) ファイルシステムの使用量を減らしてください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG90004-W	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]The file system (< ファイルシステム名 >) is full. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]ファイルシステム (< ファイルシステム名 >) が満杯です。	ファイルシステムが満杯です。 (O) ファイルシステムの使用量を減らしてください。
KAQG90005-W	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]The number of i-nodes on the file system (< ファイルシステム名 >) has reached the limit. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]ファイルシステム (< ファイルシステム名 >) の i-node 数が満杯です。	ファイルシステムの i-node 数が満杯です。 (O) ファイルシステムの使用量を減らしてください。
KAQG90006-E	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]There is an inconsistency in a read-only file system (< ファイルシステム名 >). [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]読み込み専用のファイルシステム (< ファイルシステム名 >) に矛盾が発生しました。	ファイルシステムにアクセスできません。 (O) 障害が発生したファイルシステムを確認し、保守員に連絡してください。
KAQG90007-W	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]The file system (< ファイルシステム名 >) is mounted with the quota functionality disabled. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]ファイルシステム (< ファイルシステム名 >) の Quota 機能を無効にしてマウントしました。	ファイルシステム (< ファイルシステム名 >) の Quota 機能を無効にしてマウントしました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの使用量を確認してください。ファイルシステムが満杯の場合には、ファイルシステムの使用量を減らしてください。Quota 機能を有効にするためにはアンマウントしてから、再度 Quota 機能を有効にしてマウントしてください。 Quota 情報が再計算されるため、マウントを実行した際に処理に時間が掛かるおそれがあります。 再度エラーが発生する場合は、すべてのカーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG90008-W	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:]An ACL set for a file or directory in a file system of the Advanced ACL type is invalid. (file system name = < ファイルシステム名 >, file or directory name = < ファイル名またはディレクトリ名 >) [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:]Advanced ACL タイプのファイルシステムで設定されている ACL が不正です。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >, ファイル名またはディレクトリ名 = < ファイル名またはディレクトリ名 >)	システムダウンなどが発生したため、Advanced ACL タイプのファイルシステムで、不正な ACL が設定されたおそれがあります。 (O) 継承 ACL の設定に失敗したため、所有者にフルコントロール権限が設定されています。設定内容を確認し、必要に応じて再設定してください。ファイルやディレクトリがすでに削除されている場合は、対処の必要はありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG90009-E	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:] A file system (file system name = <ファイルシステム名>, device = <デバイス番号>) is blocked because there is no unused capacity in the Pool. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:] DP プールの空き容量がないため、ファイルシステム (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, デバイス = <デバイス番号>) が閉塞しました。	ファイルシステムにアクセスできません。 (O) ファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。回復できない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG90010-E	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:] An attempt to send notification regarding the updating of files on a file system (<ファイルシステム名>) has failed. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:] ファイルシステム (<ファイルシステム名>) へのファイル更新の通知が失敗しました。	以降のアーカイブまたはスタブ化処理が正しく行われないおそれがあります。 (O) アーカイブ情報を再構築してください。
KAQG90012-I	The dirty cache size was set to <サイズ (バイト) > bytes. ダーティキャッシュのサイズを<サイズ (バイト) >に設定しました。	OS の起動時にダーティキャッシュの最大値 (固定) を出力します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG90013-E	A file system for the virtual server (file system name = <ファイルシステム名>, device = <デバイス番号>) was blocked during usage by the physical node. Virtual Server のファイルシステム (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, デバイス = <デバイス番号>) が Physical Node で使用中に閉塞しました。	ファイルシステムにアクセスできません。 (O) 両ノードで全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQG90014-E	[virtual server ID = < Virtual Server ID >:] A file system (file system name = <ファイルシステム名>, device = <デバイス番号>) is blocked because one tier of the file system is blocked. [Virtual Server ID = < Virtual Server ID >:] ファイルシステム内の一つの階層が閉塞したため、ファイルシステム (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, デバイス = <デバイス番号>) が閉塞しました。	ファイルシステムにアクセスできません。 (O) 障害が発生した階層を回復してください。
KAQG91005-I	The blockage of the file system (<ファイルシステム名>) has been released. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) の閉塞を解除しました。	ファイルシステムの閉塞を解除しました。 (O) 対処の必要はありません。
KAQG91100-E	The warning threshold specifications are invalid. 警告閾値の指定に誤りがあります。	警告閾値の指定のしかたに誤りがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		警告閾値を指定し直して、再度実行してください。
KAQG91101-E	The warning threshold specifications that trigger a warning notification exceeds the capacity of the file system (<ファイルシステム名>). 警告通知のための警告閾値の指定がファイルシステム (<ファイルシステム名>) の容量を超えています。	指定した警告閾値がファイルシステム (<ファイルシステム名>) の容量を超えています。複数のファイルシステムを指定している場合は処理を続行します。 (O) 警告通知のための警告閾値にファイルシステムの容量以下の値を指定して、再度実行してください。
KAQG91103-E	The setting for retaining the file creation date is not specified. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルの作成日付を保持する設定になっていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルの作成日付を保持する設定になっていないため、既存のファイルまたはディレクトリに作成日付を設定できません。 (O) ファイルの作成日付を保持する設定にしたあと、再実行してください。
KAQG91104-E	The target file system or directory (<ファイルシステム名またはディレクトリ名>) does not exist. 対象となるファイルシステムまたはディレクトリ (<ファイルシステム名またはディレクトリ名>) が存在しません。	対象となるファイルシステムまたはディレクトリが存在しません。 (O) 対象となるファイルシステムまたはディレクトリを確認して、再実行してください。
KAQG91105-E	The specified path (<パス名>) is not a directory. 指定されたパス (<パス名>) はディレクトリではありません	指定されたパスはディレクトリではありません。 (O) ディレクトリを指定して、再実行してください。
KAQG91106-E	The ACL type cannot be changed because the specified file system is a WORM file system. 指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、ACL タイプを変換できません。	指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、ファイルシステム作成後に ACL タイプを変換できません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの設定を確認してください。
KAQG91107-E	The execute permission cannot be acquired because the specified file system is a WORM file system. 指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、実行権限を付与できません。	'fsctl -c -x -o add_exeauth' コマンドは、WORM 対応ファイルシステムに対して実行できません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの設定を確認してください。WORM 対応ファイルシステム内のファイルに対して実行権限を付与する場合、各ファイルに対して実行してください。
KAQG91201-E	The target file system is mounted with the quota setting disabled. 対象のファイルシステムは Quota 設定が無効の状態のマウントされています。	対象のファイルシステムは Quota 設定が無効の状態のマウントされているため、実行できません。 (O) Quota 設定を有効にしてマウントしてから、再度実行してください。
KAQG91203-E	The specified value in the '-x' option is incorrect. -x オプションで指定した値が正しくありません。	数値以外の文字が入力されています。 (O) 数値を入力して、再度実行してください。 x: 指定されたオプション

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG91204-E	The block soft limit value exceeds the maximum. ブロック制限値のソフトリミットが最大値を超えています。	ブロック制限値が最大値を超えているため、実行できません。 (O) ブロック制限値に最大設定値 (1,073,741,823) 以下の値を入力してから、再度実行してください。
KAQG91205-E	The i-node soft limit value exceeds the maximum. i-node 制限値のソフトリミットが最大値を超えています。	i-node 制限値が最大値を超えているため、実行できません。 (O) i-node 制限値に最大設定値(4,294,967,295)以下の値を入力してから、再度実行してください。
KAQG91206-E	The block hard limit value exceeds the maximum. ブロック制限値のハードリミットが最大値を超えています。	ブロック制限値が最大値を超えているため、実行できません。 (O) ブロック制限値に最大設定値 (1,073,741,823) 以下の値を入力してから、再度実行してください。
KAQG91207-E	The i-node hard limit value exceeds the maximum. i-node 制限値のハードリミットが最大値を超えています。	i-node 制限値が最大値を超えているため、実行できません。 (O) i-node 制限値に最大設定値(4,294,967,295)以下の値を入力してから、再度実行してください。
KAQG91208-E	The value specified for the grace period is invalid. 猶予期間として指定した値が誤っています。	猶予期間に、1~9,999 以外の値が指定されました。 (O) 猶予期間に 1~9,999 の値を指定して、再度実行してください。
KAQG91209-E	A value larger than the hard limit was specified for the soft limit. ソフトリミットにハードリミットより大きな値が指定されました。	ハードリミットを超えるソフトリミットは設定できません。 (O) ソフトリミットにはハードリミット以下の値を入力してください。
KAQG91210-E	A quota is not set for the specified directory. 指定したディレクトリには Quota が設定されていません。	(O) Quota が設定されているディレクトリを指定してください。
KAQG91211-E	The specified directory (<パス名>) does not exist. 指定したディレクトリは存在しません。	(O) 対象のディレクトリのパスを確認して、再度実行してください。
KAQG91212-E	The specified user (<ユーザー名>) does not exist. 指定したユーザーは存在しません。	(O) ユーザー名を確認して、再度実行してください。
KAQG91213-E	The specified group (<グループ名>) does not exist. 指定したグループは存在しません。	(O) グループ名を確認して、再度実行してください。
KAQG91214-I	There is no item to display. 表示する項目がありません。	対処の必要はありません。
KAQG91215-E	The number of directories for which a quota has been set has reached the maximum. Quota が設定されたディレクトリが最大数に達しています。	Quota が設定されているディレクトリが最大数に達しているため、新たに Quota を設定することはできません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Quota が設定されたディレクトリがファイルシステム内に幾つ存在するか確認してください。また、ファイルシステム内に、Quota の設定が不要なディレクトリがあれば、そのディレクトリに設定された Quota を解除してください。
KAQG91216-E	A mounted directory was detected during processing. マウントされているディレクトリを処理中に検出しました。	差分スナップショットが共有内に公開されているおそれがあります。 (O) 差分スナップショットが共有内に公開されている場合は、共有内に公開されている差分スナップショットをアンマウントしたあと再度実行してください。
KAQG91218-E	The specified value for the monitoring time is invalid. 監視時刻として指定した値が間違っています。	監視時刻として指定した値が、時刻を表す形式になっていません。 (O) 時刻を表す形式で指定して、再度実行してください。
KAQG91219-E	The specified value for the monitoring time is invalid. 監視時刻として指定した値が間違っています。	分として指定した数値が 5 の倍数ではありません。 (O) 5 分単位 (0~55) に監視時刻を指定して、再度実行してください。
KAQG91220-E	The number of monitoring time settings has reached the maximum. 監視時刻の設定数が最大数に達しています。	監視時刻の最大設定数を超えて設定されようとしています。 (O) 不要な監視時刻を削除してから、再度実行してください。監視時刻の最大設定数についてはヘルプを参照にしてください。
KAQG91221-E	The specified value cannot be used for the SNMP trap notification mode. SNMP トラップの通知モードに指定した値は使用できません。	SNMP トラップの通知モードに指定した値に対して、Quota の監視時刻の設定対象として指定した値が不正です。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再度実行してください。
KAQG91222-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user. 要求された処理で使用される資源がほかのユーザーに使用されています。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止していました。 (O) しばらくしてから実行してください。もし、処理中のノードが停止してしまった場合は、15 分程度待つか、停止したノードを起動してください。
KAQG91223-E	An attempt to open a system file has failed. システムファイルのオープンに失敗しました。	システムファイルに問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS disk の設定や障害の有無を確認してください。
KAQG91224-E	Editing of the monitoring time failed because of an unexpected error in internal processing. 内部異常により、監視時刻の編集に失敗しました。	監視時刻の編集処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、カーネルログを取

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQG91225-E	In the cluster, nodes that cannot synchronize exist. クラスタ内に、同期ができない状態のノードが存在します。	ノード間での通信処理に問題があります。 (O) LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、クラスタ内のどれかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度操作してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に依頼してください。
KAQG91226-E	The specified notification mode cannot be changed. 指定した通知モードには変更できません。	監視時刻が一つも設定されていないため、通知モードだけを変更することはできません。 (O) 監視時刻を一つ以上設定してから再度実行してください。
KAQG91227-E	An error occurred in internal processing. 内部処理でエラーが発生しました。	内部処理でエラーが発生しました。 stquotaset コマンドの指定に誤りがあるか、OS disk またはファイルシステムの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 指定を確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQG91228-E	Editing of the monitoring time failed on the synchronized node in the cluster. クラスタ内で同期しているノードの監視時刻の編集に失敗しました。	クラスタ内で同期しているノードの監視時刻の編集処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG91229-W	Processing could not be completed because the end user was accessing the directory <ディレクトリ名>. The command will retry processing. ディレクトリ (<ディレクトリ名>) にエンドユーザーがアクセスしていたため、処理を完了できませんでした。リトライを実施します。	(S) ディレクトリ (<ディレクトリ名>) にエンドユーザーがアクセスしていたため、処理を完了できませんでした。リトライを実施します。 (O) このメッセージが繰り返し出力される場合は、ディレクトリへのアクセスを一時的に中止するようエンドユーザーに通知してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG91230-I	In the cluster, nodes that cannot synchronize exist. クラスタ内に、同期ができない状態のノードが存在します。	ノード間での通信処理に問題があります。 (O) LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、クラスタ内のどれかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷が通常の状態になったことを確認してから、 <code>stquota</code> コマンドでクラスタ内の全ノードの監視時刻を確認してください。ノード間の設定が異なる場合は、不要な監視時刻を削除してください。
KAQG91231-I	A bind-mounted directory (<ディレクトリ名>) was detected during processing. バインドマウント状態のディレクトリ (<ディレクトリ名>) を処理中に検出しました。	バインドマウント状態のディレクトリおよびその配下のファイルは、Quota の資源としてカウントされず、また Quota を解除できません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG91232-E	The subtree quota cannot be set for the specified path (<ディレクトリ名>). 指定したディレクトリにはサブツリー Quota を設定できません。	指定したディレクトリで、サブツリー Quota を設定できない機能を使用しています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG91233-E	A value smaller than the soft limit was specified for the hard limit. ハードリミットにソフトリミットより小さな値が指定されました。	ソフトリミット未満のハードリミットは設定できません。 (O) ハードリミットにはソフトリミット以上の値を入力してください。
KAQG91234-E	The subtree quota could not be set for the specified directory (<ディレクトリのパス>) because a subtree quota is already set for the directory. すでにディレクトリ (<ディレクトリのパス>) にサブツリー Quota が設定されているため、指定したディレクトリに設定できませんでした。	ディレクトリ (<ディレクトリのパス>) にサブツリー Quota が設定されています。 (O) ディレクトリ (<ディレクトリのパス>) のサブツリー Quota を解除してから、コマンドを再実行してください。
KAQG91235-E	Monitoring could not be set up because the size of the monitoring setting file exceeded the limit. 監視設定ファイルの容量が上限を超えたため、監視設定ができませんでした。	監視設定ファイルの容量が上限を超えました。 (O) 不要な監視設定を解除したあとに、コマンドを再実行してください。
KAQG91236-E	An attempt to specify the subtree quota failed. サブツリー Quota の設定に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 ・ 指定したディレクトリの上位または下位にサブツリー Quota がすでに設定されており、直系のディレクトリツリー内で設定できるサブツリー Quota 数が 3 個を超える ・ 指定したディレクトリの上位に、ユーザーまたはグループに対するサブツリー Quota、もしくはディレクトリに対するデフォルト Quota が設定されている (O) サブツリー Quota の設定を見直したあと、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG91237-E	The command cannot be executed because a subtree quota below the specified directory has already been set. 指定したディレクトリの下位にサブツリー Quota が設定されているため、コマンドを実行できません。	指定したディレクトリの下位に、サブツリー Quota が設定されています。 (O) サブツリー Quota の設定を見直したあと、再実行してください。
KAQG91301-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is not blocked. 指定したファイルシステム(<ファイルシステム名>)は閉塞していません。	指定したファイルシステムは閉塞していません。 (O) 指定したファイルシステムを確認して、再度実行してください。
KAQG91302-E	An error occurred in internal processing. 内部処理でエラーが発生しました。	内部処理でエラーが発生しました。repair コマンドの指定に誤りがあるか、OS disk またはファイルシステムの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 指定を確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、すべてのカーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG91303-W	An error occurred in internal processing. 内部処理でエラーが発生しました。	内部処理でエラーが発生しましたが、指定したファイルシステムの修復には成功しています。次回、フェールオーバー、フェールバックまたはファイルシステムのマウントを実行した際に処理に時間が掛かるおそれがあります。 (O) ファイルシステムをマウントしてください。
KAQG91304-I	The file system is normal. ファイルシステムは正常な状態です。	対処の必要はありません。
KAQG91305-I	An inconsistency might have occurred in the file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム(<ファイルシステム名>)で不整合が生じています。	ファイルシステムで不整合が生じています。 (O) ファイルシステムの修復またはバックアップデータからの回復を実施してください。
KAQG91306-E	An attempt to repair the file system (<ファイルシステム名>) has failed. ファイルシステム(<ファイルシステム名>)の修復に失敗しました。	fsrepair コマンドでは修復できません。 (O) バックアップデータからの回復を実施してください。
KAQG91307-E	An attempt to mount the file system (<ファイルシステム名>) failed because the file system is blocked. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) が閉塞していたため、マウントできませんでした。	ファイルシステムが閉塞していたため、マウントできませんでした。 (O) ファイルシステムの修復を実施してください。
KAQG91308-I	The specified file system (<ファイルシステム名>) has been mounted. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) はマウントされています。	ファイルシステムがマウントされています。 (O) ファイルシステムの使用量を参照する場合は、fsls コマンドを実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG91309-I	Command execution cannot be canceled during this phase. 中止できない処理フェーズです。	中止できない処理フェーズのため、コマンドの処理を続行します。
KAQG91310-I	Execution of the fsrepair command was canceled. fsrepair コマンドの処理を中止しました。	fsrepair コマンドの処理を中止しました。
KAQG91311-I	Execution of the fsrepair command was canceled. fsrepair コマンドの処理を中止しました。	fsrepair コマンドの処理を中止しましたが、指定したファイルシステムの修復には成功しています。次回、フェールオーバー、フェールバックまたはファイルシステムのマウントを実行した際に処理に時間が掛かるおそれがあります。
KAQG91312-E	fsrepair command processing was cancelled because the amount of memory requested for the command exceeded the threshold. fsrepair コマンドが要求するメモリーの容量が閾値を超えたため、fsrepair コマンドの処理を中止しました。	fsrepair コマンドが要求するメモリーの容量が閾値を超えたため、fsrepair コマンドの処理を中止しました。 (O) 閾値を無視して fsrepair コマンドを実行したい場合は、-F オプションを指定して再度実行してください。
KAQG91501-E	A parameter (<パラメーター>) is invalid. パラメーター (<パラメーター>) に誤りがあります。	指定したパラメーターに誤りがあります。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91502-E	There are too many or too few parameters. パラメーターに過不足があります。	パラメーターに過不足があります。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91503-E	The specified file does not exist. (file path = <ファイルパス>) 指定されたファイルが存在しません。(ファイルパス = <ファイルパス>)	指定されたパスのファイルが存在しません。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91504-E	An attempt to read the specified file failed. (file path = <ファイルパス>) ファイルの読み込みに失敗しました。(ファイルパス = <ファイルパス>)	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91505-E	The format of the specified file is invalid. (file path = <ファイルパス>) 指定されたファイルの形式に誤りがあります。(ファイルパス = <ファイルパス>)	指定されたファイルの形式が正しくありません。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91506-E	The specified file system has not been mounted. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムがマウントされていません。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムがマウントされていません。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91507-E	The specified file system has been mounted as read-only. (file system = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91508-E	The specified ID is invalid. (ID = < ID >) 指定された ID に誤りがあります。 (ID = < ID >)	数字以外の文字が指定されたか、設定できる範囲を超えた値が指定されました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91509-E	No process exists with the specified ID. (ID = < ID >) 指定された ID の処理は存在しません。(ID = < ID >)	指定された ID の処理は現在動作していません。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91510-E	The process with the specified ID is already running. (ID = < ID >) 指定された ID の処理はすでに動作しています。(ID = < ID >)	指定された ID の重複排除処理がすでに実行されています。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91511-E	There is not enough memory. メモリー不足が発生しました。	メモリーの確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91512-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	処理の途中で内部エラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQG91513-E	The specified file does not exist. 指定されたファイルが存在しません。	指定されたファイルが存在しないか、ファイルパス名に UTF-8 以外のマルチバイト文字が使用されています。 (O) ファイルパス名に UTF-8 以外のマルチバイト文字が使用されている場合は、UTF-8 のファイルパス名に変更してください。
KAQG91515-E	The specified file is not a regular file. 指定されたファイルは通常ファイルではありません。	指定されたファイルは通常ファイルではありません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG91517-E	The file size is outside the valid range for single instancing. 指定されたファイルは、重複排除の対象外のサイズです。	指定されたファイルは、重複排除の対象外のサイズです。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG91518-E	The file system is full. ファイルシステムが満杯です。	ファイルシステムが満杯です。 (O) ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステムの容量を拡張してください。
KAQG91519-E	An attempt to update a system file failed. システムファイルの更新に失敗しました。	OS ディスク、Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQG91520-E	The file path is too long. ファイルのパスが長過ぎます。	指定されたファイルのパスの長さが 4,095 バイトを超えています。 (O) ファイルのパスの長さが 4,095 バイト以下になるようにしてください。
KAQG91521-E	The file cannot be single instanced because single instancing has already been canceled once for the file. 指定されたファイルは重複排除が抑止されています。	重複排除が解除されたファイルは再度重複排除できません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQG91522-E	The specified file could not be single instanced because it is currently being accessed. 指定されたファイルはアクセス中のため重複排除できませんでした。	指定されたファイルはアクセス中のため重複排除できませんでした。 (O) 次回ポリシー実行時に再度処理されるため、対処は必要ありません。
KAQG99000-E	There are too many or too few parameters. パラメーターに過不足があります。	パラメーターに過不足があります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再度実行してください。
KAQG99001-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	コマンドの書式を表示します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQG99003-E	There are no system files or directories. システムファイルまたはディレクトリがありません。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99004-E	An attempt to update the system file has failed. システムファイルの更新に失敗しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99005-E	An error occurred while applying the contents of the system file to the system. システムファイルの内容をシステムに反映するときにエラーが発生しました。	システムへの負荷が高い状態か、システム障害が発生しているおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99006-E	An attempt to acquire system information has failed. システム情報の取得に失敗しました。	システムへの負荷が高い状態か、システム障害が発生しているおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、カーネルログを

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99007-E	An attempt to acquire mount information has failed. マウント情報の取得に失敗しました。	OS disk またはマウント情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99008-E	An attempt to access management information about the file system (<ファイルシステム名>) has failed. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) 管理情報へのアクセスに失敗しました。	指定したファイルシステムに問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、指定したファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQG99009-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is not mounted. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) はマウントされていません。	指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) はマウントされていません。複数のファイルシステムを指定している場合は処理を続行します。 (O) ファイルシステムがマウントされていない場合はマウントして再度実行してください。または正しいファイルシステム名を指定して、再度実行してください。
KAQG99010-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is invalid. 指定したファイルシステム名 (<ファイルシステム名>) に誤りがあります。	指定したファイルシステム名 (<ファイルシステム名>) に誤りがあります。複数のファイルシステムを指定している場合は処理を続行します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再度実行してください。
KAQG99011-E	The format of the executed command is invalid. 実行したコマンドの書式に誤りがあります。	インタラクティブモードで実行したコマンドの書式に誤りがあります。 (O) 正しい書式を確認し、書式の誤りを修正して再度実行してください。
KAQG99012-E	An attempt to specify the settings failed because the file system (<ファイルシステム名>) is full. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) が満杯のため設定が失敗しました。	ファイルシステム (<ファイルシステム名>) が満杯です。複数のファイルシステムを指定している場合は処理を続行します。 (O) ファイルシステムの使用量を減らしたあと、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG99013-E	An invalid function name was specified. 無効な機能名を指定しました。	インタラクティブモードで実行したコマンドの書式に誤りがあります。 (O) 正しい書式を確認し、書式の誤りを修正して再度実行してください。
KAQG99014-E	The specified file system (<ファイルシステム名>) is not in a normal state. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は正常な状態ではありません。	指定したファイルシステムに問題があるおそれがあります。 (O) 指定したファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムやLUに問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LUの状態、SNMP通知メッセージ、E-mailアラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQG99015-E	An attempt to open the log files has failed. ログファイルのオープンに失敗しました。	ログファイルに問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS diskの設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99016-E	There is an error in the specification of the -o option. -o オプションの指定方法に誤りがあります。	実行したコマンドの書式に誤りがあります。 (O) 正しい書式を確認し、書式の誤りを修正して再度実行してください。
KAQG99017-E	An attempt to specify the settings failed because the file system (<ファイルシステム名>) is mounted with read-only permissions. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) が読み取り専用になっているため、設定に失敗しました。	ファイルシステム (<ファイルシステム名>) は読み取り専用です。複数のファイルシステムを指定している場合は処理を続行します。 (O) ファイルシステムを書き込み可能な状態になるように、再度マウントし直してください。
KAQG99018-E	An attempt to specify the settings failed because the specified directory (<ディレクトリ名>) is mounted with read-only permissions. 指定したディレクトリ (<ディレクトリ名>) は読み取り専用になっているため、設定に失敗しました。	指定したディレクトリ (<ディレクトリ名>) は読み取り専用です。複数のファイルシステムまたはディレクトリを指定している場合は処理を続行します。 (O) ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている場合は、書き込み可能な状態になるようにマウントし直してください。書き込み可能な状態でマウントされている場合は、差分スナップショットの公開用のディレクトリを指定しているおそれがあります。指定したディレクトリを確認して再度実行してください。
KAQG99019-E	There is an error in the specification of the -p option. -p オプションの指定方法に誤りがあります。	実行したコマンドの書式に誤りがあります。 (O) 正しい書式を確認し、書式の誤りを修正して再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG99020-I	The ACL types of all files have been converted. (file system = <ファイルシステム名>) すべてのファイルの ACL タイプの変換が終了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	対処の必要はありません。
KAQG99021-E	An attempt to convert a file's ACL type has failed. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルの ACL タイプの変換が失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) ファイルの ACL 変換を再度実行して、失敗のメッセージを確認してください。
KAQG99023-E	An attempt to change priority has failed. 優先度の変更に失敗しました。	優先度の変更に失敗しました。 (O) しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、指定したファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99024-E	An attempt to acquire information of a file system (<ファイルシステム名>) failed. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) の情報の取得に失敗しました。	指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、指定したファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQG99025-E	An attempt to convert a file's ACL type failed because the number of ACEs exceeded the maximum. (file = <ファイル名>) ファイルの ACE 数が多過ぎるため ACL タイプの変換に失敗しました。(ファイル = <ファイル名>)	ファイルの ACE 数が 700 個を超えているおそれがあります。 (O) ファイルの ACE 数を減らしたあと、再度実行してください。
KAQG99026-E	An attempt to convert a file's ACL type has failed. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルの ACL タイプの変換が失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) に問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、指定したファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。カーネ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ルログの取得方法についてはヘルプを参照してください。
KAQG99027-E	An attempt to convert the ACL type of the file has failed because the ACL type of the file system is Classic. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが Classic ACL タイプのため、ファイルの ACL タイプの変換に失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが Classic ACL タイプのため、ファイルの ACL タイプの変換に失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>) (O) ファイルシステムの ACL タイプを Advanced ACL タイプに設定してから、再度実行してください。
KAQG99028-E	An attempt to give execution authority to the file has failed because the ACL type of the file system is not Classic. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが Classic ACL タイプではないため、ファイルに対して実行のアクセス権を追加できませんでした。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが Classic ACL タイプではないため、ファイルに対して実行のアクセス権を追加できませんでした。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>) (O) Classic ACL タイプのファイルシステムを指定してください。
KAQG99029-E	Processing failed because another administrator was performing the same operation. ほかの管理者が操作を実行しているため、処理に失敗しました。	(O) ほかの管理者の操作が終了してから、再度実行してください。
KAQG99030-I	Do you want to cancel the fsrepair command? (y / n) fsrepair コマンドを中止しますか? (y / n)	fsrepair コマンドを中止する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQG99031-E	An attempt to specify the settings failed because the ACL type of the file system is Classic. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが Classic ACL タイプのため、設定が失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが Classic ACL タイプのため、設定が失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>) (O) Advanced ACL タイプのファイルシステムを指定してから、再度実行してください。
KAQG99032-W	The settings are different for each tier. 各階層の設定が統一されていません。	指定したオプションで表示される各階層のファイルシステム設定が統一されていません。 (O) 表示結果を確認し、各階層の設定が同じになるようコマンドを実行してください。
KAQG99033-E	The specified directory (<ディレクトリ名>) is invalid. 指定したディレクトリ (<ディレクトリ名>) が不正です。	指定したディレクトリがないか、/mnt 配下ではありません。 (O) 正しいディレクトリを指定して、再度実行してください。
KAQG99034-E	<コマンド名> failed: <戻り値> <コマンド名> コマンドが失敗しました。(戻り値 = <戻り値>)	内部コマンドが失敗しました。 (O) システム障害が発生していないか確認してください。問題がない場合、カーネルログを取得して保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQG99035-E	The tiered file system could not be rolled back to Tier 1. 階層ファイルシステムの Tier1 に対して設定をロールバックできませんでした。	Tier1 をロールバックするための情報を取得できなかったため、ロールバックできませんでした。またはロールバックに失敗しました。 (O) 各階層に障害が発生していないか確認し障害が発生している場合は正常な状態に戻した後に、コマンドを再実行してください。障害が発生していない場合は両ノードで全ログデータを取得して保守員に連絡してください。
KAQG99037-E	The specified directory path is too long. 指定されたディレクトリパスは長過ぎます。	指定されたディレクトリパスの長さが 4,000 バイトを超えています。 (O) ディレクトリパスの長さが 4,000 バイトを超えないディレクトリを指定して、再度実行してください。

KAQK メッセージ (File Services Manager)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQK メッセージ (File Services Manager のメッセージ) について説明します。

- [4.1 KAQK で始まるメッセージ](#)

4.1 KAQK で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQK」で始まるメッセージ (File Services Manager のメッセージ) とその対処方法について説明します。

表 4-1 KAQK で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQK40000-E	An FC path error has occurred. (number of LUs for which errors occurred = <障害が発生した LU の数>) FC パスの異常を検出しました。(障害が発生した LU の数 = <障害が発生した LU の数>)	(S) FC パスの障害が発生したか、LU のマッピングを変更する操作が行われました。 (O) [Health Monitor] サブウィンドウの [Network] タブの [FC Path] サブタブ、または fpstatus コマンドで FC パスの状態を確認してください。状態が Online 以外の場合は、FC パスに障害が発生したおそれがあります。ヘルプの FC パスの障害回復手順に従って対処してください。状態が Online の場合は、対処は必要ありません。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。ご使用になる環境により、メッセージに表示される LU の数が実際の LU の数と異なる場合があります。
KAQK40001-E	Errors have occurred on all the FC paths. (number of LUs for which errors occurred = <障害が発生した LU の数>, <保守情報>) すべての FC パスで障害が発生しています。(障害が発生した LU の数 = <障害が発生した LU の数>, <保守情報>)	(S) LU に対するすべての FC パスで障害が発生したか、LU のマッピングを変更する操作が行われました。 (O) [Health Monitor] サブウィンドウの [Network] タブの [FC Path] サブタブ、または fpstatus コマンドで FC パスの状態を確認してください。状態が Online 以外の場合は、LU に対するすべての FC パスに障害が発生したおそれがあります。ヘルプの FC パスの障害回復手順に従って対処してください。状態が Online の場合は、対処は必要ありません。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。ご使用になる環境により、メッセージに表示される LU の数が実際の LU の数と異なる場合があります。

KAQM メッセージ (File Services Manager)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQM メッセージ (File Services Manager のメッセージ) について説明します。

- 5.1 KAQM01 で始まるメッセージ
- 5.2 KAQM04 で始まるメッセージ
- 5.3 KAQM05 で始まるメッセージ
- 5.4 KAQM06 で始まるメッセージ
- 5.5 KAQM07 で始まるメッセージ
- 5.6 KAQM08 で始まるメッセージ
- 5.7 KAQM09 で始まるメッセージ
- 5.8 KAQM12 で始まるメッセージ
- 5.9 KAQM13 で始まるメッセージ
- 5.10 KAQM14 で始まるメッセージ
- 5.11 KAQM15 で始まるメッセージ
- 5.12 KAQM16 で始まるメッセージ
- 5.13 KAQM19 で始まるメッセージ
- 5.14 KAQM20 で始まるメッセージ
- 5.15 KAQM21 で始まるメッセージ
- 5.16 KAQM23 で始まるメッセージ

- 5.17 KAQM24 で始まるメッセージ
- 5.18 KAQM25 で始まるメッセージ
- 5.19 KAQM26 で始まるメッセージ
- 5.20 KAQM27 で始まるメッセージ
- 5.21 KAQM30 で始まるメッセージ
- 5.22 KAQM32 で始まるメッセージ
- 5.23 KAQM33 で始まるメッセージ
- 5.24 KAQM34 で始まるメッセージ
- 5.25 KAQM35 で始まるメッセージ
- 5.26 KAQM37 で始まるメッセージ
- 5.27 KAQM38 で始まるメッセージ
- 5.28 KAQM50 で始まるメッセージ

5.1 KAQM01 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM01」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-1 KAQM01 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM01001-E	An attempt to start the File Services Manager program failed. File Services Manager の起動に失敗しました。	通信制御処理に問題があるおそれがあります。 (O) このエラーが連続して出力される場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01002-E	An attempt to accept a connection request for the File Services Manager program failed. File Services Manager に対する接続要求の受け入れに失敗しました。	通信制御処理に問題があるおそれがあります。 (O) このエラーが連続して出力される場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01003-I	The File Services Manager program started. File Services Manager を起動しました。	File Services Manager の起動に成功しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM01004-I	The File Services Manager program stopped. File Services Manager を停止しました。	File Services Manager を停止しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM01005-E	A timeout occurred during reception of communication control processing. (source IP address = <接続元 IP アドレス>, source port number = <接続元ポート番号>, destination port number = <接続先ポート番号>) 通信制御処理の受信中にタイムアウトが発生しました。(接続元 IP アドレス = <接続元 IP アドレス>, 接続元ポート番号 = <接続元ポート番号>, 接続先ポート番号 = <接続先ポート番号>)	認識できない要求を検出しました。ネットワークトラフィックに問題があるおそれがあります。 (O) <接続元 IP アドレス>のマシンで稼働する通信プログラムのログにエラーメッセージが出力されていないか、通信プログラムの設定ミスなどにより<接続先ポート番号>へ接続するようになっていないか、または、<接続先ポート番号>を指定して telnet, WWW ブラウザーなどのプログラムを実行しようとしているユーザーがいないか確認してください。<接続先ポート番号>は専用プログラム以外からの接続はできません。通信プログラムの接続先ポートの設定に誤りがなく、<接続先ポート番号>に接続しようとするユーザーもいない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01006-E	An attempt to receive communication control processing has failed. (source IP address = <接続元 IP アドレス>, source port number = <接続元ポート番号>, destination port number = <接続先ポート番号>)	認識できない要求を検出しました。ネットワークトラフィックに問題があるおそれがあります。 (O) <接続元 IP アドレス>のマシンで稼働する通信プログラムのログにエラーメッセージが出力されていないか、通信プログラムの設定ミスなどにより<接続先ポート番号>へ接続するよう

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	通信制御処理の受信に失敗しました。 (接続元 IP アドレス= <接続元 IP アドレス>, 接続元ポート番号= <接続元ポート番号>, 接続先ポート番号= <接続先ポート番号>)	になっていないか、または、<接続先ポート番号>を指定して telnet, WWW ブラウザーなどのプログラムを実行しようとしているユーザーがいないか確認してください。<接続先ポート番号>は専用プログラム以外からの接続はできません。通信プログラムの接続先ポートの設定に誤りがなく、<接続先ポート番号>に接続しようとするユーザーもいない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01007-E	An attempt to send the response message failed. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>) 応答メッセージの送信に失敗しました。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>)	クライアントプロセスへの応答メッセージの送信に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01008-E	The request message is invalid. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>) 要求メッセージに誤りがあります。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>)	クライアントプロセスからの要求メッセージがプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01009-E	The data type of the request message is invalid. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>) 要求メッセージのデータ種別に誤りがあります。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>)	クライアントプロセスからの要求メッセージに含まれるデータ種別がプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01010-E	An unexpected error occurred in the request receipt processing. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>, error details= <エラー詳細>) 要求メッセージの受信中に予期しないエラーが発生しました。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>, エラー詳細= <エラー詳細>)	クライアントプロセスからの要求メッセージに従った処理の実行中に、(エラー詳細)で示した予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01011-E	The detailed data type of request message is invalid. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>, data type= <データ種別>)	クライアントプロセスからの要求メッセージに含まれる詳細データがプロトコルに従っていません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	要求メッセージの詳細データに誤りがあります。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>, データ種別= <データ種別>)	File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01012-E	The result of request receipt processing is invalid. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>, data type= <データ種別>) 要求メッセージの受信処理の結果に誤りがあります。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>, データ種別= <データ種別>)	クライアントプロセスからの要求メッセージに従った処理の実行結果がプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01013-E	The header of the request message is invalid. 要求メッセージのヘッダーに誤りがあります。	クライアントプロセスからの要求メッセージのヘッダーがプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01014-E	An unexpected error occurred in the request message analysis processing. (error details= <エラー詳細>) 要求メッセージの解析処理中に予期しないエラーが発生しました。(エラー詳細= <エラー詳細>)	クライアントプロセスからの要求メッセージの解析中に、(エラー詳細) で示した予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01015-E	The ID of the request message is invalid. 要求メッセージの ID に誤りがあります。	クライアントプロセスからの要求メッセージの ID がプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01016-E	The destination type of the request message is invalid. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>) 要求メッセージの振り分け先種別に誤りがあります。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>)	クライアントプロセスからの要求メッセージに含まれる振り分け先種別がプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01017-E	The version of request message is invalid. (protocol version= <プロトコルバージョン>, destination type= <振り分け先種別>) 要求メッセージのバージョンに誤りがあります。(プロトコルバージョン= <プロトコルバージョン>, 振り分け先種別= <振り分け先種別>)	クライアントプロセスからの要求メッセージのバージョンがプロトコルに従っていません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM01018-E	An error exists in the data received during communication control processing. (source IP address = <接続元 IP アドレス>, source port number = <接続元ポート番号>, destination port number = <接続先ポート番号>) 通信制御処理で受信したデータに誤りがあります。(接続元 IP アドレス= <接続元 IP アドレス>, 接続元ポート番号= <接続元ポート番号>, 接続先ポート番号= <接続先ポート番号>)	認識できない要求を検出しました。ネットワークトラフィックに問題があるおそれがあります。 (O) <接続元 IP アドレス>のマシンで稼働する通信プログラムのログにエラーメッセージが出力されていないか、通信プログラムの設定ミスなどにより<接続先ポート番号>へ接続するようになっていないか、または、<接続先ポート番号>を指定して telnet, WWW ブラウザーなどのプログラムを実行しようとしているユーザーがいないか確認してください。<接続先ポート番号>は専用プログラム以外からの接続はできません。通信プログラムの接続先ポートの設定に誤りがなく、<接続先ポート番号>に接続しようとするユーザーもいない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01019-E	An unexpected error occurred in the internal processing of the communication control processing. 通信制御処理の内部処理で予期しないエラーが発生しました。	File Services Manager がインストールされていないか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager がインストールされていない場合は、File Services Manager をインストールしてください。File Services Manager がインストールされているにもかかわらずこのメッセージが出力される場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01020-E	The transmission processing of the communication control processing failed. 通信制御処理の送信に失敗しました。	ネットワークトラフィックに問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01022-E	The information about the program to be installed cannot be acquired. インストールするプログラムの情報を取得できません。	システムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 指定したファイルが間違っていないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01024-E	A version earlier than the already installed version cannot be installed. (The specified version= <バージョン>) インストールされているプログラムより古いバージョンのプログラムは	インストールされているプログラムより古いバージョンのプログラムを指定しています。 (O) インストールされているプログラム以降のバージョンのプログラムをインストールしてください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	インストールできません。(指定したバージョン=<バージョン>)	
KAQM01025-E	An attempt to install the program failed. プログラムのインストールに失敗しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01026-E	An attempt to install the program failed. プログラムのインストールに失敗しました。	プログラム情報またはプログラム管理ファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01027-W	The specified program is a patch version. The patch version cannot be deleted alone. 指定されたプログラムは修正パッチ版です。修正パッチ版のプログラムだけを削除できません。	修正パッチ版のプログラムだけを削除できません。 (O) 正規版/修正版のプログラムを削除するときに修正パッチ版のプログラムも削除されます。修正パッチ版のプログラムを削除するには、正規版/修正版のプログラムを削除してください。
KAQM01028-E	Internal processing failed. 内部処理に失敗しました。	プログラム管理ファイル、OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01030-E	Uninstallation of the program failed. プログラムのアンインストールに失敗しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01031-E	Uninstallation of the program failed. プログラムのアンインストールに失敗しました。	プログラム管理ファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01032-E	An attempt to acquire management information (<ファイル名>) for uninstallation has failed.	プログラム管理ファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイル

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	アンインストールを行うための管理情報 (<ファイル名>) の取得に失敗しました。	ルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01033-E	Acquisition of the program information list failed. プログラム情報一覧の取得に失敗しました。	プログラム管理ファイルまたはライセンス情報取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01035-E	Internal processing failed. 内部処理に失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルに問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01038-E	Acquisition of the usage rate of the OS disk or the virtual server OS LU failed. OS disk または Virtual Server OS LU の使用率の取得に失敗しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01039-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	ライセンスを設定する処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01041-E	An invalid license key was entered. 誤ったライセンスキーが入力されました。	ライセンスキーの情報が誤っています。 (O) 入力したライセンスキーが誤っていないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したライセンスキーと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01043-W	The File Services Manager program suppressed the message output. (suppressed message ID= <抑止メッセージ ID >) File Services Manager がメッセージ出力を抑止しました。(抑止メッセージ ID= <抑止メッセージ ID >)	ネットワークトラフィックに問題があるおそれがあります。 (O) この警告が連続して出力される場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01045-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	Temporary ライセンスは一度だけ利用できません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		入力したライセンスキーが誤っていないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したライセンスキーと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01046-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	Permanent ライセンスを利用したあとに Temporary ライセンスまたは Emergency ライセンスは利用できません。 (O) 入力したライセンスキーが誤っていないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したライセンスキーと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01047-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	Emergency ライセンスを利用したあとに Temporary ライセンスは利用できません。 (O) 入力したライセンスキーが誤っていないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したライセンスキーと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01048-E	The program is not specified. プログラムが指定されていません。	プログラムが指定されていません。 (O) プログラムを指定して、再度実行してください。
KAQM01053-E	Uploading of the program to be installed failed. インストールするプログラムのアップロードに失敗しました。	内部処理に失敗しました。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、 File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01055-E	Uploading of the program to be installed failed. インストールするプログラムのアップロードに失敗しました。	インストールするプログラムの OS disk の容量が制限値を超えています。 (O) 不要なダンプファイル、ログファイルを削除して、再度実行してください。
KAQM01056-E	An attempt to acquire the program name and version of the program to be installed failed. インストールプログラムのプログラム名およびバージョン情報の取得に失敗しました。	指定したインストールプログラムのパスが誤っているか、指定したファイルがプログラムパッケージではないか、またはシステムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) 正しいプログラムパッケージを指定しているか確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、 File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM01057-E	A program is not selected. プログラムが選択されていません。	プログラムが選択されていないので実行できません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		(O) プログラムを選択してから再度実行してください。
KAQM01058-E	The length of path to install program (<インストールパス名>) exceeds the range. インストールプログラムのパス(<インストールパス名>)の長さが範囲を超えています。	入力されたインストールプログラムのパスの長さが有効範囲内にありません。 (O) インストールプログラムのパスの長さは1～512の範囲で入力してください。
KAQM01059-E	An attempt to install the program failed. プログラムのインストールに失敗しました。	インストールするプログラムの前提条件を満たしていません。 (O) インストールするプログラムの前提条件を満たしてからインストールしてください。前提条件を満たしているにもかかわらずエラーが発生する場合は、File Services Managerの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Managerのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01060-E	An attempt to install the program failed. プログラムのインストールに失敗しました。	指定されたプログラムは修正パッチ版です。正規版または修正版のプログラムがインストールされていない状態で修正パッチ版のプログラムだけをインストールすることはできません。 (O) 正規版または修正版のプログラムをインストールしてから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Managerの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Managerのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01063-E	An attempt to set up the management information (<プログラム管理ファイル名>) for uninstallation has failed. アンインストールをするための管理情報(<プログラム管理ファイル名>)の設定に失敗しました。	プログラム管理ファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Managerの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Managerのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01064-E	An invalid license key was entered. 誤ったライセンスキーが入力されました。	入力されたライセンスキーは、インストールされているプロダクトのライセンスキーではありません。 (O) プロダクト名称と設定に失敗したライセンスキーの内容を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。
KAQM01067-E	Internal processing failed. 内部処理に失敗しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Managerの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Managerのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM01073-W	Uninstallation of the program failed. プログラムのアンインストールに失敗しました。	指定されたプログラムは必要なプログラムです。必要なプログラムをアンインストールすることはできません。 (O) 指定したプログラムが誤っていないか確認してもう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01078-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	内部処理に失敗しました。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01079-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	指定されたプログラムはオプションプログラムではありません。 (O) オプションプログラムを指定してもう一度実行してください。
KAQM01080-E	The specified path to the license key file is invalid. 指定したライセンスキーファイルへのパスは不正です。	指定したファイルが存在しないか、ファイルの中身が空です。 (O) 正しいライセンスキーファイルへのパスを入力して再度実行してください。
KAQM01087-E	Uninstallation of the program failed. プログラムのアンインストールに失敗しました。	内部処理に失敗しました。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01089-E	An invalid license key file was entered. 誤ったライセンスキーファイルが入力されました。	入力したファイルがライセンスキーファイルの形式ではありません。 (O) 入力したファイルがライセンスキーファイルであるか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したライセンスキーファイルと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01090-E	An invalid license key file was entered. 誤ったライセンスキーファイルが入力されました。	ライセンスキーファイルの情報が誤っています。 (O) 入力したライセンスキーファイルが、システムの製番およびシステムのプログラムを対象としているか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したライセンスキーファイルと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01091-E	An attempt to acquire license information has failed. ライセンス情報の取得に失敗しました。	ライセンス情報を取得する処理に問題があるおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01092-E	An attempt to acquire the program name and version of the program to be installed has failed. インストールプログラムのプログラム名およびバージョン情報の取得に失敗しました。	プログラム情報またはプログラム管理ファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01093-E	The specified program cannot be installed. 指定されたプログラムをインストールできません。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01094-E	The specified program cannot be installed. 指定されたプログラムをインストールできません。	インストールするプログラムの前提条件を満たしていません。 (O) インストールするプログラムの前提条件を満たしてからインストールしてください。前提条件を満たしているにもかかわらずエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01095-E	The specified program cannot be installed. 指定されたプログラムをインストールできません。	指定されたプログラムは修正パッチ版です。インストール済の修正パッチ版のプログラムは再インストールできません。 (O) なし。
KAQM01096-I	An attempt to install Primary Server Base succeeded. Primary Server Base のインストールに成功しました。	なし。 (O) なし。
KAQM01097-E	An attempt to install Primary Server Base failed. Primary Server Base のインストールに失敗しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) Primary Server Base に障害が発生しているおそれがあります。ヘルプの障害対策に従い、保守員と連携して障害を回復してください。
KAQM01099-E	The setting of the license failed. ライセンスの設定に失敗しました。	ライセンスを設定する処理に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		OS を再起動してください。再度このメッセージが出力された場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01100-E	The specified license key file doesn't exist. 指定されたライセンスキーファイルが存在しません。	指定されたライセンスキーファイルが存在しません。 (O) ライセンスキーファイルを格納したあとに再度実行してください。
KAQM01101-W	It failed in the acquisition of information after it had set it though the license was set. ライセンスは設定されましたが、設定後の情報の取得に失敗しました。	ライセンスは設定されましたが、ライセンス情報を取得する処理に問題があるおそれがあります。 (O) ライセンス情報を確認してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01102-E	The node has not yet stopped. ノードが停止していません。	ノードが INACTIVE 状態になっていません。 (O) ノードが INACTIVE 状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM01103-E	The command was executed in a non-cluster configuration. クラスター未構築の状態でコマンドが起動されました。	クラスターが定義されていません。 (O) クラスターを構築してください。
KAQM01105-E	An invalid installation file was specified. 誤ったインストールファイルが指定されました。	指定したファイルがインストールファイルの形式ではありません。 (O) 指定したファイルがインストールファイルであるか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したインストールファイルと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01106-E	An attempt to write to an installation file has failed. インストールファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01107-E	An attempt to extract an installation file has failed. インストールファイルの解凍に失敗しました。	インストールファイルの解凍で予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM01108-Q	Do you want to delete the <ライセンス名> license ? (y/n) 指定した<ライセンス名>ライセンスを削除しますか? (y/n)	ライセンスを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM01109-W	An attempt to check whether the licenses on the nodes are the same has failed. ノード間のライセンスの整合性確認に失敗しました。	ライセンスの整合性確認の処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM01110-W	The license <ライセンス名> on one node in the cluster does not match the license on the other node. クラスタ内で<ライセンス名>ライセンスが一致していません。	クラスタ内のノード間でライセンスが一致していません。 (O) 各ノードのライセンスを確認し、ノード間のライセンスが一致するように設定してください。
KAQM01111-W	The capacities licensed by the <ライセンス名> license do not match within the cluster. クラスタ内で<ライセンス名>ライセンスのライセンス容量が一致していません。	クラスタ内のノード間でライセンス容量が一致していません。 (O) 各ノードのライセンスを確認し、ノード間のライセンス容量が一致するように設定してください。
KAQM01112-E	The specified license (<ライセンス名>) is already set. 指定したライセンス(<ライセンス名>)は、すでに設定されています。	指定されたライセンスは、すでに設定されています。 (O) 指定したライセンスの設定状態、および入力したライセンスキーが誤っていないかを確認して、再度実行してください。
KAQM01113-E	An attempt to resolve the host name of HCP failed. HCP のホスト名の名前解決に失敗しました。	名前解決が正しく行われませんでした。ネットワークに問題がある、HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できない状態になっているおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してください。また、ヘルプの障害対策を確認してください。そのあと、設定ウィザードで接続テストを行ってください。
KAQM01114-E	An attempt to connect to HCP failed. HCP に接続できませんでした。	HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) ヘルプの障害対策に従って、要因を特定してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM01115-E	A timeout occurred during communication with HCP. HCP との通信でタイムアウトが発生しました。	HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) ヘルプの障害対策に従って、要因を特定してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM01116-E	An attempt to establish SSL communication with HCP failed. HCP との SSL 通信に失敗しました。	HCP との SSL 通信に失敗しました。 (O) HCP の SSL の設定およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM01117-E	Communication with HCP failed. HCP との通信に失敗しました。	HCP との通信でエラーが発生しています。 (O) ネットワークの状態を確認し、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM01118-E	The namespace in which the installation file was registered cannot be accessed. インストールファイルを登録するネームスペースにアクセスできませんでした。	インストールファイルを登録するネームスペースが存在しないか、または HCP のテナントやネームスペースの設定が誤っているおそれがあります。 (O) インストールファイルを登録するネームスペースおよびテナントの設定が正しいか、HCP 管理者に確認してください。そのあと、サービス設定ウィザードで接続テストを行ってください。
KAQM01119-E	No installation file is registered in HCP. HCP にインストールファイルが登録されていません。	HCP にインストールファイルが登録されていないため、更新インストールできません。 (O) インストールファイルを登録するよう、HCP 管理者に依頼してください。
KAQM01120-E	No license that allows linkage with HCP is set. HCP と連携するためのライセンスが設定されていません。	HCP と連携するためのライセンスが設定されていないため、処理を実行できません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM01121-E	The downloaded installation file cannot be installed because it is for a product that is not currently installed. (installed product = <製品名>, product you are attempting to install = <製品名>) ダウンロードしたインストールファイルは、現在インストールされている製品とは異なる製品のファイルであるため、インストールできません。 (インストールされている製品 = <製品名>, インストールしようとしている製品 = <製品名>)	現在インストールされている製品とは異なる製品のインストールファイルが HCP に登録されています。 (O) 登録したインストールファイルが正しいか、HCP 管理者に確認してください。
KAQM01122-E	Acquisition of the metadata of the installation file that is registered in HCP failed. HCP に登録されているインストールファイルのメタデータの取得に失敗しました。	HCP に登録されているインストールファイルのメタデータが不正な形式であるため、インストールファイルの情報を正しく取得できませんでした。 (O) インストールファイルのメタデータの設定が正しいか、HCP 管理者に確認してください。問題がない場合は、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM01123-E	Extraction of the installation file failed.	ダウンロードしたインストールファイルの解凍処理で、予期しないエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	インストールファイルの解凍に失敗しました。	(O) 登録したインストールファイルが正しいか、HCP 管理者に確認してください。
KAQM01124-E	Download of the installation file failed. インストールファイルのダウンロードに失敗しました。	処理に必要なファイルが存在しないため、ダウンロードを中止しました。すでにインストール処理が実行されているおそれがあります。 (O) ほかのシステム管理者が更新インストールを実行していないことを確認してから、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM01125-E	The operation was interrupted because another system administrator is currently installing an update. ほかのシステム管理者が更新インストール処理を実行中のため、処理を中止しました。	ほかのシステム管理者によって更新インストール処理が実行されています。 (O) しばらくしてからシステムバージョンを確認し、必要に応じて再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM01126-E	HCP information has not been configured. HCP の情報が設定されていません。	HCP の情報が設定されていません。 (O) サービス設定ウィザードで HCP の情報を設定したあと、再度実行してください。
KAQM01127-E	Download of the installation file failed. インストールファイルのダウンロードに失敗しました。	インストールファイルのダウンロード中に、OS ディスクの容量が不足しました。HCP 上のインストールファイルまたはメタデータが不正であるおそれがあります。 (O) HCP に登録されたインストールファイルおよびメタデータの設定が正しいか、HCP 管理者に確認してください。問題がない場合は、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

5.2 KAQM04 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM04」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-2 KAQM04 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM04004-E	The file system has not used a volume manager. ボリュームマネージャーを使用していないファイルシステムです。	ボリュームマネージャーを使用していないので、容量を拡張できません。 (O) ボリュームマネージャーを使用しているファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04006-E	The input file system name (<ファイルシステム名>) is duplicated. 入力ファイルシステム名 (<ファイルシステム名>) が重複しています。	同一名称のファイルシステムがすでにあります。 (O) 別のファイルシステム名を入力してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04007-E	The total disk capacity of the specified device files exceeds the maximum capacity. 指定したデバイスファイルの総ディスク容量が最大容量を超えています。	指定したデバイスファイルの総ディスク容量が最大容量を超えています。 (O) デバイスファイルの総ディスク容量が最大容量以下になるようにデバイスファイルを指定してください。ファイルシステムの容量についてはヘルプを参照してください。
KAQM04008-E	Even though -v do_not_use has been specified, multiple device files have been specified. -v do_not_use が指定されたにもかかわらず、デバイスファイルが複数指定されています。	ボリュームマネージャーを使用しない場合、デバイスファイルは複数指定できません。 (O) デバイスファイルを一つだけ指定して、再度実行してください。
KAQM04009-E	The number of file systems has already reached the maximum number. ファイルシステム数はすでに最大数に達しています。	ファイルシステムの最大数を超えて作成しようとしています。 (O) 不要なファイルシステムを削除して、再度実行してください。ファイルシステムの最大数についてはヘルプを参照してください。
KAQM04010-E	The specified file system does not exist in the operating node or the virtual server. 指定したファイルシステムは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。	指定したファイルシステムは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、再度実行してください。
KAQM04011-E	The file system creation failed because of an unexpected error in internal processing. 内部処理の異常によりファイルシステム作成に失敗しました。	ファイルシステムの作成処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04012-E	The mount editing failed because of an unexpected error in internal processing. 内部処理の異常によりマウント編集に失敗しました。	ファイルシステムのマウント編集処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04013-E	The file system expansion failed because of an unexpected error in internal processing.	ファイルシステムの拡張処理に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	内部処理の異常によりファイルシステム拡張に失敗しました。	File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04014-E	The deletion of the file system could not be completed because an unexpected error occurred during internal processing. The automatic recovery processing might also have failed. However, the file system will be deleted from List of File Systems. 内部処理の異常によりファイルシステムの削除処理が完了できませんでした。自動リカバリー処理も失敗しているおそれがあります。ファイルシステム一覧からは削除されます。	ファイルシステムの削除処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04015-E	A CIFS file share exists, so unmounting is not possible. CIFS ファイル共有が作成されているためアンマウントできません。	CIFS ファイル共有が設定されているファイルシステムのアンマウントはできません。 (O) CIFS ファイル共有を削除してから、ファイルシステムを再度アンマウントしてください。
KAQM04016-E	An NFS file share exists, so unmounting is not possible. NFS ファイル共有が作成されているためアンマウントできません。	NFS ファイル共有が設定されているファイルシステムのアンマウントはできません。 (O) NFS ファイル共有を削除してから、ファイルシステムを再度アンマウントしてください。
KAQM04017-E	An attempt to judge whether a CIFS file share exists has failed. CIFS ファイル共有があるかどうか判定できませんでした。	CIFS ファイル共有があるかどうかを判定する処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04018-E	An attempt to judge whether an NFS file share exists has failed. NFS ファイル共有があるかどうか判定できませんでした。	NFS ファイル共有があるかどうかを判定する処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04019-E	The file system is mounting, so deleting cannot be performed. ファイルシステムがマウント中のため削除できません。	マウントされているファイルシステムは削除できません。 (O) ファイルシステムをアンマウントしてから、ファイルシステムを再度削除してください。
KAQM04022-E	An attempt to connect to a device file has failed.	デバイスファイルにアクセス障害が発生しています。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	デバイスファイルの接続に失敗しました。	両ノードで <code>fpstatus</code> コマンドを実行したあと、指定したデバイスファイルの接続状態を両ノードで確認して、再度実行してください。また、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E 、 KAQM05258-E ~ KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか両ノードのシステムメッセージを確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04023-E	Information acquisition of a device file failed because of an unexpected error in internal processing. 内部処理の異常によりデバイスファイルの情報取得に失敗しました。	デバイスファイルの情報取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04024-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04025-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルからのデバイスファイル情報の取得に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04026-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルのデバイスファイル情報の更新に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04027-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルからのファイルシステム情報の取得に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM04028-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルのファイルシステム情報の更新に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04029-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルからのファイルシステム情報の削除に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04030-E	An attempt to access the cluster management LU or the system file has failed. 共有 LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	共有 LU またはシステムファイルのファイルシステム情報の件数取得に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04031-E	A conflict with another system administrator's operation or an internal error may have occurred. ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04033-E	Execution is not possible because the resource group or virtual server is not operating normally or a resource has been blocked. リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、閉塞しているリソースがあるため、実行できません。	リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、閉塞しているリソースがあるため、実行できません。 (O) リソースグループまたは Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。状態に問題がない場合は、ヘルプの KAQG72006-E メッセージの説明を参照してください。
KAQM04034-E	Resource group or virtual server information could not be acquired. リソースグループまたは Virtual Server の情報を取得できませんでした。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04037-E	The specified device file is being used by another file system. 指定したデバイスファイルはほかのファイルシステムで使用されています。	指定したデバイスファイルはほかのファイルシステムで使用されているため、使用できません。 (O) 別のデバイスファイルを指定して、再度実行してください。
KAQM04038-E	The specified file system is blocked. 指定したファイルシステムは閉塞中です。	指定したファイルシステムまたはファイルシステムで使用しているデバイスファイルが閉塞中です。 (O) ヘルプの障害対策に従い、ファイルシステム一覧でファイルシステムやデバイスファイルのエ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>ラー情報を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。</p> <p>補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。</p>
KAQM04039-E	<p>An attempt to register resource information failed.</p> <p>リソース情報の登録に失敗しました。</p>	<p>内部処理に問題があるおそれがあります。</p> <p>(O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM04040-E	<p>Deletion of resource information has failed, either because the node or virtual server is not operating normally or because an internal processing problem exists.</p> <p>ノードまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、内部処理に問題があるため、リソース情報の削除に失敗しました。</p>	<p>ノードまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、内部処理に問題があるおそれがあります。または、ハートビート LAN の一時的な障害により、コマンドの実行に失敗したおそれがあります。</p> <p>(O) クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server の状態と、ハートビート LAN に障害が発生していないかを確認して、再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM04041-W	<p>The file system is mounted with the Quota setting disabled because the file system is full.</p> <p>ファイルシステムが満杯のため、Quota 機能を無効にしてマウントしました。</p>	<p>ファイルシステムが満杯の場合には、Quota 機能を有効にしてマウントしても、無効の状態でもマウントされます。</p> <p>(O) ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステムの容量を拡張してから、再度 Quota 機能を有効にしてマウントしてください。</p>
KAQM04042-E	<p>File system functions cannot be used because the resource group or virtual server is not operating normally.</p> <p>リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないため、ファイルシステムの機能を使用できません。</p>	<p>リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していません。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態または Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。</p>
KAQM04043-E	<p>An attempt to create a file system failed.</p> <p>ファイルシステムの作成に失敗しました。</p>	<p>指定デバイスファイルが適切でないおそれがあります。</p> <p>(O) 指定したデバイスを確認してください。</p> <p>補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。</p>
KAQM04044-E	<p>The operation cannot be performed because the file snapshot functionality is being used.</p>	<p>ファイルスナップショット機能で使用しているファイルシステムは File Services Manager では操作できません。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルスナップショット機能で使用しているため操作できません。	(O) ファイルスナップショット機能から操作してください。
KAQM04045-E	The operation is not possible because Functionality for integrating array volume replication functions of Backup Restore is using the file system. Backup Restore のボリュームレプリケーション連携機能で使用中のため操作できません。	Backup Restore のボリュームレプリケーション連携機能で使用中のファイルシステムは File Services Manager では操作できません。 (O) Backup Restore のボリュームレプリケーション連携機能が終了してから、再度実行してください。
KAQM04046-E	The number of file systems using the volume manager has already reached the maximum number. ボリュームマネージャーを使用しているファイルシステム数はすでに最大数に達しています。	ボリュームマネージャーを使用しているファイルシステムの最大数を超過して作成しようとしています。 (O) ボリュームマネージャーを使用している不要なファイルシステムを削除して、再度実行してください。ボリュームマネージャーを使用できるファイルシステムの最大数についてはヘルプを参照してください。
KAQM04048-E	An error was detected while accessing the specified device file. 指定したデバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。	指定したデバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。 (O) 指定したデバイスファイルを確認して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04049-E	The specified device file does not exist, or the size of the LU allocated to the virtual server was changed. 存在しないデバイスファイルが指定されたか、Virtual Server に割り当てられた LU のサイズが変更されました。	存在しないデバイスファイルが指定されたか、Virtual Server に割り当てられた LU のサイズが変更されました。 (O) 指定したデバイスファイルを確認してから再実行してください。Virtual Server に割り当てられた LU のサイズを変更した場合は、vnaslurelease で LU の割り当てを解除してから、両ノードで fpstatus コマンドを実行したあと、指定された LU の状態を両ノードで確認し、再度 vnasluassign で LU の割り当てを行ってください。
KAQM04050-E	The specified file system is already mounted. 指定したファイルシステムはすでにマウントされています。	すでにマウントされています。 (O) 指定したファイルシステムのマウント状態をファイルシステム一覧で確認してください。
KAQM04051-E	The specified file system is already unmounted. 指定したファイルシステムはすでにアンマウントされています。	すでにアンマウントされています。 (O) 指定したファイルシステムのマウント状態をファイルシステム一覧で確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04052-E	The operation cannot be performed because the specified file system (<ファイルシステム名>) is defined by the other node in the cluster. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) は、クラスタ内のほかのノードで定義されたものであるため、操作を実行できません。	指定したファイルシステムは、クラスタ内のほかのノードで定義されたものであるため、操作を実行できません。 (O) 指定ファイルシステムの操作は、クラスタ内のほかのノード上で実行してください。
KAQM04053-E	The maximum number of logical volumes has already been reached. 論理ボリュームが最大数に達しています。	論理ボリュームが最大数に達しているため、ファイルシステムの操作を実行できません。 (O) 不要なファイルシステムを削除するか、または差分格納デバイスを解除してください。論理ボリュームの最大数についてはヘルプを参照してください。
KAQM04055-E	An extendible size could not be acquired. 拡張可能サイズを取得できませんでした。	拡張可能サイズを取得する処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04056-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しているため、この操作は実行できません。 (O) ファイルスナップショット機能の操作で対処してください。操作についてはヘルプを参照してください。
KAQM04057-E	The file snapshot functionality has not been installed. ファイルスナップショット機能がインストールされていません。	ファイルスナップショット機能がインストールされていないため、この操作は実行できません。 (O) 指定した差分スナップショットにこの操作を実行する場合は、ファイルスナップショット機能をインストールしてください。
KAQM04058-E	At least one of the selected device files is less than 160 MB. 指定したデバイスファイルの中に、160MB 未満のものが含まれています。	ファイルシステム拡張で指定したデバイスファイルの中に、160MB 未満のものが含まれています。 (O) ファイルシステムを拡張する場合は、160MB 以上のデバイスファイルを使用してください。
KAQM04063-E	When using volume manager, the size of each selected device file must be no less than 65 MB. ボリュームマネージャーを利用する場合、指定したすべてのデバイスファイルのサイズは 65MB 以上でなければなりません。	65MB 未満のデバイスファイルが指定されています。 (O) ボリュームマネージャーを利用する場合は、65MB 以上のデバイスファイルを使用してください。
KAQM04064-E	The capacity for creating the file system is too small. ファイルシステムを構築するための容量が小さ過ぎます。	指定したデバイスファイルの総ディスク容量では、ファイルシステムの容量として不十分です。 (O) ファイルシステムを構築するための条件を満たすようにデバイスファイルを指定してください。ファイルシステムに必要な容量についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM04065-E	The operation cannot be performed because the resource group to which the specified file system (<ファイルシステム名>) belongs is active on the other node in the cluster. 指定したファイルシステム (<ファイルシステム名>) が属するリソースグループが、クラスタ内のもう一方のノード上で稼働しているため、この操作を実行できません。	この操作は、指定したファイルシステムが属するリソースグループが稼働しているノードで実行できます。 (O) リソースグループが稼働しているもう一方のノードで実行するか、リソースグループを移動してから実行してください。
KAQM04067-E	The specified resource group does not exist in the cluster. 指定したリソースグループはクラスタ内に存在しません。	クラスタ内に存在しないリソースグループが指定されました。 (O) リソースグループ名を確認して再度実行してください。
KAQM04068-E	The resource group for which you tried to register file system information is active on the other node in the cluster. ファイルシステム情報を登録しようとしたリソースグループは、クラスタ内のもう一方のノード上で稼働しています。	ファイルシステムの構築は、ファイルシステム情報を管理するリソースグループが稼働しているノードで実行できます。 (O) リソースグループが稼働しているもう一方のノードで実行するか、リソースグループを移動してから実行してください。
KAQM04070-E	The operation on the file system cannot be performed because HFRR is currently using the file system. HFRR の機能で使用しているため操作できません。	HFRR の機能で使用しているファイルシステムは File Services Manager では操作できません。 (O) HFRR の機能から操作してください。
KAQM04071-E	The specified device files do not satisfy the conditions for striping. 指定したデバイスファイルがストライピングの条件を満たしていません。	指定したデバイスファイルの数に誤りがあります。または、指定したデバイスファイルが同じサイズではありません。 (O) 指定したデバイスファイルとストライピングの設定を確認し、再実行してください。
KAQM04072-E	Device files of two or more storage systems were specified. 複数のストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。	複数のストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。 (O) 一つのストレージシステムのデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQM04073-E	The specified number of device files has exceeded the maximum. 指定したデバイスファイル数が上限値を超えています。	指定したデバイスファイル数が上限値を超えています。 (O) 指定したデバイスファイル数を確認し、再実行してください。
KAQM04074-E	The specified device file name (<デバイスファイル名>) is invalid. 指定したデバイスファイル名 (<デバイスファイル名>) に誤りがあります。	指定したデバイスファイル名に誤りがあります。 (O) 正しいデバイスファイル名を指定して、再実行してください。
KAQM04075-E	The storage system of a specified device file is different from the	ファイルシステムを構成するデバイスファイルと異なるストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	storage system of the device files that make up the file system. ファイルシステムを構成するデバイスファイルと異なるストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。	(O) ファイルシステムを構成するデバイスファイルと同じストレージシステムのデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQM04076-W	The currently used i-node capacity was set as the maximum capacity, because a value smaller than the currently used i-node capacity was specified as the maximum capacity. i-node 容量に現在利用している容量より小さい値が指定されたため、現在利用している i-node 容量が最大容量として設定されました。	現在利用している i-node 容量より小さい値を指定した場合は、現在利用している i-node 容量が最大容量として設定されます。 (O) i-node として利用できる最大容量の比率を小さくする場合は、ファイルシステムの容量を拡張してください。
KAQM04078-E	The file system is being blocked because there is not enough space on the differential-data storage device, or there might be a problem with the differential-data storage device. 差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるおそれがあります。	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるため、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステムおよび差分格納デバイスの状態を確認し、状態に応じて対処してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04079-E	The specified file system name (<ファイルシステム名>) is already being used the file snapshot functionality or HFRR. 指定したファイルシステム名 (<ファイルシステム名>) は、すでにファイルスナップショット機能または HFRR の機能で使用されています。	指定したファイルシステム名は、すでにファイルスナップショット機能または HFRR の機能で使用されているため、新たに定義するファイルシステムの名称として指定できません。 (O) 新たなファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQM04080-E	The specified device file (<デバイスファイル名>) is already being used by another node. 指定したデバイスファイル (<デバイスファイル名>) は、すでにほかのノードで使用されています。	指定したデバイスファイルは、ほかのノードで使用されているので指定できません。 (O) 指定したデバイスファイル番号を確認してから再実行してください。
KAQM04082-E	The file system contained in the specified device file could not be recognized. 指定したデバイスファイルで構成されたファイルシステムを認識できません。	指定したデバイスファイルで構成されたファイルシステムを認識できません。ローカルデータの暗号化機能を使用しているか、操作手順または指定したデバイスファイルに誤りがあるおそれがあります。 (O) 操作を手順どおりに実行しているか、指定したデバイスファイルに誤りがないかを確認して、再実行してください。
KAQM04083-E	The file system cannot be expanded because it is being accessed too much.	クライアントからの書き込みなどのアクセスによって内部処理に競合が発生したおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムへのアクセスが大量に発生しているため、ファイルシステムが拡張できない状態になっています。	(O) しばらくしてから、ファイルシステムが拡張されていることをファイルシステム一覧で確認してください。ファイルシステムが拡張されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04084-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しているため、この操作は実行できません。 (O) 差分格納デバイスを拡張するか、不要な差分スナップショットを削除してください。
KAQM04085-E	The specified file system is expanding. 指定したファイルシステムは拡張中です。	指定したファイルシステムは拡張中のため、この操作は実行できません。 (O) しばらくしてから、ファイルシステムが拡張されていることをファイルシステム一覧で確認してください。ファイルシステムが拡張されている場合は、操作を再実行してください。ファイルシステムが拡張されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04087-E	The specified device file number (<デバイスファイル名>) is invalid. 指定したデバイスファイル番号 (<デバイスファイル名>) に誤りがあります。	指定したデバイスファイル番号に誤りがあります。 (O) 正しいデバイスファイル番号を指定して、再実行してください。
KAQM04090-E	The limit on the number of differential-data storage devices that can be created in the node or virtual server has been reached. ノードまたは Virtual Server 内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。	ノードまたは Virtual Server 内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。 (O) 不要な差分格納デバイスを解除したあと、再実行してください。
KAQM04094-E	The specified resource group is not operating in the node for which the command was executed. 指定されたリソースグループがコマンドを実行したノードで稼働していません。	指定されたリソースグループがコマンドを実行したノードで稼働していません。 (O) リソースグループの稼働状態を確認してから、再実行してください。
KAQM04097-E	An attempt to mount a file system failed. ファイルシステムのマウントに失敗しました。	ファイルシステムに障害が発生しているため、マウントに失敗しました。 (O) OS を再起動したあと、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04098-E	An attempt to mount a file system failed. ファイルシステムのマウントに失敗しました。	ファイルシステムがマウントできない状態であるか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。状態に問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04099-E	An error was detected while accessing a device file that makes up the specified file system. 指定したファイルシステムを構成するデバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。	指定したファイルシステムを構成するデバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。 (O) 指定したファイルシステムを構成するデバイスファイルに障害が発生していないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04100-E	An error occurred in file snapshot functionality processing for the specified file system. 指定したファイルシステムに対するファイルスナップショット機能の処理で障害が発生しています。	指定したファイルシステムに対するファイルスナップショット機能の処理で障害が発生しています。 (O) ファイルスナップショット機能で障害を取り除いてから、再度実行してください。
KAQM04102-E	The specified file system is mounted. 指定されたファイルシステムはアンマウントされていません。	指定されたファイルシステムがアンマウントされていないため、処理を実行できませんでした。 (O) ファイルシステムをアンマウントしてから、再度実行してください。
KAQM04103-E	The differential-data snapshots, created for the specified file system, are mounted. 指定されたファイルシステムに対して作成された差分スナップショットがアンマウントされていません。	指定されたファイルシステムに対して作成された差分スナップショットがアンマウントされていないため、処理を実行できませんでした。 (O) ファイルシステムに対して作成されたすべての差分スナップショットをアンマウントしてから、再度実行してください。
KAQM04104-E	The operation cannot be performed because the file snapshot functionality or HFRR processing is currently executing. ファイルスナップショット機能または HFRR の処理が実行中のため操作できません。	ファイルスナップショット機能または HFRR の処理が実行中のため操作できません。 (O) ファイルスナップショット機能または HFRR の処理が終了してから、再度実行してください。
KAQM04105-Q	Are you sure you want to separate the specified file system? (y/n) 指定したファイルシステムを切り離しますか？ (y/n)	ファイルシステムを切り離す前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM04106-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	システムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM04108-E	An operation for the specified file system has been suppressed. 指定したファイルシステムに対する操作が抑止されています。	指定したファイルシステムに対する操作が horcfreeze コマンドによって抑止されているため、処理を実行できません。 (O) horcunfreeze コマンドで操作の抑止を解除して、再実行してください。
KAQM04109-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	ファイルシステムの接続の処理でエラーが発生しました。指定したデバイスファイルで障害が発生しているか、ファイルシステムが切り離された状態でないおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04110-E	The specified file system was not mounted with read and write permissions. 指定したファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていません。	指定したファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていないため、ファイルシステムに対する処理を実行できません。 (O) 指定したファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、再実行してください。
KAQM04111-E	The specified file system is not a WORM file system. 指定したファイルシステムは WORM 機能に対応していません。	指定したファイルシステムは WORM 機能に対応していないため、WORM 機能の設定の変更はできません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの設定を確認してください。
KAQM04112-E	The ACL type of the specified file system cannot be converted because it is a WORM file system. 指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、ACL タイプを変換できません。	指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、ファイルシステム作成後に ACL タイプを変換できません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの設定を確認してください。
KAQM04113-E	The file system contains at least one file with a retention period. ファイルシステム内にリテンション期間が残っているファイルが存在します。	ファイルシステム内にリテンション期間が残っているファイルが存在するため、ファイルシステムを削除できません。 (O) リテンション期間が残っているファイルが存在しない状態で、再実行してください。
KAQM04114-E	The specified file system cannot be separated because it is a WORM file system. 指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため切り離せません。	指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため切り離せません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの設定を確認してください。
KAQM04115-E	An attempt to change file system settings failed because of an internal processing error. 内部処理の異常によりファイルシステムの設定変更失敗しました。	ファイルシステムの設定変更の処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ファイルシステム, LU の状態, SNMP 通知メッセージ, E-mail アラート通知を確認し, 問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04120-E	No license is set to allow creation of a WORM file system. WORM 対応ファイルシステムを作成するためのライセンスが設定されていません。	必要となるライセンスが有効ではありません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM04122-E	An error was found in the correlation among the minimum, default, and maximum retention periods on the WORM file system. WORM 対応ファイルシステムの最小リテンション期間, デフォルトリテンション期間および最大リテンション期間の大小関係に誤りがあります。	最小リテンション期間が最大リテンション期間以下でないか, デフォルトリテンション期間が最小リテンション期間以上または最大リテンション期間以下ではありません。 (O) 正しいリテンション期間を指定して, 再実行してください。
KAQM04123-E	The auto commit function has already been enabled in the specified file system. 指定されたファイルシステムでは, すでに自動コミットが有効になっています。	指定されたファイルシステムでは, すでに自動コミットが有効になっています。 (O) 正しいオプションを指定して, 再度実行してください。
KAQM04126-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04134-E	The specified capacity exceeds the volume group's unused capacity. 指定した容量はボリュームグループの空き容量を超えています。	ファイルシステムの容量に, ボリュームグループの空き容量より大きな値が指定されました。 (O) ボリュームグループの空き容量を確認し, 空き容量以下になるようにファイルシステムの容量を指定してください。
KAQM04135-I	Settings for share quota will now be configured. (file system name = <ファイルシステム名>, directory = <ディレクトリ名>) 共有の容量管理の設定を開始します。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	共有の容量管理の設定を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04136-I	Settings for share quota will now be removed. (file system name = <ファイルシステム名>, directory = <ディレクトリ名>) 共有の容量管理の解除を開始します。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	共有の容量管理の解除を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04137-I	Execution of the share quota function ended successfully. (file system name = <ファイルシステム名>)	共有の容量管理機能の実行が正常終了しました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	名>, directory = <ディレクトリ名> 共有の容量管理機能の実行が正常終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	
KAQM04138-E	Execution of the share quota function ended abnormally. (file system name = <ファイルシステム名>, directory = <ディレクトリ名>) 共有の容量管理機能の実行が異常終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	共有の容量管理機能の実行が異常終了しました。 (O) File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM04139-I メッセージを参照して対処してください。
KAQM04139-I	The detailed message of the KAQM04138-E message (file system name = <ファイルシステム名>, directory = <ディレクトリ名>) is as follows: <詳細メッセージ> KAQM04138-E メッセージ (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>) の詳細メッセージは次のとおりです: <詳細メッセージ>	(O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04140-E	Execution of the share quota function failed. (file system name = <ファイルシステム名>, directory = <ディレクトリ名>) 共有の容量管理機能の実行に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	共有の容量管理機能の実行中にほかの操作が実行されたおそれがあります。 (O) 共有の容量管理を設定する際にこのエラーが発生した場合、stquotaset コマンドでサブツリー Quota の設定を削除して状態を回復してください。共有の容量管理を解除する際にこのエラーが発生した場合、stquotaset コマンドでサブツリー Quota を設定して状態を回復してください。状態が回復したあと、必要であれば再度実行してください。
KAQM04146-W	One or more file system settings have been reset to their default values. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの一部の設定をデフォルト値で回復しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	システム設定情報の保存時に、ファイルシステムがアンマウントされていたため、一部の設定を回復できませんでした。これらの設定はデフォルト値で回復しました。 (O) ファイルシステムの設定を確認し、元の設定に戻す場合は再設定してください。
KAQM04150-E	An attempt to restore a file system failed. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの回復に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムの回復処理に失敗しました。 (O) 対象のファイルシステムを削除してください。File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されているエラーの要因を取り除いたあと、ファイルシステムを再構築してください。
KAQM04151-I	The detailed message of the KAQM04150-E message (file system name = <ファイルシステム名>)	(O) 詳細メッセージを参照して対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	名>) is as follows: <詳細メッセージ> KAQM04150-E メッセージ (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>) の詳細メッセージは次のとおりです: <詳細メッセージ>	
KAQM04152-E	A value that is less than or equal to the current capacity was specified for the capacity of the expanded file system. 拡張後のファイルシステムの容量に、現在の容量以下の値が指定されました。	現在のファイルシステムの容量以下の値が指定されました。 (O) ファイルシステムの容量を確認し、拡張後の容量に、現在の容量より大きな値を指定して、再度実行してください。
KAQM04153-E	The operation cannot be performed because the specified file system is used by the system. 指定したファイルシステムはシステムが使用するため、この操作を実行できません。	指定したファイルシステムはシステムが使用するため、この操作を実行できません。 (O) ファイルシステムを確認し、再実行してください。
KAQM04154-E	The operation cannot be performed because the specified file system is used by a user. 指定したファイルシステムはユーザーが使用するため、この操作を実行できません。	指定したファイルシステムはユーザーが使用するため、この操作を実行できません。 (O) ファイルシステムを確認し、再実行してください。
KAQM04156-E	The operation cannot be performed because the virtual LU is not used by the specified file system. 指定したファイルシステムでは仮想 LU が使用されていないため、この操作は実行できません。	指定したファイルシステムでは仮想 LU が使用されていないため、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステムで仮想 LU が使用されていることを確認し、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータについてはヘルプを参照してください。
KAQM04157-E	Unused space on the virtual LU failed to be freed up. The resource group status might have changed. 仮想 LU の未使用領域の解放処理に失敗しました。リソースグループの状態が変わったおそれがあります。	仮想 LU の未使用領域の解放処理に問題があるおそれがあります。または、処理中にリソースグループの状態が変わったおそれがあります。 (O) リソースグループの状態を確認してください。問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータについてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04158-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for the differential-data storage device has started. 差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。	差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM04159-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for the differential-data storage device has finished. 差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。	差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04160-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for the file system has started. ファイルシステムに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。	ファイルシステムに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04161-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for the file system has finished. ファイルシステムに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。	ファイルシステムに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04162-E	The operation cannot be performed because processing is in progress to release the unused area of a virtual LU for the specified file system. 指定したファイルシステムでは、仮想 LU の未使用領域の解放処理を実行中のため操作できません。	指定したファイルシステムでは、仮想 LU の未使用領域の解放処理を実行中のため操作できません。 (O) 仮想 LU の未使用領域の解放処理が終了したことを確認してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。全ログデータについてはヘルプを参照してください。
KAQM04163-E	An error occurred in processing to release the unused area of a virtual area for the differential-data storage device. There might be contention with an operation of the file snapshot functionality, or an internal error might have occurred. 差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理でエラーが発生しました。ファイルスナップショット機能の操作と競合したか、障害が発生したおそれがあります。	指定したファイルシステムに対するファイルスナップショット機能の操作と競合したか、障害が発生したおそれがあります。 (O) 差分格納デバイスの状態を確認し、状態に応じて対処してください。状態に問題がない場合は、差分格納デバイスの設定または解除の処理が終了したことを確認してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。全ログデータについてはヘルプを参照してください。 補足 差分格納デバイスや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。差分格納デバイス、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM04164-E	The specified file system has been mounted as read-only. 指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。	指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (O) ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから再度実行するか、正しいファイルシステム名を指定して再度実行してください。
KAQM04165-E	"Period to hold" cannot be set because the specified file system does not use file version restore.	指定されたファイルシステムはファイルバージョンリストアを使用する設定でないため、保持期間は設定できません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルシステムはファイルバージョンリストアを使用する設定でないため、保持期間は設定できません。	(O) --versioning use を指定するか、ファイルバージョンリストアを使用する設定のファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04166-E	File version restore cannot be used if content sharing is set to On (the namespace access type is set to read-only). コンテンツ共有がオン（ネームスペースアクセスタイプが参照）の場合、ファイルバージョンリストアを使用できません。	コンテンツ共有がオンの場合、ファイルバージョンリストアを使用できません。 (O) コンテンツ共有がオンでないファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04167-Q	All of the past version directories and "Period to hold" settings will be deleted if "Versioning" is set to "do_not_use". Are you sure you want to change the settings? (y/n) ファイルバージョンリストアを使用しない設定に変更すると、すべての過去バージョンディレクトリおよび過去バージョンディレクトリの保持期間の設定が削除されます。設定を変更しますか？ (y/n)	ファイルバージョンリストアを使用しない設定に変更する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM04169-E	The setting cannot be changed because content sharing is not set to On (the namespace access type is not set to read-only). コンテンツ共有がオン（ネームスペースアクセスタイプが参照）ではないため、設定を変更できません。	指定したファイルシステムのコンテンツ共有はオンではありません。 (O) 正しいファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04170-E	The differential-data storage device of a tiered file system cannot be expanded by this command. このコマンドでは、階層ファイルシステムの差分格納デバイスを拡張できません。	このコマンドでは、階層ファイルシステムの差分格納デバイスを拡張できません。 (O) syncexpand コマンドを使用して、差分格納デバイスを拡張してください。
KAQM04171-E	No license is set to allow linkage with an HCP system. HCP と連携するためのライセンスが設定されていません。	HCP との連携機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM04172-E	The file version restore could not be disabled because the deletion of the past version directory failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗したため、ファイルバージョンリストアを無効にできませんでした。(理由 = < ディレクトリが存在しない、メモリー不足、I/O エラー、ディスクフル、アクセス中、その他のエラー >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) 失敗したディレクトリについては、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37225-E メッセージを参照してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、失敗したディレクトリにアクセスしないようクライアントに依頼してください。そのほかの場合

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04173-E	A tiered file system cannot be created because an existing file system has the same first 14 characters of the specified file system name. 先頭 14 文字が同じ名称のファイルシステムが存在するため、階層ファイルシステムを作成できません。	階層ファイルシステムは、名称の先頭 14 文字が一意である必要があります。 (O) 先頭 14 文字が一意となる名称を指定して再度実行してください。
KAQM04174-E	An operation for tier <階層番号> on the specified file system has failed. (detailed message = <詳細メッセージ>) 指定されたファイルシステムの Tier <階層番号> に対する操作に失敗しました。 (詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、指定されたファイルシステムに対する操作に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04175-E	A tier cannot be added to the specified file system because it has a setting that prevents tiering. 指定されたファイルシステムは階層化できない設定のため、階層を追加できません。	指定されたファイルシステムは、ストライピングが有効か、HCP へのマイグレーションが設定されているか、HFRR が設定されているか、他のファイルサーバからのインポート先に設定されているか、またはコンテンツ共有がオンに設定されています。 (O) ファイルシステムの設定を見直して再度実行してください。
KAQM04176-E	Acquisition of file system information or differential-data storage device information has failed. ファイルシステムまたは差分格納デバイスの情報取得に失敗しました。	ファイルシステム、差分格納デバイスまたは共有 LU の状態が正常でないか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) ファイルシステムの状態、差分格納デバイスの状態および共有 LU の状態が正常であることを確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータを採取する方法については、ヘルプを参照してください。
KAQM04177-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for a differential-data storage device of the tier <階層番号> has started. Tier <階層番号> の差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。	差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04178-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for a differential-data storage device of the tier <階層番号> has finished. Tier <階層番号> の差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。	差分格納デバイスに対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04179-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for the tier <階層番号> has started.	階層ファイルシステム内の階層に対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Tier <階層番号>に対する仮想 LU の未使用領域の解放処理を開始します。	対処は必要ありません。
KAQM04180-I	Processing to release the unused area of a virtual LU for the tier <階層番号> has finished. Tier <階層番号>に対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。	階層ファイルシステム内の階層に対する仮想 LU の未使用領域の解放処理が正常終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04181-E	Acquisition of volume group information failed. ボリュームグループの情報取得に失敗しました。	ボリュームグループを構成する LU へのアクセス中に障害を検出しました。LU に障害が発生しているか、ストレージシステムとの接続に問題があるおそれがあります。 (O) ボリュームグループの障害を回復して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM04182-E	A differential-data storage device for tier <階層番号> is not specified. Tier <階層番号>の差分格納デバイスが指定されていないため、階層を追加できません。	ファイルスナップショット機能が設定されたファイルシステムを階層化するには、追加する階層に対する差分格納デバイスの指定が必要です。 (O) 差分格納デバイスを指定して再実行してください。
KAQM04183-E	A differential-data storage device for tier <階層番号> cannot be added to the specified file system because the file snapshot functionality is not set for that file system. 指定されたファイルシステムにはファイルスナップショット機能が設定されていないため、Tier <階層番号>の差分格納デバイスを追加できません。	指定されたファイルシステムにはファイルスナップショット機能が設定されていません。 (O) 差分格納デバイスを指定しないで再実行してください。
KAQM04184-E	The specified file system cannot be separated because it is a tiered file system. 指定されたファイルシステムは階層ファイルシステムのため、切り離せません。	指定されたファイルシステムは階層ファイルシステムのため、切り離せません。 (O) 階層構成でないファイルシステムを指定してください。
KAQM04185-E	File version restoration cannot be enabled because the specified file system is a tiered file system. 指定されたファイルシステムは階層ファイルシステムのため、ファイルバージョンリストアを有効にできません。	指定されたファイルシステムは階層ファイルシステムのため、ファイルバージョンリストアを有効にできません。 (O) 階層構成でないファイルシステムを指定してください。
KAQM04186-E	Setup of a file system tier has failed. (file system name = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムに障害が発生しているか、または内部処理に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムの階層設定に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。障害が発生している場合は、状態に応じて対処したあと、再度実行してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータを採取する方法については、ヘルプを参照してください。
KAQM04187-E	No license is set to allow creation of a tiered file system. 階層ファイルシステムを使用するためのライセンスが設定されていません。	必要となるライセンスが有効ではありません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM04188-E	The file system could not be created or expanded because creation of the tier policy failed. (detailed message = <詳細メッセージ>) 階層ポリシーの作成に失敗したため、ファイルシステムを作成または拡張できませんでした。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、階層ポリシーの作成に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04189-E	The file system could not be deleted or separated from the node because a policy failed to be deleted. (detailed message = <詳細メッセージ>) ポリシーの削除に失敗したため、ファイルシステムを削除または切り離しできませんでした。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、ポリシーの削除に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04190-E	A tier cannot be added to the specified file system because a past version directory exists. 指定されたファイルシステムには過去バージョンディレクトリが存在するため、階層を追加できません。	指定されたファイルシステムには過去バージョンディレクトリが存在するため、階層を追加できません。 (O) ファイルバージョンリストアを使用しない設定に変更して再度実行してください。
KAQM04191-E	The file version restore could not be disabled because the deletion of the past version directory failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗したため、ファイルバージョンリストアを無効にできませんでした。(理由 = <ディレクトリが存在しない、メモリー不足、I/O エラー、ディスクフル、アクセス中、その他のエラー>)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、失敗したディレクトリにアクセスしないようクライアントに依頼してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04193-E	The specified expansion capacity exceeds the maximum expansion size of the file system.	指定した拡張容量では、ファイルシステム容量が最大拡張可能サイズを超えます。 (O) 拡張後のファイルシステム容量が最大拡張可能サイズ以下になるように、拡張容量を指定して

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定した拡張容量では、ファイルシステム容量が最大拡張可能サイズを超えます。	ください。ファイルシステムの容量についてはヘルプを参照してください。
KAQM04194-E	Both the "--versioning do_not_use" option and the "--period-to-hold" option were specified. --versioning do_not_use が指定されたにもかかわらず、過去バージョン保持期間が指定されています。	ファイルバージョンリストアを使用しない場合、過去バージョン保持期間は設定できません。(O) 過去バージョン保持期間を設定する場合は、--versioning use を指定して再度実行してください。
KAQM04195-E	"Period to hold" could not be changed because an attempt to delete a past version directory that exceeded its "Period to hold" failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 保持期間を経過した過去バージョンディレクトリの削除に失敗したため、過去バージョンディレクトリの保持期間を変更できませんでした。(理由 = <ディレクトリが存在しない、メモリー不足、I/O エラー、ディスクフル、アクセス中、その他のエラー>)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(O) 失敗したディレクトリについては、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37225-E メッセージを参照してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、失敗したディレクトリにアクセスしないようクライアントに依頼してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04196-E	"Period to hold" could not be changed because an attempt to delete a past version directory that exceeded its "Period to hold" failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 保持期間を経過した過去バージョンディレクトリの削除に失敗したため、過去バージョンディレクトリの保持期間を変更できませんでした。(理由 = <ディレクトリが存在しない、メモリー不足、I/O エラー、ディスクフル、アクセス中、その他のエラー>)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(O) メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、失敗したディレクトリにアクセスしないようクライアントに依頼してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04197-E	The specified option can be specified for only tiered file systems. (option = <オプション名 >) 指定されたオプションは、階層ファイルシステムにだけ指定できます。(オプション = <オプション名 >)	指定されたオプションは、階層ファイルシステムにだけ指定できます。(O) ファイルシステムの設定を確認して、再実行してください。
KAQM04198-Q	Split files are not subject to single instancing. Are you sure you want to split the file? (y/n) スプリットしたファイルは重複排除されなくなります。スプリットを実行しますか? (y/n)	スプリットを実行する前に、この確認メッセージが出力されます。(O) y または n を入力してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM04199-E	The specified file does not exist, or a directory was specified. (path = <パス>) 指定されたファイルが存在しない、またはディレクトリが指定されました。(パス = <パス>)	指定されたファイルが存在しない、またはディレクトリが指定されました。 (O) 指定したパスを確認して、再度実行してください。
KAQM04200-E	The file system capacity is insufficient. ファイルシステムの容量が不足しています。	ファイルシステムの容量が不足しているため、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステムの容量を拡張してから、再度実行してください。
KAQM04201-E	An I/O error occurred. I/O エラーが発生しました。	ファイルシステムに障害が発生しているか、または内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。障害が発生している場合は、状態に応じて対処してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータを採取する方法については、ヘルプを参照してください。
KAQM04202-E	Single instancing cannot be enabled for the specified file system. 指定されたファイルシステムは、重複排除機能を使用できません。	ほかのファイルサーバからのインポート先に設定されているか、またはコンテンツ共有がオンに設定されています。 (O) ファイルシステムの設定を確認して、再度実行してください。
KAQM04203-E	The specified file is now being accessed. (file path = <ファイルパス>) 指定されたファイルはアクセス中です。(ファイルパス = <ファイルパス>)	指定されたファイルはアクセス中のため、この操作は実行できません。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。
KAQM04204-E	Memory is insufficient. メモリー不足が発生しました。	メモリーの確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04205-I	Processing to reorganize the inode area will now start. (file system name = <ファイルシステム名>) inode 領域の再構成を開始します。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	inode 領域の再構成を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04206-E	The file system was not mounted with read and write permissions enabled. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていないため、処理を実行できません。 (O) ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04208-E	The operation cannot be performed because the file snapshot functionality is being used. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルスナップショット機能で使っているため操作できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルスナップショット機能の差分スナップショットで、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、再度実行してください。
KAQM04209-E	The operation cannot be performed because the HFRR functionality is being used. (file system name = <ファイルシステム名>) HFRR の機能で使っているため操作できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	HFRR の差分スナップショットで、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、再度実行してください。
KAQM04210-E	The file system is blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムは閉塞中です。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムまたはファイルシステムで使っているデバイスファイルが閉塞中です。 (O) ヘルプの障害対策に従い、ファイルシステム一覧でファイルシステムやデバイスファイルのエラー情報を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。
KAQM04211-E	The file system is being blocked because there is not enough space on the differential-data storage device, or there might be a problem with the differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるおそれがあります。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるため、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステムおよび差分格納デバイスの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
KAQM04213-E	Reorganization of the inode area failed. (file system name = <ファイルシステム名>) inode 領域の再構成に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	再構成実行中にファイルシステムがアンマウントされた、または障害が発生したおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、マウント状態で再度実行してください。障害が発生している場合は、状態に応じて対処したあと、再度実行してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータを採取する方法については、ヘルプを参照してください。
KAQM04214-E	The inode area cannot be reorganized because the total capacity of the file system is less than 1 TB. (file system name = <ファイルシステム名>)	総容量が 1TB 未満のファイルシステムは、inode 領域を再構成できません。 (O) ファイルシステムの総容量を確認して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムの総容量が 1TB 未満のため、inode 領域の再構成を実行することはできません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)	
KAQM04215-E	The inode area is already being reorganized. inode 領域の再構成をすでに実行中です。	指定したファイルシステムでは、inode 領域の再構成が実行中です。 (O) 正しいファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04216-I	Reorganization of the inode area finished. (file system name = <ファイルシステム名 >) inode 領域の再構成が終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)	inode 領域の再構成が終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04217-E	A tier could not be added to the specified file system because the cancellation of a file analysis policy failed. (detailed message = <詳細メッセージ >) ファイル分析ポリシーのキャンセルに失敗したため、階層を追加できませんでした。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ >)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、ファイル分析ポリシーのキャンセルに失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04218-E	Acquisition of the file status failed. ファイルの状態取得に失敗しました。	フェールオーバーまたはリソースグループの停止が発生しました。 (O) リソースグループの状態を確認して、再度実行してください。
KAQM04219-E	This operation cannot be performed because the file system was created on a system that was earlier than version 3.2.0-00. バージョン 3.2.0-00 より前のシステムで作成されたファイルシステムのため、この操作は実行できません。	バージョン 3.2.0-00 より前のシステムで作成されたファイルシステムのため、この操作は実行できません。 (O) バージョン 3.2.0-00 以降のシステムで作成したファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04220-E	The file system could not be created because creation of the single instancing policy failed. (detailed message = <詳細メッセージ >) 容量削減ポリシーの作成に失敗したため、ファイルシステムを作成できませんでした。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ >)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、容量削減ポリシーの作成に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04221-E	Creation of the single instancing policy failed. (detailed message = <詳細メッセージ >) 容量削減ポリシーの作成に失敗しました。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ >)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、容量削減ポリシーの作成に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処したあと、GUI から容量削減ポリシーを作成してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04224-E	<p>Restoration of the file systems failed because the volume group does not have enough unused capacity to create them. When the settings were saved, the number of file systems was <設定情報保存時のファイルシステム数> and the total capacity of the file systems was <設定情報保存時のファイルシステムの総容量> GB.</p> <p>ファイルシステムの作成に必要な空き容量がボリュームグループにないため、ファイルシステムの回復に失敗しました。設定情報保存時のファイルシステム数は<設定情報保存時のファイルシステム数>、ファイルシステム総容量は<設定情報保存時のファイルシステムの総容量> GB です。</p>	<p>ファイルシステムの作成に必要な空き容量がボリュームグループにないため、ファイルシステムの回復に失敗しました。</p> <p>(O)</p> <p>LUに割り当てる容量を増やし、OSを新規インストールしてから再度実行してください。</p>
KAQM04225-I	<p>The file systems were created with a smaller capacity because the unused capacity on the volume group was less than the total capacity of the file systems when the settings were saved. When the settings were saved, the total capacity of the file systems was <設定情報保存時のファイルシステムの総容量> GB. The total capacity of the created file systems is <作成したファイルシステムの総容量> GB. Check the warning threshold and stub threshold values of the file systems.</p> <p>ボリュームグループの空き容量が設定情報保存時のファイルシステムの総容量より小さかったため、各ファイルシステムの容量を縮小して作成しました。設定情報保存時のファイルシステムの総容量は<設定情報保存時のファイルシステムの総容量> GB、作成したファイルシステムの総容量は<作成したファイルシステムの総容量> GB です。各ファイルシステムの使用量の警告閾値およびスタブ化開始閾値を見直してください。</p>	<p>ボリュームグループの空き容量が設定情報保存時のファイルシステムの総容量より小さかったため、各ファイルシステムの容量を縮小して作成しました。</p> <p>(O)</p> <p>各ファイルシステムの使用量の警告閾値およびスタブ化開始閾値を見直してください。</p>
KAQM04226-Q	<p>Newly added LUs were detected. When automatic assignment processing is performed, volume groups are automatically created and expanded according to the storage systems the LUs are in, the drive types, and the pools. When automatic assignment processing is</p>	<p>新規追加されたLUを検出した場合に、この確認メッセージが出力されます。</p> <p>(O)</p> <p>yまたはnを入力してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>not performed, you must manually create and expand the volume groups. Are you sure you want to perform automatic assignment processing? (y/n)</p> <p>新規追加された LU を検出しました。自動割り当てを行う場合、LU のストレージシステム、ドライブタイプおよびプールに従って、自動的にボリュームグループを作成または拡張します。自動割り当てを行わない場合、手動でボリュームグループを作成または拡張する必要があります。自動割り当てを行いますか? (y/n)</p>	
KAQM04227-Q	<p>LUs with different drive types or pools are mixed together. If you perform this operation, automatic assignment processing will not be performed on the specified volume group. Are you sure you want to perform this operation? (y/n)</p> <p>ドライブタイプまたはプールが異なる LU が混在しています。この操作をすると、指定されたボリュームグループは自動割り当て対象外となります。操作を続けますか? (y/n)</p>	<p>ボリュームグループを作成または拡張した結果、ドライブタイプまたはプールが異なる LU が混在する場合に、この確認メッセージが出力されます。</p> <p>(O)</p> <p>y または n を入力してください。</p>
KAQM04228-Q	<p>A volume group already exists that contains an LU in the same storage system and with the same drive type and pool as the specified LU. If you perform this operation, automatic assignment processing will not be performed for the specified volume group or any other volume groups with the same storage system, drive type, and pool. Are you sure you want to perform this operation? (y/n)</p> <p>指定した LU とストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループがあります。この操作をすると、指定したボリュームグループ、ならびにストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じボリュームグループは自動割り当て対象外となります。操作を続けますか? (y/n)</p>	<p>指定した LU とストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループがすでにある場合に、この確認メッセージが出力されます。</p> <p>(O)</p> <p>y または n を入力してください。</p>
KAQM04229-W	<p>The LU (< LU 名 >) is being used by another volume group.</p> <p>LU (< LU 名 >) はほかのボリュームグループに割り当てられています。</p>	<p>指定した LU はほかのボリュームグループに割り当てられています。</p> <p>(O)</p> <p>ボリュームグループに割り当てられていない LU を指定してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04230-W	<p>The LU (< LU 名 >) was not assigned to the volume group because a volume group already exists that contains an LU in the same storage system and with the same drive type and pool as the specified LU.</p> <p>ストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループがすでにあるため、LU (< LU 名 >) は作成するボリュームグループに割り当てられませんでした。</p>	<p>指定した LU と、ストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループがあります。</p> <p>(O)</p> <p>ボリュームグループ名を指定して、ボリュームグループを作成してください。</p>
KAQM04231-W	<p>The LU (< LU 名 >) was not assigned to the volume group because no volume groups exist that contain an LU in the same storage system and with the same drive type and pool as the specified LU.</p> <p>ストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループがないため、LU (< LU 名 >) は割り当てられませんでした。</p>	<p>指定した LU と、ストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループがありません。</p> <p>(O)</p> <p>ボリュームグループ名を指定して、ボリュームグループを拡張してください。</p>
KAQM04232-W	<p>The LU (< LU 名 >) was not assigned to the volume group because multiple volume groups exist that contain an LU in the same storage system and with the same drive type and pool as the specified LU.</p> <p>ストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループが複数あるため、LU (< LU 名 >) は割り当てられませんでした。</p>	<p>指定した LU と、ストレージシステム、ドライブタイプおよびプールが同じ LU で構成されたボリュームグループが複数あります。</p> <p>(O)</p> <p>ボリュームグループ名を指定して、ボリュームグループを拡張してください。</p>
KAQM04233-E	<p>The volume group cannot be created or expanded because the resource group or virtual server is not running properly.</p> <p>リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないため、ボリュームグループは作成および拡張できません。</p>	<p>リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していません。</p> <p>(O)</p> <p>クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態または Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。</p>
KAQM04234-E	<p>The volume group cannot be deleted because a file system exists.</p> <p>ファイルシステムがあるため、ボリュームグループを削除できません。</p>	<p>ファイルシステムがあるため、ボリュームグループを削除できません。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルシステムを削除してから、再度実行してください。</p>
KAQM04235-E	<p>The specified volume group name (< ボリュームグループ名 >) already exists.</p>	<p>同じ名称のボリュームグループがすでにあります。</p> <p>(O)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したボリュームグループ名 (<ボリュームグループ名>) はすでにあります。	別のボリュームグループ名を入力してください。
KAQM04236-E	The volume group contains one or more invalid file systems or differential-data storage devices. ボリュームグループ内に無効なファイルシステムまたは差分格納デバイスがあります。	ボリュームグループ内に無効なファイルシステムまたは差分格納デバイスがあります。 (O) 無効なファイルシステムおよび差分格納デバイスを削除して、再度実行してください。
KAQM04237-E	The specified volume group does not exist on an active node or virtual server. 指定したボリュームグループは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。	指定したボリュームグループは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。 (O) ボリュームグループ一覧でボリュームグループ名を確認し、再度実行してください。
KAQM04238-E	Recovery of the volume group failed. ボリュームグループの修復に失敗しました。	ボリュームグループの修復に失敗しました。 (O) FC バスの状態を確認して、ストレージシステムとの接続に問題がないか確認してください。ストレージシステムとの接続に問題がない場合は、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04239-E	The specified LU is already assigned to a volume group. 指定した LU はすでにボリュームグループに割り当てられています。	指定した LU はすでにボリュームグループに割り当てられているため、使用できません。 (O) 別の LU を指定して、再度実行してください。
KAQM04240-E	Creation of a volume group to assign the LU (< LU 名 >) to failed. LU (< LU 名 >) を割り当てるボリュームグループの作成に失敗しました。	ボリュームグループの作成に失敗しました。 (O) 後続のメッセージを参照して対処してください。
KAQM04241-E	Assignment to the volume group (<ボリュームグループ名>) that already contains the LU (< LU 名 >) failed. LU (< LU 名 >) のボリュームグループ (<ボリュームグループ名>) への割り当てに失敗しました。	ボリュームグループの拡張に失敗しました。 (O) 後続のメッセージを参照して対処してください。
KAQM04242-E	This operation cannot be performed because a volume group has not been created. ボリュームグループが作成されていないため、この操作は実行できません。	ボリュームグループが作成されていません。 (O) ボリュームグループを作成して、再度実行してください。
KAQM04243-E	This operation cannot be performed because multiple volume groups exist. ボリュームグループが複数あるため、この操作は実行できません。	ボリュームグループが複数あるため、この操作は実行できません。 (O) ボリュームグループの容量を表示する場合は、vgrlist コマンドを使用してください。ファイルシステムを作成する場合は、ボリュームグループ名を指定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM04244-Q	Are you sure you want to delete the specified volume group? (y/n) 指定したボリュームグループを削除しますか? (y/n)	ボリュームグループを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM04245-Q	Are you sure you want to recover the specified volume group? (y/n) 指定したボリュームグループを修復しますか? (y/n)	ボリュームグループを修復する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM04246-E	An error occurred with all the LUs in the volume group. ボリュームグループ内のすべての LU に障害が発生しています。	ボリュームグループを構成するすべての LU に障害が発生しています。 (O) ヘルプの障害対策に従い、LU のエラー情報を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。
KAQM04247-E	Restoration of a volume group (<ボリュームグループ名>) failed. ボリュームグループ (<ボリュームグループ名>) の回復に失敗しました。	ボリュームグループの回復に失敗しました。 (O) File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されているエラーの要因を取り除いたあと、OS を新規インストールしてから再度実行してください。
KAQM04248-I	KAQM04247-E message (volume group name = <ボリュームグループ名>) detailed message: <詳細メッセージ> KAQM04247-E メッセージ (ボリュームグループ名 = <ボリュームグループ名>) の詳細メッセージは次のとおりです: <詳細メッセージ>	(O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04249-W	An error occurred in the LU (<LU 名>). LU (<LU 名>) に障害が発生しています。	LU に障害が発生しています。 (O) LU の障害を回復して再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04250-W	The LU (<LU 名>) cannot be assigned to the volume group (<ボリュームグループ名>) because an error occurred with an LU in the volume group. ボリュームグループ (<ボリュームグループ名>) を構成する LU に障害が発生しているため、LU (<LU 名>) を割り当てられません。	ボリュームグループを構成する LU に障害が発生しています。 (O) LU の障害を回復して再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04251-E	The volume group was neither created nor expanded. ボリュームグループは作成または拡張されませんでした。	ボリュームグループは作成または拡張されませんでした。 (O) File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている警告メッセージを参照して対処してください。
KAQM04252-E	The --ddev option cannot be specified because the file snapshot functionality is not enabled for the specified file system.	指定されたファイルシステムにはファイルスナップショット機能が設定されていません。 (O) --ddev オプションを指定しないで再度実行するか、ファイルスナップショット機能が設定され

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルシステムにはファイルスナップショット機能が設定されていないため、--ddev オプションを指定できません。	たファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM04253-E	An error occurred with one or more LUs in the specified volume group. 指定されたボリュームグループを構成する LU に障害が発生しています。	指定されたボリュームグループを構成する LU に障害が発生しています。 (O) LU の障害を回復して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04254-E	A volume group operation failed. ボリュームグループの操作に失敗しました。	ボリュームグループを構成する LU に障害が発生しているか、割り当てる LU に障害が発生したボリュームグループの情報が残っているおそれがあります。 (O) LU の障害を回復し、OS を再起動したあと、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04255-E	The specified LU is not assigned to the specified volume group. 指定された LU は操作対象のボリュームグループに割り当てられていません。	指定された LU は操作対象のボリュームグループに割り当てられていません。 (O) 操作対象のボリュームグループに割り当てられた LU を指定してください。
KAQM04256-W	The LU (< LU 名 >) is being used by another volume group. LU (< LU 名 >) はほかのボリュームグループに割り当てられています。	LU はほかのボリュームグループに割り当てられています。 (O) ボリュームグループの状態を確認してください。
KAQM04257-E	The specified file system size exceeds the maximum capacity. 指定したファイルシステムのサイズが最大容量を超えています。	指定したファイルシステムのサイズが最大容量を超えています。 (O) 最大容量以下になるようにサイズを指定してください。ファイルシステムの容量についてはヘルプを参照してください。
KAQM04258-E	File system creation failed. One or more LUs in the volume group might be blocked. ファイルシステムの作成に失敗しました。ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているおそれがあります。	ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) LU の障害を回復して再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04259-E	File system expansion failed. One or more LUs in the volume group might be blocked. ファイルシステムの拡張に失敗しました。ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているおそれがあります。	ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) LU の障害を回復して再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04260-E	Mounting of a file system failed. One or more LUs in the volume group might be blocked.	ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムのマウントに失敗しました。ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているおそれがあります。	LU の障害を回復して再度実行してください。 問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04261-E	Changing of the file system settings failed. One or more LUs in the volume group might be blocked. ファイルシステムの設定変更に失敗しました。ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているおそれがあります。	ボリュームグループを構成する LU が閉塞しているか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) LU の障害を回復して再度実行してください。 問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM04262-E	The WORM functionality and the home-directory-roaming functionality cannot be used at the same time. WORM 機能とホームディレクトリローミング機能は同時に使用できません。	WORM 機能とホームディレクトリローミング機能は同時に使用できません。 (O) オプションの組み合わせを確認して、再度実行してください。
KAQM04263-E	The single-instancing functionality and the home-directory-roaming functionality cannot be used at the same time. 重複排除機能とホームディレクトリローミング機能は同時に使用できません。	重複排除機能とホームディレクトリローミング機能は同時に使用できません。 (O) オプションの組み合わせを確認して、再度実行してください。
KAQM04264-E	The single-instancing functionality cannot be used for the specified file system because the home-directory-roaming functionality is already enabled for the file system. 指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのため、重複排除機能を使用できません。	指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのため、重複排除機能を使用できません。 (O) ファイルシステムの設定を確認して、再度実行してください。
KAQM04265-E	The specified namespace cannot be set because another file system in the system is using it. 指定されたネームスペースは、システム内のほかのファイルシステムが使用しているため、設定できません。	指定されたネームスペースは、システム内のほかのファイルシステムが使用しています。 (O) 使用するネームスペースを確認して、再度実行してください。
KAQM04266-E	The file system could not be created because creation of the migrate policy failed. (detailed message = <詳細メッセージ>) マイグレーションポリシーの作成に失敗したため、ファイルシステムを作成できませんでした。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、マイグレーションポリシーの作成に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM04267-E	A home-directory-roaming file system could not be created because information about the HCP system being connected to is not set.	接続する HCP の情報が設定されていないため、HCP のネームスペースへの接続確認に失敗しました。 (O) 接続する HCP の情報を設定して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	接続する HCP の情報が設定されていないため、ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムを作成できませんでした。	
KAQM04268-E	The CIFS bypass traverse checking functionality and the home directory roaming functionality cannot be used at the same time. CIFS 走査チェックのバイパス機能とホームディレクトリローミング機能は同時に使用できません。	CIFS 走査チェックのバイパス機能とホームディレクトリローミング機能は同時に使用できません。 (O) オプションの組み合わせを確認して、再度実行してください。
KAQM04269-E	The specified file system cannot use the CIFS bypass traverse checking functionality because the file system uses home directory roaming. 指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのため、CIFS 走査チェックのバイパス機能を使用できません。	指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのため、CIFS 走査チェックのバイパス機能を使用できません。 (O) ファイルシステムの設定を確認して、再度実行してください。
KAQM04270-I	The CIFS bypass traverse checking functionality was set to not be used because the specified file system uses home directory roaming. 指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのため、CIFS 走査チェックのバイパス機能を使用しないように設定しました。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムでは、CIFS 走査チェックのバイパス機能を使用できません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM04273-E	The total of the following exceeds the maximum: the number of device files used in the file system, and the number of specified device files. ファイルシステムで使用しているデバイスファイル数と指定したデバイスファイル数の合計が上限値を超えています。	ファイルシステムで使用しているデバイスファイル数と指定したデバイスファイル数の合計が上限値を超えています。 (O) ファイルシステムのデバイスファイル数と指定したデバイスファイル数を確認してください。ファイルシステムをファイルスナップショット機能で使用している場合は、差分格納デバイスを構成するデバイスファイル数も確認してください。ファイルシステムを構成するデバイスファイル数の上限値についてはヘルプを参照してください。

5.3 KAQM05 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM05」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-3 KAQM05 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM05001-E	A syntax error exists in the entered <項目名>. <項目名>の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		英数字, ピリオド (.), ハイフン (-), アンダーライン (_) または IP アドレス形式を使用して指定してください。
KAQM05002-E	A syntax error exists in the entered <項目名>. <項目名>の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) IP アドレス形式を使用して指定してください。
KAQM05004-E	A syntax error exists in the entered NIS domain. NIS ドメイン名の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 英数字またはピリオド (.), ハイフン (-), アンダーライン (_), 加算記号 (+), 等号 (=), 始め角括弧 ([), 終わり角括弧 (]), 始め波括弧 ({), 終わり波括弧 (}), パーセント (%), 単価記号 (@), コロン (:) を使用して指定してください。
KAQM05006-E	A syntax error exists in the entered MSS. MSS の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 64~65536 の数字を使用して指定してください。
KAQM05007-E	The specified time-zone information does not exist. 指定されたタイムゾーン情報がありません。	指定されたタイムゾーンは無効です。 (O) リストにあるタイムゾーンを設定してください。
KAQM05009-E	Specify at least one <項目名>. <項目名>を一つ以上指定してください。	項目に何も設定されていません。 (O) 項目に値を指定してください。
KAQM05010-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05018-E	The specified host name (<ホスト名>) cannot be resolved. 指定されたホスト名 (<ホスト名>) は名前解決できません。	名前解決できないホスト名が指定されました。 (O) 名前解決できるホスト名か, IP アドレスを指定してください。
KAQM05019-E	The specified gateway is not in the network. 指定されたゲートウェイがネットワーク内にありません。	指定されたゲートウェイがネットワークの外にあります。 (O) 同じネットワーク内のゲートウェイを指定してください。
KAQM05025-E	Processing cannot be performed because a cluster configuration is not defined. クラスタが構築されていない状態では処理できません。	クラスタが定義されていません。 (O) クラスタを構築してください。
KAQM05026-E	The cluster, resource group, or virtual server has not stopped. クラスタ, リソースグループまたは Virtual Server が停止していません。	リソースグループまたは Virtual Server が Offline 状態になっていないか, クラスタが INACTIVE 状態になっていません。 (O) リソースグループおよび Virtual Server が Offline 状態であり, かつ, クラスタおよびノードが INACTIVE 状態であることを確認して, 再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM05027-E	The number of virtual IP addresses (service IP addresses) has reached the maximum. 仮想 IP アドレス（サービス IP アドレス）の登録数が最大値に達しています。	仮想 IP アドレス数が最大数に達しているため、操作を実行できません。 (O) 不要な仮想 IP アドレスを削除してから、再度実行してください。
KAQM05028-E	The specified routing entry already exists. 指定されたルーティング設定はすでにあります。	既存のルーティングまたはシステムで使用しているルーティングと同じ内容が入力されているか、デフォルトルーティングを複数登録しようとした。 (O) ノード内のルーティング設定を確認し、同じ内容の設定が存在するかどうか、およびクラスタ内で設定の同期がとれているかどうか確認してください。システムで使用しているルーティングは <code>routelist -l</code> コマンドで確認してください。ルーティング設定に同じ内容の設定が存在する場合、異なる内容のルーティング設定を入力してください。クラスタ内で同期がとれていない設定が存在する場合、削除してから再度実行してください。
KAQM05029-E	An attempt to set routing information failed. ルーティング情報の設定に失敗しました。	<code>route</code> コマンドの実行でエラーが発生しているか、ルーティング情報の設定中に予期しないエラーが発生しました。 (O) 入力データを確認し、入力し直してください。また、クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合は、 File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05030-E	In the cluster, nodes that cannot synchronize exist. クラスタ内に、同期ができない状態のノードが存在します。	ノード間での通信処理に問題があります。 (O) インターフェースまたはルーティングの設定内容が管理 LAN のネットワーク設定に影響していないかどうか、クラスタ内のノードが停止していないかどうか、また、ネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。また、クラスタ内のどれかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、NIS サーバ、DNS サーバまたは LDAP サーバとの接続に問題があるおそれがあります。各サーバの設定をいったん解除してから、再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05032-E	The entry for the VLAN ID is invalid. VLAN ID の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 1~4094 の数字を使用して指定してください。
KAQM05033-E	The entry for the MTU is invalid.	入力された値が正しくありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	MTU の入力内容に誤りがあります。	(O) ヘルプに従って、正しい MTU を指定してください。
KAQM05034-E	The specified IP address cannot be used because it is already in use. (IP address = <重複している IP アドレス>) 指定された IP アドレスは、すでに使用されているため設定できません。(IP アドレス=<重複している IP アドレス>)	指定された IP アドレスは、すでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスがすでに使用されている場合は、別の IP アドレスを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05035-E	IP addresses of different networks were specified in the same interface. 同一のインターフェース内で、ネットワークの異なる IP アドレスが指定されました。	同一のインターフェース内で、ネットワークの異なる IP アドレスが指定されています。 (O) インターフェースを設定するときは、同一のインターフェース内のすべての IP アドレスが同じネットワークになるように指定してください。
KAQM05036-E	The network identified by the specified IP address and netmask cannot be used because it is already in use. (network address = <重複しているネットワークアドレス>) 指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、すでに使用されているため設定できません。(ネットワークアドレス=<重複しているネットワークアドレス>)	指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、すでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークがすでに使用されている場合は、別の IP アドレスまたはネットマスクを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05037-E	The specified VLAN ID cannot be used. (VLAN ID= <重複している VLAN ID >) 指定された VLAN ID は使用できません。(VLAN ID= <重複している VLAN ID >)	指定された VLAN ID はすでに使用中です。 (O) ほかの VLAN ID を指定してください。
KAQM05038-E	The specified interface does not exist. (interface= <存在しないインターフェース名>) 指定されたインターフェースは存在しません。(インターフェース=<存在しないインターフェース名>)	指定したインターフェースは作成されていません。 (O) 有効なインターフェースを指定してください。
KAQM05039-E	Specify one or more virtual IP addresses (service IP addresses) for the interface. インターフェースに対して仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を一つ以上指定してください。	仮想 IP アドレスが指定されていません。 (O) 該当するインターフェースに対して仮想 IP アドレスを一つ以上指定してください。
KAQM05040-E	The entry for the port is invalid. ポートの入力内容に誤りがあります。	指定されたポートが正しくありません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05041-E	The specified port is already being used.	指定されたポートはすでに使用中です。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたポートはすでに使用中です。	ほかのポートを指定してください。
KAQM05042-E	The interface specification is invalid. インターフェースの指定に誤りがあります。	指定された値が正しくありません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05043-E	The entry for the gateway is invalid. ゲートウェイの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 255 文字以内で指定してください。
KAQM05044-E	An attempt to recover the network settings has failed. ネットワーク設定の回復に失敗しました。	ネットワーク設定をロールバックしようとしたが失敗しました。 (O) クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05045-E	The specified port cannot be used. (port= <ポート名>) 指定されたポートは使用できません。(ポート= <ポート名>)	指定されたポートはすでに使用中か、または存在しません。 (O) 指定したポートを確認してください。
KAQM05048-E	An attempt to access the cluster management LU has failed. 共有 LU へのアクセスに失敗しました。	共有 LU の IP アドレス情報の更新に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05050-E	An attempt to acquire the status of the cluster or the resource group has failed. クラスタまたはリソースグループの状態の取得に失敗しました。	フェールオーバー機能でエラーが発生したか、ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05051-E	An attempt to restart the network has failed. ネットワークの再起動に失敗しました。	通信エラーが発生しているか、ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O) クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05053-E	An attempt to set network information has failed. ネットワーク情報の設定に失敗しました。	リソースグループが Offline 状態になっていないか、ネットワーク情報の設定中に予期しないエラーが発生しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		リソースグループが Offline 状態になっていることを確認して、再度実行してください。指定したデータが管理 LAN のネットワーク設定に影響しないかどうか確認し、影響する場合、再度指定してください。また、クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05055-E	An attempt to read the file to be used for the requested processing has failed. 要求された処理で使用するファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05056-E	An attempt to write to the file to be used for the requested processing has failed. 要求された処理で使用するファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05058-E	The MTU specification is invalid. MTU の指定に誤りがあります。	指定された値が正しくありません。 (O) MTU はクラスタ内で同じ値になるように指定してください。
KAQM05062-E	A usable port does not exist. 使用できるポートが存在しません。	ポートがすべて使用されています。 (O) 未使用のポートを削除したあと、再度実行してください。
KAQM05063-E	An attempt to acquire the port has failed. ポートの取得に失敗しました。	ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05064-E	The number of routing information registrations has reached the maximum. ルーティング情報の登録数が最大値に達しています。	ルーティング情報数が最大数に達しているため、操作を実行できません。 (O) 不要なルーティング情報を削除してから、再度実行してください。
KAQM05065-E	The specified port that configures a trunking cannot be used. (port= <すでに使用中のポート>) 指定されたリンク結合を構成するポートは使用できません。(ポート= <すでに使用中のポート>)	指定されたポートは、すでにほかのリンク結合構成で使用されています。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合構成を確認し、有効なポートを指定して再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM05066-E	The specified trunking port does not exist. (port= <存在しないポート>) 指定されたリンク結合ポートは存在しません。(ポート= <存在しないポート>)	指定されたポートは、すでに解除されているか、または作成されていません。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合構成を確認し、有効なポートを指定して再度実行してください。
KAQM05067-E	An attempt to change an active link has failed. アクティブリンクの切り替えに失敗しました。	変更しようとしたリンクに障害が発生しているおそれがあります。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面で状態を確認し、障害を回復してから再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05068-E	The trunking that consists of the specified ports cannot be created. (port= <不正なポート>) 指定されたポートで構成されるリンク結合は作成できません。(ポート= <不正なポート>)	リンク結合を作成できないポートの組み合わせが指定されました。 (O) 作成できるリンク結合構成を確認し、有効なリンク結合構成を指定して再度実行してください。
KAQM05069-E	An attempt to create trunking has failed. リンク結合の作成に失敗しました。	リンク結合の作成中に予期しないエラーが発生しました。 (O) クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、[List of Trunking Configurations] 画面においてクラスタ内で設定の同期がとれているかどうか確認してください。クラスタ内で同期がとれていない場合、設定を解除してから再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05070-E	An attempt to initialize a port has failed. ポートの初期化に失敗しました。	指定されたポート上に設定されているインターフェースの初期化に失敗しました。 (O) すべての Virtual Server が正しい状態であることを確認して、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05071-E	An attempt to create trunking has failed. リンク結合の作成に失敗しました。	作成しようとしたリンク結合構成はすでに存在します。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合構成を確認してください。
KAQM05072-E	The specified trunking port cannot be released. (port= <無効なポート>)	指定されたポートはすでにほかのリンク結合構成で使用中です。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたリンク結合ポートは解除できません。(ポート= <無効なポート>)	[List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合構成を確認してください。
KAQM05073-E	An attempt to release trunking has failed. リンク結合の解除に失敗しました。	リンク結合の解除中に予期しないエラーが発生しました。 (O) クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05074-E	An attempt to edit trunking has failed. リンク結合の編集に失敗しました。	リンク結合の編集中に予期しないエラーが発生しました。 (O) すべての Virtual Server が正しい状態であることを確認して、再度実行してください。このほか、クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、[List of Trunking Configurations] 画面でクラスタ内で設定の同期がとれているかどうか確認してください。クラスタ内で同期がとれていない設定が存在する場合、解除してから再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05075-E	An attempt to edit trunking has failed. (port= <構成が不一致のポート>) リンク結合の編集に失敗しました。(ポート= <構成が不一致のポート>)	編集しようとしたリンク結合構成は異なる構成で再作成されています。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合構成を確認してください。
KAQM05076-E	An attempt to release trunking has failed. (port= <構成が不一致のポート>) リンク結合の解除に失敗しました。(ポート= <構成が不一致のポート>)	解除しようとしたリンク結合構成は異なる構成で再作成されています。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合構成を確認してください。
KAQM05077-E	The specified negotiation mode could not be set. (network port name = <ネゴシエーションモードの設定に失敗したデータポート名>) 指定されたネゴシエーションモードを設定できませんでした。(ネットワークポート名= <ネゴシエーションモードの設定に失敗したデータポート名>)	ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O) ハードウェア障害が発生していないか確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05078-E	The negotiation mode could not be acquired. (network port name = <ネゴシエーションモードの取得に失敗したデータポート名>)	ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ネゴシエーションモードを取得できませんでした。(ネットワークポート名= <ネゴシエーションモードの取得に失敗したデータポート名>)	ハードウェア障害が発生していないか確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05079-E	An attempt to write to the system file (negmode.conf) has failed. システムファイル (negmode.conf) の書き込みに失敗しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05080-E	There is an error in the negotiation-mode specification. ネゴシエーションモードの指定に誤りがあります。	指定されたネゴシエーションモードが正しくありません。 (O) 正しいネゴシエーションモードを指定してください。
KAQM05081-E	The resource group is not stopped. リソースグループが停止状態ではありません。	リソースグループが Offline 状態になっていません。 (O) リソースグループを Offline 状態にしてから、再度実行してください。
KAQM05082-I	A negotiation mode has been set for the specified data port. (data port name = <ネゴシエーションを設定したデータポート名>, negotiation mode = <設定したネゴシエーションモードの値>) 指定されたデータポートのネゴシエーションモードを設定しました。 (データポート名= <ネゴシエーションを設定したデータポート名>, ネゴシエーションモード= <設定したネゴシエーションモードの値>)	指定されたデータポートのネゴシエーションモードを設定しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05083-W	There is a conflict with the negotiation mode. ネゴシエーションモードが矛盾しています。	ネゴシエーションモードがシステムファイルの内容と一致していません。 (O) ネゴシエーションモード設定画面でネゴシエーションモードを設定してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05084-E	The specified data port does not exist. (data port name = <設定に失敗したデータポート名>) 指定されたデータポートは存在しません。(データポート名= <設定に失敗したデータポート名>)	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM05086-E	The specified trunking port cannot be created. (port = <作成できないポート>) 指定されたリンク結合ポートは作成できません。(ポート= <作成できないポート>)	リンク結合の構成が、ほかのシステム管理者によって、変更されているおそれがあります。 (O) [List of Trunking Configurations] 画面でリンク結合の構成を確認してください。
KAQM05088-E	An attempt to synchronize time with the specified NTP server has failed. 指定した NTP サーバとの時刻同期に失敗しました。	指定した NTP サーバに誤りがあるおそれがあります。 (O) 指定した NTP サーバの入力内容を確認してください。入力内容が正しい場合は指定した NTP サーバが正しく稼動していることを確認してください。
KAQM05089-E	The node has not stopped. ノードが停止していません。	自ノードが INACTIVE 状態になっていません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM05091-E	The <項目名> entry is invalid. <項目名>の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 入力内容を確認し、再入力してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05094-E	Information about the media type could not be acquired. (data port name = <メディアタイプの取得に失敗したデータポート名>) メディアタイプの情報を取得できませんでした。(データポート名= <メディアタイプの取得に失敗したデータポート名>)	ハードウェアに障害が発生しているおそれがあります。 (O) ハードウェアに障害が発生していないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05095-E	The specified routing entry does not exist. 指定されたルーティング設定は存在しません。	指定した内容に誤りがあるか、指定したルーティング情報はすでに削除されています。 (O) 有効なルーティング情報を指定してください。
KAQM05096-Q	Do you want to delete the specified interface? (y/n) 指定したインターフェースを削除しますか? (y/n)	インターフェースを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05097-Q	Do you want to delete all the interfaces? (y/n) すべてのインターフェースを削除しますか? (y/n)	すべてのインターフェースを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05098-I	The interface (<削除したインターフェース名>) was deleted. インターフェース (<削除したインターフェース名>) を削除しました。	インターフェースの情報が削除される際に出力されます。 (O) なし。
KAQM05099-Q	Do you want to delete the specified routing information? (y/n)	ルーティング情報を削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定したルーティング情報を削除しますか？ (y/n)	y または n を入力してください。
KAQM05100-Q	Do you want to delete all routing information? (y/n) すべてのルーティング情報を削除しますか？ (y/n)	すべてのルーティング情報を削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05101-I	The routing information (<削除したルーティング情報>) was deleted. ルーティング情報 (<削除したルーティング情報>) を削除しました。	ルーティングが削除される際に、このメッセージが出力されます。 (O) なし。
KAQM05102-W	There is a conflict with the negotiation mode. (port name = <矛盾が生じたポート名>) ネゴシエーションモードが矛盾しています。(ポート名= <矛盾が生じたポート名>)	ネゴシエーションモードがシステムファイルの内容と一致していません。 (O) ネゴシエーションモードの設定を見直して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05103-E	An attempt to delete the routing information (<ルーティング情報>) has failed, because the host name (<ホスト名>) could not be resolved. ホスト名 (<ホスト名>) の名前解決が失敗したため、ルーティング情報 (<ルーティング情報>) の削除に失敗しました。	指定したルーティング情報の中に名前解決できないホスト名が含まれています。 (O) ホスト名を名前解決できるように設定を見直してから、再実行してください。
KAQM05104-E	An attempt to delete the routing information has failed. (routing information = <ルーティング情報>). ルーティング情報の削除に失敗しました。(ルーティング情報= <ルーティング情報>)	コマンドの処理でエラーが発生しているか、ルーティング情報の設定中に予期しないエラーが発生しました。 (O) クラスタ内の OS が停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05105-E	Trunking using the specified ports cannot be created. 指定されたポートで構成されるリンク結合は作成できません。	指定されたポート間でメディアタイプが異なります。 (O) リンク結合を構成するポートは、すべて同じメディアタイプのポートを選択して、再度実行してください。
KAQM05106-E	Routing information cannot be deleted because no netmask is specified. ネットマスクが指定されていないため、ルーティング情報を削除できません。	ネットマスクが指定されていません。 (O) ネットマスクを指定して、再度実行してください。
KAQM05107-I	The connection with a node was cut because the settings of	管理ポートの設定を変更したため、ノードとの接続が切断されます。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	management port have been changed. To log into node, retry the operation. 管理ポートの設定を変更したため、ノードとの接続が切断されます。ノードにログインしている場合は、しばらくしてから再ログインしてください。	しばらくしてから再ログインしてください。
KAQM05111-E	An entry for an NTP server is invalid. NTP サーバの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した NTP サーバの入力内容を確認してください。
KAQM05112-E	The entry for the current time is invalid. 現在時刻の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した現在時刻の入力内容を確認してください。
KAQM05113-E	The interface of the heartbeat port or of an internally-used port cannot be specified. (interface= <使用できないインターフェース名>) ハートビートポートまたは内部で使用するポートのインターフェースは指定できません。(インターフェース= <使用できないインターフェース名>)	ハートビートポートまたは内部で使用するポートのインターフェースは指定できません。 (O) データポートのインターフェースを指定してください。
KAQM05114-E	The interface of the heartbeat port or an internally-used port cannot be specified. (interface = <使用できないインターフェース名>) ハートビートポートまたは内部で使用するポートのインターフェースは指定できません。(インターフェース= <使用できないインターフェース名>)	ハートビートポートまたは内部で使用するポートのインターフェースは指定できません。 (O) データポートまたは管理ポートのインターフェースを指定してください。
KAQM05115-E	The format of the specified IP address is invalid. (IP address= <エラーが発生した IP アドレス>) 指定された IP アドレスの形式に誤りがあります。(IP アドレス= <エラーが発生した IP アドレス>)	指定された値が正しくありません。 (O) IP アドレス形式を使用して指定してください。
KAQM05116-E	The format of the specified host name or IP address is invalid. (host name or IP address= <エラーが発生したホスト名または IP アドレス>) 指定されたホスト名または IP アドレスの形式に誤りがあります。(ホスト名または IP アドレス= <エラーが発生したホスト名または IP アドレス>)	指定された値が正しくありません。 (O) 英数字、ピリオド (.), ハイフン (-) (先頭は英数字だけ、末尾は英数字だけ) または IP アドレス形式を使用して指定してください。
KAQM05117-E	An IP address that was specified when the interface was set up is duplicated. (IP address= <重複している IP アドレス>)	インターフェースを設定するときに指定した IP アドレスが重複しています。 (O) インターフェースを設定するときは、IP アドレスが重複しないように指定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	インターフェースを設定するときに指定した IP アドレスが重複しています。(IP アドレス=<重複している IP アドレス>)	
KAQM05118-E	The number of interfaces has reached the maximum. インターフェースの登録数が最大値に達しています。	インターフェース数が最大数に達しているため、操作を実行できません。 (O) 不要なインターフェースを削除してから、再度実行してください。
KAQM05119-E	An attempt to acquire the resource group status has failed. リソースグループの状態の取得に失敗しました。	フェールオーバー機能でエラーが発生したか、ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05120-E	The virtual server is not stopped. (virtual server name= < Virtual Server 名 >) Virtual Server が停止状態ではありません。(Virtual Server 名= < Virtual Server 名 >)	Virtual Server が Offline 状態になっていません。 (O) Virtual Server を Offline 状態にしてから、再度実行してください。
KAQM05121-E	The entered virtual server name is incorrect. (virtual server name= < Virtual Server 名 >) Virtual Server 名の入力内容に誤りがあります。(Virtual Server 名= < Virtual Server 名 >)	入力された値が正しくありません。 (O) 英数字、ハイフン (-) (先頭は英字だけ) を使用して指定してください。
KAQM05122-E	The specified virtual server does not exist. (virtual server name= < Virtual Server 名 >) 指定された Virtual Server 名は存在しません。(Virtual Server 名= < Virtual Server 名 >)	指定された Virtual Server 名は存在しません。 (O) 有効な Virtual Server 名を指定してから、再度実行してください。
KAQM05123-E	Specify the IP addresses of virtual servers such that IP addresses are set up for the interfaces of the management ports of all the virtual servers. すべての Virtual Server の管理ポートのインターフェースに IP アドレスが設定されるように、Virtual Server の IP アドレスを指定してください。	管理ポートのインターフェースに IP アドレスが設定されていない Virtual Server が存在します。 (O) すべての Virtual Server の管理ポートのインターフェースに IP アドレスが設定されるように、Virtual Server の IP アドレスを指定してください。
KAQM05124-E	Specification of network information has failed. The node or virtual server state might be incorrect. ネットワーク情報の設定に失敗しました。ノードまたは Virtual Server の状態が正しくないおそれがあります。	設定対象の Virtual Server が削除されたか、Virtual Server で正しい状態になっていないものがあるか、または Virtual Server のネットワーク情報の取得または削除中に予期しないエラーが発生しました。 (O) 設定対象の Virtual Server が存在すること、および、Virtual Server がすべて正しい状態であることを確認して、再度実行してください。このほか、クラスタ内のノードが停止していない

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		かどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認し、再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05126-E	Specification of network information has failed. There might be a heavy load on the system. ネットワーク情報の設定に失敗しました。システムへの負荷が高い状態であるおそれがあります。	システムへの負荷が高い状態か、システム障害が発生しているおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05127-E	The change was not reflected in at least one service on the node or virtual server.(node name = <処理に失敗したノード名>, virtual server name = <処理に失敗した Virtual Server 名>) ノードまたは Virtual Server 上のいくつかのサービスに対して、仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) の変更内容を反映できませんでした。(ノード名 = <処理に失敗したノード名>, Virtual Server 名 = <処理に失敗した Virtual Server 名>)	仮想 IP アドレスは設定できましたが、ノードまたは Virtual Server 上のいくつかのサービスに対して、仮想 IP アドレスの変更内容を反映できませんでした。 (O) ノードおよび該当する Virtual Server のシステムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、処理に失敗したノードの OS または Virtual Server を再起動してください。
KAQM05128-E	The cluster status is invalid. クラスタの状態が不正です。	クラスタが ACTIVE または INACTIVE 状態になっていません。 (O) クラスタの状態、および実行したノードの状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM05129-E	The resource group status is invalid. リソースグループの状態が不正です。	リソースグループが、Online/No error, Offline/No error または Online Maintenance/No error 状態になっていません。 (O) リソースグループの状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM05131-E	An attempt to set the virtual IP address (service IP address) for a resource group has failed. リソースグループの仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) の設定に失敗しました。	LAN ケーブルが断絶しているか、ネットワークに障害が発生したおそれがあります。または、リソースグループの仮想 IP アドレスの設定中に予期しないエラーが発生したおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが正しく接続されていて、ネットワークに障害が発生していないことを確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05133-E	The virtual IP address (service IP address) for the resource group or	LAN ケーブルが断絶しているか、ネットワークに障害が発生したおそれがあります。または、

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	virtual server could not be set because a link-down error occurred at the data port. データポートがリンクダウンしているため、リソースグループまたは Virtual Server の仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を設定できません。	固有 IP アドレスや MTU が設定されたあとに、ポートがリンクアップしなかったおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが正しく接続されていて、ネットワークに障害が発生していないことを確認してください。問題がない場合は、固有 IP アドレスまたは MTU だけを設定し、しばらく待ってからリソースグループの仮想 IP アドレスを設定してください。それでもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05134-E	Trunking settings were edited, but an attempt to restore the virtual IP address (service IP address) of the resource group or virtual server has failed. リンク結合は編集できましたが、リソースグループまたは Virtual Server の仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) の復元に失敗しました。	リソースグループまたは Virtual Server の仮想 IP アドレスの設定中に予期しないエラーが発生したおそれがあります。 (O) インターフェース変更機能で、復元に失敗した仮想 IP アドレスを追加してください。インターフェースの変更でエラーが発生する場合は、そのエラーメッセージの対処に従ってください。
KAQM05135-E	A specified DNS server is invalid. DNS サーバの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した DNS サーバの入力内容を確認してください。
KAQM05136-E	The specified default domain name is invalid. デフォルトドメインの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定したデフォルトドメインの入力内容を確認してください。
KAQM05137-E	A specified NIS server is invalid. NIS サーバの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した NIS サーバの入力内容を確認してください。
KAQM05138-E	The specified NIS domain is invalid. NIS ドメインの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した NIS ドメインの入力内容を確認してください。
KAQM05139-E	A specified LDAP server is invalid. LDAP サーバの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した LDAP サーバの入力内容を確認してください。
KAQM05140-E	A specified LDAP server port number is invalid. LDAP サーバのポート番号の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定したポート番号の入力内容を確認してください。
KAQM05141-E	The specified root DN is invalid. ルート DN の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定したルート DN の入力内容を確認してください。
KAQM05142-E	The specified administrator DN is invalid.	入力された値が正しくありません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	管理者 DN の入力内容に誤りがあります。	指定した管理者 DN の入力内容を確認してください。
KAQM05143-E	The specified administrator password is invalid. 管理者パスワードの入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定した管理者パスワードの入力内容を確認してください。
KAQM05152-E	The specified time zone does not exist. 指定されたタイムゾーン情報がありません。	入力された値が正しくありません。 (O) 指定したタイムゾーンの入力内容を確認してください。
KAQM05153-Q	If you change the node time, you must then restart the OS on both nodes. Do you want to continue? (y/n) ノードの時刻を変更しようとしています。設定の変更後、各ノードの OS の再起動が必要です。処理を実行しますか？ (y/n)	NTP サーバまたはノードの現在時刻を設定する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05154-I	The node time was successfully synchronized with the NTP server. The node time has changed. NTP サーバとの強制的な時刻同期が正常終了し、ノードの時刻が変更されました。	NTP サーバとの強制的な時刻同期が正常終了し、ノードの時刻が変更されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05156-E	An attempt to synchronize the node time with the NTP server has failed. NTP サーバとの強制的な時刻同期に失敗しました。	NTP サーバの設定に誤りがあるか、NTP サーバとの通信に失敗したおそれがあります。 (O) NTP サーバの設定を確認してください。設定が正しい場合は、設定されている NTP サーバとの接続が正しいことを確認してから、OS を再起動してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05157-E	The IP address of the other node in a cluster cannot be specified if the cluster is not defined. クラスタが構築されていない状態では相手ノードの IP アドレスは指定できません。	クラスタが定義されていないか、指定した値が正しくありません。 (O) クラスタを構築するか、コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再度実行してください。
KAQM05158-E	The specified IP address cannot be used because it is already in use. (IP address = <重複している IP アドレス>) 指定された IP アドレスは、すでに使用されているため設定できません。 (IP アドレス = <重複している IP アドレス>)	指定された IP アドレスは、すでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスがすでに使用されている場合は、別の IP アドレスを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05159-E	The network identified by the specified IP address and netmask cannot be used because it is already in use. (network address =	指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、すでに使用されています。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p><重複しているネットワークアドレス>)</p> <p>指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、すでに使用されているため設定できません。(ネットワークアドレス = <重複しているネットワークアドレス>)</p>	<p>インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークがすでに使用されている場合は、別の IP アドレスまたはネットマスクを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。</p>
KAQM05161-E	<p>The BMC port IP address cannot be set because the network address generated from the specified IP address and netmask is different from the management port network address. (BMC port network address = < BMC ポートのネットワークアドレス>, management port network address = <管理ポートのネットワークアドレス>)</p> <p>指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークアドレスが管理ポートのネットワークアドレスと異なるため、BMC ポートの IP アドレスが設定できません。(BMC ポートのネットワークアドレス = < BMC ポートのネットワークアドレス>, 管理ポートのネットワークアドレス = <管理ポートのネットワークアドレス>)</p>	<p>指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークアドレスが、管理ポートのネットワークアドレスと異なります。</p> <p>(O)</p> <p>BMC ポートと管理ポートが同じネットワークアドレスになるよう、BMC ポートの固有 IP アドレスおよびネットマスクを指定してください。</p>
KAQM05162-E	<p>The network address cannot be changed because the fixed IP address of one of the nodes has not been specified.</p> <p>片方のノードの固有 IP アドレスを省略しているため、ネットワークアドレスを変更できません。</p>	<p>片方のノードの固有 IP アドレスを省略しているため、ネットワークアドレスを変更できません。</p> <p>(O)</p> <p>ネットワークアドレスを変更する場合は、両ノードの固有 IP アドレスを指定してください。</p>
KAQM05168-E	<p>The MTU of the management port cannot be changed.</p> <p>管理ポートの MTU は変更できません。</p>	<p>管理ポートの MTU は変更できません。</p> <p>(O)</p> <p>MTU を指定しないで再度実行してください。</p>
KAQM05169-I	<p>The connection with a node was cut because the settings of the management port was changed. Wait a while, and then retry the operation.</p> <p>管理ポートの設定を変更したため、ノードとの接続が切断されます。しばらくしてから再ログインしてください。</p>	<p>管理ポートの設定を変更したため、ノードとの接続が切断されます。</p> <p>(O)</p> <p>しばらくしてから再ログインしてください。</p>
KAQM05171-E	<p>The IP address of the BMC port cannot be set because the network address of the specified IP address differs from the network address of the maintenance port. (BMC port</p>	<p>指定された IP アドレスは、保守ポートとネットワークアドレスが異なります。</p> <p>(O)</p> <p>BMC ポートと保守ポートが同じネットワークアドレスになるよう、BMC ポートの IP アドレスを指定してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	network address = <指定された BMC ポートのネットワークアドレス>, maintenance port network address = <保守ポートのネットワークアドレス> 指定された IP アドレスは、保守ポートとネットワークアドレスが異なるため、BMC ポートに設定できません。(BMC ポートのネットワークアドレス = <指定された BMC ポートのネットワークアドレス>, 保守ポートのネットワークアドレス = <保守ポートのネットワークアドレス>)	
KAQM05176-Q	If you change the node time, you must then restart the OS to apply the changed setting. Do you want to continue? (y/n) ノードの時刻を変更しようとしています。設定の変更を有効にするには、OS の再起動が必要です。処理を実行しますか? (y/n)	NTP サーバまたはノードの現在時刻を設定する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05178-E	The specified virtual server name is duplicated. (virtual server name = < Virtual Server 名 >) 指定された Virtual Server 名が重複しています。(Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >)	指定された Virtual Server 名が重複しています。 (O) 指定した Virtual Server 名を確認して、再度実行してください。
KAQM05179-E	The operation cannot be performed because a virtual server that is assigned only the interface for the operation is online. (interface = < 指定したインターフェース >, virtual server name = < 指定した Virtual Server 名 >) 操作対象のインターフェースだけを割り当てている Virtual Server が起動中のため、操作を実行できません。(インターフェース = < 指定したインターフェース >, Virtual Server 名 = < 指定した Virtual Server 名 >)	インターフェースを設定または削除する場合、操作対象のインターフェースだけを割り当てているすべての Virtual Server が停止している必要があります。 (O) 対象の Virtual Server を停止するか、またはほかのポートに IP アドレスを設定したあと、再度実行してください。
KAQM05180-E	The operation cannot be performed because the virtual server has reached the maximum number of registered virtual IP addresses (service IP addresses). Virtual Server の仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) の登録数が最大数に達しているため、操作を実行できません。	Virtual Server の仮想 IP アドレスの登録数が最大数に達しています。 (O) 不要な仮想 IP アドレスを削除してから、再度実行してください。
KAQM05181-E	Processing of the failover function has failed. フェールオーバー機能の処理に失敗しました。	フェールオーバー機能がエラーを返しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ノードおよび該当する Virtual Server のシステムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージに KAQM34nnn または KAQM35nnn メッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM05182-E	The operation cannot be performed because the version of the program on the virtual server does not match the version of the program on the physical node. 指定された Virtual Server のプログラムのバージョンが、ノードのプログラムのバージョンと一致していないため、操作を実行できません。	ノードのプログラムのバージョンが、Virtual Server のプログラムのバージョンより古いおそれがあります。 (O) Physical Node および対象の Virtual Server の全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM05183-E	The virtual IP address (service IP address) of the specified virtual server has been set for the specified protocol interface. (interface = <指定したインターフェース>, virtual server name = <指定した Virtual Server 名>) 指定したプロトコルのインターフェースには、指定した Virtual Server の仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) がすでに設定されています。(インターフェース = <指定したインターフェース>, Virtual Server 名 = <指定した Virtual Server 名>)	指定したプロトコルのインターフェースには、指定した Virtual Server の仮想 IP アドレスがすでに設定されています。 (O) 指定した Virtual Server 名を確認して、再度実行してください。
KAQM05185-E	The IP address cannot be removed because the specified interface is not set up as a dual-stack interface. 指定したインターフェースはデュアルスタックの設定ではないため、IP アドレスを解除できません。	デュアルスタックの設定ではないインターフェースに対して、IP アドレスの設定を解除しようとした。 (O) 指定したインターフェースの設定を確認してください。
KAQM05186-E	If an IP address different from the specified protocol version is added, a netmask (prefix length) must be specified. 設定されているプロトコルバージョンと異なる IP アドレスを追加する場合ネットマスク (プレフィックス長) を指定する必要があります。	必要な項目が指定されていません。 (O) 必要な項目を指定してください。
KAQM05187-E	Routing information cannot be added because an interface of the specified protocol version is not set.	指定したプロトコルバージョンのインターフェースが未設定です。 (O) 指定したプロトコルバージョンのインターフェースを設定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したプロトコルバージョンのインターフェースが設定されていないため、ルーティングを追加できません。	
KAQM05188-E	The IPv4 address in the private maintenance port cannot be removed. 保守ポートの IPv4 アドレスは解除できません。	保守ポートの IPv4 アドレスは解除できません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05192-E	A trunking configuration cannot be created because a virtual server that is assigned only the specified port is online. (interface = <対象のポート>, virtual server name = <対象の Virtual Server 名>) 指定されたポートだけを割り当てている Virtual Server が起動中のため、リンク結合を作成できません。 (ポート = <対象のポート>, Virtual Server 名 = <対象の Virtual Server 名>)	リンク結合を作成する場合、結合するポートのインターフェースを削除するために、操作対象のポートだけを割り当てているすべての Virtual Server が停止している必要があります。 (O) 対象の Virtual Server を停止するか、またはほかのポートに IP アドレスを設定したあと、再度実行してください。
KAQM05193-E	The IPv4 address setting of the management port cannot be deleted. 管理ポートから IPv4 アドレスは削除できません。	管理ポートから IPv4 アドレスは削除できません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05194-E	The entered prefix length is invalid. プレフィックス長の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 0~128 の数字を使用して指定してください。
KAQM05195-E	The trunking configuration cannot be released because a virtual server that is assigned only the specified port is online. (interface = <指定ポート>, virtual server name = <対象の Virtual Server 名>) 指定されたリンク結合ポートだけを割り当てている Virtual Server が起動中のため、リンク結合を解除できません。 (ポート = <指定ポート>, Virtual Server 名 = <対象の Virtual Server 名>)	リンク結合を解除する場合、インターフェースの設定を削除するために、操作対象のポートだけを割り当てているすべての Virtual Server が停止している必要があります。 (O) 対象の Virtual Server を停止するか、またはほかのポートに IP アドレスを設定したあと、再度実行してください。
KAQM05196-E	The trunking configuration cannot be edited because a virtual server that is assigned only the specified trunking port is online. (interface = <指定ポート>, virtual server name = <対象の Virtual Server 名>) 指定されたリンク結合ポートだけを割り当てている Virtual Server が起動中のため、リンク結合を編集できません。 (ポート = <指定ポート>,	リンク結合を編集する場合、操作対象のポートだけを割り当てているすべての Virtual Server が停止している必要があります。 (O) 対象の Virtual Server を停止するか、またはほかのポートに IP アドレスを設定したあと、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	Virtual Server 名 = <対象の Virtual Server 名>	
KAQM05197-E	An attempt to set the virtual IP address (service IP address) for the virtual server failed because there is not enough space on the OS disk or virtual server OS LU. OS disk または Virtual Server OS LU の空き容量が不足しているため、Virtual Server の仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) の設定に失敗しました。	OS disk または Virtual Server OS LU の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は保守員に連絡してください。
KAQM05198-E	No IPv6 address is set. IPv6 アドレスは設定されていません。	IPv6 アドレスは設定されていません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05199-E	The maximum segment size cannot be set for IPv6 address routing. IPv6 アドレスのルーティングに最大セグメントサイズは設定できません。	IPv6 アドレスのルーティングに最大セグメントサイズは設定できません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05200-Q	The interface in the IPv6 address will be released. Do you want to proceed? (y/n) IPv6 アドレスのインターフェースを解除しますか? (y/n)	IPv6 アドレスのインターフェースを解除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05201-E	An IP address of the specified protocol version is already set. 指定したプロトコルバージョンの IP アドレスはすでに設定されています。	指定したプロトコルバージョンの IP アドレスはすでに設定されています。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05202-Q	Do you want to delete the specified IP address of this protocol version? (y/n) 指定したプロトコルバージョンの IP アドレスを削除しますか? (y/n)	IP アドレスを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05205-E	The setting of the IPv4 address of management port cannot be added. 管理ポートに IPv4 アドレスは追加できません。	管理ポートに IPv4 アドレスは追加できません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05206-E	The specified IP address of this protocol version is not set. 指定したプロトコルバージョンの IP アドレスは設定されていません。	指定したプロトコルバージョンの IP アドレスは設定されていません。 (O) 指定したデータを確認し、有効なデータを指定してください。
KAQM05207-I	The management port interface is not set. 管理ポートのインターフェースが設定されていません。	管理ポートのインターフェースが設定されていません。 (O) 管理ポートのインターフェースを設定してください。
KAQM05209-W	Deletion of the routing information ended normally on the processing node, but failed on the other node.	LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働していない

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	(routing information = <ルーティング情報>) 処理を実行しているノードではルーティング情報の削除が正常終了しましたが、クラスタ内のもう一方のノードでの削除に失敗しました。 (ルーティング情報 = <ルーティング情報>)	いため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったか、クラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働しているかを確認し、不要になったルーティング情報がクラスタのもう一方のノードで存在する場合は、クラスタ内のもう一方のノードで削除を再度実行してください。
KAQM05210-W	Deletion of the routing information ended normally on the processing node, but failed on the other node. 処理を実行しているノードではルーティング情報の削除が正常終了しましたが、クラスタ内のもう一方のノードでの削除に失敗しました。	LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働していないため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったか、クラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働しているかを確認し、不要になったルーティング情報がクラスタのもう一方のノードで存在する場合は、クラスタ内のもう一方のノードで削除を再度実行してください。
KAQM05211-E	The protocol version of the specified IP addresses and netmask (prefix length) do not match. 指定した IP アドレスまたはネットマスク (プレフィックス長) 間でプロトコルバージョンが統一されていません。	指定した IP アドレスまたはネットマスク (プレフィックス長) 間でプロトコルバージョンが統一されていません。 (O) 指定した値を確認し、プロトコルバージョンごとに実行してください。
KAQM05212-I	The setting of the management port was canceled because none of the items are set. 項目に何も設定されていないため、管理ポートの設定を中止しました。	項目に何も設定されていません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05213-E	The operation cannot be performed because one or more virtual IP addresses (service IP address) are set for the specified interface as additional addresses. Use the <code>altiplist</code> command to check the virtual IP address settings. 指定されたインターフェースに仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が追加で設定されているため操作できません。 <code>altiplist</code> コマンドで仮想 IP アドレスの設定を確認してください。	指定されたインターフェースに追加で仮想 IP アドレスが設定されています。 (O) 操作が必要な場合は操作の対象となるインターフェースに追加で設定されている仮想 IP アドレスを全て削除してから再度実行してください。
KAQM05214-E	The operation cannot be performed because the specified virtual IP address is not set as an additional virtual IP address. (IP address = <IP アドレス>)	追加で設定した仮想 IP アドレス以外が指定されました。 (O) 追加で設定した仮想 IP アドレスを確認して、有効な IP アドレスを指定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定された仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) は追加で設定したものではないため操作できません。(IP アドレス = < IP アドレス >)	
KAQM05215-I	The virtual IP address (service IP address) is not set as an additional address. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が追加設定されていません。	仮想 IP アドレスが追加設定されていません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05217-Q	Do you want to delete the specified virtual IP addresses (service IP addresses)? (y/n) 指定した仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を削除しますか? (y/n)	仮想 IP アドレスを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05218-Q	Do you want to delete all the virtual IP addresses (service IP addresses) set as additional addresses? (y/n) 追加で設定されている仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を全て削除しますか? (y/n)	追加で設定されている仮想 IP アドレスを全て削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05219-I	The virtual IP addresses (service IP addresses) set for the interface (<インターフェース名>) as additional addresses were deleted. (IP address = < IP アドレス >) インターフェース (<インターフェース名>) に追加で設定されていた仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を削除しました。(IP アドレス = < IP アドレス >)	インターフェースに追加で設定されていた仮想 IP アドレスが削除される際に出力されます。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05220-I	The virtual IP addresses (service IP addresses) are set as additional addresses. Use the altiplist command to check the virtual IP addresses set as additional addresses. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が追加で設定されています。追加で設定された仮想 IP アドレスの状態は altiplist コマンドで確認してください。	仮想 IP アドレスが追加で設定されています。 (O) インターフェースの設定操作が必要な場合、対象のインターフェースに追加で設定されている仮想 IP アドレスを全て削除してください。
KAQM05221-E	The same IP address was specified more than once. (IP address = < IP アドレス >) 指定した IP アドレスが重複しています。(IP アドレス = < IP アドレス >)	指定した IP アドレスが重複しています。 (O) IP アドレスが重複しないように指定してください。
KAQM05222-E	The specified IP address is in a different network than the specified interface. (IP address = < IP アドレス >) 指定されたインターフェースのネットワークとは異なるネットワークの IP アドレスが指定されました。	指定されたインターフェースが属するネットワークとは異なるネットワークの IP アドレスが指定されました。 (O) 有効な IP アドレスを指定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	IP アドレスが指定されました。(IP アドレス = < IP アドレス >)	
KAQM05223-E	The maximum number of virtual IP addresses (service IP addresses) that can be set as additional addresses for the specified interface has been reached. 指定されたインターフェースに追加で設定できる仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が最大数登録されているため、追加できません。	仮想 IP アドレス数が最大数となるため、操作を実行できません。 (O) 不要な仮想 IP アドレスを削除してから、再度実行してください。
KAQM05224-E	The management port cannot be specified. 管理ポートは指定できません。	管理ポートは指定できません。 (O) データポートのインターフェースを指定してください。
KAQM05225-I	The specified virtual IP address (service IP address) was deleted. 指定された仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を削除しました。	仮想 IP アドレスが削除される際に出力されません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05226-Q	The network configuration will be changed to connect the BMC port to the IP switch and give the management and BMC ports unique network addresses. Are you sure you want to continue? (y/n) 管理ポートと BMC ポートが同じネットワークアドレスとなるため、BMC ポートを IP スイッチに接続するネットワーク構成となります。設定しますか? (y/n)	BMC ポートを IP スイッチに接続するネットワーク構成となる場合に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05227-Q	The network configuration will be changed so that the BMC port is connected to pm1 because the management port and the BMC port have different network addresses. Are you sure you want to continue? (y/n) 管理ポートと BMC ポートが異なるネットワークアドレスとなるため、BMC ポートを pm1 に接続するネットワーク構成となります。設定しますか? (y/n)	BMC ポートを pm1 に接続するネットワーク構成となる場合に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05228-W	The BMC port settings were completed, but an attempt to communicate with the BMC port on the other node failed. BMC ポートの設定は完了しましたが、もう一方のノードの BMC ポートとの通信に失敗しました。	BMC の LAN ケーブルに問題があるか、BMC に障害が発生しているおそれがあります。 BMC ポートを pm1 に接続している場合、pm1 の LAN ケーブルに問題があるか、pm1 に障害が発生しているおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。問題がある場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05229-E	The network address defined by the specified IP address and netmask cannot be set because it is already in use on the virtual server	指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、インターフェース設定対象の Virtual Server ですすでに使用されています。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	that the interface is being set up for. (network address = <ネットワークアドレス>) 指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークアドレスは、インターフェース設定対象の Virtual Server ですすでに使用されているため、設定できません。(ネットワークアドレス = <ネットワークアドレス>)	(O) インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークが、すでに設定対象の Virtual Server 内で使用されている場合は、別の IP アドレスまたはネットマスクを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05230-E	The specified IP address cannot be set because it is already in use on the virtual server that the interface is being set up for. (IP address = < IP アドレス>) 指定された IP アドレスは、インターフェース設定対象の Virtual Server ですすでに使用されているため設定できません。(IP アドレス = < IP アドレス>)	指定された IP アドレスは、インターフェース設定対象の Virtual Server ですすでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスが、すでに設定対象の Virtual Server 内で使用されている場合は、別の IP アドレスを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05231-E	The specified IP address cannot be set because it is already in use on the physical node. (IP address = < IP アドレス>) 指定された IP アドレスは、Physical Node ですすでに使用されているため設定できません。(IP アドレス = < IP アドレス>)	指定された IP アドレスは、インターフェース設定対象の Physical Node ですすでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。指定した IP アドレスが、すでに設定対象の Virtual Server 内で使用されている場合は、別の IP アドレスを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05232-E	The fixed IP address cannot be changed because it is set for only one node. 片方のノードにしか固有 IP アドレスを指定していないため、固有 IP アドレスを変更できません。	片方のノードにしか固有 IP アドレスを指定していないため、固有 IP アドレスを変更できません。 (O) 固有 IP アドレスを変更する場合は、両ノードに固有 IP アドレスを指定してください。
KAQM05233-E	The specified virtual server is not running properly. (virtual server = < Virtual Server 名>) 指定された Virtual Server が正常に稼働していません。(Virtual Server = < Virtual Server 名>)	Virtual Server が、Online または Partial online 状態になっていません。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM05234-E	Routing information cannot be added because neither a fixed IP address nor a virtual IP address is set for the specified interface. 指定したインターフェースに固有 IP アドレスも仮想 IP アドレスも設定されていないため、ルーティングを追加できません。	指定したインターフェースに固有 IP アドレスも仮想 IP アドレスも設定されていないため、ルーティングを追加できません。 (O) 指定したインターフェースに固有 IP アドレスまたは仮想 IP アドレスを設定してください。
KAQM05235-E	The setting of routing information for the virtual server failed. (virtual server = < Virtual Server 名>, cause = <エラーメッセージ>)	Virtual Server のルーティング情報の設定に失敗しました。 (O) エラー要因に表示したメッセージの対処に従ってください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Virtual Server のルーティング情報の設定に失敗しました。(Virtual Server = < Virtual Server 名>, エラー要因 = <エラーメッセージ>)	
KAQM05236-E	Acquisition of routing information for the virtual server failed. (virtual server = < Virtual Server 名>, cause = <エラーメッセージ>) Virtual Server のルーティング情報の取得に失敗しました。(Virtual Server = < Virtual Server 名>, エラー要因 = <エラーメッセージ>)	Virtual Server のルーティング情報の取得に失敗しました。 (O) エラー要因に表示したメッセージの対処に従ってください。
KAQM05237-E	A virtual server was specified that is not allocated to the specified interface. 指定したインターフェースを割り当てていない Virtual Server が指定されました。	指定したインターフェースを割り当てていない Virtual Server が指定されました。 (O) 指定した Virtual Server の IP アドレス設定を確認して、再度実行してください。
KAQM05238-E	A fixed IP address was not specified for the management port. 管理ポートの固有 IP アドレスの指定が省略されています。	管理ポートの固有 IP アドレスの指定が省略されています。 (O) 管理ポートの固有 IP アドレスを指定して、再度実行してください。
KAQM05239-E	The specified IP address cannot be set because it is already in use on the same interface. (IP address = < IP アドレス>) 指定された IP アドレスは、同じインターフェースですすでに使用されているため設定できません。(IP アドレス = < IP アドレス>)	指定された IP アドレスは、同じインターフェースですすでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。 指定した IP アドレスが同じインターフェースですすでに使用されている場合は、別の IP アドレスを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05240-E	The network address defined by the specified IP address and netmask is in use on the physical node. (network address = < ネットワークアドレス>) 指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、Physical Node で使用されています。(ネットワークアドレス = < ネットワークアドレス>)	指定された IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークは、Physical Node ですすでに使用されています。 (O) インターフェースの設定を確認してください。 指定した IP アドレスとネットマスクから特定されるネットワークが Physical Node ですすでに使用されている場合は、別の IP アドレスまたはネットマスクを指定してください。そのほかの場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05241-E	The specified routing settings cannot be deleted because the system is using them. 指定されたルーティングはシステムで使用しているため、削除できません。	指定されたルーティングはシステムで使用しています。 (O) システムで使用されていないルーティング情報を指定してください。
KAQM05242-W	The system file was successfully edited, but a test email failed to be sent. システムファイルの編集は正常終了しましたが、テストメールの送信に失敗しました。	設定ファイルの内容に誤りがあるか、SMTP サーバとの通信に失敗したおそれがあります。 (O) 必要に応じて、設定ファイルの内容が正しいかどうか確認してください。また、SMTP サーバが正常に稼働しているかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認し

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		てから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05243-W	The system file was edited, but because a required item was not set, no test email was sent. (item name = <項目名>) システムファイルの編集は終了しましたが、必要な項目が設定されていないため、テストメールを送信しませんでした。(項目名 = <項目名>)	必要な項目が設定されていません。 (O) 必要な項目をすべて設定してください。
KAQM05245-W	The system file was edited, but the sending of the test email is taking some time. システムファイルの編集は終了しましたが、テストメールの送信に時間が掛かっています。	設定ファイルの内容に誤りがあるか、SMTP サーバのメール転送処理に時間が掛かっているおそれがあります。 (O) 設定した送信先メールアドレスでテストメールを受信できているか確認してください。5分経過してもテストメールを受信できない場合は、設定ファイルの内容を確認してください。設定ファイルに問題がない場合は次の事項を確認してください。 (1)SMTP サーバの名前解決に失敗していないか。 (2)SMTP サーバとの通信に問題がないか。 (3)SMTP サーバが正常に稼働しているか。
KAQM05246-E	The operation cannot be performed because the specified interface is configured to use DHCP. 指定したインターフェースは DHCP を使用する設定になっているため、操作できません。	指定したインターフェースは DHCP を使用する設定になっています。 (O) IP アドレスを手動で設定する場合は、対象のインターフェースを DHCP を使用しない設定に変更してから、IP アドレスを指定してください。
KAQM05247-E	The operation cannot be performed because the specified interface has DHCP settings that are pending application to the system. 指定したインターフェースには、システムへの反映が保留されている DHCP の設定情報があるため、操作できません。	指定したインターフェースには、システムへの反映が保留されている DHCP の設定情報があります。 (O) --cancel オプションを指定してシステムへの反映を保留していた DHCP の設定情報を取り消してから、再度実行してください。
KAQM05250-Q	This will encrypt local data. If you enable the encryption functionality, you cannot disable it after starting operation. Do you want to continue? (y/n) ローカルデータを暗号化します。暗号化機能を設定すると、運用開始後に切り替えることはできませんが、よろしいですか？(y/n)：	ローカルデータを暗号化する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05251-E	A local data encryption key cannot be generated because one or more file systems already exist. ファイルシステムが存在するため、ローカルデータの暗号化鍵を生成できません。	ファイルシステムが存在するため、ローカルデータの暗号化鍵を生成できません。 (O) ファイルシステムをすべて削除してから再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM05252-E	A local data encryption key cannot be generated because one or more virtual servers already exist. Virtual Server が存在するため、ローカルデータの暗号化鍵を生成できません。	Virtual Server が存在するため、ローカルデータの暗号化鍵を生成できません。 (O) Virtual Server をすべて削除してから再度実行してください。
KAQM05254-E	No local data encryption license is set. ローカルデータの暗号化機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	ローカルデータの暗号化機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM05255-E	A local data encryption key cannot be generated because one or more volume groups already exist. ボリュームグループが存在するため、ローカルデータの暗号化鍵を生成できません。	ボリュームグループが存在するため、ローカルデータの暗号化鍵を生成できません。 (O) vg0 以外のボリュームグループをすべて削除してから再度実行してください。
KAQM05256-E	The user LU could not be connected to the node. The local data encryption key might be corrupted. ユーザー LU を接続できませんでした。ローカルデータの暗号化鍵が壊れているおそれがあります。	ローカルデータの暗号化鍵が壊れているおそれがあります。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM05258-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP system, because resolution of the HCP host name failed. HCP のホスト名の名前解決に失敗したため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	名前解決が正しく行われていません。 (O) HCP のホスト名の名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してください。そのあと、OS を再起動してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。
KAQM05259-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP system, because an attempt to connect to HCP failed. HCP に接続できなかったため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	指定した HCP の情報が誤っているか、HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) 接続先 HCP の設定を見直してください。HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いてから、OS を再起動してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。
KAQM05260-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP	HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	system, because a timeout occurred during communication with HCP. HCP との通信でタイムアウトが発生したため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、OS を再起動してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。
KAQM05261-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP system, because an attempt to establish SSL communication with HCP failed. HCP との SSL 通信に失敗したため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	HCP との SSL 通信に失敗しました。 (O) HCP の SSL の設定およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、OS を再起動してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。
KAQM05262-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP system, because communication with HCP failed. HCP との通信に失敗したため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	HCP との通信でエラーが発生しています。 (O) ネットワークの状態を確認し、OS を再起動してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。
KAQM05263-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP system, because authentication with the HCP system failed. HCP との認証に失敗したため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	ユーザー名、パスワード、テナント、ネームスペースまたは SSL の設定に誤りがあります。 (O) 接続先 HCP の設定を見直してください。そのあと、OS を再起動してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。
KAQM05264-E	The local data encryption key could not be acquired from the HCP system, because an internal error occurred.	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	内部エラーが発生したため、HCP からローカルデータの暗号化鍵を取得できませんでした。	
KAQM05267-E	The specified interface cannot use DHCP because the interface is configured with an IPv6 address. 指定したインターフェースには、IPv6 アドレスが設定されているため、DHCP を使用できません。	IPv6 アドレスが設定されているインターフェースは、DHCP を使用できません。 (O) IPv6 アドレスが設定されていないインターフェースを指定してください。
KAQM05271-Q	Changes to the DHCP settings will be applied to the system. If you proceed, the node might become disconnected. Are you sure you want to apply the changes to the DHCP settings? (y/n) DHCP 設定の変更をシステムに反映します。この操作を実行すると、ノードとの接続が切断されることがあります。DHCP 設定の変更を反映してよろしいですか？ (y/n)	なし。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05272-I	The settings have changed. To apply the changes to the system, either reload the DHCP configuration, or restart the OS. 設定値の変更が完了しました。変更内容をシステムに反映するためには、DHCP の設定をリロードするか、OS を再起動してください。	なし。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05273-I	The node might be disconnected because the network settings were changed. If the node is disconnected, wait a few minutes, and then log in again. ネットワークの設定を変更したため、ノードとの接続が切断されることがあります。ノードとの接続が切断された場合は、しばらくしてから再ログインしてください。	ネットワークの設定を変更したため、ノードとの接続が切断されることがあります。 (O) しばらくしてから再ログインしてください。
KAQM05274-E	The specified interface has DHCP settings that are pending application to the system. Settings that differ from the pending settings cannot be specified. 指定したインターフェースには、システムへの反映が保留されている DHCP の設定情報があります。保留されている設定情報と異なる値は指定できません。	システムへの反映が保留されている設定情報と異なる値が指定されたため、処理を中止しました。 (O) DHCP の設定内容を確認してください。システムへの反映を保留していた DHCP の設定情報を取り消したい場合は、--cancel オプションを指定してください。
KAQM05275-E	Failed to change the DHCP settings. DHCP の設定変更に失敗しました。	DHCP サーバとの通信または DHCP サーバ側の設定に問題があります。 (O) DHCP サーバの設定が正しいか、DHCP サーバが正常に稼働しているか、ネットワーク管理者に確認してください。ネットワークに障害が発生していないことを確認してから、再度実行し

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		てください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05276-E	The specified routing information cannot be deleted because it was configured by DHCP. 指定したルーティング情報は、DHCP で設定されたルーティング情報のため、削除できません。	DHCP で設定されたルーティング情報のため、指定したルーティング情報を削除できません。 (O) ルーティングの設定を DHCP サーバで変更するよう、ネットワーク管理者に依頼してください。DHCP サーバの設定が完了してから、ノードの DHCP の設定をリロードするか、OS を再起動してください。
KAQM05277-I	The DHCP settings that were pending application to the system were canceled. システムへの反映を保留していた DHCP の設定情報を取り消しました。	なし。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05278-I	Default network settings were configured because DHCP could not be used. DHCP を使用できなかったため、デフォルトのネットワーク情報を設定しました。	DHCP を使用してネットワーク情報を設定できる状態でないため、デフォルトのネットワーク情報を設定しました。 (O) DHCP を使用するためには、ネットワーク管理者に接続環境を確認し、DHCP サーバと通信できる状態で、DHCP の設定をリロードするか、OS を再起動してください。
KAQM05279-E	The status of UPnP settings could not be acquired or changed. UPnP の設定状態を取得または変更できませんでした。	ネットワークインターフェースが一つもないか、または管理ポートに IP アドレスが割り当てられていないため、処理を中断しました。 (O) ネットワークインターフェースが正しく認識されているか確認してください。また、管理ポートの IP アドレスの設定が正しいか確認してください。設定に問題がない場合は、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05280-I	The DNS settings changed. You must restart the OS. DNS の設定情報が更新されました。OS の再起動が必要です。	なし。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05281-E	The operation could not be performed because the private maintenance port might not be implemented, or because a hardware malfunction might have occurred. 保守ポートが搭載されていないか、ハードウェアに障害が発生したおそれがあるため、操作できませんでした。	保守ポートが搭載されていないか、ハードウェアに障害が発生したおそれがあります。 (O) ハードウェア障害が発生していないか確認してください。障害が発生している場合は、保守員に連絡してください。
KAQM05282-Q	Do you want to use DHCP? (y/n) DHCP を使用しますか？ (y/n)	DHCP を使用するかどうかを確認するため、このメッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05283-E	The specified interface is not using DHCP.	指定したインターフェースでは DHCP を使用していません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したインターフェースでは DHCP を使用していません。	(O) 指定したインターフェースの設定を確認してください。
KAQM05284-E	A network adapter whose negotiation mode cannot be changed is being used as the specified network port. (network port name = <ネットワークポート名>) 指定されたネットワークポートは、ネゴシエーションモードの設定を変更できないネットワークアダプターが使用されています。(ネットワークポート名 = <ネットワークポート名>)	指定されたネットワークポートは、ネゴシエーションモードの設定を変更できないネットワークアダプターが使用されています。 (O) ネゴシエーションモードは Auto のまま使用してください。
KAQM05285-E	An attempt to connect with the ALog manager server failed. ALog マネージャーサーバとの接続に失敗しました。	ALog マネージャーサーバの指定に誤りがあるか、ALog マネージャーサーバの FTP サービスが正常に稼働していないか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) ALog マネージャーサーバの指定を確認してください。指定が正しい場合は、FTP サービスが正常に稼働しているかどうかを ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせてください。また、ネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。
KAQM05286-E	An attempt to log in to the ALog manager server over FTP failed. ALog マネージャーサーバへの FTP ログインに失敗しました。	ユーザー名またはパスワードに誤りがあるおそれがあります。 (O) ユーザー名およびパスワードの指定が正しいことを確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、FTP ユーザーが正しく登録されているかどうかを ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせてください。
KAQM05287-I	Configuration of ALog ConVerter linkage is complete. Make sure that the other nodes in the cluster have also been configured. ALog ConVerter 連携の設定が完了しました。クラスタ内のほかのノードでも実行されていることを確認してください。	なし。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05288-E	Processing was canceled because an attempt to change to the audit-log destination directory on the ALog manager server failed. ALog マネージャーサーバの監査ログ転送先ディレクトリへの移動に失敗したため、処理を中止しました。	ALog マネージャーサーバに転送先ディレクトリが存在しないか、または指定されたユーザーではアクセスできないおそれがあります。 (O) 転送先ディレクトリが存在するかどうか、また、ディレクトリが存在する場合は、指定されたユーザーがディレクトリにアクセスできるかどうかを ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせてください。
KAQM05289-E	An attempt to transfer the ALog ConVerter linkage tools from the ALog manager server failed.	ファイルの転送で何らかの問題が発生したか、またはシステムエラーが発生したおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ALog マネージャーサーバから ALog ConVerter 連携用ツール転送に失敗しました。	FTP サービスが正常に動作しているかどうか、および ALog ConVerter 連携用ツールが FTP の接続先に存在するかどうかを ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせてください。また、ネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。問題がない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM05290-E	An attempt to transfer the audit logs to the ALog manager server failed. ALog マネージャーサーバへの監査ログの転送に失敗しました。	ALog マネージャーサーバに障害が発生しているか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) ALog マネージャーサーバが正常に稼働しているかどうかを ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせてください。ALog マネージャーサーバに障害が発生している場合は、ALog マネージャーサーバの管理者に復旧を依頼してください。また、ネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。問題がない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。障害を取り除いたあと、ALog マネージャーサーバへの監査ログの転送時に KAQM05294-I メッセージが出力されていることを確認してください。
KAQM05291-Q	If you disable ALog ConVerter linkage, all settings will be deleted. Are you sure you want to disable ALog ConVerter linkage? (y/n) ALog ConVerter 連携を無効にすると、設定情報はすべて削除されます。ALog ConVerter 連携を無効にしますか？ (y/n)	なし。 (O) y または n を入力してください。
KAQM05292-E	Processing was canceled because an attempt to access the audit-log destination directory on the ALog manager server failed. ALog マネージャーサーバの監査ログ転送先ディレクトリへのアクセスに失敗したため、処理を中止しました。	ALog マネージャーサーバの転送先ディレクトリに対して、指定されたユーザーの書き込み権限がないおそれがあります。 (O) ALog マネージャーサーバの転送先ディレクトリの設定を確認してください。
KAQM05293-E	An attempt to enable ALog ConVerter linkage failed. ALog ConVerter 連携を有効にする処理に失敗しました。	ALog マネージャーサーバから取得した ALog ConVerter 連携用ツールに問題があるか、またはシステムエラーが発生したおそれがあります。 (O) ALog ConVerter 連携用ツールに問題がないかどうかを ALog マネージャーサーバの管理者に問い合わせたあと、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM05294-I	The audit logs were successfully transferred to the ALog manager server. ALog マネージャーサーバへの監査ログの転送に成功しました。	障害を取り除いたあと、ALog マネージャーサーバへの監査ログの転送に成功した際に出力されます。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM05295-E	ALog ConVerter linkage is already enabled. ALog ConVerter 連携が有効な状態になっています。	ALog ConVerter 連携が有効な状態になっています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05296-E	The settings cannot be changed because ALog ConVerter linkage is disabled. ALog ConVerter 連携が無効な状態であるため、設定を変更できません。	ALog ConVerter 連携が無効な状態であるため、設定を変更できません。 (O) 必要に応じて、ALog ConVerter 連携を設定してください。
KAQM05301-E	The operation cannot be performed because the local data encryption function is not enabled. ローカルデータの暗号化機能が設定されていないため、操作できません。	ローカルデータの暗号化機能が設定されていません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05303-E	The operation cannot be performed because the local data encryption key could not be acquired from the HCP system. ローカルデータの暗号化に使用する共通鍵を HCP から取得できなかったため、操作できません。	ローカルデータの暗号化に使用する共通鍵を HCP から取得できませんでした。 (O) HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、OS を再起動してください。
KAQM05304-E	The entered passphrase and confirmation passphrase do not match. 入力したパスフレーズと確認のためのパスフレーズが一致しません。	パスフレーズと確認のためのパスフレーズが一致しません。 (O) 確認のためのパスフレーズにパスフレーズと同じ文字列を入力し、再実行してください。
KAQM05305-E	The public key for local data encryption does not need to be recovered because the system is operating normally. システムが正常に稼働しているため、ローカルデータの暗号化に使用する共通鍵の復旧は不要です。	システムは正常に稼働しています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05306-E	The public key for local data encryption could not be decrypted because the entered key or passphrase is incorrect. 入力した鍵またはパスフレーズに誤りがあるため、ローカルデータの暗号化に使用する共通鍵を復号できませんでした。	入力した鍵またはパスフレーズに誤りがあります。 (O) 正しい鍵とパスフレーズを入力してください。
KAQM05307-I	The entered key matches the public key for local data encryption. 入力した鍵は、このシステムでローカルデータの暗号化に使用する共通鍵と一致しました。	入力した鍵は、このシステムで暗号化に使用する共通鍵と一致しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM05308-W	The node processing the restoration of the public key for local data encryption ended normally, but a restoration attempt by the other node in the cluster failed.	LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードで OS が稼働していないため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	処理を実行しているノードではローカルデータの暗号化に使用する共通鍵の復旧が正常終了しましたが、クラスタ内のもう一方のノードでの復旧に失敗しました。	LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったかを確認し、もう一方のノードの OS を再起動してください。もう一方のノードで OS が稼働していない場合は、OS を起動してください。
KAQM05310-E	The specified file system was not mounted with read and write permissions. 指定したファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていません。	指定したファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていないため、ファイルシステムに対する処理を実行できません。 (O) 指定したファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、再実行してください。
KAQM05311-E	The specified file system is blocked. 指定したファイルシステムは閉塞中です。	指定したファイルシステムまたはファイルシステムで使用しているデバイスファイルが閉塞中です。 (O) ヘルプの障害対策に従い、ファイルシステム一覧でファイルシステムやデバイスファイルのエラー情報を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。
KAQM05312-E	The specified file system does not exist in the operating node or the virtual server. 指定したファイルシステムは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。	指定したファイルシステムは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、再度実行してください。
KAQM05313-E	File systems for which content sharing is set to "On" (the namespace access type is set to read-only) cannot be specified as the output destination of the audit log. コンテンツ共有がオン（ネームスペースアクセスタイプが参照）のファイルシステムは、監査ログの出力先に指定できません。	コンテンツ共有がオンであるファイルシステムは指定できません。 (O) コンテンツ共有がオンでないファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM05314-E	The file system cannot be specified as the output destination of the audit log because home-directory roaming is enabled. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのファイルシステムは指定できません。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのファイルシステムは指定できません。 (O) ファイルシステムの設定を確認して、再度実行してください。
KAQM05315-E	The operation cannot be performed because the specified file system is defined by the other node in the cluster. 指定したファイルシステムは、クラスタ内のほかのノードで定義されたものであるため、操作を実行できません。	指定したファイルシステムは、クラスタ内のほかのノードで定義されたものであるため、操作を実行できません。 (O) 自ノードで定義したファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM05316-E	There is not enough space on the specified file system. 指定されたファイルシステムの容量が不足しています。	指定されたファイルシステムは、監査ログの出力先として必要な容量が不足しています。 (O) 20GB 以上の容量のファイルシステムを指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM05317-E	The specified file system cannot be specified as the output destination of the audit log because there are files in the specified file system. 指定されたファイルシステムには、ファイルが存在していたため、監査ログの出力先に指定できませんでした。	指定されたファイルシステムには、ファイルが存在しています。 (O) 新規に作成したファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、監査ログの出力先に指定してください。
KAQM05318-E	The operation could not be executed because the resource group is not running normally, or the resource group might be failing over. リソースグループが正常に起動していないか、フェールオーバーしているおそれがあるため、操作を実行できませんでした。	リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているおそれがあります。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しく起動していることを確認してから、再度実行してください。
KAQM05319-I	Processing might take a while because the audit log is transferred when ALog ConVerter linkage is disabled. ALog ConVerter 連携を無効にする際に監査ログを転送するため、処理に時間が掛かることがあります。	時間が掛かる処理を実行する前に、このメッセージが出力されます。 (O) なし。
KAQM05320-E	An error occurred during the startup of a resource. リソースの起動処理で障害が発生しました。	システムリソースの起動に失敗しました。 (O) システムメッセージに出力されている KAQM35nnn メッセージまたは KAQM04186-E メッセージから、障害の要因を特定し、該当メッセージの対処手順を実行してください。
KAQM05321-E	The character length of the key is incorrect. Make sure there is no line break in the entered key. 鍵の文字数が不正です。入力した鍵に改行が含まれていないか確認してください。	鍵の文字数が不正です。入力した鍵に改行が含まれているおそれがあります。 (O) 改行を含まないように、正しい鍵を入力してください。
KAQM05322-I	Processing might take a while. 処理に時間が掛かる場合があります。	時間が掛かる処理を実行する前に、このメッセージが出力されます。 (O) 対処は必要ありません。

5.4 KAQM06 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM06」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-4 KAQM06 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM06001-E	A syntax error exists in the entered <項目名>. <項目名>の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) 英数字またはスラント (/), ピリオド (.), コンマ (,), ハイフン (-), アンダーライン (_),

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		コロン (:), 等号 (=), 単価記号 (@) (先頭はアンダーライン (_) 以外) を使用して指定してください。
KAQM06002-E	A syntax error exists in the entered <項目名>. <項目名>の入力内容に誤りがあります。	入力された値が正しくありません。 (O) IP アドレス形式で指定してください。
KAQM06003-W	The product or license is not synchronized in the cluster. クラスタ内でプロダクトまたはライセンスの同期が取れていません。	クラスタ内でプロダクトまたはライセンスの同期が取れていません。 (O) システムメッセージに出力されている警告メッセージ KAQM06025-W, KAQM06027-W または KAQM06105-W の対処に従ってください。
KAQM06004-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06015-E	The cluster, resource group, or virtual server has not stopped. クラスタ, リソースグループまたは Virtual Server が停止していません。	リソースグループまたは Virtual Server が Offline 状態になっていないか, クラスタが INACTIVE 状態になっていません。 (O) リソースグループおよび Virtual Server が Offline 状態であり, かつ, クラスタおよびノードが INACTIVE 状態であることを確認して, 再度実行してください。
KAQM06018-E	The processing of the failover function has failed. フェールオーバー機能の処理に失敗しました。	フェールオーバー機能がエラーを返しました。 (O) 手動フェールオーバーの操作時にこのメッセージが表示された場合は, フェールオーバー先のノードが起動されているか確認してください。そうでない場合は, クラスタ内のすべてのノードに対して, システムメッセージに KAQG7nnnn 系のメッセージが出力されているか確認し, 出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は, ヘルプの障害対策の章を参照して対処してください。原因を特定できない場合は, File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06019-E	Nodes with the same node name exist in the cluster. 同一クラスタ内に同じノード名のノードが存在します。	同一クラスタ内のノード間で, ノード名が重複しています。 (O) クラスタ内で一意なノード名を設定するよう, 保守員に依頼してください。なお, 英字の大文字と小文字だけが異なる場合は, 同じノード名として扱われます。
KAQM06020-E	The network address of the following fixed IP address is invalid. :<重複している IP アドレス>	表示された固有 IP アドレスのネットワークアドレスと, ディスクサブシステム内で予約されている IP アドレスのネットワークアドレスが重複しています。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	次の固有 IP アドレスのネットワークアドレスが不正です。:<重複している IP アドレス>	(O) 表示された固有 IP アドレスと、ディスクサブシステム内で予約されている IP アドレスのネットワークアドレスが重複しないよう、保守員に固有 IP アドレスの変更を依頼してください。
KAQM06021-E	The fixed IP address of the management port is invalid. (fixed IP address= <重複している IP アドレス>) 管理ポートの固有 IP アドレスが不正です。(固有 IP アドレス= <重複している IP アドレス>)	管理ポートの固有 IP アドレスが、クラスタ内で重複しています。 (O) 管理ポートの固有 IP アドレスがクラスタ内で重複しないよう、保守員に固有 IP アドレスの変更を依頼してください。
KAQM06024-W	Another user is using a resource of the status display processing. 状態表示処理で使用する資源がほかのユーザーに使用されています。	状態表示で使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (O) ボタンをクリックしてから本メッセージが表示される以前に、そのほかのエラーメッセージが表示されていない場合は、そのボタン操作は正常に完了しています。状態表示画面を表示する場合は、しばらくしてから再度実行してください。もし処理中のノードが停止した場合は、15分程度待つか停止したノードを起動してください。
KAQM06025-W	A node for which <プロダクト名> has not been installed exists in the cluster. クラスタ内に<プロダクト名>がインストールされていないノードが存在します。	インストールされているプロダクトが、クラスタ内のノード間で一致していません。 (O) クラスタ内の各ノードにインストールされているプロダクトを確認し、必要なプロダクトをインストールしてください。
KAQM06027-W	There are differing versions of <プロダクト名> in the cluster. <プロダクト名>のバージョンがクラスタ内で異なります。	インストールされているプロダクトのバージョンがクラスタ内で異なります。 (O) クラスタ内の各ノードにインストールされているプロダクトのバージョンを確認し、各ノードに同じバージョンのプロダクトをインストールしてください。
KAQM06029-E	The virtual IP address (service IP address) is not specified in the cluster. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) がクラスタ内で設定されていません。	仮想 IP アドレスがクラスタ内で設定されていません。 (O) クラスタ内で仮想 IP アドレスを一つ以上設定してください。
KAQM06030-E	A virtual IP address (service IP address) is not specified for the selected resource group. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が選択したリソースグループに対して設定されていません。	仮想 IP アドレスが選択したリソースグループに対して設定されていません。 (O) 選択したリソースグループに対して仮想 IP アドレスを一つ以上設定してください。
KAQM06041-E	The specified host name is invalid. (host name = <エラーの発生したホスト名>) 指定したホスト名に誤りがあります。(ホスト名 = <エラーの発生したホスト名>)	指定したホスト名に誤りがあります。 (O) ホスト名は、15文字以内の英数字およびハイフン (-) で指定してください。ホスト名の最初の文字は英字で、最後の文字は英数字で指定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM06042-E	The same node name has been specified twice. (node name= <エラーの発生したノード名>) 指定した二つのノード名が重複しています。(ノード名= <エラーの発生したノード名>)	指定した二つのノード名が重複しています。 (O) ノード名は、クラスタ内で一意になるように指定してください。なお、英字の大文字と小文字だけが異なる場合は、同じノード名として扱われます。
KAQM06043-E	The specified node name already exists in another node in the cluster. (node name= <エラーの発生したノード名>) クラスタ内のほかのノードのノード名が指定されました。(ノード名= <エラーの発生したノード名>)	指定されたノード名は、すでにクラスタ内のほかのノードに設定されています。 (O) クラスタ内で設定されているノード名および Virtual Server 名と異なる名称をノード名として指定してください。なお、英字の大文字と小文字だけが異なる場合は、同じ名称として扱われます。
KAQM06044-E	The specified node name already exists in a node in another cluster of the system. (node name= <エラーの発生したノード名>) 筐体内のほかのクラスタ内のノードのノード名が指定されました。(ノード名= <エラーの発生したノード名>)	指定されたノード名は、すでに筐体内のほかのクラスタ内のノードに設定されています。 (O) 筐体内のほかのクラスタ内で設定されているノード名と異なる名称をノード名として指定してください。なお、英字の大文字と小文字だけが異なる場合は、同じノード名として扱われます。
KAQM06050-E	The cluster is not operating. クラスタが稼働状態ではありません。	クラスタの状態が「ACTIVE」になっていません。 (O) クラスタの状態を確認し、クラスタを起動してから、再度実行してください。
KAQM06051-E	The cluster is not stopped. クラスタが停止していません。	クラスタが INACTIVE 状態になっていません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM06052-E	Another user is using a resource of the status display processing. 状態表示処理で使用する資源がほかのユーザーに使用されています。	状態表示で使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (O) しばらくしてから再度実行してください。もし処理中のノードが停止した場合は、15分程度待つか停止したノードを起動してください。
KAQM06053-E	Processing for the cluster or resource group is currently executing. クラスタまたはリソースグループの処理が実行中です。	ほかのユーザーによって、クラスタ操作、または、リソースグループの操作が行われているおそれがあります。 (O) クラスタ、ノード、およびリソースグループの状態を参照して、実行できる状態になってから再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06054-E	The specified cluster does not exist. (cluster name = <指定したクラスタ名>)	存在しないクラスタを指定しました。 (O) 存在するクラスタを指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したクラスタは存在しません。 (クラスタ名= <指定したクラスタ名>)	
KAQM06055-E	The specified node does not exist. (node name = <指定したノード名>) 指定したノードは存在しません。 (ノード名= <指定したノード名>)	クラスタ内に存在しないノードを指定しました。 (O) クラスタ内に存在するノードを指定して、再度実行してください。
KAQM06056-E	The specified node is not operating. 指定したノードが稼働状態ではありません。	ノードの状態が「UP」になっていません。 (O) ノードの状態を確認し、ノードを起動してから、再度実行してください。
KAQM06057-E	The specified node is not stopped. 指定したノードが停止していません。	ノードの状態が INACTIVE 状態になっていません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM06058-E	A virtual IP address (service IP address) is not set for the specified resource group. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が指定したリソースグループに対して設定されていません。	仮想 IP アドレスが指定したリソースグループに対して設定されていません。 (O) 指定したリソースグループに対して仮想 IP アドレスを一つ以上設定してください。
KAQM06059-E	The specified resource group does not exist. (resource group name = <指定したリソースグループ名>) 指定したリソースグループは存在しません。(リソースグループ名= <指定したリソースグループ名>)	存在しないリソースグループを指定しました。 (O) 存在するリソースグループを指定して、再度実行してください。
KAQM06060-E	The specified resource group is not operating. 指定したリソースグループが稼働していません。	リソースグループが、Online/No error 状態、Online Ready/No error 状態または Online Maintenance/No error 状態になっていません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM06061-E	The specified resource group is not stopped. 指定したリソースグループが停止状態ではありません。	リソースグループの状態が「Offline/No error」または「Online Ready/No error」になっていません。 (O) リソースグループの状態を確認し、リソースグループを停止してから、再度実行してください。
KAQM06062-E	An attempt to start the resource group failed because the NFS service is not running. NFS サービスが起動していないため、リソースグループの起動に失敗しました。	NFS サービスが停止した状態で、リソースグループを起動しようとした。 (O) 起動しようとしたリソースグループを強制停止し、障害要因を取り除いてください。そのあと、リソースグループを起動しようとしたノードの NFS サービスを起動して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06063-E	An attempt to exclude the resource group from being monitored failed because the resource group status does not allow monitoring. リソースグループが監視状態でないため、監視除外に失敗しました。	ノードが UP 状態になっていないか、リソースグループが Online/No error 状態になっていません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM06064-E	An attempt to start monitoring failed because the resource group is not excluded from monitoring. リソースグループが監視除外状態でないため、監視再開に失敗しました。	ノードが UP 状態になっていないか、リソースグループが Online Maintenance/No error 状態になっていません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM06065-E	Processing for the cluster or resource group might be currently executing, or a failover might be occurring. クラスタまたはリソースグループの処理が実行中か、またはフェールオーバー中のおそれがあります。	ほかのユーザーによって、クラスタまたはリソースグループが操作されているか、フェールオーバーしているおそれがあります。 (O) クラスタ、ノード、およびリソースグループの状態を参照して、実行できる状態になってから再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06066-E	The node operating the resource group is not running. リソースグループが稼働しているノードが稼働状態ではありません。	リソースグループが稼働しているノードの状態が「UP」になっていません。 (O) リソースグループが稼働しているノードを起動してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06067-E	The node that is the move destination of the resource group is not running. リソースグループの移動先のノードが稼働状態ではありません。	リソースグループの移動先のノードの状態が「UP」になっていません。 (O) リソースグループの移動先のノードを起動してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06068-E	An attempt to start the resource group failed because the NFS service of the node that is the move destination of the resource group is not running. リソースグループの移動先のノードの NFS サービスが起動していないため、リソースグループの起動に失敗しました。	リソースグループの移動先のノードの NFS サービスを停止した状態で、リソースグループを起動しようとして失敗しました。 (O) 移動しようとしたリソースグループを強制停止し、障害要因を取り除いてください。そのあと、リソースグループの移動先のノードの NFS サービスを起動してから、リソースグループを起動して再度実行してください。再度エラーが

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06069-E	The specified <項目名> cannot be used because it includes an invalid character. (entered value = <指定された値>) 指定された<項目名>は、不正な文字が含まれているため使用できません。(入力値= <指定された値>)	名称に使用できない文字が指定されました。 (O) 英数字または斜線 (/), ペリオド (.), コンマ (,), ハイフン (-), アンダーライン (_), コロン (:), 等号 (=), 単価記号 (@) を使用して指定してください。
KAQM06070-E	The specified <項目名> cannot be used because it exceeds 22 characters. (entered value = <指定された値>) 指定された<項目名>は、22 文字を超えているため使用できません。(入力値= <指定された値>)	文字数の上限を超えた値が指定されました。 (O) 22 文字以内で名称を指定してください。
KAQM06071-E	The specified <項目名> cannot be used because it is a reserved word. (entered value = <指定された値>) 指定された<項目名>は、システムの予約語であるため使用できません。(入力値= <指定された値>)	システムの予約語が指定されました。 (O) システムの予約語以外の名称を指定してください。
KAQM06072-E	The name "0" cannot be specified for the <項目名>. <項目名>に「0」という名称は使用できません。	「0」という名称が指定されました。 (O) 「0」以外の名称を指定してください。
KAQM06073-E	The specified <項目名> cannot be used because it begins with an underscore (_). (entered value = <指定された値>) 指定された<項目名>は、先頭がアンダーライン (_) のため使用できません。(入力値= <指定された値>)	先頭がアンダーライン (_) の名称が指定されました。 (O) 先頭がアンダーライン (_) ではない名称を指定してください。
KAQM06081-E	The specified Physical Node host name does not exist. 指定した Physical Node ホスト名のノードは存在しません。	指定した Physical Node ホスト名に誤りがあります。 (O) 正しい Physical Node ホスト名を指定して、再度実行してください。
KAQM06082-E	The specified Physical Node host name has already been specified. 指定した Physical Node ホスト名が重複しています。	指定した Physical Node ホスト名が重複しています。 (O) 正しい Physical Node ホスト名を指定して、再度実行してください。
KAQM06083-E	The specified node name has already been specified. 指定したノード名が重複しています。	指定したノード名が重複しています。 (O) ノード名がクラスタ内で一意になるように指定して、再度実行してください。
KAQM06084-E	The network address of the heartbeat port and management port are the same. (IP address = <重複した IP アドレス>)	ハートビートポートの IP アドレスと管理ポートのネットワークアドレスが重複しています。 (O) 管理ポートと異なるハートビートポートのネットワークアドレスを指定するか、管理ポートの

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ハートビートポートと管理ポートのネットワークアドレスが重複しています。(IP アドレス= <重複した IP アドレス>)	IP アドレスを変更してから、再度実行してください。
KAQM06085-E	The IP address of the heartbeat port and management port are the same. (IP address = <重複した IP アドレス>) ハートビートポートと管理ポートの IP アドレスが重複しています。(IP アドレス= <重複した IP アドレス>)	ハートビートポートと管理ポートの IP アドレスが重複しています。 (O) 管理ポートと異なるハートビートポートのネットワークアドレスを指定するか、管理ポートの IP アドレスを変更してから、再度実行してください。
KAQM06086-E	The specified model name (<モデル名>) is invalid. 指定したモデル名 (<モデル名>) に誤りがあります。	指定したモデル名に誤りがあります。 (O) 正しいモデル名を指定して、再度実行してください。
KAQM06087-E	The specified serial number (<シリアル番号>) is invalid. 指定したシリアル番号 (<シリアル番号>) に誤りがあります。	指定したシリアル番号に誤りがあります。 (O) 正しいシリアル番号を指定して、再度実行してください。
KAQM06088-E	The specified volume (<ボリューム>) is invalid. 指定したボリューム (<ボリューム>) に誤りがあります。	指定したボリュームに誤りがあります。 (O) 正しいボリュームを指定して、再度実行してください。
KAQM06089-E	The specified network address (<ネットワークアドレス>) of the heartbeat port is invalid. 指定したハートビートポートのネットワークアドレス (<ネットワークアドレス>) に誤りがあります。	指定したハートビートポートのネットワークアドレスに誤りがあります。 (O) ハートビートポートに指定できるネットワークアドレスを指定して、再度実行してください。
KAQM06090-E	The format of the management IP address on the other node is invalid. (IP address = < IP アドレス>) 指定した相手ノードの管理 IP アドレスの形式に誤りがあります。(IP アドレス= < IP アドレス>)	指定した相手ノードの管理 IP アドレスの形式に誤りがあります。 (O) IP アドレス形式で指定して、再度実行してください。
KAQM06091-E	The specified LU was not found. (model name = <モデル名>, serial number = <シリアル番号>, volume = <ボリューム>) 指定した LU が見つかりません。(モデル名= <モデル名>, シリアル番号= <シリアル番号>, ボリューム= <ボリューム>)	FC パスの状態が不正か、ストレージシステム側の LU の割り当てが不正なおそれがあります。 (O) 両ノードの FC パスの状態を確認してください。正常な場合は、ストレージシステム側の LU の割り当てを SAN 管理者に確認してください。両ノードに正しく LU が割り当てられていることを確認してから、再度実行してください。
KAQM06092-E	The specified LU cannot be allocated as the cluster management LU because the capacity is not big enough. (model name = <モデル名>, serial number = <シリアル番号>, volume = <ボリューム>)	指定した LU の容量は、共有 LU の容量として不十分です。 (O) 共有 LU として十分な容量 (68.277GB 以上) の LU を指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定した LU の容量が不十分なため、共有 LU として割り当てられませんでした。(モデル名= <モデル名>, シリアル番号= <シリアル番号>, ボリューム= <ボリューム>)	
KAQM06093-E	The specified LU is blocked. (model name = <モデル名>, serial number = <シリアル番号>, volume = <ボリューム>) 指定した LU が閉塞しています。(モデル名= <モデル名>, シリアル番号= <シリアル番号>, ボリューム= <ボリューム>)	指定した LU が閉塞しています。 (O) LU の閉塞状態を解除してから、再度実行してください。
KAQM06094-E	A LU other than the specified LU has already been allocated as the cluster management LU. (model name = <共有 LU に割り当たっている LU が属するモデル名>, serial number = <共有 LU に割り当たっている LU が属する筐体のシリアル番号>, volume = <共有 LU に割り当たっている LU のボリューム>) 指定した LU 以外の LU が、すでに共有 LU として割り当てられています。(モデル名= <共有 LU に割り当たっている LU が属するモデル名>, シリアル番号= <共有 LU に割り当たっている LU が属する筐体のシリアル番号>, ボリューム= <共有 LU に割り当たっている LU のボリューム>)	実行した操作がシステム LU の回復に伴うクラスタの再構築の場合は、回復前とは異なる LU を共有 LU として指定しています。それ以外の場合は、異なる LU でクラスタ構成の定義が実行中のおそれがあります。 (O) 実行した操作がシステム LU の回復に伴うクラスタの再構築の場合は、回復前と同じ LU を共有 LU に指定しているか確認してください。それ以外の場合は、しばらく待ってから、クラスタ構成が定義済みであることを確認してください。クラスタが構築されていない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06095-E	An attempt to communicate between nodes has failed. ノード間の通信に失敗しました。	ノード間の通信に失敗しました。 (O) 指定した相手ノードの管理 IP アドレスに誤りがあるか、LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。指定した相手ノードの管理 IP アドレスに誤りがないか確認してください。指定した相手ノードの管理 IP アドレスに誤りがない場合は、LAN ケーブルが正しく接続されていて、ネットワークに障害が発生していないことを確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06096-E	A cluster configuration has been defined. クラスタ構成が定義済みです。	クラスタ構成が定義済みです。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM06097-E	The network addresses of the BMC port and the management port are different. BMC ポートと管理ポートのネットワークアドレスが異なります。	BMC ポートと管理ポートのネットワークアドレスが異なります。 (O) BMC ポートの IP アドレスか管理ポートの IP アドレスを変更してから再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM06098-E	The IP address of the BMC port and management port are the same. (IP address = <重複した IP アドレス>) BMC ポートと管理ポートの IP アドレスが重複しています。(IP アドレス = <重複した IP アドレス>)	BMC ポートと管理ポートの IP アドレスが重複しています。 (O) BMC ポートの IP アドレス, または管理ポートの IP アドレスを変更してから, 再度実行してください。
KAQM06099-E	The network address of the BMC port and heartbeat port are the same. (IP address = <重複した IP アドレス>) BMC ポートとハートビートポートのネットワークアドレスが重複しています。(IP アドレス = <重複した IP アドレス>)	BMC ポートとハートビートポートのネットワークアドレスが重複しています。 (O) BMC ポートと異なるハートビートポートのネットワークアドレスを指定するか, BMC ポートの IP アドレスを変更してから, 再度実行してください。
KAQM06100-E	The IP address of the BMC port and heartbeat port are the same. (IP address = <重複した IP アドレス>) BMC ポートとハートビートポートの IP アドレスが重複しています。(IP アドレス = <重複した IP アドレス>)	BMC ポートとハートビートポートの IP アドレスが重複しています。 (O) BMC ポートと異なるハートビートポートのネットワークアドレスを指定するか, BMC ポートの IP アドレスを変更してから, 再度実行してください。
KAQM06101-E	The network addresses of the management ports on both nodes are different. 管理ポートのネットワークアドレスがノード間で異なります。	管理ポートのネットワークアドレスがノード間で異なります。 (O) ノード間で同じネットワークアドレスになるように管理ポートの IP アドレスを変更してから, 再度実行してください。
KAQM06102-E	A cluster configuration has been defined. クラスタ構成が定義済みです。	クラスタ構成が定義済みか, 指定した相手ノードの管理 IP アドレスに誤りがあります。 (O) クラスタ構成の状態を確認してください。クラスタが構築されていない場合は, 指定した相手ノードの管理 IP アドレスを確認してから, 再度実行してください。
KAQM06103-E	The IP addresses of the BMC ports on both nodes are the same. (IP address = <重複した IP アドレス>) BMC ポートの IP アドレスがノード間で重複しています。(IP アドレス = <重複した IP アドレス>)	BMC ポートの IP アドレスがノード間で重複しています。 (O) ノード間で BMC ポートの IP アドレスが重複しないように設定してから, 再度実行してください。
KAQM06104-E	The network addresses of the BMC ports on both nodes are different. BMC ポートのネットワークアドレスがノード間で異なります。	BMC ポートのネットワークアドレスがノード間で異なります。 (O) ノード間で同じネットワークアドレスになるように BMC ポートの IP アドレスを変更してから, 再度実行してください。
KAQM06105-W	The license <ライセンス名> on one node in the cluster does not match the license on the other node.	クラスタ内のノード間でライセンスが一致していません。 (O) 各ノードのライセンスを確認し, ノード間のライセンスが一致するように設定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	クラスタ内で<ライセンス名>ライセンスが一致していません。	
KAQM06106-E	An HA Cluster license has not been set. HA Cluster ライセンスが設定されていません。	HA Cluster ライセンスが設定されていません。 (O) 両ノードに HA Cluster ライセンスを設定し、再度実行してください。
KAQM06107-E	An attempt to allocate the cluster management LU has failed. (model name = <モデル名>, serial number = <シリアル番号>, volume = <ボリューム>) 共有 LU の割り当てに失敗しました。(モデル名=<モデル名>,シリアル番号=<シリアル番号>,ボリューム=<ボリューム>)	指定した LU にディスク障害が発生しているか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 指定した LU の状態を確認して、LU の状態に異常があった場合は、LU をフォーマットしてから、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06108-W	The cluster could be started, but whether licenses are consistent could not be confirmed. クラスタは起動できましたが、ライセンスの整合性を確認できませんでした。	LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードが稼働していないため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったか、クラスタ内のもう一方のノードが稼働しているかを確認してください。クラスタ内のもう一方のノードへの接続が回復したあと、両ノードのライセンスの整合性を確認してください。
KAQM06109-Q	Executing this command changes the DISABLE status of the cluster. (The cluster is in the DISABLE status when the nodes cannot communicate with each other.) The command then forcibly fails over the resource group running on the other node. If the power to the other node is on, then the service might not be able to be restarted. Are you sure you want to continue? (y/n) ノード間で通信できないことによって DISABLE 状態になっているクラスタの状態を回復し、相手ノードで稼働していたリソースグループを強制的にフェールオーバーします。相手ノードの電源が停止していないと、サービスが再開されないおそれがあります。コマンドを実行しますか? (y/n)	クラスタの DISABLE 状態を回復する前に、このメッセージが表示されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM06110-E	The processing to change the DISABLE status of the cluster cannot be executed because the cluster is not in the DISABLE status.	クラスタの状態が DISABLE ではありません。 (O) クラスタの状態を確認してください。クラスタの状態が DISABLE であった場合は、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager およびクラスタの全

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	クラスタの状態が DISABLE でなかったため、クラスタの DISABLE 状態を回復する処理を実行できませんでした。	ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。クラスタの状態が DISABLE でなかった場合は、システムメッセージを確認してください。KAQM06nnn および KAQG7nnnn のメッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM06112-E	Definition of a cluster configuration was canceled because the heartbeat port timed out in an attempt to link up. ハートビートポートのリンクアップがタイムアウトしたため、クラスタ構成の定義を中止しました。	ハートビートポートの LAN ケーブルに問題があるおそれがあります。 (O) ハートビートポートの LAN ケーブルを交換したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06116-E	An error occurred in the cluster management LU (model name = <モデル名>, serial number = <シリアル番号>, volume = <ボリューム>) or a system file, or access to the cluster management LU is being suppressed because a resource group was forcibly failed over. 共有 LU (モデル名= <モデル名>, シリアル番号= <シリアル番号>, ボリューム= <ボリューム>) またはシステムファイルに障害が発生しました。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。	共有 LU またはシステムファイルに障害が発生したか、共有 LU が閉塞状態です。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM06118-W	The node could be started, but whether licenses are consistent could not be confirmed. ノードは起動できましたが、ライセンスの整合性を確認できませんでした。	LAN ケーブルが断絶している、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高い、またはクラスタ内のもう一方のノードが稼働していないため、ノード間の通信に失敗したおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが接続されているか、クラスタ内のノードの負荷が通常の状態に戻ったか、クラスタ内のもう一方のノードが稼働しているかを確認してください。クラスタ内のもう一方のノードへの接続が回復したあと、両ノードのライセンスの整合性を確認してください。
KAQM06119-E	An attempt to modify the host name has failed. ホスト名の変更に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06120-E	The resource group is not running. リソースグループが稼働していません。	リソースグループが、Online/No error、または Partial Online 状態になっていません。 (O) リソースグループの状態が正しいことを確認して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM06121-E	The resource group is not stopped. リソースグループが停止状態ではありません。	リソースグループが Offline/No error の状態になっていません。 (O) リソースグループの状態を確認し、リソースグループを停止してから、再度実行してください。
KAQM06122-E	An attempt to start the resource group has failed. リソースグループの起動に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06123-E	An attempt to stop the resource group has failed. リソースグループの停止に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06124-E	An internal error occurred. Processing might be temporarily disabled. 内部エラーが発生しました。一時的に処理できない状態であるおそれがあります。	プロセスの生成に失敗しました。メモリーまたは割り当て可能なプロセス ID が一時的に不足している可能性があります。 (O) しばらくしてから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06125-E	An attempt to start the resource group has failed. リソースグループの起動に失敗しました。	リソースグループの起動に失敗しました。 (O) システムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージに KAQM35nnn メッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06126-E	An attempt to stop the resource group has failed. リソースグループの停止に失敗しました。	リソースグループの停止に失敗しました。 (O) システムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージに KAQM35nnn メッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06127-E	The starting of the resource group timed out. リソースグループの起動でタイムアウトが発生しました。	リソースグループの起動でタイムアウトが発生しました。 (O) リソースグループを強制停止してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06128-E	The stopping of the resource group timed out. リソースグループの停止でタイムアウトが発生しました。	リソースグループの停止でタイムアウトが発生しました。 (O) リソースグループを強制停止してください。
KAQM06129-E	An attempt to stop the resource group has failed. リソースグループの状態の取得に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM06130-E	The specified node (the other node) is in a single-node configuration. 指定した相手ノードはシングルノード構成です。	シングルノード構成ではクラスタ構成の定義は実行できません。 (O) 相手ノードの管理 IP アドレスを確認し、正しい管理 IP アドレスを指定してください。
KAQM06131-E	An attempt to start the resource group failed because the NFS service is not running. NFS サービスが起動していないため、リソースグループの起動に失敗しました。	NFS サービスが停止した状態でリソースグループを起動しようとした。 (O) 起動しようとしたリソースグループを強制停止し、障害要因を取り除いてください。そのあと、NFS サービスを起動してください。リソースグループの状態を参照して、実行できる状態になってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06132-E	The management port has not been set. 管理ポートが設定されていません。	管理ポートを設定する前に、コマンドが実行されました。 (O) 運用を開始する前に管理ポートを設定してください。
KAQM06133-Q	Performing this operation will stop the services on both nodes. Are you sure you want to stop the cluster? (y/n) この操作をすると両ノードのサービスが停止します。クラスタを停止しますか？ (y/n)	クラスタを停止する前に、このメッセージが表示されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM06134-Q	Performing this operation might stop the services on the node. Are you sure you want to stop the node? (y/n) この操作をするとノードのサービスが停止することがあります。ノードを停止しますか？ (y/n)	ノードを停止する前に、このメッセージが表示されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM06135-Q	Performing this operation will stop the services. Are you sure you want to stop the resource group? (y/n) この操作をするとサービスが停止します。リソースグループを停止しますか？ (y/n)	リソースグループを停止する前に、このメッセージが表示されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM06136-Q	Performing this operation will temporarily stop the services. Are you sure you want to change the execution node of the resource group? (y/n) この操作をするとサービスが一時的に停止します。リソースグループの実行ノードを変更しますか？ (y/n)	リソースグループを移動する前に、このメッセージが表示されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM06137-E	Startup of the node timed out. ノードの起動でタイムアウトが発生しました。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されています。 (O) ノードが起動していない場合は、起動してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM06138-E	Startup of the resource group timed out. リソースグループの起動でタイムアウトが発生しました。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されています。 (O) リソースグループが起動していない場合は、起動してください。
KAQM06139-E	The resource group move timed out. リソースグループの移動でタイムアウトが発生しました。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されています。 (O) リソースグループが移動していない場合は、移動してください。
KAQM06140-E	The defining of the cluster configuration was canceled because communication with the BMC port failed. BMC ポートの通信に失敗したため、クラスタ構成の定義を中止しました。	BMC の LAN ケーブルに問題があるか、BMC に障害が発生しているおそれがあります。 BMC ポートを pm1 に接続している場合、pm1 の LAN ケーブルに問題があるか、pm1 に障害が発生しているおそれがあります。 (O) BMC または pm1 の LAN ケーブルを交換したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合、または BMC に問題がある場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM06141-E	The bmcctl command was not executed after the network address of the management port was changed. 管理ポートのネットワークアドレスを変更した後、bmcctl コマンドが実行されていません。	管理ポートのネットワークアドレスを変更した後、bmcctl コマンドが実行されていません。 (O) 両ノードで bmcctl コマンドを実行したあと、再度実行してください。
KAQM06142-E	The node cannot be started because the OS on the other node in the cluster is not running properly. クラスタ内のもう一方のノードの OS が正常に稼働していないため、ノードを起動できません。	クラスタ内のもう一方のノードの OS が正常に稼働していません。OS が起動または停止処理中である可能性があります。 (O) クラスタ内のもう一方のノードの OS が正常に稼働していることを確認してください。 peerstatus コマンドで「BOOT COMPLETE」と表示されていることを確認したあと、再度実行してください。

5.5 KAQM07 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM07」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-5 KAQM07 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM07001-E	An error exists in the value entered for the group name. (entered data= <グループ名>) グループ名に指定された入力値に誤りがあります。(入力値= <グループ名>)	グループ名に指定できない文字が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM07002-E	An error exists in the value entered for the GID. (entered data= < GID >) GID に指定された入力値に誤りがあります。(入力値= < GID >)	数字以外の文字が指定されたか、設定できる範囲を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM07003-E	A non-registered user is included in the specified member users. (entered data= <ユーザー名>) 指定された所属ユーザーの中に、登録されていないユーザーが含まれています。(入力値= <ユーザー名>)	指定されたユーザーは登録されていないか、ほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。 (O) 再度実行してください。コマンドで実行した場合は、登録済みのユーザーを指定してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07004-E	An error exists in the value entered for the user name. (entered data= <ユーザー名>) ユーザー名に指定された入力値に誤りがあります。(入力値= <ユーザー名>)	ユーザー名に指定できない文字が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM07005-E	An error exists in the value entered for the UID. (entered data= < UID >) UID に指定された入力値に誤りがあります。(入力値= < UID >)	数字以外の文字が指定されたか、設定できる範囲を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM07006-E	The specified group is not registered. (entered data = <グループ名>) 登録されていないグループが指定されました。(入力値= <グループ名>)	指定されたグループは登録されていないか、ほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。 (O) 再度実行してください。コマンドで実行した場合は、登録済みのグループを指定してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07007-E	An unregistered group was specified as a member group. (entered data = <グループ名>) 登録されていないグループが所属グループとして指定されました。(入力値= <グループ名>)	指定されたグループは登録されていないか、ほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。 (O) 再度実行してください。コマンドで実行した場合は、登録済みのグループを指定してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07008-E	An error exists in the value entered for the password. パスワードに指定された入力値に誤りがあります。	パスワードに指定できない文字列が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM07009-E	The password and re-enter password do not match.	再入力パスワードがパスワードと一致しませんでした。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたパスワードと再入力パスワードが一致しません。	(O) パスワードを入力し直してください。
KAQM07010-E	An error exists in the entered value specified for the comment. (entered data= <コメント>) コメントに指定された入力値に誤りがあります。(入力値= <コメント>)	コメントに指定できない文字列が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM07011-E	The specified group is already registered. (entered data= <グループ名>) 指定されたグループはすでに登録されています。(入力値= <グループ名>)	登録されているグループ名は指定できません。 (O) 登録されていないグループ名を指定してください。
KAQM07012-E	The specified GID is already registered. (entered data= <GID>) 指定されたグループ ID はすでに登録されています。(入力値= <GID>)	登録されているグループ ID は指定できません。 (O) 登録されていないグループ ID を指定してください。
KAQM07013-E	The specified user is already registered. (entered data= <ユーザー名>) 指定されたユーザーはすでに登録されています。(入力値= <ユーザー名>)	登録されているユーザー名は指定できません。 (O) 登録されていないユーザー名を指定してください。
KAQM07014-E	The specified UID is already registered. (entered data= <UID>) 指定されたユーザー ID はすでに登録されています。(入力値= <UID>)	登録されているユーザー ID は指定できません。 (O) 登録されていないユーザー ID を指定してください。
KAQM07015-E	The specified group does not exist or cannot be specified. 指定されたグループは存在しないか、または指定できないグループです。	指定されたグループは登録されていないか、ほかのシステム管理者によって削除されたか、ローカルグループでないか、またはシステムで予約されているグループのため指定できません。 (O) 再度実行してください。コマンドで実行した場合は、グループ一覧でグループ名を確認し、正しいグループ名を指定してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07016-E	The specified user does not exist or cannot be specified. 指定されたユーザーは存在しないか、または指定できないユーザーです。	指定されたユーザーは登録されていないか、ほかのシステム管理者によって削除されたか、ローカルユーザーでないか、またはシステムで予約されているユーザーのため指定できません。 (O) 再度実行してください。コマンドで実行した場合は、ユーザー一覧でユーザー名を確認し、正しいユーザー名を指定してください。再度エ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07017-E	The user authentication failed. ユーザーの認証に失敗しました。	誤ったユーザー名またはパスワードが指定されました。 (O) 正しいユーザー名またはパスワードを入力してください。
KAQM07018-E	The maximum of the number of users that can be registered was exceeded. 登録できるユーザー数の上限を超えました。	登録されているユーザーの数が登録できるユーザー数の上限に達しています。 (O) 新たにユーザーを登録したい場合はユーザーを削除してから行ってください。
KAQM07019-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07020-E	The group registration processing failed. グループの登録に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合が発生したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07021-E	The group edit processing failed. グループの編集に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07022-E	The group deletion processing failed. グループの削除に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07023-E	The user registration processing failed. ユーザーの登録に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM07024-E	The user editing failed. ユーザーの変更に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07025-E	The user deletion processing failed. ユーザーの削除に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07026-E	The password registration failed. パスワードの登録に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07027-E	The changing of the password failed. パスワードの変更に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07028-E	The creation of the CIFS account failed. CIFS アカウントの作成に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07029-E	The updating of the CIFS account failed. CIFS アカウントの更新に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07030-E	The deletion of the CIFS account failed. CIFS アカウントの削除に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07031-E	The system administrator information could not be updated. システム管理者情報の更新に失敗しました。	ほかのアカウント管理者またはシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07033-E	The specified group is set up as a user's primary group. ユーザーが主として所属しているグループとして使用されているグループが指定されました。	ユーザーが主として所属しているグループに指定されているグループは削除できません。 (O) 削除したいグループを主として所属しているグループにしているユーザーを削除してから実行してください。
KAQM07034-E	The specified user cannot be deleted. (entered data= <システム管理者名>) 指定されたユーザーは削除できません。(入力値= <システム管理者名>)	登録されているシステム管理者が 1 人のため、削除できません。 (O) 別のシステム管理者を登録してから、指定されたシステム管理者を削除してください。
KAQM07036-E	During checking of the file used for batch registration or deletion, an error was detected in the file. 一括登録・削除に使用するファイルをチェックした結果、エラーが検出されました。	指定されたファイルの内容に誤りがあります。 (O) 実行結果ファイルのエラー内容に従って、CSV ファイルの内容を修正して、再度実行してください。
KAQM07037-I	No error was found while the batch configuration file was being checked. ユーザー情報の一括登録・削除に使用するファイルのチェックでエラーは見つかりませんでした。	指定されたファイルの内容はすべて正常です。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM07038-I	Batch operation (registration) ended normally. ユーザー情報の一括登録・削除は正常に終了しました。	ユーザー情報の一括登録・削除が正常に終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM07039-E	An attempt to upload a file failed. アップロードに失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07040-E	An attempt to download a file failed. ダウンロードに失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM07048-E	A file operation failed. ファイルの操作に失敗しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07052-E	An invalid file was specified. 不正なファイルが指定されました。	一括登録・削除に使用できない形式のファイルが指定されました。 (O) 一括登録・削除に使用できる CSV ファイルを指定してください。
KAQM07053-E	No group is registered. グループが登録されていません。	ユーザーの登録には、最低一つのグループを登録する必要があります。 (O) ユーザーが主として所属するグループを登録してください。
KAQM07054-E	An attempt to acquire user information failed. ユーザー情報の取得に失敗しました。	ユーザーが削除されたか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) [Close] で画面を閉じ、システム管理者に連絡してください。操作を続ける場合は、システム管理者の対処のあと、ログインし直してください。システム管理者には次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM07054-E, 対処 : ユーザーが登録されているかどうかを確認してください。ユーザーが登録されていない場合は、削除されたユーザーを再登録してください。ユーザーが登録されている場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07056-E	Information about a user who is currently logged in cannot be edited. 現在のログインユーザーに対する編集操作は実行できません。	現在のログインユーザーは File Services Manager でユーザー登録されていないため、編集できません。 (O) File Services Manager でユーザー情報を管理していない場合は、ユーザー情報を管理しているサーバの管理者に連絡して、情報を編集してください。
KAQM07059-E	An invalid file was specified. 不正なファイルが指定されました。	指定されたファイルが存在しない、またはファイルの中身が空です。 (O) 一括登録・削除用に作成された CSV ファイルを指定してください。
KAQM07060-E	The entered administrator name is incorrect. (entered data= <管理者名>) 管理者名に指定された入力値に誤りがあります。(入力値= <管理者名>)	管理者名に指定できない文字が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM07061-E	The system administrator information could not be acquired. システム管理者情報が取得できませんでした。	指定されたシステム管理者は削除されたか、ほかのアカウント管理者またはシステム管理者の操作と競合したか、またはシステムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 指定された管理者が存在するか確認してください。管理者が存在しない場合はこの操作を実行できません。管理者が存在する場合は、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07062-E	The account administrator information could not be acquired. アカウント管理者情報が取得できませんでした。	ほかのアカウント管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、 File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07063-E	The password could not be changed. パスワードの変更に失敗しました。	指定されたシステム管理者は削除されたか、ほかのアカウント管理者またはシステム管理者の操作と競合したか、またはシステムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 指定された管理者が存在するか確認してください。管理者が存在しない場合はこの操作を実行できません。管理者が存在する場合は、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07064-E	The password could not be changed. パスワードの変更に失敗しました。	ほかのアカウント管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07065-E	The account administrator information could not be updated. アカウント管理者情報の更新に失敗しました。	ほかのアカウント管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07066-E	The processing that registers a group to the CIFS ACL environment has failed. グループを CIFS ACL 環境へ登録する処理に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイル

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07067-E	The processing that deletes a group from the CIFS ACL environment has failed. グループを CIFS ACL 環境から削除する処理に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07068-E	The processing that acquires the information on whether the group is registered to the CIFS ACL environment has failed. グループが CIFS ACL 環境に登録されているかどうかの情報を取得する処理に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07069-E	The specified user could not be registered. 指定されたユーザーは登録できません。	指定されたユーザー名が、CIFS (ACL) 環境に登録されているグループ名と重複しています。 (O) 別のユーザー名を入力してください。
KAQM07070-E	The specified group could not be registered. 指定されたグループは登録できません。	指定されたグループ名が、CIFS 環境に登録されているユーザー名と重複しています。 (O) 別のグループ名を入力してください。
KAQM07071-E	The execution result file could not be created. 実行結果ファイルを作成できませんでした。	指定したファイルと同一名称のファイルが存在します。 (O) 別のファイル名を指定して、再度実行してください。
KAQM07072-E	An error occurred during batch registration or deletion. 一括登録・削除処理でエラーが発生しました。	一括登録・削除処理でエラーが発生しました。 (O) 実行結果ファイルのエラー内容に従って、CSV ファイルの内容を修正して、再度実行してください。
KAQM07073-I	Checking data ...(<進捗>) データをチェックしています。...(<進捗>)	なし。 (O) なし。
KAQM07074-I	Reflecting data ... (<進捗>) データを反映しています。...(<進捗>)	なし。 (O) なし。
KAQM07075-I	Batch processing will now start. 一括処理を開始します。	なし。 (O) なし。
KAQM07076-Q	Do you want to delete <ユーザーまたはグループ>? (y/n) <ユーザーまたはグループ>を削除しますか?	なし。 (O) なし。
KAQM07077-Q	Do you want to perform a batch deletion? (y/n) 一括削除しますか?	なし。 (O) なし。
KAQM07078-I	Batch processing finished. 一括処理が終了しました。	なし。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		なし。
KAQM07079-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したか、ホームディレクトリに十分な領域がないおそれがあります。 (O) SSH 用アカウントのホームディレクトリ(/home/nasroot/)以下にある不要なファイルを削除して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 注意 不要なファイルは rmfile コマンドを使用して削除してください。
KAQM07080-E	An attempt to change the password failed. パスワードの変更に失敗しました。	ほかの操作者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM07080-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07081-E	Editing of user information failed. ユーザー情報の変更に失敗しました。	システム管理者によってユーザーが削除されたか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM07081-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07082-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	ほかの操作者と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM07082-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07083-E	Editing of user information failed. ユーザー情報の変更に失敗しました。	ほかの操作者と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM07083-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07084-E	The updating of the CIFS account failed. CIFS アカウントの更新に失敗しました。	ほかの操作者と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM07084-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM07087-E	The specified password includes an unusable character. 指定されたパスワードに使用できない文字が含まれています。	指定されたパスワードに使用できない文字が含まれています。 (O) 正しいパスワードを指定して、再度実行してください。
KAQM07088-E	The length of specified password is outside the valid range. (minimum length = <指定できる下限文字数>, maximum length = <指定できる上限文字数>) 指定されたパスワードの長さが有効範囲内にありません。(下限文字数 = <指定できる下限文字数>, 上限文字数 = <指定できる上限文字数>)	指定されたパスワードの長さが有効範囲内にありません。 (O) 正しい長さのパスワードを指定して、再度実行してください。

5.6 KAQM08 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM08」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-6 KAQM08 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM08007-E	The value specified for the name of file share is invalid. (entered data= <共有名>) 共有名に指定された値に誤りがあります。(入力値= <共有名>)	誤った文字が指定されたか、文字数の上限を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM08008-E	An error exists in the value specified for the shared directory. (entered data= <ディレクトリ名>) 共有ディレクトリに指定された値に誤りがあります。(入力値= <ディレクトリ名>)	誤った文字が指定されたか、文字数の上限を超えた値が指定されたか、または指定された文字列のフォーマットに誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM08021-E	The specified directory does not exist. (entered data= <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリがありません。(入力値= <ディレクトリ名>)	入力された共有ディレクトリがありません。 (O) dirlist コマンドでディレクトリ名を確認し、再度実行してください。
KAQM08022-E	The specified directory name has already been specified as a file share.	指定された共有ディレクトリはすでにほかの CIFS/NFS 共有で使用されています。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイル共有として公開されているディレクトリ名が指定されました。	ファイル共有一覧で公開されていないディレクトリを確認し、再度実行してください。
KAQM08023-E	The specified name is already used as the name of a file share. すでに使用されている共有名が指定されました。	指定されたファイル共有名はすでにほかのファイル共有で使用されています。 (O) ファイル共有一覧を参考に、重複しないファイル共有名を指定してください。
KAQM08024-E	The specified file share does not exist. 指定されたファイル共有がありません。	ファイル共有はほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。 (O) ファイル共有一覧でファイル共有名を確認し、正しい共有名を指定して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08025-E	The specified network address of the client to be made public was not found. (entered value= <クライアント>) 指定された公開先クライアントのネットワークアドレスが見つかりませんでした。(入力値= <クライアント>)	公開先ホスト/ネットワークに指定されたクライアントの IP アドレスが検出できませんでした。 (O) 存在するホスト/ネットワークを指定してください。
KAQM08026-E	An attempt to acquire information about file shares has failed. ファイル共有情報の取得に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08029-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM08032-E	The CIFS file share creation failed. CIFS 共有の作成に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM08033-E	The CIFS file share editing failed. CIFS 共有の編集に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08034-E	The CIFS file share deletion failed. CIFS 共有の削除に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08035-E	The NFS file share creation failed. NFS 共有の作成に失敗しました。	入力データに誤りがあるか、または NFS 共有の作成中に予期しないエラーが発生しました。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08036-E	The NFS file share editing failed. NFS 共有の編集に失敗しました。	入力データに誤りがあるか、または NFS 共有の編集に予期しないエラーが発生しました。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08037-E	The NFS file share deletion failed. NFS 共有の削除に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08039-E	The data restoration processing failed. データの復旧に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 画面操作によって、設定前の状態に戻してください。エラーによって設定前の状態に戻せない場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ページ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM08041-E	A value exceeding the maximum size that can be specified for a public destination host/network was specified. 公開先ホスト/ネットワークに指定できるサイズの上限を超えた値が指定されました。	公開先ホスト/ネットワークに指定できるサイズの上限を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM08043-E	The maximum number of users/groups that can be specified for the Write allowed users/groups or Write disallowed users/groups has been exceeded. 書き込み許可ユーザー・グループまたは書き込み禁止ユーザー・グループに指定された文字数が、設定できる文字数の最大値を超えました。	書き込み許可ユーザー・グループまたは書き込み禁止ユーザー・グループに指定された文字数が、設定できる文字数の最大値を超えました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM08045-E	The maximum number of creatable CIFS file shares has been reached. 作成されている CIFS ファイル共有の数が、作成できる CIFS ファイル共有数の上限に達しています。	作成されている CIFS ファイル共有の数が、作成できる CIFS ファイル共有数の上限に達しています。 (O) 不要な CIFS ファイル共有を削除してから、新規に CIFS ファイル共有を作成してください。
KAQM08046-E	The number of created NFS file shares has reached the limit. 作成されている NFS ファイル共有の数が、作成できる NFS ファイル共有数の上限に達しています。	作成されている NFS ファイル共有の数が、作成できる NFS ファイル共有数の上限に達しています。 (O) 不要な NFS ファイル共有を削除してから、新しい NFS ファイル共有を作成してください。
KAQM08047-E	Processing of the failover function or an attempt to access a system file has failed. フェールオーバー機能の処理、またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	フェールオーバー機能の処理、またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。 (O) File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08048-E	An attempt to acquire resource group or system file information failed. リソースグループまたはシステムファイルの情報取得に失敗しました。	リソースグループまたはシステムファイルの情報取得に失敗しました。 (O) File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08049-E	The file system specified for the shared directory is not mounted. This might be due to the resource group being in the Offline state, a failover occurring, or the virtual server not running normally. (entered value = <共有ディレクトリ名>)	共有ディレクトリに指定されたファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。 (O) リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していない場合は問題点を解消して

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	共有ディレクトリに指定されたファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。(入力値= <共有ディレクトリ名>)	から再度実行してください。ファイルシステムがマウントされていない場合は、ファイルシステムをマウントしてから再度実行してください。
KAQM08050-E	A relative path or symbolic link is contained in the value specified for the shared directory. (entered data= <共有ディレクトリ名>) 共有ディレクトリに指定された値に相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。(入力値= <共有ディレクトリ名>)	共有ディレクトリに指定された値に相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。(O) 絶対パスで指定してください。また共有ディレクトリには、シンボリックリンクが含まれないものを指定してください。
KAQM08051-E	The same host is specified more than once for the public destination host or network. 公開先ホスト・ネットワークに、同一ホストが複数指定されています。	公開先ホスト・ネットワークには、同一ホストを複数指定できません。(O) 公開先ホスト・ネットワークに指定された値のうち、重複しているホストの値を修正して、再度実行してください。
KAQM08052-E	A directory cannot be created because a parent directory does not exist. (specified value= <ディレクトリ名>) 親ディレクトリが存在しないため、ディレクトリを作成できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	親ディレクトリが存在しないため、ディレクトリを作成できません。(O) 親ディレクトリが作成されていることを確認して、再度実行してください。
KAQM08053-E	The specified directory does not exist. (specified value= <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリは存在しません。(指定値= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリがありません。(O) 作成されているディレクトリを指定してください。
KAQM08055-E	The name of a directory that already exists was specified. (entered data= <ディレクトリ名>) すでに存在するディレクトリ名が指定されました。(入力値= <ディレクトリ名>)	すでに存在するディレクトリ名が指定されました。(O) 新しく作成するディレクトリを指定してください。
KAQM08056-E	The file system corresponding to the specified directory is not mounted, or a failover might be occurring. (specified value= <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムがマウントされていないか、フェールオーバーしているおそれがあります。(指定値= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムがマウントされていないか、フェールオーバーしているおそれがあります。(O) フェールオーバーしている場合は問題点を解消してから再度実行してください。ファイルシステムがマウントされていない場合は、ファイルシステムをマウントしてから再度実行してください。
KAQM08057-E	The specified directory contains a relative path or symbolic link. (specified value= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリに相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。(O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたディレクトリに絶対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。(指定値= <ディレクトリ名>)	絶対パスで指定してください。また共有ディレクトリには、シンボリックリンクが含まれないものを指定してください。
KAQM08058-E	The directory operation cannot be performed because the file system corresponding to the specified directory does not exist. (specified = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが存在しないためディレクトリ操作ができません。(指定値= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが存在しないためディレクトリ操作ができません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、正しいファイルシステム名を指定してください。
KAQM08059-E	The directory operation cannot be performed because the file system corresponding to the specified directory is defined by the other node in the cluster. (specified value= <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムはクラスタ内のほかのノードで定義されたものであるためディレクトリ操作が実行できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムはクラスタ内のほかのノードで定義されたものであるためディレクトリ操作が実行できません。 (O) 指定されたディレクトリの操作は、クラスタ内のほかのノード上で実行してください。
KAQM08060-E	The directory operation cannot be performed because the file system corresponding to the specified directory is mounted but writing is not permitted. (specified value= <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが書き込みを許可しないでマウントされているためディレクトリ操作ができません。(指定値= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが書き込みを許可しないでマウントされているためディレクトリ操作ができません。 (O) 書き込みを許可してファイルシステムをマウント後、再度操作を行ってください。書き込みが許可されていないファイルシステムの場合は、この操作は実行できません。
KAQM08061-E	The specified directory operation failed because, for example, an import from another file server failed or the file system is blocked. (specified value = <ディレクトリ名>) ほかのファイルサーバからのインポートに失敗した、またはファイルシステムが閉塞しているなどの理由によって指定されたディレクトリ操作に失敗しました。(指定値= <ディレクトリ名>)	ほかのファイルサーバからのインポートに失敗した、またはファイルシステムが閉塞しているなどの理由によって指定されたディレクトリ操作に失敗しました。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、エラーメッセージが出力されている場合は、そのメッセージの対処に従ってください。また、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認して、障害が発生している場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM08063-E	<p>The specified file share was not found. This might be due to the resource group being in the Offline state, a failover to another node in the cluster occurring, a virtual server not running normally, or an incorrectly specified resource group name.</p> <p>指定したファイル共有が見つかりません。リソースグループが Offline 状態であるか、クラスタ内のほかのノードへフェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。リソースグループを指定した場合には、指定したリソースグループ名に誤りがあるおそれがあります。</p>	<p>指定したファイル共有が見つかりません。リソースグループが Offline 状態であるか、クラスタ内のほかのノードへフェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。リソースグループを指定した場合には、指定したリソースグループ名に誤りがあるおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>指定したファイル共有に対応するファイルシステム名を確認してください。CIFS 共有の場合には共有名も確認してください。指定に誤りがない場合は、クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態または Virtual Server の状態を確認してください。</p>
KAQM08064-E	<p>A file sharing operation failed because the file system corresponding to the specified shared directory is being blocked.</p> <p>共有ディレクトリに対応するファイルシステムが閉塞しているため、ファイル共有の操作に失敗しました。</p>	<p>共有ディレクトリに対応するファイルシステムが閉塞しているため、ファイル共有の操作に失敗しました。</p> <p>(O)</p> <p>File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p> <p>補足</p> <p>ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。</p>
KAQM08067-E	<p>The operation failed because the file system corresponding to the specified shared directory does not exist.</p> <p>指定した共有ディレクトリに対応するファイルシステムが存在しないため、操作に失敗しました。</p>	<p>指定した共有ディレクトリに対応するファイルシステムが存在しないため、操作に失敗しました。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、正しい共有ディレクトリを指定してください。</p>
KAQM08068-E	<p>An operation failed because the file system corresponding to the specified file share does not exist. The file system corresponding to the specified file share may have been deleted by another system administrator.</p> <p>指定したファイル共有に対応するファイルシステムが存在しないため、操作に失敗しました。指定したファイル共有に対応するファイルシステムがほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。</p>	<p>指定したファイル共有に対応するファイルシステムが存在しないため、操作に失敗しました。指定したファイル共有に対応するファイルシステムがほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>指定したファイル共有が存在する場合は、そのファイル共有を削除してください。再度同じファイル共有を作成する場合は、ファイル共有を削除する前にファイル共有一覧を参照してファイル共有の設定情報を記録してください。</p>
KAQM08069-E	<p>An unspecifiable name was specified for a CIFS share name. (entered value = <共有名>)</p>	<p>CIFS 共有名に指定できない名称が指定されました。</p> <p>(O)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	CIFS 共有名に指定できない名称が指定されました。(入力値= <共有名>)	ヘルプを参照して正しい CIFS 共有名を指定してください。
KAQM08070-E	Allowing access as a guest account cannot be specified because the CIFS service authentication mode is set to the NT server authentication mode. CIFS サービスの認証モードが NT サーバ認証モードに設定されているため、ゲストアカウントでのアクセスを許可する指定はできません。	CIFS サービスの認証モードが NT サーバ認証モードに設定されているため、ゲストアカウントでのアクセスを許可する指定はできません。 (O) ゲストアカウントでのアクセスは許可しないでください。
KAQM08071-E	A value exceeding the maximum size that can be set for the host/network of the -s option was specified. -s オプションのホスト/ネットワークに設定できるサイズの上限を超えた値が指定されました。	-s オプションのホスト/ネットワークに設定できるサイズの上限を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM08073-E	A file share cannot be created for the specified directory. 指定したディレクトリに対してファイル共有は作成できません。	指定したディレクトリは、ファイルスナップショット機能で使用しているため、ファイル共有を作成できません。 (O) 別のディレクトリを指定して再度実行してください。
KAQM08074-E	This operation cannot be executed for the specified NFS file share. 指定した NFS 共有に対して、この操作は実行できません。	指定した NFS 共有は、ファイルスナップショット機能の機能で使用しているため、この操作は実行できません。 (O) 指定したディレクトリを確認して、再度実行してください。
KAQM08075-E	The specified file share cannot be deleted. 指定したファイル共有は削除できません。	指定した共有内に差分スナップショットが公開されているため、この共有は削除できません。 (O) 差分スナップショットをアンマウントしてから、この共有を削除してください。
KAQM08076-W	The specified settings, for the times when the CIFS access log is to be collected, will have no effect because the CIFS service settings specify that the CIFS access log is not to be used. CIFS サービスの設定で CIFS アクセスログを使用しないよう指定しているため、CIFS アクセスログを採取する契機について指定した内容は無効になります。	CIFS アクセスログを採取する契機について指定した内容は CIFS 共有の定義として設定されましたが、CIFS サービスの設定で CIFS アクセスログを使用しないよう指定しているため、CIFS アクセスログは採取されません。 (O) CIFS アクセスログを使用する場合は、CIFS サービスの設定で CIFS アクセスログを使用するよう指定してください。
KAQM08077-E	This operation cannot be performed because the resource group is not in the Online/No error state. (resource group name = <リソースグループ名>) リソースグループが Online/No error 状態ではないため、操作を実行	指定したディレクトリに対応するファイルシステムの属するリソースグループが Online/No error 状態ではないため、操作を実行できません。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しい状態であることを確認して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	できません。(リソースグループ名=<リソースグループ名>)	
KAQM08078-E	This operation cannot be performed because the resource group, to which the file system corresponding to the specified directory belongs, is active on another node in the cluster. (resource group name = <リソースグループ名>) 指定したディレクトリに対応するファイルシステムに属するリソースグループが、クラスタ内のもう一方のノードで稼働しているため、この操作を実行できません。(リソースグループ名=<リソースグループ名>)	この操作は、指定したディレクトリに対応するファイルシステムが属するリソースグループが稼働しているノードで実行できます。 (O) リソースグループが稼働しているもう一方のノードで実行するか、対象のリソースグループを移動してから操作してください。
KAQM08079-E	The directory cannot be deleted because a file or subdirectory exists in it. (directory = <削除処理中のディレクトリ名>) ファイルまたはディレクトリが存在するため、ディレクトリを削除できません。(ディレクトリ=<削除処理中のディレクトリ名>)	削除しようとしたディレクトリにファイルまたはディレクトリが存在します。 (O) ディレクトリを削除する場合は、ディレクトリに存在するファイルおよびディレクトリを削除してから再度実行してください。
KAQM08080-E	The directory cannot be deleted because an NFS share was created in it. (directory = <削除処理中のディレクトリ名>) NFS 共有が作成されているため、ディレクトリを削除できません。(ディレクトリ=<削除処理中のディレクトリ名>)	削除しようとしたディレクトリに NFS 共有が作成されています。 (O) ディレクトリを削除する場合は、NFS 共有を削除してから再度実行してください。
KAQM08081-E	The directory cannot be deleted because a CIFS share was created in it. (directory = <削除処理中のディレクトリ名>) CIFS 共有が作成されているため、ディレクトリを削除できません。(ディレクトリ=<削除処理中のディレクトリ名>)	削除しようとしたディレクトリに CIFS 共有が作成されています。 (O) ディレクトリを削除する場合は、CIFS 共有を削除してから再度実行してください。
KAQM08107-E	An attempt to acquire the ACL has failed. ACL の取得に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08108-E	Directory operations cannot be performed because the file system corresponding to the specified directory is not mounted. (specified value = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムがマウントされて	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれもあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	いないため、ディレクトリ操作が実行できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していない場合は問題点を解消してから再度実行してください。ファイルシステムがマウントされていない場合は、ファイルシステムをマウントしてから再度実行してください。
KAQM08109-E	An attempt to set the ACL has failed. ACL の設定に失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08110-E	The specified ACL cannot be set because the maximum number of ACLs have already been set. 設定数の上限を超えるため、指定された ACL は設定できません。	指定されたディレクトリに設定される ACL の数が上限を超えるため、操作を実行できません。 (O) ディレクトリに設定されている不要な ACL を削除してから再度実行してください。
KAQM08111-E	The ACL cannot be set because there is not enough space on the file system corresponding to the specified directory. (specified value = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムの空き容量が不足しているため、ACL が設定できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	ACL の設定に必要なファイルシステムの空き容量が不足しています。 (O) ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステム容量を拡張してから、再度実行してください。
KAQM08113-E	A syntax error exists in the specified ACL (specified value = <ACE >). 指定された ACL に誤りがあります。(指定値= <ACE >)	(指定値) で示される ACL に誤りがあります。 (O) 正しい ACL を指定してください。
KAQM08114-E	The specified ACL cannot be set because the specifications of the access ACL for Owner, Owner Group, and Other are insufficient. オーナー、所有グループ、その他に対するアクセス ACL の指定に不足があるため、指定された ACL は設定できません。	-s オプションを指定してアクセス ACL を設定する場合、オーナー、所有グループ、その他に対するアクセス ACL を指定する必要があります。 (O) オーナー、所有グループ、その他に対するアクセス ACL を含めて指定してください。
KAQM08115-E	The specified ACL cannot be deleted because it is an access ACL for Owner, Owner Group, and Other, or it is a mask (specified value = <ACE >). 指定された ACL はオーナー、所有グループ、その他に対するアクセス ACL またはマスクであるため削除できません。(指定値= <ACE >)	オーナー、所有グループ、その他に対するアクセス ACL、およびマスクは削除できません。 (O) オーナー、所有グループ、その他に対するアクセス ACL およびマスク以外の ACL を指定してください。
KAQM08116-E	The specified ACL cannot be deleted because a default ACL is set (specified value = <ACE >).	デフォルト ACL が設定されているため、デフォルト ACL のマスクは削除できません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	デフォルト ACL が設定されているため、指定した ACL は削除できません。(指定値= < ACE >)	デフォルト ACL のマスクを削除する場合は、デフォルト ACL をすべて削除してください。
KAQM08118-E	An attempt to acquire information about file shares has failed. ファイル共有情報の取得に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM08118-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08119-E	The specified UID or GID (<ユーザー ID またはグループ ID >) is invalid. 指定されたユーザー ID またはグループ ID (<ユーザー ID またはグループ ID >) に誤りがあります。	指定されたユーザー ID またはグループ ID に誤りがあります。 (O) ID は、0 から 2,147,483,147 までの数値を先頭に 0 を付けずに設定してください。
KAQM08121-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM08121-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM08122-E	An attempt to create an NFS share has failed. (error detail = <エラー詳細>) NFS 共有の作成に失敗しました。(エラー詳細=<エラー詳細>)	指定したディレクトリの上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに NFS 共有ディレクトリがあります。 (O) 上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに NFS 共有が作成されていないディレクトリを指定するか、上位ディレクトリまたは下位ディレクトリの NFS 共有を削除してから NFS 共有を作成してください。
KAQM08123-E	The -e option is not specified. When the <指定されたオプション> option is specified, the -e option must be specified. -e オプションが指定されていません。(<指定されたオプション>) オプションを指定する場合、-e オプションを指定する必要があります。	-e オプションが指定されていません。 (O) (<指定されたオプション>) オプションを指定する場合、-e オプションを指定してください。
KAQM08124-E	The account type specification contains a syntax error. (ACE = <指定した ACE >, account type = <指定した所属フラグ>). 所属フラグの指定に誤りがあります。(ACE = <指定した ACE >, 所属フラグ = <指定した所属フラグ >)	指定した所属フラグに誤りがあります。 (O) 正しい所属フラグを指定してください。
KAQM08125-E	The specified application destination contains a syntax error. (ACE = <指定した ACE > ,	指定した適用先に誤りがあります。 (O) 正しい適用先を指定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	application destination = <指定した適用先>。 適用先の指定に誤りがあります。 (ACE = <指定した ACE >, 適用先 = <指定した適用先>)	
KAQM08126-E	The specified inheritance range contains a syntax error. (ACE = <指定した ACE >, inheritance range = <指定した継承範囲>). 継承範囲の指定に誤りがあります。 (ACE = <指定した ACE >, 継承範囲 = <指定した継承範囲>)	指定した継承範囲に誤りがあります。 (O) 正しい継承範囲を指定してください。
KAQM08127-E	The specified permission contains a syntax error. (ACE = <指定した ACE >, permission = <指定したアクセス権>). アクセス権の指定に誤りがあります。 (ACE = <指定した ACE >, アクセス権 = <指定したアクセス権>)	指定したアクセス権に誤りがあります。 (O) 正しいアクセス権を指定してください。
KAQM08129-E	The ACL type to be set is different from the ACL type that has already been set for the specified filesystem. 設定しようとした ACL タイプは、指定したファイルシステムにすでに設定されている ACL タイプと異なります。	設定しようとした ACL タイプは、指定したファイルシステムにすでに設定されている ACL タイプと異なります。 (O) 設定する ACL タイプと、指定したファイルシステムにすでに設定されている ACL タイプが同じことを確認し、再度実行してください。
KAQM08130-E	An option or the argument of an option that cannot be specified for operating the file sharing with the file system of the Advanced ACL type was specified. (option = <オプション名>) Advanced ACL タイプのファイルシステムに対するファイル共有の操作では指定できないオプションまたはオプションの引数が指定されました。(オプション = <オプション名>)	Advanced ACL タイプのファイルシステムに対するファイル共有の操作では指定できないオプションまたはオプションの引数が指定されました。 (O) ファイル共有を作成する場合は、ファイルシステム一覧で、指定した共有ディレクトリが属するファイルシステムの ACL タイプを確認し、正しくオプションを指定してください。 ファイル共有の情報を編集する場合は、ファイル共有一覧で、指定したファイル共有が作成されているファイルシステムの ACL タイプを確認し、正しくオプションを指定してください。
KAQM08131-I	The specified ACL is not applied to subdirectories and files under the specified directory. 指定した ACL の設定はサブディレクトリおよびファイルには伝播しません。	指定した ACL の設定はサブディレクトリおよびファイルには伝播しません。 (O) なし
KAQM08132-E	An attempt to acquire information about a file system's ACL type has failed. (error details = <失敗理由の詳細>) ファイルシステムの ACL タイプの取得に失敗しました。(エラー詳細 = <失敗理由の詳細>)	(エラー詳細) で示した理由により、ファイルシステムの ACL タイプの取得に失敗しました。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>補足</p> <p>ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。</p>
KAQM08136-E	<p>The specified directory did not exist or an error was detected while accessing a device file. (specified value = <指定されたディレクトリ名>)</p> <p>指定されたディレクトリが存在しないか、デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。(指定値 = <指定されたディレクトリ名>)</p>	<p>指定されたディレクトリが存在しないか、デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。</p> <p>(O)</p> <p>ディレクトリが作成されていることを確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM08137-E	<p>A specified path is not a directory of the file system.</p> <p>ファイルシステムのディレクトリ以外がパスに指定されました。</p>	<p>指定されたパスは「/mnt」で始まっていません。または、「/mnt」が指定されています。</p> <p>(O)</p> <p>指定したパスを確認して、再度実行してください。</p>
KAQM08138-E	<p>The specified path includes "/".</p> <p>指定されたパスに「/」が含まれています。</p>	<p>指定されたパスに「/」が含まれています。</p> <p>(O)</p> <p>パスに「/」が含まれていないことを確認し、再度実行してください。</p>
KAQM08139-E	<p>The specified path includes an invalid character.</p> <p>指定されたパスに不正な文字が含まれています。</p>	<p>指定されたパスに不正な文字が含まれています。</p> <p>(O)</p> <p>パスに不正な文字が含まれていないことを確認し、再度実行してください。</p>
KAQM08140-E	<p>The specified path exceeds 256 characters.</p> <p>指定されたパスは 256 文字を超えています。</p>	<p>指定されたパスは 256 文字を超えています。</p> <p>(O)</p> <p>パスは 256 文字以内で指定してください。</p>
KAQM08141-E	<p>The specified user name or group name includes characters with unsupported encoding.</p> <p>指定されたユーザー名またはグループ名に、サポートしていない文字コードが含まれています。</p>	<p>指定されたユーザー名またはグループ名に、サポートしていない文字コードが含まれています。</p> <p>(O)</p> <p>サポートする文字コードで指定してください。</p>
KAQM08142-E	<p>The argument specified for the -O option is invalid.</p> <p>-O オプションに指定された引数が不正です。</p>	<p>-O オプションに指定された引数が不正です。</p> <p>(O)</p> <p>-O オプションに指定できる引数を確認し、再度実行してください。</p>
KAQM08144-E	<p>If you specify a "default" security flavor, you cannot specify another security flavor at the same time.</p> <p>セキュリティフレーバーに "default" を指定する場合は、そのほかの値を同時に指定できません。</p>	<p>セキュリティフレーバーに "default" とそのほかの値が同時に指定されました。</p> <p>(O)</p> <p>セキュリティフレーバーには、"default" だけを指定するか、"default" 以外の値を指定してください</p>
KAQM08147-E	<p>There are no <共有プロトコル> shares in the specified file system.</p>	<p>指定されたファイルシステムには NFS 共有または CIFS 共有が存在しません。</p> <p>(O)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルシステムには<共有プロトコル>共有が存在しません。	NFS 共有または CIFS 共有が存在するファイルシステムを指定してください。
KAQM08148-E	The specified file is not an information definition file for <共有プロトコル> shares. 指定されたファイルは<共有プロトコル>共有の情報定義ファイルではありません。	指定されたファイルは、NFS 共有または CIFS 共有の情報定義ファイルではありません。 (O) 正しい情報定義ファイルを指定してください。
KAQM08149-E	The specified file contains file share information for multiple file systems. 指定されたファイルには、複数のファイルシステムに属するファイル共有の情報が含まれています。	指定されたファイルには、複数のファイルシステムに属するファイル共有の情報が含まれています。 (O) 正しい情報定義ファイルを指定してください。
KAQM08150-E	The destination file system <ファイルシステム名> already has a <共有プロトコル> share. リストア先のファイルシステム<ファイルシステム名>にはすでに<共有プロトコル>共有が存在します。	リストア先のファイルシステムにはすでに NFS 共有または CIFS 共有が存在します。 (O) 指定した情報定義ファイルが正しいかどうかを確認してください。情報定義ファイルに問題がない場合は、NFS 共有または CIFS 共有をリストア先のファイルシステムから削除して、再度実行してください。
KAQM08151-E	Restoration of file share information failed, and then rollback of that restoration processing failed. (destination file system name = <ファイルシステム名>, share protocol = <共有プロトコル>, cause of rollback failure = <メッセージ ID >) ファイル共有情報のリストアに失敗した際に、リストア処理のロールバックに失敗しました。(対象ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, 共有プロトコル=<共有プロトコル>, ロールバック失敗の要因=<メッセージ ID >)	リストア処理のロールバックに失敗しました。 (O) ロールバック失敗の要因となっているメッセージの対処に従ってください。ファイル共有情報をリストアする場合は、NFS 共有または CIFS 共有をリストア先のファイルシステムから削除してから実行してください。
KAQM08152-E	The official host name of the specified host exceeds 255 characters. (specified host name = <指定したホスト名>, official host name = <ホストの正式名>) 指定したホストの正式名は 255 文字を超えています。(指定したホスト名 = <指定したホスト名>, ホストの正式名 = <ホストの正式名>)	指定したホストの正式名は文字数の上限を超えています。 (O) ホストの正式名を文字数の上限を超えないように変更するか、ホスト名に対応する IP アドレスを指定して再度実行してください。
KAQM08154-E	The specified directory cannot be deleted because it is being used as <機能名>. (specified directory = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリは<機能名>として使用されているため、削除できません。(指定値 = <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリは、ほかの機能で使用されているため、削除できません。 (O) ほかの機能では別のディレクトリを使用するように変更してから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM08156-E	The combination of CIFS client cache settings is invalid. クライアントキャッシュの設定の組み合わせが不正です。	クライアントのローカルキャッシュを使用しない設定の場合、アクセス競合時の読み取り専用のクライアントキャッシュは使用できません。 (O) アクセス競合時の読み取り専用のクライアントキャッシュを使用する場合は、クライアントのローカルキャッシュを使用する設定にしてください。
KAQM08157-E	The operation cannot be performed because the resource group is not running normally. リソースグループが正常に稼働していないため、操作を実行できません。	リソースグループが正常に稼働していないため、操作を実行できません。 (O) リソースグループが正常に稼働していることを確認して、再度実行してください。
KAQM08158-E	The specified path includes a directory that is used by the system. (directory used by system = <ディレクトリのパス>) 指定されたパスに、システムが使用するディレクトリが含まれています。(システムが使用するディレクトリ = <ディレクトリのパス>)	システムが使用するディレクトリ下のパスは操作できません。 (O) システムが使用するディレクトリを含まないパスを指定して、再度実行してください。
KAQM08159-E	The specified parameter (<項目名>) contains non-UTF-8 characters. 指定された<項目名>に UTF-8 以外の文字が含まれています。	指定された項目に UTF-8 以外の文字が含まれています。 (O) UTF-8 を指定していること、または端末の文字コードの設定が UTF-8 であることを確認し、再度実行してください。
KAQM08160-E	An attempt to create the past version directory has failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >) 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。(理由 = < メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) 失敗したディレクトリについては、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37208-E メッセージを参照してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM08161-E	An attempt to delete the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(理由 = < ディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) 失敗したディレクトリについては、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37225-E メッセージを参照してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、クライアントにアクセスの停止を依頼してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM08162-E	The directory specified for creating the past version directory is already in use. (path = <作成に失敗したディレクトリのパス>) 過去バージョンディレクトリを作成しようとしたが、作成先ディレクトリが使用されています。(パス = <作成に失敗したディレクトリのパス>)	作成先ディレクトリがすでに使用されています。 (O) パスに含まれるファイルおよびディレクトリを移動して、再度実行してください。
KAQM08163-E	The specified file system has been mounted as read-only. 指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。	指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされているため、過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから再度実行してください。
KAQM08164-E	The operation cannot be performed because the specified directory is in a file system for which content sharing is set to On (the namespace access type is set to read-only). (specified value = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリは、コンテンツ共有がオン（ネームスペースアクセスタイプが参照）のファイルシステムにあるため、操作できません。(指定値 = <ディレクトリ名>)	コンテンツ共有がオンであるファイルシステムのディレクトリは操作できません。 (O) ディレクトリを確認して、再度実行してください。
KAQM08165-E	The specified shared directory does not exist. (entered data = <ディレクトリ名>) 指定した共有ディレクトリが存在しません。(入力値 = <ディレクトリ名>)	ディレクトリのパスに誤りがある、データを共有するファイルシステムでマイグレーションが実行されていない、または HCP からの共有データの読み取りでエラーが発生したおそれがあります。HCP からのデータの読み取りがエラーになるのは次の場合があります。 1. データを共有するファイルシステムとデータを参照するファイルシステムで ACL タイプが異なる。 2. データを参照するファイルシステムを読み取り専用でマウントしている。 3. HCP との通信でエラーが発生している。 (O) ディレクトリのパスを確認してください。HCP から共有データを読み取れるよう、ファイルシステムおよび HCP の設定とネットワークの状態を確認してください。設定が正しい場合は、データを共有するファイルシステムでマイグレーションが実行されるまで待つか、共有するデータを管理するシステム管理者にマイグレーションをすぐに実行するよう依頼してください。
KAQM08166-E	An attempt to create the past version directory has failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >) 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。(理由 = <メモリー	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	不足、I/O エラー、ディスクフル、その他のエラー>)	実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM08167-E	An attempt to delete the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(理由 = < ディレクトリが存在しない、メモリー不足、I/O エラー、ディスクフル、アクセス中、その他のエラー >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、クライアントにアクセスの停止を依頼してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM08168-E	The < オプション名 > option is not specified. When the < オプション名 > option is specified, the < オプション名 > option must be specified. < オプション名 > オプションが指定されていません。< オプション名 > オプションを指定する場合、< オプション名 > オプションを指定する必要があります。	< オプション名 > オプションが指定されていません。 (O) < オプション名 > オプションを指定する場合、< オプション名 > オプションを指定してください。
KAQM08169-W	ACLs for all files and directories below the < ディレクトリ名 > directory will not be set or will not be removed because the maximum number of directory levels for which ACLs can be set has been reached. ACL を設定できるディレクトリ階層数の上限を超えたため、< ディレクトリ名 > ディレクトリより下位のディレクトリおよびファイルの ACL は設定または解除されません。	指定したディレクトリから数えて 1,001 番目より下位の階層にあるディレクトリおよびファイルの ACL は設定または解除されません。 (O) 設定または解除されなかったディレクトリおよびファイルの ACL はクライアントから変更してください。
KAQM08171-E	The NFS file share cannot be created because the specified directory is in a file system for which home-directory roaming is enabled. (specified value = < 指定されたディレクトリ >) 指定したディレクトリはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムにあるため、NFS 共有を作成できません。(指定値 = < 指定されたディレクトリ >)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムでは NFS 共有を作成できません。 (O) ホームディレクトリローミングに対応していないファイルシステムのディレクトリを指定して再度実行してください。
KAQM08172-E	A CIFS file share cannot be created for a non-mount-point directory in a file system for which home-directory roaming is enabled. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのマウントポイントでないディレクトリには、CIFS 共有を作成できません。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムでは、マウントポイントだけに CIFS 共有を作成できます。 (O) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのマウントポイントを指定するか、ホームディレクトリローミングに対応していないファイルシステムのディレクトリを指定して再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM08173-E	An invalid option or an invalid argument for an option was specified for a CIFS file share in a file system for which home-directory roaming is enabled. (option = <オプション>) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの CIFS 共有に指定できないオプションまたはオプションの引数が指定されました。(オプション = <オプション>)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの CIFS 共有に指定できないオプションまたはオプションの引数が指定されました。 (O) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの CIFS 共有を作成または編集する場合は、次を指定していることを確認して再度実行してください。 (1)ホームディレクトリの自動作成機能を使用する。 (2)ゲストアカウントでのアクセスを許可しない。
KAQM08174-E	A CIFS file share in a file system for which home-directory roaming is enabled cannot be made available as read-only. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの CIFS 共有を読み取り専用で公開することはできません。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの CIFS 共有を読み取り専用で公開することはできません。 (O) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが読み取り専用でマウントされている場合は、読み書き可能な状態でマウントしてから再度実行してください。CIFS 共有のアクセス権限に読み取り専用を指定した場合は、読み書き許可を指定して再度実行してください。
KAQM08175-E	The operation cannot be performed because the specified directory is in a file system for which home-directory roaming is enabled. (specified value = <指定されたディレクトリ>) 指定したディレクトリはホームディレクトリローミング対応ファイルシステムにあるため、操作できません。 (指定値 = <指定されたディレクトリ>)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのディレクトリを操作することはできません。 (O) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのディレクトリはクライアントから操作してください。
KAQM08176-E	An option or the argument of an option that cannot be specified for operating the file sharing with the file system of the Classic ACL type was specified. (option = <オプション名>) Classic ACL タイプのファイルシステムに対するファイル共有の操作では指定できないオプションまたはオプションの引数が指定されました。(オプション = <オプション名>)	Classic ACL タイプのファイルシステムに対するファイル共有の操作では指定できないオプションまたはオプションの引数が指定されました。 (O) ファイル共有を作成する場合は、ファイルシステム一覧で、指定した共有ディレクトリが属するファイルシステムの ACL タイプを確認し、正しくオプションを指定してください。ファイル共有の情報を編集する場合は、ファイル共有一覧で、指定したファイル共有が作成されているファイルシステムの ACL タイプを確認し、正しくオプションを指定してください。
KAQM08177-E	The directory cannot be created because the ACL settings failed. ACL の設定に失敗したため、ディレクトリを作成できません。	指定したディレクトリに設定される ACE の数が上限を超えたか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 指定したディレクトリの親ディレクトリに設定されている不要な ACE を削除して、再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM08178-E	Collection of file system setting information failed. (reason = <insufficient memory, some other error >) ファイルシステムの設定状態の取得に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, その他のエラー>)	理由に示した要因によって、ファイルシステムの設定状態の取得に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM08179-I	The specified CIFS share has been configured to not use Volume Shadow Copy Service functionality because the share is on the file system that is used for making the latest differential-data snapshot. 指定した CIFS 共有は最新差分スナップショット公開用ファイルシステムにあるため、Volume Shadow Copy Service 機能を使用しないように設定しました。	最新差分スナップショット公開用ファイルシステムでは、Volume Shadow Copy Service 機能は使用できません。 (O) 対処は必要ありません。

5.7 KAQM09 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM09」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-7 KAQM09 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM09001-E	A new core file was found. (Dumped date= <生成日時>, Core file name= <ファイル名>, Size= <サイズ> KB, Available OS disk space= < OS disk の空き容量> MB, Usage rate of OS disk = < OS disk の使用率>). core ファイルが存在します。(生成日時= <生成日時>, core ファイル名= <ファイル名>, サイズ= <サイズ> KB, OS disk の空き容量= < OS disk の空き容量> MB, OS disk の使用率= < OS disk の使用率>)	何らかの問題が発生したおそれがあります。 (O) GUI などを使用して core ファイルの削除/ダウンロードを行ってください。
KAQM09002-E	An attempt to uncompress the compressed <ファイル名> file failed. 圧縮された<ファイル名>ファイルの解凍に失敗しました。	圧縮されたファイルを表示する処理に問題があるおそれがあるか、OS disk が満杯のおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログを取得できない場合は、そのまま保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09004-I	The log file (<ファイル名>) does not exist. ログファイル (<ファイル名>) がありません。	ログファイル (<ファイル名>) が削除されたか、存在しないおそれがあります。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM09005-E	An attempt to delete the log file (<ファイル名>) failed. ログファイル (<ファイル名>) の削除に失敗しました。	表示しているログファイルがほかのシステム管理者に削除されたか、削除処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager ログ (management.log) と File Services Manager トレースログ (management.trace) およびシステムログを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09006-E	The core file automatic deletion time cannot be registered. core ファイルの自動削除時刻を登録できません。	core 自動削除時刻の登録個数が上限 (48) に達しています。 (O) 不要な core ファイル自動削除時刻を削除して再度登録してください。
KAQM09007-E	The period to save the file is invalid. core ファイルの保存期間が誤っています。	指定できる core ファイルの保存期間の上限 (30) を超えています。 (O) core ファイルの保存期間は 0~30 の範囲で指定してください。
KAQM09008-E	An attempt to save administration information failed. 管理情報の保存に失敗しました。	管理情報を保存する処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09009-W	The <プログラム名> program does not respond. <プログラム名>プログラムが応答しません。	<プログラム名>プログラムが正常に起動していないおそれがあります。 (O) プログラムは自動的に再起動されます。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09016-E	An attempt to delete the log file (<ファイル名>) failed. ログファイル (<ファイル名>) の削除に失敗しました。	表示しているログファイルがほかのシステム管理者に削除されたか、削除する処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09018-E	An attempt to read a file failed. ファイルの読み込みに失敗しました。	ほかのシステム管理者にファイルが削除されたか、表示しているファイルの読み込み処理に問題があるか、OS disk または Virtual Server OS LU が満杯のおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ロ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		グを取得できない場合は、そのまま保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09019-E	A required item is not entered. (entered data= <入力データ>) 必要な項目が入力されていません。 (入力データ= <入力データ>)	<入力データ>が入力されていません。 (O) <入力データ>を入力してください。
KAQM09020-E	A required item is not entered. (entered data= <入力データ 1> <入力データ 2>) 必要な項目が入力されていません。 (入力データ= <入力データ 1> <入力データ 2>)	<入力データ 1> <入力データ 2>が入力されていません。 (O) <入力データ 1> <入力データ 2>を入力してください。
KAQM09021-E	The data length of <入力データ> exceeds the range. <入力データ>のデータ長が範囲を超えています。	<入力データ>の入力長が 255 を超えています。 (O) データ長 1~255 の範囲で入力してください。
KAQM09022-E	The data length of <入力データ> exceeds the range. <入力データ>のデータ長が範囲を超えています。	<入力データ>の入力長が 32 を超えています。 (O) データ長 1~32 の範囲で入力してください。
KAQM09023-E	The data length of <入力データ> exceeds the range. <入力データ>のデータ長が範囲を超えています。	<入力データ>の入力長が 256 を超えています。 (O) データ長 1~256 の範囲で入力してください。
KAQM09024-E	The data length of <入力データ> exceeds the range. <入力データ>のデータ長が範囲を超えています。	<入力データ>の入力長が 512 を超えています。 (O) データ長 1~512 の範囲で入力してください。
KAQM09025-E	The data length of <入力データ> exceeds the range. <入力データ>のデータ長が範囲を超えています。	<入力データ>の入力長が 5 を超えています。 (O) データ長 1~5 の範囲で入力してください。
KAQM09027-E	An attempt to delete the core file failed. core ファイルの削除に失敗しました。	core ファイルがほかのシステム管理者に削除されたか、core ファイルの削除処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09038-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09039-E	An attempt to download a file failed.	ダウンロードの防止機能が WWW ブラウザーで有効になっているか、ほかのシステム管理者

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルのダウンロードに失敗しました。	にファイルが削除されたか、ファイルのダウンロード処理に問題があるおそれがあります。 (O) ダウンロードの防止機能が有効になっている Internet Explorer を使用している場合は、ファイルをダウンロードするときに自動的にダイアログが表示されるようにセキュリティレベルを設定して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM09040-E	The entered <項目名> is incorrect. <項目名>の入力内容に誤りがあります。	<項目名>の入力内容に指定できない文字が入力されています。 (O) 入力内容を確認して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09041-E	An attempt to display the batch-download list failed. 一括ダウンロード一覧の表示に失敗しました。	一括ダウンロード一覧を表示する処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09042-E	An attempt to acquire the license failed. ライセンスの取得に失敗しました。	ライセンスを取得する処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09043-E	An attempt to delete the selected item failed. 選択した項目の削除に失敗しました。	ほかのシステム管理者にファイルが削除されたか、選択した項目の削除処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09044-E	A mistake exists in the entry. 入力内容に誤りがあります。	入力した内容がすでに登録されているか、入力内容の先頭が単価記号 (@) でないおそれがあります。 (O) 入力内容を確認して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09045-I	The selected log group cannot be deleted.	一括削除未サポートのファイルを選択したおそれがあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	選択したロググループの削除はできません。	(O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09046-E	Less than <サイズ> MB are remaining where the log and core files are stored. ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残容量が<サイズ> MB 未満です。	ログファイルおよび core ファイルの出力によって、格納領域の残容量が少なくなっています。 (O) 不要なログファイルや core ファイルを [List of RAS Information] 画面で削除し、ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残容量を十分に確保してください。
KAQM09047-E	Less than <サイズ> MB are remaining where the log and core files are stored. ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残容量が<サイズ> MB 未満です。	ログファイルおよび core ファイルの出力によって、格納領域の残容量が極端に少なくなっています。 (O) 不要なログファイルや core ファイルを [List of RAS Information] 画面で削除し、ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残容量を十分に確保してください。
KAQM09048-E	Less than <個数> i-nodes are remaining where the log and core files are stored. ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残 i-node 数が<個数>個未満です。	ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残 i-node 数が少なくなっています。 (O) 不要なログファイルや core ファイルを [List of RAS Information] 画面で削除し、ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残 i-node 数を十分に確保してください。
KAQM09049-E	Less than <個数> i-nodes are remaining where the log and core files are stored. ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残 i-node 数が<個数>個未満です。	ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残 i-node 数が極端に少なくなっています。 (O) 不要なログファイルや core ファイルを [List of RAS Information] 画面で削除し、ログファイルおよび core ファイルの格納領域の残 i-node 数を十分に確保してください。
KAQM09050-E	Downloading is not possible. ダウンロードできません。	OS disk または Virtual Server OS LU の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は保守員に連絡してください。
KAQM09051-E	An attempt to acquire the CIFS service configuration, required for acquiring user mapping information, has failed. ユーザーマッピング情報を取得する際に必要な CIFS サービスの構成情報の取得に失敗しました。	ユーザーマッピング情報を格納する LDAP サーバに関する定義を保持するシステムファイルのアクセスに失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプファイルを参照してください。
KAQM09052-E	An attempt to access the LDAP server that stores user mapping information has failed. (error details= <エラー詳細>) ユーザーマッピング情報を格納する LDAP サーバへのアクセスが失敗し	エラー詳細に出力された内容により、ユーザーマッピング情報を格納する LDAP サーバへのアクセスが失敗しました。 (O) CIFS サービス構成定義の LDAP サーバの設定値、または LDAP サーバの設定が正しいかどうか

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ました。(エラー詳細=<エラー詳細>)	かを確認してください。設定に問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09053-E	An attempt to restart the SNMP agent failed. SNMP エージェントの再起動に失敗しました。	/etc/snmp/snmpd.conf ファイルの内容に誤りがあります。 (O) システムログに/etc/snmp/snmpd.conf ファイルのエラー内容が出力されます。[List of RAS Information] ページ ([List of system logs] 表示) でエラー内容を確認し、[Edit SNMP] 画面で SNMP 情報を編集するか、または [Edit System File] 画面で/etc/snmp/snmpd.conf ファイルを直接編集して修正してください。
KAQM09054-E	User mapping information could not be downloaded because another system administrator was downloading the information. ほかのシステム管理者がユーザーマッピング情報をダウンロード中のため、ユーザーマッピング情報をダウンロードすることはできませんでした。	ユーザーマッピング情報への排他的アクセス権を設定できませんでした。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。
KAQM09055-E	An attempt to generate the network information file has failed. ネットワーク情報ファイルの生成に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09056-E	An attempt to acquire system activity data has failed. システム動作情報の取得に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルとシステム動作情報を取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09057-E	An attempt to acquire the LVM status has failed. LVM 状態の取得に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09058-E	An attempt to acquire the selected log group has failed. 選択したロググループの取得に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09060-W	The directory for saving the CIFS access log (<退避先に指定したディレクトリ名>) does not exist.	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリがファイルシステム内に存在しません。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリを再設定してください。再度エラーが発生する場

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<退避先に指定したディレクトリ名>) は存在しません。	合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09061-W	The file system that contains the directory for saving the CIFS access log (<退避先に指定したディレクトリ名>) is not mounted. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<退避先に指定したディレクトリ名>) が存在するファイルシステムがマウントされていません。	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが存在するファイルシステムがマウントされていません。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが存在するファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09062-W	The file system that contains the directory for saving the CIFS access log (<退避先に指定したディレクトリ名>) is mounted as read-only. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<退避先に指定したディレクトリ名>) が存在するファイルシステムが読み取り専用でマウントされています。	ファイルシステムが読み取り専用でマウントされているため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが存在するファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09063-W	The directory for saving the CIFS access log (<退避先に指定したディレクトリ名>) is specified using a relative path or symbolic link. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<退避先に指定したディレクトリ名>) が相対パスまたはシンボリックリンクで設定されています。	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが相対パスまたはシンボリックリンクで設定されています。 (O) CIFS アクセスログの退避先を絶対パスで指定し直してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09064-W	The file system that contains the directory for saving the CIFS access log (<退避先に指定したディレクトリ名>) is blocked. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<退避先に指定したディレクトリ名>) が存在するファイルシステムが閉塞しています。	ファイルシステムが閉塞していたため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM09065-W	The CIFS access log could not be saved because the capacity of the directory was insufficient. (directory = <移動先のディレクトリ名>) ディレクトリの容量が不足しているため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。(ディレクトリ = <移動先のディレクトリ名>)	ディレクトリの容量が不足しているため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリの容量を確保してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09066-W	An attempt to save the CIFS access log has failed. CIFS アクセスログの退避に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ファイルシステムやLUに問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LUの状態、SNMP通知メッセージ、E-mailアラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM09067-E	The specified directory (<指定したディレクトリ名>) does not exist. 指定したディレクトリ (<指定したディレクトリ名>) は存在しません。	指定したディレクトリはファイルシステム内に存在しません。 (O) 指定したディレクトリを確認して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM09068-E	The file system that contains the specified directory (<指定したディレクトリ名>) is not mounted. 指定したディレクトリ (<指定したディレクトリ名>) が存在するファイルシステムがマウントされていません。	指定したディレクトリが存在するファイルシステムがマウントされていません。 (O) 指定したディレクトリが存在するファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09069-E	The file system that contains the specified directory (<指定したディレクトリ名>) is mounted as read-only. 指定したディレクトリ (<指定したディレクトリ名>) が存在するファイルシステムが読み取り専用でマウントされています。	指定したディレクトリが存在するファイルシステムが読み取り専用でマウントされています。 (O) 読み書き可能でマウントされているファイルシステム内のディレクトリを指定するか、ファイルシステムを読み書き可能でマウントし直して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09070-E	The specified directory (<指定したディレクトリ名>) contains a relative path or symbolic link. 指定したディレクトリ (<指定したディレクトリ名>) に相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。	指定したディレクトリに相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。 (O) ディレクトリを絶対パスで指定して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09071-E	The file system that contains the specified directory (<指定したディレクトリ名>) is blocked. 指定したディレクトリ (<指定したディレクトリ名>) が存在するファイルシステムが閉塞しています。	指定したディレクトリが存在するファイルシステムが閉塞しています。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM09072-Q	Do you want to cancel saving the CIFS access log?(y/n) CIFS アクセスログの退避を解除しますか? (y/n)	CIFS アクセスログの退避を解除する際に、このメッセージが表示されます。 (O) 解除する場合は"y"を、解除しない場合は"n"を入力して[Enter]キーを押してください。
KAQM09073-E	An attempt to open a system file has failed. システムファイルのオープンに失敗しました。	ファイルのオープンで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM09074-E	An attempt to read a system file has failed. システムファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09075-E	An attempt to write a system file has failed. システムファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09076-E	An invalid directory is specified as the directory for saving the CIFS access log. CIFS アクセスログの退避先として不正なディレクトリが設定されています。	CIFS アクセスログの退避先として不正なディレクトリが設定されています。 (O) cifslogctl コマンドで、CIFS アクセスログの退避先のディレクトリを再設定してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09080-E	The directory for storing the CIFS access log has not been specified. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが設定されていません。	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが設定されていません。 (O) cifslogctl コマンドで、CIFS アクセスログの退避先のディレクトリを設定してください。
KAQM09081-E	An attempt to rotate the CIFS access log file has failed. CIFS アクセスログのローテートに失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09082-E	The CIFS access log could not be saved because there was not enough free space in the storage directory. (directory = <移動先のディレクトリ名>) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリの容量が不足しているため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。(ディレクトリ = <移動先のディレクトリ名>)	ディレクトリの容量が不足しているため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリの容量を確保してください。
KAQM09083-E	An attempt to save the CIFS access log has failed. CIFS アクセスログの退避に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09084-E	The specified directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access log does not exist. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) は存在しません。	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリがファイルシステム内に存在しません。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリを再設定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM09085-E	The file system that contains the directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access log is not mounted. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) が存在するファイルシステムがマウントされていません。	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが存在するファイルシステムがマウントされていません。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが存在するファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてください。
KAQM09086-E	The file system that contains the directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access log is mounted as read-only. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) が存在するファイルシステムが読み取り専用でマウントされています。	ファイルシステムが読み取り専用でマウントされているため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが存在するファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてください。
KAQM09087-E	The directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access log has been specified by using a relative path or symbolic link. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) が相対パスまたはシンボリックリンクで設定されています。	CIFS アクセスログの退避先のディレクトリが相対パスまたはシンボリックリンクで設定されています。 (O) CIFS アクセスログの退避先を絶対パスで指定し直してください。
KAQM09088-E	The file system that contains the directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access log is blocked. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) が存在するファイルシステムが閉塞しています。	ファイルシステムが閉塞していたため、CIFS アクセスログを退避できませんでした。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM09089-E	Collection of CIFS access log data is disabled. CIFS アクセスログの採取設定が無効になっています。	CIFS アクセスログの採取設定が無効になっています。 (O) CIFS アクセスログの採取設定を有効にしてください。
KAQM09100-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	一時的に処理が実行できなくなっているか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09101-E	An attempt to connect to the specified FTP server has failed. 指定した FTP サーバへの接続に失敗しました。	FTP サーバとして指定した値が誤っているか、FTP サーバが正常に動作していないか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) FTP サーバとして指定した値が正しいかどうか、FTP サーバが正常に動作しているかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。また、ノード、FTP

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		サーバ、およびネットワークの負荷が高かったため、FTP サーバに接続できなかったことも考えられます。これらの負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度実行してください。
KAQM09102-E	An attempt to log in to the FTP server has failed. FTP サーバへのログインに失敗しました。	指定したユーザー名またはパスワードが誤っているおそれがあります。 (O) ユーザー名が正しいかどうかを確認してください。ユーザー名が正しい場合は、パスワードを入力し直してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、指定した FTP サーバにユーザーが正しく登録されているかどうかを確認してください。
KAQM09103-E	An attempt to move to the specified directory has failed. 指定したディレクトリへの移動に失敗しました。	ディレクトリとして指定した値が誤っているか、ディレクトリが存在しないか、または指定したユーザー名ではアクセスできないおそれがあります。 (O) ディレクトリとして指定した値が正しいかどうかを確認してください。ディレクトリが正しい場合は、指定した FTP サーバにディレクトリが存在するかどうかを確認してください。ディレクトリが存在する場合は、指定したユーザー名でディレクトリにアクセスできるかどうかを確認してください。
KAQM09104-E	An attempt to transfer the file has failed. ファイルの転送に失敗しました。	ファイルの転送で何らかの問題が発生したおそれがあります。 (O) FTP サーバが正常に動作しているかどうか、ネットワークに障害が発生していないかどうか、および FTP サーバのディレクトリにファイルの書き込みができる状態かどうかを確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM09105-E	An attempt to acquire the status of the connection between the external server and the node has failed. 外部サーバとノードとの接続状態の取得に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM09108-E	The directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access logs cannot be used because it is on a file system for which content sharing is set to "On" (the namespace access type is set to read-only). CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) は、コンテンツ共有がオン (ネームスペースアクセスタイプが参照) のファイルシステムにあるため、CIFS	コンテンツ共有がオンであるファイルシステムは、CIFS アクセスログの退避先に使用できません。 (O) CIFS アクセスログの退避先に使用できるディレクトリを指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	アクセスログの退避先に使用できません。	
KAQM09109-W	The CIFS access logs cannot be saved because the directory for storing the CIFS access logs (<ディレクトリ名>) is in a file system for which content sharing is set to "On" (the namespace access type is set to read-only). CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) は、コンテンツ共有がオン (ネームスペースアクセスタイプが参照) のファイルシステムにあるため、CIFS アクセスログを退避できません。	コンテンツ共有がオンであるファイルシステムには、CIFS アクセスログを退避できません。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリには、退避先として使用できるディレクトリを設定してください。
KAQM09111-E	Acquisition of the log failed. ログの取得に失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM09112-I	The email notification settings were successfully set. E-mail 通知の設定が完了しました。	E-mail 通知の設定が完了したことを通知するメッセージです。 (O) 対処の必要はありません。
KAQM09113-E	Email notification failed. (message ID that was to be used = <メッセージ ID >) E-mail 通知に失敗しました。通知する予定だったメッセージ ID は <メッセージ ID > です。	E-mail 通知に失敗しました。SMTP サーバとの通信に失敗したおそれがあります。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いてください。 (1) E-mail 通知の設定に問題がないか。 (2) SMTP サーバの名前解決に失敗していないか。 (3) SMTP サーバとの通信に問題がないか。 (4) SMTP サーバが正常に稼働しているか。 (5) SMTP サーバの設定に変更がないか。 問題が解決したあともこのメッセージが出力され続ける場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM09114-E	Email notification failed because there is not enough memory. (message ID that was to be used = <メッセージ ID >) メモリ不足が発生したため、E-mail 通知に失敗しました。通知する予定だったメッセージ ID は <メッセージ ID > です。	メモリ不足が発生したため、E-mail 通知に失敗しました。 (O) このメッセージが出力され続ける場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM09115-E	Email notification failed because a system file failed to be updated. (message ID that was to be used = <メッセージ ID >) システムファイルの更新に失敗したため、E-mail 通知に失敗しました。通知する予定だったメッセージ ID は <メッセージ ID > です。	システムファイルの更新に失敗したため、E-mail 通知に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM09116-E	Email notification failed because another process is using one or more required resources. (message	使用する資源がほかの操作に使用されているため、E-mail 通知に失敗しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ID that was to be used = <メッセージ ID > 使用する資源がほかの操作に使用されているため、E-mail 通知に失敗しました。通知する予定だったメッセージ ID は<メッセージ ID >です。	このメッセージが出力され続ける場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM09117-E	Email notification failed because an unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生したため、E-mail 通知に失敗しました。	予期しないエラーが発生したため、E-mail 通知に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM09118-E	The directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access logs cannot be used because it is on a file system for which home-directory roaming is enabled. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) は、ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムにあるため、CIFS アクセスログの退避先に使用できません。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムは、CIFS アクセスログの退避先に使用できません。 (O) CIFS アクセスログの退避先に使用できるディレクトリを指定して、再度実行してください。
KAQM09119-W	The CIFS access logs cannot be saved because the directory (<ディレクトリ名>) for storing the CIFS access logs is on a file system for which home-directory roaming is enabled. CIFS アクセスログの退避先のディレクトリ (<ディレクトリ名>) は、ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムにあるため、CIFS アクセスログを退避できません。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムには、CIFS アクセスログを退避できません。 (O) CIFS アクセスログの退避先のディレクトリには、退避先として使用できるディレクトリを設定してください。

5.8 KAQM12 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM12」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-8 KAQM12 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM12001-E	The entered value for the block limits is incorrect. ブロック制限の入力値が誤っています。	ブロック制限値に数値以外の文字が入力されています。 (O) 数値を入力してください。
KAQM12002-E	The entered value for the i-node limits is incorrect. i-node 制限の入力値が誤っています。	i-node 制限値に数値以外の文字が入力されています。 (O) 数値を入力してください。
KAQM12003-E	A value larger than the hard limit was specified for the soft limit.	ハードリミットを超えるソフトリミットは設定できません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ソフトリミットにハードリミットより大きな値が指定されました。	ソフトリミットにはハードリミット以下の値を入力してください。
KAQM12004-E	A character other than a numerical character is specified for the block grace period or i-node grace period. ブロック猶予期間または i-node 猶予期間に数値以外の文字が入力されています。	ブロック猶予期間または i-node 猶予期間に数値以外の文字が入力されています。 (O) 数値を入力してください。
KAQM12005-E	The specified file system does not exist in the operating node or the virtual server. 指定したファイルシステムは操作中のノードまたは Virtual Server 上にありません。	指定したファイルシステムがほかのシステム管理者によって削除されているおそれがあります。コマンド利用時は、システムに登録されていないファイルシステムを指定したおそれがあります。 (O) GUI 利用時は、ファイルシステムの情報が最新でないおそれがあります。リフレッシュ処理を実行したあと、Quota を設定するファイルシステムを再度選択してください。コマンド利用時は、ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、再度実行してください。
KAQM12006-E	A value smaller than the current usage amount was entered for the hard limit for block usage or hard limit for i-node usage. (user name = <ユーザー名>, UID = <ユーザー ID>, block usage = <ブロック使用量>, i-node usage = <i-node 使用量>) ブロック使用量のハードリミットまたは i-node 使用量のハードリミットに現在の使用量より小さい値が入力されました。(ユーザー名 = <ユーザー名>, ユーザー ID = <ユーザー ID>, ブロック使用量 = <ブロック使用量>, i-node 使用量 = <i-node 使用量>)	ブロック使用量のハードリミットまたは i-node 使用量のハードリミットに現在の使用量より小さい値は設定できません。 (O) 現在の使用量以上の値を入力してください。
KAQM12007-E	A user or group that is not registered in the system or cannot perform quota settings has been specified. (user or group = <ユーザーまたはグループ>) システムに登録されていないユーザーまたはグループが指定されたか、または、Quota 設定ができないユーザーまたはグループが指定されました。(ユーザーまたはグループ = <ユーザーまたはグループ>)	指定されたユーザーまたはグループがほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。また、ディレクトリサーバを利用している場合は、サーバに接続できなかったおそれがあります。コマンドを実行した場合は、システムに登録されていないユーザーまたはグループを指定したか、Quota を設定できないユーザーまたはグループを指定したことも考えられます。 (O) ディレクトリサーバを利用している場合は、サーバに接続できることを確認してください。ディレクトリサーバを利用していない場合またはディレクトリサーバに接続できた場合、GUI を利用しているときは、Quota 情報一覧に戻り、Quota を設定するユーザーまたはグループを再度指定してください。また、コマンドを利用しているときは、システムに登録されているユーザーまたはグループを指定していることと、Quota を設定できるユーザーまたはグループを

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		指定していることを確認して、再度実行してください。
KAQM12008-E	The number of monitoring time settings has reached the maximum. 監視時刻の設定数が最大数に達しています。	監視時刻の最大設定数を超えて設定されようとしています。 (O) 不要な監視時刻を削除してから、再度実行してください。監視時刻の最大設定数についてはヘルプを参照してください。
KAQM12009-E	An attempt to access a system file (crontab) failed. システムファイル (crontab) のアクセスに失敗しました。	システムファイル (crontab) のオープンに失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM12010-E	An attempt to acquire quota setting information has failed. Quota 設定情報の取得に失敗しました。	2147483647 を超える ID のユーザーまたはグループがシステムに登録されているか、Quota 設定情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) 2147483647 を超える ID のユーザーまたはグループがシステムに登録されていないことを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM12011-E	Acquisition of the grace period information failed because of an unexpected error in internal processing. 内部処理の異常により、猶予期間情報の取得に失敗しました。	猶予期間情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM12012-E	The setting of quota information failed either because the file system was blocked due to insufficient capacity of the differential-data storage device, or because of an internal processing error.	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、または Quota 情報の設定処理に問題があるおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。状態に問題がない場合は、File Services

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、または内部処理の異常により、Quota 情報の設定に失敗しました。	Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM12013-E	The updating of the grace period failed either because the file system was blocked due to insufficient capacity of the differential-data storage device, or because of an internal processing error. 差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、または内部処理の異常により、猶予期間の更新に失敗しました。	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、または猶予期間情報の更新処理に問題があるおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。状態に問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM12014-E	Editing of the monitoring time failed because of an unexpected error in internal processing. 内部処理の異常により、監視時刻の編集に失敗しました。	監視時刻の編集処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM12017-E	The file system is not selected. ファイルシステムが選択されていません。	ファイルシステムが選択されていないので、実行できません。 (O) ファイルシステムを選択してから、再度実行してください。
KAQM12018-E	The user or group is not selected. ユーザーまたはグループが選択されていません。	ユーザーまたはグループが選択されていないので、実行できません。 (O) ユーザーまたはグループを選択してから、再度実行してください。
KAQM12019-E	A shared directory is not selected. 共有ディレクトリが選択されていません。	共有ディレクトリが選択されていないので、実行できません。 (O) 共有ディレクトリを選択してから、再度実行してください。
KAQM12020-E	The block limit value exceeds the maximum. ブロック制限値が最大値を超えています。	ブロック制限値が最大値を超えているため、実行できません。 (O) ブロック制限値に最大設定値 (1,073,741,823MB, 1,048,575GB, 1,023TB)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		以下の値を入力してから、再度実行してください。
KAQM12021-E	The i-node limit value exceeds the maximum. i-node 制限値が最大値を超えています。	i-node 制限値が最大値を超えているため、実行できません。 (O) i-node 制限値に最大設定値 (4,294,967,295) 以下の値を入力してから、再度実行してください。
KAQM12022-E	No grace period is entered. 猶予期間が入力されていません。	猶予期間が入力されていません。 (O) 猶予期間を入力して、再度実行してください。
KAQM12023-E	The specified value for the grace period is invalid. 猶予期間として指定した値が誤っています。	猶予期間に、1~9,999 以外の値が指定されました。 (O) 猶予期間に 1~9,999 の値を指定して、再度実行してください。
KAQM12024-E	A limit value was not entered. 制限値が入力されていません。	制限値が入力されていません。 (O) 制限値を入力して、再度実行してください。
KAQM12025-E	A file system with Quota applied is unmounted. Quota 対象のファイルシステムがアンマウント状態です。	アンマウント状態のファイルシステムは Quota 非対象です。 (O) GUI 利用時は、ファイルシステムの情報が最新でないおそれがあります。リフレッシュ処理を実行したあと、マウントされているファイルシステムを指定して、再度実行してください。コマンド利用時は、ファイルシステム一覧でファイルシステムがマウントされていることを確認し、再度実行してください。
KAQM12026-E	The target file system was mounted without the Quota function being specified. 対象のファイルシステムは、Quota 機能が無効の状態のマウントされています。	対象のファイルシステムは Quota 機能が無効な状態でマウントされているため、実行できません。 (O) GUI 利用時は、ファイルシステムの情報が最新でないおそれがあります。リフレッシュ処理を実行したあと、対象のファイルシステムを Quota 機能を有効にしてマウントしてから再度実行してください。コマンド利用時は、対象のファイルシステムのマウントオプションで Quota 機能を有効にしてから再度実行してください。
KAQM12027-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合が発生したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) もう一度操作してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM12028-E	The selected file share does not exist. 選択したファイル共有はありません。	選択したファイル共有がシステム管理者に削除されたため、Quota 情報を参照できません。 (O) ほかのファイル共有を選択してから再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM12029-E	The file system does not exist. ファイルシステムがありません。	ファイルシステムがシステム管理者に削除されたため、Quota 情報を参照できません。 (O) ほかの共有ディレクトリまたはほかの共有名を選択してから再度実行してください。
KAQM12030-E	An attempt to acquire quota setting information has failed. Quota 設定情報の取得に失敗しました。	2147483647 を超える ID のユーザーまたはグループがシステムに登録されているか、Quota 設定情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12030-E, 対処 : 2147483647 を超える ID のユーザーまたはグループがシステムに登録されていないことを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM12031-E	An attempt to acquire the grace period information has failed. 猶予期間情報の取得に失敗しました。	猶予期間情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12031-E, 対処 : File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM12032-E	The file system is unmounted. ファイルシステムがアンマウント状態です。	ファイルシステムがシステム管理者にアンマウントされたため、Quota 情報を参照できません。 (O) ほかの共有ディレクトリまたはほかの共有名を選択してから再度実行してください。
KAQM12033-E	The Quota setting is not applied as a mount option of the file system. ファイルシステムのマウントオプションで Quota 設定が無効になっています。	ファイルシステムのマウントオプションで Quota 設定が無効になっているため、Quota 情報を参照できません。 (O) ほかの共有ディレクトリまたはほかの共有名を選択してから再度実行してください。
KAQM12034-E	The selected shared directory or the selected file share name does not exist. 選択した共有ディレクトリまたは共有名はありません。	選択した共有ディレクトリまたは共有名がシステム管理者に削除されたため、Quota 情報を参照できません。 (O) ほかの共有ディレクトリまたはほかの共有名を選択してから再度実行してください。
KAQM12035-E	The entered value for the block limit is invalid. ブロック制限の入力値が誤っています。	ブロック制限の先頭に 0 は設定できません。 (O) 先頭が 0 ではない数値を入力してください。
KAQM12036-E	The entered value for the i-node limit is invalid. i-node 制限の入力値が誤っています。	i-node 制限の先頭に 0 は設定できません。 (O) 先頭が 0 ではない数値を入力してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM12037-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しているため、この操作は実行できません。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12037-E, 対処 : ファイルスナップショット機能の操作で対処してください。操作についてはヘルプを参照してください。
KAQM12038-E	The file snapshot functionality has not been installed. ファイルスナップショット機能がインストールされていません。	ファイルスナップショット機能がインストールされていないため、この操作は実行できません。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12038-E, 対処 : 指定した差分スナップショットにこの操作を実行する場合は、ファイルスナップショット機能をインストールしてください。
KAQM12039-E	The specified operation failed because of a reason such as an error in the file system or in the device files that make up the storage device. ファイルシステムまたは差分格納デバイスを構成するデバイスファイルに障害が発生したため、指定した操作に失敗しました。	ファイルシステムまたは差分格納デバイスを構成するデバイスファイルに障害が発生しています。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12039-E, 対処 : リソースグループまたは Virtual Server が Online 状態になっていることを確認してください。Online 状態になっている場合は、保守員に連絡して、障害の有無を確認してください。
KAQM12040-E	An error occurred in the cluster management LU or a system file. 共有 LU またはシステムファイルに障害が発生しました。	共有 LU またはシステムファイルに障害が発生したか、共有 LU が閉塞状態です。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12040-E, 対処 : 保守員に連絡してください。
KAQM12041-E	A value smaller than the current usage amount was entered for the hard limit for block usage or hard limit for i-node usage. (group name = <グループ名>, GID = <グループ ID>, block usage = <ブロック使用量>, i-node usage = <i-node 使用量>) ブロック使用量のハードリミットまたは i-node 使用量のハードリミットに現在の使用量より小さい値が入力されました。(グループ名 = <グループ名>, グループ ID = <グループ ID>, ブロック使用量 = <ブロック使用量>, i-node 使用量 = <i-node 使用量>)	ブロック使用量のハードリミットまたは i-node 使用量のハードリミットに現在の使用量より小さい値は設定できません。 (O) 現在の使用量以上の値を入力してください。
KAQM12042-E	The specified operation failed because of a reason such as the file system being blocked. ファイルシステムが閉塞中のため、指定した操作に失敗しました。	ファイルシステムまたはファイルシステムで使用しているデバイスファイルが閉塞中です。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12042-E, 対処 : ヘルプの障害対策に従い、ファイルシステムやデ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>バイスファイルの状態を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。</p> <p>補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。</p>
KAQM12043-E	<p>This operation cannot be performed because the specified file system is a read-only snapshot. 指定されたファイルシステムは読み取り専用のスナップショットであるため、この操作はできません。</p>	<p>指定されたファイルシステムは読み取り専用のスナップショットです。 (O) なし</p>
KAQM12044-E	<p>This operation cannot be performed because the specified file system is a differential-data snapshot. 指定されたファイルシステムは差分スナップショットであるため、この操作はできません。</p>	<p>指定されたファイルシステムは差分スナップショットです。 (O) なし</p>
KAQM12045-I	<p>A quota soft limit was exceeded. (generating time = < trap を発行する日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node name = <ノード名>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, number of users exceeding the block soft limit = <ユーザー数>, number of groups exceeding the block soft limit = <グループ数>, number of users exceeding the block grace period = <ユーザー数>, number of groups exceeding the block grace period = <グループ数>, number of users exceeding the i-node soft limit = <ユーザー数>, number of groups exceeding the i-node soft limit = <グループ数>, number of users exceeding the i-node grace period = <ユーザー数>, number of groups exceeding the i-node grace period = <グループ数>) Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=< trap を発行する日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード名=<ノード名>, 装置識別番号=<装置識別番号>, </p>	<p>Quota のソフトリミット超過を検出しました。 (O) quotaget コマンドでソフトリミットや猶予期間を超過しているユーザーとグループを確認し、必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>ファイルシステム名= <ファイルシステム名>, block のソフトリミットを超過しているユーザー数= <ユーザー数>, block のソフトリミットを超過しているグループ数= <グループ数>, block の猶予期間を超過しているユーザー数= <ユーザー数>, block の猶予期間を超過しているグループ数= <グループ数>, i-node のソフトリミットを超過しているユーザー数= <ユーザー数>, i-node のソフトリミットを超過しているグループ数= <グループ数>, i-node の猶予期間を超過しているユーザー数= <ユーザー数>, i-node の猶予期間を超過しているグループ数= <グループ数>)</p>	
KAQM12046-E	<p>The specified value for the monitoring time is invalid. 監視時刻として指定した値が誤っています。</p>	<p>監視時刻として指定した値が、時刻を表す形式になっていません。 (O) 時刻を表す形式で指定して、再度実行してください。</p>
KAQM12047-E	<p>The specified value for the monitoring time is invalid. 監視時刻として指定した値が誤っています。</p>	<p>分として指定した数値が 5 の倍数ではありません。 (O) 5 分単位 (0~55) に監視時刻を指定して、再度実行してください。</p>
KAQM12048-E	<p>An attempt to acquire information about the group to which the user belongs has failed. 所属しているグループの情報を取得できませんでした。</p>	<p>所属しているグループがシステムに登録されていないおそれがあります。また、NIS サーバや LDAP サーバで管理されている場合は、サーバに接続できなかったおそれがあります。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM12048-E, 対処 : NIS サーバや LDAP サーバを利用している場合は、サーバに接続できることを確認してください。NIS サーバや LDAP サーバを利用していない場合または NIS サーバや LDAP サーバに接続できた場合は、対象のユーザーが所属しているグループが、システムに登録されているかどうかを確認してください。登録されている場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM12050-E	<p>The specified notification mode cannot be changed. 指定した通知モードには変更できません。</p>	<p>監視時刻が一つも設定されていないため、通知モードだけを変更することはできません。 (O) 監視時刻を一つ以上設定してから再度実行してください。</p>
KAQM12051-E	<p>The specified value for the grace period is invalid. 猶予期間として指定した値が誤っています。</p>	<p>猶予期間の先頭に 0 は指定できません。 (O) 先頭が 0 ではない数値を指定してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM12052-E	A file operation failed. ファイルの操作に失敗しました。	OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk または Virtual Server OS LU の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM12053-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM12056-E	The specified operation cannot be performed because the number of users exceeds the maximum number displayable in the window. ユーザー数が画面に表示できる上限を超えているため、この操作は実行できません。	ユーザー数が画面に表示できる上限を超えています。 (O) コマンド操作モードに切り替えるか、quotaget コマンドまたは quotaset コマンドを利用してください。
KAQM12057-E	The specified operation cannot be performed because the number of groups exceeds the maximum number displayable in the window. グループ数が画面に表示できる上限を超えているため、この操作は実行できません。	グループ数が画面に表示できる上限を超えています。 (O) コマンド操作モードに切り替えるか、quotaget コマンドまたは quotaset コマンドを利用してください。
KAQM12058-E	The specified file system is blocked. 指定したファイルシステムは閉塞中です。	ファイルシステムまたはファイルシステムで使用しているデバイスファイルが閉塞中です。 (O) ヘルプの障害対策に従い、ファイルシステムやデバイスファイルの状態を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQM12059-I	A subtree quota soft limit was exceeded. (generation date and time = < trap を発行する日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node name = <ノード名>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, directory name = <ディレクトリ名>)	サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。 (O) stquota コマンドでソフトリミット、猶予期間および使用量を確認し、必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=< trap を発行する日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード名=<ノード名>, 装置識別番号=<装置識別番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, ディレクトリ名=<ディレクトリ名>)	
KAQM12060-I	<p>A subtree quota soft limit was exceeded. (generation date and time = < trap を発行する日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node name = <ノード名>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, number of directories exceeding the block soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories exceeding the block grace period = <ディレクトリ数>, number of directories exceeding the i-node soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories exceeding the i-node grace period = <ディレクトリ数>)</p> <p>サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=< trap を発行する日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード名=<ノード名>, 装置識別番号=<装置識別番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, block のソフトリミットを超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block の猶予期間を超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node のソフトリミットを超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node の猶予期間を超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>)</p>	<p>サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。</p> <p>(O)</p> <p>stquota コマンドでソフトリミット, 猶予期間および使用量を確認し, 必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。</p>
KAQM12061-I	A subtree quota that was set to a user or group soft limit was exceeded. (generation date and time = < trap を発行する日時>,	<p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。</p> <p>(O)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名 >, node name = < ノード名 >, equipment identification number = < 装置識別番号 >, file system name = < ファイルシステム名 >, directory name = < ディレクトリ名 >, number of users exceeding the block soft limit = < ユーザー数 >, number of groups exceeding the block soft limit = < グループ数 >, number of users exceeding the block grace period = < ユーザー数 >, number of groups exceeding the block grace period = < グループ数 >, number of users exceeding the i-node soft limit = < ユーザー数 >, number of groups exceeding the i-node soft limit = < グループ数 >, number of users exceeding the i-node grace period = < ユーザー数 >, number of groups exceeding the i-node grace period = < グループ数 >)</p> <p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=< trap を発行する日時 >, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名 >, ノード名=< ノード名 >, 装置識別番号=< 装置識別番号 >, ファイルシステム名=< ファイルシステム名 >, ディレクトリ名=< ディレクトリ名 >, block のソフトリミットを超過しているユーザー数=< ユーザー数 >, block のソフトリミットを超過しているグループ数=< グループ数 >, block の猶予期間を超過しているユーザー数=< ユーザー数 >, block の猶予期間を超過しているグループ数=< グループ数 >, i-node のソフトリミットを超過しているユーザー数=< ユーザー数 >, i-node のソフトリミットを超過しているグループ数=< グループ数 >, i-node の猶予期間を超過しているユーザー数=< ユーザー数 >, i-node の猶予期間を超過しているグループ数=< グループ数 >)</p>	<p>stquotalist コマンドでソフトリミットまたは猶予期間を超過しているユーザーおよびグループを確認し、必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。</p>
KAQM12062-I	<p>A subtree quota that was set to a user or group soft limit was exceeded. (generation date and time = < trap を発行する日時 >,</p>	<p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。 (O)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node name = <ノード名>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, number of directories that have users exceeding the block soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the block soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the block grace period = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the block grace period = <ディレクトリ数>, number of directories that have users exceeding the i-node soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the i-node soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories that have users exceeding the i-node grace period = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the i-node grace period = <ディレクトリ数>)</p> <p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=< trap を発行する日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード名=<ノード名>, 装置識別番号=<装置識別番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, block のソフトリミットを超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block のソフトリミットを超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block の猶予期間を超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block の猶予期間を超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node のソフトリミットを超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>,</p>	<p>stquota コマンドと stquotalist コマンドでソフトリミットまたは猶予期間を超過しているユーザーおよびグループを確認し、必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	i-node のソフトリミットを超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node の猶予期間を超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node の猶予期間を超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>)	
KAQM12063-E	The file system is blocked because the capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされています。	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているため、この操作は実行できません。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージID : KAQM12063-E, 対処 : ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
KAQM12064-W	A quota soft limit was exceeded. (generating time = <発生日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node number = <ノード番号>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, number of users exceeding the block soft limit = <ユーザー数>, number of groups exceeding the block soft limit = <グループ数>, number of users exceeding the block grace period = <ユーザー数>, number of groups exceeding the block grace period = <グループ数>, number of users exceeding the i-node soft limit = <ユーザー数>, number of groups exceeding the i-node soft limit = <グループ数>, number of users exceeding the i-node grace period = <ユーザー数>, number of groups exceeding the i-node grace period = <グループ数>) Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=<発生日時>,< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>,< ノード番号=<ノード番号>,< 装置識別番号=<装置識別番号>,< ファイルシステム名=<ファイルシステム名>,< block のソフトリミットを超過しているユーザー数=<ユーザー数>,< block のソフトリミットを超過しているグループ数=<グループ数>,< block の猶予期間を	Quota のソフトリミット超過を検出しました。 (O) quotaget コマンドでソフトリミットや猶予期間を超過しているユーザーとグループを確認し、必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	超過しているユーザー数= <ユーザー数>, block の猶予期間を超過しているグループ数= <グループ数>, i-node のソフトリミットを超過しているユーザー数= <ユーザー数>, i-node のソフトリミットを超過しているグループ数= <グループ数>, i-node の猶予期間を超過しているユーザー数= <ユーザー数>, i-node の猶予期間を超過しているグループ数= <グループ数>)	
KAQM12065-W	A subtree quota soft limit was exceeded. (generation date and time = <発生日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node number = <ノード番号>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, directory name = <ディレクトリ名>) サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=<発生日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード番号=<ノード番号>, 装置識別番号=<装置識別番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, ディレクトリ名=<ディレクトリ名>)	サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。 (O) stquota コマンドでソフトリミット, 猶予期間および使用量を確認し, 必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。
KAQM12066-W	A subtree quota soft limit was exceeded. (generation date and time = <発生日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node number = <ノード番号>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, number of directories exceeding the block soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories exceeding the block grace period = <ディレクトリ数>, number of directories exceeding the i-node soft limit = <ディレクトリ数>, number of directories exceeding the i-node grace period = <ディレクトリ数>) サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=<発生日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=<	サブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。 (O) stquota コマンドでソフトリミット, 猶予期間および使用量を確認し, 必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード番号=<ノード番号>, 装置識別番号=<装置識別番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, block のソフトリミットを超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block の猶予期間を超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node のソフトリミットを超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node の猶予期間を超過しているディレクトリ数=<ディレクトリ数>)	
KAQM12067-W	<p>A subtree quota that was set to a user or group soft limit was exceeded. (generation date and time = <発生日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node number = <ノード番号>, equipment identification number = <装置識別番号>, file system name = <ファイルシステム名>, directory name = <ディレクトリ名>, number of users exceeding the block soft limit = <ユーザー数>, number of groups exceeding the block soft limit = <グループ数>, number of users exceeding the block grace period = <ユーザー数>, number of groups exceeding the block grace period = <グループ数>, number of users exceeding the i-node soft limit = <ユーザー数>, number of groups exceeding the i-node soft limit = <グループ数>, number of users exceeding the i-node grace period = <ユーザー数>, number of groups exceeding the i-node grace period = <グループ数>)</p> <p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。(発生日時=<発生日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名=< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード番号=<ノード番号>, 装置識別番号=<装置識別番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, ディレクトリ名=<ディレクトリ名>, block のソフトリミットを超過しているユーザー数=<ユーザー数>, block のソフトリミットを超過しているグループ数=<グループ数>,</p>	<p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサブツリー Quota のソフトリミット超過を検出しました。</p> <p>(O)</p> <p>stquotalist コマンドでソフトリミットまたは猶予期間を超過しているユーザーおよびグループを確認し、必要に応じて使用状況をエンドユーザーに連絡してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>block の猶予期間を超過している ユーザー数=<ユーザー数>, block の猶予期間を超過しているグループ 数=<グループ数>, i-node のソフ トリミットを超過しているユーザー 数=<ユーザー数>, i-node のソフ トリミットを超過しているグループ 数=<グループ数>, i-node の猶予 期間を超過しているユーザー数=< ユーザー数>, i-node の猶予期間を 超過しているグループ数=<グルー プ数>)</p>	
KAQM12068-W	<p>A subtree quota that was set to a user or group soft limit was exceeded. (generation date and time = <発生日時>, Physical Node host name or virtual server name = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, node number = <ノード番号>, equipment identification number = <装置識別 番号>, file system name = <ファ イルシステム名>, number of directories that have users exceeding the block soft limit = < ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the block soft limit = < ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the block grace period = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the block grace period = <ディレクトリ数>, number of directories that have users exceeding the i-node soft limit = < ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the i-node soft limit = < ディレクトリ数>, number of directories that have users exceeding the i-node grace period = <ディレクトリ数>, number of directories that have groups exceeding the i-node grace period = <ディレクトリ数>) ユーザーまたはグループに対して設 定されたサブツリー Quota のソフト リミット超過を検出しました。(発生 日時=<発生日時>, Physical Node ホスト名または Virtual Server 名= < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, ノード番号=< ノード番号>, 装置識別番号=<装 置識別番号>, ファイルシステム名 =<ファイルシステム名>, block の</p>	<p>ユーザーまたはグループに対して設定されたサ ブツリー Quota のソフトリミット超過を検出し ました。 (O) stquota コマンドと stquotalist コマンド でソフトリミットまたは猶予期間を超過してい るユーザーおよびグループを確認し、必要に応 じて使用状況をエンドユーザーに連絡してくだ さい。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ソフトリミットを超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block のソフトリミットを超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block の猶予期間を超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, block の猶予期間を超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node のソフトリミットを超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node のソフトリミットを超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node の猶予期間を超過しているユーザーが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>, i-node の猶予期間を超過しているグループが存在するディレクトリ数=<ディレクトリ数>)	

5.9 KAQM13 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM13」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-9 KAQM13 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM13019-E	An attempt to read the management information has failed. 管理情報の読み込みに失敗しました。	共有 LU, または OS disk に障害が発生しました。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13037-E	An attempt to update the management information has failed. 管理情報の更新に失敗しました。	共有 LU, または OS disk に障害が発生しました。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13042-E	An attempt to recover has failed because a system LU has not been saved. システム LU が保存されていないため、回復に失敗しました。	システム LU の保存データが削除されたおそれがあります。 (O) システム LU を保存してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM13065-E	A timeout occurred during access of management information. 管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。	システムがビジー状態であるか、共有 LU に障害が発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13067-E	The uploaded file cannot be used. アップロードされたファイルは使用できません。	指定されたファイルが不正であるか、破損しているおそれがあります。 (O) 指定したファイルが正しいか確認してください。
KAQM13069-E	The operation could not be executed because the resource group is not running normally, or the resource group might be failing over. リソースグループが正常に起動していないか、フェールオーバーしているおそれがあるため、操作を実行できませんでした。	リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているおそれがあります。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しく起動していることを確認してから、手動保存を実行してください。
KAQM13071-E	The operation could not be executed because an attempt to save the OS disk has failed. (node=<問題のあるノード>) OS disk の保存に失敗したため、操作を実行できませんでした。(ノード=<問題のあるノード>)	保存処理に必要なディスク容量が不足しているか、OS disk または共有 LU に障害が発生しているノードが存在します。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得したあと不要なログファイルを削除し、システム LU の設定や障害の有無について確認して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13072-E	The operation could not be executed because there is not enough space on the OS disk. OS disk の空き容量が不足しているため、操作を実行できませんでした。	OS disk の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13073-E	The operation could not be executed because an attempt to create a download file failed. (node=<問題のあるノード>) ダウンロードファイルの作成に失敗したため、操作を実行できませんでした。(ノード=<問題のあるノード>)	OS disk または共有 LU に障害が発生しているノードが存在します。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13074-E	The operation could not be executed because the node cannot communicate.	通信できないノードが存在します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	通信できない状態のノードが存在するため、操作を実行できませんでした。	インターフェースまたはルーティングの設定内容が管理 LAN のネットワーク設定に影響していないかどうか、ノードが停止していないかどうか、またはネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。また、特定のノードへの負荷が高かったため、処理が完了できなかったことも考えられます。しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM13075-E	The operation could not be executed because the file is already uploaded. すでにファイルがアップロードされているため、操作を実行できませんでした。	すでにファイルがアップロードされています。 (O) アップロードされているファイルを確認してください。必要に応じて、アップロードされているファイルを削除してから、再度操作してください。
KAQM13076-E	The operation could not be executed because an attempt to save the cluster management LU failed. 共有 LU の保存に失敗したため、操作を実行できませんでした。	共有 LU または OS disk に障害が発生しました。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13077-E	An attempt to upload a file failed. ファイルのアップロードに失敗しました。	システムがビジー状態であるか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13080-E	The operation could not be executed because a timeout occurred while saving the OS disk. (node= <問題のあるノード>) OS disk の保存でタイムアウトが発生したため、操作を実行できませんでした。(ノード= <問題のあるノード>)	システムがビジー状態であるか、OS disk または共有 LU に障害が発生しているノードが存在します。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13081-E	The operation could not be executed because a timeout occurred while saving the cluster management LU. 共有 LU の保存でタイムアウトが発生したため、操作を実行できませんでした。	システムがビジー状態であるか、共有 LU または OS disk に障害が発生しました。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13082-E	The specified file does not exist. (file= <存在しないファイル名>)	指定されたファイルは、すでに削除されているか、またはアップロードされていない。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルがありません。 (ファイル= <存在しないファイル名 >)	(O) 指定したファイルがアップロードされているか確認してください。
KAQM13083-E	An attempt to batch save the system settings has failed. システム設定情報の一括保存に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13084-E	An attempt to batch save and download the cluster management LU and both OS disks in this cluster has failed. クラスタの共有 LU と両 OS disk の一括保存およびダウンロードに失敗しました。	WWW ブラウザーの設定が適切でないか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) WWW ブラウザーの設定、システム LU の設定および障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13085-E	An attempt to delete a file failed. ファイルの削除に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13086-E	An attempt to upload a file failed. ファイルのアップロードに失敗しました。	指定したファイルが存在しないか、ファイルの中身が空です。 (O) 指定したファイルが正しいか確認してください。
KAQM13087-E	The operation could not be executed because an attempt to create a download file failed. ダウンロードファイルの作成に失敗したため、操作を実行できませんでした。	OS disk に障害が発生しました。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13089-E	An attempt to read the management information has failed. 管理情報の読み込みに失敗しました。	Virtual Server OS disk に障害が発生したおそれがあります。 (O) File Services Manager の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13090-E	A scheduled attempt to save settings was cancelled because an	ディレクトリが存在しないか、または指定されているユーザー名ではアクセスできないおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	attempt to move to the destination directory failed. 転送先ディレクトリへの移動に失敗したため、設定情報の定時保存を中止しました。	(O) FTP サーバにディレクトリが存在するかどうかを確認してください。ディレクトリが存在する場合は、指定されているユーザー名でディレクトリにアクセスできるかどうかを確認してください。
KAQM13091-E	A scheduled attempt to save settings was cancelled because an attempt to log in to the FTP server failed. FTP サーバへのログインに失敗したため、設定情報の定時保存を中止しました。	ユーザー名またはパスワードが誤っているおそれがあります。 (O) FTP サーバにユーザーが正しく登録されているかどうかを確認してください。
KAQM13092-E	An attempt to save the settings was cancelled because there is not enough space on the virtual server OS disk. Virtual Server OS disk の空き容量が不足しているため、設定情報の保存を中止しました。	Virtual Server OS disk の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除してください。
KAQM13093-E	A scheduled attempt to save the settings file was cancelled because there is not enough space on the virtual server OS disk. Virtual Server OS disk の空き容量が不足しているため、設定情報の定時保存を中止しました。	Virtual Server OS disk の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除してください。
KAQM13094-E	An attempt to save settings has failed. 設定情報の保存に失敗しました。	WWW ブラウザーの設定が適切でないか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) WWW ブラウザーの設定、システム LU の設定および障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13096-E	An attempt to set the scheduled period for saving settings has failed. 設定情報の定時保存周期の設定に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13097-E	An attempt to upload the settings file was cancelled because there is not enough space on the virtual server OS disk. Virtual Server OS disk の空き容量が不足しているため、設定情報ファイルのアップロードを中止しました。	Virtual Server OS disk の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除してください。
KAQM13098-E	An attempt to upload a file failed.	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルのアップロードに失敗しました。	システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13099-E	An attempt to upload a settings file was cancelled because the version of the specified file is not supported. (version of the system where the settings file was created= <システムのバージョン>) 指定された設定情報ファイルは、サポートされていないバージョンのシステムで取得されているため、アップロードを中止しました。(設定情報ファイルを取得したシステムのバージョン=<システムのバージョン>)	新しいバージョンのシステムで取得された設定情報ファイルが指定されました。 (O) 適切な設定情報ファイルを指定してください。設定情報の回復で使用できる設定情報ファイルについては、ヘルプを参照してください。
KAQM13100-E	An attempt to upload a settings file was cancelled because the specified setting file was acquired from a different virtual server. (ID of the virtual server from which the settings file was acquired= <Virtual Server ID >) 指定された設定情報ファイルは、異なる Virtual Server で取得されたため、アップロードを中止しました。(設定情報ファイルの取得元 Virtual Server ID= <Virtual Server ID >)	異なる Virtual Server で取得された設定情報ファイルが指定されました。 (O) 同じ Virtual Server で取得した設定情報ファイルを指定してください。
KAQM13101-E	An attempt to recover settings has failed. 設定情報の回復に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13102-I	Processing to recover settings will now start. (settings file= <設定情報ファイルのファイル名>、acquisition date= <設定情報ファイルの取得日時>) 設定情報の回復処理を開始します。(設定情報ファイル= <設定情報ファイルのファイル名>、取得日時= <設定情報ファイルの取得日時>)	回復処理が実行されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13103-I	Processing to recover settings will now end. 設定情報の回復処理を終了します。	実行された回復処理が完了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13104-E	A scheduled attempt to save settings was cancelled because an	FTP サーバが正常に動作していないか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	attempt to connect to the FTP server failed. FTP サーバとの接続に失敗したため、設定情報の定時保存を中止しました。	(O) FTP サーバが正常に動作しているかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。また、node、FTP サーバ、およびネットワークの負荷が高かったため、FTP サーバに接続できなかったことも考えられます。これらの負荷が通常の状態になったことを確認してから、手動保存を実行してください。
KAQM13105-I	Processing to transfer a settings file has finished. (setting file= <設定情報ファイルのファイル名>) 設定情報ファイルの転送処理が完了しました。(設定情報ファイル= <設定情報ファイルのファイル名>)	FTP サーバへのファイル転送処理が完了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13106-I	Communication with the FTP server will now start. (FTP server= <接続先 FTP サーバ>, user name= <ログインユーザー名>) FTP サーバとの通信を開始します。(FTP サーバ= <接続先 FTP サーバ>, ユーザー名= <ログインユーザー名>)	通信を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13107-I	Communication with the FTP server will now end. (result details= <処理結果詳細>) FTP サーバとの通信を終了します。(結果詳細= <処理結果詳細>)	通信を終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13108-E	Processing was cancelled because an attempt to move to the destination directory failed. 転送先ディレクトリへの移動に失敗したため、処理を中止しました。	ディレクトリが存在しないか、または指定されているユーザー名ではアクセスできないおそれがあります。 (O) ディレクトリの値が正しいかどうかを確認してください。ディレクトリが正しい場合は、FTP サーバにディレクトリが存在するかどうかを確認してください。ディレクトリが存在する場合は、指定されているユーザー名でディレクトリにアクセスできるかどうかを確認してください。
KAQM13109-E	Processing was cancelled because an attempt to connect to the FTP server failed. FTP サーバへの接続に失敗したため、処理を中止しました。	FTP サーバが正常に動作していないか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) FTP サーバの値が正しいかどうか、FTP サーバが正常に動作しているかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。また、node、FTP サーバ、およびネットワークの負荷が高かったため、FTP サーバに接続できなかったことも考えられます。これらの負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度実行してください。
KAQM13110-E	Processing was cancelled because an attempt to log in to the FTP server failed.	ユーザー名またはパスワードが誤っているおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	FTP サーバへのログインに失敗したため、処理を中止しました。	ユーザー名およびパスワードの値が正しいかどうかを確認してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、FTP サーバにユーザーが正しく登録されているかどうかを確認してください。
KAQM13111-E	A scheduled attempt to save settings has failed. 設定情報の定時保存に失敗しました。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止したか、またはシステムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 設定情報の定時保存の時刻を、ほかの定期実行ジョブが動作しない時刻に変更してください。また、定時保存する時刻にコマンドの実行や GUI 操作をしないでください。もし、処理中のノードが停止してしまった場合は、15 分程度待つか、停止したノードを起動してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13112-E	The specified delimiter character cannot be used because it is more than 1 character long. 指定されたデリミタ文字は、1 文字を超えているため使用できません。	指定されたデリミタ文字は上限を超えています。 (O) デリミタ文字は 1 文字で指定してください。
KAQM13113-E	A timeout occurred while saving the settings file. 設定情報の保存でタイムアウトが発生しました。	システムがビジー状態であるか、Virtual Server OS disk に障害が発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、システム LU の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13114-W	A timeout occurred during a scheduled attempt to save settings. 設定情報の定時保存でタイムアウトが発生しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13115-E	All scheduled attempts, and retries, to save the settings file have failed. 設定情報の定時保存時のリトライにすべて失敗しました。	システムがビジー状態であるか、Virtual Server OS disk に障害が発生したおそれがあります。 (O) ノードの負荷が通常の状態にあることを確認してから、手動保存を実行してください。手動保存を実行してもエラーが発生する場合は、システム LU の設定や障害の有無を確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13118-E	An attempt to transfer a settings file has failed.	ファイルの転送で何らかの問題が発生したおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	設定情報ファイルの転送に失敗しました。	(O) FTP サーバが正常に動作しているかどうか、ネットワークに障害が発生していないかどうか、および FTP サーバのディレクトリにファイルの書き込みができる状態かどうかを確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13119-E	An attempt to change the schedule for saving settings has failed. 設定情報の定時保存の設定変更に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13120-W	Processing to recover settings finished normally. However, the recovered virtual server name is different from the name that is managed in the system. (recovered virtual server name= < Virtual Server 名 >) 設定情報の回復は正常に終了しましたが、回復した Virtual Server 名はシステムで管理されている名称と異なります。(回復した Virtual Server 名= < Virtual Server 名 >)	保存したあとに Virtual Server 名が変更されたおそれがあります。 (O) Virtual Server を再起動しないで、システム管理者に Virtual Server 名の変更を依頼してください。
KAQM13121-E	Processing was canceled because the cluster management LU could not be accessed. (model name = < モデル名 >, serial number = < シリアル番号 >, volume = < ボリューム >) 共有 LU へのアクセスに失敗したため、処理を中止しました。(モデル名 = < モデル名 >, シリアル番号 = < シリアル番号 >, ボリューム = < ボリューム >)	共有 LU がノードに割り当てられていないか、共有 LU としての条件を満たしていないか、または障害が発生しているおそれがあります。 (O) 共有 LU の接続状態を確認してください。障害が発生している場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13122-Q	Processing might take a while. Do you want to restore the OS disks by using the saved settings (saved date and time = < 保存データの取得日時 >)? (y/n) 処理に時間が掛かるおそれがあります。保存されている設定情報 (取得日時 = < 保存データの取得日時 >) を使用して、OS disk を回復しますか? (y/n)	OS disk を回復する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM13123-Q	Processing might take a while. Do you want to restore the cluster management LU by using the	共有 LU を回復する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>saved settings (saved date and time = <保存データの取得日時>)?(y/n)</p> <p>処理に時間が掛かるおそれがあります。保存されている設定情報（取得日時 = <保存データの取得日時>）を使用して、共有 LU を回復しますか？(y/n)</p>	
KAQM13124-E	<p>The specified management LAN IP address is invalid. (IP address = <IP アドレス>)</p> <p>指定した管理 LAN の固有 IP アドレスに誤りがあります。(IP アドレス = <IP アドレス>)</p>	<p>指定した管理 LAN の固有 IP アドレスに誤りがあります。</p> <p>(O)</p> <p>指定した IP アドレスを確認して再度実行してください。</p>
KAQM13128-I	<p>The settings were successfully saved. Transfer the settings file to an external location, and then erase the file stored in the system. (output file = <出力したバックアップファイル名>)</p> <p>設定情報が正常に保存されました。設定情報ファイルはシステムの外部へ転送したあと、転送元から削除してください。(出力ファイル = <出力したバックアップファイル名>)</p>	<p>設定情報の保存処理が完了しました。</p> <p>(O)</p> <p>設定情報ファイルはシステムの外部へ転送したあと、転送元から削除してください。</p>
KAQM13129-E	<p>An attempt to batch save the system settings and output files has failed.</p> <p>システム設定情報の一括保存およびファイル出力に失敗しました。</p>	<p>システムエラーが発生したおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>システム LU の設定や障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM13130-E	<p>Processing was canceled because a new installation has not been performed for an OS.</p> <p>OS が新規インストールされていないため、処理を中止しました。</p>	<p>OS が新規インストールされていません。</p> <p>(O)</p> <p>障害回復手順に従って、OS を新規インストールしてください。</p>
KAQM13131-I	<p>The settings for the cluster management LU and both OS disks in the cluster have been restored, and the OSs in the cluster have been restarted. After restarting the OSs, define a cluster.</p> <p>クラスタの共有 LU と両 OS disk の設定情報を回復し、クラスタ内のすべての OS を再起動しました。再起動が完了したあと、クラスタを構築してください。</p>	<p>設定情報の回復処理が完了しました。</p> <p>(O)</p> <p>OS の再起動が完了したあと、クラスタを構築してください。</p>
KAQM13132-I	<p>The cluster management LU has been restored, and the OSs in the cluster have been restarted. After restarting the OSs, define a cluster.</p>	<p>共有 LU の回復処理が完了しました。</p> <p>(O)</p> <p>OS の再起動が完了したあと、クラスタを構築してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	共有 LU を回復し、クラスタ内のすべての OS を再起動しました。再起動が完了したあと、クラスタを構築してください。	
KAQM13133-Q	Processing might take a while. Do you want to restore the system settings by using the specified file (saved date and time = <保存データの取得日時>)? (y/n) 処理に時間が掛かるおそれがあります。指定したファイル（保存データの取得日時 = <保存データの取得日時>）を使用して、システム設定情報を回復しますか? (y/n)	システム設定情報を回復する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM13134-I	An OS disk has been restored, and an OS in the cluster has been restarted. OS disk を回復し、OS を再起動しました。	OS disk の回復処理が完了しました。 (O) OS の再起動が完了したあと、リソースグループをフェールバックしてください。
KAQM13135-E	Processing was canceled because the settings are not present in the system. 設定情報がシステムに保存されていないため、処理を中止しました。	設定情報がシステムに保存されていません。 (O) 設定情報ファイルを使用して、クラスタの共有 LU と両 OS disk を一括回復してください。
KAQM13136-E	An attempt to recover the OS disk has failed. OS disk の回復に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13137-E	An attempt to restore the cluster management LU has failed. (failed process = <失敗した処理>) 共有 LU の回復に失敗しました。(失敗した処理 = <失敗した処理>)	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13138-E	The OS disk could not be recovered because an attempt at synchronization between clusters has failed. クラスタ間での同期に失敗したため、OS disk を回復できませんでした。	通信できないノードが存在するか、設定情報を保存したあとに構成が変更されたおそれがあります。 (O) 管理ポートの IP アドレスが設定情報を保存したときと同じ設定かどうか、ノードが停止していないかどうか、またはネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してください。問題がない場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13139-E	A timeout occurred during the restoration of an OS disk.	システムがビジー状態であるか、OS disk または共有 LU に障害が発生したおそれがあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	OS disk の回復でタイムアウトが発生しました。	(O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13140-E	A timeout occurred during the restoration of the cluster management LU. 共有 LU の回復でタイムアウトが発生しました。	システムがビジー状態であるか、共有 LU または OS disk に障害が発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13141-W	The cluster management LU was successfully restored, but some of the settings could not be restored. As a result, the settings might have to be re-configured. (affected settings = <影響のある設定情報>) 共有 LU の回復処理は正常に終了しましたが、一部の設定情報が回復できなかったため、再設定が必要になるおそれがあります。(影響のある設定情報 = <影響のある設定情報>)	クラスタ情報が破損しているおそれがあります。 (O) クラスタを再構築したあと、障害情報を確認して、必要に応じて設定情報を再設定してください。
KAQM13142-E	The operation could not be performed because the restoration of an OS disk timed out. OS disk の回復でタイムアウトが発生したため、操作を実行できませんでした。	システムがビジー状態であるか、OS disk または共有 LU に障害が発生しているノードが存在します。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13143-E	The operation could not be performed because the restoration of the cluster management LU timed out. 共有 LU の回復でタイムアウトが発生したため、操作を実行できませんでした。	システムがビジー状態であるか、共有 LU または OS disk に障害が発生しました。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13144-E	An attempt to restore system settings failed. (failed process = <失敗した処理>) システム設定情報の回復に失敗しました。(失敗した処理 = <失敗した処理>)	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM13145-E	Processing was canceled because there is already a settings file in the output directory. 出力先ディレクトリに設定情報ファイルが存在するため、処理を中止しました。	出力先ディレクトリに設定情報ファイルが存在します。 (O) 設定情報ファイルをシステムの外部に転送し、転送元のファイルを削除したあと、再度実行してください。
KAQM13147-E	The operation could not be performed because there is not enough free space in the output directory. 出力先ディレクトリの空き容量が不足しているため、操作を実行できませんでした。	出力先ディレクトリの空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 出力先ディレクトリの空き容量を確認してください。
KAQM13148-E	The file system that contains the specified directory (<出力ディレクトリ>) is not mounted. 指定したディレクトリ (<出力ディレクトリ>) が存在するファイルシステムがマウントされていません。	指定したディレクトリが存在するファイルシステムがマウントされていません。 (O) 指定したディレクトリが存在するファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM13149-E	The specified directory (<出力ディレクトリ>) does not exist. 指定したディレクトリ (<出力ディレクトリ>) は存在しません。	指定されたディレクトリがありません。 (O) 作成されているディレクトリを指定してください。
KAQM13150-E	The file system that contains the specified directory (<出力ディレクトリ>) is mounted as read-only. 指定したディレクトリ (<出力ディレクトリ>) が存在するファイルシステムが読み取り専用でマウントされています。	指定したディレクトリが存在するファイルシステムが読み取り専用でマウントされています。 (O) 読み書き可能でマウントされているファイルシステム内のディレクトリを指定するか、ファイルシステムを読み書き可能でマウントし直して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM13151-E	The specified directory (<出力ディレクトリ>) contains a relative path or symbolic link. 指定したディレクトリ (<出力ディレクトリ>) に相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。	指定したディレクトリに相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。 (O) ディレクトリを絶対パスで指定して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM13152-E	The file system that contains the specified directory (<出力ディレクトリ>) is blocked. 指定したディレクトリ (<出力ディレクトリ>) が存在するファイルシステムが閉塞しています。	指定したディレクトリが存在するファイルシステムが閉塞しています。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM13153-E	There are no file systems that correspond to the specified directory (<出力ディレクトリ>). 指定されたディレクトリ (<出力ディレクトリ>) に対応するファイルシステムが存在しません。	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが存在しません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、正しいファイルシステム名を指定してください。
KAQM13154-E	The specified directory (<出力ディレクトリ>) cannot be used.	ファイル共有を作成できるディレクトリ以外は指定できません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたディレクトリ (<出力ディレクトリ>) は使用できません。	(O) ファイル共有を作成できるディレクトリを指定してください。
KAQM13156-E	Processing was canceled because the specified settings file is not supported. (system version of the settings file = <システムのバージョン>) 指定した設定情報ファイルは、サポートしていないため、処理を中止しました。(設定情報ファイルを取得したシステムのバージョン = <システムのバージョン>)	新しいバージョンの設定情報ファイルが指定されました。 (O) 適切な設定情報ファイルを指定してください。設定情報の回復で使用できる設定情報ファイルについては、ヘルプを参照してください。
KAQM13157-E	Processing was canceled because the specified settings file was acquired by a system with a different management LAN fixed IP address than the management LAN fixed IP address in the settings file. (management LAN IP address in the settings file = <設定情報ファイルを取得したシステムの管理 LAN の固有 IP アドレス>) 指定された設定情報ファイルは、管理 LAN の固有 IP アドレスが異なるシステムで取得されているため、処理を中止しました。(設定情報ファイルの管理 LAN の IP アドレス = <設定情報ファイルを取得したシステムの管理 LAN の固有 IP アドレス>)	管理 LAN の固有 IP アドレスが異なる設定情報ファイルが指定されました。 (O) 管理 LAN の固有 IP アドレスが誤っている場合は、設定情報ファイルと同じ IP アドレスに変更してください。設定情報ファイルが誤っている場合は、適切な設定情報ファイルを指定してください。
KAQM13158-E	Processing was canceled because the specified IP address is invalid, or the IP address is different from the management LAN fixed IP address that is set for the active node and that is saved in the settings information. 指定した IP アドレスが不正か、実行ノードに設定されている管理 LAN の固有 IP アドレスが設定情報を保存したときと異なるため、処理を中止しました。	指定した IP アドレスが不正か、実行ノードに設定されている管理 LAN の固有 IP アドレスが設定情報を保存したときと異なります。 (O) 指定した IP アドレスが正しいか確認してください。正しい場合は、実行ノードの管理 LAN の固有 IP アドレスを、設定情報を保存したときと同じ IP アドレスに変更してください。
KAQM13159-E	The contents of the specified schedule are invalid. 指定したスケジュール内容に誤りがあります。	指定したスケジュール内容に誤りがあります。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM13160-W	A timeout occurred while saving to the OS disk. OS disk の保存でタイムアウトが発生しました。	システムがビジー状態であるか、OS disk または共有 LU に障害が発生しているノードが存在します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13161-W	A timeout occurred while saving to the cluster management LU. 共有 LU の保存でタイムアウトが発生しました。	システムがビジー状態であるか、共有 LU または OS disk に障害が発生しました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM13162-E	All retries to perform a periodic save of setting information have failed. 設定情報の定時保存時のリトライにすべて失敗しました。	システムがビジー状態であるか、共有 LU または OS disk に障害が発生しているおそれがあります。 (O) しばらくしてから、手動保存を実行してください。手動保存を実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13164-W	The intervals for periodic saving were set successfully, but periodic saving is disabled. 設定情報の定時保存周期の設定の処理は正常終了しましたが、定時保存は無効な状態です。	定時保存の設定が無効な状態で、定時保存周期の設定を実行しました。 (O) 設定した定時保存周期で定時保存を有効する場合、定時保存の設定を有効にしてください。
KAQM13165-E	The file system cannot be used because the file system corresponding to the specified directory (<出力ディレクトリ>) is defined by the other node in the cluster. 指定されたディレクトリ (<出力ディレクトリ>) に対応するファイルシステムはクラスタ内のほかのノードで定義されたものであるため、使用できません。	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムはクラスタ内のほかのノードで定義されたものであるため、使用できません。 (O) 自ノードで定義したファイルシステムに対応するディレクトリを指定して、再度実行してください。
KAQM13167-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) システム LU の設定や障害の有無について確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM13168-W	A scheduled attempt to save settings was cancelled because the resource group is not running normally, or the resource group might be failing over. リソースグループが正常に起動していないか、フェールオーバーしているおそれがあるため、設定情報の定時保存を中止しました。	リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているおそれがあります。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループが正しく起動していることを確認してから、手動保存を実行してください。
KAQM13169-E	The operation could not be executed possibly because a resource group or a virtual server is not running normally. リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあるため、操作を実行できませんでした。	リソースグループまたは Virtual Server が Offline 状態であるおそれがあります。 (O) リソースグループまたは Virtual Server が正しく稼働していることを確認してから、手動保存を実行してください。
KAQM13170-W	An error occurred during restoration of the file system. (file system = <ファイルシステム名>)	リストア処理でエラーが発生したおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムのリストア処理でエラーが発生したおそれがあります。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	直前に出力されている KAQM37nnn 系のメッセージの対処に従ってください。
KAQM13171-I	The settings for the cluster management LU and the OS disk have been restored, and the OS has been restarted. 共有 LU および OS disk の設定情報を回復し、OS を再起動しました。	設定情報の回復処理が完了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13173-E	Processing was canceled because the data of the specified settings file was acquired by a system with a different configuration. 指定した設定情報ファイルのデータは、構成の異なるシステムから取得されているため、処理を中止しました。	構成の異なるシステムで取得した設定情報ファイルが指定されました。 (O) 適切な設定情報ファイルを指定してください。設定情報の回復で使用できる設定情報ファイルについては、ヘルプを参照してください。
KAQM13175-W	A scheduled attempt to save settings was canceled because the resource group or virtual server might not be running normally. リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあるため、設定情報の定時保存を中止しました。	リソースグループまたは Virtual Server が Offline 状態であるおそれがあります。 (O) リソースグループまたは Virtual Server が正しく稼働していることを確認してから、手動保存を実行してください。
KAQM13176-E	An attempt to resolve the host name of HCP failed. HCP のホスト名の名前解決に失敗しました。	名前解決が正しく行われていません。 (O) 名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してください。
KAQM13177-E	An attempt to connect to HCP failed. HCP に接続できませんでした。	指定した HCP の情報が誤っているか、HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) 入力値または設定ウィザードの設定を見直してください。そのあと、HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いてから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM13178-E	A timeout occurred during communication with HCP. HCP との通信でタイムアウトが発生しました。	HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM13179-E	An attempt to establish SSL communication with HCP failed. HCP との SSL 通信に失敗しました。	HCP との SSL 通信に失敗しました。 (O) HCP の SSL の設定およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM13180-E	Communication with HCP failed. HCP との通信に失敗しました。	HCP との通信でエラーが発生しています。 (O) ネットワークの状態を確認し、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM13181-E	Processing was canceled because an attempt was made to enable periodic saving on both nodes. 両ノードで定時保存が有効になるおそれがあるため、処理を中止しました。	相手ノードで定時保存が有効になっているか、または相手ノードの定時保存の設定が取得できないため、定時保存の設定を有効にできません。 (O) 相手ノードの定時保存の設定を確認してください。相手ノードの設定が確認できない場合は、ノードが停止していないかどうか、またはネットワークに障害が発生していないかどうかを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は保守員に連絡してください。
KAQM13182-W	Periodic saving of the settings has been canceled because no license is set to allow linkage with an HCP system. HCP と連携するためのライセンスが設定されていないため、設定情報の定時保存を中止しました。	ライセンスが設定されていないため、処理を実行できません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM13183-E	No license is set to allow linkage with an HCP system. HCP と連携するためのライセンスが設定されていません。	ライセンスが設定されていないため、処理を実行できません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM13184-E	Authentication with the HCP system failed. HCP との認証に失敗しました。	ユーザー名、パスワード、テナント、ネームスペースまたは SSL の設定に誤りがあります。 (O) 入力値または設定を見直してください。
KAQM13185-Q	Processing will take about < n > seconds. Do you want to restore system settings by using the saved file? (y/n) 処理に約< n >秒掛かります。保存されているファイルを使用して、システム設定情報を回復しますか？ (y/n)	システム設定情報を回復する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM13186-W	Processing to restore the system settings ended, but some of the settings could not be restored. Those settings might have to be reset. Check the system messages, and then follow the instructions in the messages. システム設定情報の回復処理は正常に終了しましたが、一部の設定情報が回復できなかったため、再設定が必要になるおそれがあります。システムメッセージを参照して、メッセージの対処に従ってください。	システム設定情報の回復で問題が発生しました。詳細は KAQM13201-I と KAQM13202-I の間に出力されているシステムメッセージを参照してください。 (O) 残りの障害回復手順を実施したあと、システムメッセージを確認して、KAQM13201-I と KAQM13202-I の間に出力されているメッセージの対処に従ってください。
KAQM13187-E	No settings file that can be used for recovery exists.	指定したシステム名または接続先 HCP の情報に誤りがあるか、設定情報ファイルが存在しないか、ファイルの中身が空です。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	回復に使用できる設定情報ファイルがありません。	(O) 指定したシステム名および接続先 HCP の情報が正しいか確認してください。正しい場合は、接続先サーバにファイルが存在するか確認してください。
KAQM13188-E	The input value is invalid. 入力された内容に誤りがあります。	入力された内容に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM13189-E	HCP system information for data access has not been set. データアクセス用の HCP の情報が設定されていません。	データアクセス用の HCP の情報が設定されていません。 (O) データアクセス用の HCP の情報を設定してください。
KAQM13190-E	An attempt to batch save the system settings and to transfer files has failed. 設定情報の一括保存およびファイルの転送に失敗しました。	HCP のシステムまたはネットワークに問題があるか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) HCP のシステムおよびネットワークの状態や、システム LU の設定および障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM13191-E	The server information for transfer of the system configuration information file has not been set. システム設定情報ファイルの転送先サーバの情報が設定されていません。	システム設定情報ファイルの転送先サーバの情報が設定されていません。 (O) システム設定情報ファイルの転送先サーバの情報を設定してください。
KAQM13192-E	Processing has stopped because the specified settings file does not include settings for the node or virtual server to be restored. 指定した設定情報ファイルに、回復するノードまたは Virtual Server の設定情報が含まれていないため、処理を中止しました。	回復するノードまたは Virtual Server の設定情報が含まれていない設定情報ファイルが指定されました。 (O) 適切な設定情報ファイルを指定してください。設定情報の回復で使用できる設定情報ファイルについては、ヘルプを参照してください。
KAQM13193-E	The operation could not be executed because the virtual server is not running normally. Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあるため、操作を実行できませんでした。	Virtual Server が Offline 状態であるおそれがあります。 (O) Virtual Server が正しく稼働していることを確認してください。
KAQM13194-E	An attempt to batch save the system settings and download the file has failed. システム設定情報の一括保存およびダウンロードが失敗しました。	WWW ブラウザーの設定が適切でないか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) WWW ブラウザーの設定、システム LU の設定および障害の有無を確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM13195-W	Batch save and download of the system setting information finished, but one or more virtual servers were not able to acquire setting information. (virtual server name = < Virtual Server 名 > (< メッセージ ID >)) システム設定情報の一括保存およびダウンロードが終了しましたが、設定情報を取得できなかった Virtual Server があります。(Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 > (< メッセージ ID >))	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、Virtual Server が処理を実行できる状態でなかったおそれがあります。 (O) 設定情報を取得できなかった Virtual Server の状態を確認してから、Virtual Server 上で個別に設定情報を保存してください。
KAQM13196-W	The location for the scheduled saving of the default settings file may not be changed from the default value. If the setting information file is not saved, the system cannot be restored in the event of a problem. 定時保存の出力先がデフォルト設定から変更されていません。設定情報ファイルがないと、問題が発生した場合にシステムを回復できなくなります。	定時保存の設定がデフォルトのままです。 (O) 定時保存の出力先を変更してください。デフォルト設定のまま使用する場合、出力されるファイルを必ずシステムの外部へ保存したあと削除してください。
KAQM13197-E	The specified virtual server does not exist. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) 指定された Virtual Server は存在しません。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	指定された Virtual Server は存在しません。 (O) 存在する Virtual Server の ID を指定して、再度実行してください。
KAQM13198-E	The operation could not be executed because the virtual server is not operating normally or was not stopped properly. Virtual Server が正常に稼働または停止していないおそれがあるため、操作を実行できませんでした。	Virtual Server が Online または Offline 状態でないおそれがあります。 (O) Virtual Server が正しく稼働または停止していることを確認して再度実行するか、Virtual Server 上で個別に設定情報を保存してください。
KAQM13199-E	The system settings have not been saved. システム設定情報が保存されていません。	システム設定情報が一度も保存されていません。 (O) システム設定情報を保存してください。
KAQM13200-I	The settings were successfully restored. Restart the virtual server to complete restoration. 設定情報の回復が正常に終了しました。回復を完了するには、Virtual Server を再起動してください。	設定情報の回復が正常に終了しました。 (O) 回復を完了するには、Virtual Server を再起動してください。
KAQM13201-I	Processing to restore the system settings will now start. システム設定情報の回復処理を開始します。	回復処理が実行されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM13202-I	Processing to restore the system settings will now end.	実行された回復処理が完了しました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	システム設定情報の回復処理を終了します。	
KAQM13211-Q	Do you want to set the data port? (y/n) データポートの設定をしますか? (y/n)	データポートの設定をする前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM13212-E	The settings file to be used for the restoration could not be identified because multiple settings files exist on the tenant. テナントに設定情報ファイルが複数存在するため、回復に使用する設定情報ファイルを特定できませんでした。	テナントに設定情報ファイルが複数存在します。 (O) 回復するシステムの名称を指定して再度実行してください。
KAQM13217-Q	Are you sure you want to initialize the system settings? (y/n) システム設定情報を初期化しますか? (y/n)	システム設定情報を初期化する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM13219-E	The directory cannot be specified because it is in a file system for which content sharing is set to "On" (the namespace access type is set to read-only). (specified value = <ディレクトリ名>) コンテンツ共有がオン（ネームスペースアクセスタイプが参照）のファイルシステムのディレクトリは指定できません。(指定値 = <ディレクトリ名>)	コンテンツ共有がオンであるファイルシステムのディレクトリは指定できません。 (O) 指定するディレクトリを確認して、再度実行してください。
KAQM13220-E	The directory cannot be specified because it is in a file system for which home-directory roaming is enabled. (specified value = <ディレクトリ名>) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのディレクトリは指定できません。(指定値 = <ディレクトリ名>)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのディレクトリは指定できません。 (O) 指定するディレクトリを確認して、再度実行してください。
KAQM13221-E	An attempt to save system settings was canceled because the local data encryption key is corrupted. ローカルデータの暗号化鍵が壊れているおそれがあるため、システム設定情報の保存を中止しました。	ローカルデータの暗号化鍵が壊れているおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。そのあと、システム設定情報を回復してください。
KAQM13222-E	The -a option and the -n option cannot be specified because the DHCP setting of the management port is enabled. 管理ポートの DHCP 設定が有効になっているため、-a オプションおよび-n オプションは指定できません。	管理ポートの DHCP 設定が有効になっています。 (O) -a オプションおよび-n オプションを指定せずに、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM13224-E	An attempt to set DHCP failed. (error message = <エラーメッセージ>) DHCP の設定に失敗しました。(エラーメッセージ = <エラーメッセージ>)	DHCP の設定に失敗しました。 (O) エラーメッセージの対処に従ってください。
KAQM13225-Q	Do you want to use DHCP to set the data port? (y/n) データポートの設定に DHCP を使用しますか? (y/n)	データポートの設定をする前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM13226-I	Select a number indicating the method for restoring files in the file system as stub files, and then press [Enter]. (1/2): ファイルシステム内のファイルをスタブファイルとしてリストアする方法の番号を選択して、[Enter]キーを押してください。(1/2) :	—
KAQM13227-I	Select a number indicating the speed for restoring stub files in the background, and then press [Enter]. (1/2/3): バックグラウンドでスタブファイルをリストアするときの速度の番号を選択して、[Enter]キーを押してください。(1/2/3) :	—

5.10 KAQM14 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM14」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-10 KAQM14 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM14001-E	No such file or directory exists. (file name or directory name = <ファイル名またはディレクトリ名>) ファイルまたはディレクトリがありません。(ファイル名またはディレクトリ名 = <ファイル名またはディレクトリ名>)	(ファイル名またはディレクトリ名) で示したファイルまたはディレクトリがありません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14002-E	An attempt to open the file failed. (file name = <ファイル名>, error details = <エラー詳細>) ファイルオープンに失敗しました。(ファイル名 = <ファイル名>, エラー詳細 = <エラー詳細>)	(エラー詳細) で示した理由により、(ファイル名) のオープンに失敗しました。 (O) (エラー詳細) を参照して対処してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14003-E	An attempt to copy a file failed. (source file = <コピー元ファイル名>)	(エラー詳細) で示した理由により、(コピー元ファイル名) から (コピー先ファイル名) へのファイルコピーに失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	>, destination file= <コピー先ファイル名>, error details= <エラー詳細> ファイルコピーに失敗しました。(コピー元ファイル名= <コピー元ファイル名>, コピー先ファイル名= <コピー先ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(O) (エラー詳細)を参照して対処してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14004-E	An attempt to read a file failed. (file name= <ファイル名>, error details= <エラー詳細> ファイルの読み込みに失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細)で示した理由により、(ファイル名)の読み込みに失敗しました。 (O) (エラー詳細)を参照して対処してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14008-E	An attempt to acquire the file information failed. (file name= <ファイル名>, error details= <エラー詳細> ファイル情報の取得に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細)で示した理由により、(ファイル名)のファイル情報の取得に失敗しました。 (O) (エラー詳細)を参照して対処してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14009-E	An attempt to restore the file information failed. (file name= <ファイル名> ファイル情報の復元に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>)	ファイル内容を読み込むために一時的に変更した(ファイル名)のファイル情報を元に戻せませんでした。 (O) 同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14010-E	A time-out occurred in the file locking. (file name= <ファイル名> ファイルのロックでタイムアウトが発生しました。(ファイル名= <ファイル名>)	(ファイル名)のロック解放の待機処理でタイムアウトが発生しました。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14011-E	An attempt to lock a file failed. (file name= <ファイル名>, error details= <エラー詳細> ファイルのロックに失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細)で示した理由により、(ファイル名)のファイルのロックに失敗しました。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM14013-E	An attempt to create a temporary file in the directory failed. (directory name= <ディレクトリ名>, error details= <エラー詳細>) テンポラリーファイルの作成に失敗しました。(ディレクトリ名= <ディレクトリ名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(ディレクトリ名) にテンポラリーファイルを作成しようとしたが、(エラー詳細) で示した理由により、失敗しました。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14050-E	An attempt to create the directory for the temporary file failed. (directory name= <ディレクトリ名>) テンポラリーファイル格納用ディレクトリの作成に失敗しました。(ディレクトリ名= <ディレクトリ名>)	テンポラリーファイル格納用ディレクトリがないので作成しようとしたが、失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14051-E	An attempt to change the directory access mode for the temporary file failed. (directory name= <ディレクトリ名>) テンポラリーファイル格納用ディレクトリのアクセス権の変更失敗しました。(ディレクトリ名= <ディレクトリ名>)	テンポラリーファイル格納用ディレクトリのアクセス権を変更しようとしたが、失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14087-E	An attempt to change the owner group of a file failed. (file name= <ファイル名>, error details= <エラー詳細>) ファイルの所有グループの変更に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細) で示した理由により、ファイルの所有グループの変更に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14088-E	An unexpected error occurred when the owner group of the file was changed. (file name= <ファイル名>) ファイルの所有グループの変更で予期しないエラーが発生しました。(ファイル名= <ファイル名>)	ファイルの所有グループを変更しようとしたが、予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14101-E	In the cluster, nodes that cannot synchronize exist. クラスタ内に、同期ができない状態のノードが存在します。	ノード間での通信処理に問題があります。 (O) LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、クラスタ内のどれかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度操作してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に依頼してください。
KAQM14105-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user.	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止してしまいました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	要求された処理で使用される資源がほかのユーザーに使用されています。	しばらくしてから実行してください。もし、処理中のノードが停止してしまった場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。
KAQM14112-I	Automatic deletion of the temporary file was started. テンポラリーファイルの自動削除を開始しました。	テンポラリーファイルの自動削除を開始しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM14113-I	Automatic deletion of the temporary file was completed. テンポラリーファイルの自動削除が完了しました。	テンポラリーファイルの自動削除が完了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM14114-W	An attempt to automatically remove the temporary file failed. (file name= <ファイル名>, error details= <エラー詳細>) テンポラリーファイルの自動削除に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細) で示した理由により、テンポラリーファイルの自動削除に失敗しました。 (O) 削除に失敗したテンポラリーファイルは、次の自動削除で再度削除されるので、対処は必要ありません。このエラーが頻発する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14117-E	The line feed code in the text file is invalid. (file name= <ファイル名>) テキストファイルの改行コードが誤っています。(ファイル名= <ファイル名>)	(ファイル名) で示されるテキストファイルに誤った改行コードが含まれています。 (O) (ファイル名) で示されるテキストファイルの改行コードを Unix 形式 (LF) に変更してから同じ処理を再度実行してください。変更してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14119-E	An attempt to change the file access permission failed. (file name= <ファイル名>, error details= <エラー詳細>) ファイルのアクセス権の変更に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>, エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細) で示した理由により、ファイルのアクセス権の変更に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14120-E	An unexpected error occurred during the changing of the file access permission. (file name= <ファイル名>) ファイルのアクセス権の変更で予期しないエラーが発生しました。(ファイル名= <ファイル名>)	ファイルのアクセス権を変更しようとしたのですが、予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14121-E	An unexpected error occurred during the acquiring of the file information. (file name= <ファイル名>) ファイル情報の取得で予期しないエラーが発生しました。(ファイル名= <ファイル名>)	ファイル情報を取得しようとしたのですが、予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM14123-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	システムファイルの読み込みに失敗したおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14124-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	システムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14129-E	The operation could not be performed because access to the Cluster Management LU is being suppressed. 共有 LU へのアクセスが抑止されているため、操作できませんでした。	OS の起動処理が完了していないおそれがあります。OS が起動している場合は、共有 LU またはシステムファイルに障害が発生したか、共有 LU が閉塞状態です。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。 (O) OS の起動処理が完了していない場合は、数分後、再度実行してください。このメッセージが繰り返し表示される場合は、保守員に連絡してください。
KAQM14130-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	システムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM14131-E	A syntax error exists in the parameter (<パラメーター>). パラメーター (<パラメーター>) に誤りがあります。	指定したパラメーターに誤りがあります。 (O) ヘルプに従って、正しいパラメーターを指定してください。
KAQM14132-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM14133-E	The command cannot be used because a cluster configuration or system management IP address is not defined. クラスタ未構築または管理 IP アドレス未設定の状態ではコマンドが起動されました。	クラスタ構成の場合、クラスタが定義されていません。シングルノード構成の場合、管理 IP アドレスが設定されていません。 (O) クラスタ構成の場合、クラスタを構築してください。シングルノード構成の場合、管理 IP アドレスを設定してください。
KAQM14134-E	An error occurred in the shared processing of commands. (Error=<エラー>) コマンドの共通処理でエラーが発生しました。(エラー=<エラー>)	コマンドの共通処理でエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14135-I	The signal (<シグナル番号>) was caught. シグナル (<シグナル番号>) をキャッチしました。	シグナル (<シグナル番号>) をキャッチしました。 (O) なし

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM14136-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	コマンドの書式を表示します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQM14137-E	A name not registered in the system was specified for the argument of an option (<オプション名>) (name= <名称>). システムに登録されていない名称がオプション (<オプション名>) の引数に指定されました。(名称=<名称>)	システムに登録されていない名称、またはシステムで利用できない名称が指定されたおそれがあります。また、ディレクトリサーバを利用している場合は、サーバに接続できなかったおそれがあります。 (O) ディレクトリサーバを利用している場合は、サーバに接続できることを確認してください。ディレクトリサーバを利用していない場合またはディレクトリサーバに接続できた場合、システムに登録され、かつシステムで利用できる名称を指定していることを確認して、再度実行してください。
KAQM14138-E	There are too many or too few parameters. パラメーターに過不足があります。	パラメーターに過不足があります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再度実行してください。
KAQM14139-E	A name already registered in the system was specified for the argument of an option (<オプション名>) (name= <名称>). システムにすでに登録されている名称がオプション (<オプション名>) の引数に指定されました。(名称=<名称>)	システムにすでに登録されている名称がオプション (<オプション名>) の引数に指定されました。 (O) 名称を確認し、再度実行してください。
KAQM14140-E	A name not registered in the system is specified in a parameter. (name= <名称>) システムに登録されていない名称が引数に指定されました。(名称=<名称>)	システムに登録されていない名称が引数に指定されました。 (O) システムに登録された名称を引数に指定して、再度実行してください。
KAQM14141-E	An error occurred in the file system or in the device files that make up the differential-data storage device. ファイルシステムまたは差分格納デバイスを構成するデバイスファイルに障害が発生しています。	ファイルシステムまたは差分格納デバイスを構成するデバイスファイルに障害が発生しています。処理中に、フェールオーバーが発生した場合、リソースグループが Offline 状態になった場合、または Virtual Server が正常に稼働しなくなった場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (O) リソースグループまたは Virtual Server が Online 状態になっていることを確認して再度実行してください。Online 状態になっている場合は、保守員に連絡して、障害の有無を確認してください。
KAQM14144-E	The specified operation cannot be performed. 指定した操作を実行できません。	システムに蓄積された処理の合計が上限に達しています。 (O) しばらくたってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14145-E	The specified operation cannot be performed. 指定した操作を実行できません。	フェールオーバーが発生しているか、リソースグループが Offline 状態になっているおそれがあります。 (O) フェールオーバーが発生している場合は、フェールバックしてから再度実行してください。リソースグループが Offline 状態の場合は、リソースグループを Online 状態にしてから再度実行してください。リソースグループの状態に問題がない場合は、 File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14147-E	The specified operation cannot be performed. 指定した操作を実行できません。	一時的に処理が実行できなくなっているおそれがあります。 (O) 5分程度たってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、 File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14148-E	An argument of the specified option (<オプション名>) cannot be changed because the changed argument will conflict with the state registered in the system. 指定されたオプション (<オプション名>) の引数は、システムに登録された状態と異なるため、変更できません。	指定されたオプション (<オプション名>) の引数は、システムに登録された状態と異なるため、変更できません。 (O) システムに登録されている状態と同じ引数を指定して、再度実行してください。
KAQM14149-E	An attempt to acquire information to identify the storage system failed. ストレージシステムの識別情報の取得に失敗しました。	OS disk または Virtual Server OS LU に十分な空き領域がないか、システムが高負荷状態にあるおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、もう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM14150-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	実行環境を判定する処理に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログを取得できない場合は、メッセージ ID を保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM14151-E	This operation cannot be performed on the node. ノード上ではこの操作は実行できません。	ノード上ではこの操作は実行できません。 (O) Virtual Server 上で操作してください。
KAQM14152-E	This operation cannot be performed on the virtual server.	Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。	(O) ノード上で操作してください。
KAQM14153-E	Processing is not possible because there is a problem in the system communication processing. システムの通信処理に問題があるため、処理できません。	システムの通信処理に問題が発生しています。 (O) システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM14153-E, 対処 : LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、クラスタ内のどれかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷が通常の状態になったことを確認してください。繰り返しエラーが発生する場合は、保守員に依頼してください。
KAQM14154-E	Editing of user information failed. ユーザー情報の変更に失敗しました。	ほかの操作者と競合したか、ノードが停止したおそれがあります。 (O) しばらくしてから実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に次の内容を連絡してください。メッセージ ID : KAQM14154-E, 対処 : ノードが停止していた場合は、起動してください。
KAQM14155-E	The value <重複している値> is duplicated. 次の値が重複しています。:<重複している値>	値が重複しています。 (O) 重複している値を取り除いて、再度実行してください。
KAQM14156-E	An argument specified for the option <不正な引数が指定されたオプション名> is invalid. オプション (<不正な引数が指定されたオプション名>) に指定された引数が不正です。	指定された引数が不正です。 (O) ヘルプに従って適切な値を指定してください。
KAQM14157-E	The specified parameter <パラメーター> cannot be used because it exceeds <上限文字数> characters. (specified value = <指定された値>) 指定された<パラメーター>は、<上限文字数>文字を超えています。(指定値=<指定された値>)	文字数の上限を超えています。 (O) 文字数の上限を超えないように値を指定して、再度実行してください。
KAQM14158-E	The specified parameter <パラメーター> includes an invalid character. (specified value = <指定された値>) 指定された<パラメーター>に不正な文字が含まれています。(指定値=<指定された値>)	不正な文字が指定されたか、先頭もしくは末尾に使用できない文字が含まれています。 (O) 使用できる文字で値を指定して、再度実行してください。
KAQM14159-E	The argument specified for the option <オプション名> is not a numeric value or is outside the valid range. オプション (<オプション名>) に指定された引数が数値でないか、または範囲外の数値です。	指定された引数が数値でないか、先頭が 0 の数値か、または範囲外の数値です。 (O) ヘルプに従って適切な値を指定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM14160-E	The specified file name includes an invalid character or exceeds the maximum length. (file name = <ファイル名>) 指定されたファイル名に不正な文字が含まれているか、または文字数の上限を超えています。(ファイル名=<ファイル名>)	指定されたファイル名に不正な文字が含まれているか、または文字数の上限を超えています。 (O) 適切なファイル名を指定して、再度実行してください。
KAQM14161-E	A timeout occurred during the resource operation. リソース操作でタイムアウトが発生しました。	システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。 (O) ノードまたは Virtual Server の状態を確認し、しばらくたってから再実行してください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、File Services Manager の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM14162-E	No license is set to allow import of data from another file server. ほかのファイルサーバからデータをインポートするためのライセンスが設定されていません。	ライセンスが設定されていないため、処理を実行できません。 (O) ライセンスを設定し、リソースグループまたは Virtual Server を再起動してから、再度実行してください。
KAQM14163-E	The home directory might not have enough space. ホームディレクトリに十分な領域がないおそれがあります。	ホームディレクトリに十分な領域がないおそれがあります。 (O) SSH 用アカウントのホームディレクトリ(/home/nasroot/)以下にある不要なファイルを削除して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 注意 不要なファイルは rmfile コマンドを使用して削除してください。
KAQM14164-E	A file with the same name as the specified file already exists in the home directory. (file name = <ファイル名>) 指定されたファイルと同一名称のファイルがすでにホームディレクトリに存在します。(ファイル名=<ファイル名>)	指定されたファイルと同一名称のファイルがすでにホームディレクトリに存在します。 (O) ホームディレクトリに存在しないファイル名を指定してください。
KAQM14165-E	The specified file does not exist in the home directory. (file name = <ファイル名>) 指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。(ファイル名=<ファイル名>)	指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。 (O) 指定したファイルがホームディレクトリに存在するかどうか確認してください。
KAQM14166-E	The specified file is not a regular file, or contains a relative path or symbolic link. (specified value = <ファイル名>)	ファイル名に指定された値が通常ファイルでないか、相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイル名に指定された値が通常ファイルでないか、相対パスまたはシンボリックリンクが含まれていません。(指定値=<ファイル名>)	ファイル名には、相対パスまたはシンボリックリンクが含まれない値を指定してください。また、ディレクトリは指定できません。
KAQM14167-W	MegaCLI, which is required to acquire internal hard disk and battery information, is not installed. 内蔵ディスクおよびバッテリーの情報を取得するために必要なプログラム (MegaCLI) がインストールされていません。	内蔵ディスクおよびバッテリーの情報を取得するために必要なプログラム (MegaCLI) がインストールされていません。 (O) 内蔵ディスクおよびバッテリーの情報を取得するために必要なプログラム (MegaCLI) をインストールしてから、再度実行してください。
KAQM14170-E	A system error occurred. システムにエラーが発生しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM14172-E	The specified path includes a directory that is used by the system. (directory used by system = <ディレクトリのパス>) 指定されたパスに、システムが使用するディレクトリが含まれています。(システムが使用するディレクトリ = <ディレクトリのパス>)	システムが使用するディレクトリ下のパスは操作できません。 (O) システムが使用するディレクトリを含まないパスを指定して、再度実行してください。
KAQM14173-E	The format of the specified IP address is invalid.(specified value = <IP アドレス>) 指定した IP アドレスの形式が不正です。(指定値 = <IP アドレス>)	指定した IP アドレスの形式が不正です。 (O) 指定値を確認して、再度実行してください。
KAQM14174-E	The specified IP address cannot be set.(specified value = <IP アドレス>) 設定できない特別なアドレスが指定されました。(指定値 = <IP アドレス>)	指定した IP アドレスは設定できない特別なアドレスです。 (O) 指定値を確認して、再度実行してください。
KAQM14176-E	No backup folder (<バックアップフォルダ名>) exists for the specified virtual machine folder. 指定された仮想マシン格納フォルダに対応するバックアップフォルダ (<バックアップフォルダ名>) が存在しません。	指定された仮想マシン格納フォルダに対応するバックアップフォルダが存在しません。 (O) 指定した仮想マシン格納フォルダに対応するバックアップフォルダが存在するかどうかを確認して、再実行してください。
KAQM14177-E	Command execution failed. (command = <コマンド名>, error details = <エラー詳細>) コマンドの実行に失敗しました。(コマンド = <コマンド名>, エラー詳細 = <エラー詳細>)	エラー詳細で示した理由によって、コマンド実行に失敗しました。 (O) エラー詳細を参照して対処してください。再度エラーが発生した場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧については、ヘルプを参照してください。
KAQM14178-E	This operation cannot be performed in the current system configuration.	このシステム構成では実行できません。 (O) なし。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	このシステム構成では実行できません。	
KAQM14179-W	Processing to start the OS is not complete. Wait several minutes, and then log in again. OSの起動処理が完了していません。数分後、再度ログインしてください。	OSの起動処理が完了していないため、正常に操作できないおそれがあります。 (O) 数分後、再度ログインしてください。このメッセージが表示されないことを確認してから、操作してください。このメッセージが繰り返し表示される場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。

5.11 KAQM15 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM15」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-11 KAQM15 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM15003-I	The session has become invalid. セッションが無効になっています。	一定時間操作がなかったために強制ログアウトされてしまったおそれがあります。 (O) 再ログインしてください。
KAQM15005-E	The user ID is not entered. ユーザー名が入力されていません。	ユーザー名が入力されていません。 (O) ユーザー名を入力してください。
KAQM15006-E	An internal error occurred. (error details= <エラー詳細 1 >, <エラー詳細 2 >) 内部処理に失敗しました。(エラー詳細= <エラー詳細 1 >, <エラー詳細 2 >)	想定しない処理結果になりました。 (O) 再ログインしてください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に連絡してください。システム管理者は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM15007-W	The logged in time is unknown. (<セッションファイル名>) ログイン日時の判明しないユーザーがいます。(<セッションファイル名 >)	セッション情報が削除されているおそれがあります。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM15008-I	<ユーザー名> logged in. (account type= <アカウント種別>, client= <クライアント IP アドレス>) <ユーザー名> がログインしました。(アカウント種別= <アカウント種別>, クライアント= <クライアント IP アドレス>)	ユーザーがログインしました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM15009-I	<ユーザー名> logged out. (account type= <アカウント種別>, client= <クライアント IP アドレス >) <ユーザー名> がログアウトしました。(アカウント種別= <アカウント種別>, クライアント= <クライアント IP アドレス >)	ユーザーがログアウトしました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM15010-I	<ユーザー名> logged in by using a forced login. (account type= <アカウント種別>, client= <クライアント IP アドレス>) <ユーザー名>が強制ログインしました。(アカウント種別= <アカウント種別>, クライアント= <クライアント IP アドレス>)	ユーザーが強制ログインしました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM15012-I	The <ユーザー名> session timed out. (account type= <アカウント種別>) <ユーザー名>のセッションはタイムアウトとなりました。(アカウント種別= <アカウント種別>)	長時間操作がないため、このセッションは無効となります。 (O) 再ログインしてください。
KAQM15013-I	This account has expired. (<ユーザー名>) このアカウントを無効とします。(<ユーザー名>)	このアカウントは有効期限内にログインされませんでした。 (O) 再度実行してください。
KAQM15014-E	<ユーザー名> failed the password authentication. (account type= <アカウント種別>, client= <クライアント IP アドレス>) <ユーザー名>がパスワード認証に失敗しました。(アカウント種別= <アカウント種別>, クライアント= <クライアント IP アドレス>)	ユーザー名かパスワードに誤りがあります。 (O) ユーザー名、パスワードを確認し、再ログインしてください。
KAQM15015-I	The license for this function is not set. この機能はライセンス設定されていません。	この機能はライセンス設定されていません。 (O) この機能のライセンスを設定してください。
KAQM15016-E	The window cannot be displayed. 画面を表示できません。	一時的に処理が実行できなくなっているか、OS disk または Virtual Server OS LU に十分な領域がないおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に連絡してください。システム管理者は保守員に連絡してください。
KAQM15017-I	This function is not installed. この機能はインストールされていません。	この機能はインストールされていません。 (O) この機能をインストールしてください。
KAQM15018-E	This function cannot be used. この機能は使用できません。	この機能はライセンス設定されていません。 (O) この機能のライセンスを設定してください。
KAQM15019-E	This function cannot be used. この機能は使用できません。	この機能はインストールされていません。 (O) この機能をインストールしてください。
KAQM15020-E	An internal error occurred. 内部処理に失敗しました。	処理中に使用される資源の一部をほかのユーザーが占有しているか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) しばらく待つてから、もう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に連絡してください。システム管理者は、

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM15021-E	An attempt to display the window failed. 画面の表示に失敗しました。	内部処理に失敗しました。 (O) しばらく待ってから、もう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に連絡してください。システム管理者は保守員に連絡してください。
KAQM15022-E	An attempt to acquire a license failed. ライセンス取得に失敗しました。	OS disk または Virtual Server OS LU に十分な領域がないか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、もう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に連絡してください。システム管理者は保守員に連絡してください。
KAQM15023-E	An error occurred in the cluster management LU or a system file. 共有 LU またはシステムファイルに障害が発生しました。	共有 LU またはシステムファイルに障害が発生したか、共有 LU が閉塞状態です。 (O) システム管理者に連絡してください。システム管理者は保守員に連絡してください。
KAQM15024-E	Other users might be occupying some of the resources used for the processing. 処理中に使用される資源の一部をほかのユーザーが占有しています。	処理中に使用される資源の一部をほかのユーザーが占有しているか、ノードまたは Virtual Server が停止していました。 (O) しばらく待ってから、もう一度実行してください。再度エラーが発生する場合は、システム管理者に連絡してください。ノードまたは Virtual Server が停止している場合、システム管理者はノードまたは Virtual Server を起動してください。起動できない場合または再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM15026-E	The Device Manager version being used cannot start the File Services Manager window for the operation. 現在使用中の Device Manager では、操作対象の File Services Manager を起動できません。	現在使用中の Device Manager のバージョンでは、操作対象の File Services Manager を起動できません。 (O) Device Manager のバージョン 05-60 以降をインストールしてください。
KAQM15027-E	More windows cannot be displayed. 画面を表示できません。	表示できる数を超過して [Edit Quota] 画面を表示しようとした。 (O) 不要な [Edit Quota] 画面の [Close] をクリックして画面を閉じてから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、表示されているすべての WWW ブラウザーを閉じてから、再度実行してください。
KAQM15028-E	The window cannot be displayed. 画面を表示できません。	クラスタ構成が定義されていません。 (O) [Cluster Management] ボタンを押してクラスタ構成を定義してから、再度実行してください。
KAQM15029-E	No license is set to allow use of basic functionality.	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	ライセンスを設定してください。
KAQM15030-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM15031-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM15032-W	The session is no longer valid, or a system error occurred. セッションが無効になったか、またはシステムにエラーが発生しました。	割り込みなどの理由でセッションが継続できないか、またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 画面を閉じたあと、設定が完了しているか確認してください。設定が完了していない場合は、必要に応じて再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

5.12 KAQM16 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM16」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-12 KAQM16 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM16001-E	No system file or directory. システムファイルまたはディレクトリがありません。	OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk または Virtual Server OS LU の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16002-E	An attempt to open the system file failed. システムファイルのオープンに失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS disk または Virtual Server OS LU の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16003-E	An attempt to write to the system file failed. システムファイルの書き込みに失敗しました。	OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk または Virtual Server OS LU の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16004-E	The service is not selected. サービスが選択されていません。	サービスを選択しないで実行しようとした。 (O) サービス一覧よりサービスを選択してから、再度実行してください。
KAQM16005-E	The specified service does not support changing the service configuration. 指定されたサービスは構成定義の変更をサポートしていません。	構成定義を変更できないサービスが選択されました。 (O) 別のサービスを選択してください。
KAQM16006-E	The specified service does not support stop/start/restart. 指定されたサービスは停止・起動・再起動をサポートしていません。	SSH service は起動制御できません。 (O) 別のサービスを選択してください。
KAQM16007-E	An attempt to stop the specified service failed. 指定されたサービスの停止に失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16008-E	An attempt to start the specified service failed. 指定されたサービスの起動に失敗しました。	仮想 IP アドレスが設定されていないか、システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 仮想 IP アドレスの設定を確認し、再度実行してください。仮想 IP アドレスが設定されていない場合は、仮想 IP アドレスを一つ以上設定してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16009-E	The entered 'Percentage of buffer cache dirty to activate bdflush' is not within the valid range (0 to 100). 入力された [Percentage of buffer cache dirty to activate bdflush] が有効範囲内 (0~100) にありません。	[Percentage of buffer cache dirty to activate bdflush] に 0~100 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16010-E	The entered 'Jiffies delay between kupdate flushes' is not within the valid range (1 to 1,000,000).	[Jiffies delay between kupdate flushes] に 1~1,000,000 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	入力された [Jiffies delay between kupdate flushes] が有効範囲内 (1~1,000,000) にありません。	
KAQM16011-E	The entered 'Time for normal buffer to age before we flush it' data is not within the valid range (100 to 600,000). 入力された [Time for normal buffer to age before we flush it] データが有効範囲内 (100~600,000) にありません。	[Time for normal buffer to age before we flush it] に 100~600,000 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16012-E	The entered 'Percentage of buffer cache dirty to activate bdf flush synchronously' data is not within the valid range (0 to 100). 入力された [Percentage of buffer cache dirty to activate bdf flush synchronously] データが有効範囲内 (0~100) にありません。	[Percentage of buffer cache dirty to activate bdf flush synchronously] に 0~100 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16013-E	The entered 'Maximum readahead page count' data is not within the valid range (0 to 1,024). 入力された [Maximum readahead page count] が有効範囲内 (0~1,024) にありません。	[Maximum readahead page count] に 0~1,024 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16014-E	The entered 'Minimum readahead page count' data is not within the valid range (0 to 1,024). 入力された [Minimum readahead page count] データが有効範囲内 (0~1,024) にありません。	[Minimum readahead page count] に 0~1,024 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16017-E	The entered 'Upper limit of i-node hash table size on a file system' data is not within the valid range (128 to 10,240). 入力された [Upper limit of i-node hash table size on a file system] データが有効範囲内 (128~10,240) にありません。	[Upper limit of i-node hash table size on a file system] に 128~10,240 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16018-E	The entered 'Time for buffer to age before we flush it' data is not within the valid range (100 to 30,000). 入力された [Time for buffer to age before we flush it] データが有効範囲内 (100~30,000) にありません。	[Time for buffer to age before we flush it] に 100~30,000 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16019-E	The entered 'Interval between runs of the delayed write flush daemon' data is not within the valid range (50 to 3,000). 入力された [Interval between runs of the delayed write flush daemon] データが有効範囲内 (50~3,000) にありません。	[Interval between runs of the delayed write flush daemon] に 50~3,000 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16021-E	The entered 'Number of nfsd processes' data is not within the valid range (1 to 2048). 入力された [Number of nfsd processes] データが有効範囲内 (1~2048) にありません。	[Number of nfsd processes] に 1~2048 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16022-E	The entered 'nfsd buffer size' data is not within the valid range (8 to 1024). 入力された [nfsd buffer size] データが有効範囲内 (8~1024) にありません。	[nfsd buffer size] に 8~1024 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16023-E	An attempt to restart the specified service failed. 指定されたサービスの再起動に失敗しました。	仮想 IP アドレスが設定されていないか、システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 仮想 IP アドレスの設定を確認し、再度実行してください。仮想 IP アドレスが設定されていない場合は、仮想 IP アドレスを一つ以上設定してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16024-E	An attempt to modify the specified service configuration failed. 選択されたサービスの構成変更失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16025-E	The specified 'Minimum readahead page count' value is larger than the 'Maximum readahead page count'. [Minimum readahead page count] に [Maximum readahead page count] より大きい値が設定されています。	[Minimum readahead page count] に [Maximum readahead page count] データより大きい値は設定できません。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16033-E	A format other than OpenSSH was specified for the public key file. OpenSSH 形式以外の公開鍵ファイルが指定されました。	指定したファイルが存在しないか、ファイルの中身が空または不正です。OpenSSH 形式以外のファイルを指定しているおそれがあります。 (O) OpenSSH 形式の正しい公開鍵ファイルを指定して再度実行してください。
KAQM16034-E	The 'Comment' has not been set. [Comment] が設定されていません。	[Comment] が設定されていません。 (O) [Comment] を入力して再度実行してください。
KAQM16035-E	An attempt to delete the public key failed. 公開鍵の削除に失敗しました。	システムファイルまたは公開鍵削除の処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16036-E	An attempt to add the public key failed. 公開鍵の追加に失敗しました。	SSH 用アカウントのホームディレクトリ (/home/nasroot/) に十分な領域がないか、システムファイルまたは公開鍵を追加する処理に問題があるおそれがあります。 (O) SSH 用アカウントのホームディレクトリ (/home/nasroot/) 以下にある不要なファイルを削除して、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 注意 不要なファイルは rmfile コマンドを使用して削除してください。
KAQM16039-E	The 'Public Key' is not selected. 公開鍵が選択されていません。	公開鍵を選択しないで実行しようとしてしました。 (O) 公開鍵一覧から公開鍵を選択して、再度実行してください。
KAQM16040-E	The entered 'Client time-out' data is outside the valid range (0 to 1,440). 入力された [Client time-out] データが有効範囲内 (0~1,440) にありません。	[Client time-out] に 0~1,440 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16041-E	An attempt to execute the command (<実行によりエラーが発生したコマンド>) failed. コマンド (<実行によりエラーが発生したコマンド>) の実行に失敗しました。	コマンド (<実行によりエラーが発生したコマンド>) の実行に失敗しました。SSH 用アカウントのホームディレクトリに十分な領域がないおそれがあります。 (O) SSH 用アカウントのホームディレクトリ以下にある不要なファイルを削除して、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、システム管理者は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。 注意 不要なファイルは rmfile コマンドを使用して削除してください。
KAQM16042-E	An attempt to access the system file (CIFS.conf) failed. システムファイル (CIFS.conf) へのアクセスに失敗しました。	システムファイル (CIFS.conf) への排他的アクセス権を設定できませんでした。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16043-E	An attempt to release the exclusive access to the system file (CIFS.conf) failed. システムファイル (CIFS.conf) の排他的アクセス権の解除に失敗しました。	システムファイル (CIFS.conf) への排他的アクセス権を解除できませんでした。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16044-E	An attempt to configure the system file (CIFS.conf) failed. システムファイル (CIFS.conf) の設定を変更できませんでした。	システムファイル (CIFS.conf) を一時ファイルにコピーできなかったため、設定を変更できませんでした。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16045-E	An attempt to configure the system file (CIFS.conf) failed. システムファイル (CIFS.conf) の設定を変更できませんでした。	システムファイル (CIFS.conf) の上書きに失敗したため、設定を変更できませんでした。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16046-E	An attempt to read the configuration of the system file (CIFS.conf) failed. システムファイル (CIFS.conf) の状態を表示できませんでした。	システムファイル (CIFS.conf) の状態を正しく読み込めませんでした。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16047-E	A setting required for Active Directory authentication could not be executed. Active Directory 認証に必要な設定を実行できませんでした。	システムファイル (krb5.conf) の変更で失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16049-E	An attempt to join the specified Active Directory failed. Active Directory に参加できませんでした。	Active Directory に参加するコマンド (net ads join) が正しく実行できませんでした。 (O) Active Directory 認証に必要なすべてのパラメーター、ノードまたは Virtual Server のドメインおよび DNS サーバを確認してください。正しく設定されている場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16050-E	An attempt to change the CIFS service authentication method failed. CIFS サービスの認証方法を変更できませんでした。	LDAP 認証に関する設定を削除できませんでした。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM16051-E	An attempt to join the specified Active Directory failed. Active Directory に参加できませんでした。	指定されたパラメーターでドメインコントローラーに Kerberos 認証できませんでした。 (O) Active Directory 認証に必要なすべてのパラメーター、ノードまたは Virtual Server のドメインおよび DNS サーバを確認してください。正しく設定されている場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16052-E	A command required for LDAP authentication failed. LDAP 認証に必要なコマンドを実行できませんでした。	LDAP サーバにバインドするときに必要なパスワードを設定できませんでした。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16053-E	The specified comment for a public key is inappropriate. 公開鍵に対するコメントが適切ではありません。	SSH プロトコルが同じ鍵に、同一のコメントを与えることはできません。 (O) 鍵ごとに異なるコメントを与えてください。
KAQM16055-E	The specified service is currently using another user, so the service cannot be operated. 指定されたサービスは他ユーザーで使用中のため実行できません。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16056-E	The specified service was already stopped. 指定されたサービスはすでに停止しています。	すでに停止しているサービスを停止しようとしてしました。 (O) 指定したサービスと稼働状態を確認し、必要に応じて再度実行してください。 注意 コマンド実行時にこのメッセージが出た場合は、正しい起動制御オプションを指定して、再実行してください。
KAQM16057-E	The specified service cannot be started because it does not have a 'Stopped' status. (status = <現在のサービスの状態>) 指定したサービスは、状態が「Stopped」ではないため、起動できません (status = <現在のサービスの状態>)。	指定したサービスは、状態が「Stopped」ではないため、起動できません。すでに起動して正常に稼働しているか、「Failover」、「Offline」または「Down」状態です。 (O) リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしている場合は問題点を解消してから再度実行してください。それ以外の場合は、サービスの稼働状態を確認し、稼働中の場合は再起動してください。 注意 コマンド実行時にこのメッセージが出た場合は、正しい起動制御オプションを指定して、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16058-E	An attempt to restore the system file (CIFS.conf) failed after modification of the CIFS service configuration failed. CIFS サービスの構成変更失敗のため、システムファイル (CIFS.conf) を回復しようとしたが、失敗しました。	システムファイル (CIFS.conf) を編集前ファイルからコピーできなかったか、または CIFS サービスの再起動に失敗しました。 (O) 入力内容を確認して再度実行してください。 NT ドメイン認証または Active Directory 認証の場合は、ドメインコントローラー (必要に応じて LDAP サーバについても) の設定も確認してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 対処方法の詳細については、「付録 D KAQM16058-E メッセージが出力された場合の対処」を確認してください。
KAQM16059-E	An attempt to restore the public key failed. 公開鍵の回復に失敗しました。	SSH 用アカウントのホームディレクトリ (/home/nasroot/) に十分な領域がないか、システムファイルまたは公開鍵を回復する処理に問題があるおそれがあります。 (O) SSH 用アカウントのホームディレクトリ (/home/nasroot/) 以下にある不要なファイルを削除して、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 注意 不要なファイルは rmfile コマンドを使用して削除してください。
KAQM16061-E	The number of public keys with the same SSH protocol has already reached the maximum number (128). 同一 SSH プロトコルでの公開鍵登録数はすでに最大数 (128) に達しています。	同一 SSH プロトコルでの公開鍵最大登録数 (128) を超えて登録しようとしています。 (O) 同一 SSH プロトコルの不要な公開鍵を削除して、再度実行してください。
KAQM16062-E	An attempt to join the specified Active Directory failed. Active Directory に参加できませんでした。	Active Directory に参加するコマンド (net ads join) が正しく実行できませんでした。 (O) ドメインコントローラーの設定を確認して再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16063-E	An attempt to delete the system file (user map cache) failed. システムファイル (user map cache) の削除に失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16064-E	An attempt to stop the CIFS service failed. CIFS サービスの停止に失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16065-E	An attempt to start the CIFS service failed. CIFS サービスの起動に失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16066-E	The operation cannot be executed in the current service status. (error details= <エラー詳細>) 現在のサービス状態ではこの操作は実行できません。(エラー詳細= <エラー詳細>)	(エラー詳細) で示した理由により、操作に失敗しました。 (O) (エラー詳細) を参照して対処してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16067-E	The operation cannot be executed in the current authentication mode. 現在の認証モードではこの操作は実行できません。	Active Directory 認証モードで運用中の場合にだけ有効な操作です。 (O) Active Directory 認証モードで運用中に実行してください。
KAQM16068-E	An attempt to connect to the LDAP server failed. (error details= <エラー詳細>) LDAP サーバへの接続に失敗しました。(エラー詳細= <エラー詳細>)	ユーザーマッピングの設定と LDAP サーバ側の設定が一致していません。 (O) LDAP サーバ側の設定と、CIFS サービス構成を確認して再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 対処方法の詳細については、「付録 E KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処」を確認してください。
KAQM16069-W	The operation ended normally, but the authentication server could not be connected to. You might not be able to log in to the CIFS server from a CIFS client. 操作は正常に終了しましたが、認証サーバと接続できませんでした。 CIFS クライアントから CIFS サーバにログインできないおそれがあります。	認証サーバと接続できませんでした。 (O) 認証サーバの設定およびネットワークの状態に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16071-E	An attempt to confirm the connection to the authentication server has failed. 認証サーバとの接続確認に失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 このメッセージは、NT サーバ認証を設定している場合、外部認証サーバとの接続がタイムアウトしたときに出力されます。指定した認証サーバが正常に稼働しているかどうか、および認証サーバと接続できるネットワーク構成となっているかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16072-E	An attempt to confirm the connection to the DC server has failed. DC サーバとの接続確認に失敗しました。	システムファイルまたはサービスの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 このメッセージは、NT ドメイン認証または Active Directory 認証を設定していた場合、ドメインコントローラーとの接続がタイムアウトしたときに出力されます。指定したドメインコントローラーが正常に稼働しているかどうか、およびドメインコントローラーと接続できるネットワーク構成となっているかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16073-E	This operation cannot be executed in the current state of the resource group. 現在のリソースグループの状態では、この操作は実行できません。	リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしているおそれがあります。 (O) リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしている場合は問題点を解消してから再度実行してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16074-E	An error exists in the value specified for the owner. (entered data = <オーナー>) オーナーに指定された値に誤りがあります。(入力値= <オーナー>)	登録されていないユーザーが指定されたか、オーナーに設定できない文字が指定されました。 (O) 登録されているユーザーを指定してください。
KAQM16075-E	An error exists in the value specified for the group. (entered data = <グループ>) グループに指定された値に誤りがあります。(入力値= <グループ>)	登録されていないグループが指定されたか、グループに設定できない文字が入力されました。 (O) 登録されているグループを指定してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM16076-E	The file system specified for the directory is not mounted. This might be due to the resource group being in the Offline state, a failover occurring, or a virtual server not operating normally. (entered value = <ログインディレクトリ名>) ディレクトリに指定されたファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。(入力値 = <ディレクトリ名>)	ディレクトリに指定されたファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。 (O) リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していない場合は問題点を解消してから再度実行してください。ファイルシステムがマウントされていない場合は、ファイルシステムをマウントしてから再度実行してください。
KAQM16077-E	The specified directory does not exist. (entered data = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリがありません。(入力値 = <ディレクトリ名>)	入力されたディレクトリがありません。 (O) FTP または SFTP サービスの場合は、存在しているディレクトリを指定するか、構成定義を管理する GUI で [Directory creation / change] の [Create / Change] を選択してから、再度実行してください。TFTP サービスの場合は、存在しているディレクトリを指定して、再度実行してください。
KAQM16078-E	The specified directory could not be created and permissions could not be set for it. Possible reasons include the failure of an import from another file server, or the file system was mounted without write permissions. (directory name = <ディレクトリ名>) ほかのファイルサーバからのインポートに失敗した、または書き込みを許可しないでファイルシステムがマウントされているなどの理由により、指定されたディレクトリの作成および権限の設定ができませんでした。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	ほかのファイルサーバからのインポートに失敗した場合、または書き込みを許可しないでファイルシステムがマウントされている場合、ディレクトリの作成および権限の設定はできません。書き込みを許可してファイルシステムがマウントされている場合は、ファイルシステム容量が不足しているか、ほかのシステム管理者の操作と競合したか、内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、エラーメッセージが出力されている場合は、そのメッセージの対処に従ってください。また、書き込みを許可してファイルシステムがマウントされている場合は、再度実行してください。ファイルシステム容量が不足している場合、ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステム容量を拡張してから、再度実行してください。書き込みを許可できないファイルシステムの場合は、[Create/Change] を選択せずに、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16079-E	The specified directory contains a relative path or symbolic link. (specified value = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに相対パスまたはシンボリックリンクが含まれ	指定されたディレクトリに相対パスまたはシンボリックリンクが含まれています。 (O) ディレクトリは、絶対パスで指定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ています。(指定値= <ディレクトリ名>)	
KAQM16080-E	The specified directory operation failed. The file system might be blocked. (specified value = <ディレクトリ名>) ファイルシステムが閉塞しているなどの理由により指定されたディレクトリ操作に失敗しました。(指定値= <ディレクトリ名>)	ファイルシステムが閉塞しているなどの理由により指定されたディレクトリ操作に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。障害が発生している場合は、状態に応じて対処してください。状態を確認できない場合、または再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM16081-E	Acquisition of user information has failed. ユーザーの情報取得に失敗しました。	内部エラーが発生したか、アクセス制限をするユーザーが、ほかのシステム管理者によって処理途中で削除されたおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16082-E	The entered 'Number of simultaneous connections' data is outside the valid range (10 to 500). 入力された [Number of simultaneous connection] データが有効範囲内 (10~500) にありません。	[Number of simultaneous connection] に 10~500 に正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16083-E	The entered 'Connection timeout wait time' data is outside the valid range (30 to 43200). 入力された [Connection timeout wait time] データが有効範囲内 (30~43200) にありません。	[Connection timeout wait time] に 30~43200 の正しい値を入力してください。 (O) 入力データを確認し、再入力してください。
KAQM16084-E	The directory operation cannot be performed because the file system corresponding to the specified directory is defined by the other node in the cluster. (specified value = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムはクラスタ内のほかのノードで定義されたものであるためディレクトリ操作が実行できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムはクラスタ内のほかのノードで定義されたものであるためディレクトリ操作が実行できません。 (O) 操作中のノードで作成したファイルシステムに対応するログインディレクトリを指定してください。
KAQM16085-E	The name of a file that already exists was specified. (specified value = <ディレクトリ名>) すでに存在するファイル名が指定されました。(指定値= <ディレクトリ名>)	すでに存在するファイル名が指定されました。 (O) ディレクトリを指定してください。
KAQM16086-E	The directory operation cannot be performed because the file system corresponding to the specified	指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが存在しないためディレクトリ操作ができません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	directory does not exist. (specified value = <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムが存在しないためディレクトリ操作ができません。(指定値= <ディレクトリ名>)	ファイルシステム一覧でファイルシステム名を確認し、正しいファイルシステム名を指定してください。
KAQM16087-E	The specified directory cannot be used. (specified value= <ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリは使用できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	ログインディレクトリにはマウントポイントか、マウントポイントとサブディレクトリ以外は指定できません。 (O) ログインディレクトリは、マウントポイントかマウントポイントとサブディレクトリを設定してください。
KAQM16088-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しているため、この操作は実行できません。 (O) ファイルスナップショット機能の操作で対処してください。操作についてはヘルプを参照してください。
KAQM16089-E	The directory corresponding to the file system defined by another node in the cluster cannot be set up. The cause might be a communication error. (specified value= <ディレクトリ名>) 通信エラーが発生しているおそれがあるため、クラスタ内のほかのノードで定義されたファイルシステムに対応するディレクトリは設定できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	クラスタ内のほかのノードで定義されたファイルシステムに対応するディレクトリの情報を取得しようとしたが、通信エラーが発生しているおそれがあるため情報の取得に失敗しました。 (O) クラスタ内のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうか確認して、再度操作してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16091-E	The value of the <パラメーター> parameter is invalid. <パラメーター>パラメーターの値に誤りがあります。	指定したパラメーターの形式（文字列や数値など）に誤りがあります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQM16092-E	The <パラメーター> parameter is too short or too long. <パラメーター>パラメーターの長さに過不足があります。	指定したパラメーターの長さに誤りがあります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQM16093-E	A character that cannot be used for the comment is entered. コメントに使用できない文字が設定されています。	コメントに使用できない文字が設定されています。 (O) 正しいコメントを入力して、再度実行してください。
KAQM16094-E	A space cannot be specified at the beginning or end of the comment. コメントの先頭と末尾に空白は設定できません。	コメントの先頭と末尾に空白は設定できません。 (O) 正しいコメントを入力して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16095-E	A character that cannot be used for the specified file is entered. 指定されたファイル名に使用できない文字が設定されています。	指定されたファイル名に使用できない文字が設定されています。 (O) 正しいファイル名を入力して、再度実行してください。
KAQM16096-E	0 has been specified for the name of the public key file. 公開鍵ファイル名に「0」が指定されています。	公開鍵ファイル名に「0」は設定できません。 (O) 正しい公開鍵ファイル名を入力して、再度実行してください。
KAQM16097-E	A space cannot be specified at the beginning or end of the public key file. 公開鍵ファイル名の先頭と末尾に空白は設定できません。	公開鍵ファイル名の先頭と末尾に空白は設定できません。 (O) 正しい公開鍵ファイル名を入力して、再度実行してください。
KAQM16098-E	An SSH public key does not exist for the specified comment. (comment = <コメント>) 指定したコメントに対する SSH 公開鍵が存在しません。(コメント= <コメント>)	指定した SSH プロトコルには、指定したコメントは登録されていません。 (O) 指定したコメントが、指定した SSH プロトコルに存在するかどうか確認して、再度実行してください。
KAQM16099-E	The specified file does not exist in the home directory. (file name = <ファイル名>) 指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。(ファイル名= <ファイル名>)	指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。 (O) 指定したファイルがホームディレクトリに存在するかどうか確認してください。
KAQM16100-E	The specified file cannot be deleted because it is a directory. (file name = <ファイル名>) 指定したファイル名はディレクトリのため、削除することができません。(ファイル名= <ファイル名>)	指定したファイル名はディレクトリのため、削除することができません。 (O) 有効なファイル名を指定して、再度実行してください。
KAQM16101-E	The specified file cannot be deleted because it is a system file. (file name = <ファイル名>) 指定したファイルはシステムファイルのため、削除することができません。(ファイル名= <ファイル名>)	指定したファイルはシステムファイルのため、削除することができません。 (O) 有効なファイル名を指定して、再度実行してください。
KAQM16102-E	The size of the specified file exceeds 1,000,000 bytes. (file name = <ファイル名>) 指定したファイルのサイズが 1,000,000 バイトを超えています。(ファイル名= <ファイル名>)	指定されたファイルのサイズが 1,000,000 バイトを超えています。 (O) 有効な公開鍵ファイルを指定して、再度実行してください。
KAQM16103-W	The operation ended normally, but an attempt to connect to the DC server < DC サーバ名 > has failed. 操作は正常に終了しましたが、DC サーバ< DC サーバ名 >への接続に失敗しました。	DC サーバ名に指定された幾つかの DC サーバに問題があるおそれがあります。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16104-E	The specified file cannot be specified as the public key file	指定したファイルはシステムファイルのため、公開鍵ファイルとして指定することができません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	because it is a system file. (file name = <ファイル名>) 指定したファイルはシステムファイルのため、公開鍵ファイルとして指定することができません。(ファイル名 = <ファイル名>)	(O) 有効な公開鍵ファイルを指定して、再度実行してください。
KAQM16107-E	Name resolution failed because the CIFS service's authentication mode was not NT domain authentication or Active Directory authentication. CIFS サービスの認証モードが、NT ドメイン認証または Active Directory 認証でないため、名前解決できませんでした。	NT ドメイン認証または Active Directory 認証以外の認証モードが CIFS サービスで設定されています。 (O) CIFS サービスの認証モードを、NT ドメイン認証または Active Directory 認証に設定してから、再度実行してください。
KAQM16108-E	Name resolution failed because the user mapping of the CIFS service does not use RIDs. CIFS サービスのユーザーマッピングが RID 方式でないため、名前解決できませんでした。	RID 方式以外の方式でユーザーマッピングするよう、CIFS サービスで設定されています。 (O) CIFS サービスのユーザーマッピングを RID 方式に設定してから、再度実行してください。
KAQM16109-E	Name resolution failed. This might be because the CIFS service was stopped, the resource group was in the Offline status, a failover occurred, or virtual server was not operating normally. 名前解決できませんでした。CIFS サービスが停止しているか、リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。	CIFS サービスが停止しているか、リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。 (O) CIFS サービスが停止している場合は、CIFS サービスを起動または再起動してください。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していない場合は問題点を解消してから再度実行してください。
KAQM16110-E	Name resolution failed because an account not registered in the authentication server was specified or communication with the authentication server was not possible. 認証サーバに登録されていないアカウントを指定したか、認証サーバと通信できないため、名前解決できませんでした。	認証サーバに登録されていないアカウントを指定したか、認証サーバと通信できませんでした。 (O) 指定したアカウントに誤りがないか、認証サーバと正しく接続されているかを確認してから、再度実行してください。
KAQM16111-E	Name resolution failed because the ID assigned to the specified user ID or group ID is outside the range of the UIDs and GIDs set by the domain (using RID user mapping). 指定されたユーザー名またはグループ名に割り当てられた ID は、RID 方式のユーザーマッピングでドメインに設定されているユーザー ID とグループ ID の範囲外であるため、名前解決できませんでした。	指定されたユーザー名またはグループ名に割り当てられた ID は、RID 方式のユーザーマッピングでドメインに設定されているユーザー ID とグループ ID の範囲外です。 (O) RID 方式のユーザーマッピングでドメインに設定されたユーザー ID とグループ ID の範囲を見直すか、指定したユーザー名またはグループ名に誤りがないか確認し、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16112-E	Name resolution failed because the specified ID is outside the range of the UIDs and GIDs set by the domain (using RID user mapping). 指定された ID は、RID 方式のユーザーマッピングでドメインに設定されているユーザー ID とグループ ID の範囲外であるため、名前解決できませんでした。	指定された ID は、RID 方式のユーザーマッピングでドメインに設定されているユーザー ID とグループ ID の範囲外です。 (O) 指定した ID に誤りがないか確認し、再度実行してください。
KAQM16114-E	The UID and GID ranges specified for the domain cannot be used because they overlap a range for another domain. 指定されたドメイン単位のユーザー ID とグループ ID の範囲が、別のドメインの範囲と一部重複しているため、ID の範囲を設定できません。	指定されたドメイン単位のユーザー ID とグループ ID の範囲に重複した範囲が含まれているため、ID の範囲を設定できません。 (O) 各ドメインには、相互に重複しないユーザー ID とグループ ID の範囲を設定してください。
KAQM16115-E	The specified UID and GID ranges cannot be used because there is a conflict between the UID and GID ranges for user mapping and the UID and GID ranges for a domain. ユーザーマッピングで使用するユーザー ID とグループ ID の範囲と、ドメイン単位のユーザー ID とグループ ID の範囲に矛盾があるため、ID の範囲を設定できません。	ドメイン単位のユーザー ID とグループ ID の範囲は、ユーザーマッピングで使用するユーザー ID とグループ ID の範囲内である必要があります。 (O) 有効なユーザー ID とグループ ID の範囲を指定して、再度実行してください。
KAQM16116-E	In NT server authentication mode, access to the CIFS service by a guest account cannot be blocked. NT サーバ認証モードの場合、ゲストアカウントでの CIFS サービスへのアクセスを拒否する指定はできません。	NT サーバ認証モードの場合、ゲストアカウントでの CIFS サービスへのアクセスを拒否する指定はできません。 (O) 必要に応じて、認証モードを変更してから再度実行してください。
KAQM16117-E	An attempt to set user mapping using LDAP failed because the CIFS service's authentication mode was neither NT domain authentication nor Active Directory authentication. CIFS サービスの認証モードが、NT ドメイン認証または Active Directory 認証でないため、ユーザーマッピングを設定できませんでした。	NT ドメイン認証または Active Directory 認証以外の認証モードが CIFS サービスで設定されています。 (O) CIFS サービスの認証モードを、NT ドメイン認証または Active Directory 認証に設定してから、再度実行してください。
KAQM16118-E	In NT server authentication mode, access to the CIFS service by a guest account is not allowed. NT サーバ認証モードの場合、ゲストアカウントでの CIFS サービスへのアクセスを許可する指定はできません。	NT サーバ認証モードの場合、ゲストアカウントでの CIFS サービスへのアクセスを許可する指定はできません。 (O) 必要に応じて、認証モードを変更してから再度実行してください。
KAQM16119-E	The CIFS service has stopped because it is unavailable.	DC サーバがダウンしているか、DC サーバ名に設定されている値が不正か、DC サーバの管理者名もしくはパスワードが不正か、またはネット

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	ワークに問題が発生しているおそれがあります。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認し、CIFS サービスを起動してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16120-E	The CIFS service has stopped because it is unavailable. CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	認証モードで設定した DC サーバから、信頼関係に関する情報を取得できませんでした。設定に誤りがあるか、DC サーバやネットワークに問題が発生しているおそれがあります。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認し、CIFS サービスを起動してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16121-E	The CIFS service has stopped because it is unavailable. CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	RID 方式のユーザーマッピングで設定されたドメインは、認証モードで設定した DC サーバが所属するドメインと信頼関係がありません。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認し、CIFS サービスを起動してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16123-E	Deletion of cached user mapping information completed normally. However, the CIFS service has stopped because it is unavailable. キャッシュされているユーザーマッピング情報の削除は正常に終了しました。ただし、CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	DC サーバがダウンしているか、DC サーバ名に設定されている値が不正か、DC サーバの管理者名もしくはパスワードが不正か、またはネットワークに問題が発生しているおそれがあります。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認し、CIFS サービスを起動してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16124-E	Deletion of cached user mapping information completed normally. However, the CIFS service has stopped because it is unavailable. キャッシュされているユーザーマッピング情報の削除は正常に終了しました。ただし、CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	認証モードで設定した DC サーバから、信頼関係に関する情報を取得できませんでした。設定に誤りがあるか、DC サーバやネットワークに問題が発生しているおそれがあります。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認し、CIFS サービスを起動してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16125-E	Deletion of cached user mapping information completed normally. However, the CIFS service has stopped because it is unavailable. キャッシュされているユーザーマッピング情報の削除は正常に終了しました。ただし、CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	RID 方式のユーザーマッピングで設定されたドメインは、認証モードで設定した DC サーバが所属するドメインと信頼関係がありません。 (O) DC サーバの状態や、運用中の CIFS サービス構成を確認し、CIFS サービスを起動してください。DC サーバ名が変更されている場合は、CIFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16127-E	The user map cache file cannot be deleted because the resource group	もう一方のノードのリソースグループが操作対象のノードにフェールオーバーしているため、

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	on the other node in the cluster has failed over to the operating node. 縮退運用中はユーザーマップキャッシュファイルを削除できません。	ユーザーマップキャッシュファイルを削除できません。 (O) フェールバックしてから再実行してください。
KAQM16128-E	The parameter <パラメーター> includes characters with unsupported encoding. <パラメーター>パラメーターに、サポートしていない文字コードが含まれています。	<パラメーター>パラメーターに、サポートしていない文字コードが含まれています。 (O) サポートしている文字コードで指定してください。
KAQM16130-Q	Are you sure you want to stop the specified service? (y/n) 指定したサービスを停止しますか? (y/n)	サービスを停止する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM16131-Q	Are you sure you want to restart the specified service? (y/n) 指定したサービスを再起動しますか? (y/n)	サービスを再起動する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM16133-E	User mapping that uses the Active Directory schema could not be set up because the authentication mode of the CIFS service is not Active Directory. CIFS サービスの認証モードが Active Directory 認証でないため、Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングを設定できませんでした。	Active Directory 認証以外の認証モードが CIFS サービスで設定されています。 (O) Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングを使用する場合は、CIFS サービスの認証モードを Active Directory 認証に設定してから、再度実行してください。
KAQM16134-E	A character that cannot be used in the parameter is specified. (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターに使用できない文字が設定されています。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターに使用できない文字が設定されています。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16135-E	A space cannot be specified at the beginning or end of the parameter. (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターの先頭と末尾にスペースは設定できません。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターの先頭と末尾にスペースは設定できません。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16136-E	A backslash (\) cannot be specified at the end of the parameter. (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターの末尾に円記号 (\) は設定できません。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターの末尾に円記号 (\) は設定できません。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16137-E	The length of the parameter exceeds the maximum. (error details = <指定されたパラメーター>)	パラメーターの文字数が上限を超えています。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	パラメーターの文字数が上限を超えています。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	
KAQM16138-E	"0" cannot be specified at the beginning of the parameter. (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターの先頭に 0 は設定できません。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターの先頭に 0 は設定できません。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16139-E	The parameter is outside the valid range (<パラメーターの最小値> - <パラメーターの最大値>). (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターが有効範囲内 (<パラメーターの最小値>~<パラメーターの最大値>) にありません。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターが有効範囲内 (<パラメーターの最小値>~<パラメーターの最大値>) にありません。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16140-E	The minimum value of the parameter exceeds the maximum value. (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターの最小値が最大値の値を超えています。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターの最小値が最大値の値を超えています。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16141-E	The number of domain controllers (with Active Directory authentication) exceeds the maximum number of domain controllers that can be registered (5). (error details = <指定されたパラメーター>) Active Directory 認証で使用するドメインコントローラーの最大登録数 (5) を超えています。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	Active Directory 認証で使用するドメインコントローラーの最大登録数 (5) を超えています。 (O) Active Directory 認証で使用するドメインコントローラーの最大登録数 (5) を超えないように指定してください。
KAQM16142-E	The number of domains exceeds the maximum number of domains that can be registered (6). (error details = <指定されたパラメーター>) ドメインの最大登録数 (6) を超えています。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	ドメインの最大登録数 (6) を超えています。 (O) ドメインの最大登録数 (6) を超えないように指定してください。
KAQM16143-E	A parameter required for the first setting was not specified. 初回の設定に必要なパラメーターが不足しています。	初回の設定に必要なパラメーターが不足しています。 (O) 初回の設定では、すべてのパラメーターを指定してください。
KAQM16144-E	The specified server name is duplicated. (error details = <指定されたパラメーター>)	指定されたサーバ名は重複しています。 (O) サーバ名が重複しないように指定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたサーバ名は重複していません。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	
KAQM16145-E	A comma (,) cannot be specified at the beginning or end of the parameter. (error details = <指定されたパラメーター>) パラメーターの先頭と末尾にコンマ (,) は設定できません。(エラー詳細=<指定されたパラメーター>)	パラメーターの先頭と末尾にコンマ (,) は設定できません。 (O) 正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。
KAQM16146-E	You cannot specify SSH protocol version 1. SSH のプロトコルバージョン 1 は指定できません。	SSH のプロトコルバージョン 1 は無効な状態です。 (O) SSH のプロトコルバージョン 1 を指定する場合は、プロトコルバージョン 1 を有効にしてから、再度実行してください。 注意 SSH プロトコルバージョン 1 を有効にするには、sshprotset コマンドを使用して設定を変更してください。
KAQM16147-E	SSH protocol version 1 has already been enabled. SSH のプロトコルバージョン 1 は、すでに有効な状態です。	SSH のプロトコルバージョン 1 は、すでに有効な状態です。 (O) なし。
KAQM16148-E	SSH protocol version 1 has already been disabled. SSH のプロトコルバージョン 1 は、すでに無効な状態です。	SSH のプロトコルバージョン 1 は、すでに無効な状態です。 (O) なし。
KAQM16149-Q	Executing this command will change the SSH settings and restart the SSH service. Do you want to proceed? (y/n) この機能を実行すると、SSH の設定が変更されて、SSH サービスが再起動されます。本当に実行しますか？ (y/n)	SSH の設定を変更するときに、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM16150-E	A setting in an unsupported format was detected for the SSH protocol version. SSH のプロトコルバージョンについて、サポートしていない形式の設定を検出しました。	SSH のプロトコルバージョンについて、サポートしていない形式の設定を検出しました。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16151-E	SSL version 2 has already been enabled. SSL のバージョン 2 はすでに有効な状態です。	SSL のバージョン 2 はすでに有効な状態です。 (O) なし。
KAQM16152-E	SSL version 2 has already been disabled. SSL のバージョン 2 はすでに無効な状態です。	SSL のバージョン 2 はすでに無効な状態です。 (O) なし。
KAQM16153-Q	Executing this command will change the SSL settings and	SSL の設定を変更するときに、この確認メッセージが出力されます。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	restart the HTTP service. Do you want to proceed? (y/n) この機能を実行すると、SSL の設定が変更されて、HTTP サービスが再起動されます。本当に実行しますか？ (y/n)	(O) y または n を入力してください。
KAQM16154-E	A setting in an unsupported format was detected for the SSL version. SSL のバージョンについて、サポートしていない形式の設定を検出しました。	SSL のバージョンについて、サポートしていない形式の設定を検出しました。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16161-E	The configuration cannot be modified, because the domain and KDC server are being used by the CIFS service. ドメインおよび KDC サーバは CIFS サービスで使用中のため、構成を変更できません。	ドメインおよび KDC サーバは、CIFS サービスの Active Directory 認証で使用中のため、削除できません。 (O) Kerberos 認証の運用をやめるときは、CIFS サービスの認証モードを Active Directory 以外の認証モードに変更してください。
KAQM16162-E	The NFS service has stopped because it is unavailable. NFS サービスを提供できない状態であるため、NFS サービスを停止しました。	KDC サーバがダウンしているか、KDC サーバ名に設定されている値が不正か、またはネットワークに問題が発生しているおそれがあります。 (O) KDC サーバの状態および運用中の NFS サービスの構成を確認してください。KDC サーバ名が変更されている場合は、NFS サービスの構成定義を変更してから NFS サービスを再起動してください。
KAQM16163-E	The NFS service has stopped because it is unavailable. NFS サービスを提供できない状態であるため、NFS サービスを停止しました。	匿名ユーザー名に指定したユーザーは登録されていません。 (O) 登録済みのユーザーを指定してから、再度実行してください。
KAQM16164-E	The NFS service has stopped because it is unavailable. NFS サービスを提供できない状態であるため、NFS サービスを停止しました。	匿名グループ名に指定したグループは登録されていません。 (O) 登録済みのグループを指定してから、再度実行してください。
KAQM16165-E	The service configuration was restored because an attempt to modify the NFS service configuration failed. (error details=<エラー発生要因>) Changes to the NFS service configuration are incomplete. NFS サービスの構成変更失敗のため、サービス構成を回復しました。(エラー詳細=<エラー発生要因>) NFS サービスへの構成変更の適用は完了していません。	(エラー詳細) で示した理由により、NFS サービスの構成変更失敗のため、編集前のファイルをコピーしてシステムファイルを回復しました。 (O) 入力内容を確認して、再度実行してください。ドメイン環境を利用する場合は、ドメインの設定も確認してください。それでもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16166-E	An attempt to restore the service configuration failed because an attempt to modify the NFS service configuration failed. NFS サービスの構成変更で失敗したため、サービス構成を回復しようとしたのですが、失敗しました。	システムファイルを編集前ファイルからコピーできなかったか、または NFS サービスの再起動に失敗しました。 (O) 入力内容を確認して再度実行してください。ドメイン環境を利用する場合は、ドメインの設定も確認してください。実行できない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16167-W	The operation ended normally, but an attempt to connect to the KDC server (<接続エラーの KDC サーバ名>) failed. 操作は正常に終了しましたが、KDC サーバ(<接続エラーの KDC サーバ名>)への接続に失敗しました。	KDC サーバ名に指定された幾つかの KDC サーバに問題があるおそれがあります。 (O) KDC サーバの状態や、運用中の NFS サービス構成を確認してください。KDC サーバ名が変更されている場合は、NFS サービスの構成定義を変更してください。
KAQM16168-W	The operation ended normally, but an attempt to remove the node or virtual server from the Active Directory domain failed. The node or virtual server might not have been deleted from the Active Directory domain before attempting to remove the node or virtual server. 操作は正常に終了しましたが、Active Directory ドメインからの離脱に失敗しました。変更前の Active Directory ドメインに参加していたノードまたは Virtual Server が、変更前の Active Directory ドメインで削除できなかったおそれがあります。	変更前の Active Directory ドメインについて、アカウントの情報が変更もしくは削除されているおそれがあります。または、変更前の Active Directory ドメインからのコンピュータアカウントに関する情報の取得に失敗したおそれがあります。 (O) 変更前の Active Directory ドメインに、不要になったコンピュータアカウントとしてノードまたは Virtual Server が残っている場合は、その不要なコンピュータアカウントを削除してください。
KAQM16169-I	The configuration for the <サービス名> service has been modified. Restart the <サービス名> service. Rebooting the OS will not apply the changes. <サービス名>サービス構成が変更されています。<サービス名>サービスを再起動してください。OS の再起動では変更内容は適用されません。	<サービス名>サービスの構成が変更されました。 (O) <サービス名>サービスを再起動してください。
KAQM16170-E	An attempt to start the <サービス名> service has failed. <サービス名>サービスの起動に失敗しました。	<サービス名>サービスの設定に問題があるおそれがあります。 (O) サービスの設定内容を確認し、正しい設定に変更したあと、サービスを再起動してください。
KAQM16171-E	An attempt to start the <サービス名> service has failed. <サービス名>サービスの起動に失敗しました。	<サービス名>サービスの設定に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM16172-I メッセージを参照して対処してください。
KAQM16172-I	The detailed message of the KAQM16171-E message is as follows: <詳細メッセージ> KAQM16171-E メッセージの詳細メッセージは次のとおりです: <詳細メッセージ>	なし。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM16173-Q	Do you want to delete the specified file? (y/n) 指定されたファイルを削除しますか? (y/n)	ファイルを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM16174-E	The combination of CIFS client cache settings is invalid. クライアントキャッシュの設定の組み合わせが不正です。	クライアントのローカルキャッシュを使用しない設定の場合、アクセス競合時の読み取り専用のクライアントキャッシュは使用できません。 (O) アクセス競合時の読み取り専用のクライアントキャッシュを使用する場合は、クライアントのローカルキャッシュを使用する設定にしてください。
KAQM16175-E	The setting for allowing Active Directory users to log in to the FTP and SFTP services cannot be enabled because the CIFS service authentication mode is not set to Active Directory authentication. CIFS サービスの認証モードが Active Directory 認証でないため、FTP および SFTP サービスで Active Directory 登録ユーザーのログインを許可するよう設定できません。	Active Directory 認証以外の認証モードが CIFS サービスで設定されています。 (O) CIFS サービスの認証モードを、Active Directory 認証に設定してから、再度実行してください。
KAQM16186-E	The Active Directory domain cannot be redefined because the resource group on the other node in the cluster has failed over to the operating node. 縮退運用中は Active Directory ドメインを再定義できません。	もう一方のノードのリソースグループが操作対象のノードにフェールオーバーしているため、Active Directory ドメインを再定義できません。 (O) フェールバックしてから再実行してください。
KAQM16187-E	The Active Directory domain cannot be redefined because the user mapping of the CIFS service is not the Active Directory schema. CIFS サービスのユーザーマッピングが Active Directory スキーマ方式でないため、Active Directory ドメインを再定義できませんでした。	Active Directory スキーマ方式で運用中の場合にだけ有効な操作です。 (O) CIFS サービスの認証モードおよびユーザーマッピングの設定を確認してください。
KAQM16188-E	The maximum value or higher was specified for the minimum value of the parameter. (error details = <指定されたパラメーター>)	パラメーターの最小値には、最大値以上の値を指定できません。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	パラメーターの最小値に最大値以上の値が指定されました。(エラー詳細 = <指定されたパラメーター>)	
KAQM16189-I	An automatic start setting for a service on this node was changed. Confirm that the setting is consistent in the cluster. このノードのサービスの自動起動設定を変更しました。クラスタ内で同じ設定であることを確認してください。	このノードのサービスの自動起動設定を変更しました。 (O) クラスタ内で同じ設定になるよう、相手ノードの設定を確認してください。
KAQM16190-E	The directory cannot be created and permissions cannot be changed because the specified directory is in a file system for which content sharing is set to On. (input value = <ディレクトリ名>) 指定したディレクトリのファイルシステムは、コンテンツ共有がオンのため、ディレクトリの作成または権限の変更はできません。(入力値 = <ディレクトリ名>)	コンテンツ共有がオンであるファイルシステムでは、ディレクトリを作成したり、ディレクトリの権限を変更したりできません。 (O) コンテンツ共有がオンであるファイルシステムをログインディレクトリに指定する場合は、権限を変更しないでください。
KAQM16191-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the NT domain could not be joined. NT ドメインへ参加できなかったため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	NT ドメインへ参加できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 認証モードの設定に問題がないか。 (2) プライマリドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (3) ネットワークに問題がないか。
KAQM16192-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the Active Directory domain could not be joined. Active Directory ドメインへ参加できなかったため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	Active Directory ドメインへ参加できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 認証モードの設定に問題がないか。 (2) ドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (3) DNS サーバ情報のデフォルトドメイン名に Active Directory ドメインで使用されるドメイン名が設定されていて、プライマリ DNS サーバに Active Directory ドメインで使用される DNS サーバが設定されているか。 (4) ドメインコントローラーの設定に問題がないか。ドメインコントローラの設定方法については、ヘルプを参照してください。 (5) ネットワークに問題がないか。
KAQM16193-E	Modification of the CIFS service configuration failed because an LDAP user mapping item (<LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) is not set. LDAP 方式のユーザーマッピング (<LDAP 方式のユーザーマッピング	LDAP 方式のユーザーマッピングの項目 (<LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) が設定されていません。 (O) 入力した LDAP サーバの設定値に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	グの設定項目>) が設定されていないため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	
KAQM16194-E	The CIFS service stopped because an LDAP user mapping item (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) is not set. LDAP 方式のユーザーマッピング (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) が設定されていないため、CIFS サービスを停止しました。	LDAP 方式のユーザーマッピングの項目 (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) が設定されていません。 (O) 入力した LDAP サーバの設定値に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16195-E	Modification of the CIFS service configuration failed because an LDAP user mapping setting (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) does not match the setting on the LDAP server side. LDAP 方式のユーザーマッピングの設定 (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) と LDAP サーバ側の設定が一致していないため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	LDAP 方式のユーザーマッピングの設定 (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) と LDAP サーバ側の設定が一致していません。 (O) 入力した LDAP サーバの設定値に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16196-E	The CIFS service was stopped because an LDAP user mapping setting (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) does not match the setting on the LDAP server side. LDAP 方式のユーザーマッピングの設定 (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) と LDAP サーバ側の設定が一致していないため、CIFS サービスを停止しました。	LDAP 方式のユーザーマッピングの設定 (< LDAP 方式のユーザーマッピングの設定項目>) と LDAP サーバ側の設定が一致していません。 (O) 入力した LDAP サーバの設定値に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16197-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the LDAP server is not properly configured. LDAP サーバが正しく構築されていないため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	LDAP サーバが正しく構築されていません。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) スキーマファイルが、「ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド」に記載されている設定になっているか。 (2) ユーザーマップに接続するユーザーが、指定したエントリに対する書き込み権限を持っているか。
KAQM16198-E	The CIFS service stopped because the LDAP server is not properly configured. LDAP サーバが正しく構築されていないため、CIFS サービスを停止しました。	LDAP サーバが正しく構築されていません。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) スキーマファイルが、「ファイルアクセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド」に記載されている設定になっているか。 (2) ユーザーマップに接続するユーザーが、指定したエントリに対する書き込み権限を持っているか。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16199-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the LDAP server could not be connected to. LDAP サーバと接続できなかったため、CIFS サービスの構成変更に失敗しました。	LDAP サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 設定されている LDAP サーバのサーバ名またはポート番号が正しいか。 (2) LDAP サーバが正常に稼働しているか。 (3) DNS サーバの設定に問題がないか。 (4) ネットワークに問題がないか。
KAQM16200-E	The CIFS service stopped because the LDAP server could not be connected to. LDAP サーバと接続できなかったため、CIFS サービスを停止しました。	LDAP サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 設定されている LDAP サーバのサーバ名またはポート番号が正しいか。 (2) LDAP サーバが正常に稼働しているか。 (3) DNS サーバの設定に問題がないか。 (4) ネットワークに問題がないか。
KAQM16201-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the authentication server could not be connected to. 認証サーバと接続できなかったため、CIFS サービスの構成変更に失敗しました。	認証サーバと接続できませんでした。 (O) 認証サーバの設定およびネットワークの状態に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16202-E	Modification of the CIFS service configuration failed because information about trust relationships could not be acquired. 信頼関係に関する情報を取得できなかったため、CIFS サービスの構成変更に失敗しました。	信頼関係に関する情報を取得できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 認証モードの設定に問題がないか。 (2) DNS サーバの設定に問題がないか。 (3) DNS サーバ情報に DNS サーバが設定されている場合には、DNS サーバのレコード、ゾーンまたは再帰の設定などが、ドメインコントローラーの名前解決（正引きおよび逆引き）の際に、15 秒未満で応答するように設定されているか。
KAQM16203-E	Startup of the CIFS service configuration failed because information about trust relationships could not be acquired. 信頼関係に関する情報を取得できなかったため、CIFS サービスの起動に失敗しました。	信頼関係に関する情報を取得できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 認証モードの設定に問題がないか。 (2) DNS サーバの設定に問題がないか。 (3) DNS サーバ情報に DNS サーバが設定されている場合には、DNS サーバのレコード、ゾーンまたは再帰の設定などが、ドメインコントローラーの名前解決（正引きおよび逆引き）の際に、15 秒未満で応答するように設定されているか。
KAQM16204-E	The restart of the CIFS service configuration failed because information about trust relationships could not be acquired.	信頼関係に関する情報を取得できませんでした。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	信頼関係に関する情報を取得できなかったため、CIFS サービスの再起動に失敗しました。	次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 認証モードの設定に問題がないか。 (2) DNS サーバの設定に問題がないか。 (3) DNS サーバ情報に DNS サーバが設定されている場合には、DNS サーバのレコード、ゾーンまたは再帰の設定などが、ドメインコントローラーの名前解決（正引きおよび逆引き）の際に、15 秒未満で応答するように設定されているか。
KAQM16205-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the specified domain name (<指定されたドメイン名>) is for a domain controller that is in a domain not in a trust relationship.(domain in a trust relationship = <信頼関係があるドメイン名>) 指定されたドメイン名 (<指定されたドメイン名>) は設定されたドメインコントローラーが所属するドメインと信頼関係がないため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。(信頼関係があるドメイン名 = <信頼関係があるドメイン名>)	指定されたドメイン名は設定されたドメインコントローラーが所属するドメインと信頼関係がありません。 (O) 信頼関係のあるドメイン名を指定して、再度実行してください。
KAQM16206-E	Startup of the CIFS service configuration failed because the specified domain name (<指定されたドメイン名>) is for a domain controller that is in a domain not in a trust relationship.(domain in a trust relationship = <信頼関係があるドメイン名>) 指定されたドメイン名 (<指定されたドメイン名>) は設定されたドメインコントローラーが所属するドメインと信頼関係がないため、CIFS サービスの起動に失敗しました。(信頼関係があるドメイン名 = <信頼関係があるドメイン名>)	指定されたドメイン名は設定されたドメインコントローラーが所属するドメインと信頼関係がありません。 (O) 信頼関係のあるドメイン名を指定して、再度実行してください。
KAQM16207-E	The restart of the CIFS service configuration failed because the specified domain name (<指定されたドメイン名>) is for a domain controller that is in a domain not in a trust relationship.(domain in a trust relationship = <信頼関係があるドメイン名>) 指定されたドメイン名 (<指定されたドメイン名>) は設定されたドメインコントローラーが所属するドメインと信頼関係がないため、CIFS サービスの再起動に失敗しました。(信頼関係があるドメイン名 = <信頼関係があるドメイン名>)	指定されたドメイン名は設定されたドメインコントローラーが所属するドメインと信頼関係がありません。 (O) 信頼関係のあるドメイン名を指定して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16208-E	<p>Modification of the CIFS service configuration failed because the administrator name, password, or domain name of the DC server is incorrect.</p> <p>DC サーバの管理者名、パスワードまたはドメイン名に誤りがあるため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。</p>	<p>DC サーバの管理者名、パスワードまたはドメイン名に誤りがあります。</p> <p>(O)</p> <p>DC サーバの管理者名、パスワードまたはドメイン名の設定に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。</p>
KAQM16209-W	<p>The operation ended normally, but the DC server could not be connected to because authentication of the administrator failed. You might not be able to log in to the CIFS server from a CIFS client.</p> <p>操作は正常に終了しましたが、管理者の認証に失敗したため、DC サーバと接続できませんでした。CIFS クライアントから CIFS サーバにログインできないおそれがあります。</p>	<p>DC サーバの管理者名、パスワードまたはドメイン名に誤りがあります。</p> <p>(O)</p> <p>DC サーバの管理者名、パスワードまたはドメイン名の設定に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。</p>
KAQM16210-E	<p>Modification of the CIFS service configuration failed because the schemas specified for the name service switch of Active Directory schema user mapping and the domain controller are different.</p> <p>(domain controller server name = <ドメインコントローラーのサーバ名>)</p> <p>Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングで設定されたネームサービススイッチとドメインコントローラーで使用しているスキーマの設定が異なるため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。(ドメインコントローラーのサーバ名 = <ドメインコントローラーのサーバ名>)</p>	<p>Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングで設定されたネームサービススイッチとドメインコントローラーで使用しているスキーマの設定が異なります。</p> <p>(O)</p> <p>Active Directory スキーマ方式の設定およびドメインコントローラーで使用しているスキーマの設定に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。</p>
KAQM16211-E	<p>The CIFS service stopped because the schemas specified for the name service switch of Active Directory schema user mapping and the domain controller are different.</p> <p>(domain controller server name = <ドメインコントローラーのサーバ名>)</p> <p>Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングで設定されたネームサービススイッチとドメインコントローラーで使用しているスキーマの設定が異なるため、CIFS サービスを停止しました。(ドメインコントローラーのサーバ名 = <ドメインコントローラーのサーバ名>)</p>	<p>Active Directory スキーマ方式のユーザーマッピングで設定されたネームサービススイッチとドメインコントローラーで使用しているスキーマの設定が異なります。</p> <p>(O)</p> <p>Active Directory スキーマ方式の設定およびドメインコントローラーで使用しているスキーマの設定に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM16212-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the DC server could not be connected to. DC サーバと接続できなかったため、CIFS サービスの構成変更に失敗しました。	DC サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) ドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (2) DNS サーバの設定に問題がないか。 (3) ネットワークに問題がないか。
KAQM16213-E	The CIFS service stopped because the DC server could not be connected to. DC サーバと接続できなかったため、CIFS サービスを停止しました。	DC サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) ドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (2) DNS サーバの設定に問題がないか。 (3) ネットワークに問題がないか。
KAQM16214-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the DC server could not be connected to. DC サーバと接続できなかったため、CIFS サービスの構成変更に失敗しました。	DC サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) DC サーバの設定に問題がないか。 (2) ドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (3) DNS サーバの設定に問題がないか。 (4) DNS サーバ情報に DNS サーバが設定されている場合には、DNS サーバのレコード、ゾーンまたは再帰の設定などが、ドメインコントローラーの名前解決（正引きおよび逆引き）の際に、15 秒未満で応答するように設定されているか。
KAQM16215-W	The operation ended normally, but the DC server could not be connected to. You might not be able to log in to the CIFS server from a client. 操作は正常に終了しましたが、DC サーバと接続できませんでした。クライアントから CIFS サーバにログインできないおそれがあります。	DC サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) DC サーバの設定に問題がないか。 (2) ドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (3) DNS サーバの設定に問題がないか。 (4) DNS サーバ情報に DNS サーバが設定されている場合には、DNS サーバのレコード、ゾーンまたは再帰の設定などが、ドメインコントローラーの名前解決（正引きおよび逆引き）の際に、15 秒未満で応答するように設定されているか。
KAQM16216-E	Modification of the CIFS service configuration failed because a system error occurred. システムエラーが発生したため、CIFS サービスの構成変更に失敗しました。	システムエラーが発生しました。 (O) 全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16217-E	The CIFS service stopped because a system error occurred. システムエラーが発生したため、CIFS サービスを停止しました。	システムエラーが発生しました。 (O) 全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM16219-E	Modification of the CIFS service configuration failed. CIFS サービスの構成変更失敗しました。	内部エラーが発生したおそれがあります。 (O) 全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM16220-E	Modification of the CIFS service configuration failed because the domain user name, password, or NetBIOS name is incorrect. ドメインユーザー名、パスワードまたは NetBIOS 名に誤りがあるため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	ドメインユーザー名、パスワードまたは NetBIOS 名に誤りがあります。 (O) ドメインユーザー名、パスワードまたは NetBIOS 名の設定に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16221-E	The DC server could not be connected to because authentication of the domain user failed. The CIFS service has stopped because it is unavailable. ドメインユーザーの認証に失敗したため、DC サーバと接続できませんでした。CIFS サービスを提供できない状態であるため、CIFS サービスを停止しました。	ドメインユーザー名、パスワードまたは NetBIOS 名に誤りがあります。 (O) ドメインユーザー名、パスワードまたは NetBIOS 名の設定に問題がないかどうかを確認してください。問題を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM16222-E	The CIFS service stopped because the DC server could not be connected to. DC サーバと接続できなかったため、CIFS サービスを停止しました。	DC サーバと接続できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) DC サーバの設定に問題がないか。 (2) ドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (3) DNS サーバの設定に問題がないか。 (4) DNS サーバ情報に DNS サーバが設定されている場合には、DNS サーバのレコード、ゾーンまたは再帰の設定などが、ドメインコントローラーの名前解決（正引きおよび逆引き）の際に、15 秒未満で応答するように設定されているか。
KAQM16223-E	The CIFS service stopped because the NT domain could not be joined. NT ドメインへ参加できなかったため、CIFS サービスを停止しました。	NT ドメインへ参加できませんでした。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) 認証モードの設定に問題がないか。 (2) プライマリドメインコントローラーが正常に稼働しているか。 (3) ネットワークに問題がないか。
KAQM16224-E	Modification of the CIFS service configuration failed because DC server information could not be acquired. DC サーバの情報を取得できなかったため、CIFS サービスの構成変更失敗しました。	DC サーバの情報取得に失敗しました。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いたあと、再度実行してください。 (1) ドメイン名の指定に問題がないか。 (2) DNS サーバの指定に問題がないか。 (3) DNS サーバ側の設定に問題がないか。 (4) DC サーバが正常に稼働しているか。 (5) ネットワークに問題がないか。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM16225-E	The directory cannot be specified because it is in a file system for which home-directory roaming is enabled. (specified value = <ディレクトリ名>) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのディレクトリは指定できません。(指定値 = <ディレクトリ名>)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのディレクトリは指定できません。 (O) 指定するディレクトリを確認して、再度実行してください。
KAQM16227-E	The specified path includes a directory that is used by the system. (directory used by system = <ディレクトリのパス>) 指定されたパスに、システムが使用するディレクトリが含まれています。(システムが使用するディレクトリ = <ディレクトリのパス>)	システムが使用するディレクトリ下のパスは操作できません。 (O) システムが使用するディレクトリを含まないパスを指定して、再度実行してください。
KAQM16229-E	A specified path is not a directory of the file system. ファイルシステムのディレクトリ以外がパスに指定されました。	指定されたパスは「/mnt」で始まっています。または、「/mnt」が指定されています。 (O) 指定したパスを確認して、再度実行してください。
KAQM16230-E	The specified path exceeds 256 characters. 指定されたパスは 256 文字を超えています。	指定されたパスは 256 文字を超えています。 (O) パスは 256 文字以内で指定してください。
KAQM16231-E	The path specified as the TFTP access directory contains one or more invalid characters. TFTP サービスの公開ディレクトリとして指定されたパスに、指定できない文字が含まれています。	TFTP サービスの公開ディレクトリとして指定されたパスに、指定できない文字が含まれています。 (O) 指定したパスを確認して、再度実行してください。
KAQM16232-E	An attempt to start or restart the TFTP service failed. TFTP サービスの起動または再起動に失敗しました。	TFTP サービスの公開ディレクトリが設定されていません。 (O) 公開ディレクトリを設定してから、TFTP サービスを起動してください。
KAQM16233-E	An attempt to set automatic startup of the TFTP service failed, because a TFTP access directory is not set. 公開ディレクトリが設定されていないため、TFTP サービスを自動的に起動するように設定できません。	TFTP サービスの公開ディレクトリが設定されていません。 (O) 公開ディレクトリを設定してから TFTP サービスを起動し、自動的に起動するように設定してください。
KAQM16234-Q	Do you want to clear all of the settings for the TFTP service? (y/n) TFTP サービスに関するすべての設定を解除しますか? (y/n)	TFTP サービスの設定を解除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM16235-E	The settings for the TFTP service could not be deleted because the service is running. TFTP サービスを運用しているため、TFTP サービスの設定を解除できません。	TFTP サービスを自動的に起動するように設定しているか、または TFTP サービスを停止していません。 (O) TFTP サービスを継続して運用する場合は、設定を解除しないでください。運用を停止する場

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		合、TFTP サービスを自動的に起動しないように設定してください。また、TFTP サービスを停止してください。

5.13 KAQM19 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM19」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-13 KAQM19 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM19001-I	The File Services Manager server has started. File Services Manager サーバを起動しました。	対処の必要はありません。
KAQM19002-I	The File Services Manager server has stopped. File Services Manager サーバを停止しました。	対処の必要はありません。
KAQM19003-E	An attempt to start the File Services Manager server has failed. (details = <詳細>) File Services Manager サーバの起動に失敗しました。詳細 = <詳細>	データベースが起動していないおそれがあります。または、File Services Manager サーバのインストールに失敗しているか、環境が不正な状態になっているおそれがあります。 (O) 一時的なエラーのおそれがあるため、File Services Manager サーバを再起動してください。 また、データベースが起動していないおそれがあるため、hcmdssrv /status コマンドを実行して、KAPM06440-I メッセージが出力されることを確認してください。出力されない場合は、hcmdssrv /start コマンドを実行してデータベースを起動してください。コマンドについてはヘルプを参照してください。 繰り返しエラーが発生する場合は、管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM19004-E	An attempt to stop the File Services Manager server has failed. (details = <詳細>) File Services Manager サーバの停止に失敗しました。詳細 = <詳細>	データベースが起動していないおそれがあります。 (O) 一時的なエラーのおそれがあるため、File Services Manager サーバの停止処理を再度実行してください。 また、データベースが起動していないおそれがあるため、hcmdssrv /status コマンドを実行して、KAPM06440-I メッセージが出力されることを確認してください。出力されない場合は、hcmdssrv /start コマンドを実行してデータベースを起動して、File Services Manager サーバの停止処理を再度実行してください。コマンドについてはヘルプを参照してください。 繰り返しエラーが発生する場合は、管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM19005-I	The property was loaded successfully. (<プロパティ名> = <プロパティ値>) プロパティを読み込みました。 <プロパティ名> = <プロパティ値>	対処の必要はありません。
KAQM19030-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM19038-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	ほかの管理者が操作を実行中です。 (O) しばらく待って、再実行してください。
KAQM19100-E	An attempt to authenticate the user has failed. ユーザー認証に失敗しました。	ユーザー認証に失敗しました。 (O) ログインし直してください。
KAQM19102-E	An error occurred while the tree was being created. オブジェクトツリーの作成に失敗しました。	複数の管理者が Processing Node を削除または変更しました。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM19105-E	There is no online Help for this function. この機能のヘルプはありません。	この機能のヘルプはありません。 (O) 操作している Processing Node のバージョンに対応したマニュアルを参照してください。
KAQM19106-E	The user ID or password is incorrect. ユーザー ID またはパスワードが不正です。	ユーザー ID またはパスワードが不正です。 (O) ユーザー ID とパスワードを確認し、再入力してください。繰り返しエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM19107-E	An attempt to log in has failed. ログインに失敗しました。	次の原因が考えられます。 (1)ユーザー ID またはパスワードが不正である。 (2)指定した管理者が File Services Manager を操作する権限を持っていない。 (3)指定した管理者のアカウントがロックされている。 (4)一時的に、ログイン認証機能が動作していない。 別サーバの Device Manager と連携している場合： (5)Device Manager とのネットワークに障害が発生している。 (6)Device Manager 側の Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが稼働していない。 (O) (1)ユーザー ID およびパスワードを確認し、再入力してください。 (2)管理者の権限を見直し、適切な権限を付加してください。 (3)アカウントのロックを解除してください。 (4)しばらく待って再実行してください。 (5)Device Manager との接続に関するネットワークの設定および状態を確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		(6)Device Manager 側の Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの稼働状況を確認してください。 再度エラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM19108-E	Enter your user ID. ユーザー ID を指定してください。	ユーザー ID が指定されていません。 (O) ユーザー ID を指定してください。
KAQM19109-E	Enter your password. パスワードを指定してください。	パスワードが指定されていません。 (O) パスワードを指定してください。
KAQM19110-E	An invalid parameter was specified. (<不正なパラメーター一覧>) 不正なパラメーターが入力されました。<不正なパラメーター一覧>	(O) 赤枠で明示された入力フィールドの内容を確認し、正しいパラメーターを入力してください。
KAQM19112-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	別ユーザーまたは別ダイアログでオブジェクトが削除されました。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。 Device Manager から画面を開いたときにこのメッセージが表示された場合は、更新日時が古いファイルサーバを削除し、File Services Manager から構成情報を通知し直してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM19113-E	Access to the database used by the File Services Manager server is blocked. A problem has been detected in Common Component. Contact your server administrator. File Services Manager のサーバが使用する DB が閉塞しました。閉塞した部位は、共通コンポーネントです。サーバ管理者に連絡してください。	データベースが起動していないおそれがあります。 (O) hcmdssrv /status コマンドを実行して、KAPM06440-I メッセージが出力されることを確認してください。コマンドについてはヘルプを参照してください。エラーが発生する場合は、管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM19114-E	A screen transition failed. 画面の遷移に失敗しました。	一時的なエラーが発生したか、または GUI 操作によって不正な画面遷移の処理が実行されたおそれがあります。 (O) ダイアログを閉じてください。最新の情報を確認し、必要に応じて再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager サーバを再起動してから実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM19115-E	A screen transition failed. 画面の遷移に失敗しました。	一時的なエラーが発生したか、または GUI 操作によって不正な画面遷移の処理が実行されたおそれがあります。 (O) Processing Node のリフレッシュ処理を実行して、最新の情報を確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> Physical Node の状態が Offline の場合は、[Cluster Management] ダイアログで対象のノードを起動してください。 リソースグループがフェールオーバーしている場合はフェールバックしてください。 Virtual Server がフェールオーバーしている場合はフェールバックしてください。 Physical Node のシステムバージョンが古い場合は、対象の Physical Node の更新インストールを再度実行してください。
KAQM19200-I	The file system (<ファイルシステム名>) was created at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>にファイルシステム (<ファイルシステム名>) を作成しました。	対処の必要はありません。
KAQM19201-I	The file system (<ファイルシステム名>) was deleted at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイルシステム (<ファイルシステム名>) を削除しました。	対処の必要はありません。
KAQM19202-I	The file system (<ファイルシステム名>) was mounted at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイルシステム (<ファイルシステム名>) をマウントしました。	対処の必要はありません。
KAQM19203-I	The file system (<ファイルシステム名>) was expanded at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイルシステム (<ファイルシステム名>) を拡張しました。	対処の必要はありません。
KAQM19204-I	The file system (<ファイルシステム名>) was unmounted at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイルシステム (<ファイルシステム名>) をアンマウントしました。	対処の必要はありません。
KAQM19205-I	The LU (< LU 名>) was created at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully.	対処の必要はありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	< Physical Node 名または Virtual Server 名>に LU (< LU 名>) を作成しました。	
KAQM19206-I	A file system (<ファイルシステム名>) on < Physical Node 名または Virtual Server 名> was edited. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイルシステム (<ファイルシステム名>) を編集しました。	対処の必要はありません。
KAQM19300-I	The file share (<共有名>) was added at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>にファイル共有 (<共有名>) を追加しました。	対処の必要はありません。
KAQM19301-I	The file share (<共有名>) was released at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイル共有 (<共有名>) を解除しました。	対処の必要はありません。
KAQM19302-I	The file share (<共有名>) was edited at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイル共有 (<共有名>) を編集しました。	対処の必要はありません。
KAQM19303-I	The file share (<共有名>) was expanded at < Physical Node 名または Virtual Server 名> successfully. < Physical Node 名または Virtual Server 名>のファイル共有 (<共有名>) を拡張しました。	対処の必要はありません。
KAQM19400-I	The processing node (< Processing Node 名>) was added successfully. Processing Node (< Processing Node 名>) を追加しました。	対処の必要はありません。
KAQM19401-I	The processing node (< Processing Node 名>) was edited successfully. Processing Node (< Processing Node 名>) を変更しました。	対処の必要はありません。
KAQM19402-I	The processing node (< Processing Node 名>) was deleted successfully. Processing Node (< Processing Node 名>) を削除しました。	対処の必要はありません。
KAQM19403-I	The processing node (< Processing Node 名>) was refreshed successfully. Processing Node (< Processing Node 名>) をリフレッシュしました。	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM19501-I	The virtual server (<ホスト名>) was created successfully. Virtual Server (<ホスト名>) の作成が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19502-I	The virtual server (<ホスト名>) information was edited successfully. Virtual Server (<ホスト名>) の情報の編集が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19503-I	The operation to start a virtual server (<ホスト名>) has finished. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Virtual Server (<ホスト名>) の起動操作が終了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19504-I	The operation to stop a virtual server (<ホスト名>) has finished. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Virtual Server (<ホスト名>) の停止操作が終了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19505-I	The operation to restart a virtual server (<ホスト名>) has finished. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Virtual Server (<ホスト名>) の再起動操作が終了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19506-I	The operation to delete a virtual server (<ホスト名>) has finished. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Virtual Server (<ホスト名>) の削除操作が終了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19507-I	The operation to refresh a virtual server (<ホスト名>) has finished. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Virtual Server (<ホスト名>) のリフレッシュ操作が終了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19508-I	The failover or failback operation for the virtual server (<ホスト名>) has finished. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >)	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Virtual Server (<ホスト名>) のフェールオーバー/フェールバック操作が終了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	
KAQM19509-I	The batch processing has started. 一括処理を開始しました。	対処の必要はありません。
KAQM19510-I	The batch processing has finished. 一括処理を終了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19511-I	File snapshots have been set up for the file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム(<ファイルシステム名>)での File snapshots の設定が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19512-I	File snapshots have been modified for the file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム(<ファイルシステム名>)での File snapshots の編集が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19513-I	File snapshots have been disabled for the file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム(<ファイルシステム名>)での File snapshots の解除が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19514-I	File snapshots have been refreshed for the (< Physical Node 名または Virtual Server 名>). (< Physical Node 名または Virtual Server 名>)での File snapshots のリフレッシュが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19515-I	The differential-data snapshot <スナップショット名> of the file system <ファイルシステム名> has been created. ファイルシステム(<ファイルシステム名>)の差分スナップショット<スナップショット名>の作成が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19516-I	The differential-data snapshot <新しいスナップショット名> of the file system <ファイルシステム名> was created by replacing the snapshot <古いスナップショット名>. 差分スナップショット(<古いスナップショット名>)を置き換えて、ファイルシステム(<ファイルシステム名>)の差分スナップショット(<新しいスナップショット名>)の作成が完了しました。	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM19517-I	Differential-data snapshot(s) of the file system (<ファイルシステム名>) has been deleted. ファイルシステム(<ファイルシステム名>)の差分スナップショットの削除が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19518-I	The differential-data snapshot (<スナップショット名>) of the file system (<ファイルシステム名>) has been mounted. ファイルシステム(<ファイルシステム名>)の差分スナップショット(<スナップショット名>)のマウントが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19519-I	The differential-data snapshot (<差分スナップショット名>) of the file system (<ファイルシステム名>) has been unmounted. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) ファイルシステム(<ファイルシステム名>)の差分スナップショット(<差分スナップショット名>)のアンマウントが完了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19520-I	All differential-data snapshots of the file system (<ファイルシステム名>) have been purged. ファイルシステム(<ファイルシステム名>)のすべての差分スナップショットの削除が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19521-I	The license information for the processing node (< Processing Node 名>) has been successfully refreshed. Processing Node (< Processing Node 名>) のライセンス情報のリフレッシュが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19522-I	The expiration warning has been enabled for a license (<ライセンス名>) on the processing node (< Processing Node 名>). (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名>) のライセンス (<ライセンス名>) の期限に対する警告を有効にする処理が完了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19523-I	The expiration warning has been disabled for a license (<ライセンス名>) on the processing node (< Processing Node 名>). (result = <	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	実行結果>, message ID = <メッセージ ID > Processing Node (< Processing Node 名 >) のライセンス (< ライセンス名 >) の期限に対する警告を無効にする処理が完了しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	
KAQM19524-I	A license (< ライセンス名 >) has been activated on the processing node (< Processing Node 名 >). (result = < 実行結果 >, message ID = < メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) のライセンス (< ライセンス名 >) の設定が完了しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19525-I	The licenses that are about to expire or has already expired was detected on the processing node (< Processing Node 名 >). (result = < 実行結果 >, message ID = < メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) の有効期限切れ日が近づいている, または有効期限が切れているライセンスを検出しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19526-I	The user information and group information has been refreshed on < Physical Node 名または Virtual Server 名 >. < Physical Node 名または Virtual Server 名 >でのユーザー情報およびグループ情報のリフレッシュが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19527-I	The system software was successfully installed on < Physical Node 名(node0) > and < Physical Node 名(node1) >. < Physical Node 名(node0) >および< Physical Node 名(node1) >でのシステムソフトウェアのインストールが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19528-I	The system software was successfully installed on < Physical Node 名 >. < Physical Node 名 >でのシステムソフトウェアのインストールが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19529-I	Processing to start the processing node has been initiated.	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	(processing node name = < Processing Node 名 >) Processing Node の起動を開始しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	
KAQM19530-I	A file system (<ファイルシステム名 >) on < Physical Node 名または Virtual Server 名 > was successfully deleted. (result = <実行結果 >, message ID = <メッセージ ID >) < Physical Node 名または Virtual Server 名 > のファイルシステム (<ファイルシステム名 >) の削除が完了しました。実行結果 = <実行結果 >, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19531-I	A file system (<ファイルシステム名 >) on < Physical Node 名または Virtual Server 名 > was successfully unmounted. (result = <実行結果 >, message ID = <メッセージ ID >) < Physical Node 名または Virtual Server 名 > のファイルシステム (<ファイルシステム名 >) のアンマウントが完了しました。実行結果 = <実行結果 >, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19532-I	A file share (<共有名 >) on < Physical Node 名または Virtual Server 名 > was successfully released. (result = <実行結果 >, message ID = <メッセージ ID >) < Physical Node 名または Virtual Server 名 > のファイル共有 (<共有名 >) の解除が完了しました。実行結果 = <実行結果 >, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19533-I	The network for the processing node (< Processing Node 名 >) has been set up. (result = <実行結果 >, message ID = <メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) のネットワークの設定が完了しました。実行結果 = <実行結果 >, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19534-I	The DNS settings for the processing node (< Processing Node 名 >) have been set up. (result = <実行結果 >, message ID = <メッセージ ID >)	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Processing Node (< Processing Node 名 >) の DNS 設定が完了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	
KAQM19535-I	The time settings for the processing node (< Processing Node 名 >) have been set up. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) の時刻に関する設定が完了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19536-I	CIFS user authentication for the physical node (< Physical Node 名 >) has been set up. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Physical Node (< Physical Node 名 >) の CIFS ユーザー認証の設定が完了しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19537-I	The OS for the physical node (< Physical Node 名 >) has restarted. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Physical Node (< Physical Node 名 >) の OS を再起動しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19538-I	The cluster for the processing node (< Processing Node 名 >) has started. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) のクラスタを起動しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19539-I	The resource groups for the processing node (< Processing Node 名 >) have started. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) のリソースグループを起動しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19540-I	A test user and test share for the processing node (< Processing Node 名 >) have been created. (result = <実行結果>, message ID = <メッセージ ID >)	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Processing Node (< Processing Node 名 >) のテストユーザーおよびテスト共有を作成しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	
KAQM19541-I	A health check has completed on < Processing Node 名 >. < Processing Node 名 > でのヘルスチェックが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19548-I	The WORM properties have been edited. (processing node name = < Processing Node 名 >, file system name = < Processing Node 名 >) WORM 属性を編集しました。 Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	対処の必要はありません。
KAQM19549-I	The < HCP システム名 > has been deleted. < HCP システム名 > を削除しました。	対処の必要はありません。
KAQM19551-I	A license (< ライセンス名 >) has been activated on the physical node (< Physical Node 名 >). (result = < 実行結果 >, message ID = < メッセージ ID >) Physical Node (< Physical Node 名 >) のライセンス (< ライセンス名 >) の設定が完了しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19552-I	The cluster configuration for the processing node (< Processing Node 名 >) has been defined. (result = < 実行結果 >, message ID = < メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) のクラスタ構成を定義しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19553-I	NFS user settings for the processing node (< Processing Node 名 >) have been set up. (result = < 実行結果 >, message ID = < メッセージ ID >) Processing Node (< Processing Node 名 >) の NFS のユーザー設定が完了しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	対処の必要はありません。
KAQM19554-I	The processing node (< Processing Node 名 >) has been refreshed. (result = < 実行結果 >, message ID = < メッセージ ID >)	対処の必要はありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	Processing Node (< Processing Node 名 >) のリフレッシュ処理を実行しました。実行結果 = < 実行結果 >, メッセージ ID = < メッセージ ID >	
KAQM19555-I	The proxy server settings for processing node < Processing Node 名 > have been completed. Processing Node (< Processing Node 名 >) のプロキシサーバ設定を実行しました。	対処の必要はありません。
KAQM19556-I	The proxy server settings for processing node < Processing Node 名 > have been deleted. Processing Node (< Processing Node 名 >) のプロキシサーバ設定を削除しました。	対処の必要はありません。
KAQM19557-I	The proxy server settings for processing node < Processing Node 名 > have been refreshed. Processing Node (< Processing Node 名 >) のプロキシサーバ設定をリフレッシュしました。	対処の必要はありません。
KAQM19558-I	No storage system are available for the operation. 操作できるストレージシステムがありません。	操作できるストレージシステムがありません。 (O) 操作できるストレージシステムを登録してからこの機能を使用してください。
KAQM19559-I	The HCP settings for the processing node < Processing Node 名 > were completed. Processing Node (< Processing Node 名 >) の HCP の設定を完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19560-I	A cache resident policy (< キャッシュ常駐ポリシー名 >) was added to the file system < ファイルシステム名 >. ファイルシステム<ファイルシステム名>にキャッシュ常駐ポリシー (< キャッシュ常駐ポリシー名 >) を追加しました。	対処の必要はありません。
KAQM19561-I	A cache resident policy (< キャッシュ常駐ポリシー名 >) for the file system < ファイルシステム名 > was edited. ファイルシステム<ファイルシステム名>のキャッシュ常駐ポリシー (< キャッシュ常駐ポリシー名 >) を編集しました。	対処の必要はありません。
KAQM19562-I	A cache resident policy (< キャッシュ常駐ポリシー名 >) for the file system < ファイルシステム名 > was deleted. (result = < 実行結果	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	>, message ID = <メッセージ ID > ファイルシステム<ファイルシステム名>のキャッシュ常駐ポリシー (<キャッシュ常駐ポリシー名>) を削除しました。実行結果 = <実行結果>, メッセージ ID = <メッセージ ID >	
KAQM19563-I	The automatic assignment of LUs finished. LU 自動割り当てが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM19701-E	A processing node cannot be registered. (specified management IP address = <指定した管理 IP アドレス>, specified management IP address of the other node = <指定した相手ノードの管理 IP アドレス >) Processing Node を登録できません。指定した管理 IP アドレス = <指定した管理 IP アドレス>, 指定した相手ノードの管理 IP アドレス = <指定した相手ノードの管理 IP アドレス >	指定した IP アドレスのノード間で、クラスタ状態が不整合です。 (O) 指定した IP アドレスを確認して、再度実行してください。
KAQM19702-E	Registration of a processing node failed. (specified management IP address = <指定した管理 IP アドレス >) Processing Node の登録に失敗しました。指定した管理 IP アドレス = <指定した管理 IP アドレス >	指定された管理 IP アドレスのノードがクラスタ未構築の状態にもかかわらず、相手ノードの管理 IP アドレスが指定されていません。 (O) 両方のノードの管理 IP アドレスを指定してください。
KAQM19703-E	Registration of a processing node failed. (specified management IP address = <指定した管理 IP アドレス >) Processing Node の登録に失敗しました。指定した管理 IP アドレス = <指定した管理 IP アドレス >	指定したノードは、編集対象のノードとタイプが異なります。 (O) 正しいタイプを選択して再度実行してください。
KAQM19704-E	Modification of a processing node failed. (specified management IP address = <指定した管理 IP アドレス >) Processing Node の編集に失敗しました。指定した管理 IP アドレス = <指定した管理 IP アドレス >	指定したノードは編集対象のノードとタイプが異なります。 (O) 指定したノードのタイプを確認してください。ノードのタイプを変更する場合は、Processing Node を削除したあと、再度 Processing Node を追加してください。
KAQM19705-E	An attempt to update the processing node information failed. (processing node name = <Processing Node 名 >) Processing Node の情報の更新に失敗しました。Processing Node 名 = <Processing Node 名 >	操作対象のノードは、File Services Manager で管理しているノードとタイプが異なります。 (O) 対象の Processing Node を削除したあと、正しいタイプを指定して再度 Processing Node を追加してください。
KAQM19706-E	The specified LUs cannot be used. (LDEV numbers = <LDEV 番号 >)	データベース情報が最新でないか、指定したボリュームがノードに認識されていません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定したボリューム (< LDEV 番号 >) は使用できません。	リフレッシュ処理を実行し、指定したボリュームの情報を確認してください。ボリュームがない場合は、以下を見直してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ストレージシステムとノードの接続、パス構成 ・ ストレージシステムのボリューム設定
KAQM19707-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	ファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていません。 (O) 必要に応じてファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、再度実行してください。
KAQM19708-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	キャッシュ常駐が実行されていないため、ファイルをダウンロードできません。 (O) 次の事項を確認したあと、再度実行してください。 (1) ファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていること。 (2) キャッシュ常駐ポリシーが設定されていること。 (3) キャッシュ常駐処理が完了していること。
KAQM19709-E	The file download failed. ファイルのダウンロードに失敗しました。	データの転送または保存でエラーが発生しました。 (O) 保存先に書き込み権限と十分な空き容量があることを確認し、画面の表示を更新したあと、再度実行してください。再度同じエラーが発生する場合は、ファイルのサイズが 100MB を超えているおそれがあります。コマンドを使用して情報を取得してください。
KAQM19710-E	The automatic assignment of LUs failed. LU 自動割り当てに失敗しました。	ボリュームグループに割り当てられなかった LU があります。 (O) [エラーチェック] から、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されているメッセージを参照して対処してください。
KAQM19711-E	The file download failed. ファイルのダウンロードに失敗しました。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ データの転送または保存でエラーが発生した。 ・ ダウンロードするファイルが存在しない。 (O) 保存先に書き込み権限と十分な空き容量があることを確認したあと、再度実行してください。
KAQM19712-W	OS boot processing is not finished. Please wait until it is finished. OS の起動処理が完了していません。 完了するまでしばらくお待ちください。	OS の起動処理が完了していないため、正常に操作できないおそれがあります。 (O) しばらくしてからリフレッシュ処理を実行してください。このメッセージが表示されないことを確認してから、操作を再開してください。このメッセージが繰り返し表示される場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM19713-E	The file transfer failed.	不正なファイルが指定されました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルの転送に失敗しました。	(O) 正しいファイルを指定してください。
KAQM19800-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM19801-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	対象の Processing Node は、File Services Manager サーバでサポートしていません。 (O) File Services Manager サーバのバージョンを確認し、適切なバージョンをインストールしてください。
KAQM19803-E	Processing failed because the specified processing node does not support this functionality. 指定した Processing Node ではこの機能をサポートしていないので、処理に失敗しました。	指定した Processing Node ではこの機能をサポートしていません。 (O) 指定した Processing Node のモデルを確認してください。
KAQM19804-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	Processing Node を登録するときに、Physical Node と通信できなかったため、処理に必要な情報を取得できませんでした。 (O) Physical Node の状態を確認してください。要因を取り除き、リフレッシュ処理を実行したあと、再度操作してください。
KAQM19807-E	An attempt to edit the file system has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイルシステムの編集に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	指定したファイルシステムではこの機能をサポートしていません。 (O) ファイルシステムを運用している機能を確認してください。
KAQM19808-E	Acquisition of the node status after the operation failed. 操作後の状態取得に失敗しました。	ノードの情報の取得に失敗しました。 (O) リフレッシュ処理を実行して、クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。リフレッシュ処理でエラーが発生した場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。

5.14 KAQM20 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM20」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-14 KAQM20 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM20004-E	The node was not found. ノードが見つかりません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ノードはすでに削除されています。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20005-E	The file system was not found. ファイルシステムが見つかりません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイルシステムはすでに削除されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20006-E	The file system has already been mounted. ファイルシステムはすでにマウントされています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイルシステムはすでにマウントされています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20007-E	The file system has already been unmounted. ファイルシステムはすでにアンマウントされています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイルシステムはすでにアンマウントされています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20008-E	The file share was not found. ファイル共有が見つかりません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイル共有はすでに解除されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20009-E	The window information does not match the database information. 画面の情報とデータベースの情報が合っていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) ダイアログを閉じて、再度操作を実行してください。
KAQM20030-E	An error occurred during creation of the LU. LUの作成処理中にエラーが発生しました。	LUの作成結果を取得できませんでした。 (O) リフレッシュ処理を実行して、LUが作成されているか確認してください。LUが作成されていない場合は、再実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20031-E	The LU could not be created because the LU auto-creation function does not support the processing node. LUの自動作成機能をサポートしていない Processing Node であるため、LUを作成できませんでした。	LUの自動作成機能をサポートしていません。 (O) 接続先の Processing Node が正しいか確認してください。
KAQM20032-E	The LU auto-creation operation timed out. (timeout value (sec) = <タイムアウト(秒)>) LUの自動作成処理がタイムアウトしました。タイムアウト(秒) = <タイムアウト(秒)>	LUの自動作成機能が応答しませんでした。 (O) リフレッシュ処理を実行して、LUが作成されているか確認してください。LUが作成されていない場合は、再実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20034-E	An attempt to perform processing for the specified LU failed because another administrator was	指定した LU に対して、ほかのシステム管理者が操作を実行しています。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	accessing it. (LU name = < LU 名 >) 指定した LU に対して、ほかの管理者が操作を実行していたため、処理に失敗しました。LU 名 = < LU 名 >	ほかの LU を指定して、再度実行してください。
KAQM20035-E	The LU was created but an attempt to update the database has failed. (LU name = < LU 名 >) LU は作成しましたが、データベースの更新に失敗しました。LU 名 = < LU 名 >	画面の情報が最新ではないため、作成した LU の情報が更新されていません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、作成した LU を使用して、再度実行してください。
KAQM20036-E	An error occurred during creation of the LU. LU の作成処理中にエラーが発生しました。	LU の作成結果を取得できませんでした。以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> FC ケーブルの接続状態に問題がある。 FC パスに問題がある。 Physical Node との通信で問題が発生した。 ユーザー LU の割り当て機能に保守モードが設定されている。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、FC パスが正常かどうかを確認してください。FC パスに問題がない場合は、Physical Node の状態を確認して、要因を取り除いてください。要因を取り除いたあと、リフレッシュ処理を実行して、LU が作成されているか確認してください。LU が作成されていない場合は、ユーザー LU の割り当て機能に通常運用モードが設定されているかどうかを確認してください。保守モードが設定されている場合は、通常運用モードに変更してから、リフレッシュ処理を実行してください。LU が作成されていない場合は、再実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20037-E	An LU could not be created. LU を作成できませんでした。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> LU の自動作成で利用できる LU 番号 (LUN) に空きがない。 LU の自動作成で作成できる LU の最大数を超えている。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、LU の設定を確認してください。LU が作成できる状態の場合は、Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して LU を作成してください。
KAQM20038-E	An LU could not be created. LU を作成できませんでした。	システム LU にアクセスできませんでした。以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> FC ケーブルの接続状態に問題がある。 FC パスに問題がある。 もう片方の Physical Node が起動していない。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、FC パスが正

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		常かどうかを確認してください。FCパスに問題がない場合は、Physical Nodeの状態を確認して、要因を取り除いてください。要因を取り除いたあと、必要であれば再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20039-E	An LU could not be created. LUを作成できませんでした。	LUの作成に必要なターゲットの情報を取得できませんでした。以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> FCケーブルの接続状態に問題がある。 FCパスに問題がある。 LUを作成できるターゲットが対象のストレージシステムにない。 もう片方のPhysical Nodeが起動していない。 (O) FCケーブルの接続状態を確認してください。FCケーブルに問題がない場合は、FCパスが正常かどうかを確認してください。FCパスに問題がない場合は、ターゲットに、一つ以上のユーザーLUが設定されているかどうかを確認してください。ターゲットに問題がない場合は、Physical Nodeの状態を確認して、要因を取り除いてください。要因を取り除いたあと、必要であれば再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20040-E	The operation could not be performed because the processing node is being refreshed. (processing node name = < Processing Node 名 >) Processing Node がリフレッシュ処理中のため、操作を実行できません。 Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	Processing Node がリフレッシュ処理中のため、操作を実行できません。 (O) リフレッシュ処理が終了してから、再実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager サーバを再起動してから実行してください。
KAQM20041-E	An attempt to perform an operation in the processing node failed because another administrator is performing an operation in the node. (processing node name = < Processing Node 名 >) Processing Node で、ほかの管理者が操作を実行しているため、処理に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	Processing Node に対して、ほかの管理者が操作を実行しているため、処理に失敗しました。 (O) しばらく待って、再実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager サーバを再起動してから実行してください。
KAQM20042-E	File sharing cannot be performed because a license has not been registered. ライセンスが設定されていないため、ファイル共有の操作はできません。	CIFS および NFS プロトコルのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスが設定されているか確認してください。ライセンスが設定されている場合は、Processing Node をリフレッシュし、再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM20043-E	File sharing cannot be performed because a license has not been registered. ライセンスが設定されていないため、ファイル共有の操作はできません。	CIFS および NFS プロトコルのライセンスが設定されていません。 (O) Processing Node またはライセンス情報をリフレッシュして、ライセンスが設定されているか確認してください。ライセンスが設定されている場合は、再実行してください。
KAQM20044-E	Installation of the system software has failed. システムソフトウェアのインストールが失敗しました。	管理サーバへのデータ転送でエラーが発生しました。インストールファイルを保持するために必要な容量が、管理サーバ上で不足しているおそれがあります。 (O) 十分な空き容量を確保して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20045-E	Installation of the system software has failed. システムソフトウェアのインストールが失敗しました。	システムソフトウェアのインストールが失敗しました。ノードまたはリソースグループが、システムソフトウェアをインストールできる状態ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。要因を取り除き、再度実行してください。
KAQM20046-E	Installation of the system software has failed. システムソフトウェアのインストールが失敗しました。	システムソフトウェアのインストール処理でタイムアウトが発生しました。 (O) しばらくしてからリフレッシュ処理を実行し、システムソフトウェアが更新されていることを確認してください。システムソフトウェアが更新されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM20048-W	The processing node is already running. (processing node name = < Processing Node 名 >) Processing Node はすでに起動しています。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	Processing Node はすでに起動しています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、Processing Node の状態を確認してください。
KAQM20049-E	Start the processing node has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >) Processing Node の起動に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	管理サーバと BMC 間のネットワークに問題があるか、BMC に障害が発生しているおそれがあります。 (O) 管理サーバと BMC 間のネットワークに障害が発生していないかどうかを確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20050-W	The specified property value is incorrect. The default value will be used. (property name = <プロパティ名>, specified property value = <指定されたプロパティ値>, default value = <デフォルト値>) 指定されたプロパティ値が不正のため、デフォルト値を使用します。プ	不正なプロパティ値が指定されましたが、デフォルト値を用いて処理を続行しました。 (O) 適切な値が設定されたか確認してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ロパティ名 = <プロパティ名>, 指定されたプロパティ値 = <指定されたプロパティ値>, デフォルト値 = <デフォルト値>	
KAQM20055-W	The default value will be used because an attempt to read the properties file has failed. プロパティファイルの読み込みに失敗したため、デフォルト値を使用します。	プロパティファイルの読み込みに失敗しました。 (O) プロパティファイルが存在し、かつ読み込みできるか確認してください。
KAQM20057-W	An unknown property exists. (property name = <プロパティ名>, property value = <プロパティ値>) 認識できないプロパティが存在します。プロパティ名 = <プロパティ名>, プロパティ値 = <プロパティ値>	誤ったプロパティ名が指定されました。認識できないプロパティは無視されます。 (O) 指定したプロパティが正しいか確認してください。
KAQM20061-E	An attempt to communicate with the physical node has failed. Physical Node との通信に失敗しました。	Physical Node との通信で問題が発生しました。Processing Node の起動処理が完了していないおそれがあります。 (O) しばらくしてからリフレッシュ処理を実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20063-E	The IP address is already registered. (IP address = <登録済の IP アドレス>, processing node name = < IP アドレスが設定されている Processing Node の名称>) IP アドレスは登録済みです。IP アドレス = <登録済の IP アドレス>, Processing Node 名 = < IP アドレスが設定されている Processing Node の名称>	指定した IP アドレスは、登録済みの Processing Node に設定されています。 (O) 指定した Processing Node がすでに登録されている場合は、登録されている Processing Node を使用してください。指定した Processing Node が登録されていない場合は、Processing Node 間で IP アドレスが競合していないことを確認してから、再度実行してください。
KAQM20064-E	An attempt to delete the file system has failed. (processing node name = < Processing Node 名>, file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの削除に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	ファイル共有が作成されているファイルシステムは削除できません。 (O) ファイルシステム内のファイル共有を解除してください。
KAQM20065-E	An attempt to expand the file system has failed. (processing node name = < Processing Node 名>, file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの拡張に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	ファイルシステムはボリュームマネージャーが使用されていないため、拡張できません。 (O) ファイルシステムのデータをいったんバックアップし、別のファイルシステムを作成してから、バックアップしたデータを作成したファイルシステムにリストアしてください。
KAQM20066-E	An attempt to mount the file system has failed. (processing node	ファイルシステムはすでにマウントされているか、閉塞しているおそれがあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	name = < Processing Node 名 >, file system name = < ファイルシステム名 > ファイルシステムのマウントに失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	(O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20067-E	An attempt to unmount the file system has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイルシステムのアンマウントに失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	ファイルシステムはすでにアンマウントされています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20068-E	An attempt to add a processing node has failed. Processing Node の追加に失敗しました。	最大数の Processing Node が登録されています。 (O) 別のマシン上の File Services Manager サーバに Processing Node を登録してください。
KAQM20069-E	An attempt to add a file share has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイル共有の追加に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	ファイル共有を追加するファイルシステムはアンマウントされています。 (O) ファイルシステムをマウントしてください。
KAQM20070-E	The operation was cancelled because the processing limit of the management server has been reached. 管理サーバで実行中の処理が上限に達しているため、この処理の実行を中断しました。	管理サーバで実行中の処理が上限に達しています。 (O) 実行中の処理が完了してから、再度実行してください。
KAQM20071-I	The refresh processing has started. (processing node name = < Processing Node 名 >) リフレッシュ処理を開始しました。 Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	対処の必要はありません。
KAQM20072-I	The refresh processing has been finished. (processing node name = < Processing Node 名 >) リフレッシュ処理を終了しました。 Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	対処の必要はありません。
KAQM20073-E	Refresh processing failed while the File Services Manager server was starting. (processing node name = < Processing Node 名 >) File Services Manager サーバの起動時に、リフレッシュ処理に失敗し	Online 状態の Physical Node が存在しません。 (O) Physical Node の状態を確認し、要因を取り除いてください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	
KAQM20074-E	The operation was cancelled because there were no online physical nodes. Online 状態の Physical Node が存在しないため、この処理の実行を中断しました。	Online 状態の Physical Node が存在しません。 (O) Physical Node の状態を確認し、要因を取り除いて再実行してください。
KAQM20075-E	An attempt to perform operations for the processing node has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >) Processing Node の操作に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >	Physical Node でフェールオーバー等の処理が実行されていたため、両方の Physical Node から情報が重複して返却されました。 (O) Processing Node の処理が完了したことを確認してから再実行してください。
KAQM20076-E	The LU cannot be created. LU を作成できません。	コントローラーの IP アドレスを取得できませんでした。 (O) [ノード編集] ダイアログの [ストレージシステムの登録] タブで、コントローラ 0 とコントローラ 1 の IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。
KAQM20078-E	An attempt to edit the file share has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, share name = < 共有名 >) ファイル共有の編集に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, 共有名 = < 共有名 >	ファイル共有が作成されているファイルシステムは閉塞しているおそれがあります。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM20080-E	An attempt to expand the file share has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, share name = < 共有名 >) ファイル共有の拡張に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, 共有名 = < 共有名 >	ファイル共有が作成されているファイルシステムではボリュームマネージャーが使用されていないため、容量を拡張できません。 (O) ファイル共有内のデータをいったんバックアップし、別のファイル共有を作成してから、バックアップしたデータを作成したファイル共有にリストアしてください。
KAQM20081-E	An attempt to load the system file has failed. (file name = < ファイル名 >) システムファイルの読み込みに失敗しました。ファイル名 = < ファイル名 >	システムファイルの読み込みに失敗しました。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20095-E	An attempt to add a file share has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイル共有の追加に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	ファイルシステムは閉塞しているおそれがあります。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM20101-E	The share cannot be added because the share name is already in use. (share name = <共有名>) 共有名はすでに使用されているため、共有を追加できません。共有名 = <共有名>	画面に表示されている情報が最新ではないおそれがあります。共有名はすでに使用されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。そのあと、別の共有名を指定し、再度実行してください。
KAQM20106-E	The operation could not be performed because another administrator is performing an operation in the file share. (name = <名前>, share name = <共有名>) ファイル共有に対して、ほかの管理者が操作を実行しているため、処理に失敗しました。名前 = <名前>, 共有名 = <共有名>	ファイル共有に対して、ほかの管理者が操作を実行中です。 (O) ほかの管理者の操作が終了してから、再度実行してください。
KAQM20107-E	The capacity management settings cannot be changed for the selected file share. 選択されたファイル共有は、容量管理の設定を変更できません。	選択されたファイル共有が作成されているファイルシステムでは、Quota が有効になっていません。 (O) ファイル共有を解除したあと、Quota を有効にして、ファイルシステムをマウントし直してください。そのあと、容量管理を有効にしてファイル共有を再作成してください。
KAQM20108-E	Capacity management cannot be enabled for the selected file share. 選択されたファイル共有は、容量管理を有効にできません。	ファイルシステムのマウントポイントを共有している場合、容量管理を有効にできません。 (O) 容量を拡張したい場合は、ファイルシステムを拡張してください。
KAQM20109-E	Communication with a physical node or virtual server timed out. Physical Node または Virtual Server との通信でタイムアウトが発生しました。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> Physical Node または Virtual Server とのネットワークに問題がある。 容量管理を設定するディレクトリ内のファイル数が多いため、処理に時間が掛かっている。 容量管理を設定するディレクトリへのアクセスが多いため、処理に時間が掛かっている。 (O) File Services Manager のログファイル (management.log) を確認してください。共有の容量管理の設定開始が File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されていない場合、または出力されていることが確認できない場合は、ネットワークに障害が発生していないかどうか確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。設定開始が出力されている場合は、正常に処理が実行されています。設定完了のメッセージが出力されるまで待ってください。時間が掛かる場合は、ディレクトリへのアクセスを一時的に中止するようエンドユーザーに通知してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		異常終了した場合は、容量管理の設定の回復を実行してください。容量管理の設定の回復についてはヘルプを参照してください。
KAQM20110-E	The capacity management settings cannot be changed for the selected file share. 選択されたファイル共有は容量管理の設定を変更できません。	選択されたファイル共有では第2階層以下のディレクトリで容量が管理されているため、設定を変更できません。 (O) コマンドを使用して第2階層以下のディレクトリのサブツリー Quota の設定を解除してから、再度実行してください。
KAQM20400-E	The file system name is already in use. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステム名はすでに使用されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではないおそれがあります。ファイルシステム名はすでに使用されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。そのあと、別のファイルシステム名を指定し、再度実行してください。
KAQM20401-E	The operation could not be performed because another administrator was performing an operation in the file system. (name = <名前>, file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムに対して、ほかの管理者が操作を実行中のため、処理に失敗しました。(名前 = <名前>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムに対して、ほかの管理者が操作を実行中です。 (O) ほかの管理者の操作が終了してから、再度実行してください。
KAQM20402-E	An attempt to modify the WORM properties has failed. (processing node name = <Processing Node 名>, file system name = <ファイルシステム名>) WORM 属性の編集に失敗しました。(Processing Node 名 = <Processing Node 名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていません。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。必要に応じてファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、再度実行してください。
KAQM20500-E	Deletion of a differential-data snapshot has failed. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分スナップショットの削除に失敗しました。差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>	ファイル共有が設定されている差分スナップショットは削除できません。 (O) ファイル共有を解除してから、再度実行してください。
KAQM20501-E	Creation of a differential-data snapshot has failed. 差分スナップショットの作成に失敗しました。	現在の作成数が予約世代数に達しています。 (O) 不要な差分スナップショットを削除して、再度実行してください。
KAQM20502-E	A mount point does not exist for the specified differential-data snapshot. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) File snapshots の情報を更新したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定した差分スナップショットのマウントポイントは存在しません。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	
KAQM20503-E	The mount point of the specified differential-data snapshot is being used by another function. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 指定した差分スナップショットのマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショットのマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。 (O) 差分スナップショットのマウントを実行した際に出力された場合： リフレッシュ処理を実行したあと、別のマウントポイント名を指定して、再実行してください。差分スナップショットのアンマウントを実行した際に出力された場合： リフレッシュ処理を実行したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQM20504-E	An NFS share or a CIFS share is created in the specified differential-data snapshot. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 指定した差分スナップショットは NFS 共有または CIFS 共有が作成されています。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショットは NFS 共有または CIFS 共有が作成されています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、NFS 共有および CIFS 共有を削除して、再実行してください。
KAQM20505-E	The mount point information of the specified differential-data snapshot is not up-to-date. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 指定した差分スナップショットのマウントポイント情報が最新ではありません。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQM20506-E	An attempt to unmount or hide the specified differential-data snapshot has failed. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 指定した差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 差分スナップショット	指定した差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	トのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	
KAQM20507-E	An attempt to unmount the differential-data snapshot has failed. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 差分スナップショットのアンマウントに失敗しました。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、エラーが発生したおそれがあります。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM20508-E	No operation other than unmounting the differential-data snapshot in which an error occurred can be executed, because an error occurred during mount or unmount processing for the differential-data snapshot. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、障害が発生している差分スナップショットをアンマウントする操作以外は実行できません。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、障害が発生している差分スナップショットをアンマウントする操作以外は実行できません。 (O) 障害が発生している差分スナップショットのマウントポイントを指定して、アンマウントを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM20510-E	An attempt to mount a differential-data snapshot has failed. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分スナップショットのマウントに失敗しました。差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>	差分スナップショットはすでにマウントされています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新して、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQM20514-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されています。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (O) しばらくたってから再実行してください。処理中にノードが停止した場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM20515-E	Another user is using a resource required for status-display processing. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 状態表示処理で使用するリソースが、ほかのユーザーに使用されています。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	状態表示で使用するリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (O) しばらくしてから File snapshots の情報を更新してください。もし処理中のノードが停止した場合は、15 分程度待つか停止したノードを起動してください。
KAQM20518-E	An attempt to set up file snapshots failed. (file system name = <ファイルシステム名>) File snapshots の設定に失敗しました。ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	指定したファイルシステムは、すでに「File snapshots」または「HFRR」の機能で運用されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新して、ファイルシステムを運用している機能を確認してください。
KAQM20520-E	An attempt to edit file snapshots settings failed. (file system name = <ファイルシステム名>) File snapshots の編集に失敗しました。ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	指定したファイルシステムを運用している機能が「File snapshots」または「HFRR」ではありません。 (O) ファイルシステムを運用している機能を確認してください。
KAQM20521-E	An attempt to disable file snapshots failed. (file system name = <ファイルシステム名>) File snapshots の解除に失敗しました。ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	指定したファイルシステムを運用している機能が「File snapshots」ではありません。 (O) ファイルシステムを運用している機能を確認してください。
KAQM20522-E	The differential-data snapshot name is already in used. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分スナップショット名はすでに使用されています。差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>	画面に表示されている情報が最新ではないおそれがあります。差分スナップショット名はすでに使用されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新して、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQM20523-E	The differential-data snapshot was not found. 差分スナップショットが見つかりません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。差分スナップショットはすでに削除されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新して、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQM20525-E	An attempt to unmount a differential-data snapshot has failed. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分スナップショットのアンマウントに失敗しました。差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>	差分スナップショットはすでにアンマウントされています。 (O) 差分スナップショットの状態を確認してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM20526-E	A timeout has occurred during the resource operation. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) リソース操作でタイムアウトが発生しました。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。 (O) しばらくたってから再実行してください。繰り返すこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM20530-E	An attempt to edit file snapshots settings failed. (file system name = <ファイルシステム名>) File snapshots の編集に失敗しました。ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	差分格納デバイスが、File snapshots を編集できる状態でないため、処理を続行できません。 (O) File snapshots の情報を更新したあと、差分格納デバイスの状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM20532-E	File snapshots cannot be set up in the specified file system. 指定したファイルシステムには File snapshots を設定できません。	指定したファイルシステムにはボリュームマネージャーが使用されていないため、File snapshots を設定できません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ボリュームマネージャーを使用しているファイルシステムを指定して、再度実行してください。
KAQM20536-E	The operation could not be performed because another administrator is using the file system or a file system resource. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムまたはファイルシステムに 関係するリソースに対して、ほかの管理者が操作 のため、処理に失敗しました。ファイル システム名 = <ファイルシステム 名>	ファイルシステムまたはファイルシステムに関 係するリソースに対して、ほかの管理者が操作 を実行中です。 (O) ほかの管理者の操作が終了してから、再度実行 してください。
KAQM20537-E	The controller information could not be acquired. コントローラーの情報を取得でき ませんでした。	コントローラーの情報の取得中にエラーが発生 しました。 (O) LU の自動作成機能および Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用しない場 合は、コントローラーの IP アドレスを指定せず に、Processing Node を登録し直してください。 LU の自動作成機能または Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用する場 合は、コントローラーの IP アドレスを指定して、 Processing Node を登録し直してください。再 度エラーが発生する場合は全ログデータと管理 サーバのログを取得して、保守員に連絡してく ださい。
KAQM20538-E	Processing to acquire the controller information timed out. (timeout value (sec) = <タイムアウト (秒)>) コントローラーの情報の取得処理が タイムアウトしました。タイムアウト (秒) = <タイムアウト (秒)>	コントローラーの情報の取得処理がタイムアウト しました。 (O) 一時的なエラーのおそれがあります。LU の自 動作成機能および Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用しない場合は、コン トローラーの IP アドレスを指定せずに、しばら

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		く待ってから Processing Node を登録し直してください。LU の自動作成機能または Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用する場合は、コントローラーの IP アドレスを指定して、しばらく待ってから Processing Node を登録し直してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20700-E	An error occurred during communication with the physical node or virtual server. (result code = <情報取得の際の結果コード>) Physical Node または Virtual Server との通信で問題が発生しました。結果コード = <情報取得の際の結果コード>	Physical Node または Virtual Server との通信で問題が発生しました。一時的なエラーのおそれがあります。 (O) 一時的なエラーのおそれがあるため、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20701-E	An error occurred during communication with the physical node or virtual server. (result code = <情報登録の際の結果コード>) Physical Node または Virtual Server との通信で問題が発生しました。結果コード = <情報登録の際の結果コード>	Physical Node または Virtual Server との通信で問題が発生しました。一時的なエラーのおそれがあります。 (O) 一時的なエラーのおそれがあるため、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20702-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	認証情報の作成に失敗しました。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20703-E	Processing failed because another administrator is performing an operation on the license. (license name = <ライセンス名>)ほかの管理者がライセンスの操作を実行していたため、処理に失敗しました。ライセンス名 = <ライセンス名>	ほかのシステム管理者がライセンスの操作を実行しています。 (O) 実行中の処理が完了してから、再度実行してください。
KAQM20705-E	<処理名> processing failed because a <ライセンス名> license is not set. <ライセンス名>ライセンスが設定されていないため、<処理名>の処理に失敗しました。	必要となるライセンスが有効ではありません。 (O) ライセンスを設定してから、再実行してください。
KAQM20706-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	利用しているハードウェアは本機能をサポートしていません。 (O) 操作している Processing Node のバージョンに対応したマニュアルを参照してください。
KAQM20707-E	A <ライセンス名> license is required to use the <機能名> functionality. <機能名>機能を使用するためには、<ライセンス名>ライセンスが必要です。	必要となるライセンスが有効ではありません。 (O) この機能を使用する場合は、最新のライセンス情報で必要なライセンスが有効であることを確認してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM20708-E	This function is not supported on the registered processing node. 登録した Processing Node ではこの機能はサポートされていません。	登録した Processing Node ではこの機能はサポートされていません。 (O) 操作している Processing Node のバージョンに対応したマニュアルを参照してください。
KAQM20709-E	Processing ended with the <メッセージID> warning message. 警告メッセージ<メッセージID> によって処理が中断されました。	ノードの起動処理で警告メッセージが出力されました。 (O) 警告メッセージの対処に従ってください。ノードが起動している可能性があります。ノードおよびリソースグループの状態を確認し、フェールバックしてください。
KAQM20801-E	The specified IP address is already being used. (IP address = <IP アドレス>) IP アドレスはすでに使用されています。IP アドレス = <IP アドレス>	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定された IP アドレスはすでに使用されています。 (O) 別の IP アドレスを指定し、再度実行してください。
KAQM20802-E	Deletion of a virtual server has failed. (virtual server name = <Virtual Server 名>) Virtual Server の削除に失敗しました。Virtual Server 名 = <Virtual Server 名>	Virtual Server が停止していないおそれがあります。 (O) Virtual Server の状態を確認し、要因を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM20803-E	An attempt to edit information about the virtual server has failed. (virtual server name = <Virtual Server 名>) Virtual Server の情報の編集に失敗しました。Virtual Server 名 = <Virtual Server 名>	処理に必要な情報を取得できませんでした。 (O) リフレッシュ処理を実行して、再度実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20804-E	Creation of a virtual server has failed. Virtual Server の作成に失敗しました。	使用できる LU がありません。 (O) 使用できる LU を用意してから、再度実行してください。
KAQM20807-E	Creation of a virtual server has failed. Virtual Server の作成に失敗しました。	処理に必要な情報を取得できませんでした。 (O) リフレッシュ処理を実行して、再度実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20808-E	The specified operation could not be performed because the virtual server is being refreshed. (virtual server name = <Virtual Server 名>) Virtual Server がリフレッシュ処理中のため、操作を実行できません。Virtual Server 名 = <Virtual Server 名>	Virtual Server がリフレッシュ処理中のため、操作を実行できません。 (O) リフレッシュ処理が終了してから、再実行してください。
KAQM20809-E	Processing has failed because another administrator is performing operations on the	Physical Node または Virtual Server に対して、ほかの管理者が操作を実行しているため、処理に失敗しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	specified physical node or virtual server. (physical node name or virtual server name = < Physical Node 名または Virtual Server 名 >) Physical Node または Virtual Server で、ほかの管理者が操作を実行しているため、処理に失敗しました。Physical Node 名または Virtual Server 名 = < Physical Node 名または Virtual Server 名 >	しばらく待って、再実行してください。
KAQM20810-W	The specified operation was completed. File shares that did not belong to the file system were ignored. (virtual server name = < Virtual Server 名 >, number of ignored file shares = < 無視した共有数 >) 操作は完了しました。ファイルシステムに属していないファイル共有を無視しました。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 > (無視した共有数 = < 無視した共有数 >)	ファイルシステムに属していないファイル共有が存在します。ファイルシステムが削除されたか、フェールオーバー中のおそれがあります。 (O) ファイルシステムが削除されている場合には、コマンドを使用してファイル共有を解除してください。それ以外の場合は、しばらく待ってリフレッシュしてください。
KAQM20811-E	Mgmt. LAN IP address is already in use. (IP address = < IP アドレス >) 管理 LAN の IP アドレスはすでに使用されています。IP アドレス = < IP アドレス >	指定された管理 LAN の IP アドレスはすでに使用されています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、管理 LAN の IP アドレスを確認し、別の管理 LAN の IP アドレスを指定して再度実行してください。
KAQM20812-E	An attempt to fail over or fail back the virtual server has failed. (virtual server name = < Virtual Server 名 >) Virtual Server のフェールオーバーまたはフェールバックに失敗しました。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >	Virtual Server が停止しているおそれがあります。 (O) Virtual Server の状態を確認し、要因を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM20813-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	ノードの状態が"UP"ではないため、操作を実行できません。 (O) [クラスタ管理] ボタンをクリックして、ノードの状態を確認してください。要因を取り除き、リフレッシュ処理を実行してください。
KAQM20814-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	Physical Node との通信に失敗しました。 (O) Physical Node が起動しているか確認してください。また、ネットワークの設定を見直してください。そのあと、リフレッシュ処理を実行して状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM20815-W	Virtual server information was not updated. Virtual Server の情報を更新しませんでした。	ノードの状態が"UP"ではないため、Virtual Server の情報を更新しませんでした。 (O) Virtual Server の情報を更新する場合は、[クラスタ管理] ボタンをクリックして、ノードの状態を UP にしたあと、リフレッシュ処理を実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM20816-E	An attempt to acquisition information about the virtual server has failed. Virtual Server の情報の取得に失敗しました。	Physical Node との通信に失敗しました。 (O) Physical Node が起動しているか確認してください。また、ネットワークの設定を見直してください。そのあと、リフレッシュ処理を実行してください。
KAQM20817-E	Deletion of a virtual server has failed. (virtual server name = < Virtual Server 名 >) Virtual Server の削除に失敗しました。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >	使用中のリソースが存在します。 (O) Virtual Server の設定を確認し、要因を取り除いたあと、再度実行してください。
KAQM20819-W	The refresh processing of virtual server was not able to be done. (virtual server name = < Virtual Server 名 >) Virtual Server のリフレッシュ処理が行えませんでした。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >	Virtual Server が処理を実行できない状態になっています。 (O) Virtual Server の状態を確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQM20820-E	An attempt to fail over or fail back the virtual server has failed. (virtual server name = < Virtual Server 名 >) Virtual Server のフェールオーバーまたはフェールバックに失敗しました。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >	処理に必要な情報を取得できませんでした。 (O) リフレッシュ処理を実行して、再度実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM20821-E	An attempt to edit the virtual server information has failed (virtual server name = < Virtual Server 名 >) Virtual Server の情報の編集に失敗しました。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >	Online 状態、Offline 状態または Partial online 状態以外の Virtual Server が存在します。 (O) リフレッシュ処理を実行して、すべての Virtual Server の状態を確認してください。Virtual Server が正常に稼働していない場合は、問題点を解消してから再度実行してください。
KAQM20822-W	An attempt to communicate with the virtual server has failed. (virtual server name = < Virtual Server 名 >) Virtual Server と通信できませんでした。Virtual Server 名 = < Virtual Server 名 >	Virtual Server に、管理サーバと通信可能な IP アドレスが設定されていません。 (O) Physical Node との通信で使用しているポートに、Virtual Server の IP アドレスを同じプロトコルで設定し、管理サーバと通信可能にしておく必要があります。Virtual Server のネットワーク設定を確認し、要因を取り除いたあと、再度実行してください。

5.15 KAQM21 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM21」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-15 KAQM21 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM21000-E	An option is invalid. (<引数に指定された文字列>)	引数に指定した文字列の個数に誤りがあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	オプションが不正です。 <引数に指定された文字列>	(O) 正しい引数を指定してください。
KAQM21001-E	The specified argument is not a directory. (<不正な引数名> = <不正な引数の値>) 指定した引数はディレクトリではありません。 <不正な引数名> = <不正な引数の値>	指定した引数はディレクトリではありません。 (O) 引数にディレクトリを指定してください。
KAQM21002-E	This platform is not supported. このプラットフォームはサポートしていません。	File Services Manager サーバがサポートしていないプラットフォームでコマンドが実行されました。 (O) File Services Manager サーバがサポートしているプラットフォームをヘルプで確認してください。
KAQM21003-E	An I/O error occurred. (details: <詳細情報>) I/O エラーが発生しました。 詳細情報 = <詳細情報>	入出力中に何らかのエラーが発生しました。 Administrator 権限を持っていないユーザーが実行したおそれがあります。 (O) Administrator 権限を持つユーザーでログインしなおしてください。 エラーが再度発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM21004-I	<ファイル名> was not found. <ファイル名> が見つかりません。	対処の必要はありません。
KAQM21005-Q	New password: 新しいパスワード	対処の必要はありません。
KAQM21006-Q	Re-enter new password: 新しいパスワードを再入力	対処の必要はありません。
KAQM21007-I	The password was changed successfully. パスワードを更新しました。	対処の必要はありません。
KAQM21008-E	The length of the specified password is invalid. 入力されたパスワードの長さが不正です。	入力されたパスワードの長さが不正です。 (O) 指定可能な長さを指定してください。
KAQM21009-E	An invalid character has been specified. 不正な文字が指定されました。	不正な文字が指定されました。 (O) 指定可能な文字を指定してください。
KAQM21010-E	The re-entered password does not match. 再入力したパスワードが異なります。	再入力したパスワードが異なります。 (O) 再入力してください。
KAQM21011-E	An internal error occurred. Cause <エラー理由> 内部エラーが発生しました。 理由 <エラー理由>	パスワード変更に失敗しました。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21012-I	The logs were collected successfully. ログの収集が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM21013-E	An attempt to execute the log collection command (hcmdsgetlogs) has failed. (error code = <hcmdsgetlogs のリターンコード>)	収集したログファイルを保存するために必要な容量が不足しているおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ログファイルの採取コマンド (hcmsggetlogs) の実行に失敗しました。エラーコード= hcmsggetlogs のリターンコード>	十分な空き容量を確保して再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM21014-E	An attempt to delete the log collection directory has failed. ログファイル格納先ディレクトリの削除に失敗しました。	ディレクトリが使用中のおそれがあります。 (O) ディレクトリを手動で削除してください。または、別のディレクトリを指定して、hcmsggetlogs コマンドを手動で実行してください。
KAQM21015-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	ログファイルの収集に失敗しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM21016-I	Is it OK to delete < log_archive ディレクトリのフルパス>? [Y/[N]]: < log_archive ディレクトリのフルパス>を削除してもよいですか。 [Y/[N]]:	対処の必要はありません。
KAQM21017-Q	Performing this operation will reset the admin user's password. Are you sure you want to reset the password? (y/n) この操作をすると admin ユーザーのパスワードが初期化されます。パスワードを初期化しますか? (y/n)	対処の必要はありません。
KAQM21018-E	Processing failed. 処理に失敗しました。	一時的なエラーが発生しました。 (O) しばらく待って再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21019-E	The syntax is incorrect. 書式に誤りがあります。	書式に誤りがあります。 (O) マニュアルを参照し、正しいオプションを指定して、再実行してください。
KAQM21100-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM21103-E	Processing failed because an unexpected internal error occurred. (Detail = <詳細>) 内部処理の異常によって処理に失敗しました。詳細 = <詳細>	処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21104-E	The total capacity of the LUs exceeds the maximum. LU の総容量が最大容量を超えています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。または、LU の総容量がファイルシステムの拡張可能な容量を超えています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、LU の総容量が最大容量以下になるように LU を指定して、再実行してください。
KAQM21107-E	Unmounting cannot be performed because a file share exists.	CIFS 共有が設定されているファイルシステムのアンマウントはできません。画面に表示されている情報が最新ではありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	共有が作成されているためアンマウントできません。	(O) 共有を解除してから、ファイルシステムを再度アンマウントしてください。
KAQM21108-E	Unmounting cannot be performed because a file share exists. 共有が作成されているためアンマウントできません。	NFS 共有が設定されているファイルシステムのアンマウントはできません。画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) 共有を解除してから、ファイルシステムを再度アンマウントしてください。
KAQM21111-E	A resource group to which the specified file share belongs is in the Offline state, or a failover might have occurred. 指定したファイル共有が属するリソースグループが Offline 状態であるか、またはフェールオーバーしているおそれがあります。	指定したファイル共有が属するリソースグループが Offline 状態であるか、またはフェールオーバーしているおそれがあります。 (O) リフレッシュ処理を実行して、リソースグループおよびクラスタの状態を確認してください。
KAQM21118-E	The specified directory does not exist. (entered data = <ディレクトリ名>) 指定したディレクトリがありません。(入力値= <ディレクトリ名>)	入力された共有ディレクトリがありません。 (O) [共有ディレクトリの所有者]の[ディレクトリ生成/ディレクトリ権限変更]を選択し、再実行してください。
KAQM21120-E	The specified name is already registered as a CIFS share name. 登録されている CIFS 共有名が指定されました。	指定された CIFS 共有名はすでにほかの CIFS 共有で使用されています。画面に表示されている情報が最新ではないおそれがあります。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、他の CIFS 共有名を指定してください。
KAQM21124-E	The number of created CIFS shares has reached the maximum. 作成されている CIFS 共有の数が、作成できる CIFS 共有数の上限に達しています。	作成されている CIFS 共有の数が、作成できる CIFS 共有数の上限に達しています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、不要な CIFS 共有を解除してから、CIFS 共有を作成してください。
KAQM21125-E	The number of created NFS shares has reached the maximum. 作成されている NFS 共有の数が、作成できる NFS 共有数の上限に達しています。	作成されている NFS 共有の数が、作成できる NFS 共有数の上限に達しています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、不要な NFS 共有を解除してから、NFS 共有を作成してください。
KAQM21126-E	The directory cannot be created because a parent directory does not exist. (specified value = <ディレクトリ名>) 親ディレクトリが存在しないため、ディレクトリを作成できません。(指定値= <ディレクトリ名>)	親ディレクトリが存在しないため、ディレクトリを作成できません。ほかのシステム管理者の操作と競合したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。
KAQM21130-E	The specified directory operation failed due to a reason such as blocking of the file system. (specified value = <ディレクトリ名>)	ファイルシステムが閉塞しているなどの理由によって指定されたディレクトリ操作に失敗しました。画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムが閉塞しているなどの理由によって指定されたディレクトリ操作に失敗しました。(指定値 = <ディレクトリ名>)	システムで障害が発生している場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21133-E	The specified file system is blocked. 指定したファイルシステムは閉塞中です。	指定したファイルシステムまたはファイルシステムで使用している LU が閉塞しています。ファイルシステムの状態を確認してください。GUI で [ファイルシステムの状態] に「Device error」と表示されている場合は、LU が閉塞しています。「Data corrupted」と表示されている場合は、ファイルシステムが閉塞しています。 (O) ヘルプの障害対策手順に従い、ファイルシステムや LU の状態を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。
KAQM21134-W	The file system was mounted with the Quota setting disabled because the file system is full. ファイルシステムが満杯のため、Quota 機能を無効にしてマウントしました。	ファイルシステムが満杯の場合には、Quota 機能を有効にしてマウントしても、無効の状態でもマウントされます。画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステムの容量を拡張してから、再度 Quota 機能を有効にしてマウントしてください。
KAQM21137-E	A symbolic link is contained in the value specified for the shared directory. (entered data = <共有ディレクトリ名>) 共有ディレクトリに指定した値にシンボリックリンクが含まれています。(入力値 = <共有ディレクトリ名>)	共有ディレクトリに指定した値にシンボリックリンクが含まれています。 (O) 共有ディレクトリには、シンボリックリンクが含まれないものを指定してください。
KAQM21139-E	An attempt to perform the operation failed because the file system corresponding to the specified file share does not exist. That file system might have been deleted by another system administrator. 指定したファイル共有に対応するファイルシステムが存在しないため、操作に失敗しました。指定したファイル共有に対応するファイルシステムがほかのシステム管理者によって削除されたおそれがあります。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) 指定したファイル共有が存在する場合は、そのファイル共有を解除してください。再度同じファイル共有を作成する場合は、ファイル共有を解除する前にファイル共有の設定情報を記録してください。そのあとに、リフレッシュ処理を実行して最新の状態を確認してください。
KAQM21141-E	The specified user or group cannot be used. (name = <ユーザー名またはグループ名>) 利用できないユーザーまたはグループが指定されました。名称 = <ユーザー名またはグループ名>	システムに登録されていない名称、またはシステムで利用できない名称が指定されたおそれがあります。また、ディレクトリサーバを利用している場合は、サーバに接続できなかったおそれがあります。 (O) ディレクトリサーバを利用している場合は、サーバに接続できることを確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ディレクトリサーバを利用していない場合またはディレクトリサーバに接続できた場合、システムに登録され、かつシステムで利用できる名称を指定していることを確認して、再度実行してください。 補足 グループ名の場合、先頭に@が表示される場合があります。
KAQM21143-E	This operation cannot be performed because the resource group, to which the file system corresponding to the specified directory belongs, is active on another physical node in the cluster. 指定したディレクトリが存在するファイルシステムのリソースグループが、クラスタ内のもう一方の Physical Node で稼働しているため、この操作を実行できません。	この操作は、指定したディレクトリが存在するファイルシステムのリソースグループが稼働している Physical Node で実行できます。 (O) リフレッシュを実行して、Online 状態の Physical Node で実行するか、Physical Node を Online 状態にしてから操作してください。
KAQM21144-E	An attempt to update the NFS share has failed. The network address of the host could not be found. (entered value = <指定したクライアントホスト>) NFS 共有の更新に失敗しました。ホストのネットワークアドレスが見つかりません。入力値=<指定したクライアントホスト>	指定したホストのネットワークアドレスが見つかりません。 (O) リフレッシュ処理を実行し、指定したファイル共有が存在するか確認してください。指定したファイル共有が存在しない場合は、実在するホストまたはネットワークを指定して再度ファイル共有を作成してください。指定したファイル共有が存在する場合は、共有の編集で実在するホストまたはネットワークを指定した NFS 共有を追加してください。
KAQM21145-E	The directory operation cannot be performed because there are no write permissions for the mounted file system. (specified value = <指定したディレクトリ名>) ファイルシステムが書き込みを許可しない状態でマウントされているためディレクトリ操作ができません。(指定値=<指定したディレクトリ名>)	ファイルシステムが書き込みを許可しない状態でマウントされているためディレクトリ操作ができません。 (O) 書き込みを許可してファイルシステムをマウント後、再度操作をおこなってください。既存のディレクトリを使用する場合は、共有ディレクトリに既存のディレクトリを使用し、権限を引き継ぐ設定にしてください。
KAQM21146-E	An attempt was made to execute the operation while the cluster configuration is not defined. クラスタ構成が定義されていない状態で、操作が実行されました。	クラスタ構成が定義されていません。 (O) [クラスタ管理] ボタンを押してクラスタ構成を定義してから、再度実行してください。
KAQM21147-E	An attempt to create an NFS share has failed. (specified sub-directory = <指定された下位ディレクトリ名>) NFS 共有の作成に失敗しました。(指定された下位ディレクトリ=<指定された下位ディレクトリ名>)	指定したディレクトリの上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに NFS 共有が作成されています。 (O) リフレッシュ処理を実行し、上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに NFS 共有が作成されていないことを確認してから再実行してください。または、上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに作成された NFS 共有を解除してから再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM21148-E	The number of file systems has already reached the maximum number. ファイルシステム数はすでに最大数に達しています。	ファイルシステムの最大数を超えて作成しようとしています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、不要なファイルシステムを削除して、再度実行してください。ファイルシステムの最大数についてはヘルプを参照してください。
KAQM21149-E	The same host is specified more than once for the host or network of NFS share. NFS 共有のホスト・ネットワークに、同一ホストが複数指定されています。	NFS 共有のホスト・ネットワークには、同一ホストを複数指定できません。 (O) NFS 共有のホスト・ネットワークに指定された値のうち、重複しているホストの値を修正して、再度実行してください。
KAQM21150-E	The resource group you tried to register file system information for is active on the other node in the cluster. ファイルシステム情報を登録しようとしたリソースグループは、クラスタ内のもう一方のノード上で稼働しています。	ファイルシステムの構築は、ファイルシステム情報を管理するリソースグループが稼働しているノードで実行できます。 (O) リソースグループを移動してから実行してください。
KAQM21152-E	The ACL cannot be set because there is not enough free space in the file system corresponding to the specified directory. (entered data = <指定された下位ディレクトリ名>) 指定されたディレクトリに対応するファイルシステムの空き容量が不足しているため、ACL を設定できません。(入力値= <指定された下位ディレクトリ名>)	ACL の設定に必要なファイルシステムの空き容量が不足しています。 (O) ファイルシステムの不要なデータを削除するか、ファイルシステム容量を拡張してから、再度実行してください。
KAQM21153-E	The specified file system is a Classic ACL type. 指定したファイルシステムは、Classic ACL タイプです。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、指定したファイルシステムの ACL タイプをファイルシステム一覧で確認してください。
KAQM21154-E	The specified LU does not exist, or the size of the LU allocated to the virtual server was changed. 指定された LU が存在しないか、Virtual Server に割り当てられた LU のサイズが変更されました。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) 次のどちらかの方法で対処してください。 (1) Virtual Server に割り当てられた LU のサイズを変更した場合 Virtual Server の LU の割り当てを解除してから、Processing Node をリフレッシュしてください。指定した LU の状態を両ノードで確認し、再度 LU を割り当てたあと、再度実行してください。 (2) その他の場合 Processing Node をリフレッシュしてから、指定した LU の接続状態を両ノードで確認したあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21155-E	Creation of a virtual server failed. Virtual Server の作成に失敗しました。	Virtual Server OS LU の初期化に失敗しました。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21156-E	Processing failed because an internal error occurred. 内部エラーが発生したため、処理に失敗しました。	内部エラーが発生したため、処理に失敗しました。Virtual Server へのプログラムのインストール中にタイムアウトが発生したおそれがあります。 (O) Physical Node および該当する Virtual Server のシステムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージに KAQM34nnn または KAQM35nnn メッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21157-E	An attempt to perform file sharing has failed, because a license is not set. ライセンスが設定されていないため、ファイル共有の操作に失敗しました。	<ライセンス名>のライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定し、リソースグループまたは Virtual Server を再起動してください。そのあと、Processing Node をリフレッシュしてから、再実行してください。
KAQM21158-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	クラスタ内の片方のノードがダウンしているか、ネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) クラスタ内の両ノードが稼働していることを確認してください。また、ネットワークに障害が発生していないことを確認してください。要因を取り除いたあと、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21201-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行して、再度実行してください。再度エラーが発生した場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21202-E	The specified LU cannot be assigned to a virtual server because the LU is being used on the physical node. 指定された LU は、Physical Node で使用されているため、Virtual Server に割り当てられません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定された LU は、Physical Node で使用されているため、Virtual Server に割り当てられません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、別の LU を指定して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM21203-E	The specified LU cannot be assigned because it is already assigned to a virtual server. 指定された LU は、すでに Virtual Server に割り当てられているため、割り当てられません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定された LU はすでに Virtual Server に割り当てられているため、使用できません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、別の LU を指定して、再度実行してください。
KAQM21204-E	The specified LU cannot be released from the virtual server because the LU is being used. 指定された LU は使用中のため、Virtual Server との割り当てを解除できません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定された LU は使用中のため、Virtual Server との割り当てを解除できません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、別の LU を指定して、再度実行してください。
KAQM21205-E	IP addresses of different networks are specified in the same interface. 同一のインターフェース内で、ネットワークの異なる IP アドレスが指定されました。	同一のインターフェース内で、ネットワークの異なる IP アドレスが指定されました。 (O) リフレッシュ処理を実行してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM21206-E	Processing failed because an unexpected internal error occurred. (Detail = <詳細>) 内部処理の異常によって処理に失敗しました。詳細 = <詳細>	処理に問題があるおそれがあります。 (O) Virtual Server を削除してから、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21211-E	This operation cannot be performed because the virtual server is not running normally. Virtual Server が正常に稼働していないため、操作を実行できません。	Virtual Server が正常に稼働していないため、操作を実行できません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server が正常に稼働していることを確認して、再度実行してください。
KAQM21212-E	Processing of the failover function has failed. フェールオーバー機能の処理に失敗しました。	フェールオーバー機能がエラーを返しました。 (O) Physical Node および該当する Virtual Server のシステムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージに KAQM34nnn または KAQM35nnn メッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21213-E	Communication on the processing node has failed. Processing Node 内の通信に失敗しました。	Processing Node 内の通信に失敗しました。 (O) LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、Processing Node 内のどれかの Physical Node への負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。Physical Node の負荷が通常の状態になったことを確認してから、再度操作してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM21214-E	An IP address is already specified for the specified interface.	画面に表示されている情報が最新ではありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたインターフェースには、すでに IP アドレスが設定されています。	(O) リフレッシュ処理を実行してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM21215-E	No IP address is specified for the specified interface. 指定されたインターフェースには、IP アドレスが設定されていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM21216-E	The specified IP address is already in use. (IP address = < IP アドレス >) IP アドレスはすでに使用されています。IP アドレス = < IP アドレス >	指定された IP アドレスはすでに使用されています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、[Network & System Configuration] ダイアログの [List of Interfaces] ページで IP アドレスを確認し、別の IP アドレスを指定して再度実行してください。
KAQM21218-E	The status of the specified virtual server does not allow execution. 指定された Virtual Server は処理を実行できる状態ではありません。	指定された Virtual Server は処理を実行できる状態ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。
KAQM21219-E	Resources required by the requested process are being used by another user. 要求された処理で使用される資源がほかのユーザーに使用されています。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していた Physical Node または Virtual Server が停止してしまいました。 (O) しばらくしてから実行してください。もし、処理中の Physical Node または Virtual Server が停止してしまった場合は、15 分程度待つか、停止した Physical Node または Virtual Server を起動してください。システムソフトウェアのインストール中にこのメッセージが表示された場合は、リフレッシュ処理を実行し、システムソフトウェアが更新されていることを確認してください。システムソフトウェアが更新されていない場合は、クラスタの状態を確認し、ほかの管理者が操作を実行していないことを確認してから、再度実行してください。
KAQM21220-E	File system functions cannot be used because the resource group or virtual server is not running normally. リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないため、ファイルシステムの機能を使用できません。	リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していません。 (O) リフレッシュ処理を実行してください。クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態または Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。
KAQM21221-E	Deletion of resource information has failed, either because the node or virtual server is not operating normally or because an internal processing problem exists. ノードまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、内部処理に問題がある	ノードまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態または Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。状態に問題がない場合

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	題があるため、リソース情報の削除に失敗しました。	は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21222-E	The file system specified for the shared directory is not mounted. This might be due to the resource group being in the Offline state, a failover occurring, or the virtual server not running normally. 共有ディレクトリに指定されたファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していないおそれがあります。	共有ディレクトリに指定されたファイルシステムは、マウントされていません。リソースグループが Offline 状態か、フェールオーバーしているか、または Virtual Server が正常に稼働していない場合は、問題点を解消してから再度実行してください。ファイルシステムがマウントされていない場合は、ファイルシステムをマウントしてから再度実行してください。
KAQM21226-E	The specified LUs do not satisfy the conditions for striping. 指定した LU がストライピングの条件を満たしていません。	指定した LU の数に誤りがあります。または、指定した LU が同じサイズではありません。画面に表示されている情報が最新ではないおそれがあります。 (O) リフレッシュ処理を実行してストライピングの設定を確認してください。GUI で確認できない場合は、コマンドを使用して確認してください。そのあと、必要に応じて再度実行してください。
KAQM21227-E	The operation cannot be performed because the virtual server settings might be inconsistent. (virtual server name = <設定が不整合である Virtual Server 名>, details = <中断された処理>, <中断された処理の詳細情報>) Virtual Server の設定に不整合が発生しているおそれがあるため、操作を実行できません。(Virtual Server 名 = <設定が不整合である Virtual Server 名>, 詳細情報 = <中断された処理>, <中断された処理の詳細情報>)	Virtual Server が Operation Incomplete 状態のため、操作を実行できません。 (O) Virtual Server の状態を確認して、要因を取り除いてください。
KAQM21228-E	This operation cannot be performed in the physical node. Physical Node 上ではこの操作は実行できません。	Physical Node 上ではこの操作は実行できません。IP アドレスが変更されているおそれがあります。 (O) [Processing Node 更新] ボタンをクリックして、Virtual Server の情報を更新してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM21229-E	This operation cannot be performed in the virtual server. Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。	Virtual Server 上ではこの操作は実行できません。IP アドレスが変更されているおそれがあります。 (O) [ノード編集] ダイアログで、Processing Node を再登録してください。必要に応じて再度実行してください。
KAQM21240-E	Execution is not possible because the resource group or virtual server	リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、閉塞しているリソースがあるため、実行できません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	is not operating normally or a resource has been blocked. リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、閉塞しているリソースがあるため、実行できません。	(O) リフレッシュ処理を実行してください。クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態または Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。
KAQM21241-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	指定された Virtual Server が起動していません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM21242-E	The specified user LU does not exist. 指定したユーザー LU は存在しません。	Virtual Server の現在の稼働ノード上に、指定したユーザー LU が接続されていない、または、指定したユーザー LU にパス障害が発生しているおそれがあります。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の現在の稼働ノードに対するユーザー LU の状態を確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQM21243-E	The specified LUs are from two or more different storage systems. 指定した LU の中にストレージシステムが異なるものが存在します。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU の中にストレージシステムが異なるものが存在します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、同じストレージシステムの LU を指定して、再実行してください。
KAQM21244-E	The specified number of LUs exceeds the maximum number. 指定した LU 数が上限値を超えています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU 数が上限値を超えています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、指定した LU 数を確認し、再実行してください。
KAQM21245-E	The storage system of the LU making up the file system is different from the storage system of the specified LU. ファイルシステムを構成する LU の属するストレージシステムと指定した LU の属するストレージシステムが異なります。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイルシステムを構成する LU の属するストレージシステムと指定した LU の属するストレージシステムが異なります。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムを構成する LU と同じストレージシステムの LU を指定して、再実行してください。
KAQM21246-W	The currently used i-node capacity was set as the maximum capacity, because a value smaller than the currently used i-node capacity was specified as the maximum capacity. i-node 容量に現在利用している容量より小さい値が指定されたため、現在利用している i-node 容量が最大容量として設定されました。	現在利用している i-node 容量より小さい値を指定した場合は、現在利用している i-node 容量が最大容量として設定されます。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、i-node 使用量を確認してください。i-node として利用できる最大容量の比率を小さくする場合は、ファイルシステムの容量を拡張してください。
KAQM21247-E	The file system is being blocked because there is not enough space on the differential-data storage device, or there might be a problem	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるため、この操作は実行できません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	with the differential-data storage device. 差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるおそれがあります。	File snapshots の情報を更新したあと、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
KAQM21248-E	Creation of a virtual server has failed. Virtual Server の作成に失敗しました。	Virtual Server OS LU の容量が最大容量を超えています。または、画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server OS LU の容量が最大容量以下になるように LU を指定して、再実行してください。
KAQM21249-E	The operation failed. 操作が失敗しました。	画面に表示されている情報が最新ではありません。Copy-on-Write Snapshot の V-VOL が指定されました。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、指定した LU を確認して、再度実行してください。
KAQM21251-E	An attempt to expand the file system failed because the system is currently under a heavy load. システムが高負荷状態にあるため、ファイルシステムの拡張に失敗しました。	クライアントからの書き込みなどのアクセスによって内部処理に競合が発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてからリフレッシュ処理を実行し、ファイルシステムが拡張されていることをファイルシステム一覧で確認してください。ファイルシステムが拡張されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21252-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しているため、この操作は実行できません。 (O) File snapshots の情報を更新してください。差分格納デバイスを拡張するか、不要な差分スナップショットを削除してください。
KAQM21253-E	The specified file system is expanding. 指定したファイルシステムは拡張中です。	指定したファイルシステムは拡張中のため、この操作は実行できません。 (O) しばらくしてからリフレッシュ処理を実行し、ファイルシステムが拡張されていることをファイルシステム一覧で確認してください。ファイルシステムが拡張されている場合は、操作を再実行してください。ファイルシステムが拡張されていない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21254-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	両方のノードが起動していないため、操作を実行できません。 (O) [クラスタ管理] ボタンをクリックして、ノードの状態を確認してください。要因を取り除き、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM21255-W	The license has been entered, but the license information could not be acquired. ライセンスは設定されましたが、設定後の情報の取得に失敗しました。	ライセンスは設定されましたが、ライセンス情報を取得する処理に問題があるおそれがあります。 (O) ライセンス情報をリフレッシュしたあと、ライセンス情報を確認してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21256-W	The number of automatically created differential-data snapshots exceeds the specified maximum number of automatically created snapshots. 指定した自動作成の上限数よりも、すでに自動で作成されている差分スナップショットの数の方が多く存在します。	以下の要因が考えられます。 ・ 指定した自動作成の上限数よりも、すでに自動で作成されている差分スナップショットの数の方が多く存在します。 ・ 画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) File snapshots の情報を更新したあと、不要な自動作成された差分スナップショットを削除してください。
KAQM21257-W	The number of automatically mounted differential-data snapshots exceeds the specified maximum number of automatically mounted snapshots. 指定した自動マウントの上限数よりも、すでに自動でマウントされている差分スナップショットの数の方が多く存在します。	以下の要因が考えられます。 ・ 指定した自動マウントの上限数よりも、すでに自動でマウントされている差分スナップショットの数の方が多く存在します。 ・ 画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) File snapshots の情報を更新したあと、不要な自動マウントされた差分スナップショットをアンマウントしてください。
KAQM21258-E	Processing of the failover function failed. フェールオーバー機能の処理に失敗しました。	フェールオーバー機能がエラーを返しました。 (O) クラスタ内のすべてのノードに対して、システムメッセージに KAQG7nnnn 系のメッセージが出力されているか確認し、出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、ヘルプの障害対策の章を参照して対処してください。原因を特定できない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21259-E	An attempt to edit the WORM properties has failed. (processing node name = < Processing Node 名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) WORM 属性の編集に失敗しました。 Processing Node 名 = < Processing Node 名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >	指定したファイルシステムは WORM 機能に対応していないため、WORM 機能の設定の変更はできません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、指定したファイルシステムを確認してください。
KAQM21260-E	ACL-type conversion operations cannot be performed because the specified file system is a WORM	指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、ファイルシステム作成後に ACL タイプを変換できません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	file system. (processing node name = < Processing Node 名>, file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは WORM 機能に対応しているため、ACL タイプを変換できません。 Processing Node 名 = < Processing Node 名>, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名>	リフレッシュ処理を実行したあと、指定したファイルシステムを確認してください。
KAQM21262-E	An error was found in the correlation among the minimum, default, and maximum retention periods on the WORM file system. (processing node name = < Processing Node 名>, file system name = <ファイルシステム名>) WORM 対応ファイルシステムの最小リテンション期間、デフォルトリテンション期間および最大リテンション期間の大小関係に誤りがあります。Processing Node 名 = < Processing Node 名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	最小リテンション期間が最大リテンション期間以下でないか、デフォルトリテンション期間が最小リテンション期間以上または最大リテンション期間以下ではありません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、最小リテンション期間と最大リテンション期間の値を確認し、正しい値を指定して再度実行してください。
KAQM21263-E	An attempt to edit one or more WORM properties or CIFS bypass traverse checking failed. (processing node name = < Processing Node 名>, file system name = <ファイルシステム名>) WORM 属性または CIFS 走査チェックのバイパスの編集に失敗しました。Processing Node 名 = < Processing Node 名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>	指定したファイルシステムが読み書き可能な状態でマウントされていないため、ファイルシステムに対する処理を実行できません。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、指定したファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントして、再度実行してください。
KAQM21264-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作と競合したか、システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) しばらくしてからリフレッシュ処理を実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21270-E	A version earlier than the already installed version cannot be installed. (The specified version = <指定したバージョン>) インストールされているプログラムより古いバージョンのプログラムはインストールできません。(指定したバージョン = <指定したバージョン>)	インストールされているプログラムより古いバージョンのプログラムを指定しています。 (O) インストールされているプログラム以降のバージョンのプログラムをインストールしてください。
KAQM21271-E	An attempt to install the program failed. プログラムのインストールに失敗しました。	システムがビジー状態であるおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21272-E	An attempt to install the program failed. プログラムのインストールに失敗しました。	プログラム情報またはプログラム管理ファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21273-E	Internal processing failed. 内部処理に失敗しました。	プログラム管理ファイル、OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21274-E	An invalid installation file was specified. 誤ったインストールファイルが指定されました。	指定したファイルがインストールファイルの形式ではありません。 (O) 指定したファイルがインストールファイルであるか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、設定に失敗したインストールファイルと File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21275-E	An attempt to write to an installation file has failed. インストールファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21276-E	An attempt to extract an installation file has failed. インストールファイルの解凍に失敗しました。	インストールファイルの解凍で予期しないエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM21277-E	An attempt to acquire the list of packages has failed. (details code = <詳細コード>) パッケージリストの取得に失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	パッケージリストの取得に失敗しました。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21278-E	An attempt to copy a package has failed. (details code = <詳細コード>)	パッケージのコピーに失敗しました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	パッケージのコピーに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21279-E	An attempt to install a package has failed. (details code = <詳細コード>) パッケージのインストールに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	パッケージのインストールに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21280-E	An attempt to acquire the version information has failed. (details code = <詳細コード>) バージョン情報の取得に失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	バージョン情報の取得に失敗しました。 (O) インストールを再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM21281-E	An attempt to write to a system file has failed. (details code = <詳細コード>) システムファイルの書き込みに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	システムファイルの書き込みに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21282-E	An attempt to access an internal HDD has failed. (details code = <詳細コード>) 内蔵ハードディスクへのアクセスに失敗しました。(詳細コード = <詳細コード>)	内蔵ハードディスクへのアクセスに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21283-E	An attempt to mount a file system has failed. (number of partitions = <パーティション番号>) ファイルシステムのマウントに失敗しました。(パーティション番号 = <パーティション番号>)	ファイルシステムのマウントに失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21284-E	An attempt to back up the settings file has failed. 設定ファイルの退避に失敗しました。	設定ファイルの退避に失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21285-E	An attempt to restore the settings file has failed. 設定ファイルの復元に失敗しました。	設定ファイルの復元に失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM21286-E	An attempt to configure the boot loader has failed. ブートローダーの設定に失敗しました。	ブートローダーの設定に失敗しました。 (O) 内蔵ハードディスクに障害が発生していないかどうか確認してください。内蔵ハードディスクに障害が発生していない場合は、保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21287-E	An update installation cannot be performed because there is not enough space on the internal HDDs. 内蔵ハードディスクの空き容量が不足しているため、更新インストールを開始できません。	内蔵ハードディスクの空き容量が不足しているため、更新インストールを開始できません。 (O) core ファイル、ログファイルおよびホームディレクトリ以下にある不要なファイルを削除して、再度更新インストールを実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21288-E	An internal error has occurred. (details code = <詳細コード>) 内部処理でエラーが発生しました。(詳細コード = <詳細コード>)	処理に問題があるおそれがあります。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21289-E	An installation script failed. (script name = <スクリプトファイル名>) インストールスクリプトが失敗しました。(スクリプトファイル名 = <スクリプトファイル名>)	インストールスクリプトが失敗しました。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21290-E	A timeout occurred during the installation. インストール処理でタイムアウトが発生しました。	インストール処理でタイムアウトが発生しました。 (O) 保守モードを使用して OS ログを取得し、保守員に連絡してください。
KAQM21291-E	The number of directories for which a capacity is set has reached the maximum. 容量を設定したディレクトリが最大数に達しています。	容量が設定されているディレクトリが最大数に達しているため、新たにファイル共有の容量を設定することはできません。 (O) コマンドを使用して、容量が設定されたディレクトリがファイルシステム内に幾つ存在するか確認してください。また、ファイルシステム内に、容量の設定が不要なディレクトリがあれば、そのディレクトリに設定された容量を解除してください。
KAQM21292-E	An attempt to acquire the share quota information has failed. 容量管理の情報の取得に失敗しました。	容量管理情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21293-E	An attempt to set a share quota or release settings has failed. 容量の設定または設定解除に失敗しました。	容量の設定処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21294-E	An attempt to acquire system information has failed. システム情報の取得に失敗しました。	システムへの負荷が高い状態か、システム障害が発生しているおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		しばらく待ってから、再度実行してください。 問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21295-E	An attempt to acquire mount information has failed. マウント情報の取得に失敗しました。	OS disk またはマウント情報の取得処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21296-E	The file system (<ファイルシステム名>) for which the specified file share is being created is not in a normal state. 指定したファイル共有が作成されているファイルシステム (<ファイルシステム名>) は正常な状態ではありません。	指定したファイル共有が作成されているファイルシステムに問題があるおそれがあります。 (O) 指定したファイル共有が作成されているファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21297-E	An attempt to open the log files has failed. ログファイルのオープンに失敗しました。	ログファイルに問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS disk の設定や障害の有無を確認してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21298-E	A mounted directory was detected during processing. マウントされているディレクトリを処理中に検出しました。	差分スナップショットが共有内に公開されているおそれがあります。 (O) 差分スナップショットが共有内に公開されている場合は、共有内に公開されている差分スナップショットをアンマウントしたあと再度実行してください。
KAQM21299-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user. 要求された処理で使用される資源がほかのユーザーに使用されています。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止していました。 (O) しばらくしてから実行してください。もし、処理中のノードが停止してしまった場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。
KAQM21300-E	An attempt to open a system file has failed. システムファイルのオープンに失敗しました。	システムファイルに問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、OS disk の設定や障害の有無を確認してください。
KAQM21301-E	In the cluster, nodes that cannot synchronize exist. クラスタ内に、同期ができない状態のノードが存在します。	ノード間での通信処理に問題があります。 (O) LAN ケーブルが断絶しているおそれがあります。LAN ケーブルが接続されているか確認してください。また、クラスタ内のどれかのノードへの負荷が高かったため、同期処理が完了できなかったことも考えられます。ノードの負荷

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		が通常の状態になったことを確認してから、再度操作してください。 再度エラーが発生する場合は、保守員に依頼してください。
KAQM21302-E	An attempt to specify the settings failed because the file system (<ファイルシステム名>) is mounted with read-only permissions. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) が読み取り専用になっているため、設定に失敗しました。	ファイルシステム (<ファイルシステム名>) は読み取り専用です。 (O) ファイルシステムを書き込み可能な状態になるように、再度マウントし直してください。
KAQM21303-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	指定されたノードでは実行できない操作です。 (O) リフレッシュ処理を実行するか、ノードを再登録してください。
KAQM21304-E	An attempt to set the IP address failed. IP アドレスの設定に失敗しました。	Virtual Server に一つだけ割り当てられている IP アドレスが操作されました。Virtual Server が稼働している場合は、この操作は実行できません。 (O) Virtual Server を停止するか、ほかの IP アドレスを設定して再実行してください。
KAQM21305-W	The specified routing entry already exists. 指定されたルーティング設定はすでにあります。	既存のルーティング設定と同じ内容が入力されているか、デフォルトルーティングを複数登録しようとした。 (O) ノード内のルーティング設定を確認し、同じ内容の設定が存在するかどうか、およびクラスタ内で設定の同期がとれているかどうか確認してください。ルーティング設定に同じ内容の設定が存在する場合、異なる内容のルーティング設定を入力してください。クラスタ内で同期がとれていない設定が存在する場合、削除してから再度実行してください。
KAQM21306-E	The operation failed. 操作が失敗しました。	指定したファイルシステムは、File snapshots の機能で使用しているため、この操作は実行できません。 (O) File Services Manager で、ファイルシステムに設定されている File snapshots の機能を解除して、再度実行してください。
KAQM21307-E	An attempt to set the share quota failed. 共有の容量の設定に失敗しました。	ディレクトリのソフトリミット未満の容量は設定できません。 (O) コマンドを使用して、容量を設定するディレクトリのソフトリミットを確認してください。共有の容量にソフトリミットより大きな値を指定して、再度実行してください。
KAQM21308-E	An operation for tier <階層番号> on the specified file system has failed. (detailed message = <詳細メッセージ>) 指定されたファイルシステムの Tier <階層番号> に対する操作に失敗し	詳細メッセージに示したエラーが発生したため、指定されたファイルシステムに対する操作に失敗しました。 (O) [Processing Node 更新]を実行後、詳細メッセージを参照して対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ました。(詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	
KAQM21309-E	Capacity management cannot be enabled for the selected file share. 選択されたファイル共有は、容量管理を有効にできません。	コンテンツ共有が参照の場合、容量管理を有効にできません。 (O) ファイルシステムのコンテンツ共有を確認してください。必要に応じて別のファイルシステム内のファイル共有を指定して、再度実行してください。
KAQM21310-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	第 2 階層以下のディレクトリにサブツリー Quota が設定されているため、指定した共有の容量管理を設定できませんでした。 (O) ディレクトリの構成を確認してください。
KAQM21311-E	An attempt to connect to an LU has failed. LU の接続に失敗しました。	LU にアクセス障害が発生しています。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、指定した LU の接続状態を両ノードで確認してください。また、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時にエラーが発生していないかシステムメッセージを確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してください。再度実行してエラーが発生した場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM21312-E	An attempt to set the share quota failed. 共有の容量の設定に失敗しました。	直系のディレクトリツリー内で設定できるサブツリー Quota 数が、上限に達しています。 (O) コマンドを使用して、サブツリー Quota の設定を見直してください。
KAQM21313-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	OS ディスクが満杯か、OS ディスク、ファイルシステムまたは LU に問題があるおそれがあります。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステム、LU の状態、SNMP 通知メッセージ、E-mail アラート通知を確認し、問題がある場合はヘルプに従って対処してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。

5.16 KAQM23 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM23」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-16 KAQM23 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM23013-E	The specified IP address is invalid. (IP address = <IP アドレス>) 指定した IP アドレスが不正です。 IP アドレス = <IP アドレス>	指定した IP アドレスが不正です。固有 IP アドレス以外が指定されたおそれがあります。 (O) 指定した IP アドレスを確認して再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM23014-E	An attempt to acquire information about the processing node has failed. (specified IP address = <指定した IP アドレス>) Processing Node の情報の取得に失敗しました。指定した IP アドレス = <指定した IP アドレス>	もう片方の Physical Node の IP アドレスの取得に失敗しました。 (O) 指定した Processing Node に属する両方の Physical Node が起動しているか確認してください。また、ネットワークの設定を見直してください
KAQM23018-W	The operation was completed. The file shares that did not belong to the file system were ignored. (physical node = < Physical Node 名 > (number of ignored file shares = <無視した共有数>), physical node = < Physical Node 名 > (number of ignored file shares = <無視した共有数>)) 操作は完了しました。ファイルシステムに属していないファイル共有を無視しました。Physical Node = < Physical Node 名 > (無視した共有数 = <無視した共有数>), Physical Node = < Physical Node 名 > (無視した共有数 = <無視した共有数>)	ファイルシステムに属していないファイル共有が存在します。ファイルシステムが削除されたか、フェールオーバー中のおそれがあります。 (O) ファイルシステムが削除されている場合には、コマンドを使用してファイル共有を解除してください。それ以外の場合は、しばらく待ってリフレッシュしてください。
KAQM23019-E	Acquisition of information from Device Manager has failed. (ID = < ID >, message = <メッセージ >) Device Manager からの情報取得に失敗しました。ID = < ID >, メッセージ = <メッセージ>	Device Manager からの情報取得に失敗しました。 (O) Device Manager のマニュアルを参照して、該当するメッセージの詳細を確認してください。
KAQM23020-E	Acquisition of information from Device Manager has failed. Device Manager からの情報取得に失敗しました。	Device Manager との通信に失敗しました。 (O) プロパティファイルを参照して、通信に使用するポート番号が Device Manager と同じであることを確認してください。ポート番号が同じである場合は、Device Manager で障害が発生していないか確認し、Device Manager のマニュアルに従って障害要因に応じた対処をしてください。再度エラーが発生した場合は管理サーバのログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23022-E	Processing failed because the processing node of the specified file system does not support this functionality. 指定したファイルシステムが属する Processing Node でサポートしていない機能のため、処理に失敗しました。	指定したファイルシステムが属する Processing Node でサポートしていない機能のため、処理に失敗しました。 (O) リフレッシュ処理を実行して、ファイルシステムが属する Processing Node でシステムバージョンを確認してください。
KAQM23023-E	The operation has failed. 操作に失敗しました。	管理サーバの状態に問題があるおそれがあります。 (O) 管理サーバの状態を確認してください。ファイルの転送中にこのメッセージが表示された場合

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		は、管理サーバ上の空き容量が不足しているおそれがあります。要因を取り除き、再度実行してください。再度エラーが発生した場合は管理サーバのログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23024-E	Notification of configuration has failed(< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>). 構成情報の通知に失敗しました(< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>).	Device Manager との通信でエラーが発生しました。 (O) 次の事項を確認したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。 ・ File Services Manager に設定した Device Manager の情報 ・ 接続先 Device Manager の稼働状況 ・ ネットワーク環境
KAQM23025-E	Notification of configuration has failed(< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>). 構成情報の通知に失敗しました(< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>).	Device Manager がビジー状態です。 (O) リフレッシュ処理または Device Manager の設定変更時にエラーが発生した場合、しばらくしてからリフレッシュ処理を実行してください。定期通知時にエラーが発生した場合、翌日に再度構成情報が通知されます。繰り返しエラーが発生する場合は、構成情報を通知する時刻を変更してください。
KAQM23026-E	Configuration information has failed to be sent. (node = < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, message ID = < Device Manager が返却したメッセージ ID >, Error Information = < Device Manager が返却したエラー情報>) 構成情報の通知に失敗しました。 (ノード= < Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>, メッセージ ID = < Device Manager が返却したメッセージ ID >, エラー情報= < Device Manager が返却したエラー情報>)	Device Manager のマニュアルを参照して、該当するメッセージの詳細を確認してください。 (O) Device Manager のマニュアルを参照して、該当するメッセージの詳細を確認してください。
KAQM23027-I	Configuration information was successfully sent(< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>). 構成情報の通知に成功しました(< Physical Node ホスト名または Virtual Server 名>).	対処の必要はありません。
KAQM23028-E	An attempt to connect with the Device Manager failed. Device Manager との接続に失敗しました。	Device Manager との通信でエラーが発生しました。 (O) 次の事項を確認したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。 ・ 入力値

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> 接続先 Device Manager の稼働状況 ネットワーク環境
KAQM23029-I	The connection test with an Device Manager has been completed. Device Manager との接続テストが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM23030-E	An attempt to authenticate the user has failed. ユーザー認証に失敗しました。	<p>次の原因が考えられます。</p> <p>(1)File Services Manager を操作する権限を持っていない。</p> <p>別サーバの Device Manager と連携している場合：</p> <p>(2)File Services Manager のユーザーアカウントを管理するサーバを変更していない。</p> <p>(3)セッションの有効期限が切れている。</p> <p>(O) File Services Manager の管理者に連絡してください。設定が正しい場合は、再度ログインからやり直してください。</p>
KAQM23032-E	An attempt to configure the settings for sending a warning to Device Manager has failed. (message ID = <メッセージ>) Device Manager に警告を通知するための設定に失敗しました。メッセージ ID = <メッセージ>	<p>メッセージを参照してください。</p> <p>(O) メッセージを参照して、要因を取り除いてください。そのあと、[HDvM 設定編集] ダイアログから再度設定してください。</p>
KAQM23034-E	Registration of the storage system failed. ストレージシステムの登録に失敗しました。	<p>登録しようとしたストレージシステムに対して、Admin, Modify または View ロールが付与されていません。</p> <p>(O) Device Manager の管理者に、対象のストレージシステムに対して付与されているロールを確認してください。要因を取り除いたあと、再度実行してください。</p>
KAQM23035-W	The connection with the HCP system cannot be tested. HCP との接続テストを実行できません。	<p>DNS が入力されていないか、DNS の入力内容が反映されていません。新規構築の場合または DNS の設定を変更した場合、設定ウィザード実行後に反映されます。</p> <p>(O) DNS が入力されているか確認してください。入力済みの場合は設定ウィザードを実行し、結果画面で接続テストの結果を確認してください。</p>
KAQM23100-E	An internal error occurred. An attempt to create the message to send to the physical node or virtual server has failed. 内部エラーが発生しました。 Physical Node または Virtual Server に送信するメッセージの作成に失敗しました。	<p>Physical Node または Virtual Server に送信するメッセージの構築に失敗しました。</p> <p>(O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23101-E	An attempt to communicate with the physical node or virtual server has failed. (IP address = <IP アドレス>)	<p>Physical Node または Virtual Server との通信に失敗しました。</p> <p>(O)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	Physical Node または Virtual Server との通信に失敗しました。IP アドレス = < IP アドレス >	指定した IP アドレスおよび Physical Node または Virtual Server の稼働状態を確認し、再度実行してください。
KAQM23102-E	An internal error occurred. An attempt to analyze the reply message from the physical node has failed. 内部エラーが発生しました。Physical Node または Virtual Server から受信したメッセージの解析に失敗しました。	Physical Node または Virtual Server から受信したメッセージの解析に失敗しました。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23103-E	A credential error occurred. 認証エラーが発生しました。	管理サーバに設定したパスワードと Physical Node または Virtual Server のパスワードが一致していません。 (O) 管理サーバと Physical Node または Virtual Server のパスワードを一致させてください。
KAQM23104-E	A timeout occurred during communication with a physical node or virtual server. Physical Node または Virtual Server との通信でタイムアウトが発生しました。	Physical Node または Virtual Server からの応答がありませんでした。以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> Physical Node または Virtual Server とのネットワークに問題がある。 Physical Node または Virtual Server で高負荷の処理が実行されている。 Physical Node または Virtual Server で、ボリュームレプリケーション連携機能の操作を実行中である。 Physical Node または Virtual Server の外部サーバからの応答に時間が掛かっている。 (O) Physical Node または Virtual Server の状態を確認して、要因を取り除いてください。タイムアウト後も処理は実行されている可能性があるため、リフレッシュ処理を実行して状態を確認してから、必要であれば再度実行してください。
KAQM23105-E	Communication with the management server failed. 管理サーバとの通信に失敗しました。	管理サーバとの通信に失敗しました。 (O) 管理サーバの状態を確認してください。管理サーバが正常に動作している場合は、しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、再ログインしてください。
KAQM23213-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	対象の Processing Node は、File Services Manager サーバでサポートしていません。 (O) File Services Manager サーバのバージョンを確認し、適切なバージョンをインストールしてください。
KAQM23300-E	An error occurred in the database of the management server. An attempt to establish a connection with the database has failed. 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。データベー	データベースのコネクション取得に失敗しました。同時実行数が多いため、一時的なエラーが発生している可能性があります。または、データベースが起動していないおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	スのコネクション取得に失敗しました。	一時的なエラーのおそれがあるため、 File Services Manager サーバを再起動してください。 また、データベースが起動していないおそれがあるため、 <code>hcmdssrv /status</code> コマンドを実行して、 KAPM06440-I メッセージが出力されることを確認してください。出力されない場合は、 <code>hcmdssrv /start</code> コマンドを実行してデータベースを起動してください。コマンドについてはヘルプを参照してください。 繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23301-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	一時的なエラーのおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、 File Services Manager サーバを再起動してから実行してください。また、データベースが起動していないおそれがあるため、 <code>hcmdssrv /status</code> コマンドを実行して、 KAPM06440-I メッセージが出力されることを確認してください。出力されない場合は、 <code>hcmdssrv /start</code> コマンドを実行してデータベースを起動してください。コマンドについてはヘルプを参照してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23302-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	一時的なエラーのおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、 File Services Manager サーバを再起動してから実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23304-E	An error occurred in the database of the management server. An attempt to add data to the database has failed. (data = <追加に失敗したデータ>) 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。データベースへのデータ追加に失敗しました。データ = <追加に失敗したデータ>	データベースへのデータ追加に失敗しました。一時的なエラーの可能性あります。 (O) データベースが不完全な状態のおそれがあるため、 File Services Manager サーバを再起動し、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23305-E	An error occurred in the database of the management server. An attempt to update data in the database has failed. (data = <更新に失敗したデータ>) 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。データベースのデータ更新に失敗しました。データ = <更新に失敗したデータ>	データベースのデータ更新に失敗しました。一時的なエラーの可能性あります。 (O) データベースが不完全な状態のおそれがあるため、 File Services Manager サーバを再起動したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM23306-E	An error occurred in the database of the management server. An attempt to delete data from the database has failed. (data = <削除に失敗したデータ>) 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。データベースからのデータ削除に失敗しました。データ = <削除に失敗したデータ>	データベースからのデータ削除に失敗しました。一時的なエラーの可能性があります。 (O) データベースが不完全な状態のおそれがあるため、File Services Manager サーバを再起動したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23307-E	An error occurred in the database of the management server. An attempt to read data in the database has failed. (details = <詳細>) 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。データベースのデータ参照に失敗しました。詳細 = <詳細>	データベースのデータ参照に失敗しました。一時的なエラーの可能性があります。画面に表示されている情報が最新でない可能性があります。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23308-E	An error occurred in the database of the management server. (details = <詳細>) 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。詳細 = <詳細>	データベースの処理でエラーが発生しました。一時的なエラーの可能性があります。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23311-E	The specified object was not found. 指定されたオブジェクトが見つかりません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したオブジェクトはすでに削除されています。 (O) エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新してください。
KAQM23314-E	An error occurred during processing for the database of the management server. 管理サーバ内部のデータベース処理で問題が発生しました。	データベースが不完全な状態のおそれがあります。 (O) データベースが不完全な状態のおそれがあるため、File Services Manager サーバを再起動したあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23315-E	An error occurred while updating the version of the File Services Manager server. File Services Manager サーバのバージョンアップでエラーが発生しました。	管理サーバ内部のデータベースの更新処理で問題が発生しました。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23320-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	ほかのシステム管理者の操作または内部処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager を再起動してから実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23500-E	An attempt to create an LU failed because another administrator is currently creating an LU through the same management server. LU の作成に失敗しました。ほかの管理者が同一の管理サーバで LU の作成操作を実行中です。	ほかの管理者が LU の作成操作を実行中です。 (O) ほかの管理者が LU を作成する操作が終了してから、再実行してください。
KAQM23501-E	An attempt to create an LU has failed. To access the storage system, you must first log in. LU を作成できませんでした。ストレージシステムにアクセスするためにログインが必要です。	ストレージシステムにアクセスするためにログインが必要です。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 のパスワードプロテクション、アカウント管理をログインの必要のない状態にしてください。
KAQM23503-E	Information for a storage system could not be acquired. ストレージシステムの情報を取得できませんでした。	ストレージシステムの情報を取得できませんでした。 (O) 全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23504-E	An attempt to create an LU failed because the maximum number of LUs has been created. LU が最大個数に達したため、LU を作成できませんでした。	ストレージシステムに定義された LU が最大数に達しています。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、対象のストレージシステムに定義された不要な LU を削除してから、再実行してください。
KAQM23505-E	An attempt to set a user LU failed because the maximum number of user LUs have been set. ユーザー LU が最大個数に達していたため、ユーザー LU を設定できませんでした。	ユーザー LU が最大個数設定されています。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、不要なユーザー LU を解除してから、再度実行してください。
KAQM23506-E	An attempt to create an LU has failed. Creation of a new Parity group was attempted because the existing Parity group did not have enough free space, but the new Parity group could not be created. LU の作成に失敗しました。すでに存在するパリティグループに空き容量がなかったため、新たなパリティグループを作成しようとしたのですが、作成できませんでした。	すでに存在するパリティグループに指定の空き容量がなく、新たなパリティグループを作成できるディスクドライブもありませんでした。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、不要な LU を削除することで指定容量を確保するか、ディスクドライブを増設してください。
KAQM23507-E	An attempt to create an LU failed. Another administrator might be setting an LU or Parity group in the same storage system. LU を作成できませんでした。ほかの管理者が同じストレージシステムに LU、パリティグループの設定を実施している可能性があります。	LU の作成中に、LU またはパリティグループの設定が実施された可能性があります。 (O) ほかの管理者による LU またはパリティグループの設定の操作が終了してから再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM23508-E	An LU was created, but the user LU could not be set. Another administrator might be setting an LU. (LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>) LU は作成しましたが、ユーザー LU を設定できませんでした。ほかの管理者が LU の設定を実施している可能性があります。LU 番号(LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>	ユーザー LU の設定処理中に、ほかの管理者が LU の設定を実施した可能性があります。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。
KAQM23509-E	The Parity group was created, but the user LU could not be created. Another administrator might be setting an LU. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>) パリティグループは作成しましたが、LU を作成できませんでした。ほかの管理者が LU の設定を実施している可能性があります。パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>	LU の作成処理中に、ほかの管理者が LU の設定を実施した可能性があります。 (O) しばらくたってから、再実行してください。
KAQM23510-E	The Parity group and LU were created, but the user LU could not be set. Another administrator might be setting a user LU. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>, LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>) パリティグループと LU を作成しましたが、ユーザー LU を設定できませんでした。ほかの管理者がユーザー LU の設定を実施している可能性があります。パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>, LU 番号(LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>	ユーザー LU の設定処理中に、ほかの管理者が LU の設定を実施した可能性があります。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。
KAQM23511-E	The user LU could not be set. The management server might be attempting to connect with a different storage system. (controller 0 IP address = < IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>) ユーザー LU を設定できませんでした。管理サーバが別のストレージシステムに接続しようとしているおそれがあります。コントローラー 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラー 1 の IP アドレス = < IP アドレス>	ストレージシステムのネットワークの設定に問題があるおそれがあります。 (O) ストレージシステムとの接続に関するネットワーク設定を見直してください。
KAQM23512-E	The LU could not be created because a communication error occurred. (controller 0 IP address =	ストレージシステムとの通信に失敗しました。 (O) ストレージシステムの状態や接続環境を確認してから再実行してください。再度エラーが発生

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>< IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>)</p> <p>通信障害が発生したため LU を作成できませんでした。コントローラ 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラ 1 の IP アドレス = < IP アドレス></p>	<p>する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23513-E	<p>The user LU could not be set because a communication error occurred. An LU might be being created. (LU number (LUN) = <作成しようとした LU 番号(LUN)>, controller 0 IP address = < IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>)</p> <p>通信障害が発生したためユーザー LU を設定できませんでした。LU は作成されている可能性があります。LU 番号(LUN) = <作成しようとした LU 番号(LUN)>, コントローラ 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラ 1 の IP アドレス = < IP アドレス></p>	<p>ストレージシステムとの通信に失敗しました。(O)</p> <p>LU の自動作成機能がサポートしているストレージシステムであることを確認してください。</p> <p>ストレージシステムの状態や接続状況を確認してください。また、LU が作成されているか確認してください。</p> <p>LU が作成されている場合は、Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。</p> <p>LU が作成されていない場合は、再実行してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23514-E	<p>The LU could not be created because a communication error occurred. A Parity group might be being created. (Parity group number = <作成しようとしたパリティグループ番号>, controller 0 IP address = < IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>)</p> <p>通信障害が発生したため LU を作成できませんでした。パリティグループは作成されている可能性があります。パリティグループ番号 = <作成しようとしたパリティグループ番号>, コントローラ 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラ 1 の IP アドレス = < IP アドレス></p>	<p>ストレージシステムとの通信に失敗しました。(O)</p> <p>ストレージシステムの状態や接続環境を確認して、再実行してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23515-E	<p>The user LU could not be set because a communication error occurred. A Parity group is being created, and an LU might be being created. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>, LU number (LUN) = <作成しようとした LU 番号(LUN)>, controller 0 IP address = < IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>)</p> <p>通信障害が発生したためユーザー LU を設定できませんでした。パリティグループは作成されています。LU が作成されている可能性があります。パリティグループ番号(LUN)</p>	<p>ストレージシステムとの通信に失敗しました。(O)</p> <p>ストレージシステムの状態や接続環境を確認してください。また、LU とパリティグループが作成されているか確認してください。LU が作成されている場合は、Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。LU が作成されていない場合は、再実行してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	= <作成したパリティグループ番号>, LU 番号 = <作成しようとした LU 番号(LUN)>, コントローラー 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラー 1 の IP アドレス = < IP アドレス>	
KAQM23516-E	The LU was created, but the user LU might not have been set because a communication error occurred. (user LU number (H-LUN) = 0x <設定しようとしたユーザー LU 番号(H-LUN)>, LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>, controller 0 IP address = < IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>) LU を作成しましたが、通信障害が発生したため、ユーザー LU の設定できなかつたおそれがあります。ユーザー LU 番号(H-LUN) = 0x <設定しようとしたユーザー LU 番号(H-LUN)>, LU 番号(LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>, コントローラー 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラー 1 の IP アドレス = < IP アドレス>	ストレージシステムとの通信に失敗しました。 (O) ストレージシステムの状態や接続環境を確認してください。ユーザー LU が設定されているか確認してください。ユーザー LU が設定されていない場合は、Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージに指定された LU をユーザー LU に設定してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23517-E	The Parity group and LU were created, but the user LU might not have been set because a communication error occurred. (user LU number (H-LUN) = 0x <設定しようとしたユーザー LU 番号(H-LUN)>, Parity group number = <作成したパリティグループ番号>, LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>, controller 0 IP address = < IP アドレス>, controller 1 IP address = < IP アドレス>) パリティグループと LU を作成しましたが、通信障害が発生したためユーザー LU を設定できなかつたおそれがあります。ユーザー LU 番号(H-LUN) = 0x <設定しようとしたユーザー LU 番号(H-LUN)>, パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>, LU 番号(LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>, コントローラー 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラー 1 の IP アドレス = < IP アドレス>	ストレージシステムとの通信に失敗しました。 (O) ストレージシステムの状態や接続環境を確認してください。ユーザー LU が設定されているか確認してください。ユーザー LU が設定されていない場合は、Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージに指定された LU をユーザー LU に設定してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23518-E	An attempt to assign memory failed during creation of the LU. LU の作成処理でメモリーを確保できませんでした。	メモリーの確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23519-E	The LU was created, but the user LU could not be set because memory could not be assigned. (LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>) LU を作成しましたが、メモリーの確保に失敗しましたためユーザー LU の設定に失敗しました。 LU 番号 (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>	メモリーの確保に失敗しました。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。
KAQM23520-E	The Parity group was created, but the LU could not be created because memory could not be assigned. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>) パリティグループを作成しましたが、メモリーの確保に失敗しましたため LU の作成に失敗しました。 パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>	メモリーの確保に失敗しました。 (O) 再実行してください。
KAQM23521-E	The Parity group and LU were created, but the user LU could not be set because memory could not be assigned. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>, LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>) パリティグループと LU を作成しましたが、メモリーの確保に失敗しましたためユーザー LU の設定に失敗しました。 パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>, LU 番号 (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>	メモリーの確保に失敗しました。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 または Device Manager を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。
KAQM23522-E	An LU could not be created because the attempt to log in to the storage system failed. LU を作成できませんでした。ストレージシステムにログインできませんでした。	ストレージシステムの Password Protection 機能で登録したユーザー ID かパスワードが不正です。 (O) ストレージシステムに登録したユーザー ID とパスワードが正しいか確認してください。
KAQM23526-E	An LU could not be created because the attempt to log in to the storage system failed. LU を作成できませんでした。ストレージシステムにログインできませんでした。	ストレージシステムにログインできるユーザー数の上限に達しています。 (O) ほかのユーザーが操作を終了したあとに、再度実行してください。
KAQM23534-E	An LU was created, but the user LU could not be set. (LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>) LU は作成しましたが、ユーザー LU を設定できませんでした。(LU 番号	ほかのユーザーがストレージシステムにログインしています。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	(LUN)= <作成した LU 番号(LUN)> >)	
KAQM23535-E	The Parity group and LU were created, but the user LU could not be set. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>, LU number (LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>) パリティグループと LU を作成しましたが、ユーザー LU を設定できませんでした。(パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>, LU 番号(LUN) = <作成した LU 番号(LUN)>)	ほかのユーザーがストレージシステムにログインしています。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 を使用して、メッセージで指定された LU をユーザー LU に設定してください。
KAQM23536-E	Another user has already logged in to the storage subsystem. ストレージシステムには、ほかのユーザーがすでにログインしています。	ほかのユーザーがストレージシステムにログインしています。 (O) ほかのユーザーが操作を終了したあとに、再度実行してください。
KAQM23537-E	The Parity group was created, but the user LU could not be created. The created Parity group did not have enough free space. (Parity group number = <作成したパリティグループ番号>, free space = <作成したパリティグループの空き容量>) パリティグループは作成しましたが、LU を作成できませんでした。作成したパリティグループに空き容量がありませんでした。パリティグループ番号 = <作成したパリティグループ番号>, 空き容量 = <作成したパリティグループの空き容量>	作成したパリティグループに十分な空き容量がありませんでした。 (O) ディスクドライブを増設するか、パリティグループの空き容量以下になるように LU サイズを指定して再度実行してください。
KAQM23538-E	Processing to automatically create an LU has failed. LU の自動作成処理が失敗しました。	LU の作成処理中に、ほかの管理者が LU の作成操作を実行したか、FC のパス構成または LU のマッピング構成が不正であるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、FC パスが正常かどうかを確認してください。問題が解決しない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23539-E	Processing to automatically create an LU has failed. (IP address of controller 0 = < IP アドレス>, IP address of controller 1 = < IP アドレス>) LU の自動作成処理が失敗しました。コントローラー 0 の IP アドレス = < IP アドレス>, コントローラー 1 の IP アドレス = < IP アドレス>	以下の要因が考えられます。 (1) Processing Node に接続されているコントローラーの IP アドレスと異なるコントローラーの IP アドレスが登録されている。 (2) ホストグループに割り当てられた WWN がありません。 (O) 以下の順に対処したあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>(1) [ノード編集] ダイアログで、Processing Node に接続されているコントローラーの IP アドレスを登録する。</p> <p>(2) Hitachi Storage Navigator Modular 2 を使用してホストグループに WWN を割り当てる。</p>
KAQM23597-E	<p>The storage system information could not be acquired.</p> <p>ストレージシステムの情報を取得できませんでした。</p>	<p>ストレージシステムの情報の取得に失敗しました。以下の要因が考えられます。</p> <p>ストレージシステムとの通信に失敗した。</p> <p>ストレージシステムの Password Protection 機能または Account Authentication 機能で登録したユーザー ID またはパスワードが不正である。</p> <p>ストレージシステムにログインできるユーザーの数が上限に達している。</p> <p>(O)</p> <p>LU の自動作成機能および Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用しない場合は、コントローラーの IP アドレスを指定しないで、Processing Node を登録し直してください。</p> <p>LU の自動作成機能または Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用する場合は、次の事項を確認したあと、再度実行してください。</p> <p>(1) 管理サーバと指定したコントローラー間のネットワークの状態を確認してください。</p> <p>(2) Password Protection 機能または Account Authentication 機能を有効にしている場合は、ストレージシステムに登録したユーザー ID およびパスワードが正しいか確認してください。</p> <p>(3) ストレージシステムにログインできるユーザーの数が上限に達しているおそれがあるため、ほかのユーザーが操作していないかどうか確認してください。</p> <p>再度エラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23598-E	<p>The LU could not be created because an error occurred in the storage system.</p> <p>ストレージシステムでエラーが発生したため LU を作成できませんでした。</p>	<p>LU の作成処理中にストレージシステムでエラーが発生しました。</p> <p>(O)</p> <p>ストレージシステムの状態を確認してください。また、ほかの管理者がストレージシステムを操作していないかどうかを確認してください。再度エラーが発生する場合は全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23599-E	<p>An unexpected error occurred when the LU was being created.</p> <p>LU の作成中に予期しないエラーが発生しました。</p>	<p>予期しないエラーが発生しました。</p> <p>(O)</p> <p>全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM23600-E	<p>This function could not be performed because the specified processing node does not support it.</p> <p>指定した Processing Node ではこの機能をサポートしていないので、処理に失敗しました。</p>	<p>指定した Processing Node ではこの機能をサポートしていません。</p> <p>(O)</p> <p>指定した Processing Node がこの機能をサポートしているかヘルプで確認してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM23601-E	An attempt to link to Hitachi Storage Navigator Modular 2 has failed. Hitachi Storage Navigator Modular 2 との連携に失敗しました。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 一時的なエラーが発生した。 Hitachi Storage Navigator Modular 2 が正しくインストールされていない。 Password Protection 機能または Account Authentication 機能でユーザー ID またはパスワードが正しく登録されていない。 ストレージシステムにログインできるユーザーの数が上限に達している。 (O) 次の事項を確認し、再ログインしてから再実行してください。 <ul style="list-style-type: none"> ストレージシステムの Password Protection 機能または Account Authentication 機能が有効の場合、ユーザー ID またはパスワードが正しく登録されていること。 ほかのユーザーが操作していないこと。 Hitachi Storage Navigator Modular 2 が正しくインストールされていること。 再度エラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23602-E	An attempt to link to Hitachi Storage Navigator Modular 2 has failed. Hitachi Storage Navigator Modular 2 との連携に失敗しました。	Hitachi Storage Navigator Modular 2 のサービスが正常に稼働していません。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 のサービスを再起動してから再実行してください。
KAQM23603-E	An attempt to link to Hitachi Storage Navigator Modular 2 has failed. Hitachi Storage Navigator Modular 2 との連携に失敗しました。	セッションが無効になりました。 (O) ログインし直してください。
KAQM23604-E	The storage system could not be logged into. ストレージシステムにログインできませんでした。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> Password Protection 機能または Account Authentication 機能でユーザー ID またはパスワードが正しく登録されていない。 ストレージシステムにログインできるユーザーの数が上限に達している。 (O) ストレージシステムの Password Protection 機能または Account Authentication 機能でユーザー ID またはパスワードを登録してから再実行してください。 登録済みの場合、ほかのユーザーが操作していないかどうか確認してください。
KAQM23605-I	The Hitachi Storage Navigator Modular 2 that can be linked to is not installed on the management server. 連携できる Hitachi Storage Navigator Modular 2 が、管理サーバにインストールされていません。	連携できる Hitachi Storage Navigator Modular 2 が、管理サーバにインストールされていません。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用する場合は、連携機能に対応しているバージョンの Hitachi Storage Navigator Modular 2 をインストールしてください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM23606-E	An attempt to link to Hitachi Storage Navigator Modular 2 has failed. Hitachi Storage Navigator Modular 2 との連携に失敗しました。	Hitachi Storage Navigator Modular 2 が正しくインストールされていません。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 を正しくインストールしてください。
KAQM23607-E	The monitoring of an session failed. This might affect the linkage with Hitachi Storage Navigator Modular 2. セッション監視が失敗しました。 Hitachi Storage Navigator Modular 2 との連携に影響するおそれがあります。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスが正常に稼働していないおそれがあります。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 連携機能を使用している場合、Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスを再起動してください。
KAQM23609-E	Processing to automatically create an LU has failed. LU の自動作成処理が失敗しました。	プールだけでストレージシステムを運用している場合、この機能で LU を作成できません。 (O) Device Manager または Hitachi Storage Navigator Modular 2 で LU を作成してください。
KAQM23610-E	Processing to automatically create an LU has failed. LU の自動作成処理が失敗しました。	Hitachi File Services Manager の LU 作成機能でサポートしていないドライブがストレージシステムに含まれています。 (O) Device Manager または Hitachi Storage Navigator Modular 2 で LU を作成してください。
KAQM23611-E	Processing to automatically create an LU has failed. LU の自動作成処理が失敗しました。	ストレージシステムで LUN Manager が無効の場合、この機能で LU を作成できません。 (O) Hitachi Storage Navigator Modular 2 で LU を作成してください。
KAQM23700-E	The Configuration Wizard cannot be executed. 設定ウィザードを実行できません。	すでに最大数の Processing Node が登録されています。 (O) 使用していない Processing Node を削除したあと、設定ウィザードを実行してください。新たに Processing Node を追加する場合は、別のマシン上の File Services Manager で設定ウィザードを実行してください。
KAQM23701-E	Execution of the Configuration Wizard was canceled. 設定ウィザードの実行を中断しました。	クラスタが INACTIVE 状態になっていないか、リソースグループまたは Virtual Server が Offline 状態になっていません。 (O) IP アドレスを確認して、再度実行してください。設定ウィザードで設定を変更する場合は、クラスタが INACTIVE 状態であり、かつ、リソースグループおよびすべての Virtual Server が Offline 状態であることを確認して、再度実行してください。
KAQM23702-E	Execution of the Configuration Wizard was canceled. 設定ウィザードの実行を中断しました。	設定ウィザードは、指定した Processing Node をサポートしていません。 (O) Processing Node のシステムバージョンを確認してください。クラスタを構築する場合は、[ク

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>ラスト管理] ボタンをクリックして、クラスタ構成を定義してください。</p>
KAQM23703-E	<p>The Configuration Wizard cannot be executed. 設定ウィザードを実行できません。</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではないおそれがあります。すでに最大数の Processing Node が登録されています。</p> <p>(O)</p> <p>エクスプローラメニューから対象のリソースを再選択するか、ツリーを更新して、Processing Node の登録数を確認してください。Processing Node の登録数が上限に達している場合は、別のマシン上の File Services Manager サーバで設定ウィザードを実行してください。</p>
KAQM23704-E	<p>A timeout occurred while attempting to restart the OS during the setup. セットアップの実行中に、OS の再起動処理でタイムアウトが発生しました。</p>	<p>OS の再起動処理でタイムアウトが発生しました。</p> <p>(O)</p> <p>タイムアウト後も OS の再起動処理が実行されている可能性があるため、リフレッシュ処理を実行してください。実行後、Processing Node の状態を確認して、問題がある場合は要因を取り除いてください。キャンセルされた処理があれば、[設定] タブから実行してください。</p>
KAQM23705-E	<p>Execution of the Configuration Wizard was canceled. 設定ウィザードの実行を中断しました。</p>	<p>インターフェースを設定するデータポートが見つかりません。拡張カードが正しく挿入されていないか、拡張カードに不具合があるおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>保守員に連絡し問題を取り除いてから、再度設定ウィザードを実行してください。</p>
KAQM23706-E	<p>Execution of the Configuration Wizard was canceled. 設定ウィザードの実行を中断しました。</p>	<p>Processing Node が、設定ウィザードによる設定処理を実行できる状態ではありません。</p> <p>(O)</p> <p>Processing Node の状態を確認して要因を取り除いてください。</p> <p>Processing Node の状態を回復したあと、再度設定ウィザードを実行してください。</p>
KAQM23707-E	<p>A timeout occurred while setting the IP address. IP アドレスの設定でタイムアウトが発生しました。</p>	<p>ノードのリソース数が多いため、IP アドレスの設定処理に時間が掛かっています。</p> <p>(O)</p> <p>しばらく待つてから、IP アドレスの設定が反映されたことを確認してください。反映には、このメッセージが出力されてから最大で 30 分程度掛かります。IP アドレスの設定が反映されたあと、必要に応じて設定ウィザードを再実行してください。</p>
KAQM23809-E	<p>An error occurred during communication with the HCP. HCP との通信で問題が発生しました。</p>	<p>HCP との通信で問題が発生しました。一時的なエラーのおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>一時的なエラーのおそれがあるため、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は接続先 HCP の登録情報および稼働状況、ならびに DNS の設定を確認して、再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、HCP の設定に問題が無いか、HCP の管理者に問い合わせてください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM23810-E	An attempt to start the <マイグレーションウィザードまたはマイグレーションタスク管理> has failed. <マイグレーションウィザードまたはマイグレーションタスク管理>の起動に失敗しました。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> リソースグループまたは Virtual Server が Online 状態でない。 管理ポートに仮想 IP アドレス(サービス IP アドレス)が正しく設定されていない。 ノードとの通信で一時的なエラーが発生した。 (O) リフレッシュ処理を実行してください。 Physical Node を操作する場合は、リソースグループが Online 状態であること、および管理ポートに仮想 IP アドレス(サービス IP アドレス)が正しく設定されていることを確認してください。Virtual Server を操作する場合は、Virtual Server が Online 状態であることを確認してください。要因を取り除き、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM23830-E	A file system was specified that cannot be used for an import destination. (cause = <インポート先として指定できない要因 - The WORM functionality is enabled. - Single instancing is enabled. - Content sharing is on. - The home directory is set for content sharing.>) インポート先として使用できないファイルシステムが指定されました。要因 = <インポート先として指定できない要因 - WORM 機能が有効になっている - 容量削減が有効になっている - コンテンツ共有にオンが設定されている - コンテンツ共有にホームディレクトリが設定されている>	インポート先として使用できないファイルシステムが指定されました。要因 = <インポート先として指定できない要因> (O) インポート先として指定するファイルシステムを変更して、再度実行してください。
KAQM23831-E	A file system was specified that cannot be used for an import destination. インポート先として使用できないファイルシステムが指定されました。	NFS プロトコルだけを使用するよう指定して作成したファイルシステムには、CIFS プロトコルでデータをインポートできません。 (O) インポート先として指定するファイルシステムを変更して、再度実行してください。
KAQM23832-E	A file system was specified that cannot be used for an import destination. インポート先として使用できないファイルシステムが指定されました。	指定されたファイルシステムのマウント状態が Online (RW)ではありません。 (O) ファイルシステムのマウント状態が Online (RW)であることを確認してから、再度実行してください。
KAQM23833-E	The task cannot be created because no file systems exist. ファイルシステムが存在しないため、タスクを定義できません。	ファイルシステムが作成されていません。 (O) インポート先となるファイルシステムを作成してから、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM23834-E	The task cannot be defined because no file shares exist. ファイル共有が存在しないため、タスクを定義できません。	ファイル共有が作成されていません。 (O) インポート先となるファイル共有を作成してから、再度実行してください。
KAQM23835-E	No licenses are set for importing data from other file servers. ほかのファイルサーバからデータをインポートするためのライセンスが設定されていません。	ライセンスが設定されていないため、処理を実行できません。 (O) ライセンスを設定してから、再度実行してください。
KAQM23836-W	Data already exists at the import destination. If a file of the same name exists at the import source and import destination, the corresponding data is not imported. To import all data at the import source, change the import destination, or temporarily move the data at the import destination to another location, and then retry the operation. インポート先にすでにデータがあります。インポート元とインポート先に同じ名称のファイルがある場合、データがインポートされません。インポート元のすべてのデータをインポートするためには、インポート先を変更するか、インポート先にあるデータをいったん退避してから、再度実行してください。	インポート先にすでにデータがあります。 (O) インポート元のすべてのデータをインポートするためには、インポート先を変更するか、インポート先にあるデータをいったん退避してから、再度実行してください。
KAQM23837-E	The number of file-import tasks reached the maximum. ファイルインポートのタスクが最大数に達しています。	ファイルインポートのタスクが最大数に達しています。 (O) ファイルインポートの状況を確認し、完了しているタスクを削除してから、再度実行してください。
KAQM23838-E	A file share was specified that cannot be used as the import destination. インポート先として使用できないファイル共有が指定されました。	指定されたファイル共有、または上位ディレクトリか下位ディレクトリが、別のタスクのインポート先となっています。 (O) インポート先を変更して、再度実行してください。
KAQM23839-E	File scans have completed for one or more tasks. To confirm the details, start a file import or scan the files again. ファイルの検証が完了したタスクがあります。詳細を確認して、ファイルのインポートを開始するか、ファイルの検証を再度実行してください。	ファイルの検証が完了したタスクがあります。 (O) 詳細を確認して、ファイルのインポートを開始するか、ファイルの検証を再度実行してください。
KAQM23840-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	失敗一覧が存在しないため、ファイルをダウンロードできません。 (O) 失敗件数を確認し、必要に応じて再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM23841-E	The operation has failed. 操作が失敗しました。	読み取り失敗一覧が存在しないため、ファイルをダウンロードできません。 (O) 読み取り失敗件数を確認し、必要に応じて再度実行してください。
KAQM23842-E	Processing failed. 処理に失敗しました。	ファイルのインポート定義処理の結果を解析できませんでした。 (O) 一時的なエラーのおそれがあるため、再度実行してください。すでにタスクが作成されている場合はタスクを削除する必要があります。また、マッピングファイルを指定している場合は、マッピングファイルの文字コードが UTF-8 であることを確認してください。
KAQM23843-E	A new file share cannot be added because a file share has already been created. ファイル共有がすでに作成されているため、追加できません。	コンテンツ共有にホームディレクトリが設定されたファイルシステムに作成できるファイル共有は、1 つだけです。 (O) 別のファイルシステムを指定して、ファイル共有を追加してください。
KAQM23844-E	The specified namespace quota is too big. 指定されたネームスペース Quota のサイズが大き過ぎます。	指定されたネームスペース Quota の合計サイズが、テナントハード Quota を超えています。 (O) ネームスペース Quota の合計サイズがテナントハード Quota を超えないように再度設定してください。
KAQM23845-E	A file system for which space is allocated automatically cannot be created. 容量割り当てを自動にしてファイルシステムを作成できません。	<ファイルシステム名>の差分格納デバイスに割り当てる容量が不足しています。 (O) 追加した全てのファイルシステムをいったん削除したあと、容量割り当ての方式を手動に変更し、適切な容量を指定してファイルシステムを追加しなおしてください。
KAQM23846-E	The specified file share cannot be deleted. 指定したファイル共有は削除できません。	指定した共有内にスナップショットが公開されているため、この共有は削除できません。 (O) スナップショットを削除してから、この共有を削除してください。
KAQM23847-E	Configuration of the automatic snapshot-creation schedule failed. スナップショットの自動作成スケジュールの設定に失敗しました。	指定した識別子は、すでに使用されています。 (識別子 = <識別子>) (O) 別の識別子を指定して、再度実行してください。
KAQM23848-E	The specified file system is not being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていません。 (O) ファイルシステム一覧で、ファイルシステムに設定されている機能を確認してください。
KAQM23849-E	The specified snapshot does not exist. 指定したスナップショットは存在しません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したスナップショットは存在しません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		スナップショット一覧で、スナップショットが存在するかどうかを確認してください。
KAQM23850-E	The specified file system is already being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは、すでにファイルスナップショット機能で運用されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムは、すでにファイルスナップショット機能で運用されています。 (O) ファイルシステム一覧で、ファイルシステムに設定されている機能を確認してください。
KAQM23851-E	The differential-data snapshot is not unmounted. 差分スナップショットがアンマウントされていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。差分スナップショットをアンマウントできませんでした。 (O) スナップショット一覧で、スナップショットのマウント状態を確認して、再度実行してください。
KAQM23852-E	The mount point of the specified differential-data snapshot does not exist. 指定した差分スナップショットのマウントポイントは存在しません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (O) スナップショット一覧で、スナップショットのマウント状態を確認して、再度実行してください。

5.17 KAQM24 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM24」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-17 KAQM24 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM24001-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	システムエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM24002-E	This function is not supported. この機能はサポートされていません。	この機種では、この機能を利用できません。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

5.18 KAQM25 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM25」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-18 KAQM25 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM25301-I	Usage: <コマンド書式>	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Usage : <コマンド書式>	
KAQM25304-E	There is an error in the specification of an option or parameter (<オプション/パラメタ名>). オプションまたはパラメーター (<オプション/パラメタ名>) の指定に誤りがあります。	オプションまたはパラメーターの指定に誤りがあります。 (O) 正しいオプションおよびパラメーターを指定して再度実行してください。
KAQM25306-E	An attempt to execute the command has failed. コマンドの実行に失敗しました。	コマンドの実行に必要なプロセスの生成に失敗しました。 メモリーまたは割り当て可能なプロセス ID が一時的に不足している可能性があります。 (O) しばらくしてから再度コマンドを実行してください。 再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM25399-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	システムエラーが発生しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM25402-E	The OS cannot be stopped because an attempt to check the cluster status failed. クラスタ状態の確認に失敗したため、OS を停止できません。	クラスタ状態の確認に失敗しました。 (O) ノードが停止していることを確認したあと、再度実行してください。このエラーを無視して OS を停止する場合は、--force オプションを指定して実行してください。
KAQM25403-E	The OS cannot be stopped because the node is running. ノードが停止していないため、OS を停止できません。	ノードが停止していません。 (O) ノードを停止してから、再度実行してください。このエラーを無視して OS を停止する場合は、--force オプションを指定して実行してください。
KAQM25404-E	The node has not stopped. Also, the OS cannot be stopped because a failover cannot be performed. ノードが停止していません。また、フェールオーバーできないため、OS を停止できません。	ノードが停止しておらず、クラスタ内のもう一方のノードが起動していません。 (O) ノードを停止するか、クラスタ内のもう一方のノードを起動してから、再度実行してください。
KAQM25406-E	The OS cannot be restarted because an attempt to check the cluster status failed. クラスタ状態の確認に失敗したため、OS を再起動できません。	クラスタ状態の確認に失敗しました。 (O) ノードが停止していることを確認したあと、再度実行してください。このエラーを無視して OS を再起動する場合は--force オプションを指定して実行してください。
KAQM25407-E	The OS cannot be restarted because the node is running. ノードが停止していないため、OS を再起動できません。	ノードが停止していません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ノードを停止してから、再度実行してください。 このエラーを無視して OS を再起動する場合は、 <code>--force</code> オプションを指定して実行してください。
KAQM25408-E	The node has not stopped. Also, the OS cannot be restarted because a failover cannot be performed. ノードが停止していません。また、フェールオーバーできないため、OS を再起動できません。	ノードが停止しておらず、クラスタ内のもう一方のノードが起動していません。 (O) ノードを停止するか、クラスタ内のもう一方のノードを起動してから、再度実行してください。
KAQM25413-Q	Do you want to stop the OS? (y/n) OS を停止しますか？ (y/n)	対処の必要はありません。
KAQM25414-Q	Do you want to restart the OS? (y/n) OS を再起動しますか？ (y/n)	対処の必要はありません。
KAQM25416-E	The OS cannot be started because communication with BMC on the other node in the cluster cannot be established. クラスタ内のもう一方のノードの BMC と通信できないため、OS を起動できません。	クラスタ内のもう一方のノードの BMC との通信処理に問題があります。 (O) しばらくしてから再度コマンドを実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、ネットワークに障害が発生していないかどうか確認してください。問題がない場合、システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、保守マニュアルに従って対処してください。

5.19 KAQM26 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM26」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-19 KAQM26 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM26000-I	The server has started. サーバを起動しました。	対処の必要はありません。
KAQM26001-I	The server has stopped. サーバを停止しました。	対処の必要はありません。
KAQM26002-I	A user (<ユーザー名>) has logged in. ユーザー (<ユーザー名>) がログインしました。	対処の必要はありません。
KAQM26003-I	A user (<ユーザー名>) has logged out. ユーザー (<ユーザー名>) がログアウトしました。	対処の必要はありません。
KAQM26004-I	The basic settings for a node (<ホスト名>) have been completed. ノード (<ホスト名>) の基本的な設定が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM26005-I	The resource settings for a node (<ホスト名>) have been completed.	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ノード (<ホスト名>) のリソース設定が完了しました。	
KAQM26006-I	A license (<ライセンス名>) has been activated on a node (<ホスト名>). ノード (<ホスト名>) のライセンス (<ライセンス名>) の設定が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM26010-I	The time settings for a node (<ホスト名>) have been completed. ノード (<ホスト名>) の時刻設定が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM26011-I	A node (<ホスト名>) is now restarting. ノード (<ホスト名>) の再起動を開始しました。	対処の必要はありません。
KAQM26012-I	The HCP settings for a node (<ホスト名>) have been completed. ノード (<ホスト名>) の HCP 設定が完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM26015-I	The connection test with an HCP system (< HCP システム名>) has been completed. HCP (< HCP システム名>) との接続テストが完了しました。	対処の必要はありません。
KAQM26018-I	A file share (<共有名>) was added to a file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム (<ファイルシステム名>) で共有 (<共有名>) を追加しました。	対処の必要はありません。
KAQM26019-I	A namespace (<ネームスペース名>) was created for an HCP tenant (<テナント名>). テナント (<テナント名>) でネームスペース (<ネームスペース名>) を作成しました。	対処の必要はありません。
KAQM26020-I	A migration policy was set for a file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム (<ファイルシステム名>) のマイグレーションポリシーを設定しました。	対処の必要はありません。
KAQM26021-I	CIFS user authentication was set for a node (<ホスト名>). ノード (<ホスト名>) で CIFS ユーザー認証を設定しました。	対処の必要はありません。
KAQM26024-I	The quota of a namespace (<ネームスペース名>) was edited for an HCP tenant (<テナント名>). テナント (<テナント名>) でネームスペース (<ネームスペース名>) の Quota を編集しました。	対処の必要はありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM26029-I	A file system (<ファイルシステム名>) migration task was deleted. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) のマイグレーションタスクを削除しました。	対処の必要はありません。
KAQM26033-E	HCP settings have not been specified. HCP の設定が行われていません。	HCP の設定を行っていないため、この操作を実行できません。 (O) サービス設定ウィザードを使用して HCP の設定を行ってから、再度実行してください。
KAQM26035-E	A file system could not be created. ファイルシステムを構築できませんでした。	ボリュームグループまたはテナントの容量が不足しています。 (O) ボリュームグループまたはテナントの空き容量を確認してください。必要に応じて容量を確保して再度実行してください。
KAQM26037-E	An attempt to communicate with a node failed. (IP address = <IP アドレス>) ノードとの通信に失敗しました。(IP アドレス = <IP アドレス>)	ノードとの通信に失敗しました。 (O) ネットワーク設定およびノードの稼働状態を確認し、再度実行してください。
KAQM26040-E	The file system could not be deleted. ファイルシステムを削除できませんでした。	ファイルシステム内にリテンション期間が残っているファイルが存在するため、ファイルシステムを削除できません。 (O) <日時>以降に削除してください。
KAQM26041-E	Information acquisition failed. 情報の取得に失敗しました。	メッセージを参照してください。 (O) メッセージを参照したあと、必要に応じて再度実行してください。
KAQM26042-E	Setup failed. 設定に失敗しました。	メッセージを参照してください。 (O) メッセージを参照したあと、必要に応じて再度実行してください。
KAQM26043-W	A namespace with the same name already exists. 同じ名称のネームスペースがすでに存在します。	すでに存在するネームスペースが指定されました。 (O) すでに存在するネームスペースを使用しても問題がないか確認してください。
KAQM26045-E	Login failed. ログインに失敗しました。	一時的に、ログイン認証機能が動作していないおそれがあります。 (O) しばらく待って再実行してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM26046-E	Processing failed. 処理に失敗しました。	一時的なエラーが発生しました。 (O) しばらく待って再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26047-E	An attempt to start the server has failed. (details = <詳細>)	一時的なエラーが発生しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	サーバの起動に失敗しました。詳細 = <詳細>	しばらく待って再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26048-E	An attempt to stop the server has failed. (details = <詳細>) サーバの停止に失敗しました。詳細 = <詳細>	一時的なエラーが発生しました。 (O) しばらく待って再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26049-E	Your session is invalid. セッションが無効です。	セッションが無効です。 (O) ログインし直してください。
KAQM26050-E	An error occurred while upgrading the server version. サーバのバージョンアップでエラーが発生しました。	サーバ内部のデータベースの更新処理で問題が発生しました。 (O) 全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26051-E	Processing failed. 処理に失敗しました。	情報が最新ではありません。 (O) 画面を再描画して、新しい情報を確認してください。
KAQM26052-E	Processing failed. 処理に失敗しました。	必要なライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスが設定されているか確認してください。
KAQM26062-E	The file system could not be edited. ファイルシステムを編集できませんでした。	ファイル共有、ネームスペースまたはマイグレーションポリシーが設定されていないため、GUIから操作できません。ファイルシステムが操作できない状態であるおそれがあります。 (O) ファイルシステムの状態を確認して、ファイル共有、ネームスペースまたはマイグレーションポリシーが設定されているか確認してください。この状態で操作を行う場合は、コマンドで実行してください。
KAQM26063-E	The file system could not be deleted. ファイルシステムを削除できませんでした。	ファイルシステム内にリテンション期間が無期限のファイルが存在するため、ファイルシステムを削除できません。 (O) このファイルシステムは削除できません。
KAQM26064-E	An error occurred while setting a license. ライセンスの設定でエラーが発生しました。	存在しないファイルが指定されました。 (O) 正しいファイルを指定してください。
KAQM26066-W	The filter and column display conditions cannot be saved. Too many filters are specified or the filter conditions are too long. Revise the filter conditions. フィルタリングおよび列の表示条件を保存できません。指定したフィルター条件が多過ぎる、またはフィルター条件が長過ぎます。フィルター条件を見直してください。	指定したフィルター条件が多過ぎる、またはフィルター条件が長過ぎます。 (O) フィルター条件を見直してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM26067-W	<p>Displaying the screen will take some time, because multiple operations were performed in succession. Wait a while, and then continue the operation.</p> <p>操作が連続して実行されたため、画面の表示に時間が掛かります。しばらく待ってから、操作を続けてください。</p>	<p>操作が連続して実行されました。</p> <p>(O)</p> <p>しばらく待ってから、操作を続けてください。</p>
KAQM26069-W	<p>OS boot processing is not finished. Please wait until it is finished.</p> <p>OSの起動処理が完了していません。完了するまでしばらくお待ちください。</p>	<p>OSの起動処理が完了していないため、正常に操作できないおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>しばらくしてから [再実行] ボタンをクリックしてください。このメッセージが表示されないことを確認してから、操作を再開してください。このメッセージが繰り返し表示される場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM26070-E	<p>An invalid URL was specified.</p> <p>不正な URL が指定されました。</p>	<p>URL の形式が不正です。</p> <p>(O)</p> <p>正しい URL を指定してください。</p>
KAQM26102-E	<p>Name resolution of the HCP system failed.</p> <p>HCP の名前解決に失敗しました。</p>	<p>名前解決が正しく行われませんでした。ネットワークに問題がある、HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できない状態になっているおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してください。また、ヘルプの障害対策を確認してください。そのあと、設定ウィザードで接続テストを行ってください。</p>
KAQM26103-E	<p>A timeout occurred during communication with HCP.</p> <p>HCP との通信でタイムアウトが発生しました。</p>	<p>HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>ヘルプの障害対策に従って、要因を特定してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM26106-E	<p>The download failed.</p> <p>ダウンロードに失敗しました。</p>	<p>データの転送または保存でエラーが発生しました。</p> <p>(O)</p> <p>次の事項を確認したあと、再度実行してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス設定ウィザードで接続テストを行い、正しい接続状態であること。 2. 保存先に書き込み権限と十分な空き容量があること。
KAQM26108-W	<p>A data access account with the same name already exists.</p> <p>同じ名称のデータアクセスアカウントがすでに存在します。</p>	<p>すでに存在するデータアクセスアカウントが指定されました。</p> <p>(O)</p> <p>コンテンツ共有に使用するネームスペースの参照用データアクセスアカウントを作成するよう、HCP の管理者に依頼してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM26109-W	A namespace and data access account with the same name already exist. 同じ名称のネームスペースおよびデータアクセスアカウントがすでに存在します。	すでに存在するネームスペースとデータアクセスアカウントが指定されました。 (O) すでに存在するネームスペースを使用しても問題がないか確認してください。新たにデータアクセスアカウントを作成するよう、HCP の管理者に依頼してください。
KAQM26110-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド> URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	次のエラーを受信しました。 HTTP リターンコード: < HTTP リターンコード > 詳細: <詳細> 要因として、詳細に出力されているメッセージの内容、または以下が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 入力した情報に誤りがある。 アカウントに権限がない。 HCP 管理 API の機能が有効になっていない。 HCP がメンテナンス中である。 (O) 接続テストでこのメッセージが出力された場合： 以下の順に対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> 原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。 入力値を確認し、情報に誤りがなければ HCP の管理者に問い合わせてください。 接続テスト以外でこのメッセージが出力された場合： 設定ウィザードで接続テストを行い、HCP との接続状態を確認してください。接続テストが成功したあとでエラーが発生した場合は、HCP がメンテナンス中であることが考えられます。この場合は、HCP の管理者に問い合わせてください。
KAQM26111-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド> URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	次のエラーを受信しました。 HTTP リターンコード: < HTTP リターンコード > 詳細: <詳細> (O) 原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。対処できない場合は、画面をキャプチャして、HCP の管理者に問い合わせてください。
KAQM26112-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド> URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	次のエラーを受信しました。 HTTP リターンコード: < HTTP リターンコード > 詳細: <詳細> (O) 入力値を確認したあと、再度実行してください。原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。再度エラーが発生する場合は、画面をキャプチャして、HCP の管理者に問い合わせてください。
KAQM26113-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド>	次のエラーを受信しました。 HTTP リターンコード: < HTTP リターンコード >

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	詳細: <詳細> (O) 原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。対処できない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26114-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド> URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	次のエラーを受信しました。 HTTP リターンコード: < HTTP リターンコード > 詳細: <詳細> (O) 原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。対処できない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26115-W	The tenant administrator account does not have the proper permissions. テナント管理者アカウントの権限が不足しています。	適切な権限が設定されていない、テナント管理者アカウントが指定されました。 (O) テナント管理者アカウントに Monitor, Administrator および Compliance の権限を設定してから、再度実行してください。テナント管理者アカウントに対する権限の追加は、HCP の管理者に依頼してください。
KAQM26116-E	The policy was not created. ポリシーは作成されませんでした。	作成するポリシーの名称はすでに使用されています。 (O) 既存のポリシー名を変更してから再度実行してください。
KAQM26118-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド> URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	次のエラーを受信しました。 リターンコード: <リターンコード> 詳細: <詳細> (O) 原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。対処できない場合は、全ログデータと管理サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM26119-E	Name resolution of the replica system failed. レプリカシステムの名前解決に失敗しました。	名前解決が正しく行われませんでした。ネットワークに問題がある、HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できない状態になっているおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してください。また、ヘルプの障害対策を確認してください。そのあと、設定ウィザードで接続テストを行ってください。
KAQM26120-W	The HCP replication function cannot be used. HCP のレプリケーション機能を使用できません。	プライマリシステムのレプリケーション機能が有効ではありません。 (O) HCP の管理者にプライマリシステムのレプリケーション機能を有効にするよう依頼してください。
KAQM26121-W	The HCP replication function cannot be used.	指定したシステムはレプリケーション構成ではありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	HCP のレプリケーション機能を使用できません。	(O) HCP の管理者に正しいレプリカシステムの情報を確認してください。
KAQM26122-I	The system could not verify whether the HCP system is in a replication configuration. HCP システムがレプリケーション構成になっているか確認できませんでした。	レプリケーション構成の確認に対応していない HCP システムが指定されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM26123-E	Communication with the HCP system failed. Method: <メソッド> URI: < URI > HCP との通信に失敗しました。 メソッド: <メソッド> URI: < URI >	次のエラーを受信しました。 HTTP リターンコード: < HTTP リターンコード > 詳細: <詳細> 詳細に出力されているメッセージに示すエラーが発生したか、またはテナント管理アカウントがシステムに設定されていないおそれがあります。 (O) 原因の詳細にメッセージが出力されている場合は、それを基に対処してください。対処できない場合、およびメッセージが出力されていない場合は、以下のどちらかの手順で、HCP 管理 API を使用するためのテナント管理アカウントを設定してください。 (1) システムにデータアクセスアカウントが設定されているときは、同じユーザー名およびパスワードのテナント管理者を作成するよう、HCP 管理者に依頼してください。 (2) ヘルプに従い、設定ウィザードでテナント管理アカウントを設定してください。
KAQM26124-E	An attempt to upload a file failed. ファイルのアップロードに失敗しました。	100MB より大きいファイルはアップロードできません。 (O) 正しいファイルが指定されているか確認してください。
KAQM26125-E	This operation cannot be performed. 操作を実行できません。	このシステムではサポートしていない操作です。 (O) この操作は実行しないでください。
KAQM26126-W	An attempt to refresh the information failed. Wait about five minutes and then refresh the screen. 情報の更新に失敗しました。5分ほど待ってから、画面を更新してください。	情報の取得または更新に失敗しました。 (O) 5分ほど待ってから、画面を更新してください。
KAQM26500-I	Processing completed. (resource name = <リソース名>, method = <メソッド>) 処理が完了しました。リソース名 = <リソース名>, メソッド = <メソッド>	対処の必要はありません。
KAQM26501-E	The request XML structure is invalid, or a required property is not specified. (resource name = <	リクエスト XML の構造が不正か、または必須のプロパティが指定されていません。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	リソース名>, method = <メソッド> > リクエスト XML の構造が不正か、または必須のプロパティが指定されていません。リソース名 = <リソース名>, メソッド = <メソッド>	XML の構造を確認してから、再度実行してください。
KAQM26502-E	The specified value of a request XML property is invalid. (specified value = <指定値>, resource name = <リソース名>, method = <メソッド>) リクエスト XML のプロパティに指定した値が不正です。指定値 = <指定値>, リソース名 = <リソース名>, メソッド = <メソッド>	リクエスト XML のプロパティに指定した値が不正です。 (O) リクエスト XML のプロパティに正しい値を指定してから、再度実行してください。
KAQM26503-E	An authentication error occurred. 認証エラーが発生しました。	ユーザー名またはパスワードが不正か、指定されていません。 (O) 正しいユーザー名およびパスワードを指定してから、再度実行してください。
KAQM26504-E	The specified resource does not exist. (resource name = <リソース名>, system configuration = <ノード構成>) 指定されたリソースは存在しません。リソース名 = <リソース名>, ノード構成 = <ノード構成>	この環境には存在しないリソースが指定されました。 (O) 正しいリソースを指定してから、再度実行してください。
KAQM26505-E	The value specified for the resource header is invalid. (specified value = <指定値>, resource name = <リソース名>, method = <メソッド>) リクエストヘッダーに不正な値が指定されました。指定値 = <指定値>, リソース名 = <リソース名>, メソッド = <メソッド>	リクエストヘッダーに不正な値が指定されました。 (O) 正しい値を指定してから、再度実行してください。
KAQM26506-E	An unusable method was specified. (resource name = <リソース名>, method = <メソッド>, system configuration = <ノード構成>) 使用できないメソッドが指定されました。リソース名 = <リソース名>, メソッド = <メソッド>, ノード構成 = <ノード構成>	対象のリソースでは、指定されたメソッドは使用できません。 (O) 対象のリソースで使用できるメソッドを指定してから、再度実行してください。OPTIONS メソッドをリクエストすると、使用できるメソッドを確認できます。
KAQM26507-E	The specified value of a request XML property is invalid. (resource name = <リソース名>, method = <メソッド>) リクエスト XML のプロパティに指定した値が不正です。リソース名 = <リソース名>, メソッド = <メソッド>	リクエスト XML のプロパティに指定した値が不正です。 (O) リクエスト XML のプロパティに正しい値を指定してから、再度実行してください。
KAQM26508-I	A request message has received. (method = <メソッド>, resource name = <リソース名>)	対処の必要はありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	リクエストを受け付けました。メソッド = <メソッド>, リソース名 = <リソース名>	
KAQM26509-I	A request process has finished. (method = <メソッド>, resource name = <リソース名>) リクエストの処理が完了しました。メソッド = <メソッド>, リソース名 = <リソース名>	対処の必要はありません。
KAQM26510-E	A timeout occurred during internal processing. 内部処理でタイムアウトが発生しました。	以下の要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> Physical Node または Virtual Server で高負荷の処理が実行されている。 ボリュームレプリケーション連携機能の操作を実行中である。 外部サーバからの応答に時間が掛かっている。 (O) Physical Node または Virtual Server の状態を確認して、要因を取り除いてください。タイムアウト後も処理は実行されている可能性があるため、状態を確認してから、必要であれば再度実行してください。
KAQM26511-E	Specify a value that satisfies the password policy. パスワードポリシーを満たす値を指定してください。	指定したパスワードはポリシーに違反していません。 パスワードポリシー: <パスワードポリシー> (O) パスワードポリシーを満たす値を指定してください。
KAQM26512-W	OS boot processing is not finished. Please wait until it is finished. OS の起動処理が完了していません。完了するまでしばらくお待ちください。	OS の起動処理が完了していないため、正常に操作できないおそれがあります。 (O) しばらくしてから Physical Node または Virtual Server の OS の起動状態を確認してください。起動処理が完了していることを確認してから、操作を再開してください。起動処理が完了しない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。

5.20 KAQM27 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM27」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-20 KAQM27 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM27001-E	An error occurred during file server processing. (details = <詳細>) ファイルサーバの処理でエラーが発生しました。詳細 = <詳細>	ファイルサーバの処理でエラーが発生しました。 (O) File Services Manager のマニュアルを参照して、該当するメッセージの詳細を確認してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM27002-E	An error occurred during file server processing. ファイルサーバの処理でエラーが発生しました。	内部の通信でエラーが発生しました。 (O) File Services Manager で Device Manager 連携が正しく設定されていることを確認し、リフレッシュを実行してください。File Services Manager で障害が発生していないか確認し、File Services Manager のマニュアルに従って障害要因に応じた対処をしてください。再度エラーが発生した場合は、File Services Manager サーバおよび Device Manager サーバのログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM27003-E	File server processing failed. ファイルサーバの処理に失敗しました。	内部処理でタイムアウトが発生しました。 (O) File Services Manager の状態を確認し、ヘルプの障害対策に従って、要因を特定してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager サーバおよび Device Manager サーバの全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM27004-E	The operation failed because the specified file server version is not supported for performing operations via Device Manager. 指定したファイルサーバのバージョンは、Device Manager による操作のサポート外のため、処理に失敗しました。	指定したファイルサーバのバージョンは、Device Manager による操作のサポート外のため、処理に失敗しました。 (O) Device Manager から File Services Manager を起動して操作を実行してください。
KAQM27005-E	An attempt to open the log files failed. ログファイルのオープンに失敗しました。	ログファイルに問題があるか、ほかの処理と競合したおそれがあります。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Device Manager の障害の有無を確認してください。問題が解決しない場合は、File Services Manager サーバおよび Device Manager サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM27006-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (O) 全ログデータと File Services Manager サーバおよび Device Manager サーバのログを取得して、保守員に連絡してください。

5.21 KAQM30 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM30」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-21 KAQM30 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM30001-E	The user group permissions are not system administrator permissions.	ユーザーグループ権限が管理者権限ではありません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ユーザーグループ権限が管理者権限ではありません。	Administrator または Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
KAQM30002-E	Hitachi File Services Manager cannot be installed because the installed OS is not supported. 前提 OS でないため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。	現在インストールされている OS では、Hitachi File Services Manager をインストールできません。 (O) 前提 OS の詳細については、マニュアルを確認してください。
KAQM30003-E	The video resolution is inadequate. SVGA or higher is required. ビデオ解像度が適切ではありません。SVGA 以上が必要です。	ビデオ解像度が適切ではありません。 (O) ビデオ解像度を SVGA 以上にしてください。
KAQM30004-E	It is not possible to upgrade from <インストール済みの HFSM のバージョン> to <インストールする HFSM のバージョン>. <インストール済みの HFSM のバージョン> に対して、<インストールする HFSM のバージョン> はアップグレードインストールできません。	インストールしようとしている Hitachi File Services Manager のバージョンが正しくありません。 (O) すでにインストールされているバージョンより新しいバージョンでインストールしてください。
KAQM30005-E	Installation cannot be performed because a Hitachi Command Suite Common Component service is running. 稼働中の Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスが存在するため、インストールできません。	稼働中の Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスがあります。 (O) Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスをすべて停止してから再実行してください。
KAQM30006-E	Uninstallation cannot be performed because a Hitachi Command Suite Common Component service is running. 稼働中の Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスが存在するため、アンインストールできません。	稼働中の Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスがあります。 (O) Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスをすべて停止してから再実行してください。
KAQM30007-E	Installation cannot be performed because the Hitachi Command Suite Common Component version is too old. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのバージョンが古いため、インストールできません。	インストールされている Hitachi Command Suite 共通コンポーネント上には、Hitachi File Services Manager はインストールできません。 (O) インストールされている Hitachi Command Suite 製品をアップグレードした上で、再度 Hitachi File Services Manager をインストールしてください。
KAQM30008-E	An attempt to create the installation folder has failed. インストールフォルダの作成に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 ・ インストール先への書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ・ インストールフォルダの作成でディスクエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 ・ インストール先への書き込みアクセス権があることを確認してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30009-E	<p>An attempt to set up a file required for installation has failed.</p> <p>インストールに必要なファイルの設定に失敗しました。</p>	<p>次の要因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時的なエラーのおそれがあります。 インストール先への書き込みアクセス権がないおそれがあります。 メディア不良のおそれがあります。 インストールしたファイルアクセスでディスクエラーが発生しているおそれがあります。 <p>(O)</p> <p>次のとおり対処してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> インストールを再度実行してください。 インストール先への書き込みアクセス権があることを確認してください。 セットアップパッケージのメディアを交換してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30011-E	<p>An attempt to install Hitachi Command Suite Common Component has failed.</p> <p>Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールに失敗しました。</p>	<p>Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールに失敗しました。</p> <p>(O)</p> <p>Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM30012-E	<p>An attempt to register the use of Hitachi Command Suite Common Component has failed.</p> <p>Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの利用登録に失敗しました。</p>	<p>Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM30013-E	<p>An attempt to copy a Hitachi File Services Manager file has failed.</p> <p>Hitachi File Services Manager のファイルコピーに失敗しました。</p>	<p>次のどちらかの要因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> インストール先への書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ファイルコピー中にディスクエラーが発生しているおそれがあります。 <p>(O)</p> <p>次のとおり対処してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> インストール先への書き込みアクセス権があることを確認してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30014-E	<p>An attempt to register the product version information into the registry has failed.</p> <p>製品のバージョン情報のレジストリーの登録に失敗しました。</p>	<p>OS に問題があるおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>セットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM30015-E	<p>An attempt to register an item into the [Start] menu has failed.</p> <p>スタートメニューの登録に失敗しました。</p>	<p>次のどちらかの要因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> スタートメニューの設定先への書き込みアクセス権がないおそれがあります。 OS に問題があるおそれがあります。 <p>(O)</p> <p>次のとおり対処してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> スタートメニューの設定先への書き込みアクセス権があることを確認してください。 アクセス権が正しく設定されている場合は、セットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30016-E	An attempt to register the log collection command has failed. ログ収集コマンドの登録に失敗しました。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30017-E	An attempt to set up a database has failed. データベースのセットアップに失敗しました。	データベースのセットアップに失敗しました。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30018-E	An attempt to set information for a Hitachi File Services Manager database file has failed. Hitachi File Services Manager のデータベースファイルの情報設定に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> データベースファイルに障害が発生しているおそれがあります。 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30019-E	An attempt to set up the Hitachi Command Suite Common Component database file has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースファイルの設定に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> データベースファイルに障害が発生しているおそれがあります。 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30020-E	An attempt to stop the Hitachi Command Suite Common Component service has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスの停止に失敗しました。	HBase Storage Mgmt Common Service が有効ではないか、または Hitachi Command Suite 共通コンポーネントプロセスにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、セットアップ時のトレース情報、および登録済みのサービスの一覧（[コントロールパネル] - [管理ツール] - [サービス] で、[操作] メニューの [一覧のエクスポート] を実行して取得したもの）を取得して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM30021-E	An attempt to register the Web application has failed. Web アプリケーションの登録に失敗しました。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30022-E	An attempt to register an alias of the storage location for manual contents has failed. マニュアルコンテンツの格納場所のエイリアスの登録に失敗しました。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30023-E	An attempt to start the Hitachi Command Suite Common Component service has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスの開始に失敗しました。	HBase Storage Mgmt Common Service が有効ではないか、または Hitachi Command Suite 共通コンポーネントプロセスにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、セットアップ時のトレース情報、および登録済みのサービスの一覧（[コントロールパネル] - [管理ツール] - [サービス] で、[操作] メニューの [一覧のエクスポート] を実行して取得したもの）を取得して、顧客問い合わせ窓口に連絡してください。
KAQM30026-E	Information about the package to be installed cannot be acquired. インストールするパッケージの情報を取得できません。	メディア不良のおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM30027-E	An attempt to prepare for updating a Hitachi Command Suite Common Component database file has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースファイル更新の準備に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 ・ インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ・ ディスクドライブにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 ・ インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権があることを確認してください。 ・ インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30028-E	An attempt to cancel the settings for a Hitachi Command Suite Common Component database file has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースファイルの設定解除に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 ・ データベースファイルに障害が発生しているおそれがあります。 ・ Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30029-E	An attempt to perform post-processing after an update of a Hitachi Command Suite Common Component database file has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースファイル更新の後処理に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ディスクドライブにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権があることを確認してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30032-E	An attempt to perform unsetup of a database has failed. データベースのアンセットアップに失敗しました。	Hitachi File Services Manager または Hitachi Command Suite 製品のサービスが起動しているおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager または Hitachi Command Suite 製品のサービスが起動していないか確認したあと、再度アンインストールを実行してください。
KAQM30033-E	An attempt to delete a Hitachi File Services Manager database file has failed. Hitachi File Services Manager のデータベースファイルの削除に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> データベースファイルに障害が発生しているおそれがあります。 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30034-E	An attempt to cancel the registration of the log collection command has failed. ログ収集コマンドの登録解除に失敗しました。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30036-E	An attempt to delete the installation folder has failed. インストールフォルダの削除に失敗しました。	インストールフォルダおよびインストールフォルダ内のフォルダまたはファイルを、ほかのアプリケーションが使用しています。 (O) システムを再起動してからフォルダを削除してください。
KAQM30037-E	An attempt to determine the cluster status has failed. クラスタ状態の判別に失敗しました。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが正しくインストールされていないおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30041-E	An attempt to move the trace information file has failed. トレース情報ファイルの移動に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先への書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ディスクドライブにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先への書き込みアクセス権があることを確認してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。インストール、アンインストールが正常に終了した場合は、対処は不要です。
KAQM30042-E	An attempt to delete service pack information has failed. サービスパックの情報の削除に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ディスクドライブにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権があることを確認してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30043-E	An attempt to back up the property file has failed. プロパティファイルのバックアップに失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権がないおそれがあります。 ディスクドライブにエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブへの書き込みアクセス権があることを確認してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。
KAQM30044-E	An attempt to merge information in the property file has failed. プロパティファイルのマージに失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 設定済みのプロパティファイルの内容が不正であるおそれがあります。 ディスクエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> プロパティファイルを修正してください。 インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM30045-E	An attempt to register uninstallation information into the registry has failed. アンインストール情報レジストリーの登録に失敗しました。	OS に問題があるおそれがあります。 (O) Hitachi File Services Manager の保守情報とセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30052-E	Specify the installation folder. インストールフォルダを指定してください。	インストールフォルダの設定画面で、[インストール先] テキストボックスに文字が入力されていません。 (O) [インストール先] テキストボックスに正しいインストールフォルダを入力してください。
KAQM30053-E	Hitachi File Services Manager installation requires at least 1.5 GB of free space. The current free space is insufficient. Hitachi File Services Manager のインストール処理は 1.5GB 以上の空き領域を必要とします。現在の空き領域は不足しています。	[インストール先] テキストボックスに指定したパスは、インストールで使用できる容量が不足しています。 (O) 指定したパスを含むディスクドライブ上に必要な容量を確保してください。または、ほかのディスクドライブ上のパスを指定してください。
KAQM30054-E	The character string entered for the path for the installation folder exceeds 64 bytes. インストールフォルダのパスとして入力された文字数が、64 バイトを超えています。	インストールフォルダの設定画面で、[インストール先] テキストボックスに入力された文字が 64 バイトを超えています。 (O) インストールフォルダのパスは 64 バイト以内で指定してください。
KAQM30055-E	The path specified for the installation folder is not an absolute path. Specify an absolute path. インストールフォルダとして指定されたパスが絶対パスになっていません。インストールフォルダは絶対パスで指定してください。	インストールフォルダの設定画面で、[インストール先] テキストボックスに相対パス名が入力されました。 (O) インストールフォルダは絶対パスで指定してください。
KAQM30056-E	The path name specified for the installation folder contains an invalid space character. インストールフォルダとして指定されたパスに不当にスペースが指定されています。	次のどちらかの要因が考えられます。 • インストールフォルダの設定画面で、テキストボックスの先頭または末尾にスペースが入力されました。 • インストールフォルダの設定画面で、[インストール先] テキストボックスの先頭または末尾にスペースが入力されました。 (O) 次のとおり対処してください。 • パス名の先頭または末尾のスペースを削除してください。 • フォルダ名の先頭または末尾のスペースを削除してください。
KAQM30057-E	A value containing an invalid character or a reserved word was specified for the installation folder. 不正な文字を含む値または予約語がインストールフォルダとして指定されました。	インストールフォルダの設定画面で、[インストール先] テキストボックスに入力された文字に誤りがあります。 使用できる文字は英数字、番号記号 (#)、始め小括弧 ((), 終わり小括弧 ()), 正符号 (+)、ハイフン (-)、ピリオド (.), 単価記号 (@)、アンダーライン (_), スペースです。 予約語は次のとおりです。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		AUX, CLOCK\$, COMn (n = 1~9), CON, LPTn (n = 1~9), NUL, PRN (O) [インストール先] テキストボックスに正しいインストールフォルダを入力してください。
KAQM30058-E	Specify the path name used for storing the Hitachi File Services Manager database files. Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納パス名を指定してください。	Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先の設定画面で、[データベースファイル格納先] テキストボックスに文字が入力されていません。 (O) [データベースファイル格納先] テキストボックスに正しいデータベースファイル格納パス名を入力してください。
KAQM30059-E	At least 200 MB of free space is required for the processing to create the Hitachi File Services Manager database files. The current free space is insufficient. Hitachi File Services Manager のデータベースファイル作成処理は 200MB 以上の空き領域を必要とします。現在の空き領域は不足しています。	[データベースファイル格納先] テキストボックスに指定したパスは、インストールで使用できる容量が不足しています。 (O) 指定したパスを含むディスクドライブ上に必要な容量を確保してください。または、ほかのディスクドライブ上のパスを指定してください。
KAQM30060-E	The character string entered for the path name used for storing the Hitachi File Services Manager database files exceeds 90 bytes. Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納パス名として入力された文字数が、90 バイトを超えています。	Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先の設定画面で、[データベースファイル格納先] テキストボックスに入力された文字が 90 バイトを超えています。 (O) データベースファイル格納パス名は 90 バイト以内で指定してください。
KAQM30061-E	The path used for storing the Hitachi File Services Manager database files is not an absolute path. Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先として指定されたパスが絶対パスになっていません。	Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先の設定画面で、[データベースファイル格納先] テキストボックスに相対パス名が入力されました。 (O) Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先は絶対パスで指定してください。
KAQM30062-E	The path name specified for storing the Hitachi File Services Manager database files contains an invalid space character. Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先として指定されたパスに不当にスペースが指定されています。	次のどちらかの要因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先の設定画面で、[データベースファイル格納先] テキストボックスの先頭または末尾にスペースが入力されました。 入力されたパス中のフォルダ名の先頭または末尾にスペースが入力されました。 (O) 次のとおり対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> パス名の先頭または末尾のスペースを削除してください。 フォルダ名の先頭または末尾のスペースを削除してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM30063-E	A value containing an invalid character or a reserved word was specified for the storage destination for the Hitachi File Services Manager database files. 不正な文字を含む値または予約語が Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先として指定されました。	Hitachi File Services Manager のデータベースファイル格納先の設定画面で、[データベースファイル格納先] テキストボックスに入力された文字に誤りがあります。 使用できる文字は英数字、始め小括弧 ((), 終わり小括弧 ()), ピリオド (.), アンダーライン (_), スペースです。 予約語は次のとおりです。 AUX, CLOCK\$, COMn (n = 1~9), CON, LPTn (n = 1~9), NUL, PRN (O) [データベースファイル格納先] テキストボックスに正しいデータベースファイル格納パス名を入力してください。
KAQM30064-E	The HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 service is not running. Start the HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 service, and then try again. HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 サービスが稼働していません。 HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 サービスを起動してから再実行してください。	HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 サービスが停止しています。 (O) HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 を起動し、Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスを停止してから再実行してください。
KAQM30065-E	An attempt to check the status of the HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 service has failed. HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 サービスの状態の確認に失敗しました。	HiRDB/EmbeddedEdition_HD0 のサービスが有効でないおそれがあります。 (O) Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、セットアップ時のトレース情報、および登録済みのサービスの一覧([コントロールパネル] - [管理ツール] - [サービス] で、[操作] メニューの [一覧のエクスポート] を実行して取得したものを取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30066-E	Hitachi File Services Manager cannot be installed because Hitachi Tuning Manager Software has been installed in a large-scale configuration. Installation will now stop. Hitachi Tuning Manager Software が大規模構成でインストールされているため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。インストールを中止します。	Hitachi Tuning Manager Software が大規模構成でインストールされているため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。 (O) Hitachi Tuning Manager Software を他の構成に変更するか、またはアンインストールしてください。
KAQM30067-W	The <ファイル名> file was not found. <ファイル名>ファイルが見つかりません。	<ファイル名>ファイルが見つからないため、プロパティファイルの情報が引き継ぎできません。 (O) インストールを終了したあと、ヘルプに従って <ファイル名>ファイルの情報を回復してください。
KAQM30068-E	The IP address is invalid. IP アドレスが不正です。	次のどちらかの要因が考えられます。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> IP アドレスのフォーマットが < nnn.nnn.nnn.nnn > になっていません。 < nnn > が 0~255 以外の値になっていません。 (O) 次のどちらかの対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> IP アドレスのフォーマットを < nnn.nnn.nnn.nnn > にしてください。 < nnn > を 0~255 の値にしてください。
KAQM30070-E	Hitachi File Services Manager cannot be installed because the path for the folder in which Hitachi Command Suite Common Component has been installed exceeds 90 bytes. Installation will now stop. すでにインストールされている Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダのパスが 90 バイトを超えているため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。インストールを中止します。	すでにインストールされている Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダのパスが 90 バイトを超えているため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。 (O) すでにインストールされている Hitachi Command Suite 製品をいったんアンインストールし、インストールフォルダのパスを 90 バイト以内として再度インストールしてください。
KAQM30071-I	The port number for the HBase Storage Mgmt Web Service has been changed from the default port number. Do you want to set the new number? New port number: <入力されたポート番号> HBase Storage Mgmt Web Service のポート番号がデフォルトの値から変更されました。この値で設定しますか? 新しいポート番号: <入力されたポート番号>	HBase Storage Mgmt Web Service のポート番号がデフォルトの値から変更されました。 (O) 変更する HBase Storage Mgmt Web Service のポート番号を確認した上で、メッセージに従って操作をしてください。
KAQM30079-E	An attempt to execute a Hitachi Command Suite Common Component command has failed. Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのコマンドの実行に失敗しました。	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのコマンドの実行に失敗しました。 (O) Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報、およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30080-E	An attempt to prepare for creating a database has failed. データベースの作成の準備に失敗しました。	データベースの作成の準備に失敗しました。 (O) Hitachi File Services Manager の保守情報とセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30081-E	An attempt to prepare for updating a database has failed. データベースの更新の準備に失敗しました。	データベースの更新の準備に失敗しました。一時的なエラーのおそれがあります。 (O) インストールを再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、Hitachi File Services Manager の保守情報とセットアップ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30082-E	No Hitachi File Services Manager database files were found. Hitachi File Services Manager のデータベースファイルが見つかりません。	Hitachi File Services Manager のデータベースファイルが見つからないため、アップグレードインストールを実行できません。 (O) 次のとおり対処してください。 1. 退避しておいたデータベース情報を回復してください。 2. Hitachi File Services Manager をアンインストールしてください。 3. 再度 Hitachi File Services Manager をインストールしてください。
KAQM30084-E	A period (.) has been specified in an invalid position in the installation folder name. ピリオド (.) がインストールフォルダ名の不正な位置に指定されています。	ピリオド (.) は、インストールフォルダ名の先頭および末尾には指定できません。 (O) 先頭および末尾にピリオド (.) がないインストールフォルダ名を指定してください。
KAQM30085-E	A period (.) has been specified in an invalid position in the path name used for storing the database files. ピリオド (.) がデータベースファイル格納パス名の不正な位置に指定されています。	ピリオド (.) は、データベースファイル格納パス名の先頭および末尾には指定できません。 (O) 先頭および末尾にピリオド (.) がないデータベースファイル格納パス名を指定してください。
KAQM30086-W	The SSL certificate used for communication with the node could not be imported to the keystore. After installation finishes, import the certificate by following the instructions in the manual. ノードとの SSL 通信で使用する証明書をキーストアにインポートできませんでした。インストール後に、マニュアルに従って証明書をインポートしてください。	ノードとの SSL 通信で使用する証明書のパスワードが変更されています。 (O) インストール後に、マニュアルに従って証明書をインポートしてください。
KAQM30088-E	An attempt to acquire registry information has failed. レジストリ情報の取得に失敗しました。	OS に問題があるおそれがあります。 (O) セットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30089-E	Hitachi File Services Manager cannot be installed in the specified folder. 指定したフォルダには Hitachi File Services Manager をインストールできません。	インストールフォルダの設定画面で、[インストール先] テキストボックスにドライブ直下が指定されました。 (O) 別のフォルダを指定してください。
KAQM30090-E	Hitachi File Services Manager cannot be installed because a Hitachi Command Suite product has already been installed at the root of the drive (e.g., C:¥). Hitachi Command Suite 製品がドライブの直下にインストールされているため、Hitachi File Services	Hitachi Command Suite 製品がドライブの直下にインストールされているため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。 (O) マニュアルに従って、Hitachi File Services Manager を再度インストールしてください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	Manager をインストールできません。	
KAQM30091-E	An upgrade installation from Hitachi NAS Manager to Hitachi File Services Manager requires at least 500 MB of free space. There is not enough free space for the upgrade installation. Hitachi NAS Manager から Hitachi File Services Manager への更新インストール処理は、500MB 以上の空き領域を必要とします。現在の空き領域は不足しています。	インストール先のディスク容量が不足しています。 (O) インストールパスを含むディスクドライブ上に必要な容量を確保してください。
KAQM30092-E	Migration of the database from Hitachi NAS Manager to Hitachi File Services Manager has failed. Hitachi NAS Manager から Hitachi File Services Manager へのデータベースの移行処理に失敗しました。	データベースの処理で問題が発生しました。 (O) 次のプログラムについて、保守情報および更新インストール時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。 ・ Hitachi File Services Manager ・ Hitachi NAS Manager ・ Hitachi Command Suite 共通コンポーネント
KAQM30093-E	An attempt to install Hitachi File Services Manager has failed. Hitachi File Services Manager のインストールに失敗しました。	Hitachi File Services Manager または Hitachi NAS Manager のレジストリー情報が不正なため、Hitachi File Services Manager をインストールできません。 (O) セットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30094-E	An attempt to install Hitachi File Services Manager has failed. Hitachi File Services Manager のインストールに失敗しました。	Hitachi File Services Manager のインストール中に内部エラーが発生しました。 (O) セットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30095-E	Installation of the shared library failed. 共有ライブラリのインストールに失敗しました。	一時的なエラーが発生したか、Windows Installer のバージョンが古いおそれがあります。 (O) 最新の Windows Installer をインストールしたあと、再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、Hitachi File Services Manager と Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの保守情報およびセットアップ時のトレース情報を取得して、保守員に連絡してください。
KAQM30096-E	Post-processing for an update of a Hitachi File Services Manager library file has failed. Hitachi File Services Manager のライブラリファイル更新の後処理に失敗しました。	次のどちらかの要因が考えられます。 ・ インストールフォルダに削除権限がないおそれがあります。 ・ ディスクエラーが発生しているおそれがあります。 (O) 次のとおり対処してください。 ・ インストールフォルダに削除権限があることを確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> インストール先のディスクドライブが正常であることを確認してください。

5.22 KAQM32 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM32」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-22 KAQM32 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM32001-I	The FC path is set. To enable the setting, the OS must be restarted. FC パスを設定しました。設定を有効にするためには、OS の再起動が必要です。	指定したファイルの構成で、FC パスを設定しました。 (O) OS を再起動してください。
KAQM32002-E	The specified file does not exist in the home directory. (file name= <指定ファイル名>) 指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。(ファイル名= <指定ファイル名>)	指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。 (O) 指定したファイルがホームディレクトリに存在するかどうか確認してください。
KAQM32003-E	The specified file name includes an unusable character. 指定されたファイル名に使用できない文字が含まれています。	指定されたファイル名に使用できない文字が含まれています。 (O) 正しいファイル名を入力して、再度実行してください。
KAQM32004-E	The definition of a path to the system LU has changed. システム LU へのパス定義が変更されています。	システム LU へのパス定義が変更されています。続行すると、OS を起動できなくなるおそれがあります。 (O) 指定したファイルの内容を確認し、再度実行してください。
KAQM32005-E	An attempt to perform an operation on the system file (<操作対象のファイル名>) has failed. システムファイル (<操作対象のファイル名>) の操作に失敗しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32006-E	The persistent binding file that defines the structure of the current FC path does not exist. 現在の FC パス構成を定義するパーシステントバインディングファイルが存在しません。	(1) インストールに失敗したおそれがあります。 (2) OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) (1) インストールログを参照し、インストール成否について確認してください。 (2) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM32007-E	An attempt to set the persistent binding file has failed. パーシステントバインディングファイルの設定に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32008-Q	Do you want to set the FC path according to the structure of the specified persistent binding file? (y/n) 指定したパーシステントバインディングファイルの構成で FC パスを設定しますか? (y/n)	FC パスを設定する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM32009-E	An attempt to switch the FC path online has failed. (FC path name=< FC パス名>) FC パスのオンライン切り替えに失敗しました。(FC パス名=< FC パス名>)	node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、または LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32010-E	An attempt to switch the FC path offline has failed. (FC path name=< FC パス名>) FC パスのオフライン切り替えに失敗しました。(FC パス名=< FC パス名>)	node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、または LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32011-E	The specified FC path does not exist. 指定された FC パスは存在しません。	指定した内容に誤りがあるか、指定した FC パスは存在していません。 (O) 有効な FC パスを指定してください。
KAQM32012-E	An attempt to set the persistent binding file has failed. パーシステントバインディングファイルの設定に失敗しました。	パーシステントバインディングファイルに指定した情報に書式の誤りがあります。 (O) パーシステントバインディングファイルに指定した情報の書式を見直し、コマンドを再度実行してください。
KAQM32013-E	An attempt to read the persistent binding file that defines the current FC path configuration has failed. 現在の FC パス構成を定義するパーシステントバインディングファイルの読み込みに失敗しました。	(1) インストールに失敗したおそれがあります。 (2) OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) (1) インストールログを参照し、インストール成否について確認してください。 (2) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32014-E	An attempt to switch the FC path offline has failed. FCパスのオフライン切り替えに失敗しました。	交替先の FC パスの状態が Online になっていないか、交替先の FC パスが存在しません。 (O) FC パスの状態を確認してください。交替先の FC パスが Online でない場合は、Online の状態に回復してから再度実行してください。交替先の FC パスが存在しない場合は、FC パスを設定してください。
KAQM32015-E	An attempt to acquire information about the FC path has failed. FCパスの情報を取得できませんでした。	ビジー状態による一時的なエラーのおそれがあります。 (O) 再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32016-E	An attempt to acquire information about the persistent binding file has failed. パーシステントバインディングファイルの情報を取得できませんでした。	(1) インストールに失敗したおそれがあります。 (2) OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) (1) インストールログを参照し、インストール成否について確認してください。 (2) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32017-E	An attempt to set the environment of the FC path has failed. FCパスの環境設定に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。設定が一時的に有効になっている場合がありますが、OS を再起動すると無効になります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32018-E	An attempt to acquire information about the environment settings of the FC path has failed. FCパスの環境設定情報の取得に失敗しました。	ビジー状態による一時的なエラーのおそれがあります。 (O) 再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32019-W	An FC path is not in a normal state. FCパスが正常ではありません。	FC ケーブルの断線などが発生したか、LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。FC パスを正常にしたあと、fponline コマンドで FC パスの状態を Online に切り替えてください。
KAQM32020-W	An LU error might have occurred.	LU 障害が発生しているおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	LU 障害が発生しているおそれがあります。	(O) LU 障害を取り除いたあと、fponline コマンドで FC パスを Online に切り替えてください。
KAQM32021-W	At least one FC path has the Partially Online status. FC パスの状態が Partially Online です。	FC パスの状態が Partially Online です。一部の LU にアクセスできません。 (O) fponline コマンドで FC パスを Online に切り替えてください。
KAQM32022-W	The assignment of LUs to corresponding host groups differ between each switch-destination FC path. 対応するホストグループへの LU の割り当てが、交替し合う FC パス間で異なっています。	交替し合う FC パスが対応するそれぞれのホストグループに同じ LU が割り当てられていません。 (O) 交替し合う FC パスが対応するそれぞれのホストグループに、同じ LU が割り当てられているかを確認してください。
KAQM32023-W	An attempt to acquire the status of the FC path has failed. FC パスの状態を取得できません。	ホストポートかストレージポートを検出できていないおそれがあります。または、対象の FC パスに対応するホストグループに LU が割り当てられていません。 (O) HBA カードが挿入されているか確認してください。挿入されている場合は、ストレージシステム側の FC ポートの WWN が正しいかを確認してください。正しい場合は、FC ケーブルの接続状態、FC スイッチの設定およびストレージシステムの設定を確認してください。これらに問題がない場合は、対象の FC パスに対応するホストグループに、LU が割り当てられているかを確認してください。
KAQM32024-E	An attempt to switch one or more FC paths online has failed. FC パスのオンライン切り替えに失敗しました。	オンライン切り替え対象の FC パスのうち、状態が Unknown のものがあります。 (O) HBA カードが挿入されているか確認してください。挿入されている場合は、ストレージシステム側の FC ポートの WWN が正しいかを確認してください。正しい場合は、FC ケーブルの接続状態、FC スイッチの設定およびストレージシステムの設定を確認してください。これらに問題がない場合は、対象の FC パスに対応するホストグループに、LU が割り当てられているかを確認してください。
KAQM32025-E	An attempt to switch one or more FC paths online has failed. FC パスのオンライン切り替えに失敗しました。	オンライン切り替え対象の FC パスのうち、状態が Configuration Mismatch のものがあります。 (O) 交替し合う FC パスが対応するそれぞれのホストグループに、同じ LU が割り当てられているかを確認してください。
KAQM32026-E	An attempt to switch one or more FC paths offline has failed. FC パスのオフライン切り替えに失敗しました。	オフライン切り替え対象の FC パスのうち、状態が Unknown のものがあります。 (O) HBA カードが挿入されているか確認してください。挿入されている場合は、ストレージシステム側の FC ポートの WWN が正しいかを確認してください。正しい場合は、FC ケーブルの接

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		続状態, FC スイッチの設定およびストレージシステムの設定を確認してください。これらに問題がない場合は, 対象の FC パスに対応するホストグループに, LU が割り当てられているかを確認してください。
KAQM32027-E	An attempt to switch one or more FC paths offline has failed. FC パスのオフライン切り替えに失敗しました。	オフライン切り替え対象の FC パスのうち, 状態が Configuration Mismatch のものがあります。 (O) 交替し合う FC パスが対応するそれぞれのホストグループに, 同じ LU が割り当てられているかを確認してください。
KAQM32028-E	The value specified for the sequential access count is outside the valid range. (sequential access count = <シーケンシャルアクセスカウント>) 指定されたシーケンシャルアクセスカウントの値が範囲外です。(シーケンシャルアクセスカウント=<シーケンシャルアクセスカウント>)	指定されたシーケンシャルアクセスカウントの値が範囲外です。 (O) シーケンシャルアクセスカウントを 1~65,535 の範囲で指定して, 再度実行してください。
KAQM32030-E	Setting an FC path failed because the cluster is not stopped. クラスタが停止していないため, FC パスの設定に失敗しました。	クラスタが停止していません。 (O) クラスタを停止し, 再度実行してください。
KAQM32031-E	Setting an FC path failed because the cluster status could not be acquired. クラスタの状態を取得できないため, FC パスの設定に失敗しました。	フェールオーバー機能がエラーを返しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32033-E	An attempt to set the environment of an FC path failed because the node status is not UP or INACTIVE. ノードの状態が UP または INACTIVE でないため, FC パスの環境設定に失敗しました。	ノードの状態が UP または INACTIVE ではありません。 (O) ノードの状態を確認し, 再度実行してください。
KAQM32036-E	An attempt to change the operation mode of FC path recognition has failed. FC パス認識の動作モードの変更に失敗しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32037-E	An attempt to acquire information about the operation mode of FC path recognition failed. FC パス認識の動作モードの取得に失敗しました。	ビジー状態による一時的なエラーのおそれがあります。 (O) 再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は, File Services Manager の全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM32038-Q	Performance might decrease when the load-balance function is disabled. Do you still want to change the setting? (y/n) ロードバランス機能を無効にすると、性能が低下するおそれがあります。設定を変更しますか？ (y/n)	ロードバランス機能を無効にするときに、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM32039-E	A system error occurred. システムエラーが発生しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32040-W	The fixed GID allocated to the FC path has reached the threshold. FC パスに割り当てる固定 GID が閾値に達しました。	FC パスに割り当てる固定 GID が閾値に達しました。 (O) fpgidmapdel コマンドを使用して、固定 GID マップを初期化してください。
KAQM32041-E	The fixed GID allocated to the FC path exceeds the maximum value. FC パスに割り当てる固定 GID が上限値を超えました。	FC パスに割り当てる固定 GID が上限値を超えました。 (O) fpgidmapdel コマンドを使用して、固定 GID マップを初期化してください。
KAQM32042-E	The value specified for the path health check interval is outside the valid range. (path health check interval = <パスヘルスチェックの間隔>) 指定されたパスヘルスチェックの間隔の値が範囲外です。(パスヘルスチェックの間隔 = <パスヘルスチェックの間隔>)	指定されたパスヘルスチェックの間隔の値が範囲外です。 (O) パスヘルスチェックの間隔を 1~1,440 の範囲で指定して、再度実行してください。
KAQM32043-E	The specified host port does not exist. 指定されたホストポートは存在しません。	指定した内容に誤りがあるか、指定したホストポートは存在していません。 (O) 有効なホストポートを指定してください。
KAQM32044-E	The specified storage port does not exist. 指定されたストレージポートは存在しません。	指定した内容に誤りがあるか、指定したストレージポートは存在していません。 (O) 有効なストレージポートを指定してください。
KAQM32045-E	An attempt to switch one or more FC paths connected to a host port online has failed. (host port = <ホストポート名>) ホストポート単位での FC パスのオンライン切り替えに失敗しました。(ホストポート名 = <ホストポート名>)	node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、または LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM32046-E	An attempt to switch one or more FC paths connected to a storage port online has failed. (model = <モデル>, serial number = <シリアル番号>, storage port = <ストレージポート名>) ストレージポート単位での FC パスのオンライン切り替えに失敗しました。(モデル = <モデル>, シリアル番号 = <シリアル番号>, ストレージポート名 = <ストレージポート名>)	node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、または LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。 FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32047-E	An attempt to switch one or more FC paths connected to a host port offline has failed. (host port = <ホストポート名>) ホストポート単位での FC パスのオフライン切り替えに失敗しました。(ホストポート名 = <ホストポート名>)	node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、または LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。 FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32048-E	An attempt to switch one or more FC paths connected to a storage port offline has failed. (model = <モデル>, serial number = <シリアル番号>, storage port = <ストレージポート名>) ストレージポート単位での FC パスのオフライン切り替えに失敗しました。(モデル = <モデル>, シリアル番号 = <シリアル番号>, ストレージポート名 = <ストレージポート名>)	node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、または LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) FC ケーブルの接続状態を確認してください。 FC ケーブルに問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。 File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32049-E	The specified host port includes one or more FC paths that cannot be switched online. 指定されたホストポートには、オンラインに切り替えられない FC パスが含まれています。	サポートされていないストレージシステムが接続されています。または、node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、LU 障害が発生したおそれがあります。 (O) 対象のストレージシステムがサポートされていることを確認してください。サポートされている場合は、FC ケーブルの接続状態、FC スイッチの設定およびストレージシステムの設定を確認してください。問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32050-E	The specified host port includes one or more FC paths that cannot be switched offline.	サポートされていないストレージシステムが接続されています。または、node とストレージシステムを接続するハードウェアに障害が発生しているか、LU 障害が発生したおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたホストポートには、オフラインに切り替えられない FC パスが含まれています。	(O) 対象のストレージシステムがサポートされていることを確認してください。サポートされている場合は、FC ケーブルの接続状態、FC スイッチの設定およびストレージシステムの設定を確認してください。問題がない場合は、LU の状態も確認してください。それでも障害を特定できない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM32051-W	FC path information could only be acquired for the node on which the operation was performed, because communication between the nodes is down. ノード間の通信に失敗したため、操作中のノードの FC パスの情報しか取得できませんでした。	クラスタ内のもう一方のノードがダウンしているか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) クラスタ内のもう一方のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認し、問題を取り除いてから再度実行してください。問題がない場合、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM32052-W	LU path information could only be acquired for the node on which the operation was performed, because communication between the nodes is down. ノード間の通信に失敗したため、操作中のノードの LU パスの情報しか取得できませんでした。	クラスタ内のもう一方のノードがダウンしているか、またはネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) クラスタ内のもう一方のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認し、問題を取り除いてから再度実行してください。問題がない場合、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM32053-E	No HBA cards are inserted for which the specified parameter can be set. 指定されたパラメーターが設定できる HBA カードが挿入されていません。	指定されたパラメーターは、対応する HBA カードが挿入されている場合だけ設定できます。 (O) 指定されたパラメーターが設定できる HBA カードが挿入されているか確認してください。

5.23 KAQM33 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM33」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-23 KAQM33 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM33001-E	The user LU assignment function is not set to the maintenance mode. ユーザー LU の割り当て機能に保守モードが設定されていません。	ユーザー LU の割り当て機能に保守モードが設定されていません。 (O) lumapct1 コマンドを実行して、保守モードに変更してください。
KAQM33008-E	A system error has occurred. システムエラーが発生しました。	システムの処理に問題があるおそれがあります。(エラー詳細=<発生したエラーコード>) (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM33009-Q	Do you want to delete the specified user LU assignment information? (y/n) 指定したユーザー LU の割り当てを解除しますか? (y/n)	ユーザー LU の割り当てを解除するときに、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM33016-E	The specified function (<指定した機能名>) cannot be executed. 指定した機能 (<指定した機能名>) は実行できません。	指定した機能はサポートしていません。 (O) 指定した機能名を確認して再度実行してください。
KAQM33024-E	The user LUN (<指定したユーザー LUN >) specified in the argument is duplicated. 引数に指定したユーザー LUN (<指定したユーザー LUN >) が重複しています。	引数に指定したユーザー LUN が重複しています。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33026-E	The specified model name (<指定したモデル名>) is invalid. 指定したモデル名 (<指定したモデル名>) に誤りがあります。	指定したモデル名に誤りがあります。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33027-E	The specified serial number (<ボリュームが搭載されている筐体のシリアル番号>) is outside the valid range. 指定したシリアル番号 (<ボリュームが搭載されている筐体のシリアル番号>) の値が範囲外です。	指定したシリアル番号の値が範囲外です。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33028-E	The specified volume (<ボリューム>) is invalid. 指定したボリューム (<ボリューム>) に誤りがあります。	指定したボリュームに誤りがあります。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33029-E	The specified volume (<ボリューム>) is duplicated. 指定したボリューム (<ボリューム>) が重複しています。	指定したボリュームが重複しています。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33030-E	The specified volume (<ボリューム>) does not exist in the specified storage system (model name= <モデル名>, serial number= <シリアル番号>). 指定したストレージシステム (モデル名=<モデル名>, シリアル番号=<シリアル番号>) に指定したボリューム (<ボリューム>) は存在しません。	指定したストレージシステムに指定したボリュームは存在しません。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33031-E	The specified volume (<ボリューム>) in the specified storage system (model name= <モデル名>, serial number= <シリアル番号>) is assigned to a different user LUN.	指定したストレージシステム内の指定したボリュームは異なるユーザー LUN に割り当てられています。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したストレージシステム（モデル名=<モデル名>、シリアル番号=<シリアル番号>）内のボリューム（<ボリューム>）は異なるユーザー LUN に割り当てられています。	
KAQM33032-E	The user LUN cannot be assigned because the configuration of the specified volume (<ボリューム>) in the specified storage system (model name= <モデル名>, serial number= <シリアル番号>) has changed. 指定したストレージシステム（モデル名=<モデル名>、シリアル番号=<シリアル番号>）内のボリューム（<ボリューム>）の構成が変更されたため、ユーザー LU の割り当てに失敗しました。	指定したストレージシステム内の指定したボリュームの構成が変更されています。 (O) ボリュームの構成を確認して再度実行してください。
KAQM33033-E	The assignment cannot be deleted because the specified user LUN is being used. (user LUN= <ユーザー LUN >, model name= <モデル名>, serial number= <シリアル番号>, volume= <ボリューム>) 指定したユーザー LUN は現在運用中のため、割り当てを解除できません。（ユーザー LUN =<ユーザー LUN >, モデル名=<モデル名>, シリアル番号=<シリアル番号>, ボリューム=<ボリューム>）	指定したユーザー LUN は現在運用中のため、割り当てを解除できません。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33034-E	The specified user LUN (<ユーザー LUN >) is assigned to a different volume. 指定したユーザー LUN (<ユーザー LUN >) は異なるボリュームに割り当てられています。	指定したユーザー LUN は異なるボリュームに割り当てられています。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33035-E	The number of specified volumes exceeds the maximum value. 指定したボリュームの数が最大値を超えています。	指定できるボリュームの数が最大値を超えています。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33036-W	An attempt to set or release the copy control attribute has failed. (ID = <グループ ID >, LUN = <LU 番号>, <詳細情報>) コピー抑止属性の設定または解除に失敗しました。(ID = <グループ ID >, LUN = <LU 番号>, <詳細情報>)	LU を認識または解除する際に、コピー抑止属性の設定または解除に失敗しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM33044-E	An attempt to access the other node in the cluster failed. クラスタ内のもう一方のノードにアクセスできませんでした。	クラスタ内のもう一方のノードがダウンしているか、ネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) クラスタ内のもう一方のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認し、問題を取り除い

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		てから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM33046-E	Initialization of the user disk failed. ユーザーディスクの初期化に失敗しました。	ユーザーディスクへのアクセス中に障害を検出しました。ユーザーディスクに障害が発生しているか、ユーザーディスクとの接続に問題があるおそれがあります。 (O) FCパスの状態を確認して、ストレージシステムとの接続に問題がないか確認してください。ストレージシステムとの接続に問題がない場合は、ノードを再起動してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM33048-E	Creation of a user LU failed because the drive required to create the LU is not connected. ユーザー LU を作成するために必要なドライブが接続されていないため、ユーザー LU の作成に失敗しました。	ユーザー LU を作成するために必要なドライブが接続されていません。 (O) 必要なドライブを接続してから、再度新規インストールを実行してください。
KAQM33049-E	The operation cannot be performed because the OS LU and the user LU are in the same RAID group. OS LU とユーザー LU が同じ RAID グループにあるため、操作を実行できません。	OS LU とユーザー LU が同じ RAID グループにあるため、操作を実行できません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM33050-Q	Are you sure you want to delete the specified user LU? (y/n) 指定したユーザー LU を削除しますか？ (y/n)	ユーザー LU を削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM33051-E	The specified user LU cannot be deleted because it is currently in use. 指定したユーザー LU は使用中のため、削除できません。	指定したユーザー LU は使用中のため、削除できません。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM33052-E	The specified user LU cannot be deleted because it is not an internal disk. 指定したユーザー LU は内蔵ディスクではないため、削除できません。	指定したユーザー LU は内蔵ディスクではないため、削除できません。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。

5.24 KAQM34 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM34」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-24 KAQM34 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM34001-E	The operation cannot be executed because no license is set to allow use of a virtual server. Virtual Server を使用するためのライセンスが設定されていないため、操作を実行できません。	Virtual Server を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM34002-E	The specified virtual server name is invalid. 指定された Virtual Server 名が不正です。	指定された Virtual Server 名が不正です。 (O) Virtual Server 名の指定規則を確認して、再度実行してください。
KAQM34003-E	The length of the virtual server name exceeds the allowed maximum. 指定された Virtual Server 名の文字数が上限を超えています。	指定された Virtual Server 名の文字数が上限を超えています。 (O) Virtual Server 名は 1～15 文字で指定してください。
KAQM34004-E	The name of the specified user LU is invalid. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU の名称が不正です。(ユーザー LU 名=<指定されたユーザー LU 名>)	指定されたユーザー LU の名称が不正です。 (O) ユーザー LU を正しい形式で指定して、再度実行してください。
KAQM34005-E	The format of the specified IP address is invalid. (IP address = <指定された IP アドレス>) 指定された IP アドレスの形式に誤りがあります。(IP アドレス=<指定された IP アドレス>)	指定された値が正しくありません。 (O) IP アドレス形式を使用して指定してください。
KAQM34006-E	The specified interface is invalid. (interface = <指定されたインターフェース>) 指定されたインターフェースに誤りがあります。(インターフェース=<指定されたインターフェース>)	指定された値が正しくありません。 (O) 正しいインターフェースを指定して、再度実行してください。
KAQM34007-E	The maximum number of virtual servers that can be created was exceeded. 作成できる Virtual Server 数が上限に達しています。	作成できる Virtual Server 数が上限に達しています。 (O) 不要な Virtual Server を削除してから、再度実行してください。
KAQM34010-E	The specified virtual server does not exist. (virtual server name = <指定された Virtual Server 名>) 指定された Virtual Server は存在しません。(Virtual Server 名=<指定された Virtual Server 名>)	指定された Virtual Server は存在しません。 (O) 存在する Virtual Server を指定して、再度実行してください。
KAQM34011-E	The specified virtual server name is already being used as an Physical Node host name or as the name of a different virtual server. (virtual server name = <指定された Virtual Server 名>) 指定された Virtual Server 名は、すでに Physical Node ホスト名またはほかの Virtual Server 名で使用され	指定された Virtual Server 名は、すでに使用されています。 (O) 重複しない Virtual Server 名を指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ています。(Virtual Server 名=<指定された Virtual Server 名>)	
KAQM34012-E	The specified node does not exist. (node name = <指定されたノード名>) 指定されたノードは存在しません。(ノード名=<指定されたノード名>)	指定されたノードは存在しません。 (O) 存在するノードを指定して、再度実行してください。
KAQM34013-E	The specified user LU does not exist in the system or a path error occurred. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU はシステム上に存在しないか、またはパスに障害が発生しています。(ユーザー LU 名=<指定されたユーザー LU 名>)	指定されたユーザー LU はシステム上に存在しないか、またはパスに障害が発生しています。 (O) 割り当て可能なユーザー LU を指定して、再度実行してください。
KAQM34014-E	The specified user LU cannot be assigned because it is being used on a node. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU は、ノードで使用されているため、Virtual Server に割り当てられません。(ユーザー LU 名=<指定されたユーザー LU 名>)	指定されたユーザー LU は、ノードで使用されているため、Virtual Server に割り当てられません。 (O) 割り当て可能なユーザー LU を指定して、再度実行してください。
KAQM34015-E	The specified user LU cannot be assigned because it is already assigned to a virtual server. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU は、すでに Virtual Server に割り当てられているため、割り当てられません。(ユーザー LU 名=<指定されたユーザー LU 名>)	指定されたユーザー LU は、すでに Virtual Server に割り当てられているため、割り当てられません。 (O) 割り当て可能なユーザー LU を指定して、再度実行してください。
KAQM34016-E	The specified user LU cannot be released because it is being used. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU は使用中のため、Virtual Server との割り当てを解除できません。(ユーザー LU 名=<指定されたユーザー LU 名>)	指定されたユーザー LU は使用中のため、Virtual Server との割り当てを解除できません。 (O) 指定したユーザー LU の使用を終了してから、再度実行してください。
KAQM34017-E	The specified IP address is already set for another interface on the virtual server, or is already set for the same interface on another virtual server or the physical node. (IP address = <IP アドレス>) 指定された IP アドレスは、すでに Virtual Server 内のほかのインターフェース、もしくはほかの Virtual Server または Physical Node の同じインターフェースに設定されています。	指定された IP アドレスは、すでに Virtual Server 内のほかのインターフェース、もしくはほかの Virtual Server または Physical Node の同じインターフェースに設定されています。 (O) インターフェースの設定を確認し、ほかの IP アドレスを指定して再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ず。(IP アドレス = < IP アドレス >)	
KAQM34018-E	The operation cannot be performed because neither node is running. 両方のノードが起動していないため、操作を実行できません。	両方のノードが起動していないため、操作を実行できません。 (O) 両方のノードを起動してから、再度実行してください。
KAQM34019-E	A system error occurred. システムエラーが発生しました。	システムの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34020-E	The operation cannot be performed because the version of the program on the virtual server does not match the version of the program on the node. 指定された Virtual Server のプログラムのバージョンが、ノードのプログラムのバージョンと一致していないため、操作を実行できません。	ノードのプログラムのバージョンが、Virtual Server のプログラムのバージョンより古いおそれがあります。 (O) Virtual Server を回復してから、再度実行してください。Virtual Server の回復手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34021-E	An attempt to read network information has failed. ネットワーク情報の読み込みに失敗しました。	OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34022-E	An attempt to access a virtual server OS LU or system file has failed. Virtual Server OS LU またはシステムファイルへのアクセスに失敗しました。	Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34023-E	The specified interface does not exist. (interface = < 指定されたインターフェース >) 指定されたインターフェースは存在しません。(インターフェース = < 指定されたインターフェース >)	指定されたインターフェースは作成されていません。 (O) 有効なインターフェースを指定して、再度実行してください。
KAQM34026-E	The specified virtual server is not stopped. 指定された Virtual Server が停止していません。	指定された Virtual Server が停止していません。 (O) 指定した Virtual Server を停止してから、再度実行してください。
KAQM34027-E	The specified virtual server is not running. 指定された Virtual Server が起動していません。	指定された Virtual Server が起動していません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM34029-Q	Are you sure you want to delete the specified virtual server? (y/n) 指定した Virtual Server を削除しますか? (y/n)	Virtual Server を削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34030-Q	Are you sure you want to stop the specified virtual server? (y/n) 指定した Virtual Server を停止しますか? (y/n)	Virtual Server を停止する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34031-Q	Are you sure you want to release the specified user LU from the virtual server? (y/n) Virtual Server から指定したユーザー LU の割り当てを解除しますか? (y/n)	Virtual Server からユーザー LU の割り当てを解除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34032-Q	Are you sure you want to release the IP address of the specified virtual server? (y/n) 指定した Virtual Server の IP アドレスを解放しますか? (y/n)	IP アドレスを解放する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34035-E	The operation cannot be performed because the number of virtual IP addresses (service IP addresses) has reached the maximum. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) 数が最大数に達しているため、操作を実行できません。	仮想 IP アドレスの登録数が最大値に達しています。 (O) 不要な仮想 IP アドレスを削除するか、またはインターフェースの上限数を増やしてから、再度実行してください。
KAQM34036-E	IP addresses of different networks are specified in the same interface. 同一のインターフェース内で、ネットワークの異なる IP アドレスが指定されました。	同一のインターフェース内で、ネットワークの異なる IP アドレスが指定されました。 (O) 同一のインターフェース内のすべての IP アドレスが同じネットワークになるように指定してください。
KAQM34037-E	The specified virtual server cannot be deleted because a virtual server user LU is assigned to it. Virtual Server ユーザー LU が割り当てられているため、指定された Virtual Server は削除できません。	Virtual Server ユーザー LU が割り当てられているため、指定された Virtual Server は削除できません。 (O) 指定した Virtual Server に属するすべての Virtual Server ユーザー LU の割り当てを解除してから、再度実行してください。
KAQM34038-E	The specified virtual server cannot be deleted because a virtual IP address (service IP address) is assigned to it. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が割り当てられているため、指定された Virtual Server は削除できません。	仮想 IP アドレスが割り当てられているため、指定された Virtual Server は削除できません。 (O) 指定した Virtual Server に割り当てられているすべての仮想 IP アドレスを解放してから、再度実行してください。
KAQM34039-E	The operation cannot be performed because initialization of a virtual server OS LU has failed. Virtual Server OS LU の初期化に失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server OS LU の初期化に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34040-E	The operation cannot be performed because initialization of a virtual server OS LU has failed. Virtual Server OS LU の初期化に失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server OS LU の初期化に失敗しました。 (O) Virtual Server 一覧を確認して、指定した Virtual Server が存在する場合は削除してください。そのあと、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34041-E	The operation cannot be performed because installation of the OS on a virtual server has failed. Virtual Server への OS のインストールに失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server への OS のインストールに失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34042-E	The operation cannot be performed because installation of the OS on a virtual server has failed. Virtual Server への OS のインストールに失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server への OS のインストールに失敗しました。 (O) Virtual Server 一覧を確認して、指定した Virtual Server が存在する場合は削除してください。そのあと、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34043-E	The operation cannot be performed because the capacity of the user LU is insufficient. ユーザー LU の容量が不足しているため、操作を実行できません。	Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU の容量が不足しています。 (O) Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU の容量を見直して、再度実行してください。
KAQM34044-E	The operation cannot be performed because installation of a program on a virtual server has failed. Virtual Server へのプログラムのインストールに失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server へのプログラムのインストールに失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34045-E	The operation cannot be performed because initialization of a virtual server OS LU has failed. Virtual Server OS LU の初期化に失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server OS LU の初期化に失敗しました。 (O) Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU を見直してから、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM34046-E	An attempt to upgrade a program on a virtual server has failed. (virtual server = <更新インストール対象の Virtual Server 名>) Virtual Server のプログラムの更新インストールに失敗しました。 (Virtual Server = <更新インストール対象の Virtual Server 名>)	Virtual Server のプログラムの更新インストールに失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34047-E	An attempt to upgrade a program on a virtual server has failed. (virtual server = <更新インストール対象の Virtual Server 名>) Virtual Server のプログラムの更新インストールに失敗しました。 (Virtual Server = <更新インストール対象の Virtual Server 名>)	Virtual Server のプログラムの更新インストールに失敗しました。 (O) Virtual Server を回復してから、再度実行してください。Virtual Server の回復手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34048-E	An attempt to upgrade a program on a virtual server has failed. (virtual server = <更新インストール対象の Virtual Server 名>) Virtual Server のプログラムの更新インストールに失敗しました。 (Virtual Server = <更新インストール対象の Virtual Server 名>)	Virtual Server のプログラムの更新インストールに失敗しました。 (O) Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU を見直してから、Virtual Server を回復してください。Virtual Server の回復手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34049-E	The operation cannot be performed because the version of the program on the node might be older than the version of the program on the virtual server. ノードのプログラムのバージョンが、Virtual Server のプログラムのバージョンより古いおそれがあるため、操作を実行できません。	ノードのプログラムのバージョンが、Virtual Server のプログラムのバージョンより古いおそれがあります。 (O) Virtual Server を回復してから、再度実行してください。Virtual Server の回復手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34050-E	The operation cannot be performed because a timeout occurred during installation of a program on a virtual server. Virtual Server へのプログラムのインストール中にタイムアウトが発生したため、操作を実行できません。	Virtual Server へのプログラムのインストール中にタイムアウトが発生しました。 (O) しばらくしてから再度実行してください。
KAQM34051-E	The operation cannot be performed because installation of the OS disk on a virtual server has failed. Virtual Server への OS disk のインストールに失敗したため、操作を実行できません。	Virtual Server への OS disk のインストールに失敗しました。 (O) Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU を見直してから、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34052-E	The operation cannot be performed because the node is not running. ノードが起動していないため、操作を実行できません。	ノードが起動していないため、操作を実行できません。 (O) コマンドを実行するノードを起動してから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM34053-E	A virtual IP address (service IP address) is specified for the management port of the former resource group. Retry the operation without specifying a management IP address for the virtual server. 移行元のリソースグループに対応する管理ポートに仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が設定されています。Virtual Server に管理 IP アドレスを指定しないで、再度実行してください。	移行元のリソースグループに対応する管理ポートに仮想 IP アドレスが設定されています。 (O) Virtual Server に管理 IP アドレスを指定しないで、再度実行してください。
KAQM34054-E	A virtual IP address (service IP address) is not specified for the management port of the former resource group. Specify a management IP address for the virtual server, and then retry the operation. 移行元のリソースグループに対応する管理ポートに仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が設定されていません。Virtual Server に管理 IP アドレスを指定して、再度実行してください。	移行元のリソースグループに対応する管理ポートに仮想 IP アドレスが設定されていません。 (O) Virtual Server に管理 IP アドレスを指定して、再度実行してください。
KAQM34055-Q	Processing might take a while. During this processing, services cannot be used. Are you sure you want to restart the specified virtual server? (y/n) 処理に時間が掛かるおそれがあります。処理中はサービスを利用できません。指定した Virtual Server を再起動しますか？ (y/n)	Virtual Server を再起動する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34056-Q	Processing might take a while. During this processing, services cannot be used. Are you sure you want to change the active node of the specified virtual server? (y/n) 処理に時間が掛かるおそれがあります。処理中はサービスを利用できません。指定した Virtual Server の稼働ノードを変更しますか？ (y/n)	Virtual Server の稼働ノードを変更する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34057-Q	The virtual server OS LU of the specified virtual server will be initialized. After initialization, you will have to restore the settings of the virtual server. Additionally, processing might take a while. Are you sure you want to initialize the virtual server OS LU? (y/n) 指定した Virtual Server の Virtual Server OS LU が初期化されます。初期化されたあとで、Virtual Server の設定情報を回復してください。また、初期化処理に時間が掛かるおそ	Virtual Server OS LU を初期化する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	れがあります。Virtual Server OS LU を初期化しますか？ (y/n)	
KAQM34058-E	The status of the specified virtual server does not allow execution. 指定された Virtual Server は処理を実行できる状態ではありません。	指定された Virtual Server は処理を実行できる状態ではありません。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM34059-E	Processing of the failover function has failed. フェールオーバー機能の処理に失敗しました。	フェールオーバー機能がエラーを返しました。 (O) ノードおよび該当する Virtual Server のシステムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージに KAQM34nnn または KAQM35nnn メッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、File Services Manager およびクラスタの全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager およびクラスタのログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34060-E	Communication between nodes has failed. ノード間の通信に失敗しました。	LAN ケーブルが断絶しているか、クラスタ内のどちらかのノードへの負荷が高いおそれがあります。または、クラスタ内のもう一方のノードに障害が発生しているおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが接続されていること、ノードの負荷が通常の状態になったこと、もう一方のノードが DOWN ではないことを確認して、再度操作してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQM34061-E	An error occurred in the system. システムにエラーが発生しました。	システムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34062-E	The operation cannot be performed because neither node is stopped. 両方のノードが停止していないため、操作を実行できません。	両方のノードが停止していないため、操作を実行できません。 (O) 両方のノードを停止してから、再度実行してください。
KAQM34063-E	The specified virtual server cannot be started because an attempt to upgrade a program on the virtual server has failed. Virtual Server へのプログラムの更新インストールに失敗したため、Virtual Server を起動できません。	Virtual Server へのプログラムの更新インストールに失敗したため、Virtual Server を起動できません。 (O) Virtual Server を回復してから、再度実行してください。Virtual Server の回復手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34064-W	Acquisition of some virtual server information has failed. 一部の Virtual Server の情報の取得に失敗しました。	一部の Virtual Server の状態が、稼働状態もしくは停止状態でないか、ほかの操作と競合したおそれがあります。または、システムに負荷が掛かっているため、一時的に処理が実行できなくなっているか、ネットワークに問題があるおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		(O) Virtual Server の状態を確認して、再度実行してください。再度警告が表示される場合は、ネットワークの状態を確認してください。ネットワークに問題がない場合は、保守員に連絡してください。
KAQM34065-E	The specified virtual server is not running or its monitoring status is not < Virtual Server の監視状態 > . Virtual Server が起動していないか、Virtual Server の監視状態が < Virtual Server の監視状態 > ではありません。	指定された Virtual Server は処理を実行できる状態ではありません。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM34066-E	The specified user LU cannot be released because it is not assigned to a virtual server. (user LU name = < 指定されたユーザー LU 名 >) 指定されたユーザー LU は Virtual Server に割り当てられていないため、解除できません。(ユーザー LU 名 = < 指定されたユーザー LU 名 >)	指定されたユーザー LU は Virtual Server に割り当てられていないため、解除できません。 (O) Virtual Server に割り当てられているユーザー LU を指定して、再度実行してください。
KAQM34067-Q	If you forcibly stop a virtual server, you must restart the OS of the node on which the virtual server is running. Are you sure you want to forcibly stop the specified virtual server? (y/n) Virtual Server を強制停止する場合、Virtual Server が稼働しているノードで OS を再起動する必要があります。指定した Virtual Server を強制停止しますか？ (y/n)	Virtual Server を強制停止する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34070-W	The virtual server information might not match the system state. Please correct the cause of the mismatch. (virtual server = < 設定が不整合である Virtual Server 名 > , process = < 中断された処理または処理中の処理 > , details = < 中断された処理または処理中の処理の詳細情報 >) Virtual Server の設定に不整合が発生しているおそれがあります。不整合を解消してください。(Virtual Server = < 設定が不整合である Virtual Server 名 > , 処理 = < 中断された処理または処理中の処理 > , 詳細情報 = < 中断された処理または処理中の処理の詳細情報 >)	node の電源遮断などによって、コマンドの処理が中断されたおそれがあります。 (O) メッセージ中の処理と詳細情報を参照して、Virtual Server の設定の不整合を解消してください。手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34071-E	The operation cannot be performed because the virtual server information might not match the system state. Please correct the	node の電源遮断などによって、コマンドの処理が中断されたおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>cause of the mismatch, and then retry the operation. (virtual server = <設定が不整合である Virtual Server 名>, process = <中断された処理>, details = <中断された処理の詳細情報>)</p> <p>Virtual Server の設定に不整合が発生しているおそれがあるため、操作を実行できません。不整合を解消してから、再度実行してください。(Virtual Server = <設定が不整合である Virtual Server 名>, 処理 = <中断された処理>, 詳細情報 = <中断された処理の詳細情報>)</p>	<p>Virtual Server の設定の不整合を解消してから、再度実行してください。手順についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM34072-I	<p>Processing might take a while. 処理に時間が掛かる場合があります。</p>	<p>時間が掛かる処理を実行する前に、このメッセージが出力されます。 (O) なし。</p>
KAQM34073-E	<p>An attempt to transfer data to the virtual server has failed. Virtual Server への移行処理に失敗しました。</p>	<p>Virtual Server への移行処理に失敗しました。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM34074-E	<p>Assignment of a virtual server ID has failed. Virtual Server ID の割り当てに失敗しました。</p>	<p>作成に失敗した Virtual Server が残っていません。 (O) 作成に失敗した Virtual Server を削除してから、再度実行してください。</p>
KAQM34075-E	<p>The operation cannot be performed because the destination node is not running. 移動先のノードが起動していないため、操作を実行できません。</p>	<p>移動先のノードが起動していないため、操作を実行できません。 (O) 移動先のノードを起動してから、再度実行してください。</p>
KAQM34076-E	<p>A character that cannot be used as a delimiter is specified. 区切り文字として使用できない文字が指定されています。</p>	<p>区切り文字として使用できない文字が指定されています。 (O) 正しい区切り文字を指定して、再度実行してください。</p>
KAQM34077-E	<p>An error occurred in the cluster Management LU. 共有 LU に障害が発生しました。</p>	<p>共有 LU に障害が発生したか、または、共有 LU が閉塞状態です。 (O) 保守員に連絡してください。</p>
KAQM34078-E	<p>The specified user LU is blocked. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU が閉塞しています。(ユーザー LU 名 = <指定されたユーザー LU 名>)</p>	<p>指定されたユーザー LU が閉塞しています。 (O) 保守員に連絡してください。</p>
KAQM34079-E	<p>An IP address is already specified for the specified interface. (interface = <指定されたインターフェース>)</p>	<p>指定されたインターフェースには、すでに IP アドレスが設定されています。 (O)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたインターフェースには、すでに IP アドレスが設定されています。(インターフェース=<指定されたインターフェース>)	同じインターフェースに複数の IP アドレスを設定することはできません。ネットワークの設定を見直し、再度実行してください。
KAQM34080-E	No IP address is specified for the specified interface. (interface = <指定されたインターフェース>) 指定されたインターフェースには、IP アドレスが設定されていません。(インターフェース=<指定されたインターフェース>)	指定されたインターフェースには、IP アドレスが設定されていません。 (O) ネットワークの設定を見直し、再度実行してください。
KAQM34081-E	The specified user LU cannot be released because it has been assigned as a virtual server OS LU. (user LU name = <指定されたユーザー LU 名>) 指定されたユーザー LU は Virtual Server OS LU として割り当てているため、Virtual Server との割り当てを解除できません。(ユーザー LU 名=<指定されたユーザー LU 名>)	指定されたユーザー LU は Virtual Server OS LU として割り当てているため、Virtual Server との割り当てを解除できません。 (O) Virtual Server に割り当てられているユーザー LU を指定して、再度実行してください。
KAQM34083-E	The operation cannot be performed because the virtual IP address (service IP address) of at least one virtual server cannot be acquired. 一部の Virtual Server の仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) を取得できないため、操作を実行できません。	一部の Virtual Server の状態により、仮想 IP アドレスの情報を取得できません。 (O) すべての Virtual Server の状態が、稼働状態または停止状態であることを確認してから、再度実行してください。
KAQM34084-E	The private maintenance port interface and the interface of internally-used ports cannot be specified. (interface = <インターフェース>) 保守ポートまたは内部で使用しているポートのインターフェースは指定できません。(インターフェース=<インターフェース>)	保守ポートまたは内部で使用しているポートのインターフェースは指定できません。 (O) 管理ポートまたはデータポートのインターフェースを指定してください。
KAQM34085-E	The operation cannot be performed because an IP address is not set for the virtual server. Virtual Server に IP アドレスが設定されていないため、操作を実行できません。	Virtual Server に IP アドレスが設定されていません。 (O) Virtual Server に IP アドレスを設定してください。
KAQM34087-E	The specified user LU does not exist on the current active node of the virtual server. 指定されたユーザー LU は、Virtual Server の現在の稼働ノードに存在しません。	Virtual Server の現在の稼働ノード上に、指定したユーザー LU が接続されていない、または、指定したユーザー LU にパス障害が発生しているおそれがあります。 (O) Virtual Server の現在の稼働ノードに対するユーザー LU の接続状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM34089-E	The operation cannot be performed because both resource groups (one for each node) are not stopped.	両ノードのリソースグループが停止していないため、操作を実行できません。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	両ノードのリソースグループが停止していないため、操作を実行できません。	両ノードのリソースグループを停止してから、再度実行してください。
KAQM34091-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user. 要求された処理で使用される資源がほかのユーザーに使用されています。	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止してしまいました。 (O) しばらくしてから実行してください。もし、処理中のノードが停止してしまった場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。
KAQM34092-E	A virtual IP address (service IP address) was set up, but the changes made to the virtual IP address could not be reflected in at least one service. 仮想 IP アドレス（サービス IP アドレス）は設定できましたが、幾つかのサービスに対して仮想 IP アドレスの変更内容を反映できませんでした。	仮想 IP アドレスは設定できましたが、幾つかのサービスに対して仮想 IP アドレスの変更内容を反映できませんでした。 (O) ノードおよび該当する Virtual Server のシステムメッセージを参照して、エラーが発生していないか確認してください。システムメッセージが出力されている場合はその対処に従ってください。システムメッセージが出力されていない場合は、Virtual Server を再起動してください。
KAQM34093-E	Monitoring of a virtual server could not be removed or restarted because no virtual server exists in the cluster. クラスタ内に Virtual Server が存在しないため、Virtual Server の監視を除外または再開できませんでした。	クラスタ内に Virtual Server が存在しません。 (O) Virtual Server が作成されていることを確認してから、再度実行してください。
KAQM34094-E	An attempt to remove or restart the monitoring of at least one virtual server has failed. (virtual server = <処理に失敗した Virtual Server 名>) 一部の Virtual Server で、監視を除外または再開する処理に失敗しました。(Virtual Server = <処理に失敗した Virtual Server 名>)	処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止したおそれがあります。また、処理を実行できる状態でない Virtual Server が存在しているか、フェールオーバー機能がエラーを返したおそれがあります。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。処理中のノードが停止した場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。エラーが発生する場合は、ノードおよび障害が発生した Virtual Server のシステムメッセージを参照して、別の障害が発生していないか確認してください。システムメッセージが出力されている場合は、その対処に従ってから、再度実行してください。繰り返してエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34095-E	The operation cannot be performed because the capacity of the user LU has been exceeded. ユーザー LU の容量が大き過ぎるため、操作を実行できません。	Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU の容量が大き過ぎます。 (O) Virtual Server OS LU として割り当てるユーザー LU の容量を見直して、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM34098-E	Assignment of a virtual IP address (service IP address) has failed. 仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) の割り当てに失敗しました。	LAN ケーブルが断絶しているか、ネットワークに障害が発生したおそれがあります。または、仮想 IP アドレスの割り当て中に予期しないエラーが発生したおそれがあります。 (O) LAN ケーブルが正しく接続されていて、ネットワークに障害が発生していないことを確認してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34099-E	A virtual LU in Virtual Storage Platform, Universal Storage Platform V/VM or Hitachi Unified Storage VM cannot be assigned as the virtual server OS LU. (user LU name = <ユーザー LU 名>) Virtual Storage Platform, Universal Storage Platform V/VM または Hitachi Unified Storage VM の仮想 LU は、Virtual Server OS LU として割り当てられません。 (ユーザー LU 名 = <ユーザー LU 名>)	Virtual Storage Platform, Universal Storage Platform V/VM または Hitachi Unified Storage VM の仮想 LU は、Virtual Server OS LU として割り当てられません。 (O) Virtual Server OS LU として割り当てられるユーザー LU を指定して、再度実行してください。
KAQM34101-E	An attempt to update a system file failed. システムファイルの更新に失敗しました。	ノード間の通信に失敗したか、OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) もう一方のノードの状態を確認して、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、ネットワークの状態を確認してください。ネットワークに問題がない場合は、保守員に連絡してください。
KAQM34102-E	A virtual IP address (service IP address) cannot be released because only one IP address is assigned to the virtual server. Virtual Server に割り当てられた仮想 IP アドレス (サービス IP アドレス) が一つしかないため、仮想 IP アドレスを解放できません。	Virtual Server に割り当てられた仮想 IP アドレスが一つしかないため、仮想 IP アドレスを解放できません。 (O) ほかの仮想 IP アドレスを割り当ててから、再度実行してください。
KAQM34103-E	An attempt to write network information has failed. ネットワーク情報の書き込みに失敗しました。	OS disk, Virtual Server OS LU またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34104-E	The attempt to release an IP address assigned to a virtual server has failed.	システムの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS を再起動したあと、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Virtual Server に割り当てられている IP アドレスの解放に失敗しました。	Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34105-E	An attempt to assign an IP address to a virtual server has failed. Virtual Server への IP アドレス割り当てに失敗しました。	システムの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS を再起動したあと、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34106-E	An attempt to start the virtual server has failed. Virtual Server の起動に失敗しました。	Virtual Server の起動に失敗しました。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。また、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E、KAQM05258-E～KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか両ノードのシステムメッセージを確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34107-E	An attempt to stop the virtual server has failed. Virtual Server の停止に失敗しました。	Virtual Server の停止に失敗しました。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34108-E	An attempt to acquire the status of the virtual server has failed. Virtual Server の状態取得に失敗しました。	Virtual Server の状態取得に失敗しました。 (O) Virtual Server の状態を確認してから、再度実行してください。問題がない場合、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM34109-E	An attempt to set the network information has failed. ネットワーク情報の設定に失敗しました。	OS disk または Virtual Server OS LU の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O) 不要な core ファイルやログファイルを削除して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は保守員に連絡してください。
KAQM34110-E	An attempt to update a system file failed. システムファイルの更新に失敗しました。	OS disk または Virtual Server OS LU の空き容量が不足しているおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		不要な core ファイルやログファイルを削除して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は保守員に連絡してください。
KAQM34111-E	The user LU cannot be assigned because the maximum number of user LUs will be exceeded. 上限を超えるため、ユーザー LU を Virtual Server に割り当てられません。	上限を超えてユーザー LU を Virtual Server に割り当てようとしています。 (O) 一つの Virtual Server に対して割り当てるユーザー LU が上限数を超えないように再度割り当ててください。
KAQM34112-E	The operation cannot be performed because the CPU virtualization functionality is not enabled. CPU の仮想化機能が有効でないため、操作を実行できません。	CPU の仮想化機能が有効でないため、操作を実行できません。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM34113-W	The settings for auto-delete timing of core files were not carried over to the virtual server. core ファイルの自動削除時刻の設定情報が、Virtual Server に引継がれませんでした。	core ファイルの自動削除時刻の設定情報が、Virtual Server に引継がれませんでした。 (O) Virtual Server 上の設定を見直し、必要であれば再設定してください。
KAQM34114-E	The specified virtual server does not exist. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) 指定された Virtual Server は存在しません。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	指定された Virtual Server は存在しません。 (O) 存在する Virtual Server を指定して、再度実行してください。
KAQM34115-E	The operation cannot be performed because the cluster is not running. クラスタが稼働していないため、操作を実行できません。	クラスタが稼働していないため、操作を実行できません。 (O) クラスタを起動してから、再度実行してください。
KAQM34116-E	The operation cannot be performed because the node status is invalid. ノードの状態が不正なため、操作を実行できません。	ノードの状態が不正なため、操作を実行できません。 (O) コマンドを実行するノードを起動または停止してから、再度実行してください。
KAQM34117-E	The node will be reset because an error occurred in the virtual server OS LU. Virtual Server OS LU に障害が発生したため、ノードをリセットします。	Virtual Server OS LU が閉塞しているおそれがあります。 (O) Virtual Server OS LU の障害を回復してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、Virtual Server を回復してください。Virtual Server の回復手順についてはヘルプを参照してください。
KAQM34118-E	An attempt to restore a virtual server has failed. (virtual server ID = < Virtual Server ID >) Virtual Server のリストアに失敗しました。(Virtual Server ID = < Virtual Server ID >)	システムの処理に問題があるおそれがあります。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQM34119-E	The specified MAC address is invalid. 指定された MAC アドレスが不正です。	指定された MAC アドレスが不正です。 (O) 正しい形式で MAC アドレスを指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM34120-E	The specified interface is not assigned to a virtual server. (interface = <インターフェース>) 指定されたインターフェースは Virtual Server に割り当てられていません。(インターフェース=<インターフェース>)	指定されたインターフェースは Virtual Server に割り当てられていません。 (O) Virtual Server に割り当てられているインターフェースを指定して、再度実行してください。
KAQM34121-E	The specified MAC address is already being used. 指定された MAC アドレスは、すでに使用されています。	指定された MAC アドレスは、すでに使用されています。 (O) 重複しない MAC アドレスを指定して、再度実行してください。
KAQM34122-E	The virtual server cannot be created because not enough memory has been allocated to it. Virtual Server に割り当てるメモリが不足しているため、Virtual Server を作成できませんでした。	Virtual Server に割り当てるメモリが不足しています。 (O) vnasctl コマンドでメモリ容量を確認し、作成済みの Virtual Server のメモリ容量を減らしてから、再度実行してください。
KAQM34124-E	The memory capacity of the virtual server cannot be changed because a value was specified that is larger than the amount of allocatable memory. 現在の割り当て可能なメモリサイズより大きな値が指定されたため、Virtual Server のメモリサイズを変更できません。	Virtual Server に割り当てるメモリが不足しています。 (O) vnasctl コマンドでメモリ容量を確認し、指定するメモリサイズを小さくするか作成済みの Virtual Server のメモリ容量を減らしてから、再度実行してください。
KAQM34125-Q	Processing might take a while. During this processing, no services can be used. Are you sure you want to change the active node of all the virtual servers to the specified node? (y/n) 処理に時間が掛かるおそれがあります。処理中はサービスを利用できません。すべての Virtual Server の稼働ノードを、指定したノードに変更しますか? (y/n)	Virtual Server の稼働ノードを、指定したノードに一括変更する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34126-Q	Processing might take a while. During this processing, no services can be used. Are you sure you want to change the active node of the virtual servers back to the specified default active node? (y/n) 処理に時間が掛かるおそれがあります。処理中はサービスを利用できません。指定したデフォルト稼働ノードに、Virtual Server の稼働ノードを戻しますか? (y/n)	Virtual Server の稼働ノードをデフォルト稼働ノードに戻す前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM34127-W	An attempt to change the active node for virtual server failed. (virtual server = < Virtual Server 名 >, cause = <メッセージ ID >) Virtual Server の稼働ノードの変更に失敗しました。(Virtual Server =	稼働ノードの変更処理で問題が発生しました。詳細はエラー要因に表示したメッセージ ID の説明を参照してください。 (O) エラー要因に表示したメッセージ ID の対処に従ってください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	< Virtual Server 名 >, エラー要因 = < メッセージ ID >	
KAQM34128-E	An attempt to change the active node of all the virtual servers failed. すべての Virtual Server の稼働ノードの変更処理に失敗しました。	稼働ノードの変更対象となるすべての Virtual Server で、稼働ノードの変更に失敗しました。 (O) KAQM34127-W に表示したメッセージ ID の対処に従ってください。
KAQM34129-I	The active node for virtual servers will now be changed. (number of virtual servers = < 稼働ノードの変更対象となる Virtual Server 数 >) Virtual Server の稼働ノードの変更を開始します。(対象 Virtual Server 数 = < 稼働ノードの変更対象となる Virtual Server 数 >)	Virtual Server の稼働ノードの変更を開始する前に、このメッセージが出力されます。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM34130-E	The active node was successfully changed. (virtual server = < Virtual Server 名 >) 稼働ノードの変更が完了しました。 (Virtual Server = < Virtual Server 名 >)	Virtual Server の稼働ノードの変更が完了したあとに、このメッセージが出力されます。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM34131-E	An attempt to access the specified LU failed. 指定された LU のアクセスに失敗しました。	指定された LU にアクセス障害が発生しています。 (O) 両ノードで fpstatus コマンドを実行したあと、指定された LU の状態を両ノードで確認して、再度実行してください。また、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E、KAQM05258-E～KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか両ノードのシステムメッセージを確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM34132-E	The specified network address is the same as the network address of another interface on the virtual server. Virtual Server 内のほかのインターフェースと同じネットワークアドレスが指定されました。	Virtual Server 内のほかのインターフェースと同じネットワークアドレスが指定されました。 (O) インターフェースの設定を確認し、Virtual Server 内のすべてのインターフェースと異なるネットワークになるように IP アドレスを指定してください。
KAQM34133-E	The specified maximum cannot be changed because the combined total of the specified maximum number of interfaces and assigned virtual server user LUs exceeds the system limit. 指定したインターフェース上限数と割り当て済み Virtual Server ユーザー LU 数の合計が、システムの上限を超えるため、指定した上限数に変更できません。	指定したインターフェース上限数と割り当て済み Virtual Server ユーザー LU 数の合計が、システムの上限を超えるため、指定した上限数に変更できません。 (O) 指定するインターフェース上限数を減らすか、不要な Virtual Server ユーザー LU の割り当てを解除してから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM34134-E	The specified maximum cannot be changed because the specified maximum number of interfaces is less than the number of assigned interfaces. 指定したインターフェース上限数が割り当て済みインターフェース数より少ないため、指定した上限数に変更できません。	指定したインターフェース上限数が割り当て済みインターフェース数より少ないため、指定した上限数に変更できません。 (O) 不要なインターフェースの割り当てを解除してから、再度実行してください。

5.25 KAQM35 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM35」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-25 KAQM35 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM35001-E	The "<リソースタイプ>" type resource "<リソース名>" is blocked. タイプ (<リソースタイプ>) のリソース (<リソース名>) は閉塞しています。 注意 リソース名が特定できない場合、<リソース名>には「-」と表示されます。	システムリソースの起動に失敗しました。 (O) システム管理者は、リソースに発生した障害を取り除く必要があります。 ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E, KAQM05258-E~KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか確認し、エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードのシステムメッセージを確認して対処してください。 障害リソースのタイプが LVM_volume または Filesystem の場合、障害が発生しているファイルシステムおよびそのファイルシステムの差分格納デバイスの状態を確認し、状態に応じて対処してください。対処後、ノードの状態が Online でない場合、ノードを再起動してください。この手順で回復できない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35002-E	The "IP_address" type resource "<リソース名>" cannot be used. タイプ (IP_address) のリソース (<リソース名>) は使用できません。 注意 リソース名が特定できない場合、<リソース名>には「-」と表示されます。	NFS サービスの起動に失敗しました。 (O) ポートでハードウェア障害が発生しているおそれがあります。保守員に連絡して、障害を取り除いたあと、ノードを再起動してください。再度このエラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35003-E	An error occurred during startup of a node resource. リソースの起動処理で障害が発生しました。	システムリソースの起動に失敗しました。 (O) システムメッセージに出力されている KAQM35nnn メッセージまたは KAQM04186-E メッセージから、障害の要因を特定し、該当メッセージの対処手順を実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM35004-E	An attempt to unmount the "Filesystem" type resource "<マウントポイントパス>" has failed. タイプ (Filesystem) のリソース (<マウントポイントパス>) のアンマウントに失敗しました。 注意 SNMP マネージャーに通知する場合、<マウントポイントパス>には「-」と表示されます。このとき、マウントポイントパスはシステムメッセージで確認してください。	ファイルシステムのアンマウントに失敗しました。 (O) 障害が発生したリソースで、ファイルスナップショット機能、または Backup Restore のボリュームレプリケーション連携機能を使用している場合、これらの機能を停止したあとに再度実行してください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35005-E	An unrecoverable error occurred in the resource information table. リソース情報テーブルに修復できない障害が発生しています。	リソース情報テーブルに異常があるため、自動リストア処理に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35006-E	An attempt to stop the "<リソースタイプ>" type resource "<リソース名>" has failed. タイプ (<リソースタイプ>) のリソース (<リソース名>) の停止に失敗しました。 注意 リソース名が特定できない場合、<リソース名>には「-」と表示されず。	停止に失敗したリソースがあります。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35007-E	An attempt to start the node has failed. ノードの起動に失敗しました。	リソースの起動処理でエラーが発生しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージに従って障害を取り除いたあと、再度実行してください。メッセージが出力されていない場合や障害が取り除けない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35008-E	An attempt to stop the node has failed. ノードの停止に失敗しました。	リソースの停止処理でエラーが発生しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージに従って障害を取り除いたあと、再度実行してください。メッセージが出力されていない場合や障害が取り除けない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してください。
KAQM35009-E	A timeout occurred while the "<リソースタイプ>" type resource "<リソース名>" was being started. タイプ (<リソースタイプ>) のリソース (<リソース名>) の起動でタイムアウトが発生しました。 注意	システムリソースの起動でタイムアウトが発生しました。 (O) ノードを再起動してください。再起動後、繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。Virtual Server の場合は、稼働ノードと

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	リソース名が特定できない場合、<リソース名>には「-」と表示されま す。	Virtual Server の全ログデータを採取してくだ さい。
KAQM35010-E	A timeout occurred while the "<リ ソースタイプ>" type resource "< リソース名>" was being stopped. タイプ (<リソースタイプ>) のリ ソース (<リソース名>) の停止で タイムアウトが発生しました。 注意 リソース名が特定できない場合、< リソース名>には「-」と表示されま す。	システムリソースの停止でタイムアウトが発生 しました。 (O) しばらくしてから再度実行してください。繰り 返しこのメッセージが出力される場合は、全ロ グデータを採取して、保守員に連絡してくださ い。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してくだ さい。
KAQM35011-W	An attempt to update internal system information has failed. The status of the node might not change correctly. システムの内部情報の更新に失敗し ました。ノードの状態が正しく遷移 しないおそれがあります。	システムエラーが発生しました。 (O) ノードを再起動してください。再起動後、繰り 返しこのメッセージが出力される場合は、全ロ グデータを採取して、保守員に連絡してくださ い。Virtual Server の場合は、稼働ノードと Virtual Server の全ログデータを採取してくだ さい。
KAQM35012-W	The NFS share cannot be accessed from the NFS client because name resolution of the public destination host "< NFS 公開先ホスト名>" for the NFS share failed during node startup. ノードの起動時に、NFS 共有の公開 先ホストの名前解決に失敗したた め、NFS クライアントからアクセス できません。(< NFS 公開先ホスト 名 >)	ノードの起動時に、名前解決できない NFS 共有 の公開先ホスト名を検出しました。 (O) メッセージに表示された公開先ホストが名前解 決できる状態にしてから、公開先ホストが正し く表示されていることを nfslist コマンドで 確認し、NFS クライアントに障害が回復したこ とを通知してください。
KAQM35013-W	Processing to output the message KAQM35012-W was suppressed because name resolution failed for more than 16 public destination hosts. 名前解決に失敗した NFS 共有の公 開先ホストが 16 個を超えたため、 KAQM35012-W のメッセージの出 力を抑止しました。	名前解決できない NFS の公開先ホスト名が 16 個を超えました。 (O) 名前解決に失敗した公開先ホストを nfslist コマンドで確認してください。すべての公開先 ホストが名前解決できる状態にしてから、公開 先ホストが正しく表示されていることを nfslist コマンドで確認し、NFS クライアント に障害が回復したことを通知してください。
KAQM35015-I	Now starting a resource... (<リ ソースタイプ>) リソースを起動しています。… (< リソースタイプ>)	(O) 対処は必要ありません。
KAQM35016-I	Now stopping a resource... (<リ ソースタイプ>) リソースを停止しています。… (< リソースタイプ>)	(O) 対処は必要ありません。
KAQM35017-E	A timeout occurred while a resource was being stopped. リソースの停止でタイムアウトが発 生しました。	システムリソースの停止でタイムアウトが発生 しました。 (O) ダンプ情報を回収して、保守員に連絡してくだ さい。

5.26 KAQM37 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM37」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-26 KAQM37 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM37001-E	The specified file does not exist. (file path = <ファイルパス>) 指定されたファイルが存在しません。(ファイルパス = <ファイルパス>)	指定されたパスのファイルが存在していません。 (O) 存在するファイルのパスを指定してください。
KAQM37002-E	The format of the specified file is invalid. (file path = <ファイルパス>) 指定されたファイルの形式に誤りがあります。(ファイルパス = <ファイルパス>)	ディスク容量が不足しているか、タスクの対象となるファイルまたはディレクトリのパスに改行コードが含まれているおそれがあります。 (O) ディスク容量が不足している場合は、対象のファイルシステムを拡張してください。タスクの対象となるファイルまたはディレクトリのパスに改行コードが含まれていないか見直してください。そのほかの場合は、対処は不要です。次回のタスク実行時に再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37003-E	The format of the specified host name is invalid. (host name = <ホスト名>) 指定されたホスト名の形式に誤りがあります。(ホスト名 = <ホスト名>)	指定できない文字が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37004-E	An attempt to perform name resolution on the FQDN failed. (FQDN = <FQDN>) FQDN の名前解決に失敗しました。(FQDN = <FQDN>)	名前解決できない FQDN が指定されました。 (O) FQDN を名前解決できるように設定を見直してから、再実行してください。
KAQM37005-E	The specified file system has not been mounted. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムがマウントされていません。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムがマウントされていません。 (O) ファイルシステムをマウントしてから再度実行するか、正しいファイルシステム名を指定して再度実行してください。
KAQM37006-E	The specified ID is invalid. (ID = <ID>) 指定された ID に誤りがあります。(ID = <ID>)	数字以外の文字が指定されたか、設定できる範囲を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37007-E	The process with the specified ID does not exist. (ID = <ID>) 指定された ID の処理は存在しません。(ID = <ID>)	指定された ID の処理は現在動作していません。 (O) 正しい ID を指定してください。
KAQM37008-E	The process with the specified ID is already running. (ID = <ID>) 指定された ID の処理はすでに動作しています。(ID = <ID>)	すでにアーカイブが実行されています。 (O) 正しい ID を指定してください。
KAQM37009-E	The process with the specified ID is not ready to accept the request. (ID	指定された ID の処理は、要求を受け付けられない状態です。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	= < ID >, status = < ジョブの状態 > 指定された ID の処理は、要求を受け付けられる状態ではありません。 (ID = < ID >, 状態 = < ジョブの状態 >)	ヘルプに従って適切なオプションを入力してください。
KAQM37010-E	The specified file system has been mounted as read-only. (file system = < ファイルシステム名 >) 指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (ファイルシステム = < ファイルシステム名 >)	指定されたファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (O) ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから再度実行するか、正しいファイルシステム名を指定して再度実行してください。
KAQM37011-E	The argument string of the specified option is invalid. (option = < オプション名 >, argument = < オプション引数 >) 指定されたオプションの引数の文字列に誤りがあります。(オプション = < オプション名 > オプション引数 = < オプション引数 >)	指定できない文字が設定されたか、入力文字数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37012-E	The argument value of the specified option is invalid. (option = < オプション名 >, argument = < オプション引数 >) 指定されたオプションの引数に誤りがあります。(オプション = < オプション名 > オプション引数 = < オプション引数 >)	数字以外の文字が指定されたか、設定できる範囲を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37013-E	The minimum and maximum values of a specified thread are invalid. 指定されたスレッドの最大数と最小数の大小関係に誤りがあります。	最小数に最大数よりも大きな値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37014-E	Acquisition of a lock failed during execution of a command. コマンド実行時の排他確保に失敗しました。	コマンド実行時の排他確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37015-E	An attempt to access the other node in the cluster failed. クラスタ内のもう一方のノードにアクセスできませんでした。	クラスタ内のもう一方のノードがダウンしているか、ネットワークに障害が発生しているおそれがあります。 (O) クラスタ内のもう一方のノードが停止していないかどうか、およびネットワークに障害が発生していないかどうかを確認し、問題を取り除いてから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37020-E	Memory is insufficient. メモリー不足が発生しました。	メモリーの確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM37021-E	An internal error has occurred. 内部エラーが発生しました。	処理の途中で内部エラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37022-E	Acquisition of a lock among threads failed. スレッド間の排他取得に失敗しました。	スレッド間の排他取得でエラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37023-E	Creation of a thread failed. スレッドの生成に失敗しました。	システムのリソースが不足しているため、スレッドの生成に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37024-E	The number of files that can be processed has exceeded the upper limit. 処理できるファイル数を超過しています。	1回の要求での上限値を超える数のファイルをアーカイブしようとしてしました。 (O) ファイル数が上限値を超えないように、ファイルリストを分割してください。
KAQM37025-E	An error occurred during internal communication. 内部通信でエラーが発生しました。	プロセス間の内部通信でエラーが発生しています。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37026-E	Analysis of a configuration file failed. 定義ファイルの解析に失敗しました。	定義ファイルの解析中にエラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37027-E	The file path is too long. ファイルのパスが長過ぎます。	指定されたファイルのパスの長さが 4,095 バイトを超えています。 (O) パスの長さが 4,095 バイトを超えないファイルを指定して、再実行してください。
KAQM37028-E	The specified file is not a target for archiving. 指定されたファイルは、アーカイブ対象ではありません。	指定されたファイルは、アーカイブ対象ではありません。 (O) アーカイブ対象のファイルを指定して、再実行してください。
KAQM37029-E	The specified file has already been migrated. 指定されたファイルは、すでにマイグレートされています。	指定されたファイルは、すでにマイグレートされています。 (O) マイグレートされていないファイルを指定して、再実行してください。
KAQM37031-E	The file does not exist. ファイルが存在しません。	ファイルが存在しません。アーカイブ中にファイルが削除または移動されたか、ファイルパスに改行コードが含まれています。 (O) ファイルパスを確認して再実行してください。アーカイブ中にファイルが削除または移動されていた場合は、HCP 上に参照されないファイルが残っているおそれがあります。HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、KAQM37070-

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		E メッセージが出力されている場合は、そのメッセージから HCP 上のファイルパスを特定してください。HCP 上のファイルの取り扱いについては、HCP のマニュアルを参照してください。階層ファイルシステムの場合は、対処は必要ありません。
KAQM37032-E	The specified file is currently migrating. 指定されたファイルはマイグレーション中です。	指定されたファイルはマイグレーション中です。 (O) 同一ファイルに対して、同時にマイグレーションを行わないでください。
KAQM37033-E	An attempt to update a system file failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, a lock failure, some other error >) システムファイルの更新に失敗しました。(理由 = < メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, 排他確保に失敗, その他のエラー >)	< メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, 排他確保に失敗, その他のエラー >の要因によって、システムファイルの更新に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合、または排他確保に失敗した場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37034-E	Creation of a stub failed. スタブ化の処理に失敗しました。	スタブ化のための内部処理でエラーが発生しました。ファイルシステムに障害が発生しているおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37035-E	Preparation for communication with HCP failed. HCP との通信の準備でエラーが発生しました。	HCP との通信の準備でエラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37036-E	An attempt to open a file failed. ファイルのオープンに失敗しました。	ファイルのオープンでエラーが発生しています。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37037-E	Communication with the HCP system failed. (HTTP return code = < HTTP リターンコード > details = < エラー詳細メッセージ >) HCP との通信に失敗しました。(HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード >, 詳細 = < エラー詳細メッセージ >)	HCP との通信でエラーが発生しています。 (O) 設定したネームスペースやネットワークの状態を確認したあと、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、HCP のマニュアルで HTTP リクエストのリターンコードへの対処を参照するか、エラー詳細メッセージの対処に従って HCP の管理者に問い合わせてください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>に従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 400: テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • 403: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 • ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 • HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslctl コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 • 409: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 • ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。 • 413: ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 • 500: HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 • 503: HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> • none : HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37038-E	<p>Migration failed because a file of the same name exists on the HCP system. (file path = < HCP 上のファイルパス>)</p> <p>HCP 上に同じ名称のファイルが存在するため、ファイルを格納できませんでした。(ファイルパス = < HCP 上のファイルパス>)</p>	<p>HCP 上に同じ名称のファイルが存在します。</p> <p>(O)</p> <p>ネームスペースのバージョン設定が有効になっていることを確認してください。無効の場合は、設定を有効にしてからマイグレーションを再実行してください。有効の場合も、マイグレーションを再実行してください。</p>
KAQM37040-E	<p>An error occurred during hash calculation of a file.</p> <p>ファイルのハッシュ計算でエラーが発生しました。</p>	<p>ファイルのハッシュ計算でエラーが発生しています。</p> <p>(O)</p> <p>全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM37041-E	<p>A hash value does not match the value of the archived file.</p> <p>格納したファイルとハッシュ値が一致しません。</p>	<p>HCP にファイルが正しく格納されていません。</p> <p>(O)</p> <p>アーカイブを再度実行してください。</p>
KAQM37042-E	<p>An attempt to resolve the host name of an HCP system failed.</p> <p>HCP のホスト名の名前解決に失敗しました。</p>	<p>名前解決が正しく行われませんでした。ネットワークに問題がある、HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できない状態になっているおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してください。</p> <p>補足</p> <p>ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p>
KAQM37043-E	<p>An attempt to connect to HCP failed.</p> <p>HCP に接続できませんでした。</p>	<p>HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p> <p>補足</p> <p>ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p>
KAQM37044-E	<p>A timeout occurred during communication with HCP.</p> <p>HCP との通信でタイムアウトが発生しました。</p>	<p>HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。</p> <p>(O)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p> <p>補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p>
KAQM37045-E	<p>An attempt to establish SSL communication with HCP failed. HCP との SSL 通信に失敗しました。</p>	<p>HCP との SSL 通信に失敗しました。</p> <p>(O) HCP の SSL の設定およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p> <p>補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p>
KAQM37048-E	<p>Communication with HCP was interrupted. HCP との通信が中断されました。</p>	<p>リソースグループの移動または停止、ファイルシステムのアンマウント、もしくはユーザーからのアーカイブ停止指示によって、HCP との通信が中断されています。</p> <p>(O) リソースグループが移動または停止しているか、ファイルシステムがアンマウントしている場合は、ファイルシステムをマウントしたあと、再度実行してください。</p>
KAQM37049-E	<p>Communication with HCP failed. HCP との通信に失敗しました。</p>	<p>HCP との通信のリトライ回数が上限に達しました。</p> <p>(O) ネットワークの状態を確認し、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p> <p>補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p>
KAQM37050-E	<p>Acquisition of file information failed. ファイル情報の取得に失敗しました。</p>	<p>ファイル情報の取得処理でエラーが発生しています。ファイルシステムに障害が発生しているおそれがあります。</p> <p>(O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37051-E	Creation of a metadata file failed. メタデータファイルの生成に失敗しました。	メタデータファイルの生成処理でエラーが発生しています。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37052-E	An attempt to output a result file failed. 結果ファイルの出力に失敗しました。	結果ファイルの出力処理でエラーが発生しています。ファイルシステムに障害が発生しているおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37053-E	Extension of the retention period failed because the target file does not exist. 対象のファイルが存在しないため、リテンション期間の延長に失敗しました。	対象のファイルはすでに削除されています。 (O) なし
KAQM37054-E	Extension of the retention period failed because the specified term is shorter than that of the specified file. 設定されているリテンション期間より短い期間が指定されたため、リテンション期間の延長に失敗しました。	設定されているリテンション期間より短い期間が指定されました。 (O) 設定されている期間より長い期間を指定して、再度実行してください。
KAQM37055-E	An error occurred during extension of the retention period. リテンション期間の延長処理でエラーが発生しました。	リテンション期間の延長処理でエラーが発生しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37056-E	Deletion of a file failed because the file's retention period has not ended. リテンション期間が残っているため、ファイルの削除に失敗しました。	リテンション期間が残っています。 (O) リテンション期間を過ぎてから削除してください。
KAQM37057-E	Deletion of a file failed. ファイルの削除に失敗しました。	ファイルの削除処理でエラーが発生しています。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37059-E	The file could not be archived because it was updated during the archiving process. アーカイブ中にファイルが更新されたため、アーカイブに失敗しました。	アーカイブ中にファイルが更新されました。 (O) 再度実行してください。
KAQM37060-E	An attempt to set information for a file failed. (reason = < insufficient	ファイル情報の設定でエラーが発生しました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	memory, an I/O error, no disk space, some other error >) ファイル情報の設定に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >)	メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37061-E	Extension of the retention period for an HCP file failed. (reason = <理由>, HCP file path = < HCP 上のファイルパス >) HCP 上のファイルに対するリテンション期間の延長に失敗しました。(理由 = <理由>, HCP 上のファイルパス = < HCP 上のファイルパス >)	HCP 上のファイルに対するリテンション期間の延長処理でエラーが発生しています。 (O) HCP 上に対象のファイルが存在するか、リテンション期間の設定が正しいかを確認してください。
KAQM37062-E	An attempt to output a status file of the archive process failed. アーカイブ処理状況ファイルの出力処理に失敗しました。	アーカイブ処理状況ファイルの出力処理に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37063-E	HCP information for data access has not been set. データアクセス用の HCP の情報が設定されていません。	データアクセス用の HCP の情報が設定されていません。 (O) データアクセス用の HCP の情報を設定したあと、再実行してください。
KAQM37065-E	The input value is invalid. 入力された内容に誤りがあります。	入力された内容に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37066-E	Authentication failed. (HTTP return code = < HTTP リターンコード >, details = <エラー詳細メッセージ >) 認証に失敗しました。(HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード >, 詳細 = <エラー詳細メッセージ >)	ユーザー名、パスワード、テナント、ネームスペースまたは SSL の設定に誤りがあります。 (O) 設定した値を確認して、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、HCP のマニュアルで HTTP リクエストのリターンコードへの対処を参照するか、HCP のエラーメッセージの対処に従って HCP の管理者に問い合わせてください。 補足 HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> 400 : テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 403 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないお

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>それがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 ・ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 ・ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 ・HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslctl コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 409 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。 ・ 413 : ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 ・ 500 : HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ 503 : HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ none : HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37067-E	<p>An attempt to rename a file failed because the file's retention period has not ended.</p> <p>リテンション期間が残っているため、ファイルのリネームに失敗しました。</p>	<p>リテンション期間が残っています。</p> <p>(O)</p> <p>リテンション期間を過ぎてから削除してください。</p>
KAQM37068-E	<p>Recall processing failed because the HCP file does not exist. (HCP file path = < HCP 上のファイルパス >)</p> <p>HCP 上に対象のファイルが存在しないため、リコールに失敗しました。</p>	<p>HCP 上にファイルが存在しません。ほかの操作と競合したおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>HCP 上のファイルがすでに削除されていることを確認してください。削除されていない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	(HCP 上のファイルパス = < HCP 上のファイルパス >)	
KAQM37069-E	Deletion of a file failed because the file does not exist on the HCP system. (HCP file path = < HCP 上のファイルパス >) HCP 上に対象のファイルが存在しないため、削除に失敗しました。(HCP 上のファイルパス = < HCP 上のファイルパス >)	HCP 上にファイルが存在しません。ほかの操作と競合したおそれがあります。 (O) HCP 上のファイルがすでに削除されていることを確認してください。削除されていない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37070-E	Deletion of an HCP file failed. (HCP file path = < HCP 上のファイルパス >) HCP 上のファイルの削除に失敗しました。(HCP 上のファイルパス = < HCP 上のファイルパス >)	HCP に問題があるおそれがあります。 (O) HCP の機能を使用して HCP 上のファイルを削除してください。削除できない場合は、HCP の問題を解決してから再実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37071-E	Migration of a file failed. (file path = < ファイルパス >) ファイルのマイグレーションに失敗しました。(ファイルパス = < ファイルパス >)	ファイルのマイグレーションに失敗しました。 (O) このメッセージより前に出力されているメッセージの内容を参照して対処してください。
KAQM37072-E	An error occurred during backup processing. (< 内部コマンドのエラーメッセージ >) バックアップの処理でエラーが発生しました。(< 内部コマンドのエラーメッセージ >)	バックアップの処理でエラーが発生しました。 (O) 該当するメッセージが出力された場合は内部コマンドのメッセージに従って対処する必要があります。内部コマンドのメッセージに対する要因と対処はメッセージのリファレンスを参照してください。 補足 「付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処」を参照して対処してください。
KAQM37073-E	The file system to be restored does not exist or cannot be restored. (file system = < ファイルシステム名 >) リストア先のファイルシステムが存在しない、またはリストアできる状態ではありません。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	リストア先のファイルシステムが存在しない、またはリストアできる状態ではありません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステム名と状態を確認し、リストアできるファイルシステムの名称を指定して、再度実行してください。
KAQM37074-E	The file system is not mounted on this node. (file system = < ファイルシステム名 >) ファイルシステムが自ノードにマウントされていません。(ファイルシステム = < ファイルシステム名 >)	ファイルシステムが自ノードにマウントされていません。 (O) ファイルシステムを自ノードにマウントしてから再実行してください。
KAQM37075-E	The file system has been mounted with read-only permissions. (file system = < ファイルシステム名 >) ファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。(ファイルシステム = < ファイルシステム名 >)	ファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (O) ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM37076-E	An error occurred during the restoration. (<内部コマンドのエラーメッセージ>) リストアの処理でエラーが発生しました。(<内部コマンドのエラーメッセージ>)	リストアの処理でエラーが発生しました。 (O) 該当するメッセージが出力された場合は内部コマンドのメッセージに従って対処する必要があります。内部コマンドのメッセージに対する要因と対処はメッセージのリファレンスを参照してください。 補足 「付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処」を参照して対処してください。
KAQM37077-Q	Do you want to restore the file? (y/n) ファイルのリストアを実行しますか? (y/n)	ファイルのリストアを実行する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37078-W	A warning occurred during the restoration. (<内部コマンドの警告メッセージ>) リストアの処理で警告が出力されました。(<内部コマンドの警告メッセージ>)	リストアの処理で警告が出力されました。 (O) 該当するメッセージが出力された場合は内部コマンドのメッセージに従って実行結果を確認する必要があります。内部コマンドのメッセージに対する要因と対処はメッセージのリファレンスを参照してください。 補足 「付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処」を参照して対処してください。
KAQM37079-W	A warning occurred during backup processing. (<内部コマンドの警告メッセージ>) バックアップの処理で警告が出力されました。(<内部コマンドの警告メッセージ>)	バックアップの処理で警告が出力されました。 (O) 該当するメッセージが出力された場合は内部コマンドのメッセージに従って実行結果を確認する必要があります。内部コマンドのメッセージに対する要因と対処はメッセージのリファレンスを参照してください。 補足 「付録 C KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処」を参照して対処してください。
KAQM37080-E	The restoration failed. リストアに失敗しました。	リストアの処理でいくつかのエラーが発生したため、処理を中断しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージから要因を特定し、対処してください。
KAQM37081-E	The backup failed. バックアップに失敗しました。	バックアップの処理でいくつかのエラーが発生したため、処理を中断しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージから要因を特定し、対処してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM37082-E	<p>Some of the resources required for the requested processing are already in use by another user, or there was a conflict with the backup that was executed after archiving.</p> <p>要求された処理で使用される資源がほかのユーザーに使用されているか、アーカイブのあとに実行されるバックアップの処理と競合しました。</p>	<p>処理に使用される資源の一部が、ほかのユーザーに占有されているか、アーカイブのあとに実行されるバックアップの処理と競合しました。</p> <p>(O)</p> <p>運用中のファイルシステムに対してリストアを実行していないか確認してください。新規のファイルシステムに対してリストアを実行した場合は、リストア先のファイルシステムに対してアーカイブが実行されないように、タスクを見直してください。アーカイブが実行されていない場合は、しばらくしてから実行してください。</p>
KAQM37083-E	<p>The backup file is not saved directly below the mount point of the restoration-destination file system. (restoration-destination file system name = <リストア先ファイルシステム名>)</p> <p>バックアップファイルが、リストア先のファイルシステムのマウントポイント直下に格納されていません。(リストア先ファイルシステム名 = <リストア先ファイルシステム名>)</p>	<p>バックアップファイルが、リストア先のファイルシステムのマウントポイント直下に格納されていません。</p> <p>(O)</p> <p>バックアップファイルは、リストア先のファイルシステムのマウントポイント直下に格納してください。</p>
KAQM37084-E	<p>The specified file has not been archived. (file path = <ファイルパス>)</p> <p>指定されたファイルはアーカイブされていません。(ファイルのパス = <ファイルパス>)</p>	<p>指定されたファイルはアーカイブされていません。</p> <p>(O)</p> <p>アーカイブされているファイルのパスを指定してください。</p>
KAQM37085-E	<p>Creation of a directory for saving temporary files failed. (directory name = <ディレクトリ名>)</p> <p>テンポラリーファイル格納用ディレクトリの作成に失敗しました。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)</p>	<p>テンポラリーファイル格納用ディレクトリがないので作成しようとしたのですが、失敗しました。</p> <p>(O)</p> <p>File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQM37086-E	<p>Backup processing was suspended. During the backup, a failover occurred or the file system was unmounted. No action is necessary because the backup will be completed the next time an archive operation is executed.</p> <p>バックアップ処理が中断されました。バックアップ中にフェールオーバーしたか、またはファイルシステムがアンマウントされたおそれがあります。次回のアーカイブでバックアップが完了するため、対処は不要です。</p>	<p>バックアップ処理が中断されました。バックアップ中にフェールオーバーしたか、またはファイルシステムがアンマウントされたおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>対処は不要です。次回のアーカイブが実行されるとバックアップが完了します。</p>
KAQM37087-E	<p>The specified file is not at the mount point of the file system. (file name = <ファイル名>)</p>	<p>指定されたファイルがファイルシステムのマウントポイントに存在しないか、またはファイル名が誤っています。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルはファイルシステムのマウントポイントに存在しません。(ファイル名 = <ファイル名>)	(O) バックアップファイルをリストア先のファイルシステムのマウントポイント直下に格納するか、または正しいファイル名を指定してから、再度実行してください。
KAQM37088-E	The specified file system does not exist. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムは存在しません。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムは存在しません。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再度実行してください。
KAQM37089-E	The specified value is greater than the total disk capacity of the file system. 指定された値はファイルシステムの総ディスク容量を超えています。	指定された値はファイルシステムの総ディスク容量を超えています。 (O) ファイルシステムの総ディスク容量以下の値を指定して、再度実行してください。
KAQM37090-E	The backup failed. バックアップに失敗しました。	バックアップの処理でエラーが発生したため、処理を中断しました。バックアップ中に、ファイルシステムがアンマウントされたおそれがあります。 (O) ファイルシステムがアンマウントされている場合は、次回アーカイブが実行されるまでに、ファイルシステムをマウントしておいてください。マウントした状態で再度同じメッセージが出力される場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQM37091-E	A backup was performed while the file system is not mounted. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルシステムがマウントされていない状態でバックアップが実行されました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムがマウントされていない状態でバックアップが実行されました。バックアップは完了していません。 (O) 次回アーカイブが実行されるまでに、ファイルシステムをマウントしておいてください。
KAQM37092-E	A backup was performed of a file system that has been mounted with read-only permissions. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている状態でバックアップが実行されました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている状態でバックアップが実行されました。バックアップは完了していません。 (O) 次回アーカイブが実行されるまでに、ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしておいてください。
KAQM37093-E	A backup operation was executed, but the specified file system cannot be backed up. (file system = <ファイルシステム名>) バックアップできるファイルシステムがない状態でバックアップが実行されました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムが存在しないか、または破損しているため、ファイルシステムにアクセスできませんでした。バックアップは完了していません。 (O) ファイルシステムの状態を確認し、次回アーカイブが実行されるまでに、ファイルシステムを復元しておいてください。
KAQM37094-E	An HTTP request to the HCP system failed. (HTTP return code =	HCP への HTTP リクエストが失敗しました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	<p>< HTTP リターンコード >, details = < エラー詳細メッセージ > HCP への HTTP リクエストが失敗しました。(HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード >, 詳細 = < エラー詳細メッセージ >)</p>	<p>HCP のマニュアルで HTTP リクエストのリターンコードへの対処を確認するか、HTTP リクエストのリターンコードとエラー詳細メッセージを HCP の管理者に連絡してください。</p> <p>HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、KAQM37070-E メッセージが出力されている場合は、そのメッセージから HCP 上のファイルパスを特定してください。</p> <p>補足</p> <p>HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 400: テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • 403: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 • ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 • HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslctl コマンドで通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 • 409: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 • ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> 413: ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 500: HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 503: HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 none: HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37095-E	<p>There is not enough free disk space to perform a restoration.</p> <p>リストアを実行するための十分なディスク容量がありません。</p>	<p>リストアを実行するための十分なディスク容量がありません。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルシステムを拡張してから再実行してください。</p>
KAQM37096-I	<p>A backup stopped. (directory name = <ディレクトリ名>, policy name = <アーカイブポリシー名>)</p> <p>バックアップを停止しました。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>, アーカイブポリシー名 = <アーカイブポリシー名>)</p>	<p>バックアップを停止しました。</p> <p>(O)</p> <p>なし。</p>
KAQM37097-I	<p>A request to stop a backup was received, but a backup was not being performed. (directory name = <ディレクトリ名>, policy name = <アーカイブポリシー名>)</p> <p>バックアップが実行されていない状態で、バックアップの停止要求を受け付けました。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>, アーカイブポリシー名 = <アーカイブポリシー名>)</p>	<p>バックアップが実行されていない状態で、バックアップの停止要求を受け付けました。</p> <p>(O)</p> <p>なし。</p>
KAQM37099-I	<p>A connection to HCP was established.</p> <p>HCP との接続に成功しました。</p>	<p>HCP と接続できる状態です。</p> <p>(O)</p> <p>なし。</p>
KAQM37100-E	<p>The HSM Core daemon was restarted because an unexpected end of the daemon was detected.</p> <p>HSM Core デーモンの予期しない終了を検知したため、HSM Core デーモンを再起動しました。</p>	<p>HSM Core デーモンが異常終了しました。</p> <p>(O)</p> <p>全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM37101-E	<p>An attempt to connect to the HSM Core daemon failed.</p> <p>HSM Core デーモンへの接続に失敗しました。</p>	<p>HSM Core デーモンとの接続でエラーが発生しました。</p> <p>(O)</p> <p>全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM37102-E	<p>The specified file system is blocked.</p> <p>指定したファイルシステムは閉塞中です。</p>	<p>指定したファイルシステムまたはファイルシステムで使用しているデバイスファイルが閉塞中です。ファイルシステム一覧の [Device status] が [Error] の場合は、デバイスファイルが閉塞中です。[Mount status] が [Fatal error] また</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		は [Error] の場合は、ファイルシステムが閉塞中です。 (O) ヘルプの障害対策に従い、ファイルシステム一覧でファイルシステムやデバイスファイルのエラー情報を確認したあと、保守員と連携して障害を回復してください。
KAQM37103-E	The file system is being blocked because there is not enough space on the differential-data storage device, or there might be a problem with the differential-data storage device. 差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるおそれがあります。	差分格納デバイスの容量の不足によってファイルシステムがブロックされているか、差分格納デバイスの状態に問題があるため、この操作は実行できません。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
KAQM37104-W	Setup of time information for a file failed, but processing continued. ファイルの時刻情報の設定に失敗しましたが、処理を継続しました。	HCP へのマイグレーション時、またはほかのファイルサーバからのインポート時に、ファイルの時刻の保存に失敗したか、属性が変更されたおそれがあります。 (O) マイグレーションを運用している場合は、再度マイグレーションを実行してください。
KAQM37105-E	A namespace is not set for the specified file system. 指定されたファイルシステムにネームスペースが設定されていません。	指定されたファイルシステムにネームスペースが設定されていません。 (O) マイグレーションを運用している場合は、マイグレーションポリシーを設定し、再度実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37106-E	Restoration of a file or directory attribute failed. ファイルまたはディレクトリの属性のリストアに失敗しました。	次のどれかの要因が考えられます。HCP へのマイグレーション時に属性の保存に失敗したか、属性が変更された。ほかのファイルサーバからのインポート時に、属性の設定に失敗した。ファイルシステムに障害が発生した。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37107-W	The restoration failed, but processing continued. リストアに失敗しましたが、処理を継続しました。	HCP にデータまたは属性情報がありませんでした。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37110-E	Background restoration is being performed. バックグラウンドでリストア中です。	バックグラウンドでリストア中です。
KAQM37111-E	Restoration cannot be performed because the file system has not been backed up.	アーカイブが一度も実行されていないファイルシステムを指定して、リストアが実行されました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムのバックアップ情報が存在しないため、リストアできません。	(O) リストアを実行するファイルシステムの名称が正しいかどうか確認してください。ファイルシステム名が正しい場合、アーカイブが実行されたあと、再度リストアを実行してください。
KAQM37112-E	The specified namespace cannot be set because it is set for another file system in the system. 指定されたネームスペースは、システム内のほかのファイルシステムに設定されているため、設定できません。	指定されたネームスペースは、システム内のほかのファイルシステムに設定されています。 (O) 指定したファイルシステム名を確認してください。また、Migration Wizard でファイルシステムに設定されているネームスペースを確認し、再度実行してください。
KAQM37113-I	Background restoration started. (file system = <ファイルシステム名>) バックグラウンドでのリストアを開始しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	バックグラウンドでのリストアを開始しました。
KAQM37114-I	Background restoration completed. (file system = <ファイルシステム名>) バックグラウンドでのリストアを完了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	バックグラウンドでのリストアを完了しました。
KAQM37115-E	An attempt to send a restoration request to the HSM Core daemon failed. HSM Core デーモンへのリストア要求が失敗しました。	HSM Core デーモンで処理できるファイル数が上限に達しています。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37116-E	The file path specified on HCP does not exist. (file path on HCP = <HCP 上のファイルパス>) 指定された HCP 上のファイルのパスは存在しません。(HCP 上のファイルパス = <HCP 上のファイルパス>)	指定された HCP 上のファイルのパスは存在しません。 (O) hcoporphanrestore コマンドで出力された HCP 上のパスを見直し、再度実行してください。
KAQM37117-E	Restoration of one or more files failed. ファイルの復元に失敗しました。	ファイルを復元するための十分なディスク容量がないか、ディスクが破損しているおそれがあります。 (O) ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37118-E	The file system might have been unmounted during command execution. コマンドの実行中に、ファイルシステムがアンマウントされたおそれがあります。	コマンドの実行中に、ファイルシステムがアンマウントされたおそれがあります。 (O) ファイルシステムをマウントしてから再実行してください。
KAQM37119-E	Command execution failed. コマンドの実行に失敗しました。	コマンドを実行するための十分なディスク容量がないか、ディスクが破損しているおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		(O) ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37120-E	An attempt to perform name resolution for an FQDN failed. FQDN の名前解決に失敗しました。	名前解決が正しく行われませんでした。HCP のシステムまたはネットワークに問題がある、HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できない状態になっているか、データアクセス用の HCP の情報またはファイルシステムに設定されたネームスペースが誤っているおそれがあります。 (O) しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、名前解決ができるネットワーク環境になっているか確認してから、HCP との接続確認を行ってください。HCP との接続確認でエラーが発生する場合は、エラーメッセージの対処に従い、要因を取り除いてください。
KAQM37121-E	The specified path on HCP is not for a file. (file path on HCP = <HCP 上のファイルパス>) 指定された HCP 上のパスは、ファイルではありません。(HCP 上のファイルパス = <HCP 上のファイルパス>)	指定された HCP 上のパスは、ファイルではありません。 (O) hccpophanrestore コマンドで出力された HCP 上のパスを見直し、再度実行してください。
KAQM37122-E	The specified restoration path contains a file or directory. (restoration path = <復元先のパス>) 指定された復元先のパスには、すでにファイルまたはディレクトリが存在します。(復元先のパス = <復元先のパス>)	指定された復元先のパスには、すでにファイルまたはディレクトリが存在します。 (O) ファイルまたはディレクトリが存在しないパスを復元先のパスとして指定し、再度実行してください。
KAQM37123-E	The specified value is different from the namespace set on the specified file system. (set namespace = <設定されているネームスペース名>) 指定されたファイルシステムに設定されているネームスペースと異なる名称が指定されました。(設定されているネームスペース名 = <設定されているネームスペース名>)	指定されたファイルシステムに設定されているネームスペースと異なる名称が指定されました。 (O) ファイルシステムに設定されているネームスペースを変更する場合、ファイルシステムに設定されているマイグレーションタスクをすべて削除してから、再度ポリシーを設定してください。ファイルシステムに設定されているネームスペースが正しい場合は、ネームスペースを省略して再度実行してください。
KAQM37124-E	A restoration could not be performed because the ACL type of the file system at the restoration destination is different from the ACL type of the archived file system. リストア先のファイルシステムの ACL タイプがアーカイブ時と異なるため、リストアできませんでした。	リストア先のファイルシステムの ACL タイプがアーカイブ時と異なるため、リストアできませんでした。 (O) リストア先のファイルシステムをいったん削除し、アーカイブ時と同じ ACL タイプのファイルシステムを作成してから、再度リストアを実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM37128-E	The specified execution interval is invalid. 指定された実行間隔の値に誤りがあります。	指定された実行間隔の値に誤りがあります。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM37129-E	No license is set to allow linkage with an HCP system. HCP と連携するためのライセンスが設定されていません。	HCP との連携機能を使用するためのライセンスが設定されていません。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQM37130-W	Restoration of a mount-point attribute failed, but processing continued. マウントポイントの属性のリストアに失敗しましたが、処理を継続しました。	HCP にマウントポイントの属性情報がありませんでした。 (O) マイグレーション時に、マウントポイントに ACL を設定していた場合は、ACL を再設定してください。
KAQM37131-E	The specified restoration path contains a directory that does not exist. (restoration path = <復元先のパス>) 指定された復元先のパスに、存在しないディレクトリが含まれています。(復元先のパス = <復元先のパス>)	指定された復元先のパスに、存在しないディレクトリが含まれています。 (O) 復元先のパスに含まれるディレクトリを見直して、再度実行してください。
KAQM37132-I	The setting for not allowing hard links to be created on the specified file system has been set. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムでハードリンクの作成を許可しないよう設定しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムでハードリンクの作成を許可しないよう設定しました。 (O) 対処の必要はありません。
KAQM37133-E	Stub processing failed. スタブ化に失敗しました。	スタブ化の処理でいくつかのエラーが発生したため、処理を中断しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージから要因を特定し、対処してください。
KAQM37134-E	Stub processing failed for a file. (file path = <ファイルパス>) ファイルのスタブ化に失敗しました。(ファイルパス = <ファイルパス>)	ファイルのスタブ化に失敗しました。 (O) このメッセージより前に出力されているメッセージの内容を参照して対処してください。
KAQM37135-W	Stub processing was executed, even though the unused capacity threshold has not been exceeded. (file system = <ファイルシステム名>) スタブ化を実行しましたが、閾値を上回りませんでした。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	スタブ化の対象となるファイルがありません。 (O) ファイルシステムを拡張するか、不要なファイルを削除または移動してください。
KAQM37136-E	An attempt to update a management information file for the file system failed. (reason = <insufficient memory, an I/O error, no disk space, a lock failure, some other error >)	ファイルシステムの管理情報ファイルの更新に失敗しました。 (O) HNAS へのレプリケーションを運用している場合は、必要に応じてファイルシステム内のすべてのデータがレプリケートされるように設定し

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムの管理情報ファイルの更新に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, 排他確保に失敗, その他のエラー>)	てください。それ以外の場合は、対処の必要はありません。
KAQM37137-I	The rebuilding of task management information for file system <ファイルシステム名> will now start. ファイルシステム<ファイルシステム名>のタスク管理情報の再構築を開始します。	タスク管理情報の再構築を開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37138-I	Now rebuilding task management information for file system <ファイルシステム名>... (<進捗>) ファイルシステム<ファイルシステム名>のタスク管理情報を再構築中です。(<進捗>)	タスク管理情報を再構築中です。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37139-I	The rebuilding of task management information for file system <ファイルシステム名> has completed. ファイルシステム<ファイルシステム名>のタスク管理情報の再構築が完了しました。	タスク管理情報の再構築が完了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37140-E	An error occurred during the rebuilding of task management information for file system <ファイルシステム名>. (error message = <エラーメッセージ>) ファイルシステム<ファイルシステム名>のタスク管理情報の再構築でエラーが発生しました。(エラーメッセージ = <エラーメッセージ>)	タスク管理情報の再構築でエラーが発生しました。 (O) エラーメッセージの対処に従ってください。
KAQM37142-E	Archiving is already being performed for the specified file system. 指定されたファイルシステムでは、すでにアーカイブが実行中です。	指定されたファイルシステムでは、すでにアーカイブが実行中です。 (O) 実行中のアーカイブが完了してから、再度実行してください。 補足 データ転送前後の内部処理が実行中の場合にもこのメッセージが表示されます。 データ転送前後の内部処理については、「システム構成ガイド」を参照してください。
KAQM37143-E	This operation cannot be performed because the specified file system is a differential-data snapshot. 指定されたファイルシステムは差分スナップショットであるため、この操作は実行できません。	指定されたファイルシステムは差分スナップショットです。 (O) 差分スナップショット以外のファイルシステムを指定してください。
KAQM37147-I	An all-data import was successfully performed. 全インポートは正常に終了しています。	全インポートは正常に終了しています。 (O) 必要に応じてインポート定義情報を削除してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM37148-I	Now performing an all-data import... 全インポート中です。	全インポート中です。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37149-I	An all-data import has not been executed. 全インポートが実行されていません。	全インポートが実行されていません。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37150-E	No import-target directory exists. インポート先のディレクトリが存在しません。	インポート先のディレクトリが存在しません。 (O) インポート先のディレクトリを確認してから、再度実行してください。
KAQM37151-Q	Data already exists at the import target. Do you still want to import the data? (y/n) インポート先にすでにデータがあります。インポートを実行しますか？ (y/n)	インポート先にすでにデータがある場合に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37152-E	Import definition information is not set. インポート定義情報が設定されていません。	インポート定義情報が設定されていません。 (O) インポート定義情報を一覧で確認してから、再度実行してください。一覧にない場合は、インポート定義情報を設定して、再度実行してください。
KAQM37153-E	The number of data import definition information items exceeds the limit. インポート定義情報の数が最大値に達しています。	インポート定義情報の数が最大値に達しています。 (O) インポート状況を確認し、完了しているインポートの定義情報を削除してから、再度実行してください。
KAQM37154-E	Migrations to an HCP system are set on the import-target file system. インポート先のファイルシステムに、HCP へのマイグレーションが設定されています。	インポート先のファイルシステムに、HCP へのマイグレーションが設定されています。 (O) インポート先のファイルシステムを確認してください。HCP へのマイグレーションが設定されていないファイルシステムのディレクトリを指定して、再度実行してください。
KAQM37155-E	Now performing an import in accordance to import information... インポート定義情報に従ってインポート中です。	インポート定義情報に従ってインポート中です。 (O) インポート定義情報を一覧で確認してから、再度実行してください。
KAQM37156-E	No import definition information exists. インポート定義情報がありません。	インポート定義情報がありません。 (O) インポート定義情報を一覧で確認してから、再度実行してください。
KAQM37157-I	The import failed. インポートが失敗しています。	インポートが失敗しています。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) から要因を特定し、対処してください。
KAQM37158-E	The operation on the management information file for the file system failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk	ファイルシステムの管理情報ファイルの操作に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってからコマンドを実行してください。メモ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	space, a lock failure, some other error >) ファイルシステムの管理情報ファイルの操作に失敗しました。(理由 = <メモリ不足, I/O エラー, ディスクフル, 排他確保に失敗, その他のエラー>)	リー不足以外の場合は、ファイルシステムの空き容量を確認してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、コマンドを実行してください。排他確保に失敗した場合は、しばらくたってからコマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37159-E	Information about the specified import source has already been set as import definition information. 指定されたインポート元の情報はすでにインポート定義情報として設定されています。	指定されたインポート元の情報はすでにインポート定義情報として設定されています。 (O) 別のインポート元を指定して、再度実行してください。
KAQM37160-E	Information about the specified import target has already been set as import definition information. 指定されたインポート先の情報はすでにインポート定義情報として設定されています。	指定されたインポート先の情報はすでにインポート定義情報として設定されています。 (O) 別のインポート先を指定して、再度実行してください。
KAQM37161-E	The specified file system is used for imports from another file server. 指定されたファイルシステムは、ほかのファイルサーバからのインポートで運用中です。	指定したファイルシステムには、ほかのファイルサーバからのインポートの設定がされていません。 (O) 指定したファイルシステムのインポートが完了していることを確認したあと、インポートの設定を解除するか、または別のファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37162-I	An all-data import has started. (import definition name = <インポート定義名>) 全インポートを開始しました。(インポート定義名 = <インポート定義名>)	全インポートを開始しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37163-I	An all-data import is complete. (import definition name = <インポート定義名>) 全インポートが完了しました。(インポート定義名 = <インポート定義名>)	全インポートが完了しました。 (O) インポート結果を確認してください。
KAQM37164-E	An all-data import has failed. (import definition name = <インポート定義名>) 全インポートに失敗しました。(インポート定義名 = <インポート定義名>)	全インポートに失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37165-E	An attempt to access the domain controller failed. ドメインコントローラーへのアクセスに失敗しました。	CIFS サービスのユーザーマッピングが両ノードに設定されていないか、各ノードの CIFS サービスが正常に稼働していないため、ドメインコントローラーへのアクセスに失敗しました。 (O) 両ノードの CIFS サービスのユーザーマッピングの設定を見直してください。設定されている場合は、両ノードの CIFS サービスが正常に稼

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		働していることを確認し、再度実行してください。
KAQM37166-E	Import definition information could not be set because the import-target file system is of the Classic ACL type. インポート先のファイルシステムが Classic ACL タイプのため、インポート定義情報を設定できませんでした。	インポート先のファイルシステムが Classic ACL タイプのため、インポート定義情報を設定できませんでした。 (O) Advanced ACL タイプのファイルシステムをインポート先に指定して、再度実行してください。
KAQM37167-E	Import definition information could not be set because the import-target file system is a WORM file system. インポート先のファイルシステムが WORM 機能に対応しているため、インポート定義情報を設定できませんでした。	インポート先のファイルシステムが WORM 機能に対応しているため、インポート定義情報を設定できませんでした。 (O) WORM 機能に対応していないファイルシステムをインポート先に指定して、再度実行してください。
KAQM37168-E	The import-source file server could not be connected to because the host name or shared name is invalid, or there might be a problem with the network. インポート元のホスト名または共有名に誤りがあるか、ネットワークに問題があるため、インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。	インポート元のホスト名または共有名に誤りがあるか、ネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) インポート元のホスト名または共有名、およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37170-E	No directory is specified for the import target. インポート先に指定したディレクトリがありません。	インポート先に指定したディレクトリがありません。 (O) インポート先に指定するディレクトリのパスを確認して、再度実行してください。
KAQM37171-E	Import definition information cannot be deleted because an all-data import is being performed in accordance to import definition information. インポート定義情報に従って全インポート中のため、インポート定義情報を削除できません。	インポート定義情報に従って全インポート中のため、インポート定義情報を削除できません。 (O) 対象のインポートが完了するまで待つか、-f オプションを指定して再度実行してください。
KAQM37172-W	Only some of the ACEs were imported because the number of ACEs set at the import source exceeds the limit. インポート元に設定されている ACE 数が上限を超えていたため、一部の ACE だけインポートしました。	インポート元に設定されている ACE 数が上限を超えていたため、700 個の ACE をインポートしました。 (O) インポート元の ACE 情報を確認し、ACE 数を 700 個以下に設定してください。
KAQM37173-I	The all-data import is complete. 全インポートは完了しています。	全インポートは完了しています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37174-Q	An all-data import is being performed according to data import	全インポート中の場合に、この確認メッセージが出力されます。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	definition information. Do you want to stop the all-data import? (y/n) インポート定義情報に従って全インポート中です。全インポートを停止しますか? (y/n)	y または n を入力してください。
KAQM37175-E	An all-data import is not being executed. 全インポートは実行されていません。	全インポートは実行されていません。 (O) インポート定義情報を一覧で確認してから、再度実行してください。
KAQM37176-I	The import status cannot be viewed because an all-data import is not being executed. 全インポートが実行されていないため、インポート状況を表示できません。	全インポートが実行されていないため、インポート状況を表示できません。 (O) 全インポートを開始してから、再度実行してください。
KAQM37177-E	Acquisition of the import status failed. インポート状況の取得に失敗しました。	インポート先のファイルシステムにアクセスできないため、インポート状況の取得に失敗しました。 (O) インポート先のファイルシステムにアクセスできることを確認してから、再度実行してください。
KAQM37178-W	Only some of the ACEs were imported because the number of ACEs set at the import source exceeds the limit. (file path = <ファイルパス>) インポート元に設定されている ACE 数が上限を超えていたため、一部の ACE だけインポートしました。 (ファイルパス = <ファイルパス>)	インポート元に設定されている ACE 数が上限を超えていたため、700 個の ACE をインポートしました。 (O) インポート元の ACE 情報を確認し、ACE 数を 700 個以下に設定してください。
KAQM37179-I	A connection was established to the import-source file server. インポート元のファイルサーバとの接続に成功しました。	インポート元のファイルサーバと接続できる状態です。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37180-E	An import from another file server failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >, file path = <ファイルパス>) ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = < メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >, ファイルパス = <ファイルパス>)	理由で示した原因により、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37181-E	The import of data from another file server failed because the user or group set for the import-source file or directory cannot be recognized. (reason = < a domain controller access failure, the user or group was not found, CIFS	理由で示した原因により、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループを認識できないため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>service user mapping is not set, insufficient memory, some other error >, import-source file or directory path = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)</p> <p>インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループを認識できないため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = <ドメインコントローラーへのアクセス失敗、ユーザーまたはグループが見つからない、CIFS サービスのユーザーマッピング未設定、メモリー不足、その他のエラー>, インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)</p>	<p>ドメインコントローラーへのアクセスに失敗した場合は、ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ユーザーまたはグループが見つからない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認証モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM37182-E	<p>The import definition information on the specified import source is invalid.</p> <p>指定されたインポート元のインポート定義情報に不整合が発生しています。</p>	<p>インポート先のファイルシステムが再作成されたため、インポート定義情報に不整合が発生しました。</p> <p>(O)</p> <p>インポート定義情報を削除し、再設定してから、再度実行してください。</p>
KAQM37183-E	<p>The import-source file server could not be connected to because the user name or password is invalid, or you do not have the proper access permissions.</p> <p>ユーザー名またはパスワードに誤りがあるか、アクセス権がないため、インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。</p>	<p>ユーザー名またはパスワードに誤りがあるか、アクセス権がないため、インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。</p> <p>(O)</p> <p>ユーザー名またはパスワードに誤りがないかどうかを確認し、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、指定したユーザーがインポート元のすべてのファイルおよびディレクトリにアクセスできることを確認し、再度実行してください。</p>
KAQM37184-W	<p>Some ACEs could not be imported. (file or directory path = <ファイルまたはディレクトリのパス>)</p> <p>一部の ACE がインポートできませんでした。(ファイルまたはディレクトリのパス = <ファイルまたはディレクトリのパス>)</p>	<p>ファイルまたはディレクトリのインポートは完了していますが、ドメインコントローラーへのアクセスに失敗したか、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されている ACE のユーザーまたはグループがドメインコントローラーに登録されていないため、一部の ACE がインポートできませんでした。</p> <p>(O)</p> <p>インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されている ACE を確認して、必要に応じて ACE を設定してください。</p>
KAQM37185-E	<p>The import of data from another file server failed because ACEs could not be imported. (file path = <ファイルパス>)</p> <p>ACE がインポートできないため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(ファイルパス = <ファイルパス>)</p>	<p>ドメインコントローラーへのアクセスに失敗したか、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されている ACE のユーザーまたはグループがドメインコントローラーに登録されていないため、ACE がインポートできませんでした。</p> <p>(O)</p> <p>ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ネットワークに問題がない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認証モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。
KAQM37186-E	The import-source file or directory was updated, or the import-source share setting was changed. (import-source file or directory path = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>) インポート元のファイルまたはディレクトリが更新されたか、インポート元の共有設定が変更されました。 (インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)	インポート元のファイルまたはディレクトリがリネームまたは削除されたか、インポート元の共有設定が変更されました。 (O) インポート元のファイルまたはディレクトリがリネームまたは削除された場合は、インポート元の共有を読み取り専用を設定し、再実行してください。インポート元の共有設定が変更された場合は、インポート元の共有が正しく公開されているか設定を見直してください。
KAQM37187-E	The import-source file or directory was updated, or the import-source share setting was changed. インポート元のファイルまたはディレクトリが更新されたか、インポート元の共有設定が変更されました。	インポート元のファイルまたはディレクトリがリネームまたは削除されたか、インポート元の共有設定が変更されました。 (O) インポート元のファイルまたはディレクトリがリネームまたは削除された場合は、インポート元の共有を読み取り専用を設定し、再実行してください。インポート元の共有設定が変更された場合は、インポート元の共有が正しく公開されているか設定を見直してください。
KAQM37188-E	A communication failure occurred while data was being imported from another server. (import-source file or directory path = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>) ほかのファイルサーバからのインポート中に、通信障害が発生しました。 (インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)	ネットワークに問題があるか、インポート元サーバのファイルシステムの状態が異常であるおそれがあります。 (O) ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37189-E	A communication failure occurred while data was being imported from another server. ほかのファイルサーバからのインポート中に、通信障害が発生しました。	ネットワークに問題があるか、インポート元サーバのファイルシステムの状態が異常であるおそれがあります。 (O) ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37190-E	The import-source file or directory could not be accessed. (import-source file or directory path = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)	アクセス権がないため、インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。(インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)	インポート元のすべてのファイルおよびディレクトリにアクセスできるアカウントを、インポート定義情報に登録してください。
KAQM37191-E	The import-source file or directory could not be accessed. インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。	アクセス権がないため、インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。 (O) インポート元のすべてのファイルおよびディレクトリにアクセスできるアカウントを、インポート定義情報に登録してください。
KAQM37192-E	The import-target file system does not exist. インポート先のファイルシステムが存在しません。	インポート先のファイルシステムが存在しません。 (O) インポート定義情報を削除し、再設定してから、再度実行してください。
KAQM37193-E	An all-data import was interrupted because a failover occurred during the import, or the CIFS service is not running normally. 全インポート中にフェールオーバーが発生したか、または CIFS サービスが正常に稼働していないため、全インポートを中断しました。	全インポート中にフェールオーバーが発生したか、または CIFS サービスが正常に稼働していないため、全インポートを中断しました。 (O) フェールオーバーが発生している場合は、フェールオーバー先で全インポートが再開されていることを確認してください。フェールオーバーが発生していない場合は、CIFS サービスが正常に稼働しているか確認してから、再度全インポートを開始してください。
KAQM37194-E	A timeout occurred during communication with the import-source file server. インポート元のファイルサーバとの通信でタイムアウトが発生しました。	インポート元のファイルサーバまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) インポート元のファイルサーバおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。ファイルサーバおよびネットワークの状態に問題がない場合は、ファイルサーバとの通信のタイムアウト時間を変更したあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37195-E	An attempt to change the import method failed because the import in the specified import definition information has not been started. 指定されたインポート定義情報でのインポートは開始されていないため、インポート方法の変更に失敗しました。	インポートが開始されていないため、インポート方法の変更に失敗しました。 (O) 指定したインポート定義情報でのインポートが開始されていることを確認してください。インポートが開始されていない場合は、インポート方法を指定してインポートを開始してください。
KAQM37196-E	An import from another file server failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >) ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = < メモリー不足、I/O エラー、ディスクフル、その他のエラー >)	理由で示した原因により、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してくだ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		さい。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。HCP へのマイグレートと併用している場合は HCP との通信を見直したあと、再実行してください。そのほかの場合は、しばらく待ってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37197-E	The import-source file or directory does not exist. (path of the import-source file or directory = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>) インポート元のファイルまたはディレクトリが存在しません。(インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス>)	インポート元のファイルまたはディレクトリが存在しません。 (O) 存在するファイルまたはディレクトリのパスを指定してください。
KAQM37198-E	The option <オプション名> cannot be specified for namespace-referencing file systems. ネームスペース参照用のファイルシステムには、オプション<オプション名>を指定できません。	ファイルシステムがネームスペース参照用です。 (O) ネームスペース参照でないファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37199-E	A namespace-referencing file system cannot be specified. ネームスペース参照用のファイルシステムは指定できません。	ファイルシステムがネームスペース参照用です。 (O) ネームスペース参照でないファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37200-E	Automatic updating of the data-referencing file system failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, HCP communication error, authentication error, some other error >, file system name = <ファイルシステム名>) 参照用ファイルシステムの自動更新が失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, HCP 通信エラー, 認証エラー, その他のエラー>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	参照用ファイルシステムの自動更新が失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、メモリーの空き容量を増やしてください。ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてください。I/O エラーの場合は、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。HCP との通信エラーの場合は、ネットワークの状態を確認してください。認証エラーの場合は、HCP へのアクセスの設定を見直してください。その他のエラーの場合は、arcrestore コマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37201-E	An attempt to restore a past version of the directory failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space >) ファイルシステムの過去バージョンディレクトリの復元に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル>)	理由で示した原因により、ファイルシステムの過去バージョンディレクトリの復元に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37202-E	A past version of the directory cannot be restored, because the directory is already in use. (restoration path = <ディレクトリのパス>) 過去バージョンディレクトリを復元するディレクトリがすでに使用されています。(復元先のパス = <ディレクトリのパス>)	過去バージョンディレクトリを復元するディレクトリがすでに使用されています。 (O) 復元先のパスに含まれるファイルまたはディレクトリを見直して、再度実行してください。
KAQM37204-I	The detailed message of the KAQM37247-W message is as follows: <詳細メッセージ> KAQM37247-W メッセージの詳細メッセージは次のとおりです: <詳細メッセージ>	なし。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM37205-E	The attempt to restore a past version of the directory failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >, restoration path = <ディレクトリのパス>) 過去バージョンディレクトリの復元に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>, 復元先のパス = <ディレクトリのパス>)	過去バージョンディレクトリの復元に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覽でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37206-E	An attempt to create the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, lock timeout, an I/O error, no disk space, read only mounted, directory is already being used, some other error >) 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。(理由 = <指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, 排他タイムアウト, I/O エラー, ディスクフル, 読み取り専用マウント, ディレクトリ使用中, その他のエラー>)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) 失敗したディレクトリについては、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37208-E または KAQM37319-E メッセージを参照してください。メモリー不足または排他タイムアウトの場合は、マイグレーション実行時にほかの操作をしないようにしてください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してください。ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている場合は、読み書き可能な状態でマウントしてください。作成先のディレクトリが使用中の場合は、ファイルまたはディレクトリを見直して、再度実行してください。そのほかの場合は、HCP との通信でエラーが発生していないか確認してください。発生していない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37207-E	An attempt to delete the past version directory has failed. (reason = < no such directory,	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(理由 = <ディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー>)	失敗したディレクトリについては, File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37225-E メッセージを参照してください。メモリー不足の場合は, しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は, ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は, クライアントにアクセスの停止を依頼してください。そのほかの場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQM37208-E	An attempt to create the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, read only mounted, directory is already being used, some other error, path = ディレクトリのパス>) 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。(理由 = <指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, 読み取り専用マウント, ディレクトリ使用中, その他のエラー, パス = ディレクトリのパス>)	理由に示した要因によって, 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は, しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は, ファイルシステムを拡張してから再実行してください。ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている場合は, 読み書き可能な状態でマウントしてください。作成先のディレクトリが使用中の場合は, ファイルまたはディレクトリを見直して, 再度実行してください。そのほかの場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQM37209-I	Automatic updating of the data-referencing file system started. 参照用ファイルシステムの自動更新を開始しました。	参照用ファイルシステムの自動更新を開始しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37210-I	Automatic updating of the data-referencing file system ended. 参照用ファイルシステムの自動更新が終了しました。	参照用ファイルシステムの自動更新が終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37211-I	Automatic updating of the data-referencing file system was skipped. 参照用ファイルシステムの自動更新をスキップしました。	すでに参照用ファイルシステムの自動更新が実行されています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37212-E	Automatic updating of the data-referencing file system failed. 参照用ファイルシステムの自動更新が失敗しました。	参照用ファイルシステムの自動更新でエラーが発生したため, 処理を中断しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージから要因を特定し, 対処してください。
KAQM37213-I	Deletion of the temporary directory created when HCP data migrated from other sites was shared has started. ほかのサイトからマイグレートされた HCP のデータを共有するときに作成される一時ディレクトリの削除を開始しました。	一時ディレクトリの削除を開始しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37214-I	Deletion of the temporary directory created when HCP data migrated	一時ディレクトリの削除が終了しました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	from other sites was shared has ended. ほかのサイトからマイグレートされた HCP のデータを共有するときに作成される一時ディレクトリの削除が終了しました。	
KAQM37215-I	Deletion of the temporary directory created for the automatic update was skipped. (file system name = <ファイルシステム名>) 自動更新時に作成される一時ディレクトリの削除をスキップしました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	すでに一時ディレクトリの削除が実行されています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37216-E	Deletion of the temporary directory created when HCP data migrated from other sites was shared has failed. ほかのサイトからマイグレートされた HCP のデータを共有するときに作成される一時ディレクトリの削除に失敗しました。	一時ディレクトリの削除でエラーが発生したため、処理を中断しました。 (O) 次回の定期削除で一時ディレクトリが削除されるため、対処は不要です。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37217-E	Deletion of the temporary directory created for the automatic update failed. (reason = < no disk space, some other error >, file system name = <ファイルシステム名>) 自動更新時に作成される一時ディレクトリの削除が失敗しました。(理由 = <ディスクフル, その他のエラー>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	一時ディレクトリの削除でエラーが発生しました。 (O) ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を確認してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、コマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37219-E	The processing cannot be executed because an all-data import is not complete. 全インポートが完了していないため、処理を実行できません。	全インポートが完了していないため、処理を実行できません。 (O) インポートが完了していることを確認したあと、再実行してください。
KAQM37220-E	A tiered file system cannot be specified. 階層ファイルシステムは指定できません。	指定したファイルシステムは、階層ファイルシステムです。 (O) 別のファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37221-E	The input is invalid. 入力された内容に誤りがあります。	指定した IP アドレスの形式が不正です。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37222-E	The input is invalid. 入力された内容に誤りがあります。	指定した IP アドレスは設定できない特別なアドレスです。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37223-E	The input value is invalid. The resume threshold must be greater than the suspend threshold.	再開閾値は中断閾値より大きい必要があります。 (O) 再開閾値に中断閾値より大きい値を指定してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	入力された内容に誤りがあります。 再開閾値は中断閾値より大きい必要があります。	
KAQM37224-I	An all-data import is being stopped. 全インポートが中断しています。	全インポートが中断しています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37225-E	An attempt to delete the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, read only mounted, currently being accessed, some other error >, path = <ディレクトリのパス>) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(理由 = <指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, 読み取り専用マウント, アクセス中, その他のエラー>, パス = <ディレクトリのパス>)	理由に示した要因によって, 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は, しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は, ファイルシステムを拡張してから再実行してください。ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている場合は, 読み書き可能な状態でマウントしてください。アクセス中の場合は, クライアントにアクセスの停止を依頼してください。そのほかの場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQM37226-I	Restoration of a data-referencing file system started. (file system name = <ファイルシステム名>) 参照用ファイルシステムのリストアを開始しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	参照用ファイルシステムのリストアを開始しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37227-I	Restoration of a data-referencing file system ended. (file system name = <ファイルシステム名>) 参照用ファイルシステムのリストアが終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	参照用ファイルシステムのリストアが終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37228-E	Restoration of a data-referencing file system failed. (reason = < insufficient memory, no disk space, HCP communication error, authentication error, some other error >, file system name = <ファイルシステム名>) 参照用ファイルシステムのリストアに失敗しました。(理由 = <メモリー不足, ディスクフル, HCP 通信エラー, 認証エラー, その他のエラー>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	参照用ファイルシステムのリストアに失敗しました。 (O) このメッセージの前に出力されているメッセージから要因を特定し, 対処してください。
KAQM37229-E	Collection of import-source object information stopped because a failover occurred during an all-data import, or the CIFS service is not running normally. 全インポート中にフェールオーバーが発生したか, または CIFS サービスが正常に稼働していないため, インポート元オブジェクト情報の取得を中断しました。 (O) 全インポート中にフェールオーバーが発生したか, または CIFS サービスが正常に稼働していないため, インポート元オブジェクト情報の取得を中断しました。	全インポート中にフェールオーバーが発生したか, または CIFS サービスが正常に稼働していないため, インポート元オブジェクト情報の取得を中断しました。 (O) フェールオーバーが発生している場合は, フェールオーバー先で全インポートが再開されていることを確認してください。フェールオーバーが発生していない場合は, CIFS サービスが

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ンポート元オブジェクト情報の取得を中断しました。	正常に稼働しているか確認してから、再度全インポートを開始してください。
KAQM37230-I	Collection of object information from another file server started. (import definition name = <インポート定義名>) ほかのファイルサーバからのオブジェクト情報取得を開始しました。(インポート定義名 = <インポート定義名>)	ほかのファイルサーバからのオブジェクト情報取得を開始しました。(O) 対処は必要ありません。
KAQM37231-I	Collection of object information from another file server is complete. (import definition name = <インポート定義名>) ほかのファイルサーバからのオブジェクト情報取得を完了しました。(インポート定義名 = <インポート定義名>)	ほかのファイルサーバからのオブジェクト情報取得を完了しました。(O) hsmarc.log ファイルを参照して詳細を確認してください。
KAQM37232-E	Collection of object information from another file server failed. (import definition name = <インポート定義名>) ほかのファイルサーバからのオブジェクト情報取得に失敗しました。(インポート定義名 = <インポート定義名>)	ほかのファイルサーバからのオブジェクト情報取得に失敗しました。(O) NFS 共有を使用している場合は、インポート元のファイルサーバが正しくエクスポートされているか設定を見直してください。全インポートまたは検証が完了してから、再実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37233-I	The import did not finish because one or more files or directories have been moved and are not recognized as import sources, or because there was already data in an import-target directory when the import started. Reattempt an all-data import. If the import does not finish even after several attempts, acquire all the log data, and contact the support center. ファイルまたはディレクトリが移動されたため、インポート対象として認識されなかったか、インポート先ディレクトリにインポート開始時からデータがあったため、ほかのファイルサーバからのインポートが完了していません。全インポートを再度実行してください。何度実行しても完了しない場合は、ログを採取し、保守員に連絡してください。	ファイルまたはディレクトリが移動されたため、インポート対象として認識されなかったか、インポート先ディレクトリにインポート開始時からデータがあったため、ほかのファイルサーバからのインポートが完了していません。(O) インポート先ディレクトリにインポート開始時からデータがあったか確認してください。インポート開始時にデータがなかった場合は、全インポートを再実行してください。何度再実行しても完了しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 補足 インポート中にノードに障害が発生した場合やファイルシステムの容量が不足した場合に KAQM37233-I メッセージが出力されることがあります。この場合は、すべてのファイルのインポートを再実行しても繰り返し KAQM37233-I メッセージが出力されます。--incompletionlist オプションを指定して datamigratestatus コマンドを実行し、表示されたファイルがインポート済みかどうかを確認してください。インポート済みの場合は対処は不要です。インポートされていない場合は、個別にファイルをコピーするなどの対処をしてください。なお、インポート元とインポート先でサブツリー Quota の範囲が異なるハードリンクがインポートされていない場合は、サブツ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		リー Quota の設定を見直してから、個別にハードリンクを作成してください。
KAQM37234-E	Updating the list or count file used for import completion verification has failed. (reason = < an I/O error, no disk space, some other error >) インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの更新に失敗しました。(理由 = < I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >)	インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの更新に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、コマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37235-E	Recovery of the list or count file used for import completion verification has failed. インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの回復に失敗しました。	インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの回復に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37236-W	An attempt to delete the past version directory failed during a migration. (reason = < no such directory, insufficient memory, lock timeout, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) マイグレーション実行時に、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(理由 = < 指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, 排他タイムアウト, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) 次回のマイグレーション実行時に、過去バージョンディレクトリの削除が再実行されるため、対処は必要ありません。
KAQM37237-W	An attempt to delete the past version directory failed during a periodic deletion. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >, path = < ディレクトリのパス >) 過去バージョンディレクトリの定期削除に失敗しました。(理由 = < 指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー >, パス = < ディレクトリのパス >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) 次回の定期削除で、ディレクトリの削除が再実行されるため、対処は必要ありません。
KAQM37238-W	An attempt to delete the past version directory failed during a periodic deletion. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) 次回の定期削除で、ディレクトリの削除が再実行されるため、対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	過去バージョンディレクトリの定期削除に失敗しました。(理由 = < 指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー >)	
KAQM37239-E	An attempt to create the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, lock timeout, an I/O error, no disk space, read only mounted, directory is already being used, some other error >) 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。(理由 = < 指定したディレクトリが存在しない, メモリー不足, 排他タイムアウト, I/O エラー, ディスクフル, 読み取り専用マウント, ディレクトリ使用中, その他のエラー >)	理由に示した要因によって, 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) メモリー不足または排他タイムアウトの場合は, マイグレーション実行時にほかの操作をしないようにしてください。ディスク容量が不足している場合は, ファイルシステムを拡張してください。ファイルシステムが読み取り専用でマウントされている場合は, 読み書き可能な状態でマウントしてください。作成先のディレクトリが使用中の場合は, ファイルまたはディレクトリを見直して, 再度実行してください。そのほかの場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQM37240-E	An attempt to delete the past version directory has failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。(理由 = < ディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー >)	理由に示した要因によって, 過去バージョンディレクトリの削除に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は, しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は, ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は, クライアントにアクセスの停止を依頼してください。そのほかの場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQM37241-W	Import processing was not resumed because the remaining free capacity for the file system would have reached or gone below the suspension threshold. (file system = < ファイルシステム名 >) インポート処理を再開するとファイルシステムの残容量が中断閾値以下になるため, 再開しませんでした。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	インポート処理を再開するとファイルシステムの残容量が中断閾値以下になるため, 再開しませんでした。 (O) 中断閾値を再設定するか, ファイルシステムを拡張してください。
KAQM37242-E	An attempt to read information on a file system being referenced by a read-only file system failed because the ACL type of the read-only file system and the file system being referenced are different. (file system name = < ファイルシステム名 >) 参照用ファイルシステムの ACL タイプが参照先ファイルシステムの ACL タイプと異なるため, 参照先ファイルシステムの情報の読み込みに失敗しました。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	参照用ファイルシステムの ACL タイプが参照先ファイルシステムの ACL タイプと異なるため, 参照先ファイルシステムの情報の読み込みに失敗しました。 (O) 参照先ファイルシステムの管理者に, 参照用ファイルシステムの ACL タイプを問い合わせてください。そのあと, 参照用ファイルシステムをいったん削除し, 参照先ファイルシステムと同じ ACL タイプのファイルシステムを作成してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM37243-E	The moving of files from one tier to another was cancelled. ファイルの階層間移動が中断されました。	リソースグループの移動または停止、ファイルシステムのアンマウント、もしくはユーザーからのアーカイブ停止指示によって、ファイルの階層間移動が中断されています。 (O) リソースグループが移動または停止しているか、ファイルシステムがアンマウントされている場合は、ファイルシステムをマウントしたあと、再度実行してください。
KAQM37244-E	An error occurred during the restoration. リストアの処理でエラーが発生しました。	リストアに必要な情報が HCP に存在しませんでした。マイグレーションがエラーになったおそれがあります。 (O) マイグレーションが成功したあと、 arcrestore コマンドを実行してください。
KAQM37245-E	Updating of a file or directory failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, an HCP communication error, an authentication error, a device or resource is in use, some other error >, file or directory path = <ファイルまたはディレクトリのパス>) ファイルまたはディレクトリの更新が失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, HCP 通信エラー, 認証エラー, デバイスまたはリソースが使用中, その他エラー>, ファイルまたはディレクトリのパス = <ファイルまたはディレクトリのパス>)	理由に示した要因によって、ファイルまたはディレクトリの更新が失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、メモリーの空き容量を増やしてください。ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてください。I/O エラーの場合は、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。HCP との通信エラーの場合は、ネットワークの状態を確認してください。認証エラーの場合は、HCP へのアクセスの設定を見直してください。デバイスまたはリソースが使用中の場合は、ディレクトリ以下に共有が作成されていないか確認し、作成されている場合は削除してください。エラー詳細に応じて対処したあとに arcrestore コマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37246-E	Updating of some files or directories failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, an HCP communication error, an authentication error, a device or resource is in use, some other error >, file system name = <ファイルシステム名>) いくつかのファイルまたはディレクトリの更新が失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, HCP 通信エラー, 認証エラー, デバイスまたはリソースが使用中, その他エラー>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	理由に示した要因によって、いくつかのファイルまたはディレクトリの更新が失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、メモリーの空き容量を増やしてください。ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてください。I/O エラーの場合は、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。HCP との通信エラーの場合は、ネットワークの状態を確認してください。認証エラーの場合は、HCP へのアクセスの設定を見直してください。デバイスまたはリソースが使用中の場合は、ディレクトリ以下に共有が作成されていないか確認し、作成されている場合は削除してください。エラー詳細に応じて対処したあとに arcrestore コマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37247-W	Restoration of one or more past version directories failed. 一部の過去バージョンディレクトリの復元に失敗しました。	要因については File Services Manager のログファイル (management.log) を参照してください。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		File Services Manager のログファイル (management.log) を参照して対処してください。
KAQM37248-W	Shared data could not be acquired. (file system name = <ファイルシステム名>) 共有するデータを取得できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	共有するデータが HCP にマイグレートされていないか、共有するデータのマイグレーションが失敗しているため、データを取得できませんでした。 (O) データを共有するファイルシステムでマイグレーションが実行されるまで待つか、共有するデータを管理するシステム管理者にマイグレーションをすぐに行うよう依頼してください。
KAQM37249-I	Processing might take a while. 処理に時間が掛かる場合があります。	時間が掛かる処理を実行する前に、このメッセージが出力されます。 (O) なし。
KAQM37250-E	Shared data cannot be acquired because none exists.(file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >) 共有するデータが存在しないため、共有データを取得できません。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)	ファイルシステムからデータが一度もマイグレートされていないネームスペースの FQDN を指定して、共有データの取得が実行されました。 (O) 指定したネームスペースの FQDN が正しいかどうか見直してください。ネームスペースの FQDN が正しい場合、参照先ファイルシステムでマイグレーションが実行されたあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcstore コマンドを実行してください。
KAQM37251-E	An error occurred during acquisition of shared data.(file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >) 共有するデータの取得でエラーが発生しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)	共有するデータが HCP に存在しませんでした。参照先ファイルシステムのマイグレーションが、エラーになったおそれがあります。 (O) 参照先ファイルシステムのマイグレーションが成功したあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcstore コマンドを実行してください。
KAQM37252-E	An error occurred during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>) 共有するデータを取得するための十分なディスク容量がありません。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>)	共有するデータを取得するための十分なディスク容量がありません。 (O) 対象の参照用ファイルシステムを拡張したあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcstore コマンドを実行してください。
KAQM37253-E	An insufficient memory error occurred during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>) 共有するデータの取得で、メモリー不足が発生しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>)	メモリーの確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、対象の参照用ファイルシステムに対して arcstore コマンドを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	テム名 = <参照用ファイルシステム名>)	
KAQM37254-E	The connection with the HCP system failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >) 共有するデータの取得で、HCP との通信に失敗しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)	データ共有先 HCP との通信でエラーが発生しています。参照先ファイルシステムに対応するネームスペースの FQDN が変更されたおそれがあります。 (O) 指定したネームスペースの FQDN に問題がないか見直し、ネットワークの状態を確認したあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37255-E	The connection with the HCP system failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >) 共有するデータの取得で、HCP に接続できませんでした。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)	データ共有先 HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) データ共有先 HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37256-E	The connection with the HCP system timed out during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >) 共有するデータの取得で、HCP との通信でタイムアウトが発生しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)	データ共有先 HCP のシステムまたはネットワークに問題があるおそれがあります。 (O) データ共有先 HCP のシステムおよびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37257-E	The SSL connection with the HCP system failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >) 共有するデータの取得で、HCP との SSL 通信に失敗しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)	データ共有先 HCP との SSL 通信に失敗しました。 (O) データ共有先 HCP の SSL の設定およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37258-E	Authentication failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシ	参照用ファイルシステムに設定されたユーザー名、パスワード、ネームスペースの FQDN または、データ共有する HCP の SSL の設定に誤りがあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>ステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)</p> <p>共有するデータの取得で、認証に失敗しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)</p>	<p>(O)</p> <p>入力値および設定を見直してください。</p>
KAQM37259-E	<p>Name resolution of the FQDN failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)</p> <p>共有するデータの取得で、FQDN の名前解決に失敗しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)</p>	<p>名前解決が正しく行われませんでした。ネットワークに問題がある、HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できない状態になっているおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>名前解決ができるネットワーク環境になっていることを確認したあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。</p>
KAQM37260-E	<p>The connection with the HCP system ended during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>)</p> <p>共有するデータの取得で、HCP との通信が中断されました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>)</p>	<p>リソースグループの移動または停止、ファイルシステムのアンマウントによって、HCP との通信が中断されています。</p> <p>(O)</p> <p>リソースグループが移動または停止しているか、ファイルシステムがアンマウントしている場合は、ファイルシステムをマウントしたあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。</p>
KAQM37261-E	<p>The acquisition of file information failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>)</p> <p>共有するデータの取得で、ファイル情報の取得に失敗しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>)</p>	<p>ファイル情報の取得処理でエラーが発生しています。ファイルシステムに障害が発生しているおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って対処したあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQM37262-E	<p>The restoration of a file or directory attribute failed during acquisition of shared data. (file system name = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)</p> <p>共有するデータの取得で、ファイルまたはディレクトリの属性のリストアに失敗しました。(ファイルシステム名 = <参照用ファイルシステム名>, FQDN = <参照先ファイルシステムのネームスペースの FQDN >)</p>	<p>次のどれかの要因が考えられます。参照先ファイルシステムから HCP へのマイグレーション時に属性の保存に失敗したか、属性が変更された。ファイルシステムに障害が発生した。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って対処したあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。障害が発生していない場合は、参照先ファイルシステムでマイグレーションが実行されたあと、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステム</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ムに対して arcrestore コマンドを実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37263-W	Shared data cannot be acquired because the file system is mounted as read-only. (file system = <参照用ファイルシステム名>) ファイルシステムが読み取り専用でマウントされているため、共有するデータを取得できません。(ファイルシステム = <参照用ファイルシステム名>)	ファイルシステムは読み取り専用でマウントされています。 (O) 共有するデータを取得する場合は、参照用ファイルシステムを読み書き可能な状態でマウントしてから、しばらく待つか、対象の参照用ファイルシステムに対して arcrestore コマンドを実行してください。
KAQM37264-W	The rebuilding of task management information will now restart because the file system (<ファイルシステム名>) configuration was changed. ファイルシステム (<ファイルシステム名>) の構成が変更されたため、タスク管理情報の再構築を再実行しました。	タスク管理情報の再構築を再実行しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37265-E	File systems that have single instancing enabled cannot be specified. 重複排除機能が有効なファイルシステムは指定できません。	指定されたファイルシステムは重複排除機能を使用しています。 (O) 別のファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37266-E	The specified option or an argument for that option is invalid. 指定されたオプション、およびオプションの引数に誤りがあります。	入力文字に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37267-E	The specified option or the number of arguments for that option is invalid. 指定されたオプション、およびオプションの引数の個数に誤りがあります。	指定されたオプション、およびオプションの引数の個数に誤りがあります。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQM37268-E	The specified file system is not a WORM file system. 指定されたファイルシステムは WORM 対応ファイルシステムではありません。	指定されたファイルシステムは WORM 対応ファイルシステムではありません。 (O) 別のファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37269-E	A reference file system cannot be specified. 参照用ファイルシステムは指定できません。	指定されたファイルシステムは、参照用ファイルシステムです。 (O) 別のファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37270-E	The specified file system is blocked. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムが閉塞しています。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムが閉塞しています。 (O) ファイルシステムの状態を見直して、再実行してください。
KAQM37271-W	The file operation failed for the file system.	ファイル操作に失敗したファイルシステムが存在します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイル操作に失敗したファイルシステムが存在します。	(O) 対処は必要ありません。
KAQM37272-E	The file operation failed. (file path = <ファイルパス>, function name = < auto deletion, auto WORM >, reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, the retention period is in effect, some other error >) ファイル操作に失敗しました。(ファイルパス = <ファイルパス>, 機能名 = <自動削除, 自動 WORM 化>, 理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, リテンションが有効, その他のエラー>)	ファイル操作に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は, しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は, ファイルシステムを拡張してから再実行してください。I/O エラーの場合は, ファイルシステムの状態を確認して, 状態を回復させてください。リテンションが有効な場合は, 対処の必要はありません。しばらく待ってから再実行してください。そのほかの場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQM37273-E	An auto-WORM or auto-deletion operation failed. (file system = <ファイルシステム名>) 自動 WORM 化, または自動削除処理が失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	自動 WORM 化, または自動削除処理が失敗しました。 (O) wormtsk.log ファイルを参照して詳細を確認してください。
KAQM37274-E	File systems that have the autocommit function enabled cannot be specified. 自動コミット機能が有効になっているファイルシステムは指定できません。	指定されたファイルシステムには, 自動コミット機能が有効になっています。 (O) 別のファイルシステムを指定して, 再実行してください。
KAQM37275-E	Single instancing is disabled for the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムは, 重複排除機能が無効になっています。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムは, 重複排除機能が無効になっています。 (O) 重複排除機能を有効にしてください。重複排除機能を使用しない場合, ポリシーを削除してください。
KAQM37276-E	No corresponding file system exists for the executed task. (file system = <ファイルシステム名>) 実行したタスクに対応するファイルシステムは存在しません。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	実行したタスクに対応するファイルシステムは存在しません。 (O) 操作対象のファイルシステムが切り離されている場合, 接続してからタスクを再実行してください。操作対象のファイルシステムが強制削除された場合は, 対象のファイルシステムに定義されたタスクを削除してください。
KAQM37277-Q	Data already exists at the import target. If data at the import source also exists at the import target, the total number of imported files might not be properly counted. Do you still want to set the import definition information? (y/n) インポート先にすでにデータがあります。インポート元と同じデータがインポート先にある場合は, インポートしたファイルの総数が正しくカウントされないおそれがありま	インポート先にすでにデータがある場合に, この確認メッセージが出力されます。 (O) インポート元と同じデータがインポート先にある場合にインポートしたファイルの総数を正しくカウントするためには, インポート先にあるデータを一旦退避してから, 再実行してください。y または n を入力してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	す。インポート定義情報を設定しますか？ (y/n)	
KAQM37278-E	The specified minimum size is invalid because it is larger than the maximum size. 指定された最小サイズと最大サイズの大小関係に誤りがあります。	最小サイズに最大サイズを超える値が指定されました。 (O) 正しいサイズを指定して、再度実行してください。
KAQM37279-E	The upper limit on the number of cache resident policies that can be set for the file system has been reached. ファイルシステムに設定可能なキャッシュ常駐ポリシー数が上限に達しています。	ファイルシステムに設定可能なキャッシュ常駐ポリシー数が上限に達しています。 (O) 不要なキャッシュ常駐ポリシーを削除して、再度実行してください。
KAQM37280-E	A cache resident policy of the same name already exists in the file system. (file system = <ファイルシステム名>, policy = <ポリシー名>) 同じ名称のキャッシュ常駐ポリシーがファイルシステムに存在します。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>, ポリシー = <ポリシー名>)	同じ名称のキャッシュ常駐ポリシーがファイルシステムに存在します。 (O) 指定したファイルシステム名またはポリシー名を見直すか、-f オプションを指定して、再度実行してください。
KAQM37281-Q	Are you sure you want to delete the cache resident policy? (y/n) キャッシュ常駐ポリシーを削除しますか？ (y/n)	キャッシュ常駐ポリシーを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37282-E	The specified resident policy does not exist. (file system = <ファイルシステム名>, policy = <ポリシー名>) 指定されたキャッシュ常駐ポリシーは存在しません。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>, ポリシー = <ポリシー名>)	指定されたキャッシュ常駐ポリシーは存在しません。 (O) 指定したファイルシステム名またはポリシー名を見直して、再度実行してください。
KAQM37283-E	The cache resident function failed for a file. (reason = <insufficient memory, an I/O error, no disk space, an HCP communication error, some other error>, file path = <ファイルパス>) ファイルのキャッシュ常駐に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, HCP 通信エラー, その他のエラー>, ファイルパス = <ファイルパス>)	ファイルのキャッシュ常駐に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、メモリーの空き容量を増やしてください。ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてください。I/O エラーの場合は、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。HCP との通信エラーの場合は、ネットワークの状態を確認してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37284-E	The cache resident function failed for a file. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルのキャッシュ常駐に失敗しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルのキャッシュ常駐に失敗しました。 (O) hsmarc.log ファイルを参照して詳細を確認してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM37285-E	No cache resident policies are set for the file system. ファイルシステムにキャッシュ常駐ポリシーが設定されていません。	ファイルシステムにキャッシュ常駐ポリシーが設定されていません。 (O) キャッシュ常駐ポリシーを設定し、キャッシュ常駐が実行されるのを待って、再度実行してください。
KAQM37286-E	The cache resident function has not been executed. キャッシュ常駐は実行されていません。	キャッシュ常駐は実行されていません。 (O) キャッシュ常駐が実行されるのを待って、再度実行してください。
KAQM37287-E	An HTTP request to the HCP system failed. The following error was received. (method = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP return code = < HTTP リターンコード >, details = < エラー詳細メッセージ >) HCP へのリクエストが失敗しました。次に示すエラーを受信しました。(メソッド = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード >, 詳細 = < エラー詳細メッセージ >)	接続先 HCP ネームスペースの FQDN, または, HCP のデータアクセス用アカウントに誤りがあるか, アクセスプロトコルが許可されていないおそれがあります。 (O) 接続先 HCP ネームスペースの FQDN, HCP のデータアクセス用アカウントおよび HCP への接続プロトコルを確認して, 再実行してください。再度エラーが発生する場合は, HCP 管理者に問い合わせてください。また, エラー詳細メッセージが出力されている場合は, 内容を確認して対処してください。 補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは, 障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に, 「トラブルシューティングガイド」を参照してください。 HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • 400: テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに, 操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • 403: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して, 正しい情報を指定してください。 • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに, 操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 • ネームスペースのオブジェクトに対して, カスタムメタデータの追加, 削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> ・ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 ・HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslct1 コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 ・ 409 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。 ・ 413 : ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 ・ 500 : HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ 503 : HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ none : HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37288-E	<p>An HTTP request to the HCP system failed. The following error was received. (method = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP return code = < HTTP リターンコード >, details = < エラー詳細メッセージ >)</p> <p>HCP へのリクエストが失敗しました。次に示すエラーを受信しました。(メソッド = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード >, 詳細 = < エラー詳細メッセージ >)</p>	<p>接続先 HCP のテナントおよびネームスペースに誤りがあるおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>接続先 HCP のテナントおよびネームスペースを確認して、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、HCP 管理者に問い合わせてください。また、エラー詳細メッセージが出力されている場合は、内容を確認して対処してください。</p> <p>補足</p> <p>ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 400 : テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 ・ 403 : 次の要因と対処が考えられます。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> ・テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 ・テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 ・ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 ・ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 ・ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 ・HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslctl コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 ・ 409 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。 ・ 413 : ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 ・ 500 : HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ 503 : HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ none : HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37289-E	An HTTP request to the HCP system failed. The following error was received. (method = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP return code = <	<p>HCP が高負荷状態であるなどの理由で HCP と一時的に通信できないおそれがあります。</p> <p>(O)</p> <p>しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、HCP 管理者に問い合わせてください。また、エラー詳細メッセージ</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	<p>HTTP リターンコード>, details = <エラー詳細メッセージ> HCP へのリクエストが失敗しました。次に示すエラーを受信しました。(メソッド=< HTTP メソッド種別>, URI = <接続先 URI >, HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード>, 詳細 = <エラー詳細メッセージ>)</p>	<p>が出力されている場合は、内容を確認して対処してください。</p> <p>補足 ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 400: テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • 403: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 • ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 • HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslctl コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 • 409: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 • ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> 413: ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 500: HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 503: HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 none: HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37290-E	<p>An HTTP request to the HCP system failed. The following error was received. (method = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP return code = < HTTP リターンコード >, details = < エラー詳細メッセージ >)</p> <p>HCP へのリクエストが失敗しました。次に示すエラーを受信しました。(メソッド = < HTTP メソッド種別 >, URI = < 接続先 URI >, HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード >, 詳細 = < エラー詳細メッセージ >)</p>	<p>HCP へのリクエストが失敗しました。(O)</p> <p>しばらくたってから再実行してください。プロキシサーバを使用している場合は、プロキシサーバの情報を確認してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p> <p>補足</p> <p>ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 400: テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 403: 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslct1 コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 ・409 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCP の管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。 ・413 : ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCP の管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 ・500 : HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・503 : HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・none : HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37291-E	<p>The specified account mapping file does not exist. (account mapping file name = <アカウントマッピングファイル名>)</p> <p>指定されたアカウントマッピングファイルが存在しません。(アカウントマッピングファイル名 = <アカウントマッピングファイル名>)</p>	<p>指定されたアカウントマッピングファイルが存在しません。</p> <p>(O)</p> <p>存在するアカウントマッピングファイルを指定してください。</p>
KAQM37292-E	<p>A required item is missing from the account mapping file. (line number = <行数>, missing item = <足りない項目>)</p> <p>アカウントマッピングファイルに、必要な項目が記載されていません。(行数 = <行数>, 足りない項目 = <足りない項目>)</p>	<p>アカウントマッピングファイルに、必要な項目が記載されていない箇所があります。</p> <p>(O)</p> <p>アカウントマッピングファイルの内容を確認し、足りない項目を追記してください。</p>
KAQM37293-E	<p>An invalid item exists in the account mapping file. (line number = <行数>, invalid item = '<不正な項目>')</p> <p>アカウントマッピングファイルに、不正な項目が記載されています。(行数 = <行数>, 不正な項目 = '<不正な項目>')</p>	<p>アカウントマッピングファイルに、不正な項目が記載されています。</p> <p>(O)</p> <p>アカウントマッピングファイルの内容を確認し、不正な項目を削除してください。</p>
KAQM37294-E	<p>The command cannot be executed because mapping information is not defined.</p>	<p>マッピング情報が定義されていません。</p> <p>(O)</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	マッピング情報が定義されていないため、コマンドを実行できません。	指定したオプションおよび引数を確認し、再度実行してください。
KAQM37295-E	An internal error occurred. (service information = <保守情報>) 内部エラーが発生しました。(保守情報 = <保守情報>)	処理の途中で内部エラーが発生しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37296-W	Acquisition of import-target account information related to import-source account information failed. (import-source account name = <アカウント名>, import-source SID = <SID >) インポート元アカウント情報 (アカウント名 = <アカウント名>, SID = <SID >) に対するインポート先のアカウント情報の取得に失敗しました。	インポート元アカウント情報に対するインポート先のアカウント情報の取得に失敗しました。 (O) インポート先の認証モードがドメイン認証の場合、対象のアカウントが認証サーバに登録されているか確認してください。インポート先の認証モードがローカル認証の場合、インポート対象のアカウント情報がアカウントマッピングファイルに正しく設定されているか確認してください。
KAQM37297-E	Multiple instances of an import-source SID exist in the account mapping file. (line = <行数>, duplicated SID = <重複している SID >) アカウントマッピングファイルに記載されたインポート元の SID が重複しています。(行数 = <行数>, 重複している SID = <重複している SID >)	アカウントマッピングファイルに記載されたインポート元の SID が重複しています。 (O) アカウントマッピングファイルの内容を確認し、適切な SID を設定してください。
KAQM37298-E	Multiple instances of an item exist in the account mapping file. (line = <行数>, duplicated item = '<重複している項目>') アカウントマッピングファイルに記載された項目が重複しています。(行数 = <行数>, 重複している項目 = '<重複している項目>')	アカウントマッピングファイルに記載された項目が重複しています。 (O) アカウントマッピングファイルの内容を確認してください。
KAQM37299-E	An account without the execute permission was used to execute the command. 実行権限がないアカウントでコマンドが実行されました。	実行権限がないアカウントでコマンドが実行されました。 (O) 管理者権限を持つアカウントでコマンドを実行してください。
KAQM37300-E	ID information related to the import-source account name could not be acquired. (detailed information = <詳細情報>) インポート元のアカウント名称に対応する ID 情報を取得できませんでした。(詳細情報 = <詳細情報>)	インポート元のアカウント名称に対応する ID 情報を取得できませんでした。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、メッセージ情報を保守員に連絡してください。
KAQM37301-E	Replica HCP information cannot be set because HCP information used for accessing data has not been set. データアクセス用の HCP の情報が設定されていないため、レプリカ HCP の情報を設定できません。	データアクセス用の HCP の情報が設定されていません。 (O) データアクセス用の HCP の情報を設定したあと、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM37302-E	Replica HCP information has not been set. レプリカ HCP の情報が設定されていません。	レプリカ HCP の情報が設定されていません。 (O) レプリカ HCP の情報を設定したあと、再実行してください。
KAQM37303-Q	Do you still want to delete the WORM task schedule? (y/n) WORM タスクスケジュールを削除しますか? (y/n)	WORM タスクスケジュールを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37304-W	The execution of the cache resident function for a file was canceled. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルのキャッシュ常駐を中断しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	キャッシュ常駐を実行するための十分なディスク容量がありません。 (O) 定期的に行われるスタブ化処理でファイルシステムのディスク使用量がスタブ化閾値を下回らない場合は、arcresidentresult コマンドを実行してキャッシュ常駐対象ファイルの総容量を確認し、スタブ化閾値、キャッシュ常駐ポリシーおよびファイルシステムの総容量を確認してください。
KAQM37305-W	Restoration of an account mapping file failed. アカウントマッピングファイルの回復に失敗しました。	アカウントマッピングファイルの回復に失敗しました。 (O) マッピング情報が必要な場合は、アカウントマッピングファイルを再定義してください。
KAQM37306-E	A schedule update failed. スケジュールの更新に失敗しました。	スケジュールの更新に失敗しました。 (O) 再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37307-E	The cache resident function failed for a file. (reason = <insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >, file system = <ファイルシステム名>) ファイルのキャッシュ常駐に失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>, ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムに対するキャッシュ常駐処理でエラーが発生しました。 (O) メモリー不足の場合は、メモリーの空き容量を増やしてください。ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてください。I/O エラーの場合は、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。エラー詳細に応じて対処し、次のキャッシュ常駐実行結果を確認してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37308-W	Restoration of the cache resident policy failed, but processing continued. (file system = <ファイルシステム名>) キャッシュ常駐ポリシーのリストアに失敗しましたが、処理を継続しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	キャッシュ常駐ポリシーのリストアに失敗しました。 (O) キャッシュ常駐ポリシーを設定していた場合は、再設定してください。
KAQM37309-E	An attempt to read the file failed. (file path = <ファイルパス>) ファイルの読み込みに失敗しました。(ファイルパス = <ファイルパス>)	ファイルの読み込みに失敗しました。 (O) 指定したパスにファイルが存在することを確認してください。存在する場合は、対象のファイルに読み込み権限がついていることを確認して

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37310-E	Memory is insufficient.(service information = <保守情報>) メモリー不足が発生しました。(保守情報 = <保守情報>)	メモリーの確保に失敗しました。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37311-E	An attempt to set the alternate owner or group failed because the specified name cannot be recognized as an alternate owner or group. (name = <名前>) 代替オーナーまたはグループに指定された名前を認識できないため、代替オーナーまたはグループの設定に失敗しました。(名前 = <名前>)	代替オーナーまたはグループに指定された名前を認識できないため、代替オーナーまたはグループの設定に失敗しました。 (O) ローカルユーザーまたはグループを設定する場合、指定したユーザーまたはグループがシステムに登録されていることを確認してください。ドメインユーザーまたはグループを設定する場合、ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ネットワークに問題がない場合は、指定したユーザーまたはグループがドメインコントローラーに登録されていることを確認してください。
KAQM37312-I	An auto-WORM or auto-deletion operation started. (file system = <ファイルシステム名>) 自動 WORM 化,または自動削除処理を開始しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	自動 WORM 化, または自動削除処理を開始しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37313-I	An auto-WORM or auto-deletion operation ended. (file system = <ファイルシステム名>) 自動 WORM 化,または自動削除処理が終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	自動 WORM 化, または自動削除処理が終了しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37314-E	An attempt to restore the file systems failed because the user disk does not have enough unused capacity for the restoration. リストアに必要な空き容量がユーザーディスクにないため、ファイルシステムの回復に失敗しました。	リストアに必要な空き容量がユーザーディスクにありません。 (O) ユーザーディスクに割り当てる容量を増やし、OS を新規インストールしてから再度実行してください。
KAQM37315-E	Restoration of a file system failed during restoration of the system settings. (file system = <ファイルシステム名>, detailed message = <詳細メッセージ>) システム設定情報の回復中にファイルシステムのリストアに失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	リストアの処理でいくつかのエラーが発生したため、処理を中断しました。 (O) 詳細メッセージを参照して要因を取り除いてから、対象のファイルシステムに対して arcstore コマンドを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37316-E	Restoration of a file system failed during restoration of the system settings. (file system = <ファイルシステム名>, detailed message = <詳細メッセージ>)	リストアの処理でいくつかのエラーが発生したため、処理を中断しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	システム設定情報の回復中にファイルシステムのリストアに失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	
KAQM37317-W	A warning was output for a file system during restoration of the system settings. (file system = <ファイルシステム名>, detailed message = <詳細メッセージ>) システム設定情報の回復中にファイルシステムのリストア処理で警告が出力されました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	リストアの処理で警告が出力されました。 (O) 詳細メッセージを参照して対処してください。
KAQM37318-E	An attempt to update a system file failed. The system file and the backup of the file on the HCP system are no longer the same. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >) システムファイルの更新に失敗しました。システムファイルと HCP 上のバックアップファイルの間に不整合が発生しています。(理由 = < メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >)	システムファイルの更新に失敗しました。システムファイルと HCP 上のバックアップファイルの間に不整合が発生しています。 (O) メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。I/O エラーの場合は、ファイルシステムの状態を確認して、状態を回復してから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37319-E	Creation of a past version directory failed. (path = <ディレクトリのパス>, detailed message = <詳細メッセージ>) 過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。(パス = <ディレクトリのパス>, 詳細メッセージ = <詳細メッセージ>)	過去バージョンディレクトリの作成に失敗しました。 (O) 詳細メッセージを参照して要因を取り除いてから、再実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37320-E	Updating of the task log failed. (reason = < task log does not exist, insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >) If the arcresultctl command is executed, the reason the task failed to execute for a file or directory is not displayed. (file or directory path = <ファイルまたはディレクトリのパス>, message ID = <メッセージ ID >) タスクログの更新が次の理由で失敗しました。(理由 = < タスクログが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >) arcresultctl コマンドを実行した場合、次のファイルまたはディレクトリに関するタスク実行に失敗した要因は表示されません。(ファイルまたはディレクトリのパス = <	理由で示した原因により、タスクログの更新に失敗しました。タスクログが削除されたか、タスクログの更新でエラーが発生したおそれがあります。 (O) タスクが失敗した要因はメッセージ ID を参考にしてください。タスクの実行中にタスクログが削除された場合は、ログ情報を表示できません。そのほかの場合は、ファイルシステム一覽でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、次のタスク実行時にシステムの負荷が低くなっていることを確認してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保してからタスクを実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルまたはディレクトリのパス >, メッセージ ID = <メッセージ ID >)	
KAQM37321-E	Recall processing failed because data on the HCP system was not found. HCP 上にデータがないため、リコールに失敗しました。	HCP 上にデータがないため、リコールに失敗しました。 (O) ファイルシステムから HCP のデータをリストアしていない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。ファイルシステムから HCP のデータをリストアしている場合は、必要に応じてスタブファイルを削除してください。HCP 上にデータがないため、スタブの情報を復元できません。
KAQM37322-E	The import-source file server could not be connected to. (host name = <ホスト名>, share path = <共有パス>, import-source file or directory path = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス >) インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。(ホスト名 = <ホスト名>, 共有パス = <共有パス >, インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス >)	インポート元のホスト名または共有パスに誤りがあるか、ネットワークもしくはインポート元のファイルサーバの設定に問題があるおそれがあります。 (O) インポート元のファイルサーバが正しくエクスポートされているか設定を見直してください。設定されている場合は、インポート元のホスト名または共有パス、およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37323-E	The import-source file server could not be connected to. インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。	インポート元のホスト名または共有パスに誤りがあるか、ネットワークもしくはインポート元のファイルサーバの設定に問題があるおそれがあります。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、KAQM37322-E メッセージが出力されている場合は、そのメッセージからホスト名と共有パスを特定してください。インポート元のファイルサーバが正しくエクスポートされているか設定を見直してください。設定されている場合は、インポート元のホスト名または共有パス、およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37325-E	A timeout occurred while stopping an import. インポート停止でタイムアウトが発生しました。	インポートの停止に失敗しました。 (O) インポート完了後またはしばらくたってから、再実行してください。インポート完了後にエラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37329-E	The import-source file server could not be connected to. インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。	インポート元のホスト名または共有パスに誤りがあるか、ネットワークもしくはインポート元のファイルサーバの設定に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		インポート元のファイルサーバで正しくエクスポートされているか設定を見直してください。設定されている場合は、インポート元のホスト名または共有パス、およびネットワークの状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37330-E	Log information cannot be output because task log information does not exist for the specified policy on the target file system. (file system = <ファイルシステム名>, policy = <ポリシー名>) 対象のファイルシステムには、指定したポリシーに対するタスクログが存在しないため、ログ情報を表示できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ポリシー名 = <ポリシー名>)	指定したファイルシステム名またはポリシー名が誤っているか、対象ポリシーのタスクが実行されていないおそれがあります。 (O) ファイルシステム名とポリシー名が正しいか確認してください。正しい場合、タスクが実行されていることを確認してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37331-Q	Are you sure you want to delete all task log information for the specified policy on the target file system? (y/n) 対象のファイルシステム上の指定したポリシーに対するタスクログを削除しますか? (y/n)	指定したポリシーに対するタスクログを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37332-Q	Are you sure you want to delete all task log information on the specified file system? (y/n) 指定したファイルシステム上のすべてのタスクログを削除しますか? (y/n)	指定したファイルシステム上のすべてのタスクログを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37333-E	The specified import definition information does not exist. (specified import definition name = <インポート定義名>) 指定したインポート定義が存在しません。(指定したインポート定義名 = <インポート定義名>)	指定したインポート定義名を持つインポート定義が存在しませんでした。 (O) 存在するインポート定義名を指定してください。
KAQM37335-E	The specified import definition name is already in use. 指定されたインポート定義名はすでに使用されています。	指定されたインポート定義名はすでに使用されています。 (O) 別のインポート定義名を指定して、再度実行してください。
KAQM37336-E	The specified import definition cannot be edited. 指定されたインポート定義は編集できません。	指定されたインポート定義は編集できません。 (O) 編集対象に指定したインポート定義を見直し、再度実行してください。
KAQM37337-E	Settings failed because duplicate alternate account settings were specified. 代替アカウントを重複して設定しようとしたため、設定に失敗しました。	代替アカウントを重複して設定されました。 (O) 代替オーナーまたはグループは、どちらか片方だけ指定してください。片方だけ指定してエラーになった場合は、不要な代替アカウントの

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		設定が残っているおそれがあります。代替オーナーまたはグループがすでに設定されている場合、不要な設定値を削除してください。
KAQM37338-E	An attempt to perform an operation on the file system failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >) システムファイルの操作に失敗しました。(理由 = < メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >)	システムファイルの操作に失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってから再度実行してください。メモリー不足以外の場合は、ファイルシステムの状態を確認してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37339-E	The OS versions in the cluster are not the same. OS のバージョンがクラスタ内で異なっています。	インストールされている OS のバージョンがクラスタ内で異なっています。 (O) クラスタ内の各 OS のバージョンを確認し、同じバージョンの OS プロダクトをインストールしてから、再実行してください。
KAQM37340-E	An attempt to set information for a file or directory failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >, file or directory path = < ファイルまたはディレクトリのパス >) ファイルまたはディレクトリの情報の設定に失敗しました。(理由 = < メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >, ファイルまたはディレクトリのパス = < ファイルまたはディレクトリのパス >)	理由で示した原因により、ファイルまたはディレクトリの情報の設定に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってから再度実行してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37341-E	Acquisition of file information or directory information failed. (file or directory path = < ファイルまたはディレクトリのパス >) ファイルまたはディレクトリの情報の取得に失敗しました。(ファイルまたはディレクトリのパス = < ファイルまたはディレクトリのパス >)	ファイルまたはディレクトリの情報の取得に失敗しました。ファイルシステムに障害が発生しているおそれがあります。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37342-E	An unexpected error occurred while accessing the import-source file or directory. (import-source file or directory path = < インポート元のファイルまたはディレクトリのパス >) インポート元のファイルまたはディレクトリへのアクセスで予期しないエラーが発生しました。(インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = < インポート元のファイルまたはディレクトリのパス >)	ネットワークに問題があるか、インポート元サーバのファイルシステムの状態が異常になっているおそれがあります。 (O) ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM37343-E	An unexpected error occurred while accessing the import-source file or directory. インポート元のファイルまたはディレクトリへのアクセスで予期しないエラーが発生しました。	ネットワークに問題があるか、インポート元サーバのファイルシステムの状態が異常になっているおそれがあります。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、KAQM37342-E メッセージが出力されている場合は、そのメッセージからインポート元のファイルまたはディレクトリのパスを特定してください。ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37344-E	Importing from another file server failed because import definition information was deleted or re-created. (file or directory path = <ファイルまたはディレクトリのパス>) インポート定義情報が削除されたか、再作成されたため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(ファイルまたはディレクトリのパス = <ファイルまたはディレクトリのパス>)	ほかのファイルサーバからのインポートが完了する前にインポート定義情報が削除されたか、再定義されたおそれがあります。 (O) 必要に応じてインポート定義情報を削除し、ファイルまたはディレクトリを削除してから、インポート元サーバから手動でコピーしてください。
KAQM37345-E	Importing from another file server failed because import definition information was deleted or re-created. インポート定義情報が削除されたか、再作成されたため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。	ほかのファイルサーバからのインポートが完了する前にインポート定義情報が削除されたか、再定義されたおそれがあります。 (O) 必要に応じてインポート定義情報を削除し、ファイルまたはディレクトリを削除してから、インポート元サーバから手動でコピーしてください。
KAQM37346-E	The import-source file server could not be connected to. (service information = <保守情報>) インポート元のファイルサーバに接続できませんでした。(保守情報 = <保守情報>)	インポート元のホスト名に誤りがあるか、ネットワークまたはインポート元のファイルサーバの設定や状態に問題があるおそれがあります。 (O) インポート元のホスト名およびインポート元のファイルサーバの設定や状態、もしくはネットワークを確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37347-E	The import-source share could not be connected to. (service information = <保守情報>) インポート元の共有に接続できませんでした。(保守情報 = <保守情報>)	インポート元の共有パスに誤りがあるか、インポート元のファイルサーバの設定もしくは NFS サービスの稼働状態に問題があるおそれがあります。 (O) インポート元のファイルサーバで正しくエクスポートされているか設定を見直してください。設定されている場合は、インポート元のホスト名または共有パス、ネットワークの状態および NFS サービスの稼働状態を確認し、要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラー

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		が発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37350-E	<p>The namespace used to store system settings information cannot be accessed. (HTTP return code = < HTTP リターンコード>, details = <エラー詳細メッセージ>)</p> <p>システム設定情報保存用ネームスペースにアクセスできません。 (HTTP リターンコード = < HTTP リターンコード>, 詳細 = <エラー詳細メッセージ>)</p>	<p>システム設定情報保存用ネームスペースが存在しないか、データアクセスアカウントにアクセス権がありません。</p> <p>(O)</p> <p>システム設定情報保存用ネームスペースの設定を見直してから、再度実行してください。</p> <p>補足</p> <p>ネットワークを介してリモートの HCP と連携している場合に HCP にアクセスできない障害が発生したときは、障害要因を特定してから対処する必要があります。出力されたメッセージに従って対処する前に、「トラブルシューティングガイド」を参照してください。</p> <p>HTTP リターンコードに応じた要因と対処は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 400 : テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • 403 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントの情報が誤っているおそれがあります。HCP の管理者にユーザー名およびパスワードを確認して、正しい情報を指定してください。 • テナントまたはネームスペースにアクセスするためのユーザーアカウントに、操作に必要なアクセス権限が与えられていないおそれがあります。HCP の管理者に権限を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースが存在しないおそれがあります。HCP の管理者に確認してください。 • ネームスペースのオブジェクトに対して、カスタムメタデータの追加、削除および置き換えができるように設定されていないおそれがあります。HCP の管理者にネームスペースの設定を見直すよう依頼してください。 • ネームスペースに Retention Class が設定されているおそれがあります。HCP と HVFP/HDI を連携している場合、保管期間は HVFP/HDI の WORM 機能で設定してください。 • HVFP/HDI と HCP の通信プロトコル (HTTP/HTTPS) の設定が一致していないおそれがあります。arcsslctl コマンドで通信プロトコルの設定を見直してください。HCP の管理者に通信プロトコルの設定を見直すよう依頼してください。 • 409 : 次の要因と対処が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • HCP のほかの処理と競合したおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> ・ネームスペースの設定で、バージョン管理が無効になっているおそれがあります。HCPの管理者にバージョン管理を有効にするよう依頼してください。 ・ 413 : ネームスペースの容量が不足しているおそれがあります。HCPの管理者に容量を拡張するよう依頼してください。 ・ 500 : HCP で内部エラーが発生しているおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ 503 : HCP が一時的に処理できない状態であるおそれがあります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ・ none : HCP にアクセスできない障害が発生しているおそれがあります。「トラブルシューティングガイド」に従って、HCP へのアクセス障害を回復してください。
KAQM37351-E	Importing of a hard link failed. (import-source file path = <インポート元のファイルパス>) ハードリンクのインポートに失敗しました。(インポート元のファイルパス = <インポート元のファイルパス>)	インポート先のファイルパスと同じハードリンクに別のサブツリー Quota が設定されているおそれがあります。 (O) サブツリー Quota の設定を見直してください。
KAQM37352-E	Importing of a hard link failed. ハードリンクのインポートに失敗しました。	インポート先のファイルパスと同じハードリンクに別のサブツリー Quota が設定されているおそれがあります。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、KAQM37351-E メッセージが出力されている場合は、そのメッセージからインポート元のファイルパスを特定してください。サブツリー Quota の設定を見直してください。
KAQM37353-E	Importing from another file server failed because an attempt to perform an operation on the management information file on the file system failed. (reason = <insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >, file system = <ファイルシステム名>, import-source file or directory path = <インポート元のファイルパス>) ファイルシステムの管理情報ファイルの操作に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルパス>)	理由で示した原因により、ファイルシステムの管理情報ファイルの操作に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってから再度実行してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37354-E	Importing from another file server failed because an attempt to	理由で示した原因により、ファイルシステムの管理情報ファイルの操作に失敗したため、ほか

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	perform an operation on the management information file on the file system failed. (reason = < insufficient memory, an I/O error, no disk space, some other error >, file system = <ファイルシステム名 >) ファイルシステムの管理情報ファイルの操作に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = <メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)	のファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってから再度実行してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保したあと、再度実行してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37355-E	Importing from another file server failed because an attempt to update a system directory or file failed. (reason = < insufficient memory, some other error >, import-source file or directory path = <インポート元のファイルパス >) システムディレクトリまたはシステムファイルの更新に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = <メモリー不足, その他のエラー>, インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルパス >)	理由で示した原因により、システムディレクトリまたはシステムファイルの更新に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってから再度実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37356-E	Importing from another file server failed because an attempt to update a system directory or file failed. (reason = < insufficient memory, some other error >) システムディレクトリまたはシステムファイルの更新に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = <メモリー不足, その他のエラー >)	理由で示した原因により、システムディレクトリまたはシステムファイルの更新に失敗したため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、KAQM37355-E メッセージが出力されている場合は、そのメッセージからインポート元のファイルパスを特定してください。メモリー不足の場合は、システムの負荷が低くなってから再度実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37357-E	The import-source file or directory could not be accessed. (import-source file or directory path = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス >) インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。(インポート元のファイルまたはディレクトリのパス = <インポート元のファイルまたはディレクトリのパス >)	アクセス権がないため、インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。 (O) インポート元のファイルサーバが正しくエクスポートされているか設定を見直したあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37358-E	The import-source file or directory could not be accessed.	アクセス権がないため、インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	インポート元のファイルまたはディレクトリにアクセスできませんでした。	インポート元のファイルサーバが正しくエクスポートされているか設定を見直したあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37359-E	The specified command cannot be executed in the current status. 指定されたコマンドを実行できる状態ではありません。	指定されたコマンドを実行できる状態ではありません。 (O) インポート状態を確認してから、再度実行してください。
KAQM37360-I	The scan is complete. 検証が完了しています。	検証が完了しています。 (O) 全インポートを実行してください。
KAQM37361-I	Now scanning... 検証中です。	検証中です。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37362-I	The import was canceled. インポートを停止しています。	インポートを停止しています。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37363-E	The scan failed. 検証に失敗しました。	検証に失敗しました。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37364-E	The scan failed because the user or group set for the import-source file or directory cannot be recognized. (reason = < a domain controller access failure, the user or group was not found, CIFS service user mapping is not set, insufficient memory, some other error >) インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループを認識できないため、検証に失敗しました。(理由 = < ドメインコントローラーへのアクセス失敗、ユーザーまたはグループが見つからない、CIFS サービスのユーザーマッピング未設定、メモリー不足、その他のエラー >)	理由で示した原因により、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループを認識できないため、検証に失敗しました。 (O) ドメインコントローラーへのアクセスに失敗した場合は、ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ユーザーまたはグループが見つからない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認識モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37365-W	Some ACEs could not be acquired. 一部の ACE が取得できませんでした。	ドメインコントローラーへのアクセスに失敗したか、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されている ACE のユーザーまたはグループがドメインコントローラーに登録されていないため、一部の ACE が取得できませんでした。 (O) ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ネットワークに問題がない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認して

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ださい。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認証モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。
KAQM37366-E	The scan failed because ACEs could not be acquired. ACE が取得できないため、検証に失敗しました。	ドメインコントローラーへのアクセスに失敗したか、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されている ACE のユーザーまたはグループがドメインコントローラーに登録されていないため、ACE が取得できませんでした。 (O) ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ネットワークに問題がない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認証モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。
KAQM37367-E	The user mapping settings for the import definition information are invalid. インポート定義情報に対するユーザーマッピングの設定に誤りがあります。	インポート定義情報に対するユーザーマッピングの設定に誤りがあります。 (O) セキュリティモードを domain に設定して運用する場合、CIFS ユーザーマッピングが問題なく動作していることを確認してください。セキュリティモードを local に設定して運用する場合、名前解決できるアカウントが記載されたアカウントマッピングファイルが登録されていることを確認してください。
KAQM37368-E	The task log cannot be deleted because the target task is not complete. 対象のタスクが完了していないため、タスクログを削除できません。	対象のタスクが完了していないため、タスクログを削除できません。 (O) タスクが完了したあと、再度実行してください。
KAQM37369-W	Some of the task logs could not be deleted. (file system = <ファイルシステム名>, policy = <ポリシー名>) 一部のタスクログが削除できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ポリシー名 = <ポリシー名>)	タスクが完了していないおそれがあります。 (O) 対象のポリシーに対するタスクが完了したあと、再度実行してください。
KAQM37370-E	An attempt to delete a task log failed. (file system = <ファイルシステム名>, policy = <ポリシー名>) タスクログの削除に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ポリシー名 = <ポリシー名>)	タスクログの削除に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37371-I	The task log targeted for deletion does not exist. 削除対象のタスクログがありませんでした。	削除対象のタスクログがありませんでした。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM37372-W	The number of ACEs at the import source exceeds the number that can be imported. インポート元に設定されている ACE の数がインポートできる上限を超えています。	インポート元に設定されている ACE の数がインポートできる上限を超えています。 (O) インポート元の ACE 情報を確認し、ACE を 700 個以下にしてください。
KAQM37373-E	Acquisition of a file or directory attribute failed. ファイルまたはディレクトリの属性の取得に失敗しました。	ファイルまたはディレクトリの属性の取得処理でエラーが発生しています。 (O) ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37374-E	A communication failure occurred during a scan. 検証中に、通信障害が発生しました。	ネットワークに問題があるか、インポート元サーバのファイルシステムの状態が異常であるおそれがあります。 (O) ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37375-E	The import-source file or directory does not exist. インポート元のファイルまたはディレクトリが存在しません。	インポート元のファイルまたはディレクトリが存在しません。 (O) 存在するファイルまたはディレクトリのパスを指定してください。
KAQM37376-E	Acquisition of file or directory information failed. ファイルまたはディレクトリの情報の取得に失敗しました。	ファイルまたはディレクトリの情報の取得処理でエラーが発生しています。 (O) ネットワークの状態およびインポート元サーバのファイルシステムの状態を確認してください。要因を取り除いたあと、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37377-E	Initialization of a past-version directory, which is no longer required, failed. (reason = < no such directory, insufficient memory, an I/O error, no disk space, currently being accessed, some other error >) 不要になった過去バージョンディレクトリの初期化に失敗しました。(理由 = < ディレクトリが存在しない, メモリー不足, I/O エラー, ディスクフル, アクセス中, その他のエラー >)	理由に示した要因によって、過去バージョンディレクトリの初期化に失敗しました。 (O) 失敗したディレクトリについては、File Service Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37225-E メッセージを参照してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。ディスク容量が不足している場合は、ファイルシステムを拡張してから再実行してください。アクセス中の場合は、失敗したディレクトリにアクセスしないようクライアントに依頼してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37378-I	The rebuilding of task management information will now start so that all the data in a file system for which a migration is to be performed can be transferred to	マイグレーションを運用しているファイルシステムに対して、ファイルシステム上のすべてのデータを HCP に転送するよう、タスク管理情報の再構築を開始します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	the HCP system. (file system = <ファイルシステム名>) マイグレーションを運用しているファイルシステムに対して、ファイルシステム上のすべてのデータを HCP に転送するよう、タスク管理情報の再構築を開始します。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	タスク管理情報の再構築状態は、システムメッセージを確認してください。
KAQM37379-I	The system is now starting or stopping the rebuilding of task management information for the file system <ファイルシステム名>. ファイルシステム<ファイルシステム名>のタスク管理情報の再構築の開始または終了処理中です。	タスク管理情報の再構築の開始または終了処理中です。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37380-W	Rebuild processing was canceled and the arccorrection command was started because the arccorrection command was executed with 'all' specified for the -t option during the rebuilding of the task management information of the file system (<ファイルシステム名>). ファイルシステム (<ファイルシステム名>) のタスク管理情報の再構築中に、-t オプションに all を指定して arccorrection コマンドが実行されたため、処理を切り替えました。	ファイルシステムのタスク管理情報の再構築中に、-t オプションに all を指定して arccorrection コマンドが実行されたため、処理を切り替えました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37381-E	The specified file system is not a tiered file system. 指定したファイルシステムは、階層ファイルシステムではありません。	指定したファイルシステムは、階層ファイルシステムではありません。 (O) 別のファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37382-E	The import of data from another file server failed because the user or group set for the import-source file or directory cannot be recognized. (reason = < a domain controller access failure, the user or group was not found, CIFS service user mapping is not set, insufficient memory, some other error >) インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループを認識できないため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。(理由 = < ドメインコントローラーへのアクセス失敗、ユーザーまたはグループが見つからない、CIFS サービスのユーザーまたはグループが見つからない、CIFS サービスのユーザー	理由で示した原因により、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループを認識できないため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。 (O) ドメインコントローラーへのアクセスに失敗した場合は、ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ユーザーまたはグループが見つからない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認証モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。メモリー不足の場合は、しばらく待ってから再実行してください。そのほかの場合

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ザーマッピング未設定、メモリー不足、その他のエラー>)	合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37383-E	The import of data from another file server failed because ACEs could not be imported. ACE がインポートできないため、ほかのファイルサーバからのインポートに失敗しました。	ドメインコントローラーへのアクセスに失敗したか、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されている ACE のユーザーまたはグループがドメインコントローラーに登録されていないため、ACE がインポートできませんでした。 (O) ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。ネットワークに問題がない場合は、インポート元のファイルまたはディレクトリに設定されているユーザーまたはグループがドメインコントローラーまたはアカウントマッピングファイルに登録されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、CIFS サービスの稼働状態と認証モードおよびユーザーマッピング設定を確認してください。
KAQM37384-W	A file was updated during archiving. アーカイブ中にファイルが更新されました。	アーカイブ中にファイルが更新されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37385-E	Migration failed because the data is not synchronized with the HCP data. HCP のデータと同期がとれていないため、マイグレーションに失敗しました。	HCP のシステムまたはネットワークに問題があるか、ほかのサイトのホームディレクトリでデータを更新中です。 (O) 次回のマイグレーション実行時に、データが HCP に転送されるため、対処は必要ありません。
KAQM37386-E	An attempt to read file system information failed because the ACL type of the home-directory-roaming file systems at the two sites is different. (file system name = <ファイルシステム名>) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの ACL タイプがサイト間で異なるため、ファイルシステムの情報の読み込みに失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの ACL タイプがサイト間で異なるため、ファイルシステムの情報の読み込みに失敗しました。 (O) ほかのサイトのホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの ACL タイプを確認してから、ファイルシステムを再度作成してください。
KAQM37387-E	The update of the home directory status failed. ホームディレクトリの状態の更新に失敗しました。	ホームディレクトリの状態の更新に失敗しました。 (O) 次回の自動更新時に、ホームディレクトリの状態が更新されるため、対処は必要ありません。更新に失敗したホームディレクトリについては、File Services Manager のログファイル (management.log) に出力されている KAQM37388-E メッセージを参照してください。
KAQM37388-E	The update of the home directory status failed. (home directory = <ホームディレクトリ名>)	ホームディレクトリの状態の更新に失敗しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ホームディレクトリの状態の更新に失敗しました。(ホームディレクトリ名 = <ホームディレクトリ名>)	次回の自動更新時に、ホームディレクトリの状態が更新されるため、対処は必要ありません。
KAQM37389-E	A home-directory-roaming file system cannot be specified. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムは指定できません。	ファイルシステムがホームディレクトリローミング機能に対応しています。 (O) ホームディレクトリローミング機能に対応していないファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37390-E	The automatic update of the home-directory-roaming file system failed. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの自動更新が失敗しました。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの自動更新が失敗しました。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) に出力されている KAQM37391-E メッセージに従って対処してください。
KAQM37391-E	The automatic update of the home-directory-roaming file system failed. (reason = < insufficient memory, I/O error, no disk space, HCP communication error, authentication error, some other error >, file system name = <ファイルシステム名>, home directory = <ホームディレクトリ名, all home directories in the file system >) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの自動更新が失敗しました。(理由 = < insufficient memory, I/O error, no disk space, HCP communication error, authentication error, some other error >, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ホームディレクトリ = <ホームディレクトリ名, ファイルシステムに存在するすべてのホームディレクトリ>)	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムの自動更新が失敗しました。 (O) メモリー不足の場合は、メモリーの空き容量を増やしてください。ディスク容量不足の場合は、ファイルシステムの空き容量を増やしてください。I/O エラーの場合は、ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。HCP との通信エラーの場合は、ネットワークの状態を確認してください。認証エラーの場合は、HCP へのアクセスの設定を見直してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37392-E	Migration failed because a conflict occurred between the home-directory-roaming file systems at the two sites. There might have been a delay in synchronizing the home directories between the sites. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのマイグレーションがサイト間で競合したため、マイグレーションに失敗しました。ホームディレクトリに対する、サイト間のデータ同期が遅延するおそれがあります。	ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのマイグレーションがサイト間で競合しました。 (O) 次回のマイグレーション実行時に、データが HCP に転送されるため、対処は必要ありません。
KAQM37393-E	You cannot specify a file system that is not compatible with the home-directory-roaming functionality.	指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング機能に対応していません。 (O) ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムを指定して、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ホームディレクトリローミング機能に対応していないファイルシステムは指定できません。	
KAQM37394-W	Home directory data on this site cannot be updated because home directory data on the other site is being updated. (file system name = <ファイルシステム名>, home directory name = <ホームディレクトリ名>) ほかのサイトのホームディレクトリでデータを更新中のため、自サイトのホームディレクトリのデータを更新できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ホームディレクトリ名 = <ホームディレクトリ名>)	ほかのサイトのホームディレクトリでデータを更新中です。 (O) しばらく待ってからホームディレクトリに再ログインするか、データを更新し直すように、エンドユーザーに依頼してください。
KAQM37395-W	Home directory data cannot be updated because the data must be synchronized with the most recent data on the HCP system. (file system name = <ファイルシステム名>, home directory name = <ホームディレクトリ名>) HCP の最新のデータと同期する必要があるため、ホームディレクトリのデータを更新できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ホームディレクトリ名 = <ホームディレクトリ名>)	ホームディレクトリのデータは、HCP の最新のデータと同期中です。 (O) しばらく待ってからホームディレクトリのデータを更新し直すようにエンドユーザーに依頼してください。
KAQM37396-E	An HTTP request to the HCP system failed during access to the home directory. (file system name = <ファイルシステム名>, home directory name = <ホームディレクトリ名>) ホームディレクトリへのアクセス中に HCP へのリクエストが失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ホームディレクトリ名 = <ホームディレクトリ名>)	HCP との通信に失敗したか、HCP への HTTP リクエストが失敗しました。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、このメッセージより前に出力されているメッセージに従って対処してください。
KAQM37397-W	Processing to delete one or more HCP files was executed because the updating of a system file for the purpose of deleting unsynchronized HCP files failed. HCP 上のファイルを非同期に削除するためのシステムファイルの更新に失敗したため、HCP 上のファイルの削除処理を実行しました。	HCP 上のファイルを非同期に削除するためのシステムファイルの更新に失敗しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37398-E	Configuration of the settings for using the namespace used by the home-directory-roaming	ホームディレクトリローミング機能で使用するネームスペースを運用するための設定に失敗しました。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	functionality failed. (file system name = <ファイルシステム名>) ホームディレクトリローミング機能で使用するネームスペースを運用するための設定に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムをマウントし直してください。共有が作成されている場合は、共有を削除してからマウントし直したあと、共有を再作成してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37399-E	The option (<オプション名>) cannot be specified for a home-directory-roaming file system. ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムには、オプション (<オプション名>) を指定できません。	指定されたファイルシステムはホームディレクトリローミング機能に対応しています。 (O) ホームディレクトリローミング機能に対応していないファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQM37400-E	Processing was canceled because acquisition of a local data encryption key when the OS started might have failed. OS 起動時のローカルデータの暗号化鍵の取得に失敗しているおそれがあるため、処理を中止しました。	OS 起動時のローカルデータの暗号化鍵の取得に失敗しているおそれがあります。 (O) システムメッセージを参照して、OS 起動時にエラーが発生していないか確認してください。エラーが発生していた場合は対処してから再度実行してください。
KAQM37401-E	Home directory data on this site was moved temporarily because the data on the HCP system was updated by another site. (file system name = <ファイルシステム名>, home directory name = <ホームディレクトリ名>) HCP の最新のデータが、ほかのサイトから更新されたため、自サイトのホームディレクトリのデータを一時的に退避しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ホームディレクトリ名 = <ホームディレクトリ名>)	ほかのサイトから、ホームディレクトリローミング対応ファイルシステムのマイグレーションが実行されたため、HCP の最新のデータが更新されました。このため、自サイトのホームディレクトリのデータを一時的に退避しました。 (O) 退避したデータは、ホームディレクトリ直下の .conflict ディレクトリに格納されます。ホームディレクトリにログインし直し、.conflict ディレクトリの内容を確認して (.conflict ディレクトリが作成されていない場合は、しばらくお待ちください)、必要に応じてファイルをコピーするよう、エンドユーザーに依頼してください。
KAQM37402-W	Files on the import source might not have been accessible, or the number of objects might have failed to be calculated. Confirm the error, take appropriate action, and then retry the operation. インポート元のファイルにアクセスできなかったか、オブジェクト数の計算に失敗したおそれがあります。エラー内容を確認して対処し、再度実行してください。	インポート元のファイルにアクセスできなかったか、オブジェクト数の計算に失敗したおそれがあります。 (O) エラー内容を確認して対処し、再度実行してください。
KAQM37404-Q	Are you sure you want to delete the filtering policy? (y/n) フィルタリングポリシーを削除しますか? (y/n)	フィルタリングポリシーを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM37405-E	The specified path is not of a file. 指定されたパスは、ファイルではありません。	指定されたパスは、ファイルではありません。 (O) パスを見直して、再実行してください。
KAQM37407-I	Recall processing of the specified file is already complete.	指定されたファイルのリコールは完了しています。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたファイルのリコールは完了しています。	(O) 対処は必要ありません。
KAQM37409-I	Recall processing of the specified file will now start. 指定されたファイルのリコールを開始します。	指定されたファイルのリコールを開始します。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM37410-E	Recall processing ended abnormally. リコールが異常終了しました。	ファイルシステムの空き容量が不足している、HCP との通信でタイムアウトが発生したなどの理由で、リコールが異常終了しました。 (O) システムメッセージおよび HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照してください。KAQM37 で始まるエラーメッセージが出力されている場合は、そのメッセージから要因を特定し、対処してください。
KAQM37411-E	The specified file system contains a file or directory. 指定されたファイルシステムにファイルまたはディレクトリが存在します。	指定されたファイルシステムにファイルまたはディレクトリが存在します。 (O) 電源遮断などによって arcstore コマンドの処理が中断されたあとに再実行する場合は、--skip オプションを指定してコマンドを再実行してください。そのほかの場合は、ファイルシステムを再作成してから、コマンドを再実行してください。
KAQM37412-E	The file system that contains the specified file is not a namespace-referencing file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルが存在しているファイルシステムは、ネームスペース参照用のファイルシステムではありません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルが存在しているファイルシステムは、ネームスペース参照用のファイルシステムではありません。 (O) ネームスペース参照用のファイルシステム内のファイルのパスを指定して、再実行してください。
KAQM37413-E	Updating of the list or count file used for import-completion verification failed. (reason = < I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>) インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの更新に失敗しました。(理由 = < I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>)	インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの更新に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQM37414-E	Updating of the list or count file used for import-completion verification failed. The number of files that were imported might have been acquired incorrectly. (reason = < I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー>) インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの更新に失敗しました。インポート済みファイルの数を正しく取得できないおそれがあり	インポート完了検証用リストまたはカウントファイルの更新に失敗しました。 (O) ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムで障害が発生している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。空き容量が不足している場合は、十分な容量を確保してください。問題が解決しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。また、インポートされていないファイルを確認し、個

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ます。(理由 = < I/O エラー, ディスクフル, その他のエラー >)	別にファイルをコピーするなどの対処をしてください。
KAQM37415-W	After a filtering policy is deleted or updated, in order to re-target a file that was outside the scope of the single-instancing, rebuild the task management information. フィルタリングポリシーが削除または更新されたあと、データ集約の対象外となったファイルを再度対象にするために、タスク管理情報の再構築を実行してください。	フィルタリングポリシーが削除または更新されました。 (O) タスク管理情報の再構築を実行してください。
KAQM37417-E	A migration to HCP is not set for the specified file system. 指定したファイルシステムに、HCP へのマイグレーションが設定されていません。	指定したファイルシステムに、HCP へのマイグレーションが設定されていません。 (O) HCP へのマイグレーションが設定されているファイルシステムを指定して再実行するか、ヘルプに従って適切なオプションを入力してください。
KAQM37463-W	More than one file or directory is not a target of the task because the path of the file or directory contains newline characters. ファイルまたはディレクトリのパスに改行コードが含まれているため、タスクの対象となりません。	ファイルまたはディレクトリのパスに改行コードが含まれています。 (O) HSM Core ログ (hsmarc.log) を参照して、パスに改行コードが含まれているファイルまたはディレクトリを特定してください。タスクの対象とする場合は、改行コードを取り除いたあとに arccorrection コマンドを実行してください。
KAQM37464-W	A file or directory is not a target of the task because the path of the file or directory contains a newline character. (path = <パス>) ファイルまたはディレクトリのパスに改行コードが含まれているため、タスクの対象となりません。(パス = <パス>)	ファイルまたはディレクトリのパスに改行コードが含まれています。 (O) タスクの対象とする場合は、改行コードを取り除いたあとに arccorrection コマンドを実行してください。

5.27 KAQM38 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQM38」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-27 KAQM38 で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM38003-E	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。	内部処理でエラーが発生しました。 (O) システム管理者は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38004-Q	Do you want to delete all converted dump files? (y/n)	すべての変換済みのダンプファイルを削除する前に、この確認メッセージが出力されます。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	すべての変換済みのダンプファイルを削除しますか？ (y/n)	(O) y または n を入力してください。
KAQM38007-E	An attempt to reset the other node in the cluster failed. 相手のノードのリセットに失敗しました。	ネットワークに障害が発生したか、内部処理でエラーが発生したおそれがあります。 (O) ネットワークに障害が発生していないか確認して、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38008-E	The reset processing timed out. リセット処理が時間内に終了しませんでした。	OS 障害または、ハードウェア障害が発生したおそれがあります。 (O) 保守マニュアルに従って障害を特定してください。
KAQM38009-Q	Do you want to reset the other node in the cluster? (y/n) 相手のノードをリセットしますか？ (y/n)	相手のノードのリセットを行う前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM38012-E	The specified file format is invalid. 指定されたファイルの形式が不正です。	指定されたファイルは、インストールするプログラムに対応したファイルではありません。 (O) インストールに必要なアーカイブファイルを確認し、正しいファイルを指定して、再度実行してください。
KAQM38015-I	<インストールしたプログラムの名称> has been installed. (installation file = <インストールに使用した rpm ファイルの名称>) <インストールしたプログラムの名称>をインストールしました。(インストールファイル = <インストールに使用した rpm ファイルの名称>)	指定されたプログラムがインストールされました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM38021-I	Dump files will now be converted. Conversion will take time. ダンプファイルの変換を実行します。なお、ダンプファイルの変換には時間が掛かります。	未変換のダンプファイルが存在するため、ダンプファイルの変換を実行します。 (O) システム管理者は、システムメッセージ KAQG62004-I でダンプファイルの変換が完了したことを確認し、ダンプファイルをダウンロードしてください。保守員は、SIM 障害メッセージ KAQK39528-I でダンプファイルの変換が完了したことを確認し、ダンプファイルをダウンロードしてください。
KAQM38027-Q	Do you want to reset this node? (y/n) 自ノードをリセットしますか？ (y/n)	自ノードをリセットする前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM38028-E	Operations are not possible because the UPS monitoring daemon is being initialized. UPS 監視デーモンを初期化中のため、操作できません。	OS 起動直後、または UPS 監視条件変更直後などで、UPS 監視デーモンが初期化処理中です。 (O) 60 秒待つってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM38029-E	upsmonitorset command, is not executed. UPS の監視が開始されていません。	UPS の監視が開始されていません。 (O) UPS の監視を開始してから実行してください。
KAQM38030-E	Exclusion processing failed upon execution of the command. コマンド実行時の排他確保に失敗しました。	UPS 監視デーモンへの操作が同時に実行されたため、排他確保に失敗しました。 (O) しばらくしてから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38031-E	UPS monitoring control failed. UPS の監視制御に失敗しました。	内部処理でエラーが発生したため、UPS の監視制御に失敗しました。 (O) oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38032-E	Acquisition of the UPS status failed. UPS の状態の取得に失敗しました。	内部処理でエラーが発生したため、UPS の状態の取得に失敗しました。 (O) oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38033-E	UPS monitoring settings failed. UPS の監視の設定に失敗しました。	内部処理でエラーが発生したため、UPS の監視の設定に失敗しました。 (O) oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38034-E	Acquisition of UPS monitoring operation settings failed. UPS の監視動作の設定の取得に失敗しました。	内部処理でエラーが発生したため、UPS の監視動作の設定の取得に失敗しました。 (O) oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38035-Q	UPS monitoring settings will now be changed. The OS must be restarted to apply the changes. Do you want to continue? (y/n) UPS の監視の設定を変更しようとしています。設定の変更を有効にするには、OS の再起動が必要です。処理を実行しますか？ (y/n)	UPS の監視を開始または停止する前に、この確認メッセージが出力されます。 (O) y または n を入力してください。
KAQM38036-E	The contents of the specified schedule are invalid. 指定したスケジュール内容に誤りがあります。	指定したスケジュール内容に誤りがあります。 (O) 指定した値を確認して再度実行してください。
KAQM38037-W	Schedule settings were processed successfully, but relearn is disabled. スケジュールの設定処理は正常終了しましたが、放充電は無効な状態です。	内蔵 RAID バッテリーの放充電が無効な状態になっています。 (O) システム管理者は、内蔵 RAID バッテリーの放充電を有効にするよう、保守員に依頼してください。保守員は、設定したスケジュールで内蔵 RAID バッテリーの放充電を実行する場合、放充電を有効にしてください。
KAQM38038-E	An attempt to read a system file has failed. システムファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルの読み込みで予期しないエラーが発生しました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38039-E	An attempt to write a system file has failed. システムファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで予期しないエラーが発生しました。 (O) システム管理者は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。保守員は、oslogget コマンドで OS ログを取得して、障害フォロー部署に連絡してください。
KAQM38040-E	The specified virtual server is running on the other node or the status is incorrect. 指定された Virtual Server は相手ノードで稼働しているか、状態が正しくありません。	指定された Virtual Server は相手ノードで稼働しているか、状態が正しくありません。 (O) vnaslist コマンドを使用して、Virtual Server の稼働ノードおよび状態を確認してください。要因に応じて、相手ノードで再度実行するか、Virtual Server を正常な状態に戻してください。
KAQM38042-Q	Do you want to reset the virtual server < Virtual Server 名 >? (y/n) Virtual Server < Virtual Server 名 >をリセットしますか? (y/n)	なし。 (O) y または n を入力してください。
KAQM38043-E	The specified virtual server does not exist. 指定された Virtual Server は存在しません。	指定された Virtual Server は存在しません。 (O) vnaslist コマンドを使用して、Virtual Server が存在するか確認してください。

5.28 KAQM50 で始まるメッセージ

ここでは、メッセージIDが「KAQM50」で始まるメッセージとその対処方法について説明します。

表 5-28 KAQM50 で始まるメッセージ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM50001-E	Authentication failed, please try again. 認証に失敗しました。再度実行してください。	認証に失敗しました。再度実行してください。 (S) ダイアログを開く処理を中止します。 (O) 再度ダイアログを開いてください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50002-E	The session is being used, please close all browsers and retry. セッションが使用中です。すべてのブラウザを閉じてから再度実行してください。	セッションが使用中です。すべてのブラウザを閉じてから再度実行してください。 (S) ダイアログを閉じます。 (O) 別のダイアログから同じノードに接続していないか確認してください。接続していない場合は、すべてのブラウザを閉じてから再度実行してください。
KAQM50003-E	Failed in the capacity information acquisition of file system.	ファイルシステムの容量情報の取得に失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムの容量情報の取得に失敗しました。	(S) - (O) ファイルシステムに問題が発生していないか確認してください。
KAQM50004-E	An internal error occurred. (Check policy name exception.) 内部エラーが発生しました。(ポリシー名のチェック例外)	内部エラーが発生しました。 (S) - (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50005-E	An internal error occurred. (Check file system name exception.) 内部エラーが発生しました。(ファイルシステム名のチェック例外)	内部エラーが発生しました。 (S) - (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50006-E	An internal error occurred. (Check file system detail exception.) 内部エラーが発生しました。(ファイルシステムの詳細のチェック例外)	内部エラーが発生しました。 (S) - (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50007-E	An internal error occurred. (Check HCP exception.) 内部エラーが発生しました。(HCPのチェック例外)	内部エラーが発生しました。 (S) - (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50008-E	An error occurred. (<詳細情報>) エラーが発生しました。(<詳細情報>)	エラーが発生しました。 (S) - (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50009-E	Your session has expired due to inactivity. Please retry. セッションの有効期限が切れました。再度実行してください。	セッションの有効期限が切れました。再度実行してください。 (S) ダイアログを閉じます。 (O) 再度実行してください。
KAQM50010-E	An internal error occurred. (Check query exception.) 内部エラーが発生しました。(検索条件のチェック例外)	内部エラーが発生しました。 (S) - (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50011-E	Checking of HCP access was interrupted. HCPの接続チェックが中断されました。	HCPの接続チェックが中断されました。 (S) - (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50012-E	An internal error occurred. (Password conversion exception.) 内部エラーが発生しました。(パスワードの変換例外)	内部エラーが発生しました。 (S) - (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50013-E	An error occurred while reading HCP access result. HCP の接続結果の読み込み中にエラーが発生しました。	HCP の接続結果の読み込み中にエラーが発生しました。 (S) - (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50014-E	The service is not available. サービスが稼働していません。	サービスが稼働していません。 (S) ダイアログを開く処理を中止します。 (O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、KAQM509nn のメッセージがシステムメッセージ、または SNMP メッセージに通知されていないかを確認してください。
KAQM50015-E	Acquiring information of file systems was interrupted. ファイルシステムの情報収集が中断されました。	ファイルシステムの情報収集が中断されました。 (S) - (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50016-E	An error occurred while acquiring information of file systems. (return code=1) ファイルシステムの情報収集中にエラーが発生しました。(リターンコード = 1)	ファイルシステムの情報収集中にエラーが発生しました。 (S) - (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50017-E	An error occurred while acquiring information of file systems. (return code=20) ファイルシステムの情報収集中にエラーが発生しました。(リターンコード = 20)	ファイルシステムの情報収集中にエラーが発生しました。 (S) - (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50018-E	An unexpected error occurred while acquiring information of file systems. ファイルシステムの情報収集中に想定外のエラーが発生しました。	ファイルシステムの情報収集中に想定外のエラーが発生しました。 (S) - (O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50019-E	HTTP status error. (Code= <ステータスコード>) Please retry the operation. HTTP ステータスエラーが発生しました。(コード = <ステータスコード>) 再度実行してください。	HTTP ステータスエラーが発生しました。 (S) - (O) ・ 再度実行してください。必要であれば、ダイアログを再度開いてください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> ネットワークが利用できるか確認してください。 リソースグループが稼働しているか確認してください。 KAQM509nn のメッセージがシステムメッセージ、または SNMP メッセージに通知されていないかを確認してください。
KAQM50020-E	An I/O error occurred. (Saving policy setting failed.) I/O エラーが発生しました。(ポリシー情報の保存に失敗しました。)	<p>ポリシー情報の保存中に I/O エラーが発生しました。</p> <p>(S) -</p> <p>(O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。</p>
KAQM50021-E	An error occurred while accessing HCP server information. HCP サーバ情報へのアクセス中にエラーが発生しました。	<p>HCP サーバ情報へのアクセス中にエラーが発生しました。</p> <p>(O) 再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。</p>
KAQM50701-E	Invalid argument exists. (<詳細情報>) 引数が不正です。(<詳細情報>)	<p>コマンドの引数が不正です。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) 指定した引数を確認してから、再度実行してください。</p>
KAQM50702-E	Operation failed. (<詳細情報>) 処理が失敗しました。(<詳細情報>)	<p>ポリシーに対する処理でエラーが発生しました。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) ポリシーおよびポリシーに関連するファイルシステムの状態を確認してから、再度実行してください。</p>
KAQM50703-E	Connection error occurred. (<詳細情報>) 接続エラーが発生しました。(<詳細情報>)	<p>WEB サーバまたはデータベースとの接続でエラーが発生しました。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) (1) リソースグループが稼働しているか確認してください。稼働していない場合は、リソースグループを起動してください。稼働している場合は、KAQM509nn のメッセージがシステムメッセージ、または SNMP メッセージに通知されていないかを確認してください。 (2) しばらく待ってから、再度実行してください。</p>
KAQM50704-E	An error occurred. (<詳細情報>) エラーが発生しました。(<詳細情報>)	<p>エラーが発生しました。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) しばらく待ってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM50705-E	An I/O error occurred. (<詳細情報>) 入出力エラーが発生しました。(<詳細情報>)	入出力エラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらく待ってから、再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50706-E	Internal error occurred. (<詳細情報>) 内部エラーが発生しました。(<詳細情報>)	内部エラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50711-E	Operation failed. (<ポリシー名> already exists.) 処理が失敗しました。(<ポリシー名>はすでに存在します。)	指定されたポリシーがすでに存在します。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 既存のポリシーと重複しないポリシー名を指定して再度実行してください。ほかのポリシー名を指定できない場合は、既存のポリシー名を変更するか、ポリシーを削除してから再度実行してください。
KAQM50712-E	Operation failed. (<ポリシー名> does not exist.) 処理が失敗しました。(<ポリシー名>は存在しません。)	指定されたポリシーが存在しません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したポリシー名を確認してから、再度実行してください。
KAQM50800-I	Migration terminated. (Policy name: <ポリシー名>, Task id: <ID>, Task status: <状態>, Lastexec start time: <開始時間>, Lastexec end time: <終了時間>, Target files: <ファイル数>, Succeeded files: <成功数>, Failed files: <失敗数>, Post-command result: <結果>) マイグレーションが完了しました。 (ポリシー名: <ポリシー名>, タスク ID: <ID>, タスクの状態: <状態>, 最終実行の開始時間: <開始時間>, 最終実行の終了時間: <終了時間>, ターゲットファイル数: <ファイル数>, 成功数: <成功数>, 失敗数: <失敗数>, ポストコマンドの結果: <結果>)	マイグレーションが完了しました。 (S) なし。 (O) マイグレーションに失敗したファイルまたはディレクトリがある場合、タスク管理ダイアログにある Details (failure-list)を確認してからメッセージに従って対処してください。
KAQM50801-W	Number of running tasks exceeds the warning threshold. 実行中のタスクの数が警告閾値を超えています。	実行中のタスクの数が警告閾値を超えています。 (S) なし。 (O) 同時に実行されるタスクを減らすよう、スケジュールを調整してください。 進捗が適切でないタスクがある場合、それらのタスクを停止またはキャンセルしてください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM50802-I	Analysis of files terminated. (Policy name: <ポリシー名>, Task id: <ID>, Task status: <状態>, Lastexec start time: <開始時間>, Lastexec end time: <終了時間>, Analyzed files: <ファイル数>, Analyzed size: <サイズ> Bytes) ファイル分析が完了しました。(ポリシー名: <ポリシー名>, タスク ID: <ID>, タスクの状態: <状態>, 最終実行の開始時間: <開始時間>, 最終実行の終了時間: <終了時間>, 分析済みファイル数: <ファイル数>, 分析済みサイズ: <サイズ> バイト)	ファイル分析が完了しました。 (S) なし。 (O) 対処は必要ありません。
KAQM50803-W	The used capacity of the database (<データベースパス>) has reached <使用量>. データベース (<データベースパス>) の使用量が規定値 (<使用量>) に達しました。	データベースの使用量が警告閾値を超えました。 (S) なし。 (O) 未使用のポリシーがある場合、それらを削除してください。
KAQM50804-E	Acquisition of information of targets failed. (return code = <リターンコード>) ターゲット情報の収集に失敗しました。(リターンコード = <リターンコード>)	タスクのターゲット情報の収集に失敗しました。 (S) なし。 (O) 対象となるファイルシステムがマウントされているか確認してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50805-E	Acquisition of information of targets failed. (reason = < an I/O error, no disk space, no work directory >) ターゲットの情報収集に失敗しました。(理由 = < I/O エラー, ディスクフル, 作業用ディレクトリなし >)	タスクのターゲット情報の収集に失敗しました。 (S) なし。 (O) ディスクフルの場合は、ファイルシステムの容量を拡張してから、再度実行してください。それ以外の場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50806-E	The specified file system does not exist or has not been mounted in writable mode. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムがないか、読み書き可能でマウントされていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定されたファイルシステムがないか、読み書き可能でマウントされていないため、処理を実行できません。 (S) なし。 (O) 指定されたファイルシステムがあるか、また読み書き可能でマウントされているかを確認してから再度実行してください。
KAQM50807-E	The specified file system must be a tiered file system. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムは階層化されていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	階層化されているファイルシステムにだけ処理を実行できます。 (S) なし。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		指定されたファイルシステムが階層化されているか確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50808-E	The specified file system must not be a tiered file system. (file system = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムは階層化されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	階層化されていないファイルシステムにだけ処理を実行できます。 (S) なし。 (O) 指定されたファイルシステムが階層化されていないか確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50809-E	A device error occurred while accessing file system management table. ファイルシステム管理テーブルへのアクセス中にデバイスのエラーが発生しました。	ファイルシステム管理テーブルへのアクセス中にデバイスのエラーが発生しました。 (S) なし。 (O) ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50810-E	An internal error occurred. (<詳細情報>) 内部エラーが発生しました。(<詳細情報>)	内部エラーが発生しました。 (S) なし。 (O) ポリシーに関連するファイルシステムの状態を確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ログを取得して保守員に連絡してください。
KAQM50811-I	Single instancing terminated. (Policy name: <ポリシー名>, Task id: < ID >, Task status: <状態>, Lastexec start time: <開始時間>, Lastexec end time: <終了時間>, Target files: <ファイル数>, Succeeded files: <成功数>, Failed files: <失敗数>, Total compacted size: <サイズ> Bytes) 容量削減が完了しました。(ポリシー名: <ポリシー名>, タスク ID: < ID >, タスクの状態: <状態>, 最終実行の開始時間: <開始時間>, 最終実行の終了時間: <終了時間>, ターゲットファイル数: <ファイル数>, 成功数: <成功数>, 失敗数: <失敗数>, 総削減サイズ: <サイズ> バイト)	容量削減が完了しました。 (S) なし。 (O) 失敗したファイルがある場合、タスク管理ダイアログにある Details (failure-list)を確認してからメッセージに従って対処してください。
KAQM50812-I	Migration terminated. (Policy name: <ポリシー名>, Task id: < ID >, Task status: <状態>, Lastexec start time: <開始時間>, Lastexec end time: <終了時間>, Target files: <ファイル数>, Succeeded files: <成功数>, Failed files: <失敗数>)	マイグレーションが完了しました。 (S) なし。 (O) 失敗したファイルがある場合、タスク管理ダイアログにある Details (failure-list)を確認してからメッセージに従って対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	マイグレーションが完了しました。 (ポリシー名: <ポリシー名>, タスク ID: < ID >, タスクの状態: <状態>, 最終実行の開始時間: <開始時間>, 最終実行の終了時間: <終了時間>, ターゲットファイル数: <ファイル数>, 成功数: <成功数>, 失敗数: <失敗数>)	
KAQM50813-E	The service (RMI Server) was restarted because the service was stopped by a failure. サービス (RMI サーバ) は障害で停止したため再開されました。	サービスが障害で停止しました。 (S) なし。 (O) 実行中のポリシーが中断されたおそれがあります。各ポリシーの状態を確認してから、必要に応じて再度スケジュールを設定してください。
KAQM50814-E	The file paths of succeeded files/failed files/analyzed files after <処理されたファイル数> files in total cannot be confirmed in Task Management window because the database is full. (Policy name: <ポリシー名>, Task id: < ID >, Lastexec start time: <開始時間>) データベースが満杯のため、合計で <処理されたファイル数> 個目よりあとのファイル (成功したファイル, 失敗したファイルまたは分析済みファイル) のパスはタスク管理ダイアログで確認できません。(ポリシー名: <ポリシー名>, タスク ID: < ID >, 最終実行の開始時間: <開始時間>)	すべてまたは一部のファイルパスはタスク管理ダイアログで確認できません。 (S) なし。 (O) 未使用のポリシーがある場合、それらを削除して、データベースの使用量を減らしてください。
KAQM50900-E	Starting service failed. (Service IP is not set.) サービスの起動に失敗しました。(サービス IP アドレスが設定されていません。)	サービス IP アドレスが設定されていません。 (S) 起動処理を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50901-E	Starting service failed. (Database) サービスの起動に失敗しました。(データベース)	データベースの起動に失敗しました。 (S) 起動処理を続行します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、リソースグループを再起動してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50902-E	Starting service failed. (Web Server) サービスの起動に失敗しました。(Web サーバ)	Web サーバの起動に失敗しました。 (S) 起動処理を続行します。 (O) リソースグループを再起動してください。再度同じエラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM50903-E	Starting service failed. (RMI Server) サービスの起動に失敗しました。 (RMI サーバ)	RMI サーバの起動に失敗しました。 (S) 起動処理を続行します。 (O) リソースグループを再起動してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50904-E	Starting service failed. (Failed to mount <デバイス名>.) サービスの起動に失敗しました。(<デバイス名>へのマウント失敗)	データベースで使用する共有 LU のマウントに失敗しました。 (S) 起動処理を続行します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、リソースグループを再起動してください。
KAQM50905-E	Starting service failed. (File I/O error) サービスの起動に失敗しました。 (ファイル I/O エラー)	サービスの起動に失敗しました。 (S) 起動処理を続行します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50906-E	Starting service failed. (Failed to initialize database.) サービスの起動に失敗しました。 (データベースの初期化失敗)	データベースの初期化に失敗しました。 (S) 起動処理を続行します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50921-E	Configuration database failed. (Making a file system for database failed.) データベースの設定に失敗しました。(データベース用のファイルシステム作成に失敗しました。)	データベース用のファイルシステム作成に失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。
KAQM50922-E	Configuration database failed. (Initializing database failed.) データベースの設定に失敗しました。(データベースの初期化に失敗しました。)	データベースの初期化に失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50923-E	Configuration database failed. (Failed in the contents confirmation of <データベースパス>.) データベースの設定に失敗しました。(<データベースパス>の内容確認に失敗しました。)	データベースで使用する共有 LU の内容確認に失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50924-E	Configuration database failed. (Failed in deletion of existing database.) データベースの設定に失敗しました。(既存のデータベースの削除に失敗しました。)	既存のデータベースの削除に失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQM50925-E	Configuration database failed. (<デバイス名> is not found.) データベースの設定に失敗しました。(<デバイス名>が見つかりません。)	データベースで使用する共有 LU が見つかりません。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。
KAQM50926-E	Configuration database failed. (Failed to unmount <デバイス名>.) データベースの設定に失敗しました。(<デバイス名>のアンマウントに失敗しました。)	データベースで使用する共有 LU のアンマウントに失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。
KAQM50927-E	Configuration database failed. (Because <データベースパス> is being accessed, cannot unmount.) データベースの設定に失敗しました。(<データベースパス>がアクセス中のため、アンマウントできません。)	データベースがアクセス中のため、共有 LU をアンマウントすることはできません。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50928-E	Configuration database failed. (<デバイス名> is mounted. Stop service at first.) データベースの設定に失敗しました。(<デバイス名>がマウントされています。まずサービスを止めてください。)	共有 LU がマウントされています。このコマンドを実行する前にサービスを停止してください。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) リソースグループを停止したあと、再度実行してください。
KAQM50929-E	Configuration database failed. (<デバイス名> may be used by another node of cluster.) データベースの設定に失敗しました。(<デバイス名>がもう一方のノードで使用されているおそれがあります。)	データベースで使用する共有 LU がもう一方のノードで使用されているおそれがあります。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) リソースグループを停止したあと、再度実行してください。 もう一方のノードが起動していない場合、起動してから再度実行してください。 ネットワークにアクセスできるか確認してください。
KAQM50930-E	Configuration database failed. (Failed to mount <デバイス名>.) データベースの設定に失敗しました。(<デバイス名>のマウントに失敗しました。)	データベースで使用する共有 LU のマウントに失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。
KAQM50941-E	The database backup/restore failed. (Number of arguments is invalid.) データベースのバックアップまたはリストアに失敗しました。(引数が不正です。)	指定された引数が不正なため、バックアップまたはリストアコマンドが失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQM50942-E	The database backup/restore failed. (Unknown operation was specified in the arguments. <第1引数>) データベースのバックアップまたはリストアに失敗しました。(引数<第1引数>に不明な操作が指定されています。)	引数で指定された操作が不正なため、データベースのバックアップまたはリストアコマンドが失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50943-E	The database backup failed. (The specified directory <ディレクトリ名> storing backup file is not found or is not a directory.) データベースのバックアップに失敗しました。(指定されたバックアップファイルを格納するディレクトリ<ディレクトリ名>が見つからない、またはディレクトリではありません。)	指定されたディレクトリが見つからない、またはディレクトリではないため、バックアップコマンドが失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 指定されたディレクトリがあるか確認してください。
KAQM50944-E	The database restore failed. (There is not backup file in the specified directory <ディレクトリ名>.) データベースのリストアに失敗しました。(指定されたディレクトリ<ディレクトリ名>にバックアップファイルはありません。)	指定されたディレクトリにバックアップファイルがないため、リストアコマンドが失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) バックアップファイルが指定されたディレクトリにあるか確認してください。
KAQM50945-E	The database backup/restore failed. (The database directory <デバイス名> is not found.) データベースのリストアに失敗しました。(データベースディレクトリ<デバイス名>は見つかりません。)	データベースで使用する共有 LU が見つかりません。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。
KAQM50946-E	The database restore failed. (The database directory <デバイス名> is mounted. Stop service at first.) データベースのリストアに失敗しました。(データベースディレクトリ<デバイス名>がマウントされています。まずサービスを止めてください。)	共有 LU がマウントされています。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) リソースグループを停止し、データベースを初期化してから再度実行してください。
KAQM50947-E	The database backup/restore failed. (Failed to start database.) データベースのバックアップまたはリストアに失敗しました。(データベースの起動に失敗しました。)	データベースの起動に失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。
KAQM50948-E	The database backup failed. データベースのバックアップに失敗しました。	データベースのバックアップに失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。コマンドがデータベースを起動していた場合は、コマンドの実行を停止する前に、データベースを停止します。 (O) ディレクトリが書き込み可能か確認して再度実行してください。再度エラーが発生する場合

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQM50949-E	The database restore failed. データベースのリストアに失敗しました。	データベースのリストアに失敗しました。 (S) データベースを停止してからコマンドの実行を停止します。 (O) 正常なバックアップファイルであるか確認してください。
KAQM50950-E	The database backup/restore failed. (Failed to stop database.) データベースのバックアップまたはリストアに失敗しました。(データベースの停止に失敗しました。)	データベースの停止に失敗しました。 (S) コマンドの実行を停止します。 (O) 共有 LU およびファイルシステムに異常がないか確認したあと、再度実行してください。

KAQR メッセージ (Hitachi File Remote Replicator)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQR メッセージ (Hitachi File Remote Replicator のメッセージ) について説明します。

- [6.1 KAQR で始まるメッセージ](#)

6.1 KAQR で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQR」で始まるメッセージ（Hitachi File Remote Replicator のメッセージ）とその対処方法について説明します。

表 6-1 KAQR で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR10001-I	Execution of the <コマンド名> command will now start. <コマンド名>コマンドの実行を開始します。	シンタックスチェックは正常に終了しました。 コマンドの実行を開始します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQR10002-I	The <コマンド名> command terminated normally. <コマンド名>コマンドは正常に終了しました。	コマンドは正常に終了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQR10003-E	There are too many or too few parameters. パラメーターの個数に過不足があります。	指定したパラメーターの個数に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再実行してください。
KAQR10054-I	Usage: < Usage 文字列> 書式: < Usage 文字列>	Usage を表示します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQR10055-Q	Are you sure you want to execute this? (y/n) 実行しますか? (y/n)	コマンドの実行を開始するまえに、この確認メッセージが表示されます。 (S) なし。 (O) y または n を入力してください。
KAQR10101-E	A system error has occurred. システムエラーが発生しました。	システムエラーが発生しました。 (S) なし。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10632-E	A problem has occurred in cluster management LU. 共有 LU に障害が発生しました。	共有 LU に障害が発生しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10633-E	No Hitachi File Remote Replicator license is set. Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていません。	Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていないため、HFRR の機能を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		Hitachi File Remote Replicator のライセンスを設定してから、再実行してください。
KAQR10634-E	An argument <引数> of the command is incorrect. コマンドの引数<引数>に誤りがあります。	指定したコマンド引数に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいコマンド引数を指定して、再実行してください。
KAQR10635-E	This command cannot be executed from the primary site. このコマンドは、プライマリーサイトから実行できません。	このコマンドは、プライマリーサイトから実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 実行したサイトを確認し、再実行してください。
KAQR10636-E	A timeout on a lock operation occurred during a license check. ライセンスチェックで排他タイムアウトが発生しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、コマンドを再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10637-E	Addition of a usage-permitted site failed because the number of sites permitted to use the file system has reached 64. (host name = <ホスト名>) ファイルシステムの使用を許可しているサイト数が 64 に達しているため、使用許可サイトの追加に失敗しました。(ホスト名= <ホスト名>)	ファイルシステムの使用を許可しているサイトが最大数に達しているため、これ以上追加できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムの使用を許可しているサイトのうち、不要なサイトに対する使用許可を解除してから再実行してください。
KAQR10638-E	Permission to use the file system is not set for the specified site. (host name = <ホスト名>) 指定したサイトは、ファイルシステムの使用許可が設定されていません。(ホスト名= <ホスト名>)	指定したサイトに対して、ファイルシステムの使用許可は設定されていません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定した HFRR ペア名を確認し、再実行してください。サイトに使用許可の解除対象となるファイルシステムが存在するかどうかを確認して、再実行してください。
KAQR10639-E	The number of file systems that the site is permitted to use has reached 64. サイトに対して使用が許可されているファイルシステム数が 64 に達しています。	サイトに対して使用が許可されているファイルシステム数が 64 に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) サイトに対して使用を許可しているファイルシステムのうち、不要なファイルシステムに対する使用許可を解除してから再実行してください。
KAQR10640-E	The file system for which usage permission is to be deleted does not exist in the specified site. (file system name = <ファイルシステム名>)	解除対象のファイルシステムは、指定したサイトに存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	使用許可を解除するファイルシステムは、指定したサイトに存在しません。(ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	解除対象のファイルシステムに対して使用許可が設定されているサイトを指定して、再実行してください。
KAQR10641-E	Acquisition of the HFRR pair status failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペア状態の取得に失敗しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名 >)	HFRR ペア状態を取得する処理でエラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、コマンドを再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください
KAQR10651-E	The HFRR service is already running. HFRR サービスは稼働中です。	HFRR サービスはすでに稼働しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) なし。
KAQR10652-E	An error occurred in processing to start the HFRR service. HFRR サービスの開始処理でエラーが発生しました。	HFRR サービスの開始処理でエラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR で使用しているポート番号を確認してください。問題がない場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQR10653-E	The HFRR service has stopped. HFRR サービスは停止しています。	すでに HFRR サービスは停止しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR サービスを起動してください。
KAQR10654-E	A timeout occurred in processing to stop the HFRR service. HFRR サービスの停止処理でタイムアウトが発生しました。	HFRR サービスの停止処理でタイムアウトが発生しました。 (S) なし。 (O) しばらくたってから、コマンドを再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10655-E	The specified HFRR pair does not exist. 指定した HFRR ペアがありません。	指定した HFRR ペアが存在しないため、処理を実行できません。クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。状態に問題がない場合は、指定した HFRR ペア名を確認し、再実行してください。
KAQR10656-E	The specified HFRR pair is in the enabled status. 指定した HFRR ペアは有効な状態です。	指定した HFRR ペアは有効な状態であるため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		HFRR ペアのペア状態を確認してください。
KAQR10657-E	The file system at the copy destination is mounted. コピー先に存在するファイルシステムがマウントされています。	コピー先に存在するファイルシステムがマウントされているため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コピー先に存在するファイルシステムをアンマウントしたあと、再実行してください。
KAQR10658-E	At least one automatic creation schedule enabled in the file snapshot functionality is set for the secondary file system. セカンダリーファイルシステムに対して、File snapshots で有効な自動作成スケジュールが一つ以上設定されています。	セカンダリーファイルシステムに対して、File snapshots で有効な自動作成スケジュールが一つ以上設定されているため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) File snapshots ですべての自動作成スケジュールを無効化したあと、再実行してください。
KAQR10659-E	The latest differential-data snapshot, which exists in the secondary site, does not exist in the primary site. セカンダリーサイトに存在する最新の差分スナップショットがプライマリーサイトに存在しません。	セカンダリーサイトに存在する最新の差分スナップショットがプライマリーサイトに存在しないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 両サイトで保持している共通の差分スナップショットよりも新しい差分スナップショットをセカンダリーサイト上からすべて削除したあと再実行してください。
KAQR10660-E	The baseline differential-data snapshot does not exist. ベースライン差分スナップショットが存在しません。	ベースライン差分スナップショットが存在しないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ruscopy コマンドを実行してください。
KAQR10661-E	A communication failure has occurred. 通信障害が発生しました。	通信障害が発生したため、処理を実行できません。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドを実行したサイトまたは相手サイトで、クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、再実行してください。
KAQR10662-E	Copy processing for the specified HFRR pair is in progress. 指定した HFRR ペアはコピー処理中です。	指定した HFRR ペアはコピー処理中であるため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コピー処理が終了したことを確認したあと、コマンドを実行してください。
KAQR10663-E	The specified HFRR pair is disabled.	指定した HFRR ペアは無効化されているため、処理を実行できません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定した HFRR ペアは無効化されています。	(S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR ペアを有効化したあと、再実行してください。
KAQR10664-E	The baseline differential-data snapshot exists in the specified secondary file system. 指定されたセカンダリーファイルシステムにはベースライン差分スナップショットが存在します。	指定されたセカンダリーファイルシステムにはベースライン差分スナップショットが存在するため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) セカンダリーファイルシステムの差分スナップショットをすべて削除したあと、再実行してください。
KAQR10665-E	A differential-data snapshot of the same name as the differential-data snapshot to be copied exists in the file system at the copy destination. コピー対象の差分スナップショットと同一名称の差分スナップショットがコピー先のファイルシステムに存在します。	コピー対象の差分スナップショットと同一名称の差分スナップショットがコピー先のファイルシステムに存在するため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コピー先のファイルシステムに存在する同一名称の差分スナップショットを削除したあと、再実行してください。
KAQR10666-E	Copy processing for the specified HFRR pair is not in progress. 指定した HFRR ペアはコピー処理中ではありません。	指定した HFRR ペアはコピー処理中でないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定した HFRR ペアのペア状態を確認して、再実行してください。
KAQR10668-E	The standby timeout period has been exceeded. 待機タイムアウト時間を超過しました。	待機タイムアウト時間を超過したため、処理を終了します。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 待機タイムアウト時間を見直し、再実行してください。
KAQR10669-E	The specified HFRR pair name is already being used. 指定した HFRR ペア名は、すでに使用されています。	指定した HFRR ペア名は、すでに使用されているため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 別の HFRR ペア名を指定して、再実行してください。
KAQR10670-E	The number of HFRR pairs has reached the upper limit. HFRR ペア数の上限に達しています。	HFRR ペア数の上限に達しているため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要な HFRR ペアを解除し、再実行してください。
KAQR10671-E	The primary file system is already being used by another HFRR pair.	プライマリーファイルシステムは、すでに別の HFRR ペアで使用されているため、処理を実行できません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	プライマリーファイルシステムは、すでに別の HFRR ペアで使用されています。	(S) コマンドの実行を中止します。 (O) 別のプライマリーファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQR10672-E	An internal error has occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10673-E	The specified file system does not exist. 指定したファイルシステムは存在しません。	指定したファイルシステムは、存在しないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したファイルシステム名を確認し、再実行してください。
KAQR10674-E	A differential-data storage device is not set for the specified file system. 指定したファイルシステムには差分格納デバイスが設定されていません。	指定したファイルシステムには差分格納デバイスが設定されていないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したファイルシステムに差分格納デバイスを設定したあと、再実行してください。
KAQR10675-E	The use permission is not set for the specified file system. 指定したファイルシステムに対して、使用許可が設定されていません。	指定したファイルシステムに対して、使用許可が設定されていないため、HFRR ペアが定義できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したファイルシステムに対して使用許可を設定したあと、再実行してください。
KAQR10676-E	The specified secondary file system is defined as another HFRR pair. 指定したセカンダリーファイルシステムは、別の HFRR ペアとして定義されています。	指定したセカンダリーファイルシステムは、別の HFRR ペアとして定義されているため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したファイルシステムを確認して、再実行してください。
KAQR10691-E	Processing to start auto copying cannot be executed because an internal error occurred. (maintenance information1 = <機能名>, maintenance information2 = <戻り値>) 内部で障害が発生したため、自動コピーの起動処理を実行できません。 (保守情報 1 = <機能名>, 保守情報 2 = <戻り値>)	内部で障害が発生したため、自動コピーの起動処理を実行できません。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10692-E	The auto-copying start process cannot be executed because no	Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていないため、自動コピーの起動処理を実行できません。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	Hitachi File Remote Replicator license is set. Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていないため、自動コピーの起動処理を実行できません。	(S) 自動コピーを中止します。 (O) Hitachi File Remote Replicator のライセンスを設定してから、再実行してください。
KAQR10693-E	Auto copying cannot be executed because the HFRR service has stopped. HFRR サービスが停止しているため、自動コピーを実行できません。	HFRR サービスが停止しているため、自動コピーを実行できません。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) HFRR サービスを起動してください。
KAQR10694-E	An internal error occurred during execution of a command for all pairs. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コマンドを全ペアに対して実行中に、内部で障害が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コマンドを全ペアに対して実行中に、内部で障害が発生しました。 (S) 対象 HFRR ペアの自動コピーを中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10695-E	The monitoring function of the HFRR service will now stop. HFRR サービス監視機能を停止させます。	HFRR サービスの起動失敗を検知したため、HFRR サービス監視機能を停止させます。 (S) デーモン監視機能を停止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10696-E	An internal error occurred when the monitoring function of the HFRR service started the HFRR service. HFRR サービス監視機能が HFRR サービスを起動するときに、内部で障害が発生しました。	HFRR サービス監視機能が HFRR サービスを起動するときに、内部で障害が発生しました。 (S) デーモン起動を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10697-E	Processing to start auto copying is already executing. すでに自動コピーの起動処理を実行中です。	すでに自動コピーの起動処理を実行中です。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) なし。
KAQR10698-E	Processing will now stop because memory allocation failed. メモリー確保に失敗したため、処理を中止します。	メモリー確保に失敗したため、処理を中止します。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10699-E	A problem occurred in the remote site. 相手サイトに障害が発生しました。	相手サイトに障害が発生したため、処理を中止します。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトの rus.log を参照し、メッセージに従って対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR10701-E	The specified host name is incorrect. (host name = <ホスト名>) 指定したホスト名が不正です。(ホスト名 = <ホスト名>)	指定したホスト名が不正です。 (S) 処理を中止します。 (O) ホスト名の指定を見直して、再実行してください。
KAQR10702-E	Use permission has already been set for the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは、すでに使用許可が設定されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムは、すでに使用許可が設定されています。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステム名の指定を見直して、再実行してください。
KAQR10703-E	Copying cannot be executed in the specified HFRR pair. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>) 指定された HFRR ペアではコピーを実行できません。(HFRR ペア名 = <HFRR ペア名>)	HFRR ペアがコピーできる状態ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定された HFRR ペアがコピーできる状態であるかどうかを確認してください。
KAQR10706-E	A problem occurred in the differential-data storage device. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>) 差分格納デバイスに障害が発生しました。(HFRR ペア名 = <HFRR ペア名>)	差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10709-E	Locking or unlocking failed during command execution. コマンド実行時の排他確保または解除に失敗しました。	コマンド実行時の排他確保または解除に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10711-E	Acquisition of storage system information failed. ストレージシステムの情報の取得に失敗しました。	ストレージシステムの情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10712-E	Acquisition of file system information failed. (host name = <ホスト名>, file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステム情報の取得に失敗しました。(ホスト名 = <ホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステム情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10713-E	The baseline differential-data snapshot does not exist. (file system name = <ファイルシステム名>)	ベースライン差分スナップショットが存在しません。 (S) 処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ベースライン差分スナップショットが存在しません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	(O) いったん HFRR ペアを解除し、再定義してください。
KAQR10714-E	An attempt to access the cluster management LU or a differential-data storage device has failed. 共有 LU または差分格納デバイスへのアクセスに失敗しました。	共有 LU または差分格納デバイスへのアクセスに失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10715-E	Data of part of a received message could not be received. 受信メッセージの一部をデータが受信できませんでした。	受信メッセージの一部をデータが受信できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) ネットワークの状態を確認してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10717-E	The same file system cannot be specified in both the primary file system and the secondary file system. プライマリファイルシステムとセカンダリファイルシステムに同じファイルシステムは指定できません。	プライマリファイルシステムとセカンダリファイルシステムに同じファイルシステムは指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムを見直して、再度実行してください。
KAQR10719-E	The setting for use permission cannot be released because the HFRR pair is defined in the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは HFRR ペアが定義されているので使用許可の設定を解除できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムは HFRR ペアが定義されているので使用許可の設定を解除できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムを見直して、再度実行してください。
KAQR10722-E	An error has occurred in the primary site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) プライマリサイトでエラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	プライマリサイトでエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリサイトで全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10725-I	A connection to the remote site was successfully established. 相手サイトへの接続に成功しました。	相手サイトへの接続に成功しました。 (S) 処理を継続します。 (O) なし。
KAQR10726-I	Any pair to be processed doesn't exist. 処理対象のペアが一つも存在しません。	CLI の引数に '--all' を指定しましたが、処理対象のペアが一つもないため、処理ができません。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		処理対象のペアがあるかどうかを確認してください。もし処理対象のペアが存在する場合は、再度実行してください。
KAQR10727-E	Processing cannot continue because the HFRR service has stopped. HFRR サービスが停止しているため、処理を続行できません。	HFRR サービスが停止しています。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR サービスの状態を確認して、サービスを起動してください。
KAQR10728-E	An error occurred when the command was executed for all pairs. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コマンドを全ペアに対して実行しているときにエラーが発生しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コマンドを全ペアに対して実行しているときにエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR のログファイル (rus.log) を参照し、コマンド実行後に出力されているエラーメッセージに従って対処してください。
KAQR10729-E	Processing to cancel copying in the specified HFRR pair is in progress. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定した HFRR ペアではコピーの取り消し処理を実行中です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定した HFRR ペアではコピーの取り消し処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペア状態を確認してください。
KAQR10730-E	A file system whose capacity is smaller than that of the primary file system was specified for the secondary file system. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) プライマリーファイルシステムより容量が小さいファイルシステムが、セカンダリーファイルシステムに指定されました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定したファイルシステムの容量が HFRR ペアを定義するための前提条件を満たしていません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムの容量を rusfspermit コマンドで確認して、セカンダリーファイルシステムにプライマリーファイルシステム以上の容量を持つファイルシステムを指定してください。
KAQR10731-E	The number of HFRR pairs in the primary site has reached the maximum. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >) プライマリーサイトで HFRR ペア数が最大に達しています。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >)	プライマリーサイトの HFRR ペア数が最大に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリーサイトの HFRR ペア数を確認し、不要な HFRR ペアを解除してから再実行してください。
KAQR10732-E	Acquisition of node information at a primary site failed. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >) プライマリーサイトでノード情報の取得に失敗しました。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >)	プライマリーサイトでノード情報が取得できません。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10733-E	A lock at the primary site could not be acquired. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >、	プライマリーサイトで排他を確保できませんでした。 (S) 処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	HFRR pair name = < HFRR ペア名 > プライマリーサイトで排他を確保できませんでした。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >, HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	(O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、プライマリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10734-E	The specified HFRR pair name is already being used at the primary site. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >, HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定した HFRR ペア名は、プライマリーサイトにすでに使用されています。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >, HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定した HFRR ペア名は、プライマリーサイトにすでに使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリーサイトに存在する HFRR ペア名を確認してください。
KAQR10735-E	The file system does not exist in the specified site. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	指定したファイルシステムは、プライマリーサイトに存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定されたサイトにファイルシステムが存在しているか確認してください。
KAQR10736-E	A lock on the target file system at the primary site could not be acquired. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) プライマリーサイトで対象のファイルシステムの排他を確保できませんでした。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	プライマリーサイトで対象のファイルシステムの排他を確保できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQR10738-E	The file system does not exist in the specified site. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。(プライマリーサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定されたサイトにファイルシステムが存在しているか確認してください。
KAQR10739-E	A differential-data storage device is not set up in the specified primary file system. (primary site = < プライマリーサイトのホスト名 >, file system name = < ファイルシステム名 >)	指定したプライマリーファイルシステムには差分格納デバイスが設定されていません。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定したプライマリーファイルシステムには差分格納デバイスが設定されていません。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	プライマリーファイルシステムに差分格納デバイスを設定したあと、再実行してください。
KAQR10740-E	A lock at the primary site could not be acquired. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>, file system name = <ファイルシステム名>) プライマリーサイトで排他確保に失敗しました。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	プライマリーサイトで排他確保に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQR10741-E	Permission for a specified site to use the file system is not set in the specified file system. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名> file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは指定したサイトに対する使用許可が設定されていません。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムは指定したサイトに対する使用許可が設定されていません。 (S) 処理を中止します。 (O) セカンダリーサイトに対してプライマリーファイルシステムの使用許可を設定したあと、再実行してください。
KAQR10742-E	The information to define an HFRR pair at a primary site could not be acquired. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>, file system name = <ファイルシステム名>) プライマリーサイトで HFRR ペアを定義するための情報を取得できませんでした。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	プライマリーサイトで HFRR ペアを定義するための情報を取得できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリーサイトでファイルシステムおよび差分格納デバイスの状態を確認してください。状態に問題がある場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。状態に問題がない場合は、プライマリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10743-E	An attempt to update file system information at a primary site has failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>, file system name = <ファイルシステム名>) プライマリーサイトでファイルシステム情報の更新に失敗しました。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	プライマリーサイトでファイルシステム情報の更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、プライマリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10744-E	A lock at the primary site could not be acquired. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>)	プライマリーサイトで排他を確保できませんでした。 (S) 処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	プライマリーサイトで排他を確保できませんでした。(プライマリーサイト= <プライマリーサイトのホスト名>)	(O) しばらくたってから再実行してください。
KAQR10745-E	An attempt to update or reference the cluster management LU at a primary site has failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>) プライマリーサイトで共有 LU の参照または更新に失敗しました。(プライマリーサイト= <プライマリーサイトのホスト名>)	プライマリーサイトで共有 LU の参照または更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10746-E	An attempt to update or reference the differential-data storage device at a primary site has failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>, file system name = <プライマリーサイトのファイルシステム名>) プライマリーサイトで差分格納デバイスの参照または更新に失敗しました。(プライマリーサイト= <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名= <プライマリーサイトのファイルシステム名>)	プライマリーサイトで差分格納デバイスの参照または更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10749-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10750-E	An attempt to update the management information of the file system at the primary site has failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>, file system name = <ファイルシステム名>) プライマリーサイトでファイルシステムの管理情報の更新に失敗しました。(プライマリーサイト= <プライマリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名= <ファイルシステム名>)	ファイルシステムの管理情報の更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10753-E	The file system has been blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが閉塞しています。(ファイルシステム名= <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムが閉塞しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10754-E	There is a space shortage in the differential-data storage device in the specified file system. (host	指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。 (S) 処理を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	name = <ホスト名>, file system name = <ファイルシステム名> 指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。(ホスト名 = <ホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	(O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10755-E	The primary file system is already being used by another HFRR pair. (file system name = <ファイルシステム名>) プライマリファイルシステムは、すでに別の HFRR ペアで使用されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	プライマリファイルシステムは、すでに別の HFRR ペアで使用されているため、処理を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 別のプライマリファイルシステムを指定して、再実行してください。
KAQR10756-E	An attempt to delete the settings for the maximum transfer size and the send block size has failed. (host name = <ホスト名>) 最大転送サイズおよび送信ブロックサイズの設定の削除に失敗しました。(ホスト名 = <ホスト名>)	最大転送サイズおよび送信ブロックサイズの設定から、プライマリサイトの情報を削除できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) 削除するプライマリサイトのエントリーを確認して、再実行してください。
KAQR10757-E	An attempt to reflect the change in settings for the maximum size transfer and the send block size has failed. (host name = <ホスト名>) 最大転送サイズおよび送信ブロックサイズの設定変更の反映に失敗しました。(ホスト名 = <ホスト名>)	最大転送サイズおよび送信ブロックサイズの設定変更の反映に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ネットワークの状態を確認して再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10759-W	Processing will terminate because the HFRR area has already been initialized. HFRR の領域はすでに初期化されているので、処理を終了します。	HFRR の領域はすでに初期化されています。 (S) 処理を終了します。 (O) なし。
KAQR10760-E	Other processing for the specified HFRR pair is in progress. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定した HFRR ペアに対して別の処理を実行中です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定した HFRR ペアに対して別の処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) 別の処理が終了したあと、再実行してください。
KAQR10761-E	The copying cannot be suspended. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピーを中断できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピーを中断できません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアのペア状態を確認してください。
KAQR10762-E	The copy cannot be canceled. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピーを取り消せません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピーを取り消せません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアのペア状態を確認してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQR10763-E	Processing cannot be executed because the system is now running in a degenerated operation mode. 縮退運用中のため、処理を実行できません。	コマンドを実行したサイトまたは相手サイトで、フェールオーバー中またはリソースグループが稼働していないため、処理を実行できません。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) コマンドを実行したサイトまたは相手サイトのクラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10768-E	The local resource group is not running. 自リソースグループが起動していません。	自リソースグループが稼働していません。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) コマンドを実行したサイトのクラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10769-E	Setting of the HFRR communication port failed. HFRR の通信ポートの設定に失敗しました。	HFRR の通信ポートの設定に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 再実行してください。
KAQR10775-E	The HFRR communication port cannot be displayed. HFRR の通信ポートを表示できません。	HFRR の通信ポートを表示できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 再実行してください。
KAQR10776-E	Processing of the specified command has already been executed. 指定したコマンドの処理がすでに実行されています。	同じコマンドがすでに実行されています。 (S) 処理を中止します。 (O) なし。
KAQR10779-E	An attempt to specify settings for the maximum size transfer and the send block size has failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>) 最大転送サイズおよび送信ブロックサイズの設定に失敗しました。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>)	最大転送サイズおよび送信ブロックサイズの設定に、指定したプライマリーサイトを追加できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) 最大転送サイズを登録しているプライマリーサイト数を確認してください。プライマリーサイト数が 128 サイトに達している場合は、不要なプライマリーサイトのエントリを削除したあと、再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR10781-E	The HFRR pair is defined in the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>, HFRR pair name in use = <使用中 HFRR ペア名>) 指定したファイルシステムには HFRR ペアが定義されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 使用中の HFRR ペア名 = <使用中 HFRR ペア名>)	指定したファイルシステムには HFRR ペアが定義されています。 (S) 処理を中止します。 (O) 別のファイルシステムを指定するか, HFRR ペアをいったん解除してください。
KAQR10782-E	Memory allocation at the primary site failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>) プライマリーサイトでメモリー確保に失敗しました。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>)	プライマリーサイトでメモリー確保に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は, プライマリーサイトの全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQR10783-E	Lock acquisition at the primary site failed. (primary site = <プライマリーサイトのホスト名>) プライマリーサイトで排他確保に失敗しました。(プライマリーサイト = <プライマリーサイトのホスト名>)	プライマリーサイトで排他確保に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は, プライマリーサイトの全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQR10784-E	The file system does not exist in the specified site. (secondary site = <セカンダリーサイトのホスト名>, file system name = <ファイルシステム名>) 指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。(セカンダリーサイト = <セカンダリーサイトのホスト名>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定されたサイトにファイルシステムが存在しているか確認してください。
KAQR10787-E	The target file system is being used by Backup Restore functionality. (file system name = <ファイルシステム名>) 対象のファイルシステムは, Backup Restore の機能で使用されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	対象のファイルシステムは, Backup Restore の機能で使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) Backup Restore の機能での使用が終了したあとで再実行してください。
KAQR10788-W	Processing to stop copying has finished, but the release of auto copy settings failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>) コピーの中止処理は完了しましたが, 自動コピーの設定の解除に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>)	コピーの中止処理は完了しましたが, 自動コピーの設定の解除に失敗しました。 (S) 処理を継続します。 (O) 手動で自動コピーの設定を解除してください。再度エラーが発生する場合は, 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10789-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	内部エラーが発生しました。	(S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10790-E	An attempt to change the HFRR pair status has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, HFRR pair status = < HFRR ペア状態 >) HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, HFRR ペア状態 = < HFRR ペア状態 >)	HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) コマンドを再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10791-E	Acquisition of HFRR pair information failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアの情報の取得に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10793-E	Lock acquisition failed. (file system name = < ファイルシステム名 >) 排他確保に失敗しました。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	排他確保に失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10795-E	An attempt to make a temporary file failed. (file name = < ファイル名 >) 一時ファイルの作成に失敗しました。(ファイル名 = < ファイル名 >)	一時ファイルを出力するために必要なディスク空き容量がないか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 空きディスク容量を増やしてから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10806-E	The secondary file system cannot be used. (file system name = < ファイルシステム名 >) セカンダリーファイルシステムは使用できません。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	ファイルシステムの整合性が取れていないおそれがあるため、セカンダリーファイルシステムは使用できません。HFRR ペアが強制削除された場合にも、このメッセージが表示されることがあります。 (S) なし。 (O) セカンダリーファイルシステムを削除してください。
KAQR10808-E	The command cannot be executed under the current HFRR pair status. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 現在の HFRR ペアの状態でコマンドを実行できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	現在の HFRR ペアの状態でコマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアの状態を確認し、再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR10809-I	The differential-data snapshot to be copied does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピー対象の差分スナップショットが存在しません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピー対象の差分スナップショットが存在しません。 (S) なし (O) コピー対象の差分スナップショットの存在有無を確認してください。
KAQR10810-E	Processing has stopped because the memory allocation at the remote site has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトでメモリー確保に失敗したため、処理を中止します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトでメモリー確保に失敗したため、処理を中止します。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQR10811-E	An attempt to reference or update the cluster management LU at the remote site has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトで共有 LU の参照または更新に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトで共有 LU の参照または更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10812-E	A lock at the remote site could not be acquired. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトで排他を確保できませんでした。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトで排他を確保できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、相手サイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10813-E	An attempt to reference or update the differential-data storage device at the remote site has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトで差分格納デバイスの参照または更新に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトで差分格納デバイスの参照または更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10814-E	Memory allocation at the remote site has failed. (remote site = < プライマリーサイトのホスト名 >) 相手サイトでメモリー確保に失敗しました。(リモートサイト = < プライマリーサイトのホスト名 >)	相手サイトでメモリー確保に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、相手サイトの全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10815-E	The file system does not exist at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトでファイルシステムが存在しません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトでファイルシステムが存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアを強制削除してください。
KAQR10816-E	The file system does not exist in the specified site. (file system name = < ファイルシステム名 >)	指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。 (S) 処理を中止します (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	指定されたサイトにファイルシステムが存在していません。(ファイルシステム名= <ファイルシステム名>)	指定されたサイトにファイルシステムが存在しているか確認してください。
KAQR10817-E	The differential-data snapshot exists in the specified secondary file system. 指定されたセカンダリーファイルシステムには差分スナップショットが存在します。	指定されたセカンダリーファイルシステムには差分スナップショットが存在するため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) セカンダリーファイルシステムの差分スナップショットをすべて削除したあと、再実行してください。
KAQR10818-E	Processing was stopped because the chunk sizes of the differential-data storage devices that make up the specified HFRR pair were different. 指定した HFRR ペアを構成する差分格納デバイスのチャンクサイズが異なるため、処理を中止しました。	指定した HFRR ペアを構成する差分格納デバイスのチャンクサイズが異なっています。 (S) 処理を中止します。 (O) 両ファイルシステムの差分格納デバイスのチャンクサイズを一致させてください。
KAQR10819-E	The differential-data snapshot to be copied does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピー対象の差分スナップショットが存在しません。(HFRR ペア名= < HFRR ペア名 >)	コピー対象の差分スナップショットが存在しません。 (S) 処理を中止します (O) コピー対象の差分スナップショットの存在有無を確認してコマンドを再実行してください。
KAQR10820-E	A differential-data snapshot that is more recent than the baseline differential-data snapshot exists in a secondary site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) セカンダリーサイトにベースライン差分スナップショットより新しい差分スナップショットが存在します。(HFRR ペア名= < HFRR ペア名 >)	セカンダリーサイトにベースライン差分スナップショットより新しい差分スナップショットが存在します。 (S) 処理を中止します。 (O) セカンダリーサイト内のベースライン差分スナップショットよりも新しい差分スナップショットを削除したあと、再実行してください。
KAQR10821-E	A timeout occurred during access of management information. 管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。	管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。システムがビジー状態のおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) ノードの負荷が通常の状態にあることを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQR10826-E	The processing has been canceled. 処理が中断されました。	シグナルを受信しました。または、フェールオーバーが発生したか、リソースグループが Offline 状態になりました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしている場合は問題点を解消してから再度実行してください。
KAQR10832-E	Processing will now stop because there is a shortage of free space in the differential-data storage device. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分格納デバイスの空き容量が不足しているため、処理を中止します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分格納デバイスの空き容量が不足しているため、処理を中止します。 (S) 当該 HFRR ペアの差分コピーを中止します。 (O) 差分格納デバイスの空き容量を確認してください。容量が不足している場合は、差分格納デバイスの容量を拡張するか、不要な差分スナップショットを削除したあとに再実行してください。
KAQR10833-E	Processing cannot proceed because an earlier HFRR version is being used on the remote site. 相手サイトの HFRR のバージョンが古いため、処理を続行できません。	相手サイトで古いバージョンの HFRR が使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトでコマンドを実行してください。
KAQR10834-E	An attempt to update the management information of the file system at the secondary site has failed. (secondary site = < セカンダリーサイトのホスト名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) セカンダリーサイトでファイルシステムの管理情報の更新に失敗しました。(セカンダリーサイト = < セカンダリーサイトのホスト名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	セカンダリーサイトでファイルシステムの管理情報の更新に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) セカンダリーサイトで差分格納デバイスの状態を確認してください。状態に問題がある場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。状態に問題がない場合は、セカンダリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10835-E	An error has occurred in a differential-data storage device at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトで差分格納デバイスに障害が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトで差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10836-E	An attempt to access a system file has failed. システムファイルへのアクセスに失敗しました。	OS ディスク、Virtual Server OS ディスクまたはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) OS ディスクまたは Virtual Server OS ディスクの設定や障害の有無について確認してください。問題がある場合、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。問題がない場合、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10837-W	The command terminated normally, but some system functions cannot be used.	相手サイトで古いバージョンの HFRR が使用されています。 (S) 処理を継続します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	コマンドの処理は正常に終了しましたが、システムの一部の機能を利用できません。	(O) このメッセージが出力された場合に利用できない機能については、ヘルプを参照してください。
KAQR10838-E	Acquisition of file system information failed. ファイルシステムの情報の取得に失敗しました。	ファイルシステムの情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10839-E	The specified file system is expanding. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < ホスト名 >, port number = < ポート番号 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 指定したファイルシステムは拡張中です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < ホスト名 >, ポート番号 = < ポート番号 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	指定したファイルシステムは拡張中のため、この操作は実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくしてから、ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムの拡張が完了している場合は、操作を再実行してください。
KAQR10840-E	The capacities of the file systems that make up the HFRR pair do not meet the requirements for the HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアを構成するファイルシステムの容量が前提条件を満たしていません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	セカンダリーファイルシステムの容量がプライマリーファイルシステムより小さいです。 (S) 処理を中止します。 (O) セカンダリーファイルシステムの容量がプライマリーファイルシステム以上になるようにしてください。
KAQR10841-E	The HFRR pair information does not match. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, mismatch = < 不一致項目 >) HFRR ペアの情報が一致していません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, 不一致項目 = < 不一致項目 >)	サイト間で不一致な HFRR ペアの情報があるため、処理を実行できません。間違った移行情報ファイルを指定して ruscm lurecover コマンドを実行したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 正しい移行情報ファイルを指定して ruscm lurecover コマンドを実行したあと、再実行してください。
KAQR10842-I	File analysis completed. ファイルの解析が完了しました。	ファイルの解析が完了しました。 (S) 処理を継続します。 (O) なし。
KAQR10843-I	< HFRR ペア名 > has been recovered. < HFRR ペア名 > を回復しました。	< HFRR ペア名 > を回復しました。 (S) 処理を継続します。 (O) なし
KAQR10844-E	HFRR pair information is not synchronized. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの情報がサイト間で同期されていません。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	HFRR ペアの情報が同期されていません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	処理を中止します。 (O) ruspairconfirm コマンドで、サイト間の HFRR ペアの情報を確認して同期させてください。
KAQR10845-E	The command cannot be used because a cluster configuration is not defined. クラスタ未構築の状態コマンドが起動されました。	クラスタが定義されていないため、コマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタを構築してから、再実行してください。
KAQR10847-E	An attempt to create an HFRR configuration information file failed. HFRR 構成情報ファイルの作成に失敗しました。	HFRR 構成情報ファイルの作成に失敗しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQR10848-E	The specified file doesn't exist in the home directory. (file name = < ファイル名 >) 指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。(ファイル名 = < ファイル名 >)	指定したファイルはホームディレクトリに存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したファイルがホームディレクトリに存在するかどうか確認してください。
KAQR10849-E	The system is connected to a site that differs from the site defined by the HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 定義したサイトとは異なるサイトに接続されています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアが定義された時とは違うサイトに接続されています。間違った HFRR 移行情報ファイルを指定して ruscm lurecover コマンドを実行したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 正しい HFRR 移行情報ファイルを指定して ruscm lurecover コマンドを実行したあと、再実行してください。
KAQR10850-E	An HFRR pair with this name already exists. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 同じ名前の HFRR ペアがすでに存在します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	同じ名前の HFRR ペアがすでに存在します。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) なし
KAQR10851-E	The file contains an error. (line number = < 行番号 >) ファイルの内容に誤りがあります。(行番号 = < 行番号 >)	ファイルの解析中にエラーを検出しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 正しいファイルを指定して、再実行してください。
KAQR10852-E	An error occurred during migration of one or more HFRR pairs. 1 つ以上の HFRR ペアの移行処理でエラーが発生しました。	HFRR 移行処理中にエラーを検出しました。 (S) なし。 (O) HFRR のログファイル (rus.log) を参照し、コマンド実行後に出力されているエラーメッセージに従って対処してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQR10853-E	The specified file system does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 指定したファイルシステムは存在しません。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	指定したファイルシステムは、存在しないため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムを確認し、再実行してください。
KAQR10854-E	This HFRR pair does not use this file system. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) ファイルシステムが HFRR ペアで使用されていたものではありません。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR 移行情報ファイルの指定に誤りがあるか、ファイルシステムの移行処理に問題があるおそれがあります。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) HFRR 移行情報ファイルの指定に問題がないか確認してください。または、HFRR ペアのファイルシステムが移行されているか確認してください。問題がない場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10855-E	The number of sites permitted to use the file system has reached the maximum. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < ホスト名 >) ファイルシステムの使用を許可しているサイト数が最大数に達しています。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < ホスト名 >)	ファイルシステムの使用を許可しているサイトが最大数に達しています。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) ファイルシステムの使用を許可しているサイトのうち、不要なサイトに対する使用許可を解除してから再実行してください。
KAQR10856-E	The number of file systems that the site is permitted to use has reached the maximum. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < ホスト名 >) サイトに対して使用が許可されているファイルシステム数が最大数に達しています。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < ホスト名 >)	サイトに対して使用が許可されているファイルシステム数が最大数に達しています。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) サイトに対して使用を許可しているファイルシステムのうち、不要なファイルシステムに対する使用許可を解除してから再実行してください。
KAQR10857-E	The secondary file system is mounted. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) セカンダリーファイルシステムがマウントされています。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	セカンダリーファイルシステムがマウントされているため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) セカンダリーファイルシステムをアンマウントしたあと、再実行してください。
KAQR10858-E	At least one automatic creation schedule enabled in the file snapshot functionality is set for the secondary file system. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) セカンダリーファイルシステムに対して、File snapshots で有効な自動作成スケジュールが一つ以上設定されています。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	セカンダリーファイルシステムに対して、File snapshots で有効な自動作成スケジュールが一つ以上設定されているため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) File snapshots ですべての自動作成スケジュールを無効化したあと、再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR10859-E	The number of HFRR pairs has reached the upper limit. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペア数の上限に達しています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペア数の上限に達しているため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) 不要な HFRR ペアを解除し、再実行してください。
KAQR10860-E	A differential-data storage device is not set for the specified file system. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 指定したファイルシステムには差分格納デバイスが設定されていません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	指定したファイルシステムには差分格納デバイスが設定されていないため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムが移行されているか確認してください。
KAQR10861-E	This file system is already being used by another HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < ホスト名 >, port number = < ポート番号 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイルシステムは、すでに別の HFRR ペアで使用されています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < ホスト名 >, ポート番号 = < ポート番号 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	指定したファイルシステムは、別の HFRR ペアとして定義されているため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムが HFRR ペアで使用されているか確認してください。HFRR ペアで使用されていない場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10862-E	Processing will now stop because memory allocation failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) メモリー確保に失敗したため、処理を中止します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	メモリー確保に失敗したため、処理を中止します。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10863-E	Locking or unlocking failed during command execution. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コマンド実行時の排他確保または解除に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コマンド実行時の排他確保または解除に失敗しました。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR10864-E	Acquisition of file system information failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < ホスト名 >, port number = < ポート番号 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイルシステム情報の取得に失敗しました。(HFRR ペア名 = <	ファイルシステム情報の取得に失敗しました。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	HFRR ペア名>, ホスト名=<ホスト名>, ポート番号=<ポート番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	
KAQR10865-E	A problem occurred in the differential-data storage device. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>, host name = <ホスト名>, port number = <ポート番号>, file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスに障害が発生しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名>, ホスト名=<ホスト名>, ポート番号=<ポート番号>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10866-E	A differential-data snapshot that is more recent than the baseline differential-data snapshot exists in a secondary site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>, file system name = <ファイルシステム名>, name of baseline snapshot = <ベースライン差分スナップショット名>) セカンダリーサイトにベースライン差分スナップショットより新しい差分スナップショットが存在します。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名>, ファイルシステム名=<ファイルシステム名>, ベースラインスナップショット名=<ベースライン差分スナップショット名>)	セカンダリーサイトにベースライン差分スナップショットより新しい差分スナップショットが存在します。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) セカンダリーサイト内のベースライン差分スナップショットよりも新しい差分スナップショットを削除したあと、再実行してください。
KAQR10867-E	Processing cannot proceed because an earlier HFRR version is being used on the remote site. 相手サイトの HFRR のバージョンが古いため、処理を続行できません。	相手サイトで古いバージョンの HFRR が使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトの HFRR をバージョンアップしてください。
KAQR10868-E	The differential-data storage device is being expanded. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>, host name = <ホスト名>, port number = <ポート番号>, file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスを拡張中です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>, ホスト名 = <ホスト名>, ポート番号 = <ポート番号>, ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスを拡張中のため、処理を実行できません。 (S) 対象の HFRR ペアの処理を中止します。 (O) しばらくたってから、差分格納デバイスの状態を確認してください。差分格納デバイスの拡張が完了している場合は、再実行してください。
KAQR10869-E	The times are not synchronized between sites. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>)	サイト間の時刻が同期していません。 (S) 処理を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	サイト間の時刻が同期していません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	(O) 両サイトのノードの時刻設定を見直して一致させたあと、コマンドを再実行してください。
KAQR10870-E	The auto copy setting of the HFRR pair was disabled. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアの自動コピーの設定を解除します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	サイト間で時刻が同期していないため、自動コピーの設定が解除されます。 (S) 処理を中止します。 (O) 両サイトのノードの時刻設定を見直して一致させたあと、自動コピーの設定をしてください。
KAQR10871-E	The combination of HFRR pair file systems is not valid. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアを構成するファイルシステムの組み合わせが不正です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアを構成するファイルシステムの組み合わせが不正なため、HFRR ペアを定義できません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアを構成するファイルシステムは WORM 機能の設定種別が同じファイルシステムを指定してください。
KAQR10872-E	The secondary file system contains a file with a retention period. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) セカンダリーファイルシステムにリテンション期間が残っているファイルが存在します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	セカンダリーファイルシステムにリテンション期間が残っているファイルが存在するため、HFRR ペアを定義できません。 (S) 処理を中止します。 (O) セカンダリーファイルシステムに、リテンション期間が残っているファイルが存在しない WORM 対応ファイルシステムを指定して、コマンドを再実行してください。
KAQR10873-E	The --reverse option was not specified. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) --reverse オプションが指定されていません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアを逆向きに有効化する必要がある状態なのに、--reverse オプションが指定されていないため、コマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) --reverse オプションを指定して、コマンドを再実行してください。
KAQR10874-E	The --reverse option cannot be specified for the HFRR pair in its current status. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, HFRR pair status = < ペア状態 >) 現在のペア状態では、--reverse オプションを指定できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, HFRR ペア状態 = < ペア状態 >)	現在のペア状態では、ruspairenable コマンドに、--reverse オプションを指定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) --reverse オプションを指定しないで、コマンドを再実行してください。
KAQR10875-E	The command cannot be executed because the HFRR pair contains mounted file systems. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < ホスト名 >, port number = < ポート番号 >, file system name = < ファイルシステム名 >) HFRR ペアを構成するファイルシステムがマウントされているため、コ	HFRR ペアを構成するファイルシステムがマウントされているため、コマンドを実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアを構成する両サイトのファイルシステムをアンマウントして、コマンドを再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	マンドを実行できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < ホスト名 >, ポート番号 = < ポート番号 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	
KAQR10876-E	The copy operation cannot continue because a differential-data snapshot failed to be created. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分スナップショットの作成に失敗したため、コピーを続行できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分スナップショットの作成数が予約世代数に達している、かつ削除できる差分スナップショットが存在しないため、差分スナップショットを作成できません。そのため、コピーを続行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 不要な差分スナップショットを削除して、コマンドを再実行してください。
KAQR10877-E	The HFRR pair cannot be disabled. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアを無効化できません。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	現在のペア状態では、HFRR ペアを無効化できません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアの状態を確認し、ruscopy コマンドを実行したあと、コマンドを再実行してください。
KAQR10878-E	A differential-data storage device failure was detected when the file system was mounted. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) ファイルシステムをマウントしたときに、差分格納デバイスの障害を検知しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	ファイルシステムをマウントしたときに、差分格納デバイスの障害を検知しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR10879-E	A problem occurred in the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトでエラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトでエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトの rus.log を参照し、メッセージに従って対処してください。
KAQR10880-E	A system error has occurred. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) システムエラーが発生しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	システムエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10881-E	A system error has occurred. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) システムエラーが発生しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	システムエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR10882-E	No license is set for the Hitachi File Remote Replicator instance at the other site.	相手サイトの Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていないため、HFRR の機能を実行できません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	相手サイトの Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていません。	(S) コマンドの実行を中止します。 (O) 相手サイトの Hitachi File Remote Replicator のライセンスを設定してから、再実行してください。
KAQR10883-E	Start processing of an auto copy operation cannot continue because no license is set for the Hitachi File Remote Replicator instance at the other site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトの Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていないため、自動コピーの起動処理を実行できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトの Hitachi File Remote Replicator のライセンスが設定されていないため、自動コピーの起動処理を実行できません。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) 相手サイトの Hitachi File Remote Replicator のライセンスを設定してから、再実行してください。
KAQR10884-E	Free space on virtual LUs is being released for the file system used by the HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアが使用しているファイルシステムに対して仮想 LU の未使用領域を解放中です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアが使用しているファイルシステムに対して仮想 LU の未使用領域を解放中のため、HFRR の機能を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 仮想 LU の未使用領域の解放処理が終了したことを確認してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQR10885-E	A file system that cannot be used as an HFRR pair was specified. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, site type = < サイト種別 >, file system name = < ファイルシステム名 >) HFRR ペアとして使用できないファイルシステムが指定されました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, サイト種別 = < サイト種別 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	HFRR ペアとして使用できないファイルシステムが指定されたため、HFRR の機能を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステム名を見直して、コマンドを再実行してください。
KAQR10886-E	A file system that cannot be used as an HFRR pair was specified. (file system name = < ファイルシステム名 >) HFRR ペアとして使用できないファイルシステムが指定されました。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	HFRR ペアとして使用できないファイルシステムが指定されたため、HFRR の機能を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステム名を見直して、コマンドを再実行してください。
KAQR10887-W	An attempt to unmount or hide a mounted differential-data snapshot failed. (file system name = < ファイルシステム名 >) マウントされた差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。	マウントされた差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。 (S) 処理を継続します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	メッセージに表示されたファイルシステムの共有内に公開している差分スナップショットをアンマウントしてください。
KAQR10888-E	Creation of a directory in a file system used for making differential-data snapshots visible failed. 差分スナップショット公開用ファイルシステムにディレクトリを作成する処理に失敗しました。	公開用ファイルシステムに HFRR ペアを構成するファイルシステム名のディレクトリを作成する処理に失敗しました。原因として次のことが考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ファイルシステムの容量が不足している ファイルシステムが存在しない ファイルシステムが閉塞している (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムの容量が不足している場合：不要なデータを削除してから再実行してください。 ファイルシステムが障害状態の場合：ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。 ファイルシステムが存在しない場合：公開用ファイルシステムを作成し、書き込み許可でマウントしたあと、再実行してください。ファイルシステムの状態に問題がない場合：全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータの一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQR10889-E	The specified file system contains CIFS file shares. 指定されたファイルシステムには CIFS 共有が存在します。	指定されたファイルシステムには CIFS 共有が存在するため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定されたファイルシステムの CIFS 共有をすべて削除したあと、再実行してください。
KAQR15002-I	The HFRR service will now stop. HFRR サービスを停止します。	HFRR サービスを停止します。 (S) 処理を終了します。 (O) なし。
KAQR15003-I	The HFRR service will now start. HFRR サービスを開始します。	HFRR サービスを開始します。 (S) 処理を継続します。 (O) なし。
KAQR15601-E	An internal error has occurred. (error code = <エラーコード>) 内部エラーが発生しました。(エラーコード = <エラーコード>)	内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15602-E	Processing to initialize the HFRR daemon failed. (error code = <エラーコード>)	HFRR デーモンの初期化が失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	HFRR デーモンの初期化処理が失敗しました。(エラーコード = <エラーコード>)	全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15603-E	An internal error has occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15604-E	A communication error has occurred. 通信エラーが発生しました。	通信エラーが発生しました。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15718-E	The copy restart failed. (error code = <エラーコード>) コピー再開に失敗しました。(エラーコード = <エラーコード>)	コピー再開に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 各 HFRR ペアのコピーの再開状況を確認して ruscoppy コマンドで手動で再開してください。ruscopy コマンドがエラー終了する場合、エラーメッセージに従って対処してください。
KAQR15723-E	The HFRR service is not running. HFRR サービスが起動していません。	HFRR サービスが起動していません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR サービスを起動してください。HFRR サービスがすでに起動している場合、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15725-E	An attempt to stop the copy process has failed. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>, process ID = <コピープロセスのプロセス ID>, detail code = <kill0 の errno >) コピー処理の停止に失敗しました。(HFRR ペア名 = <HFRR ペア名>, プロセス ID = <コピープロセスのプロセス ID>, 詳細コード = <kill0 の errno >)	コピーを行っているプロセスの強制停止に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15726-E	Recording of the copy progress failed. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>) コピーの進捗状況の記録に失敗しました。(HFRR ペア名 = <HFRR ペア名>)	コピーの進捗状況の記録に失敗しました。 (S) 処理を継続します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15727-E	Processing will now stop because memory allocation failed.	メモリーの確保に失敗したため、処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	メモリーの確保に失敗したため、処理を中止します。	(S) 自動コピーを中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15728-E	A communication error has occurred. 通信エラーが発生しました。	通信エラーが発生しました。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、保守員に連絡して、ダンプ情報を採取してください。さらに、ノード上の OS を再起動したあと、全ログデータを採取してください
KAQR15729-E	A shared memory operation failed. (error code = < shmctl 実行時の errno >) 共有メモリーの操作に失敗しました。(エラーコード= < shmctl 実行時の errno >)	共有メモリーの操作に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR サービスを再起動してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15730-E	Data of part of a received message cannot be received. 受信メッセージの一部のデータを受信できません。	受信メッセージの一部のデータを受信できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 保守員に連絡して、ダンプ情報を採取してください。さらに、ノード上の OS を再起動したあと、全ログデータを採取してください。
KAQR15738-E	The HFRR service has already been started. HFRR サービスはすでに起動しています。	HFRR サービスはすでに起動しています。 (S) 処理を中止します。 (O) なし。
KAQR15739-E	Lock acquisition failed. (file system name = <ファイルシステム名>) 排他取得に失敗しました。(ファイルシステム名= <ファイルシステム名>)	ファイルシステムの排他取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムに対して、File snapshots または Backup Restore の処理が実行中かどうかを確認してください。処理を実行中の場合は、それらの処理が終了したあとに再度コマンドを実行してください。
KAQR15740-E	The file system does not exist. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが存在しません。(ファイルシステム名= <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムが存在するか確認してください。フェールオーバー中の場合は、再度同じコマンドを実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR15741-E	The file system has been blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが閉塞しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムが閉塞しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR15742-E	There is a space shortage on the differential-data storage device of the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR15743-E	An internal error has occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR サービスをいったん停止し、再起動してください。
KAQR15745-E	A problem in the cluster management LU was detected. 共有 LU の障害を検知しました。	共有 LU の障害を検知しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15750-E	An attempt to change the setting for the maximum transfer size has failed. 最大転送サイズの設定変更に失敗しました。	最大転送サイズの設定変更に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) このメッセージが頻繁に出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR15753-E	Acquisition of the HFRR pair information failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR のペア情報の取得に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15754-E	An inconsistency in the HFRR pair information was detected. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, detail information = < 矛盾内容 >) HFRR ペア情報の不整合を検知しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, 詳細情報 = < 矛盾内容 >)	HFRR ペアを構成する両方のファイルシステムがプライマリファイルシステムまたはセカンダリファイルシステムとして認識されていません。 (S) 処理を中止します。 (O) 対象の HFRR ペアは使用できなくなったため、いったん HFRR ペアを解除したあと、再度定義してください。
KAQR15757-E	An attempt to change the HFRR pair status has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, status after change = < 変更後ステータス >)	HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	>, detail information = <詳細コード> HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>, 変更後の状態 = <変更後ステータス>, 詳細情報 = <詳細コード>)	しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15758-E	Lock acquisition failed. (lock target = <排他対象>, name = <対象物名>) 排他確保に失敗しました。(排他対象 = <排他対象>, 名前 = <対象物名>)	排他確保に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15760-E	An attempt to change the setting for auto copying has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>, auto copy setting = <自動コピーモード>) 自動コピーの設定変更に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>, 自動コピーの設定 = <自動コピーモード>)	自動コピーの設定変更に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15769-E	A timeout occurred during access of management information. 管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。	管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。システムがビジー状態のおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) ノードの負荷が通常の状態にあることを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQR15771-E	An error occurred during processing to fail over HFRR. HFRR のフェールオーバー処理でエラーが発生しました。	HFRR のフェールオーバー処理でエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR サービスが稼働しているかどうかを確認してください。HFRR サービスが稼働している場合は、両ノードで全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR15772-E	Copy execution failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>) コピーの実行に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>)	コピーの実行に失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) HFRR ペアの状態を確認してください。また、HFRR のログファイル (rus.log) を参照し、コマンド実行後に出力されているエラーメッセージに従って対処してください。
KAQR15773-E	A problem occurred in the differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	差分格納デバイスに障害が発生しました。(ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR15774-E	A problem occurred in the differential-data storage device. 差分格納デバイスに障害が発生しました。	差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR20601-E	Operation of a cluster management LU or of a differential-data storage device failed. 共有 LU または差分格納デバイスの操作に失敗しました。	共有 LU または差分格納デバイスの操作に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20603-E	Operation of a cluster management LU or of a differential-data storage device failed. 共有 LU または差分格納デバイスの操作に失敗しました。	共有 LU または差分格納デバイスの操作に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20622-E	The base line differential-data snapshot does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) ベースライン差分スナップショットが存在しません。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名 >)	ベースライン差分スナップショットが存在しないため、処理を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ruscopy コマンドを実行してください。
KAQR20623-E	The differential-data snapshot to be copied does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピー対象の差分スナップショットが存在しません。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名 >)	コピー対象の差分スナップショットが存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) 設定した差分スナップショットの存在有無を確認してコマンドを再実行してください。
KAQR20627-E	The specified HFRR pair is disabled. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定した HFRR ペアは無効化されています。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名 >)	指定した HFRR ペアは無効化されているため、自動コピーの設定は変更できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定した HFRR ペアの状態を確認してください。
KAQR20631-E	An internal error occurred during the processing to enable the HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアの有効化処理中に内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの有効化処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20633-E	The HFRR pair cannot be enabled because there is at least one automatic creation schedule	セカンダリーファイルシステムに有効な自動作成スケジュールが一つ以上設定されています。 (S) 処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	enabled for the secondary file system. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) セカンダリーファイルシステムに有効な自動作成スケジュールが一つ以上設定されているため、HFRR ペアを有効化できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	(O) セカンダリーファイルシステムに設定された自動作成スケジュールを無効化してから、再実行してください。
KAQR20634-E	The HFRR pair cannot be enabled because the latest differential-data snapshot in the secondary site does not exist in the primary site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) セカンダリーサイトの最新の差分スナップショットがプライマリーサイトには存在しないため、HFRR ペアを有効化できません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	セカンダリーサイトの最新の差分スナップショットがプライマリーサイトには存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) セカンダリーサイト内のベースライン差分スナップショットよりも新しい差分スナップショットを削除したあと、再実行してください。
KAQR20635-E	An internal error occurred during the processing to enable the HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアの有効化処理中に内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの有効化処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20637-E	An error has occurred at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトでエラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトでエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトの rus.log を参照し、メッセージに従って対処してください。
KAQR20638-E	Acquisition of file snapshot functionality information failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) File snapshots の情報の取得に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	File snapshots の情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20639-E	Acquisition of file system information failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) ファイルシステム情報の取得に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	ファイルシステム情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20640-E	Acquisition of the operation statuses of the HFRR service at the specified site failed. 指定したサイトで HFRR サービスの稼働状態の取得に失敗しました。	指定したサイトで HFRR サービスの稼働状態の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したサイトで HFRR サービスが稼働しているか確認してください。HFRR サービスが稼

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		働している場合は、ネットワークの状態を確認してください。
KAQR20641-E	Acquisition of information about the file system for which use permission is set failed. 使用許可が設定されたファイルシステムの情報の取得に失敗しました。	使用許可が設定されたファイルシステムの情報の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20643-E	A problem in a differential-data storage device was detected. 差分格納デバイスの障害を検知しました。	差分格納デバイスの障害を検知しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR20646-E	The specified file system belongs to another resource group in the cluster. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定されたファイルシステムは他リソースグループのファイルシステムです。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムはクラスタ内のもう一方のリソースグループに属しています。クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。また、ファイルシステムを確認してください。問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20653-E	The processing to define the HFRR pair could not terminate normally. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアの定義処理を正常に終了できませんでした。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの定義処理を正常に終了できませんでした。 (S) 処理を終了します。 (O) HFRR ペアを一度解除して、再定義してください。
KAQR20654-E	An internal error occurred during the copy processing for the specified HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定した HFRR ペアのコピー処理で内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定した HFRR ペアのコピー処理で内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20655-E	An internal error occurred during the copy processing for the specified HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定した HFRR ペアのコピー処理で内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定した HFRR ペアのコピー処理で内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20658-E	Acquisition of the node number failed. ノード番号の取得に失敗しました。	ノード番号の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20662-E	An attempt to release the HFRR pair has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアの解除に失敗しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアの解除に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) コマンドを再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください
KAQR20664-E	An inconsistency in the HFRR pair information between the HFRR pair sites has occurred. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しました。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) HFRR ペアをいったん解除したあと、定義し直してください。
KAQR20673-E	An attempt to obtain a list of virtual IP addresses failed. (file system name = < ファイルシステム名 >) 仮想 IP アドレスの一覧の取得に失敗しました。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	仮想 IP アドレスの一覧の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20674-E	Data of part of a received message could not be received. 受信メッセージの一部のデータを受信できませんでした。	相手ホストから受信したメッセージの一部のデータを受信できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) ネットワークを確認してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20676-E	The IP address corresponding to the host name could not be acquired. (host name = < ホスト名 >) ホスト名に対応する IP アドレスを取得できませんでした。(ホスト名 = < ホスト名 >)	ホスト名に対応する IP アドレスを取得できませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) 名前解決できるネットワーク環境になっているか確認してください。
KAQR20677-E	The specified secondary site is not the site that executed the command. (host name = < ホスト名 >) 指定したセカンダリーサイトはコマンドを実行したサイトではありません。 (ホスト名 = < ホスト名 >)	指定したセカンダリーサイトはコマンドを実行したサイトではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したホスト名を確認して、再度実行してください。
KAQR20678-E	Acquisition of the node number failed. ノード番号の取得に失敗しました。	ノード番号の取得に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR20680-E	Processing to stop copying failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピーの停止処理に失敗しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピーの停止処理に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20681-E	Processing to stop copying failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピーの停止処理に失敗しました。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピーの停止処理に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20686-E	The number of HFRR pairs at the primary site has reached the maximum. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) プライマリーサイトで HFRR ペア数が最大に達しています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	プライマリーサイトで HFRR ペア数が最大に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) プライマリーサイトの HFRR ペア定義を見直し、不要な HFRR ペアを削除して再実行してください。
KAQR20704-E	The local resource group is not running. 自リソースグループが稼働していません。	自リソースグループが稼働していません。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20715-E	The differential-data snapshot does not exist in the secondary site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) セカンダリーサイトに差分スナップショットが存在しません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	セカンダリーサイトに差分スナップショットが存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアを解除して、再定義してください。
KAQR20717-W	The file system used by the HFRR pair to be deleted does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 削除対象の HFRR ペアで使用しているファイルシステムが存在しません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	削除対象の HFRR ペアで使用しているファイルシステムが存在しません。 (S) 処理を継続します。 (O) なし。
KAQR20722-E	At the remote site, the specified HFRR pair has failed over or the local resource group is not running.	指定の HFRR ペアは相手サイトでフェールオーバー中またはリソースグループが稼働していません。クラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働してい

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	(HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定の HFRR ペアは相手サイトでフェールオーバー中またはリソースグループが稼働していません。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	ない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトのクラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20724-E	The release of the lock on the file system failed. (file system name = <ファイルシステム名 >) ファイルシステムの排他解除に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)	ファイルシステムの排他解除に失敗しました。 (S) 処理を継続します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、発生サイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20735-E	The release of the lock on the file system failed. (file system name = <ファイルシステム名 >) ファイルシステムの排他解除に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)	ファイルシステムの排他解放に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、発生サイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20739-E	Command execution failed. (command name = <コマンド名 >, detailed code = <詳細コード >) コマンドの実行に失敗しました。(コマンド名 = <コマンド名 >, 詳細コード = <詳細コード >)	コマンドの実行に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20742-E	Processing will now stop because there is a shortage of free space in the differential-data storage device. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分格納デバイスの空き容量が不足しているため、処理を中止します。 (HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分格納デバイスの空き容量が不足しているため、処理を中止します。 (S) 当該 HFRR ペアの差分コピーを中止します。 (O) 差分格納デバイスの空き容量を確認してください。容量が不足している場合は、差分格納デバイスの容量を拡張するか、不要な差分スナップショットを削除したあとに再実行してください。
KAQR20743-E	There is a space shortage on the differential-data storage device of the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名 >) 指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)	指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR20746-E	Another process is using the target HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 別のプロセスが、対象の HFRR ペアを使用しています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	別のプロセスが、対象の HFRR ペアを使用しています。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR20750-I	The amount of received differential-data is <受信データ量> MB. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>) 受信した差分データ量は<受信データ量> MB です。(HFRR ペア名 = <HFRR ペア名>)	受信した差分データの量を表示します。 (S) 処理を継続します。 (O) なし。
KAQR20751-E	A differential-data snapshot with the same name already exists. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 同じ名前前の差分スナップショットがすでに存在します。(HFRR ペア名 = <HFRR ペア名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	同じ名前前の差分スナップショットがすでに存在します。 (S) 処理を中止します。 (O) コピー対象の差分スナップショットと同じ名称の差分スナップショットを削除して、コピーを再実行してください。
KAQR20753-E	A timeout occurred during access of management information. 管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。	管理情報のアクセスでタイムアウトが発生しました。システムがビジー状態のおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) ノードの負荷が通常の状態にあることを確認してから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQR20755-E	A communication error has occurred. 通信エラーが発生しました。	通信エラーが発生しました。コマンドを実行したサイトまたは相手サイトのクラスタ、ノード、リソースグループ、または Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。また、指定したホスト名、ポート番号およびホストまでの通信経路が正しいかどうかを確認してください。これらに問題がない場合は、しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを取得して、保守員に連絡してください。
KAQR20756-E	A system error occurred. システムエラーが発生しました。	システムエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQR20757-I	An error occurred in the HFRR pair. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアでエラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアでエラーが発生しました。 (S) 処理を継続します。 (O) 出力されているメッセージに従って対処してください。
KAQR20760-E	An error has occurred in a differential-data storage device at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトで差分格納デバイスに障害が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトで差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR20761-E	The operation failed to be executed on the cluster management LU. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 共有 LU の操作に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	共有 LU の操作に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20762-E	A cluster management LU error has occurred at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 相手サイトで共有 LU に障害が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	相手サイトで共有 LU に障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 相手サイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR20765-E	The specified file system is expanding. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 指定したファイルシステムは拡張中です。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	指定したファイルシステムは拡張中のため、この操作は実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくしてから、ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムの拡張が完了している場合は、操作を再実行してください。
KAQR20774-E	The HFRR pair information is inconsistent on the HFRR pair sites. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアの両サイトで情報を確認してください。
KAQR20775-E	Creation of a directory in the file system used for making differential-data snapshots visible failed. (file system name = < ファイルシステム名 >) 差分スナップショット公開用ファイルシステムにディレクトリを作成する処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	公開用ファイルシステムに HFRR ペアを構成するファイルシステム名のディレクトリを作成する処理に失敗しました。原因として次のことが考えられます。 ・ ファイルシステムの容量が不足している ・ ファイルシステムが存在しない ・ ファイルシステムが閉塞している (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムの容量が不足している場合：

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>不要なデータを削除してから再実行してください。</p> <p>ファイルシステムが障害状態の場合： ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。</p> <p>ファイルシステムが存在しない場合： 公開用ファイルシステムを作成し、書き込み許可でマウントしたあと、再実行してください。</p> <p>ファイルシステムの状態に問題がない場合： 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータの一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQR25001-I	Copying will now start. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピーを開始します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	<p>コピーを開始します。</p> <p>(S) なし。 (O) なし。</p>
KAQR25002-I	Copying will now end. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, received byte count = < 受信バイト数 >) コピーを終了します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, 受信バイト数 = < 受信バイト数 >)	<p>コピーを終了します。</p> <p>(S) なし。 (O) なし。</p>
KAQR25402-E	Processing will now stop because there is a shortage of free space in the differential-data storage device. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分格納デバイスの空き容量が不足しているため、処理を中止します。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	<p>差分格納デバイスの空き容量が不足しているため、処理を中止します。</p> <p>(S) 当該 HFRR ペアの差分コピーを中止します。 (O) 差分格納デバイスの空き容量を確認してください。容量が不足している場合は、差分格納デバイスの容量を拡張するか、不要な差分スナップショットを削除したあとに再実行してください。</p>
KAQR25604-E	Acquisition of information necessary for copying differential data from the specified HFRR pair failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, baseline differential-data snapshot name = < ベースライン差分スナップショット名 >, differential-data snapshot name to be copied = < コピー対象差分スナップショット名 >) 指定した HFRR ペアから差分コピーに必要な情報を取得できませんでした。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ベースライン差分スナップショット名 = < ベースライン差分スナップショット名 >, コピー対象差分スナップショット名 = < コピー対象差分スナップショット名 >)	<p>指定した HFRR ペアから差分コピーに必要な情報を取得できませんでした。</p> <p>(S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください</p>
KAQR25605-E	Acquisition of information necessary for a full copy from the	<p>指定した HFRR ペアから全コピーに必要な情報を取得できませんでした。</p> <p>(S)</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	specified HFRR pair failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, baseline differential-data snapshot name = < ベースライン差分スナップショット名 >) 指定した HFRR ペアから全コピーに必要な情報を取得できませんでした。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ベースライン差分スナップショット名 = < ベースライン差分スナップショット名 >)	当該コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25606-E	The file system specified as an HFRR pair does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) HFRR ペアとして指定されたファイルシステムが存在しません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	HFRR ペアとして指定されたファイルシステムが存在しません。 (S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) 対象のファイルシステムが存在するかどうかを確認してください。ファイルシステムが存在する場合は、全ログデータを取得して保守員に連絡してください。
KAQR25607-E	An attempt to write differential data has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >) 差分データの書き込みに失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >)	ファイルシステムに対する書き込みに失敗しました。 (S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) セカンダリーサイトで差分格納デバイスの状態を確認してください。状態に問題がある場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。状態に問題がない場合は、セカンダリーサイトの全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25608-E	An attempt to create a differential-data snapshot has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, file system name = < ファイルシステム名 >, differential-data snapshot name = < 差分スナップショット名 >, differential-data snapshot creation time = < 差分スナップショット作成時刻 >) 差分スナップショットの作成に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ファイルシステム名 = < ファイルシステム名 >, 差分スナップショット名 = < 差分スナップショット名 >, 差分スナップショット作成時刻 = < 差分スナップショット作成時刻 >)	差分スナップショットの作成に失敗しました。 (S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) セカンダリーサイトにプライマリーサイトと同一の差分スナップショットが存在する場合は、セカンダリーサイトの差分スナップショットを削除して ruscopy コマンドを再実行してください。同一名称の差分スナップショットが存在しないにもかかわらず、差分スナップショットの作成に失敗した場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25609-E	The specified differential-data snapshot does not exist. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, differential-data snapshot name = < 差分スナップショット名 >) 指定した差分スナップショットが存在しません。(HFRR ペア名 = <	コピー対象の差分スナップショットが存在しません。 (S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) ruscopycancel コマンドを実行してコピーを実行する前の状態に戻したあと、ruscopy コマ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	HFRR ペア名>, 差分スナップショット名=<差分スナップショット名>)	ンドを再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25610-E	An attempt to read differential data has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>, differential-data snapshot name = < 差分スナップショット名>) 差分データの読み込みに失敗しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名>, 差分スナップショット名=< 差分スナップショット名>)	差分データの取得の際に差分スナップショットの読み込みに失敗しました。 (S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) File snapshots を使用して、対象の差分スナップショットが存在するかどうかを確認してください。差分スナップショットが存在しない場合は、ruscopycancel コマンドを実行してコピーを実行する前の状態に戻したあとに、ruscopy コマンドを再実行してください。差分スナップショットが存在する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25611-E	An error occurred during reading of differential data. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>, differential-data snapshot name = < 差分スナップショット名>) 差分データを読み込み中に内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名>, 差分スナップショット名=< 差分スナップショット名>)	差分データを読み込み中に内部エラーが発生しました。 (S) 当該コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25618-E	An error occurred during the processing to stop copying. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>) コピー停止処理でエラーが発生しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名>)	コピー停止処理でエラーが発生しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25621-E	There is a space shortage on the differential-data storage device of the specified file system. (file system name = < ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。(ファイルシステム名=< ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムの差分格納デバイスの容量が不足しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR25622-E	Copy execution failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>) コピーの実行に失敗しました。(HFRR ペア名=< HFRR ペア名>)	コピーの実行に失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 出力されているメッセージに従って対処してください。
KAQR25624-E	Processing will now stop because memory allocation failed. メモリー確保に失敗したため、処理を中止します。	メモリー確保に失敗したため、処理を中止します。 (S) 自動コピーを中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQR25629-E	An internal error occurred in copy processing. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピー処理中に内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピー処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR25630-E	An internal error occurred in copy processing. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) コピー処理中に内部エラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	コピー処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR25631-E	An attempt to write a file has failed. (file name = < ファイル名 >) ファイルの書き込みに失敗しました。(ファイル名 = < ファイル名 >)	ファイルの書き込みに失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 指定のファイルが存在するか確認してください。ファイルが存在する場合、アクセス権があるかどうかを確認してください。
KAQR25633-E	Acquisition of a lock on the specified resource failed. (lock target = < 排他対象 >) 指定したリソースへの排他の確保に失敗しました。(排他対象 = < 排他対象 >)	指定したリソースへの排他の確保に失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR25635-E	Acquisition of the node information failed. ノード情報の取得に失敗しました。	ノード情報の取得に失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR25636-E	An attempt to read from the differential-data storage device has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分格納デバイスの読み込みに失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分格納デバイスの読み込みに失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR25637-E	An attempt to write to the differential-data storage device has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分格納デバイスへの書き込みに失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分格納デバイスへの書き込みに失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR25638-E	An attempt to read from the cluster management LU has failed. 共有 LU の読み込みに失敗しました。	共有 LU の読み込みに失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取してから保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR25639-E	An internal error occurred in copy processing. (file system name = <ファイルシステム名>) コピー処理中に内部エラーが発生しました。(ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	コピー処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取してから保守員に連絡してください。
KAQR25640-E	An internal error occurred in copy processing. (file system name = <ファイルシステム名>) コピー処理中に内部エラーが発生しました。(ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	コピー処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取してから保守員に連絡してください。
KAQR25642-E	Message reception failed. (file system name = <ファイルシステム名>) メッセージの受信に失敗しました。(ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	メッセージの受信に失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) ネットワークを確認してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25650-E	An attempt to write to the cluster management LU has failed. 共有 LU への書き込みに失敗しました。	共有 LU への書き込みに失敗しました。 (S) 当該処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25662-E	Processing of the file snapshot functionality or Backup Restore is in progress in the specified file system. (file system = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムでは File snapshots または Backup Restore の処理が実行中です。(ファイルシステム名=<ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムでは File snapshots または Backup Restore の処理が実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) 指定したファイルシステムに対して、File snapshots または Backup Restore の処理が実行中ではないことを確認してから再度実行してください。
KAQR25663-E	An internal error occurred during copy processing. コピー処理中に内部エラーが発生しました。	コピー処理中に内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25664-E	An internal error has occurred. 内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR25668-E	An attempt to change the HFRR pair status has failed. (HFRR pair name = <HFRR ペア名>) HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。(HFRR ペア名=<HFRR ペア名>)	HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ネットワークの状態を確認してから再実行してください。ネットワークの状態に問題がない場合、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQR25669-E	An inconsistency in the HFRR pair information between HFRR pair sites has occurred. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しています。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアをいったん解除したあと、定義し直してください。
KAQR25670-E	An inconsistency in the HFRR pair information between HFRR pair sites has occurred. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペアのサイト間で HFRR ペア情報の不整合が発生しています。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアをいったん解除したあと、定義し直してください。
KAQR25687-E	The differential-data snapshot which is created for the file system has not been unmounted. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分スナップショットがアンマウントされていません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分スナップショットがアンマウントされていません。 (S) 処理を中止します。 (O) 差分スナップショットをアンマウントしたあと、再実行してください。
KAQR25694-E	A problem occurred in the differential-data storage device. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 差分格納デバイスに障害が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。
KAQR25698-E	An error has occurred at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < エラー発生サイトのホスト名 >, port number = < エラー発生サイトのポート番号 >) 相手サイトでエラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < エラー発生サイトのホスト名 >, ポート番号 = < エラー発生サイトのポート番号 >)	相手サイトでエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアの状態と相手サイトの rus.log を参照し、メッセージに従って対処してください。
KAQR25699-E	The file system has been blocked at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name = < エラー発生サイトのホスト名 >, port number = < エラー発生サイトのポート番号 >) 相手サイトでファイルシステムに障害が発生しています。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, ホスト名 = < エラー発生サイトのホスト名 >, ポート番号 = < エラー発生サイトのポート番号 >)	相手サイトでファイルシステムに障害が発生しています。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアの状態と相手サイトの rus.log を参照し、メッセージに従って対処してください。
KAQR25700-E	An error has occurred in a differential-data storage device at the remote site. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, host name =	相手サイトで差分格納デバイスに障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p><エラー発生サイトのホスト名>、 port number = <エラー発生サイトのポート番号> 相手サイトで差分格納デバイスに障害が発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>、ホスト名 = < エラー発生サイトのホスト名>、ポート番号 = <エラー発生サイトのポート番号>)</p>	<p>(O) HFRR ペアの状態で相手サイトの rus.log を参照し、メッセージに従って対処してください。</p>
KAQR25701-W	<p>An attempt to make the differential-data snapshot visible within the file share failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>、snapshot name = <共有内に公開できなかった差分スナップショット名>) 差分スナップショットを共有内に公開できませんでした。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>、差分スナップショット名 = <共有内に公開できなかった差分スナップショット名>)</p>	<p>差分スナップショットを共有内に公開できませんでした。 (S) 処理を継続します。 (O) なし。</p>
KAQR25702-E	<p>The file system was not mounted with the write permission. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>、file system name = <差分スナップショット公開用ファイルシステム名>) ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていません。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>、ファイルシステム名 = <差分スナップショット公開用ファイルシステム名>)</p>	<p>ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていないため、差分スナップショットを共有内に公開することができません。 (S) 処理を継続します。 (O) 書き込みを許可する設定でファイルシステムをマウントし、ファイル共有を作成してください。</p>
KAQR25703-E	<p>Creation of a directory for making differential-data snapshots visible within the file share failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名>、file system name = <差分スナップショット公開用ファイルシステム名>) 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名>、ファイルシステム名 = <差分スナップショット公開用ファイルシステム名>)</p>	<p>共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。原因として次のことが考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリにファイルが作成されている ファイルシステムの容量が不足している ファイルシステムが閉塞している (S) 処理を継続します。 (O) ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムの容量が不足している場合：不要なデータを削除してから再実行してください。ファイルシステムが障害状態の場合：ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。ファイルシステムの状態に問題がない場合：共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリを削除してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQR40401-E	An internal error occurred during processing of statistics. 統計情報処理で内部エラーが発生しました。	統計情報処理で内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR40705-E	The HFRR service has not started. HFRR サービスが起動していません。	HFRR サービスが起動していません。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR サービスを起動してください。HFRR サービスがすでに起動している場合、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR40714-E	An internal error occurred during processing of statistics. 統計情報処理で内部エラーが発生しました。	統計情報処理で内部エラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQR50001-I	The processing has been canceled. (signal = <シグナル番号>) 処理が中断されました。(シグナル番号 = <シグナル番号>)	シグナルを受信しました。または、フェールオーバーが発生したか、リソースグループが Offline 状態になりました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) リソースグループが Offline 状態か、またはフェールオーバーしている場合は問題点を解消してから再度実行してください。
KAQR55001-E	Acquisition of a lock on the file system failed. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの排他確保に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムの排他確保に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。
KAQR55039-W	An attempt to change the HFRR pair status has failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >, HFRR pair status = < HFRR ペア状態 >) HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >, HFRR ペア状態 = < HFRR ペア状態 >)	HFRR ペアの状態の変更に失敗しました。 (S) 処理を継続します。 (O) 指定したホスト名、およびホストまでの通信経路が正しいかどうかを確認してください。
KAQR55040-W	A communication error has occurred. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) 通信エラーが発生しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	通信エラーが発生しました。相手サイトのクラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 処理を継続します。 (O) 指定したホスト名、およびホストまでの通信経路が正しいかどうかを確認してください。また、ポート番号の設定を見直してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQR55041-W	Acquisition of the HFRR pair status failed. (HFRR pair name = < HFRR ペア名 >) HFRR ペア状態の取得に失敗しました。(HFRR ペア名 = < HFRR ペア名 >)	HFRR ペア状態を取得する処理でエラーが発生しました。 (S) 処理を継続します。 (O) 指定したホスト名、およびホストまでの通信経路が正しいかどうかを確認してください。

KAQS メッセージ (File snapshots)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQS メッセージ (File snapshots のメッセージ) について説明します。

- [7.1 KAQS で始まるメッセージ](#)

7.1 KAQS で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQS」で始まるメッセージ (File snapshots のメッセージ) とその対処方法について説明します。

表 7-1 KAQS で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11000-I	The <コマンド名> command execution has started. <コマンド名>コマンドの実行を開始します。	シンタックスチェックは正常に終了しました。 コマンドの実行を開始します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11001-I	The <コマンド名> command has finished. <コマンド名>コマンドは正常に終了しました。	コマンドは正常に終了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11002-E	An option is invalid. オプションに誤りがあります。	指定したオプションの種別、個数または位置に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいオプションを指定して、再実行してください。
KAQS11003-E	There are too many or too few parameters. パラメーターの個数に過不足があります。	指定したパラメーターの個数に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再実行してください。
KAQS11004-E	The <パラメーター> parameter is too short or too long. <パラメーター>パラメーターの長さに過不足があります。	指定したパラメーターの長さに誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQS11005-E	The value of the <パラメーター> parameter is invalid. <パラメーター>パラメーターの値に誤りがあります。	指定したパラメーターの形式 (文字列や数値など) に誤りがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーター値を指定して、再実行してください。
KAQS11006-E	An attempt to allocate memory has failed. メモリーの確保に失敗しました。	コマンドの実行中にメモリーを確保できなかったため、処理を終了しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11007-E	An unexpected error occurred. (maintenance information 1 = <保守情報>) 予期しないエラーが発生しました。 (保守情報 1 = <保守情報>)	コマンドの実行中に処理矛盾が発生したため、処理を終了しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11008-E	The specified file system does not exist. 指定したファイルシステムがありません。	指定したファイルシステムがシステム上にないため、処理を実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQS11009-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、ファイルスナップショット機能のコマンドが実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQS11011-I	Usage: syncstop file_system_name [-nomsg] -h 書式: syncstop ファイルシステム名 [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQS11012-I	Usage: syncadd [-r name_of_differential-data_snapshot_to_be_removed] file_system_name name_of_differential-data_snapshot_to_be_created [-nomsg] -h 書式: syncadd [-r 削除する差分スナップショット名] ファイルシステム名 作成する差分スナップショット名 [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQS11013-I	Usage: syncdel {a file_system_name [-f] file_system_name differential-data_snapshot_name[,differential-data_snapshot_name...]} [-nomsg] -h 書式: syncdel {a ファイルシステム名 [-f] ファイルシステム名 差分スナップショット名[,差分スナップショット名...]} [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11014-I	Usage: syncmount [-b] file_system_name differential-data_snapshot_name mount_point_directory_name [-nomsg] -h 書式: syncmount [-b] ファイルシステム名 差分スナップショット名 マウントポイントディレクトリ名 [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQS11015-I	Usage: syncumount mount_point_directory_name [-nomsg] -h 書式: syncumount マウントポイントディレクトリ名 [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQS11016-I	Usage: synclist [-t -T] [[-w] [-d] [-e] [-s] [-b] [-u] [-p] [-x] [-o] [-G] -v] {-a -l file_system_name file_system_name differential-data_snapshot_name} [-nomsg] -h 書式: synclist [-t -T] [[-w] [-d] [-e] [-s] [-b] [-u] [-p] [-x] [-o] [-G] -v] {-a -l ファイルシステム名 ファイルシステム名 差分スナップショット名} [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQS11017-E	The specified device file does not exist, or the capacity of the LU allocated to the virtual server was changed. 存在しないデバイスファイルが指定されたか、Virtual Server に割り当てられた LU の容量が変更されました。	存在しないデバイスファイルが指定されたか、Virtual Server に割り当てられた LU の容量が変更されました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル名を確認してから再実行してください。Virtual Server に割り当てられた LU の容量を変更した場合は、vnaslurelease コマンドで LU の割り当てを解除してください。そのあと、両ノードで fpstatus コマンドを実行してから、該当する LU の状態を両ノードで確認し、再度 vnasluassign コマンドで Virtual Server に LU を割り当ててください。
KAQS11018-E	The specified device file is being used. 指定したデバイスファイルは、使用中です。	指定したデバイスファイルは、ほかの目的で使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル名を確認し、再実行してください。
KAQS11019-E	The specified differential-data snapshot name is already being used. 指定した差分スナップショット名は、すでに使用されています。	指定した差分スナップショット名は、すでにほかの差分スナップショット名として使用されているため、新たに作成する差分スナップショットの名称として指定できません。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		<p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>新たな差分スナップショット名を指定して、再実行してください。</p>
KAQS11020-E	<p>The operation on the file system cannot be executed because a failover occurred.</p> <p>フェールオーバーが発生しているため、ファイルシステムに対する操作は実行できません。</p>	<p>フェールオーバーが発生しているため、ファイルシステムに対する操作は実行できません。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>フェールバックして正常な状態に戻してから、再実行してください。</p> <p>補足</p> <p>フェールオーバー先のノードで再実行することもできます。</p>
KAQS11021-E	<p>The number of differential-data snapshot definitions has reached the maximum.</p> <p>差分スナップショット数が最大数に達しています。</p>	<p>指定したファイルシステムには、差分スナップショットが最大数作成されています。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>対象のファイルシステムに作成された不要な差分スナップショットを削除し、再実行してください。</p>
KAQS11022-E	<p>An internal error occurred. (maintenance information 1 = <保守情報 1 >, maintenance information 2 = <保守情報 2 >, maintenance information 3 = <保守情報 3 >, maintenance information 4 = <保守情報 4 >, maintenance information 5 = <保守情報 5 >, maintenance information 6 = <保守情報 6 >)</p> <p>内部で障害が発生しました。(保守情報 1 = <保守情報 1 >, 保守情報 2 = <保守情報 2 >, 保守情報 3 = <保守情報 3 >, 保守情報 4 = <保守情報 4 >, 保守情報 5 = <保守情報 5 >, 保守情報 6 = <保守情報 6 >)</p>	<p>システムの内部で予期しない障害が発生しました。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11023-E	<p>A file snapshot functionality or HFRR operation is already being executed on the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名 >)</p> <p>指定したファイルシステムでは、ファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中です。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名 >)</p>	<p>指定したファイルシステムでは、ファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中です。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>しばらくたってから再実行してください。</p>
KAQS11024-E	<p>A system error occurred. (function = <機能名 >, return value = <戻り値 >)</p> <p>システムでエラーが発生しました。(機能名 = <機能名 >, 戻り値 = <戻り値 >)</p>	<p>システムでエラーが発生しました。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のロ</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		グファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11025-E	The differential-data snapshot is not unmounted. 差分スナップショットがアンマウントされていません。	ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットがアンマウントされていません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分スナップショットをアンマウントしたあと、再実行してください。
KAQS11026-E	A device file smaller than the stipulated size exists in the specified device files, or the total capacity of the specified device files is insufficient as the required capacity of the differential-data storage device. 指定したデバイスファイルの中に、規定のサイズよりも小さいデバイスファイルがあります。または、指定したデバイスファイルの合計サイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。	指定したデバイスファイルの中に、規定のサイズよりも小さいデバイスファイルがあります。または、指定したデバイスファイルの合計サイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分格納デバイスを設定するための条件を満たすようにデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQS11027-E	The specified differential-data snapshot is already mounted. 指定した差分スナップショットは、すでにマウントされています。	指定した差分スナップショットは、すでにマウントされています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定した差分スナップショット名を確認し、再実行してください。
KAQS11028-E	An attempt to mount the specified differential-data snapshot or make it visible within the share has failed. 指定した差分スナップショットをマウントする処理または共有内に公開する処理に失敗しました。	指定した差分スナップショットをマウントする処理または共有内に公開する処理で障害が発生しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いてから再度実行してください。 ・ クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態 ・ 差分格納デバイスの容量が不足していないか これらの事項について問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11030-E	The specified mount point does not exist. 指定したマウントポイントは存在しません。	指定したマウントポイントは存在しません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したマウントポイント名を確認し、再実行してください。
KAQS11031-E	The specified mount point is already in use by the file snapshot functionality.	指定したマウントポイントは、すでにファイルスナップショット機能で使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したマウントポイントは、すでにファイルスナップショット機能で使用されています。	(O) 指定したマウントポイント名を確認し、再実行してください。
KAQS11032-E	The specified mount point is being used by another function. 指定したマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。	指定したマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したマウントポイント名を確認し、再実行してください。
KAQS11033-E	An NFS share or a CIFS share was created for the differential-data snapshot mounted on the specified mount point. 指定したマウントポイントにマウントされた差分スナップショットは NFS 共有または CIFS 共有が作成されています。	指定したマウントポイントにマウントされた差分スナップショットは NFS 共有または CIFS 共有が作成されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) NFS 共有および CIFS 共有を削除したあと、再実行してください。
KAQS11034-E	The specified mount point is not a file snapshot functionality target. 指定したマウントポイントはファイルスナップショット機能対象外です。	指定したマウントポイントはファイルスナップショット機能対象外です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したマウントポイント名を確認し、再実行してください。
KAQS11035-E	An attempt to unmount or hide the differential-data snapshot mounted on the specified mount point has failed. 指定したマウントポイントにマウントされた差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。	指定したマウントポイントにマウントされた差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11038-E	The differential-data snapshot is not mounted on the specified mount point. 指定したマウントポイントに差分スナップショットはマウントされていません。	指定したマウントポイントに差分スナップショットはマウントされていません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したマウントポイント名を確認し、再実行してください。
KAQS11040-E	No operation other than releasing the differential-data storage device can be executed, because an error occurred during setup or release processing for the differential-data storage device in the file system. 差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、ファイルシステムに対しては差	差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、ファイルシステムに対しては差分格納デバイスを解除する操作以外は実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 障害が発生しているファイルシステムを指定して、差分格納デバイスの解除を実行してくださ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	分格納デバイスを解除する操作以外は実行できません。	い。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11041-E	No operation other than unmounting the differential-data snapshot in which an error occurred can be executed, because an error occurred during mount or unmount processing for the differential-data snapshot. (mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、障害が発生している差分スナップショットをアンマウントする操作以外は実行できません。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、障害が発生している差分スナップショットをアンマウントする操作以外は実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 障害が発生している差分スナップショットのマウントポイントを指定して、アンマウントを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11042-E	The specified file system name is being used as the mount point name of a differential-data snapshot. 指定したファイルシステム名は、差分スナップショットのマウントポイント名として使用中です。	指定したファイルシステム名は、差分スナップショットのマウントポイント名として使用中です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQS11046-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ヘルプの差分格納デバイスの容量が不足した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11049-I	No file systems exist that are using the file snapshot functionality. ファイルスナップショット機能を用いているファイルシステムは存在しません。	ファイルスナップショット機能を用いているファイルシステムは存在しません。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11051-E	The limit on the number of differential-data storage devices that can be created in a node has been reached. ノード内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。	ノード内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要な差分格納デバイスを解除したあと、再実行してください。
KAQS11052-E	The maximum number of logical volumes has been reached. 論理ボリューム数が上限に達しています。	論理ボリューム数が上限に達しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要なファイルシステムを削除するか、差分格納デバイスを解除したあと、再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11053-E	An attempt at recovery processing has failed. 回復処理に失敗しました。	回復処理に失敗しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11055-E	The specified file system is not being used by the file snapshot functionality. 指定したファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていません。	指定したファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQS11056-E	The specified differential-data snapshot does not exist. 指定した差分スナップショットは存在しません。	指定した差分スナップショットは存在しません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しい差分スナップショット名を指定して、再実行してください。
KAQS11058-E	The specified file system is already in use by the file snapshot functionality. 指定したファイルシステムは、すでにファイルスナップショット機能で運用されています。	指定したファイルシステムは、すでにファイルスナップショット機能で運用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQS11059-E	The specified file system was not created by using a volume manager. 指定したファイルシステムは、ボリュームマネージャーを使用して作成されていません。	指定したファイルシステムは、ボリュームマネージャーを使用して作成されていません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQS11060-E	An attempt to set up a differential-data storage device has failed. 差分格納デバイスの設定に失敗しました。	差分格納デバイスの設定に失敗しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11061-E	An attempt to connect to a device file has failed. デバイスファイルの接続に失敗しました。	デバイスファイルにアクセス障害が発生しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 両ノードで <code>fpstatus</code> コマンドを実行したあと、指定したデバイスファイルの接続状態を両ノードで確認して、再度実行してください。また、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E, KAQM05258-E~KAQM05264-E のどれかの

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		エラーメッセージが出力されていないか両ノードのシステムメッセージを確認してください。エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11062-E	An attempt to disconnect from a device file has failed. デバイスファイルの接続解除に失敗しました。	デバイスファイルにアクセス障害が発生しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11063-E	The file system was not found. ファイルシステムが見つかりません。	ファイルシステムが見つかりませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) フェールオーバーが発生したか、ファイルシステムまたは差分格納デバイスを構成するデバイスファイルに障害が発生しているおそれがあります。全ログファイルに出力されているメッセージを確認し、エラーの要因を特定してください。フェールオーバーやデバイスファイル障害が発生していない場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11064-E	The differential-data storage device was not found. 差分格納デバイスが見つかりません。	差分格納デバイスが見つかりませんでした。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分格納デバイスが無効になっていないか確認してください。無効になっていないにも関わらずエラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11065-E	An attempt to get the volume group information has failed. ボリュームグループ情報の取得に失敗しました。	ボリュームグループ情報の取得に失敗しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11066-E	The differential-data storage device cannot be set up, because <機能名> is using the specified file system. 指定したファイルシステムは、<機能名>で運用されているため、差分格納デバイスを設定できません。	指定したファイルシステムは、ほかの機能で運用されているため、差分格納デバイスを設定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		正しいファイルシステム名を指定して、再実行してください。
KAQS11067-E	The total size of the specified device files is too large. 指定したデバイスファイルの合計サイズが大き過ぎます。	指定したデバイスファイルの合計サイズが大き過ぎます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 適切なサイズのデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQS11068-E	File snapshot functionality background processing is being executed for the specified file system. 指定したファイルシステムに対して、ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理を実行中です。	指定したファイルシステムに対して、ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理を実行中です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQS11070-E	An error was detected while accessing the device file. (device file name = <デバイスファイル名>) デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。(デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)	デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11071-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user. 要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されています。	処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。処理中にノードが停止した場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。
KAQS11072-E	An error occurred in the cluster management LU, or access to the cluster management LU is being suppressed because a resource group was forcibly failed over. 共有 LU に障害が発生しました。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。	共有 LU に障害が発生しているか、共有 LU が閉塞しています。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有 LU へのアクセスが抑止されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQS11073-E	The current directory is invalid. カレントディレクトリが不正です。	カレントディレクトリが不正です。原因として次のことが考えられます。 ・ カレントディレクトリが/mnt 以下にある ・ カレントディレクトリが存在しないディレクトリにある (S) コマンドの実行を中止します。 (O) カレントディレクトリを変更して、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11074-E	The limit on the number of file systems that can be registered in the system has been reached. システムに登録できるファイルシステム数が上限に達しています。	システムに登録できるファイルシステム数が上限に達しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) マウントされている差分スナップショットをアンマウントするか、不要なファイルシステムを削除したあと、再実行してください。
KAQS11076-E	The specified number of differential-data snapshot reserved generations exceeds the maximum number of logical volumes. 指定した予約世代数では、論理ボリューム数の上限を超えてしまいます。	指定した予約世代数では、論理ボリューム数の上限を超えてしまいます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 不要なファイルシステムを削除するか、差分格納デバイスを解除するか、または指定する予約世代数を減らしたあと、再実行してください。
KAQS11077-I	File system processing is being performed, or an error has occurred. ファイルシステムは処理中か、エラーが発生しています。	指定したファイルシステムに対して差分格納デバイスの設定または解除の処理を実行中か、実行した処理が中断されました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分格納デバイスの設定または解除の処理を実行中の場合は、処理が完了してから再実行してください。差分格納デバイスの設定または解除の処理を実行していない場合は、差分格納デバイスをいったん解除してください。エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11080-E	An error was detected while accessing the device file. (device file name = <デバイスファイル名>) デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。(デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)	デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11082-E	The specified number of device files has exceeded the maximum. 指定したデバイスファイル数が上限値を超えています。	指定したデバイスファイル数が上限値を超えています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル数を確認し、再実行してください。
KAQS11083-E	An error has occurred in the logical volume of the file system or the differential-data storage device. ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しています。	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しています。クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。状態に問題がない場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11085-E	An error has occurred in the logical volume of the file system or the differential-data storage device. ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しています。	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しています。クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。状態に問題がない場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11086-E	A cluster, node, or resource group is not running normally. クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していません。	クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していないため、差分スナップショット機能の操作ができません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。
KAQS11088-I	Automatic creation has started. 自動作成を開始します。	自動作成を開始します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11089-I	Automatic creation has finished. 自動作成を終了します。	自動作成を終了します。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11090-E	Differential-data snapshots cannot be automatically created from now on because no license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、以降の差分スナップショットの自動作成は実行されません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、以降の差分スナップショットの自動作成は実行されません。 (S) 自動作成を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQS11091-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because of insufficient memory. メモリー不足が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。	メモリー不足が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11092-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because of insufficient memory. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) メモリー不足が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	メモリー不足が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11094-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an internal error occurred. (info1 = <保守情報 1 >, info2 = <保守情報 2 >, info3 = <保守情報 3 >, info4 = <保守情報 4 >, info5 = <保守情報 5 >, info6 = <保守情報 6 >) 内部で障害が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(保守情報 1 = <保守情報 1 >, 保守情報 2 = <保守情報 2 >, 保守情報 3 = <保守情報 3 >, 保守情報 4 = <保守情報 4 >, 保守情報 5 = <保守情報 5 >, 保守情報 6 = <保守情報 6 >)	システムの内部で予期しない障害が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 自動作成を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11095-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an internal error occurred. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, info1 = <保守情報 1 >, info2 = <保守情報 2 >, info3 = <保守情報 3 >, info4 = <保守情報 4 >, info5 = <保守情報 5 >, info6 = <保守情報 6 >, info7 = <保守情報 7 >) 内部で障害が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 保守情報 1 = <保守情報 1 >, 保守情報 2 = <保守情報 2 >, 保守情報 3 = <保守情報 3 >, 保守情報 4 = <保守情報 4 >, 保守情報 5 = <保守情報 5 >, 保守情報 6 = <保守情報 6 >, 保守情報 7 = <保守情報 7 >)	システムの内部で予期しない障害が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11096-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because a file snapshot	差分スナップショットの作成元のファイルシステムではファイルスナップショット機能または

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>functionality or HFRR operation is currently being executed on the file system that is the creation source of the differential-data snapshot. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)</p> <p>差分スナップショットの作成元のファイルシステムではファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中のため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>HFRR の別の操作を実行中のため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、作成元のファイルシステムに対して別の操作をしないでください。</p>
KAQS11097-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because a system error occurred. (function = <機能名>, return value = <戻り値>)</p> <p>システムでエラーが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(機能名 = <機能名>, 戻り値 = <戻り値>)</p>	<p>システムでエラーが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 自動作成を中止します。</p> <p>(O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11098-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because a system error occurred. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, function = <機能名>, return value = <戻り値>)</p> <p>システムでエラーが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, 機能名 = <機能名>, 戻り値 = <戻り値>)</p>	<p>システムでエラーが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11099-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because the capacity of the differential-data storage device is insufficient. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)</p> <p>差分格納デバイスの容量が不足しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>差分格納デバイスの容量が不足しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) ヘルプの差分格納デバイスの容量が不足した場合の回復手順に従って、対処してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11103-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed, because the <機能名> is being executed in the file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)</p> <p>ファイルシステムでは、<機能名>の処理を実行中のため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>ファイルシステムでは、ほかの機能の処理を実行中のため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、作成元のファイルシステムに対してほかの操作をしないでください。</p>
KAQS11104-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because file snapshot functionality background processing is being executed. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)</p> <p>ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理を実行中のため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理を実行中のため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理が実行される操作をしないでください。</p>
KAQS11105-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an error was detected while accessing the device file. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, device file name = <デバイスファイル名>)</p> <p>デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)</p>	<p>デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。</p>
KAQS11106-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because another user is using some of the resources to be used by the requested processing. 要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p>	<p>処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。</p> <p>(S) 自動作成を中止します。</p> <p>(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、ほかの操作をしないでください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ノードが停止した場合は、停止したノードを起動してください。
KAQS11107-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an error occurred in the cluster management LU. 共有 LU に障害が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。	共有 LU に障害が発生しているか、共有 LU が閉塞しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 自動作成を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11108-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an error occurred during setup or release processing for the differential-data storage device in the file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 障害が発生しているファイルシステムに設定された差分格納デバイスを解除してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11110-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an error occurred in the logical volume of the file system or differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11111-E	The automatic creation schedule of the specified file system is unavailable because an error occurred. (file system name = <ファイルシステム名>) 障害が発生しているおそれがあるため、ファイルシステムに設定された差分スナップショットの自動作成スケジュールを無効にします。(ファイ	障害が発生しているおそれがあるため、ファイルシステムに設定された差分スナップショットの自動作成スケジュールを無効にします。 (S) ファイルシステムに設定された差分スナップショットの自動作成スケジュールを無効にします。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ルシステム名 = <ファイルシステム名>)	このメッセージが出力される直前の syncimage.log の内容を確認し、エラーの要因を特定して対処してください。
KAQS11112-I	Automatic creation of a differential-data snapshot has finished. (file system name = <ファイルシステム名>, name of removed differential-data snapshot = <削除した差分スナップショット名>, name of created differential-data snapshot = <作成した差分スナップショット名>) 差分スナップショットの自動作成が正常に終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除した差分スナップショット名 = <削除した差分スナップショット名>, 作成した差分スナップショット名 = <作成した差分スナップショット名>)	差分スナップショットの自動作成が正常に終了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11113-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because the number of differential-data snapshots has reached the maximum, and a differential-data snapshot for deletion does not exist. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分スナップショットが予約世代数作成され、かつ削除対象となる差分スナップショットが存在しないため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	差分スナップショットが予約世代数作成され、かつ削除対象となる差分スナップショットが存在しないため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 不要な差分スナップショットを削除してください。
KAQS11114-E	The <機能名> is being executed in the specified file system. 指定したファイルシステムでは、<機能名>の処理を実行中です。	指定したファイルシステムでは、ほかの機能の処理を実行中です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 処理が完了したあと、再実行してください。
KAQS11115-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because the number of differential-data snapshots has reached the maximum number for automatic creation, and a differential-data snapshot for deletion does not exist. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)	差分スナップショットが自動作成の上限数作成され、かつ削除対象となる差分スナップショットが存在しないため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 不要な差分スナップショットを削除してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	差分スナップショットが自動作成の上限数作成され、かつ削除対象となる差分スナップショットが存在しないため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	
KAQS11116-E	If the specified device files are added, the total size of the differential-data storage device will exceed the maximum. 指定したデバイスファイルを追加すると、差分格納デバイスのサイズが上限を超えます。	指定したデバイスファイルを追加すると、差分格納デバイスのサイズが上限を超えます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 適切なサイズのデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQS11117-E	If the specified device files are added, the total number of device files of a differential-data storage device will exceed the maximum. 指定したデバイスファイルを追加すると、差分格納デバイスを構成するデバイスファイルの総数が上限を超えます。	指定したデバイスファイルを追加すると、差分格納デバイスを構成するデバイスファイルの総数が上限を超えます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイル数を確認し、再実行してください。
KAQS11118-E	An attempt to expand a differential-data storage device has failed. 差分格納デバイスの拡張に失敗しました。	差分格納デバイスの拡張に失敗しました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11119-E	An error occurred during processing to expand a differential-data storage device. 差分格納デバイスを拡張する処理で障害が発生しています。	差分格納デバイスを拡張する処理で障害が発生しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 障害が発生しているファイルシステムを指定して、拡張のリカバリー処理を実行してください。再度エラーが発生した場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11120-E	The differential-data snapshot could not be automatically created because an error occurred during processing to expand the differential-data storage device in the creation source file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 作成元のファイルシステムは差分格納デバイスを拡張する処理で障害が	作成元のファイルシステムで差分格納デバイスを拡張する処理に障害が発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 障害が発生しているファイルシステムを指定して、拡張のリカバリー処理を実行してください。再度エラーが発生した場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	
KAQS11121-I	Usage: syncexpand {file_system_name device_file_name[,device_file_name ...]} -R file_system_name} [-nomsg] -h 書式: syncexpand {ファイルシステム名 デバイスファイル名[,デバイス ファイル名...]} -R ファイルシステム 名} [-nomsg] -h	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。
KAQS11122-E	The number of created differential-data snapshots is larger than the specified number of reserved generations. 指定した予約世代数よりも、現在作成されている差分スナップショットの数の方が多く存在します。	指定した予約世代数よりも、現在作成されている差分スナップショットの数の方が多いため、予約世代数を変更できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 現在作成されている差分スナップショット数以上の値を予約世代数に指定して、再実行してください。
KAQS11126-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because the file system is not being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 差分スナップショットの作成元のファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていないため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	差分スナップショットの自動作成の処理中に、差分格納デバイスが解除されたおそれがあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) なし。
KAQS11127-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because another user is using some of the resources to be used by the requested processing. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、ほかの操作をしないでください。ノードが停止した場合は、停止したノードを起動してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11128-I	<p>Automatic creation and mounting of the differential-data snapshot, and automatic creation of the differential-data snapshot file shares has finished. (file system name = <ファイルシステム名>, name of removed differential-data snapshot = <削除した差分スナップショット名>, name of created differential-data snapshot = <作成した差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットの自動作成, マウントおよびファイル共有の作成が正常に終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除した差分スナップショット名 = <削除した差分スナップショット名>, 作成した差分スナップショット名 = <作成した差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>差分スナップショットの自動作成, マウントおよびファイル共有の作成が正常に終了しました。</p> <p>(S) なし。 (O) なし。</p>
KAQS11129-I	<p>Deletion of the differential-data snapshot file shares and unmounting of the differential-data snapshot has finished. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットのファイル共有の削除およびアンマウントが正常に終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>差分スナップショットのファイル共有の削除およびアンマウントが正常に終了しました。</p> <p>(S) なし。 (O) なし。</p>
KAQS11130-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an internal error occurred. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>内部で障害が発生したため, 差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>システムの内部で予期しない障害が発生したため, 作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお, 差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 全ログファイルを採取して, 保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11131-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because the file system that is the creation source of the differential-data snapshot is not being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットの作成元のファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていないため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>差分スナップショットの自動マウント処理中に、差分格納デバイスが解除されたおそれがあります。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) なし。</p>
KAQS11132-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because the differential-data snapshot created automatically is already mounted. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>自動作成した差分スナップショットは、すでにマウントされていたため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>対象の差分スナップショットは、自動作成された直後にマウントされたおそれがあります。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) なし。</p>
KAQS11133-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an error was detected while accessing the device file. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>, device file name = <デバイスファイル名>)</p> <p>デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップ</p>	<p>デバイスファイルへのアクセス中に障害を検出したため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>, デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)	
KAQS11134-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because the differential-data snapshot does not exist. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 対象の差分スナップショットは存在しないため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	対象の差分スナップショットは、自動マウントの処理中に削除されたおそれがあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) なし。
KAQS11136-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because the mount point of a differential-data snapshot that was created automatically is already being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 自動作成した差分スナップショットのマウントポイントは、すでにファイルスナップショット機能で使用されていたため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	自動作成した差分スナップショットのマウントポイントは、すでにファイルスナップショット機能で使用されています。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) マウントポイント名に使用される識別子を別の文字列に変更してください。なお、今後作成するファイルシステムや差分スナップショットなどには、自動マウント時に付与されるマウントポイント名の命名規則とは異なる名称を付与することをお勧めします。
KAQS11137-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because the mount point of a differential-data snapshot created automatically is being used by another function. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 自動作成した差分スナップショットのマウントポイントは、ほかの機能	自動作成した差分スナップショットのマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) マウントポイント名に使用される識別子を別の文字列に変更してください。なお、今後作成するファイルシステムや差分スナップショットなどには、自動マウント時に付与されるマウント

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	で使用されていたため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	ポイント名の命名規則とは異なる名称を付与することを勧めます。
KAQS11138-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because the limit on the number of file systems that can be registered in the system has been reached. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) システムに登録できるファイルシステム数が上限に達していたため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	システムに登録できるファイルシステム数が上限に達しています。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) マウントされている差分スナップショットをアンマウントするか、不要なファイルシステムを削除してください。
KAQS11139-E	An attempt to automatically mount the automatically created differential-data snapshot or make it visible within the share has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 自動作成した差分スナップショットを自動マウントする処理または共有内に公開する処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	自動作成した差分スナップショットを自動マウントする処理または共有内に公開する処理で障害が発生しました。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いてください。 ・ クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態、または Virtual Server の状態 ・ 差分格納デバイスの容量が不足していないか これらの事項について問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11140-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because the capacity of the differential-data storage device is insufficient. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 差分格納デバイスの容量が不足しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショッ	差分格納デバイスの容量が不足しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) ヘルプの差分格納デバイスの容量が不足した場合の回復手順に従って、対処してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ト名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポ イント名>)	
KAQS11141-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because another user is using some of the resources to be used by the requested processing. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されていたため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止したため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、ほかの操作をしないでください。ノードが停止した場合は、停止したノードを起動してください。
KAQS11142-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an error occurred in the logical volume of the file system or differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11143-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because a failover occurred. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) フェールオーバーが発生しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウント	フェールオーバーが発生しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) フェールバックして正常な状態に戻してください。 補足 フェールオーバー先のノードで自動マウントすることもできます。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ポイント名 = <マウントポイント名>)	
KAQS11144-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an error occurred during setup or release processing for the differential-data storage device in the file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) 障害が発生しているファイルシステムに対して設定された差分格納デバイスをいったん解除してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11145-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an error occurred during mount or unmount processing for the differential-data snapshot. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name of the differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>, mount point name of the differential-data snapshot in which an error occurred = <障害が発生している差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名 = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>, 障害が発生している差分スナップショットのマウントポイント名 = <障害が発生している差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) 障害が発生している差分スナップショットのマウントポイントを指定して、アンマウントを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11146-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because a file snapshot functionality or HFRR operation is currently being executed on the file system that is the creation source of the differential-data snapshot. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットの作成元のファイルシステムでは、ファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中のため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>差分スナップショットの作成元のファイルシステムでは、ファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中のため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、対象のファイルシステムに対して別の操作をしないでください。</p>
KAQS11147-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an error occurred during processing to expand the differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分格納デバイスを拡張する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>差分格納デバイスを拡張する処理で障害が発生しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) 障害が発生しているファイルシステムを指定して、拡張のリカバリー処理を実行してください。再度エラーが発生した場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11148-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because a cluster, node, or resource group is not running normally. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していないため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分</p>	<p>クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していないため、自動作成された差分スナップショットをマウントできませんでした。差分スナップショットが自動作成された直後に、リソースグループが停止したおそれがあります。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	
KAQS11149-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because of insufficient memory. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) <p>メモリー不足が発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	メモリー不足が発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 <p>(S)</p> 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 <p>(O)</p> 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11150-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because a system error occurred. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) <p>システムでエラーが発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	システムエラーが発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 <p>(S)</p> 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 <p>(O)</p> 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11153-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because the differential-data snapshot to be deleted could not be unmounted or hidden. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot to be deleted = <削除対象の差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be deleted = <削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, differential-data snapshot to be created = <作成しようとした差分スナップショット名>) <p>削除対象の差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除対象の差分スナップショット名 = <削除対象の差分スナップショット名>, 削</p>	作成された差分スナップショットが自動作成の上限数または予約世代数に達していたため、差分スナップショットを削除しようとしたが、処理でエラーが発生しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。 <p>(S)</p> 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 <p>(O)</p> クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>除対象の差分スナップショットのマウントポイント名 = <削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, 作成しようとした差分スナップショット名 = <作成しようとした差分スナップショット名></p>	
KAQS11154-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because the target differential-data snapshot could not be unmounted or hidden. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot to be unmounted = <アンマウント対象の差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be unmounted = <アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>対象の差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, アンマウント対象の差分スナップショット名 = <アンマウント対象の差分スナップショット名>, アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名 = <アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, マウントしようとした差分スナップショット名 = <マウントしようとした差分スナップショット名>, マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名 = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>マウントされた差分スナップショットが自動マウントの上限数に達していたため、差分スナップショットをアンマウントしようとしたのですが、処理でエラーが発生しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS11155-E	<p>An attempt to automatically create file shares has failed because another user was using some of the resources to be used by the requested processing. (file system name = <ファイルシステム名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止したため、自動マウントされた差分スナップショットにファイル共有を作成できませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムの差分スナップショットで、ファイル共有の自動作成を中止します。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されていたため、ファイル共有を自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。 ノードが停止した場合は、停止したノードを起動してください。
KAQS11156-E	An attempt to automatically create an NFS file share for the differential-data snapshot has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) 差分スナップショットに NFS 共有を自動作成する処理が失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)	クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、エラーが発生したおそれがあります。 (S) 対象の差分スナップショットでの NFS 共有の自動作成を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11157-E	An attempt to automatically create a CIFS file share for the differential-data snapshot has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 差分スナップショットに CIFS 共有を自動作成する処理が失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	内部エラーが発生したため、自動マウントされた差分スナップショットに CIFS 共有を作成できませんでした。 (S) 対象の差分スナップショットでの CIFS 共有の自動作成を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11158-E	An attempt to automatically create an NFS file share for a differential-data snapshot has failed because the name of the shared directory exceeded the maximum number of characters. For parameter information, see the KAQS11170-E message output to the syncimage.log. (file system name = <ファイルシステム名>) 共有ディレクトリ名の長さが上限を超えてしまうため、差分スナップショットに NFS 共有を自動作成できませんでした。パラメーター情報は、syncimage.log に出力された KAQS11170-E メッセージを参照してください。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	現在の作成元のファイルシステムでの共有設定では、差分スナップショットの共有ディレクトリ名の長さが上限を超えてしまいます。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。 (S) 対象の差分スナップショットでの NFS 共有の自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットを自動マウントする場合は、作成元のファイルシステムの NFS 共有ディレクトリ名を 48 文字以内にしてください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11159-E	An attempt to automatically create a CIFS file share for a differential-data snapshot has failed because the name of the shared directory exceeded the maximum number of characters. For parameter information, see the KAQS11171-E message output to the syncimage.log. (file system name = <ファイルシステム名>) 共有ディレクトリ名の長さが上限を超えてしまうため、差分スナップショットに CIFS 共有を自動作成できませんでした。パラメーター情報は、syncimage.log に出力された KAQS11171-E メッセージを参照してください。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	現在の作成元のファイルシステムでの共有設定では、差分スナップショットの共有ディレクトリ名の長さが上限を超えてしまいます。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。 (S) 対象の差分スナップショットでの CIFS 共有の自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットに CIFS 共有を自動作成する場合は、作成元のファイルシステムの CIFS 共有ディレクトリ名を 241 文字以内にしてください。
KAQS11160-E	An attempt to automatically create a CIFS file share has failed because the name of the CIFS file share of the differential-data snapshot exceeded the maximum number of characters. For parameter information, see the KAQS11172-E message output to the syncimage.log. (file system name = <ファイルシステム名>) 同じ CIFS 共有名が存在したため、CIFS 共有を自動作成できませんでした。パラメーター情報は、syncimage.log に出力された KAQS11173-E メッセージを参照してください。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	現在の作成元のファイルシステムでの共有設定では、差分スナップショットの CIFS 共有名の長さが上限を超えてしまいます。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。 (S) 対象の差分スナップショットでの CIFS 共有の自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットに CIFS 共有を自動作成する場合は、作成元のファイルシステムの CIFS 共有名を 69 文字以内にしてください。
KAQS11161-E	An attempt to automatically create a CIFS file share has failed because a CIFS file share with the same name already exists. For parameter information, see the KAQS11173-E message output to the syncimage.log. (file system name = <ファイルシステム名>) 同じ CIFS 共有名が存在したため、CIFS 共有を自動作成できませんでした。パラメーター情報は、syncimage.log に出力された KAQS11173-E メッセージを参照してください。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	同じ CIFS 共有名がすでに存在します。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。 (S) 対象の差分スナップショットでの CIFS 共有の自動作成を中止します。 (O) 作成元のファイルシステムの共有設定で、CIFS 共有名を別の文字列に変更してください。なお、今後作成する CIFS 共有名には、自動共有での CIFS 共有名の命名規則とは異なる名称を付与することをお勧めします。
KAQS11162-E	Some of an NFS file share might not be made by automatic creation because the maximum number of NFS resources that can be created during processing has been reached. (file system name = <	処理途中で NFS 共有数の上限に達したため、一部の NFS 共有が正常に作成されませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。 (S)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	<p>ファイルシステム名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>処理途中で NFS 共有数の上限に達したため、一部の NFS 共有が自動作成されませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>対象のファイルシステムの差分スナップショットで、NFS 共有の自動作成を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>ファイル共有一覧で作成された NFS 共有を確認し、必要に応じて File Services Manager で NFS 共有を作成してください。</p>
KAQS11163-E	<p>Some of a CIFS file share might not be made by automatic creation because the maximum number of CIFS resources that can be created during processing has been reached. (file system name = <ファイルシステム名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>処理途中で CIFS 共有数の上限に達したため、一部の CIFS 共有が自動作成されませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>処理途中で CIFS 共有数の上限に達したため、一部の CIFS 共有が正常に作成されませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。</p> <p>(S)</p> <p>対象のファイルシステムの差分スナップショットで、CIFS 共有の自動作成を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>ファイル共有一覧で作成された CIFS 共有を確認し、必要に応じて File Services Manager で CIFS 共有を作成してください。</p>
KAQS11164-E	<p>Some file shares were not automatically created because, during processing, the status of a cluster, node, resource group, or virtual server changed. (file system name = <ファイルシステム名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>処理中にクラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server の状態が変わったため、一部のファイル共有が自動作成されませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないため、自動マウントされた差分スナップショットに一部のファイル共有を正常に作成できませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。</p> <p>(S)</p> <p>対象のファイルシステムの差分スナップショットで、ファイル共有の自動作成を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。また、ファイル共有一覧で作成されたファイル共有を確認し、必要に応じて File Services Manager でファイル共有を作成してください。</p>
KAQS11165-E	<p>An attempt to automatically delete file shares has failed because another user was using some of the resources to be used by the requested processing. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name to be deleted = <削除対象の差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot</p>	<p>作成された差分スナップショットが自動作成の上限数または予約世代数に達していたため、削除対象の差分スナップショットでファイル共有を削除しようとしたのですが、処理でエラーが発生しました。処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。</p> <p>(S)</p> <p>対象のファイルシステムの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>to be deleted = <削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, differential-data snapshot name to be created = <作成しようとした差分スナップショット名>)</p> <p>削除対象の差分スナップショットのファイル共有を削除する処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されていたため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除対象の差分スナップショット名 = <削除対象の差分スナップショット名>, 削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名 = <削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, 作成しようとした差分スナップショット名 = <作成しようとした差分スナップショット名>)</p>	<p>(O)</p> <p>差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。ノードが停止した場合は、停止したノードを起動してください。</p>
KAQS11166-E	<p>An attempt to automatically delete file shares has failed because another user was using some of the resources to be used by the requested processing. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot to be unmounted = <アンマウント対象の差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be unmounted = <アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>アンマウント対象の差分スナップショットのファイル共有を削除する処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されていたため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, アンマウント対象の差分スナップショット名 = <アンマウント対象の差分スナップショット名>, アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名 = <アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, マウントしようとした差分スナップショット名 = <マウントしようとした差分スナップショット名>, マウントしよ</p>	<p>マウントされた差分スナップショットが自動マウントの上限数に達していたため、アンマウント対象の差分スナップショットでファイル共有を削除しようとしたが、処理でエラーが発生しました。処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。</p> <p>(S)</p> <p>対象のファイルシステムに対して作成された差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O)</p> <p>差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。ノードが停止した場合は、停止したノードを起動してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	うとした差分スナップショットのマウントポイント名 = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>	
KAQS11167-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an attempt to delete the file share of the differential-data snapshot to be deleted has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name to be deleted = <削除対象の差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be deleted = <削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, differential-data snapshot name to be created = <作成しようとした差分スナップショット名>)</p> <p>削除対象の差分スナップショットでファイル共有の削除に失敗したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除対象の差分スナップショット名 = <削除対象の差分スナップショット名>, 削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名 = <削除対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, 作成しようとした差分スナップショット名 = <作成しようとした差分スナップショット名>)</p>	<p>作成された差分スナップショットが自動作成の上限数または予約世代数に達していたため、削除対象の差分スナップショットでファイル共有を削除しようとしたことが、処理でエラーが発生しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムの差分スナップショットの自動作成を中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS11168-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an attempt to delete a file share of the differential-data snapshot to be unmounted has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot to be unmounted = <アンマウント対象の差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be unmounted = <アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショット名>, mount point name of differential-data snapshot to be mounted = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>マウントされた差分スナップショットが自動マウントの上限数に達していたため、アンマウント対象の差分スナップショットでファイル共有を削除しようとしたことが、処理でエラーが発生しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムに対して作成された差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>アンマウント対象の差分スナップショットでファイル共有の削除に失敗したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, アンマウント対象の差分スナップショット名 = <アンマウント対象の差分スナップショット名>, アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名 = <アンマウント対象の差分スナップショットのマウントポイント名>, マウントしようとした差分スナップショット名 = <マウントしようとした差分スナップショット名>, マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名 = <マウントしようとした差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	
KAQS11170-E	<p>Parameter information of the KAQS11158-E message is as follows. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) KAQS11158-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)</p>	<p>差分スナップショットにファイル共有を自動作成できなかった際に、KAQS11158-E メッセージのパラメーター情報が出力されます。 (S) なし。 (O) KAQS11158-E メッセージに従って、対処してください。</p>
KAQS11171-E	<p>Parameter information of the KAQS11159-E message is as follows. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) KAQS11159-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)</p>	<p>差分スナップショットにファイル共有を自動作成できなかった際に、KAQS11159-E メッセージのパラメーター情報が出力されます。 (S) なし。 (O) KAQS11159-E メッセージに従って、対処してください。</p>
KAQS11172-E	<p>Parameter information of the KAQS11160-E message is as follows. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>, CIFS file share name = < CIFS 共有名 >)</p>	<p>差分スナップショットにファイル共有を自動作成できなかった際に、KAQS11160-E メッセージのパラメーター情報が出力されます。 (S) なし。 (O) KAQS11160-E メッセージに従って、対処してください。</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	KAQS11160-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>, CIFS 共有名 = < CIFS 共有名 >)	
KAQS11173-E	Parameter information of the KAQS11161-E message is as follows. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>, CIFS file share name = < CIFS 共有名 >) KAQS11161-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>, CIFS 共有名 = < CIFS 共有名 >)	差分スナップショットにファイル共有を自動作成できなかった際に、KAQS11161-E メッセージのパラメーター情報が出力されます。 (S) なし。 (O) KAQS11161-E メッセージに従って、対処してください。
KAQS11174-E	The specified operation cannot be executed because an error occurred during processing to delete all differential-data snapshots created for the file system. ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、指定した操作は実行できません。	ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、指定した操作は実行できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理を再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11175-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot has failed because an error occurred during processing to delete all differential-data snapshots created for the file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名 >) ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名 >)	ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理を再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11176-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because an error occurred during processing to delete all differential-data snapshots created for the file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理を再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11177-E	<p>An attempt to automatically create an NFS file share for the differential-data snapshot has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットに NFS 共有を自動作成する処理が失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>内部エラーが発生したため、自動マウントされた差分スナップショットに NFS 共有を作成できませんでした。</p> <p>(S) 対象の差分スナップショットでの NFS 共有の自動作成を中止します。</p> <p>(O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS11178-E	<p>During processing, the status of a cluster, node, or resource group changed.</p> <p>処理中にクラスタ、ノードまたはリソースグループの状態が変更されました。</p>	<p>クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していないおそれがあります。</p> <p>(S) コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS11179-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed because, during processing, the status of the cluster, node, or resource group changed. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>処理中にクラスタ、ノードまたはリソースグループの状態が変わった</p>	<p>クラスタ、ノード、またはリソースグループが正常に稼働していないため、作成された差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。</p> <p>(S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。状態に問題がない場合</p>

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	め、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11180-E	An NFS file share could not be automatically created for the differential-data snapshot because a client whose name is being incorrectly managed is set in the NFS file share that was set in the creation-source file system. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of the differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) 作成元のファイルシステムに設定されている NFS 共有にホスト名が正しく管理されていないクライアントが設定されているため、差分スナップショットに NFS 共有を自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)	作成元のファイルシステムに設定されている NFS 共有にホスト名が正しく管理されていないクライアントが設定されているため、自動マウントされた差分スナップショットに NFS 共有を作成できませんでした。 (S) 対象の差分スナップショットでの NFS 共有の自動作成を中止します。 (O) 作成元ファイルシステムに設定されている NFS 共有のクライアントのホスト名が正しく管理されているか確認してください。問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11181-E	An NFS file share could not be automatically created for the differential-data snapshot because another NFS or CIFS file share has already been created in the shared directory. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of the differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) 共有ディレクトリには、すでにほかの NFS 共有または CIFS 共有が作成されていたため、差分スナップショットに NFS 共有を自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)	対象の差分スナップショットが自動マウントされた直後に、NFS 共有または CIFS 共有が作成されたおそれがあります。 (S) 対象の差分スナップショットでの NFS 共有の自動作成を中止します。 (O) ファイル共有一覧で共有情報を確認し、必要に応じて共有情報を編集してください。
KAQS11182-E	An CIFS file share could not be automatically created for the differential-data snapshot because another NFS or CIFS file share has already been created in the shared directory. For parameter information, see the KAQS11183-E message output to the	対象の差分スナップショットが自動マウントされた直後に、NFS 共有または CIFS 共有が作成されたおそれがあります。 (S) 対象の差分スナップショットでの CIFS 共有の自動作成を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	syncimage.log. (file system name = <ファイルシステム名>) 共有ディレクトリには、すでにほかの NFS 共有または CIFS 共有が作成されていたため、差分スナップショットに CIFS 共有を自動作成できませんでした。パラメーター情報は、syncimage.log に出力された KAQS11183-E メッセージを参照してください。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイル共有一覧で共有情報を確認し、必要に応じて共有情報を編集してください。
KAQS11183-E	Parameter information of the KAQS11182-E message is as follows. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) KAQS11182-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)	差分スナップショットにファイル共有を自動作成できなかった際に、KAQS11182-E メッセージのパラメーター情報が出力されます。 (S) なし。 (O) KAQS11182-E メッセージに従って、対処してください。
KAQS11184-E	An attempt to unmount the differential-data snapshot has failed. 差分スナップショットのアンマウントに失敗しました。	クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、エラーが発生したおそれがあります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11185-E	An attempt to automatically create an NFS file share for the differential-data snapshot has failed. (file system name = <ファイルシステム名>, shared directory name of differential-data snapshot = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>) 差分スナップショットに NFS 共有を自動作成する処理が失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショットの共有ディレクトリ名 = <差分スナップショットの共有ディレクトリ名>)	NFS 共有を作成しようとしたディレクトリの上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに、NFS 共有ディレクトリがあります。 (S) 対象の差分スナップショットでの NFS 共有の自動作成を中止します。 (O) ファイルシステムの NFS 共有ディレクトリの上位ディレクトリまたは下位ディレクトリに作成されている NFS 共有を削除してください。
KAQS11186-E	The file system is not mounted with write permissions. ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていません。	ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていないため、差分スナップショットを共有内に公開することができません。 (S)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>書き込みを許可する設定でファイルシステムをマウントし、ファイル共有を作成してから、再実行してください。</p>
KAQS11187-E	<p>The file share has not been created in the file system, or the data to be made visible within the share does not exist in the differential-data snapshot.</p> <p>ファイルシステムにファイル共有が作成されていないか、共有内に公開するデータが差分スナップショットに存在しません。</p>	<p>ファイルシステムにファイル共有が作成されていないか、共有内に公開するデータが差分スナップショットに存在しません。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>ファイル共有一覧で、ファイルシステムにファイル共有が作成されているか確認してください。ファイルシステムにファイル共有が作成されていない場合は、作成してから再実行してください。</p>
KAQS11188-E	<p>An attempt to create the directory for making the differential-data snapshot visible within the share has failed. (directory name = <ディレクトリ名>)</p> <p>共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)</p>	<p>共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。原因として次のことが考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリにファイルが作成されている ファイルシステムの容量が不足している ファイルシステムが閉塞している <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルシステム一覧でファイルシステムの状態を確認してください。</p> <p>ファイルシステムの容量が不足している場合：不要なデータを削除してから再実行してください。</p> <p>ファイルシステムが障害状態の場合：ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。</p> <p>ファイルシステムの状態に問題がない場合：共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリを削除してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータの一覧についてはヘルプを参照してください。</p>
KAQS11189-E	<p>A differential-data snapshot created in the same minute as the specified snapshot has already been made visible within the share. (mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>分単位で同じ時刻に作成した差分スナップショットをすでに共有内に公開しています。(差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>分単位で同じ時刻に作成した差分スナップショットをすでに共有内に公開しています。</p> <p>(S)</p> <p>コマンドの実行を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>共有内に公開している差分スナップショットをアンマウントしてから、再実行してください。</p>
KAQS11191-I	<p>A differential-data snapshot was successfully made visible within</p>	<p>差分スナップショットを共有内に公開する処理が正常に終了しました。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	<p>the share. (file system name = <ファイルシステム名>, deleted differential-data snapshot = <削除した差分スナップショット名>, created differential-data snapshot = <作成した差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>差分スナップショットを共有内に公開する処理が正常に終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除した差分スナップショット名 = <削除した差分スナップショット名>, 作成した差分スナップショット名 = <作成した差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>(S) なし。</p> <p>(O) なし。</p>
KAQS11192-E	<p>An attempt to make a differential-data snapshot visible within the share failed because the file system is not mounted with write permissions. (file system name = <ファイルシステム名>)</p> <p>ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていないため、差分スナップショットを共有内に公開する処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)</p>	<p>ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていないため、差分スナップショットを共有内に公開することができません。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) 書き込みを許可する設定でファイルシステムをマウントし、ファイル共有を作成してください。</p>
KAQS11193-E	<p>An attempt to make a differential-data snapshot visible within the share failed because the file share has not been created in the file system, or the data to be made visible within the share does not exist in the differential-data snapshot. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)</p> <p>ファイルシステムにファイル共有が作成されていないか、共有内に公開するデータが差分スナップショットに存在しないため、差分スナップショットを共有内に公開する処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>ファイルシステムにファイル共有が作成されていないか、共有内に公開するデータが差分スナップショットに存在しないため、差分スナップショットを共有内に公開することができません。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) ファイル共有一覧で、ファイルシステムにファイル共有が作成されているか確認してください。ファイルシステムにファイル共有が作成されていない場合は、作成してください。</p>
KAQS11194-E	<p>An attempt to create the directory for making differential-data snapshots visible within the share has failed. For information on the parameters, see the KAQS13058-E message output to the</p>	<p>共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。原因として次のことが考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリにファイルが作成されている ファイルシステムの容量が不足している

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	mount point name = <マウントポイント名> 差分スナップショットを共有内に公開する処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	差分格納デバイスの容量が不足している場合は、ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。そのほかの場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータの一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11199-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot has failed, because the <機能名> is being executed in the file system. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) ファイルシステムでは、<機能名>の処理を実行中のため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	ファイルシステムでは、ほかの機能の処理を実行中のため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に、作成元のファイルシステムに対してほかの操作をしないでください。
KAQS11200-E	An attempt to allocate memory has failed. メモリーの確保に失敗しました。	メモリーを確保できなかったため、処理を終了しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11201-E	The specified file system does not exist. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムがありません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムがシステム上にないため、処理を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムを確認して、再実行してください。
KAQS11202-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセンスが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定されていないため、処理を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQS11203-E	The specified LU does not exist. (LU name = <LU名>) 指定したLUがありません。(LU名 = <LU名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したLUがシステム上にないため、処理を実行できません。LUが削除されたか、Virtual Serverに割り当てられたLUの容量が変更されたおそれがあります。 (S) 処理を中止します。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<p>(O)</p> <p>LU が削除された場合は、Processing Node のリフレッシュ処理を実行したあと、LU の一覧を確認して、再実行してください。Virtual Server に割り当てられた LU の容量を変更した場合は、Virtual Server への LU の割り当てを解除してください。そのあと、Processing Node のリフレッシュ処理を実行してから、指定した LU の状態を両ノードで確認し、再度 Virtual Server に LU を割り当ててください。</p>
KAQS11204-E	<p>The specified LU is being used. (LU name = < LU 名 >) 指定した LU は、使用中です。(LU 名 = < LU 名 >)</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU は、ほかの目的で使用されています。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>リフレッシュ処理を実行したあと、LU の一覧を確認して、再実行してください。</p>
KAQS11205-E	<p>The specified differential-data snapshot name is already being used. (differential-data snapshot name = < 差分スナップショット名 >) 指定した差分スナップショット名は、すでに使用されています。(差分スナップショット名 = < 差分スナップショット名 >)</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショット名は、すでにほかの差分スナップショット名として使用されているため、新たに作成する差分スナップショットの名称として指定できません。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、新たな差分スナップショット名を指定して、再実行してください。</p>
KAQS11206-E	<p>The operation on the file system cannot be executed because a failover has occurred. フェールオーバーが発生しているため、ファイルシステムに対する操作は実行できません。</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。フェールオーバーが発生しているため、ファイルシステムに対する操作は実行できません。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>リフレッシュ処理を実行して、ファイルシステムの状態を確認してください。そのあと、フェールバックして正常な状態に戻してから、再実行してください。</p> <p>補足</p> <p>フェールオーバー先のノードで再実行することもできます。</p>
KAQS11207-E	<p>The number of differential-data snapshot definitions has reached the maximum. 差分スナップショット数が最大数に達しています。</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムには、差分スナップショットが最大数作成されています。</p> <p>(S)</p> <p>処理を中止します。</p> <p>(O)</p> <p>ファイルスナップショット機能の情報を更新し、作成されている差分スナップショット数を確認してください。必要に応じて、対象のファイルシステムに作成された不要な差分スナップショットを削除し、再実行してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11208-E	A file snapshot functionality or HFRR operation is being executed on the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムでは、ファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中です。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムでは、ファイルスナップショット機能または HFRR の別の操作を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQS11209-E	A system error occurred. システムでエラーが発生しました。	システムでエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11210-E	The differential-data snapshot is not unmounted. 差分スナップショットがアンマウントされていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。差分スナップショットをアンマウントできませんでした。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11211-E	An LU smaller than the stipulated size exists in the specified LUs, or the total capacity of the specified LUs is insufficient as the required capacity of the differential-data storage device. 指定した LU の中に、規定のサイズよりも小さい LU があります。または、指定した LU の合計サイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU の中に、規定のサイズよりも小さい LU があります。または、指定した LU の合計サイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、LU の一覧を確認して、再実行してください。
KAQS11212-E	The specified differential-data snapshot is already mounted. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 指定した差分スナップショットは、すでにマウントされています。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショットは、すでにマウントされています。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQS11213-E	An attempt to mount the specified differential-data snapshot or make it visible within the share has failed. (differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 指定した差分スナップショットをマウントする処理または共有内に公開する処理に失敗しました。(差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	指定した差分スナップショットをマウントする処理または共有内に公開する処理で障害が発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 次の事項を確認し、問題を取り除いてから再度実行してください。 ・ クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態、または Virtual Server の状態

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		<ul style="list-style-type: none"> 差分格納デバイスの容量が不足していないか <p>これらの事項について問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS11214-E	<p>The specified mount point is already being used by the file snapshot functionality. (mount point name = <マウントポイント名>)</p> <p>指定したマウントポイントは、すでにファイルスナップショット機能で使用されています。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したマウントポイントは、すでにファイルスナップショット機能で使用されています。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。</p>
KAQS11215-E	<p>The mount point of the specified differential-data snapshot is being used by another function. (mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>指定した差分スナップショットのマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。(差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショットのマウントポイントは、ほかの機能で使用されています。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) 差分スナップショットのマウントを実行した際に出力された場合： リフレッシュ処理を実行したあと、別のマウントポイント名を指定して、再実行してください。 差分スナップショットのアンマウントを実行した際に出力された場合： リフレッシュ処理を実行したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。</p>
KAQS11216-E	<p>An NFS share or a CIFS share was created for the specified differential-data snapshot. (mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>指定した差分スナップショットは NFS 共有または CIFS 共有が作成されています。(差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショットは NFS 共有または CIFS 共有が作成されています。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) リフレッシュ処理を実行したあと、NFS 共有および CIFS 共有を削除して、再実行してください。</p>
KAQS11218-E	<p>An attempt to unmount or hide the specified differential-data snapshot has failed. (mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p> <p>指定した差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。(差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>指定した差分スナップショットをアンマウントする処理または非公開にする処理に失敗しました。クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。</p> <p>(S) 処理を中止します。</p> <p>(O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11219-E	No operation other than releasing the differential-data storage device can be executed, because an error occurred during setup or release processing for the differential-data storage device in the file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、ファイルシステムに対しては差分格納デバイスを解除する操作以外は実行できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスを設定または解除する処理で障害が発生しているため、ファイルシステムに対しては差分格納デバイスを解除する操作以外は実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 障害が発生しているファイルシステムを指定して、差分格納デバイスの解除を実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11220-E	No operation other than unmounting the differential-data snapshot in which an error occurred can be executed, because an error occurred during mount or unmount processing for the differential-data snapshot. (mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、障害が発生している差分スナップショットをアンマウントする操作以外は実行できません。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	差分スナップショットをマウントまたはアンマウントする処理で障害が発生しているため、障害が発生している差分スナップショットをアンマウントする操作以外は実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 障害が発生している差分スナップショットのマウントポイントを指定して、アンマウントを実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11221-E	The specified file system is a differential-data snapshot created by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは、ファイルスナップショット機能で作成された差分スナップショットです。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムは、ファイルスナップショット機能で作成された差分スナップショットです。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムを確認してください。
KAQS11222-E	The capacity of the differential-data storage device is insufficient. 差分格納デバイスの容量が不足しています。	差分格納デバイスの容量が不足しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの差分格納デバイスの容量が不足した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11224-E	The limit on the number of differential-data storage devices that can be created in a node has been reached. ノード内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ノード内で作成できる差分格納デバイス数が上限に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、状態を確認してください。そのあと、

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		不要な差分格納デバイスを解除して、再実行してください。
KAQS11225-E	The maximum number of logical volumes has been reached. 論理ボリューム数が上限に達しています。	論理ボリューム数が上限に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) 不要なファイルシステムを削除するか、差分格納デバイスを解除したあと、再実行してください。
KAQS11226-E	The specified file system is not being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムはファイルスナップショット機能で運用されていません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムを確認してください。
KAQS11227-E	The specified differential-data snapshot does not exist. 指定した差分スナップショットは存在しません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した差分スナップショットは存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、作成されている差分スナップショットを確認してください。
KAQS11228-E	The specified file system is already being used by the file snapshot functionality. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは、すでにファイルスナップショット機能で運用されています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムは、すでにファイルスナップショット機能で運用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムを確認してください。
KAQS11229-E	The specified file system was not created by using a volume manager. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは、ボリュームマネージャーを使用して作成されていません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムは、ボリュームマネージャーを使用して作成されていません。 (S) 処理を中止します。 (O) なし。
KAQS11230-E	An attempt to set up a differential-data storage device has failed. 差分格納デバイスの設定に失敗しました。	差分格納デバイスの設定に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11231-E	An attempt to connect to an LU has failed. LUの接続に失敗しました。	LUにアクセス障害が発生しています。 (S) 処理を中止します。 (O) Processing Nodeのリフレッシュ処理を実行したあと、指定したLUの接続状態を両ノードで

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		確認して、再度実行してください。また、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E、KAQM05258-E～KAQM05264-E のどれかのエラーメッセージが出力されていないか両ノードのシステムメッセージを確認してください。エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処してから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11232-E	An attempt to disconnect from an LU has failed. LU の接続解除に失敗しました。	LU にアクセス障害が発生しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11236-E	The differential-data storage device cannot be set up, because <機能名> is using the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは、<機能名> で運用されているため、差分格納デバイスを設定できません。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムは、ほかの機能で運用されているため、差分格納デバイスを設定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムを確認してください。
KAQS11237-E	The total size of the specified LUs is too large. 指定した LU の合計サイズが大きすぎます。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU の合計サイズが大きすぎます。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、適切なサイズの LU を指定して、再実行してください。
KAQS11238-E	File snapshot functionality background processing is being executed for the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムに対して、ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理を実行中です。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムに対して、ファイルスナップショット機能のバックグラウンド処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。
KAQS11239-E	An error was detected while accessing the LU. LU へのアクセス中に障害を検出しました。	LU へのアクセス中に障害を検出しました。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11240-E	Some of the resources to be used for the requested processing are being used by another user. 要求された処理で使用されるリソースが、ほかのユーザーに使用されています。	処理に使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。処理中にノードが停止した場合は、15分程度待つか、停止したノードを起動してください。
KAQS11241-E	An error occurred in the cluster management LU, or access to the cluster management LU is being suppressed because a resource group was forcibly failed over. 共有LUに障害が発生しました。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有LUへのアクセスが抑止されています。	共有LUに障害が発生しているか、共有LUが閉塞しています。または、リソースグループが強制的にフェールオーバーされたため、共有LUへのアクセスが抑止されています。 (S) 処理を中止します。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQS11242-E	The limit on the number of file systems that can be registered in the system has been reached. システムに登録できるファイルシステム数が上限に達しています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。システムに登録できるファイルシステム数が上限に達しています。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、マウントされている差分スナップショットをアンマウントするか、不要なファイルシステムを削除して、再実行してください。
KAQS11243-E	The specified number of differential-data snapshot reserved generations exceeds the maximum number of logical volumes. 指定した予約世代数では、論理ボリューム数の上限を超えてしまいます。	指定した予約世代数では、論理ボリューム数の上限を超えてしまいます。 (S) 処理を中止します。 (O) 不要なファイルシステムを削除するか、差分格納デバイスを解除するか、または指定する予約世代数を減らしたあと、再実行してください。
KAQS11244-I	File system processing is being performed, or an error has occurred. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムは処理中か、エラーが発生しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムに対して差分格納デバイスの設定または解除の処理を実行中か、実行した処理が中断されました。 (S) 処理を中止します。 (O) 差分格納デバイスの設定または解除の処理を実行中の場合は、処理が完了してから再実行してください。差分格納デバイスの設定または解除の処理を実行していない場合は、差分格納デバイスをいったん解除してください。エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11246-E	An error has occurred in the logical volume of the file system or differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しています。クラスタ、ノード、リソースグループまたはVirtual Serverが正常に稼働していない場合に、このメッセージが出力されることもあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの論理ボリュームに障害が発生しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	(S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、ヘルプのデバイスファイルにアクセス障害が発生した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11248-E	A cluster, node, or resource group is not running normally. クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していません。	クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していないため、ファイルスナップショット機能の操作ができません。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。
KAQS11256-W	Another user is using a resource required for status display processing. 状態表示処理で使用するリソースが、ほかのユーザーに使用されています。	状態表示で使用されるリソースの一部が、ほかのユーザーに占有されているか、占有していたノードが停止しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくしてからファイルスナップショット機能の情報を更新してください。もし処理中のノードが停止した場合は、15 分程度待つか停止したノードを起動してください。
KAQS11257-E	The <機能名> is being executed in the specified file system. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムでは、<機能名>の処理を実行中です。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムでは、ほかの機能の処理を実行中です。 (S) 処理を中止します。 (O) 処理が完了したあと、再実行してください。
KAQS11258-E	The specified maximum number for automatic creation exceeds the number of reserved generations. (maximum number for automatic creation = <自動作成の世代数>) 指定した自動作成の上限数は、予約世代数を超えています。(自動作成の世代数 = <自動作成の世代数>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した自動作成の上限数は、予約世代数を超えています。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11259-E	If the specified LUs are added, the total size of the differential-data storage device will exceed the maximum. 指定した LU を追加すると、差分格納デバイスのサイズが上限を超えます。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU を追加すると、差分格納デバイスのサイズが上限を超えます。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、再実行してください。
KAQS11260-E	If the specified LUs are added, the total number of LUs of the	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した LU を追加すると、差分格納デバイスを構成する LU の総数が上限を超えます。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	differential-data storage device will exceed the maximum. 指定した LU を追加すると、差分格納デバイスを構成する LU の総数が上限を超えます。	(S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11261-E	An attempt to expand a differential-data storage device has failed. 差分格納デバイスの拡張に失敗しました。	差分格納デバイスの拡張に失敗しました。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11262-E	An error occurred during processing to expand the differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスを拡張する処理で障害が発生しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスを拡張する処理で障害が発生しています。 (S) 処理を中止します。 (O) 障害が発生しているファイルシステムを指定して、拡張のリカバリー処理を実行してください。再度エラーが発生した場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11265-E	The number of created differential-data snapshots is larger than the specified number of reserved generations. 指定した予約世代数よりも、現在作成されている差分スナップショットの数の方が多く存在します。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した予約世代数よりも、現在作成されている差分スナップショットの数の方が多いため、予約世代数を変更できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、差分スナップショットの数を確認し、それ以上の値を予約世代数に指定して、再実行してください。
KAQS11269-E	The specified identifier has already been used. (identifier = <識別子>) 指定した識別子は、すでに使用されています。(識別子 = <識別子>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定した識別子は、すでに使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、指定した識別子を確認し、再実行してください。
KAQS11270-E	The specified operation cannot be executed because an error occurred during processing to delete all differential-data snapshots created for the file system. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、指定した操作は実行できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理で障害が発生しているため、指定した操作は実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムに対して作成された差分スナップショットをすべて削除する処理を再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11282-E	During processing, the status of a cluster, node, or resource group changed.	クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していないおそれがあります。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	処理中にクラスタ、ノードまたはリソースグループの状態が変更されました。	処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11286-E	An attempt to unmount the differential-data snapshot has failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットのアンマウントに失敗しました。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、エラーが発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、リフレッシュ処理を実行したあと、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11287-E	The file system is not mounted with write permissions. ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていません。	ファイルシステムが書き込みを許可する設定でマウントされていないため、差分スナップショットを共有内に公開することができません。 (S) 処理を中止します。 (O) 書き込みを許可する設定でファイルシステムをマウントし、ファイル共有を作成してから、再実行してください。
KAQS11288-E	The file share has not been created in the file system, or the data to be made visible within the share does not exist in the differential-data snapshot. ファイルシステムにファイル共有が作成されていないか、共有内に公開するデータが差分スナップショットに存在しません。	ファイルシステムにファイル共有が作成されていないか、共有内に公開するデータが差分スナップショットに存在しません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルシステムにファイル共有が作成されているか確認してください。ファイルシステムにファイル共有が作成されていない場合は、作成してから再実行してください。
KAQS11289-E	An attempt to create the directory for making the differential-data snapshot visible within the share has failed. (directory name = <ディレクトリ名>) 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。(ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗しました。原因として次のことが考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリにファイルが作成されている ファイルシステムの容量が不足している ファイルシステムが閉塞している (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムの状態を確認してください。ファイルシステムの容量が不足している場合：不要なデータを削除してから再実行してください。ファイルシステムが障害状態の場合：ヘルプの障害回復手順に従って、対処してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ファイルシステムの状態に問題がない場合： 共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリを削除してから再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。全ログデータの一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11290-E	A differential-data snapshot created in the same minute as the specified snapshot has already been made visible within the share. (mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) 分単位で同じ時刻に作成した差分スナップショットをすでに共有内に公開しています。(差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)	分単位で同じ時刻に作成した差分スナップショットをすでに共有内に公開しています。 (S) 処理を中止します。 (O) 共有内に公開している差分スナップショットをアンマウントしてから、再実行してください。
KAQS11292-E	The differential-data snapshot is blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分スナップショットが閉塞しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	差分スナップショットが閉塞しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプの差分スナップショットが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11293-E	This operation cannot be performed because the specified file system is being used by HFRR. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは HFRR で使用されているため、この操作はできません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムは HFRR で使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムの状態を確認してください。そのあと、HFRR ペアを解除してから再実行してください。
KAQS11294-E	This operation cannot be performed because the specified file system is an HFRR secondary file system and the corresponding HFRR pair is enabled. (file system name = <ファイルシステム名>) 指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムのため、HFRR ペアが有効な状態では、この操作はできません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムであり、HFRR ペアが有効な状態です。 (S) 処理を中止します。 (O) HFRR ペアを無効化するか、解除してから、再実行してください。
KAQS11295-E	Enabled schedules cannot be set up, because the specified file system is an HFRR secondary file system and the corresponding HFRR pair is enabled. (file system name = <ファイルシステム名>)	指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムであり、HFRR ペアが有効な状態です。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	指定したファイルシステムは HFRR セカンダリファイルシステムのため、HFRR ペアが有効な状態では、有効なスケジュールを設定できません。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	HFRR ペアを無効化するか、解除してから、再実行してください。または、指定するすべてのスケジュールを無効として、再実行してください。
KAQS11296-E	The operation cannot be performed on the differential-data snapshot because the snapshot is being used by HFRR. 差分スナップショットが HFRR で使用されているため、この操作はできません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。差分スナップショットが HFRR で使用されています。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。そのあと、HFRR で使用されていない差分スナップショットを指定して、再実行してください。
KAQS11297-E	The specified LU does not belong to the same storage system as the LUs that make up the file system. ファイルシステムを構成する LU と異なるストレージシステムの LU が指定されました。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、LU を確認して、再実行してください。
KAQS11298-E	The specified LUs do not satisfy the conditions for striping. 指定した LU がストライピングの条件を満たしていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11299-E	The mount point of the specified differential-data snapshot does not exist. 指定した差分スナップショットのマウントポイントは存在しません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQS11300-E	The mount point information of the specified differential-data snapshot is not up-to-date. 指定した差分スナップショットのマウントポイント情報が最新ではありません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、差分スナップショットの状態を確認してください。
KAQS11303-E	The maximum number for automatic mounting exceeds the maximum number for automatic creation. 自動マウントの上限数が自動作成の上限数を超過しています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11304-E	The number of schedules exceeds the maximum.	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	スケジュール数が上限値を超えています。	処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、スケジュールを確認してください。
KAQS11306-E	The specified schedule does not exist. 指定したスケジュールは存在しません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、スケジュールを確認してください。
KAQS11307-E	The specified schedule is already enabled. 指定したスケジュールは、すでに有効に設定されています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、スケジュールを確認してください。
KAQS11308-E	The specified schedule is already disabled. 指定したスケジュールは、すでに無効に設定されています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、スケジュールを確認してください。
KAQS11309-E	The set condition of the warning threshold, overflow preventive action, or the action threshold is not satisfied. 警告閾値、あふれ防止動作または動作閾値の設定条件を満たしていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11310-E	A timeout occurred during the resource operation. リソース操作でタイムアウトが発生しました。	システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから再実行してください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11312-E	The setting conditions have not been satisfied for each of the creation intervals for the maximum number of automatically created snapshots. 作成間隔ごとの自動作成の上限数が設定条件を満たしていません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11313-E	The setting conditions have not been satisfied for each of the creation intervals for the maximum number of automatically mounted snapshots.	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	作成間隔ごとの自動マウントの上限数の設定条件を満たしていません。	ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11316-E	The combination of the file system size and the chunk size is invalid. ファイルシステムの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイルシステムの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、再実行してください。
KAQS11317-E	The combination of the differential-data storage device size and the chunk size is invalid. 差分格納デバイスの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。	画面に表示されている情報が最新ではありません。差分格納デバイスの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。 (S) 処理を中止します。 (O) ファイルスナップショット機能の情報を更新したあと、再実行してください。
KAQS11318-E	The specified size exceeds the free capacity of the user disk. 指定したサイズがユーザーディスクの空き容量を超えています。	指定したサイズがユーザーディスクの空き容量を超えています。 (S) 処理を中止します。 (O) ユーザーディスクの空き容量を確認し、再実行してください。
KAQS11319-E	The specified size cannot be used because it is lower than the current size of the differential-data storage device. 現在の差分格納デバイスのサイズより小さいサイズは指定はできません。	現在の差分格納デバイスのサイズより小さいサイズは指定はできません。 (S) 処理を中止します。 (O) 差分格納デバイスのサイズを確認し、再実行してください。
KAQS11320-E	The file system is blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムが閉塞しています。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムが閉塞しています。 (S) 処理を中止します。 (O) ヘルプのファイルシステムが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS11321-E	The specified device size is insufficient for the required capacity of the differential-data storage device. 指定したデバイスサイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。	画面に表示されている情報が最新ではありません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、デバイスサイズを確認して、再実行してください。
KAQS11323-E	The differential-data snapshot cannot be mounted because another file system exists for which the first 14 characters of the mount point name are the same. マウントポイント名の先頭 14 文字が同じファイルシステムが存在するため、差分スナップショットをマウントできません。	階層ファイルシステムの名称は、先頭 14 文字が一意である必要があります。 (S) 処理を中止します。 (O) 先頭 14 文字が一意となるマウントポイント名を指定して、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11324-E	The differential-data storage device cannot be set up because the specified file system is too large. 指定したファイルシステムのサイズが大き過ぎるため、差分格納デバイスを設定できません。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したファイルシステムのサイズが大き過ぎるため、差分格納デバイスを設定できません。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、ファイルシステムのサイズを確認してください。
KAQS11325-E	The total of the following exceeds the maximum: the number of LUs used in the file system, and the number of specified LUs. ファイルシステムで使用しているLU数と指定したLU数の合計が上限値を超えています。	画面に表示されている情報が最新ではありません。ファイルシステムで使用しているLU数と指定したLU数の合計が上限値を超えています。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、再実行してください。
KAQS11326-E	If you add the specified LUs, the total of the following will exceed the maximum: the number of the LUs used in the file system, and the number of LUs that make up the differential-data storage device. 指定したLUを追加すると、ファイルシステムで使用しているLUと差分格納デバイスを構成するLUの総数が上限を超えます。	画面に表示されている情報が最新ではありません。指定したLUを追加すると、ファイルシステムで使用しているLUと差分格納デバイスを構成するLUの総数が上限を超えます。 (S) 処理を中止します。 (O) リフレッシュ処理を実行したあと、再実行してください。
KAQS11406-E	An attempt to acquire file system information failed. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの情報を取得できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11407-E	An attempt to set the usage status of a file system failed. (file system name = <ファイルシステム名>) ファイルシステムの使用状況の設定に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11408-E	An attempt to register the mount point information of a differential-data snapshot in File Services Manager failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットのマウントポイント情報を File Services	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のロ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	Manager に登録できませんでした。 (マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	グファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11409-E	An attempt to delete the mount point information of a differential-data snapshot from File Services Manager failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットのマウントポイント情報を File Services Manager から削除できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11410-E	An attempt to register the volume manager information of a differential-data snapshot in File Services Manager failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットのボリュームマネージャー情報を File Services Manager に登録できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11411-E	An attempt to create a mount point failed. (mount point name = <マウントポイント名>) マウントポイントの作成に失敗しました。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11412-E	An attempt to delete a mount point failed. (mount point name = <マウントポイント名>) マウントポイントの削除に失敗しました。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11415-E	An attempt to judge whether the differential-data snapshot mounted on the specified mount point is in NFS share status has failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 指定したマウントポイントにマウントされた差分スナップショットが NFS 共有状態かどうかを判定できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11416-E	An attempt to judge whether the differential-data snapshot mounted	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	on the specified mount point is in CIFS share status has failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 指定したマウントポイントにマウントされた差分スナップショットが CIFS 共有状態かどうかを判定できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	(S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11417-E	An attempt to acquire a file system name list failed. ファイルシステム名の一覧を取得できませんでした。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11418-E	The specified device file does not exist. (device file name = <デバイスファイル名>) 指定したデバイスファイルがありません。(デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)	指定したデバイスファイルがシステム上にないため、処理を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) デバイスファイル名の指定を確認し、再実行してください。
KAQS11419-E	The specified device file is being used. (device file name = <デバイスファイル名>) 指定したデバイスファイルは使用中です。(デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)	指定したデバイスファイルは、ほかの目的で使用中のため、処理を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) デバイスファイル名の指定を確認し、再実行してください。
KAQS11420-E	An attempt to update device file information failed. デバイスファイルの情報の更新に失敗しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11421-E	An attempt to acquire device file information failed. (device file name = <デバイスファイル名>) デバイスファイルの情報を取得できませんでした。(デバイスファイル名 = <デバイスファイル名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11422-E	An attempt to set the usage status of a device file failed. デバイスファイルの使用状況の設定に失敗しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11425-I	Due to a failover, the resource of the node that was being accessed has been moved to the other node in the cluster. フェールオーバーにより、自ノードのリソースが相手ノードに移っています。	フェールオーバーにより、自ノードのリソースが相手ノードに移っています。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11426-I	Due to a failover, the resource of the other node in the cluster has been moved to the node being accessed. フェールオーバーにより、相手ノードのリソースが自ノードに移っています。	フェールオーバーにより、相手ノードのリソースが自ノードに移っています。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11428-E	An error occurred in the judgment processing of failover. フェールオーバーの判定処理で障害が発生しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11429-E	An attempt to set a lock failed. 排他確保に失敗しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11430-E	An attempt to release a lock failed. 排他解除に失敗しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11432-E	The vgscan command failed. vgscan コマンドの実行に失敗しました。	vgscan コマンドがエラー終了したため、処理を続行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS11433-E	An attempt to acquire quota setting information failed. Quota 設定情報を取得できませんでした。	デバイスに障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11436-W	The specified differential-data snapshot was mounted with Quota disabled. (mount point name = <マウントポイント名>) 指定した差分スナップショットは Quota 無効でマウントされました。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	指定した差分スナップショットは Quota 無効でマウントされました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11437-E	An attempt to rewrite the UUID failed. UUID の書き換えに失敗しました。	UUID の書き換えに失敗したため、処理を続行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11439-W	An attempt to create the mount point on the other node in the cluster failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 相手ノードのマウントポイントを作成できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	相手ノードがダウンしているおそれがあります。 (S) 自ノードだけマウントポイントを作成します。 (O) なし。
KAQS11440-W	An attempt to delete the mount point on the other node in the cluster failed. (mount point name = <マウントポイント名>) 相手ノードのマウントポイントを削除できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	相手ノードがダウンしているおそれがあります。 (S) 自ノードだけマウントポイントを削除します。 (O) なし。
KAQS11441-I	A cluster, node, or resource group is not running normally. クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していません。	クラスタ、ノードまたはリソースグループが正常に稼働していません。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11443-E	An attempt to acquire mount point information failed. (mount point name = <マウントポイント名>) マウントポイントの情報を取得できませんでした。(マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS11444-E	An attempt to delete resource information failed. リソース情報の削除に失敗しました。	クラスタ、ノード、リソースグループまたは Virtual Server が正常に稼働していないか、エラーが発生したおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS11501-E	An attempt to acquire node information has failed. ノードの情報を取得できませんでした。	OS の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11502-E	An error occurred in the processing to determine whether a license exists. ライセンスの判定処理で障害が発生しました。	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11503-E	An attempt to start a command failed. (command name = <コマンド名>) コマンドの起動に失敗しました。(コマンド名 = <コマンド名>)	システムに問題があるおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11600-E	Consistency processing for the file snapshot functionality failed. (maintenance information 1 = <戻り値>) ファイルスナップショット機能の整合性確保に失敗しました。(保守情報 1 = <戻り値>)	ファイルスナップショット機能の整合性確保処理の途中でエラーが発生したため、終了しました。 (S) 処理を中断します。 (O) しばらくたってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、ファイルスナップショット機能の全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS11601-I	The file system information was deleted. (file system = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)	ファイルシステム情報の削除処理が完了しました。 (S) なし。 (O) なし。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	ファイルシステム情報の削除処理が完了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	
KAQS11602-I	An LU was detached. (file system = <ファイルシステム名>, device file name = <デバイスファイル名>) LU デタッチ処理が完了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>, デバイス = <デバイスファイル名>)	LU デタッチ処理が完了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11603-I	The file system information was changed. (file system = <ファイルシステム名>) ファイルシステム情報の変更処理が完了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	ファイルシステム情報の変更処理が完了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11604-I	The usage status of a device file has been set. (file system = <ファイルシステム名>, device file name = <デバイスファイル名>) デバイスファイルの使用状況の設定処理が完了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>, デバイス = <デバイスファイル名>)	デバイスファイルの使用状況の設定処理が完了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11605-I	The file system information of the cluster management LU was deleted. (file system = <ファイルシステム名>) 共有 LU のファイルシステム情報の削除が完了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>)	共有 LU のファイルシステム情報の削除が完了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS11606-I	The differential-data snapshot information of the cluster management LU was deleted. (file system = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot = <差分スナップショット名>) 共有 LU の差分スナップショット情報の削除が完了しました。(ファイルシステム = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット = <差分スナップショット名>)	共有 LU の差分スナップショット情報の削除が完了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS13000-E	The differential-data snapshot is blocked. 差分スナップショットが閉塞しています。	差分スナップショットが閉塞しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ヘルプの差分スナップショットが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS13001-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because the differential-data snapshot to be deleted was blocked.	削除対象の差分スナップショットが閉塞しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	(file system name = <ファイルシステム名>, name of differential-data snapshot to be deleted = <削除対象の差分スナップショット名>, name of differential-data snapshot to be created = <作成しようとした差分スナップショット名>) 削除対象の差分スナップショットが閉塞しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除対象の差分スナップショット名 = <削除対象の差分スナップショット名>, 作成しようとした差分スナップショット名 = <作成しようとした差分スナップショット名>)	対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) ヘルプの差分スナップショットが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS13002-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because it was blocked. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットが閉塞しているため、自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	差分スナップショットが閉塞しているため、自動マウントできませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) ヘルプの差分スナップショットが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS13003-E	This operation cannot be performed because the specified file system is being used by HFRR. 指定したファイルシステムは HFRR で使用されているため、この操作はできません。	指定したファイルシステムは HFRR で使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR ペアを解除してから再実行してください。
KAQS13004-E	This operation cannot be performed because the specified file system is an HFRR secondary file system and the corresponding HFRR pair is enabled. 指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムのため、HFRR ペアが有効な状態では、この操作はできません。	指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムであり、HFRR ペアが有効な状態です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR ペアを無効化するか、解除してから、再実行してください。
KAQS13006-I	Usage: <書式> 書式: <書式>	シンタックスエラーが発生した場合や-h オプションを指定した場合に、コマンドの書式が表示されます。 (S) コマンドの実行を終了します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS13008-E	The <パラメーター> parameter is not set. <パラメーター> パラメーターが設定されていません。	必要なパラメーターが設定されていません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) パラメーターを指定して、再実行してください。
KAQS13009-E	The maximum number for automatic creation exceeds the number of reserved generations. 自動作成の上限数が予約世代数を超過しています。	自動作成の上限数が予約世代数を超過しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 自動作成の上限数に予約世代数以下の値を指定して、再実行してください。
KAQS13010-E	The maximum number for automatic mounting exceeds the maximum number for automatic creation. 自動マウントの上限数が自動作成の上限数を超過しています。	自動マウントの上限数が自動作成の上限数を超過しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 自動マウントの上限数に自動作成の上限数以下の値を指定して、再実行してください。
KAQS13011-E	Valid schedules cannot be set up, because the specified file system is an HFRR secondary file system and the corresponding HFRR pair is enabled. 指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムのため、HFRR ペアが有効な状態では、有効なスケジュールを設定できません。	指定したファイルシステムは HFRR セカンダリーファイルシステムであり、HFRR ペアが有効な状態です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR ペアを無効化するか、解除してから、再実行してください。または、指定するすべてのスケジュールを無効として、再実行してください。
KAQS13012-E	The specified identifier is already being used. 指定した識別子は、すでに使用されています。	指定した識別子は、すでに使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定した識別子を確認し、再実行してください。
KAQS13013-E	The number of schedules exceeds the maximum. スケジュール数が上限値を超過しています。	スケジュール数が上限値を超過しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したスケジュール数を確認し、再実行してください。
KAQS13014-E	The operation cannot be performed on the differential-data snapshot because the snapshot is being used by HFRR. 差分スナップショットが HFRR で使用されているため、この操作はできません。	差分スナップショットが HFRR で使用されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) HFRR で使用されていない差分スナップショットを指定して、再実行してください。
KAQS13015-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because the snapshot is being used by HFRR. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>)	差分スナップショットが HFRR で使用されています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間に HFRR の操作をしないでください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	差分スナップショットが HFRR で使用されているため、自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	
KAQS13017-E	A schedule specification is duplicated. スケジュールの指定が重複しています。	スケジュールの指定が重複しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したスケジュールを確認し、再実行してください。
KAQS13018-E	The specified schedule does not exist. 指定したスケジュールは存在しません。	指定したスケジュールは存在しません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したスケジュールを確認し、再実行してください。
KAQS13019-E	The specified schedule is already set as valid. 指定したスケジュールは、すでに有効に設定されています。	指定したスケジュールは、すでに有効に設定されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したスケジュールを確認し、再実行してください。
KAQS13020-E	The specified schedule is already set as invalid. 指定したスケジュールは、すでに無効に設定されています。	指定したスケジュールは、すでに無効に設定されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したスケジュールを確認し、再実行してください。
KAQS13021-E	The specified device file is not in the same storage system as the device files that make up the file system. ファイルシステムを構成するデバイスファイルと異なるストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。	ファイルシステムを構成するデバイスファイルと異なるストレージシステムのデバイスファイルが指定されました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムを構成するデバイスファイルと同じストレージシステムのデバイスファイルを指定して、再実行してください。
KAQS13022-E	The specified device files do not satisfy the conditions for striping. 指定したデバイスファイルがストライピングの条件を満たしていません。	指定したデバイスファイルの数に誤りがあります。または、指定したデバイスファイルが同じサイズではありません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定したデバイスファイルとストライピングの設定を確認し、再実行してください。
KAQS13023-E	The set condition of the warning threshold, overflow preventive action, or the action threshold is not satisfied.	次のどれかの点で設定に誤りがあります。 ・警告閾値に動作閾値以上の値を設定している ・警告閾値を設定しないであふれ防止動作を設定している

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	警告閾値、あふれ防止動作または動作閾値の設定条件を満たしていません。	<ul style="list-style-type: none"> あふれ防止動作を設定しないで動作閾値を設定している (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 警告閾値、あふれ防止動作および動作閾値の設定を確認し、再実行してください。
KAQS13024-I	<p>Processing to prevent an overflow of the differential-data storage device was executed, and free capacity of the differential-data storage device was secured. (file system name = <ファイルシステム名>)</p> <p>差分格納デバイスのあふれ防止処理を実行し、差分格納デバイスの空き容量を確保しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)</p>	<p>差分格納デバイスのあふれ防止処理を実行し、差分格納デバイスの空き容量を確保しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (S) なし。 (O) なし。
KAQS13026-E	<p>Processing to prevent an overflow of the differential-data storage device failed. (file system name = <ファイルシステム名>, function name = <機能名>)</p> <p>差分格納デバイスのあふれ防止処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 機能名 = <機能名>)</p>	<p>差分格納デバイスのあふれ防止処理に失敗しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (S) 処理を中止します。 (O) このメッセージが出力される直前の syncimage.log の内容を確認し、エラーの要因を特定して対処してください。
KAQS13027-W	<p>The differential-data snapshot was deleted by the processing to prevent an overflow of the differential-data storage device. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>)</p> <p>差分格納デバイスのあふれ防止処理によって、差分スナップショットを削除しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>差分スナップショットを削除しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (S) なし。 (O) なし。
KAQS13028-E	<p>The number of specified differential-data snapshots exceeds the maximum.</p> <p>指定した差分スナップショットの数が上限値を超えています。</p>	<p>指定した差分スナップショットの数が上限値を超えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 指定した差分スナップショットの数を確認し、再実行してください。
KAQS13029-E	<p>A timeout occurred during the resource operation.</p> <p>リソース操作でタイムアウトが発生しました。</p>	<p>システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> (S) コマンドの実行を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		しばらくたってから再実行してください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS13030-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS13031-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS13032-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	作成された差分スナップショットが自動作成の上限数または予約世代数に達していたため、差分スナップショットをアンマウントしようとしたのですが、リソース操作でタイムアウトが発生しました。システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS13033-E	An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name =	マウントされた差分スナップショットが自動マウントの上限数に達していたため、差分スナップショットをアンマウントしようとしたのですが、リソース操作でタイムアウトが発生しました。システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行され

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	<p><差分スナップショット名>、 mount point name = <マウントポイント名> リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>、差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>、マウントポイント名 = <マウントポイント名>)</p>	<p>ているおそれがあります。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS13034-E	<p>An attempt to automatically create file shares failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>、mount point name of differential-data snapshot = <差分スナップショットのマウントポイント名>) リソース操作でタイムアウトが発生したため、ファイル共有を自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>、差分スナップショットのマウントポイント名 = <差分スナップショットのマウントポイント名>)</p>	<p>リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットにファイル共有を自動作成できませんでした。システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。なお、差分スナップショットの自動作成およびマウントは正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムの差分スナップショットで、ファイル共有の自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS13035-E	<p>An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>、differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>、差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)</p>	<p>作成された差分スナップショットが自動作成の上限数または予約世代数に達していたため、削除対象の差分スナップショットでファイル共有を削除しようとしたのですが、リソース操作でタイムアウトが発生しました。システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。</p>
KAQS13036-E	<p>An attempt to automatically mount a differential-data snapshot failed because a timeout occurred during the resource operation. (file system name = <ファイルシステム名>、differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>、mount point name = <マウントポイント名>) リソース操作でタイムアウトが発生したため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。</p>	<p>マウントされた差分スナップショットが自動マウントの上限数に達していたため、アンマウント対象の差分スナップショットでファイル共有を削除しようとしたのですが、リソース操作でタイムアウトが発生しました。システムが高負荷状態にあるおそれがあります。または、ほかのリソース操作が実行されているおそれがあります。なお、差分スナップショットの自動作成は正常に終了しています。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。</p>

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	(O) 差分スナップショットの自動作成が行われる前後の時間にほかの操作をしないでください。繰り返しこのメッセージが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
KAQS13037-W	The number of automatically created differential-data snapshots exceeds the specified maximum number of automatically created snapshots. 指定した自動作成の上限数よりも、すでに自動で作成されている差分スナップショットの数の方が多く存在します。	指定した自動作成の上限数よりも、すでに自動で作成されている差分スナップショットの数の方が多く存在します。 (S) 指定された値で上限数を更新します。 (O) 不要な自動作成された差分スナップショットを削除してください。
KAQS13038-W	The specified maximum number of automatically created snapshots could not be reached. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) 自動作成の上限数まで差分スナップショットを作成できませんでした。 (ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	自動作成の上限数まで差分スナップショットを作成できませんでした。 (S) 自動作成された最も古い差分スナップショットを削除して、新しい差分スナップショットを作成します。 (O) 予約世代数、自動作成の上限数および現在作成されている差分スナップショットの数を確認し、不要な差分スナップショットを削除してください。
KAQS13039-E	The setting conditions have not been satisfied for each of the creation intervals for the maximum number of automatically created snapshots. 作成間隔ごとの自動作成の上限数の設定条件を満たしていません。	次のどれかの点で指定に誤りがあります。 <ul style="list-style-type: none"> 作成間隔ごとの自動作成の上限数の合計が予約世代数を超えている スケジュールを設定した状態で作成間隔ごとの自動作成の上限数に 0 を指定している 作成間隔ごとの自動作成の上限数に 0 を設定した状態でスケジュールを指定している 作成間隔ごとの自動作成の上限数にすべて 0 を指定している (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 作成間隔ごとの自動作成の上限数の設定条件を満たしていることを確認し、再実行してください。
KAQS13040-E	The setting conditions have not been satisfied for each of the creation intervals for the maximum number of automatically mounted snapshots. 作成間隔ごとの自動マウントの上限数の設定条件を満たしていません。	次のどれかの点で指定に誤りがあります。 <ul style="list-style-type: none"> 指定した作成間隔ごとの自動マウントの上限数が、自動作成の上限数を超えている 指定した作成間隔ごとの自動作成の上限数が、自動マウントの上限数未満である 作成間隔ごとの自動マウントの上限数にすべて 0 を指定している (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 作成間隔ごとの自動マウントの上限数の設定条件を満たしていることを確認し、再実行してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQS13042-W	The number of automatically mounted differential-data snapshots exceeds the specified maximum number of automatically mounted snapshots. 指定した自動マウントの上限数よりも、すでに自動でマウントされている差分スナップショットの数の数が多く存在します。	指定した自動マウントの上限数よりも、すでに自動でマウントされている差分スナップショットの数の数が多く存在します。 (S) 指定された値で上限数を更新します。 (O) 不要な自動マウントされた差分スナップショットをアンマウントしてください。
KAQS13043-E	Two or more options that cannot be specified at the same time have been specified. (option = <オプション名>) 同時に指定できないオプションが指定されています。(オプション = <オプション名>)	同時に指定できないオプションが指定されています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) オプションの組み合わせを確認したあと、正しいオプションを指定して、再実行してください。
KAQS13044-I	Automatic creation and mounting of the differential-data snapshot ended. (file system name = <ファイルシステム名>, name of removed differential-data snapshot = <削除した差分スナップショット名>, name of created differential-data snapshot = <作成した差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) 差分スナップショットの自動作成およびマウントが正常に終了しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 削除した差分スナップショット名 = <削除した差分スナップショット名>, 作成した差分スナップショット名 = <作成した差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	差分スナップショットの自動作成およびマウントが正常に終了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS13048-E	The command cannot be used because a cluster configuration is not defined. クラスタが定義されていないため、コマンドを実行できません。	クラスタ未構築の状態でコマンドが起動されました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) クラスタを構築してから、再実行してください。
KAQS13049-E	The combination of the file system size and the chunk size is invalid. ファイルシステムの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。	ファイルシステムの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムの容量とチャンクサイズを確認し、再実行してください。階層ファイルシステムの場合は、階層ごとに容量を確認してください。
KAQS13050-E	The combination of the differential-data storage device size and the chunk size is invalid.	差分格納デバイスの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。 (S) コマンドの実行を中止します。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	差分格納デバイスの容量とチャンクサイズの組み合わせが不正です。	(O) 差分格納デバイスの容量とチャンクサイズを確認し、再実行してください。階層ファイルシステムの場合は、階層ごとに差分格納デバイスの容量を確認してください。
KAQS13051-E	The specified size exceeds the free capacity of the user disk. 指定したサイズがユーザーディスクの空き容量を超えています。	指定したサイズがユーザーディスクの空き容量を超えています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ユーザーディスクの空き容量を確認し、再実行してください。
KAQS13052-E	The specified size cannot be used because it is lower than the current size of the differential-data storage device. 現在の差分格納デバイスのサイズより小さいサイズは指定はできません。	現在の差分格納デバイスのサイズより小さいサイズは指定はできません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分格納デバイスのサイズを確認し、再実行してください。
KAQS13053-E	The file system is blocked. ファイルシステムが閉塞しています。	ファイルシステムが閉塞しています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ヘルプのファイルシステムが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS13054-E	An attempt to automatically create a differential-data snapshot failed because the file system is blocked. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>) ファイルシステムが閉塞しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>)	ファイルシステムが閉塞しているため、差分スナップショットを自動作成できませんでした。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動作成を中止します。 (O) ヘルプのファイルシステムが閉塞している場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS13055-E	The specified device size is insufficient for the required capacity of the differential-data storage device. 指定したデバイスサイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。	指定したデバイスサイズが差分格納デバイスの容量として不十分です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分格納デバイスを設定するための条件を満たすようにデバイスサイズを指定して、再実行してください。
KAQS13056-E	An attempt to restore a differential-data storage device failed. 差分格納デバイスの回復処理に失敗しました。	差分格納デバイスの回復処理に失敗しました。 (S) 差分格納デバイスの回復を中止します。 (O) 差分格納デバイスを解除してください。
KAQS13057-E	An attempt to restore a differential-data storage device failed. (file system name = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスの回復処理に失敗しました。 (S) 差分格納デバイスの回復を中止します。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	差分格納デバイスの回復処理に失敗しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	対象のファイルシステムに設定されている差分格納デバイスを解除してください。
KAQS13058-E	Parameter information for the KAQS11194-E message is as follows: (file system name = <ファイルシステム名>, directory name = <ディレクトリ名>) KAQS11194-E メッセージのパラメーター情報は次のとおりです。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, ディレクトリ名 = <ディレクトリ名>)	共有内の差分スナップショット公開用のディレクトリの作成に失敗した際に, KAQS11194-E メッセージのパラメーター情報が出力されません。 (S) なし。 (O) KAQS11194-E メッセージに従って, 対処してください。
KAQS13059-E	The operation cannot be performed because release of unused area processing is currently executing. 仮想 LU の未使用領域を解放中のため, 指定したファイルシステムを操作できません。	指定したファイルシステムでは, 仮想 LU の未使用領域の解放処理が実行されています。 (S) 処理を中止します。 (O) 仮想 LU の未使用領域の解放処理が終了したことを確認して, 再実行してください。再度エラーが発生する場合は, 全ログデータを採取して, 保守員に連絡してください。
KAQS13061-E	The combination of the file system size or the differential-data storage size, the maximum number of differential-data snapshot reserved generations, and the chunk size is invalid. ファイルシステムまたは差分格納デバイスの容量, 最大予約世代数およびチャンクサイズの組み合わせが不正です。	ファイルシステムまたは差分格納デバイスの容量, 最大予約世代数およびチャンクサイズの組み合わせが不正です。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムの容量, 差分格納デバイスの容量, 最大予約世代数, チャンクサイズを確認し, 再実行してください。階層ファイルシステムの場合は, 階層ごとに容量を確認してください。
KAQS13062-E	The specified number of differential-data snapshot reserved generations is larger than the maximum number of differential-data snapshot reserved generations. 指定した予約世代数は最大予約世代数よりも大きな値です。	指定した予約世代数は設定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 差分格納デバイスに設定されている最大予約世代数以下の値を指定して, 再実行してください。
KAQS13063-E	The <パラメーター> parameter cannot be specified for the tiered file system. 階層ファイルシステムには, <パラメーター>パラメーターを指定できません。	指定したファイルシステムは, 階層ファイルシステムです。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムの設定を確認して, 再実行してください。
KAQS13064-E	The specified option can be specified for only tiered file systems. (option = <オプション名>) 指定されたオプションは, 階層ファイルシステムにだけ指定できます。(オプション = <オプション名>)	指定されたオプションは, 階層ファイルシステムにだけ指定できます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムの設定を確認して, 再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQS13065-E	The differential-data snapshot cannot be mounted because another file system exists for which the first 14 characters of the mount point name are the same. マウントポイント名の先頭 14 文字が同じファイルシステムが存在するため、差分スナップショットをマウントできません。	階層ファイルシステムの名称は、先頭 14 文字が一意である必要があります。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) 先頭 14 文字が一意となるマウントポイント名を指定して、再実行してください。
KAQS13066-E	The differential-data snapshot could not be automatically mounted because another file system exists for which the first 14 characters of the mount point name are the same. (file system name = <ファイルシステム名>, differential-data snapshot name = <差分スナップショット名>, mount point name = <マウントポイント名>) マウントポイント名の先頭 14 文字が同じファイルシステムが存在するため、差分スナップショットを自動マウントできませんでした。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>, 差分スナップショット名 = <差分スナップショット名>, マウントポイント名 = <マウントポイント名>)	階層ファイルシステムの名称は、先頭 14 文字が一意である必要があります。 (S) 対象のファイルシステムでの差分スナップショットの自動マウントを中止します。 (O) マウントポイント名に使用される識別子を 4 文字以内にするか、自動作成スケジュールの作成間隔を 1 時間以上空けてください。
KAQS13067-E	The creation of differential-data snapshots used for HFRR copies set for the file system has been disabled because an error occurred. (file system name = <ファイルシステム名>) 障害が発生しているおそれがあるため、ファイルシステムに設定された HFRR コピー用差分スナップショットの作成を無効にします。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	障害が発生しているおそれがあるため、ファイルシステムに設定された HFRR コピー用差分スナップショットの作成を無効にします。 (S) ファイルシステムに設定された HFRR コピー用差分スナップショットの作成を無効にします。 (O) このメッセージが出力される直前の syncimage.log の内容を確認し、エラーの要因を特定して対処してください。
KAQS13068-E	The differential-data storage device cannot be set up because the specified file system is too large. 指定したファイルシステムのサイズが大き過ぎるため、差分格納デバイスを設定できません。	指定したファイルシステムのサイズが大き過ぎるため、差分格納デバイスを設定できません。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムのサイズを確認してから再実行してください。
KAQS13069-E	The total of the following exceeds the maximum: the number of device files used in the file system, and the number of specified device files. ファイルシステムで使用しているデバイスファイル数と指定したデバイスファイル数の合計が上限値を超えています。	ファイルシステムで使用しているデバイスファイル数と指定したデバイスファイル数の合計が上限値を超えています。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステムのデバイスファイル数と指定したデバイスファイル数を確認し、再実行して

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	スファイル数の合計が上限値を超えています。	ください。ファイルシステムを構成するデバイスファイル数の上限値についてはヘルプを参照してください。
KAQS13070-E	If you add the specified device files, the total of the following will exceed the maximum: the number of device files used in the file system and the number of device files that make up the differential-data storage device. 指定したデバイスファイルを追加すると、ファイルシステムで使用しているデバイスファイルと差分格納デバイスを構成するデバイスファイルの総数が上限を超えます。	指定したデバイスファイルを追加すると、ファイルシステムで使用しているデバイスファイルと差分格納デバイスを構成するデバイスファイルの総数が上限を超えます。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) ファイルシステム、差分格納デバイスおよび指定したデバイスファイルの数を確認し、再実行してください。ファイルシステムを構成するデバイスファイル数の上限値についてはヘルプを参照してください。
KAQS15000-I	Command name = <コマンド名>, Argument 1 = <引数 1 >, Argument 2 = <引数 2 >, Argument 3 = <引数 3 >, Argument 4 = <引数 4 >, Argument 5 = <引数 5 >, Argument 6 = <引数 6 >, Argument 7 = <引数 7 >, Number of arguments = <引数の数> コマンド名 = <コマンド名>, 引数 1 = <引数 1 >, 引数 2 = <引数 2 >, 引数 3 = <引数 3 >, 引数 4 = <引数 4 >, 引数 5 = <引数 5 >, 引数 6 = <引数 6 >, 引数 7 = <引数 7 >, 引数の数 = <引数の数>	実行コマンド形式を出力しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS15608-E	The changing of file system information has failed. (return value = <コマンドの戻り値>, maintenance information 1 = <戻り値>) ファイルシステム情報の変更に失敗しました。(戻り値 = <コマンドの戻り値>, 保守情報 1 = <戻り値>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS15609-E	An attempt to set the usage status of a device file has failed. (return value = <コマンドの戻り値>, maintenance information 1 = <戻り値>) デバイスファイルの使用状況の設定に失敗しました。(戻り値 = <コマンドの戻り値>, 保守情報 1 = <戻り値>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログファイルを採取して、保守員に連絡してください。ファイルスナップショット機能のログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS15611-E	LU detach has failed. (return value = <コマンドの戻り値>, maintenance information 1 = <戻り値>)	File Services Manager の機能で障害が発生しているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	LU デタッチ処理に失敗しました。 (戻り値 = <コマンドの戻り値>, 保守情報 1 = <戻り値>)	しばらくたってから、再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、全ログファイル を採取して、保守員に連絡してください。ファ イルスナップショット機能のログファイル一覧 についてはヘルプを参照してください。
KAQS15614-E	Delete of file system information has failed. (return value = <コマン ドの戻り値>, maintenance information 1 = <戻り値>) ファイルシステム情報削除処理に失 敗しました。(戻り値 = <コマンドの 戻り値>, 保守情報 1 = <戻り値>)	File Services Manager の機能で障害が発生し ているおそれがあります。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、全ログファイル を採取して、保守員に連絡してください。ファ イルスナップショット機能のログファイル一覧 についてはヘルプを参照してください。
KAQS15615-I	Consistency processing for the file snapshot functionality started. ファイルスナップショット機能整合 性確保処理を開始しました。	ファイルスナップショット機能整合性確保処理 を開始しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS15616-I	Consistency processing for the file snapshot functionality ended. (maintenance information 1 = <戻 り値>) ファイルスナップショット機能整合 性確保処理が終了しました。(保守情 報 1 = <戻り値>)	ファイルスナップショット機能整合性確保処理 が終了しました。 (S) なし。 (O) なし。
KAQS15617-E	An error occur during consistency processing for the file snapshot functionality. (file system = <ファ イルシステム名>, maintenance information 1 = <関数名>, maintenance information 2 = <戻 り値>) ファイルスナップショット機能整合 性確保処理でエラーが発生しまし た。(ファイルシステム = <ファイル システム名>, 保守情報 1 = <関数 名>, 保守情報 2 = <戻り値>)	ファイルスナップショット機能の整合性確保処 理の途中でエラーが発生しました。 (S) 処理を中止します。 (O) しばらくたってから、再度実行してください。 再度エラーが発生する場合は、全ログファイル を採取して、保守員に連絡してください。ファ イルスナップショット機能のログファイル一覧 についてはヘルプを参照してください。
KAQS15618-E	No license is set to allow use of basic functionality. 基本機能を使用するためのライセン スが設定されていません。	基本機能を使用するためのライセンスが設定さ れていないため、ファイルスナップショット機 能の機能を実行できません。 (S) 処理を中止します。 (O) ライセンスを設定してください。
KAQS15619-E	An attempt to acquire node information has failed. ノードの情報を取得できませんでし た。	OS の機能で障害が発生しているおそれがあり ます。 (S) 処理を中止します。 (O) 全ログファイルを採取して、保守員に連絡し てください。ファイルスナップショット機能のロ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		グファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQS15900-I	The signal (<シグナル番号>) was caught. シグナル (<シグナル番号>) をキャッチしました。	[Ctrl] + [C] または [Ctrl] + [Break] が押されました。 (S) コマンドの実行を中止します。 (O) なし。
KAQS19000-E	The differential-data storage device has run out of space. All differential-data snapshots are invalid. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスを使い切りました (すべての差分スナップショットが無効になりました)。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	すべての差分スナップショットが無効になりました。 (S) 差分格納デバイスへのデータ退避を停止し、ファイルシステムへのアクセスを継続します。 (O) ヘルプの差分格納デバイスの容量が不足した場合の回復手順に従って、対処してください。
KAQS19001-W	The differential-data storage usage rate reached <差分格納デバイスの使用率> percent or more. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスの使用率が<差分格納デバイスの使用率>パーセントに達しました。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	差分格納デバイスの使用率が警告閾値に達しました。 (S) なし。 (O) 対象のファイルシステムに作成された差分スナップショットのうち、不要なものをアンマウントして削除するか、差分格納デバイスの拡張を実行してください。
KAQS19002-E	The differential-data storage device has run out of space. The file system or differential-data snapshot is blocked. (file system name = <ファイルシステム名>) 差分格納デバイスを使い切りました (ファイルシステムまたは差分スナップショットがブロックされました)。(ファイルシステム名 = <ファイルシステム名>)	ファイルシステムまたは差分スナップショットがブロックされました。 (S) 差分格納デバイスへのデータ退避を停止し、ファイルシステムおよび差分スナップショットへのアクセスを制限します。 (O) ヘルプの差分格納デバイスの容量が不足した場合の回復手順に従って、対処してください。

KAQV メッセージ (Anti-Virus Enabler)

この章では、HVFP/HDI で出力される KAQV メッセージ (Anti-Virus Enabler のメッセージ) について説明します。

- 8.1 KAQV で始まるメッセージ

8.1 KAQV で始まるメッセージ

ここでは、メッセージ ID が「KAQV」で始まるメッセージ (Anti-Virus Enabler のメッセージ) とその対処方法について説明します。

表 8-1 KAQV で始まるメッセージ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
KAQV00001-I	Anti-Virus Enabler was uninstalled. Anti-Virus Enabler をアンインストールしました。	Anti-Virus Enabler をアンインストールしました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV10001-E	An attempt to read the configuration file (<設定ファイル名>) has failed. 設定ファイル (<設定ファイル名>) の読み込みに失敗しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10002-W	The scanner server (<サーバ名>) is blocked. スキャンサーバ (<サーバ名>) が閉塞しています。	スキャンサーバで障害が発生したか、スキャンサーバとの通信処理に問題があるおそれがあります。また、スキャンサーバへの負荷が高かったため、スキャン処理を完了できなかったおそれもあります。 (O) スキャンサーバの状態を確認し、障害要因を取り除いてください。問題がない場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10003-I	The blocking of the server (<サーバ名>) was cancelled. サーバ (<サーバ名>) の閉塞を解除しました。	サーバの状態が正常になりました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV10004-E	The specified server (<サーバ名>) was not found. 指定されたサーバ (<サーバ名>) が見つかりません。	サーバが起動されていないか、サーバ情報が誤っているおそれがあります。 (O) サーバ情報を確認してください。サーバ情報が正しい場合、サーバが起動されていることを確認してから、再度実行してください。
KAQV10005-E	An attempt to create a network socket has failed. ネットワークソケットの作成に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10006-E	The server (<サーバ名>) cannot be connected. サーバ (<サーバ名>) と接続できません。	サーバが起動されていないか、サーバ情報が誤っているおそれがあります。 (O) サーバ情報を確認してください。サーバ情報が正しい場合、サーバが起動されていることを確認してから、再度実行してください。
KAQV10007-E	A timeout occurred while the server (<サーバ名>) was being connected.	サーバが起動されていないか、サーバ情報が誤っているおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	サーバ (<サーバ名>) との接続時にタイムアウトが発生しました。	サーバ情報を確認してください。サーバ情報が正しい場合、サーバが起動されていることを確認してから、再度実行してください。
KAQV10008-E	An error occurred during sending to the server (<サーバ名>). サーバ (<サーバ名>) への送信時にエラーが発生しました。	ネットワーク環境に問題があるおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10009-E	An attempt to receive a response from the server (<サーバ名>) has failed. サーバ (<サーバ名>) からの応答取得に失敗しました。	ネットワークトラフィックに問題があるおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10010-E	The status of the response data from the server (<サーバ名>) cannot be judged. サーバ (<サーバ名>) からの応答から応答ステータスを判別できません。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10011-E	The server (<サーバ名>) responded with a timeout. サーバ (<サーバ名>) からタイムアウトの応答がありました。	サーバに問題があるおそれがあります。 (O) スキャンサーバの障害要因を取り除いてから、再度実行してください。
KAQV10012-E	The server (<サーバ名>) responded with an internal server error. サーバ (<サーバ名>) から内部エラーの応答がありました。	サーバに問題があるおそれがあります。 (O) スキャンサーバの障害要因を取り除いてから、再度実行してください。
KAQV10013-E	The server (<サーバ名>) responded with the service unavailable or with an overload. サーバ (<サーバ名>) からサービス停止または過負荷の応答がありました。	サービスが停止されたか、スキャン要求が多いため、処理できません。 (O) サービスが停止された場合は、サービスを起動してください。スキャン要求が多い場合は、スキャンサーバを追加してください。
KAQV10014-E	The server (<サーバ名>) responded that the ICAP version is not supported. サーバ (<サーバ名>) からバージョン不正の応答がありました。	サポートしていない ICAP のバージョンです。 (O) ICAP のバージョンを確認してください。
KAQV10015-E	The server (<サーバ名>) responded that resources were unavailable. サーバ (<サーバ名>) からサーバ障害の応答がありました。	サーバに問題があるおそれがあります。 (O) スキャンサーバの障害要因を取り除いてから、再度実行してください。
KAQV10016-E	The server (<サーバ名>) responded with an unknown status.	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	サーバ (<サーバ名>) から不明な応答がありました。	全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10018-W	No server has been registered. サーバが 1 台も登録されていません。	サーバが 1 台も登録されていません。 (O) スキャンサーバを登録してください。
KAQV10019-E	All the scanner servers are blocked. 全スキャンサーバが閉塞しています。	スキャンサーバで障害が発生したか、スキャンサーバとの通信処理に問題があるおそれがあります。また、スキャンサーバへの負荷が高かったため、スキャン処理を完了できなかったおそれもあります。 (O) スキャンサーバの状態を確認し、障害要因を取り除いてください。問題がない場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10020-W	All the attempts to retry connection with the server have failed. サーバ接続時のリトライにすべて失敗しました。	ネットワーク環境に問題があるおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10022-E	A virus infected file was detected. (<ウイルス詳細情報>) ウイルスに感染したファイルを検出しました。(<ウイルス詳細情報>)	ウイルスに感染したファイルを検出しました。 (O) ウイルスが伝染するのを防止してください。また、感染源を特定するなど、感染した原因を調査してください。必要があれば、ユーザー利用を一時停止、システムを停止するなど、ウイルスが伝染するのを防止する措置を取ってください。
KAQV10023-W	A virus infected file was deleted. (<ウイルス詳細情報>) ウイルスに感染したファイルを削除しました。(<ウイルス詳細情報>)	ウイルスに感染したファイルを検出したので削除しました。 (O) 必要に応じて、ファイルが削除されたことをクライアントに通知してください。
KAQV10024-W	A virus infected file was repaired. (<ウイルス詳細情報>) ウイルスに感染したファイルを修復しました。(<ウイルス詳細情報>)	ウイルスに感染したファイルを検出したので修復しました。 (O) 必要に応じて、ファイルが修復されたことをクライアントに通知してください。
KAQV10025-E	An attempt to make a temporary file failed. (file name= <ファイル名>) 一時ファイルの作成に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>)	一時ファイルを出力するために必要なディスク空き容量がないか、内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 空きディスク容量を増やしてから、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 補足 ファイルシステムや LU に問題がある場合に、このメッセージが出力されることもあります。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ファイルシステム, LU の状態, SNMP 通知メッセージ, E-mail アラート通知を確認し, 問題がある場合はヘルプに従って対処してください。
KAQV10026-E	An attempt to remove a temporary file failed. (file name= <ファイル名>) 一時ファイルの削除に失敗しました。(ファイル名= <ファイル名>)	OS disk または内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 削除に失敗したファイルを削除してください。このエラーが連続して出力される場合は, 全ログファイルを取得して, 保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV10027-W	A file that cannot be scanned was detected. (<詳細情報>) スキャンできないファイルを検出しました。(<詳細情報>)	スキャンを実行しようとしたファイルは, スキャンサーバの設定により, スキャンできませんでした。 (O) スキャンサーバの設定を確認してください。
KAQV10028-W	The file was deleted. (cause= <ファイルを削除した要因>, user = <ユーザー名>(<ユーザー ID >). IP address = <ファイル进行操作していたクライアントの IP アドレス>. File Path = <削除したファイル名>.) ファイルを削除しました。(要因= <ファイルを削除した要因>, ユーザー名= <ユーザー名> (<ユーザー ID >). IP アドレス= <ファイル进行操作していたクライアントの IP アドレス>. ファイル名= <削除したファイル名>.)	スキャンを実行しようとしたファイルは, ウイルススキャンに失敗したか, スキャン条件の設定により, スキャンできませんでした。 (O) 必要に応じて, ファイルが削除されたことをクライアントに通知してください。また, スキャンサーバの状態およびスキャン条件の設定を確認してください。
KAQV10029-W	The file was not updated. (cause= <ファイルを更新できなかった要因>, <詳細情報>) ファイルを更新できませんでした。(要因= <ファイルを更新できなかった要因>, <詳細情報>)	スキャン対象のファイルがウイルスに感染していたか, ウイルススキャンの失敗またはスキャン条件の設定によってファイルをスキャンできませんでした。 (O) 必要に応じて, ファイルが更新されなかったことをクライアントに通知してください。また, ウイルス感染以外の要因でファイルが更新されなかった場合は, スキャンサーバの状態およびスキャン条件の設定を確認してください。
KAQV10030-W	The versions of the scan software installed on the registered scanner servers are different. 登録されているスキャンサーバ間で, インストールされているスキャンソフトのバージョンが異なります。	登録されているスキャンサーバ間で, インストールされているスキャンソフトのバージョンが異なります。 (O) スキャンサーバにインストールされているスキャンソフトのバージョンが統一されるように, スキャンソフトをバージョンアップしてください。
KAQV10031-W	The versions of the virus definition files used on the registered scanner servers are different. 登録されているスキャンサーバ間で, 使用しているウイルス定義ファイルのバージョンが異なります。	登録されているスキャンサーバ間で, 使用しているウイルス定義ファイルのバージョンが異なります。 (O) 古いバージョンのウイルス定義ファイルを使用していると, スキャンサーバがウイルスを検知できないおそれがあります。最新のウイルス定

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		義ファイルにアップデートして、スキャンサーバで利用するウイルス定義ファイルを同一のバージョンにしてください。
KAQV10032-W	Virus scanning has not finished. (cause = <ウイルススキャンが中断された要因>, file name = <スキャン中であったファイルのパス>) ウイルススキャンが完了していません。(要因 = <ウイルススキャンが中断された要因>, ファイル名 = <スキャン中であったファイルのパス>)	ウイルススキャン処理が中断されました。 (O) ウイルススキャンが完了していないため、エラーになったファイルに対してウイルススキャンを再実行してください。 また、要因に応じて設定を見直してください。 要因がスキャンサイズ超過の場合 スキャンサイズの上限を再設定するか、スキャン対象から除外することを検討してください。 要因がスキャンタイムアウトの場合 スキャンがエラーになったファイルが大規模ファイルであり、タイムアウトするおそれがある場合は、タイムアウト時間の延長や、そのファイルをスキャン対象から除外することを検討してください。 要因が内部処理エラーの場合 同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。 要因がサーバビジー状態の場合 同じ処理を再度実行してください。このエラーが繰り返し発生する場合は、スキャンサーバを追加してください。 要因がサーバエラーの場合 スキャンサーバの状態を確認し、障害要因を取り除いてください。
KAQV10034-W	New information has been reported to the report information file about a file for which virus scanning has not finished. レポート情報ファイルに、ウイルススキャンが完了していないファイルの情報が新たに報告されています。	レポート情報ファイルに、ウイルススキャンが完了していないファイルの情報が新たに報告されています。 (O) レポート情報ファイルを参照し、必要に応じて、ウイルススキャンが完了していないファイルに対して再度ウイルススキャンを実行してください。
KAQV10036-E	A server (<サーバ名>) is busy. サーバ (<サーバ名>) がビジー状態です。	スキャン要求が多いため、スキャンサーバが処理できませんでした。 (O) ウイルススキャンを再実行してください。このメッセージが繰り返し出力される場合は、スキャンサーバを追加してください。
KAQV20001-I	The server monitoring daemon was started. サーバ監視デーモンを起動しました。	リアルタイムスキャンを起動しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV20002-E	An attempt to start the server monitoring daemon failed. サーバ監視デーモンの起動に失敗しました。	OS disk または内部処理に問題があるおそれがあります。 (O)

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV20003-I	The server monitoring daemon will now end. サーバ監視デーモンを終了します。	リアルタイムスキャンを停止しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV20004-I	Shared memory (<共有メモリーキー>) was allocated. 共有メモリー (<共有メモリーキー>) を生成しました。	共有メモリーを生成しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV20005-E	An attempt to allocate shared memory (<共有メモリーキー>) has failed. 共有メモリー (<共有メモリーキー>) の生成に失敗しました。	OS disk または内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV20006-I	The shared memory (<共有メモリーキー>) was discarded. 共有メモリー (<共有メモリーキー>) を破棄しました。	共有メモリーを破棄しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV20008-W	An attempt to create a system resource (<セマフォキー>) has failed. システムリソース (<セマフォキー>) の生成に失敗しました。	システムリソースの上限に達しているおそれがあります。 (O) システムリソースは自動的に再作成されるため、対処は必要ありませんが、このメッセージが繰り返し出力される場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30001-E	An attempt to read the configuration file (nasav.conf) has failed. 設定ファイル (nasav.conf) の読み込みに失敗しました。	OS disk またはシステムファイルの処理に問題があるおそれがあります。 (O) OS disk の設定や障害の有無について確認してください。問題がない場合、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30002-E	An attempt to write to the configuration file (nasav.conf) has failed. 設定ファイル (nasav.conf) の書き込みに失敗しました。	ほかのユーザーが使用しているおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30003-E	An attempt to read the HTML file has failed. HTML ファイルの読み込みに失敗しました。	プログラムのインストールに失敗しているおそれがあります。 (O) プログラムを再インストールしてください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログ

メッセージID	メッセージ	説明と対処
		ファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30006-E	No license has been specified for the system. システムを使用するためのライセンスが設定されていません。	ライセンスが失効または解除されたおそれがあります。 (O) ライセンスを設定してから、再実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30007-E	The data entered in the window for changing the scanner server is invalid. スキャンサーバの変更内容が間違っています。	入力されたサーバアドレスまたはポートナンバーが正しくありません。 (O) スキャンサーバ変更で、正しい内容を入力してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30008-E	The entered server address is duplicated. 入力したサーバアドレスが重複しています。	サーバアドレスがすでに登録されているため登録できません。 (O) スキャンサーバ一覧画面に戻り、サーバの登録内容を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30009-E	The change of the scanning conditions was not reported to the real-time scanning function. リアルタイムスキャン機能へスキャン条件の変更通知ができませんでした。	ほかのユーザーがリアルタイムスキャンを無効にしたおそれがあります。 (O) リアルタイムスキャン状態を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30010-W	Real-time scanning has already started. リアルタイムスキャンはすでに有効となっています。	リアルタイムスキャンはすでに有効となっています。 (O) リアルタイムスキャン状態を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30011-W	Real-time scanning has already stopped. リアルタイムスキャンはすでに無効となっています。	リアルタイムスキャンはすでに無効となっています。 (O) リアルタイムスキャン状態を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30012-E	Real-time scanning could not start. リアルタイムスキャンを有効にできませんでした。	リアルタイムスキャンの有効に失敗しました。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30013-E	Real-time scanning could not be stopped. リアルタイムスキャンを無効にできませんでした。	リアルタイムスキャンの無効に失敗しました。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30014-E	The Anti-Virus Enabler information cannot be registered in the system file (crontab). Anti-Virus Enabler の情報をシステムファイル (crontab) へ登録できません。	ほかのユーザーが使用しているおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30015-E	The Anti-Virus Enabler information cannot be deleted from the system file (crontab). Anti-Virus Enabler の情報をシステムファイル (crontab) から削除できません。	ほかのユーザーが使用しているおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30016-E	An attempt to change the symbolic link has failed. シンボリックリンクの切り替えに失敗しました。	プログラムのインストールに失敗しているおそれがあります。 (O) プログラムを再インストールしてください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30018-E	The server information is already updated. サーバ情報はすでに更新されています。	ほかのユーザーがサーバ情報をすでに更新したおそれがあります。 (O) サーバの登録内容を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30019-E	Rollback processing failed. ロールバック処理に失敗しました。	ほかのユーザーが使用しているおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30020-W	The server for setup has already been deleted. 設定対象のサーバはすでに削除されています。	ほかのユーザーによってサーバはすでに削除されたおそれがあります。 (O) サーバの登録内容を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQV30021-E	Execution cannot start because the server is not registered. サーバが登録されていないため起動できません。	サーバが 1 台も登録されていません。 (O) サーバの登録内容を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30022-E	An attempt to acquire the license status has failed. ライセンス状態を取得できませんでした。	プログラムのインストールに失敗しているおそれがあります。 (O) プログラムを再インストールしてください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30023-I	The system license will expire in <ライセンス残り日数> days. システムを使用するためのライセンスがあと<ライセンス残り日数>日で失効します。	ライセンスの有効期限が迫っています。 (O) ライセンスを取得してから、再度ライセンスの設定を実行してください。
KAQV30024-E	An attempt to acquire the server status has failed. サーバ状態の取得に失敗しました。	内部処理に問題があるおそれがあります。 (O) 全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30025-E	The scanner server could not be registered. スキャンサーバを登録できませんでした。	すでに 32 台のスキャンサーバが登録されています。 (O) すでに登録されているスキャンサーバを削除してから、新たにスキャンサーバを登録してください。
KAQV30026-W	The contents of the server setup are invalid. 設定されているサーバの内容が誤っています。	設定ファイルが誤って更新されたおそれがあります。 (O) 登録されているサーバの情報を確認し、正しい内容に修正してください。
KAQV30027-W	An error exists in the contents of the configuration file. 設定ファイルの内容に誤りがあります。	設定ファイルが誤って更新されたおそれがあります。 (O) スキャン条件を確認してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30028-E	A device error occurred. デバイス障害が発生しました。	デバイス障害が発生しました。 (O) 保守員に連絡してください。
KAQV30029-E	Other users might be occupying some of the resources used for the processing. 処理中に使用される資源の一部をほかのユーザーが占有しています。	処理中に使用される資源の一部をほかのユーザーが占有しているか、占有しているノードが停止していました。 (O) しばらくしてから実行してください。処理中のノードが停止した場合は、15 分程度待つか、停

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		止したノードを起動してください。再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
KAQV30032-E	All scanner servers cannot be deleted if real-time scanning is enabled. リアルタイムスキャンの運用中は、スキャンサーバをすべて削除することはできません。	リアルタイムスキャンが有効な状態で、すべてのスキャンサーバを削除しようとしてしました。 (O) ウイルススキャンを使用しない場合は、リアルタイムスキャンを無効にしてから、再度実行してください。ウイルススキャンを使用する場合は、ほかのスキャンサーバを登録後、削除したいサーバを指定してください。
KAQV30050-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30051-E	A syntax error exists in the parameter (<指定したパラメーター>). パラメーター(<指定したパラメーター>)に誤りがあります。	指定したパラメーターに誤りがあります。 (O) ヘルプに従って、正しいパラメーターを指定してください。
KAQV30053-I	Usage: <コマンドの書式> 書式: <コマンドの書式>	コマンドの書式を表示します。 (O) シンタックスエラーが発生した場合は、コマンドの書式を確認し、再度実行してください。
KAQV30054-E	There are too many or too few parameters. パラメーターに過不足があります。	パラメーターに過不足があります。 (O) コマンドの書式を確認したあと、正しいパラメーターを指定して、再度実行してください。
KAQV30056-E	The specified information (<入力値>) is invalid. 指定された内容 (<入力値>) に誤りがあります。	誤った文字が指定されたか、文字数の上限を超えた値が指定されました。 (O) ヘルプに従って適切な値を入力してください。
KAQV30057-E	An attempt to register an item failed, because the number of registered items has reached the maximum. (item = <項目名>) 登録している項目の数が上限に達しているため、登録処理に失敗しました。(項目 = <項目名>)	登録されている項目の数が上限に達しています。 (O) すでに登録されている項目を削除してから、再度実行してください。
KAQV30058-E	An error occurred during file operations. ファイル操作でエラーが発生しました。	ほかの操作と競合したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。ログファイル一覧についてはヘルプを参照してください。
KAQV30059-I	"<ユーザーが入力した削除または参照したい情報のキー>" has not been set. "<ユーザーが入力した削除または参照したい情報のキー>"は設定されていませんでした。	指定した値はほかのユーザーによってすでに削除されているか、ウイルススキャンの設定が行われていません。 (O) なし。
KAQV30060-E	You cannot delete the entry "<入力値>" from the settings file.	削除できないエントリが指定されました。 (O)

メッセージID	メッセージ	説明と対処
	設定ファイルから"<入力値>"エン トリーを削除することはできませ ん。	なし。
KAQV30061-E	Another user is currently updating the settings. ほかのユーザーが設定を更新中 です。	ほかのユーザーが設定を更新中 です。 (O) しばらくしてから同じ処理を再度 実行してください。再度実行して もエラーが発生する場合は、全 ログファイルを取得して、保守員 に連絡してください。ログファイ ル一覧についてはヘルプを参照し てください。
KAQV30062-E	At least one file extension to be scanned must be specified. スキャン対象のファイル拡張子を すべて削除することはできません。	スキャン対象のファイル拡張子 は一つ以上設定してください。 (O) 特定の拡張子のファイルをスキ ャンしない場合は、拡張子をスキ ャン対象から除外するように設 定してください。ウイルススキャ ンを使用しない場合は、リアル タイムスキャンを無効にしてく ださい。
KAQV30063-Q	Are you sure you want to delete " 入力値>" from <拡張子>? (y/n) "<入力値>"を<拡張子>から削 除しますか? (y/n)	(O) 処理を続行する場合は"y", 処 理をキャンセルする場合は"n" を入力してください。
KAQV30064-Q	"<入力値>" will be deleted from the scan-excluded paths. Is this OK? (y/n) "<入力値>"を除外パスから削 除します。よろしいですか? (y/n)	(O) 処理を続行する場合は"y", 処 理をキャンセルする場合は"n" を入力してください。
KAQV30065-Q	All the registered scan-excluded paths will be deleted. Is this OK? (y/n) 登録されている全ての除外パス を削除します。よろしいですか? (y/n)	(O) 処理を続行する場合は"y", 処 理をキャンセルする場合は"n" を入力してください。
KAQV30066-E	The scanning software settings cannot be changed while real-time scanning is enabled. リアルタイムスキャンが有効な 状態では、スキャンソフトの設 定を変更できません。	スキャンソフトの設定は、リアル タイムスキャンが有効な状態で 変更できません。 (O) リアルタイムスキャンを無効に してから、再度実行してくだ さい。
KAQV30067-E	The current scanning software does not support the selected setting (<設定項目>). 指定した項目 (<設定項目>) は、 現在設定されているスキャンソ フトではサポートしていません。	現在設定されているスキャンソ フトではサポートしていない項 目が指定されました。 (O) スキャンソフトの設定を確認し てください。必要に応じて設定 を変更してから、再度実行し てください。
KAQV30071-I	Real-time scanning was not performed for the clients connect ed to the current CIFS share. Res tart the CIFS service, or ask the clients to reconnect to the CIFS service. 現在 CIFS 共有に接続している クライアントに対しては、リアル タイムスキャンが実行されませ ん。CIFS サービスを再起動する か、対象の	リアルタイムスキャンを有効に しました。 (O) 対処は必要ありません。

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
	CIFS 共有に再接続するようクライアントに依頼してください。	
KAQV30072-Q	If a different scanning software is chosen, the scan conditions will be re-initialized and the scan server information will be deleted. Are you sure you want to change the scanning software? (y/n) スキャンソフトを変更すると、スキャン条件は初期化され、スキャンサーバの情報がすべて削除されます。スキャンソフトを変更しますか？ (y/n)	(O) 処理を続行する場合は"y", 処理をキャンセルする場合は"n"を入力してください。
KAQV30073-E	No scanning software is configured. 使用するスキャンソフトが設定されていません。	使用するスキャンソフトが設定されていません。 (O) スキャンソフトを設定してから、再度実行してください。
KAQV30075-I	The specified scanning software settings have not been applied to the other node. Apply the same scanning software settings to both nodes in the cluster. 指定したスキャンソフトの設定は、ほかのノードには反映されません。クラスタ内で同じ設定になるよう、ノードごとにスキャンソフトを設定してください。	スキャンソフトが設定されました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV30076-Q	Are you sure you want to delete the scan server <スキャンサーバ>? (y/n) <スキャンサーバ>を削除しますか？ (y/n)	(O) 処理を続行する場合は"y", 処理をキャンセルする場合は"n"を入力してください。
KAQV30077-Q	Are you sure you want to delete all registered scan servers? (y/n) 登録されているすべてのスキャンサーバを削除しますか？ (y/n)	(O) 処理を続行する場合は"y", 処理をキャンセルする場合は"n"を入力してください。
KAQV30078-E	The format of the specified IP address is invalid.(specified value = < IP アドレス>) 指定した IP アドレスの形式が不正です。(指定値 = < IP アドレス>)	指定した IP アドレスの形式が不正です。 (O) 指定値を確認して、再度実行してください。
KAQV30079-E	The specified IP address cannot be set.(specified value = < IP アドレス>) 設定できない特別なアドレスが指定されました。(指定値 = < IP アドレス>)	指定した IP アドレスは設定できない特別なアドレスです。 (O) 指定値を確認して、再度実行してください。
KAQV30080-E	The server cannot be modified because it is being removed. サーバ削除中のため変更できません。	変更できないサーバが指定されました。 (O) 指定したサーバは削除されるため、変更しようとした内容でサーバを追加してください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQV30081-E	The same value was specified multiple times. (specified value = <指定値>) 指定した値が重複しています。(指定値 = <指定値>)	指定した値が重複しています。 (O) 値が重複しないように指定して、再度実行してください。
KAQV40001-E	This OS is not supported. この OS はサポートされていません。	サポートされていない OS にインストールしました。 (O) サポート対象の OS は、利用する製品のドキュメントを参照してください。
KAQV40002-E	An I/O error occurred. I/O エラーが発生しました。	入出力中に何らかのエラーが発生しました。 Administrator 権限を持っていないユーザーが実行したおそれがあります。 (O) Administrator 権限を持つユーザーでログインし直してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40003-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。	システムエラーが発生したおそれがあります。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40004-W	The user name is already registered for the specified node. 指定されたノードのユーザー名はすでに登録されています。	ユーザー名がすでに登録されているノードには、登録できません。 (O) 一つのノードに登録できるユーザーは一人です。ユーザー名を登録し直す場合は、登録されている情報を削除してから、再度実行してください。
KAQV40005-E	The service is not registered. サービスが登録されていません。	インストールに失敗しているおそれがあります。 (O) 再インストールしてから、再度実行してください。
KAQV40006-E	The default settings were loaded because the configuration file is invalid. 設定ファイルの形式が不正なため、デフォルトの設定を読み込みました。	設定ファイルの形式が不正なため、設定情報を取得できませんでした。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40007-E	The IP address of node (<ノード名>) could not be acquired. ノード (<ノード名>) の IP アドレスを取得できませんでした。	名前解決でエラーが発生しました。 (O) 名前解決できることを確認してから、再度実行してください。
KAQV40009-E	The configuration file could not be saved. 設定ファイルを退避できませんでした。	インストール先のディスク容量が不足しているおそれがあります。 (O) インストール先のディスク容量を確認してから、再度実行してください。再度実行してもエ

メッセージ ID	メッセージ	説明と対処
		ラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40010-E	The settings could not be applied to the configuration file. 設定情報を設定ファイルに反映できませんでした。	インストール先のディスク容量が不足しているおそれがあります。 (O) インストール先のディスク容量を確認してから、再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40011-E	The temporary file could not be deleted. (file = <一時ファイルのパス>) 一時ファイルを削除できませんでした。(ファイル = <一時ファイルのパス>)	一時ファイルの削除でエラーが発生しました。 (O) 必要に応じて、一時ファイルを削除してください。
KAQV40012-E	The service could not start because the configuration file does not exist. 設定ファイルが存在しないため、サービスを開始できません。	設定ファイルが存在しないため、サービスを開始できません。 (O) Hitachi Server Protect Agent Manager で情報を設定してから、サービスを起動してください。
KAQV40013-E	An error occurred during service startup. (cause = <要因>) サービスの開始処理でエラーが発生しました。(要因 = <要因>)	サービスの開始処理でエラーが発生しました。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40014-E	The node could not connect to a network resource. (node = < IP アドレス>, cause = < Windows のエラーコード>) ネットワーク資源に接続できませんでした。(ノード = < IP アドレス>, 要因 = < Windows のエラーコード>)	ネットワーク資源への接続でエラーが発生しました。 (O) 設定情報を確認し、必要に応じてネットワーク資源に接続できるように設定を変更してください。
KAQV40015-E	An error occurred during network processing. (cause = < Windows のエラーコード>) ネットワークの処理でエラーが発生しました。(要因 = < Windows のエラーコード>)	ネットワークの処理でエラーが発生しました。 (O) 再度実行してください。再度実行してもエラーが発生する場合は、Hitachi Server Protect Agent Manager のログファイルを取得して、保守員に連絡してください。
KAQV40016-E	A file was detected that might contain a virus. (node = <ノードの IP アドレス>, file = <ファイルのパス>, IP address = <クライアントの IP アドレス>, user name = <クライアントのユーザー名>) ウイルスに感染しているおそれのあるファイルを検出しました。(ノード = <ノードの IP アドレス>, ファイル = <ファイルのパス>, IP アドレス = <クライアントの IP アドレス>, ユーザー名 = <クライアントのユーザー名>)	スキャンソフトによってファイルへのアクセスが拒否された可能性があります。 (O) スキャンソフトのログを確認して、ファイルがウイルスに感染しているかどうかを確認してください。ウイルスに感染している場合は、ウイルスが伝染するのを防止してください。また、感染源を特定するなど、感染した原因を調査してください。必要があれば、ユーザー利用を一時停止、システムを停止するなど、ウイルスが伝染するのを防止する措置を取ってください。

メッセージID	メッセージ	説明と対処
KAQV40017-I	The service started. サービスを起動しました。	サービスを起動しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV40018-I	The service stopped. サービスを停止しました。	サービスを停止しました。 (O) 対処は必要ありません。
KAQV40019-Q	The settings have not been applied. Are you sure you want to stop the process? 設定情報を反映しないで処理を終了します。よろしいですか？	(O) 設定情報を反映しないで終了する場合は [OK] ボタン、設定情報を反映してから終了する場合は [Cancel] ボタンを選択してください。
KAQV40020-W	Information cannot be added because the maximum number of users has been reached. 登録できるユーザー数の上限に達しているため、情報を追加できません。	登録できるユーザー数の上限に達しています。 (O) 不要な設定を削除してから、再度実行してください。
KAQV40021-E	The service cannot start because the settings cannot be acquired. 設定情報を取得できないため、サービスを開始できません。	設定情報の内容が不正であるおそれがあります。 (O) Hitachi Server Protect Agent Manager で必要な情報を設定してから、再度実行してください。
KAQV40022-E	The service could not be started because the configuration file is corrupted. 設定ファイルが破損しているため、サービスの起動を中止します。	設定ファイルの構造チェックでエラーが発生しました。 (O) Hitachi Server Protect Agent Manager で情報を設定し直してから、再度実行してください。
KAQV40023-E	A notification about changed settings could not be reported to the running service. 設定が変更されたことを稼働中のサービスに通知できませんでした。	設定変更の通知処理でエラーが発生しました。 (O) Hitachi Server Protect Agent サービスを再起動してください。
KAQV40024-E	The service failed to start. サービスの開始に失敗しました。	サービスの開始処理でエラーが発生しました。 (O) Hitachi Server Protect Agent サービスを起動してください。
KAQV40025-E	Notification of changed settings could not be generated because the service is starting. サービスの起動処理を実行中のため、設定が変更されたことを通知できませんでした。	サービスの起動処理を実行中です。 (O) Hitachi Server Protect Agent サービスを再起動してください。
KAQV40026-E	The service could not start because it was stopping. サービスの停止処理を実行中のため、サービスを起動できませんでした。	サービスの停止処理を実行中です。 (O) Hitachi Server Protect Agent サービスが停止してから、サービスを起動してください。
KAQV40027-E	The specified IP address cannot be set. 設定できない特別なアドレスが指定されました。	指定した IP アドレスは設定できない特別なアドレスです。 (O) 指定値を確認して、再度実行してください。

Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージ

この章では Hitachi Command Suite 共通コンポーネントが出力するエラーメッセージを説明します。エラーメッセージはメッセージ ID とメッセージテキスト（エラーメッセージ本文）で構成されます。形式を以下に示します。

- [A.1 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージ](#)
- [A.2 HiRDB のメッセージの詳細](#)

A.1 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージ

- 形式

KAPMmmmm-z メッセージテキスト (表 A-1~A-3 を参照してください)

KDJEmmmm-z メッセージテキスト (表 A-4 を参照してください)

mmmm はメッセージ番号, z はメッセージレベルです。次のレベルがあります。

- I : 情報
- W : 警告
- E : エラー

- 出力先

出力レベル 0

エラーメッセージは syslog/Eventlog, 統合トレース, および固有ログトレースに出力されます。

出力レベル 10, 20, 30

エラーメッセージは固有ログトレースに出力されます。

Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのエラーメッセージとエラー状態を解消するために推奨する対処を表に示します。問題が解決しない場合は, 保守情報を取得し, 問い合わせ窓口ご連絡してください。

表 A-1 KAPM00000~KAPM09999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KAPM00001-E	ID= <i>aa...aa</i> ,LogTraceLibrary error.Trace START failed. <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムの ID <i>bb...bb</i> : トレースの開始に失敗したときにログトレースライブラリーが出すエラーメッセージ	固有ログトレースの開始に失敗しました。原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00002-E	ID= <i>aa...aa</i> ,LogtraceLibrary error.Trace STOP failed. <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムの ID <i>bb...bb</i> : トレースの開始の失敗時にログトレースライブラリーの出すエラーメッセージ	固有ログトレースの停止に失敗しました。原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00003-W	ID= <i>aa...aa</i> ,Trace output error. <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムの ID	固有ログトレースの出力に失敗しました。固有ログファイルが読み込み専用になっていないか確認してください。
KAPM00004-W	ID= <i>aa...aa</i> ,Integrated trace output error. <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムの ID	統合ログトレースの出力に失敗しました。Hitachi Network Objectplaza Trace Monitor 2 のサービスが動いているか確認してください。
KAPM00005-E	File I/O failed.(filename= <i>aa...aa</i>). <i>aa...aa</i> : バージョンファイルの名前	バージョンファイルの作成に失敗しました。 <i>aa...aa</i> で示されるバージョンファイルが書き込み可能 (パーミッション, 権限など) か確認してください。
KAPM00006-E	ID= <i>aa...aa</i> ,Invalid eventlog source.Eventlog's config not found in	Eventlog を出力するためのレジストリー情報が見つかりませんでした。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	the registry(source name="HiCommand Log") aa...aa : ログを使用するプログラムのID	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00011-E	ID=aa...aa,Versionfile name is null. aa...aa : ログを使用するプログラムのID	バージョンファイル名が指定されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00012-E	ID=aa...aa,PP version is null. aa...aa : ログを使用するプログラムのID	各PPのバージョンが指定されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00013-E	ID=aa...aa,Trace log file name is null. aa...aa : ログを使用するプログラムのID	固有ログトレースファイルの名前が指定されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00014-E	ID=aa...aa,Class name is null. aa...aa : ログを使用するプログラムのID	ログを出力しようとするプログラムのクラス名が指定されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00015-E	ID=aa...aa,Kind of Event is null. aa...aa : ログを使用するプログラムのID	出力するメッセージイベントの種類を示す値が指定されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00016-E	ID=aa...aa,Message-ID is null. aa...aa : ログを使用するプログラムのID	出力しようとしたメッセージのメッセージIDが指定されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00017-E	aa...aa aa...aa : NullPointerException のメッセージ	LogTraceManager の中で NullPointerException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00018-E	aa...aa aa...aa : Exception のメッセージ	LogTraceManager で想定外の Exception が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00019-E	ID=aa...aa,SyslogID size error:idEnt=bb...bb aa...aa : ログを使用するプログラムのID bb...bb : Eventlog のID	Eventlog に付加する ID (bb...bb) の長さが長過ぎます。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00020-E	ID=aa...aa,Invalid version length:version=bb...bb aa...aa : ログを使用するプログラムのID bb...bb : バージョンの文字列	バージョン文字列の長さが長過ぎます。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM00021-E	ID= <i>aa...aa</i> ,Invalid log file number:logNum= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムのID <i>bb...bb</i> : 固有ログトレースのファイルの数	固有ログトレースのファイルの数が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00022-E	ID= <i>aa...aa</i> ,Invalid log file size:logSize= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムのID <i>bb...bb</i> : 固有ログトレースのファイルサイズ	固有ログトレースのファイルサイズが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00023-E	ID= <i>aa...aa</i> ,Invalid message type:kind= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムのID <i>bb...bb</i> : メッセージの種類	メッセージの種類を示す値が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00024-E	ID= <i>aa...aa</i> ,Invalid output level:level= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログを使用するプログラムのID <i>bb...bb</i> : 出力レベル	コード中のログの出力レベルが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00025-E	The value of the encoding setting <i>bb...bb</i> of the unique log output of <i>aa...aa</i> is invalid. <i>aa...aa</i> : ログ出力を要求したプログラム名 <i>bb...bb</i> : エンコーディング	<i>aa...aa</i> の固有ログ出力のエンコーディング指定値 <i>bb...bb</i> は不正な値です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00090-I	The SSO server started successfully.	SSO サーバの起動に成功しました。
KAPM00091-E	An attempt to start the SSO server has failed.	SSO サーバの起動に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00092-I	The SSO server was stopped successfully.	SSO サーバの停止に成功しました。
KAPM00101-E	An authentication error occurred.	認証障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00102-E	An error occurred during DBMS access processing.	DBMS へのアクセス中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00103-E	The DBMS is not running.	DBMS が起動していません。 DBMS が起動しているか確認してください。
KAPM00104-E	The product name is not specified.	製品名が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00105-E	An unexpected value was returned from the integrated authentication server. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 予期しない戻り値	統合認証サーバから予期しない値が返りました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM00106-E	An attempt to update the authentication data has failed.	認証データの更新に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00107-E	An attempt to delete the authentication data has failed.	認証データの削除に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00108-E	An attempt to print the authentication data has failed.	認証データの表示に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00110-E	The HSSOContext value is invalid.	HSSO コンテキストの値が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00111-I	The authentication data was successfully updated.	認証データの更新に成功しました。
KAPM00112-I	The authentication data was successfully deleted. (aa...aa) aa...aa : 製品名	認証データの削除に成功しました。
KAPM00113-I	The authentication data is already deleted. (aa...aa) aa...aa : 製品名	認証データはすでに削除されています。
KAPM00114-I	The authentication data was successfully displayed.	認証データの表示に成功しました。
KAPM00115-E	An attempt to communicate with the SSO server has failed.	SSO サーバとの通信に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00116-E	An attempt to update authentication data has failed.	認証データの更新に失敗した場合に表示します。 Single Sign On server を再起動してください。
KAPM00117-E	The RD area of HBase is blocked.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの RD エリアが閉塞しています。 HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから再実行してください。
KAPM00119-E	Deletion of the license event data has failed.	ライセンスイベントデータの削除に失敗しました。 DBMS が起動していることを確認してから再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00130-E	There is no value in the request.	リクエストに値がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00131-E	A required token is not specified.	トークンが設定されていません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00132-E	The event name is invalid.	イベント名が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00133-E	The DBMS is not running.	DBMS が起動していません。 DBMS が起動しているか確認してください。
KAPM00134-E	An error occurred during a DBMS access.	DBMS へのアクセス中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00137-E	An authentication error occurred.	認証障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00138-E	Authentication data for delete processing is invalid.	削除時の認証データが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00139-I	Deletion of authentication data for all products will now start.	すべての製品の認証データを削除します。
KAPM00140-I	Deletion of authentication data will now start. Application name: <i>aa...aa</i> Service name: <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : アプリケーション名 <i>bb...bb</i> : サービス名	認証データを削除します。
KAPM00141-E	An attempt to lock the table has failed.	テーブルロックに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00145-E	The RD area of HBase is blocked.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの RD エリアが閉塞しています。 HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから再実行してください。
KAPM00162-E	There is an error in the protocol. (element = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 要素	プロトコルに誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00163-E	There is an error in the protocol. (element = <i>aa...aa</i> , attribute = <i>bb...bb</i> , value = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 要素 <i>bb...bb</i> : 属性 <i>cc...cc</i> : 値	プロトコルに誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00192-E	An exception was detected.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00199-E	<i>aa...aa</i>	KAPMxxxxx-E の詳細情報です。発生した例外オブジェクトとそのバックトレースを表します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : 例外オブジェクト名と発生した原因, または例外オブジェクトのバックトレース	直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM00203-E	The DBMS is not running.	DBMS が起動していません。 DBMS が起動しているか確認してください。
KAPM00204-E	The RD area of HBase is blocked.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの RD エリアが閉塞しています。 HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから再実行してください。
KAPM00205-E	An error occurred during access to the DBMS.	DBMS へのアクセス中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00206-E	The specified event data has already been registered. (application type = <i>aa...aa</i> , event type = <i>bb...bb</i> , event code = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別 <i>bb...bb</i> : イベント種別 <i>cc...cc</i> : イベントコード	すでにイベントデータが登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00207-E	Event data cannot be updated because no event data exists. (application type = <i>aa...aa</i> , event type = <i>bb...bb</i> , event code = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別 <i>bb...bb</i> : イベント種別 <i>cc...cc</i> : イベントコード	イベントデータがないので更新できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00208-E	Communication with the SSO server has failed.	SSO サーバとの通信に失敗しました。 HBase Storage Mgmt Common Service もしくは HBase Storage Mgmt Web Service, またはデータベースが起動していることを確認してください。
KAPM00209-E	Authentication has failed.	認証に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00210-E	A program type specified for TNB_SoftwareFeature is not registered. (application type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別	TNB_SoftwareFeature に指定されたプログラム種別が登録されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00211-E	Associated data does not exist. (application type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別	関連データがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00212-E	An event management object cannot be deleted because the specified parameter is invalid. (application type = <i>aa...aa</i> , event type = <i>bb...bb</i> , event code = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別 <i>bb...bb</i> : イベント種別 <i>cc...cc</i> : イベントコード	指定されたパラメーターが不正なので、イベント管理オブジェクトを削除できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM00213-E	The value registered in the database is invalid. (application type = <i>aa...aa</i> , event type = <i>bb...bb</i> , event code = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別 <i>bb...bb</i> : イベント種別 <i>cc...cc</i> : イベントコード	データベースに登録されている値が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00214-E	The same information is already registered in the database. (application type = <i>aa...aa</i> , event type = <i>bb...bb</i> , event code = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別 <i>bb...bb</i> : イベント種別 <i>cc...cc</i> : イベントコード	データベースに同じ情報が登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00215-E	An attribute value is invalid. (attribute = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 属性	属性の値が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00216-W	The attribute length exceeds the maximum limit. (attribute = <i>aa...aa</i> , value = <i>bb...bb</i> , maximum limit = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 属性 <i>bb...bb</i> : 値 <i>cc...cc</i> : 制限値	属性の長さが制限値を超えています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00217-E	An invalid parameter is specified.	パラメーターが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00218-W	The relation between the license warning window and the version window is not registered. (application type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別	ライセンス警告画面とバージョン画面の関連が登録されていません。 ライセンス警告画面とバージョン画面の関係を直してください。
KAPM00252-E	The license information file does not exist. (license information file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンス情報ファイル	ライセンス情報ファイルがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00253-E	The license information file might be corrupted. (license information file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンス情報ファイル	ライセンス情報ファイルが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00254-E	An attempt to read the license information file has failed. (license information file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンス情報ファイル	ライセンス情報ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00255-E	The license information file cannot be accessed. (license information file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンス情報ファイル	ライセンス情報ファイルにアクセスできません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KAPM00256-E	The license information file contains invalid information. (line number = <i>aa...aa</i> , value = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 行番号 <i>bb...bb</i> : 値	ライセンス情報ファイルの内容に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00257-E	The format ID of the license information in the license information file is invalid. (format ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : フォーマット ID	ライセンス情報ファイルに記述されたライセンス情報のフォーマット ID に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00258-E	The length of the license information in the license information file is invalid. (format ID = <i>aa...aa</i> , number of characters = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : フォーマット ID <i>bb...bb</i> : 文字数	ライセンス情報ファイルに記述されたライセンス情報の文字数に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00259-E	Valid license information does not exist.	有効なライセンス情報がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00260-E	The PPID in the license information file contains non-hexadecimal characters. (PPID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : PPID	ライセンス情報ファイルに記述された PPID に、16進数以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00261-E	The device number in the license information file contains non-alphanumeric characters. (device number = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : DKC 製番	ライセンス情報ファイルに記述された DKC 製番に、英数字以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00262-E	The license type in the license information file is invalid. (license type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンスキー種別	ライセンス情報ファイルに記述されたライセンスキー種別に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00263-E	The license capacity in the license information file contains non-alphanumeric characters. (license capacity = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンス容量	ライセンス情報ファイルに記述されたライセンス容量に、英数字以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00264-E	The expiration date in the license information file contains non-numerical characters. (expiration date = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 満了日付	ライセンス情報ファイルに記述されたライセンス満了日付に、数字以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00265-E	The serial number in the license information file contains non-alphanumeric characters. (serial number = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : シリアル番号	ライセンス情報ファイルに記述されたシリアル番号に、英数字以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00266-E	The subscription license capacity in the license information file contains non-alphanumeric characters.	ライセンス情報ファイルに記述された Subscription ライセンスの容量に、英数字以外の文字が含まれています。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	(capacity of subscription license = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : Subscription ライセンスの容量	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00267-E	The device type in the license information file contains non-alphanumeric characters. (device type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 装置種別	ライセンス情報ファイルに記述された装置種別に、英数字以外の文字が含まれています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00269-E	The specified argument is invalid.	指定した引数が正しくありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00270-E	The used capacity of the specified storage system is invalid. (used capacity = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 使用容量	指定したストレージシステムの使用容量が正しくありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00271-E	The license is in emergency status.	ライセンス状態が非常です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00272-E	The meter-based term license capacity cannot be reduced because a meter-based term license cannot be applied to the target storage system.	Meter-based Term ライセンスを適用できるストレージシステムではないため、 Meter-based Term ライセンス容量を減量できません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00273-E	The capacity after reduction falls below the minimum of -99,999,999 TB.	減算後の容量が最小値の-99,999,999TBを下回っています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00274-E	The specified license information is invalid. (attribute = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 属性	指定したライセンス情報が正しくありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM00275-W	The current storage system's used capacity is within the range of the usable capacity under a permanent license. (usable capacity under permanent license = <i>aa...aa</i> , usable capacity under meter-based term license = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 永久ライセンスで使用できる容量 <i>bb...bb</i> : Meter-based Term ライセンスで使用できる容量	現在のストレージシステムの使用容量は、永久ライセンスで使用できる容量の範囲内です。
KAPM00276-E	The usable capacity under the meter-based term license is less than 0. (usable capacity under meter-based term license = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : Meter-based Term ライセンスで使用できる容量	Meter-based Term ライセンスで使用できる容量が0を下回っています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM00277-W	An attempt to write to the license history has failed.	ライセンス履歴の書き込みに失敗しました。
KAPM00278-W	An attempt to modify the file attribute failed. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルの属性変更に失敗しました。
KAPM00279-E	Exclusive control has failed.	排他制御に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00280-E	A time out occurred during exclusive control.	排他制御でタイムアウトが発生しました。再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00281-E	The meter-based term licensed capacity cannot be reduced because aa...aa day(s) passed since the usable license capacity became negative. aa...aa : ライセンスの容量がマイナスになった日からの日数	Meter-based Term ライセンスで使用できる容量がマイナスになってから aa...aa 日経過しているため、ライセンスの容量を減算できません。Meter-based Term ライセンスの内容を確認して、必要に応じてライセンスキーを追加してください。
KAPM00282-W	The license information file does not exist. (application type = aa...aa) aa...aa : アプリケーション種別	メッセージに出力されたアプリケーションに対して、ライセンス情報ファイルがありません。ライセンスが入力されていない場合、通常時でもメッセージが出力されることがあります。
KAPM00283-E	The license information file might be corrupted. (application type = aa...aa) aa...aa : アプリケーション種別	ライセンス情報ファイルが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00284-E	An attempt to read the license information file failed. (application type = aa...aa) aa...aa : アプリケーション種別	ライセンス情報ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00285-E	The license information file cannot be accessed. (application type = aa...aa) aa...aa : アプリケーション種別	ライセンス情報ファイルにアクセスできません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00286-E	The number of servers after the subtraction operation fell below the minimum value -99,999,999.	減算後のサーバ台数が最小値の-99,999,999 台を下回っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM00287-E	Information related to the exclusion control failure will be output. (function name = aa...aa, detailed error code = bb...bb, processing time = cc...cc) aa...aa : 関数名 bb...bb : 詳細なエラーコード cc...cc : 処理時間	排他制御の失敗に関する情報を出力します。直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM00288-E	An attempt to release the lock failed.	排他の解除に失敗しました

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM00900-I	The SSO server started successfully.	SSO サーバの起動に成功しました。
KAPM00901-E	An attempt to start the SSO server has failed.	SSO サーバの起動に失敗しました。
KAPM00902-I	The SSO server was stopped successfully.	SSO サーバの停止に成功しました。
KAPM01001-I	Initializing HssoServer configuration.	サブレットの初期化を開始します。
KAPM01002-E	The system property indicated by hcmds.home could not be found.	システムプロパティから hcmds.home が見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01003-E	HssoServerRes1_0.dtd was not found. path=aa...aa aa...aa : HssoServerRes1_0.dtd が置いてあるフォルダのパス	レスポンスに使用する DTD ファイルが指定されたパスに存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01004-E	Can't read DTD files.	DTD ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01005-W	Failed to close FileStream.	FileStream のクローズに失敗しました。
KAPM01008-I	HTTP:POST from aa...aa aa...aa : IP アドレス	リクエストしてきたクライアントの IP アドレスです。
KAPM01010-E	Can't get InputStream from Request.	リクエストから InputStream の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01013-E	Unsupported command was requested.	リクエストされたコマンド名が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01017-E	Unsupported method was requested.	リクエストされたメソッド名が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01019-E	Unsupported method was requested.	リクエストされたメソッド名が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01024-I	Request Information: Version = aa...aa, Command = bb...bb, ID = cc...cc aa...aa : HSSO のプロトコルバージョン bb...bb : HSSO のコマンド名 cc...cc : ユーザー ID またはセッション ID	リクエストの情報を表示します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM01025-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01026-E	An attempt to initialize the HSSO Server configuration has failed.	HSSO サーバの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01028-E	The file " <i>aa...aa</i> " could not be read. Path = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名 <i>bb...bb</i> : ファイルの絶対パス	" <i>aa...aa</i> "ファイルを読むことができませんでした。 <i>aa...aa</i> で指定されるファイルが <i>bb...bb</i> で指定されるパスに存在するか、または、読み込むことができるか確認してください。
KAPM01034-E	Can't get the required information from request. Request is invalid.	リクエストのフォーマットが不正です (解析には成功している状態)。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01036-E	Request XML can't parse to DOM. - <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	リクエストのフォーマットが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01040-E	XML version <i>aa...aa</i> for HssoClient is not supported. <i>aa...aa</i> : リクエストのバージョン	指定されたバージョンのリクエストをサポートしていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01042-E	An attempt to parse the request has failed.	リクエストの解析に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01046-E	The format of the request was invalid. Cause = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 原因となった場所	リクエストのフォーマットが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01051-E	The creation of HSSOContext for authentication has failed. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	HSSO コンテキストの作成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01052-I	<i>aa...aa</i> accessed. <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	アクセスしてきたユーザーの ID です。
KAPM01053-E	Authentication Failed.	クライアントの認証に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01055-E	The system property specified in <i>hcnds.home</i> cannot be found.	<i>hcnds.home</i> で指定したシステムプロパティが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01056-E	HDVM.user not found at <i>hcnds.home</i> .	HDVM.user の値が設定されていません。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01057-E	HDVM.password not found at hcmds.home.	HDVM.password の値が設定されていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01059-E	The specified HSSO session is invalid, or does not exist. Session ID = aa...aa aa...aa : リクエストで指定されたセッション ID	指定された HSSO セッションは無効または存在しません。 再ログインしてください。
KAPM01061-E	An invalid value is set in the configuration file. Parameter = aa...aa aa...aa : パラメーター名	設定ファイルに無効な値が設定されています。次に示すファイルの aa...aa で指定されるパラメーターが正常な値であることを確認してください。 Windows 版 : <Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>\¥conf\¥user.conf Solaris SPARC 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf Solaris10(x64)版または Linux 版 : <Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>/Base/conf/user.conf
KAPM01062-E	A parameter is not set in the configuration file. Parameter = aa...aa aa...aa : パラメーター名	設定ファイルにパラメーターが設定されていません。次に示すファイルに aa...aa で指定されるパラメーターが設定されていることを確認してください。 Windows 版 : <Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>\¥conf\¥user.conf Solaris SPARC 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf Solaris10(x64)版または Linux 版 : <Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>/Base/conf/user.conf
KAPM01063-I	HSSO configuration: Virtual Host Name = aa...aa aa...aa : バーチャルホスト名	設定されているバーチャルホスト名を表示します。
KAPM01065-E	Can't create DOM tree. -aa...aa aa...aa : Exception のメッセージ	クライアントのリクエストを DOM ツリーに解析できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01066-E	A CIM Repository exception occurred.	CIM リポジトリで例外が発生しました。 HiCommand V3.x シリーズの場合は、InterBase または InterClient が起動しているかどうか確認してください。 HiCommand V4.x シリーズ以降の場合は、HiRDB が起動しているかどうか確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM01067-E	The status of the response from Device Manager was FAILED.	Device Manager から返されたレスポンスのステータスが FAILED です。原因は後続のメッセージ KAPM01068-E を参照してください。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01068-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Device Manager のレスポンスに含まれるエラー情報	<i>aa...aa</i> : Device Manager のレスポンスに含まれるエラー情報 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01069-E	The protocol version <i>aa...aa</i> for HSSO Client is not supported. <i>aa...aa</i> : プロトコルバージョン	HSSO クライアントで使用されているプロトコルバージョン <i>aa...aa</i> はサポート対象外です。セカンダリサーバが要求した HSSO の操作にエラーが発生しているおそれがあります。セカンダリサーバが出力するログを参照し、HSSO のエラーが発生していないか確認してください。エラーが発生している場合、プライマリーサーバにインストールされている Suite 製品をアップグレードしてください。
KAPM01073-E	The format of the response from Device Manager was invalid.	Device Manager から返されたレスポンスのフォーマットが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01081-E	Authentication has failed. User ID = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 認証したユーザーのユーザー ID	認証に失敗しました。 正しいユーザー ID とパスワードでログインしてください。
KAPM01084-I	The HSSO session has started. Session ID = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : セッション ID	HSSO セッションを開始します。
KAPM01088-E	An attempt to load the class failed. Class = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : クラス名	クラスのロードに失敗しました。 <i>aa...aa</i> で指定されるクラスが、次に示すファイルの HSSO.classpath で指定されたクラスパスにあることを確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > \¥conf \¥user.conf Solaris SPARC 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf Solaris10(x64)版または Linux 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > /Base/conf/user.conf
KAPM01089-E	An attempt to create the instance of the class for authentication failed. Class = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : クラス名	認証クラスのインスタンス取得に失敗しました。 次に示すファイルの HSSO.authentication.module の値が com.hitachi.truenorth.HiCommand.Base.Hsso.HSSOAuthenticationModule の実装クラスであることを確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > \¥conf \¥user.conf Solaris SPARC 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		Solaris10(x64)版または Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > /Base/conf/user.conf
KAPM01090-E	An attempt to create the instance of the class for authorization failed. Class = aa...aa aa...aa : クラス名	承認クラスのインスタンス取得に失敗しました。 次に示すファイルの HSSO.authorization.module の値が com.hitachi.truenorth.HiCommand.Base.Hsso.HSSOAuthorizationModule の実装クラスであることを確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > %conf %user.conf Solaris SPARC 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf Solaris10(x64)版または Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > /Base/conf/user.conf
KAPM01091-E	An attempt to initialize the authentication class failed. Class = aa...aa aa...aa : 認証クラス	認証クラスの初期化に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM01092-E	An attempt to initialize the authorization class failed. Class = aa...aa aa...aa : 承認クラス	承認クラスの初期化に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM01093-I	HSSO configuration: Authentication class = aa...aa aa...aa : 認証クラス	HSSO が使用する認証クラスを表示します。
KAPM01094-I	HSSO configuration: Authorization class = aa...aa aa...aa : 承認クラス	HSSO が使用する承認クラスを表示します。
KAPM01095-E	The authenticated user does not have permission. User ID = aa...aa, Application = bb...bb aa...aa : ユーザー ID bb...bb : アプリケーション名	認証されたユーザーは指定されたアプリケーションの権限を持ちません。 権限を持つユーザーでログインしてください。
KAPM01096-E	An attempt to authenticate the internal user has failed.	内部ユーザーの認証に失敗しました。 次に示すファイルの HDVM.user に指定されているユーザー名と HDVM.password に指定されているパスワードを持つアカウントが Device Manager に登録されていることを確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > %conf %user.conf Solaris 版または Linux 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM01097-E	An exception occurred during internal authentication module processing.	内部認証の処理中に障害が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM01098-E	An exception occurred during authentication module processing.	認証処理中に障害が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM01099-E	An exception occurred during authorization module processing.	承認処理中に障害が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM01103-I	HSSO configuration: Device Manager Server URL = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Device Manager サーバの URL	HSSO が使用する Device Manager サーバの URL を表示します。
KAPM01104-I	HSSO configuration: Device Manager Server Connection Timeout = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : タイムアウト時間	HSSO が使用する Device Manager サーバとの通信タイムアウト時間を表示します。
KAPM01105-E	The JP1 token is invalid.	JP1 トークンは無効です。 再ログインしてください。
KAPM01106-E	An attempt to communicate with JP1/Base has failed.	JP1/Base との通信に失敗しました。 JP1/Base が起動していることを確認してください。
KAPM01107-E	An error occurred due to a virtual host name. Function Code = <i>aa...aa</i> , Result Code = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 関数コード <i>bb...bb</i> : 関数の返り値	バーチャルホスト名が原因でエラーが発生しました。 次に示すファイルの hbase.virtualhost の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > \¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM01108-E	An attempt to load the library associated with JP1/Base has failed.	JP1/Base に関連するライブラリーのロードに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01109-E	An exception occurred during JP1 token authentication processing. Function Code = <i>aa...aa</i> , Result Code = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 関数コード <i>bb...bb</i> : 関数の返り値	JP1 トークンの認証処理中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01114-E	An attempt to acquire the link and launch information failed.	リンク&ラUNCH情報の取得に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM01115-E	Exception in DeviceManager. DeviceManager returns FAILED. - <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Device Manager から取得したエラーメッセージ	Device Manager のレスポンス Status が FAILED です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01116-E	No user was returned from DeviceManager.	GetUser のレスポンスにユーザー情報が含まれていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM01119-E	No user information is set in the HSSO session.	HSSO セッションにユーザー情報が設定されていません。 再ログインしてください。
KAPM01123-I	HSSO configuration: HSSO Session Timeout = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : タイムアウト時間	HSSO セッションのタイムアウト時間を表示します。単位は秒です。
KAPM01124-I	The login process has completed properly.	ログインが正常に終了したことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM01125-E	The login process has failed.	ログインに失敗したことを示す監査ログです。
KAPM01152-E	Can't get the application name from request. Request is invalid.	リクエストにアプリケーション名が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01154-W	<i>aa...aa</i> is not registered. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<code>applicationName</code> で指定されるアプリケーションがリポジトリに登録されていません。
KAPM01156-E	Exception in Repository. - <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : リポジトリアクセスの障害内容	リポジトリへのアクセス中にエラーが発生しました。 <code>hcmtsRepository[n].log</code> の KAPM02xxx-E のメッセージを参照してください (<i>n</i> は最も新しいファイルの番号です)。
KAPM01167-I	The database has stopped.	データベースが停止しました。
KAPM01168-E	The RD area of HBase is blocked.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの RD エリアが閉塞しています。 HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから再実行してください。
KAPM01169-E	Authentication of the JP1 token failed.	JP1 トークンの認証に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01170-I	The JP1 token will now be authenticated.	JP1 トークンで認証を行います。
KAPM01171-I	The JP1 token was successfully authenticated.	JP1 トークンの認証に成功しました。
KAPM01172-E	An error occurred while linking to the external authentication server.	外部認証サーバ連携でエラーが発生しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合 : <ol style="list-style-type: none"> <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 <code>hcmtslldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。 RADIUS の場合 : <ol style="list-style-type: none"> <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポート、およびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 <code>hcmtsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。</p> <p>3. 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。</p> <p>Kerberos の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. exauth.properties に設定されているレールム名と KDC が正しいか確認してください。 2. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 3. 外部認証サーバが Kerberos V5 プロトコルに対応（準拠）しているか確認してください。 4. 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。 <p>JP1/Base の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プライマリーサーバと同一ホスト上の JP1/Base が、正しく運用できることを確認してください。 2. 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01178-E	An attempt to load init.conf failed.	init.conf の読み込みに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01179-E	The list of library files could not be retrieved properly.	ライブラリファイルの一覧を正しく取得できませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01205-E	No instance of Service associated with ServiceAccessPoint.	ServiceAccessPoint に関連した Service が取得できません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01206-E	No instance of SoftwareFeature associated with Service.	Service に関連した SoftwareFeature が取得できません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01208-E	Exception in Repository. -aa...aa aa...aa : リポジトリアクセスの障害内容	<p>リポジトリへのアクセス中にエラーが発生しました。</p> <p>hcndsRepository[n].log の KAPM02xxx-E のメッセージを参照してください (n は最も新しいファイルの番号です)。</p>
KAPM01209-W	ServiceAccessPoint is not registered.	ラウンチ情報が 1 件もリポジトリに登録されていません。
KAPM01220-E	Communication with the external authentication server has failed.	<p>外部認証サーバとの通信に失敗しました。次の対処をしてください。</p> <p>LDAP の場合：</p>

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. OCSF が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。 <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmdsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。 <p>Kerberos の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているレム名と KDC が正しいか確認してください。 2. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 3. 外部認証サーバが Kerberos V5 プロトコルに対応（準拠）しているか確認してください。 4. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01255-E	Exception in DeviceManager. DeviceManager returns FAILED. - <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Device Manager から取得したエラーメッセージ	Device Manager のレスポンス Status が FAILED です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01302-E	Can't get the host name or port number of DeviceManager from configuration.	Device Manager のホスト名またはポート番号がコンフィグファイルから取得できません。 <code>HDVM.host</code> および <code>HDVM.port</code> の値が <code>init.conf</code> に設定されていることを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM01308-E	An attempt to communicate with Device Manager failed. URL = aa...aa aa...aa : Device Manager サーバの URL	Device Manager との通信に失敗しました。 Device Manager が起動しているか確認してください。または、次に示すファイルの HDVM.protocol, HDVM.host, および HDVM.port の値が適切であることを確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > ¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM01309-E	The Device Manager Server XML API version aa...aa is not supported. aa...aa : バージョン	Device Manager サーバ XML API のバージョン aa...aa はサポートしていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01312-E	DeviceManager Server version aa...aa is not supported. aa...aa : Device Manager のバージョン	アクセス先の Device Manager のバージョンはサポートしていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01314-E	The connection to Device Manager timed out.	Device Manager とのコネクションがタイムアウトしました。 Device Manager が起動していることを確認してください。
KAPM01331-I	Connecting to DeviceManager Server specified by aa...aa aa...aa : Device Manager の URL	aa...aa で指定される Device Manager に接続を開始します。
KAPM01336-E	URL aa...aa is invalid to DeviceManager Server. aa...aa : Device Manager の URL	Device Manager の URL の形式が不正です。 init.conf の HDVM.host または HDVM.port が正しく設定されているか確認してください。
KAPM01337-E	Authentication Failed in DeviceManager.	Device Manager で認証エラーが発生しました。 指定したユーザーが Device Manager に登録されているか確認してください。
KAPM01338-E	I/O Error regarding connection to DeviceManager.	Device Manager への通信時に障害が発生しました。 Device Manager が起動していることを確認してください。
KAPM01353-E	Can not map aa...aa. aa...aa : ユーザー権限	ユーザー権限のマッピングができません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM01401-I	Creating CIMClient.	CIMClient の作成を開始します。
KAPM01402-E	Can't create CIMClient. - aa...aa aa...aa : Exception のメッセージ	CIMClient の作成に失敗しました。 hcndsRepository[n].log の KAPM02xxx-E のメッセージを参照してください (n は最も新しいファイルの番号です)。
KAPM02001-E	Can not be found database.	データベースが見つかりません。 次に示すファイルの DATABASE.path の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > ¥conf ¥user.conf

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		Solaris 版または Linux 版 : /opt/HiCommand/ Base/conf/user.conf
KAPM02001-W	Some of connection updated the same instance together. So didn't update the instance.	ほかの接続が同時に同じインスタンスを更新したため、更新できませんでした。更新対象が更新されているかを確認してください。更新されていない場合は、再度実行してください。
KAPM02002-E	Your user name and password are not defined.	データベースにアクセスするユーザー名、またはパスワードが不正です。 次に示すファイルの DATABASE.user または DATABASE.password の値を確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > %conf %user.conf Solaris 版または Linux 版 : /opt/HiCommand/ Base/conf/user.conf
KAPM02003-E	An unknown host exception occurred while trying to open a socket connection to server.	アクセスするデータベースのホスト名が不正です。 次に示すファイルの DATABASE.hostname の値を確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > %conf %user.conf Solaris 版または Linux 版 : /opt/HiCommand/ Base/conf/user.conf
KAPM02004-E	No suitable driver.	データベースにアクセスするドライバ名が不正です。 次に示すファイルの DATABASE.type の値を確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > %conf %user.conf Solaris 版または Linux 版 : /opt/HiCommand/ Base/conf/user.conf
KAPM02005-E	A socket exception occurred while trying to establish a socket connection to server.	InterClient との通信でエラーが発生しました。InterClient が起動しているかを確認してください。
KAPM02006-E	InterServer is unable to locate the InterBase application or service.	InterBase と通信ができませんでした。InterBase のサービスが起動しているかを確認してください。
KAPM02007-E	aa...aa aa...aa : Exception のメッセージ	SQLException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02008-E	aa...aa aa...aa : Exception のメッセージ	その他の例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02009-E	Failed to unlock a table when inserting a record or records.	insert 時の接続の設定である Table-unlock 処理に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02010-E	Update data doesn't exist.	データが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02011-E	Delete data doesn't exist.	データが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02012-E	Search data doesn't exist.	データが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02013-E	Exception happened when some CIM class was used.	CIM にセットされた値の読み出し、または使用する際にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02014-E	An attempt to load the definition for a class has failed. Class name = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 対象となったクラス名	リポジトリからクラス情報を取得できません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02015-E	A class definition could not be found. Class name = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 対象となったクラス名	データベースのクラス情報定義テーブルからクラス情報を取得できません。 Single Sign On Service を再起動してください。
KAPM02016-E	A RepositoryException occurred.	データベースの接続で例外が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02017-E	The parameter is null.	パラメーターが null です。 本メッセージは、補足情報です。同一時間帯に出力されている他のメッセージを確認し、そのメッセージの対処にしてください。
KAPM02018-E	The parameter is invalid.	パラメーターが不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02019-E	The CIMElement already exists.	CIMElement が重複しています。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02020-E	Duplicate data exists.	データが重複しています。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02021-E	The CIMElement could not be found.	CIMElement が存在しません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02023-E	The CIMObjectPath is incorrect. A key is required.	CIMObjectPath が不正です。KEY プロパティが設定されていません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02025-E	The CIMObjectPath contains an invalid property.	CIMObjectPath が不正なプロパティを含んでいます。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02027-E	The key property could not be changed.	KEY プロパティを変更しようとした。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02029-E	The initialize parameter is invalid.	init.conf のパラメーターが不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02030-E	An unsupported data type was used.	未サポートのデータタイプが使用されました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02031-E	The CIMClass is invalid. A KEY property is required.	CIMClass が不正です。KEY プロパティが設定されていません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02032-E	The CIMClass could not be deleted, because it contains instances.	CIMClass がインスタンスを持っているため、削除できません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02033-E	The CIMClass could not be deleted, because it contains subclasses.	CIMClass がサブクラスを持っているため、削除できません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02034-E	A ClassNotFoundException occurred.	Java の Class が見つかりません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02035-E	A CIMInConnectionPoolException occurred.	データベースの接続の取得に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02036-E	A connection to the database could not be established.	コネクションプールからデータベースの接続の取得に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02038-W	A DeadLockException occurred. Description = aa...aa aa...aa : 対象となったクラス名	データベースでデッドロックが発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02039-W	A CIMInDeadLockException occurred.	リポジトリでデッドロックが発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02040-E	The CIMInstance is invalid.	CIMInstance が不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02041-E	The CIMObjectPath is invalid.	CIMObjectPath が不正です。 本メッセージは、補足情報です。同一時間帯に出力されている他のメッセージを確認し、そのメッセージの対処にしてください。
KAPM02042-E	The name of property is invalid.	プロパティ名が不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02044-E	A DBNotFoundException occurred.	データベースが見つかりません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02045-E	The CIMClass is invalid.	CIMClass が不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02046-E	The CIMProperty is invalid. The KEY property must be set.	CIMProperty が不正です。KEY プロパティが設定されていません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02047-E	The type of class is invalid.	Vector に設定されている値が不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02048-E	Failed to get membership groups.	メンバーグループの取得に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02049-E	Not authorized object. ObjectName = aa...aa aa...aa : オブジェクト名	許可されないオブジェクトです。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02050-E	Host name is invalid.	ホスト名が間違っています。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02051-E	Cannot connect to InterClient.	InterClient へ接続できません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02052-E	Cannot connect to InterBase.	InterBase へ接続できません。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02053-E	SQLException occurred. Description = aa...aa aa...aa : 例外の詳細メッセージ	SQLException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02054-E	Exception occurred. Description = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	Exception が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02055-E	CIMException occurred. Description = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	CIMException が発生しました。 本メッセージは、補足情報です。同一時間帯に出力されている他のメッセージを確認し、そのメッセージの対処にしたがってください。
KAPM02056-E	A CIMClassNotFoundException occurred.	CIMClassNotFoundException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02057-E	IOException occurred. Description = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	IOException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02058-E	InterruptedException occurred. Description = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	InterruptedException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02059-E	The time limit for establishing a connection is over.	コネクション作成タイムオーバーが発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02060-E	An attempt to establish a connection has failed.	コネクション作成に失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02061-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外オブジェクト名と発生した原因、または例外オブジェクトのバックトレース	KAPMxxxxx-E の詳細情報です。発生した例外オブジェクトとそのバックトレースを表します。直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM02062-I	The get method changed the state to the standby state.	get メソッドで待機状態になりました。
KAPM02063-I	The createConnection method changed the state to the standby state.	createConnection メソッドで待機状態になりました。
KAPM02069-E	A time-over error occurred when connecting to the repository.	コネクション取得時にタイムオーバーが発生しました。 ログイン時の場合は、もう一度ログインしてください。すでにログインをしている場合は、操作をもう一度繰り返してください。
KAPM02070-E	A CIMUnavailableDatabaseException occurred. Detailed message of exception = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	CIMUnavailableDatabaseException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02071-E	HiRDB is not running.	HiRDB が起動していません。 HiRDB を起動してください。
KAPM02072-E	The password of a user connected to HiRDB is invalid. (user name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー名	HiRDB に接続するユーザーのパスワードが不正です。 user.conf ファイルの HiRDB.password の値を確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02073-E	The user name of a user connected to HiRDB is invalid. (user name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー名	HiRDB に接続するユーザー名が不正です。 user.conf ファイルの HiRDB.user の値を確認してください。問題が解決しない場合は、原因

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02074-W	The table name registered into DBMS is changed. Before= <i>aa...aa</i> After = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 変更前 <i>bb...bb</i> : 変更後	DBMS に登録するテーブル名を変更します。
KAPM02075-E	An attempt to set a connection to the factory has failed.	Factory にコネクションを設定できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02076-I	Processing to initialize the connection pool was executed. <i>aa...aa</i> : Initial value, <i>bb...bb</i> : Increment value, <i>cc...cc</i> : Maximum value, <i>dd...dd</i> : Keep-alive period, <i>ee...ee</i> : Timeout period, <i>ff...ff</i> : Number of retries, <i>gg...gg</i> : Retry interval <i>aa...aa</i> : 初期値 <i>bb...bb</i> : 増加値 <i>cc...cc</i> : 最大値 <i>dd...dd</i> : 生存時間 <i>ee...ee</i> : タイムアウト時間 <i>ff...ff</i> : リトライ回数 <i>gg...gg</i> : リトライ間隔	コネクションプールを初期化しました。
KAPM02077-E	An attempt to release the connection of the connection pool has failed.	コネクションプールのコネクションの解放に失敗した場合には表示します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02078-E	A RepositoryException occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	RepositoryException が発生した場合には表示します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02079-E	An attempt to release the JDBC connection has failed.	JDBC 接続の解放に失敗した場合には表示します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02080-E	A CIMHeldRepositoryException has occurred. Exception message = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の詳細メッセージ	CIMHeldRepositoryException が発生しました。 HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから、再実行してください。
KAPM02081-E	A hcmdsDBUserManagementException has occurred. (exception message = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外のメッセージ	hcmdsDBUserManagementException が発生しました。 HiRDB の設定と状態を確認してください。
KAPM02201-I	The method was invoked.	メソッドが呼ばれました。
KAPM02202-I	The following arguments were specified: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : パラメーター	パラメーター <i>aa...aa</i> がメソッドの引数に指定されました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02203-I	External module processing has started. (module = aa...aa) aa...aa : モジュール名	外部モジュールの処理を開始しました。
KAPM02204-I	External module processing has terminated. (module = aa...aa) aa...aa : モジュール名	外部モジュールの処理を終了しました。
KAPM02210-E	The specified argument is null.	指定された引数は null です。
KAPM02211-E	The password is not set.	パスワードが設定されていません。
KAPM02212-E	Authentication has failed.	認証に失敗しました。
KAPM02213-E	An attempt to read the password file has failed.	パスワードファイルの読み取りに失敗しました。 次に示すファイルの読み取り権限があることを確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥.hbaspass Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/.hbaspass ファイルの読み取り権限がある場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM02214-E	An attempt to write to the password file has failed.	パスワードファイルの書き込みに失敗しました。 次に示すファイルの書き込み権限があることを確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥.hbaspass Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/.hbaspass ファイルの書き込み権限がある場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM02215-E	The authenticated user does not have permission to execute the method.	認証されたユーザーはメソッドの実行権限を持っていません。
KAPM02216-E	The specified user was not found.	指定されたユーザーが見つかりませんでした。
KAPM02217-E	The specified group was not found.	指定されたグループが見つかりませんでした。
KAPM02218-E	The specified user already exists.	指定されたユーザーはすでに存在します。
KAPM02219-E	The specified group already exists.	指定されたグループはすでに存在します。
KAPM02220-E	The specified user is already registered in the group.	指定されたユーザーがすでにグループに登録されています。
KAPM02221-E	hadmin cannot be registered in the group.	hadmin はグループに登録できません。
KAPM02222-E	An error occurred during user database access.	ユーザーデータベースへのアクセス中にエラーが発生しました。 DBMS, HBase Storage Mgmt Web Service, HBase Storage Mgmt Common Service が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM02223-E	The specified mode is unsupported.	指定されたモードはサポートされていません。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02224-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02225-E	The specified user cannot be deleted.	指定したユーザーは削除できません。
KAPM02226-E	The specified group cannot be deleted.	指定したグループは削除できません。
KAPM02227-E	The common repository is stopping.	共通リポジトリが停止しています。 DBMS が起動しているか確認してください。
KAPM02228-E	The user ID is not set.	ユーザー ID が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02229-E	The specified user ID is invalid.	指定されたユーザー ID は不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02230-E	The specified password is invalid.	指定されたパスワードは不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02231-E	The application type is not set.	アプリケーションタイプが設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02232-E	The resource group ID is not set.	リソースグループ ID が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02233-E	The specified application is not registered.	指定されたアプリケーションは登録されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02234-I	The permissions for <i>aa...aa</i> will now be changed. (User ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	<i>aa...aa</i> のパーミッションを変更します。
KAPM02235-I	The permissions for <i>aa...aa</i> were changed. (User ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	<i>aa...aa</i> のパーミッションを変更しました。
KAPM02236-I	A user account will now be created. (User ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザーアカウントを作成します。
KAPM02237-I	The user account was created successfully. (User ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザーアカウントを作成しました。
KAPM02238-I	The user-account properties will now be changed. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 変更前のプロパティ一覧	ユーザーアカウントのプロパティを変更します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02239-I	The user-account properties were changed. (aa...aa) aa...aa : 変更後のプロパティ一覧	ユーザーアカウントのプロパティを変更しました。
KAPM02240-I	The resource-group properties will now be changed. (aa...aa) aa...aa : 変更前のプロパティ一覧	リソースグループのプロパティを変更します。
KAPM02241-I	The resource-group properties were changed. (aa...aa) aa...aa : 変更後のプロパティ一覧	リソースグループのプロパティを変更しました。
KAPM02242-I	The allocation status of the resource group will now be changed. (aa...aa) aa...aa : 変更前の割り当て状態	リソースグループの割り当て状態を変更します。
KAPM02243-I	The allocation status of the resource group was changed. (aa...aa) aa...aa : 変更後の割り当て状態	リソースグループの割り当て状態を変更しました。
KAPM02244-I	The password will now be changed. (User ID = aa...aa) aa...aa : ユーザー ID	パスワードを変更します。
KAPM02245-I	The password was changed. (User ID = aa...aa) aa...aa : ユーザー ID	パスワードを変更しました。
KAPM02246-I	The user account will now be deleted. (User ID = aa...aa) aa...aa : ユーザー ID	ユーザーアカウントを削除します。
KAPM02247-I	The user account was deleted. (User ID = aa...aa) aa...aa : ユーザー ID	ユーザーアカウントを削除しました。
KAPM02248-I	The resource group will now be deleted. (resource group ID = aa...aa, resource group name = bb...bb) aa...aa : リソースグループ ID bb...bb : リソースグループ名	リソースグループを削除します。
KAPM02249-I	The resource group was deleted. (resource group ID = aa...aa, resource group name = bb...bb) aa...aa : リソースグループ ID bb...bb : リソースグループ名	リソースグループを削除しました。
KAPM02250-E	A resource group with the same name has already been registered. (resource group name = aa...aa) aa...aa : リソースグループ名	同じ名前のリソースグループが登録されています。
KAPM02251-E	A user account with the same user ID has already been registered. (User ID = aa...aa) aa...aa : ユーザー ID	同じユーザー ID のユーザーアカウントが登録されています。
KAPM02252-E	A resource group with the same ID has already been registered. (group ID = aa...aa) aa...aa : グループ ID	同じ ID のリソースグループが登録されています。
KAPM02254-I	Request information: (API version = aa...aa, Command name = bb...bb, User ID or session ID = cc...cc)	リクエストの情報を示します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : バージョン <i>bb...bb</i> : コマンド名 <i>cc...cc</i> : ID	
KAPM02255-E	The specified version is not supported. (version = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : バージョン	指定したバージョンはサポートされていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02256-E	The specified command is not supported. (command = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名	指定したコマンドはサポートされていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02257-E	Authentication has failed. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	認証に失敗しました。ユーザー ID とパスワードが正しいことを確認してください。
KAPM02258-I	Response information: (API version = <i>aa...aa</i> , Command name = <i>bb...bb</i> , Response status = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : バージョン <i>bb...bb</i> : コマンド名 <i>cc...cc</i> : レスポンスの状態	レスポンスの情報を示します。
KAPM02259-I	Response information when an error occurs: (Error code = <i>aa...aa</i> , Description = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : エラーコード <i>bb...bb</i> : エラーの説明	エラー時のレスポンスの情報を示します。
KAPM02260-E	An attempt to communicate with a server has failed. (URL = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : サーバの URL	サーバとの通信に失敗しました。URL で指定するサーバの HBase Storage Mgmt Common Service または HBase Storage Mgmt Web Service が起動していることを確認してください。
KAPM02261-E	An attempt to parse the response has failed.	レスポンスの解析に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02262-E	The request parameter is invalid.	リクエストのパラメーターが不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02263-E	This user does not have execution permissions. (ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID	このユーザーには実行権限がありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02269-E	指定されたユーザーが見つかりません。	指定されたユーザーが見つかりません。ほかのユーザーによって、指定したユーザーが削除されたおそれがあります。表示を更新して選択したユーザーの登録状態を確認してください。
KAPM02270-E	The same user ID already exists.	同じユーザー ID がすでにあります。ほかのユーザー ID を指定してください。
KAPM02271-E	An attempt to communicate with a database has failed.	データベースとの通信に失敗しました。HiRDB が起動していることを確認してください。
KAPM02272-E	An error occurred within the server.	サーバエラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02273-I	The user will now be added. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 追加対象のユーザー ID	ユーザーを追加します。
KAPM02274-I	The user was added successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 追加対象のユーザー ID	ユーザーを追加しました。
KAPM02275-I	The password will now be changed. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID	パスワードを変更します。
KAPM02276-I	The password was changed successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID	パスワードを変更しました。
KAPM02277-I	The user profile will now be changed. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID	プロフィールを変更します。
KAPM02278-I	The user profile was changed successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID	プロフィールを変更しました。
KAPM02279-I	The permissions will now be changed. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , permissions = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID <i>cc...cc</i> : 変更後の権限	権限を変更します。
KAPM02280-I	The permissions were changed successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , permissions = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID <i>cc...cc</i> : 変更後の権限	権限を変更しました。
KAPM02281-I	The user will now be deleted. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 削除対象のユーザー ID	ユーザーを削除します。
KAPM02282-I	The user was deleted successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 削除対象のユーザー ID	ユーザーを削除しました。
KAPM02283-E	The old password is incorrect. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : 変更対象のユーザー ID	古いパスワードが正しくありません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02284-I	The user will now be locked. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	ユーザーをロックします。
KAPM02285-I	The user was locked successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	ユーザーをロックしました。
KAPM02286-E	ユーザーのロックに失敗しました。 <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 詳細情報	ユーザーのロックに失敗しました。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM02287-I	The user will now be unlocked. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	ユーザーのロックを解除します。
KAPM02288-I	The user was unlocked successfully. (ID = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : セッション ID <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	ユーザーのロックを解除しました。
KAPM02289-E	ユーザーのロック解除に失敗しました。 <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 詳細情報	ユーザーのロック解除に失敗しました。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM02290-I	Authentication was successful. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	認証に成功しました。
KAPM02291-W	Authentication has failed. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 詳細情報	認証に失敗しました。
KAPM02292-W	Authentication has failed for <i>aa...aa</i> times in a row, so the user (<i>bb...bb</i>) was locked. <i>aa...aa</i> : 失敗した回数 <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	<i>aa...aa</i> 回連続で認証に失敗したので、ユーザー" <i>bb...bb</i> "をロックしました。
KAPM02294-E	The RD area of HBase is blocked.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの RD エリアが閉塞しています。 HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから再実行してください。
KAPM02295-E	A distinguished name has not been set.	識別名が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02296-E	A domain name has not been set.	ドメイン名が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02297-E	The specified distinguished name already exists. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された識別名はすでに存在します。 ほかの Distinguished Name を指定してください。
KAPM02298-E	The specified distinguished name could not be found. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された識別名が見つかりません。 ほかのユーザーによって、指定した認可グループが削除されたおそれがあります。表示を更新し

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		たあとに、指定した認可グループの登録状態を確認してください。
KAPM02301-E	hcmds.home is not set in the Java system properties.	Java のシステムプロパティに hcmds.home が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02302-E	An error occurred during loading of a library.	ライブラリーのロードエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02303-E	An attempt to acquire user information about a HiRDB-connected user has failed. error code = aa...aa aa...aa : エラーコード	HiRDB に接続するユーザーの情報取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02304-E	An attempt to set a system environment variable has failed. error code = aa...aa aa...aa : エラーコード	システム環境変数の設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02305-E	Attempts to set the system environment variables PDDIR and PATH have failed. error code = aa...aa aa...aa : エラーコード	システム環境変数の PDDIR, PATH の設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02306-E	An attempt to clear an HiRDB system environment variable has failed. error code = aa...aa aa...aa : エラーコード	HiRDB のシステム環境変数のクリアに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02307-E	The application type is required, but is not set.	アプリケーションタイプが設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02401-E	An attempt to read the file failed. (path = aa...aa) aa...aa : パス	ファイルの読み込みに失敗しました。 指定のフォルダにファイルが存在することを確認してください。
KAPM02409-E	A communication error occurred in an external authentication server. (error code = aa...aa) aa...aa : エラーコード	外部認証サーバの通信障害が発生しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合： 1. exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. hcmdslldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p> <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02410-W	<p>Authentication with an external authentication server has failed. (user ID = <i>aa...aa</i>, host = <i>bb...bb</i>, port = <i>cc...cc</i>, protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザ ID <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル</p>	<p>ログインユーザーが外部認証サーバでの認証に失敗しました。 正しいユーザー ID とパスワードでログインしてください。</p>
KAPM02411-W	<p>Authentication with an external authentication server has failed. The specified user was not found in the external authentication server. (user ID = <i>aa...aa</i>, host = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザ ID <i>bb...bb</i> : ホスト名</p>	<p>ログインユーザーが外部認証サーバに見つかりません。 正しいユーザー ID とパスワードでログインしてください。</p>
KAPM02412-E	<p>A naming exception occurred. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	<p>ネーミング例外が発生しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. <code>StartTLS</code> で通信するときは、<code>SSL</code> の設定を確認してください。 4. <code>OCSP</code> が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しないときは、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> hcmsradiussecret コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 問題が解決しないときは、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。
KAPM02413-E	<p>The negotiation for a TLS session has failed. (host = aa...aa, port = bb...bb, protocol = cc...cc) aa...aa : ホスト名 bb...bb : ポート番号 cc...cc : プロトコル</p>	<p>TLS セッションのネゴシエーションに失敗しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合 :</p> <ol style="list-style-type: none"> exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合 :</p> <ol style="list-style-type: none"> exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 hcmsradiussecret コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02414-I	<p>Authentication with an external authentication server was successful. (user ID = aa...aa, host = bb...bb, port = cc...cc, protocol = dd...dd) aa...aa : ユーザー ID bb...bb : ホスト名 cc...cc : ポート番号 dd...dd : プロトコル</p>	<p>ログインユーザーが外部認証サーバの認証に成功しました。</p>

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02416-E	A communication error occurred in an external authentication server.	<p>外部認証サーバの通信障害が発生しました。次の対処をしてください。</p> <p>LDAP の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. OCSP が有効な場合、次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しないときは、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しないときは、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。
KAPM02417-E	<p>Communication with an external authentication server has failed. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>)</p> <p><i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	<p>LDAP サーバとの通信に失敗しました。次の対処をしてください。</p> <p>LDAP の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		<p>部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. <code>hcmsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02418-E	<p>The LDAP service cannot be used. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	<p>LDAP のサービスが利用できません。 次の対処をしてください。 LDAP の場合 :</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. <code>StartTLS</code> で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. <code>OCSP</code> が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合 :</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02419-W	<p>Only local operation is available because the attempt to read the configuration file for the external authentication server has failed.</p>	<p><code>exauth.properties</code> ファイルの読み込みに失敗したため <code>local</code> で動作します。 <code>exauth.properties</code> ファイルの設定内容を見直してください。</p>
KAPM02422-W	<p>A parameter in the <code>exauth.properties</code> file contains an invalid value (<i>aa...aa</i> = <i>bb...bb</i>). The default value (<i>cc...cc</i>) will be used.</p>	<p><code>exauth.properties</code> ファイルのパラメーターに指定した値が不正です。 <code>exauth.properties</code> ファイルの設定内容を見直してください。</p>

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : パラメーター名称 <i>bb...bb</i> : パラメーターの値 <i>cc...cc</i> : デフォルト値	
KAPM02423-E	Authentication of the search user has failed. (host = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名	LDAP サーバで検索ユーザーの認証に失敗しました。 hcmsldapuser コマンドで外部認証サーバのアクセスユーザーを登録してください。登録済みの場合は登録されているユーザーの設定内容を見直してください。
KAPM02424-E	An error occurred in the external authentication server.	LDAP サーバでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02425-E	A parameter was not specified. (parameter = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : パラメーター名称	exauth.properties ファイルに、パラメーターが指定されていません。 exauth.properties ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM02426-E	Authentication stopped because a setting in the configuration file for the external authentication server was invalid.	exauth.properties ファイルの設定が不正のため、認証を中断します。 exauth.properties ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM02427-E	An invalid character was specified in the URL for a host name or a port number. (host = <i>aa...aa</i> , port = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号	exauth.properties ファイルに指定したホスト名、またはポート番号に URL で指定できない文字が含まれています。 exauth.properties ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM02429-I	A RADIUS packet has been received. (packet information = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : パケットの情報	RADIUS パケットを受信しました。
KAPM02430-E	Verification of a RADIUS packet has failed. (host = <i>aa...aa</i> , port = <i>bb...bb</i> , protocol = <i>cc...cc</i> , cause = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト <i>bb...bb</i> : ポート <i>cc...cc</i> : プロトコル <i>dd...dd</i> : 失敗の原因	RADIUS パケットの検証に失敗しました。
KAPM02431-E	The connection to an external authentication server has timed out. (host = <i>aa...aa</i> , port = <i>bb...bb</i> , protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル	外部認証サーバとの接続がタイムアウトしました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合 : <ol style="list-style-type: none"> exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		<p>4. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。</p> <p>5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p> <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02432-E	<p>SSL-encrypted communication with the external authentication server has failed. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>)</p> <p><i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	<p>外部認証サーバとの SSL 暗号化通信に失敗しました。</p> <p>次の対処をしてください。</p> <p>LDAP の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. <code>hcmsradiussecret</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02434-W	The lock processing was interrupted.	ロック処理が中断されました。 User Management 権限を持つユーザーを少なくとも一人はいるように選択してください。
KAPM02435-W	If the selected user accounts are locked, no more users will have the User Management permission.	選択されたユーザーをロックした場合、User Management 権限を持つユーザーがいなくなります。 User Management 権限を持つユーザーを少なくとも一人はいるように選択してください。
KAPM02436-E	Determination of whether lock processing was performed has failed.	ロック処理実行判定が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02450-I	Authentication by an external authentication server was successful. (server type = aa...aa, host = bb...bb) aa...aa : サーバ種別 bb...bb : ホスト名	ログインが正常に終了したことを示す監査ログです。
KAPM02451-W	Authentication by an external authentication server has failed. (server type = aa...aa, host = bb...bb) aa...aa : サーバ種別 bb...bb : ホスト名	ログインに失敗したことを示す監査ログです。
KAPM02452-I	A user's authentication method has been successfully changed. (authentication method = aa...aa, user ID = bb...bb) aa...aa : 認証方式 bb...bb : ユーザー ID	認証方式の変更が正常に終了したことを示す監査ログです。
KAPM02453-E	An attempt to change a user's authentication method has failed. (authentication method = aa...aa, user ID = bb...bb) aa...aa : 認証方式 bb...bb : ユーザー ID	認証方式の変更に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM02454-E	Acquisition of SRV records failed. (domain name = aa...aa, protocol = bb...bb) aa...aa : ドメイン名 bb...bb : プロトコル	SRV レコードの取得に失敗しました。 DNS サーバに SRV レコードが定義されているか確認してください。
KAPM02455-E	A domain has been removed from the domain list because the acquisition of SRV records failed. (domain name = aa...aa) aa...aa : ドメイン名	SRV レコードの取得に失敗したため、ドメイン一覧から除外しました。 DNS サーバに SRV レコードが定義されているか確認してください。
KAPM02456-E	A function cannot be used because group mapping is disabled. (function name = aa...aa) aa...aa : 機能名	外部認証グループ連携が無効のため、その機能は使用することができません。 外部認証サーバ連携用の exauth.properties ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM02457-E	Acquisition of the password file failed.	パスワードファイルの取得に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02458-E	A setting in the configuration file for the external authentication server (exauth.properties) is invalid.	外部認証サーバ連携用の exauth.properties ファイルの内容が不正です。 外部認証サーバ連携用の exauth.properties ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM02459-E	The domain cannot be linked to. (domain name = aa...aa) aa...aa : ドメイン名	連携することができないドメインです。 連携できるドメインを使用してください。
KAPM02460-E	The specified instance is invalid.	指定したインスタンスが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02461-E	No device type has been specified.	装置種別が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02462-E	The specified device type is too long. (device type = aa...aa) aa...aa : 装置種別	装置種別に指定した文字列が長過ぎます。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02463-E	The specified device type includes non-alphanumeric characters. (device type = aa...aa) aa...aa : 装置種別	装置種別に指定した文字列に英数字以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02464-E	No device number has been specified.	装置製番が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02465-E	The specified device number is too long. (device number = aa...aa) aa...aa : 装置製番	装置製番に指定した文字列が長過ぎます。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02466-E	The specified device number includes non-alphanumeric characters. (device number = aa...aa) aa...aa : 装置製番	装置製番に指定した文字列に英数字以外の文字が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02467-E	The specified description is too long. (description = aa...aa) aa...aa : 説明	説明に指定した文字列が制限値を超えています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02468-E	The specified ID is too long. (ID = aa...aa) aa...aa : ID	ID に指定した文字列が長過ぎます。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02469-E	The specified display name is too long. (display name = aa...aa) aa...aa : 表示名	表示名に指定した文字列が長過ぎます。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02470-E	No application has been specified.	アプリケーションが指定されていません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02471-E	No authorization information is specified for the user group.	認可情報にユーザーグループが指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02472-E	A resource group has been specified for the authorization information.	認可情報にリソースグループが指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02473-E	A role has been specified for the authorization information.	認可情報にロールが指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02474-E	No display name has been specified.	表示名が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02475-E	The specified resource group was not found. (resource group ID = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ ID <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	指定したリソースグループが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02476-E	The specified user group was not found. (user group ID = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ ID <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	指定したユーザーグループが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02477-E	A user group with the same ID is already registered. (user group ID = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ ID <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	同じ ID のユーザーグループが登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02478-E	No ID has been specified.	ID が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02479-E	An empty string has been specified for the ID.	ID に指定された文字列が空文字です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02480-W	The specified application is not registered. (application type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別	指定したアプリケーションは登録されていません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02481-E	An application not compatible with the function was specified. (application type = <i>aa...aa</i> , function name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別 <i>bb...bb</i> : 機能名	機能に対応してないアプリケーションが指定されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02482-E	The method cannot be used. (class name = <i>aa...aa</i> , method name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : クラス名 <i>bb...bb</i> : メソッド名	使用できないメソッドです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02483-W	Invalid authentication information has been registered. (application type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : アプリケーション種別	不正な認証情報が登録されています。 hcmdsintg コマンドを使用して、不正な認証データを削除してください。
KAPM02484-E	The specified user account is not registered. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	指定したユーザーアカウントは登録されていません。 ユーザーアカウントが登録されているか確認してください。
KAPM02485-E	The specified role was not found. (role ID = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール ID <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	指定したロールが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02486-E	A role with the same ID has already been registered. (role ID = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール ID <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	同じ ID のロールが登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02487-E	The same role name has already been registered. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	同じロール名が登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02488-E	The specified permission was not found. (permission = <i>aa...aa</i> , application type = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : パーミッション名 <i>bb...bb</i> : アプリケーション種別	指定したパーミッションが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02489-E	Encoding failed. (character string = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 文字列	エンコードに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02490-E	An attempt to read the BuiltInUserGroup.properties file failed.	BuiltInUserGroup.properties ファイルの読み込みに失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02491-E	A user group with the same name is already registered. (user group name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名	同じ名前のユーザーグループが登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02492-E	The specified user group was not found. (user group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	指定したユーザーグループが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02493-E	Multiple resource groups contain the same data. (class = <i>aa...aa</i> , data = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : クラス <i>bb...bb</i> : データ	マルチリソースグループのデータが重複しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02494-E	The specified resource group was not found. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	指定したリソースグループが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02502-E	次の条件を満たすパスワードを入力してください。 大文字が <i>aa...aa</i> 文字以上であること。 小文字が <i>bb...bb</i> 文字以上であること。 数字が <i>cc...cc</i> 文字以上であること。 記号が <i>dd...dd</i> 文字以上であること。 ユーザー ID と異なる値であること。 <i>aa...aa</i> : 最小文字数 <i>bb...bb</i> : 最小文字数 <i>cc...cc</i> : 最小文字数 <i>dd...dd</i> : 最小文字数	次の条件を満たすパスワードを入力してください。 大文字が <i>aa...aa</i> 文字以上であること。 小文字が <i>bb...bb</i> 文字以上であること。 数字が <i>cc...cc</i> 文字以上であること。 記号が <i>dd...dd</i> 文字以上であること。 ユーザー ID と異なる値であること。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02503-E	大文字が <i>aa...aa</i> 文字以上であること。 <i>aa...aa</i> : 最小文字数	大文字が <i>aa...aa</i> 文字以上である必要があります。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02504-E	小文字が <i>aa...aa</i> 文字以上であること。 <i>aa...aa</i> : 最小文字数	小文字が <i>aa...aa</i> 文字以上である必要があります。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02505-E	数字が <i>aa...aa</i> 文字以上であること。 <i>aa...aa</i> : 最小文字数	数字が <i>aa...aa</i> 文字以上である必要があります。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02506-E	記号が <i>aa...aa</i> 文字以上であること。 <i>aa...aa</i> : 最小文字数	記号が <i>aa...aa</i> 文字以上である必要があります。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02507-E	ユーザー ID と異なる値であること。	ユーザー ID と異なる値である必要があります。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02508-E	<i>aa...aa</i> 文字で入力してください。 <i>aa...aa</i> : 最大文字数	<i>aa...aa</i> 文字で入力してください。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02509-E	ユーザー ID には次の文字を使用してください。 A~Z a~z 0~9 # + - . @ _	ユーザー ID には次の文字を使用してください。 A~Z a~z 0~9 # + - . @ _ エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02510-I	Authentication by using a KDC was successful. (Kerberos principal = <i>aa...aa</i> , KDC = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : Kerberos プリンシパル名 <i>bb...bb</i> : KDC のリスト	KDC での認証に成功しました。
KAPM02511-E	Communication with KDC failed. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC のリスト	KDC との通信に失敗しました。 指定した KDC が誤っていないか確認してください。
KAPM02512-E	Resolution of the KDC host name failed. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC のリスト	KDC のホスト名の名前解決に失敗しました。 次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> 指定した KDC が誤っていないか確認してください。 KDC に設定されているホスト名が DNS サーバに登録されているか確認してください。
KAPM02513-W	Authentication by using a KDC failed. (Kerberos principal = <i>aa...aa</i> , KDC = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : Kerberos プリンシパル名 <i>bb...bb</i> : KDC のリスト	Kerberos 認証時に KDC での認証に失敗しました。
KAPM02514-I	The krb5.conf file, used for internal processing, was successfully deleted. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	内部処理用の krb5.conf ファイルの削除に成功しました。
KAPM02515-W	Deletion of the krb5.conf file, used for internal processing, failed. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	内部処理用の krb5.conf ファイルの削除に失敗しました。
KAPM02516-I	The krb5.conf file, used for internal processing, was successfully created. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	内部処理用の krb5.conf ファイルを作成しました。
KAPM02517-E	Creation of the krb5.conf file, used for internal processing, failed. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	内部処理用の krb5.conf ファイルの作成に失敗しました。 指定したパスに対してファイルの作成権限があるかどうか確認してください。
KAPM02518-I	A request to acquire SRV records was sent. (record key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : SRV レコードのキー	SRV レコードの要求メッセージを送信しました。
KAPM02519-E	Communication with the DNS server failed.	DNS サーバとの通信に失敗しました。 OS に設定されている DNS サーバの設定内容が正しいか、または DNS サーバとのネットワークの状態が正常か確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02520-E	The Kerberos authentication settings are invalid.	Kerberos 認証の設定が不正です。 exauth.properties ファイルの Kerberos 認証に関する定義または検索用ユーザーの設定を見直してください。
KAPM02521-E	The Kerberos realm or KDC definition is invalid. (realm name = aa...aa) aa...aa : レalm名	Kerberos レalmまたは KDC の定義が不正です。 exauth.properties ファイルのレalmまたは KDC の定義を見直してください。
KAPM02522-W	The SRV records are undefined. (record key = aa...aa) aa...aa : SRV レcordのキー	SRV レcordが定義されていません。
KAPM02523-I	Acquisition of the SRV records was successful. (SRV record = aa...aa) aa...aa : SRV レcord	SRV レcordの取得に成功しました。
KAPM02524-E	Acquisition of the SRV records failed. (record key = aa...aa) aa...aa : SRV レcordのキー	SRV レcordの取得に失敗しました。 DNS サーバに SRV レcordが定義されているか確認してください。
KAPM02525-E	An error occurred on the DNS server.	DNS サーバでエラーが発生しました。 DNS サーバの稼働状態を確認してください。
KAPM02526-I	Processing to identify the user account will now start. (user ID = aa...aa, server type = bb...bb) aa...aa : ユーザー ID bb...bb : 認証サーバのタイプ	ユーザーアカウントを特定する処理を開始します。
KAPM02527-I	The user account was found. (user ID = aa...aa, internal = bb...bb) aa...aa : ユーザー ID bb...bb : 外部認証サーバを使用するかどうかを示すブール値	ユーザーアカウントが見つかりました。
KAPM02528-I	The user account was not found. (user ID = aa...aa) aa...aa : ユーザー ID	ユーザーアカウントが見つかりませんでした。
KAPM02529-I	The user account was identified. (user ID = aa...aa, external = bb...bb, Kerberos user = cc...cc, Kerberos realm = dd...dd) aa...aa : ユーザー ID bb...bb : 外部認証サーバを使用するかどうかを示すブール値 cc...cc : Kerberos ユーザー名 dd...dd : Kerberos レalm名	ユーザーアカウントを特定しました。
KAPM02551-E	The following characters can be used for the value: aa...aa aa...aa : 値	ユーザー ID には次の文字を使用してください。 エラーメッセージに従って適切な値を入力してください。
KAPM02552-W	An invalid permission is registered. (application type = aa...aa) aa...aa : アプリケーション種別	不正な権限が登録されています。 hcmdsintg コマンドを使用して、不正な認証データを削除してください。
KAPM02603-E	The resource group already exists. (resource group name = aa...aa) aa...aa : リソースグループ名	aa...aa というリソースグループは、すでにあります。 リソースグループ名称を確認し、ほかのリソースグループと名称が重ならないように変更してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02604-E	An HcmdsInvalidOperationException occurred.	ユーザー追加操作の設定が間違っています。ユーザー追加の操作で設定が間違っていないかどうか確認してください。
KAPM02605-E	An HcmdsAuthorizationException occurred.	ユーザーを追加できる権限がありません。ユーザーを追加できる権限のあるアカウントで実行してください。
KAPM02606-E	An HcmdsUserManagementException occurred.	ユーザー追加操作で問題が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02607-E	追加できるユーザーかどうかを確認してください。	追加できるユーザーかどうかを確認してください。
KAPM02615-E	An HSSOException occurred.	HSSOException が発生しました。リポジトリが正常に起動しているか確認してください。確認できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02616-E	An IOException occurred.	IOException が発生しました。ファイルの入出力が正しいか確認してください。確認できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02617-E	A CIMException occurred.	CIMException が発生しました。リポジトリへのアクセス方法が正しいか確認してください。確認できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02618-E	A CIMUnavailableDatabaseException occurred.	CIMUnavailableDatabaseException が発生しました。リポジトリへの接続が正しいか確認してください。確認できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02620-E	The resource group was not found.	リソースグループが見つかりません。
KAPM02625-E	The specified software definition <i>aa...aa</i> was not found. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	指定したソフトウェア定義 <i>aa...aa</i> が見つかりません。
KAPM02630-I	A resource group has been created. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group name = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ名 <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースグループが作成されました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ名 = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02631-I	A resource group has been deleted. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースグループが削除されました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02632-I	A resource has been added. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースが追加されました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02633-I	A resource has been removed. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースが解除されました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02634-I	A resource group property has been edited. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースグループプロパティが編集されました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02635-E	Creation of a resource group has failed. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group name = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ名 <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースグループの作成に失敗しました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02636-E	Deletion of a resource group has failed. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースグループの削除に失敗しました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02637-E	Addition of a resource has failed. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースの追加に失敗しました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02638-E	Removal of a resource has failed. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースの解除に失敗しました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)
KAPM02639-E	An attempt to edit a resource group property has failed. (login ID = <i>aa...aa</i> , resource group ID = <i>bb...bb</i> , module name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ログイン ID <i>bb...bb</i> : リソースグループ ID <i>cc...cc</i> : モジュール名	リソースグループプロパティの編集に失敗しました。(ログイン ID = <i>aa...aa</i> , リソースグループ ID = <i>bb...bb</i> , モジュール名 = <i>cc...cc</i>)

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02650-I	A parameter has been sent. (HSSO token = <i>aa...aa</i> , application name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : HSSO トークン <i>bb...bb</i> : アプリケーション名	パラメーターが送付されました。(HSSO トークン = <i>aa...aa</i> , アプリケーション名 = <i>bb...bb</i>)
KAPM02651-I	The software definition <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	リポジトリ内に指定されたソフトウェア定義 <i>aa...aa</i> がありません。
KAPM02652-I	<i>aa...aa</i> is not associated with a resource bundle. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> はリソースバンドルと関連を持っていません。
KAPM02654-E	A ResourceTabHandleException occurred.	ResourceTabHandleException が発生しました。ソフトウェア定義、またはリソースバンドルを正しく登録しているか見直してください。
KAPM02656-I	A parameter has been sent. (HSSO token = <i>aa...aa</i> , application name = <i>bb...bb</i> , resource group ID = <i>cc...cc</i> , resource group name = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : HSSO トークン <i>bb...bb</i> : アプリケーション名 <i>cc...cc</i> : リソースグループ ID <i>dd...dd</i> : リソースグループ名	パラメーターが送付されました。(HSSO トークン = <i>aa...aa</i> , アプリケーション名 = <i>bb...bb</i> , リソースグループ ID = <i>cc...cc</i> , リソースグループ名 = <i>dd...dd</i>)
KAPM02659-I	No users that can be added exist.	追加できるユーザーがいません。
KAPM02660-I	A user has been added successfully. (resource group name = <i>aa...aa</i> , user name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : ユーザー名	ユーザーの追加に成功しました。(リソースグループ名 = <i>aa...aa</i> , ユーザー名 = <i>bb...bb</i>)
KAPM02661-I	A user has been removed successfully. (resource group name = <i>aa...aa</i> , user name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : ユーザー名	ユーザー解除に成功しました。(リソースグループ名 = <i>aa...aa</i> , ユーザー名 = <i>bb...bb</i>)
KAPM02670-I	A resource group has been created.	リソースグループが作成されました。
KAPM02671-I	A resource group has been deleted.	リソースグループが削除されました。
KAPM02672-I	A resource has been added.	リソースが追加されました。
KAPM02674-I	A resource group property has been edited.	リソースグループプロパティが編集されました。
KAPM02675-E	Creation of a resource group has failed.	リソースグループの作成に失敗しました。
KAPM02676-E	Deletion of a resource group has failed.	リソースグループの削除に失敗しました。
KAPM02677-E	Addition of a resource has failed.	リソースの追加に失敗しました。
KAPM02679-E	An attempt to edit a resource group property has failed.	リソースグループプロパティの編集に失敗しました。
KAPM02704-W	An invalid RUAccessPoint object was created. Addition to the launch list is not performed. Name= <i>aa...aa</i> , URL= <i>bb...bb</i> , TokenVersion= <i>cc...cc</i> , IconUrl= <i>dd...dd</i> , IconMsg= <i>ee...ee</i> <i>aa...aa</i> : 表示名 <i>bb...bb</i> : ラUNCH URL	不正な RUAccessPoint オブジェクトが作成されました。ラUNCHリストへは追加しません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	cc...cc : トークンバージョン dd...dd : アイコン URL ee...ee : アイコンメッセージ	
KAPM02705-E	CIMException occurred. The processing that acquires RUAccessPoint will now be interrupted.	CIMException が発生しました。RUAccessPoint の取得が中断されます。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02706-E	The URL format is failed. URL=aa...aa aa...aa : URL	URL の形式が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02801-I	[SQL]: aa...aa aa...aa : 実行した SQL ステートメント	実行した SQL ステートメントです。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02802-E	A HcmdsExecException occurred. Message=aa...aa, Reason=bb...bb aa...aa : 例外のメッセージ bb...bb : 例外の詳細メッセージ	HcmdsExecException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02803-E	Option is invalid.	コマンドのオプションが不正です。 オプションを確認してください。
KAPM02804-E	A Exception occurred. Message=aa...aa aa...aa : 例外の詳細メッセージ	例外が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02805-E	[Stack Trace]aa...aa aa...aa : 例外のスタックトレース	スタックトレースを出力します。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02806-E	A FileNotFoundException occurred.	FileNotFoundException が発生しました。 指定のフォルダにファイルが存在することを確認してください。
KAPM02807-E	A IOException occurred.	IOException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02809-E	A SQLException occurred. Message=aa...aa aa...aa : 例外の詳細メッセージ	SQLException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02810-E	An EXECUPDATE statement failed. Execution SQL statement = aa...aa aa...aa : 実行した SQL ステートメント	EXECUPDATE ステートメントが失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02811-E	A ClassNotFoundException occurred.	ClassNotFoundException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02812-E	A SQL statement failed. Message=aa...aa, Reason=bb...bb aa...aa : エラーメッセージ bb...bb : 理由	SQL ステートメントが失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02813-E	An EXECQUERY statement failed. Execution SQL statement = aa...aa aa...aa : 実行した SQL ステートメント	EXECQUERY ステートメントが失敗しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02814-E	A SQLException occurred.	SQLException が発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM02815-E	File is not found. file-name = aa...aa aa...aa : ファイル名	ファイルが見つかりません。 指定のフォルダにファイルが存在することを確認してください。
KAPM02816-I	Record No.: aa...aa	レコード番号を表示します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : レコード番号	
KAPM02817-I	Column count: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : カラムの数	カラムの数を表示します。
KAPM02818-I	<i>aa...aa:bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : カラム名 <i>bb...bb</i> : 値	カラム名と値の組を表示します。
KAPM02891-E	DB is not found.	データベースが見つかりません。 次に示すファイルの DATABASE.path の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02892-E	User name or password is invalid.	ユーザー名とパスワードが不正です。 次に示すファイルの DATABASE.user または DATABASE.password の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02893-E	The host name is invalid.	ホスト名が不正です。 次に示すファイルの DATABASE.hostname の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02894-E	No suitable driver exists.	適当なドライバではありません。 次に示すファイルの DATABASE.type の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02895-E	A connection to InterClient could not be established.	InterClient への接続が確立できません。 InterClient が起動しているかを確認してください。
KAPM02896-E	A connection to InterBase could not be established.	InterBase への接続が確立できません。 InterBase のサービスが起動しているかを確認してください。
KAPM02899-E	Fatal error.	処理を続行できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02901-I	[Trace]: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : トレースメッセージ	トレースメッセージです。 次に示すメッセージが出力されます。 • Read legacy record. • Order of hcndsID change from x to 0.

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> • Change legacy record. • Update CIMClient From 01-00 to 01-01. • Already update. • Update DB Version. • Create TNB_Classes. • Create TNB_ClassAttribute. • Drop TNB_SERVICEACCESSBYSAP. • Drop TNB_SOFTWAREFEATURESERVICEIMPL. • Drop CIMClasses. • Succeed in update DataBase.
KAPM02902-E	A ClassNotFoundException occurred.	Java の Class が見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02903-E	A HcmdsUpdateException occurred. Message = aa...aa, Reason = bb...bb aa...aa : 例外の詳細メッセージ bb...bb : 例外発生理由	HcmdsUpdateException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02904-E	An option is invalid.	コマンドのオプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02905-E	An exception occurred. Message = aa...aa aa...aa : 例外の詳細メッセージ	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02906-E	[Stack Trace]: aa...aa aa...aa : 例外のスタックトレース	スタックトレースです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02907-E	A SQLException occurred. Message = aa...aa aa...aa : 例外の詳細メッセージ	SQLException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02910-E	A SELECT statement failed. Table name = aa...aa aa...aa : 操作テーブル名	SELECT ステートメントに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02911-E	An ALTER statement failed. Table name = aa...aa aa...aa : 操作テーブル名	ALTER ステートメントに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02912-E	A DROP statement failed. Table name = aa...aa aa...aa : 操作テーブル名	DROP ステートメントに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02913-E	An UPDATE statement failed. Table name = aa...aa aa...aa : 操作テーブル名	UPDATE ステートメントに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02914-E	An EXECUPDATE statement failed. Execution SQL statement = aa...aa aa...aa : 実行した SQL ステートメント	EXECUPDATE ステートメントに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM02980-I	Update CIMClient from 01-00 to 01-01.	データベースの更新を開始します。
KAPM02981-I	The database has already been updated.	すでにデータベースが更新されています。
KAPM02982-I	The database was successfully updated.	データベースの更新に成功しました。
KAPM02991-E	DB is not found.	データベースが見つかりません。 次に示すファイルの DATABASE.path が正しく設定されているか確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > ¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02992-E	User name or password is invalid.	データベースにアクセスするユーザー名、またはパスワードが不正です。 次に示すファイルの DATABASE.user および DATABASE.password が正しく設定されているか確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > ¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02993-E	The host name is invalid.	アクセスするデータベースのホスト名が不正です。 次に示すファイルの DATABASE.hostname が正しく設定されているか確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > ¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02994-E	No suitable driver exists.	データベースにアクセスするドライバー名が不正です。 次に示すファイルの DATABASE.type が正しく設定されているか確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > ¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM02995-E	A connection to InterClient could not be established.	InterClient との通信でエラーが発生しました。InterClient が起動しているかを確認してください。
KAPM02996-E	A connection to InterBase could not be established.	InterBase と通信ができませんでした。InterBase のサービスが起動しているかを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM02999-E	Fatal error.	例外エラーが発生しました。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM03001-E	Illegal parameters have been specified to create HSSO Context.	HSSO コンテキスト生成時のパラメーターに誤りがあります。 正しいユーザー ID、パスワードを指定してください。
KAPM03004-E	HSSO サーバでエラーが発生しました。	HSSO サーバでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03005-E	CIM クライアント生成時にエラーが発生しました。	CIM クライアント生成時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03006-E	An unexpected error occurred.	予期しないエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03007-E	ブラウザがフレームに対応していません。	ブラウザがフレームに対応していません。 ブラウザは Internet Explorer 5.5 以降または Netscape 6 以降を使用してください。
KAPM03026-E	A CIMException was generated during Console screen display processing.	コンソール画面の表示処理中に CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03050-E	JP1/IM-View から送信されてくるパラメータが不正です。	JP1/IM-View から送信されてくるパラメーターが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03051-E	The Launchurl is invalid.	Launchurl が正しくありません。
KAPM03052-E	The JP1user ID is invalid.	JP1 ユーザー ID が正しくありません。
KAPM03053-E	The JP1token is invalid.	JP1 トークンが正しくありません。
KAPM03054-E	An acquisition failure occurred in RequestDispatcher.	リクエストディスパッチャーが取得できませんでした。
KAPM03055-E	JavaScript が有効になっていません。	JavaScript が有効になっていません。 JavaScript を使用できるブラウザを使用してください。また、スクリプトを拒否する設定になっている場合は、JavaScript が使用できるよう、ブラウザの設定を変更してください。
KAPM03080-E	HSSOIllegalArgumentException: Illegal parameters have been specified to create HSSO Context.	不正なパラメーターのため HSSO コンテキストを作成できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03081-E	HSSONotRegisteredException: The application is not registered.	指定されたアプリケーション名が存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM03082-E	HSSOAuthenticationException: Authentication failed.	認証に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03083-E	HSSOServerErrorException: An error occurred in HSSO Server.	HSSO サーバでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03084-E	IOException: HSSO SERVER Connection Error.	HSSO サーバへの接続でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03085-E	HSSOIllegalArgumentException: "createToken()" was used before authentication.	認証成功前に"createToken()"が使用されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03086-E	HSSOIllegalStateException: An unsupported version is specified.	サポートしていないバージョンが指定されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03087-E	An error occurred while accessing the DBMS.	DBMS へのアクセス中にエラーが発生しました。 DBMS, HBase Storage Mgmt Web Service, および HBase Storage Mgmt Common Service が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03105-E	A CIMException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03106-E	A CIMException was generated during subwindow display processing.	サブウィンドウの表示処理中に CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03107-E	A CIMRepositoryException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に CIMRepositoryException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03108-E	A CIMRepositoryException was generated during subwindow display processing.	サブウィンドウの表示処理中に CIMRepositoryException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03109-E	A CIMProviderException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に CIMProviderException が発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03110-E	A CIMProviderException was generated during subwindow display processing.	サブウィンドウの表示処理中に CIMProviderException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03111-E	An exception was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に予期しないエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03112-E	An exception was generated during subwindow display processing.	サブウィンドウの表示処理中に予期しないエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03113-E	A NoSuchElementException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に NoSuchElementException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03114-E	A NoSuchElementException was generated during subwindow display processing.	サブウィンドウの表示処理中に NoSuchElementException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03119-I	ログアウトしますか？	ログアウトしますか？
KAPM03120-I	アプリケーションを終了しますか？	アプリケーションを終了しますか？
KAPM03122-E	The request parameter for a launch is invalid.	ラウンチに必要なリクエストパラメーターが不正です。再度実行してください。表示できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03123-E	Could not acquire the required parameter. ParmName=aa...aa aa...aa : パラメーター名	必須パラメーターが取得できません。再度実行してください。表示できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03124-E	Failed to changing of token version. Token=aa...aa aa...aa : トークン名	トークンのバージョン変換に失敗しました。再度実行してください。表示できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03125-E	Failed to getting of service information. Description=aa...aa aa...aa : 詳細	サービス情報の取得に失敗しました。再度実行してください。表示できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM03304-E	パス文字列の取得に失敗しました。	パス文字列の取得に失敗しました。再度ログインしてください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM03354-W	A value is not set because an argument is invalid.	引数が不正であるため、値はセットされません。
KAPM03355-W	A value is not acquired because an argument is invalid.	引数が不正であるため、値は取得されません。
KAPM03356-W	A default is set because an argument is invalid. default = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : デフォルト	引数が不正であるため、デフォルトがセットされます。
KAPM03357-E	A parameter of request is invalid. paramName = <i>aa...aa</i> , value = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : パラメーター名 <i>bb...bb</i> : 値	リクエストのパラメーターが不正です。再度ログインしてください。
KAPM03358-E	The tree element is invalid. treeElement = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ツリーエレメント	ツリーエレメントが不正に作成されました。再度ログインしてください。
KAPM03361-E	An attempt to get the root element data has failed.	ルート要素の情報取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03362-E	An attempt to get the common repository has failed.	リポジトリの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03363-E	An attempt to get the common resource has failed.	共通リソースの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03364-E	The registered data in the common repository is invalid.	リポジトリに登録されているデータが不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03366-E	An attempt to get the name of default view is invalid. application name = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	デフォルトビュー名の取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03368-W	An invalid association definition exists in the repository. instance = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : インスタンス	不正なアソシエーション定義がリポジトリに存在します。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03370-W	A tree element relation (TNB_AssocNavigationDef) is invalid. name= <i>aa...aa</i> , associationClass= <i>bb...bb</i> , fromName= <i>cc...cc</i> , toClassName= <i>dd...dd</i> , fromRole= <i>ee...ee</i> , toRole= <i>ff...ff</i> <i>aa...aa</i> : 関連名 <i>bb...bb</i> : 関連クラス <i>cc...cc</i> : 関連元クラス名 <i>dd...dd</i> : 関連先クラス名 <i>ee...ee</i> : 関連元属性 <i>ff...ff</i> : 関連先属性	不正なツリー要素関連 (TNB_AssocNavigationDef) が存在します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM03371-W	A tree element relation (TNB_AllInstanceNavigationDef) is invalid. name= <i>aa...aa</i> , fromName= <i>bb...bb</i> , toClassName= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 関連名 <i>bb...bb</i> : 関連元クラス名 <i>cc...cc</i> : 関連先クラス名	不正なツリー要素関連 (TNB_AllInstanceNavigationDef) が存在します。
KAPM03375-W	An attempt to get the tree element data has failed. element = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エレメント	ツリー要素の取得に失敗しました。
KAPM03377-W	A tree has not been created in the state where the specification object was opened. objectName = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オブジェクト名	指定オブジェクトをオープンした状態で、ツリーを作成できませんでした。
KAPM03378-W	The specified object does not exist or is not shown in the tree. pathName = <i>aa...aa</i> , objectName = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : パス名 <i>bb...bb</i> : オブジェクト名	指定されたオブジェクトは存在しないか、ツリーに表示されていません。
KAPM03379-E	An attempt to create a tree from a request has failed.	リクエストからのツリーの作成に失敗しました。再度ログインしてください。
KAPM03380-W	An active object was not found. By default, the root object will be set.	アクティブオブジェクトが見つかりませんでした。デフォルトでルートオブジェクトがセットされます。
KAPM03381-E	内部エラーが発生しました。"再表示"ボタンを押すと初期のオブジェクトツリーを表示します。表示できない場合は再度ログインから始めてください。	内部エラーが発生しました。 [再表示] ボタンを押して初期のオブジェクトツリーを表示してください。表示できない場合は、再度ログインしてください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03382-E	内部エラーが発生しました。"再表示"ボタンを押すと初期のオブジェクトツリーを表示します。表示できない場合は保守情報を取得し、問い合わせ窓口にご連絡してください。	内部エラーが発生しました。 [再表示] ボタンを押して初期のオブジェクトツリーを表示してください。表示できない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03383-E	内部エラーが発生しました。操作をし直してください。それでも問題が解決されない場合、再度ログインから始めてください。	内部エラーが発生しました。操作をし直してください。それでも問題が解決されない場合は、再度ログインから始めてください。 次の対処をしてください。 1. 直前の操作をし直す。 2. 再度ログインしてみる。 3. 問題が解決しない場合は、保守情報を取得して、問い合わせ窓口にご連絡する。
KAPM03384-E	内部エラーが発生しました。操作をし直してください。それでも問題が解決されない場合、保守情報を取得し、問い合わせ窓口にご連絡してください。	内部エラーが発生しました。 直前の操作をし直してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM03501-E	選択されたオブジェクトから CIM オブジェクト名が得られません。	選択されたオブジェクトから CIM オブジェクト名が得られません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03502-W	There is no default method.	デフォルトメソッドが存在しません。
KAPM03503-W	The repository data is invalid, so the localization object acquisition failed.	リポジトリデータが不正なため地域化オブジェクト取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03504-W	A resource is not found, so the localization object acquisition failed.	リソースが見つからないため地域化オブジェクト取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03505-W	選択されたオブジェクトはすでに削除されています。	選択されたオブジェクトはすでに削除されています。 統合コンソール画面の NavigationFrame の [更新] リンクを押してください。
KAPM03702-E	A HSSOIllegalStateException occurred during launch.	Launch 実行中に HSSOIllegalStateException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03703-E	An attempt to get to the URL encoding of a token failed. token = aa...aa aa...aa : トークン	トークンの URL エンコードに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03708-E	A HSSOAuthenticationException was generated during user profile display processing.	ユーザープロフィール表示時に HSSOAuthenticationException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03709-E	A HSSOIllegalArgumentException was generated during user profile display processing.	ユーザープロフィール表示時に HSSOIllegalArgumentException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03710-E	A HSSOServerErrorException was generated during user profile display processing.	ユーザープロフィール表示時に HSSOServerErrorException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03712-E	An attempt to get membership groups failed.	所属グループの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03716-E	The format of the URL bb...bb for the object aa...aa is invalid. aa...aa : オブジェクト名 bb...bb : URL	オブジェクト aa...aa の URL bb...bb の形式が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM03717-W	The resource <i>bb...bb</i> for object <i>aa...aa</i> cannot be accessed. <i>aa...aa</i> : オブジェクト名 <i>bb...bb</i> : リソース名	オブジェクト <i>aa...aa</i> のリソース <i>bb...bb</i> にアクセスできません。
KAPM03718-E	The data format of the resource <i>bb...bb</i> for the object <i>aa...aa</i> is invalid. <i>aa...aa</i> : オブジェクト名 <i>bb...bb</i> : リソース名	オブジェクト <i>aa...aa</i> のリソース <i>bb...bb</i> は不正なデータ形式です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03721-E	The attribute <i>bb...bb</i> for object <i>aa...aa</i> is missing. <i>aa...aa</i> : オブジェクト名 <i>bb...bb</i> : 関連先属性値	オブジェクト <i>aa...aa</i> に属性 <i>bb...bb</i> がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03722-E	The resource information of <i>bb...bb</i> for object <i>aa...aa</i> is missing. <i>aa...aa</i> : オブジェクト名 <i>bb...bb</i> : 関連名	オブジェクト <i>aa...aa</i> の関連 <i>bb...bb</i> にリソースの情報がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03723-E	Property <i>cc...cc</i> of <i>bb...bb</i> for object <i>aa...aa</i> is missing. <i>aa...aa</i> : オブジェクト名 <i>bb...bb</i> : 関連名 <i>cc...cc</i> : 関連先属性値	オブジェクト <i>aa...aa</i> の関連 <i>bb...bb</i> に属性 <i>cc...cc</i> がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03931-W	セッションが無効です。ログインからやり直してください。	セッションが無効です。ログインし直してください。 画面を閉じて、ログインページから再びログインしてください。
KAPM03951-E	内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03952-E	An attempt to get the Session has failed.	セッションの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03954-E	An attempt to get the HSSOSubject has failed.	HSSOSubject の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03956-E	正常にログインされていません。	正常にログインされていません。 正しいユーザー ID、パスワードを指定し、ログインし直してください。
KAPM03957-E	リポジトリアクセス時にエラーが発生しました。	リポジトリアクセス時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03958-E	リクエストの種類が不正です。	リクエストの種類が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM03960-E	An attempt to get the string from the ResourceBundle failed.	リソースバンドルからの文字列の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03961-E	"aa...aa" のリクエストディスパッチャー取得に失敗しました。 aa...aa : 予期していないオペレーション名	"aa...aa" のリクエストディスパッチャーの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03962-E	An attempt to get the application name has failed.	アプリケーション名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03963-E	認証に失敗しました。	認証に失敗しました。 ログインし直してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM03964-E	Single Sign On Server でエラーが発生しました。	Single Sign On Server でエラーが発生しました。 次の対処をしてください。 1. HiCommand V3.x シリーズを使用している場合は、InterBase が起動していることを確認する。HiCommand V4.x シリーズ以降を使用している場合は、HiRDB が起動していることを確認する。 2. Device Manager を使用している場合は、起動していることを確認する。 3. Device Manager の Web サーバ機能が使用するポートが正しいか確認する。 4. hcmdssup コマンドでリポジトリの場所を変更している場合は、変更したポートが正しいか確認する。 5. 問題が解決しない場合は、保守情報を取得して、問い合わせ窓口連絡する。
KAPM03965-E	Single Sign On Server でエラーが発生しました。	Single Sign On Server でエラーが発生しました。 次の対処をしてください。 1. HiCommand V3.x シリーズを使用している場合は、InterBase が起動していることを確認する。起動していない場合は、InterBase を起動させてから再度ログインする。起動している場合は、Single Sign On Server を再起動してから再度ログインする。 HiCommand V4.x シリーズ以降を使用している場合は、HiRDB が起動していることを確認する。起動していない場合は、HiRDB を起動させてから再度ログインする。起動している場合は、Single Sign On Server を再起動してから、再度ログインする。 2. Device Manager を使用している場合は、起動していることを確認する。 3. Device Manager の Web サーバ機能が使用するポートに誤りがないことを確認する。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>4. hcmdssup コマンドでリポジトリの場所を変更している場合は、変更したポートに誤りがないことを確認する。</p> <p>5. 問題が解決しない場合は、保守情報を取得して、問い合わせ窓口に連絡する。</p>
KAPM03966-E	Single Sign On Server の通信に失敗しました。	<p>Single Sign On Server の通信に失敗しました。接続先の Web サーバまたはプロキシサーバで障害が発生しています。次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Single Sign On Server が起動していることを確認する。 2. Device Manager の Web サーバ機能が使用するポートが正しいか確認する。 3. hcmdssup コマンドでリポジトリの場所を変更している場合は、変更したポートが正しいか確認する。
KAPM03967-E	Single Sign On Server の通信に失敗しました。	<p>Single Sign On Server の通信に失敗しました。接続先の Web サーバまたはプロキシサーバで障害が発生しています。次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Common Web Service が起動していることを確認する。 2. Device Manager の Web サーバ機能が使用するポートが正しいか確認する。 3. hcmdssup コマンドでリポジトリの場所を変更している場合は、変更したポートが正しいか確認する。
KAPM03968-E	The token is invalid. token=aa...aa. aa...aa : トークン	<p>トークンが無効です。 ログインし直してください。</p>
KAPM03969-E	The request is invalid.token=aa...aa. The name of application=bb...bb. aa...aa : トークン bb...bb : アプリケーション名	<p>要求が不正です。 ログインし直してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>
KAPM03970-E	The request is invalid.token=aa...aa. The name of application=bb...bb. aa...aa : トークン bb...bb : アプリケーション名	<p>要求が不正です。 ログインからやり直してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>
KAPM03971-E	The application is not registered. The name of application=aa...aa. aa...aa : アプリケーション名	<p>アプリケーションが登録されていません。 ログインし直してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>
KAPM04001-I	usage start.	<p>コマンドの usage 出力メソッドを開始するときに表示します。</p>
KAPM04002-I	usage is finished.	<p>コマンドの usage 出力メソッドを終了するときに表示します。</p>
KAPM04003-I	hcmdssup start.	<p>hcmdssup コマンドを開始しました。</p>
KAPM04004-I	hcmdssup is finished.	<p>hcmdssup コマンドが終了しました。</p>
KAPM04006-W	Log initialization has failed.	<p>hcmdssup 中のログを出力するための処理が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04007-E	File is not found. file-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04008-E	The error has occurred in file access. file-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名	hssso.conf にアクセス時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04009-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : NumberFormatException のメッセージ	hcmdssup の処理中に NumberFormatException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04010-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : IllegalArgumentException のメッセージ	hcmdssup の処理中に IllegalArgumentException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04011-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : NullPointerException のメッセージ	File オブジェクトの生成などで NullPointerException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04012-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : IndexOutOfBoundsException のメッセージ	hcmdssup 中の処理で IndexOutOfBoundsException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04013-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : SecurityException のメッセージ	システムプロパティにアクセスしようとしたときに SecurityException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04014-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	予想外の例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04022-E	Hostname is too long.	ホスト名が長過ぎます。 ホスト名は 64 バイト以下にしてください。
KAPM04023-E	Portnumber is invalid.	ポート番号が不正です。 ポート番号は 1 から 65535 の間の値にしてください。
KAPM04024-E	Portnumber is invalid.	ポート番号が不正です。 ポート番号が int 型の範囲外と考えられます。 引数を確かめてください。
KAPM04025-I	hcmdssup has succeeded.	hcmdssup コマンドが成功しました。
KAPM04026-E	hcmdssup has failed.	hcmdssup コマンドが失敗しました。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM04027-E	The SSL port number is invalid.	ポート番号が不正です。 ポート番号は 1 から 65535 までの値を設定してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04028-E	The SSL port number is invalid.	ポート番号が不正です。 ポート番号が整数型ではありません。引数を確認してください。
KAPM04034-E	An attempt to read the file hssso.conf has failed.	hssso.conf ファイルの読み込みに失敗しました。 次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • hssso.conf ファイルがあるか • hssso.conf ファイルのアクセス権限があるか • hssso.conf ファイルが使用中でないか
KAPM04035-E	An attempt to write to the file hssso.conf has failed.	hssso.conf ファイルの書き込みに失敗しました。 次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • hssso.conf ファイルがあるか • hssso.conf ファイルのアクセス権限があるか • hssso.conf ファイルが使用中でないか
KAPM04036-E	The specified command line input is invalid. (input data = aa...aa) aa...aa : 入力値	指定したコマンドラインが不正です。 正しいオプションを指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM04038-E	The specified host name is invalid.	指定したホスト名が不正です。 正しいオプションを指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM04040-E	The specified port number is invalid.	指定したポート番号が不正です。 正しいオプションを指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM04042-E	The specified SSL port number is invalid.	指定した SSL ポート番号が不正です。 正しいオプションを指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM04050-I	The command hcmdsprmset ended successfully.	コマンドが終了しました。
KAPM04051-E	The command hcmdsprmset has failed.	コマンドが失敗しました。 正しいオプションを指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM04052-E	An option is invalid.	指定したコマンドラインが不正です。 コマンド形式を確認してください。
KAPM04059-E	The specified host name is too long.	指定したホスト名が長過ぎます。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04061-E	The value specified for an option is invalid.	オプションに指定した値が不正です。 オプションに指定した値を見直し、正しい値を入力してください。
KAPM04101-E	Container server name is invalid. Server=aa...aa aa...aa : コンテナサーバ名	コンテナサーバ名が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04102-E	Archive file is not found. file=aa...aa aa...aa : アrchiveファイル名	アーカイブファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04103-E	Program type is invalid. type=aa...aa	プログラム種別が不正です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : プログラム種別	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04104-I	Starting web application registration...	アプリケーションの登録を開始します。
KAPM04105-E	Privilege is invalid.	コマンドを実行する権限がありません。 Administrator 権限を持っているユーザーでコマンドを実行してください。
KAPM04106-E	Cannot get tmpjavavm.properties file name.	tmpjavavm.properties ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04107-E	Failed to get service registration status. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービス登録ステータスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04108-E	Cannot get javavm.properties file name.	javavm.properties ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04109-E	Cannot set JavaVM option.	JavaVM オプション定義の設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04110-E	Cannot set Java options.	Java オプションの設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04111-E	An attempt to check whether a program type exists in the hcmdswebpp.ini file has failed.	プログラム種別が hcmdswebpp.ini ファイルに存在するかどうかのチェックに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04112-E	Cannot write hcmdswebpp.ini file.	サービス登録状態の hcmdswebpp.ini ファイルへの書き込みが失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04113-E	Service registration has failed. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの登録に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04114-E	Failed to get service registration status. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービス登録ステータスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04115-E	Service registration has failed. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの登録に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04116-I	hcndsweb registration has succeeded.	登録処理が成功しました。
KAPM04117-I	Starting web application deletion...	アプリケーションの削除を開始します。
KAPM04118-E	Program type is not registered. type=aa...aa aa...aa : プログラム種別	プログラム種別は登録されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04119-E	Cannot delete service and folder.	サービスとフォルダを削除できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04120-E	Cannot delete hcndswebpp.ini file.	hcndswebpp.ini ファイルからサービス登録状態を削除できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04121-I	hcndsweb deletion has succeeded.	削除処理が成功しました。
KAPM04122-E	Cannot get only a war file name.	war ファイル名だけ取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04123-E	Cannot get hcndswebpp.ini file name.	hcndswebpp.ini ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04124-E	Cannot get tmphcndswebpp.ini file name.	一時 hcndswebpp.ini ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04125-E	Log initialization has failed.	ログを出力するための処理が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04126-E	Cannot insert new line character.	改行文字の挿入に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04127-E	An attempt to exchange hcndswebpp.ini with tmphcndswebpp.ini has failed.	hcndswebpp.ini ファイルと一時 hcndswebpp.ini ファイルの交換に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04128-E	hcndsweb registration has failed.	登録処理が失敗しました。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM04129-E	hcndsweb deletion has failed.	削除処理が失敗しました。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM04130-E	Cannot read hcndswebpp.ini file.	hcndswebpp.ini ファイルの読み込みに失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04131-E	OpenSCManager command error.	OpenSCManager コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04132-E	Access is denied.	アクセスが拒否されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04133-E	The parameter is incorrect.	パラメーターが間違っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04134-E	The database specified does not exist.	指定されたデータベースは存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04135-E	An unexpected error occurred. Error code = aa...aa aa...aa : 終了コード	想定外のエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04136-E	RegOpenKeyEx command error.ErrorCode(aa...aa) aa...aa : 終了コード	RegOpenKeyEx コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04137-E	A duplicate name exists on the network.	ネットワーク上に同じ名前があります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04138-E	The filename, directory name, or volume label syntax is incorrect.	ファイル名、ディレクトリ名、またはボリュームラベルの構文が間違っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04139-E	The account name is invalid or does not exist.	アカウント名が無効であるか、または存在しません。あるいは、指定したアカウント名のパスワードが無効です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04140-E	Circular service dependency was specified.	循環するサービス依存関係が指定されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04141-E	Service already exists. service=aa...aa aa...aa : サービス名	指定されたサービスはすでに登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04142-E	The handle is invalid.	ハンドルが無効です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04143-E	The specified service has been marked for deletion.	指定されたサービスは削除の対象としてマークされています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04144-E	CreateService command error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	CreateService コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04145-E	DeleteService command error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	DeleteService コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04146-E	OpenService command error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	OpenService コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04147-E	The specified service does not exist as an installed service.	指定されたサービスは、インストールされたサービスとして存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04148-E	RegQueryValueEx command error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	RegQueryValueEx コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04149-E	The error has occurred in <i>aa...aa</i> command. code= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : コマンド <i>bb...bb</i> : エラーコード	<i>aa...aa</i> コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04150-E	The directory cannot be removed. directory= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリを削除できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04151-E	The directory is not empty. directory= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリが空ではありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04152-E	The directory name is invalid. directory= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリ名が無効です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04153-E	QueryServiceStatus command error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	QueryServiceStatus コマンドの実行時にエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04154-E	Failed to get installation directory.	インストールディレクトリ名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04155-E	Failed to get Service name. service=aa...aa aa...aa : サービス名	サービス名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04156-E	Service is running. service=aa...aa aa...aa : サービス名	サービスが起動中です。 サービスを停止してからコマンドを再度実行してください。
KAPM04157-E	Failed to get service status. service=aa...aa aa...aa : サービス名	サービス状態の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04158-E	File is not found. file=aa...aa aa...aa : ファイル名	ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04159-E	Failed to delete specified file. file=aa...aa aa...aa : ファイル名	ファイルの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04160-E	Failed to rename aa...aa to bb...bb. aa...aa : 変更前ファイル名 bb...bb : 変更後ファイル名	ファイル名の変更に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04161-E	Privilege is invalid to access aa...aa file. aa...aa : ファイル名	ファイルのアクセス権限がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04162-E	Failed to copy from aa...aa to bb...bb. aa...aa : コピー元ファイル名 bb...bb : コピー先ファイル名	ファイルのコピーに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04163-E	Failed to delete service. service=aa...aa aa...aa : サービス名	サービスの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04164-W	Failed to delete the war file. file=aa...aa aa...aa : war ファイル名	war ファイルの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04165-W	Failed to delete the folder. folder=aa...aa aa...aa : フォルダ名	フォルダの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04166-E	Failed to delete service. service=aa...aa	サービスの削除に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : サービス名	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04167-E	Failed to get service folder. service-folder= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービスフォルダ名	サービスフォルダの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04168-W	Failed to delete service folder. service-folder= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービスフォルダ名	サービスフォルダの削除に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04169-E	File is not found. file= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルが見つかりません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04172-E	Failed to write usrconf.properties to installation information.	usrconf.properties へのインストール情報の書き込みに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04173-E	Failed to read usrconf.properties file.	usrconf.properties ファイルの読み込みに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04174-E	Failed to exchange usrconf.properties to tmpusrconf.properties.	usrconf.properties と tmpusrconf.properties の交換に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04175-E	Failed to create directory. directory= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリ作成に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04176-E	Failed to get the war file name. file= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名	展開する war ファイル名の取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04177-E	Failed to read javavm.properties file.	javavm.properties ファイルの読み込みに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04178-E	An attempt to exchange javavm.properties with tmpjavavm.properties has failed.	javavm.properties と tmpjavavm.properties の交換に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04197-I	Service registration has succeeded. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの登録が成功しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04198-I	Service registration has succeeded. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの登録が成功しました。
KAPM04202-I	Service deletion has succeeded. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの削除が成功しました。
KAPM04205-E	Memory alloc error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	メモリー確保エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04206-E	The system cannot find the file specified.	指定したファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04207-E	The system cannot find the path specified.	指定されたパスが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04208-E	The system cannot open the file.	ファイルを開くことができません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04209-E	The process cannot access the file because it is being used by another process.	プロセスはファイルにアクセスできません。別のプロセスが使用中です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04211-E	Failed to get tmpusrconf.properties file name.	tmpusrconf.properties ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04212-E	Failed to get usrconf.properties file name.	usrconf.properties ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04213-E	ExtractionWarFolderPath function error.	ExtractionWarFolderPath 関数でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04214-E	Failed to get web-users.xml file name.	web-users.xml ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04215-E	Failed to get template usrconf.properties file name.	テンプレート usrconf.properties ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04216-E	Failed to get template web-users.xml file name.	テンプレート web-users.xml ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04217-E	Failed to get template javavm.properties file name.	テンプレート javavm.properties ファイル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04218-E	Failed to get Display name.	ディスプレイ名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04219-E	Failed to load hnttr2t.dll. code=aa...aa aa...aa : エラーコード	hnttr2t.dll のダイナミックロードに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04220-E	The file option is invalid.	file オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04221-E	The type option is invalid.	type オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04222-E	The server option is invalid.	server オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04223-E	The classpath option is invalid.	classpath オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04224-E	The librarypath option is invalid.	librarypath オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04225-E	The javaoption option is invalid.	javaoption オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04226-E	The xms option is invalid.	xms オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04227-E	The xmx option is invalid.	xmx オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04228-E	RegCreateKeyEx command error. code=aa...aa	RegCreateKeyEx コマンドの実行時にエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : エラーコード	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04229-E	RegSetValueEx command error. code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラーコード	RegSetValueEx コマンドの実行時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04230-I	Service deletion has succeeded. service= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの削除が成功しました。
KAPM04231-E	Failed to read usrconf.properties file.	usrconf.properties ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04232-E	An attempt to register the program type in the registry failed. program type = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プログラム種別	レジストリーにプログラム種別を登録することに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04233-E	An attempt to delete the program type in the registry failed. program type = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プログラム種別	レジストリーからプログラム種別を削除することに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04234-E	Failed to remake service.	サービス情報の作成し直しに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04235-E	The minimum heap size has exceeded the maximum heap size.	最小ヒープサイズが最大ヒープサイズを上回っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04236-E	The minimum heap size has exceeded the already set up maximum heap size.	最小ヒープサイズがすでに設定されている最大ヒープサイズを上回っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04237-E	The service name exceeds 256 characters.	サービス名が 256 文字を超えています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04238-E	The service registration is not possible because the service name exceeds 256 characters.	サービス名が 256 文字を超えているため、サービスを登録できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04239-E	An attempt to get the service control manager execution file path failed.	サービス制御マネージャーの実行ファイルパスの取得に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04240-E	An error occurred when the environment settings folder was created.	環境設定フォルダの作成時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04241-E	An error occurred when the environment settings file was set.	環境設定ファイルの設定時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04242-E	An error occurred when the web application archive file was expanded.	Web アプリケーションアーカイブファイルの展開時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04243-E	An error occurred when a directory expanded with the web application archive file was deleted.	Web アプリケーションアーカイブファイルを展開したディレクトリの削除時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04244-E	An error occurred when registering and updating the web server.	Web サーバ登録および更新時にエラーが発生しました。 プラットフォームが Windows の場合は、サービスウィンドウを閉じてから、再度実行してください。それ以外の場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04245-E	An error occurred when registering and updating Tomcat.	Tomcat の登録および更新時にエラーが発生しました。 プラットフォームが Windows の場合は、サービスウィンドウを閉じてから、再度実行してください。プラットフォームが Windows 以外の場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04246-E	An error occurred when the usrconf.properties file was merged.	usrconf.properties ファイルのマージ処理時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04247-E	An attempt to acquire the number of file lines has failed.	ファイル行数の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04248-E	An attempt to create Map information has failed.	Map 情報の作成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM04249-E	An attempt to read data from a file has failed.	ファイルからのデータ読み取りに失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04250-E	An attempt to set the javaVM debug option has failed.	JavaVM のデバッグオプションの設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04251-E	The jvmooption option is invalid.	jvmooption オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04252-E	An error occurred in an internal function. (call function = aa...aa, use function = bb...bb, note = cc...cc, error code = dd...dd) aa...aa : 呼び出し関数 bb...bb : 使用関数 cc...cc : 備考 dd...dd : エラーコード	内部関数でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04253-E	A memory allocation error occurred. (call function = aa...aa, use function = bb...bb, note = cc...cc, error code = dd...dd) aa...aa : 呼び出し関数 bb...bb : 使用関数 cc...cc : 備考 dd...dd : エラーコード	メモリ確保エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04254-E	An attempt to acquire the daemon shell name has failed.	デーモンシェル名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04255-E	An attempt to write service registration information to the version file has failed.	サービス登録情報をバージョンファイルに書き込むことに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04256-E	An attempt to delete service registration information from the version file has failed.	サービス登録情報をバージョンファイルから削除することに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04257-E	An attempt to start the hcmdssrv command has failed.	hcmdssrv コマンドの起動に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04258-E	An error occurred during execution of the hcmdssrv command.	hcmdssrv コマンドでエラーが発生しました。 hcmdssrv コマンドのログを参照してください。
KAPM04259-E	An attempt to create the boot shell has failed.	起動停止シェル作成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04260-E	The startup mode of the service is invalid. (start mode = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 起動モード	サービスの起動モードが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04261-E	The starttype option is invalid.	starttype オプションが不正です。 starttype オプションの指定を確認してください。
KAPM04262-E	An attempt to create the usrconf.cfg file has failed.	usrconf.cfg ファイルの作成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04263-E	An attempt to deploy the compiled JSP file has failed.	コンパイル済み JSP ファイルの配備に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04264-E	A path was not found for the Web application folder. (folder path = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : フォルダのパス	Web アプリケーションフォルダのパスが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04265-E	A path was not found for the compiled JSP storage folder. (folder path = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : フォルダのパス	コンパイル済み JSP ファイルを格納しているフォルダのパスが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04266-E	The contents of the directory are invalid. (Directory path = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリのパス	ディレクトリの内容が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04267-W	An attempt to delete the hwc directory has failed. (Directory path = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリのパス	hwc ディレクトリの削除に失敗しました。
KAPM04271-E	An attempt to update the web application version has failed.	Web アプリケーションのバージョンアップに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04272-E	Failed to delete specified directory. Directory= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ディレクトリ	ディレクトリの削除に失敗しました。 直前のメッセージ KAPMxxxxx-W を参照してください。
KAPM04273-W	An attempt to execute the <i>aa...aa</i> function has failed. (error code = <i>bb...bb</i> , description = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 関数名 <i>bb...bb</i> : エラーコード <i>cc...cc</i> : エラーの説明	サービスの説明追加に失敗した場合に表示します。 サービスの説明は追加されませんでした。次回 hcmdsweb コマンドが実行されたときに追加されます。
KAPM04274-E	An attempt to load the DLL has failed.	DLL のロードに失敗した場合に表示します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04275-E	An attempt to acquire the function address in the DLL has failed.	DLL 中の関数のアドレス取得に失敗した場合に表示します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04276-E	The file does not exist. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルがない場合に表示します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04279-E	An attempt to add a service description has failed.	サービスの説明の追加に失敗した場合に表示します。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM04280-E	A memory allocation error occurred.	メモリー確保エラーが発生した場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04281-E	The specified service is not registered.	説明を追加しようとしたサービスが登録されていない場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04282-E	An attempt to acquire the installation directory has failed.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダのパスの取得に失敗した場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04283-E	The name of the specified service is invalid.	説明を追加しようとしたサービス名が不正な場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04284-E	An attempt to access the service explanation definition file has failed.	サービス説明定義ファイルにアクセスできない場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04285-E	The service explanation definition file is invalid.	サービス説明定義ファイルの内容が不正な場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04286-E	An attempt to change a service configuration parameter has failed.	サービスの構成パラメーターの変更に失敗した場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04287-E	An attempt to connect the service control manager has failed.	サービス制御マネージャーとの接続に失敗した場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04288-E	An attempt to open the service handle has failed.	サービスのハンドルオープンに失敗した場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04289-E	An attempt to access the service explanation definition file has failed.	サービス説明定義ファイルにアクセスできない場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04290-E	The service name was not specified.	サービス名が指定されていない場合に表示します。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM04291-I	Registration of the <i>aa...aa</i> Web application will now start. <i>aa...aa</i> : 製品名	Web アプリケーションの登録を開始します。
KAPM04292-I	Deletion of the <i>aa...aa</i> Web application will now start. <i>aa...aa</i> : 製品名	Web アプリケーションの削除を開始します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04293-E	An attempt to delete the JSP servlet class file has failed.	JSP サブレットクラスファイルの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04294-I	The JSP servlet class file was deleted successfully.	JSP サブレットクラスファイルの削除に成功しました。
KAPM04295-I	Deletion of the JSP servlet class file will now start.	JSP サブレットクラスファイルの削除処理を開始します。
KAPM04296-I	Deletion of the JSP servlet class file will now end.	JSP サブレットクラスファイルの削除処理を終了します。
KAPM04300-I	Uninstallation of <i>aa...aa</i> has started. <i>aa...aa</i> : 製品名	" <i>aa...aa</i> "のアンインストールを開始しました。
KAPM04301-I	[All processing has finished.]	すべての処理が終了しました。
KAPM04302-I	Uninstallation was successful.	アンインストールが成功しました。
KAPM04303-I	All of the services for <i>aa...aa</i> have been deleted. <i>aa...aa</i> : 製品名	" <i>aa...aa</i> "のすべてのサービスが削除されました。
KAPM04304-I	Restart the machine, and then execute the program again.	マシンを再起動してから、プログラムを再度実行してください。
KAPM04305-E	Uninstallation has failed.	アンインストールが失敗しました。 手動で削除してください。
KAPM04306-I	Uninstallation was successful. Restart the machine.	アンインストールが成功しました。マシンを再起動してください。
KAPM04307-E	" <i>aa...aa</i> " has not stopped. Stop the service, and then try again. <i>aa...aa</i> : サービス名	" <i>aa...aa</i> "が停止していません。 サービスを停止してから、再度実行してください。
KAPM04311-E	An attempt to acquire an installation path for <i>aa...aa</i> has failed. Manually delete the installation directory. <i>aa...aa</i> : 製品名	" <i>aa...aa</i> "のインストールパスを取得できませんでした。 インストール先のディレクトリを手動で削除してください。
KAPM04312-E	An attempt to acquire registry information has failed.	レジストリー情報の取得に失敗しました。
KAPM04313-E	An attempt to acquire the registry information has failed. Manually delete the registry information.	レジストリー情報の取得に失敗しました。レジストリー情報を手動で削除してください。
KAPM04314-E	Some files remained. Manually delete them.	いくつかのファイルが残りました。残りのファイルは手動で削除してください。
KAPM04315-W	All the files for <i>aa...aa</i> will now be deleted. Is this OK? <i>aa...aa</i> : 製品名	削除を実行するか確認のメッセージが表示されます。
KAPM04316-W	Are you sure you want to delete all of the files?	本当によろしいですか？
KAPM04317-I	Uninstallation was interrupted.	アンインストールが中断されました。
KAPM04318-I	The OS setting information was successfully deleted.	OS 設定情報を削除しました。
KAPM04319-E	An attempt to delete the OS setting information has failed.	OS 設定情報を削除できませんでした。 手動で OS 設定情報を削除してください。
KAPM04320-W	The resident process " <i>aa...aa</i> " has not stopped.	常駐プロセス" <i>aa...aa</i> "が停止していません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : プロセス名	
KAPM04321-I	The OS settings information will now be deleted to stop the resident process.	常駐プロセス停止のため、OS 設定情報を削除します。
KAPM04378-E	DOMException: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	DOMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04379-E	RuntimeException occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	RuntimeException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04380-E	MalformedURLException occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	MalformedURLException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04381-E	IllegalDataException occurred.	オプションで指定されたデータに不正があるか、またはコマンドの実行に必要なデータが不足しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04382-E	IllegalOptionException occurred.	オプションの指定に誤りがあります。 メッセージに従い、正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04383-E	IOException occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	IOException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04384-E	SAXException occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	SAXException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04385-E	HttpProtocolException occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	HttpProtocolException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04386-E	ServerNotStartException occurred.	コマンドの実行に必要なサービスが起動していません。 Device Manager, HiCommand Suite Common Web Service, HiCommand Suite Single Sign On Service が起動しているか、これらのサービスが使用するポート番号が正しいか確認してください。
KAPM04389-E	Exception occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	Exception が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04401-I	Initializing servlet.	サーブレットの初期化を開始します。
KAPM04405-E	Can't read DTD file.	DTD ファイルの読み込みに失敗しました。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > %sample %conf の hcmdsrepClient.dtd と

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		hcmsdrepServer.dtd を、< Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>%conf にコピーしてください。 Solaris 版または Linux 版：/opt/HiCommand/Base/sample/conf の hcmsdrepClient.dtd と hcmsdrepServer.dtd を、/opt/HiCommand/Base/conf にコピーしてください。
KAPM04411-I	HTTP:POST from aa...aa aa...aa : IP アドレス	リクエストしてきたクライアントの IP アドレスです。
KAPM04421-E	The error has occurred in Repository process.	リポジトリへのアクセス時に障害が発生しました。 HiCommand V3.x シリーズを使用している場合は、InterBase または InterClient が起動しているかどうか確認してください。 HiCommand V4.x シリーズ以降を使用している場合は、HiRDB が起動しているかどうか確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04422-E	The illegal data has detected in Server process.	サブレットの処理中に不正なデータを検出しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04423-E	The error has occurred in Server process.	サブレットの処理中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04426-E	The version is incorrect. Version aa...aa is required. aa...aa : サーバがサポート可能なバージョン	クライアントのバージョンが 1.0 以外です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04429-E	An error occurred during server processing.	サブレットの処理中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04440-E	Token has timed out.	利用可能な期限を過ぎたトークンが使用されました。 hcmsdrep コマンドを再実行してください。
KAPM04446-I	Starting information registration...	リポジトリへの登録を開始します。
KAPM04455-W	aa...aa has already registered in Repository. aa...aa : type オプションと displayname オプションで指定した値	add オプションで指定した type オプションと displayname オプションの組み合わせがすでにリポジトリに登録されています。 異なる type オプションと displayname オプションの組み合わせでコマンドを実行してください。
KAPM04463-W	aa...aa is not found in Repository. aa...aa : type オプションと displayname オプションで指定した値	削除しようとした情報がリポジトリに登録されていません。 登録されている情報を指定し、コマンドを実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04464-E	<i>aa...aa</i> is associated with more than one ServiceAccessPoint Instances. <i>aa...aa</i> : type オプションと displayname オプションで指定した値	削除しようとした製品に対して複数のラウンチ情報が登録されています。 データベースが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04465-I	Starting information deletion...	リポジトリから製品情報の削除を開始します。
KAPM04468-W	<i>aa...aa</i> is not found in Repository. <i>aa...aa</i> : type オプションと displayname オプションで指定した値	リポジトリに type オプションで指定されたプログラム種別が登録されていません。 正しいプログラム種別を指定して、コマンドを実行してください。
KAPM04472-I	Starting information display...	リポジトリから表示情報の取得を開始します。
KAPM04475-W	No results were found in Repository.	リポジトリに指定した製品の情報が1件も登録されていません。
KAPM04480-E	Type name is too Long.	リポジトリに登録されている Type の値が20文字以上です。 データベースが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04481-E	Type or URL is not set.	リポジトリに登録されている Type または URL の値が空文字列("")です。 データベースが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04489-E	This version does not support the add option.	add オプションはこのバージョンではサポートしていません。 add オプションは使用できません。
KAPM04499-E	Detail of exception: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外の内容	例外の詳細です。
KAPM04510-E	Option is invalid. option= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプション	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04511-E	Option is invalid. option= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプション	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04512-E	Option is invalid. option= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプション	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04513-E	Option value is invalid. option-value= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプションの値	オプションの値が不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04514-E	Following Option is not supported: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプション	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04515-E	Option is invalid. option= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプション	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04516-E	Option is invalid. option= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : オプション	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04517-E	Option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04518-E	Option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04519-E	Option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04520-E	Option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04521-E	Option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM04522-E	Invalid Group or Role.	グループまたはユーザー権限が不正です。 Global グループに属していて、かつ Admin 権限を持つユーザーのユーザー名およびパスワードを指定してください。
KAPM04523-E	Username or password is invalid.	指定したユーザー名またはパスワードが不正です。 Device Manager に登録されているユーザー名およびパスワードを指定してください。
KAPM04524-E	Failed to connect to HiCommand Suite Single Sign On Service.	HiCommand Single Sign On Service の接続に失敗しました。 HiCommand Single Sign On Service の状態を確認してください。
KAPM04525-E	Failed to connect to HiCommand Device Manager.	Device Manager の接続に失敗しました。 Device Manager のサービスが起動されているかどうか確認してください。
KAPM04526-E	HSSOException occurred.	HSSOException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04527-E	FileNotFoundException occurred.	FileNotFoundException が発生しました。 Windows 版: <Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>%sample %conf の hcmsrepClient.dtd と hcmsrepServer.dtd を、<Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>%conf にコピーしてください。 Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/sample/conf の hcmsrepClient.dtd と hcmsrepServer.dtd を、/opt/HiCommand/Base/conf にコピーしてください。
KAPM04528-E	IOException occurred.	IOException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04529-E	Option needs value. option=aa...aa aa...aa : オプション	オプションの値が指定されていません。 値を指定してコマンドを実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04553-E	IOException occurred. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : Exception のメッセージ	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04554-E	Not support tag type detected.	XML に hcmsrep で処理できないタイプのタグが含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04555-E	Value is too long.	オプションで指定した文字列が長過ぎます。文字数の制限値を超えない文字列を入力してください。
KAPM04556-E	Failed to connect to HiCommand Suite Common Web Service.	HiCommand Suite Common Web Service に接続できませんでした。 HiCommand Suite Common Web Service が開始しているか確認してください。
KAPM04557-E	A single sign-on server exception has occurred.	認証サーバとの通信に失敗しました。 HiCommandServer, および利用するデータベースが起動しているかどうか確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04558-E	An invalid role was detected.	ユーザー権限が不正です。 Admin 権限または Peer 権限を持つユーザーのユーザー名およびパスワードを指定してください。
KAPM04560-I	hcmsrep add has succeeded. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プログラム種別	アプリケーション情報の登録が成功しました。
KAPM04561-I	hcmsrep delete has succeeded. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プログラム種別	アプリケーション情報の削除が成功しました。
KAPM04562-E	hcmsrep add has failed. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プログラム種別	アプリケーション情報の登録が失敗しました。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM04563-E	hcmsrep delete has failed. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プログラム種別	アプリケーション情報の削除が失敗しました。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM04601-E	Command format is invalid.	コマンドラインが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04602-E	Command format is invalid. invalid-param= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 不正パラメーター	コマンドラインが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04603-E	File is not found. file-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名	指定されたファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04604-E	Directory is not found. directory-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04605-E	Bundle PP Name is invalid. name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 不正パラメーター	type オプションに指定された値が有効ではありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04606-E	Web Container server is invalid. name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 不正パラメーター	server オプションに指定された値が有効ではありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04608-I	Setup completed successfully.	セットアップが成功しました。
KAPM04609-E	Failed to create file. file-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルの生成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04613-I	Delete completed successfully.	アンセットアップが成功しました。
KAPM04614-E	Failed to setup server.	サーバのセットアップに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04615-E	Failed to delete server.	サーバの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04616-E	Server is running. pid= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : プロセス ID	サーバが起動しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04702-E	The option(s) specified is insufficient.	オプションの指定が不足しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04703-E	The option value specified is invalid.	オプションと値の対応づけに誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04705-E	The option " <i>aa...aa</i> " is not supported. <i>aa...aa</i> : オプション名	" <i>aa...aa</i> "オプションはサポートしていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04706-E	The option " <i>aa...aa</i> " appears 2 times or more. <i>aa...aa</i> : オプション名	" <i>aa...aa</i> "オプションが2回以上指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04707-E	The combination of options is invalid.	オプションの組み合わせに誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04710-E	An exception occurred.	例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04711-E	The file " <i>aa...aa</i> " could not be read. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルにアクセスできません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04713-E	The input XML contains a grammar mistake.	入力された XML に文法の誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04714-E	Failed to connect to HBase Storage Mgmt Common Service.	HBase Storage Mgmt Common Service に接続できませんでした。 HBase Storage Mgmt Common Service のサービスが起動しているか確認してください。
KAPM04715-E	Failed to connect to HBase Storage Mgmt Web Service.	HBase Storage Mgmt Web Service に接続できませんでした。 HBase Storage Mgmt Web Service が開始しているか確認してください。HBase Storage Mgmt Web Service が開始している場合は、 <i>hssso.conf</i> のホストが正しく設定されているか確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > \¥conf ¥hssso.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/hssso.conf
KAPM04716-E	Failed to connect to the host specified in <i>hssso.conf</i> .	<i>hssso.conf</i> に設定されているホストへの接続に失敗しました。 <i>hssso.conf</i> のホストが正しく設定されているか確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ > \¥conf ¥hssso.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/hssso.conf
KAPM04717-E	An invalid URL was detected. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : URL	不正な URL を検出しました。 URL の指定を確認してください。
KAPM04718-E	The server returned an empty response.	サーバから取得したデータに処理結果が含まれていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04719-E	An unsupported element type was detected in the XML.	入力された XML に、サポートされていないタイプの DOM エレメントが含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM04722-W	<i>aa...aa</i> error(s) were detected in the response. <i>aa...aa</i> : エラーの個数	レスポンスに <i>aa...aa</i> 個のエラーがありました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04723-E	Invalid error information was detected.	不正なエラー情報を検出しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04724-E	Invalid server information was detected.	不正なサーバ情報を検出しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04800-E	Authentication information is insufficient.	受信した SOAP メッセージ中にユーザー認証情報が含まれていません。 ユーザー認証情報も送信する SOAP クライアントプログラムを使用してください。
KAPM04801-E	Authentication has failed.	指定されたユーザー認証情報（ユーザー名、パスワードなど）で認証できません。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04802-E	A single sign-on server communication exception has occurred.	認証サーバとの通信に失敗しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04803-E	A single sign-on server exception has occurred.	認証サーバで例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 HiCommand V3.x シリーズを使用している場合は、InterServer/InterBase または Device Manager が開始しているか確認してください。 HiCommand V4.x シリーズ以降を使用している場合は、HiRDB または Device Manager が開始しているか確認してください。 それ以外の場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04805-E	An XML parser exception occurred.	XML パーサーで例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04806-E	The received XML element <i>aa...aa</i> contains an unexpected value <i>cc...cc</i> for attribute <i>bb...bb</i> . The expected value is <i>dd...dd</i> . TARGET= <i>ee...ee</i> <i>aa...aa</i> : 予期しない値を含む XML 要素タグ名 <i>bb...bb</i> : 予期しない値が設定された属性名 <i>cc...cc</i> : 予期しない属性値 <i>dd...dd</i> : サーバが期待する属性値 <i>ee...ee</i> : 処理対象の情報	受信した XML の要素 <i>aa...aa</i> の属性 <i>bb...bb</i> に予期しない値 <i>cc...cc</i> が指定されました。サーバが予期している値は <i>dd...dd</i> です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM04807-E	The XML element <i>aa...aa</i> is not allowed as a child of element <i>bb...bb</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 予期しない要素のタグ名 <i>bb...bb</i> : 予期しない要素を含む要素のタグ名 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	XML 形式が不正です。予期しない要素があります。XML の要素 <i>bb...bb</i> の子要素 <i>aa...aa</i> は予期しない要素です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04808-W	The received XML attribute <i>aa...aa</i> is not allowed as an attribute of <i>bb...bb</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 予期しない属性の属性名 <i>bb...bb</i> : 予期しない属性を持つ要素のタグ名 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	XML 形式が不正です。予期しない属性があります。XML の要素 <i>bb...bb</i> の属性 <i>aa...aa</i> は予期しない属性です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04809-E	Message catalog information is insufficient for the log message. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	ログが採取できないため、処理を続行できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04810-E	A CIM Repository exception occurred. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	CIM リポジトリで例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04812-E	Failed to connect to HiCommand Device Manager.	Device Manager に接続できませんでした。 Device Manager が起動しているか、init.conf の HDVM.host の値が正しく設定されているかを確認してください。
KAPM04813-E	An exception occurred. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	予期しないサーバ異常が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04814-W	The CIM datatype <i>aa...aa</i> is invalid for <i>bb...bb</i> ; it will be handled as a string type. <i>aa...aa</i> : 指定された CIM データ型名 <i>bb...bb</i> : 指定データ型が指定された属性名	CIM 属性 <i>bb...bb</i> の型としてサポートしていない CIM データ型 <i>aa...aa</i> が指定されました。文字列型として処理します。 文字列型として扱われて困る場合は、効果を打ち消す処理をします。
KAPM04815-E	This operation <i>aa...aa</i> is unknown. TARGET= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 予期していないオペレーション名 <i>bb...bb</i> : 処理対象の情報	予期しないオペレーションです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04816-E	INSTANCENAME cannot be used for the set operation. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	set オペレーションは、受信した XML 中の INSTANCENAME 要素を処理できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04817-E	The CIM operation <i>aa...aa</i> is missing required argument <i>bb...bb</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : CIM オペレーション名 <i>bb...bb</i> : 必須パラメーター名	CIM オペレーション <i>aa...aa</i> に必須のパラメーター <i>bb...bb</i> が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	
KAPM04818-I	Starting CIM access... Method = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : リポジトリアクセス API の Java メソッド名	CIM リポジトリにアクセスを開始しました。
KAPM04819-I	Ending CIM access...	CIM リポジトリのアクセスが完了しました。
KAPM04820-I	Receiving a request..	リクエストを受信しています。
KAPM04821-I	Replying to the request....	リクエストに返信しています。
KAPM04826-I	The instance has been updated. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	set オペレーションでインスタンスが更新されました。
KAPM04827-I	A new instance has been created. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	set オペレーションでインスタンスを作成しました。
KAPM04828-I	The class is empty. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	enumerate オペレーションの結果が空です。
KAPM04829-I	The instance could not be found. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	enumerate オペレーションで削除対象のインスタンスが見つかりませんでした。
KAPM04830-I	The instance was deleted. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	enumerate オペレーションでインスタンスを削除しました。
KAPM04832-E	The input data <i>aa...aa</i> is not valid for data type <i>bb...bb</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 入力データ値 <i>bb...bb</i> : 入力データ型 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	入力された値 <i>aa...aa</i> は、データ型 <i>bb...bb</i> として正しくありません。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04833-E	The received XML element <i>bb...bb</i> is missing a required attribute <i>aa...aa</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 必要な属性名 <i>bb...bb</i> : 属性を含むべき XML 要素タグ 名 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	受信した XML の要素 <i>bb...bb</i> が必要な属性 <i>aa...aa</i> を含んでいません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04834-E	The received XML element <i>bb...bb</i> is missing a required child element <i>aa...aa</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 必要な要素タグ名 <i>bb...bb</i> : 親要素タグ名 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	受信した XML の要素 <i>bb...bb</i> が必要な要素 <i>aa...aa</i> を含んでいません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04835-W	The received XML element <i>bb...bb</i> has no child element <i>aa...aa</i> . TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 必要な要素タグ名 <i>bb...bb</i> : 親要素タグ名 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	受信した XML の要素 <i>bb...bb</i> が要素 <i>aa...aa</i> を含んでいません。送信する XML の要素 <i>bb...bb</i> に要素 <i>aa...aa</i> を指定します。
KAPM04836-E	The received XML element <i>aa...aa</i> with attribute <i>bb...bb</i> = <i>cc...cc</i> is duplicated. TARGET= <i>dd...dd</i> <i>aa...aa</i> : 重複している XML 要素タグ名 <i>bb...bb</i> : 要素を識別する属性名	受信した XML で、属性 <i>bb...bb</i> = <i>cc...cc</i> を持つ要素 <i>aa...aa</i> が重複しています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>cc...cc</i> : 要素を識別する属性値 <i>dd...dd</i> : 処理対象の情報	
KAPM04837-E	The XML element <i>aa...aa</i> as child of element <i>bb...bb</i> is duplicated. TARGET= <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 重複している XML 要素タグ名 <i>bb...bb</i> : 親要素タグ名 <i>cc...cc</i> : 処理対象の情報	XML 要素 <i>bb...bb</i> の子要素 <i>aa...aa</i> が重複しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04838-I	The class has been created. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	クラスが生成されました。
KAPM04839-I	The class already exist. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	クラスはすでに存在します。
KAPM04840-I	The class could not be found. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	クラスが見つかりませんでした。
KAPM04841-I	The class was deleted. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	クラスは消去されました。
KAPM04842-E	The class <i>aa...aa</i> of the instance is invalid. TARGET= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 処理対象の情報	指定したインスタンスの属するクラスが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04901-E	The parameter is invalid.	指定されたパラメーターに誤りがあります。適切なパラメーターを指定してください。
KAPM04902-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04905-E	An attempt to open the file failed. Path = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイルの絶対パス	ファイルのオープンに失敗しました。 ファイルが表示されたパスに存在するか、または使用可能であることを確認してください。
KAPM04906-I	The alias for <i>aa...aa</i> was set. <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のエイリアスを設定しました。
KAPM04907-I	The alias for <i>aa...aa</i> was overwritten. <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のエイリアスを上書きしました。
KAPM04908-I	The alias for <i>aa...aa</i> was deleted. <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のエイリアスを削除しました。
KAPM04909-E	The alias for <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のエイリアスは存在しません。
KAPM04910-W	The alias for <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のエイリアスは存在しません。
KAPM04933-E	An option is invalid.	オプションが不正です。
KAPM04950-I	PrintWriter was created. path = " <i>aa...aa</i> ", file = " <i>bb...bb</i> " <i>aa...aa</i> : ファイル" <i>bb...bb</i> "のパス名 <i>bb...bb</i> : ファイル名	PrintWriter クラスが作成されました。
KAPM04951-I	BufferedReader was created. path = " <i>aa...aa</i> ", file = " <i>bb...bb</i> "	BufferedReader クラスが作成されました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : ファイル" <i>bb...bb</i> "のパス名 <i>bb...bb</i> : ファイル名	
KAPM04952-E	The file was not found. path = " <i>aa...aa</i> ", file = " <i>bb...bb</i> " <i>aa...aa</i> : ファイル" <i>bb...bb</i> "のパス名 <i>bb...bb</i> : ファイル名	ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04953-I	PrintWriter has closed.	PrintWriter クラスをクローズします。
KAPM04954-W	PrintWriter cannot be closed. PrintWriter is null.	PrintWriter クラスをクローズできませんでした。PrintWriter クラスは null です。
KAPM04955-I	BufferedReader has closed.	BufferedReader クラスをクローズします。
KAPM04956-W	BufferedReader cannot be closed. BufferedReader is null.	BufferedReader クラスをクローズできませんでした。BufferedReader クラスは null です。
KAPM04957-E	The specified application command is not registered. application name = " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : オプションで指定したアプリケーション名	指定されたアプリケーションのコマンドは登録されていません。
KAPM04958-E	The specified application command is already registered. application name = " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	指定されたアプリケーションのコマンドはすでに登録されています。
KAPM04959-I	<i>aa...aa</i> has been added to the file. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> をファイルに追加しました。
KAPM04960-I	<i>aa...aa</i> has been removed from the file. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> をファイルから削除しました。
KAPM04970-I	Processing ended normally.	正常に終了しました。
KAPM04971-E	The specified command is already registered.	指定のコマンドはすでに登録されています。
KAPM04972-E	The specified command is not registered.	指定のコマンドが登録されていません。
KAPM04973-E	An option is invalid.	引数に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04974-E	An unexpected error occurred.	予期しないエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04975-E	The type of OS is unknown.	OS の種類が不明です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04976-E	IllegalOptionException occurred. Description = " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : エラーの詳細	IllegalOptionException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM04977-E	InconsistencyException occurred. Description = " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : エラーの詳細	InconsistencyException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05001-I	hcmdssrv was entered.	hcmdssrv コマンドが入力されました。
KAPM05002-E	Command format is invalid.	オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05003-E	Option is invalid. option= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 不正パラメーター	オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05004-E	Server name is invalid. server-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サーバ名	サーバ名が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05005-E	The Win32API has failed. API name= <i>aa...aa</i> , error code= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : WIN32API 名 <i>bb...bb</i> : GetLastError()の結果	WIN32API でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05006-E	Failed to start service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの起動に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05007-I	Already started service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	すでにサービスは起動しています。
KAPM05008-E	Failed to stop service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの停止に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05009-I	Already stopped service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	すでにサービスは停止しています。
KAPM05010-E	Failed to query service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの状態の問い合わせに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05011-E	Failed to control service.	サービスの制御に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05012-E	Failed to access registry. maintenance-code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 保守コード	レジストリーのアクセスに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05013-W	Failed to read init.conf. maintenance-code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 保守コード	init.conf の読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05014-W	Failed to initialize trace. api-name= <i>aa...aa</i> , reason= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : ログトレース API 名 <i>bb...bb</i> : 保守コード	ログの初期化に失敗しました。 hcmdssrv コマンドが同時に実行されていないか確認してください。頻繁に発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		す。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05015-E	An internal function has failed. Function name= <i>aa...aa</i> , error code= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 内部関数名 <i>bb...bb</i> : 保守コード	内部関数が失敗しました。 あとに続くメッセージの対処に従ってください。
KAPM05016-I	Succeeded in starting of service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの起動要求を受け付けました。
KAPM05017-I	Succeeded in stopping of service. service-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	サービスの停止要求を受け付けました。
KAPM05018-E	A system call has failed. API name= <i>aa...aa</i> , error code= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : システムコール名 <i>bb...bb</i> : 保守コード	システムコールが失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05019-W	Definition is invalid. name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 定義値名	定義が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05020-E	Failed to open file. maintenance-code= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 保守コード	ファイルのオープンに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05021-E	Service does not exist.	サービスが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05022-W	Service does not exist.	サービスが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05023-E	Could not find executable file. file-name= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 実行形式ファイル	実行形式ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05024-W	Failed to initialize trace. Reason= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 理由	トレースの初期化に失敗しました。 トレースなしで処理を続行します。
KAPM05025-I	The start type has been successfully changed. service-name = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	スタートタイプの変更に成功しました。
KAPM05026-E	An attempt to change the start type has failed. service-name = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : サービス名	スタートタイプの変更に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05027-E	An attempt to start the DBMS service has failed.	DBMS サービスの開始に失敗しました。 詳細は hcmdsdbsrv のログを参照してください。
KAPM05028-E	An attempt to stop the DBMS service has failed.	DBMS サービスの停止に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		詳細は hcmdsdsbrv のログを参照してください。
KAPM05029-E	An attempt to acquire the status of the DBMS service has failed.	DBMS サービスの状態の取得に失敗しました。詳細は hcmdsdsbrv のログを参照してください。
KAPM05030-E	An attempt to query the status of a service has failed. (service name = aa...aa) aa...aa : サービス名	サービスの状態の問い合わせに失敗しました。前または、あとに続くメッセージの対処に従ってください。
KAPM05035-E	An attempt to execute the command aa...aa has failed. aa...aa : 実行ファイル名	コマンドの実行に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05036-I	The command aa...aa was executed successfully. (return code = bb...bb) aa...aa : 実行ファイル名 bb...bb : リターンコード	コマンドの実行が成功しました。
KAPM05037-E	An attempt to query a service has failed.	サービスの問い合わせに失敗しました。前または、あとに続くメッセージの対処に従ってください。
KAPM05038-W	The error has occurred in aa...aa command. code=bb...bb aa...aa : コマンド bb...bb : エラーコード	aa...aa コマンドの実行時にエラーが発生しました。
KAPM05201-E	The memory is insufficient.(aa...aa) aa...aa : 変数名	メモリーが不足しています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05202-E	The number of options is insufficient.	引数の数が不足しています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05203-E	There is no value following the option.	引数の中でオプションに続く値がありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05204-E	Option is invalid.	引数の中のオプションに誤りがあります。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05205-E	There is only a value though there is no option.	引数の中でオプションがないのに値だけがあります。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05206-E	The error occurred in dispatcher.	ディスパッチャーでエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05207-E	The error occurred in the registration of the service controller.	サービスコントローラーの登録でエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05208-E	The error occurred in the HandlerRoutine.	プロセスのハンドラー関数のリスト追加でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05209-I	The service_stop_thread is started.	サービス停止要求スレッドを開始しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05210-E	The error occurred in the service_stop_thread.	サービス停止要求スレッドでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05211-E	The error occurred in the Report Status.	サービスコントロールマネージャーへの進捗報告に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05212-E	The error occurred in create JavaVM.	JavaVM の生成でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05213-E	Failed to set processing of JavaVM.	JavaVM の設定処理に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05214-I	aa...aa started. aa...aa : サービス名	サービスを開始しました。
KAPM05215-I	aa...aa stopped. aa...aa : サービス名	サービスを停止しました。
KAPM05216-E	The error occurred in the start of service.	サービスの開始に失敗しました。または、サービスが異常停止しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05217-E	Failed to get to the option definition file value.	オプション定義ファイル値の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05218-E	Failed to change the current directory.	カレントディレクトリの変更に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05219-E	Failed to create JavaVM.	JavaVM の生成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05220-E	Failed to connect to JavaVM.	JavaVM への接続に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05221-E	The class is not found.	クラスが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05222-E	The method is not found.	メソッドが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05223-E	The error occurred in the Getinstpath.(aa...aa) aa...aa : レジストリキー値	レジストリからキー値を取得する際にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05224-E	The error occurred in the LoadLibrary.	DLL のロードに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05225-E	The error occurred in the GetProcAddress.	DLL の中の関数のアドレス取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05226-E	The error occurred in the AllocConsole.	新しいコンソールをプロセスに割り当てる際にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05227-E	The error occurred in the DeleteFile.	ファイルの削除でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05228-E	The error occurred in the GenerateConsoleCtrlEvent.	コンソールプロセスグループに、指定した信号を送信する際にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05229-E	An attempt to execute the command to start the Web container server has failed.	Web コンテナサーバ起動コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05230-E	An attempt to execute the command to stop the Web container server has failed.	Web コンテナサーバ停止コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05231-E	An attempt to execute the thread-dump acquisition command has failed.	スレッドダンプ取得コマンドの実行に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05232-E	The service stopped abnormally. (service name = aa...aa) aa...aa : サービス名	サービスが異常停止しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05250-I	Registration of the information-search user has finished.	情報検索用ユーザーの登録に成功しました。
KAPM05251-I	Deletion of the information-search user has finished.	情報検索用ユーザーの削除に成功しました。
KAPM05252-E	An option is invalid.	コマンドに指定されたオプションが不正です。正しいオプションを指定してください。
KAPM05253-E	The specified option contains an invalid character.	オプションの引数に指定できない文字が含まれています。オプションの引数に使用できる文字を指定してください。
KAPM05255-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05256-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05257-E	Log initialization has failed.	ログの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05258-I	The command has started.	コマンドが開始されました。
KAPM05259-I	The command has ended.	コマンドが終了しました。
KAPM05263-W	No registered information exists.	登録されている情報がありません。 set オプションでユーザー情報を登録したあと、コマンドを再実行してください。 再度同じメッセージが出力される場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05264-E	The file format is invalid.	ファイルの形式が誤っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05265-E	An error occurred during file I/O processing.	ファイルの入出力処理でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05266-W	A server has not been registered.	list オプションを指定したときに表示する情報がありませんでした。 set オプションでユーザー情報を登録したあと、コマンドを再実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		再度同じメッセージが出力される場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM05280-I	Registration of a secret has succeeded.	シークレットの登録が完了しました。
KAPM05281-I	Deletion of a secret has succeeded.	シークレットの削除に成功しました。
KAPM05282-E	An option is invalid.	オプションが誤っています。 正しいオプションを指定してください。
KAPM05285-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05286-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05288-I	The command has started.	hcmdsradiussecret コマンドが開始されました。
KAPM05289-I	The command has finished.	hcmdsradiussecret コマンドが終了しました。
KAPM05293-W	No registered information exists.	登録されている情報がありません。 set オプションでシークレットを登録したあと、コマンドを再実行してください。 再度同じメッセージが出力される場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05294-E	The file format is invalid.	ファイルの形式が誤っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05295-E	An error occurred during file I/O processing.	ファイルの入出力処理でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05296-W	A server has not been registered.	list オプションを指定したときに表示する情報がありませんでした。 set オプションでシークレットを登録したあと、コマンドを再実行してください。 再度同じメッセージが出力される場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05301-E	The license has expired.	ライセンスの有効期限が切れています。 有効期限が切れていないライセンスキーを使用してください。
KAPM05302-E	The system environment is incorrect.	システム的环境が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05303-E	The entered license key is invalid.	ライセンスキーの内容が不正です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		ライセンスサーバの発行した、正規のライセンスを使用してください。
KAPM05304-I	Processing ended normally.	正常に終了しました。
KAPM05308-I	The acquiring of <i>aa...aa</i> logs started. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> のログ収集を開始しました。
KAPM05309-I	Backup of <i>aa...aa</i> started. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> のバックアップを開始しました。
KAPM05310-E	The acquiring of <i>aa...aa</i> logs abnormally ended. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> のログ収集は、異常終了しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05311-I	The acquiring of <i>aa...aa</i> logs successfully ended. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> のログ収集は、正常終了しました。
KAPM05312-E	Backup of <i>aa...aa</i> abnormally ended. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> のバックアップは、異常終了しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05313-I	Backup of <i>aa...aa</i> successfully ended. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	<i>aa...aa</i> のバックアップは、正常終了しました。
KAPM05314-E	The specified directory is not empty.	指定されたディレクトリは空ではありません。空のディレクトリを指定してください。
KAPM05315-E	An option is invalid.	指定されたオプションが不正です。コマンドの引数を確認してください。
KAPM05316-E	The specified directory name <i>aa...aa</i> is invalid. <i>aa...aa</i> : 不正なディレクトリ名	指定されたディレクトリ名 <i>aa...aa</i> が不正です。指定されたディレクトリが正しいか確認してください。
KAPM05317-E	<i>aa...aa</i> is not registered. <i>bb...bb</i> is available. <i>aa...aa</i> : オプションに指定された PP 名 <i>bb...bb</i> : 登録済み PP 名	<i>aa...aa</i> は登録されていません。 <i>bb...bb</i> が有効です。登録済みの PP 名を指定してください。
KAPM05318-I	The acquiring of logs successfully ended. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のログ取得に成功しました。
KAPM05319-E	The acquiring of logs abnormally ended. <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のログ取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05320-I	Backup successfully ended. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のバックアップに成功しました。
KAPM05321-E	Backup abnormally ended. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : PP 名	<i>aa...aa</i> のバックアップに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05322-E	<i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> というファイルは存在しません。ファイルが指定の位置にあることを確認してください。
KAPM05323-I	Information for restore: To restore the HiCommand shared repository, specify the "/enforce" option.	リストアのための情報： Hitachi Command Suite 共通リポジトリを復元するためには、"/enforce"オプションが必要です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	Before restoring, you have to stop the services "InterServer" and "InterBase Server". Note that the HiCommand shared repository is overwritten with old backup data after the restore.	リストアの前に、"InterServer"サービス、および"InterBaseServer"サービスを停止する必要があります。 リストアすると、バックアップの古いデータでHitachi Command Suite 共通リポジトリが上書きされるので注意してください。
KAPM05324-E	The privilege is invalid.	実行権限がありません。 実行権限のあるユーザーで実行してください。
KAPM05325-E	An attempt to execute hcmsdras failed.	hcmsdras コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05326-E	An attempt to execute jar has failed.	jar コマンドの実行に失敗しました。 arc オプションのファイル名に、パス名を含んでいるか確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05328-I	The hcmsbasebackup processing has succeeded.	hcmsbasebackup コマンドの処理は成功しました。
KAPM05329-E	The hcmsbasebackup processing has failed.	hcmsbasebackup コマンドの処理は失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05330-E	An option is invalid.	指定されたオプションが不正です。 コマンドの引数を確認してください。
KAPM05331-E	The license has expired.	ライセンスの有効期限が切れています。 有効期限が切れていないライセンスキーを使用してください。
KAPM05332-E	The system environment is incorrect.	システムの環境が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05333-E	The entered license key is invalid.	ライセンスキーの内容が不正です。 ライセンスサーバの発行した、正規のライセンスキーを使用してください。
KAPM05334-I	Processing ended normally.	正常に終了しました。
KAPM05335-E	The license key file that was entered could not be found.	入力されたライセンスキーファイルが見つかりません。 ライセンスキーファイルのパスが正しいか確認してください。
KAPM05336-E	The license key file that was entered is invalid.	入力されたライセンスキーファイルが不正です。 ライセンスキーファイルが壊れている可能性があります。問い合わせ窓口にご連絡し、ライセンスキーファイルを再取得してください。
KAPM05337-I	The license key that should be entered does not exist in the license key file.	入力すべきライセンスキーがライセンスキーファイル内に見つかりません。 指定するライセンスキーファイルが間違っていないか確認してください。
KAPM05390-I	The hcmsdras processing has succeeded.	hcmsdras コマンドの処理は成功しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05392-W	An attempt to get the System Log failed.	システムログの取得に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05393-W	An attempt to get the Application Log failed.	アプリケーションログの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05394-W	An attempt to get the Syslog Daemon configuration file failed.	syslog デーモンの設定ファイルの取得に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05402-E	The option(s) specified is insufficient.	オプションの指定が不足しています。 必要なオプションをすべて指定してください。
KAPM05403-E	The option value specified is invalid.	オプションと値の対応づけに誤りがあります。 オプションを指定し、その後ろに必要な値（ユーザー名、パスワードなど）を指定してください。
KAPM05405-E	The option "aa...aa" is not supported. aa...aa : オプション名	"aa...aa"オプションはサポートしていません。 サポートされていないオプションは指定しないでください。
KAPM05406-E	The option "aa...aa" appears 2 times or more. aa...aa : オプション名	"aa...aa"オプションが2回以上指定されています。 オプションの指定を確認してください。
KAPM05407-E	The combination of options is invalid.	オプションの組み合わせに誤りがあります。 同時に指定できないオプションが複数指定されていないか確認してください。
KAPM05410-E	An exception occurred.	例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05411-E	The file "aa...aa" could not be read. aa...aa : ファイル名	aa...aa ファイルにアクセスできません。 次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • ファイルが存在しているか • ファイルが使用中でないか • ファイルの作成ディレクトリは適切か
KAPM05413-E	The input XML contains a grammar mistake.	入力された XML に文法の誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05414-E	A fatal structure error was detected in the input XML.	入力された XML に構造上の誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05415-E	An error occurred during communication processing. (Detail: aa...aa) aa...aa : 通信エラーの内容	通信中にエラーが発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05417-E	An invalid URL was detected. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : URL	不正な URL を検出しました。 URL の指定を確認してください。
KAPM05418-E	The server returned an empty response.	サーバから取得したデータに処理結果が含まれていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05419-E	An unsupported element type was detected in the XML.	入力された XML に、サポートされていないタイプの DOM エレメントが含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05422-W	<i>aa...aa</i> error(s) were detected in the response. <i>aa...aa</i> : エラーの個数	レスポンスに <i>aa...aa</i> 個のエラーがありました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05423-E	Invalid error information was detected.	不正なエラー情報を検出しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05424-E	Invalid server information was detected.	不正なサーバ情報を検出しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05425-E	The input file contains a grammar mistake.	入力ファイルに文法の誤りがあります。 指定した定義ファイルの文法の誤りを訂正してください。
KAPM05426-E	An error occurred when inputting the file.	ファイルの入力時にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05427-E	The specified value is invalid. value = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 値	指定された値が不正です。 ユーザー設定アプリケーションファイルに指定した値が正しいか確認してください。
KAPM05432-E	Link registration processing has failed. Processing is interrupted.	リンク登録プロセスは失敗しました。処理は中断します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05433-E	The acquisition as a result of registration processing has failed.	登録処理の結果の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05434-E	I/O of XML has failed.	XML の入出力は失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05435-E	An error occurred in the SAX parser.	SAX のパーサーでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05436-E	An attempt to analyze the execution result has failed.	実行結果の分析が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05437-E	The execution result of the XREP processing was null.	XREP 処理の実行結果は null でした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05438-W	The "aa...aa" xrep processing result is bb...bb. aa...aa : hcmdsxrep コマンドの出力結果 bb...bb : コマンドの出力結果	「aa...aa」 xrep 処理の結果は bb...bb です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05439-E	An attempt to register a link has failed.	リンクの登録に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05440-E	An attempt to delete a link has failed.	リンクの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05441-W	An attempt to check the result has failed.	結果のチェックに失敗しました。 ユーザー設定アプリケーションファイルに指定した値が正しいか確認してください。
KAPM05442-E	The registered information was not found.	登録された情報は見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05443-E	The table that registers a link does not exist.	リンクを登録するテーブルが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05444-E	An error occurred within the server.	サーバ内でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05445-E	An unexpected error occurred within the server.	サーバ内でそのほかのエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05446-I	Processing ended normally.	処理は正常終了しました。
KAPM05501-I	Backing up the database to file aa...aa ... aa...aa : ファイル名	aa...aa ファイルへのデータベースのバックアップをしています。
KAPM05502-I	INTERBASE_PID=aa...aa. aa...aa : INTERBASE のプロセス ID	INTERBASE のプロセス ID です。
KAPM05503-W	The file aa...aa will be overwritten. Is this OK? aa...aa : ファイル名	aa...aa ファイルが上書きされます。よろしいですか? 続行すると aa...aa ファイルが上書きされます。
KAPM05504-W	The HiCommand Server database will be overwritten by this procedure. Is this OK?	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースは上書きされます。よろしいですか?

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		続行すると Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースは上書きされます。
KAPM05505-E	The <i>aa...aa</i> file does not exist or is not readable.The HiCommand Server database was not altered. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルは存在しないか読み取り可能ではありません。Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースは変更されませんでした。 <i>aa...aa</i> ファイルが存在することを確認してください。また、 <i>aa...aa</i> ファイルの権限を確認してください。
KAPM05506-E	The <i>aa...aa</i> file does not exist or is not readable.The HiCommand Server database was not altered. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルは存在しません。Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのデータベースは変更されませんでした。 <i>aa...aa</i> ファイルが存在することを確認してください。
KAPM05507-I	Restoring the database from the <i>aa...aa</i> file... <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルからデータベースを回復しています。
KAPM05508-E	The path of the specified database file is invalid.	指定されたデータベースファイルのパスが不正です。 次に示すファイルの DATABASE.path の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM05509-E	The specified database file was not found.	指定されたデータベースファイルが見つかりません。 次に示すファイルの DATABASE.path の値を確認してください。 Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ >¥conf ¥user.conf Solaris 版または Linux 版: /opt/HiCommand/Base/conf/user.conf
KAPM05510-E	An attempt to read to a file has failed. file name= <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05511-E	An unexpected error occurred.	予期しないエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05512-I	Backup has succeeded.	バックアップに成功しました。
KAPM05513-E	An attempt to back up has failed.	バックアップに失敗しました。 コマンド実行後に画面に出力されたメッセージに従って対処してください。
KAPM05514-I	Restoration has succeeded.	リストアに成功しました。
KAPM05515-E	An attempt to restore has failed.	リストアに失敗しました。 コマンド実行後に画面に出力されたメッセージに従って対処してください。
KAPM05516-E	The setup of the specified database is invalid.	指定されたデータベースの設定は不正です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		次に示すファイルの DATABASE で始まるキーの設定を確認してください。 Windows 版: <Hitachi Command Suite 共通コンポーネントインストールフォルダ>\¥conf ¥user.conf Solaris 版: /opt/HiCommand/Base/conf/ user.conf
KAPM05530-I	Backup of the database has started.	データベースのバックアップを開始しました。
KAPM05531-I	Backup of the database has ended.	データベースのバックアップが終了しました。
KAPM05532-I	Restoration of the database has started.	データベースのリストアを開始しました。
KAPM05533-I	Restoration of the database has ended.	データベースのリストアが終了しました。
KAPM05534-I	The database will now be backed up to file aa...aa. aa...aa : バックアップファイル名	aa...aa ファイルにバックアップします。
KAPM05535-I	The system area has been damaged. Do you want to recover the system? [y or n]	システム領域が破壊されています。このシステムを復旧するかどうか選択してください。復旧する場合は [y] を、復旧しない場合は [n] を入力してください。
KAPM05536-I	Please press the Enter key.	[Enter] キーを押してください。
KAPM05537-I	Stop the HiRDB service before restoring the database.	リストアする前に、HiRDB のサービスを停止してください。
KAPM05538-I	Re-creation of the system area has started.	システムエリアの再作成を開始しました。
KAPM05539-I	Re-creation of the system area has ended.	システムエリアの再作成が終了しました。
KAPM05540-I	Re-creation of the RD area has started.	RD エリアの再作成を開始しました。
KAPM05541-I	Re-creation of the RD area has ended.	RD エリアの再作成が終了しました。
KAPM05544-E	An attempt to back up the database has failed.	データベースのバックアップに失敗しました。ディレクトリの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05545-E	An attempt to restore the database has failed.	データベースのリストアに失敗しました。ディレクトリの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05546-W	The backed-up version is different from the version in the current environment.	バックアップ時と現在の環境のバージョンが異なります。
KAPM05547-I	Do you want to continue and restore the database?	データベースのリストアを続行しますか？
KAPM05548-I	Restoration of the database will continue.	データベースのリストアを続行します。
KAPM05550-E	The option(s) specified is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してください。
KAPM05551-E	An attempt to execute the aa...aa command has failed.	aa...aa コマンドの実行に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : コマンド名	コマンドの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05552-E	HiRDB has not been installed.	HiRDB がインストールされていません。HiRDB がインストールされていることを確認してください。
KAPM05553-E	The RD area of the specified program type could not be found.	指定されたプログラム種別の RD エリアが見つかりませんでした。HiRDB がセットアップされていることを確認してください。
KAPM05554-E	The file <i>aa...aa</i> could not be deleted. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルが削除できませんでした。
KAPM05555-E	An attempt to set the environment variable has failed.	環境変数の設定に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05556-E	An attempt to create the backup file has failed.	バックアップファイルの作成に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05557-E	An I/O error occurred.	ファイルの入出力時にエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05558-E	An attempt to open the archive file has failed.	アーカイブファイルの展開に失敗しました。ファイルの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05559-E	The backup file format is invalid.	バックアップファイルが不正です。正しいバックアップファイルを指定してください。
KAPM05560-E	The database location of the specified program type has not been created.	指定したプログラム種別のデータベース領域が作成されていません。指定の製品がインストールされていることを確認してください。
KAPM05561-I	The database was backed up successfully.	データベースのバックアップに成功しました。
KAPM05562-E	An attempt to back up the database has failed.	データベースのバックアップに失敗しました。
KAPM05563-I	The database was completely restored.	データベースの全体リストアに成功しました。
KAPM05564-E	An attempt to completely restore the database has failed.	データベースの全体リストアに失敗しました。
KAPM05565-I	The database was partially restored.	データベースの部分リストアに成功しました。
KAPM05566-E	An attempt to partially restore the database has failed.	データベースの部分リストアに失敗しました。
KAPM05567-E	An exception occurred.	例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05568-E	<i>aa...aa</i> · <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : メッセージ	デバッグ用メッセージです。
KAPM05569-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : コマンド名	デバッグ用メッセージです。
KAPM05570-I	Processing ended normally.	処理が完了しました。
KAPM05573-E	The option(s) specified is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してください。
KAPM05574-E	An attempt to execute the <i>aa...aa</i> command has failed. <i>aa...aa</i> : コマンド名	<i>aa...aa</i> コマンドの実行に失敗しました。 コマンドの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05575-E	HiRDB has not been installed.	HiRDB がインストールされていません。 HiRDB がインストールされていることを確認してください。
KAPM05576-E	The RD area of the specified program type could not be found.	指定されたプログラム種別の RD エリアが見つかりませんでした。 HiRDB がセットアップされていることを確認してください。
KAPM05577-E	An attempt to clear an HiRDB environment variable has failed.	HiRDB の環境変数のクリアに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05578-E	The database location of the specified program type has not been created.	指定したプログラム種別のデータベース領域が作成されていません。 指定の製品がインストールされていることを確認してください。
KAPM05579-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05580-I	Re-creation of the database has started.	データベースの再作成を開始しました。
KAPM05581-I	Re-creation of the database has ended.	データベースの再作成が終了しました。
KAPM05582-I	Unsetup of <i>aa...aa</i> has started. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>aa...aa</i> のアンセットアップを開始しました。
KAPM05583-I	Unsetup of <i>aa...aa</i> has ended. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>aa...aa</i> のアンセットアップが終了しました。
KAPM05584-I	Setup of <i>aa...aa</i> has started. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>aa...aa</i> のセットアップを開始しました。
KAPM05585-I	Setup of <i>aa...aa</i> has ended. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>aa...aa</i> のセットアップが終了しました。
KAPM05586-I	Execution of the <i>aa...aa</i> command has started. <i>aa...aa</i> : コマンド名	<i>aa...aa</i> の処理を開始しました。
KAPM05587-I	Execution of the <i>aa...aa</i> command ended normally. <i>aa...aa</i> : コマンド名	<i>aa...aa</i> の処理が終了しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05588-I	Backup of the parameter definition file has ended.	パラメーター定義ファイルのバックアップを完了しました。
KAPM05589-I	The backup file of the parameter definition file has been deleted.	パラメーター定義ファイルのバックアップファイルが削除されました。
KAPM05590-E	The option(s) specified is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してください。
KAPM05591-E	An attempt to execute the <i>aa...aa</i> command has failed. <i>aa...aa</i> : コマンド名	<i>aa...aa</i> コマンドの実行に失敗しました。 コマンドの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05592-E	HiRDB has not been set up.	HiRDB がセットアップされていません。 HiRDB がセットアップされていることを確認してください。
KAPM05593-E	The <i>aa...aa</i> file was not found. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルが見つかりませんでした。 HiRDB がセットアップされていることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05594-E	The <i>aa...aa</i> file could not be read. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルが読み取れませんでした。 HiRDB がセットアップされていることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05595-E	The <i>aa...aa</i> folder could not be deleted. <i>aa...aa</i> : フォルダ名	<i>aa...aa</i> フォルダが削除できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05596-E	An SQL exception occurred.	SQLException が発生しました。 HiRDB が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05597-E	An attempt to clear the HiRDB system environment variables has failed.	HiRDB のシステム環境変数のクリアに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05598-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05599-E	<i>aa...aa:bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : メッセージ	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05601-I	The acquisition of HiRDB detail logs has started.	HiRDB の詳細ログ収集を開始しました。
KAPM05602-I	The acquisition of HiRDB detail logs was successful.	HiRDB の詳細ログ収集に成功しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05603-I	The acquisition of the HiRDB RDAREA has started.	HiRDB の RD エリア収集を開始しました。
KAPM05604-I	The acquisition of the HiRDB RDAREA was successful.	HiRDB の RD エリア収集に成功しました。
KAPM05605-I	The acquisition of the table data has started.	テーブルデータの収集を開始しました。
KAPM05606-I	The acquisition of the table data was successful.	テーブルデータの収集に成功しました。
KAPM05607-E	The command <i>aa...aa</i> is executing in another process. <i>aa...aa</i> : コマンド名	別プロセスでコマンドが実行中です。 別のプロセスのコマンドが終了したあとに、コマンドを再実行してください。
KAPM05608-E	The wait for the end of the command <i>aa...aa</i> has failed. <i>aa...aa</i> : コマンド名	別プロセスで実行中のコマンドの終了待ちに失敗しました。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05609-E	The command <i>aa...aa</i> timed out and ended. <i>aa...aa</i> : コマンド名	別プロセスで実行中のコマンドがタイムアウトしました。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05610-I	The specified product is a version for which registration data can be moved. (This was determined by comparing the versions of the specified product and the product to be installed.)	指定された製品とインストールされている製品を比較した結果、登録データを移動できるバージョンです。
KAPM05611-E	The specified product is a version for which registration data cannot be moved. (This was determined by comparing the versions of the specified product and the product to be installed.)	指定された製品とインストールされている製品を比較した結果、登録データを移動できないバージョンです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05612-E	The version of the specified product could not be acquired. (product name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	バージョン取得機能の実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05613-E	The format of the version number file for the specified product is invalid.	指定された製品のバージョン番号ファイルの形式が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05614-E	The specified product is not installed. (product name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	バージョンチェック機能で指定した製品がインストールされていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05615-E	An internal error occurred: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 詳細メッセージ	内部エラーの原因を特定するための詳細メッセージをログに表示します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05616-E	The number of specified options is invalid.	バージョンチェック機能で指定したオプションの数が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05617-E	The contents of the version file are invalid.	バージョン番号ファイルの中身が数字だけではありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05618-I	The hcmdsppcheck command has started.	バージョンチェック機能が開始されました。
KAPM05619-I	The hcmdsppcheck command has ended.	バージョンチェック機能が終了しました。
KAPM05620-I	The hcmdsppvrs command was successful.	バージョン取得機能が成功しました。
KAPM05621-E	The hcmdsppvrs command failed.	バージョン取得機能の実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05622-E	Initialization of the log failed.	ログの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05623-E	An attempt to assign memory to store the log file path has failed.	ログファイルパスを格納するメモリの確保に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05624-E	An attempt to acquire the installation path has failed.	インストールパスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05625-E	The product names do not match.	バージョンチェック機能で指定された製品名が、登録されている製品名と一致していません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05626-E	The product name is not specified.	バージョンチェック機能で指定しなければならない製品名が指定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05627-E	There is no version number file.	バージョン取得機能で指定した製品はサポート対象外です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05628-I	A file already exists at the specified output destination.	バージョンアップ許可ファイルがすでに存在します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05629-E	A folder already exists at the specified output destination.	バージョンチェック機能で指定された出力先には、すでにフォルダがあります。 出力先のフォルダを削除したあと、再度コマンドを実行するか、空のディレクトリを指定してください。
KAPM05630-E	There is no registry key for HBase.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのレジストリーキーがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05640-I	The user ID and password were changed successfully.	指定したユーザー ID、パスワードの更新に成功しました。
KAPM05641-I	There is no password file to reference.	ユーザー ID およびパスワードを書き出すパスワードファイルが見つかりません。
KAPM05642-W	Neither the user ID nor the password was changed.	指定したユーザー ID、パスワードが変更前と同じです。 変更前と異なるユーザー ID とパスワードを指定してください。
KAPM05643-E	The format of the password file is invalid.	パスワードファイルが改ざんされているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05644-E	An attempt to change the user ID and password has failed.	エラーが発生したので、指定したユーザー ID およびパスワードの更新に失敗しました。 直前のログを参照してください。
KAPM05645-E	An option is invalid.	オプションの指定を確認してください。 オプションを正しく指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM05646-E	The specified argument contains an invalid character.	オプションに指定できない文字が含まれています。 正しい文字を入力してください。
KAPM05647-E	An attempt to acquire the HiCommand Suite Common Component installation path has failed.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールパスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05648-E	An attempt to initialize the log has failed.	ログの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05649-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05650-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05654-E	An attempt to output the password file has failed.	パスワードファイルを書き出す処理で障害が発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05655-E	The character string specified by the option is too long.	オプションで指定した文字列が最大文字数を超えています。 文字数の制限値を超えない文字列を入力してください。
KAPM05656-E	The character string specified by the option is too short.	オプションで指定した文字列が最少文字数を下回っています。 文字数の制限値を超えない文字列を入力してください。
KAPM05657-I	The hcmdschangeaccount command has started.	hcmdschangeaccount コマンドを開始しました。
KAPM05658-I	The hcmdschangeaccount command has ended.	hcmdschangeaccount コマンドが終了しました。
KAPM05659-E	The program product specified by the type option is invalid.	type オプションに指定した値が不正です。 正しい値を入力してください。
KAPM05660-E	The user ID specified by the newid option is invalid.	newid オプションに指定した値が不正です。 正しい値を入力してください。
KAPM05661-E	The password specified by the newpass option is invalid.	newpass オプションに指定した値が不正です。 正しい値を入力してください。
KAPM05662-E	An attempt to read the password file has failed.	パスワードファイルを読み込む処理で障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05663-E	The specified user already exists.	指定されたユーザーはすでに存在します。 ユーザー名を変更したのち再実行してください。
KAPM05672-I	The memory size was changed successfully.	メモリサイズの変更に成功しました。
KAPM05673-E	An attempt to change the memory size has failed.	メモリサイズの変更に失敗しました。 前または、後に続くメッセージの対処に従ってください。
KAPM05674-E	A fatal error occurred during processing.	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05675-E	The service is running.	サービスが起動中です。 サービスを停止してからコマンドを再度実行してください。
KAPM05676-E	In a Windows x32 environment, the memory size cannot be changed to Large.	Windows x32 の環境では Large オプションを指定できません。 正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。
KAPM05677-E	The parameter is invalid.	パラメーターが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05678-I	The current memory size is aa...aa. aa...aa : メモリサイズ	現在のメモリサイズを表示します。
KAPM05679-E	The current memory size is unknown.	現在のメモリサイズが不明です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		hcmdschgheap コマンドを使用してメモリサイズを再設定してください。
KAPM05680-E	An option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してコマンドを再実行してください。
KAPM05681-E	An entered argument is invalid.	不正な引数が入力されました。 適切な引数を指定してください。
KAPM05682-E	The specified options are insufficient.	必要なオプションが指定されていません。 正しいオプションを指定し、再実行してください。
KAPM05683-E	The value specified for an option is invalid. (option = aa...aa) aa...aa : オプション名	オプションに指定した値が不正です。 オプションに指定した値を確認してください。
KAPM05684-E	The specified value is invalid. (value = aa...aa) aa...aa : 値	指定した値が不正です。 適切な値を指定してください。
KAPM05685-E	The hcmds.home value cannot be acquired.	"hcmds.home"の値が取得できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05686-E	An attempt to load the file has failed. (file = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05687-I	Processing ended normally.	コマンドが正常終了しました。
KAPM05688-E	Execution of the hcmdsweb command has failed.	hcmdsweb コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05689-E	Execution of the hcmdsweb2 command has failed.	hcmdsweb2 コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05690-E	In Windows x86 version, you cannot specify Large.	Windows の x86 版では、Large を設定できません。 正しいオプションを指定してからコマンドを再実行してください。
KAPM05691-E	Command execution failed because services were running.	サービスが起動しているため、コマンドを実行できません。 すべての Suite 製品、Single Sign On Server, および Common Web Service を停止してからコマンドを再実行してください。
KAPM05692-E	The command cannot be executed because multiple containers are not registered.	コンテナが複数登録されていないため、コマンドを実行できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05699-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05802-E	The option is invalid.	オプションが不正です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		正しいオプションを指定してください。
KAPM05803-E	The specified arguments are insufficient.	指定するオプションが不足しています。正しいオプションを指定してください。
KAPM05804-E	The specified value of option is invalid. (Option = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : オプション名	オプションに指定した値が不正です。オプションに指定した値を確認してください。
KAPM05805-E	The specified directory cannot be created. (directory = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	指定したディレクトリを作成できませんでした。ディレクトリに書き込み権限があることを確認してください。
KAPM05806-E	The specified directory name already existed as a file. (file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	指定したディレクトリがファイルとして存在します。ほかのディレクトリ名を指定してください。
KAPM05807-E	The specified value is invalid. (value = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 指定された値	指定した値が不正です。正しい値を設定してください。
KAPM05808-E	The file <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイル <i>aa...aa</i> がありません。ファイルの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05809-E	The directory <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリ <i>aa...aa</i> がありません。ファイルの指定に誤りがないことを確認してください。誤りがない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05810-E	The file <i>aa...aa</i> already exists. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイル <i>aa...aa</i> がすでにあります。ファイルを消去するか、別のディレクトリに移動してください。
KAPM05811-E	Command <i>aa...aa</i> returns value <i>bb...bb</i> . The error message is <i>cc...cc</i> . <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 戻り値 <i>cc...cc</i> : エラーメッセージ	コマンド <i>aa...aa</i> が戻り値 <i>bb...bb</i> を返しました。エラーメッセージは <i>cc...cc</i> です。オプションに指定した値が正しいことを確認してください。正しい場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05812-I	Processing ended normally.	処理が正常終了しました。
KAPM05813-E	An IOException occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細	IOException が発生しました。詳細は <i>aa...aa</i> です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05814-E	An exception occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細	例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05815-E	A NullPointerException occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細	NullPointerException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05816-E	An error occurred while executing the <i>hcmdsauthmode</i> command.	<i>hcmdsauthmode</i> コマンドの実行中にエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05817-E	There is no RD area in the system.	システムに RD エリアがありません。 Hitachi Command Suite 製品がインストールされていることを確認してください。
KAPM05818-I	The hcmdsauthmove command has started.	hcmdsauthmove コマンドを開始しました。
KAPM05819-I	Processing to import data has started.	データのインポート処理を開始しました。
KAPM05820-I	Processing to import data has ended.	データのインポート処理が終了しました。
KAPM05821-I	Processing to export data has started.	データのエクスポート処理を開始しました。
KAPM05822-I	Processing to export data has ended.	データのエクスポート処理が終了しました。
KAPM05823-E	HiRDB has not started.	HiRDB が開始していません。 HiRDB を起動してください。
KAPM05824-E	The directory aa...aa already exists. aa...aa : ディレクトリ名	ディレクトリ aa...aa がすでにあります。 別のディレクトリを指定してください。
KAPM05825-E	An HSSOException occurred. (details = aa...aa) aa...aa : 例外の詳細	HSSOException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05826-E	A CIMException occurred. (details = aa...aa) aa...aa : 例外の詳細	CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05827-E	The specified directory is not empty. (directory name = aa...aa) aa...aa : ディレクトリ名	指定したディレクトリは空ではありません。 空のディレクトリを指定してください。
KAPM05828-E	An attempt to execute the hcmdsauthmove command has failed.	hcmdsauthmove コマンドの実行に失敗しました。 直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM05829-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05830-E	An attempt to establish a connection has failed.	コネクション生成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05831-E	An attempt to execute SQL has failed.	SQL 実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05832-I	The authentication data was backed up successfully.	認証データのバックアップに成功しました。
KAPM05833-E	An attempt to back up the authentication data has failed.	認証データのバックアップに失敗しました。
KAPM05834-I	The authentication data was restored successfully.	認証データのリストアに成功しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05835-E	An attempt to restore the authentication data has failed.	認証データのリストアに失敗しました。
KAPM05836-E	An attempt to acquire the physical table name has failed. (table name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : テーブル名	論理テーブル名から物理テーブル名を求められませんでした。 DBMS が起動していることを確認してから再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05837-W	The column data exceeds 80 characters. (column data = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : カラムデータ	TNB_AccountUser テーブルのカラムデータが 80 文字を超えています。
KAPM05838-E	An attempt to execute the SQL has failed. (SQL = <i>aa...aa</i> , error code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 実行した SQL ステートメント <i>bb...bb</i> : エラーコード	SQL の実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05840-E	The option is invalid.	オプションは無効です。 オプションの指定を見直して再実行してください。
KAPM05841-E	The option is invalid. Code=[<i>aa...aa</i>], Data=[<i>bb...bb</i>] <i>aa...aa</i> : 発生箇所を示すコード <i>bb...bb</i> : 発生したオプションや値	オプションは無効です。 オプションの指定を見直して再実行してください。
KAPM05842-I	hcmsgbanner [<i>aa...aa</i>]{ <i>bb...bb</i> },..... [.....] <i>aa...aa</i> : コマンドライン引数 <i>bb...bb</i> : コマンドライン引数	コマンドに指定されたオプションを表示します。
KAPM05843-E	The message file does not exist.	file オプションに指定したメッセージファイルが存在しません。 正しいファイルを指定して、コマンドを実行してください。
KAPM05844-E	The path specified for the message file is not a file.	file オプションに指定したメッセージファイルのパスは、ファイルではありません。 正しいファイルを指定して、コマンドを実行してください。
KAPM05845-E	The message exceeded 1000 characters.	file オプションに指定したメッセージファイルのメッセージが 1,000 文字を超えました。 メッセージを 1,000 文字以下としてください。
KAPM05846-E	The path specified in the <i>aa...aa</i> option is not an absolute path. <i>aa...aa</i> : オプション	<i>aa...aa</i> オプションで指定したパスは絶対パスではありません。 絶対パスを指定してから再実行してください。
KAPM05850-E	An attempt to set the banner message display has failed.	バナーメッセージの設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05851-E	An attempt to set the banner message display has failed. File = [<i>aa...aa</i>], Code = [<i>bb...bb</i>] <i>aa...aa</i> : ファイルまたはディレクトリ <i>bb...bb</i> : 発生箇所を示すコード	バナーメッセージの設定に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05852-I	Setting of the banner message display has been completed.	バナーメッセージの設定を完了しました。
KAPM05860-W	The banner message display has already been cancelled.	バナーメッセージはすでに解除されています。
KAPM05861-E	An attempt to cancel the banner message display has failed.	バナーメッセージの解除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05862-E	An attempt to cancel the banner message display has failed. File = [aa...aa], Code=[bb...bb] aa...aa : ファイルまたはディレクトリ bb...bb : 発生箇所を示すコード	バナーメッセージの解除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05863-I	Cancellation of the banner message display has been completed.	バナーメッセージの解除が完了しました。
KAPM05876-E	A fatal error occurred during processing.	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05879-E	aa...aa aa...aa : デバッグ用情報	デバッグ用情報です。
KAPM05880-E	The value of EXCurrentVersion is invalid.	EXCurrentVersion の値が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05881-E	EXCurrentVersion does not exist.	取得したレジストリキー下にレジストリ値 EXCurrentVersion がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05882-E	The registry key that must be acquired does not exist.	取得されるべきレジストリキーはありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05883-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05884-E	The version management file is invalid	バージョン管理ファイルが無効です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05885-E	The version management file that must be acquired does not exist.	取得するべきバージョン管理ファイルがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05886-E	An attempt to acquire the version has failed.	バージョン取得に失敗しました。 製品のインストール状態を確認してください。 正しくインストールされている場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05887-I	The hcmdsvrsutil utility was successful.	バージョン取得機能の処理が成功しました。
KAPM05890-I	The hcmdsbasevrs command was successful.	バージョン表示機能が成功しました。
KAPM05891-E	The sub-key that shows the version does not exist.	バージョンを示すサブキーはありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05892-I	The hcmdsbasevrs command has started.	バージョン表示機能を開始しました。
KAPM05893-I	The hcmdsbasevrs command has ended.	バージョン表示機能が終了しました。
KAPM05894-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05895-E	The registry key that must be acquired does not exist.	取得されるべきレジストリキーはありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05896-E	Initialization of the log failed.	ログの初期化に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05897-E	An attempt to acquire the installation path has failed.	インストールパスの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05898-E	An attempt to create the log file path has failed.	ログファイルパスの作成に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05899-E	There is no registry key for HBase.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのレジストリキーがありません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05900-I	The hcmdsdbtrans command has started.	hcmdsdbtrans コマンドを開始しました。
KAPM05901-I	The hcmdsdbtrans command ended normally.	hcmdsdbtrans コマンドは正常終了しました。
KAPM05902-E	An option is invalid.	オプションの指定に誤りがあります。オプションの指定を見直してからコマンドを再実行してください。
KAPM05903-E	An option is invalid. Code=[aa...aa], Data=[bb...bb] aa...aa : 発生箇所を示すコード bb...bb : 発生したオプションと値	オプションの指定に誤りがあります。オプションの指定を見直してからコマンドを再実行してください。
KAPM05904-I	hcmdsdbtrans [aa...aa]{[bb...bb]},..... [.....]	コマンドに指定されたオプションを表示します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : コマンドライン引数 <i>bb...bb</i> : コマンドライン引数	
KAPM05905-E	The path specified in the <i>aa...aa</i> option is not an absolute path. <i>aa...aa</i> : オプション	<i>aa...aa</i> オプションで指定したパスは絶対パスではありません。 絶対パスを指定してから再実行してください。
KAPM05909-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05910-E	An attempt to acquire the version of <i>aa...aa</i> has failed. <i>aa...aa</i> : 製品名	インストールされている <i>aa...aa</i> のバージョンが取得できません。 製品が正しくインストールされているか確認し、必要に応じて対処してください。対処してもエラーが発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05911-E	<i>aa...aa</i> is a version that cannot be registered. <i>aa...aa</i> : 製品名	登録データに格納されている <i>aa...aa</i> のデータは、インストールされているバージョンの <i>aa...aa</i> では利用できないため、登録できません。 移行先にインストールされている製品のバージョンを、移行元のバージョンと同じか、製品が移動を許可しているバージョンに変更してください。 該当する製品のデータをインポートする必要がある場合、 <i>type</i> オプションを使用して、該当する製品以外をインポートしてください。
KAPM05912-I	<i>aa...aa</i> cannot be registered because it is not installed. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>aa...aa</i> はインストールされていないため、登録処理を省略します。 <i>aa...aa</i> のデータが必要な場合は、 <i>aa...aa</i> をインストールしてからコマンドを再実行してください。
KAPM05913-E	Processing to register <i>aa...aa</i> will stop because it is not installed. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>type</i> オプションに指定されている <i>aa...aa</i> がインストールされていないため、データの登録処理を中断します。 該当する製品のデータをインポートする必要がある場合、移行先に製品をインストールしてください。 該当する製品のデータをインポートする必要がある場合、 <i>type</i> オプションを使用して、該当する製品以外をインポートしてください。
KAPM05914-E	Processing to register <i>aa...aa</i> will stop because it is not in the registration data. <i>aa...aa</i> : 製品名	<i>type</i> オプションに指定されている <i>aa...aa</i> が登録データに含まれていないため、データの登録処理を中断します。 アーカイブファイルまたは <i>workpath</i> オプションで指定したディレクトリに含まれる製品だけを、 <i>type</i> オプションで指定してください。
KAPM05915-E	An attempt was made to register primary server data into the secondary server.	プライマリサーバのデータをセカンダリサーバに登録しようとしてしました。 インポートするデータを見直してください。
KAPM05916-E	An attempt was made to register secondary server data into the primary server.	セカンダリサーバのデータをプライマリサーバに登録しようとしてしました。 インポートするデータ、およびインポート先のサーバの設定を見直してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05917-E	An attempt to import the database has failed.	データベースのインポートに失敗しました。コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05918-E	An attempt to export the database has failed.	データベースのエクスポートに失敗しました。コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05919-E	The hcmsdbtrans command cannot be executed because the database is currently in use.	データベースが使用中のため、hcmsdbtrans コマンドを実行できません。 HiRDB と接続している Hitachi Command Suite 製品を停止してから、再実行してください。再実行しても問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05920-E	The archive file specification is incorrect.	file オプションに指定したアーカイブファイル名に誤りがあります。コマンドオプションに指定したパスを見直してください。
KAPM05921-E	An attempt to extract the archive file has failed.	file オプションに指定したアーカイブファイルの解凍に失敗しました。次の点を確認し、必要に応じて対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> workpath オプションで指定したディレクトリのディスク容量が不足していないか hcmsdbtrans コマンドのアーカイブファイルか 対処してもエラーが発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05922-E	An attempt to create an archive file has failed.	アーカイブファイルの作成に失敗しました。アーカイブファイルの格納先に、十分なディスク容量を確保してください。ディスク容量を確保してもエラーが発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05923-E	An archive file cannot be created because the data exceeds 2 GB.	2GB を超えるため、アーカイブファイルを作成できません。アーカイブファイルの代わりに、workpath オプションで指定したディレクトリに格納されているデータを移行先サーバに転送してください。
KAPM05924-E	The work directory specification is incorrect.	workpath オプションに指定した作業用ディレクトリ名に誤りがあります。workpath オプションに指定したパスを見直してください。
KAPM05925-E	The work directory is not empty.	workpath オプションに指定した作業用ディレクトリが空ではありません。作業用ディレクトリに空のディレクトリ、または未作成のディレクトリを指定してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM05926-E	The format of the registration data in the work directory is incorrect.	<p>hcmsdbtrans コマンドが必要とするファイルまたはディレクトリが、workpath オプションで指定した作業用ディレクトリに展開されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> file オプションを指定している場合 指定したアーカイブファイルが、hcmsdbtrans コマンドのアーカイブファイルかどうか確認してください。 file オプションを指定していない場合 workpath オプションで指定したディレクトリに、エクスポート時に workpath オプションで指定したディレクトリの内容がすべて格納されているかどうか確認してください。 <p>対処してもエラーが発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>
KAPM05927-E	DBMS is not running.	<p>DBMS が動作していないため、データの入出力ができません。</p> <p>hcmsdbsrv コマンドで HiRDB を起動してください。</p>
KAPM05928-E	DBMS is not set up.	<p>DBMS がセットアップされていないため、データの入出力ができません。</p> <p>製品のインストール状態を確認してください。</p>
KAPM05929-W	An attempt to delete the work directory has failed.	<p>作業用ディレクトリに作成したファイルまたはディレクトリの削除に失敗しました。</p> <p>作業ディレクトリを削除してください。</p>
KAPM05930-I	aa...aa will now be exported. aa...aa : "The Application data"または "The Authentication data"	aa...aa のエクスポートを開始します。
KAPM05931-I	aa...aa has been exported. aa...aa : "The Application data"または "The Authentication data"	aa...aa のエクスポートが終了しました。
KAPM05932-I	aa...aa has been deleted from the authentication data. aa...aa : 製品名	認証データから aa...aa を削除しました。
KAPM05933-I	The archive file will now be created.	アーカイブの作成を開始します。
KAPM05934-I	The archive file has been created.	アーカイブの作成が終了しました。
KAPM05935-I	The archive file will now be extracted.	アーカイブの解凍を開始します。
KAPM05936-I	The archive file has been extracted.	アーカイブの解凍が終了しました。
KAPM05937-I	aa...aa will now be imported. aa...aa : "The Application data"または "The Authentication data"	aa...aa のインポートを開始します。
KAPM05938-I	aa...aa has been imported. aa...aa : "The Application data"または "The Authentication data"	aa...aa のインポートが終了しました。
KAPM05939-E	aa...aa aa...aa : エラー時の詳細データ	<p>直前のエラーメッセージの詳細情報を表示します。</p> <p>直前のメッセージに従って対処してください。</p>
KAPM05950-E	The specified product is not supported.	バージョン取得機能で指定した製品はサポート対象外です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05951-E	The sub-key that shows the version does not exist.	バージョンを示すサブキーはありません。製品のインストール状態を確認してください。正しくインストールされている場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05952-E	The specified product is not installed.	バージョン取得機能で指定した製品がインストールされていません。オプションで指定した製品をインストールしてください。
KAPM05953-I	The processing of the hcmdsvrsutil library succeeded.	バージョン取得機能の処理が成功しました。
KAPM05954-E	The product name is not specified.	製品名が指定されていません。製品名を指定して、再度コマンドを実行してください。
KAPM05955-E	The product names do not match.	製品名が一致しません。正しい製品名を指定して、再度コマンドを実行してください。
KAPM05956-E	The processing of the hcmdsvrsutil library failed.	バージョン取得機能の処理が失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05957-E	There is no registry key for the specified product.	バージョン取得機能で指定された製品のレジストリキーが存在しません。製品のインストール状態を確認してください。正しくインストールされている場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05958-E	An attempt to acquire the sub-key that shows the version of the specified product has failed.	バージョン取得機能で指定された製品のバージョンを示すサブキーが存在しません。製品のインストール状態を確認してください。正しくインストールされている場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05959-E	The file that stores the installation path is invalid.	インストールパスを格納しているファイルが不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM05970-I	The hcmdsppvrs command was successful.	バージョン取得機能が成功しました。
KAPM05971-E	The specified product is not installed. (product name = aa...aa) aa...aa : 製品名	バージョン取得機能で指定した製品がインストールされていません。指定した製品をインストールしてください。
KAPM05972-E	An attempt to acquire version information for the specified product has failed.	バージョン取得機能で指定された製品のバージョンを取得できませんでした。製品のインストール状態を確認してください。正しくインストールされている場合は、原因究明

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05973-I	The hcmdsppvrs command has started.	バージョン取得機能を開始しました。
KAPM05974-I	The hcmdsppvrs command has ended.	バージョン取得機能が終了しました。
KAPM05975-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05976-E	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05977-E	Initialization of the installation path has failed.	インストールパスの初期化に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05978-E	An attempt to assign memory to store the log file path has failed.	ログファイルパスを格納するメモリの確保に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05979-E	The number of specified options is invalid.	バージョン取得機能で指定したオプションの数が不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05980-E	A file already exists at the specified output destination.	バージョン取得機能で指定された出力先にはすでにファイルが存在しています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05981-E	A folder already exists at the specified output destination.	バージョン取得機能で指定された出力先にはすでにフォルダが存在しています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05982-E	The file-creation function failed.	バージョン値を書き出すファイルを作成する関数が失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05983-E	The file-writing function failed.	バージョン値をファイルに書き出す関数が失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05984-I	The version was successfully acquired. (product name = aa...aa, version = bb...bb) aa...aa : 製品名	バージョン取得に成功しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>bb...bb</i> : バージョン	
KAPM05985-E	An attempt to acquire the version has failed. (product name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	バージョン取得に失敗しました。 製品のインストール状態を確認してください。 正しくインストールされている場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05986-E	A fatal error occurred: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 詳細メッセージ	致命的エラーの原因を表す詳細なメッセージを出力します。 指定された製品がサポートされているか確認してください。その製品がサポートされている場合は、指定された製品名が間違っている可能性がありますので、正しい製品名を入力して再度コマンドを実行してください。
KAPM05987-I	The processing of the hcmdsvrsutil library succeeded.	バージョン取得機能の処理が成功しました。
KAPM05988-E	The processing of the hcmdsvrsutil library failed. (RTN = <i>aa...aa</i> , message = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : バージョン取得機能内での戻り値 <i>bb...bb</i> : バージョン取得機能内でのエラーメッセージ	バージョン取得機能の処理が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05990-E	The version file does not exist. (command line = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : コマンドライン	バージョンファイルが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05991-E	The argument is invalid.	引数が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM05999-E	Fatal error.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06001-I	Updating of the database has started.	データベースのアップデートを開始しました。
KAPM06002-I	The database was updated from 01-00 to 01-01.	データベースが 0100 版から 0101 版へアップデートされました。
KAPM06003-I	The database need not be updated to 01-01.	データベースは 0101 版へアップデートする必要はありません。
KAPM06004-I	The database updating from 01-01 to 03-00 has started.	0101 版から 0300 版へデータベースのアップデートを開始しました。
KAPM06005-I	The database was updated from 01-01 to 03-00.	データベースが 0101 版から 0300 版へアップデートされました。
KAPM06006-I	The database need not be updated to 03-00.	データベースは 0300 版へアップデートする必要はありません。
KAPM06007-I	The database is already updated.	データベースはすでにアップデートされています。
KAPM06008-E	Updating of the database abnormally ended.	データベースのアップデートが異常終了しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06009-I	Updating of the database has ended.	データベースのアップデートが終了しました。
KAPM06010-E	An attempt to backup of the database has failed.	データベースのバックアップに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06011-E	An attempt to restore of the database has failed.	データベースのリストアに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06012-I	The database does not need to be updated to <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : バージョン	データベースをバージョン <i>aa...aa</i> へアップデートする必要はありません。
KAPM06013-I	The database has been updated from <i>aa...aa</i> to <i>bb...bb</i> . <i>aa...aa</i> : 旧バージョン <i>bb...bb</i> : 新バージョン	データベースがバージョン <i>aa...aa</i> からバージョン <i>bb...bb</i> へアップデートされました。
KAPM06015-E	An attempt to change the database meta definition has failed.	データベースメタ定義の変更に失敗しました。InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06016-E	The version of the database to be upgraded is unknown.	バージョンアップするデータベースのバージョンがわかりません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06017-E	The current database version could not be obtained.	現在のデータベースのバージョンを取得できませんでした。InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06018-E	An attempt to acquire the connection has failed.	Connection の取得に失敗しました。InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06019-E	An attempt to set up the auto-commit function has failed.	自動コミット機能の設定に失敗しました。InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06020-E	An attempt to create the lock table has failed.	ロックテーブルの作成に失敗しました。InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06021-E	An attempt to lock the table has failed.	テーブルロックに失敗しました。InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06022-E	An attempt to execute SQL has failed.	SQL 実行に失敗しました。 InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06023-E	An attempt to update the version of the database version table has failed.	データベースのバージョンテーブルのバージョンの更新に失敗しました。 InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06024-E	An error occurred during an attempt to read a file.	ファイル読み込み中にエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06025-E	An attempt to acquire the database version has failed.	データベースのバージョン取得に失敗しました。 InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06026-E	An attempt to upgrade the database has failed.	データベースのバージョンアップに失敗しました。 InterBase が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06027-I	The database was successfully updated.	データベースのバージョンアップに成功しました。
KAPM06028-E	An attempt to set up the environment has failed. (system property name = aa...aa) aa...aa : システムプロパティ名	環境設定に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06029-E	Database is not running.	DBMS が起動していません。 OS を起動した直後は DBMS が起動途中のため、メッセージが出力されることがあります。 OS を起動した直後以外のタイミングでメッセージが出力された場合は、DBMS を起動してください。
KAPM06030-E	Disk capacity is insufficient.	ディスク容量が不足しています。 バックアップファイルからリポジトリをリストアして、データベースの容量を増やしてから、再度実行してください。
KAPM06031-E	An attempt to upgrade the database has failed.	データベースのバージョンアップに失敗しました。 バックアップファイルからリポジトリをリストアして、再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM06032-E	An attempt to acquire the database version has failed.	データベースのバージョン取得に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06033-E	The current database version is incorrect.	現在のデータベースのバージョンが不明です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06034-E	Exclusion control of a TNB_DBVersion table has failed.	TNB_DBVersion テーブルの排他制御に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06035-E	The access class of a database could not be found.	データベースのアクセスクラスが見つかりません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06036-E	Access of a database has failed.	データベースのアクセスに失敗しました。OSを起動した直後はDBMSが起動途中のため、メッセージが出力されることがあります。OSを起動した直後以外のタイミングでメッセージが出力された場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06037-I	The database has been update from version <i>aa...aa</i> to <i>bb...bb</i> . <i>aa...aa</i> :バージョン <i>bb...bb</i> :バージョン	データベースがバージョン <i>aa...aa</i> からバージョン <i>bb...bb</i> へアップデートします。
KAPM06038-E	An attempt to acquire the user names of users who access the database has failed.	データベースにアクセスするユーザーの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06039-E	The version of the target database is unknown.	目標とするデータベースのバージョンが不明です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06040-E	An unexpected error occurred.	予期しないエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06041-E	An attempt to clear an HiRDB environment variable has failed.	HiRDB の環境変数を消去できませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06042-W	The SQL will be disregarded. (SQL = <i>aa...aa</i> , error code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 実行した SQL ステートメント <i>bb...bb</i> : エラーコード	データベースのバージョンアップで、実行済みの SQL ステートメントを無視します。
KAPM06043-E	An attempt to perform a rollback has failed.	データベースのバージョンアップで、ロールバック実行に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		DBMS が起動していることを確認してから再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06044-E	The version upgrade definition file is invalid.	バージョンアップ定義ファイルの内容が不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06045-I	The SQL will now be executed. (SQL = aa...aa) aa...aa : SQL ステートメント	データベースのバージョンアップで、SQL ステートメントを実行します。
KAPM06046-I	Processing to upgrade the database version started. (version = aa...aa) aa...aa : データベースのバージョン	データベースのバージョンアップを開始しました。
KAPM06047-I	Processing to upgrade the database version ended. (version = aa...aa) aa...aa : データベースのバージョン	データベースのバージョンアップが終了しました。
KAPM06048-E	An attempt to execute the SQL has failed. (SQL = aa...aa, error code = bb...bb) aa...aa : 実行した SQL ステートメント bb...bb : エラーコード	データベースのバージョンアップで、SQL ステートメントの実行に失敗しました。DBMS が起動していることを確認してから再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06049-E	The RD area of HBase is blocked.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの RD エリアが閉塞しています。HiRDB が閉塞した原因を取り除いてから再実行してください。
KAPM06050-E	An attempt to add a built-in user group failed.	ビルトインユーザーグループの追加に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06052-E	An attempt to change a resource group attribute has failed. (attribute = aa...aa) aa...aa : 属性	リソースグループの属性の変更に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06100-I	The hcmdschgurl command started.	hcmdschgurl コマンドを開始しました。
KAPM06101-I	The hcmdschgurl command successfully ended.	hcmdschgurl コマンドは正常終了しました。
KAPM06102-E	The hcmdschgurl command abnormally ended.	hcmdschgurl コマンドは異常終了しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06103-I	An attempt to back up the database has succeeded.	データベースのバックアップに成功しました。
KAPM06104-E	An attempt to back up the database has failed.	データベースのバックアップに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06105-I	An attempt to restore the database has succeeded.	リストアに成功しました。
KAPM06106-E	An attempt to restore the database has failed.	リストアに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06111-I	The URL was changed from "aa...aa" to "bb...bb". aa...aa : 旧 URL bb...bb : 新 URL	URLが"aa...aa"から"bb...bb"に変更されました。
KAPM06112-E	The specified URL before the change is invalid. URL = "aa...aa" aa...aa : URL	変更元 URL が不正です。 URL に誤りがないか確認してください。
KAPM06113-E	The specified URL after the change is invalid. URL = "aa...aa" aa...aa : URL	変更先 URL が不正です。 URL に誤りがないか確認してください。
KAPM06114-E	An attempt to connect to the database has failed.	データベースへの接続に失敗しました。 InterBase または InterClient のサービスが起動しているか確認してください。
KAPM06115-E	An option is invalid.	オプションが不正です。 オプションを確認してください。
KAPM06116-E	CIMException occurred. Description = "aa...aa" aa...aa : 詳細	CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06117-E	An unexpected error occurred. Description = "aa...aa" aa...aa : 詳細	予期しないエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06118-E	The BaseURL column does not exist in the class. class name = "aa...aa" aa...aa : クラス名	BaseURL カラムがクラスに存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06119-W	The specified URL does not exist in the class. URL = "aa...aa" aa...aa : URL	指定された URL はクラスに存在しません。 URL に誤りがないか確認してください。
KAPM06120-I	The URL is not registered.	URL は登録されていません。
KAPM06121-E	IllegalDataException occurred. Description = "aa...aa" aa...aa : 詳細	IllegalDataException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06122-W	The specified URL before the change and after the change are same.	変更元と変更先の URL が同一です。 URL に誤りがないか確認してください。
KAPM06123-W	The program product specified by the type option is invalid.	type オプションに指定した値が不正です。 正しい値を入力してください。
KAPM06130-I	The hcmdsinitsetup command has started.	hcmdsinitsetup コマンドを開始しました。
KAPM06131-I	The hcmdsinitsetup command was successful.	hcmdsinitsetup コマンドが成功しました。
KAPM06132-E	The hcmdsinitsetup command has failed.	hcmdsinitsetup コマンドが失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06138-E	A required database path is missing.	必要なデータベースのパスがありません。
KAPM06139-E	An error occurred during a parameter check.	パラメーターチェックでエラーが発生しました。
KAPM06140-E	Memory is insufficient.	メモリー不足が発生しました。 メモリーの容量について、動作環境を確認してください。必要であればメモリーを増設してください。
KAPM06141-E	The HiRDB environment already exists.	HiRDB の環境がすでに存在しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06142-E	Free disk space is insufficient.	空き領域が不足しています。 ディスク容量について、動作環境を確認してください。必要であればディスク領域を空けてください。
KAPM06143-E	An error occurred in the system definition entry file.	システム定義入力ファイルでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06144-E	The port is already being used.	すでにポートが使用されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06145-E	Other errors.	その他のエラーです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06146-E	An attempt to create the file has failed.	ファイルの作成に失敗しました。
KAPM06147-E	An attempt to write to the file has failed.	ファイルの書き込みに失敗しました。
KAPM06149-E	An attempt to delete the file has failed.	ファイルの削除に失敗しました。
KAPM06153-E	An attempt to execute the command has failed.	コマンドの実行に失敗しました。
KAPM06154-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06159-E	An attempt to acquire a cluster configuration file has failed.	クラスタ設定ファイルの取得に失敗しました。 クラスタ設定ファイルを確認してください。
KAPM06160-E	The value of hcnds.home cannot be acquired.	"hcnds.home"の値が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06161-E	The cluster configuration file was not found.	クラスタ設定ファイルが見つかりません。 クラスタ設定ファイルを確認してください。
KAPM06162-E	An attempt to acquire the key name has failed.	キー名の取得に失敗しました。 クラスタ設定ファイルを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06163-E	An attempt to acquire a value has failed.	値の取得に失敗しました。 クラスタ設定ファイルを確認してください。
KAPM06164-E	A CIMClassNotFoundException occurred.	CIMClassNotFoundException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06165-E	An attempt to delete the file has failed. (file = "aa...aa") aa...aa : ファイル名	ファイルの削除に失敗しました。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM06166-E	An attempt to register the authentication data has failed.	認証データの登録に失敗しました。 hcmdschgurl コマンドを実行して、 KAPM06111-I に続いてこのメッセージが表示された場合は、分散環境でのローカルのリポジトリへの情報登録には成功していますが、リモートのマシンでの登録情報が未反映です。リモートのマシンで登録情報を反映するために、リモートのマシンの Single Sign On Server を起動または再起動してください。起動または再起動しても問題が解決しない場合は、ネットワークの接続・設定を確認してください。それでも問題が解決しないときは、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06169-E	An attempt to log in as an internal user has failed.	内部ユーザーでのログインに失敗しました。 次に続くメッセージを参照してください。
KAPM06170-I	The hcmsbdbstatus command has started.	hcmsbdbstatus コマンドが開始されました。
KAPM06171-I	The hcmsbdbstatus command has ended.	hcmsbdbstatus コマンドが終了しました。
KAPM06172-I	The hcmsbdbstatus command was successful.	hcmsbdbstatus コマンドが成功しました。
KAPM06173-E	The hcmsbdbstatus command has failed.	hcmsbdbstatus コマンドが失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06176-I	The DBMS is running.	DBMS が起動しています。
KAPM06177-I	The DBMS is now starting or shutting down.	DBMS が起動処理中、または停止処理中です。
KAPM06178-I	The DBMS service has stopped.	DBMS が停止しています。
KAPM06179-E	The DBMS restart was interrupted.	DBMS が再起動中断状態です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06180-E	The DBMS service has stopped or does not exist.	DBMS サービスが停止または存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06181-E	The database has not been set up.	データベースがセットアップされていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06182-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06183-I	Command execution results: " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : 実行するコマンドの画面出力	コマンドの実行結果です。
KAPM06184-E	An attempt to execute the command has failed.	コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06185-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06186-E	The value of <code>hcmds.home</code> could not be acquired.	" <code>hcmds.home</code> "の値が取得できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06187-E	An attempt to judge the DBMS status has failed.	DBMSの状態判定は失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06190-E	An attempt to acquire a parameter failed. (file name = <i>aa...aa</i> , key = <i>bb...bb</i> , value = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ファイルのパス <i>bb...bb</i> : 値を設定するためのキー値 <i>cc...cc</i> : キーに対応する値	ファイルからキーに対応する値のパラメーター取得に失敗しました。 <code>hcmdsdbsetup</code> コマンドを実行した時に、パラメーターを取得するファイルが一時的にアクセスできない状態になっていたおそれがあります。 <code>hcmdsdbsetup</code> コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06191-E	An attempt to set a parameter failed. (file name = <i>aa...aa</i> , key = <i>bb...bb</i> , value = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ファイルのパス <i>bb...bb</i> : 値を設定するためのキー値 <i>cc...cc</i> : キーに対応する値	キーに対応する値のパラメーター設定に失敗しました。 <code>hcmdsdbsetup</code> コマンドを実行した時に、パラメーターを取得するファイルが一時的にアクセスできない状態になっていたおそれがあります。 <code>hcmdsdbsetup</code> コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06192-I	The command was executed. (command name = <i>aa...aa</i> , return code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : リターンコード	コマンドを実行しました。
KAPM06193-I	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> :デバッグ情報	デバッグ情報が出力されます。
KAPM06203-E	The list of table name is empty.	テーブル名のリストが空です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06206-E	An unexpected error occurred during InterBase processing.	InterBaseの処理中に予期しないエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06207-E	The list of table names is empty.	テーブル一覧が空です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06209-I	A table <i>aa...aa</i> has been created. <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> が作成されました。
KAPM06214-E	InterBaseServer is not running.	InterBaseServer が起動していません。 InterBaseServer が起動しているか確認してください。
KAPM06215-E	InterServer is not running.	InterServer が起動していません。 InterServer が起動しているか確認してください。
KAPM06216-E	An argument contains a null value.	引数に null が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06217-E	The option is invalid.	オプションが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06218-E	The specified directory cannot be created. (directory = <i>aa...aa</i>). <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	指定されたディレクトリが作成できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06219-E	The specified directory name already exists as a file. (file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	指定されたディレクトリ名がすでにファイルとして存在します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06220-E	The specified file name already exists as a directory. (directory = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	指定されたファイル名がすでにディレクトリとして存在します。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06221-E	The specified database file (<i>aa...aa</i>) does not exist. <i>aa...aa</i> : データベースファイル名	指定されたデータベースファイルが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06222-E	The specified XML file (<i>aa...aa</i>) does not exist. <i>aa...aa</i> : XML ファイル名	指定された XML ファイルが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06223-E	The specified value is invalid. (value = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 値	指定された値が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06224-E	The specified arguments are insufficient.	指定された引数が不十分です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06226-E	The specified file (<i>aa...aa</i>) does not exist in the argument of the pdload command. <i>aa...aa</i> : 存在しない名称	pdload コマンドの引数に指定するファイル <i>aa...aa</i> が存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06227-I	The processing on table <i>aa...aa</i> finished successfully. <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> への処理は正しく終了しました。
KAPM06228-E	The CSV file (<i>aa...aa</i>) contains an invalid line. <i>aa...aa</i> : ファイル名	CSV ファイル <i>aa...aa</i> に不正な行が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06229-E	An attempt to read the data from table <i>aa...aa</i> has failed. <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> のデータ読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06230-E	An unexpected return value (<i>aa...aa</i>) was returned from the pdload command. <i>aa...aa</i> : 予期しない戻り値	pdload コマンドから、予期しない戻り値が返りました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06231-E	An attempt to upgrade InterBase has failed.	InterBase のアップグレード処理に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06232-E	An SQL exception occurred.	SQLException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06234-E	A table name in XML is null or 0 bytes.	XML 中のテーブル名が null または 0 バイトです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06235-E	An unexpected XML tag (<i>aa...aa</i>) has been detected. <i>aa...aa</i> : 予期しない XML タグ名	予期しない XML のタグ <i>aa...aa</i> を検出しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06239-E	An error occurred during SAX processing.	SAX 処理中にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06241-E	A fatal error occurred during SAX processing.	SAX 処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06242-E	An unexpected data length (<i>aa...aa</i>) was detected. <i>aa...aa</i> : 予期しない値	予期しないデータ長が検出されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06243-E	A SAXException occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : SAXException の詳細情報	SAXException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06244-E	The length of the data to be moved to HiRDB exceeds the HiRDB limit. (data type of excessively long data, length) = (<i>aa...aa</i> , <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 長過ぎるデータのデータ型 <i>bb...bb</i> : 長過ぎるデータのデータ長	HiRDB に移行するデータの長さが HiRDB の制限値を超えています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06245-E	HiRDB has not started.	HiRDB が開始していません。 HiRDB を起動してください。
KAPM06246-I	The table <i>aa...aa</i> was successfully created. <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> の作成に成功しました。
KAPM06247-E	The table <i>aa...aa</i> was not created. <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> は作成されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06248-I	Processing ended normally.	処理は正常終了しました。
KAPM06249-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06250-I	The data was registered successfully in table <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> へのデータ登録に成功しました。
KAPM06251-E	The data was not registered in table <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブル <i>aa...aa</i> にデータは登録されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06252-E	Authentication has failed at <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : データベース名	<i>aa...aa</i> で認証に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06253-E	Application <i>aa...aa</i> is not supported. <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	アプリケーション <i>aa...aa</i> のデータベースの移行は、サポートされていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06255-I	Processing to initialize database conversion is being performed.	データベース変換のための初期化処理中です。
KAPM06256-E	The specified file could not be created. (file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	指定したファイルを作成できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06257-I	Data is now being read from the old database. (progress = aa...aalbb...bb) aa...aa : 変換が完了したテーブル数 bb...bb : 変換されるテーブルの総数	古いデータベースからデータを読み出しています。
KAPM06258-I	The database is now being converted. (progress = aa...aalbb...bb) aa...aa : 変換されたテーブル数 bb...bb : 変換されるテーブルの総数	データベースを変換中です。
KAPM06259-E	The file aa...aa does not exist. aa...aa : ファイル名	ファイル aa...aa がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06262-I	hcmdssslsetup コマンドを開始しました。	hcmdssslsetup コマンドの開始時に出力されるメッセージです。
KAPM06263-I	hcmdssslsetup コマンドが終了しました。	hcmdssslsetup コマンドの終了時に出力されるメッセージです。
KAPM06264-I	hcmdssslsetup コマンドが成功しました。	hcmdssslsetup コマンドの成功時に出力されるメッセージです。
KAPM06266-E	オプションが不正です。	コマンドに指定したオプションが、正しくないときに出力されるメッセージです。 正しいオプションを指定してください。
KAPM06267-E	sslc.cnf ファイルがありません。	sslc.cnf ファイルが格納先がないときに出力されるメッセージです。 file オプションを指定している場合、引数に指定したパスに sslc.cnf ファイルがあるかを確認してください。 file オプションを指定していない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06268-E	sslc.cnf ファイルが不正です。	sslc.cnf ファイルが不正であるときに出力されるメッセージです。 sslc.cnf ファイルの権限または、コマンドを実行したユーザーの権限を確認後、コマンドを再実行してください。 それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06269-E	sslc コマンドの実行に失敗しました。	sslc コマンドの実行に失敗したときに出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06270-I	秘密鍵を作成する処理を開始しました。	秘密鍵を作成する処理の開始時に出力されるメッセージです。
KAPM06271-I	秘密鍵を作成する処理が終了しました。	秘密鍵を作成する処理の終了時に出力されるメッセージです。
KAPM06272-E	秘密鍵を作成する処理に失敗しました。	秘密鍵を作成する処理の失敗時に出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06273-I	自己署名の証明書を作成する処理を開始しました。	自己署名の証明書を作成する処理の開始時に出力されるメッセージです。
KAPM06274-I	自己署名の証明書を作成する処理が終了しました。	自己署名の証明書を作成する処理の終了時に出力されるメッセージです。
KAPM06275-E	自己署名の証明書を作成する処理に失敗しました。	自己署名の証明書を作成する処理の失敗時に出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06276-I	DER形式の自己署名の証明書を作成する処理を開始しました。	DER形式の自己署名の証明書を作成する処理の開始時に、出力されるメッセージです。
KAPM06277-I	DER形式の自己署名の証明書を作成する処理が終了しました。	DER形式の自己署名の証明書を作成する処理の終了時に、出力されるメッセージです。
KAPM06278-E	DER形式の自己署名の証明書を作成する処理に失敗しました。	DER形式の自己署名の証明書を作成する処理の失敗時に、出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06280-E	内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生した時に出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06281-I	Processing to create a certificate content file started.	証明書の内容ファイルを作成する処理を開始したときに、出力されるメッセージです。
KAPM06282-I	Processing to create a certificate content file ended.	証明書の内容ファイルを作成する処理が終了したときに、出力されるメッセージです。
KAPM06283-E	Processing to create a certificate content file has failed.	証明書の内容ファイルを作成する処理が失敗したときに、出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06284-E	The sslc command was not found.	sslc コマンドが見つからないときに出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06285-E	File deletion has failed.	hcmdssslsetup コマンドで作成した秘密鍵、自己署名の証明書、DER形式の自己署名の証明書および証明書の内容ファイルの削除に失敗したときに、出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06286-E	The private key was not found.	ファイルを作成したあと、秘密鍵ファイルが格納先に見つからないときに出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM06287-E	The self-signed certificate was not found.	ファイルを作成したあと、自己署名の証明書ファイルが格納先に見つからないときに出力されるメッセージです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06288-E	The DER format self-signed certificate was not found.	ファイルを作成したあと、DER形式の自己署名の証明書ファイルが格納先に見つからないときに出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06289-E	The certificate contents file was not found.	ファイルを作成したあと、証明書の内容ファイルが格納先に見つからないときに出力されるメッセージです。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06290-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06303-E	The option(s) specified is insufficient.	オプションの指定が不足しています。 必要なオプションをすべて指定してください。
KAPM06304-E	The option value specified is invalid.	オプションと値の対応づけに誤りがあります。 オプションを指定し、その後ろに必要な値（ユーザー名、パスワードなど）を指定してください。
KAPM06305-E	The option "aa...aa" is not supported. aa...aa : オプション名	"aa...aa"オプションはサポートしていません。 サポートされていないオプションは指定しないでください。
KAPM06306-E	The option "aa...aa" appears 2 times or more. aa...aa : オプション名	"aa...aa"オプションが2回以上指定されています。 オプションの指定を確認してください。
KAPM06307-E	The combination of options is invalid.	オプションの組み合わせに誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06308-E	An argument contains a null value.	引数に null が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06309-E	An exception occurred.	例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06310-E	The file "aa...aa" could not be read. aa...aa : ファイル名	aa...aa ファイルにアクセスできません。 次のことを確認してください。 ・ ファイルが存在しているか ・ ファイルが使用中でないか ・ ファイルの作成ディレクトリは適切か
KAPM06311-E	The input file contains a grammar mistake.	入力ファイルに文法の誤りがあります。 指定した定義ファイルの文法の誤りを訂正してください。
KAPM06312-E	An error occurred when inputting the file.	ファイルの入力時にエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06313-E	The specified value is invalid. value = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 値	指定された値が不正です。 ユーザー設定アプリケーションファイルに指定した値が正しいか確認してください。
KAPM06317-E	I/O of XML has failed.	XMLの入出力は失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06318-E	An error occurred in the SAX parser.	SAXのパースャーでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06319-I	Processing ended normally.	処理は正常終了しました。
KAPM06321-E	The " <i>bb...bb</i> " file to be used by " <i>aa...aa</i> " does not exist. <i>aa...aa</i> : コマンド名やクラス名など <i>bb...bb</i> : 存在しないファイル名	<i>aa...aa</i> で使用するファイル <i>bb...bb</i> が存在しません。 ファイルが指定の位置にあることを確認してください。
KAPM06322-E	An SQL exception occurred.	SQLExceptionが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06323-I	Execution of the " <i>aa...aa</i> " command ended normally. <i>aa...aa</i> : コマンド名	<i>aa...aa</i> コマンドの実行は正常終了しました。
KAPM06324-E	An attempt to execute the " <i>aa...aa</i> " command has failed. <i>aa...aa</i> : コマンド名	<i>aa...aa</i> コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06325-I	HiRDB was started.	HiRDBが起動されました。
KAPM06326-E	HiRDB was not started.	HiRDBが起動されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06327-I	HiRDB was stopped.	HiRDBが停止されました。
KAPM06328-E	HiRDB was not stopped.	HiRDBが停止されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06330-I	<i>aa...aa</i> processing started. <i>aa...aa</i> : メソッド名	<i>aa...aa</i> の処理を開始しました。
KAPM06331-I	<i>aa...aa</i> processing finished. <i>aa...aa</i> : メソッド名	<i>aa...aa</i> の処理が終了しました。
KAPM06332-E	The database of the specified product has not been set up.	指定された製品のデータベースはセットアップされていません。 hcmdsdbsetup コマンドを使用して、指定した製品のデータベースをセットアップしてください。
KAPM06333-E	HiRDB cannot be stopped because a Suite product is connected to HiRDB.	HiRDBと接続している Suite 製品が存在するため、HiRDBを停止できません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		HiRDB と接続している Suite 製品を停止してから、再実行してください。
KAPM06334-E	InterBase is not running.	InterBase が起動していません。 InterBaseServer が起動しているか確認してください。詳細は hcmsdbconvert [n].log を参照してください。
KAPM06335-E	The DBMS has not started.	HiRDB が起動していません。 DBMS が起動しているか確認してください。詳細は hcmsdbconvert [n].log を参照してください。
KAPM06336-E	Authentication has failed at InterBase.	InterBase で認証に失敗しました。 正しいユーザー名またはパスワードを指定してください。詳細は hcmsdbconvert [n].log を参照してください。
KAPM06337-E	Authentication has failed in the DBMS.	DBMS で認証に失敗しました。 正しいユーザー名またはパスワードを指定してください。詳細は hcmsdbconvert [n].log を参照してください。
KAPM06338-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 hcmsdbconvert [n].log を参照してください。
KAPM06339-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 hcmsdbconvert [n].log を参照してください。
KAPM06340-E	Memory is insufficient.	メモリー不足が発生しました。 hcmsdbinitsetup [n].log を参照してください。
KAPM06341-E	The DBMS environment already exists.	DBMS の環境がすでにあります。 hcmsdbinitsetup [n].log を参照してください。
KAPM06342-E	Free disk space is insufficient.	空き領域が不足しています。 ディスク容量について、動作環境を確認してください。必要であればディスク領域を空けてください。詳細は hcmsdbinitsetup [n].log を参照してください。
KAPM06343-E	An error occurred in the system definition entry file.	システム定義入力ファイルでエラーが発生しました。 hcmsdbinitsetup [n].log を参照してください。
KAPM06344-E	The port is already being used.	すでにポートが使用されています。 hcmsdbinitsetup [n].log を参照してください。
KAPM06345-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 hcmsdbinitsetup [n].log を参照してください。
KAPM06346-E	The file "aa...aa" already exists. aa...aa : ファイル名	aa...aa ファイルはすでにあります。 対象のファイルが"hcmsdbsetRDArea.ini"の場合は、指定した DB の作成先にすでに DB が作成されている可能性があります。DB の作成先を変更して再セットアップしてください。それ以外の場合は、aa...aa ファイルを削除したあと、再セットアップしてください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06347-W	The specified file system area "aa...aa" already existed, so it was deleted. aa...aa : ファイルシステム領域	指定されたファイルシステム領域 aa...aa がすでにあるので, aa...aa を削除しました。
KAPM06348-I	The database was created successfully.	データベースの作成に成功しました。
KAPM06349-E	An attempt to create the database has failed.	データベースの作成に失敗しました。
KAPM06350-I	The database was deleted successfully.	データベースの削除に成功しました。
KAPM06351-E	An attempt to delete the database has failed.	データベースの削除に失敗しました。
KAPM06352-E	Directory creation has failed. (directory = aa...aa) aa...aa : ディレクトリ名	ディレクトリ作成に失敗しました。 DB 作成先を見直してください。必要であれば, DB 作成先を変更して再セットアップしてください。 問題が解決しない場合は, 原因究明と問題の解決のため, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06353-I	DB のセットアップを再実行します。	DB のセットアップを再実行します。
KAPM06354-E	There are no parameter definition files in the specified directory. Specify a directory that contains a parameter definition file.	hcmsddbsetup コマンドの prmfile オプションで指定されたディレクトリ内にパラメータ定義ファイル(データベースをセットアップする際に使用するファイル)が見つかりません。 prmfile オプションの引数に, パラメータ定義ファイルが格納されているディレクトリを指定してから再度コマンドを実行してください。
KAPM06355-W	Database unsetup processing failed. (product name = aa...aa) aa...aa : 製品名	hcmsddbsetup コマンドの type オプションで指定した製品のアンセットアップ処理に失敗しました。 原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06356-W	A database has not been set up for the specified product. (product name = aa...aa) aa...aa : 製品名	hcmsddbsetup コマンドの type オプションで指定した製品のデータベースがセットアップされていません。
KAPM06357-I	データベースのアンセットアップに成功しました。製品名 = aa...aa aa...aa : 製品名	指定した製品名のデータベースをアンセットアップしました。
KAPM06358-I	The initial unsetup processing succeeded.	初期アンセットアップ処理が成功しました。
KAPM06359-W	The initial unsetup processing failed.	初期アンセットアップ処理が失敗しました。
KAPM06360-W	Deletion of the RD area failed. (RD area file = aa...aa) aa...aa : RD エリアのファイル名	RD エリアの削除に失敗しました。 DB 作成先に DB が残っている場合は削除してください。
KAPM06361-I	The method was executed. (method name = aa...aa, return code = bb...bb) aa...aa : メソッド名 bb...bb : リターンコード	メソッドを実行しました。
KAPM06362-E	Acquisition of the name of a set up product failed.	セットアップした製品名の取得に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06363-I	The service is stopped.	サービスが停止しています。
KAPM06364-I	The service is running.	サービスが起動しています。
KAPM06365-I	The service is starting.	サービスが起動処理中です。
KAPM06366-I	The service is stopping.	サービスが停止処理中です。
KAPM06367-I	The service is now being resumed.	サービスが再開中です。
KAPM06368-I	The service is now being paused.	サービスが一時停止処理中です。
KAPM06369-I	The service is paused.	サービスが一時停止中です。
KAPM06370-I	The service does not exist.	サービスがありません。
KAPM06371-W	The service is disabled.	サービスが無効です。
KAPM06372-W	Acquisition of the service status failed.	サービスの状態取得に失敗しました。
KAPM06373-W	The service status is currently unknown.	現在のサービス状態が不明です。
KAPM06374-I	Execution of the " <i>aa...aa</i> " command ended successfully. (return code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : コマンドの戻り値	コマンドの実行が正常に終了しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06375-E	Execution of the " <i>aa...aa</i> " command failed. (return code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : コマンドの戻り値	コマンドの実行に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06396-E	" <i>aa...aa</i> ":" <i>bb...bb</i> " <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : メッセージ	デバッグ用メッセージです。
KAPM06398-E	" <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : 例外用メッセージ	デバッグ用メッセージです。
KAPM06399-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06403-E	An exception occurred.	例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06404-E	The file " <i>aa...aa</i> " could not be read. <i>aa...aa</i> : ファイル名	<i>aa...aa</i> ファイルにアクセスできません。次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • ファイルが存在しているか • ファイルが使用中でないか • ファイルの作成ディレクトリは適切か
KAPM06405-I	Processing ended normally.	処理は正常終了しました。
KAPM06407-E	The " <i>bb...bb</i> " file to be used by " <i>aa...aa</i> " does not exist. <i>aa...aa</i> : コマンド名やクラス名など <i>bb...bb</i> : 存在しないファイル名	<i>aa...aa</i> で使用するファイル <i>bb...bb</i> が存在しません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06408-I	Execution of the "aa...aa" command ended normally. aa...aa : コマンド名	aa...aa コマンドの実行は正常終了しました。
KAPM06409-E	An attempt to execute the "aa...aa" command has failed. aa...aa : コマンド名	aa...aa コマンドの実行に失敗しました。
KAPM06410-I	The setup status is "not set up".	セットアップの状態は「未設定」です。
KAPM06411-I	The setup status is "stand-alone".	セットアップの状態は「スタンドアローン」です。
KAPM06412-I	The setup status is "active system".	セットアップの状態は「クラスタ構成の主系ノード」です。
KAPM06413-I	The setup status is "standby system".	セットアップの状態は「クラスタ構成の待機系ノード」です。
KAPM06414-E	The option specification is incorrect.	オプションの指定に誤りがあります。オプションの指定を見直してください。
KAPM06429-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06433-E	An exception occurred.	例外が発生しました。詳細は後続のメッセージ KAPM49001-E を参照してください。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06434-I	Processing ended normally.	処理は正常終了しました。
KAPM06436-E	An attempt to execute the "aa...aa" command has failed. aa...aa : コマンド名	aa...aa コマンドの実行に失敗しました。
KAPM06437-E	The option(s) specified is insufficient.	オプションの指定が誤っています。オプションの指定を見直してください。
KAPM06438-I	The HiRDB service has started.	HiRDB サービスを開始します。
KAPM06439-I	The HiRDB service has stopped.	HiRDB サービスを停止します。
KAPM06440-I	The HiRDB service has already started.	HiRDB サービスはすでに開始されています。
KAPM06441-I	The HiRDB service has already stopped.	HiRDB サービスはすでに停止されています。
KAPM06442-E	The HiRDB service has not been set up.	HiRDB サービスがセットアップされていません。 DBMS を使用する製品向け： 製品が正しくインストールされているか確認し、必要に応じて対処してください。対処してもエラーが発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 DBMS を使用しない製品向け(JP1/PFM-MWO)： 製品の動作に影響ありません。
KAPM06443-E	An attempt to start the HiRDB service has failed.	HiRDB サービスの開始に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06444-E	An attempt to stop the HiRDB service has failed.	HiRDB サービスの停止に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06445-E	HiRDB cannot be stopped because a Suite product is connected to HiRDB.	HiRDB と接続している Suite 製品が存在するため、HiRDB を停止できません。 HiRDB と接続している Hitachi Command Suite 製品があるため、HiRDB を停止できません。 HiRDB と接続している Hitachi Command Suite 製品を停止してから、再実行してください。再実行しても問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06459-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06470-I	The hcmsdbconnectcheck command will now start.	hcmsdbconnectcheck コマンドを開始しました。
KAPM06471-I	Now checking the HiRDB connection... (number of executions = aa...aa, specified number of executions = bb...bb) aa...aa : 実行回数 bb...bb : 指定回数	HiRDB の接続を確認しています。(実行回数 = aa...aa, 指定回数 = bb...bb)
KAPM06472-I	HiRDB can be connected to.	HiRDB へ接続できます。
KAPM06473-I	The hcmsdbconnectcheck command will now end.	hcmsdbconnectcheck コマンドを終了します。
KAPM06474-E	A connection with HiRDB could not be confirmed.	HiRDB との接続を確認できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06475-E	The hcmsdbconnectcheck command could not be executed successfully.	hcmsdbconnectcheck コマンドを正常に実行できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06476-E	An option is invalid.	コマンドのオプションが不正です。
KAPM06477-E	The value of hcms.home could not be acquired.	hcms.home の値を取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06501-I	The method has started.	メソッドを開始しました。
KAPM06502-I	The method has finished.	メソッドが終了しました。
KAPM06503-E	The option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定してください。
KAPM06504-E	A specified option is insufficient.	指定するオプションが不足です。 正しいオプションを指定してください。
KAPM06505-E	The value specified in the option is invalid. (option = aa...aa)	オプションに指定した値が不正です。 オプションに指定した値を確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : オプション名	
KAPM06506-E	The specified directory cannot be created. (directory = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	指定されたディレクトリを作成できませんでした。 ディレクトリに書き込み権限があることを確認してください。
KAPM06507-E	The specified directory already exists as a file. (file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	指定されたディレクトリがファイルとして存在します。 ほかのディレクトリ名を指定してください。
KAPM06508-E	The specified value is invalid. (value = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 指定された値	指定された値が不正です。 正しい値を設定してください。
KAPM06509-E	The file <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイル <i>aa...aa</i> が存在しません。 ファイルの指定に誤りが無いことを確認してください。誤りが無い場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06510-E	The directory <i>aa...aa</i> does not exist. <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリ <i>aa...aa</i> が存在しません。 ディレクトリの指定に誤りが無いことを確認してください。誤りが無い場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06511-E	The file <i>aa...aa</i> already exists. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイル <i>aa...aa</i> がすでに存在します。 ファイルを消去するか、またはファイルを別のディレクトリに移動してください。
KAPM06512-E	The directory <i>aa...aa</i> already exists. <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリ <i>aa...aa</i> がすでに存在します。 別のディレクトリを指定してください。
KAPM06513-E	Command <i>aa...aa</i> returned the value <i>bb...bb</i> . The error message is <i>cc...cc</i> . <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 戻り値 <i>cc...cc</i> : エラーメッセージ	コマンド <i>aa...aa</i> が戻り値 <i>bb...bb</i> を返しました。 エラーメッセージは <i>cc...cc</i> です。 オプションに指定した値が正しいことを確認してください。正しい場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06514-I	Processing ended normally.	処理が正常終了しました。
KAPM06515-E	An IOException occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細	IOException が発生しました。詳細は <i>aa...aa</i> です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06516-E	An exception occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細	例外が発生しました。詳細は <i>aa...aa</i> です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06517-E	A NullPointerException occurred. (details = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 例外の詳細	NullPointerException が発生しました。詳細は <i>aa...aa</i> です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06518-E	HiRDB has not been installed.	HiRDB がインストールされていません。 HiRDB がインストールされていることを確認してください。HiRDB は、04-00 以降の HiCommand 製品をインストールすると自動的にインストールされます。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06519-E	An error occurred while executing the hcmdsdbmode command.	hcmdsdbmode コマンドの実行中にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06520-E	HiRDB has not started.	HiRDB が開始していません。 HiRDB を起動してください。
KAPM06521-E	The RD area for aa...aa has not been set up. aa...aa : 製品名	aa...aa の RD エリアが設定されていません。 type オプションに、インストール済みの製品名を設定してください。
KAPM06522-E	There is no RD area in the system.	システムに RD エリアがありません。 Hitachi Command Suite 製品がインストールされていることを確認してください。
KAPM06523-I	The hcmdsdbmove command has started.	hcmdsdbmove コマンドを開始しました。
KAPM06524-I	Initialization for moving the database is being performed.	データベースを移動するための初期化処理中です。
KAPM06525-I	The data for aa...aa will now be moved. aa...aa : 製品名	aa...aa のデータの移動を開始します。
KAPM06526-I	Processing to import data has started.	データのインポート処理を開始しました。
KAPM06527-I	The table definitions of the database are being imported.	データベースのテーブル定義をインポートしています。
KAPM06528-I	The data is being imported.	データをインポートしています。
KAPM06529-I	The database procedures are being imported.	プロシージャをインポートしています。
KAPM06530-I	Processing to import data has ended.	データのインポート処理が終了しました。
KAPM06531-I	Processing to export data has started.	データのエクスポート処理を開始しました。
KAPM06532-I	The table definitions of the database are being exported.	データベースのテーブル定義をエクスポートしています。
KAPM06533-I	The data is being exported.	データをエクスポートしています。
KAPM06534-I	The database procedures are being exported.	プロシージャをエクスポートしています。
KAPM06535-I	Processing to export data has ended.	データのエクスポート処理が終了しました。
KAPM06536-I	The data is being imported. (progress = aa...aa/bb...bb) aa...aa : 処理済のデータ数 bb...bb : 処理対象のデータ数	データをインポートしています。
KAPM06537-I	The data is being exported. (progress = aa...aa/bb...bb) aa...aa : 処理済のデータ数 bb...bb : 処理対象のデータ数	データをエクスポートしています。
KAPM06540-I	The view is being imported.	ビューをインポートしています。
KAPM06541-I	The view is being exported.	ビューをエクスポートしています。
KAPM06542-E	The data to be imported to aa...aa is not in the directory in the datapath option. aa...aa : インポートするデータが見つからない製品名	hcmdsdbmove コマンドで import オプションを指定した際、メッセージ中に表示された製品のインポートデータが、datapath オプションに指定したディレクトリにありません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		インポートするデータが datapath オプションで指定したディレクトリに存在することを確認してください。複数製品のインポートデータが異なるディレクトリに存在する場合は、type オプションを指定し、一つの製品ごとに順次データをインポートしてください。
KAPM06543-I	The database was exported successfully.	データベースのエクスポートに成功しました。
KAPM06544-E	An attempt to export the database has failed.	データベースのエクスポートに失敗しました。コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06545-I	The database was imported successfully.	データベースのインポートに成功しました。
KAPM06546-E	An attempt to import the database has failed.	データベースのインポートに失敗しました。コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06548-E	An attempt to delete a table definition from the database failed.	データベースからテーブル定義の削除に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06549-E	An attempt to defragment the database failed.	データベースの再編成に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06570-E	An option is invalid.	指定されたオプションの形式が不正な場合に 표시됩니다。正しいオプションを指定し、再実行してください。
KAPM06571-E	The specified options are insufficient.	必要なオプションが指定されていない、または不要なオプションが指定されている場合に 표시됩니다。正しいオプションを指定し、再実行してください。
KAPM06572-E	The specified option value is invalid.	オプションの指定値が不正な場合に 표시됩니다。正しいオプションの値を指定し、再実行してください。
KAPM06573-E	The specified directory name already exists as a file name. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	コマンドオプションに指定したディレクトリ名が、すでにファイルとして存在する場合に 표시됩니다。正しいオプションの値を指定し、再実行してください。
KAPM06574-E	The directory name exceeds aa...aa characters. aa...aa : ディレクトリ名の文字数	オプションに指定したディレクトリ名の文字数が、最大値を超えている場合に 표시됩니다。正しいオプションの値を指定し、再実行してください。
KAPM06575-E	The same value cannot be specified for the databasepath and exportpath parameters.	databasepath と exportpath のパラメータに同じ文字列を指定した場合に 표시됩니다。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		異なるディレクトリ名を指定して、再実行してください。
KAPM06576-E	An attempt to acquire the key name has failed.	クラスタ設定ファイルに、必要なプロパティが設定されていない場合に 표시됩니다。 クラスタ設定ファイルの内容を確認してください。
KAPM06577-E	An attempt to acquire a value has failed.	クラスタ設定ファイルに、値が正しく設定されていない場合に 표시됩니다。 クラスタ設定ファイルに正しい値を設定してください。
KAPM06578-E	The cluster settings file was not found.	conf ディレクトリにクラスタ設定ファイルがない場合に 표시됩니다。 cluster.conf ファイルが conf ディレクトリにあることを確認してください。
KAPM06579-E	The value of hcmds.home cannot be acquired.	システムプロパティに hcmds.home が設定されていない場合に 표시됩니다。 システムプロパティに hcmds.home が設定されていることを確認してください。
KAPM06580-E	An attempt to clear a DBMS environment variable has failed.	DBMS クライアント環境変数の削除に失敗した場合に 표시됩니다。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06581-E	The DBMS has not stopped.	コマンドの実行時に DBMS が停止していない場合に 표시됩니다。 コマンドを実行する前に、DBMS のサービスを停止してください。
KAPM06582-E	An attempt to load the file has failed. (file = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルの読み込みに失敗した場合に 표시됩니다。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06583-E	An attempt to write to the file has failed. (file = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルの書き込みに失敗した場合に 표시됩니다。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06584-I	Processing to export data was successful.	データのエクスポートに成功した場合に 표시됩니다。
KAPM06585-I	Re-creation of the database was successful.	データベースの再作成に成功した場合に 표시됩니다。
KAPM06586-I	Processing to import data was successful.	データのインポートに成功した場合に 표시됩니다。
KAPM06587-E	An attempt to export data has failed.	データのエクスポートに失敗した場合に 표시됩니다。 失敗の要因を取り除いてから、再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06588-E	An attempt to re-create the database has failed.	データベースの再作成に失敗した場合に 표시됩니다。 失敗の要因を取り除いてから、再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06589-E	An attempt to import data has failed.	データのインポートに失敗した場合は表示します。 失敗の要因を取り除いてから、再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06590-I	Processing ended normally.	コマンド実行が正常終了した場合は表示します。
KAPM06591-E	The data to be imported was not found in the specified directory.	指定されたディレクトリ内にインポートするデータがない場合に表示します。 データをエクスポートしたディレクトリを指定して、コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06592-E	The data to be imported to <i>aa...aa</i> is not in the directory specified in the <i>exportpath</i> option. <i>aa...aa</i> : インポートするデータが見つからない製品名。	メッセージ中に表示された製品のインポートデータが、 <i>exportpath</i> オプションに指定したディレクトリにありません。 インポートするデータが <i>exportpath</i> オプションで指定したディレクトリに存在することを確認してください。
KAPM06600-I	Entered parameter: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ユーザーが入力したパラメーター	ユーザーが入力したパラメーターを表示します。
KAPM06601-I	User ID = <i>aa...aa</i> , application = <i>bb...bb</i> , permissions = <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : 対象ユーザーのユーザー ID <i>bb...bb</i> : 対象のアプリケーション <i>cc...cc</i> : 対象ユーザーに設定された権限	ユーザー <i>aa...aa</i> に設定されている Device Manager の権限を、アプリケーション <i>bb...bb</i> の権限 <i>cc...cc</i> に変換して設定しました。
KAPM06602-E	A specified parameter is invalid.	引数が不正です。 指定したパラメーターを確認してください。
KAPM06603-E	An attempt to read the file has failed. (file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイルの絶対パス	ファイルの読み込みに失敗しました。 <i>aa...aa</i> で指定されるパスにファイルがあることを確認してください。
KAPM06604-E	The database has not started.	データベースが起動していません。 データベースが起動していることを確認してください。
KAPM06605-E	An attempt to communicate with the server or database has failed.	サーバまたはデータベースとの通信に失敗しました。 HBase Storage Mgmt Common Service もしくは HBase Storage Mgmt Web Service、またはデータベースが起動していることを確認してください。
KAPM06606-E	An error has occurred.	障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06609-I	The command ended normally.	コマンドが正常終了しました。
KAPM06610-E	An option specification is invalid.	オプションの指定が不正です。 メッセージに従い、正しいオプションを指定してコマンドを実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06611-E	An attempt to load the hssso.conf file has failed.	hssso.conf ファイルの読み込みに失敗しました。 hssso.conf のホストが正しく設定されているか確認してください。
KAPM06612-E	Authentication has failed.	認証に失敗しました。 ユーザー名とパスワードが正しいことを確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06613-W	Authentication data was not found in the repository.	リポジトリに認証データが登録されていません。
KAPM06614-E	An attempt to communicate with SSO Server has failed.	SSO サーバとの通信に失敗しました。 次の対処をしてください。 分散環境： <ul style="list-style-type: none"> プライマリサーバからコマンドを実行した場合、プライマリサーバの Single Sign On server が起動しているか確認してください。 セカンダリサーバからコマンドを実行した場合、プライマリサーバの Single Sign On server が起動しているか確認してください。起動していないときは、Single Sign On server を起動させてから、セカンダリ側の Single Sign On server を再起動してください。起動しているときは、セカンダリサーバの Single Sign On server が起動しているか確認してください。 単一構成： <ul style="list-style-type: none"> Single Sign On server が起動しているか確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06640-E	A fatal error occurred during processing.	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06641-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06642-E	An error occurred during file input.	ファイルの入力中にエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06643-E	An attempt to acquire file information has failed.	ファイル情報の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06644-E	An option is invalid. Code=[aa...aa], Data=[bb...bb] aa...aa : 発生箇所を示すコード bb...bb : 発生したオプションや値	オプションの指定に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06645-I	hcmdsdbpath [aa...aa]{,bb...bb},..... [.....] aa...aa : コマンドライン引数 bb...bb : コマンドライン引数	コマンドに指定されたオプションを表示します。
KAPM06654-E	The specified backup directory is invalid. Path=[aa...aa], Code=[bb...bb] aa...aa : バックアップディレクトリのパス bb...bb : 発生箇所を示すコード	backupsdir オプションに指定したバックアップディレクトリの指定に誤りがあります。 backupsdir オプションには、hcmdsbackups コマンドで出力先に指定したディレクトリを指定してください。
KAPM06659-E	aa...aa aa...aa : 例外オブジェクト名と発生した原因, または例外オブジェクトのバックトレース	KAPMxxxxx-E の詳細情報です。発生した例外オブジェクトとそのバックトレースを表します。直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM06665-I	The DBMS has started.	DBMS が起動されました。
KAPM06666-I	The DBMS has stopped.	DBMS が停止されました。
KAPM06667-I	aa...aa processing has started. aa...aa : 処理名	処理を開始しました。
KAPM06668-I	aa...aa processing has finished. aa...aa : 処理名	処理が終了しました。
KAPM06669-E	An argument contains a null value.	引数に"null"が含まれています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06670-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06671-E	The specified value is invalid. (value = aa...aa) aa...aa : 値	指定した値が誤っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06672-E	Execution of the command aa...aa has failed. aa...aa : コマンド名	コマンド実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06673-E	The DBMS did not start.	DBMS は起動されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06674-E	The DBMS did not stop.	DBMS が停止されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06675-I	The DBMS has not been set up	DBMS がセットアップされていません。
KAPM06676-I	The database of the specified product has not been set up.	指定した製品のデータベースはセットアップされていません。
KAPM06679-E	The value of hcmds.home cannot be acquired.	"hcmds.home"の値が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06683-E	"aa...aa": "bb...bb" aa...aa : コマンド名	デバッグ用メッセージです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>bb...bb</i> : メッセージ	
KAPM06689-E	Processing has terminated abnormally. (processing name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 処理名	処理は異常終了しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06690-E	The file <i>hcmdsdbsetRDArea.ini</i> does not exist.	<i>hcmdsdbsetRDArea.ini</i> ファイルがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06691-E	An error occurred during file I/O processing.	ファイルの入出力処理でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06692-W	Execution of the command <i>aa...aa</i> has failed. <i>aa...aa</i> : コマンド名	コマンド実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06700-I	The <i>hcmdsscmquery</i> command started.	<i>hcmdsscmquery</i> コマンドを開始しました。
KAPM06701-I	The <i>hcmdsscmquery</i> command ended successfully.	<i>hcmdsscmquery</i> コマンドが成功しました。
KAPM06702-E	The <i>hcmdsscmquery</i> command failed.	<i>hcmdsscmquery</i> コマンドが失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06703-I	The <i>aa...aa</i> function started. <i>aa...aa</i> : 関数名	関数を開始しました
KAPM06704-I	The <i>aa...aa</i> function ended. <i>aa...aa</i> : 関数名	関数が終了しました。
KAPM06705-E	Acquisition of the installation path failed.	インストールパスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06706-E	One or more options are invalid.	オプションの指定に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06707-E	Allocation of memory to store the log file path failed.	ログファイルパスを格納するメモリ確保に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06708-E	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06709-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06710-I	The service is stopped.	サービスが停止しています。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06711-I	The service is running.	サービスが起動しています。
KAPM06712-I	The service is starting.	サービスが起動処理中です。
KAPM06713-I	The service is stopping.	サービスが停止処理中です。
KAPM06714-I	The service is now being resumed.	サービスが再開中です。
KAPM06715-I	The service is now being paused.	サービスが一時停止処理中です。
KAPM06716-I	The service is paused.	サービスが一時停止中です。
KAPM06717-I	The service does not exist.	サービスがありません。
KAPM06718-I	The service is disabled.	サービスが無効です。
KAPM06719-E	The service status is currently unknown.	現在のサービス状態が不明です。
KAPM06720-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06721-I	The hcmdsscmquery command ended.	hcmdsscmquery コマンドが終了しました。
KAPM06722-E	An error occurred in the Win32 API.. (API name = aa...aa, error code = bb...bb) aa...aa : API 名 bb...bb : エラーコード	WIN32API でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06723-I	The service name is aa...aa. aa...aa : サービス名	処理中のサービス名です。
KAPM06753-E	A property value in the installation information file is invalid. (aa...aa) aa...aa : プロパティ名	インストール情報ファイルのプロパティ値が不正です。 インストール情報ファイルの内容を確認してください。
KAPM06760-I	A method has started.	メソッドが開始しました。
KAPM06761-I	A method has finished.	メソッドが終了しました。
KAPM06762-I	The hcmdsssltool command has started.	hcmdsssltool コマンドが開始されました。
KAPM06763-I	The hcmdsssltool command has ended.	hcmdsssltool コマンドが終了しました。
KAPM06764-I	The hcmdsssltool command ended successfully.	hcmdsssltool コマンドが成功しました。
KAPM06765-E	An option is invalid.	オプションが不正です。 オプションを確認してください。
KAPM06766-E	Creation of a private key failed.	秘密鍵の作成に失敗しました。 ファイル出力先、指定する識別名を確認してから、コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06767-E	Creation of a self-signed certificate failed.	自己署名証明書の作成に失敗しました。 ファイル出力先、指定する識別名を確認してから、コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06768-E	Creation of a CSR failed.	CSR の作成に失敗しました。 ファイル出力先, 指定する識別名を確認してから, コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は, 原因究明と問題の解決のため, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06769-E	Creation of a certificate content file failed.	証明書の内容ファイルの作成に失敗しました。 ファイル出力先, 指定する識別名を確認してから, コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は, 原因究明と問題の解決のため, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06770-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06771-W	Failed to delete a key store.	キーストアの削除に失敗しました。
KAPM06772-E	No value has been specified for an option.	オプションの値が指定されていません。 オプションを確認してください。
KAPM06773-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06774-E	The hcnds.home value cannot be acquired.	hcnds.home の値が取得できません。 原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06775-E	Analysis of binary data failed. (position = aa...aa ,part = bb...bb) aa...aa : 位置 bb...bb : 部分	バイナリデータの解析に失敗しました。 原因究明と問題の解決には, 詳細な調査が必要です。障害情報を収集し, 障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06776-E	The keytool command failed.	keytool コマンドが失敗しました。 出力されている下記のメッセージの内容に応じて対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> • KAPM06766-E • KAPM06767-E • KAPM06768-E • KAPM06769-E
KAPM06777-I	The keytool command has ended. (Return code = aa...aa) aa...aa : リターンコード	keytool コマンドが終了しました。
KAPM06780-I	Enter Server Name [default=aa...aa]: aa...aa : ホスト名	Server Name を入力してください。
KAPM06781-I	Enter Organizational Unit:	Organizational Unit を入力してください。
KAPM06782-I	Enter Organization Name [default=aa...aa]: aa...aa : ホスト名	Organization Name を入力してください。
KAPM06783-I	Enter your City or Locality:	your City or Locality を入力してください。
KAPM06784-I	Enter your State or Province:	your State or Province を入力してください。
KAPM06785-I	Enter your two-character country-code:	your two-character country-code を入力してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06786-I	Is <i>aa...aa</i> correct? (y/n) [default=n]: <i>aa...aa</i> : 識別名	識別名を確認します。
KAPM06787-E	Creation of a distinguished name failed.	識別名の作成が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06790-E	An <code>IllegalArgumentException</code> occurred.	<code>IllegalArgumentException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06791-E	An <code>IOException</code> occurred.	<code>IOException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06792-E	A <code>HBaseDeleteFileException</code> occurred.	<code>HBaseDeleteFileException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06793-E	An exception occurred.	<code>exception</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06794-E	A <code>KeyStoreException</code> occurred.	<code>KeyStoreException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06795-E	A <code>CertificateException</code> occurred.	<code>CertificateException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06796-E	An <code>UnrecoverableKeyException</code> occurred.	<code>UnrecoverableKeyException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06797-E	A <code>NoSuchAlgorithmException</code> occurred.	<code>NoSuchAlgorithmException</code> が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06799-I	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : デバック用情報	デバック用情報です。
KAPM06900-I	Processing to start the service has started.	サービスの起動を開始した場合に表示します。
KAPM06901-I	The service was started successfully.	サービスの起動に成功した場合に表示します。 ただし、05-70 より前の HiCommand 製品のサービスの一部は、起動処理の対象外であるため、停止している可能性があります。必要に応じて手動で起動してください。
KAPM06902-I	Processing to stop the service has started.	サービスの停止を開始した場合に表示します。
KAPM06903-I	The service was stopped successfully.	サービスの停止に成功した場合に表示します。
KAPM06904-I	Processing to start the DBMS has started.	データベースの起動を開始した場合に表示します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06905-I	The DBMS was started successfully.	データベースの起動に成功した場合に表示します。
KAPM06906-I	Processing to stop the DBMS has started.	データベースの停止を開始した場合に表示します。
KAPM06907-I	The DBMS was stopped successfully.	データベースの停止に成功した場合に表示します。
KAPM06908-E	An attempt to start the service has failed.	サービスの起動に失敗した場合に表示します。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06909-E	An attempt to stop the service has failed.	サービスの停止に失敗した場合に表示します。DBMS と接続している Suite 製品を停止してから、再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06910-E	An attempt to start the DBMS has failed.	データベースの起動に失敗した場合に表示します。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06911-E	An attempt to stop the DBMS has failed.	データベースの停止に失敗した場合に表示します。DBMS と接続している Suite 製品を停止してから、再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06912-E	An attempt to start the service or the DBMS has failed.	サービスまたはデータベースの起動に失敗した場合に表示します。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06913-E	An attempt to stop the service or the DBMS has failed.	サービスまたはデータベースの停止に失敗した場合に表示します。DBMS と接続している Suite 製品を停止してから、再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06914-E	The database has not been initialized.	データベースが初期化されていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06915-E	An attempt to release the connection of the connection pool has failed.	コネクションプールのコネクションの解放に失敗した場合に表示します。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06920-W	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。頻繁に発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM06921-E	A memory allocation error occurred.	メモリー確保エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06922-E	The <i>aa...aa</i> command will stop because setting an environment variable failed. (details = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 詳細	環境変数の設定に失敗したため、コマンドの実行を中断します。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06923-E	The <i>aa...aa</i> command will stop because internal processing failed. (details = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 詳細	内部処理に失敗したため、コマンドの実行を中断します。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06924-E	An error occurred in an internal function. (function = <i>aa...aa</i> , error code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 関数 <i>bb...bb</i> : エラーコード	内部関数でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06925-E	A system environment variable is invalid.	システム環境変数が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06926-E	The <i>aa...aa</i> command will stop because setting an environment variable failed. (details = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 詳細	環境変数の設定に失敗したため、コマンドの実行を中断します。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM06927-E	The <i>aa...aa</i> command will stop because internal processing failed. (details = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 詳細	内部処理に失敗したため、コマンドの実行を中断します。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07000-W	現在の Javascript を最新版にアップデートしてください。	現在の JavaScript を最新版にアップデートしてください。
KAPM07001-E	指定したユーザは管理者画面への権限を保持していないためログインできません。	指定したユーザーは管理者画面への権限を保持していないためログインできません。 Hitachi Command Suite 共通コンポーネントの Administrator 権限を持っているユーザーでログインしてください。
KAPM07002-E	アプリケーションが HSSO Server に登録されていません。	アプリケーションが HSSO Server に登録されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07003-E	ユーザ ID, またはパスワードが正しくありません。	ユーザー ID, またはパスワードが正しくありません。 ログインできるユーザー ID またはパスワードを入力してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07004-E	実行するユーザはメソッドの実行権限を持っていません。	実行するユーザーはメソッドの実行権限を持っていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07005-E	指定したユーザは存在しません。	指定したユーザーは存在しません。 ユーザー情報を確認してください。
KAPM07006-E	指定したユーザは既に存在しています。	指定したユーザーはすでに存在しています。 指定したユーザー名以外の値を入力してください。
KAPM07007-E	このユーザは既に削除されています。	このユーザーはすでに削除されています。 ユーザー情報を確認してください。
KAPM07008-E	処理中に障害が発生しました。	処理中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07009-E	処理中に通信障害が発生しました。	処理中に通信障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07010-E	引数に null が指定されています。	引数に null が指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07011-E	処理中に致命的エラーが発生しました。	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07012-E	指定したグループは存在しません。	指定したグループは存在しません。 グループ情報を確認してください。
KAPM07013-E	ユーザ情報の登録処理中に障害が発生したため、登録できませんでした。	ユーザー情報の登録処理中に障害が発生したため、登録できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07014-E	ユーザ情報の更新処理中に障害が発生したため、更新されませんでした。	ユーザー情報の更新処理中に障害が発生したため、更新されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07015-E	ユーザ情報の削除処理中に障害が発生したため、削除されませんでした。	ユーザー情報の削除処理中に障害が発生したため、削除されませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07016-E	パスワードの変更処理中に障害が発生したため、変更できませんでした。	パスワードの変更処理中に障害が発生したため、変更できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07017-E	ユーザ情報の取得中に障害が発生しました。	ユーザー情報の取得中に障害が発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07018-E	グループ情報の取得中に障害が発生しました。	グループ情報の取得中に障害が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07019-I	ユーザ情報の削除に成功しました。	ユーザー情報の削除に成功しました。
KAPM07020-I	ユーザ ID <i>aa...aa</i> を削除します。実行するとこのユーザではログインできなくなりますがよろしいですか？ <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザー ID <i>aa...aa</i> を削除します。実行するとこのユーザーではログインできなくなりますがよろしいですか？
KAPM07021-E	HiCommand アプリケーション情報の取得中に障害が発生しました。	Hitachi Command Suite アプリケーション情報の取得中に障害が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07022-E	HiCommand アプリケーション情報の更新処理中に障害が発生したため、更新されませんでした。	Hitachi Command Suite アプリケーション情報の更新処理中に障害が発生したため、更新されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07023-I	HiCommand アプリケーション情報を更新します。	Hitachi Command Suite アプリケーション情報を更新します。
KAPM07024-E	ユーザアプリケーション情報の取得中に障害が発生しました。	ユーザーアプリケーション情報の取得中に障害が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07025-E	ユーザアプリケーション情報の更新処理中に障害が発生したため、更新されませんでした。	ユーザーアプリケーション情報の更新処理中に障害が発生したため、更新されませんでした。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07026-I	ユーザアプリケーション情報を更新します。	ユーザーアプリケーション情報を更新します。
KAPM07027-W	指定したユーザアプリケーション名は既に存在します。アプリケーション名 = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : アプリケーション名	指定したユーザーアプリケーション名はすでに存在します。指定したアプリケーション名以外の値を入力してください。
KAPM07028-E	入力項目 : <i>aa...aa</i> この入力項目は必須です。値を入力してください。 <i>aa...aa</i> : 入力項目	この入力項目は必須です。値を入力してください。 値を入力してください。
KAPM07029-E	入力項目 : <i>aa...aa</i> この入力項目に使用できない文字が含まれています。 <i>aa...aa</i> : 入力項目	この入力項目に使用できない文字が含まれています。 使用できる文字を使用してください。
KAPM07030-E	入力項目 : <i>aa...aa</i> この入力項目の文字数が最大文字数を超過しています。 <i>aa...aa</i> : 入力項目	この入力項目の文字数が最大文字数を超過しています。 最大文字数以内の文字列を入力してください。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KAPM07031-E	パスワードと一致していません。	パスワードと一致していません。 パスワードとパスワードの確認の値を一致させてください。
KAPM07032-E	入力項目 : <i>aa...aa</i> この入力項目には 4 文字以上 255 文字以下の文字列を入力してください。 <i>aa...aa</i> : 入力項目	この入力項目には 4 文字以上 255 文字以下の文字列を入力してください。
KAPM07033-W	指定された URL はクラスで存在していません。URL = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : URL	指定された URL はクラスで存在していません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07034-E	IllegalDataException が発生しました。 詳細 = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 詳細	IllegalDataException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07035-E	指定された URL は形式が不正です。 URL = " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : URL	指定された URL は形式が不正です。 入力した URL を確認し値を再入力してください。
KAPM07036-I	パスワードを変更します。よろしいですか？	パスワードを変更します。よろしいですか？
KAPM07037-I	パスワードを変更します。よろしいですか？ パスワード変更後は、再ログインが必要です。	パスワードを変更します。よろしいですか？ パスワード変更後は、再ログインが必要です。
KAPM07038-E	入力項目 : <i>aa...aa</i> この入力項目には同じ値は指定できません。 <i>aa...aa</i> : 入力項目	この入力項目には同じ値は指定できません。 入力項目にほかの値を入力してください。
KAPM07230-I	The user was registered successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>)	ユーザーが正常に登録されたことを示す監査ログです。
KAPM07231-I	The user was deleted successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>)	ユーザーが正常に削除されたことを示す監査ログです。
KAPM07232-I	The password was changed successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>)	パスワードが正常に変更されたことを示す監査ログです。
KAPM07233-I	The user information was modified successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>)	ユーザー情報が正常に更新されたことを示す監査ログです。
KAPM07235-I	The user was locked successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 処理したユーザー ID <i>cc...cc</i> : 機能名	ユーザーが正常にロックされたことを示す監査ログです。
KAPM07236-I	The user was unlocked successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 処理したユーザー ID <i>cc...cc</i> : 機能名	ユーザーが正常にアンロックされたことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07237-E	The specified password does not satisfy the entry conditions. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 処理したユーザー ID <i>cc...cc</i> : 機能名	入力条件に合わないパスワードが指定されていることを示す監査ログです。
KAPM07238-E	The specified e-mail is too long. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 処理したユーザー ID <i>cc...cc</i> : 機能名	指定された E メールアドレスが長過ぎることを示す監査ログです。
KAPM07239-E	The old password is incorrect. (operator = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 処理したユーザー ID <i>cc...cc</i> : 機能名	パスワード変更時に指定した古いパスワードが正しくないことを示す監査ログです。
KAPM07240-E	An attempt to execute the <i>aa...aa</i> operation has failed. (operator = <i>bb...bb</i> , user ID = <i>cc...cc</i> , function = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : 操作名 <i>bb...bb</i> : 操作者名 <i>cc...cc</i> : 処理したユーザー ID <i>dd...dd</i> : 機能名	<i>aa...aa</i> 操作が失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07241-I	A user was registered successfully. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザーが正常に登録されたことを示す監査ログです。
KAPM07242-E	Registration of a user has failed. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザーの登録に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07243-I	The user information was updated successfully. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザー情報が正常に更新されたことを示す監査ログです。
KAPM07244-E	An attempt to update the user information has failed. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザー情報の更新に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07245-I	A user was deleted successfully. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザーが正常に削除されたことを示す監査ログです。
KAPM07246-E	Deletion of a user has failed. (user ID = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	ユーザーの削除に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07247-I	The authorization group was added successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , distinguished name = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 識別名 <i>cc...cc</i> : 機能名	認可グループが正常に追加されたことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07248-E	An attempt to execute the <i>aa...aa</i> operation has failed. (operator = <i>bb...bb</i> , distinguished name = <i>cc...cc</i> , function = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : 操作名 <i>bb...bb</i> : 操作者名 <i>cc...cc</i> : 識別名 <i>dd...dd</i> : 機能名	<i>aa...aa</i> 操作が失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07249-I	The authorization group was deleted successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , distinguished name = <i>bb...bb</i> , function = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 識別名 <i>cc...cc</i> : 機能名	認可グループが正常に削除されたことを示す監査ログです。
KAPM07250-I	The permissions were changed successfully. (operator = <i>aa...aa</i> , distinguished name = <i>bb...bb</i> , permissions = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 操作者名 <i>bb...bb</i> : 識別名 <i>cc...cc</i> : 変更後の権限	権限情報が正常に更新されたことを示す監査ログです。
KAPM07251-I	The authorization group was registered successfully. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	認可グループが正常に登録されたことを示す監査ログです。
KAPM07252-E	An attempt to register the authorization group has failed. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	認可グループの登録に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07253-I	The authorization group was deleted successfully. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	認可グループが正常に削除されたことを示す監査ログです。
KAPM07254-E	An attempt to delete the authorization group has failed. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	認可グループの削除に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07255-I	The authorization group's permissions were changed successfully. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	認可グループの権限が正常に更新されたことを示す監査ログです。
KAPM07256-E	An attempt to change the authorization group's permissions has failed. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	認可グループの権限更新に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07257-I	The resource group was successfully registered. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別	リソースグループが正常に登録されたことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>cc...cc</i> : 装置製番	
KAPM07258-E	Registration of the resource group failed. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	リソースグループの登録に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07259-I	The resource group was successfully deleted. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	リソースグループが正常に削除されたことを示す監査ログです。
KAPM07260-E	Deletion of the resource group failed. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	リソースグループの削除に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07261-I	The resource group was successfully updated. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	リソースグループが正常に更新されたことを示す監査ログです。
KAPM07262-E	Updating of the resource group failed. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : リソースグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	リソースグループの更新に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07263-I	The user group was successfully registered. (resource group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ユーザーグループが登録に追加されたことを示す監査ログです。
KAPM07264-E	Registration of the user group failed. (user group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ユーザーグループの登録に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07265-I	The user group was successfully deleted. (user group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>)	ユーザーグループが正常に削除されたことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	
KAPM07266-E	Deletion of the user group failed. (user group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ユーザーグループの削除に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07267-I	The user group was successfully updated. (user group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ユーザーグループが正常に更新されたことを示す監査ログです。
KAPM07268-E	Updating of the user group failed. (user group name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ユーザーグループの更新に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07269-I	The role was successfully registered. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ロールが正常に登録されたことを示す監査ログです。
KAPM07270-E	Registration of the role failed. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ロールの登録に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07271-I	The role was successfully deleted. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ロールが正常に削除されたことを示す監査ログです。
KAPM07272-E	Deletion of the role failed. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ロールの削除に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07273-I	The role was successfully updated. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ロールが正常に更新されたことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07274-E	Updating of the role failed. (role name = <i>aa...aa</i> , device type = <i>bb...bb</i> , device number = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : 装置種別 <i>cc...cc</i> : 装置製番	ロールの更新に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07275-I	The user account was successfully assigned to the user group. (user group name = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	ユーザーグループにユーザーアカウントを割り当てる処理が成功したことを示す監査ログです。
KAPM07276-E	The user account failed to be assigned to the user group. (user group name = <i>aa...aa</i> , user ID = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名 <i>bb...bb</i> : ユーザー ID	ユーザーグループにユーザーアカウントを割り当てる処理が失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07277-I	The permission was successfully assigned to the role. (role name = <i>aa...aa</i> , permission name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : パーミッション名	ロールにパーミッションを割り当てる処理が成功したことを示す監査ログです。
KAPM07278-E	The permission failed to be assigned to the role. (role name = <i>aa...aa</i> , permission name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ロール名 <i>bb...bb</i> : パーミッション名	ロールにパーミッションを割り当てる処理が失敗したことを示す監査ログです。
KAPM07279-I	Assignment processing was successful for a user group and an external authentication group, a resource group, and a role. (user group name and external authentication group name = <i>aa...aa</i> , resource group name = <i>bb...bb</i> , role name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名および外部認証グループ名 <i>bb...bb</i> : リソースグループ名 <i>cc...cc</i> : ロール名	次の項目の割り当て処理に成功したことを示す監査ログです。 <ul style="list-style-type: none"> • ユーザーグループおよび外部認証グループ • リソースグループ • ロール
KAPM07280-E	Assignment processing failed for a user group and an external authentication group, a resource group, and a role. (user group name and external authentication group name = <i>aa...aa</i> , resource group name = <i>bb...bb</i> , role name = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザーグループ名および外部認証グループ名 <i>bb...bb</i> : リソースグループ名 <i>cc...cc</i> : ロール名	次の項目の割り当て処理に失敗したことを示す監査ログです。 <ul style="list-style-type: none"> • ユーザーグループおよび外部認証グループ • リソースグループ • ロール
KAPM07300-I	The hcmdshpsimcert command has started.	hcmdshpsimcert コマンドを開始しました。
KAPM07301-I	The hcmdshpsimcert command has terminated.	hcmdshpsimcert コマンドが終了しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07302-I	The hcmdshpsimcert command was successful.	hcmdshpsimcert コマンドが成功しました。
KAPM07303-E	The hcmdshpsimcert command has failed.	hcmdshpsimcert コマンドが失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07306-E	The value of hcmds.home cannot be acquired.	"hcmds.home"の値が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07307-E	An option is invalid.	オプションが不正です。 オプション指定を見直してください。
KAPM07308-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07309-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07310-I	Importing of the certificate has started.	証明書のインポートを開始しました。
KAPM07311-I	Importing of the certificate has ended.	証明書のインポートが終了しました。
KAPM07312-E	The host name or the port number is invalid.	ホスト名が不正です。 指定したホスト名を見直してください。
KAPM07313-E	An attempt to communicate with the HPSIM server has failed.	HPSIM サーバとの通信に失敗しました。 HPSIM サーバが起動しているか確認してください。
KAPM07314-E	The format of the certificate acquired from the HPSIM server is invalid.	HPSIM サーバから取得した証明書の形式が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07315-E	An attempt to load the keystore file has failed.	キーストアファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07316-W	The certificate of the specified host is already registered.	指定されたホストの証明書はすでに登録されています。
KAPM07317-I	The following certificate was imported into the keystore.	次の証明書をキーストアにインポートしました。
KAPM07318-E	An attempt to output the keystore file has failed.	キーストアファイルの出力に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07319-E	An attempt to input the keystore file has failed.	キーストアファイルのインポートに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07320-I	Host name: " <i>aa...aa</i> " <i>aa...aa</i> : ホスト名	ホスト名です。
KAPM07321-I	Processing to display the certificate list has started.	証明書リストの表示処理を開始しました。
KAPM07322-I	Processing to display the certificate list has ended.	証明書リストの表示処理を終了しました。
KAPM07323-I	The certificate is not stored.	証明書は格納されていません。
KAPM07324-E	A problem occurred while displaying the certificate list.	証明書リストの表示中に障害が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07325-I	Deletion of the certificate has started.	証明書の削除を開始しました。
KAPM07326-I	The certificate has been deleted.	証明書リストの削除処理を終了しました。
KAPM07327-I	The certificate for the <i>aa...aa</i> host was deleted. <i>aa...aa</i> : ホスト名	指定されたホスト名の証明書を削除しました。
KAPM07328-W	The certificate for the <i>aa...aa</i> host is not registered. <i>aa...aa</i> : ホスト名	指定されたホスト名の証明書は登録されていません。
KAPM07329-E	An attempt to delete the certificate has failed.	証明書の削除が失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07330-E	An attempt to renew the keystore has failed.	キーストアの更新に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07342-E	An exception occurred.	例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07343-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM07344-I	GET processing for "/Proxy/Getkey" has started.	"/Proxy/GetKey"の GET 処理を開始しました。
KAPM07345-I	GET processing for "/Proxy/Getkey" has ended.	"/Proxy/GetKey"の GET 処理を終了しました。
KAPM07346-I	The request from " <i>aa...aa</i> " was accepted. <i>aa...aa</i> : ホスト名	<i>aa...aa</i> からリクエストを受け付けました。
KAPM07347-I	The one-time key was issued. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ワンタイムキー	ワンタイムキーを発行しました。
KAPM07348-E	An attempt to issue the one-time key has failed.	ワンタイムキーの発行に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07349-E	An attempt to create the one-time key failed because the number of keys had exceeded the maximum.	ワンタイムキーの数が最大数を超えたため、キーの作成が失敗しました。 ワンタイムキーの発行が不正なアクセスによるものではないことを確認してください。
KAPM07350-W	The one-time key does not exist. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ワンタイムキー	ワンタイムキーは存在しません。
KAPM07351-W	The expiration date of the one-time key has passed. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ワンタイムキー	ワンタイムキーの有効期限が過ぎています。
KAPM07352-I	The one-time key was deleted normally. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ワンタイムキー	ワンタイムキーを正常に削除しました。
KAPM07355-I	The one-time key that passed the expiration date was deleted. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ワンタイムキー	有効期限を過ぎたワンタイムキーが削除されました。
KAPM07356-I	GET processing for "/Proxy/SSO" has started.	"/Proxy/SSO"の GET 処理を開始しました。
KAPM07357-I	GET processing for "/Proxy/SSO" has ended.	"/Proxy/SSO"の GET 処理が終了しました。
KAPM07358-E	An error occurred during a parameter check.	パラメーターチェックでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07359-I	Parameter output: " <i>aa...aa</i> " = " <i>bb...bb</i> " <i>aa...aa</i> : パラメーター名 <i>bb...bb</i> : 値	パラメーター出力' <i>aa...aa=bb...bb</i>
KAPM07360-E	An attempt to load the keystore has failed.	キーストアのロードに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07363-I	The host name is valid.	ホスト名は有効です。
KAPM07364-E	The host name is invalid.	ホスト名は無効です。 ラウンチ元の証明書がインポートされているか確認してください。
KAPM07367-I	The one-time key is valid.	ワンタイムキーは有効です。
KAPM07368-W	The one-time key is invalid.	ワンタイムキーは無効です。
KAPM07371-I	Verification of the request parameter was successful.	リクエストパラメーターの検証が成功しました。
KAPM07372-E	An attempt to verify the request parameter has failed.	リクエストパラメーターの検証が失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07375-I	The URL is a normal value.	URL は正常な値です。
KAPM07376-E	The URL is an invalid value.	URL は不正な値です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07377-E	An attempt to convert the <i>aa...aa</i> permission has failed. <i>aa...aa</i> : 権限名	権限 <i>aa...aa</i> の変換に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07378-I	A redirection to " <i>aa...aa</i> " will be performed. <i>aa...aa</i> : リダイレクト先 URL	<i>aa...aa</i> にリダイレクトします。
KAPM07379-E	An attempt to load the keystore file has failed.	キーストアファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07380-I	The certificate of <i>aa...aa</i> has been imported. <i>aa...aa</i> : エイリアス名	<i>aa...aa</i> の証明書はインポートされています。
KAPM07381-E	The certificate of <i>aa...aa</i> has not been imported. <i>aa...aa</i> : エイリアス名	<i>aa...aa</i> の証明書はインポートされていません。 証明書がインポートされているか確認してください。
KAPM07382-E	A server problem occurred.	サーバ障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07383-I	Data verification has started.	データの検証を開始しました。
KAPM07384-I	Data verification has ended.	データの検証が終了しました。
KAPM07385-E	An invalid character string was specified for the token.	トークンに不正な文字列が指定されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07386-E	"SHA1with RSA" is not supported.	"SHA1withRSA"がサポートされていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07387-E	The certificate format is invalid.	証明書の形式が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07388-E	The signature object has not been initialized.	署名オブジェクトが初期化されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07389-E	"US-ASCII" is not supported.	"US-ASCII"がサポートされていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07390-I	Generation of the HSSO token has started.	HSSO トークンの生成を開始しました。
KAPM07391-I	Generation of the HSSO token has ended.	HSSO トークンの生成を終了しました。
KAPM07392-E	The permission conversion definition file was not found.	権限変更定義ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07393-E	An attempt to load the permission conversion definition file has failed.	権限変更定義ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07400-E	The definition file was not found.	定義ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07401-I	Generation of the X509 certificate object has started.	X509 証明書オブジェクトの生成を開始しました。
KAPM07402-I	Generation of the X509 certificate object has ended.	X509 証明書オブジェクトの生成を終了しました。
KAPM07403-E	The specified port number is invalid.	指定されたポート番号が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07404-E	The host name is invalid.	ホスト名が不正です。 あとに続く処理メッセージに従ってください。
KAPM07405-E	An attempt to communicate with the HPSIM server has failed.	HPSIM サーバとの通信に失敗しました。 HPSIM サーバが起動しているか確認してください。
KAPM07406-E	The format of the certificate acquired from HPSIM is invalid.	HPSIM から取得した証明書のフォーマットが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07407-E	An attempt to output the keystore file has failed.	キーストアファイルの出力に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07410-I	Authentication succeeded.	認証に成功しました。
KAPM07411-W	Authentication failed.	認証が失敗しました。
KAPM07420-E	Null is specified for the argument. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 引数	引数に null が指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07421-E	A specified value is invalid. (<i>aa...aa</i> , <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : パラメーター名 <i>bb...bb</i> : 値	指定値に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07422-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM07423-E	The domain name is invalid.	HPSIM から送信されるドメイン名に、使用できない文字があります。 HPSIM のドメイン名を見直してください。
KAPM07424-E	The user name is invalid.	HPSIM から送信されるユーザー名に、使用できない文字があります。 HPSIM のユーザー名を見直してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM07430-E	認証が失敗しました。	認証が失敗しました。 失敗した原因を取り除いてください。原因は HpsimSSO[n].log を参照してください。
KAPM08001-E	A fatal error occurred during processing.	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08002-E	Illegal parameters have been specified to create HSSO Context.	HSSO コンテキスト生成時のパラメーターに誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08003-E	A CIMException was generated during Console screen display processing.	コンソール画面の表示処理中に CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08004-E	A CIMRepositoryException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に CIMRepositoryException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08005-E	A CIMProviderException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に CIMProviderException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08006-E	A NoSuchElementException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に NoSuchElementException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08007-E	A CIMException was generated during menu bar display processing.	メニューバーの表示処理中に CIMException が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08008-E	An error occurred on the HSSO Server.	HSSO サーバでエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08009-I	The logout process has completed.	ログアウト処理が終了しました。
KAPM08010-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08011-E	セッションが無効です。	セッションが無効です。 ログインし直してください。
KAPM08013-E	ブラウザがフレームに対応していません。	ブラウザがフレームに対応していません。 ご使用の Hitachi Command Suite 製品でサポートされているブラウザを使用してください。
KAPM08014-I	ロード中です。	ロード中です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM08015-E	The registered data in the common repository is invalid.(<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : クラス名	リポジトリに登録されているデータが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08016-E	The registered data in the common repository is invalid.	リポジトリに登録されているデータが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08017-E	リポジトリに登録されているデータが不正です。	リポジトリに登録されているデータが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08018-E	トークンが無効です。	トークンが無効です。 ログインし直してください。
KAPM08019-E	SSO サーバでエラーが発生しました。	SSO サーバでエラーが発生しました。 ログインし直してください。
KAPM08020-E	SSO サーバとの通信に失敗しました。	SSO サーバとの通信に失敗しました。 ログインし直してください。
KAPM08021-E	DBMS が停止しています。	DBMS が停止しています。 DBMS が起動しているか確認してください。
KAPM08022-E	共通コンポーネントが使用する DB が閉塞しました。	共通コンポーネントが使用する DB が閉塞しました。 サーバ管理者に連絡してください。
KAPM08100-E	Null is specified for the argument.	引数に null が指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08101-E	The specified node was not found. key=(<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ノードのキー	指定されたノードが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08102-E	The object tree has not been created.	オブジェクトツリーが生成されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08103-E	An attempt to create the object tree has failed.	オブジェクトツリーの生成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08104-E	An attempt to add a child node to the object tree has failed. (<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ノードのキー	オブジェクトツリーへの子ノードの追加に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08105-E	The specified node has already been registered. key=(<i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ノードのキー	指定されたノードは、すでに登録されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM08106-E	The tree information cannot be acquired. (aa...aa) aa...aa : ノードのキー	ツリー情報が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08107-E	The node information is invalid. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 取得した値	ノード情報が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08108-E	An invalid argument was specified during node creation. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 取得した値	ノード作成時に不正な引数が指定されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08109-E	The tree information is invalid. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : ルートノードのキー(データベース内) bb...bb : ルートノードのキー(メモリー内)	ツリー情報が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08110-E	The node array cannot be acquired. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 取得した値	ノード配列が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08111-E	The hierarchy number of the node array cannot be acquired. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 取得した値	ノード配列の階層番号が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08112-E	The node array is invalid. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 取得した値	ノード配列が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08113-E	The hierarchy number of the node array is invalid. (aa...aa) aa...aa : ノードの階層番号	ノード配列の階層番号が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08114-W	An invalid argument was specified during node creation. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 取得した値	ノード作成時に不正な引数が指定されました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08115-E	内部エラーが発生しました。	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08116-E	A value that exceeds the maximum value has been specified. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : パラメーター名 bb...bb : 値	最大値を超えた値が指定されました。 設定内容を見直してください。
KAPM08150-E	The request is invalid. (aa...aa, bb...bb) aa...aa : キー bb...bb : 値	リクエストが不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08152-E	The request is invalid. (aa...aa)	リクエストが不正です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : キー	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08154-E	An attempt to display the object tree has failed.	オブジェクトツリー表示に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08160-E	The data registered in the common repository is invalid. (<i>aa...aa</i> , <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : キー <i>bb...bb</i> : 値	共通リポジトリに登録されたデータは無効です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08200-E	The request parameter required for the display of the Application Bar area is invalid.	アプリケーションバーエリアの表示に必要なリクエストパラメーターが不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08201-E	内部エラーが発生しました。 [ツリー更新] ボタンを押すと初期のオブジェクトツリーを表示します。表示できない場合は、ログインからやり直してください。	内部エラーが発生しました。 [ツリー更新] ボタンを押すと初期のオブジェクトツリーを表示します。表示できない場合は、ログインし直してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08202-E	The number of elements in the array does not match the other arrays.	配列の要素数がほかの配列の要素数と一致していません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08203-E	The request parameter required for the display of the Summary area is invalid.	サマリーエリアの表示に必要なリクエストパラメーターが不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08302-E	An error occurred while acquiring the resource bundle.	リソースバンドルの取得中にエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08303-E	An error occurred while reading the resource file.	リソースファイルの入力中にエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08304-E	An attempt to access the resource file has failed.	リソースファイルのアクセスに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08308-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08309-E	The URL object cannot be created.	URL オブジェクトが作成できませんでした。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08311-E	An attempt to access the file has failed.	ファイルのアクセスに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM08402-E	An unusable HTML tag is included.	ユーザーが入力したメッセージに使用できないHTMLタグが含まれている場合に 표시됩니다。サポートされているHTMLタグだけ使用して、入力してください。
KAPM08403-E	The warning banner message exceeded 1000 characters.	ユーザーが入力した警告バナーメッセージが1,000文字を超えている場合に 표시됩니다。1,000文字以下の文字を入力してください。
KAPM08404-E	警告バナーの登録に失敗しました。	<p>セキュリティ GUI 画面から警告バナーメッセージ登録に失敗した場合に画面に 표시됩니다。次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 次に示すフォルダが存在することを確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > %Base%\conf\sec\resource Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource 次に示すフォルダが存在する場合は削除してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > %Base%\conf\sec\resource %bannerresource.properties Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource/ bannerresource.properties Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource/ bannerresource.properties 次に示すファイルのアクセス権限を確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > %Base%\conf\sec\resource %bannerresource.properties Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource/ bannerresource.properties Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource/ bannerresource.properties 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08405-E	警告バナーの削除に失敗しました。	<p>セキュリティ GUI 画面から警告バナーメッセージ削除に失敗した場合に画面に表示します。次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 次に示すファイルが存在することを確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > ¥Base¥conf¥sec¥resource¥bannerresource.properties Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource/bannerresource.properties Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource/bannerresource.properties 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08406-E	The specified file name already exists as a directory name. (directory name = aa...aa) aa...aa : ディレクトリ名称	<p>セキュリティ GUI 画面から警告バナーメッセージの登録に失敗した場合に、ログに出力されません。 システムの環境が不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。</p>
KAPM08407-E	The specified directory name already exists as a file name. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	<p>セキュリティ GUI 画面から警告バナーメッセージの登録に失敗した場合に、ログに出力されません。 システムの環境が不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。</p>
KAPM08408-E	The directory does not exist. (directory name = aa...aa) aa...aa : ディレクトリ名	<p>セキュリティ GUI 画面から警告バナーメッセージの登録に失敗した場合に、ログに出力されません。 次に示すフォルダを作成して再度実行してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > ¥Base¥conf¥sec Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec</p>
KAPM08409-E	An attempt to delete the warning banner message has failed.	<p>セキュリティ GUI 画面から警告バナーメッセージの削除に失敗した場合に、ログに出力されません。 次に示すファイルが存在することを確認してください。 Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > ¥Base¥conf¥sec¥resource¥bannerresource.properties</p>

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource/bannerresource.properties</p> <p>Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource/bannerresource.properties</p>
KAPM08410-E	The specified node is invalid. (node name = aa...aa) aa...aa : ノード名	<p>セキュリティ GUI 画面のツリー表示で、無効なノードが指定された場合に表示します。</p> <p>原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>
KAPM08411-E	hcnds.home is not set in the Java system properties.	<p>Java のシステムプロパティに hcnds.home が設定されていません。</p> <p>Java のシステムプロパティに hcnds.home が設定されていることを確認してください。</p>
KAPM08412-E	The bannertaglist.conf file does not exist.	<p>サポートしているタグ一覧を取得する処理で、bannertaglist.conf ファイルが存在しない場合に表示します。</p> <p>次に示すファイルが存在することを確認してください。</p> <p>Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > %Base%\conf\sec\bannertaglist.conf</p> <p>Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/bannertaglist.conf</p> <p>Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/bannertaglist.conf</p>
KAPM08431-E	セキュリティ設定情報の登録に失敗しました。	<p>セキュリティ GUI 画面からセキュリティ設定情報登録に失敗した場合に画面に表示します。</p> <p>次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 以下のフォルダが存在することを確認してください。 <p>Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > %Base%\conf\sec</p> <p>Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec</p> <p>Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec</p> 以下のフォルダが存在する場合は削除してください。 <p>Windows 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ > %Base%\conf\sec\resource\security.conf</p> <p>Solaris 版 : /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource/security.conf</p> <p>Linux 版 : < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource/security.conf</p> 次に示すファイルのアクセス権限を確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>Windows 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールフォルダ >¥Base¥conf¥sec¥resource ¥security.conf</p> <p>Solaris 版: /opt/HiCommand/Base/conf/sec/resource/security.conf</p> <p>Linux 版: < Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリ > /Base/conf/sec/resource/security.conf</p> <p>4. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。</p>
KAPM08910-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08911-E	A fatal error occurred during processing.	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08912-E	Null is specified for the argument. (aa...aa) aa...aa : パラメーター	引数に null が指定されています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08913-E	A value is invalid.(aa...aa, bb...bb) aa...aa : キー bb...bb : 値	指定値に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08914-E	要求が不正です。	要求が不正です。 ログインし直してください。
KAPM08915-E	There is an invalid statement in the configuration file of HBase Storage Mgmt Web Service.	HBase Storage Mgmt Web Service の設定ファイルの定義に誤りがあるなど、設定や環境に不正があるおそれがあります。 httpsd.conf ファイルの次の内容を見直したあと、すべての Suite 製品、Single Sign On Server、および Common Web Service を再起動してください。 <ul style="list-style-type: none"> IPv4 の非 SSL ポートが指定された Listen の定義を、ほかの Listen の定義より前に現れるようにする。 Listen に指定された IPv4 の非 SSL ポートを、有効な値にする。
KAPM08916-I	Succeeded in starting of service.	サービスの起動要求を受け付けました。
KAPM08917-I	Succeeded in stopping of service.	サービスの停止要求を受け付けました。
KAPM08918-E	Failed to start service.	サービスの起動に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08919-E	Failed to stop service.	サービスの停止に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM08920-E	The value of hcmds.home cannot be acquired.	"hcmds.home" の値が取得できません 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08921-E	An attempt to acquire a value has failed.	値の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08922-E	Communication with the HBase Storage Mgmt Web Service failed.	HBase Storage Mgmt Web Service との接続確認に失敗しました。 HBase Storage Mgmt Web Service を起動してください。 起動してもすぐに停止してしまう場合、設定ファイルの定義誤りが考えられます。httpsd.conf ファイルの内容を見直してください。 Windows の場合、システムの PATH 環境変数に誤りがあると、HBase Storage Mgmt Web Service が起動しないことがあります。PATH 環境変数を見直し、修正したあと OS を再起動してください。 それでも解決しない場合、原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08980-E	An attempt to acquire RequestDispatcher has failed. aa...aa : jsp 名	RequestDispatcher の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM08999-E	aa...aa aa...aa : 例外オブジェクト名と発生した原因、または例外オブジェクトのバックトレース	KAPMxxxxx-E の詳細情報です。発生した例外オブジェクトとそのバックトレースを表します。直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM09062-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM09064-E	No registered information exists.	登録されている情報がありません。 set オプションでユーザー情報を登録したあと、コマンドを再実行してください。 再度同じメッセージが出力される場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM09065-E	The file format is invalid.	ファイルの形式が誤っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM09066-E	An error occurred during file I/O processing.	ファイルの入出力処理でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM09067-E	A server has not been registered.	サーバが登録されていません。 set オプションでユーザー情報を登録したあと、コマンドを再実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		再度同じメッセージが出力される場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09068-E	An attempt to read a file has failed.	ファイルの読み込みに失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09069-E	An attempt to output a file has failed.	ファイルの出力に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09070-E	An argument contains a null value.	引数に"null"が含まれています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09090-E	hcnds.home is not specified in the Java system properties.	Java のシステムプロパティに hcnds.home が設定されていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09091-E	An error occurred during reading of a library. library path = aa...aa aa...aa : ライブラリーのパス	ライブラリーの読み取りでエラーが発生しました。ライブラリーのパス=aa...aa 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09092-E	A timeout was generated during lock acquisition.	ロックの取得でタイムアウトが発生しました。再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09093-E	The acquisition of the lock has failed. error code = aa...aa aa...aa : エラーコード	ロックの取得に失敗しました。エラーコード=aa...aa 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09094-E	The release of the lock has failed. error code = aa...aa aa...aa : エラーコード	ロックの解除に失敗しました。エラーコード=aa...aa 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM09100-I	Enter a value for the option. (option name = aa...aa) aa...aa : オプション名	コマンドのオプションの値が指定されていません。
KAPM09101-I	For confirmation, re-enter the value of the aa...aa option. aa...aa : オプション名	確認のため、指定したオプションの値を再入力する必要があります。
KAPM09102-E	hcnds.home is not set in the Java system properties.	Java のシステムプロパティに hcnds.home が設定されていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM09103-E	An error occurred during the reading of the library. (library path = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライブラリのパス	ライブラリの読み取りでエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM09104-E	The value entered the first time does not match the value entered the second time.	1 回目に入力した値と 2 回目に入力した値が異なります。値を正しく入力してください。

表 A-2 KAPM10000~KAPM19999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM10009-E	The specified authorization group already exists. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定した外部認証グループはすでに登録されています。外部認証グループの名称を見直してください。
KAPM10011-E	Communication with the external authentication server has failed. (domain name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ドメイン名	外部認証サーバとの通信に失敗しました。検索用ユーザーの設定、 <code>exauth.properties</code> の設定および外部認証サーバの稼動状況を確認してください。
KAPM10012-E	The information search user is not registered. (domain name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ドメイン名	情報検索用ユーザーの認証に失敗しました。情報検索用ユーザーを登録してください。
KAPM10013-E	An attempt to search for the specified distinguished name has failed. (distinguished name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された Distinguished Name の検索に失敗しました。外部認証サーバの稼動状況を確認してください。
KAPM10014-E	DNS communication with the external authentication server has failed. (domain name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ドメイン名	DNS との通信に失敗しました。外部認可サーバの設定および外部認可サーバの IP アドレスを見直してください。
KAPM10015-E	The SRV record in the LDAP server is not registered. (distinguished name = <i>aa...aa</i> , domain name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名 <i>bb...bb</i> : ドメイン名	DNS に LDAP サーバの SRV レコードが登録されていません。DNS 上で LDAP サーバの SRV レコードの設定を見直してください。
KAPM10016-E	A DNS error has occurred. (distinguished name = <i>aa...aa</i> , domain name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名 <i>bb...bb</i> : ドメイン名	DNS 上でエラーが発生しました。DNS の設定を見直してください。
KAPM10017-W	The length of the specified distinguished name is invalid. (line number = <i>aa...aa</i> , distinguished name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 行番号 <i>bb...bb</i> : 識別名	入力された DistinguishedName の長さが不正です。入力した Distinguished Name の長さを見直してください。
KAPM10022-E	The SRV record of the Kerberos server is not registered in DNS. (distinguished name = <i>aa...aa</i> , domain name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名 <i>bb...bb</i> : ドメイン名	DNS に Kerberos サーバの SRV レコードが登録されていません。DNS 上で Kerberos サーバの SRV レコードの設定を見直してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM10029-E	The specified Distinguished Name cannot be found. (Distinguished Name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された Distinguished Name が見つかりません。 指定したグループの Distinguished Name を見直してください。また、グループの Distinguished Name を正しく指定している場合は、情報検索用ユーザーの権限に対して下記の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> 検索対象の属性への検索権限があるか。 グループの Distinguished Name に対して参照権限があるか。
KAPM10030-W	The specified Distinguished Name already exists. (Distinguished Name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された Distinguished Name は、すでに登録されています。 指定した Distinguished Name を見直してください。
KAPM10031-E	The specified Distinguished Name already exists in another domain. (Distinguished Name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された Distinguished Name は、すでに他のドメインに登録されています。 指定した Distinguished Name を見直してください。
KAPM10032-E	The operation cannot proceed because the external authentication group linkage function is disabled.	外部認証グループ連携機能が無効なため、この操作は続行できません。 外部認証グループ連携機能を有効にしてください。
KAPM10033-E	No groups that the user belongs to are registered. (user name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー名	ユーザーが所属するグループが登録されていません。 ユーザーが所属する外部認証サーバのグループを登録し、そのグループに適切な権限を付与してください。
KAPM10034-E	No groups that the user belongs to exist. (user name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー名	ユーザーが所属するグループが存在しません。 外部認証サーバの適切なグループにユーザーを所属させてください。
KAPM10035-E	The format of the specified Distinguished Name is invalid. (Distinguished Name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名	指定された Distinguished Name の形式が不正です。 指定された Distinguished Name の形式を見直してください。
KAPM10036-E	No information regarding the specified group was found.	指定されたグループの情報が見つかりません。 ツリーの表示をリフレッシュし、指定されたグループの情報が確認してください。
KAPM10037-I	Nest group information for the group. (group name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : グループ名	グループのネストグループ情報です。
KAPM10038-I	Nest group: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ネストグループ名	ネストグループ情報です。
KAPM10039-W	The group was not found. (group name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : グループ名	グループが見つかりませんでした。
KAPM10040-E	The thread was interrupted.	スレッドに割り込みが発生しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10041-E	The installed version of JP1/Base is not supported.	インストールされている JP1/Base のバージョンはサポートされていません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		10:00以降のJP1/Baseをインストールしてください。
KAPM10042-E	JP1/Base initialization failed.	JP1/Baseの初期化に失敗しました。プライマリーサーバにインストールされたJP1/Baseが、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10043-E	An attempt to connect to JP1/Base failed.	JP1/Baseとの通信に失敗しました。プライマリーサーバにインストールされたJP1/Baseが、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10044-E	Authentication of the JP1 token failed. (JP1 token = aa...aa) aa...aa : JP1 トークン	JP1 トークンの認証に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10045-E	An error occurred while linking to JP1/Base. (internal code = aa...aa) aa...aa : 内部コード	JP1/Baseとの連携でエラーが発生しました。再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10046-E	An error occurred because the value is invalid. (value = aa...aa) aa...aa : 値	値が不正のため、エラーが発生しました。再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10047-E	An error occurred because the virtual host does not exist. (virtual host = aa...aa) aa...aa : バーチャルホスト	バーチャルホストが存在しないため、エラーが発生しました。プライマリーサーバにインストールされたJP1/Baseが、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10048-E	An error occurred because the virtual host definition is invalid. (virtual host = aa...aa) aa...aa : バーチャルホスト	バーチャルホストの定義が不正のため、エラーが発生しました。プライマリーサーバにインストールされたJP1/Baseが、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10049-W	The value is invalid. (value = aa...aa) aa...aa : 値	値が不正です。
KAPM10050-E	Acquisition of the JP1/Base version failed.	JP1/Baseのバージョンの取得に失敗しました。プライマリーサーバにインストールされたJP1/Baseが、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10051-W	Valid suite product permissions were not allocated to the JP1 resource group. (JP1 resource group = aa...aa) aa...aa : JP1 資源グループ	JP1 資源グループに有効な Suite 製品の権限がありませんでした。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM10052-E	Acquisition of the table failed. (table = aa...aa) aa...aa : テーブル	テーブルの取得に失敗しました。 DBMS, HBase Storage Mgmt Web Service, および HBase Storage Mgmt Common Service が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10053-E	No authentication server is set up.	認証サーバが設定されていません。 プライマリーサーバにインストールされた JP1/Base が、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10054-E	Permissions are not assigned to the user. (user name = aa...aa) aa...aa : ユーザー名	ユーザーに権限が付与されていません。 JP1/Base でユーザーに Suite 製品の権限を付与してください。
KAPM10055-E	Suite product permissions are not assigned to the user. (user name = aa...aa) aa...aa : ユーザー名	ユーザーに Suite 製品の権限が付与されていません。 JP1/Base でユーザーに Suite 製品の権限を付与してください。
KAPM10056-E	A buffer error occurred.	バッファエラーが発生しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10057-W	The format of the value is invalid. (value = aa...aa) aa...aa : 値	値の形式が不正です。
KAPM10058-W	The permissions do not correspond to the suite product permissions. (permissions = aa...aa) aa...aa : 権限	Suite 製品の権限に対応していません。
KAPM10059-W	The permissions could not be converted to suite product permissions. (permissions = aa...aa) aa...aa : 権限	Suite 製品の権限に変換できませんでした。
KAPM10060-E	Loading of the library failed. (library = aa...aa) aa...aa : ライブラリー	ライブラリーのロードに失敗しました。 プライマリーサーバと同一ホスト上に 10-00 以降の JP1/Base がインストールされていることを確認してください。
KAPM10061-E	hcnds.home is not set in the Java system properties.	Java のシステムプロパティに hcnds.home が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10062-E	Acquisition of user permission information from JP1/Base failed.	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得に失敗しました。 次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> JP1/Base でユーザーに権限が付与されていることを確認してください。 プライマリーサーバにインストールされた JP1/Base が、正しく稼働していることを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		問題が解決しない場合は保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。
KAPM10063-E	Preprocessing failed.	前処理が失敗しました。 次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> プライマリーサーバと同一ホスト上に 10-00 以降の JP1/Base がインストールされていることを確認してください。 Java のシステムプロパティに hcmds.home が設定されていることを確認してください。
KAPM10064-E	JP1/Base initialization failed.	JP1/Base の初期化で失敗しました。 プライマリーサーバにインストールされた JP1/Base が、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10065-E	Authentication of the JP1 token failed. (JP1 token = aa...aa) aa...aa : JP1 トークン	JP1 トークンの認証に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM10066-I	The external authentication server successfully authenticated the information. (user name = aa...aa, protocol = bb...bb) aa...aa : ユーザー名 bb...bb : プロトコル	外部認証サーバとの認証に成功しました。
KAPM10067-I	User permission information was successfully acquired from JP1/Base. (user name = aa...aa) aa...aa : ユーザー名	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得に成功しました。
KAPM10100-E	Authentication was canceled because a search user has not been registered. (domain name = aa...aa, host = bb...bb, port = cc...cc, protocol = dd...dd) aa...aa : ドメイン名 bb...bb : ホスト cc...cc : ポート dd...dd : プロトコル	検索用ユーザーが登録されていないため、認証を停止しました。 検索用ユーザーが登録されているか確認してください。
KAPM10101-E	Authentication was canceled because a setting in the configuration file for the external authentication server (exauth.properties) is invalid.	外部認証サーバ連携用の exauth.properties ファイルの設定内容が不正なため、認証を停止しました。 外部認証サーバ連携用の exauth.properties ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM10102-I	The group information was acquired from the LDAP server. (domain name = aa...aa, host = bb...bb, port = cc...cc, protocol = dd...dd, basedn = ee...ee) aa...aa : ドメイン名 bb...bb : ホスト cc...cc : ポート dd...dd : プロトコル ee...ee : ベース識別名	LDAP サーバからグループ情報の取得に成功しました。
KAPM10103-E	Acquisition of group information failed. (userId = aa...aa, domain name	グループ情報の取得に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	= <i>bb...bb</i> , host = <i>cc...cc</i> , port = <i>dd...dd</i> , protocol = <i>ee...ee</i> , basedn = <i>ff...ff</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー名 <i>bb...bb</i> : ドメイン名 <i>cc...cc</i> : ホスト <i>dd...dd</i> : ポート <i>ee...ee</i> : プロトコル <i>ff...ff</i> : ベース識別名	外部認証サーバ連携用の <code>exauth.properties</code> ファイルの設定内容を見直してください。
KAPM10104-E	Confirmation of the existence of a group failed because a setting in the configuration file for the external authentication server (<code>exauth.properties</code>) is invalid or a search user setting is invalid.	外部認証サーバ連携用の <code>exauth.properties</code> ファイルまたは検索用ユーザーの設定内容が不正なため、グループの有無の確認に失敗しました。 外部認証サーバ連携用の <code>exauth.properties</code> ファイルおよび検索用ユーザーの設定内容を見直してください。
KAPM10105-E	A search user has not been registered. (domain name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ドメイン名	検索用ユーザーが登録されていません。 検索用ユーザーが登録されているか確認してください。
KAPM10106-I	The existence of a group was successfully confirmed. (groupDN = <i>aa...aa</i> , domain name = <i>bb...bb</i> , host = <i>cc...cc</i> , port = <i>dd...dd</i> , protocol = <i>ee...ee</i>) <i>aa...aa</i> : グループ識別名 <i>bb...bb</i> : ドメイン名 <i>cc...cc</i> : ホスト <i>dd...dd</i> : ポート <i>ee...ee</i> : プロトコル	グループの有無の確認に成功しました。
KAPM10112-I	Authentication by a search user was successful. (host= <i>aa...aa</i> , port= <i>bb...bb</i> , protocol= <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト <i>bb...bb</i> : ポート <i>cc...cc</i> : プロトコル	検索用ユーザーによる認証に成功しました。
KAPM10114-E	Authentication stopped because a setting in the configuration file for the external authentication server (<code>exauth.properties</code>) or a search user setting is invalid.	<code>exauth.properties</code> ファイルまたは検索用ユーザーの設定が不正なため、認証を中断します。 <code>exauth.properties</code> ファイルまたは検索用ユーザーの設定を見直してください。
KAPM10115-E	The Kerberos realm, KDC, or a search user definition is invalid. (realm name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : レalm名	Kerberos レalm, KDC または検索用ユーザーの定義が不正です。 <code>exauth.properties</code> ファイルのレalm, KDC の定義または検索用ユーザーの定義を見直してください。
KAPM10116-I	Communication with the directory server was successfully established. (host = <i>aa...aa</i> , port = <i>bb...bb</i> , protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル	ディレクトリサーバとの通信に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10117-E	Communication with the directory server failed to be established. (host =	ディレクトリサーバとの通信に失敗したことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<p><i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	
KAPM10118-I	<p>Communication with the RADIUS server was successfully established. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	RADIUS サーバとの通信に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10119-E	<p>Communication with the RADIUS server failed to be established. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	RADIUS サーバとの通信に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10120-I	<p>Communication with the Kerberos server was successfully established. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC</p>	Kerberos サーバとの通信に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10121-E	<p>Communication with the Kerberos server failed to be established. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC</p>	Kerberos サーバとの通信に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10122-I	<p>Communication with the DNS server was successfully established.</p>	DNS サーバとの通信に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10123-E	<p>Communication with the DNS server failed to be established.</p>	DNS サーバとの通信に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10124-I	<p>A TLS session with a directory server was successfully negotiated. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	ディレクトリサーバとの TLS セッションのネゴシエーションに成功したことを示す監査ログです。
KAPM10125-E	<p>A TLS session with a directory server failed to be negotiated. (host = <i>aa...aa</i>, port = <i>bb...bb</i>, protocol = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名 <i>bb...bb</i> : ポート番号 <i>cc...cc</i> : プロトコル</p>	ディレクトリサーバとの TLS セッションのネゴシエーションに失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10126-I	<p>An information-search user was successfully authenticated by the directory server. (distinguished name = <i>aa...aa</i>, host = <i>bb...bb</i>, port = <i>cc...cc</i>, protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名 <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル</p>	ディレクトリサーバで情報検索用ユーザーの認証に成功したことを示す監査ログです。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KAPM10127-W	An information-search user failed to be authenticated by the directory server. (distinguished name = <i>aa...aa</i> , host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : 識別名 <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	ディレクトリサーバで情報検索用ユーザーの認証に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10128-I	A user was successfully authenticated by the directory server. (user ID = <i>aa...aa</i> , host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	ディレクトリサーバでユーザーの認証に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10129-W	No users are registered on the directory server. (user ID = <i>aa...aa</i> , host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	ディレクトリサーバにユーザーが登録されていないことを示す監査ログです。
KAPM10130-W	A user failed to be authenticated by the directory server. (user ID = <i>aa...aa</i> , host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	ディレクトリサーバでユーザーの認証に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10131-I	A user was successfully authenticated by the RADIUS server. (user ID = <i>aa...aa</i> , host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	RADIUS サーバでユーザーの認証に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10132-W	A user failed to be authenticated by the RADIUS server. (user ID = <i>aa...aa</i> , host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	RADIUS サーバでユーザーの認証に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10133-I	A user was successfully authenticated by the Kerberos server. (Kerberos principal = <i>aa...aa</i> , KDC = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : Kerberos プリンシパル名 <i>bb...bb</i> : KDC のリスト	Kerberos サーバでユーザーの認証に成功したことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM10134-W	A user failed to be authenticated by the Kerberos server. (Kerberos principal = <i>aa...aa</i> , KDC = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : Kerberos プリンシパル名 <i>bb...bb</i> : KDC のリスト	Kerberos サーバでユーザーの認証に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10135-I	User information was successfully acquired from the directory server. (user ID = <i>aa...aa</i> , domain name = <i>bb...bb</i> , host = <i>cc...cc</i> , port = <i>dd...dd</i> , protocol = <i>ee...ee</i> , base DN = <i>ff...ff</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ドメイン名 <i>cc...cc</i> : ホスト名 <i>dd...dd</i> : ポート番号 <i>ee...ee</i> : プロトコル <i>ff...ff</i> : ベース識別名	ディレクトリサーバからユーザーの情報取得に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10136-E	Acquisition of user information from the directory server failed. (user ID = <i>aa...aa</i> , domain name = <i>bb...bb</i> , host = <i>cc...cc</i> , port = <i>dd...dd</i> , protocol = <i>ee...ee</i> , base DN = <i>ff...ff</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : ドメイン名 <i>cc...cc</i> : ホスト名 <i>dd...dd</i> : ポート番号 <i>ee...ee</i> : プロトコル <i>ff...ff</i> : ベース識別名	ディレクトリサーバからユーザーの情報取得に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10137-I	An SRV record was successfully acquired from the DNS server. (record key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : SRV レコードのキー	DNS サーバから SRV レコードの取得に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10138-E	An SRV record failed to be acquired from the DNS server. (record key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : SRV レコードのキー	DNS サーバから SRV レコードの取得に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10139-I	JP1/Base was successfully connected to.	JP1/Base との通信に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10140-E	An attempt to connect to JP1/Base failed.	JP1/Base との通信に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10141-I	User authentication in JP1/Base was successful. (<i>aa...aa</i> = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : キー <i>bb...bb</i> : 値	JP1/Base でユーザーの認証に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10142-W	JP1/Base user authentication failed. (<i>aa...aa</i> = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : キー <i>bb...bb</i> : 値	JP1/Base でユーザーの認証に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10143-I	JP1/Base was successfully logged out from. (JP1 token = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : JP1 トークン	JP1/Base でログアウトが成功したことを示す監査ログです。
KAPM10144-I	User permission information was successfully acquired from JP1/Base. (user name = <i>aa...aa</i>)	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得に成功したことを示す監査ログです。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : ユーザー名	
KAPM10145-E	Acquisition of user permission information from JP1/Base failed. (user name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー名	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10146-I	JP1/Base was successfully initialized.	JP1/Base の初期化に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10147-E	JP1/Base initialization failed.	JP1/Base の初期化に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM10148-I	The JP1/Base version was successfully acquired.	JP1/Base のバージョンの取得に成功したことを示す監査ログです。
KAPM10149-E	Acquisition of the JP1/Base version failed.	JP1/Base のバージョンの取得に失敗したことを示す監査ログです。
KAPM14000-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM14003-I	Command execution started.	コマンドの実行を開始しました。
KAPM14004-I	The command was executed successfully.	コマンドの実行に成功しました。
KAPM14005-E	Command execution failed.	コマンドの実行に失敗しました。 直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM14006-E	An option is invalid.	オプションが誤っています。 オプションの指定を見直してください。
KAPM14007-E	The command cannot be executed because the database is down.	データベースが停止しているため、コマンドを実行できません。 次のことを確認したあと、コマンドを再度実行してください。 <ul style="list-style-type: none"> DBMS が起動していること。 DBMS がセットアップされていること。
KAPM14008-E	Command execution failed. (command name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名	コマンドの実行に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM14009-E	An attempt to read a file failed. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルの読み込みに失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM14010-E	Table information could not be acquired. (table name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : テーブル名	テーブルの情報が取得できませんでした。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM14011-W	A key is invalid. (key name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : キー名	キーが不正です。
KAPM14012-I	Association information will be deleted because the chain was broken. (hcndsID = <i>aa...aa</i> , association = <i>bb...bb</i>)	チェーン切れのため、アソシエーション情報を削除します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : 製品 ID <i>bb...bb</i> : アソシエーション	
KAPM14013-I	Incorrect product information will be removed. (product name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	不正な製品の情報を削除します。
KAPM14014-E	The value of hcnds.home could not be acquired.	hcnds.home の値を取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14015-E	An attempt to delete the product information has failed. (product name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	製品情報の削除に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14016-E	An attempt to delete the association information has failed. (association = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : アソシエーション	アソシエーション情報の削除に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14017-E	The DBMS is blocked.	DBMS が閉塞しています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14018-E	An attempt to get association information failed.	アソシエーション情報の取得に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14019-E	An attempt to get the class name failed.	クラス名の取得に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14020-W	Processing is being re-executed.	処理を再実行しています。
KAPM14021-E	An authentication error occurred.	認証障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM14022-E	An error occurred during DBMS access processing.	DBMS へのアクセス中に障害が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM15002-I	The hcmdscheckauth command will now start.	hcmdscheckauth コマンドを開始します。
KAPM15003-I	The configuration check of <i>aa...aa</i> will now start. <i>aa...aa</i> : フェーズ番号	コンフィグチェックを開始します。
KAPM15004-I	The result of the configuration check of <i>aa...aa</i> was normal. <i>aa...aa</i> : フェーズ番号	コンフィグチェックは正常です。
KAPM15005-E	The result of the configuration check of <i>aa...aa</i> was abnormal.	コンフィグチェックは異常です。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : フェーズ番号	直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM15006-I	The configuration of the server <i>aa...aa</i> will now be checked. <i>aa...aa</i> : サーバ名	サーバのコンフィグチェックをします。
KAPM15007-I	The result of the configuration check of the server <i>aa...aa</i> was normal. <i>aa...aa</i> : サーバ名	サーバのコンフィグチェックは正常です。
KAPM15008-E	The result of the configuration check of the server <i>aa...aa</i> was abnormal. <i>aa...aa</i> : サーバ名	サーバのコンフィグチェックは異常です。 直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM15009-I	The configuration check of <i>aa...aa</i> has finished normally. <i>aa...aa</i> : フェーズ番号	コンフィグチェック は正常に終了しました。
KAPM15010-I	The connection to the server <i>aa...aa</i> will now be checked. (host = <i>bb...bb</i> , port = <i>cc...cc</i> , protocol = <i>dd...dd</i>) <i>aa...aa</i> : サーバ名 <i>bb...bb</i> : ホスト名 <i>cc...cc</i> : ポート番号 <i>dd...dd</i> : プロトコル	サーバへの接続チェックをします。
KAPM15011-I	The server <i>aa...aa</i> can be connected to normally. <i>aa...aa</i> : サーバ名	サーバへの接続チェックに成功しました。
KAPM15012-E	The result of checking the connection to the server <i>aa...aa</i> indicated an error. <i>aa...aa</i> : サーバ名	サーバへの接続チェックに失敗しました。 「KAPM15010-I」以降のエラーメッセージを参照してください。
KAPM15013-E	A connection error occurred.	接続エラーが発生しました。 外部認証サーバが正しく動作していることを確認したあと、次の対処をしてください。 LDAP の場合： 本メッセージのあとに、「KAPM15084-E」メッセージが表示される場合、「KAPM15084-E」メッセージは LDAP 接続の詳細エラーを示します。 以下の対処の参考にしてください。 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト名または IP アドレス、ポート、およびプロトコルが正しいか確認してください。 2. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 3. ファイアウォールの設定を確認してください。 4. LDAP ディレクトリサーバが LDAPv3 プロトコルに対応（準拠）しているか確認してください。 5. StartTLS で通信するときは、SSL の設定内容を見直してください。StartTLS では、IP アドレスではなくホスト名を指定してください。 6. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>7. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p> <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. exauth.properties に設定されているホスト名または IP アドレス、ポート、およびプロトコルが正しいか確認してください。 2. 外部認証サーバに設定したクライアントのシークレットと、クライアントで設定したシークレットを確認して、再設定してください。 3. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 4. ファイアウォールの設定を確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15014-E	An authentication error occurred.	認証エラーが発生しました。 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されているか確認してください。
KAPM15015-I	The command hcmdscheckauth will now finish.	hcmdscheckauth コマンドを終了します。
KAPM15016-E	A file was not found. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルが見つかりません。 指定のフォルダにファイルがあることを確認してください。
KAPM15017-E	A file could not be read. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルが読み込めません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15018-E	The settings of the external authentication server are invalid.	外部認証サーバの設定が有効になっていません。 設定ファイルを見直して、外部認証サーバの設定をしてください。
KAPM15019-E	The configuration file contains a syntax error. (line number = aa...aa, value = bb...bb) aa...aa : 行番号 bb...bb : 値	設定ファイルに構文エラーがあります。 aa...aa 行目の bb...bb に構文エラーがあります。 設定ファイルを見直して再実行してください。
KAPM15020-E	The same property key already exists. (line number = aa...aa, key = bb...bb) aa...aa : 行番号 bb...bb : キー	同じプロパティキーがすでにあります。 aa...aa 行目の bb...bb に重複するプロパティキーがあります。設定ファイルを見直して再実行してください。
KAPM15021-E	A required parameter has not been specified. (key = aa...aa) aa...aa : キー	必須パラメーターが指定されていません。 必須パラメーターを設定して、再実行してください。
KAPM15022-W	An optional parameter has been omitted. (value = aa...aa) aa...aa : 値	任意パラメーターが省略されています。
KAPM15023-W	A property key cannot be identified. (line number = aa...aa) aa...aa : 行番号	識別できないプロパティキーです。 外部認証サーバ連携コンフィグファイルの設定内容を、必要に応じて見直してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15024-E	A secret does not exist.	シークレットがありません。 シークレットを設定して、再実行してください。
KAPM15025-E	No connection could be made from the secondary server.	セカンダリサーバでは接続できません。 プライマリサーバで接続をしてください。
KAPM15026-E	A fatal error occurred during processing.	処理中に致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15027-E	An option is invalid.	オプションが誤っています。 オプションの指定を見直してください。
KAPM15028-E	No value has been specified for an option.	オプションの値が指定されていません。 必要なオプションをすべて指定してください。
KAPM15029-E	The value of hcnds.home could not be acquired.	hcnds.home の値が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15030-I	Processing has finished normally.	処理は正常に終了しました。
KAPM15031-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15032-E	The configuration file was not found. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	設定ファイルが見つかりません。 次のことを確認してください。 ・ ファイルが存在しているか ・ ファイルが使用中でないか
KAPM15033-E	An error occurred on the aa...aa server. aa...aa : サーバ名	サーバエラーが発生しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合： 1. exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. hcndsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 3. StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 4. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 RADIUS の場合： 1. exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 2. hcmsradiussecret コマンドで exauth.properties の

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。</p> <p>3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。</p>
KAPM15034-E	<p>Authentication information cannot be acquired. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名</p>	<p>認証情報を取得できません。 hcmsldapuser コマンドまたは hcmsradiussecret コマンドで、認証情報を再設定してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。</p>
KAPM15035-I	<p>Authentication information has been acquired.</p>	<p>認証情報を取得しました。</p>
KAPM15036-E	<p>Authentication information cannot be acquired.</p>	<p>認証情報を取得できません。 hcmsldapuser コマンドまたは hcmsradiussecret コマンドで、認証情報を再設定してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。</p>
KAPM15037-E	<p>Specify a value for at least one key. (key = aa...aa) aa...aa : キー</p>	<p>一つはキーの値を指定してください。 キーの値を指定してから再実行してください。</p>
KAPM15039-I	<p>A connection was successfully established. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名</p>	<p>接続に成功しました。</p>
KAPM15040-E	<p>A connection attempt has failed. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名</p>	<p>接続に失敗しました。 外部認証サーバが正しく動作していることを確認したあと、次の対処をしてください。 LDAP の場合 :</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. exauth.properties に設定されているホスト名または IP アドレス、ポート、およびプロトコルが正しいか確認してください。 2. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 3. ファイアウォールの設定を確認してください。 4. LDAP ディレクトリサーバが LDAPv3 プロトコルに対応 (準拠) しているか確認してください。 5. StartTLS で通信するときは、SSL の設定内容を見直してください。StartTLS では、IP アドレスではなくホスト名を指定してください。 6. OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 7. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。 <p>RADIUS の場合 :</p>

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト名または IP アドレス、ポート、およびプロトコルが正しいか確認してください。 2. 外部認証サーバに設定したクライアントのシークレットと、クライアントで設定したシークレットを確認して、再設定してください。 3. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 4. ファイアウォールの設定を確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15041-E	Authentication has failed. (server name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : サーバ名	認証に失敗しました。 上記の <i>aa...aa</i> サーバのメッセージ KAPMxxxx-E を参照してください。
KAPM15042-E	A syntax error occurred. (server name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : サーバ名	シンタックスエラーです。 上記の <i>aa...aa</i> サーバのメッセージ KAPMxxxx-E を参照してください。
KAPM15043-E	A check cannot be performed because the external authentication server type is unknown.	認証先種別が不明のため、チェックできません。 <code>auth.server.type</code> の値を見直してから再実行してください。
KAPM15044-E	A check cannot be performed because the server identification name is unknown.	サーバ識別名が不明のため、チェックできません。 <code>auth.server.name</code> の値を見直してから再実行してください。
KAPM15045-E	A parameter has not been specified. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : キー	パラメーターに値が設定されていません。 パラメーター <i>aa...aa</i> の値を設定してから再実行してください。
KAPM15046-E	An invalid value has been specified for a parameter. (key = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : キー	パラメーターに指定できない値が設定されています。 パラメーター <i>aa...aa</i> の値を見直してから再実行してください。
KAPM15047-I	The authentication method will now be internal authentication.	認証方法を内部認証とします。
KAPM15049-E	The configuration file could not be accessed. (File name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイル名	設定ファイルにアクセスできません。 次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • 設定ファイルがあるか • 設定ファイルのアクセス権限があるか • 設定ファイルが使用中でないか
KAPM15050-E	Authentication of the user account used for information searching has failed.	情報検索用のユーザーアカウントの認証に失敗しました。 次の対処をしてください。 本メッセージのあとに、「 KAPM15084-E 」メッセージが表示される場合、「 KAPM15084-E 」メッセージは LDAP 接続の詳細エラーを示します。以下の対処の参考にしてください。 LDAP 階層構造モデルの場合： 情報検索用のユーザーアカウントの DN とパスワードを見直してから、 <code>hcmdsldapuser</code> コマンドを再実行してください。 LDAP フラットモデルの場合：

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されてい ないことを確認してください。
KAPM15051-E	The DN of the user account used for information searching was not found.	情報検索用のユーザーアカウントの DN が見つ かりませんでした。 次の対処をしてください。 本メッセージのあとに、「KAPM15084-E」メッ セージが表示される場合、「KAPM15084-E」メッ セージは LDAP 接続の詳細エラーを示します。 以下の対処の参考にしてください。 LDAP 階層構造モデルの場合： 情報検索用のユーザーアカウントの DN を見直 してから、hcmsldapuser コマンドを再実行し てください。 LDAP フラットモデルの場合： hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されてい ないことを確認してください。
KAPM15052-E	Authentication of the specified user has failed.	指定したユーザーの認証に失敗しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合： 本メッセージのあとに、「KAPM15084-E」メッ セージが表示される場合、「KAPM15084-E」メッ セージは LDAP 接続の詳細エラーを示します。 以下の対処の参考にしてください。 1. 指定したユーザーを見直してください。 ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名 だけ指定してください。 2. 指定したユーザーのパスワードを見直して ください。 3. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録 されていて、かつ有効になっているか確認し てください。 4. exauth.properties に設定されている対 応したサーバの basedn または attr を見 直してください。 5. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をし てください。 ・ hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ 名の情報が登録されていることを確認して ください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか 確認してください。 6. LDAP フラットモデルの場合、 hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ 名の情報が登録されていないことを確認し てください。 7. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の 解決のため、詳細な調査が必要です。障害情

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p> <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。 2. 指定したユーザーのパスワードを見直してください。 3. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 4. PAP または CHAP の設定が、有効になっているか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15053-E	The specified user was not found.	<p>指定したユーザーが見つかりませんでした。次の対処をしてください。</p> <p>本メッセージのあとに、「KAPM15084-E」メッセージが表示される場合、「KAPM15084-E」メッセージは LDAP 接続の詳細エラーを示します。以下の対処の参考にしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。 ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名だけ指定してください。 2. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 3. exauth.properties に設定されている対応したサーバの basedn または、attr を見直してください。 4. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 ・ hcmdsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。 5. LDAP フラットモデルの場合、hcmdsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。 6. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15054-E	The specified user was not found. (error code = aa...aa) aa...aa : エラーコード	<p>指定したユーザーが見つかりませんでした。次の対処をしてください。</p> <p>本メッセージのあとに、「KAPM15084-E」メッセージが表示される場合、「KAPM15084-E」メッセージは LDAP 接続の詳細エラーを示します。以下の対処の参考にしてください。</p>

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。 ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名だけ指定してください。 2. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 3. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または、<code>attr</code> を見直してください。 4. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 ・ <code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。 5. LDAP フラットモデルの場合、<code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。 6. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15056-E	The specified user was not found.	<p>指定したユーザーが見つかりませんでした。 次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されているか確認してください。 2. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または <code>attr</code> を見直してください。 3. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 ・ <code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。
KAPM15057-E	A dn value is invalid.	<p>DN の値が不正です。 次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> を見直してください。 2. <code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されている場合、次の対処をしてください。 <code>hcmdsldapuser</code> コマンドの DN オプションに指定した値を見直してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15058-I	The message outputs LDAP connection information. (<i>aa...aa = bb...bb, aa...aa = bb...bb,</i>) <i>aa...aa</i> : キー <i>bb...bb</i> : 値	LDAP の接続情報を出力します。
KAPM15059-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : エラー時の詳細データ	直前のエラーメッセージの詳細情報を表示します。 直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM15060-I	The file targeted for generation management was successfully saved.	コマンドで指定されたファイルの保存に成功しました。
KAPM15061-E	No file targeted for generation management exists.	コマンドで指定されたファイルがありません。 保存対象のファイルまでのパスを正しく指定してください。
KAPM15062-E	There is not enough free space to save the file.	ファイルの保存先に十分な空き領域がありません。 保存先のディスク容量を十分に確保してから、コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15063-E	The specified management target is a directory.	ファイルを指定するオプションの引数にディレクトリが指定されました。 保存対象のファイルを絶対パスで指定してください。
KAPM15064-E	The permissions for the file to be managed are invalid.	コマンドで指定したファイルに設定されている権限が誤っています。 指定したファイルの権限を確認してから、コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15065-E	An attempt to store the managed file has failed.	コマンドで指定されたファイルの保存に失敗しました。 指定したファイルの保存先、権限を確認後、再度コマンドを実行してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15066-W	The specified number of generations exceeds the maximum (99).	世代数を指定するオプションの値が上限値を超えています。 世代数には 2~99 の数字を指定してください。
KAPM15067-E	Creation of the directory has failed.	ディレクトリの作成に失敗しました。 指定したファイルを保存するディレクトリの作成先を確認してから、コマンドを再実行してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15068-E	An option is invalid.	コマンドのオプションが誤っています。 正しいオプションを指定してください。
KAPM15069-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15070-I	The hcmsdfilerotate command has started.	hcmsdfilerotate コマンドを開始しました。
KAPM15071-I	The hcmsdfilerotate command has ended.	hcmsdfilerotate コマンドが終了しました。
KAPM15072-I	A file whose file number is 99 has been overwritten.	hcmsdfilerotate コマンドが1秒以内に99回以上実行されたときは、ファイル番号の上限である「99」番以降にコピーされたファイルのファイル番号を「99」として保存しました。
KAPM15073-W	The command log cannot be output.	コマンドのログを出力するために必要な環境変数が不正なので、コマンドのログを出力できません。 コマンドのログを出力するために設定した環境変数を見直してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15074-E	The value specified for an option is invalid.	オプションに指定した値が不正であることを示すメッセージです。 オプションに指定した値を見直し、正しい値を入力してください。
KAPM15080-E	Authentication of the user account used for information searching has failed. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名	情報検索用のユーザーアカウントの認証に失敗しました。 次の対処をしてください。 LDAP 階層構造モデルの場合： 情報検索用のユーザーアカウントの DN とパスワードを見直してから、hcmsldapuser コマンドを再実行してください。 LDAP フラットモデルの場合： hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。
KAPM15081-E	The DN of the user account used for information searching was not found. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名	情報検索用のユーザーアカウントの DN が見つかりませんでした。 次の対処をしてください。 LDAP 階層構造モデルの場合： 情報検索用のユーザーアカウントの DN を見直してから、hcmsldapuser コマンドを再実行してください。 LDAP フラットモデルの場合： hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。
KAPM15082-E	Authentication of the specified user has failed. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名	指定したユーザーの認証に失敗しました。 次の対処をしてください。 LDAP の場合： 1. 指定したユーザーを見直してください。 ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名だけ指定してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ol style="list-style-type: none"> 2. 指定したユーザーのパスワードを見直してください。 3. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 4. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または <code>attr</code> を見直してください。 5. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。 6. LDAP フラットモデルの場合、<code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。 7. 問題が解決しないときは、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口に連絡してください。 <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。 2. 指定したユーザーのパスワードを見直してください。 3. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 4. PAP または CHAP の設定が、有効になっているか確認してください。 5. 問題が解決しないときは、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口に連絡してください。
KAPM15083-E	<p>The specified user was not found. (server name = <code>aa...aa</code>) <code>aa...aa</code> : サーバ名</p>	<p>指定したユーザーが見つかりませんでした。次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名だけ指定してください。 2. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 3. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または、<code>attr</code> を見直してください。 4. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> ・情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。 <p>5. LDAP フラットモデルの場合、<code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。</p> <p>6. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p>
KAPM15084-E	LDAP directory server error is detected. (information = aa...aa) aa...aa : 情報	LDAP ディレクトリサーバのエラーが検出されました。
KAPM15085-E	An SSL setting is invalid.	SSL の設定が不正です。 SSL の設定を見直してください。
KAPM15086-E	The specified user was not found. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名	指定したユーザーが見つかりませんでした。次の対処をしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されているか確認してください。 2. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または <code>attr</code> を見直してください。 3. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・<code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。
KAPM15087-E	A dn value is invalid. (server name = aa...aa) aa...aa : サーバ名	DN の値が不正です。次の対処をしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> を見直してください。 2. <code>hcmsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されている場合、次の対処をしてください。 <code>hcmsldapuser</code> コマンドの DN オプションに指定した値を見直してください。
KAPM15088-I	The common-items check will now start.	共通項目のチェックを開始します。
KAPM15089-I	The results of the common-items check were normal.	共通項目のチェックの結果、成功しました。
KAPM15090-E	The results of the common-items check include abnormal values.	共通項目のチェックの結果、失敗しました。直前のメッセージ <code>KAPMxxxxx-E</code> を参照してください。
KAPM15091-I	The individual-realm check will now start.	レルムごとのチェックを開始します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15092-I	The results of the realm identified name <i>aa...aa</i> check were normal. <i>aa...aa</i> : レルム識別名	レルム識別名 <i>aa...aa</i> をチェックした結果、成功しました。
KAPM15093-E	The results of the realm identified name <i>aa...aa</i> check include abnormal values. <i>aa...aa</i> : レルム識別名	レルム識別名 <i>aa...aa</i> をチェックした結果、失敗しました。 直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM15094-I	The results of the individual-realm check were normal.	レルムごとのチェックの結果、成功しました。
KAPM15095-E	The results of the individual-realm check include abnormal values.	レルムごとのチェックの結果、失敗しました。 直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM15096-E	The same value already exists. (line number = <i>aa...aa</i> , value = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 行番号 <i>bb...bb</i> : 値	同じ値が指定されています。 <i>aa...aa</i> 行目の <i>bb...bb</i> に重複する値があります。 設定ファイルを見直してから再実行してください。
KAPM15097-E	There is no auth.kerberos.<realm identification name>.realm that corresponds to auth.kerberos.default_realm.	auth.kerberos.default_realm に対応する auth.kerberos.<realm identification name>.realm がありません。 exauth.properties の auth.kerberos.default_realm に対応するレルム名を auth.kerberos.<realm identification name>.realm に指定してください。
KAPM15098-I	The server connection will now be checked. (user id = <i>aa...aa</i> , realm name = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID <i>bb...bb</i> : レルム名	サーバへの接続をチェックします。
KAPM15102-I	The hcmdsunlockaccount command has started.	hcmdsunlockaccount コマンドを開始しました。
KAPM15103-I	The hcmdsunlockaccount command has finished.	hcmdsunlockaccount コマンドが終了しました。
KAPM15104-E	The hcmdsunlockaccount command cannot be executed on the secondary server. Execute this command on the primary server.	セカンダリサーバでは実行できません。プライマリサーバで実行してください。 プライマリサーバで hcmdsunlockaccount コマンドを実行してください。
KAPM15105-E	The user account to be unlocked does not have the User Management permission.	ロック解除対象のユーザーに User Management 権限がありません。 User Management 権限を所持するユーザーを指定してください。
KAPM15108-I	The user account was unlocked successfully.	ユーザーのロック解除が成功しました。
KAPM15109-I	The user account " <i>aa...aa</i> " will now be unlocked. <i>aa...aa</i> : ユーザー名	アンロックされるユーザーを表示しています。
KAPM15110-E	The value of hcnds.home could not be acquired.	hcnds.home の値が取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15111-E	A command option is invalid.	コマンドのオプションが不正です。 オプションを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15112-E	No value has been specified for an option.	オプションの値が指定されていません。オプションを確認してください。
KAPM15113-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15114-E	Communication with the authentication server has failed.	認証サーバとの通信が失敗しました。HBase Storage Mgmt Common Service または HBase Storage Mgmt Web Service が起動していることを確認してください。
KAPM15115-E	The user ID or password is incorrect.	ユーザー名またはパスワードが不正です。ユーザー ID とパスワードが正しいことを確認してください。
KAPM15116-E	An HSSOException occurred.	HSSOException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15117-E	An IOException occurred.	IOException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15118-E	An HcmdsIllegalArgumentException occurred.	HcmdsIllegalArgumentException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15119-E	An HcmdsUserManagementException occurred.	HcmdsUserManagementException が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15120-E	An exception occurred.	例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15170-E	Acquisition of the installation path has failed.	インストールパスの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15171-E	The command <i>aa...aa</i> will stop because internal processing failed. (details = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 詳細	内部処理に失敗したため、コマンドの実行を中断します。コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15172-W	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。頻繁に発生する場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15173-E	A memory allocation error occurred.	メモリー確保エラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15174-E	The command <i>aa...aa</i> will stop because setting of an environment variable failed. (details = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : コマンド名 <i>bb...bb</i> : 詳細	環境変数の設定に失敗したため、コマンドの実行を中断します。 コマンドを再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15175-E	An error occurred in an internal function. (function = <i>aa...aa</i> , error code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 関数 <i>bb...bb</i> : エラーコード	内部関数でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15200-I	A connection was successfully established. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC	接続に成功しました。
KAPM15201-E	An attempt to connect failed. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC	接続に失敗しました。 外部認証サーバが正しく動作していることを確認したあと、次の対処をしてください。 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているレルム名と KDC が正しいか確認してください。 2. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 3. ファイアウォールの設定を確認してください。 4. 外部認証サーバが Kerberos V5 プロトコルに対応 (準拠) しているか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15202-E	An attempt to connect to the DNS server failed.	DNS サーバとの接続に失敗しました。 DNS サーバの設定内容を見直してください。
KAPM15203-E	On the DNS server, the SRV record corresponding to the realm name is not defined. (realm name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : レルム名	DNS サーバにレルム名に対応する SRV レコードが定義されていません。 次の対処をしてください。 • レルム名が誤っていないか設定内容を確認してください。 • DNS サーバにレルム名に対応した SRV レコードを定義してください。
KAPM15204-E	An unexpected error occurred on the DNS server.	DNS サーバで予期しないエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15205-E	The KDC resolution failed. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC	KDC の解決に失敗しました。 DNS サーバの設定内容を見直してください。
KAPM15206-E	An attempt to authenticate failed. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC	認証に失敗しました。 次の対処をしてください。 • 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されているか確認してください。 • 指定したユーザーのパスワードを見直してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> サーバ間の時間差が、exauth.propertiesで指定した値を超えていないか確認してください。 認証ユーザーのパスワードの期限が切れていないことを確認してください。 認証ユーザーのアカウントが無効ではないことを確認してください。
KAPM15207-E	The specified user was not found. (KDC = aa...aa) aa...aa : KDC	指定したユーザーが見つかりませんでした。指定したユーザーが外部認証サーバに登録されているか確認してください。
KAPM15208-E	The specified password is invalid. (KDC = aa...aa) aa...aa : KDC	指定したパスワードが不正です。指定したユーザーのパスワードを見直してください。
KAPM15209-E	The time difference between servers exceeds the specified value in exauth.properties. (KDC = aa...aa) aa...aa : KDC	サーバ間の時間差が、exauth.propertiesで指定した値を超えています。サーバ間でサーバの時刻を同期させてください。
KAPM15210-E	The authentication user password has expired. (KDC = aa...aa) aa...aa : KDC	認証ユーザーのパスワードの期限が切れています。指定したユーザーのパスワードを変更してください。
KAPM15211-E	The authentication user account is invalid. (KDC = aa...aa) aa...aa : KDC	認証ユーザーのアカウントが無効です。外部認証サーバに登録したユーザーを有効にしてください。
KAPM15212-I	Check the DNS server to confirm the connection status.	DNS サーバを参照して接続を確認します。
KAPM15213-I	Use the default realm to confirm the connection status.	デフォルトレルムで接続を確認します。
KAPM15214-E	The command cannot be executed on the secondary server.	セカンダリーサーバから実行することはできません。
KAPM15215-E	Creation of the file failed. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルの作成に失敗しました。次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ファイルパスが適切か確認してください。 指定したパスに対してファイルの作成権限があるかどうか確認してください。 指定したファイル名と同じ名前のフォルダがないことを確認してください。
KAPM15216-E	A syntax error occurred.	シンタックスエラーが発生しました。直前のメッセージ KAPMxxxxx-E を参照してください。
KAPM15217-W	The DBMS is not running.	DBMS が起動していません。DBMS が起動しているか確認してください。
KAPM15218-W	The DBMS is blocked.	DBMS が閉塞しています。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15219-W	An error occurred while the DBMS was being accessed.	DBMS へのアクセス中にエラーが発生しました。DBMS, HBase Storage Mgmt Web Service, および HBase Storage Mgmt Common Service が起動していることを確認してください。起動している場合は、原因究明と問題の解決のため、詳

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15220-W	The user to be authenticated was not found in the DBMS. (user id = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	DBMS に認証ユーザーが見つかりませんでした。 DBMS に <i>aa...aa</i> のユーザーが登録されていることを確認してください。
KAPM15221-W	An unexpected error occurred on the DBMS.	DBMS で予期しないエラーが発生しました。再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15222-E	Acquisition of the KDC from <i>aa...aa</i> failed. <i>aa...aa</i> : レルム名	<i>aa...aa</i> から KDC の取得に失敗しました。次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> レルム名が誤っていないか設定内容を確認してください。 レルム名に対応した KDC があることを確認してください。
KAPM15223-E	An unexpected error occurred. (KDC = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : KDC	予期しないエラーが発生しました。再実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15224-W	The specified user is not registered in the DBMS as a user of the Kerberos authentication method. (user id = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ユーザー ID	指定したユーザーは、Kerberos 認証方式のユーザーとして DBMS に登録されていません。指定したユーザーの認証方式を Kerberos に変更するか、または新たに Kerberos 認証方式のユーザーを作成してください。
KAPM15225-W	The configuration file contains a syntax error. (line number = <i>aa...aa</i> , value = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 行番号 <i>bb...bb</i> : 値	設定ファイルに構文エラーがあります。 <i>aa...aa</i> 行目の <i>bb...bb</i> に構文エラーがあります。設定ファイルを見直して再実行してください。
KAPM15226-E	An information search user is not registered. (<i>aa...aa</i> = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 属性名 <i>bb...bb</i> : 属性値	情報検索用ユーザーが登録されていません。 <i>bb...bb</i> の情報検索用ユーザーを登録してください。
KAPM15227-I	Group linkage is enabled.	グループ連携が有効です。
KAPM15228-W	The external authentication group was not linked to because an authentication user was found on the DBMS.	DBMS に認証ユーザーが見つかったため、外部認証グループ連携は行いません。外部認証グループ連携を行う場合は、Hitachi Command Suite 製品に登録されていないユーザーを指定してください。
KAPM15229-I	Group acquisition for the server will now be checked. (<i>aa...aa</i> = <i>bb...bb</i> , host = <i>cc...cc</i> , port = <i>dd...dd</i> , protocol = <i>ee...ee</i>) <i>aa...aa</i> : 属性名 <i>bb...bb</i> : 属性値 <i>cc...cc</i> : ホスト <i>dd...dd</i> : ポート <i>ee...ee</i> : プロトコル	サーバに対してグループ取得をチェックします。
KAPM15230-I	Group acquisition was successful.	グループ取得に成功しました。
KAPM15231-E	Group acquisition failed.	グループ取得に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> 指定したユーザーにグループが登録されていることを確認してください。 exauth.properties に設定されている対応したサーバの basedn を見直してください。
KAPM15232-E	The group was not registered.	グループが登録されていませんでした。指定したユーザーにグループを登録してください。または、グループが登録されているユーザーを指定してください。
KAPM15233-E	On the DNS server,the SRV record corresponding to the domain name is not defined. (domain name = aa...aa) aa...aa : ドメイン名称	DNS サーバにドメイン名に対応する SRV レコードが定義されていません。 次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> DNS サーバにドメイン名に対応した SRV レコードを定義してください。 ドメイン名が誤っていないか設定内容を確認してください。
KAPM15234-I	The DNS server has been referenced. (aa...aa = bb...bb, domain name = cc...cc) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値 cc...cc : ドメイン名称	DNS サーバを参照します。
KAPM15235-E	A server error occurred. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	サーバエラーが発生しました。 次の対処をしてください。 <ol style="list-style-type: none"> exauth.properties に設定されているホスト、ポートおよびプロトコルを使用して外部認証サーバにアクセスできるかどうか、外部認証サーバの設定またはネットワークの状態を確認してください。 hcmsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 StartTLS で通信するときは、SSL の設定を確認してください。 OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15236-E	A check cannot be performed because the group definition is invalid.	グループ定義が不正のためチェックできません。auth.group.mapping の値を見直してから再実行してください。
KAPM15237-I	Group acquisition was successful. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	グループ取得に成功しました。
KAPM15238-E	Group acquisition failed. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	グループ取得に失敗しました。 次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> 指定したユーザーにグループが登録されていることを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> exauth.properties に設定されている対応したサーバの basedn を見直してください。
KAPM15239-E	The group was not registered. (aa...aa=bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	グループが登録されていませんでした。指定したユーザーにグループを登録してください。または、グループが登録されているユーザーを指定してください。
KAPM15240-E	On the DNS server,the SRV record corresponding to the domain name is not defined. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	DNS サーバにドメイン名に対応する SRV レコードが定義されていません。次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> DNS サーバにドメイン名に対応した SRV レコードを定義してください。 ドメイン名が誤っていないか設定内容を確認してください。
KAPM15241-E	An attempt to connect to the DNS server failed. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	DNS サーバとの接続に失敗しました。DNS サーバの設定内容を見直してください。
KAPM15242-E	An unexpected error occurred on the DNS server. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	DNS サーバで予期しないエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15243-E	The common items cannot be checked because they are not set correctly.	共通項目が正しく設定されていないため、チェックできません。共通項目の設定を見直して、再度実行してください。
KAPM15244-I	The connection for realm aa...aa was checked. aa...aa : レルム名	レルム aa...aa に関して接続を確認しました。
KAPM15245-I	A connection was successfully established. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	接続に成功しました。
KAPM15246-E	A connection attempt has failed. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値	接続に失敗しました。外部認証サーバが正しく動作していることを確認したあと、次の対処をしてください。 LDAP の場合： <ol style="list-style-type: none"> exauth.properties に設定されているホスト名または IP アドレス、ポート、およびプロトコルが正しいか確認してください。 ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 ファイアウォールの設定を確認してください。 LDAP ディレクトリサーバが LDAPv3 プロトコルに対応（準拠）しているか確認してください。 StartTLS で通信するときは、SSL の設定内容を見直してください。StartTLS では、IP アドレスではなくホスト名を指定してください。 OCSP が有効な場合、証明書が有効であるか確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>7. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p> <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>exauth.properties</code> に設定されているホスト名または IP アドレス、ポート、およびプロトコルが正しいか確認してください。 2. 外部認証サーバに設定したクライアントのシークレットと、クライアントで設定したシークレットを確認して、再設定してください。 3. ネットワークが正しく接続されているか確認してください。 4. ファイアウォールの設定を確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15247-E	<p>Authentication of the user account used for information searching has failed. (<i>aa...aa = bb...bb</i>)</p> <p><i>aa...aa</i> : 属性名 <i>bb...bb</i> : 属性値</p>	<p>情報検索用のユーザーアカウントの認証に失敗しました。</p> <p>次の対処をしてください。</p> <p>LDAP 階層構造モデルの場合：</p> <p>情報検索用のユーザーアカウントの DN とパスワードを見直してから、<code>hcmdsldapuser</code> コマンドを再実行してください。</p> <p>LDAP フラットモデルの場合：</p> <p><code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。</p>
KAPM15248-E	<p>The DN of the user account used for information searching was not found. (<i>aa...aa = bb...bb</i>)</p> <p><i>aa...aa</i> : 属性名 <i>bb...bb</i> : 属性値</p>	<p>情報検索用のユーザーアカウントの DN が見つかりませんでした。</p> <p>次の対処をしてください。</p> <p>LDAP 階層構造モデルの場合：</p> <p>情報検索用のユーザーアカウントの DN を見直してから、<code>hcmdsldapuser</code> コマンドを再実行してください。</p> <p>LDAP フラットモデルの場合：</p> <p><code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。</p>
KAPM15249-E	<p>Authentication of the specified user has failed. (<i>aa...aa = bb...bb</i>)</p> <p><i>aa...aa</i> : 属性名 <i>bb...bb</i> : 属性値</p>	<p>指定したユーザーの認証に失敗しました。</p> <p>次の対処をしてください。</p> <p>LDAP の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名だけ指定してください。 2. 指定したユーザーのパスワードを見直してください。 3. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
		<p>4. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または <code>attr</code> を見直してください。</p> <p>5. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。 <p>6. LDAP フラットモデルの場合、<code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていないことを確認してください。</p> <p>7. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。</p> <p>RADIUS の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。 2. 指定したユーザーのパスワードを見直してください。 3. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 4. PAP または CHAP の設定が、有効になっているか確認してください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15250-E	<p>The specified user was not found. (<i>aa...aa = bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 属性名 <i>bb...bb</i> : 属性値</p>	<p>指定したユーザーが見つかりませんでした。次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーを見直してください。ユーザーには、DN 形式ではなくユーザー名だけ指定してください。 2. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録されていて、かつ有効になっているか確認してください。 3. <code>exauth.properties</code> に設定されている対応したサーバの <code>basedn</code> または、<code>attr</code> を見直してください。 4. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ <code>hcmdsldapuser</code> コマンドで <code>exauth.properties</code> の <code>auth.server.name</code> 属性に指定したサーバ名の情報が登録されていることを確認してください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか確認してください。 5. LDAP フラットモデルの場合、<code>hcmdsldapuser</code> コマンドで

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<p>exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ 名の情報が登録されていないことを確認し てください。</p> <p>6. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の 解決のため、詳細な調査が必要です。障害情 報を収集し、障害対応窓口ご連絡してくださ い。</p>
KAPM15251-E	<p>The specified user was not found. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値</p>	<p>指定したユーザーが見つかりませんでした。 次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定したユーザーが外部認証サーバに登録 されているか確認してください。 2. exauth.properties に設定されている対 応したサーバの basedn または attr を見 直してください。 3. LDAP 階層構造モデルの場合、次の対処をし てください。 ・ hcmdsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ 名の情報が登録されていることを確認して ください。 ・ 情報検索用ユーザーに権限があるかどうか 確認してください。
KAPM15252-E	<p>A dn value is invalid. (aa...aa = bb...bb) aa...aa : 属性名 bb...bb : 属性値</p>	<p>DN の値が不正です。 次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. exauth.properties に設定されている対 応したサーバの basedn を見直してくださ い。 2. hcmdsldapuser コマンドで exauth.properties の auth.server.name 属性に指定したサーバ 名の情報が登録されている場合、次の対処を してください。 ・ hcmdsldapuser コマンドの DN オプショ ンに指定した値を見直してください。
KAPM15253-E	<p>The JP1/Base connection could not be verified because the authentication user was not found in the DBMS.</p>	<p>DBMS に認証ユーザーが見つかったため、JP1/ Base への接続確認は行いません。 指定したユーザーを Suite 製品の DBMS から削 除するか、Suite 製品の DB に登録されていない ユーザーを指定してください。</p>
KAPM15254-E	<p>HiCommand Base does not support this version of JP1/Base.</p>	<p>JP1/Base は、未サポートのバージョンです。 JP1/Base10-00 以上を使用してください。</p>
KAPM15255-E	<p>Acquisition of the JP1/Base version failed.</p>	<p>JP1/Base のバージョンの取得に失敗しました。 プライマリーサーバにインストールされた JP1/ Base が、正しく稼働していることを確認して ください。問題が解決しない場合は、原因究明と問 題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情 報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。</p>
KAPM15256-E	<p>An attempt to connect to JP1/Base failed.</p>	<p>JP1/Base への接続に失敗しました。 プライマリーサーバにインストールされた JP1/ Base が、正しく稼働していることを確認して ください。問題が解決しない場合は、原因究明と問 題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情 報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。</p>

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KAPM15257-E	JP1/Base initialization failed.	JP1/Base の初期化に失敗しました。 プライマリーサーバにインストールされた JP1/Base が、正しく稼働していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15258-I	The JP1/Base connection will now be checked.	JP1/Base への接続チェックをします。
KAPM15259-I	The JP1/Base connection was successfully checked.	JP1/Base への接続チェックが成功しました。
KAPM15260-E	JP1/Base user authentication failed.	JP1/Base でユーザーの認証に失敗しました。正しいユーザー ID またはパスワードを指定してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15261-E	JP1/Base authentication failed because the user ID or password is incorrect.	ユーザー ID またはパスワードが異なるため、JP1/Base で認証に失敗しました。正しいユーザー ID またはパスワードを指定してください。
KAPM15262-I	HiCommand Base will now check whether user permission information can be acquired from JP1/Base.	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得確認を行います。
KAPM15263-I	User permission information was successfully acquired from JP1/Base.	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得に成功しました。
KAPM15264-E	Permissions have not been assigned to the user in JP1/Base.	JP1/Base でユーザーに権限が付与されていません。 JP1/Base でユーザーに権限を付与してください。
KAPM15265-E	JP1/Base is not installed.	JP1/Base がインストールされていません。 プライマリーサーバと同一ホスト上に JP1/Base をインストールしてください。
KAPM15266-E	Acquisition of user permission information from JP1/Base failed.	JP1/Base からユーザーの権限情報の取得に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15267-E	This JP1/Base version is not supported.	このバージョンの JP1/Base は未サポートです。 JP1/Base10-00 以上を使用してください。
KAPM15268-I	The user permission information will now be acquired from JP1/Base and checked.	JP1/Base からユーザーの権限情報を取得して確認します。
KAPM15300-I	hcmdslicense3 コマンドを開始しました。	hcmdslicense3 コマンドを開始しました。
KAPM15301-I	hcmdslicense3 コマンドが成功しました。	hcmdslicense3 コマンドが成功しました。
KAPM15302-E	hcmdslicense3 コマンドが失敗しました。	hcmdslicense3 コマンドが失敗しました。
KAPM15303-I	aa...aa 関数を開始しました。 aa...aa : 関数名	関数が開始されました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15304-I	<i>aa...aa</i> 関数が終了しました。 <i>aa...aa</i> : 関数名	関数が終了しました。
KAPM15305-E	インストールパスの取得に失敗しました。	インストールパスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM15306-E	オプションが不正です。	コマンドのオプションが不正です。 オプションを確認してください。
KAPM15307-E	ログファイルパス格納用のメモリ確保に失敗しました。	ログファイルパス格納用のメモリ確保に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM15308-E	ログの初期化に失敗しました。	ログの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM15309-I	ライセンスの表示が成功しました。	ライセンスの表示が成功しました。
KAPM15310-E	ライセンスの表示に失敗しました。	ライセンスの表示に失敗しました。
KAPM15311-E	エンコードに失敗しました。	エンコードに失敗しました。
KAPM15312-E	デコードに失敗しました。	デコードに失敗しました。
KAPM15313-I	ライセンス登録処理を開始しました。	ライセンス登録処理を開始しました。
KAPM15314-I	ライセンス削除処理を開始しました。	ライセンス削除処理を開始しました。
KAPM15315-I	ライセンス表示処理を開始しました。	ライセンス表示処理を開始しました。
KAPM15316-I	ライセンスリセット処理を開始しました。	ライセンスリセット処理を開始しました。
KAPM15317-E	入力した総容量ライセンスはサポートしていません。	入力した総容量ライセンスはサポートしていません。 有効なライセンスを入力してください。
KAPM15318-E	入力したサーバ容量ライセンスはサポートしていません。	入力したサーバ容量ライセンスはサポートしていません。 有効なライセンスを入力してください。
KAPM15319-I	ライセンスキーを処理しました。(識別子 = <i>aa...aa</i> , 番号 = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 識別子 <i>bb...bb</i> : 番号	処理されたライセンス情報。
KAPM15320-I	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : コマンドライン引数	コマンドに指定したオプションが表示されます。
KAPM15321-E	A memory allocation error occurred.	メモリー確保エラーが発生しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM15322-E	Exclusion processing failed. (function = <i>aa...aa</i> , detailed error code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 関数名 <i>bb...bb</i> : 詳細なエラーコード	排他処理が失敗しました。 再度実行してください。それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。 障害情報を収集し、障害対応窓口ご連絡してください。
KAPM15323-E	Exclusive control has failed.	排他制御に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15324-E	Information related to the exclusion control failure will be output. (function name = <i>aa...aa</i> , detailed error code = <i>bb...bb</i> , processing time = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 関数名 <i>bb...bb</i> : 詳細なエラーコード <i>cc...cc</i> : 処理時間	排他制御の失敗に関する情報を出力します。直前のメッセージに従って対処してください。
KAPM15325-E	An attempt to release the lock failed.	排他の解除に失敗しました。再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15330-I	処理が正常に終了しました。(<i>aa...aa</i> : <i>bb...bb</i>) <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : リターンコード <i>bb...bb</i> : エラーコード <i>cc...cc</i> : ライセンス情報	処理が正常に終了しました。
KAPM15331-E	システム環境が不正です。	システム環境が不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15332-E	ライセンスの有効期間が満了しています。	ライセンスの有効期間が満了しています。有効なライセンスキーまたはライセンスキーファイルを入力してください。
KAPM15333-E	入力したライセンスキーが不正です。 (<i>aa...aa</i> : <i>bb...bb</i>) <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : リターンコード <i>bb...bb</i> : エラーコード <i>cc...cc</i> : ライセンス情報	入力したライセンスキーが不正です。有効なライセンスキーを入力してください。
KAPM15334-E	入力したライセンスキーファイルがありません。	入力したライセンスキーファイルがありません。有効なライセンスキーファイルを入力してください。
KAPM15335-E	入力されたライセンスキーファイルが不正です。	入力されたライセンスキーファイルが不正です。有効なライセンスキーファイルを入力してください。
KAPM15336-E	ライセンスキーファイルに、処理の対象となるライセンスキーがありません。	ライセンスキーファイルに、処理の対象となるライセンスキーがありません。有効なライセンスキーファイルを入力してください。
KAPM15337-E	削除すべきライセンスが存在しません。	削除するライセンスがありません。削除するライセンスを指定し直してください。
KAPM15338-E	入力した Subscription ライセンスの有効期限が切れています。	入力した Subscription ライセンスの有効期限が切れています。有効な Subscription ライセンスを入力してください。
KAPM15400-I	A Daemon will now start.	常駐プロセスを起動します。
KAPM15401-I	A Daemon has stopped.	常駐プロセスを停止しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15402-E	A Daemon has terminated abnormally. Code=[aa...aa] aa...aa : 常駐プロセスの終了コード	常駐プロセスが異常終了しました。 Code=[aa...aa] 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15411-I	hcmdssvlog [aa...aa]{[bb...bb]},..... [.....] aa...aa : コマンドライン引数 bb...bb : コマンドライン引数	コマンドに指定されたオプションを表示します。
KAPM15417-E	An option is invalid. Code=[aa...aa], Data=[bb...bb] aa...aa : 発生箇所を示すコード bb...bb : 発生したオプションや値	オプションの指定に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15418-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15422-E	The option is invalid.	オプションの指定に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15423-E	The specified value of option is invalid. (option = aa...aa) aa...aa : オプション名	オプションに指定した値に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15424-E	The directory aa...aa does not exist. aa...aa : ディレクトリ名	指定したディレクトリ aa...aa がありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15425-E	A file with the same name as the specified directory already exists. (file = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ディレクトリに指定した文字列と同じ名前のファイルがあるため、この名前は指定できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15426-E	The license information file does not exist in the specified directory. (license information file = aa...aa) aa...aa : ライセンス情報ファイル名	指定したディレクトリには、ライセンス情報ファイルがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15427-E	The license information file cannot be accessed. (license information file = aa...aa) aa...aa : ライセンス情報ファイル名	ライセンス情報ファイルにアクセスできません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15428-E	The license information file might be corrupted. (license information file = aa...aa) aa...aa : ライセンス情報ファイル名	ライセンス情報ファイルが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15429-E	The license information file at the transfer destination cannot be accessed. (license information file = aa...aa)	移行先のライセンス情報ファイルにアクセスできません。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>aa...aa</i> : ライセンス情報ファイル名	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15430-E	An attempt to write to the license information file failed. (license information file = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ライセンス情報ファイル名	ライセンス情報ファイルの書き込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15431-E	Comparison of the license definition files at the transfer source and transfer destination failed.	移行元と移行先のライセンス情報ファイルが比較できなかったため、ライセンスの移行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15433-E	An attempt to give the license information file the hidden attribute failed.	ライセンス情報ファイルの属性を変更できなかったため、ライセンスの移行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15434-E	An attempt to transfer license information in the DKC_info format failed.	DKC_info 形式のライセンス情報の移行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15435-E	The numbers of license information items on the transfer source and the transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元のライセンス情報の数 <i>bb...bb</i> : 移行先のライセンス情報の数	移行先のライセンス情報の数が、移行元のライセンス情報の数と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15436-E	The status lines of the license information files at the transfer source and transfer destination do not match. (line number = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元のライセンス情報ファイルの行番号	移行先のライセンス情報の内容が、移行元のライセンス情報の内容と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15437-E	The PPID values of the transfer source and transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元の PPID の値 <i>bb...bb</i> : 移行先の PPID の値	移行先の PPID の値が、移行元の PPID の値と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15438-E	The device numbers of the transfer source and transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元の DKC 製番 <i>bb...bb</i> : 移行先の DKC 製番	移行先の DKC 製番が、移行元の DKC 製番と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15439-E	The license key types of the transfer source and the transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元のライセンスキー種別	移行先のライセンスキー種別が、移行元のライセンスキー種別と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	<i>bb...bb</i> : 移行先のライセンスキー種別	
KAPM15440-E	The device types of the transfer source and the transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元の装置種別 <i>bb...bb</i> : 移行先の装置種別	移行先の装置種別が、移行元の装置種別と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15442-E	The license capacities of the transfer source and the transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元のライセンス容量 <i>bb...bb</i> : 移行先のライセンス容量	移行先のライセンス容量が、移行元のライセンス容量と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15443-E	The expiration dates of the transfer source and the transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元の満了日付 <i>bb...bb</i> : 移行先の満了日付	移行先の満了日付が、移行元の満了日付と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15444-E	The serial numbers of the transfer source and the transfer destination do not match. (transfer source = <i>aa...aa</i> , transfer destination = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 移行元のシリアル番号 <i>bb...bb</i> : 移行先のシリアル番号	移行先のシリアル番号が、移行元のシリアル番号と一致しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15445-E	The license information file at the transfer destination cannot be accessed. (type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	移行先のライセンス情報ファイルにアクセスできません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15446-E	The license information file at the transfer destination might be corrupted. (type = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名	移行先のライセンス情報ファイルが壊れているおそれがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15447-E	Execution of the <code>hcmdssethidenfile</code> command failed.	<code>hcmdssethidenfile</code> コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15448-I	The <code>hcmdslicenseconvert</code> command ended normally.	<code>hcmdslicenseconvert</code> コマンドは正常終了しました。
KAPM15449-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15450-I	<code>hcmdslicenseconvert [aa...aa]{ [bb...bb],.....[.....]}</code> <i>aa...aa</i> : コマンドライン引数 <i>bb...bb</i> : コマンドライン引数	コマンドに指定されたコマンドライン引数を表示します。
KAPM15451-E	An attempt to transfer a license failed because the fixed character	移行先のライセンス情報ファイルに挿入された固定文字列の内容が誤っているため、ライセンスの移行に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	string inserted into the license information file on the transfer destination was invalid.	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15452-I	License information before migration: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ライセンス情報	移行前のライセンス情報です。
KAPM15460-I	The hcmdschgjdk command started.	hcmdschgjdk コマンドを開始しました。
KAPM15461-I	The hcmdschgjdk command successfully ended.	hcmdschgjdk コマンドが成功しました。
KAPM15462-E	The hcmdschgjdk command failed.	hcmdschgjdk コマンドが失敗しました。
KAPM15463-I	The <i>aa...aa</i> function started. <i>aa...aa</i> : 関数名	関数が開始されました。
KAPM15464-I	The <i>aa...aa</i> function ended. <i>aa...aa</i> : 関数名	関数が終了しました。
KAPM15465-E	Acquisition of the installation path failed.	インストールパスの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15466-E	One or more options are invalid.	コマンドのオプションが不正です。オプションを確認してください。
KAPM15467-E	Allocation of memory to store the log file path failed.	ログファイルパス格納用のメモリ確保に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15468-E	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15469-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15470-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15471-I	The hcmdschgjdk command ended.	hcmdschgjdk コマンドが終了しました。
KAPM15472-I	The JDK being used was changed.	使用する JDK を変更しました。
KAPM15473-I	The JDK being used was not changed.	使用する JDK は変更されませんでした。
KAPM15474-E	The platform is not supported.	対応プラットフォームではありません。
KAPM15475-E	Creation of a symbolic link failed.	シンボリックリンクの作成に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15476-W	A JDK could not be detected from the installation information of this OS.	この OS のインストール情報から JDK を検出できませんでした。 OS が Solaris または Linux の場合、Oracle JDK のインストール先をデフォルトから変更していると、Oracle JDK のインストール先を取得でき

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		ないため、JDK の選択画面に Oracle JDK は表示されません。 使用する JDK を変更する場合は、「Use the Java Development Kit bundled with the product」または「Set the installation path to a Java Development Kit」を選択してください。
KAPM15477-E	Detection of a JDK failed.	インストールされている JDK の検出に失敗しました。 JDK のインストール状態を確認してください。 それでも問題が解決しない場合は、JDK のインストールパスを直接指定してください。
KAPM15478-I	JDK version = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : JDK のバージョン	JDK のバージョンを示します。
KAPM15479-I	JDK currently being used: name = <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : JDK の種別を表す文字列	現在使用している JDK を示します。
KAPM15480-I	Selected JDK: name = <i>aa...aa</i> , installation path = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : JDK の種別を表す文字列 <i>bb...bb</i> : JDK のインストールパス	選択された JDK を示します。
KAPM15481-E	The file " <i>aa...aa</i> " does not exist. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルが存在しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15482-E	Execution of the <i>aa...aa</i> command failed. <i>aa...aa</i> : コマンド名	コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15483-I	Enter the number of the JDK to use.	使用する JDK の番号を入力してください。
KAPM15484-I	JDK currently being used: <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : JDK の種別を表す文字列	現在使用している JDK を示します。
KAPM15485-I	Enter the JDK installation path.	JDK がインストールされているパスを入力してください。
KAPM15486-I	To maintain the current settings, do not enter anything, and then press [Enter].	設定を変更しない場合は、何も入力しないで [Enter] キーを押してください。
KAPM15487-I	Bundled JDK	バンドル版の JDK を示す文字列です。
KAPM15488-I	Enter the JDK installation path.	JDK のインストールパスを入力する。
KAPM15489-E	The specified value is invalid.	入力した値は不正です。 入力する値を確認してください。
KAPM15490-E	The specified JDK could not be used.	指定した JDK は使用できませんでした。 JDK のインストール状態を確認してください。
KAPM15491-I	Detected JDK: name = <i>aa...aa</i> , installation path = <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : JDK の種別を表す文字列 <i>bb...bb</i> : JDK のインストールパス	検出された JDK を示します。
KAPM15492-E	The file system at the installation destination is not NTFS.	インストール先のファイルシステムが NTFS ではありません。
KAPM15493-E	An error occurred during execution of the <i>aa...aa</i> command. <i>aa...aa</i> : コマンド名	コマンドでエラーが発生しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15494-E	An attempt to copy from the file "aa...aa" to the file "bb...bb" failed. aa...aa : コピー元ファイル名 bb...bb : コピー先ファイル名	ファイルのコピーに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15495-E	An attempt to edit the file "aa...aa" failed. aa...aa : ファイル名	ファイルの編集に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15496-I	The command was executed. (command name = aa...aa, return code = bb...bb) aa...aa : コマンド名 bb...bb : リターンコード	コマンドを実行しました。
KAPM15497-E	A memory allocation error occurred.	メモリの確保に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15500-I	Execution of the "aa...aa" command has started. aa...aa : コマンド名	aa...aa コマンドの処理を開始しました。
KAPM15501-I	The command was executed. (command name = aa...aa, return code = bb...bb) aa...aa : コマンド名 bb...bb : リターンコード	コマンドを実行しました。
KAPM15502-E	The error has occurred in aa...aa command. code=bb...bb aa...aa : コマンド bb...bb : エラーコード	aa...aa コマンドの実行時にエラーが発生しました。 コマンドの指定に誤りがないことを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15503-I	aa...aa aa...aa : コマンドライン引数	コマンドに指定したオプションが表示されます。
KAPM15504-E	An error occurred in an internal function. (function = aa...aa, error code = bb...bb) aa...aa : 関数 bb...bb : エラーコード	内部関数でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15505-E	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15506-E	Acquisition of the installation path failed.	インストールパスの取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15507-E	Allocation of memory to store the log file path failed.	ログファイルパス格納用のメモリ確保に失敗しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15510-I	The hcmsdbpdl command ended successfully.	hcmsdbpdl コマンドが終了しました。
KAPM15511-E	Execution of the hcmsdbpdl command failed.	hcmsdbpdl コマンドが失敗しました。直前のメッセージ KAPMxxxx-E を参照してください。
KAPM15512-E	An option is invalid.	オプションが不正です。正しいオプションを指定してコマンドを再実行してください。
KAPM15513-E	The directory does not exist. (directory path = aa...aa) aa...aa : ディレクトリのパス	ディレクトリがありません。ディレクトリがあるか確認してください。
KAPM15514-E	Hitachi Command Suite Common Component has not been installed.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントがインストールされていません。Hitachi Command Suite 共通コンポーネントがインストールされていることを確認してください。
KAPM15515-E	Execution of the pdls command failed.	pdls コマンドが失敗しました。DBMS を起動してください。DBMS がすでに起動している場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15516-I	The pdls command execution results: aa...aa aa...aa : 実行するコマンドの画面出力	pdls コマンドの実行結果です。
KAPM15517-I	The hcmsdbpdl command has started.	hcmsdbpdl コマンドを開始しました。
KAPM15518-I	A connection with HiRDB has been established.	HiRDB への接続がありました。
KAPM15519-I	A connection with HiRDB has not been established.	HiRDB への接続がありませんでした。
KAPM15520-E	An attempt to output a file has failed. (file path = aa...aa) aa...aa : ファイルのパス	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15521-E	The path is not an absolute path. (file path = aa...aa) aa...aa : ファイルのパス	原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15522-E	Acquisition of the HiCommand Base installation path failed.	Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのインストールディレクトリの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15523-E	An attempt to set the environment variable has failed.	環境変数の設定に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15524-W	An attempt to delete the file failed. (file path = aa...aa) aa...aa : ファイルのパス	ファイルの削除に失敗しました。次のことを確認したあと、手動で CSV ファイルを削除してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルが使用中でないか ・アクセス権は正しいか
KAPM15525-E	An attempt to delete the file to which the HiRDB connection status is output failed. (file path = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイルのパス	HiRDB の接続状態を出力するファイルの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15526-E	Analysis of the pdls results failed.	pdls 結果の解析に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15527-E	Memory allocation failed.	メモリの確保に失敗しました。 再度実行してください。それでも問題が解決しない場合は、保守情報を取得し、問い合わせ窓口にご連絡してください。
KAPM15528-E	An error occurred in an internal function. (function = <i>aa...aa</i> , error code = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 関数 <i>bb...bb</i> : エラーコード	内部関数でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15529-E	One or more arguments specified for the hcndsPutenv function are invalid.	hcndsPutenv 関数に指定した引数が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15530-W	An attempt to output the execution results of the pdls command to the log file failed.	pdls コマンドの実行結果をログファイルに出力することに失敗しました。
KAPM15550-E	Acquisition of the version of <i>aa...aa</i> failed. <i>aa...aa</i> : 製品名称	製品のバージョン情報取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15551-E	The system environment is invalid.	システム環境が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15552-E	Reading of the file failed. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイルのパス	ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15553-E	The product version of the backup is different from the product version of the current environment.	hcndsdb コマンドのバックアップデータに含まれる製品のバージョンとリストア環境の製品バージョンが異なります。 リストア先の製品のバージョンを、バックアップ時の製品のバージョンと同じにしてから、コマンドを再実行してください。 それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。 障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15554-W	Deletion of a file failed. (file name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ファイルのパス	このコマンドで使用する一時ファイルの削除に失敗しました。 ファイルがある場合は、次のことを確認してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> ファイルが使用中でないか アクセス権は正しいか そのあと、手動でファイルを削除してから、コマンドを再実行してください。 それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。 障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15555-W	Deletion of a directory failed. (directory name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリのパス	このコマンドで使用する一時ディレクトリの削除に失敗しました。 ディレクトリがある場合は、次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ディレクトリが使用中でないか アクセス権は正しいか そのあと、手動でディレクトリを削除してから、コマンドを再実行してください。 それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。 障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15556-W	Creation of a directory failed. (directory name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ディレクトリのパス	このコマンドで使用する一時ディレクトリの作成に失敗しました。 次のことを確認したあと、コマンドを再実行してください。それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。 障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。 <ul style="list-style-type: none"> アクセス権は正しいか
KAPM15557-E	The configuration of the product when it was backed up is different from the configuration of the product in the current environment.	バックアップ時の製品の構成と現在の環境の製品の構成が異なります。 リストア先の製品の構成を、バックアップ時の製品の構成と同じにしてから、コマンドを再実行してください。 それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。 障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15560-I	The host name was changed successfully. (before = <i>aa...aa</i> , after = <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : 変更前のホスト名 <i>bb...bb</i> : 変更後のホスト名	ホスト名の変更に成功しました。
KAPM15561-I	The set host name will now be displayed. (host name = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ホスト名	設定されているホスト名を表示します。
KAPM15562-E	One or more arguments are invalid.	引数が不正です。 引数を確認してください。
KAPM15563-E	The specified host name is invalid.	指定したホスト名が不正です。 指定したホスト名を確認してください。
KAPM15564-E	The configuration file could not be accessed.	設定ファイルにアクセスできませんでした。 次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <code>httpsd.conf</code> ファイルが存在しているか <code>httpsd.conf</code> ファイルが使用中でないか

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		<ul style="list-style-type: none"> httpsd.conf ファイルの作成ディレクトリは適切か
KAPM15565-E	The configuration file format is invalid.	設定ファイルの形式が不正です。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15566-E	An unexpected error occurred.	予期しないエラーが発生しました。再度実行してください。それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15567-E	An attempt to acquire the installation path has failed.	インストールパスの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15568-E	A memory allocation error occurred.	メモリー確保エラーが発生しました。再度実行してください。それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15569-E	An attempt to output a file has failed.	ファイルの出力に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15570-E	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15580-E	One or more arguments are invalid.	引数が不正です。引数を確認してください。
KAPM15581-E	An unexpected error occurred.	予期しないエラーが発生しました。再度実行してください。それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15582-E	An attempt to acquire the installation path has failed.	インストールパスの取得に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15583-E	A memory allocation error occurred.	メモリー確保エラーが発生しました。再度実行してください。それでも問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決に、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15584-E	Log initialization failed.	ログの初期化に失敗しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15585-E	The service will not be stopped because the status of the service could not be confirmed. (service name = aa...aa) aa...aa : サービス表示名	サービスの状態が確認できなかったため、このサービスの停止処理は実行しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15586-E	The service will not be started because the status of the service could not be confirmed. (service name = aa...aa) aa...aa : サービス表示名	サービスの状態が確認できなかったため、このサービスの起動処理は実行しません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15587-E	Acquisition of the displayed service name failed. (service name = aa...aa) aa...aa : サービス名	サービス表示名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15588-E	The Win32API has failed. API name=aa...aa, error code=bb...bb aa...aa : WIN32API 名 bb...bb : GetLastError()の結果	WIN32API でエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15608-I	JDK currently being used: aa...aa [bb...bb] aa...aa : JDK の種別を表す文字列 bb...bb : JDK のインストールパス	現在使用している JDK を示します。
KAPM15609-W	An attempt to get the symbolic link information failed.	シンボリックリンク情報の取得に失敗しました。
KAPM15610-E	Execution of the readlink function failed. (error code = aa...aa) aa...aa : エラーコード	readlink 関数の実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15611-E	Addition of a parameter to the sysconf.cfg file failed.	sysconf.cfg ファイルへのパラメーター追加に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15612-E	The JDK version check failed. (version = aa...aa) aa...aa : バージョン	JDK のバージョンチェックに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15613-E	Information about supported JDK versions could not be acquired.	サポートしている JDK の情報を取得できませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15614-E	Execution of the aa...aa function failed. (error code = bb...bb) aa...aa : 関数名 bb...bb : エラーコード	aa...aa 関数の実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15620-I	The method has started.	メソッドを開始しました。
KAPM15621-I	The method has finished.	メソッドが終了しました。
KAPM15622-I	The hcmsdbrepair command has started.	hcmsdbrepair コマンドを開始しました。
KAPM15623-I	The hcmsdbrepair command has finished.	hcmsdbrepair コマンドが終了しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15624-E	The <code>hcmdsdbrepair</code> command cannot be executed in a standby system. Execute this command in an online system.	待機系では実行できません。実行系で実行してください。 実行系で実行してください。
KAPM15625-E	The value of <code>hcmds.home</code> could not be acquired.	<code>hcmds.home</code> の値を取得できません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15626-E	An option is invalid.	オプションが不正です。 正しいオプションを指定して、コマンドを再実行してください。
KAPM15627-E	No value has been specified for an option.	オプションの値が指定されていません。 正しいオプションを指定して、コマンドを再実行してください。
KAPM15628-E	The backup data is invalid.	指定したバックアップデータが不正のため続行できません。 ほかのバックアップデータを指定して、コマンドを再実行してください。
KAPM15629-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15630-I	The parameter definition file has been backed up.	パラメーター定義ファイルのバックアップを完了しました。
KAPM15631-I	The backup file of the parameter definition file has been deleted.	パラメーター定義ファイルのバックアップファイルが削除されました。
KAPM15632-E	An attempt to execute the <code>aa...aa</code> command has failed. <code>aa...aa</code> : コマンド名	<code>aa...aa</code> コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15633-E	An attempt to acquire the key name has failed.	キー名の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15634-E	An attempt to acquire a value has failed.	値の取得に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15635-E	HiRDB has not been set up.	HiRDB がセットアップされていないため、続行できません。
KAPM15636-E	The backup data format contains an error. (target data = <code>aa...aa</code>) <code>aa...aa</code> : 対象データ	バックアップデータの形式に誤りがあります。 ほかのバックアップデータを指定して、コマンドを再実行してください。
KAPM15637-E	An attempt to extract the archive file has failed.	アーカイブファイルの展開に失敗しました。 ほかのバックアップデータを指定して、コマンドを再実行してください。
KAPM15638-E	Processing cannot be continued because the backed-up product data is insufficient.	バックアップした製品のデータが足りないため、処理を続行できません。 インストールされている製品のバックアップデータを含む、ほかのバックアップデータを指定して、コマンドを再実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15639-W	The installed product and backed-up product versions do not match.	インストールされている製品とバックアップした製品のバージョンが異なります。
KAPM15640-W	If you continue, the database might become corrupted. Do you want to continue? (y/n) [default=n]	処理を続行すると、データベースが壊れるおそれがあります。 データベースが壊れると問題がある場合は、操作を中断してください。データベースが壊れても問題ない場合だけ、処理を続行してください。
KAPM15641-W	Are you sure you want to continue? (y/n) [default=n]	処理を続行すると、データベースが壊れるおそれがあります。 データベースが壊れると問題がある場合は、操作を中断してください。データベースが壊れても問題ない場合だけ、処理を続行してください。
KAPM15642-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15643-I	The unsetup operation has started.	アンセットアップを開始しました。
KAPM15644-I	The unsetup operation has ended.	アンセットアップが終了しました。
KAPM15645-I	Setup has started.	セットアップを開始しました。
KAPM15646-I	Setup has ended.	セットアップが終了しました。
KAPM15647-E	The <i>aa...aa</i> file was not found. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルが見つかりませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15648-E	The <i>aa...aa</i> file could not be read. <i>aa...aa</i> : ファイル名	ファイルの読み込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15649-E	The <i>aa...aa</i> directory could not be deleted. <i>aa...aa</i> : ディレクトリ名	ディレクトリの削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15650-E	You cannot continue because the parameter definition file is insufficient.	パラメーター定義ファイルが足りないため、続行できません。
KAPM15651-W	Processing of the hcmdsdbrepair command was interrupted.	hcmdsdbrepair コマンドの処理を中断しました。
KAPM15652-I	Version information is output. (product name = <i>aa...aa</i> , installed product version = <i>bb...bb</i> , backup data version = <i>cc...cc</i>) <i>aa...aa</i> : 製品名 <i>bb...bb</i> : インストール済み製品バージョン <i>cc...cc</i> : バックアップデータの製品バージョン	バージョン情報を出力します。
KAPM15653-E	The unsetup operation on the database has failed.	データベースのアンセットアップに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15655-E	Starting of the HiRDB service has failed.	HiRDB サービスの起動に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15656-I	Data import was successful.	データのインポートに成功しました。
KAPM15657-E	An attempt to re-create the database has failed.	データベースの再作成に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15658-E	An attempt to import data has failed.	データのインポートに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15659-E	The data to be imported was not found in the specified directory. (product name = aa...aa) aa...aa : 製品名	インポートするデータがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15660-I	Processing ended normally.	処理は正常に終了しました。
KAPM15661-E	An attempt to clear a DBMS environment variable has failed.	DBMS クライアント環境変数の削除に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15662-E	An attempt to stop the service or the DBMS has failed.	サービスまたはデータベースの停止に失敗しました。 hcmdsdbrepair コマンド実行前に、hcmdssrv コマンドですべてのサービス停止を実行してください。停止しない場合は障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15663-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15664-E	The "bb...bb" file to be used by "aa...aa" does not exist. aa...aa : 機能名 bb...bb : ファイル名	必要なファイルがありません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15665-E	An attempt to write to the file has failed. (file name = aa...aa) aa...aa : ファイル名	ファイルの書き込みに失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15667-I	The value of parameter aa...aa is bb...bb. aa...aa : 変数名 bb...bb : 値	パラメーターの値を出力します。
KAPM15720-E	An exception occurred.	例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15723-I	The hcmdsdbuser command will now start.	hcmdsdbuser コマンドを開始しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15724-I	The command <code>hcmsdbuser</code> will now finish.	<code>hcmsdbuser</code> コマンドが終了しました。
KAPM15726-E	An option is invalid.	オプションが誤っています。 正しいオプションを指定してください。
KAPM15727-E	The command cannot be executed because the database is down.	データベースが停止しているため、コマンドを実行できません。 次のことを確認したあと、コマンドを再度実行してください。 <ul style="list-style-type: none"> DBMS が起動していること。 DBMS がセットアップされていること。
KAPM15728-E	<code>hcms.home</code> is not specified in the Java system properties.	Java のシステムプロパティに <code>hcms.home</code> が設定されていません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15729-E	An error occurred during reading of a library. library path = <code>aa...aa</code> <code>aa...aa</code> : ライブラリーのパス	ライブラリーの読み取りでエラーが発生しました。ライブラリーのパス= <code>aa...aa</code> 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15730-E	The system environment is invalid.	システム環境が不正です。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15731-E	An error occurred in an internal function. (function = <code>aa...aa</code> , error code = <code>bb...bb</code>) <code>aa...aa</code> : 関数 <code>bb...bb</code> : エラーコード	内部関数でエラーが発生しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口ご連絡してください。
KAPM15732-E	A file was not found. (file name = <code>aa...aa</code>) <code>aa...aa</code> : ファイル名	ファイルが見つかりません。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15733-E	An attempt to access the file has failed. (file name = <code>aa...aa</code>) <code>aa...aa</code> : ファイル名	ファイルのアクセスに失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口ご連絡してください。
KAPM15748-E	The file format is invalid. (file name = <code>aa...aa</code>) <code>aa...aa</code> : ファイル名	ファイルが改ざんされています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15749-E	An attempt to output a file failed. (file path = <code>aa...aa</code>) <code>aa...aa</code> : ファイルのパス	ファイルの出力に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口ご連絡してください。
KAPM15750-I	The command was executed successfully.	コマンドの実行に成功しました。
KAPM15751-E	Command execution failed.	コマンドの実行に失敗しました。 直前に <code>KAPMxxxxx-E</code> メッセージがあれば、参照してください。 直前に <code>KAPMxxxxx-E</code> メッセージがなければ、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口ご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15752-I	The database user authentication information will now be changed. (type = aa...aa) aa...aa : プログラム種別	DB ユーザーの認証情報を変更します。
KAPM15753-I	The database user authentication information will now be restored to default. (type = aa...aa) aa...aa : プログラム種別	DB ユーザーの認証情報をデフォルトにします。
KAPM15754-I	The database user authentication information will now be reset. (type = aa...aa) aa...aa : プログラム種別	DB ユーザーの認証情報をリセットします。
KAPM15755-E	An attempt to execute JNI failed.	JNI の実行に失敗しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口ご連絡してください。
KAPM15756-E	An error occurred during file I/O processing.	ファイルの入出力処理でエラーが発生しました。 再度実行してください。問題が解決しない場合は、保守情報を取得し、顧客問い合わせ窓口ご連絡してください。
KAPM15757-I	Registration processing was successful. (target = aa...aa, return code = bb...bb) aa...aa : 処理対象の情報 bb...bb : リターンコード	登録処理が完了しました。
KAPM15758-I	Deletion processing was successful. (target = aa...aa, return code = bb...bb) aa...aa : 処理対象の情報 bb...bb : リターンコード	削除処理が成功しました。
KAPM15759-E	An error occurred during access to the DBMS.	DBMS へのアクセス中に障害が発生しました。 次の対処をしてください。 1. コマンドを再実行してください。 2. 共通コンポーネントの認証情報の変更で失敗した場合は、失敗したときに指定した newid の値を oldid と newid に指定し、newpass の値を oldpass と newpass に指定して再実行してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15760-E	An error occurred during access to the DBMS. (error code = aa...aa) aa...aa : エラーコード	DBMS へのアクセス中に障害が発生しました。 次の対処をしてください。 1. コマンドを再実行してください。 2. 共通コンポーネントの認証情報の変更で失敗した場合は、失敗したときに指定した newid の値を oldid と newid に指定し、newpass の値を oldpass と newpass に指定して再実行してください。 3. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15765-E	The ID or password is invalid.	ID またはパスワードが不正です。 次の対処をしてください。 1. 指定した ID またはパスワードが正しいか確認してください。 2. 指定した ID またはパスワードが使用できる文字であるか確認してください。 3. 指定した ID またはパスワードの長さが最大値を超えていないか確認してください。 4. 共通コンポーネントの ID とパスワードを指定していない場合は、hcmdsdbuser コマンドで共通コンポーネントの設定を行ってください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15766-E	The ID or password is invalid. (error code = aa...aa) aa...aa : エラーコード	ID またはパスワードが不正です。 次の対処をしてください。 1. 指定した ID またはパスワードが正しいか確認してください。 2. 指定した ID またはパスワードが使用できる文字であるか確認してください。 3. 指定した ID またはパスワードの長さが最大値を超えていないか確認してください。 4. 共通コンポーネントの ID とパスワードを指定していない場合は、hcmdsdbuser コマンドで共通コンポーネントの設定を行ってください。 5. 問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決のため、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15767-I	Common Component is set to the default settings.	共通コンポーネントの設定は、デフォルトです。
KAPM15768-I	Common Component is not set to the default settings.	共通コンポーネントの設定は、デフォルトではありません。
KAPM15769-E	The specified ID cannot be used, because it is reserved.	指定した ID は予約済みのため、使用できません。別の ID を指定して、再度実行ください。
KAPM15770-I	Confirm that the Common Component settings are the default settings.	共通コンポーネントの設定が、デフォルトになっているか確認しています。
KAPM15781-E	A fatal error occurred.	致命的なエラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15782-E	The specified argument is invalid.	指定した引数に誤りがあります。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15783-I	The specified string contains one or more invalid characters.	指定した文字列に使用禁止文字が含まれています。
KAPM15784-I	The command ended normally.	コマンドは正常に終了しました。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15785-E	The specified string contains an invalid character.	指定した文字列には使用できない文字が含まれています。 使用できる文字に変更したあと、コマンドを再実行してください。
KAPM15792-E	An option is invalid.	オプションが誤っています。 正しいオプションを指定してください。
KAPM15793-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15794-E	The file format is invalid.	ファイルの形式が誤っています。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口にご連絡してください。
KAPM15800-I	The size of the work area was successfully changed.	作業用領域サイズの変更に成功しました。
KAPM15801-I	The size of the system file area was successfully changed.	システムファイル用領域サイズの変更に成功しました。
KAPM15802-I	Are you sure you want to execute the hcmsdbchgwork command? (Y/N)	コマンド実行を確認するメッセージ。
KAPM15804-I	The size of the work area is <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : 設定されているサイズ	現在設定している作業用領域のサイズが出力されます。
KAPM15805-I	The size of the system file area is <i>aa...aa</i> . <i>aa...aa</i> : 設定されているサイズ	現在設定しているシステムファイル用領域のサイズが出力されます。
KAPM15808-I	The command will now be executed. (specified command = <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : 実行するコマンドライン	コマンドを実行します。
KAPM15810-I	The size of the work area will now be changed.	作業用領域サイズの変更を開始します。
KAPM15811-I	The size of the system file area will now be changed.	システムファイル用領域サイズの変更を開始します。
KAPM15812-I	Change processing completed.	変更処理が完了しました。
KAPM15813-I	The service and database were stopped.	サービスおよびデータベースを停止しました。
KAPM15814-I	The HiRDB service was successfully stopped.	HiRDB サービスの正常停止に成功しました。
KAPM15815-I	<i>bb...bb</i> was set for the <i>aa...aa</i> key in the hcmsdbchgwork_setting file. <i>aa...aa</i> : キー名 <i>bb...bb</i> : 設定する値	hcmsdbchgwork_setting ファイルに値を書き込みました。
KAPM15816-I	The hcmsdbchgwork_setting file was created.	hcmsdbchgwork_setting ファイルを作成しました。
KAPM15820-E	HiRDB is not set up.	HiRDB がセットアップされていないため、続行できません。 HiRDB のセットアップ状態を確認してください。
KAPM15821-E	The HiRDB setup status is "Standby".	HiRDB のセットアップ状態は待機系です。 スタンドアロンまたは実行系で実行してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM15822-E	Stopping of the service or database failed.	サービスまたはデータベースの停止に失敗しました。 しばらく待ってから、hcmdssrv コマンドに stop オプションを指定し、実行して、サービスと HiRDB が正常停止していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15823-E	An internal error occurred.	内部エラーが発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15824-E	An unexpected exception occurred.	予期しない例外が発生しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15825-E	Starting of the HiRDB service failed.	HiRDB サービスの起動に失敗しました。 しばらく待ってから、hcmdssrv コマンドに stop オプションを指定し、実行して、サービスと HiRDB が正常停止していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15826-E	Stopping of the HiRDB service failed.	HiRDB サービスの停止に失敗しました。 しばらく待ってから、hcmdssrv コマンドに stop オプションを指定し、実行して、サービスと HiRDB が正常停止していることを確認してください。問題が解決しない場合は、原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15827-E	Reading of the configuration file failed.	設定ファイルが読み込めませんでした。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15828-E	One or more command options are invalid.	コマンドのオプションが誤っています。 正しいオプションを指定してコマンドを再実行してください。
KAPM15829-E	A user operation interrupted the command execution.	ユーザー操作によって中断されました。 コマンドを実行する場合は、KAPM15802-I の応答入力で"Y"を指定してください。
KAPM15830-E	hcmdbdbchgwork command execution failed.	hcmdbdbchgwork コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15831-E	Command execution failed. (return code = aa...aa) aa...aa : リターンコード	コマンドの実行に失敗しました。 原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15832-E	An invalid value is set in the aa...aa file. aa...aa : ファイル名	対象ファイルに正しくない値が設定されています。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15833-E	An exception occurred during command execution.	コマンドの実行中に例外が発生しました。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。
KAPM15834-E	No command arguments are specified.	コマンドの引数が指定されていません。原因究明と問題の解決には、詳細な調査が必要です。障害情報を収集し、障害対応窓口に連絡してください。

表 A-3 KAPM40000~KAPM49999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KAPM49001-E	<i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : 例外オブジェクト名と発生した原因, または例外オブジェクトのバックトレース	KAPMxxxxx-Eの詳細情報です。発生した例外オブジェクトとそのバックトレースを表します。直前のメッセージ KAPMxxxxx-Eを参照してください。

表 A-4 KDJE40000~KDJE49999 : Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのメッセージ

メッセージID	メッセージテキスト	説明
KDJE41000-E	Failed to connect to web container. errno= <i>aa...aa</i> , <i>bb...bb</i> , <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : システム固有のエラー番号 <i>bb...bb</i> : Web サーバとの通信に使用する Web コンテナの IP アドレス <i>cc...cc</i> : Web サーバとの通信に使用する Web コンテナのポート番号 出力先 : syslog/Eventlog	Web コンテナとの接続に失敗しました。次に示すことを確認してください。 1. ワーカーのポート番号が正しいか。 2. ワーカーのホスト名, または IP アドレスが正しいか。 3. Web コンテナの実行待ちキューの最大値を超えていないか。 4. Web コンテナが起動しているか。 また, システム固有のエラー番号 (UNIX では <code>errno.h</code> の定義値, Windows では <code>WSAGetLastError()</code> の返値) によって原因を取り除いてください。
KDJE41001-E	Redirection to worker <i>aa...aa</i> failed. <i>aa...aa</i> : ワーカー名 出力先 : syslog/Eventlog	ワーカーとの通信で障害が発生しました。 <i>aa...aa</i> のワーカーとの通信で障害が発生しました。直前に出力されているメッセージ (KDJE41000-E など) によって対処してください。
KDJE41002-E	Could not redirect the request to worker. Because redirector could not access the definition file : <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名 出力先 : syslog/Eventlog	定義ファイルにアクセスできないため, リダイレクターはリクエストをワーカーに転送できませんでした。 <i>aa...aa</i> の定義ファイルにアクセスできません。該当ファイルの有無, およびアクセス権を確認後, Web サーバを再起動してください。
KDJE41003-W	Invalid parameter value is specified in <i>aa...aa</i> file : (<i>bb...bb</i> = <i>cc...cc</i>). Default parameter value is used : <i>dd...dd</i> <i>aa...aa</i> : ファイル名 <i>bb...bb</i> : パラメーター名 <i>cc...cc</i> : 値 <i>dd...dd</i> : デフォルト値	パラメーターに指定された値が不正です。デフォルト値を使用します。 <i>aa...aa</i> のファイルの <i>bb...bb</i> のパラメーターをデフォルト値から変更する場合は, <i>bb...bb</i> のパラメーターに適切な値を指定し, Web サーバを再起動してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	出力先 : syslog/Eventlog	
KDJE41004-E	Could not redirect the request to a worker because request header was too long. 出力先 : syslog/Eventlog	HTTP リクエストのヘッダー情報のサイズが大きすぎるため、リダイレクターはリクエストをワーカーに転送できませんでした。 HTTP リクエストのヘッダー情報のサイズが不正に大きくなる要因を取り除き、再度アクセスしてください。要因としては、HTTP の POST メソッドを使用する必要がある個所で GET メソッドを使用している場合が考えられます。
KDJE41005-E	Could not redirect the request to a worker because worker name which is specified in the mapping definition file was not defined to worker.list parameter in the workers definition file. (worker name= <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : ワーカー名 出力先 : syslog/Eventlog	マッピング定義ファイルに指定されたワーカーがワーカー定義ファイルの worker.list パラメーターに定義されていないため、リダイレクターはリクエストをワーカーに転送できませんでした。 マッピング定義ファイル (デフォルト名 : uriworkermap.properties) に指定したワーカー名 (<i>aa...aa</i>) の定義を、ワーカー定義ファイル (デフォルト名 : workers.properties) の worker.list パラメーターに定義し、Web サーバを再起動してください。
KDJE41006-E	Could not redirect the request to a worker because a required parameter was not specified in the workers definition file. (parameter= <i>aa...aa</i>) <i>aa...aa</i> : パラメーター名 出力先 : syslog/Eventlog	ワーカー定義ファイルに必須のパラメーターが指定されていないため、リダイレクターはリクエストをワーカーに転送できませんでした。 ワーカー定義ファイル (デフォルト名 : workers.properties) に <i>aa...aa</i> パラメーターを指定し、Web サーバを再起動してください。
KDJE41007-E	Could not redirect the request to a worker because invalid value was specified in the workers definition file. (parameter= <i>aa...aa</i> ,value= <i>bb...bb</i>) <i>aa...aa</i> : パラメーター名 <i>bb...bb</i> : 値 出力先 : syslog/Eventlog	ワーカー定義ファイルに指定されたパラメーターの値が不正なため、リダイレクターはリクエストをワーカーに転送できませんでした。 ワーカー定義ファイル (デフォルト名 : workers.properties) のパラメーター (<i>aa...aa</i>) に適切な値を指定し、Web サーバを再起動してください。
KDJE41008-W	Invalid parameter value is specified in the workers definition file (parameter= <i>aa...aa</i> ,value= <i>bb...bb</i>). Default parameter value is used : <i>cc...cc</i> <i>aa...aa</i> : パラメーター名 <i>bb...bb</i> : 値 <i>cc...cc</i> : デフォルト値 出力先 : syslog/Eventlog	ワーカー定義ファイルに指定されたパラメーターの値が不正です。デフォルト値を使用します。 ワーカー定義ファイル (デフォルト名 : workers.properties) のパラメーター (<i>aa...aa</i>) をデフォルト値から変更する場合は、 <i>aa...aa</i> パラメーターに適切な値を指定し、Web サーバを再起動してください。
KDJE41009-E	Could not create worker because it is out of memory. 出力先 : syslog/Eventlog	メモリー不足のため、ワーカーを作成できませんでした。 メモリーが不足しています。システムが利用できるメモリー使用量を確保し、Web サーバを再起動してください。要因としてワーカー定義ファイルのパラメーター (worker.<ワーカー名>.cachesize) に指定した値が大きすぎる可能性があります。worker.<ワーカー名>.cachesize の値は、次に示す式に従ってメモリーを消費します。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
		メモリー消費量= (worker.<ワーカー名>.cachesize の値) ×10 キロバイト
KDJE41010-E	Failed to connect to web client. errno= <i>aa...aa</i> <i>aa...aa</i> : システム固有のエラー番号 出力先 : syslog/Eventlog	リクエストを要求したクライアントとの接続に失敗しました。 リクエストを要求したクライアントが通信途中に停止した可能性があります。また、システム固有のエラー番号 (UNIX では <code>errno.h</code> の定義値, Windows では <code>GetLastError()</code> の返値) によって原因を取り除いてください。
KDJE41012-E	The uri pattern that does not start with '/' was specified in the <i>aa...aa</i> file. This parameter is ignored(<i>bb...bb</i> to <i>cc...cc</i>). <i>aa...aa</i> : ファイル名 <i>bb...bb</i> : uri パターン <i>cc...cc</i> : ワーカー名 出力先 : syslog/Eventlog	定義ファイルに指定する、uri パターンの先頭が「/」ではありません。パラメーター定義の内容を無視します。 指定した uri パターンとワーカー名を有効にする場合は、 <i>aa...aa</i> ファイルに指定しているワーカー名 <i>cc...cc</i> の uri パターン <i>bb...bb</i> の先頭に「/」を付けて、Web サーバを再起動してください。
KDJE41016-E	Could not redirect the request because it is out of memory. 出力先 : syslog/Eventlog	メモリー不足のため、リダイレクターはリクエストを転送できませんでした。 メモリーが不足しています。システムが利用できるメモリー使用量を確保し、Web サーバを再起動してください。

A.2 HiRDB のメッセージの詳細

HiRDB に関するエラーメッセージを説明します。

表 A-5 HiRDB のエラーメッセージの説明と表の対応

表の内容	表番号	表タイトル	メッセージの説明と対処
出力される頻度の高いメッセージについて、プレフィックスごとに表を分けて説明しています。	表 A-6	HiRDB のメッセージ (KFPH)	各メッセージ ID の「説明と対処」に記載されている内容に従ってください。
	表 A-7	HiRDB のメッセージ (KFPO)	
	表 A-8	HiRDB のメッセージ (KFPR)	
	表 A-9	HiRDB のメッセージ (KFPS)	
出力される頻度の低いメッセージについて、メッセージの説明と対処ごとに表を分けて、説明しています。	表 A-10	HiRDB のメッセージ (対処不要)	このメッセージへの対処は不要です。
	表 A-11	HiRDB のメッセージ (保守情報を取得し、問い合わせ窓口で連絡)	保守情報を取得し、問い合わせ窓口で連絡してください。
	表 A-12	HiRDB のメッセージ (再実行)	エラーの原因となった操作を再実行してください。再実行後に同じエラーが出力される場合は、保守情報を取得し、問い合わせ窓口で連絡してください。
	表 A-13	HiRDB のメッセージ (データベース回復)	<code>hcmdsbackups</code> コマンドで取得したバックアップを使用して、 <code>hcmdsdb</code> コマンドでデータベースを回復してください。
	表 A-14	HiRDB のメッセージ (再起動後に再実行)	Hitachi Command Suite 製品のサービスプログラムを停止し、システムを

表の内容	表番号	表タイトル	メッセージの説明と対処
			再起動したあと、操作を再実行してください。再実行後に同じメッセージが出力される場合は、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。

エラーメッセージはメッセージ ID とメッセージテキスト（エラーメッセージ本文）で構成されず、形式を以下に示します。

- 形式

KFPAmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-11 HiRDB のメッセージ（保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡）」を参照してください）

KFPCommmmm-z メッセージテキスト（「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」、「表 A-11 HiRDB のメッセージ（保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡）」を参照してください）

KFPDmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」～「表 A-12 HiRDB のメッセージ（再実行）」を参照してください）

KFPHmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-6 HiRDB のメッセージ（KFPH）」、「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」～「表 A-13 HiRDB のメッセージ（データベース回復）」を参照してください）

KFPImmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-12 HiRDB のメッセージ（再実行）」、「表 A-13 HiRDB のメッセージ（データベース回復）」を参照してください）

KFPKmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-11 HiRDB のメッセージ（保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡）」を参照してください）

KFPLmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」～「表 A-14 HiRDB のメッセージ（再起動後に再実行）」を参照してください）

KFPOmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-7 HiRDB のメッセージ（KFPO）」、「表 A-11 HiRDB のメッセージ（保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡）」を参照してください）

KFPRmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-8 HiRDB のメッセージ（KFPR）」、「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」～「表 A-13 HiRDB のメッセージ（データベース回復）」を参照してください）

KFPSmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-9 HiRDB のメッセージ（KFPS）」～「表 A-14 HiRDB のメッセージ（再起動後に再実行）」を参照してください）

KFPUmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」～「表 A-12 HiRDB のメッセージ（再実行）」を参照してください）

KFPXmmmmmm-z メッセージテキスト（「表 A-10 HiRDB のメッセージ（対処不要）」～「表 A-13 HiRDB のメッセージ（データベース回復）」を参照してください）

mmmmmm はメッセージ番号、z はメッセージレベルです。次のレベルがあります。

- I：情報
- Q：質問
- W：警告
- E：エラー

- 出力先

エラーメッセージは syslog またはイベントログに出力されます。

表 A-6 HiRDB のメッセージ (KFPH)

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KFPH00135-E	<p><i>aa....aa</i> command failed, server = SDS01</p> <p><i>aa....aa</i> : コマンド名</p> <p>出力先 : 固有ログトレース, および syslog またはイベントログ</p>	<p>サーバ SDS01 で, 運用コマンド <i>aa....aa</i> の処理ができませんでした。システムは, サーバ SDS01 の処理を無効にして処理を続行します。このメッセージが出力される直前に実行した操作を再実行してください。再実行後もこのメッセージが出力される場合は, 保守情報を取得し, 問い合わせ窓口に連絡してください。</p>
KFPH20004-E	<p>Server SDS01 termination failed, function=<i>aa....aa</i>, return code=<i>bbbb</i></p> <p><i>aa....aa</i> : エラーの発生した関数</p> <p><i>bbbb</i> : リターンコード</p> <p>出力先 : syslog またはイベントログ</p>	<p>サーバ SDS01 の停止処理時, <i>aa....aa</i> でコード <i>bbbb</i> のエラーが発生しました。システムは, サーバ SDS01 の停止処理を終了します。サーバの停止処理より前に実行されていた処理が, 完了していません。実行中の処理が完了してから, サーバの停止処理を再実行してください。再実行後もこのメッセージが出力される場合は, 保守情報を取得し, 問い合わせ窓口に連絡してください。</p>
KFPH23006-E	<p>Failed to allocate semaphore, errno=<i>aa....aa</i></p> <p><i>aa....aa</i> : エラーの要因コード</p> <p>4 : 1 セマフォ識別子当たりのセマフォ数がシステムの上限值を超えました。</p> <p>8 : システム全体で使用しているセマフォ数またはセマフォ識別子数がシステムの上限值を超えました。</p> <p>出力先 : syslog またはイベントログ</p>	<p>セマフォ資源の割り当てに失敗しました。システムは, 異常終了します。システムを再起動してください。再実行後もこのメッセージが出力される場合は, 保守情報を取得し, 問い合わせ窓口に連絡してください。</p>

表 A-7 HiRDB のメッセージ (KFPO)

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KFPO00113-E	<p>"shmget(manager)" failed.</p> <p>size=<i>aa....aa</i>, errno=<i>bbb</i></p> <p><i>aa....aa</i> : 取得しようとした共用メモリのサイズ (単位 : バイト)</p> <p><i>bbb</i> : shmget システムコールの errno 値</p> <p>出力先 : syslog またはイベントログ</p>	<p>共用メモリを取得するために発行した shmget システムコールがエラーになりました。システムは, 異常終了します。</p> <p>Hitachi Command Suite 製品のサービスプログラムを停止し, システムを再起動した後, 再実行してください。再実行後もこのメッセージが出力される場合は, システムコールの errno 値[※]に従って, 対処をしてください。</p>
KFPO00114-E	<p>"shmget(<i>aa....aa</i>)" failed. size=<i>bb....bb</i>, errno=<i>ccc</i></p> <p><i>aa....aa</i> : サーバ識別子</p> <p><i>bb....bb</i> : 取得しようとした共用メモリのサイズ (単位 : バイト)</p> <p><i>ccc</i> : shmget システムコールの errno 値</p> <p>出力先 : syslog またはイベントログ</p>	<p>サーバ <i>aa....aa</i> が使用する共用メモリの取得時, shmget システムコールでエラーが発生しました。システムは, 処理を終了します。</p> <p>Hitachi Command Suite 製品のサービスプログラムを停止し, システムを再起動した後, 再実行してください。再実行後もこのメッセージが出力される場合は, システムコールの errno 値[※]に従って, 対処をしてください。</p>

注※

errno 値ごとの原因と対処について次の表に示します。

errno 値	原因		対処	
	Windows	Solaris および Linux	Windows	Solaris および Linux
12	リソースが不足しています。	取得しようとした共用メモリのサイズがマシン上のメモリ量を超えています。	Hitachi Command Suite 製品がセットアップされているシステムの性能が、前提条件を満たしているか確認してください。 システムが前提条件を満たしていない場合は、チューニングしてください。 システムが前提条件を満たしている場合は、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。	
22	HiRDB の稼働中に、HiRDB のインストールディレクトリ下の作業ファイルを削除した可能性があります。	取得しようとした共用メモリのサイズが、OS のカーネルパラメーターの <code>shmmx</code> の指定値を超えています。	<code>hcmdssrv /stop</code> コマンドで、Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスを停止してください。 その後、 <code>hcmdssrv /start</code> コマンドで、Hitachi Command Suite 共通コンポーネントのサービスを再起動してください。	Solaris 版： カーネルパラメーターの <code>shmsys:shminfo_shmmax</code> の指定値を大きくした後、該当するサーバを再起動してください。 Linux 版： カーネルパラメーターの <code>kernel.shmmax</code> の指定値を大きくした後、該当するサーバを再起動してください。
28	インストールドライブの容量が不足しています。	共用メモリ識別子の数が OS の上限値を超えています。	インストールドライブに、共用メモリサイズ以上の空き容量を確保してください。	次の対処をしてください。 ・同一マシン上にある共用メモリセグメント数を減らしてください。 ・カーネルパラメーターの <code>shmmni</code> の指定値を大きくしてください。
上記以外	—	—	保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。	

表 A-8 HiRDB のメッセージ (KFPR)

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KFPR26032-E	Unable to remove temporary file, host= <i>aa...aa</i> , file= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 削除できないファイルがあるホスト名 <i>bb...bb</i> : 削除できないファイル名 出力先 : syslog または イベントログ	一時ファイルを削除できません。システムは処理を続行します。 処理が終了したあと、ファイル名 <i>bb...bb</i> のファイルを削除してください。このメッセージが何度も出力される場合、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。
KFPR26243-E	Unable to remove temporary file, host= <i>aa...aa</i> , file= <i>bb...bb</i> <i>aa...aa</i> : 削除できないファイルがあるホスト名 <i>bb...bb</i> : 削除できないファイル名 出力先 : syslog または イベントログ	一時ファイルを削除できません。システムは、処理を続行します。 処理が終了したあと、ファイル名 <i>bb...bb</i> のファイルを削除してください。このメッセージが何度も出力される場合、保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡してください。

表 A-9 HiRDB のメッセージ (KFPS)

メッセージ ID	メッセージテキスト	説明
KFPS00719-E	Message output error. message ID= <i>aaa</i> <i>aaa</i> : 出力しようとしたメッセージのメッセージ ID	メッセージを出力するときにメモリ不足が発生しました。システムは、処理を続行します。 Hitachi Command Suite 製品のサービスプログラムを停止し、システムを再起動してください。

メッセージID	メッセージテキスト	説明
	出力先：固有ログトレース、および syslog または イベントログ	メッセージID <i>aaa</i> の「説明と対処」に記載されている内容に従ってください。

表 A-10 HiRDB のメッセージ (対処不要)

プレフィックス	メッセージID
KFPC	KFPC00101-I
KFPD	KFPD00029-W
KFPH	KFPH00035-W, KFPH00110-I, KFPH00115-I, KFPH00130-I, KFPH00134-I, KFPH00157-W, KFPH00210-I, KFPH00211-I, KFPH00212-I, KFPH00213-W, KFPH00372-I, KFPH20006-W, KFPH20007-W, KFPH20008-W, KFPH20009-W, KFPH20010-W, KFPH20015-I, KFPH22004-W, KFPH22012-W, KFPH22017-I, KFPH22019-I, KFPH22020-W, KFPH22021-W, KFPH22022-E, KFPH22023-W, KFPH22024-I, KFPH22030-W, KFPH22031-W, KFPH22034-W, KFPH23008-W, KFPH23013-W, KFPH23014-W, KFPH23017-W, KFPH23018-W, KFPH23024-I, KFPH23030-I, KFPH23201-W, KFPH23202-W, KFPH24004-I, KFPH26001-I, KFPH26010-I, KFPH29005-W, KFPH29006-W, KFPH29008-I
KFPL	KFPL00700-I, KFPL00701-I, KFPL00702-I, KFPL00703-I, KFPL00704-I, KFPL00705-I, KFPL00707-I, KFPL00708-I, KFPL00709-I, KFPL00710-I, KFPL00712-I, KFPL00713-I, KFPL00714-I, KFPL00715-I, KFPL00716-I, KFPL00717-I, KFPL00719-I, KFPL00720-I, KFPL00721-I, KFPL00722-I, KFPL00723-I, KFPL00724-I, KFPL00725-I, KFPL00726-I, KFPL00727-I, KFPL00728-I, KFPL00732-I, KFPL00733-I, KFPL00734-I, KFPL00735-I, KFPL00736-I, KFPL00738-I, KFPL00739-I, KFPL00750-I, KFPL00751-I, KFPL00800-I, KFPL00810-I, KFPL00900-I, KFPL22222-I, KFPL22223-I, KFPL25700-I, KFPL50000-I, KFPL50001-I
KFPR	KFPR00754-I, KFPR00756-I, KFPR00757-I, KFPR00758-I, KFPR00764-I, KFPR00765-I, KFPR00766-I, KFPR00767-I, KFPR00768-I, KFPR00786-I, KFPR16110-I, KFPR26022-I, KFPR26023-I, KFPR26028-I, KFPR26029-I, KFPR26052-I, KFPR26053-I, KFPR26057-I, KFPR26058-I, KFPR26060-I, KFPR26061-W, KFPR26062-W, KFPR26063-I, KFPR26109-I, KFPR26222-I, KFPR26233-I, KFPR26241-W, KFPR26257-I, KFPR26258-I, KFPR26262-W, KFPR26264-I, KFPR26265-I, KFPR26270-W, KFPR26272-W, KFPR26275-I, KFPR26276-I
KFPS	KFPS00056-I, KFPS00354-W, KFPS00441-I, KFPS00444-I, KFPS00446-W, KFPS00447-I, KFPS00450-W, KFPS00451-I, KFPS00610-I, KFPS00611-I, KFPS00847-W, KFPS00860-W, KFPS00958-I, KFPS00971-I, KFPS00972-I, KFPS00973-I, KFPS00980-W, KFPS00983-I, KFPS00985-I, KFPS00986-W, KFPS00988-I, KFPS00990-I, KFPS00991-I, KFPS00993-I, KFPS01001-I, KFPS01008-I, KFPS01011-I, KFPS01012-I, KFPS01041-I, KFPS01043-I, KFPS01044-I, KFPS01051-I, KFPS01060-I, KFPS01061-I, KFPS01062-I, KFPS01063-I, KFPS01104-W, KFPS01108-W, KFPS01109-W, KFPS01114-W, KFPS01116-W, KFPS01128-W, KFPS01130-W, KFPS01151-I, KFPS01152-W, KFPS01153-I, KFPS01154-I, KFPS01155-W, KFPS01156-I, KFPS01157-W, KFPS01161-I, KFPS01162-W, KFPS01163-W, KFPS01175-W, KFPS01182-I, KFPS01206-W, KFPS01211-I, KFPS01212-I, KFPS01213-W, KFPS01215-I, KFPS01216-I, KFPS01217-I, KFPS01218-I, KFPS01221-I, KFPS01222-I, KFPS01224-I, KFPS01225-I, KFPS01227-W, KFPS01228-W, KFPS01229-I, KFPS01234-I, KFPS01250-I, KFPS01252-I, KFPS01253-I, KFPS01255-W, KFPS01258-W, KFPS01262-I, KFPS01263-I, KFPS01265-I, KFPS01266-I, KFPS01269-I, KFPS01271-I, KFPS01278-W, KFPS01279-W, KFPS01800-I, KFPS01803-I, KFPS01813-I, KFPS01814-I, KFPS01819-I, KFPS01826-I, KFPS01830-I, KFPS01831-I, KFPS01832-I, KFPS01833-I, KFPS01836-W, KFPS01837-I, KFPS01838-W, KFPS01840-I, KFPS01842-I, KFPS01843-I, KFPS01849-W, KFPS01872-I, KFPS01877-I, KFPS01878-I, KFPS01888-W, KFPS01890-I, KFPS01894-I, KFPS01900-I, KFPS02101-I,

プレフィックス	メッセージ ID
	KFPS02104-W, KFPS02105-W, KFPS02112-W, KFPS02118-I, KFPS02119-I, KFPS02122-W, KFPS02123-W, KFPS02124-W, KFPS02125-W, KFPS02127-W, KFPS02176-I, KFPS02177-I, KFPS02179-I, KFPS02181-I, KFPS02183-I, KFPS02185-I, KFPS02186-W, KFPS02187-I, KFPS02188-I, KFPS02189-W, KFPS02194-I, KFPS02195-W, KFPS02196-W, KFPS02240-W, KFPS04320-W, KFPS04321-W, KFPS04322-W, KFPS04323-W, KFPS04370-W, KFPS04371-W, KFPS04372-I, KFPS04373-I, KFPS04605-W, KFPS04620-I, KFPS04624-I, KFPS04629-I, KFPS04643-I, KFPS04644-I, KFPS04650-I, KFPS04651-W, KFPS04654-W, KFPS04660-I, KFPS04661-I, KFPS04663-W, KFPS04664-I, KFPS05024-I, KFPS05025-I, KFPS05048-Q, KFPS05072-W, KFPS05078-I, KFPS05110-I, KFPS05753-W
KFPU	KFPU00210-W, KFPU00211-W, KFPU00212-W
KFPX	KFPX14045-W, KFPX14046-W, KFPX14047-W, KFPX14078-W, KFPX14245-W, KFPX14246-W, KFPX14247-W, KFPX14250-I, KFPX18507-W, KFPX24012-I, KFPX24013-I, KFPX24212-I, KFPX24213-I, KFPX24225-I, KFPX24226-I, KFPX24237-I, KFPX24239-I, KFPX24261-I, KFPX24402-E, KFPX24404-I, KFPX28400-I, KFPX28401-I, KFPX28402-I

表 A-11 HiRDB のメッセージ（保守情報を取得し、問い合わせ窓口に連絡）

プレフィックス	メッセージ ID
KFPA	KFPA20005-E, KFPA20006-E
KFPC	KFPC00102-E, KFPC00103-I, KFPC00104-E
KFPD	KFPD00011-E, KFPD00013-E, KFPD00014-E, KFPD00024-W, KFPD00030-W
KFPH	KFPH00131-E, KFPH00133-E, KFPH00141-E, KFPH00142-E, KFPH00153-E, KFPH00154-E, KFPH00155-W, KFPH00156-E, KFPH20001-E, KFPH20011-E, KFPH20012-E, KFPH20013-E, KFPH20016-E, KFPH22005-E, KFPH22006-E, KFPH22007-E, KFPH22008-E, KFPH22009-E, KFPH22010-E, KFPH22011-E, KFPH22014-E, KFPH22015-E, KFPH22016-E, KFPH23001-E, KFPH23002-E, KFPH23009-E, KFPH23010-E, KFPH23011-W, KFPH23012-E, KFPH23015-E, KFPH23016-E, KFPH23021-E, KFPH23029-E, KFPH23031-E, KFPH23032-E, KFPH23033-E, KFPH23034-E, KFPH25101-E, KFPH26000-E, KFPH27000-E, KFPH27004-E, KFPH27009-E, KFPH27010-E, KFPH27011-E, KFPH27030-E, KFPH27032-E, KFPH28001-E
KFPK	KFPK00204-E
KFPL	KFPL10000-E, KFPL10001-E, KFPL10002-E, KFPL10003-E, KFPL10004-E, KFPL10005-E, KFPL10006-E, KFPL11111-E, KFPL15010-E, KFPL15030-E, KFPL15036-E, KFPL15046-E, KFPL15047-E, KFPL15052-E, KFPL15059-E, KFPL15060-E, KFPL15061-E, KFPL15062-E, KFPL15063-E, KFPL15064-E, KFPL15065-E, KFPL15066-E, KFPL15067-E, KFPL15068-E, KFPL15069-E, KFPL15070-E, KFPL15199-E, KFPL15224-E, KFPL15225-E, KFPL15226-E, KFPL15229-E, KFPL15231-E, KFPL15234-E, KFPL15246-E, KFPL15281-E, KFPL15282-E, KFPL15283-E, KFPL15288-E, KFPL15300-E, KFPL15301-E, KFPL15302-E, KFPL15305-E, KFPL15308-E, KFPL15310-E, KFPL15311-E, KFPL15312-E, KFPL15313-E, KFPL15314-E, KFPL15315-E, KFPL15316-E, KFPL15317-E, KFPL15318-E, KFPL15319-E, KFPL15321-E, KFPL15322-E, KFPL15323-E, KFPL15326-E, KFPL15331-E, KFPL15333-E, KFPL15334-E, KFPL15335-E, KFPL15336-E, KFPL15337-E, KFPL15338-E, KFPL15339-E, KFPL15340-E, KFPL15341-E, KFPL15342-E, KFPL15343-E, KFPL15344-W, KFPL15346-W, KFPL15347-E, KFPL15348-E, KFPL15349-E, KFPL16300-E, KFPL16310-E, KFPL16320-E, KFPL16321-E, KFPL16322-E, KFPL16323-E, KFPL16324-E, KFPL16325-W, KFPL16327-E, KFPL17000-E, KFPL17001-E, KFPL17010-E, KFPL20005-E, KFPL20090-E, KFPL20091-E, KFPL20100-E,

プレフィックス	メッセージID
	KFPL22001-E, KFPL23100-E, KFPL23500-E, KFPL24100-E, KFPL24152-E, KFPL24500-E, KFPL24509-E, KFPL24510-E, KFPL25040-E, KFPL25200-E, KFPL25210-E, KFPL25212-E, KFPL25213-E, KFPL25222-W, KFPL25338-E, KFPL25339-E, KFPL25340-E, KFPL25342-E, KFPL25343-E, KFPL25344-E, KFPL25347-E, KFPL25352-E, KFPL25353-E, KFPL25354-E, KFPL25355-E, KFPL25356-E, KFPL25357-E, KFPL25358-E, KFPL25359-E, KFPL25710-E, KFPL25999-E, KFPL26339-E, KFPL26340-E, KFPL26342-E, KFPL27100-E, KFPL27500-E, KFPL28000-E, KFPL28002-E, KFPL28101-E, KFPL28102-E, KFPL28103-E, KFPL28104-E, KFPL51203-E
KFPO	KFPO00100-E, KFPO00109-E, KFPO00111-E, KFPO00112-E, KFPO00115-E
KFPR	KFPR16003-E, KFPR16014-E, KFPR16101-E, KFPR16102-E, KFPR16108-E, KFPR16126-E, KFPR16127-E, KFPR16128-E, KFPR16203-E, KFPR16214-E, KFPR16301-E, KFPR16302-E, KFPR16303-E, KFPR16308-E, KFPR16318-E, KFPR16328-E, KFPR16330-E, KFPR16333-E, KFPR16334-E, KFPR16338-E, KFPR16339-E, KFPR26003-E, KFPR26005-E, KFPR26006-E, KFPR26007-E, KFPR26008-E, KFPR26009-E, KFPR26010-E, KFPR26011-E, KFPR26012-E, KFPR26015-E, KFPR26016-E, KFPR26018-E, KFPR26020-E, KFPR26021-E, KFPR26024-E, KFPR26025-E, KFPR26026-E, KFPR26027-E, KFPR26030-E, KFPR26031-E, KFPR26033-E, KFPR26051-E, KFPR26054-E, KFPR26055-E, KFPR26056-E, KFPR26059-E, KFPR26110-E, KFPR26111-E, KFPR26203-E, KFPR26205-E, KFPR26206-E, KFPR26207-E, KFPR26208-E, KFPR26209-E, KFPR26210-E, KFPR26212-E, KFPR26215-E, KFPR26216-E, KFPR26218-E, KFPR26220-E, KFPR26221-E, KFPR26224-E, KFPR26225-E, KFPR26226-E, KFPR26227-E, KFPR26228-E, KFPR26229-E, KFPR26230-E, KFPR26232-E, KFPR26234-E, KFPR26235-E, KFPR26236-E, KFPR26237-E, KFPR26238-E, KFPR26239-E, KFPR26240-E, KFPR26242-E, KFPR26244-E, KFPR26254-E, KFPR26255-E, KFPR26273-E, KFPR26277-E, KFPR26280-E
KFPS	KFPS00345-W, KFPS00346-E, KFPS00347-E, KFPS00348-E, KFPS00349-E, KFPS00412-E, KFPS00440-W, KFPS00442-E, KFPS00448-E, KFPS00452-E, KFPS00612-E, KFPS00700-E, KFPS00701-E, KFPS00707-E, KFPS00709-E, KFPS00710-E, KFPS00712-E, KFPS00713-E, KFPS00714-E, KFPS00715-E, KFPS00717-E, KFPS00720-E, KFPS00722-E, KFPS00729-E, KFPS00803-E, KFPS00835-E, KFPS00840-E, KFPS00841-E, KFPS00850-E, KFPS00856-E, KFPS00857-E, KFPS00957-E, KFPS00961-E, KFPS00962-E, KFPS00992-E, KFPS01005-E, KFPS01006-E, KFPS01009-E, KFPS01010-E, KFPS01040-E, KFPS01042-E, KFPS01064-E, KFPS01070-E, KFPS01090-E, KFPS01121-E, KFPS01129-E, KFPS01150-E, KFPS01160-E, KFPS01220-E, KFPS01226-E, KFPS01275-E, KFPS01277-E, KFPS01301-E, KFPS01820-E, KFPS01823-E, KFPS01824-E, KFPS01835-E, KFPS01862-E, KFPS01864-E, KFPS01865-E, KFPS01866-E, KFPS01868-E, KFPS01874-E, KFPS01875-E, KFPS01891-E, KFPS01898-E, KFPS02102-E, KFPS02111-E, KFPS02126-E, KFPS02135-E, KFPS02137-E, KFPS02139-E, KFPS02141-E, KFPS02143-E, KFPS02144-E, KFPS02145-E, KFPS02147-E, KFPS02148-E, KFPS02149-E, KFPS02153-E, KFPS02154-E, KFPS02155-E, KFPS02156-E, KFPS02157-E, KFPS02158-E, KFPS02160-E, KFPS02173-E, KFPS02190-E, KFPS02256-E, KFPS03302-E, KFPS04621-E, KFPS04622-E, KFPS04623-E, KFPS04625-E, KFPS04670-E, KFPS05047-E, KFPS05076-E, KFPS05091-E, KFPS05100-E, KFPS05101-E, KFPS05102-E, KFPS05111-E, KFPS05236-E
KFPU	KFPU00215-E, KFPU00216-E, KFPU00217-E, KFPU00218-E, KFPU00219-E, KFPU00220-E, KFPU00222-E, KFPU00223-E, KFPU00240-E, KFPU00241-E, KFPU00242-E, KFPU00243-E, KFPU00244-E, KFPU00245-E, KFPU00246-E, KFPU00247-E, KFPU00248-E, KFPU00249-E, KFPU00250-E, KFPU00251-E
KFPX	KFPX14004-E, KFPX14017-E, KFPX14018-E, KFPX14019-E, KFPX14020-E, KFPX14023-E, KFPX14024-E, KFPX14025-E, KFPX14026-E, KFPX14027-E,

プレフィックス	メッセージID
	KFPX14029-E, KFPX14030-E, KFPX14035-E, KFPX14051-E, KFPX14204-E, KFPX14217-E, KFPX14218-E, KFPX14220-E, KFPX14223-E, KFPX14224-E, KFPX14225-E, KFPX14226-E, KFPX14227-E, KFPX14229-E, KFPX14230-E, KFPX14235-E, KFPX14236-E, KFPX14238-E, KFPX14251-E, KFPX14253-E, KFPX14255-W, KFPX14259-E, KFPX14262-E, KFPX14268-W, KFPX14280-E, KFPX14302-W, KFPX18502-E, KFPX18506-E, KFPX18508-E, KFPX18550-E, KFPX18551-E, KFPX18555-E, KFPX18560-E, KFPX18562-E, KFPX18563-E, KFPX18566-E, KFPX24004-E, KFPX24005-E, KFPX24006-E, KFPX24007-E, KFPX24009-W, KFPX24011-W, KFPX24018-E, KFPX24019-E, KFPX24020-E, KFPX24022-E, KFPX24025-W, KFPX24026-E, KFPX24028-W, KFPX24029-W, KFPX24030-E, KFPX24202-E, KFPX24204-E, KFPX24205-E, KFPX24206-E, KFPX24207-E, KFPX24211-W, KFPX24218-E, KFPX24219-E, KFPX24220-E, KFPX24222-E, KFPX24223-E, KFPX24227-E, KFPX24228-E, KFPX24229-E, KFPX24230-E, KFPX24231-W, KFPX24232-E, KFPX24233-E, KFPX24234-E, KFPX24235-E, KFPX24236-E, KFPX24238-W, KFPX24240-W, KFPX24241-E, KFPX24242-W, KFPX24243-E, KFPX24244-I, KFPX24246-W, KFPX24262-E, KFPX24263-E, KFPX24264-E, KFPX24265-E, KFPX24266-E, KFPX24268-E, KFPX24269-E, KFPX24270-E, KFPX24271-E, KFPX24272-E, KFPX24273-E, KFPX24274-E, KFPX24275-E, KFPX24403-E, KFPX24407-E, KFPX24408-E, KFPX24409-E, KFPX24410-E, KFPX28405-E, KFPX28407-E, KFPX28502-E, KFPX28503-E, KFPX28504-W

表 A-12 HiRDB のメッセージ (再実行)

プレフィックス	メッセージID
KFPD	KFPD00012-E, KFPD00020-E, KFPD00021-E
KFPH	KFPH00132-E, KFPH00145-E, KFPH20003-E, KFPH21001-E, KFPH22002-E, KFPH22013-E, KFPH23003-E, KFPH23004-E, KFPH23005-E, KFPH23025-E, KFPH23026-E, KFPH25002-E, KFPH27005-E, KFPH29009-W
KFPI	KFPI21582-E
KFPL	KFPL15040-E, KFPL15048-E, KFPL15240-E, KFPL20001-E, KFPL20003-E, KFPL20200-E, KFPL22000-E, KFPL25341-E
KFPR	KFPR16005-E, KFPR16205-E, KFPR26001-E, KFPR26002-E, KFPR26017-E, KFPR26201-E, KFPR26202-E, KFPR26217-E
KFPS	KFPS00430-E, KFPS00443-I, KFPS00460-E, KFPS00609-E, KFPS00703-E, KFPS00836-E, KFPS00854-W, KFPS00855-W, KFPS00888-W, KFPS00889-E, KFPS00900-I, KFPS00955-E, KFPS00965-E, KFPS01091-E, KFPS01099-E, KFPS01103-E, KFPS01113-E, KFPS01115-E, KFPS01125-E, KFPS01200-E, KFPS01201-E, KFPS01204-E, KFPS01205-E, KFPS01223-E, KFPS01274-E, KFPS01300-E, KFPS01303-E, KFPS01812-E, KFPS01844-E, KFPS01847-E, KFPS01861-E, KFPS01871-E, KFPS02182-E, KFPS02200-E, KFPS02210-E, KFPS02255-E, KFPS04652-E
KFPU	KFPU00221-E
KFPX	KFPX18410-E, KFPX24001-E, KFPX24015-E, KFPX24024-E, KFPX24201-E, KFPX24208-E, KFPX24215-E, KFPX24405-E

表 A-13 HiRDB のメッセージ (データベース回復)

プレフィックス	メッセージID
KFPH	KFPH00306-E, KFPH00307-E, KFPH00308-E, KFPH00309-E, KFPH20005-E, KFPH22001-E, KFPH22003-E, KFPH22018-W, KFPH22025-E, KFPH22026-E, KFPH23007-E, KFPH23023-I, KFPH23100-E, KFPH23101-E, KFPH25000-E, KFPH25001-E, KFPH27006-E, KFPH27007-E, KFPH27008-E

プレフィックス	メッセージ ID
KFPI	KFPI21561-E, KFPI21562-E
KFPL	KFPL20020-E
KFPR	KFPR26072-E
KFPS	KFPS01180-E, KFPS01181-E, KFPS01183-E, KFPS01184-E, KFPS01185-E, KFPS01202-E, KFPS01203-E, KFPS01251-E, KFPS01256-E, KFPS01257-E, KFPS01260-E, KFPS01261-E, KFPS01264-E, KFPS01267-E, KFPS01268-E, KFPS01270-E, KFPS01272-E, KFPS01273-E, KFPS01302-E, KFPS02174-E, KFPS02220-E
KFPX	KFPX24017-E, KFPX24217-E

表 A-14 HiRDB のメッセージ（再起動後に再実行）

プレフィックス	メッセージ ID
KFPL	KFPL20000-E, KFPL23000-E, KFPL23001-E
KFPS	KFPS00403-E, KFPS00705-E, KFPS00830-E, KFPS01821-E, KFPS01845-E, KFPS01846-E, KFPS01851-E, KFPS01870-E, KFPS02110-E, KFPS02114-E, KFPS02115-E, KFPS02159-E, KFPS02254-E, KFPS04655-E

KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処

KAQB11880-E メッセージは、コマンドの実行中にエラーが発生した場合に出力されます。このメッセージが出力された場合は、メッセージに出力される機能名とエラーコードの組み合わせに従って、対処してください。

□ B.1 KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処

B.1 KAQB11880-E メッセージが出力された場合の対処

KAQB11880-E メッセージが出力された場合は、次の表に従って対処してください。

表 B-1 KAQB11880-E メッセージで機能名に `bur_svolimport` が出力された場合

エラーコード	原因と対処
60	指定したデバイスファイルで構成されているコピー先ファイルシステムを <code>node</code> に接続できませんでした。ペア分割の前に <code>horcfreeze</code> コマンドを実行していないおそれがあります。ペアを再同期後、正しい手順で再実行してください。正しい手順で再実行してもこのエラーが出力される場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
69	指定したデバイスファイルで障害が発生しています。 要因を取り除いてから再実行してください。
71	次のどれかの要因によって、指定したデバイスファイルで構成されているコピー先ファイルシステムを <code>node</code> に接続できませんでした。該当しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 指定したデバイスファイルが Read/Write 可の SSUS 状態ではありません。 Read/Write 可の SSUS 状態にしてから再実行してください。 指定したデバイスファイルに過不足があります (<code>horcvmimport</code> 指定時)。 コピー先ファイルシステムを構成するすべてのデバイスファイル番号を確認し、過不足がないように指定して再実行してください。 指定したオプションとファイルシステムの階層有無が一致していません (<code>horcvmimport</code> 指定時)。 コマンドのオプションとファイルシステムの構成を確認して、再実行してください。 指定したデバイスファイルで障害が発生しています。 要因を取り除いてから再実行してください。
77	指定したデバイスファイルで構成されたコピー先ファイルシステムは、すでに <code>node</code> に接続されています。 指定したデバイスファイルを確認して、再実行してください。
80	メモリーの確保に失敗しました。 しばらくたってから、再実行してください。
1~ 16, 99	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。 なお、ローカルデータの暗号化機能を使用している場合は、OS 起動時に KAQM05256-E, KAQM05258-E~KAQM05264-E のエラーが発生していないか両ノードのシステムメッセージを確認してください。エラーが発生していた場合は、メッセージに従って対処をしてから再度実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

表 B-2 KAQB11880-E メッセージで機能名に `enas_chninfo` または `enas_luinfo` が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
2	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-3 KAQB11880-E メッセージで機能名に `fs_attach_set` が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
23	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-4 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_define_lvm_resource が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
2	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
3	リソースグループまたは Virtual Server への登録時にエラーが発生しました。 クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-5 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_delete_lvm_resource が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
2	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
3	リソースグループまたは Virtual Server からの削除時にエラーが発生しました。 クラスタ、ノードおよびリソースグループの状態を確認してください。または、Virtual Server の状態を確認してください。状態に問題がない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-6 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_mkdir が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
255	マウントポイントディレクトリの作成に失敗しました。 OS disk に障害が発生していないかどうかを確認してください。

表 B-7 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_phy_info が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-8 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_phy_set が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-9 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_set が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

エラーコード	原因と対処
2	次のどちらかの要因によって、指定したデバイスファイルにアクセスできませんでした。該当しない場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。 指定したデバイスファイルはファイルシステムに使用されていません (horcimport 指定時)。 指定したデバイスファイルにファイルシステムがコピーされているか確認してください。 指定したデバイスファイルで障害が発生しています。 要因を取り除いてから再実行してください。
3	コピー先ファイルシステムの総容量が上限を超えています。 デバイスファイルの指定に誤りがないか確認してください。
6	指定したコピー先ファイルシステム名は、ほかのファイルシステムの名称としてすでに使用されています。 ほかのコピー先ファイルシステム名を指定して再実行してください。
22	指定したデバイスファイルにアクセスできませんでした。 指定したデバイスファイルに障害が発生していないかどうかを確認してください。
23	指定したデバイスファイルの状態を確認できませんでした。 指定したデバイスファイルに障害が発生していないかどうかを確認してください。

表 B-10 KAQB11880-E メッセージで機能名に fs_setvm が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
2	指定したコピー先ファイルシステムにアクセスできませんでした。 指定したコピー先ファイルシステムに障害が発生していないかどうかを確認してください。
10	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-11 KAQB11880-E メッセージで機能名に horc_freezelock が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
99	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

表 B-12 KAQB11880-E メッセージで機能名に lvdisplay が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-13 KAQB11880-E メッセージで機能名に lvrename が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。

エラーコード	原因と対処
	全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-14 KAQB11880-E メッセージで機能名に pvdata が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-15 KAQB11880-E メッセージで機能名に pvscan が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-16 KAQB11880-E メッセージで機能名に synclock が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
99	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

表 B-17 KAQB11880-E メッセージで機能名に syncscan が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
2	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
3	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
10	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
11	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
12	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
13	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
15	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
19	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

エラーコード	原因と対処
20	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
27	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
57	処理に使用されるリソースの一部をほかのユーザーが占有しています。 しばらくたってから、再実行してください。
80	メモリーの確保に失敗しました。 しばらくたってから、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
99	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

表 B-18 KAQB11880-E メッセージで機能名に syncunlock が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	内部エラー（オプション指定不正）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
99	そのほかのエラーが発生しました。 全ログデータを採取して保守員に連絡してください。

表 B-19 KAQB11880-E メッセージで機能名に utlmgrfilssyludetach.pl が出力された場合

エラーコード	原因と対処
1	次のどちらかの要因によって、指定したデバイスファイルを node から切り離せませんでした。 クラスタを構成する相手ノードと通信できません。 相手ノードの OS が停止していないか、または管理 LAN に障害が発生していないか確認し、 要因を取り除いてから再実行してください。 指定したデバイスファイルで障害が発生しています。 要因を取り除いてから再実行してください。

表 B-20 KAQB11880-E メッセージで機能名に utlmyselffochk.pl または utlotherfochk.pl が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-21 KAQB11880-E メッセージで機能名に vgchange が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-22 KAQB11880-E メッセージで機能名に vgdisplay が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

表 B-23 KAQB11880-E メッセージで機能名に vgrename が出力された場合

エラーコード	原因と対処
3	内部エラー（構文エラー）が発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。
5	内部エラーが発生しました。 全ログデータを採取して、保守員に連絡してください。

KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処

KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合は、追加メッセージに従って対処する必要があります。

- C.1 KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処

C.1 KAQB14200-E, KAQB14208-W, KAQM37072-E, KAQM37076-E, KAQM37078-W または KAQM37079-W メッセージが出力された場合の対処

それぞれのメッセージが出力された場合の要因と対処を次の表に示します。

表 C-1 KAQB14200-E, KAQM37072-E, KAQM37076-E メッセージが出力された場合の要因および対処

追加メッセージ	説明
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Can not stat:<ディレクトリまたはファイル名>: No such file or directory.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 状態が取得できない:<ディレクトリまたはファイル名>:ディレクトリまたはファイルが存在しません。 要因 環境変数 FILES に指定したディレクトリまたはファイルが存在しません。 対処 実在するディレクトリまたはファイルを指定してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Cowardly refusing to create an empty archive.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 空のアーカイブの作成を拒否しました。 要因 バックアップ対象の基点に指定したディレクトリの直下にディレクトリまたはファイルが存在しないため、バックアップができません。 対処 なし。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <詳細情報>: Input/output error.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <詳細情報>: I/O エラーが発生しました。 要因 操作対象のファイルシステムで障害が発生したおそれがあります。 対処 ファイルシステムの状態を確認してください。障害が発生している場合は、状態に応じて対処してください。状態を確認できない場合や、再度エラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリまたはファイル名>: Wrote only <書き込み量> of <書き込み総量> bytes: Input/output error.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリまたはファイル名>:<書き込み総量>バイトのうち<書き込み量>バイトを書き込み: I/O エラーが発生しました。 要因 リストア先のファイルシステムで障害が発生しました。 対処 リストア先のファイルシステムの障害を回復してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <詳細情報>: No space left on device.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <詳細情報>: デバイスに空きがありません。 要因 リストア先のファイルシステムに、空き容量がありません。 対処 リストア先のファイルシステムを拡張するか、不要なファイルを削除または移動してください。リストア

追加メッセージ	説明
	<p>先のファイルシステムに必要な空き容量については、ヘルプを参照してください。</p> <p>階層ファイルシステムを使用している場合、クライアントからファイルシステムに空き容量があるように見えても、書き込めない場合があります。階層ファイルシステムを使用している場合には、ファイル移動タスクを一時停止してから再度リストアを実行してください。ファイル移動タスクの操作方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Quota information cannot be restored to specified file system.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Quota 情報を指定したファイルシステムにリストアできませんでした。</p> <p>要因 Quota 設定を無効にした状態でマウントされたファイルシステムに、Quota 情報だけをリストアしました。</p> <p>対処 リストア先のファイルシステムが Quota 設定を有効にした状態でマウントされているか確認してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Quota settings are disabled for the specified file system.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 指定したファイルシステムは Quota 設定が無効です。</p> <p>要因 Quota 設定を無効にした状態でマウントされたボリュームから、Quota 情報をバックアップしました。</p> <p>対処 バックアップ対象のボリュームが Quota 設定を有効にした状態でマウントされているか確認してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: An attempt to specify the settings failed because the file system (<ファイルシステム名>) is full.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: ファイルシステム (<ファイルシステム名>) が満杯のため設定に失敗しました。</p> <p>要因 リストア先のファイルシステムの容量が不足しています。</p> <p>対処 リストア先のファイルシステムを拡張するか、不要なファイルを削除または移動してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: The specified file system (<ファイルシステム名>) is not in a normal state.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 指定したファイルシステム(<ファイルシステム名>)は正常な状態ではありません。</p> <p>要因 リストア先のファイルシステムに問題があるおそれがあります。</p> <p>対処 リストア先のファイルシステムに障害が発生していないかどうか確認してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ファイル名>: File shrank by <切り詰め量> bytes; padding with zeros.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ファイル名>: ファイルが<切り詰め量>バイト切り詰められたため、"0" を詰め込みます。</p> <p>要因 オフラインバックアップ中にバックアップ対象のファイルが更新されました。</p> <p>対処</p>

追加メッセージ	説明
	クライアントからのアクセスを停止してください。テープ装置にデータをバックアップする方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリまたはファイル名>: file changed as we read it.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリまたはファイル名>:ファイルの読み込み中にファイルが更新されました。 要因 オフラインバックアップ中にバックアップ対象のディレクトリまたはファイルが更新されました。 対処 クライアントからのアクセスを停止してください。テープ装置にデータをバックアップする方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリまたはファイル名>:Cannot change ownership to uid < UID >, gid < GID >: No such file or directory.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリまたはファイル名>: < UID >, < GID >の所有権を変更できません。:ディレクトリまたはファイルが存在しません。 要因 リストア中にリストア先のディレクトリまたはファイルが削除されました。 対処 クライアントからのアクセスを停止してください。テープ装置にデータをバックアップする方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: The file system was unmounted during backup or restoration processing.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: バックアップまたはリストアの処理中にファイルシステムがアンマウントされました。 要因 バックアップまたはリストアの処理中に、ファイルシステムまたは差分スナップショットがアンマウントされました。 対処 ファイルシステムまたは差分スナップショットをバックアップ・リストアできる状態に回復してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <リンク元ファイル名>: Cannot hard link to '<リンク先ファイル名>': No such file or directory.	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <リンク元ファイル名>:<リンク先ファイル名>にハードリンクが作成できません。:ディレクトリまたはファイルが存在しません。 要因 ハードリンクが正しくリストアできませんでした。 対処 対処はありません。環境変数 FILES に複数のディレクトリまたはファイルを指定してバックアップした場合、バックアップしたデータにハードリンクが含まれていると、リストアができないことがあります。バックアップ対象の指定を見直してください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Data restoration failed. (<リストアに失敗したディレクトリ>)	/usr/local/sbin/ndmptar: Error: データのリストアに失敗しました。(<リストアに失敗したディレクトリ>) 要因 共有内に公開している差分スナップショットにデータをリストアしようとしてしました。リストア元のデータの構成が、共有内に公開している差分スナップショットのディレクトリ構成と重複しています。

追加メッセージ	説明
	<p>対処 共有内に公開している差分スナップショットにデータがリストアされないように、リストア先を変更して再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Cannot allocate memory for blocking factor <ブロック数>.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 必要なメモリー<ブロック数>の確保に失敗しました。 要因 メモリーの確保に失敗しました。 対処 しばらくたってから、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: getcwd failed: No such file or directory.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: getcwd に失敗しました。:ディレクトリが存在しません。 要因 バックアップまたはリストア中に対象のディレクトリが削除されました。 対処 クライアントからのアクセスを停止してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: The default quota is not enabled for the specified volume.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: バックアップ対象の差分スナップショットのボリュームは、Quota の設定を無効にした状態でマウントされています。 要因 Quota の設定を無効にした状態でマウントされた差分スナップショットのボリュームから、Quota 情報をバックアップしようとした。 対処 バックアップ対象のボリュームが Quota 設定を有効にした状態でマウントされているか確認してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: can't get the working directory.: No such file or directory.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 作業ディレクトリの取得に失敗しました。:ディレクトリが存在しません。 要因 バックアップまたはリストア中に対象のディレクトリが削除されました。 対処 クライアントからのアクセスを停止してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: can't find directory <ディレクトリ名>.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリ名>のディレクトリを見つけれられません。 要因 バックアップまたはリストア中に対象のディレクトリが削除されました。 対処 クライアントからのアクセスを停止してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリ名>: Cannot mkdir: No such file or directory.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリ名>: mkdir ができません: ディレクトリが存在しません。 要因 次のどちらかの要因が考えられます。 ・ リストア先のファイルシステムの容量が不足しています。 ・ リストア先またはリストア対象のディレクトリが削除されました。 対処 次のどちらかの対策を実施してください。 ・ リストア先のファイルシステムを拡張するか、不要なファイルを削除または移動してください。</p>

追加メッセージ	説明
	<ul style="list-style-type: none"> クライアントからのアクセスを停止してください。
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリ名>: Cannot chdir: No such file or directory.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ディレクトリ名>: chdir ができません: ディレクトリが存在しません。</p> <p>要因 バックアップまたはリストア中に対象のディレクトリが削除されました。</p> <p>対処 クライアントからのアクセスを停止してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: cannot get current working directory: No such file or directory.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 作業ディレクトリの取得に失敗しました。: ディレクトリが存在しません。</p> <p>要因 バックアップまたはリストア中に対象のディレクトリが削除されました。</p> <p>対処 クライアントからのアクセスを停止してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Recovery from the error is not possible. Processing will now stop.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: エラーを回復できませんでした。処理を終了します。</p> <p>要因 発生したエラーを回復できないため、処理を終了します。</p> <p>対処 このメッセージより前に出力されているメッセージの内容を参照して対処してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ファイル名> : The file is too fragmented.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <ファイル名> : ファイルが過度に断片化した状態になっています。</p> <p>要因 断片化などによって、ファイルの管理領域が大き過ぎる状態になっているおそれがあります。</p> <p>対処 ファイルシステムに十分な空き容量を確保してください。そのあと、CIFS クライアントまたは NFS クライアントからコピーなどを行ってファイルを再作成し、再実行してください。</p>
<p>Processing failed because memory was insufficient.</p>	<p>メモリー不足のため、処理に失敗しました。</p> <p>要因 メモリーが不足しています。</p> <p>対処 しばらくたってから、再実行してください。</p>
<p>Processing failed because system resources were insufficient.</p>	<p>システムのリソース不足のため、処理に失敗しました。</p> <p>要因 システムのリソースが不足しています。</p> <p>対処 しばらくたってから、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <詳細情報>: Cannot allocate memory.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <詳細情報>: 必要なメモリーの確保に失敗しました。</p> <p>要因 メモリーの確保に失敗しました。</p> <p>対処 しばらくたってから、再実行してください。</p>

追加メッセージ	説明
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: The restoration failed because the ACL type of the source file system and target file system are different.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: リストア元のファイルシステムとリストア先のファイルシステムとでは ACL タイプが異なるため、リストアに失敗しました。</p> <p>要因 リストア元のファイルシステムとリストア先のファイルシステムとでは ACL タイプが異なり、ACL 情報を変換できません。</p> <p>システムの動作 処理を中止します。</p> <p>対処 リストア先として、リストア元のファイルシステムと同じ ACL タイプの WORM 対応ファイルシステムを作成して、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: The specified directory is not a valid restore destination.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 指定したディレクトリは、リストア先に指定できません。</p> <p>要因 リストア先に指定したファイルシステムは、WORM 対応ファイルシステムではありません。</p> <p>システムの動作 処理を中止します。</p> <p>対処 WORM 対応ファイルシステムをリストア先に指定して、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: A file at the restore destination is protected.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: リストア先のファイルが保護されています。</p> <p>要因 リストア先の WORM ファイルを上書きしようとした。リストア先の WORM ファイルのパスとリストア元のファイルのパスが同じです。</p> <p>システムの動作 処理を中止します。</p> <p>対処 WORM 対応ファイルシステムからバックアップデータを取得していた場合は、次のとおり対処して、再実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • リストア先に指定する WORM 対応ファイルシステムを再作成します。 • バックアップ対象の基点に指定したディレクトリのパスを、リストア先のディレクトリのパスに指定します。 <p>それ以外の場合は、リストア先に異なるファイルシステムを指定して、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: The path of the directory specified for the restore destination is invalid.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: リストア先に指定したディレクトリのパスに誤りがあります。</p> <p>要因 リストア先に誤ったディレクトリのパスが指定されました。</p> <p>システムの動作 処理を中止します。</p> <p>対処 リストア先のディレクトリのパスを、バックアップ対象の基点に指定したディレクトリのパスに変更して、再実行してください。</p>
<p>gzip: stdout: No space left on device</p>	<p>gzip: stdout: デバイ스에空기가ありません。</p> <p>要因</p>

追加メッセージ	説明
	<p>バックアップ中にファイルシステムの空き容量が足りなくなりました。バックアップを実行するために必要な空き容量が、ファイルシステムにありません。</p> <p>対処 ファイルシステムを拡張するか、不要なファイルを削除または移動してください。</p>
gzip: stdout: Out of memory	<p>gzip: stdout: メモリーが不足しています。</p> <p>要因 メモリーが不足しています。</p> <p>対処 しばらくたってから再実行してください。</p>
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Child returned status 1	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 子プロセスがエラーコード 1 を返しました。</p> <p>要因 エラーが発生した場合に付加情報として出力されます。</p> <p>対処 このメッセージの前後に出力されているメッセージを参照して対処してください。</p>
gzip: stdout: Broken pipe	<p>gzip: stdout: パイプが壊れています。</p> <p>要因 エラーが発生した場合に付加情報として出力されます。</p> <p>対処 このメッセージの前後に出力されているメッセージを参照して対処してください。</p>
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <リンク元ファイル名>: Cannot hard link to '<リンク先ファイル名>': No such file or directory.	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: <リンク元ファイル名>: <リンク先ファイル名>にハードリンクが作成できません。: ディレクトリまたはファイルが存在しません。</p> <p>要因 KAQB14200-E メッセージが出力された場合の要因: ハードリンクが正しくリストアできませんでした。 KAQM37076-E メッセージが出力された場合の要因: リストア中にファイルが更新されました。</p> <p>対処 KAQB14200-E メッセージが出力された場合の対処: 対処はありません。環境変数 FILES に複数のディレクトリまたはファイルを指定してバックアップした場合、バックアップしたデータにハードリンクが含まれていると、リストアできないことがあります。バックアップ対象の指定を見直してください。 KAQM37076-E メッセージが出力された場合の対処: リストアを再度実行してください。</p>
An error in getting attribute of <ディレクトリまたはファイル名> for <属性名>.: No data available	<p>マイグレーション実行時に、<ディレクトリまたはファイル名>の属性情報が取得できませんでした。</p> <p>要因 HCP にマイグレートしていた<ディレクトリまたはファイル名>の属性がリストアされていません。</p> <p>対処</p>

追加メッセージ	説明
	しばらくたってからもう一度マイグレートしてください。
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: A file system with data on it cannot be restored.	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: データが存在するファイルシステムにはリストアできません。</p> <p>要因 データが存在するファイルシステムにリストアしたため、リストアされたファイルとリストア先に存在する容量節約されたデータの対応で矛盾が発生しました。</p> <p>対処 リストア先のファイルシステムを再作成して、再実行してください。</p>
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Single instancing is disabled for the restore-destination file system.	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: リストア先ファイルシステムは容量節約が無効になっています。</p> <p>要因 リストア先に容量節約が無効になっているファイルシステムのパスが指定されました。</p> <p>対処 リストア先に容量節約が有効なファイルシステムのパスを指定して、再実行してください。</p>
/usr/local/sbin/ndmptar: Error: Restoration of a single-instanced file failed. (<ファイル名>)	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Error: 容量節約されたファイルのリストアに失敗した。 <ファイル名></p> <p>要因 リストア元にサブディレクトリまたはファイルを指定したか、リストア先にサブディレクトリを指定したか、またはバックアップ中に容量節約が動作してバックアップデータが不正になっていたおそれがあります。</p> <p>対処 リストア元、リストア先の指定を見直して、再実行してください。再度エラーが発生する場合は、ほかのバックアップデータをリストアしてください。</p>

表 C-2 KAQB14208-W, KAQM37078-W, KAQM37079-W メッセージが出力された場合の要因および対処

追加メッセージ	説明
/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Quota information cannot be restored to specified file system.	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Quota 情報を指定したファイルシステムにリストアできませんでした。</p> <p>要因 Quota 設定を無効にした状態でマウントされたファイルシステムに、Quota 情報およびディレクトリまたはファイルをリストアしました。</p> <p>システムの動作 ディレクトリまたはファイルは正しくリストアしましたが、Quota 情報はリストアできませんでした。</p> <p>対処 なし。</p>
/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: A writable filesystem is required for the incremental backup.	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: インクリメンタルバックアップを実行するためには、ファイルシステムを読み書き可能でマウントしておく必要があります。</p> <p>要因</p>

追加メッセージ	説明
	<p>指定したディレクトリが存在するボリュームが閉塞していたか、読み取り専用でマウントされていたか、またはマウントされていなかったため、バックアップの履歴情報を記録できませんでした。このメッセージは、次のボリュームを対象にバックアップを実行した場合に出力されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 閉塞したファイルシステムの差分スナップショット 読み取り専用でマウントしたファイルシステム 読み取り専用でマウントしたファイルシステムの差分スナップショット アンマウントしたファイルシステムの差分スナップショット <p>システムの動作 フルバックアップを取得しました。 対処 なし。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Restoration of quota information failed because the restoration-destination directory does not exist.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Quota 情報をディレクトリにリストアできませんでした。</p> <p>要因 Quota 情報をリストアする先のディレクトリが存在しません。システムの動作ディレクトリ、ファイルまたは一部の Quota 情報は正しくリストアしましたが、リストアできなかったサブツリー Quota 情報が存在します。 対処 なし。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: The volume to be backed up is mounted with disabled quota settings.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: バックアップ対象のボリュームは、Quota の設定を無効にした状態でマウントされています。</p> <p>要因 Quota の設定を無効にした状態でマウントされたボリュームから、オンラインバックアップで Quota 情報をバックアップしようとしたため。 システムの動作 Quota 情報はバックアップされませんでした。 対処 なし。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: The number of directories for which a quota has been set has reached the maximum.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Quota が設定されたディレクトリが最大数に達しています。</p> <p>要因 Quota が設定されているディレクトリが最大数に達しているため、新たに Quota をリストアすることができません。 システムの動作 リストアできなかったサブツリー Quota 情報が存在します。 対処 なし。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Processing will end with an error due to problems that occurred previously.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: 以前発生した問題のため、エラーで終了します。</p> <p>要因 このメッセージより前に発生したエラーが原因で、処理がエラーで終了しました。 システムの動作 処理をエラーで終了します。</p>

追加メッセージ	説明
	<p>対処 なし。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Classic ACL information was converted to Advanced ACL information.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Classic ACL 情報は Advanced ACL 情報に変換されました。</p> <p>要因 Classic ACL タイプのファイルシステムから取得されたバックアップデータが Advanced ACL タイプのファイルシステムにリストアされました。</p> <p>システムの動作 Classic ACL 情報を Advanced ACL 情報に変換して、リストアします。</p> <p>対処 リストアされたディレクトリとファイルの ACL の設定を見直してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Advanced ACL information was not restored.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: Advanced ACL 情報はリストアされませんでした。</p> <p>要因 Advanced ACL タイプのファイルシステムから取得されたバックアップデータが Classic ACL タイプのファイルシステムにリストアされました。</p> <p>システムの動作 Advanced ACL 情報はリストアされず、データだけをリストアします。</p> <p>対処 リストアされたディレクトリとファイルの ACL の設定を見直してください。Advanced ACL 情報をリストアしたい場合、リストア先に Advanced ACL タイプのファイルシステムを指定して、リストアを再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: The specified file (<リストアしようとしたファイル名>) could not be restored.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: 指定されたファイル (<リストアしようとしたファイル名>) はリストアできませんでした。</p> <p>要因 サブツリー Quota を格納したディレクトリを指定し、DAR を使用してリストアしたため、Quota 情報が正しくリストアできませんでした。</p> <p>システムの動作 Quota 情報はリストアされませんでした。</p> <p>対処 サブツリー Quota をリストアする場合は、ディレクトリではなく、Quota 情報を格納したファイルを指定してリストアしてください。解決しない場合は、保守員に連絡してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: <ファイル数> files were edited or deleted during the backup process.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: バックアップ処理中に変更または削除されたファイル数は、<ファイル数>個です。</p> <p>要因 不完全な状態でバックアップされたファイルが存在します。</p> <p>対処 インクリメンタルバックアップを実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: An attempt to specify the subtree quota failed.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: サブツリー Quota の設定に失敗しました。</p> <p>要因</p>

追加メッセージ	説明
	<p>次のどちらかの要因によって、サブツリー Quota の設定に失敗しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • リストア先のディレクトリの上位または下位にすでにサブツリー Quota が設定されており、直系のディレクトリツリー内で設定できるサブツリー Quota 数が 3 を超える • リストア先のディレクトリの上位に、ユーザーまたはグループに対するサブツリー Quota、もしくはディレクトリに対するデフォルト Quota が設定されている <p>対処 リストア先のファイルシステムのサブツリー Quota の設定を見直したあと、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: An attempt to specify the subtree quota for the user or the group, or the default quota of the directory failed because the subtree quota below the directory of the restore destination is specified.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: リストア先のディレクトリの下位にサブツリー Quota が設定されているため、ユーザーまたはグループに対するサブツリー Quota、もしくはディレクトリに対するデフォルト Quota の設定に失敗しました。</p> <p>要因 リストア先のディレクトリの下位にサブツリー Quota が設定されているため、ユーザーまたはグループに対するサブツリー Quota、もしくはディレクトリに対するデフォルト Quota の設定に失敗しました。</p> <p>対処 リストア先のディレクトリの下位に、すでにサブツリー Quota が設定されています。リストア先のファイルシステムのサブツリー Quota の設定を見直したあと、再実行してください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: An attempt to specify the subtree quota failed because another user is currently setting the subtree quota.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: ほかのユーザーがサブツリー Quota を設定中のため、サブツリー Quota の設定に失敗しました。</p> <p>要因 ほかのユーザーがサブツリー Quota を設定中のため、サブツリー Quota の設定に失敗しました。</p> <p>対処 ほかのユーザーによるサブツリー Quota の設定が完了してから、Quota 情報を格納したファイルをリストアしてください。</p>
<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: An attempt to specify the subtree quota failed because the restore destination was set to a different destination than the directory for the backup.</p>	<p>/usr/local/sbin/ndmptar: Warning: バックアップ対象の基点に指定したディレクトリとは異なるディレクトリをリストア先に指定したため、サブツリー Quota の設定に失敗しました。</p> <p>要因 バックアップ対象の基点に指定したディレクトリとは異なるディレクトリをリストア先に指定したため、サブツリー Quota の設定に失敗しました。</p> <p>対処 バックアップ対象の基点に指定したディレクトリとは異なるディレクトリをリストア先に指定した際に、このメッセージが出力されます。リストア先のディレクトリを、バックアップ対象の基点に指定したディレクトリに変更し、再実行してください。</p>

KAQM16058-E メッセージが出力された場合の対処

KAQM16058-E メッセージは、CIFS サービスの構成定義の変更に失敗したためにシステムファイル (smb.conf) を回復しようとして失敗した場合に出力されます。構成定義を変更前に戻して対処してください。

- [D.1 CIFS サービスの構成定義を変更前に戻すには](#)

D.1 CIFS サービスの構成定義を変更前に戻すには

CIFS サービスの認証モードの設定内容によって、CIFS サービスの構成定義を変更前に戻す手順が異なります。

D.1.1 Active Directory 認証を設定している場合

次の内容を確認して問題を取り除いてから、CIFS サービスの構成定義を変更前に戻してください。

- CIFS サービスの構成定義を変更する前のドメインコントローラーが正しく起動されているかどうか、または、ネットワークに問題がないかどうかを確認してください。
- File Services Manager の [DNS, NIS, LDAP Setup] ページで次のことを確認してください。
[Default domain name] に Active Directory ドメインで使用されるドメイン名が設定されているかどうか
[Primary DNS server] に Active Directory ドメインで使用される DNS サーバが設定されているかどうか
- CIFS サービスの認証モードを設定したあとに、ドメインコントローラーのドメイン管理者パスワードが変更されていないかどうかを確認してください。変更されていた場合は、[Active Directory Authentication] ページで変更後のパスワードに設定し直してください。
- CIFS サービスの構成定義を変更前に戻したあと、そのままでは、CIFS サービスを再起動しても、正しく利用できない場合があります。その場合は、[CIFS Service Maintenance] ページの [Rejoin Active Directory Domain] ボタンをクリックして、Active Directory ドメインに再参加してください。

これらの問題を解決しても CIFS サービスの構成定義を基に戻せない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイルを取得する方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。

D.1.2 NT ドメイン認証、NT サーバ認証、またはローカル認証を設定している場合

File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイルを取得する方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。

KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処

KAQM16068-E メッセージは、ユーザーマッピングで使用する LDAP サーバの接続に失敗した場合に出力されます。このメッセージが出力された場合は、メッセージに出力されるエラー詳細に従って対処してください。

□ E.1 KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処

E.1 KAQM16068-E メッセージが出力された場合の対処

E.1.1 エラー詳細に「An attempt to set initial settings for the LDAP server failed.」が出力された場合

次の内容を確認して問題を取り除いてから、再度実行してください。

- 作成した LDAP サーバのスキーマファイルが正しく読み込まれているかを確認してください。
- LDAP ユーザーマッピングアカウントを格納するエントリーに書き込み権限があるかどうか、または [CIFS Service Management] ページで、LDAP サーバの管理者の識別名に設定されたユーザーに管理者権限があるかどうかを確認してください。
- 使用する LDAP サーバに、LDAP ユーザーマッピングアカウントを格納するエントリーが複数存在しないかどうかを確認してください。過去に LDAP ユーザーマッピングアカウントを格納していたエントリーがある場合は削除してください。

これらの問題に該当しない場合は、File Services Manager の全ログファイルを取得して、保守員に連絡してください。File Services Manager のログファイルを取得する方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。

E.1.2 エラー詳細が「An attempt to set initial settings for the LDAP server failed.」ではない場合

出力されたエラー詳細に従って問題を取り除いたあと、再度実行してください。

CIFS サービスの構成定義を変更前に戻す場合は、「D.1 CIFS サービスの構成定義を変更前に戻すには」を参照して対処してください。

メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処

メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処について説明します。

- [F.1](#) メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処

F.1 メッセージ中に Tier1 以外の Tier のファイルシステム名が出力された場合の対処

次の手順に従ってファイルシステムを特定してください。

1. ファイルシステム名に「-」が含まれる場合、「-」より前の文字列を記録します。
2. [ファイルシステム] サブウィンドウで、手順 1 で記録した名称で始まるファイルシステムを確認します。
3. [階層化有効] が「はい」の場合は、マウント状態を確認してください。[階層化有効] が「いいえ」の場合は、手順 2 に戻ります。